Yokohama のリリースノート

最終更新日: **2025年5月6日**

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ここで示したいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。
ServiceNow 製品またはサービスへの実際の関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは
米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の
商標または登録商標です。その他の会社名および
製品名は、それぞれの所有者の
商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

servicenow

目次

Yokohama リリースノート 4
- リリースノートの使用 6
- 独自のリリースノートの作成 8
- Yokohama 一般提供リリースの特徴 10
- Yokohama リリースの詳細 26
  - Xanadu からのアップグレードのリリースノート 27
  - Washington DC からのアップグレードのリリースノート 677
  - Vancouver からのアップグレードのリリースノート 712
  - Yokohama へのアップグレードのカスタマイズされた PRB リリースノート 749
  - 利用可能なパッチとホットフィックス 842
  - ブラウザサポート 1053
  - アクセシビリティと適合性 1054
- アップグレードの準備 1056
  - ServiceNow アップグレード 1056
  - 様々な製品に関するアップグレード前後のタスク 1060
  - 計画立案チェックリストのアップグレード 1114
  - アップグレードツールとリソース 1120
  - アップグレードと ServiceNow Store 1122
- Yokohama リリースへのアップグレード 1123
  - フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する 1124
  - フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をする 1126
  - フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support 1127
  - フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う 1132
  - フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する 1133
  - フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する 1134
  - フェーズ 7 -本番環境をアップグレードする 1136

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースノート

ServiceNow® Yokohama リリースには、新しい製品とアプリケーション、および既存の製品の追加機能と修正が含まれています。リリースノートを読んで、リリースについて確認し、アップグレードの準備を行い、インスタンスをアップグレードします。

Yokohama のハイライト

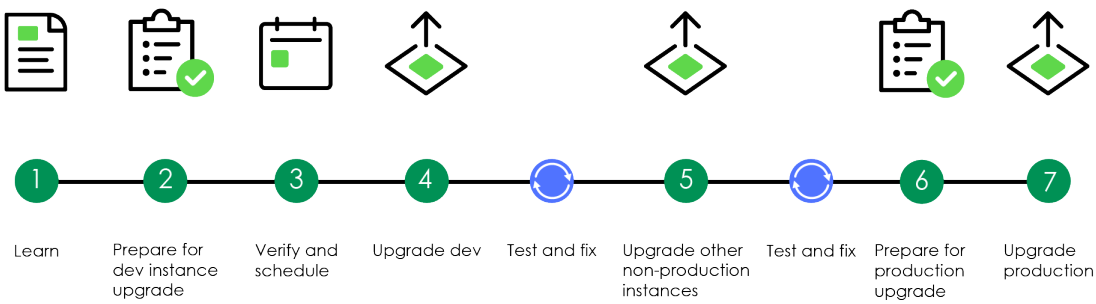
Unlock productivity at scale with AI Agents
Go beyond "better chatbots" and take action with AI innovations that are built for the future.

Connect, understand, and take action with Workflow Data Fabric
Deliver dynamic, context-rich, and accessible experiences for work at enterprise scale.

Supercharge any process with end-to-end automated workflows
Accelerate implementation, supercharge observability, and drive self-service across your entire business.

アップグレードを成功させるためのパス

インスタンスのアップグレードには、計画、テスト、および検証が必要です。リリースノートには、アップグレードを成功させるためのすべてのフェーズとタスクが記載されています。



アップグレードジャーニーの開始

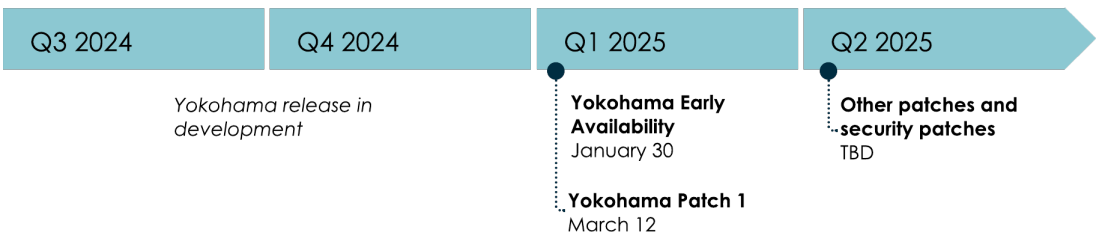
アップグレードプロセスでリリースノートを使用するには、開始の準備ができているアップグレードフェーズを選択してください。リストされている順序でフェーズを完了することをお勧めします。再設計されたリリースノートエクスペリエンスのガイドについては、「リリースノートの使用」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細 - Yokohama	アップグレードの準備	次へのアップグレード - Yokohama
次の新機能と変更内容を確認できます - Yokohama	ターゲットバージョンを選択してアップグレードを準備します	プロセスをレビューしてインスタンスをアップグレードします

リリースタイムライン

新しい Yokohama リリースバージョンは 1 年を通してリリースされます。Yokohama のパッチおよびセキュリティパッチリリースの現在の日付は次のとおりです。Yokohama リリースバージョンの完全なリストを表示するには、「利用可能なパッチとホットフィックス」を参照してください。今後のリリース日は変更される可能性があります。



リリースノートの価値を最大化

再設計されたリリースノートを操作して探している情報を見つける方法を学びます。新しいリリースノートツールを使用して、アップグレードエクスペリエンスを向上させてください。

リリースノートの使用方法

リリースノートのツール

リリースノートをレビューし、より迅速かつ効率的にアップグレードするために役立つツールをいくつか作成しています。詳細については、「独自のリリースノートの作成」を参照してください。

リリースノートの概要

特定のリリースノート情報に関心をお持ちの方向けに、すべての製品のリリースノートをカテゴリ別に表示します。たとえば、すべての Yokohama 製品のブラウザー要件について 1 ページで読むことができます。

カスタマイズされた PRB リリースノート

現在のリリースバージョンから任意の利用可能なターゲットバージョンへのアップグレードで修正されたすべての問題の累積リストを生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ファミリー共通アップグレード向けの統合製品リリースノート

任意の製品のファミリーリリースバージョン間ですべてのリリースノート情報を 1 つのページに表示します。

アップグレードシナリオで利用可能なリリースノートツールを確認するには、Yokohama へのアップグレードパスを選択してください。

- Xanadu からのアップグレードのリリースノート
- Washington DC からのアップグレードのリリースノート
- Vancouver からのアップグレードのリリースノート
- Yokohama パッチおよびホットフィックスのリリースノート

Yokohama へのアップグレードパスの選択

- Xanadu からのアップグレードのリリースノート
- Washington DC からのアップグレードのリリースノート
- Vancouver からのアップグレードのリリースノート
- Yokohama パッチおよびホットフィックスのリリースノート

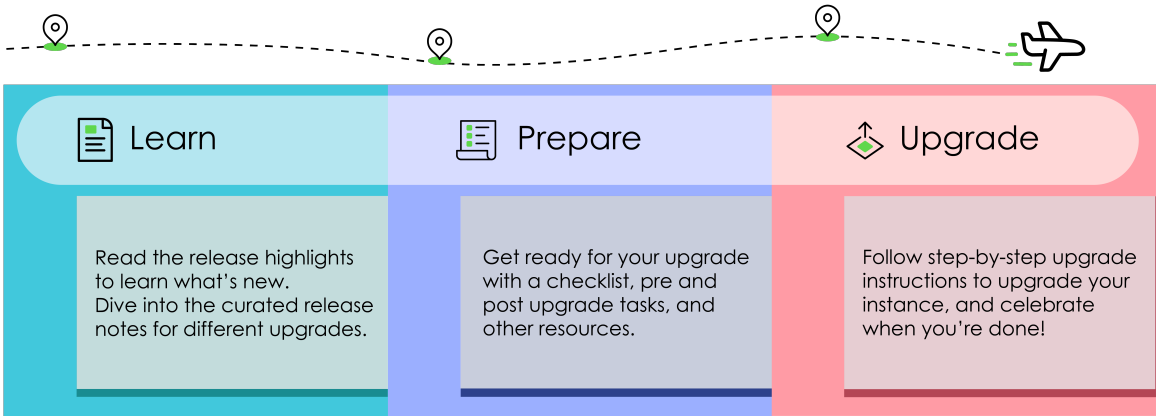
リリースノートの使用

再設計されたリリースノートを操作して探している情報を見つける方法を学びます。

リリースノートの操作

アップグレードプロセスにより近い段階的なコンテンツを提供するように ServiceNow リリースノートエクスペリエンスを再設計しました。

リリースノートの使用



リリースノートディレクトリ

アップグレードジャーニーのさまざまなリリースノートの内容を確認してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セクション	コンテンツ
Yokohama リリースの詳細	リリースのハイライトを確認して新機能や機能拡張について学び、アップグレードパスに対応するキュレーションされたリリースノートを使用してください。 • Xanadu からのアップグレードのリリースノート • Washington DC からのアップグレードのリリースノート • Vancouver からのアップグレードのリリースノート キュレーションされた各リリースノートパッケージには、アップグレードの次のステップを把握するのに役立つ次のようなツールが含まれています。 • Yokohama のハイライト • 製品別の機能と変更 (ファミリー共通アップグレード用に統合済み) • プラグインの変更 • カスタマイズされた PRB リリースノート • 利用可能なパッチとホットフィックス • ブラウザーサポート • アクセシビリティとコンプライアンス
アップグレードの準備	アップグレード計画立案チェックリストと、アップグレードの前後に完了する一連のタスクを使用して、アップグレードの準備を開始します。ServiceNow アップグレード製品、ツール、およびベストプラクティスにより、アップグレードエクスペリエンスを向上させます。 • ServiceNow アップグレード • 様々な製品に関するアップグレード前後のタスク • 計画立案チェックリストのアップグレード • アップグレードツールとリソース • アップグレードと ServiceNow Store
ServiceNow アップグレード	アップグレードガイドには、テストガイダンス、アップグレードのスケジュール方法に関する情報などが含まれています。 • フェーズ 1 - リリースノートを読み、アップグレードを計画します。 • フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をします。 • フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、Now Support で開発インスタンスのアップグレードをスケジュールします。 • フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行ないます。 • フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証します。 • フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードの準備をします。 • フェーズ 7 - 本番環境をアップグレードします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

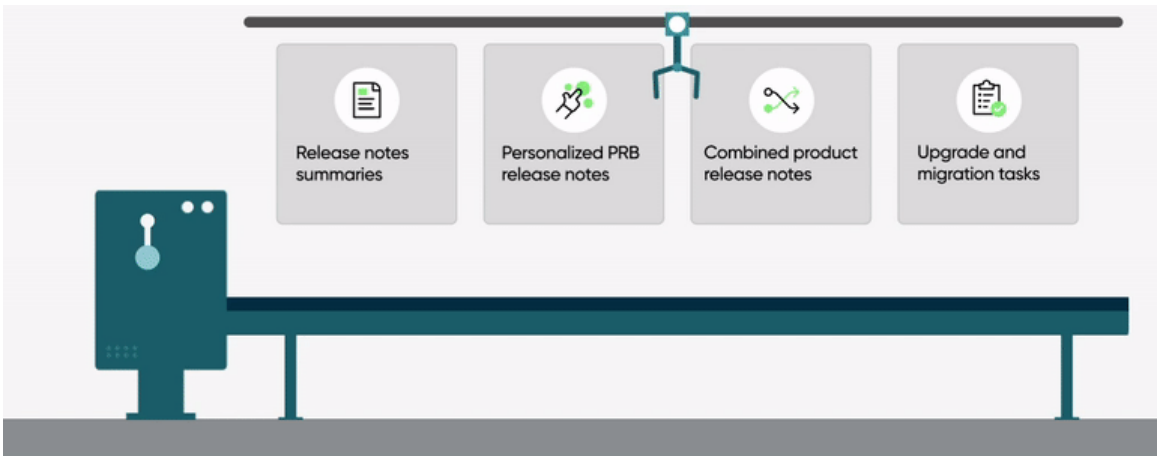
リリースノートツアー

再設計されたリリースノートを操作して探している情報を見つける方法を学びます。新しいリリースノートツールを使用して、アップグレードエクスペリエンスを向上させてください。

リリースノートビデオの使用

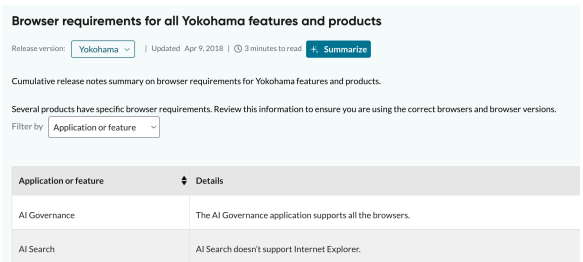
独自のリリースノートの作成

独自のアップグレードシナリオに適した構成可能リリースノートを使用して、アップグレードエクスペリエンスを向上させます。ファミリーリリースをスキップする場合でも、製品情報、ターゲットリリースバージョンに含まれる修正、およびアップグレードタスクを収集して、アップグレードの準備を簡素化します。



リリースノートの概要

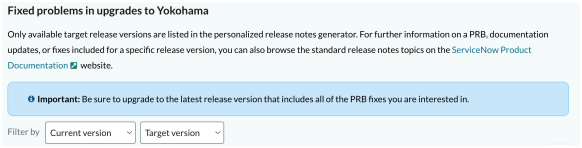
所有している製品と必要な情報に基づいて、リリースノートを把握します。リリースノートの概要を使用すると、探している情報カテゴリを選択し、所有している製品を指定できます。その後、リリースノートは、読みやすい 1 つの概要にまとめられます。N-1 から N へのアップグレードに関する製品のハイライト、新機能や変更された機能、重要なアップグレード情報などを参照できます。

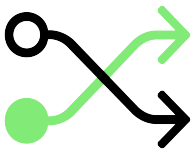


カスタマイズされた PRB リリースノート

カスタマイズされた PRB リリースノートでは、特定のアップグレードシナリオに合わせて修正のリストを収集します。現在のリリースバージョンとターゲットリリースバージョンを選択すると、アップグレードに含まれるすべての修正のリストが生成されます。このリストをテーブルで表示するか、スプレッドシートをダウンロードして、必要に応じて PRB をソートおよびレビューします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

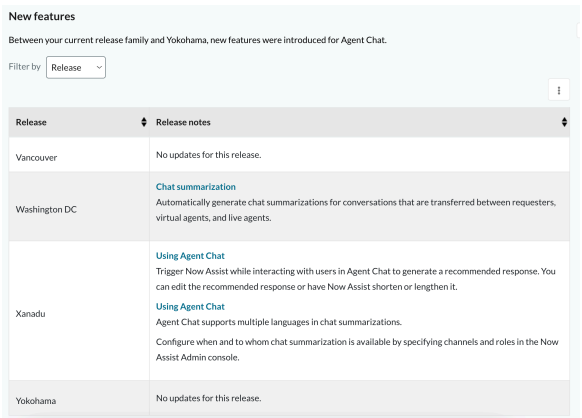




統合製品リリースノート

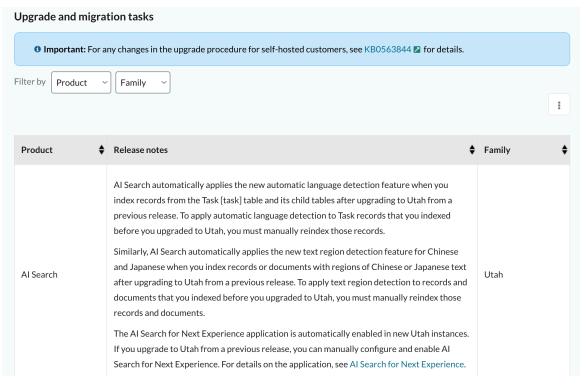
アップグレードで 1 つ以上のファミリーリリースをスキップする場合は、統合製品リリースノートでアップグレードの準備に必要なすべての情報を確実に入手できます。利用可能な製品のリストから、関連するリリース全体を対象として特定のアプリケーションの変更や機能をフィルタリングし、すべての情報を 1 つのページに表示できます。

- Xanadu から Yokohama へのアップグレードの統合製品リリースノート
- Washington DC から Yokohama へのアップグレードの統合製品リリースノート
- Vancouver から Yokohama へのアップグレードの統合製品リリースノート



アップグレードおよび移行のタスク

必要な製品と PRB の情報を準備したら、ジャーニーを完了するために必要なアップグレードと移行のタスクのリストを作成します。製品のアップグレード前後や移行に必要なタスクを表示し、アップグレードプロセスのガイドとなる To Do リストを作成します。



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

開始するには

リリースノートの作成を開始するには、上記のオプションを選択するか、アップグレード元のファミリーを選択してください。

- Xanadu からのアップグレードのリリースノート
- Washington DC からのアップグレードのリリースノート
- Vancouver からのアップグレードのリリースノート

Yokohama 一般提供リリースの特徴

Now Platform Yokohama リリースの製品と機能の概要

Yokohama 一般提供 (GA) リリースの概要

Now Platform

ServiceNow AI エージェント

- ServiceNow AI エージェントスタジオ：自然言語プロンプトを使用してカスタム AI エージェントを設計します。複数のエージェントが連携してチェーンを使用してデータを共有できるため、よりスマートな自動化が可能になります。動的なワークフローを実行し、エージェントとリアルタイムでやり取りして監視します。
- 会話型サブフローとアクション：ワークフロースタジオで会話型サブフローとアクションを作成し、仮想エージェントに展開します。Now LLM を使用して、会話応答内でフロー入力と出力を自動的に生成します。
- Now Assist の音声入力：シンプルな音声コマンドを使用して、Now Assist で要約スキルを活用します。障碍のある方のアクセシビリティと使いやすさを向上させます。すべてのユーザーにより効率的で生産的なエクスペリエンスを提供します。

データ

- ワークフローデータファブリック：構造化データ、非構造化データ、またはストリーミングデータを接続して、運用を継続的に監視および改善します。
- 検索用の外部コンテンツコネクタ：複数のエンタープライズソース間で非構造化データとドキュメントデータのインデックスを作成して検索します。AI 検索の対象を Confluence Cloud や SharePoint などのコンテンツとメタデータリポジトリに拡張します。コネクタの範囲は継続的に拡張され、Google ドライブ、Teams、Slack、Salesforce、Workday などの追加のコンテンツソースが取り込まれます。
- CSDM バージョン 5：統合データモデルを社内の技術ワークフローから外部の製品やサービスに拡張します。コンプライアンスに準拠した責任ある AI を技術ワークフローに組み込みます。
- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス：包括的なダッシュボードでメトリクスとインタラクションを可視化します。運用上の重要業績評価指標 (KPI) を監視および最適化して、ユーザーエクスペリエンスを向上させ、アダプションを促進します。
- パフォーマンス分析のデータスナップショット：マルチレベルのブレークダウンによりインジケーターソースをグループ化およびフィルタリングすることで、データ分析を改善します。データ収集を自動化してワークフローを簡素化し、手動での管理を削減します。

アクセシビリティ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- テキスト調整：ユーザーが ServiceNow または任意の Web ページでフォントを置き換えたり、テキスト間隔を構成したりできます。視覚的および認知的なアクセシビリティを向上させるパーソナライズされたソリューションにより、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。WCAG 1.4.12 の要件に対処します。

プラットフォームセキュリティ

- データプライバシーの機能拡張
  - データプライバシー：AI/ML を使用して機密データを検出します。名前、住所、IP アドレスなど、従来のルールベースのパターンに準拠していない機密データを検索します。スケジュール済みジョブは、一般的な添付ファイル形式 (PDF、DOC(X)、TXT) をスキャンし、機密データが検出されたときにアドミンに通知できます。検出機能と匿名化機能が拡張され、クラシック UI アプリケーションのジャーナルフィールドにデータが含まれるようになりました。
  - フィールド暗号化エンタープライズ：独自のキーを使用して管理し、内部要件および規制要件に準拠します。アクセスオブザーバーを活用して、どのリソースがどのフィールドにアクセスしているかを検出し、暗号化ポリシーに通知します。ワークフローの機能やユーザーエクスペリエンスに影響を与えることなく機密データを保護します。
- 認証の機能拡張
  - ゼロトラストアクセス：「継続認証」により、顧客は機密データへのアクセスを許可する前に、ハイアシュアランスセッションを要求できます。継続認証ポリシーでは、データへのアクセスを許可する前にユーザーの ID のハイアシュアランスを要求する基準として、データ分類またはテーブル指定を使用します。
  - デフォルトで MFA を強制：MFA は、インスタンスのセキュリティを強化し、不正アクセスを防止するための取り組みの一環として、すべての内部ユーザー* に必須です。すべての内部ユーザー* は、Yokohama へのアップグレードから 30 日以内に、MFA に自己登録します。アドミニストレーターは、必要に応じて MFA ポリシーを変更して登録期間を延長したり、特定のユーザー、ロール、またはグループを MFA 要件から除外したりできます。

    * シングルサインオンと統合アカウントは影響を受けません。
- 認証の機能拡張
  - セキュリティデータフィルター：セキュリティ制御としてのクエリビジネスルールの必要性を置き換え、複雑さを緩和し、パフォーマンスの問題を軽減します。
  - 関連レコード：複雑なアクセス制御に依存することなく、プロジェクトとその関連エンティティまたは子エンティティへのアクセスを制限または許可します。
  - アクセスアナライザー：アドミン以外の認定ユーザーに新しい AA_Admin ロールを付与することで、ユーザーアクセスのトラブルシューティング時間を短縮します。
- ログエクスポートサービスの機能拡張
  - ログ消費量を可視化するログエクスポートサービス (LES) レポートにより、ストレージ要件の計画が簡素化されます。
  - LES Kafka トピックで、詳細なログコンテンツの複数のソースへの送信がサポートされるようになりました。
  - トピックの追加により、システム監査で複数の異なるテーブルのサブセットに登録できるだけでなく、顧客インフラストラクチャでの保持ポリシーの調整が可能になります。
- ドメインセパレーションの機能拡張

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 既存のインスタンスで、ドメインセパレーションのガイド付きセットアップを使用してドメインセパレーションをインストールできます。
- ドメインの作成、インデックスの作成、デルタデータチェックなどの一般的なタスクを自動化します。
- ドメインセパレーションを使用する前に必要となる追加の構成を強調表示するジョブサマリーレポートを作成します。

ワークフローデータファブリック

Now Assist アップデート

- 自然言語を使用して、カスタムスポークと RPA ボットを短時間で作成します。
- Now Assist を使用して、サードパーティシステムでスポークアクションを直接実行します。

オートメーションセンター

- 接続マネージャー：ガイド付きの指示に従って、統合、ページネーション、データマッピングを管理します。サードパーティの自動化ツールを一元化して、統合、ETL、プロセス、ライフサイクルの最適化を管理します。
- 評価プロジェクト：すべての Yokohama インスタンスですぐに利用可能な評価プロジェクトを検出します。ケース管理用のプロセスマイニングプロジェクトが作成可能であることを HRSD と CSM のサービスマネージャーに認識させます。プロセスマイニングのインサイトを活用して、ケース管理プロセスを理解して最適化します。

プロセスマイニング

- 作業メモの分析：非効率的なプロセス移行に関する作業メモを実用的なインサイトに抽出します。ボトルネックの原因を詳細に文書化して理解することで、プロセス改善にかかる時間を短縮します。
- プロセス構成のガイド付きセットアップ：SME (プロセスアナリスト) が、プロセス構成レコードの作成を簡素化および拡張できます。SME の構築済みのプロセス構成を通じてプロセスマイニングプロジェクトの設定を容易にし、それによってビジネスステークホルダーの採用を促進します。BU コンテンツパックとカスタムテーブルを介して、プロセス構成レコードを利用できないテーブルのギャップを埋めます。

統合ハブ

- 外部コンテンツコネクタ：単一のエントリーポイントから生成 AI を利用した検索を使用して、エンタープライズデータへの安全なアクセスを可能にします。SharePoint や Confluence などのサードパーティのコンテンツソースを、AI 検索にネイティブで統合します。

技術ワークフロー

サービスオペレーション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- デジタルエンドユーザーエクスペリエンス (DEX) の機能拡張
  - DEX スコア：アプリケーションとデバイスヘルス、ユーザーの感情、サービスエクスペリエンスのメトリクスを組み合わせて、デジタルエクスペリエンスを完全に可視化します。
  - プッシュ通知：ポップアップアラートとステータスインサイト通知を配信して、従業員がセルフサービスでより多くの情報を得て作業をうまく進められるようにします。
  - ネットワークエクスペリエンス：ネットワークやアプリケーションの問題を分析してボトルネックを特定し、潜在的な問題に積極的に対処します。

IT サービス管理

- AI エージェント：変更、重大なインシデント、インシデントプロセスに関するすぐに利用可能なユースケースを使用して、AI エージェントを迅速に展開します。プリセットやカスタムのガードレールを活用してデータを保護します。
- IT Service Management の Now Assistの機能拡張：会話型チャットボットとリスク分析を刷新し、インシデントを削減しました。従業員が要求を送信すると、関連するナレッジとカタログアイテムが自動的に表示されます。
- その他の ITSM 機能拡張：
  - DevOps：DevOps チームが直感的なツールを使用して、カスタムオーケストレーション統合を簡単に構築できるようにします。
  - デジタルプロダクトリリース：ガイド付きセットアップエクスペリエンスを使用して、複雑な複数製品イニシアチブのリリース計画を作成します。
  - サクセスダッシュボード：実装の測定を、AI エージェントの事前定義された成功メトリクスに拡張します。
  - サービスオペレーションワークスペース：重大なインシデントが発生したときに、関連するユーザー情報が DEX を介してレスポンスチームに直接自動的に表示されます。

IT Operations Management (ITOM)

- サービスオブザーバビリティ：重要なシグナルを一元化し、ワークフローを連携させ、アジリティと信頼性を向上させます。影響範囲を計算し、アプリケーションに対する変更と基本インフラストラクチャに対する変更をオーバーレイすることで、平均解決時間 (MTTR) を短縮できます。事業達成目標に沿ったサービス目標を定義して追跡します。
- Synthetics モニタリング：リモートモニターを使用して、パブリックエンドポイントまたはプライベートエンドポイントが利用できなくなったときにアラートをトリガーします。重要な HTTP エンドポイントと API エンドポイントの可用性と応答時間を監視します。影響を受けるサービスを含めた、関連する機能停止のコンテキストをオペレーターに迅速に提供することで、MTTI や MTTR を削減します。
- ネットワークトラフィックを使用したアラートの相関：アラートや問題がインシデントや機能停止になる前に対処します。ネットワークトラフィックの隠れたロジックを利用して、アラートのノイズを低減し、応答を簡素化します。完全に成熟した CMDB がなくても、関連するアラートをグループ化して管理します。

構成管理データベース (CMDB)

- API インサイト：API を評価することで規制コンプライアンスを推進します。許可されていないエンドポイントや古いプロトコルを特定します。依存関係、構成の最適化、ガバナンスの合理化など、クラウドと内部ツールからの API の可視化を一元化

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

します。変更管理、ナレッジベース、サービスオペレーションなどのコア IT ワークフローに API を組み込みます。

- API サービスグラフコネクタ：一般的な API 管理ツールを使用して、API の可視化を瞬時に確立します。動作することが認定されたコネクタを使用して、信頼できるデータを自動的に取り込み、更新します。確立された変更およびインシデントプロセスでも機能する完全な API の詳細により、規制とセキュリティイニシアチブへのコンプライアンスを実現します。
- CSDM バージョン 5：統合データモデルを社内の技術ワークフローから外部の製品やサービスに拡張します。複数の IT ソリューションを単一の SoR 上で調和させ、人間のエージェントと AI エージェントの作業を行います。責任ある、コンプライアンスに準拠した AI を、すべての技術ワークフローに組み込みます。

ソフトウェア資産管理

- ソフトウェア資産管理向け Now Assist
  - ソフトウェアインベントリ、構成の健全性、ライセンスコンプライアンス全体にわたるソフトウェア資産に関する公開者のインサイトを収集します。複雑なライセンスルールに基づいて、ソフトウェア公開者の成果と機会を簡素化します。コンプライアンス要件を理解し、リスクを修正して支出を最適化するために必要なアクションを決定します。
- ソフトウェア資産管理のガイド付きセットアップ：成功目標の作成から、選択した製品セットアップとの調整までを、ユーザーにガイドします。わかりやすい手順で新しい製品をセットアップできるため、ユーザーエクスペリエンスが向上します。
- SAP S/4HANA Cloud サポート - パブリック：統合ハブスポークを使用して、SAP S/4HANA Cloud パブリックエディションに接続します。ユーザーサブスクリプションテーブルにデータを入力して、ユーザー情報とユーザーに適用されたロールをキャプチャします。FUE 変換モデルを活用する調整プロセスで使用されるライセンスの数を追跡します。

Hardware Asset Management

- 資産証明書：資産証明書の作成、アサイン、完成の監視を行って、資産データのギャップを減らします。企業のオフィスに含まれていないハードウェアの、シリアル化された資産の使用状況を検証します。資産の一連の管理を検証することで、セキュリティとコンプライアンスのリスクを最小限に抑えます。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)

- 戦略ポートフォリオ管理向け Now Assist
  - プロジェクトタスクのモニタリング：プロジェクト運用を自律的に監視および最適化します。プロジェクトの健全性をリアルタイムで可視化します。プロジェクト運用の自律的なモニタリングと最適化。
  - ストーリー生成：AI エージェントを使用して、エピックから詳細で高品質なストーリーを生成します。
- ポートフォリオの財務
  - 承認済み、予測済み、および実績の全体にかかるコストのロールアップを確認します。カテゴリ別、コストタイプ別、または期間別にブレークダウンを分析します。予算との整合性を確保し、支出超過を防ぎます。

エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- エンタープライズアーキテクチャ向け Now Assist
  - アーキテクチャの意思決定レコードの要約：詳細を簡潔な要約に簡素化して、意思決定を迅速化し、効率を向上させます。
  - 会話型カタログの要求：対話型インターフェースを介して、アプリケーション、統合、アーキテクチャのレビュー要求を作成します。
  - エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer：単純なテキストのプロンプトからモデルとモデルのサマリーを生成します。

オペレーショナルテクノロジー資産管理

- 産業用資産とハードウェア資産向けの統合 OT ワークスペース：単一の統合インターフェイスを使用して、OT、OE、ハードウェア資産を管理します。統一されたタスクセットで資産ライフサイクルワークフローを合理化し、ダウンタイムのリスクを軽減し、資産の追跡を改善します。
- ファームウェア管理：サードパーティの検出ツールからデータを取り込み、デバイスを特定し、ファームウェアモデルを解析します。複数のファームウェアバージョンのキュレーションされたコンテンツライブラリに基づいてデータを正規化し、実用的なプロファイルを提供します。ServiceNow OT セキュリティツールを有効にして、脆弱性と運用の中断を管理します。
- ファームウェアコンテンツライブラリと正規化：ServiceNow によってキュレーションされたコンテンツライブラリに基づいて、検出されたファームウェアの正規化されたセットを生成します。ファームウェアを正規化すると、ファームウェアの公開者、バージョン番号、リリース日、UNSPSC コードが標準化されます。正規化されたファームウェアのコンテンツは、米国国立標準技術研究所のグループファームウェアごとの共通プラットフォーム一覧 (CPE) 脆弱性データで強化されます。

リスクとレジリエンス

- 事業継続性管理 (BCM)
  - BIA テンプレートのスマートアセスメント：BIA テンプレート内で、スマートアセスメント機能の活用や、テンプレートのコピー、回答を事前入力、スコアリング機能、フィルタリングなど行います。BIA 応答に基づいて RTO、RPO、復旧階層、CIA の値を計算するロジックを構成します。さまざまな継続性要件に対応するため、BIA を構築する際のユーザーエクスペリエンスが強化されました。
  - 演習と危機イベントにおけるタスク管理：演習と危機イベント全体で重複するタスクを特定し、冗長性を削除します。計画全体の依存関係をコンテキスト化して、RTO や RPO への潜在的な影響を理解します。ガントチャートを使用してタスクの実行順序を可視化します。
- 環境、社会、ガバナンス管理 (ESGM)
  - 予測の計画と分析：複数の what-if シナリオを作成して、将来の動作をモデル化します。潜在的な変更を評価し、特定の変数を調整して介入を計画します。事前定義されたモデルによるメトリクスの予測データ。
  - 計算式ツリー：計算式の構造を直感的に表現することで、複雑な計算の理解を深めることができます。階層式の計算式ツリーで、計算に加えて値も表示します。数式を個々の要素に分解して、エラーや不整合を特定します。
- 統合リスク管理 (IRM)
  - 統合リスク管理向け Now Assist：[問題の概要] ページの [サマリーを作成] ボタンを活用して、実行されたアクションと解決策を含む問題全体のサマリーを生成します。問題に関するフィードバックを提供したり、サマリーをコピーしたり、作業メモにサマリーを投稿したりします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- コンプライアンスケース分析のためのスマートアセスメントエンジン：リスクアセスメントをアプリのコンプライアンスケース管理にシームレスに統合します。応答とデータタイプに基づいて、より意味のあるアセスメントスコアを生成します。応答を自動的に事前入力します。
- デジタルオペレーショナルレジリエンスのインシデントレポート、データモデル、サービスマッピングの可視化：新しいワークフローを活用して、ITインシデントとセキュリティインシデント両方の規制レポート要件を満たします。関連するCMDB とのつながりを使用してコンプライアンスケース、通知、アセスメントを自動トリガーし、情報に基づいた修復アクションを推進します。DORA の初期レポート、中間レポート、最終レポートを自動生成し、重大なインシデントを適切に分類します。

- プライバシー管理
  - 新しいプライバシーアセスメントエクスペリエンス：情報オブジェクトカテゴリは、データガバナンスの簡素化、ビジネスユーザーにとってのわかりやすさの向上、精度の向上に役立ちます。新しい重要度要素を含む処理アクティビティのリスクスコアを自動的に計算し、継続的に監視します。
- サードパーティリスク管理 (TPRM)
  - 事前入力されたアンケートと Excel テンプレート：同一のアクティブなサードパーティに関連付けられたエンティティとエンゲージメントに関する、事前入力されたアンケートの回答。アンケートに Microsoft Excel テンプレートを活用 - ベンダーポータルでダウンロード、記入、インポートします。
  - サードパーティのインサイトとカスタムアナリティクスのダッシュボード：好みのレイアウトでダッシュボードをカスタマイズして、インサイトをすばやく得ることができます。さまざまなレベルでアセスメントデータを探索し、主要なメトリクスに優先順位を付けて分析します。レポートレイアウト、ウィジェット、データビュー、ワークフローをカスタマイズして、TPRM プログラム全体を監視します。

Security Operations

- Security Operations の Now Assist
  - セキュリティインシデントの最終作業ジェネレーター：アナリストがセキュリティインシデントをクローズするためのワークフローを自動化します。クローズコード、解決メモ、インシデントの事後分析を自動生成します。アナリストが自然言語を使用してフォローアップの質問をしたり、コンテンツを更新したりできるようにします。
  - 相関インサイト：資産、ユーザー、または観測事象に基づいて、セキュリティインシデントに関連付けられたクイックビューまたはレコードをアナリストに提供します。

Core ビジネスサービス

HR サービスデリバリ (HRSD)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
  - ジャーニーの生成：直感的な自然言語設計ツールによって、より短時間でジャーニーを作成できます。簡素化およびパーソナライズされた従業員開発作成パスにより、マネージャーの生産性が向上します。複雑なジャーニーマッピングプロセスを簡素化することで、ユーザーエクスペリエンスが向上します。
  - 成長計画の生成：従業員が、自身の目標と成長成果に関する詳細をシンプルなテキスト形式で入力できます。 パーソナライズされたアクティビティ、学習コース、スキル検証プログラムを含む成長計画のドラフトを生成します。
- デスクのないワーカー向けの HR 予約設定エクスペリエンス：デスクのないワーカーが、従業員サービスポータルを介して対面または仮想の HR 会議をスケジュールできます。

衛生安全

- エクスポージャー管理：エクスポージャーを特定し、関連するリスクアセスメントと安全レコードをリンクします。条件ビルダーを使用してエクスポージャーのアセスメントを実施し、正確に追跡します。フォローアップアクションをアサインして、作業者の安全を確保し、エクスポージャーの適切な管理を行います。
- 作業許可：すぐに利用可能な許可タイプを要求し、関連する作業指示、検査、または安全レコードを追加します。必要なチェックリストと承認フローを固有のニーズに合わせて構成します。衛生安全ワークスペース内で、要求された許可を管理し、許可を直接キャンセル、一時停止、または再オープンします。

ワークプレイスサービスデリバリ

- ワークプレイスサービスデリバリ向け Now Assist
  - ワークプレイスコンシェルジュ：会話型 AI により、予約、サービス要求、ゲスト管理を迅速化します。どこでも、どのデバイスでも、インテリジェントなワークプレイスサポートにアクセスできます。従業員が予約プロセス中に外部訪問者を予約に追加できるようにします。
- キオスクのインドアマッピングのエクスペリエンス：従業員と訪問者は、職場全体のキオスクから直接ケースを作成できます。スペースの検索と移動、スペースの詳細、予約オプション、占有データを表示するための直感的な UI。マップ表示を構成し、予約やデータ表示などのマップ機能をアクティブ化します。
- マップ印刷：カスタマイズ可能なオプションを使用して、印刷可能なマップ形式を構成および生成します。ズーム、フォントサイズ、照合、凡例、番号付け、位置ピンなどの印刷設定をカスタマイズします。場所ディレクトリとワークプレイスセントラルから直接マップを印刷します。

調達から支払いまでのオペレーション

- 調達から支払いまでのオペレーション向け Now Assist
  - セルフサービスオプションにより、サポートチャネルで処理されるケースを削減します。支払照会ステータスなどの簡単なクエリの待ち時間を最小限に抑えます。

CRM

カスタマーサービス管理 (CSM)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- CSM の Now Assist
  - ポータルケースフォームで Now Assist を使用：記事のリストではなく、ケースフォームで直接回答を入力します。
  - 仮想エージェントのトピックスケジューリングの支援：予約を簡単にスケジュール設定、再スケジュール、キャンセルできます。
- 音声インタラクションページとコールコントロール：サードパーティの CCaaS コールコントロールを使用して、コール転送、会議、保留、ミュートを管理します。ユニバーサル受信ボックスによって、すべてのチャネルで一貫するエージェントエクスペリエンスを実現します。直接ワークスペースにアクセスして相談したり、ブラインドコール転送をコントロールしたりすることで、合理的かつ効率的な作業が可能になります。
- 埋め込み CCaaS コンポーネント：CCaaS と ServiceNow の AI および自動化ツールをエージェントワークスペースに統合します。ネイティブに組み込まれた Genesys ツールでエージェントを支援します。
- サードパーティ CCaaS での統合ルーティング：ServiceNow チャットとケースルーティングポリシーをサードパーティ CCaaS に統合します。すべてのチャネルのルーティングを 1 つのシステムに一元化することで、インテリジェントなルーティングオーケストレーションを促進します。エージェントから直接コールを受けられるようにすることで、エージェントのエクスペリエンスを向上させます。ルーティングポリシー、スキル、キュー管理を 1 つのシステムに統合することで、受信ボックスの管理オーバーヘッドを削減します。
- 統合 CCaaS の Workforce Engagement Management：Genesys WEM と ServiceNow の主要なインサイトを 1 か所に組み込みます。双方向のデータ同期により、正確な予測とスケジューリングを促進し、エージェントのパフォーマンスを最適化します。
- インタラクションとしてのメール：ケースを自動的に作成するのではなく、メールをインタラクションに変換し、不要なケースを削減します。最初の受領書に関するやり取りと、顧客からの問い合わせの調査と解決に関するケースの明確な区別をしやすくします。AI で生成された推奨事項を使用して、ケース取り込みを分類して入力します。

セールスと注文管理

- セルフサービス注文：セルフサービスポータルを介してオムニチャネル注文エクスペリエンスを提供します。
- 構成、価格、見積もりの機能拡張：見積もりの作成時に推奨される製品の情報を提供します。数量ベースの価格設定を適用して、効率性を向上させつつ売上を伸ばします。製品と価格の詳細の概要を記載した見積もり PDF を生成します。見積品目に、親製品と子製品のオファリングを階層形式で表示します。
- 請求書処理のケース管理：請求書の例外と異議申し立てのデータを取得して追跡し、タイムリーな支払いを確保して、キャッシュフローを改善します。

Field Service Management

- フィールドサービスアンケートのスマートアセスメント：視覚化された指示ガイダンスにより、情報の取得を簡素化します。条件付きの依存関係に基づいて質問を生成します。グループ化された入力と、コメントの追加や添付ファイルのアップロード機能により、ユーザーエクスペリエンスが向上しました。
- キャパシティコンソール：1 つまたは複数のテリトリーに割り当てられたキャパシティと使用済みキャパシティの比較分析と測定を行って、リソースの決定を通知します。構成可能な予約しきい値に基づいて、作業を特定して利用可能なリソースにアサ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インします。選択した日付範囲とテリトリーを使用して、デマンド予測の精度を向上させます。

- ディスパッチャーの拡張テリトリーフィルター：テリトリー階層を移動して複数の階層を選択します。テリトリー階層に基づいてフィルタリングし、さまざまな粒度レベルでリソースを特定します。
- 高度なタスク依存関係：作業指示タスクテンプレートで依存関係を定義します。タスクリレーションシップを構成して、作業を順番に完了し、前提条件が満たされていることを確認します。タスクが予定より早く完了する場合や遅延する場合に、ディスパッチャーに積極的にアラートを送信します。
- 予約スロットの推奨事項：顧客とエージェントが推奨タイムスロットから選択できるようにします。作業の性質と顧客関係の重要性に基づいて、技術者の訪問をスケジュールします。エージェントの空き状況とキャパシティを考慮した予約スロットを提案します。

業種別ソリューション

銀行業向けファイナンシャルサービスオペレーション

- FSO の Now Assist
  - 異議申し立ての報告：AI を利用したケース取り込みを使用して、増加する異議申し立てケースと問い合わせを管理します。カード名義人からすべての詳細な関連情報を自律的に収集し、ケースを人間のエージェントにシームレスに渡します。AI は、会話の監査記録がケースに保存された事前定義済みのケース取り込み要件をベースとして動作します。
- 異議申し立て用プレイブックの機能拡張
  - チャージバックフロー：異議申し立てケースのステークホルダー間のチャージバックを自動化します。異議申し立てケースを処理するために必要なアクションを自動的にトリガーすることで、解決時間を短縮します。マーチャントと取得銀行間の通信を単一のインターフェイスにアグリゲートします。不正使用や顧客の異議申し立てのチャージバックフローを事前設定し、開発時間を短縮します。個々のトランザクションを個別に進行できるようにすることで、厳しい SLA 時間枠を遵守します。
  - Visa Resolve Online (VROL) の完全統合：異議申し立てプロセス全体にわたって Visa Resolve Online (VROL) と直接やり取りします。解決手順ごとに Visa コールアウトを埋め込みます。ServiceNow と VROL の間で情報を動的に交換することで、手作業によるミスを削減します。見落とされている払い戻しなど、関連する取引を特定することで、不必要な異議申し立てを防止します。
- Ethoca Alerts の統合：マーチャントが注文を履行する前に不正な取引を停止することで、顧客満足度を強化します。履行前に注文を停止することで、異議申し立て処理にかかる費用とチャージバックを最小限に抑えます。
- Visa のルールコンテンツパックの更新：半年ごとのルールメンテナンスを組み込むことで、Visa ルールの更新を自動的に維持します。更新されたルールを異議申し立てプロセス全体に簡単に再展開して、解決のエクスペリエンスを迅速化します。

保険業向けファイナンシャルサービスオペレーション

- FSO の Now Assist
  - 仮想エージェントスケジュールアシスタント：予約をスケジュール設定、再スケジュール、キャンセルします。仮想エージェントを介して処理される予約数を増やして、ケース数を削減します。使いやすい会話エクスペリエンスで顧客満足度を向上させます。
- 保険金請求：複数の保険査定員によるサポートとペルソナ固有のワークスペースを通じて複雑な請求を管理し、生産性と顧客満足度を向上させます。独自のビジネスニー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ズに合わせて請求プロセスをカスタマイズし、直感的な構成でエンドツーエンドの請求ワークフローを楽に展開します。構成可能なフレームワークとデータモデルにより、追加の LOB (基幹業務) を容易に組み込みます。

- ファイナンシャルサービスオペレーションのサービスブリッジ：ServiceNow 内で要求を送受信することで、複数のシステム間の移動がなくなります。構造化された要求を単一のアクションシステム内で受信することで、解決時間を短縮します。関係者間の直接的で実用的なコミュニケーションにより、サービスにかかるコストを削減します。
- 音声インタラクションページとコールコントロール：ユニバーサル受信ボックスを通じて、すべてのチャネルでエージェントエクスペリエンスに一貫性を持たせます。CCaaS CTI 間のやり取りをなくすことで、解決時間を短縮します。直接ワークスペースにアクセスして相談したり、ブラインドコール転送をコントロールしたりすることで、効率的な作業が可能になります。
- 埋め込み Contact Center as a Service (CCaaS) コンポーネント：CCaaS と ServiceNow の AI ツールと自動化ツールをエージェントワークスペースに統合します。Genesys ツールがネイティブで組み込まれているため、顧客に迅速なサービスを提供できます。
- サードパーティの CCaaS での統合ルーティング：すべてのチャネルのルーティングを 1 つのシステムに一元化します。エージェントの受信ボックスから直接コールを受けることを有効にします。ルーティングポリシー、スキル、キュー管理を 1 つのシステムに統合します。
- 統合 CCaaS の Workforce Engagement Management (WEM)：Genesys WEM と ServiceNow の主要なインサイトを 1 か所に組み込みます。双方向のデータ同期により、正確な予測とスケジューリングを促進し、エージェントのパフォーマンスを最適化します。人員配置とスケジュール設定に関する意思決定を最適化し、管理労力を軽減します。
- インタラクションとしてのメール：ケースを自動的に作成するのではなく、メールをインタラクションに変換し、不要なケースを削減します。最初の受領書に関するやり取りと、顧客からの問い合わせの調査と解決に関するケースの明確な区別をしやすくします。AI で生成された推奨事項を使用して、ケース取り込みを分類して入力します。

製造業営業オペレーション

- 製造業営業オペレーション向け Now Assist
  - ポータルケースフォームでのインテリジェントな回答：記事のリストではなく、ケースフォームで直接回答を提供します。
  - 仮想エージェントスケジュールアシスタント：予約をスケジュール設定、再スケジュール、キャンセルします。仮想エージェントを介して処理される予約数を増やして、ケース数を削減します。使いやすい会話エクスペリエンスで顧客満足度を向上させます。
- 注文管理
  - セルフサービス発注：顧客がセルフサービスポータルを利用して製品を構成および注文できるようにします。顧客がより簡単に注文を完了できるようにすることで、発注とフルフィルメントのプロセスを簡素化し、コンバージョン率を高めます。
  - 請求書処理ケース管理：複数の請求書または特定の請求書明細のケースを作成します。請求書処理ワークフローのボトルネックや中断を回避することで、運用効率を向上させます。
- 見積管理の見積もり PDF 生成：カスタマーレビュー用に製品と価格の詳細を概説する見積もり PDF を生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- メールのインタラクション：メールをケースではなくインタラクションに変換して、不要なケースの作成を回避します。最初の受領と取り込みに関するやり取りと、顧客からの問い合わせの調査と解決に関するケースの明確な区別を促します。AI で生成された推奨事項を使用して、ケース取り込みを分類して入力します。
- サービスブリッジ - サービスカタログからリモートカタログアイテムにコピー：標準のポータルカタログアイテムをサービスブリッジリモートカタログにコピーできるため、サービスブリッジリモートカタログでサービスカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。
- 埋め込み CCaaS コンポーネント：CCaaS と ServiceNow の AI および自動化ツールをエージェントワークスペースに統合します。ネイティブで組み込まれた Genesys ツールを利用します。
- サードパーティの CCaaS での統合ルーティング：すべてのチャネルのルーティングを 1 つのシステムに一元化します。エージェントの受信ボックスから直接コールを受けることを有効にします。ルーティングポリシー、スキル、キュー管理を 1 つのシステムに統合します。
- 統合 CCaaS の Workforce Engagement Management：Genesys WEM と ServiceNow の主要なインサイトを 1 か所に埋め込むことで、人員配置とスケジュール設定の意思決定を最適化し、管理作業を軽減します。双方向のデータ同期により、正確な予測とスケジューリングを促進し、エージェントのパフォーマンスを最適化します。

テクノロジー

- テクノロジー、メディア、電気通信 (TMT) 向け Now Assist
  - ALE - カスタマーサクセス (CS) のケースの要約：生成 AI を使用して、カスタマーサクセスエンゲージメントのレコードを要約し、重要な詳細の明確なサマリーを取得します。AI で生成されたケースサマリーを使用して、オンボーディングを迅速に把握します。主要なタッチポイントについてAIが生成したサマリーを使用して、顧客との継続的なコミュニケーションを維持します。
  - 変換マッピング支援：インスタンス間でマッピングされたフィールドのフィールド変換を自動生成し、一致を特定して、時間がかかり、エラーが発生しやすい手動入力を削減します。自動化を活用してサービスブリッジアドミニストレーターの生産性を向上させ、統合エラーを減らします。
- テクノロジープロバイダーサービス管理
  - ALE - 健全性フレームワークとリスクフレームワーク：主要なインジケーターを定義、管理、追跡して、顧客エンゲージメントの全体的な健全性スコアを確立します。関係リスクを定義、作成、管理し、修正するためのアクションを実行します。リスクシグナルに関する明確なインサイトを取得し、それらに対処するための反復可能な計画を作成します。
  - ALE - 成功ブループリントビルダーとイニシアチブロードマップ：成功ブループリント、目標、成果のテンプレートをカスタマイズおよび自動化します。タイムラインビューで目標、成果、イニシアチブを整理し、すべての成功イニシアチブのステータス、タイミング、優先度を確認します。
  - テクノロジー製品サポートケースタイプの診断テスト：ワークスペースに直接構成され、組み込まれている複雑な診断テストで問題を解決します。プラットフォームで診断を直接整理して実行し、根本原因を特定します。日常的に勤務するサポートエージェントが独立して問題を診断できるようにします。

電気通信

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- テクノロジー、メディア、電気通信 (TMT) 向け Now Assist
  - サービスブリッジマッピング：インスタンス間でマッピングされたフィールドのフィールド変換を自動生成し、一致を特定することで、時間がかかってミスの発生しやすい手動入力を削減します。自動化を活用してサービスブリッジアドミニストレーターの生産性を向上させ、統合エラーを減らします。
  - カスタマーサービス問題管理のテスト要約拡張機能：簡潔な説明とコンテキストメモを生成し、テスト結果を理解しやすくすることで、より迅速なインサイトとより多くの情報に基づいた意思決定を実現します。充実したサマリーを使用して、優先度の高い問題を優先的に処理します。コンテキストに応じた明確なテストサマリーを提供してステークホルダーの足並みを揃え、効果的なディスカッションとデータに基づく意思決定を促進します。
  - カスタマーサクセス (CS) のためのケースの要約：重要な詳細の明確なサマリーにより、オンボーディングとカスタマーサクセスエンゲージメントのステータスを迅速化します。
- 電気通信サービス管理 (TSM)
  - カスタマーサクセス (CS) のための健全性フレームワークとリスクフレームワーク：主要なインジケーターを定義、管理、追跡して、顧客エンゲージメントの全体的な健全性スコアを確立します。関係リスクを明確化、作成、管理し、修正のためのアクションを実行します。リスクシグナルに関する明確なインサイトを取得し、それらに対処するための反復可能な計画を作成します。
  - サービスブリッジのリモートカタログクライアントトランスクリプト：コンシューマーアドミニストレーターによってレビューおよび承認されたスクリプトによって品質と正確性を確保してから、アクティブ化を行います。
- 電気通信サービスオペレーション管理 (TSOM)
  - パターンベースのネットワークディスカバリー：SNMP インターフェイスと CLI インターフェイスの両方を使用して、ネットワーク要素から物理ネットワークインベントリを直接検出します。インベントリデータを最新の状態に保ち、ライブネットワークリソースデータと同期させ、自動ネットワークディスカバリーで正確で完全な CMDB を維持します。
  - 電気通信ディスカバリーサービスグラフコネクタ：すぐに利用可能なマルチベンダー PON ネットワークディスカバリーを使用して、Nokia Atliplano ベンダー機器の統合を標準化します。REST API を介してベンダー管理システムに接続することで、詳細なリソース情報を含む完全な物理ネットワークインベントリを検出します。
  - 電気通信の調整：ライブネットワークインベントリと CMDB インベントリの間の不一致を特定して解決し、整合性を確保し、生産性を向上させます。不一致のタイプを詳述した不一致レポートを自動生成します。推奨される是正処置と、矛盾を解決するための手動または自動の方法を、エンジニアが柔軟に選択して制御できるようにします。ネットワークリソースの運用ステータスを自動的に調整することで、運用を改善します。
- 電気通信向け戦略的ポートフォリオ管理 (SPMT)
  - プライベート 5G 構築テンプレート：現場の評価、機器の調達および設置のための事前定義されたワークフローを提供します。スペクトラムのライセンスと規制承認のマイルストーンをリアルタイムで追跡します。リスク管理モジュールを統合して、規制コンプライアンスを確保します。複数サイトへの展開にリソースを割り当てて、コストを削減します。
  - ファイバーブロードバンドロールアウトテンプレート：ワークフローオートメーションと、許可と承認のトラッカーを使用して依存関係を管理します。展開の進捗

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

状況を一元的に表示することで、表示する範囲を最大化し、コストを最小限に抑えます。顧客対応サービス用のオンボーディングダッシュボードを提供し、顧客獲得を強化します。

- 通信事業ネットワークインベントリ (TNI)
  - プレイブックエクスペリエンスの設計とアサイン：ネットワーク設計の迅速化とエラーの減少により、カスタマーエクスペリエンスを向上させます。設計とアサインのプロセスを段階的にキャンバスビューで可視化します。エンドツーエンドのプレイブックを活用して、アクティビティとアクションを包括的に理解します。フレームワーク機能を活用し、独自の製品、サービス、ビジネスプロセスに合わせてプレイブックをカスタム設計およびアサインします。
  - ネットワークサイトのユーザーインターフェイス：マップ上のキャパシティしきい値違反を確認できるため、過剰なデータを精査する必要がなくなります。サイト、回線、トポロジの運用ステータスを色分けして表示することで、ネットワークの問題解決を促します。ネットワークイベントを迅速に特定して対処することで、CSAT を強化し、SLA を満たします。
  - 強化された変更管理 - マルチモーダル：ワークフローステージを明確に理解するために、すぐに利用可能な変更管理ステータスの命名を活用します。ビジネスプロセスに合わせてプラットフォームを構成することで、ネットワークアクティビティの計画、ビルド、変更、保守にかかる時間を短縮します。顧客ステータスをネットワークステータスアクティビティに合わせることで、設計ミスとフォールアウトを削減します。

公共機関デジタルサービス

- 公共機関デジタルサービス向け Now Assist
  - チャットの要約：新しくアサインされたケースのコンテキストをエージェントがすばやく理解できるようにすることで、より迅速なサービスを提供します。カスタマーエクスペリエンスを向上させ、仮想エージェントにすでに提供されている情報を繰り返す必要性を削減します。一貫性のあるケースの解決策データを収集して運用を改善します。

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理

- 医療オペレーション Core：ケアチームが EMR システムから直接サポートを要求し、サービス部門と連絡を取り合って、状況を完全に把握して要求を追跡できるようにします。医療機関を構成し、階層を管理して、ケアチームのアクセスを制御します。サポートサービス部門のケースを標準化およびカスタマイズし、ケアチームが生物医学や IT や病院運営上の一般的な問題を効率的に報告できるようにします。
- ケアチームポータル：他のチームメンバーを含め、ケアチームによって要求されたすべてのサポートケースを完全に可視化します。ケアチームのメンバーを動的に追加または削除して、最新のコラボレーションを維持します。ケースに関連するエピックその他の EMR パラメーターをキャプチャし、IT チームとサポートチーム向けのデータを充実させます。
- 医療 IT 向けのケアチーム運用：IT ケース管理を標準化し、ケアチームが EMR と IT 関連のニーズに対するサポートを要求できるようにします。直感的なワークフローが事前に構成されているケアチームポータルによって、IT サポートを要求しやすくします。医療 IT ケースをインシデントと同期させることで、報告された IT の問題をケアチームが把握できるようになり、同時に IT チームが効率的に問題を解決できるようになります。
- 生物医学向けのケアチーム運用：生物医学のケース管理を合理化し、医療業務を拡張することで、是正メンテナンスのニーズに対応します。事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、ケアチームポータルを介した直接の生物医学サポート要求を

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

有効にします。生物医学ケースと作業指示書を同期して、報告された問題を可視化すると同時に、更新を重複させることなく生物医学チームが効率的に問題を解決できるようにします。

リテールサービス管理とリテールオペレーション

- 小売複数店舗ケースジェネレーター：OOTB の複数の場所にある小売店のケースのアサインに必要な構成を最小化します。複数の店舗の子ケースを一括で作成します。ケースをマネージャーに直接アサインし、それぞれの場所での完了を追跡することで、サイトの生産性を向上させます。
- 小売業ポータル：店舗チーム向けに設計された簡素化されたインターフェイスで、一元化された小売ケース、カタログアイテム、クイックリンクにより店舗の生産性を向上させます。ストアチームのエクスペリエンスを向上させ、ストアペルソナに基づいてケース数やエスカレーションなどの主要なメトリクスを強調表示します。小売業に特化したコンテンツ OOTB を表示し、チームが独自のニーズに合わせたポータルのカスタマイズに集中できるようにします。

アプリケーション開発

App Engine

- ランタイムワークフロー向け AI エージェント：ServiceNow ワークフローソリューションで提供されるものと同じ AI 拡張機能をカスタムアプリケーションに適用します。AI を利用したランタイム機能を通じてユーザーエクスペリエンスを向上させ、セルフサービスを拡張します。カスタムアプリケーションで AI エージェントを作成して展開します。
- ServiceNow Studio：すべての ServiceNow ビルダーで統一された開発エクスペリエンスにより、自動化をより迅速に構築および拡張できます。クロススコープ編集で、すべてのメタデータを 1 か所で管理します。開発者にとって使いやすい更新セットの管理により、作業を追跡し、安全に展開して、インスタンスの整合性を維持します。
- App Engine 管理センターの機能拡張：アプリが本番基準を満たしているかどうかを、準備状況スコアを使用して迅速に評価します。開発のベストプラクティスを使用して自動承認を決定することで、より短期間での重要なアプリの展開を可能にします。展開されたアプリが会社定義のベストプラクティスと一致しているという確信を得ます。
- クリエータースタジオの機能拡張：フォームにパラメーターを設定して、別のフィールドで選択した値に基づいてフィールドに自動入力します。要求者に代わって値を入力することで、フォームをより有用にします。
- クリエーターの Now Assist
  - アプリの要約：AI で生成されたアプリのサマリーを ServiceNow Studio のアプリの説明に追加します。アドミンは、アプリケーションの展開中にその目的を簡単に識別し、重複するアプリケーションを検出できます。展開されるアプリとその機能や動作について、開発者とアドミンがより詳細に把握できるようにします。
  - フォーム生成：自然言語を使用して、クリエータースタジオで要求フォームを記述および作成します。クリエータースタジオに埋め込まれた AI エージェントにより、ローコード開発者を支援します。
  - テーブルの要約：展開中のアプリに含まれるテーブルのサマリーをアドミンに提供します。テーブルの目的のサマリーをテキストで記述します。
  - RPA ボット生成：手順とプロセスの説明からボットワークフローを生成します。開発の障壁を下げることで、RPA デスクトップデザインスタジオの学習曲線を支援します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- テストの生成：テストケースの作成と保守の労力を軽減することで、自動テストの対象範囲を拡大させます。テキスト、Excel アップロード、またはストーリーレコードから ATF テストとテストケースを生成します。自動テストフレームワーク (ATF) のアダプションの障壁を軽減します。
- プロセスマイニングの Now Assist：非効率的なプロセス移行の根本原因を特定し、修正案を提案します。非効率的な移行に関連する作業メモを分析し、最も関連性の高い原因を提示します。プロセスオーナーがワークフロー内のステージ移行をよりよく理解できるように支援します。

エンタープライズリソースプランニング向け App Engine

- OData クエリ機能：モデルマネージャーの高度な OData クエリと顧客フィールドを使用して ERP データを変換します。[ERP データを使用 (Use ERP Data)] フローアクションで、1 つまたは複数のフィールドを基準にデータを並べ替えます。ビジネス要件に従って入力フィールド名と出力フィールド名を管理します。

ServiceNow Impact

Impact ストアアプリケーション

- Impact ストアアプリケーション：新しい Impact ストアアプリケーションを使用して、作業を行う Impact 機能に直接アクセスできます。Impact のインサイトと推奨事項に対して迅速にアクションを実行します。ガイド付きツアーで新しいエクスペリエンスと機能のチュートリアルを確認します。

価値とアダプション

- 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) の統合：Impact の推奨事項とインサイトを戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) へ自動的に転送します。作業アイテムを適切なポートフォリオにアサインし、実行ステータスを追跡します。説明責任を改善し、推奨事項が正しく実行されるようにします。

健全性とオブザーバビリティ

- 積極的なコードチェック：新しいコードをベストプラクティスに合わせることで、将来の技術的負債を削減します。準本番環境でコードをスキャンして問題を特定します。問題に直接リンクして、本番環境への展開前に修正を行います。
- Instance Observer の機能拡張：相関分析を自動化して根本原因を特定し、手動でデータを精査する必要性を軽減します。相関するメトリクスとログを通じて根底にある問題をすばやく特定することで、問題への対処の効率を向上させます。

専門知識とトレーニング

- 次の新しい Now Assist アクセラレーターを使用して、Now Assist を迅速に実装して導入します。
  - Jumpstart Now Assist スキルキット
  - Jumpstart CSM の Now Assist
  - Jumpstart 仮想エージェントの Now Assist

専門知識とガイダンス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 次の新しいアクセラレーターを使用して、ServiceNow 製品を迅速に実装して導入します。
  - Jumpstart 従業員管理
  - Jumpstart ナレッジ管理
  - Jumpstart リソース管理
  - Jumpstart レガシーワークフロー移行
  - UX Fundamentals*

  *UX Fundamentals は、Advanced プランと Total プランでのみご利用いただけます。
- 構成アシストアドオン：エキスパートによる実践的なサポートを受けて、まだ使用していない機能を展開し、Impact Accelerator とプラットフォームヘルスの結果に基づいて作業します。テクニカルコンサルタントまたはビジネスプロセスコンサルタントをターゲット製品エリアに配置します。自社のニーズに最適なエンゲージメントの期間と範囲を選択します。

Yokohama リリースへのアップグレード

Now Platform Yokohama リリースに今すぐアップグレードしましょう。ご紹介した ServiceNow のリソースを活用して、最新の状態を維持できます。

Yokohama リリースアップグレードキットを入手

2025年3月リリース予定

コミュニティの「リリースとアップグレード (Release and Upgrades)」フォーラムに移動します。新機能のサマリー、デモ、主要なリソースなど、アップグレードを開始するために必要なものがすべて見つかります。

ServiceNow のリリースとアップグレードに関するコミュニティ

ServiceNow のエキスパートやピアに質問して回答を得たり、最新のベストプラクティスやリソースにアクセスしたり、リリースとアップグレードコミュニティのイベントに登録して追加サポートを受けたりできます。

Yokohama リリースの詳細

Yokohama リリースには、Now Platform® に基づく新しい機能と改善が含まれています。

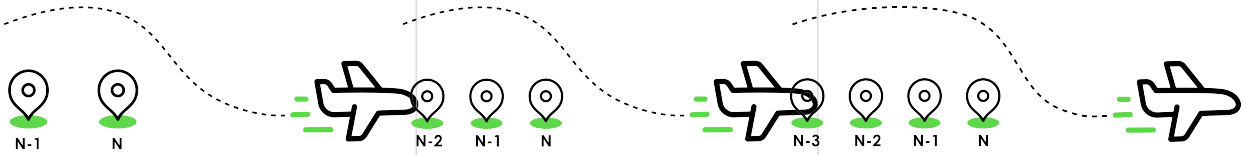
リリース日

- 早期提供：2025 年 1 月 30 日
- 一般提供：2025 年 3 月 12 日

アップグレード用リリースノート

アップグレードする前に、現在のバージョンから Yokohama リリースまでのリリースノートを確認してください。これらのリリースノートには、新しい機能、注目すべき変更、利用可能な修正に関する役立つ情報が記載されています。リリースノートを確認することで、アップグレードに必要な機能が含まれているか、インスタンスに影響を与える問題を解決する修正が含まれているかを判断できます。また、リリースノートから、以前カスタマイズしたアイテムがアップグレードされているかどうかも確認できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次からのアップグレード - Xanadu	次からのアップグレード - Washington DC	次からのアップグレード - Vancouver
		
Xanadu から Yokohama リリースへのアップグレード用リリースノート	Washington DC から Yokohama リリースへのアップグレード用リリースノート	Vancouver から Yokohama リリースへのアップグレード用リリースノート

Xanadu からのアップグレードのリリースノート

Xanadu リリースからアップグレードする場合は、各リリースバージョンの修正、ユーザーインターフェイスの重要な変更、ブラウザーのサポート、プラグインの更新、および各機能のアップグレードと移行のタスク (該当する場合) を把握しておきましょう。

Xanadu から **Yokohama** へのアップグレード

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品別の機能と変更点 新製品と機能に関する詳細情報 - Xanadu ～ Yokohama	リリースノートの概要 すべての製品に関する総合的なリリースノート情報 - Xanadu ～ Yokohama	統合製品リリースノート 新製品と機能に関する統合情報 - Xanadu ～ Yokohama
カスタマイズされた **PRB** リリースノート 現在のバージョンと利用可能なターゲットバージョンの間で修正された問題のリストを生成	Yokohama リリースのプラグインに対する変更 新規、変更、名前変更、廃止されたプラグインのリスト	利用可能なパッチとホットフィックス 修正された問題のリリースノート
ブラウザーサポート サポートされるブラウザーバージョンと特定の製品の追加要件	アクセシビリティと適合性 任意の製品アクセシビリティテンプレート (VPAT) に基づくアクセシビリティ適合性レポート	

Xanadu から **Yokohama** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Xanadu から Yokohama へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Xanadu** から **Yokohama** のリリースノートを表示

以下の表には、Xanadu と Yokohama で使用可能な全製品が一覧表示されています。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度なリスク	リンク
高度なワークアサインメント	リンク
エージェントチャット	リンク
エージェントチャットおよびサイドバー	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI ガバナンス	リンク
AI 検索	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク
API	リンク
App Engine Studio	リンク
アプリケーション管理	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
Biomed 向けケアチームオペレーション	リンク
医療 IT 向けケアチームオペレーション	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドコスト管理	リンク
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
Cloud Provisioning and Governance	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
対話型インターフェース	リンク
Core Now Platform	リンク
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
従業員センター	リンク
従業員ドキュメント管理	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク
エンタープライズ資産管理	リンク
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
イベント管理	リンク
戦略的ポートフォリオ管理向けパワーポイントへのエクスポート	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信事業のフィールドサービス管理	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
FRISS のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Jack Henry jXchange のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
ガバナンス、リスク、コンプライアンス	リンク
Granular Delegation	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 7.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
医療オペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
HR マルチインスタンス連携	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD)	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR Service Delivery Integration with Workday Learning	リンク
ID	リンク
ID と認証	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
Intelligent Servicing for Fraud	リンク
投資枠管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM 最適化 ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM エージェントワークスペース	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ジャーニーデザイナー 2.0	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
ラーニング	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
メンタリング	リンク
メトリックベース	リンク
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク
Now Assist アナリティクス	リンク
構成管理データベース (CMDB) 向け Now Assist	リンク
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク
サービスグラフコネクタ向け Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
Now Mobile アプリ	リンク
Now Platform コア機能	リンク
Omnichannel Callback	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM) 向け注文管理	リンク
電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
プラットフォームセキュリティ	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク
プロアクティブエンゲージメント	リンク
プロアクティブプロンプト	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク
Proactive Service Experience Workflows (テクノロジー)	リンク
Proactive Service Experience Workflows (電気通信)	リンク
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
プロセス最適化	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク
レポート	リンク
要求管理	リンク
リソース管理ワークスペース	リンク
レスポンシブダッシュボード	リンク
リテールコア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
Retail Task Management Core	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
スクリプティング	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスブリッジ (テクノロジー)	リンク
サービスブリッジ (電気通信)	リンク
サービスビルダー	リンク
サービスカタログ	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
サービス可観測性	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトマップジェネレーター	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク
ソフトウェア資産管理	リンク
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信の戦略ポートフォリオ管理	リンク
Stream Connect dashboard	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
人材開発 Core	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
テクノロジープロバイダーサービス管理	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービス管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
ビジュアルタスクボード	リンク
脆弱性対応	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
ワークフロースタジオ	リンク
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク
HR のワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

製品別の機能と変更

このリリースの新機能と変更について製品別に紹介します。

Yokohama の新製品

Yokohama リリースには、新しい製品が含まれています。

従業員サービス管理 (ESM)

- HR マルチインスタンス統合 のリリースノート
- Microsoft 365 の ServiceNow アドイン のリリースノート

エンタープライズアーキテクチャ

エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist のリリースノート

ヘルスケアとライフサイエンス

- 生物医学のケアチームオペレーション のリリースノート
- ヘルスケア IT のケアチームオペレーション のリリースノート
- ヘルスケアオペレーションコア のリリースノート

HR サービスデリバリ (HRSD)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

HR マルチインスタンス統合 のリリースノート

Intelligent Experiences

ナレッジグラフ リリースノート

IT Operations Management (ITOM)

- サービスオブザーバビリティ のリリースノート
- Synthetic モニタリング のリリースノート

Now Assist

- AI ガバナンスリリースノート
- Now Assist AI エージェント リリースノート

Now Platform 機能

サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist リリースノート

小売業

リテールタスク管理コアリリースノート

電気通信、メディア、およびテクノロジー

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for Telecom リリースノート

更新された機能と製品

他にも Yokohama リリースで変更および更新された製品があります。詳細については、製品領域別にまとめられたリリースノートのトピックを参照してください。

API リリースノート

ServiceNow® API を使用すると、カスタムアプリケーションとエクスペリエンスをビルドできます。Yokohama リリースでは API の拡張と更新が行われています。

Yokohama リリースでの API の特長

- スクリプトでサーバー側の JavaScript API を使用して、アプリケーションの機能を変更します。
- フォームのロード時、フォームの送信時、フィールド値の変更時など、クライアントベースのイベントが発生するたびにクライアント API を実行します。
- インバウンド REST API を使用して、アプリケーション内のさまざまな ServiceNow 機能とやり取りします。

詳細については、「API の実装とリファレンス」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド

クラス	メソッド
コンソール :スコープ、グローバル	• error() • group() • groupCollapsedString() • groupEnd()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
	• info() • log() • table() • time() • timeEnd() • timeLog() • trace() • warn()
フェッチ :スコープ対象、グローバル	fetch()
ヘッダーのフェッチ :スコープ対象、グローバル	• Headers() • append() • delete() • entries() • forEach() • get() • getSetCookie() • has() • keys() • set() • values()
要求のフェッチ :スコープ対象、グローバル	• Request() • arrayBuffer() • blob() • bytes() • clone() • formData() • json() • text()
RequestInit のフェッチ:スコープ対象、グローバル	requestInit()
応答のフェッチ :スコープ対象、グローバル	• arrayBuffer() • blob() • bytes()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
	• formData() • json() • text()
GlideUser :スコープ指定	• getTimeZoneLabel() • getTimeZoneLabelLang()
OrderUtil - スコープ指定	• getStateFromOrder() • isOrderInDraftState()
PDFGenerationAPI - スコープ付き、グローバル	• convertToPDFAsync() • convertToPDFWithHeaderFooterAsync()
ProcessMiningIntegrationAPI :スコープ指定	• createProject() • deleteProject() • getBreakDownStats() • getFindings() • getMiningStatus() • getProject() • scheduleMining()
RESTMessageV2 - スコープ対象、グローバル	setAllowedRedirectURIs()
SOAPMessageV2 - スコープ指定、グローバル	• setAllowedRedirectURIs() • setFollowRedirect()
UriMatcher - スコープ指定	• UriMatcher() • match()
UriMatcherResponse - スコープ指定	• getErrorMessages() • isError() • isFragmentMatches() • isHostMatches() • isMatch()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
	• isPathMatches() • isSchemeMatches()
v_record - スコープ対象、グローバル	setLastErrorMessage()

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド

クラス	メソッド
コンソール :スコープ、グローバル	• error() • group() • groupCollapsedString() • groupEnd() • info() • log() • table() • time() • timeEnd() • timeLog() • trace() • warn()
フェッチ :スコープ対象、グローバル	fetch()
ヘッダーのフェッチ :スコープ対象、グローバル	• Headers() • append() • delete() • entries() • forEach() • get() • getSetCookie() • has() • keys() • set() • values()
要求のフェッチ :スコープ対象、グローバル	• Request() • arrayBuffer()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
	• blob() • bytes() • clone() • formData() • json() • text()
RequestInit のフェッチ:スコープ対象、グローバル	requestInit()
応答のフェッチ :スコープ対象、グローバル	• arrayBuffer() • blob() • bytes() • formData() • json() • text()
GlideDynamicAttribute - グローバル	• getSysId() • getName() • getType() • getGroupName() • getPath() • isTransient()
GlideDynamicAttributeStore - グローバル	getDynamicAttributes()
GlideElementDynamicAttributeStore - グローバル	• getDynamicAttributesInSchema() • getDynamicAttributesInStore()
GlideTransientDynamicAttribute - グローバル	• getSysId() • getName() • getType() • getGroupName() • getPath() • isTransient()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド (続く)

クラス	メソッド
GlideUser - グローバル	• getTimeZoneLabel() • getTimeZoneLabelLang()
PDFGenerationAPI - スコープ付き、グローバル	• convertToPDFAsync() • convertToPDFWithHeaderFooterAsync()
ScriptableCurrencyCode :グローバル	• getCurrencyCode() • getNumericCurrencyCode()
RESTMessageV2 - スコープ対象、グローバル	setAllowedRedirectURIs()
SOAPMessageV2 - スコープ指定、グローバル	• setAllowedRedirectURIs() • setFollowRedirect()

Yokohama における新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加のエンドポイント

API	エンドポイント
AWA オファーワーク API	POST /now/awa/documents/{document_table}/{document_sys_id}/offer
継続的インテグレーションと継続的デリバリー (CICD) 更新セット API	• POST /sn_cicd/update_set/retrieve • POST /sn_cicd/update_set/commitMultiple • POST /sn_cicd/update_set/preview/{remote_update_set_id} • POST /sn_cicd/update_set/back_out • POST /sn_cicd/update_set/commit/{remote_update_set_id} • POST /sn_cicd/update_set/create

ServiceNow Store での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
リード管理	v3.0	LeadAPIHelperOOB - スコープ指定	• getJSONFromGR() • getLeadsJSON() • getTransformedLead()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow Store での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド (続く)

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
リード管理	v3.0	LeadAPIProcessUtilOOB - スコープ指定	• processCreateLead() • processGetAllLeads() • processGrtLeadById() • processUpdateLead()
リード管理	v3.0	LeadAPIValidationUtilOOB - スコープ指定	• validateLeadObjectForPatchCall() • validateLeadObjectForPostCall()
注文管理	v6.0	OrderGuide - スコープ対象	isOrderInDraftState()

ServiceNow Store での新しいクライアントクラスと、 既存のクライアントクラスへの追加メソッド

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
カスタマーサービス管理 (CSM)	v1.2	openFrameAPI - クライアント	setICContext()

ServiceNow Store における新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加のエンドポイント

アプリケーション	アプリバージョン	API	エンドポイント
買掛金オペレーション	v8.0	AP 請求書 API	• POST /sn_spend_intg/ap_invoice/xml
拡張製品モデルおよび資産クラス	v1.0	AI 資産 API	• GET /sn_ent/asset/ai_dataset/{sys_id} • GET /sn_ent/asset/ai_model/{sys_id} • GET /sn_ent/asset/ai_prompt/{sys_id} • GET /sn_ent/asset/ai_system/{sys_id} • POST /sn_ent/asset/ai_dataset • POST sn_ent/asset/ai_model • POST /sn_ent/asset/ai_prompt • POST /sn_ent/asset/ai_system • PUT /sn_ent/asset/ai_dataset/{sys_id}

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow Store における新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加のエンドポイント (続く)

アプリケーション	アプリバージョン	API	エンドポイント
			• PUT /sn_ent/asset/ai_model/{sys_id} • PUT /sn_ent/asset/ai_prompt/{sys_id} • PUT /sn_ent/asset/ai_system/{sys_id}
カスタマー契約とエンタイトルメント	v6.0	サービス契約 API	• POST /sn_pss_core/servicecontract • GET /sn_pss_core/servicecontract/{id} • POST /sn_pss_core/servicecontract/contractline • GET /sn_pss_core/servicecontract/contractline/{id}
カスタマー契約とエンタイトルメント	v6.0	エンタイトルメント API の検証	GET /sn_ent_verify/verifyentitlements
リード管理	v3.0	リード API	• GET /sn_lead_mgmt_core/lead • GET /sn_lead_mgmt_core/lead/{sys_id} • PATCH /sn_lead_mgmt_core/lead/{sys_id} • POST /sn_lead_mgmt_core/lead
セールスと注文管理	v4.0	販売契約 API	• GET /sn_sales_agmt_core/salesagreement#/{id} • POST /sn_sales_agmt_core/salesagreement

このリリースでの変更

Yokohama で変更されたスコープ対象クラス

クラス	メソッド
PDFGenerationAPI - スコープ付き、グローバル	• convertToPDF() • convertToPDFWithHeaderFooter()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama で変更されたスコープ対象クラス (続く)

クラス	メソッド
	指定された外部 URL を PDF 出力にレンダリングするかどうかを確定するために、新しいプロパティ glide.pdf.url.whitelisting.enabled と com.snc.pdf.whitelisted_urls が追加されました。 PDF アクセシビリティに対応するために、新しいプロパティ accessibilityEnabled が追加されました。

Yokohama で変更されたグローバルクラス

クラス	メソッド
PDFGenerationAPI - スコープ付き、グローバル	• convertToPDF() • convertToPDFWithHeaderFooter() 指定された外部 URL を PDF 出力にレンダリングするかどうかを確定するために、新しいプロパティ glide.pdf.url.whitelisting.enabled と com.snc.pdf.whitelisted_urls が追加されました。 PDF アクセシビリティに対応するために、新しいプロパティ accessibilityEnabled が追加されました。

Yokohama で変更された **REST API**

API	エンドポイント
添付ファイル API	POST /now/attachment/file：Now Mobile アプリ がオフラインであり、後で添付ファイルがレコードにアップロードされたときに、新しいパラメーター creation_time を使用して添付ファイルの作成時間をキャプチャできます。

ServiceNow Store の変更されたスコープ対象クラス

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
Lead to Cash Core	V1.4	LeadtoCashCore - スコープ対象	「インスタンスのコミット」API のパフォーマンスが強化され、数値フィールドの数値の生成が改善されました。 • effect()：テーブル名や挿入されたレコードの数など、特定のテーブルに新たに挿入されたレコードに関する詳細を提供するために、*_records_count* 戻りオブジェクトが追加されます。 • commitInstance()：sys_ids を生成して新しいテーブルレコードに一括で適用するために、オプションで新しい追加パラメーター useNumberGenerator が追加されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow Store で変更されたクライアントクラス

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
カスタマーサービス管理 (CSM)	v1.2	openFrameAPI - クライアント	subscribe()：新しいイベントを追加しました • openframe_wrap_up_submitted • openframe_heart_beat

ServiceNow Store における変更された **REST API**

アプリケーション	アプリバージョン	API	エンドポイント
買掛金オペレーション	v8.0	AP 請求書 API	請求先住所情報をサポートするプロパティを追加します。 • POST /sn_spend_intg/ap_invoice/cxml • POST /sn_spend_intg/ap_invoice/json

アクティベーション情報

デフォルトでは、次の API が利用可能です。

- `Attachment`
- `Console`
- `Fetch`
- `Fetch.Headers`
- `Fetch.Request`
- `Fetch.Response`
- `Fetch.RequestInit`
- `GlideDynamicAttribute`
- `GlideDynamicAttributeStore`
- `GlideElementDynamicAttributeStore`
- `GlideTransientDynamicAttribute`
- `GlideUser`
- `openFrameAPI`
- `PDFGenerationAPI`
- `RESTMessageV2`
- `ScriptableCurrencyCode`
- `ScriptableUriMatcher`
- `SOAPMessageV2`
- `UriMatcher`
- `UriMatcherResponse`

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の API にはプラグインのアクティブ化が必要です。

- *AI* 資産 *API* を使用するには、資産クラス (sn_ent) プラグインをアクティブ化する必要があります。
- *AP* 請求書 API を使用するには、買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm) プラグインをアクティブ化する必要があります。
- *AWA* オファーワーク API を使用するには、高度な作業アサイン (com.glide.awa) プラグインをアクティブ化する必要があります。
- リード API を使用するには、リード管理データモデル (sn_lead_mgmt_core) プラグインをアクティブ化する必要があります。
- *OpenFrame* API を使用するには、com.sn_openframe_store プラグインをアクティブ化する必要があります。
- *OrderUtil* API (スクリプトインクルード) を使用するには、注文管理 (com.sn_ind_tmt_orm) プラグインをアクティブ化する必要があります。
- *ProcessMiningIntegrationAPI* を使用するには、プロセスマイニングコア (com.sn_process_optimization) プラグインをアクティブ化する必要があります。
- 販売契約 API では、次のプラグインをアクティブ化する必要があります。
  - 販売契約データモデル (com.sn_sales_agmt_core)
  - 製品カタログ管理コア (com.sn_prd_pm)
  - 価格設定 (com.sn_csm_pricing)
- サービス契約 API を使用するには、次のプラグインをアクティブ化する必要があります。
  - カスタマー契約とエンタイトルメント (com.sn_pss_core)
  - カスタマーサービスインストールベース管理 (com.snc.install)
  - 製品カタログ管理コア (com.sn_prd)
- *v_record* API を使用するには、リモートテーブル (com.glide.script.vtable) プラグインをアクティブ化する必要があります。
- エンタイトルメントの検証 API を使用するには、エンタイトルメントの検証 (com.sn_ent_verify) プラグインをアクティブ化する必要があります。

エンタープライズアーキテクチャ (旧称 アプリケーションポートフォリオ管理) のリリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ アプリケーションは、戦略チームと運用チームを統合し、組織がビジネス目標を達成できるようにします。エンタープライズアーキテクチャ は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの エンタープライズアーキテクチャ の特長

- エンタープライズアーキテクチャワークスペース 内のインジケーターとスコアリングプロファイルのスコアを生成します。
- エンタープライズのモデリングと可視化 で使用するカスタム図形を追加し、カスタム図形のダイアグラムアクションを設定します。
- ビジネスステークホルダーロール (sn_apm.apm_read) に、エンタープライズアーキテクチャ ワークスペース への読み取り専用アクセスが追加されます。
- [TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルの入力] スケジュール済みジョブを再開するための [再スタート] ボタンが [TPM ログ] ページに追加されました。
- モデリング図を作成するために、業界標準の ArchiMate® 形状をサポートします。ArchiMate は The Open Group の登録商標です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: エンタープライズアーキテクチャ は、ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

EA ワークスペースのエンタープライズのモデリングと可視化

- 新たに追加されたカスタム形状のダイアグラムアクションを作成します。これは エンタープライズのモデリングと可視化 で図の作成に使用します。
- エンタープライズモデリング・可視化で使用するカスタム形状を追加します。
- 空白のダイアグラムオプションを使用して、独自のモデリングダイアグラムを作成します。
- [エンタープライズモデリングと可視化 (Enterprise Modeling and Visualization)] ページから、ビジネス階層マップとビジネス機能マップの図を作成します。
- 機能階層マップのビジネス機能形状に色を適用します。
- 統一マップから直接、エンタープライズモデリング・可視化でモデリングを開始します。

エンタープライズアーキテクチャワークスペースでのインジケータースコアの再生成

アプリケーションと機能インジケーターの特定の期間のスコアを生成します。さらに、アプリケーションスコアリングプロファイルと機能スコアリングプロファイルのスコアを生成して、その特定のスコアリングプロファイルに添付されているすべてのインジケーターのスコアを計算します。

エンタープライズアーキテクチャワークスペース のビジネスステークホルダーロール

ビジネスステークホルダーロール (sn_apm.apm_read) に、エンタープライズアーキテクチャワークスペースへの読み取り専用アクセスが追加されます。

TRM 技術的負債フォーム

TPM Discovered Technologies and Lifecycles スケジュール済みジョブにより TRM 製品のサーバーの詳細がフェッチされるようになりました。

テクノロジーポートフォリオ

テクノロジーポートフォリオセクションが再構築され、新しい機能が追加されました。このセクションには次のページが含まれています。

- TRM カタログ
- 技術的負債
- TPM ライフサイクル
- TPM リスク
- テクノロジーポートフォリオの監査

セットアップセクションの機能拡張

TPM ログの詳細が [セットアップ] セクションで利用できるようになりました。

EA ワークスペースでのビジネスアプリケーションの情報オブジェクトの管理

Uses::Used by タイプの CI 関係 [cmdb_rel_ci] テーブルを使用して、エンタープライズアーキテクチャワークスペース でビジネスアプリケーションを情報オブジェクトに関連付けます。この提案された関係を使用して、ビジネスアプリケーションを活用するために使用できる情報オブジェクトの論理データを取得します。

テクノロジーポートフォリオ管理 (TPM) の機能拡張

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ジョブがスタックしてログデータが 1 時間以上更新されない場合に、[TPM で検出済みテクノロジーとライフサイクルを入力する (Populate TPM Discovered Technologies and Lifecycles)] スケジュール済みジョブを再開するための [再スタート] ボタンが [TPM ログ] ページに追加されました。詳細については、「TPM ログの表示」と「TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルのスケジュール済みジョブの再開」を参照してください。
- テクノロジーポートフォリオ管理 (TPM) のすべての CMDB 構成アイテムのサポートが追加されました。デフォルトでは、TPM は、Docker コンテナーとサーバーレスハードウェアテーブルをサポートします。アドミンは、サポートされている CMDB CI を TPM 用に構成できます。

TRM 製品の機能強化

- ソフトウェア TRM 製品の場合、[オペレーティングシステム] フィールドが追加されます。このフィールドを使用して、ソフトウェア TRM 製品を展開できるオペレーティングシステムを追跡します。
- TRM ライフサイクルバージョンのワイルドカードを作成するためのサポートが追加され、マイナーバージョンを指定しなくても TRM 基準を簡単に指定できるようになりました。

アーキテクチャ決定レコード (ADR) タイプのアーティファクトのサポート

ビジネス要件に合わせて、アーキテクチャ決定レコード (ADR) タイプのアーティファクトを作成または更新します。

UI の変更

エンタープライズアーキテクチャワークスペースでのインジケータースコアの再生成

インジケーターとスコアリングプロファイルのスコアを生成するために、次のボタンが追加されました。

- [インジケータースコアを再生成] ボタンがインジケーターレコードに追加されました。
- [スコアを生成 **(Generate scores)**] ボタンがスコアリングプロファイルレコードに追加されました。

ダイアグラムアクションを作成

[セットアップ] ページで エンタープライズのモデリングと可視化 のダイアグラムアクションリストを開くオプション。

EA ワークスペースでのモデリングを使用した 空白の 図の作成

エンタープライズのモデリングと可視化 に、空白の図を作成するオプションが追加されました。

TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルのスケジュール済みジョブの再開

[TPM で検出済みテクノロジーとライフサイクルを入力する (Populate TPM Discovered Technologies and Lifecycles)] スケジュール済みジョブを再開するための [再起動] ボタンが [TPM ログ] ページに追加されました。

TRM 技術的負債フォーム

技術的負債テーブル [sn_apm_trm_standards_technical_debt] に、TRM 製品のサーバーの詳細、関連するビジネスアプリケーションの詳細、技術的負債の理由が表示されるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ポートフォリオリストビュー

[ポートフォリオ] セクションに新しいモジュールと機能が追加されました。

次のセクションを含む [テクノロジーポートフォリオ] セクションが削除されました。

- 検出済みテクノロジー
- 技術リスク
- TPM ログ
- テクノロジー参照モデル製品
- 技術的負債

これらのセクションは、テクノロジーポートフォリオページで利用できるようになりました。

[総所有コスト (TCO)] セクションが [アプリケーションポートフォリオ] セクションに移動します。

エンタープライズアーキテクチャワークスペースのホームページ

エンタープライズアーキテクチャワークスペース ホームページで、[テクノロジーポートフォリオ監査] タブと [技術的負債] タブが [要注意] セクションから削除されました。

[要注意] セクションでは、それぞれのタブに [自分の要求 **(My Requests)**]、[自分の承認 **(My Approvals)**]、[自分の認定 **(My Certifications)**]、[自分のアセスメント **(My Assessment)**] の数が表示されます。これにより、把握しておくべきアイテム数を各タブで確認できます。

への TRM 製品の追加 エンタープライズアーキテクチャワークスペース

[技術的負債] ページと [ビジネスアプリケーションのライフサイクルタイムライン] ページに、[オペレーティングシステム] フィールドが追加されました。

でのビジネスアプリケーションの統一マップの表示 エンタープライズのモデリングと可視化

ビジネスアプリケーションの CMDB ノードマップに、エンタープライズのモデリングと可視化 を含む [モデル] ボタンが新たに追加されました。

図オデリング図に関連レコードを追加します

[関連レコードの追加] ウィンドウの [エンティティ] セクションには、エンティティの数と関係タイプ (CI 関係または参照) が表示されます。

TRM 製品のカテゴリ詳細の追加

[TRM 製品の要求] フォームと [TRM 製品の作成] フォームに、[その他のカテゴリ **(Other Category)**] フィールドが追加されました。このデータを使用して、追加のカテゴリの詳細で TRM 製品をフィルタリングできます。

ビジネスアプリケーションフォーム

ビジネスアプリケーションフォームの [計画的処分] セクションに、[ターゲット日] フィールドが追加されました。

アクティベーション情報

エンタープライズアーキテクチャ (旧称 アプリケーションポートフォリオ管理) は、エンタープライズアーキテクチャ (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。これには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、「エンタープライズアーキテクチャ」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** のリリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションにより エンタープライズアーキテクチャワークスペース に生成 AI スキルが導入されます。アーキテクチャ決定レコード (ADR) を エンタープライズアーキテクチャワークスペース で要約できます。 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** の特長

Yokohama パッチ 1：エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層の エンタープライズのモデリングと可視化 図を生成して要約します。

- エンタープライズアーキテクチャワークスペース でアーキテクチャ決定レコード (ADR) のサマリーを生成します。
- ServiceNow® 仮想エージェント の Now Assist を使用して、ビジネスアプリケーションまたはデジタル統合を要求します。

詳細については、「エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist」を参照してください。

重要: エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** の機能

Yokohama パッチ 1 エンタープライズアーキテクチャ図作成の AI エージェントの使用

エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層の エンタープライズのモデリングと可視化 図を作成して要約します。

Yokohama 早期提供 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist

- ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、エンタープライズアーキテクチャワークスペース 内でアーキテクチャ決定レコード (ADR) を要約します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) を使用して、インフラストラクチャについて説明します。ADR は、特定のアーキテクチャ決定の背景を理解するのに役立つアーティファクトの一種です。
- Now Assist in 仮想エージェント を使用して、ビジネスアプリケーションとデジタル統合をインタラクティブな生成 AI エクスペリエンスに登録します。詳細については、「エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist」を参照してください。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus のライセンスが必要です。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

Now Assist パネルを使用し、生成 AI と対話してサポートを受けることができます。

Now Assist スキル

Now Assist 製品は、文書の内容の要約など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

対話型インターフェース リリースノート

対話型インターフェース には、Xanadu リリースの機能拡張と変更が含まれています。

更新プログラムは、Now Platform上の次の 対話型インターフェース アプリケーションで利用できます。

仮想エージェント の **Now Assist** リリースノート

仮想エージェント の ServiceNow® Now Assist アプリケーションでは、会話のエクスペリエンスに生成 AI のスキルを使用します。仮想エージェント の Now Assist では、大規模言語モデル (LLM) を使用して、セルフサービスワークフローの成功を促す自然言語の会話エクスペリエンスを作成することができます。仮想エージェント の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの **Now Assist** の 仮想エージェント の特長

Now Assist LLM チャット会話の応答をストリーミングします。

詳細については、「仮想エージェントの Now Assist」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

チャット応答をストリーミングする

応答テキストがエンドユーザーに一度に表示されるのではなく、LLM 応答メッセージが生成されるとすぐにストリーミングされます。応答は、一度に 1 文字または 1 単語ずつストリーミングされます。

ナレッジグラフ統合のメリット

ナレッジグラフ がアクティブになっているときは常に、会話中に受け取る 仮想エージェント スロット入力の質問が少なくなります。

ナレッジグラフ統合によるパーソナライズされた合成の応答回答の受信

よりパーソナライズされた会話型カタログ、トピック、サブフロー、またはアクション応答を検出し、Q&A ナレッジベース の合成された応答に対してよりパーソナライズされた回答を受け取ります。パーソナライズされた応答は、仮想エージェント に送信された質問または要求が ナレッジグラフ ユーザープロファイルスキーマをトリガーするかどうかに応じて表示される場合があります。これらのパーソナライズされた応答は、次のテーブルの属性と列の属性に基づいてスロット入力されます。

- sys_user テーブルの列：
  - 名前
  - 名

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

    - 姓
    - ユーザー名
    - 従業員番号
    - メール
    - 勤務先電話
    - 携帯
    - タイトル
    - 優先言語
    - 時間形式
    - 日付形式
    - タイムゾーン
    - 郵便番号
    - 市区町村
    - 状況
- cmn_location テーブルの列：
    - 市区町村
    - 状況
    - 国
- cmn_department テーブルの列：
    - 名前
    - 人員
- core_company テーブルの列：
    - 名前
- マネージャーテーブルの列：
    - 名前
    - 名
    - 姓
    - ユーザー名
    - 従業員番号
    - メール
    - 勤務先電話
    - 携帯
    - タイトル
    - 優先言語
    - 時間形式
    - 日付形式
    - タイムゾーン
    - 郵便番号

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 市区町村
- 状況

- 報告者テーブルの列：
  - 名前
  - 名
  - 姓
  - ユーザー名
  - 従業員番号
  - メール
  - 勤務先電話
  - 携帯
  - タイトル
  - 優先言語
  - 時間形式
  - 日付形式
  - タイムゾーン
  - 郵便番号
  - 市区町村
  - 状況
- 資産テーブルの列：
  - 表示名
  - 購入日
  - 廃止日

仮想エージェントでの Now Assist の構成

Now Assist スキル：

- グローバルレベルのスキルがオフになっている場合、アシスタントレベルでアラートが表示されます。
- デフォルトでは、サブフローとアクションを除き、すべてのグローバルレベルのスキルが Now Assist アドミンコンソールでオンになっています。
- カスタムスキルは、Now Assist スキルのリストに追加された新しいスキルです。

表示エクスペリエンス：

- チャットランチャー機能を選択してアシスタントを開きます。
- モバイル SDK と統合されたカスタムモバイルアプリを選択して、アシスタントを開きます。
- モバイル SDK プラグインがインストールされている場合は、[カスタムアプリ] セクションが表示されます。

情報源：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アシスタントの検索プロファイルに外部検索ソースを追加します。
- Now Assist スキルキットでカスタムスキルを作成し、そのスキルをアシスタントにアサインします。
- ナレッジグラフ が有効になっている場合は、ナレッジグラフ をアシスタントに関連付けます。

チャットエクスペリエンス：

- 昇格されたトピックという名称が、昇格された資産に変更されました。
- 昇格された資産には、トピック、サブフロー、またはアクションのいずれであるかを示すタグが表示されます。
- 動的翻訳 が非アクティブになっている場合は、ストリーミング応答をアクティブ化できます。

Review (レビュー)：

- ストリーム応答がオンかオフかを示します。

仮想エージェントでの Now Assist の使用

仮想エージェントでの Now Assist の構成 の場合に外部検索ソースが情報ソースに追加されると、Microsoft SharePoint や Confluence などの外部コンテンツ接続を介して検索します。

インライン引用を選択すると、記事またはソースへのリンク、または要求を開始するための説明とアクションを含むポップオーバーが表示されます。

アクションのある引用は、仮想エージェント からの 2 番目の明確化するための質問の後に表示されます。

合成された応答に表示される [その他のオプションを表示 **(View more options)**] 結果リストで、フォールバックオプションと再アクセスオプションの順序を変更します。*BEFORE_FALLBACK* 値または *AFTER_FALLBACK*値のいずれかを持つ *sn_nowassist_va.synth_response_revisit_position* システムプロパティを使用します。

*show_view_more_for_synthesized*システムプロパティを使用して、合成された応答の [さらにサポートが必要] ボタンを表示または非表示にします。

パラメーター *now_assist_va_search_results_output_type.list* を使用して、次の Now Assist 検索結果出力タイプテーブルから 仮想エージェント の通常の結果をオンまたはオフにします。

このリリースでの変更

Yokohama 早期提供

動的翻訳コール

ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている時に限って 動的翻訳 コールが実行されます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。次の製品は入手可能です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- Now Assist for Creator
- CSM の Now Assist
- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist
- ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist

詳細については、「仮想エージェントでの Now Assist の構成」を参照してください。

その他の要件

仮想エージェントの Now Assist では、仮想エージェント のライセンスと少なくとも 1 つの Now Assist 製品が必要です。

ブラウザー要件

仮想エージェント の Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

動的翻訳 は、非ストリーミング Now Assist 仮想エージェント 会話でサポートされています。詳細については、「Now Assist アプリケーションの翻訳を有効にする」および「仮想エージェント での言語の検出と動的機械翻訳の使用」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

AI 検索での Now Assist

AI 検索 ServiceNow® Store アプリケーションでの Now Assist は、検索機能を Now LLM サービス 生成 AI モデルと組み合わせることで、ユーザー検索の質問に対し、関連するナレッジ記事の AI によって生成されたアクション可能なサマリーを提示します。

仮想エージェント

ServiceNow® 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

サイドバー リリースノート

ServiceNow® サイドバー アプリケーションを使用すると、エージェントと該当分野のエキスパートが協力してユーザーの問題に対処できます。サイドバー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの サイドバー の特長

- サイドバー を Slack と統合して、両方のプラットフォームのユーザーが相互に通信できるようにしました。
- レコードに関連付けられていないスタンドアロンの サイドバー 会話を作成します。
- レコードで、ディスカッション内の参加者のみがアクセスできるプライベートディスカッションを作成します。

詳細については、「サイドバー」を参照してください。

重要: サイドバー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サイドバー の探索

サイドバー を Slack と統合して、両方のプラットフォームのユーザーが相互にシームレスに連携できるようにしました。

サイドバー の使用

特定のレコードに関連付けられていないスタンドアロンの サイドバー 会話を作成します。

サイドバー の使用

レコードで、ディスカッション内の参加者のみがアクセスできるプライベートディスカッションを作成します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サイドバー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

エージェントチャット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エージェントチャット を使用して、エージェントと要求者のチャットエクスペリエンスを簡素化する機能を提供し、マネージャーがエージェントに対して監視と支援を行えるようにします。

仮想エージェント

ServiceNow® 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

仮想エージェント のリリースノート

ServiceNow® 仮想エージェント アプリケーションは、対話型インターフェイスを介してユーザーを支援するため、ユーザーが情報を迅速に取得して一般的な作業を実行するのに役立つ自動化された会話を設計してビルドできます。仮想エージェント は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの 仮想エージェント の特長

- Microsoft Teams 応答メッセージのストリーミング機能を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。
- Now Assist を使用して、対話型 IVR の音声ベースのチャットエクスペリエンス全体を強化します。
- Now Assist との Slack 対話で合成された応答を生成します。
- Now Assist との Microsoft Teams 対話で合成された応答を生成します。
- 仮想エージェントデザイナー でカスタムスキルを表示します。

詳細については、「仮想エージェント」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

トピックのアプリケーションスコープ

仮想エージェントデザイナー 内のトピックのアプリケーションスコープを選択します。

Yokohama 早期提供

Conversational IVR での Now Assist の使用

Now Assist を使用した対話型 IVR で、シームレスな音声ベースのインタラクションを提供し、一般的な IT 問題を効率的に特定して解決します。

Slack会話で合成された応答

Now Assist との Slack 対話で合成された応答を生成します。

Microsoft Teams の会話での仮想エージェント機能のサポート

Now Assist との Slack 対話で合成された応答を生成します。

カスタムスキル - 仮想エージェントデザイナー

仮想エージェントデザイナー の Now Assist SDK で作成されたスキルを表示します。

チャットのサーベイ

カルーセルユーザー入力とは別に、LLM 対応のユーザー入力と互換性のあるチャットサーベイを作成します。

UI の変更

[トピックのプロパティ] タブ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- トピックの作成フォーム：改善されたトピック説明フィールドヘルパーテキストとツールヒントを読み取ります。
- 仮想エージェントデザイナートピックのアプリケーションスコープの変更： [仮想エージェントデザイナー トピックのプロパティ] タブで現在のスコープ設定を表示します。

トピックの [フロー] タブ

- 更新された [未公開の変更] メッセージをヘッダーバーに表示します。
- [未公開の変更] メッセージにカーソルを合わせると、まだ公開されていない変更に関する情報が表示されます。
- トピックを保存せずに閉じた場合にヘッダーバーに表示される [変更を復元 **(Recover changes)]** ボタンを使用して、未保存の変更を復元します。
- 保存せずに閉じる前にキャンバスにノードを追加すると、メッセージとボタンの両方がヘッダーバーに表示されます。

LLM トピックのテスト

テスト中にアクティブ化されたスキルの横にある [一致する] バッジを表示します。

カスタムスキル - 仮想エージェントデザイナー

カスタムスキルを含む更新された 仮想エージェントデザイナー リストベースホームページを使用します。

このリリースでの変更

動的翻訳コール

Now Assist については、ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている時に限って 動的翻訳 コールが実行されます。

アクティベーション情報

仮想エージェント は Now Platform の機能で、Glide 仮想エージェント プラグイン (com.glide.cs.chatbot) をアクティブ化すると使用できます。これには別途サブスクリプションが必要です。詳細については、「仮想エージェント のアクティブ化」を参照してください。

注: Glide 仮想エージェント プラグインでは、トピックの推奨事項 アプリケーションと対話型アナリティクスアプリケーションが最初にインストールされます。それ以降のこれらのアプリの更新は、ServiceNow Store からインストールする必要があります。

ServiceNow® 仮想エージェント Lite は、ServiceNow® IT Service Management (ITSM) のお客様が利用できる 仮想エージェント プラットフォームのサブセットです。アクティベーションは不要で、ITSM のお客様も利用できる ITSM 仮想エージェント Lite の会話で動作します。

ブラウザー要件

仮想エージェント は、Google Chrome や Microsoft Edgeなどのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ServiceNow® ローカリゼーションフレームワーク は 仮想エージェント に統合されています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

対話型インターフェースのコンソール

ServiceNow® 対話型インターフェースのコンソール は、仮想エージェントとライブエージェントをインストール、管理、監視して、チャットを通じてユーザーをサポートできます。

ビルド済みの仮想エージェントトピック、トピックブロック、ServiceNow NLU モデル

次の ServiceNow® ビジネスアプリケーションは、ビルド済み仮想エージェント会話トピック、NLU モデル、および場合によってはトピックブロックを再利用可能なコンポーネントとして提供します。

- ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM)
- ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM)
- ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD)
- ServiceNow® インスタンスセキュリティセンター
- ServiceNow® IT Service Management
- ServiceNow® プロジェクトポートフォリオ管理
- ServiceNow® ユニバーサル要求

自然言語理解 (NLU)

仮想エージェントは、NLU モデルを作成するための NLU ワークベンチ を提供する 自然言語理解 (NLU) (NLU) アプリケーションと統合します。仮想エージェント はこれらのモデルを使用して、ボット会話でのユーザーの発言、インテント、およびエンティティを認識して処理します。

カスタマーサービス管理 **(CSM)** リリースノート

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションの Yokohama リリースには、新規および更新されたアプリケーションと機能が含まれます。

Agent experience for CSM のリリースノート

ServiceNow® の Agent experience for CSM は、カスタマーサービスエージェントが顧客の問題や質問を検索、調査、解決するために必要なツールです。Agent experience for CSM は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの **Agent experience for CSM** の特長

- 色分けされたセッションタブを使用して、サービスレベルアグリーメント (SLA) のしきい値タイマー、チャット期間、未読メッセージ数を示すことで、現在のチャットのステータスについてエージェントに警告します。
- フォームテンプレート機能を拡張して、フォームテンプレートを作成するか既存のテンプレートを変更します。
- 強化されたナレッジガイダンスをフロントラインケースページに統合することで、エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールにナレッジ記事へのリンクを添付・追加できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ネイティブ音声構成を CSM 構成可能ワークスペース に表示します。ここには、エージェントが通話の処理に使用できる音声インタラクションレコードページがあります。
- 各通話またはチャットの後に、エージェントがインタラクションの詳細を確定する時間を確保します。

詳細については、「CSM 構成可能ワークスペース」を参照してください。

重要: ServiceNow Store で入手できるアプリケーションは次のとおりです。

- CSM 構成可能ワークスペースバンドル v5.0
- 顧客セントラルバンドル v1.0

詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Agent experience for CSM リリースの新機能

[チャットインタラクション] セッションタブ

次の機能を使用して、現在のチャットに関する情報をエージェントに提供します。

- 「チャットが最終作業に入っています」や「チャットが終了しました」など、現在のチャットの状態をエージェントに知らせる情報メッセージをセッションタブに表示します。
- 背景色を使用してアクティブなタブと非アクティブなタブを区別します。非アクティブなタブの場合は、チャットしきい値タイマーをエージェントに警告するためにさまざまな色を設定します。
- カウンターを使用して未読のチャットメッセージの数を表示します。
- チャットウィンドウで、古いメッセージと新しい未読メッセージの間にセパレーターを使用します。

音声インタラクションレコードページ

サービスとしてのコンタクトセンター (CCaaS) プロバイダーが、エージェントが通話の処理に使用できるネイティブ音声統合を CSM 構成可能ワークスペース で表示できます。

通話とチャットのインタラクション最終作業

エージェントが各通話またはチャットの後にインタラクションの詳細を確定し、作業を完了させた上で新しい会話を開始できるように、そのための時間を十分に確保します。

顧客履歴コンポーネント

エージェントが顧客のアクティビティをコンテキストサイドパネルに表示できます。エージェントは、リスト内のアクティビティの検索とフィルタリング、および日付範囲の選択を行うことができます。顧客履歴コンポーネントの詳細については、「ネクストエクスペリエンスコンポーネントのドキュメント」を参照してください。

カスタマーサービス管理 (CSM) クイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

このリリースでの変更

フォームテンプレートの機能拡張

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のフォームテンプレートの機能拡張を使用して、必要に応じてテンプレートを作成または編集します。

- 構成可能なサイドパネルの [テンプレート] タブには大きめのテンプレートカードが表示され、そこにテンプレート名と展開された説明が表示されます。ユーザーは、さまざまなテンプレートリストの表示、お気に入りのマーク、アルファベット順または最終使用順でのテンプレートの並べ替えを行うことができます。
- テンプレートフォームでは、明確にラベル付けされたフォームセクションにテンプレートフィールドが表示され、読みやすくするために各テンプレート行の行番号と見出しが表示されます
- ユーザーが編集モードでテンプレートを開くと、テンプレートタブのヘッダーに「テンプレートの編集」と表示されます。

フロントラインケースページとナレッジガイダンスの統合

エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、メールにナレッジ記事へのリンクを添付して共有することができます。

特記事項の再表示

ケースレコードアクションバーの [その他のアクション] メニューから [特記事項] を選択すれば、いつでもケースの特別処理メモを表示できます。

顧客セントラルアプリケーションのファミリーからストアリリースへの移行

Yokohama リリース以降、顧客セントラルアプリケーション (com.sn_csm_customer_central) は ServiceNow Store に移行しました。このアプリケーションの新しい拡張機能は、顧客セントラルストアアプリを通じて提供されます。

廃止

Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備中です。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、サポートは継続されます。ServiceNow 音声アシスト機能 with Amazon Connect はこの機能の最新のエクスペリエンスを提供します。詳細については、Now Support ナレッジベースの「廃止プロセス [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティベーション情報

CSM 構成可能ワークスペース は、カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると使用できます。詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM) の有効化」を参照してください。

ServiceNow Store から要求することで、CSM 構成可能ワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用して、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

CSM の Now Assist

ServiceNow® CSM の Now Assist アプリケーションを使用して、インタラクションでの顧客とのチャット会話を要約し、ケースの詳細を要約して、ケース解決メモを生成します。

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー は、ローコードの Web ユーザーインターフェイスビルダーです。開発者はこのツールを使用してページをビルドし、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスを実現できます。ベースシステムとカスタム Web コンポーネントを使用してページをビルドします。

Workspace UI

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決する必要があるツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。CSM 構成可能ワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

Case management for CSM リリースノート

ServiceNow® Case management for CSM アプリケーションを使用すると、カスタマーサービス組織とサポートチームが問題を解決するために積極的に協力できます。Case management for CSM は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの **CSM** ケース管理の特長

- 請求書処理ケース管理アプリケーションを使用して、請求書の異議申し立てや要求された修正など、請求書関連サービスのケースを作成します。
- プロセスマイニングを使用して、構成されたベースシステムプロジェクトをマイニングし、解決時間が長引く原因を調査します。

詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM) のケース管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

請求書処理ケース管理

請求書処理ケース管理アプリケーション (com.sn_csm_invoice) を使用して、複数の請求書または特定の請求書明細行のケースを作成します。エージェントはこれらのケースを使用して、請求書の異議申し立てや要求された修正などの請求書関連のサービスを処理できます。

プロセスマイニング

次の機能を使用して、プロセス改善の機会を見つけます。

- 作業メモ分析を使用して、アクティビティ移行の運用上の理由を把握します。この機能は Now LLM ベースです。
- 構成されたベースシステムプロジェクトをマイニングして原因を調査し、解決時間の長期化と遅延を明確に把握します。

カスタマーサービス管理のクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

プロセスマイニング

プロセスマイニングの機能拡張を使用して、必要に応じてプロセスを改善します。

- カスタマーサービス管理 (CSM) 向けプロセスマイニングコンテンツパックのすべてのレコードからビューアーロールを削除しました。
- プロセス構成を読み取り専用テンプレートとして設定し、プロセスマイニングアドミニストレーターのみが削除できるようにします。顧客によるテンプレートのコピーやカスタム構成への特定部分のインポートを可能にすることができます。

廃止

Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備中です。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。この機能の最新のエクスペリエンスは ServiceNow Voice with Amazon Connect で提供されます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「廃止プロセス [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティベーション情報

カスタマーサービス管理 (CSM) は、カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると使用できます。詳細については、「カスタマーサービス管理の有効化」を参照してください。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

CSM の Now Assist

ServiceNow® CSM の Now Assist アプリケーションを使用して、インタラクションでの顧客とのチャット会話を要約し、ケースの詳細を要約して、ケース解決メモを生成します。

Communities

顧客はカスタマーサービスポータルおよび消費者サービスポータルから ServiceNow® コミュニティ アプリケーションを使用して接続、エンゲージメント、およびコラボレーションを行うことができます。カスタマーサービスエージェントは、コミュニティコンテンツを使用して、コミュニティのディスカッションスレッドからケースを作成してケースを解決できます。

継続的改善管理

ServiceNow® 継続的改善管理 を使用して、改善の機会を要求します。パフォーマンス目標を達成し、進捗状況を追跡し、成功を測定するためのフェーズとタスクを実装できます。プロセス最適化 アプリケーション内から改善イニシアチブを表示、作成、および関連付けることもできます。

Customer Project Management との統合

顧客プロジェクト管理プラグイン (com.snc.csm_ppm) を使用すると、ServiceNow® ファイナンシャルを備えたプロジェクトポートフォリオスイート アプリケーションを使用して、顧客アカウントのプロジェクトを作成できます。また、エンドユーザーはカスタマーサービスポータルからプロジェクトを表示できます。このプラグイン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

には ファイナンシャルを備えたプロジェクトポートフォリオスイート プラグイン (com.snc.financial_planning_pmo) が必要です。

イベント管理

カスタマーサービス管理 (CSM) は ServiceNow® IT Operations Management (ITOM) イベント管理 との統合を実現します。この統合によって、手動または自動で、事前対応的にアラートからケースを作成できます。カスタマーサービスエージェントは、アラートの影響を受けるアカウントと対応するインストールベースアイテムを追跡できます。エージェントは、顧客の問題をより適切に関連付けして迅速な回答を提供するために、アカウントのインストールベースの運用ステータスも追跡できます。

フィールドサービス管理 (FSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) には、ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションとの統合が含まれています。この統合により、ユーザーと顧客は次のタスクを実行できます。

- フィールドサービス技術者は、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションで、作業指示および作業指示タスクに関する顧客アカウントおよび連絡先情報を確認できます。
- カスタマーサービスエージェントは、カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのケースから作業指示書を作成できます。
- 顧客と消費者は、カスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルからケースに関連する作業指示を表示できます。

フローデザイナー

フローデザイナー コンポーネントを使用すると、設計されたフローやサブフローをワークフローの一部として呼び出したり、フローやサブフローの出力または実行状況を確認することもできます。

ナレッジ管理

顧客は、カスタマーサービスポータルおよび消費者サービスポータルから ServiceNow® ナレッジ管理 アプリケーションを使用して共有情報を検索できます。カスタマーサービスエージェントは、ナレッジコンテンツを使用してケースを解決できます。

プロセスオートメーションデザイナー

カスタマーサービス管理 (CSM) は ServiceNow® プロセスオートメーションデザイナー アプリケーションとの統合を実現します。この統合により、Playbook などのプロセスを構成できます。

プロセス最適化プロセスマイニング

ServiceNow® プロセス最適化 は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスの有効性を分析するのに役立ちます。データから自動化されたビジネスプロセスフローを作成し、プロセスの非効率性を監視し、より迅速に検出できるようにします。

IT Service Management アプリケーション

カスタマーサービス管理 (CSM) には、インシデント管理、問題管理、変更管理、および 要求管理の ServiceNow® サービス管理 アプリケーションとの統合が含まれています。この統合を使用すると、カスタマーサービスケースからインシデント、問題、変更、および要求のレコードを作成できます。また顧客は、カスタマーサービス Portal から要求の送信もできます。

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー は、ローコードの Web ユーザーインターフェイスビルダーです。開発者はこのツールを使用してページをビルドし、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスを実現できます。ベースシステムとカスタム Web コンポーネントを使用してページをビルドします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタマーサービスのワークフォース最適化

ServiceNow® カスタマーサービスのワークフォース最適化 を使用すると、1 つのアプリケーションから人員の生産性を管理および維持できます。このアプリケーションでは、作業をチームのメンバーにルーティングし、チームのスキルとスケジュールを管理し、パフォーマンスを監視できます。

ワークスペース UI

ServiceNow® ワークスペースは、エージェントが問題を検索、調査、解決する際に使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。CSM 構成可能ワークスペースは、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールをエージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

Data management for CSM のリリースノート

ServiceNow® Data management for カスタマーサービス管理 (CSM)アプリケーションによって、ユーザーが内部ユーザーと外部顧客の両方のデータを整理および管理することが可能になります。Data management for カスタマーサービス管理 (CSM) は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースのデータ管理の特長

- セールスと注文管理の要求トラッカー (sn_tmt_core_inbound_queue) テーブルを使用して、顧客ライフサイクルワークフローに関連するステータスとその他の情報を追跡します。
- 販売済み製品フォームの収益メトリクスを使用して、CSM 構成可能ワークスペース 上で製品とサービスの価格設定情報とサブスクリプション情報を追跡します。
- 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM) プロジェクト管理をビジネスロケーションと統合して、組織全体のプロジェクトを作成・管理します。

詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM) のデータ管理」を参照してください。

重要: ビジネスロケーションとインストールベース管理は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

顧客関係レコードの命名

関係者構成を通じて [タイプ] フィールドを使用し、アカウントチームメンバー、連絡先関係、コンシューマー関係、および世帯メンバー関係の各テーブルのレコードに名前を付けます。この機能を使用すると、業界のユースケースに基づいて関係を特定できます。

顧客関係レコードのオーダー

[オーダー] フィールドを使用して、アカウントチームメンバーやコンシューマー関係などのテーブルのレコードを整理します。オーダーは手動で設定することも、関係者構成で選択したタイプに基づいて自動入力することもできます。このようにして、ユースケースに基づいてレコードを論理的に配置できます。

宣言型責任フレームワークの機能拡張

宣言型責任フレームワークを強化して、アドミニストレーターが次のタスクを実行できるようにすることで、運用管理とアクセス管理を簡素化します。

- 責任の定義に基づいて顧客データにアクセスするための詳細なロールを新たに追加します。
- フレームワークに追加のエンティティを含めます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

販売済み製品のサブスクリプションメトリクス

エージェントが、CSM 構成可能ワークスペース の販売済み製品フォームで価格設定とサブスクリプションの収益メトリクスを使用して、製品とサービスの価格設定情報の追跡と分析を行えるようにします。

事業所向けプロジェクト管理

SPM プロジェクト管理を事業所と統合して、事業所の開設、閉鎖、最新化などの運用をサポートします。プロジェクト管理の統合により、チームはタイムラインの追跡、コラボレーション、事業所向けタスクの実行を効率化できます。

事業所向け作業指示

事業所で フィールドサービス管理 (FSM) (FSM) 作業指示を履行します。これにより、事業所メンバーがアサインされたタスクを表示して完了できるようになります。既存の事業所データを使用することで、作業指示のアサインを簡素化できます。

事業所のデータフィールドの拡張

開店日、閉店日、ステータス、説明の新しい各フィールドを使用して、事業所に関する追加情報を追跡します。

社内事業所間のスタッフの異動

マネージャーが内部事業所間でスタッフを異動させることができます。スタッフの異動が頻繁に発生する組織の更新を簡素化できます。

自社が所有しサードパーティが運営する事業所

社外スタッフを社内事業所にアサインして、自社が所有しサードパーティが運営する事業所などさまざまなオペレーティングモデルをサポートします。

販売済み製品レコードと製品インベントリレコードの顧客ライフサイクルワークフロー

顧客ライフサイクルワークフローを使用して、次のタスクを実行します。

- サービス仕様に関連付けられている単一または複数のルート製品インベントリレコードに対して、変更オーダー、一時停止オーダー、再開オーダー、切断オーダーを作成します。
- オーダーと見積もりの両方を作成するには、複数のルート製品インベントリを選択して変更アクションを実行します。
- セールスと注文管理の要求トラッカー (sn_tmt_core_inbound_queue) テーブルを使用して、販売済み製品レコードと製品インベントリレコードの変更フロー、一時停止フロー、再開フロー、切断フローのステータスを追跡します。

UI の変更

製品インベントリ関連リストの仕様クラス

製品インベントリ関連リストの [仕様クラス] フィールドには、選択した製品インベントリレコードに関連付けられている製品仕様またはサービス仕様の有無に関する情報が表示されます。

このリリースでの変更

Customer Life Cycle Management ワークフローの製品インベントリ構成

[アカウント] ページの製品インベントリ関連リストから、製品インベントリレコードの変更、一時停止、再開、切断の操作を直接行います。

アカウント関係への書き込みアクセス権の付与

アドミニストレーターとカスタマーサービスマネージャーがアカウント関係レコードを更新できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

連絡先関係への書き込みアクセスの有効化

アドミニストレーターとカスタマーサービスマネージャーが連絡先関係レコードを更新できるようにします。

修正スクリプトを使用した関係テーブルの [タイプ] フィールドへの入力

アカウントマネージャーの責任を、アカウントチームメンバー関係から新しい責任アクセス構成に移行します。更新されたフレームワークにより、アクセス設定をより効率的に管理できます。

関係エージェント内と関係貢献者内のロールの更新

関係エージェントと関係貢献者のロールを変更して、責任別にアクセス権を付与できる新しい詳細ロールを含めます。

事業所におけるプロジェクトタスクの通知

事業所サービスポータル (BLSP) で事業所に関連付けられているケースタスクの通知を確認できます。これにより、事業所メンバーは処理待ちタスクについての情報を常に把握できます。

他の事業所のスタッフによるケース解決

組織の所有元が自社かサードパーティか (社内外の事業所) に関係なく、事業所スタッフが他の適格な事業所の問題の処理と解決に当たることができます。

アクティベーション情報

カスタマーサービス管理 (CSM) は、カスタマーサービス管理 (CSM) プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM) のアクティブ化」を参照してください。

追加の カスタマーサービス管理 (CSM) 機能は、他のプラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM)の追加プラグイン」を参照してください。

セールスと注文管理は、Lead to Cash Core プラグイン (com.snd.l2c.core) を有効にすると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「セールスと注文管理 の探索」を参照してください。

Yokohama リリース以降、メンテナンスをより迅速かつ適切に行うために、ServiceNow Store で次のプラグインが使用可能になりました。

- インストールベース管理 (com.snc.install_base)
- インストールベース特性 (com.snc.install_base_characteristics)
- サービスポートフォリオ管理付きカスタマーサービス (com.snc.csm_spm)

詳細については、「インストールベースの設定」を参照してください。

Yokohama リリース以降、メンテナンスをより迅速かつ適切に行うために、ServiceNow Store でビジネスロケーションプラグイン (com.snc.business_location) が使用可能になりました。詳細については、「事業所の有効化」を参照してください。

ブラウザー要件

Yokohama リリース以降、カスタマーサービス管理 (CSM) のデータ管理はモバイルデバイスと Internet Explorer をサポートしません。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Communities

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

顧客はカスタマーサービスポータルおよび消費者サービスポータルから ServiceNow® Communities アプリケーションを使用することで、接続、エンゲージメント、およびコラボレーションを行うことができます。カスタマーサービスエージェントは、コミュニティのディスカッションスレッドからケースを作成し、コミュニティのコンテンツを使用してケースを解決できます。

フィールドサービス管理 (FSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) には、ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションとの統合が含まれています。この統合により、技術者、エージェント、コンシューマー、顧客は次のタスクを実行できます。

- フィールドサービス技術者は、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションで、作業指示および作業指示タスクに関する顧客アカウントおよび連絡先情報を確認できます。
- カスタマーサービスエージェントは、カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのケースから作業指示書を作成できます。
- 顧客と消費者は、カスタマーサービスポータルと消費者サービスポータルからケースに関連する作業指示を表示できます。

カスタマーサービスのワークフォース最適化

ServiceNow® カスタマーサービスのワークフォース最適化 を使用すると、1 つのアプリケーションから人員の生産性を管理および維持できます。このアプリケーションでは、作業をチームに効率的にルーティングし、チームのスキルとスケジュールを管理し、パフォーマンスを監視します。

ワークスペース

ServiceNow® ワークスペースは、エージェントが問題を識別、調査、解決する際に使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。CSM 構成可能ワークスペース および CSM エージェントワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービスの実装です。

セールスと注文管理

セールスと注文管理 アプリケーションを使用すると、組織内の製品販売と受注処理のライフサイクルを管理できます。これには、プリセールス機会、セールス見積もりの生成、注文のキャプチャ、受注処理、およびポストセールスエンゲージメントが含まれます。

Intelligence for CSM のリリースノート

ServiceNow® Intelligence for CSM アプリケーションにより、カスタマーサービス組織とサービスオペレーションが ガイド付きディシジョン、推奨アクション、タスクインテリジェンス 機能の構成と実装を行うことができます。Intelligence for CSM アプリケーションは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの Intelligence for CSM の特長

- チャットインタラクションレコードの 推奨アクション を有効にして、エージェントがチャットコンテキストに基づいて関連アクションを選択できるようにします。
- 強化されたナレッジガイダンスをフロントラインケースページに統合することで、エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールにナレッジ記事へのリンクを添付・追加できるようにします。
- 検索結果のマッピング構成を自動化します。デフォルトのガイダンスを使用して、検索ソースのマッピングを自動的に作成できます。

詳細については、「Intelligence for CSM」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: ServiceNow Store で次のアプリケーションを入手できます。

- ガイド付きディシジョン Experience (sn_ga_exp)
- 推奨アクション (sn_nb_action)
- 推奨アクション for カスタマーサービス (sn_cs_nb_action)
- タスクインテリジェンス for カスタマーサービス (com.snc.csm_ml_task)

詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

推奨アクション：フロントラインケースページとナレッジガイダンスの統合

エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、メールにナレッジ記事リンクを添付して共有できます。

推奨アクション：検索結果のデフォルトガイダンス

エージェントが任意のレコードの検索結果を表示できます。マッピングされた専用のガイダンスが存在しない検索ソースに対してデフォルトのガイダンスを使用します。

推奨アクション： リソースジェネレーターのタイムアウト処理の改善

機械学習 (ML) リソースジェネレーターを呼び出すときに タイムアウトエラーを処理します。システムでは、 1 秒のタイムアウトがあるサブフロー API を使用し、停止した ML 予測呼び出しを終了することで、RA 生成エンジンが応答時間の短縮を優先できるようにします。

カスタマーサービスの推奨アクション：カスタムガイダンス

カスタムガイダンスを使用して、ケーステーブル、問題テーブル、インシデントテーブル、または変更要求テーブルから、インテリジェントなアクションと検索結果をエージェントに提供します。エージェントはこれらのアクションを使用して、現在のケースへのレコードのリンクや、解決済みのケースの解決コードとメモのコピーを実行できます。

推奨アクション：予測レコードのフィールド値

予測されたレコードの実際のフィールド値を活用し、カスタムガイダンスで表示値の代わりに表示します。

カスタマーサービスの推奨アクション：CSM インタラクションレコードページでの推奨アクションの表示

エージェントが CSM インタラクションレコードページのコンテキストサイドパネルに推奨アクションを表示できます。[検索] タブでは、チャットインタラクションのコンテキストに基づいた関連アクションが動的に表示されます。

カスタマーサービスの推奨アクション：インタラクションコンテキストレコード

インタラクションコンテキストレコードを使用して、ナレッジテーブルの検索結果を表示します。検索結果はインタラクションの簡単な説明に基づきます。このコンテキストレコードには、チャットインタラクションガイダンスの共有 KB にナレッジ結果をマッピングする検索マッピングレコードが含まれています。

アクティベーション情報

カスタマーサービス管理 (CSM) は、カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると使用できます。詳細については、「カスタマーサービス管理の有効化」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) により、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。

CSM の Now Assist

ServiceNow® CSM の Now Assist アプリケーションを使用して、インタラクションでの顧客とのチャット会話を要約し、ケースの詳細を要約して、ケース解決メモを生成します。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の人工知能 (AI) ソリューションを使用して、ドキュメントからデータを抽出し、そのデータを自動化ワークフローに統合して、時間とリソースを節約します。

予測インテリジェンス

ケース作成時のフィールドの自動入力、作業の分類とルーティング、予測インテリジェンス の人工知能によるケース解決策の提案など、プラットフォーム全体に渡ってプロセスを改善します。

CSM の **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® CSM の Now Assist アプリケーションでは生成 AI を カスタマーサービス管理 (CSM) で利用します。セルフサービス、推奨アクション、回答提供の機能が向上することで、生産性と効率が向上します。CSM の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **CSM** の **Now Assist** の特長

Yokohama パッチ 1

- トリアージケースの AI エージェントで長時間実行されるケースを管理することで、エージェントの生産性を向上させます。

Yokohama 早期提供

- 仮想エージェント を通じて予約するときには Now LLM サービス スケジュールアシスタンスを使用します。このスケジュールアシスタンスを使用して、予約のスケジュール、再スケジュール、およびキャンセルを行うことができます。
- Genius 結果を使用して要求者が解決策を見つけられるようにすることで、作成されるケースの数を減らし、エージェントがケースをクローズするために必要な労力も減らします。
- ナレッジ記事から回答を取得するには、Now Assistパネルのグローバルスキル検索を使用して質問します。

詳細については、「CSM の Now Assist」を参照してください。

重要: CSM の Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トリアージケースの AI エージェントのユースケース

トリアージケースの AI エージェントのユースケースを使用して、アセスメントをより迅速に行うことでエージェントの生産性を向上させます。

利用可能な **AI** エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
トリアージケース	AI エージェントを使用して、メールやその他のオフラインチャネルを介して日常的に生じるすべてのケースを処理することで、顧客満足度を向上させ、解決時間を短縮します。

Yokohama 早期提供

ナレッジ記事から結果を得る Now Assist パネルの対話型検索

Now Assistパネル内で直接質問します。ナレッジベース (KB) で回答が見つかった場合は、その回答がソース情報とともに表示されます。KB 検索で回答が見つからない場合は、サポートを受けるためにグローバル検索エクスペリエンスにリダイレクトされます。

仮想エージェントの Now Assist：GenAI 経由のスケジュールアシスタント

Now LLM サービス 機能を備えた拡張されたスケジュールアシスタントを使用してスケジュール作業を対話形式にし、ユーザーが予約のスケジュール、再スケジュール、キャンセルを簡単に実行できるようにします。

ポータルケースフォームの Now Assist

セルフサービスフローを通じて要求者をガイドし、Genius 結果を使用して問題の解決策を見つけます。作成されるケースの数を減らし、オープンケースをクローズするためにエージェントが必要とする労力も減らすことができます。

このリリースでの変更

メール返信推奨の機能拡張

AI が生成した返信推奨を改良し、Now Assist コンテキストメニューのトーン変更を適用することで、ユーザーに最適な応答を作成できるようにしました。カジュアル、フォーマル、同情的など、追加のトーンオプションも使用できます。

チャット返答推奨の機能拡張

会話のトーンで応答し、Now Assist アドミン コンソールで機能パリティを取得できるように、チャット返答推奨の機能拡張を追加しました。

- AI が生成した返信推奨を改良し、Now Assist コンテキストメニューのトーン変更を適用することで、ユーザーに最適な回答を作成できるようにしました。カジュアル、フォーマル、同情的など、追加のトーンオプションも使用できます。
- チャット要約 Now Assist アドミン コンソール機能と同等の機能が追加されました。Now Assist アドミン コンソールでは、チャット返答推奨のポータルとチャネルを指定し、追加のサポートロールをアサインすることができます。

ケース要約の機能拡張

生成されたケースサマリー内の否定的なフィードバック に対して、詳細なフィードバックオプションを使用できるようになりました。

Xanadu パッチ 7：ケースの要約機能が拡張され、カスタムテーブルで使用できるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。

Vancouver パッチ 4 以降では、CSM の Now Assist がサポートされています。

Xanadu パッチ 7 以降では、カスタマーサービス管理 (CSM) の AI エージェントコレクションがサポートされています。

その他の要件

CSM の Now Assist アプリケーションには、 カスタマーサービス管理 (CSM) Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

CSM 構成可能ワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをすばやく把握できます。

Now Assist スキル

Now Assist 製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

ポストセールスサポート リリースノート

ServiceNow® ポストセールスサポート アプリケーションは、カスタマーサービス契約とエンタイトルメントを保存および管理するための基盤となります。ポストセールスサポートは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ポストセールスサポート の特長

- 顧客が製品インベントリから契約を作成できるようになります。
- サービス契約とエンタイトルメントを効率的に管理するために、カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースにサービス契約とエンタイトルメントの新しいワークスペースビューが追加されました。

詳細については、「ポストセールスサポートカスタマー契約とエンタイトルメント」を参照してください。

重要: ポストセールスサポート は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

製品インベントリから契約を作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品インベントリレコードの契約を顧客が作成して管理できるようにします。

サービス契約とエンタイトルメント用の新しいワークスペースビュー

サービス契約とエンタイトルメントの顧客向けに、「サービス契約ワークスペース」という名称の新しいワークスペースビューが カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースに追加されました。このビューはデフォルトビューとして設定され、アドミニストレーターが変更できます。

契約品目とエンタイトルメントの強化

契約品目とエンタイトルメントの場所とサブスクリプション価格情報を表示します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ポストセールスサポート をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ポストセールスサポートは、ポストセールスサポート (com.sn_pss_core) プラグインをアクティブ化すると利用できます。そのためには別個のサブスクリプションが必要です。詳細については、「ポストセールスサポートカスタマー契約とエンタイトルメント の構成」を参照してください。

注: ポストセールスサポートを有効にすると、新しい契約とエンタイトルメントは新しいデータモデルのみを使用して作成されます。新しいエンタイトルメント検証 API と変更ワークフローは、新しいデータモデルに基づいています。古い契約とエンタイトルメントは引き続き表示できますが、変更することはできません。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

フローデザイナー

ServiceNow® フローデザイナー コンポーネントを使用すると、ワークフローの一部として設計され、フローやサブフローの出力または実行状況を確認するために使用されるフローやサブフローを呼び出すことができます。

注文管理

注文エージェントと履行エージェントは、販売契約管理アプリケーションから作成された顧客の注文を履行するためにServiceNow® 注文管理を使用できます。

インストールベース管理

ServiceNow® インストールベース管理 を使用して、あらゆる業種の顧客による製品の使用または購入を カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションで把握することができます。

ネクストエクスペリエンス UI ビルダー

ServiceNow® ネクストエクスペリエンス UI ビルダー は、ローコードの Web ユーザーインターフェイスビルダーです。開発者はこのツールを使用してページをビルドし、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンスを実現できます。ベースシステムとカスタム Web コンポーネントを使用してページをビルドします。

製品カタログ管理

ServiceNow® 製品カタログ管理 によって製品がカタログとカテゴリに整理されるため、エージェントは製品やサービスを簡単に見つけて見積もりに追加できます。

Pricing Management

ServiceNow® Pricing Management は見積もりに追加できる製品やサービスの価格を設定する際に便利です。また Pricing Management によって、エージェントが見積もりに含まれる製品の価格調整を行うこともできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークスペース

ServiceNow® ワークスペースは、エージェントが問題を検索、調査、解決する際に使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。CSM 構成可能ワークスペース および CSM エージェントワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

CSM 向けのセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメントのリリースノート

ServiceNow® のオムニチャネルサポートにより、顧客が連絡手段として、セルフサービスポータルやコンシューマーメッセージングアプリのチャット、あるいは電子メールや電話を使用できるようになります。ServiceNow® のオムニチャネルアプリケーションとセルフサービスアプリケーションは、Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースのオムニチャネルとセルフサービスの特長

- サードパーティの「サービスとしてのコンタクトセンター」(CCaaS) アプリケーションからデータをインポートするために、コンタクトセンター統合コアを使用してコンタクトセンターと統合します。
- インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) により エージェントワークスペース にコールコントロールを追加することで、コンタクトセンターとの統合を強化します。
- 新しいビジネスポータルにより ServiceNow® のセルフサービス機能を通じて B2B カスタマーサポートを強化します。
- メールのやり取りを通じてオムニチャネルインタラクションを処理するエージェントに一貫性のあるエクスペリエンスを提供します。エージェントと顧客間のメールでの対話を関連付けることでエージェントのコンテキストを保持します。
- メールをインタラクションとして使用して重複ケースの作成を防ぐことで、コンタクトセンターの効率を向上させます。

詳細については、「顧客とコミュニケーションを取るためのオムニチャネル」、「カスタマーサービス管理 (CSM) のセルフサービス」、および「ポータル向けプレイブック」を参照してください。

重要: エンゲージメントメッセンジャー、ポータル向けプレイブック、オムニチャネルの各アプリケーションは ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ビジネスポータル

ナレッジ記事、サービスカタログ、ケース管理、仮想エージェント、 など、ビジネスポータルのセルフサービス機能を通じて顧客をサポートします。構成可能なウィジェットを使用してページをローコードで構成することで、メンテナンスの手間を軽減します。

インタラクションとしての電子メール

メールをインタラクションとして使用して、ケース管理を強化します。

- メールをインタラクションに変換することで、顧客とのコミュニケーションを一元的に追跡でき、不要なケースの作成を回避できます。
- メールによる顧客からの率直な問い合わせの管理、複雑な問題に対するケースの作成、既存のケースへのメールのリンクなどを行います。
- 顧客から送られてきたメール応答をエージェントに通知します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンタクトセンター統合コア

アドミンは、サードパーティの「サービスとしてのコンタクトセンター」(CCaaS) アプリケーションからデータを自動的にインポートすることで、ServiceNow® インスタンスでの外部ルーティングとサードパーティ電話統合を円滑に進めることができます。

- キュー、スキル、最終作業コードなどのレコードをサードパーティから ServiceNow® インスタンスにインポートします。
- ServiceNow® インスタンスとサードパーティシステム間のデータの一貫性を維持します。チャットとケースが正しいエージェントにルーティングされていること、および、インタラクションを廃棄するときに正しいラップアップコードが利用可能であることを確認します。

インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) への OpenFrame 統合

ICC は、エージェントワークスペース に組み込まれているネイティブ コールコントロールインターフェイス向けの新しいコンポーネントです。

- OpenFrame で状況コンテキストを作成して、アイドルコールとアクティブコールの状況、および転送の状況を読み取ります。
- iframe サンドボックスパラメーターを指定して、iframe がセキュリティ機能にアクセスできるようにし、追加の iframe 制限を有効にします。
- 拡張ポイント実装を作成して、電話ログセグメントの作成と取得を行います。

対話型 SMS と AWS エンドユーザーメッセージングの統合

ServiceNow SMS チャネルを AWS エンドユーザーメッセージングと統合して、Now 仮想エージェント エージェントやライブエージェントと会話し、顧客からの問い合わせや問題への対処と解決に当たります。

アクティベーション情報

エンゲージメントメッセンジャー、ポータル向けプレイブック、オムニチャネルの各アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

Internet Explorer はサポートされていません。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

フィールドサービス管理 (FSM)

フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。機器の設置、修理、メンテナンスなどのフィールド作業を実行するために、このアプリケーションを使用して作業指示タスクとエージェントを顧客の現場に派遣します。

ナレッジ管理

顧客は、カスタマーサービスポータルおよび消費者サービスポータルから ServiceNow® ナレッジ管理 アプリケーションを使用して共有情報を検索できます。カスタマーサービスエージェントは、ケースの解決にナレッジコンテンツを使用できます。

IT Service Management アプリケーション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタマーサービス管理 (CSM) には、インシデント管理、問題管理、変更管理、および 要求管理の ServiceNow® サービス管理 アプリケーションとの統合が含まれています。この統合を使用すると、カスタマーサービスケースからインシデント、問題、変更、および要求のレコードを作成できます。また顧客は、カスタマーサービス Portal から要求の送信もできます。

カスタマーサービスのワークフォース最適化のリリースノート

ServiceNow® カスタマーサービスのワークフォース最適化 アプリケーションは、作業をチームに効率的にルーティングし、チームのスキルとスケジュールを管理し、パフォーマンスを監視します。カスタマーサービスのワークフォース最適化 は、Yokohama リリースで拡張・更新されています。

Yokohama リリースの カスタマーサービスのワークフォース最適化 の特長

- 継続的に最適化するためにリアルタイムの包括的なインサイトをマネージャーに提供します。
- マネージャーは、優先度別に整理された主要なアラートを使用して迅速にアクションを実行できます。
- パフォーマンス KPI、作業アイテムのステータス、エージェントのパフォーマンスをリアルタイムで可視化します。

詳細については、「カスタマーサービスのワークフォース最適化 の詳細」を参照してください。

重要: カスタマーサービスのワークフォース最適化 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

マネージャーワークスペースのランディングページ

統一されたビュー内の整理されたリアルタイムインサイトと実用的な測定基準により、パフォーマンスの最適化とアクションの迅速化を促進します。

注: Yokohama リリース以前のリリースバージョンをお使いの既存のお客様は、古い 従来のマネージャーワークスペースのランディングページ を引き続き表示できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、カスタマーサービスのワークフォース最適化 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

スクリーンリーダーのサポートが CSM カスタマーサービスのワークフォース最適化 のボタンの ARIA ラベルまで拡張されました。このサポートにより、支援技術に頼っているユーザーは、トグルボタンなどのボタンアクションの説明を確認できます。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

高度なワークアサインメント

ServiceNow® 高度な作業アサイン を使用して、対応可否、キャパシティ、スキルに基づいて作業アイテムを自動的にエージェントにアサインします。

スキル管理

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® スキル管理 を使用して、組織が必要とするスキルを評価し、ギャップを特定し、チームの雇用とトレーニングを計画します。

CSM ワークスペース

エージェントは ServiceNow® CSM エージェントワークスペース を使用して、シフトの入れ替え、休暇申請と承認の管理、アサインされたトレーニングを行うことができます。

従業員サービス管理 **(ESM)** リリースノート

Yokohama リリースには、従業員サービス管理 (ESM) の新機能と更新された機能が含まれます。

HR サービスデリバリ **(HRSD)** リリースノート

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD)アプリケーションは、HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。HR サービスデリバリ (HRSD) は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

ケースとナレッジ管理 のリリースノート

ServiceNow® ケースとナレッジ管理アプリケーションを使用することで、ドキュメント作成、インタラクション、および従業員の問い合わせと要求への対応を標準化できます。これにより、HR の効率とサービスを経時的に向上させることができます。ケースとナレッジ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの ケースとナレッジ管理 の特長

HR ベンチマークを使用すると、重要業績評価指標 (KPI) や傾向、ピアの業界平均と業界上位実績者に対する相対比較インサイトを即座に可視化できます。

詳細については、「ケースとナレッジ管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

HR ベンチマーク

重要業績評価指標 (KPI) を使用して、パフォーマンスをグローバルベンチマークと比較します。これは、組織のパフォーマンス向上に寄与します。業界、規模、地域に基づいてパフォーマンスを同業他社と比較することでより深いインサイトを取得し、パフォーマンス改善の推奨事項を実施します。

従業員パスポート

追跡、コンプライアンス、および規制上の目的により、部門と機関間における従業員データの移動を可能にします。雇用履歴や進捗状況などの従業員プロファイルデータをさまざまな ServiceNow インスタンスで利用できるようにします。

サーベイ応答

HR ケースの [応答を表示] 関連リンクを選択して、従業員の応答を表示します。[応答を表示] 関連リンクには、[従業員入力を収集] タイプの HR タスクを通じて送信されたサーベイフォームを介して従業員から収集された応答が表示されます。

パーソナルデータ権 は HR サービスデリバリ (HRSD) の値のいずれか

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 従業員または元従業員が個人情報のレポートを要求し、組織のデータベースに保存されている個人データの可視性を向上させることができるようにします。
- データ削除前に承認ステップを含めることで、一般データ保護規則 (GDPR) 要件に関してコンプライアンスと監査機能を確実に向上させます。
- データ分類 (com.glide.data_classification) プラグインのリアルタイムビジネスインテリジェンス (RTBI) 構成を使用してレポートを生成し、HR エージェントに承認プロセスを管理させます。

廃止

HRSD の CTI デモデータ (com.sn_hr_cti_demo) プラグインは廃止されます。代わりに フローデザイナー を使用してください。

アクティベーション情報

ケースとナレッジ管理 は、 ヒューマンリソース (HR) スコープ対象アプリ：コア [com.sn_hr_core] をアクティブにすると利用できる Now Platform 機能です。詳細については、「ケースとナレッジ管理のアクティブ化」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

HR ケース管理のエージェントワークスペース (構成可能)

ServiceNow® HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

HR ケース管理のエージェントワークスペース リリースノート

ServiceNow® HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。 HR ケース管理のエージェントワークスペース は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの **HR** ケース管理のエージェントワークスペース の特長

- HR トリアージダッシュボードを使用すると、カードとして表示されているケースを通じて、チームのケースアサインを確認できます。HR サービス、優先度、またはアサイン先グループのレイアウトを設定した後、レーン間でケースカードを移動させると、HR サービス、ユーザーアサイン、またはケースの優先度が自動的に更新されます。
- デスクを持たない従業員が、指定されたウォークアップセンターを通じて、対面またはリモートのサポートを求めたり、問題を報告したり、HR エージェントからガイダンスを受けたりするための便利で効率的な方法を提供します。

詳細については、「HR ケース管理のエージェントワークスペース (構成可能)」を参照してください。

重要: HR ケース管理のエージェントワークスペース (構成可能) は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サーベイ応答

HR タスクを通じて送信されたサーベイフォームを通じて従業員から収集した応答を表示します。

応答テンプレート

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

選択したユーザーの言語設定に基づいて応答テンプレートを表示します。

でのケースのコピー HR ケース管理のエージェントワークスペース

ケースのコピーを作成してケース値を自動入力することで、ケースのフィールドに手動で入力する必要がなくなります。

HR トリアージダッシュボード

優先度、HR サービス、HR アサイン先グループなどのカテゴリに基づいて、チームのケースアサインを表示します。レーン間でケースカードをドラッグすると、ケースの優先度、HR サービス、またはアサイン先グループが自動的に更新されます。

HR ウォークアップ

ユーザーが、指定されたウォークアップセンターを通じて、対面またはリモートのサポートを求めたり、問題を報告したり、HR エージェントからガイダンスを受けたりするための便利で効率的な方法を提供します。

ページ構成

HR エージェントのランディングページまたは HR ケースページのレイアウトと機能を構成します。実装する前に設定をプレビューできます。

PDF テンプレートのプレビュー

HTML ドキュメントテンプレートのみをプレビューするのではなく、HR ケースに添付された PDF ドキュメントテンプレートをプレビューします。

子ケースのリンク

子ケースを HR ケアに関連付けます。

委任リスト

自分に委任されたケース、または他の HR エージェントに委任したケースを表示します。委任リストは、Granular Delegation (com.glide.granular_service_delegation) プラグインをアクティブ化した場合にのみ表示されます。

HR ケース管理のエージェントワークスペース コンテキストサイドパネル

- 値を手動で入力することなく、HR ケースにテンプレート値を適用します。
- 複数の添付ファイルを一度にダウンロードまたは削除します。

一括ケース要求のフィールドの構成

[ケース作成の構成] フォームを使用して、一括ケース要求で [ユーザーセグメントグループ] フォームに表示するフィールドを設定します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、HR ケース管理のエージェントワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

HR サービスデリバリ

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネスゴールを従業員のニーズに合わせて調整します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist

生成 AI 機能を使用して、ケース情報を要約し、解決メモを生成し、チャット情報を要約します。エージェントがチャットとケースのコンテキストを理解し、より迅速な解決策を要求者に提案できるようにします。

HR マルチインスタンス統合 のリリースノート

この ServiceNow®HR マルチインスタンス統合 は、シェアードサービスモデルで人事 (HR) サービスの提供を一元化し、コンシューマーとプロバイダーがインスタンスを接続して、 ServiceNow エコシステム全体でビジネスワークフローを安全に構築できるようにします。 HR マルチインスタンス統合 は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースの HR マルチインスタンス統合 の特長

- 双方向のワークフローを通じて、サービスプロバイダーとコンシューマーのコラボレーションを実現します。
- 従業員がコンシューマーインスタンスから HR サービス要求を出し、プロバイダーインスタンスからの要求を実行できるようにすることで、従業員が各自の ServiceNow インスタンスで作業しながら、HR 要求を簡単に作成して実行できるようになります。
- ユーザーロールに基づいてアクセスを制限することで、コンシューマーインスタンスとプロバイダーインスタンスのレコードのセキュリティを強化します。

詳細については、「HR マルチインスタンス統合」を参照してください。

重要: HR マルチインスタンス統合 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

HR マルチインスタンス統合の機能

HR マルチインスタンス統合

HR サービス実行のためのパートナーやサービスプロバイダーは、多くの場合、各自の HR サービスデリバリ (HRSD) インスタンスを稼働させています。 HR マルチインスタンス統合 は、次の機能を通じて、さまざまなインスタンスで実行できるインスタンス間通信およびハイブリッド HR サービスを提供します。

- 組織の文化、ブランディング、およびポリシーに従って組織の従業員のエクスペリエンスとインタラクションを制御する機能
- サービスをアウトソーシングする機能
- 従業員がサードパーティプロバイダーとローカルでやり取りしているかリモートでやり取りしているかとは無関係の、HR カタログ全体で一貫したユーザーエクスペリエンス
- HR ワークフローまたはビジネスプロセスは 1 つのインスタンスに制限されないため、インスタンス間をシームレスにフローできる
- プロバイダーインスタンス上の HR エージェントの統一性と標準化により、プロバイダーの Now Platform インスタンスから最小限の学習曲線でローカルケースまたはリモートの HR ケースを処理できる
- セキュリティとコンプライアンスの要件を満たすために、リモートカタログレベルでアクセスを管理・制御する
- サービスプロバイダーによって送信された要求 (プロバイダータスク) のステータス、コメント、添付ファイルなどの関連情報の同期

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

HR サービスコンシューマーの場合は、コンシューマーの HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) をインストールし、HR サービスプロバイダーの場合は、ServiceNow Store から要求してプロバイダーの HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) アプリケーションをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

HR サービスデリバリ

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネスゴールを従業員のニーズに合わせて調整します。

HR ケース管理のエージェントワークスペース

ServiceNow® HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

従業員センター

ServiceNow® 従業員センター ポータルは、1 つの宛先サイト内で企業全体のシステムを接続し、一元化された従業員ポータルを提供します。最小限の設定と幅広い機能でポータル機能を拡張できます。

HR サービスデリバリ **(HRSD)** 向け **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、エージェントがケース情報の要約、解決メモの生成、およびインタラクションのチャット情報の要約を行うことができます。エージェントはチャットとケースのコンテキストを理解し、顧客により迅速な解決策を提案できるようになります。HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの **HR** サービスデリバリ **(HRSD)** 向け **Now Assist** の特長

- 新しい 仮想エージェント トピックを使用して、人材管理 (HCM) システムに従業員リクエストを配置します。
- ナレッジグラフ を使用して、ナレッジグラフ スキーマの形式でパーソナライズされたナレッジモデルを作成します。
- HRSD 向け Now Assist in ジャーニーデザイナー を使用して ジャーニーアクセラレーター 計画を作成します。

詳細については、「HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist」を参照してください。

重要: HRSD 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

HRSD 向け Now Assist 仮想エージェントトピック

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist 仮想エージェント トピックを使用して、従業員リクエストを HCM システムに配置します。要求の例としては、従業員が休暇を申請する場合や個人情報を更新する場合が挙げられます。

HRSD 向け Now Assist でのナレッジグラフの使用

ノード、エッジ、およびそれらのプロパティとして表される ナレッジグラフ スキーマとして、パーソナライズされたナレッジモデルを作成および管理します。 仮想エージェント は、アサインされた ナレッジグラフ スキーマを使用して、従業員リクエストとクエリーを処理します。

を使用したジャーニーの作成 Now Assist

リストやフォームを手動で作成することなく、仮想エージェント プロンプトを入力して ジャーニーアクセラレーター 計画を作成できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して HRSD 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

HR ケース管理のエージェントワークスペース (構成可能)

HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

ジャーニーデザイナー

ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員がジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、およびロール変更などの移行計画が含まれます。

マネージャーハブ のリリースノート

ServiceNow® マネージャーハブ アプリケーションは、チームの成功を促進するための最も緊急かつ重要な事項に関するインサイトと推奨アクションを提供して、マネージャーのセルフサービスやチームとのプロアクティブエンゲージメントを向上させます。これにより、マネージャーは、キュレーションされカスタマイズされたリソースを通じてリーダーとして成長できます。マネージャーハブ は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの マネージャーハブ の特長

- マネージャーと従業員の会話のスケジューリングが可能です。
- キルスコア分析パネルを使用して、スキルの習熟度を追跡し、効果的な開発のためにターゲットラーニングをアサインします。
- マネージャーがマルチマネージャーレポートを使用して直属の部下と直属ではない部下の全員を表示できるようにすることで、チームの生産性とエンゲージメントを向上させます。

詳細については、「マネージャーハブ」を参照してください。

重要: マネージャーハブ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

チームメンバーの把握

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Microsoft Outlook 統合が有効になっていない場合は [会話を作成] パネルを使用し、有効になっている場合は [会話のスケジュール] パネルを使用して、従業員の勤務可能性を表示し、従業員との会話をスケジュールします。

[スキルの予想] セクションで従業員カードを表示する

スキルスコア分析パネルを使用して、スキルの習熟度の追跡、ターゲットラーニングのアサイン、詳細なスキル進捗状況バーの表示、従業員の能力開発の監視を行います。

チームメンバーの把握

マネージャーは、直属の部下と直属ではない部下全員の詳細情報、日次チーム統計情報、従業員の詳細 (承認のために送信されたタスク、今後の休暇、従業員プロファイルなど) を表示できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、マネージャーハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ジャーニーアクセラレーター

ジャーニーアクセラレーター テンプレートを使用して、主要な従業員の異動に対応するカスタマイズされた計画を作成および公開します。従業員センターの マネージャーハブ からジャーニー計画を作成してアクセスします。

ジャーニーデザイナー

さまざまな部門横断型のプロセスや部門間の日常のアクティビティを促進し、新規雇用者のオンボーディングなどのプロセスを自動化します。

Enterprise Employee Experience Pack

会社の安全要件に沿った方法で、従業員の職場復帰を管理して調整します。従業員センター の [マネージャーライブラリ **(Manager Library)]** タブで [職場復帰の管理 **(Manage return to office)]** リンクを選択します。

ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ

従業員センター を介して人事 (HR) 担当者に直接連絡します。

従業員センター

従業員センターの マネージャーハブ の [概要] タブからタスクを完了し、チーム要求を承認します。チームのタスクと要求は、従業員センター コアアプリケーションがインストールされている場合にのみ表示されます。

プロアクティブプロンプト

マネージャーまたは従業員が迅速に行動できるよう、マネージャーハブ にプロンプトを表示します。

人材開発

チームメンバーの開発計画を確認し、承認を迅速に完了することで、チームが次のキャリアマイルストーンを達成できるようにします。

ラーニング

コースをアサインし、チームメンバーがキャリアのあらゆる面で成長するためのトレーニングを受けるのを支援します。マネージャーハブ で学習コースをアサインします。

スキルインテリジェンス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

マネージャーハブ からチームのスキルセットを確認することで、チームのスキルを深く理解できます。

従業員センター のリリースノート

ServiceNow® 従業員センター アプリケーションは、サービスデリバリと従業員のエンゲージメントのための複数部門の動的ポータルです。従業員センター は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの 従業員センター の特長

- 統合されたエクスペリエンスとサービスフィードバック機能を使用して、送信された否定的なフィードバックから作成されたタスクの問題を解決します。
- 従業員は、仮想または対面での予約を通じて支援を求めることができ、ウォークアップキューに参加してすぐにサポートを受けることもできます。
- イベント前の簡素化されたコミュニケーションとドラッグアンドドロップエディターにより、会社のライブイベントのコンテンツを簡単に作成でき、従業員ポータルでイベントをシームレスに開催できます。

詳細については、「従業員センター」を参照してください。

重要: 従業員センター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

トピックページのお気に入り設定

お気に入りウィジェットに追加されたトピックページを通じて、従業員が最も頻繁にアクセスするトピックにワンクリックでアクセスできます。

ワンクリックでの分類同期

高度ポータルナビゲーションの階層レベル間で分類の更新をワンクリックで同期します。

ガイド付きセルフサービスの機能拡張

- アドミンは、画像や動画、書式設定されたテキストなどのリッチメディアを追加することで、ガイド付きセルフサービス応答に対してより詳細な回答やガイダンスを提供できます。
- 従業員は過去の回答を確認し編集できます。
- 従業員は、AI を利用した検索を使用して、ガイド付きセルフサービスプロセスを検索して検出することができます。

アプリの検出設定と表示設定の強化 (従業員センタープロ)

従業員は、AI を利用したグローバル検索バーを使用して、認可を受けている作業アプリケーションを検索できます。

HR 担当者との面談予約 (従業員センタープロ)

従業員は、対面または仮想での予約をスケジュールし、メガメニューのクイックリンクまたはクイックリンクウィジェットのクイックリンクを通じてサポートを受けることができます。

リッチコンテンツエディターの更新 (従業員センタープロ)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

箇条書きリスト、番号付きリスト、テーブルやグリッドのレイアウト、メニューリストなどの追加の書式設定要素を使用して、マイクロサイトやニュースで視覚的に魅力的なコンテンツを構築します。

コンテンツ作成用のポータルショートカット (従業員センタープロ)

コンテンツ作成者が、コンテンツエクスペリエンスウィジェットまたはニュースウィジェットのショートカットを使用して、ニュース記事やバナーを簡単に編集または作成できるようになりました。公開計画が自動生成されるため、選択したウィジェットへのコンテンツ配信が簡素化され、構成に要する労力が軽減されます。

エクスペリエンスとサービスフィードバックが統合されました (従業員センタープロ)

- フィードバックタスクを自動的に生成する評価しきい値を設定します。
- Now Mobile® を通じて送信された否定的なフィードバックからフィードバックタスクを受信します。
- フィードバックタスクの完了時に自動メール通知を受信します。
- ポータル、メール、仮想エージェント、キオスク、Now Mobile® のフィードバックアナリティクスダッシュボードを使用して、すべてのフィードバック応答を追跡します。

ライブ企業イベントの主催とコミュニケーションフレームワーク (従業員センタープロ)

ライブ企業イベントを「従業員センタープロ」ポータルで直接主催できるようになりました。イベント前のコミュニケーションを簡素化してトラフィックの急増に対処するための構成があらかじめ構築されています。コンテンツ作成者は、ドラッグアンドドロップのリッチコンテンツエディターと、ニュース記事と同様の大量公開機能を組み合わせて使用することで、イベントコンテンツを簡単に作成して共有できます。

トピック検索ランキングの改善

トピックコンテンツ検索ウィジェットは、ユーザーのクリックに基づいてトピックをランク付けするようになり、これによって検索結果の関連性が向上し、従業員が頻繁に使用するトピックを見つけやすくなりました。

のクイックスタートテスト従業員センター

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、従業員センター が想定どおりに機能していることを確認します。従業員センター をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

アクティベーション情報

従業員センター プラグインを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Mobile アプリ

ユーザーは Now Mobile® アプリケーションを使用して、タスクの管理と作成を行うことができ、モバイルデバイスから他の会社のリソースにアクセスできます。

ServiceNow Store から Now Mobile® アプリケーションをインストールし、従業員コンテンツストアアプリケーション用のデフォルト分類をインストールします。このアプリケーションにより、モバイル従業員サービスポータル (MESP) レコードに、従業員分類が自動的に割り当てられます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Microsoft 365 の **ServiceNow** アドイン のリリースノート

Microsoft 365 の ServiceNow アドイン は、Microsoft 365 アプリに埋め込まれた ServiceNow®従業員センター で複数部門サービスワークフローを呼び出すための拡張可能なフレームワークを提供します。Microsoft 365 の ServiceNow アドイン は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースの Microsoft 365 の ServiceNow アドイン の特長

- 従業員センター の任意のカタログフォームにアクセスし、Microsoft 365 アプリ内で要求を送信します。
- ServiceNow フォームをロードするか、従業員センター 内のリンクに移動します。
- ServiceNow カタログまたはフォームに情報が自動で入力されるように、Microsoft Outlook のメッセージフィールドまたは予約フィールドをマッピングします。
- 読み取りモードと作成モードでメッセージと予約がサポートされるように拡張ポイントを構成します。

詳細については、「Microsoft 365 の ServiceNow アドイン」を参照してください。

重要: Microsoft 365 の ServiceNow アドイン は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Microsoft 365 の ServiceNow アドイン の機能

マニフェストファイルの作成

Microsoft 365 の ServiceNow アドイン に対して有効にする構成を含むマニフェストファイルを作成します。

メールフィールドのカタログアイテムへのマッピング

メールまたは会議の招待状のフィールドをマッピングし、 カタログフォームをコピーして自動入力します。

メールフィールドのフォームへのマッピング

メールまたは会議招待状のフィールドをマッピングし、ServiceNow フォームをコピーして情報を自動で入力します。

のシングルサインオンの構成 Microsoft 365 の ServiceNow アドイン

従業員が 従業員センター にサインインしなくても、任意の Microsoft 365 アプリからアドインにアクセスできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Microsoft 365 の ServiceNow アドイン をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

Microsoft 365 の ServiceNow アドイン を使用するには Microsoft Outlook 2019 以降のバージョンが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

従業員センター

Microsoft Outlook に埋め込まれた 従業員センター は、任意のカタログフォームをロードして使用します。

ジャーニーデザイナー リリースノート

ServiceNow® ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員がジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、ロール変更などの異動計画が含まれます。ジャーニーデザイナー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ジャーニーデザイナー の特長

- ジャーニーデザイナー を使用して部下のジャーニーを管理するマネージャーとして、Now Assist を利用してカスタムの計画とタスクを含めたジャーニーの下書きを作成できます。キャリアの目標と展望に合ったジャーニーの構築に Now Assist が役立つように、AI プロンプトを提供します。
- 次の ライフサイクルイベント フローがフローに移行されました。
  - HR アクティビティセットトリガーチェック
  - ライフサイクルイベント通知
  - ライフサイクルイベントケース承認
  - HR アクティビティセットランチャー
  - HR アクティビティランチャー
  - アカウント通知
  - パルスサーベイへの LE アクティビティユーザーの追加

詳細については、「ジャーニーデザイナー」を参照してください。

アクティベーション情報

ジャーニーデザイナー を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

重要: ジャーニーデザイナー は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ジャーニーアクセラレーター

昇格、オンボーディング、退職など、従業員の移行の計画タイプを定義して管理します。

Learning Posts

ServiceNow Learning Posts アプリケーションを使用すると、従業員が必要なときに適切な学習を行えるように、オムニチャネル学習エクスペリエンスを作成できます。

ライフサイクルイベント

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ライフサイクルイベント アプリケーションは、さまざまな部門横断的プロセスや部門間の日常のアクティビティを支援します。これにより、従業員の日常生活に関連するプロセスをより効率的かつ簡単に完了できます。

Now Mobile® のリリースノート

ユーザーと従業員は、ServiceNow® Now Mobile® アプリケーションを使用して、どこからでもインシデントと要求の送信、タスクの管理、会社のリソースへのアクセスができます。Now Mobile® は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの Now Mobile® の特長

Now Mobile® の Now Assist Genius 結果検索機能を使用して、パーソナライズされた検索結果を取得します。

詳細については、「Now Mobile アプリ」を参照してください。

重要: Now Mobile® は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist の Genius 結果 Now Mobile®

Now Mobile® の Now Assist Genius 結果では、従来の AI 検索 エクスペリエンスとは対照的に、パーソナライズされた方法で検索機能を使用できます。

この機能にアクセスするには次のプラグインが必要です。

- Now Mobile® バージョン 29.2
- 従業員センター バージョン 35.0

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Now Mobile® をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

従業員センター

従業員センター ポータルは、サービスデリバリと従業員のエンゲージメントのために複数部門で使用できる動的な標準ポータルです。従業員センター モバイル機能により、従業員は、時期、場所、業務内容に関係なく、接続を維持できます。

人材開発 リリースノート

ServiceNow® 人材開発 アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員が、キャリアの成長と開発の機会を特定して追跡できます。このアプリケーションは、会話、論点、および継続的な成長の追跡を通じてキャリアの成長をサポートします。人材開発は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

オポチュニティマーケットプレイス リリースノート

ServiceNow® オポチュニティマーケットプレイスアプリケーションは社内のモビリティを変革し、従業員にキャリア機会を探索するための統合ハブを提供します。オポチュニティマーケットプレイスは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの オポチュニティマーケットプレイス の特長

- オポチュニティオーナーは、オポチュニティを作成するときに複数のユーザー基準を選択できます。
- ServiceNow プロジェクトワークスペース からオポチュニティをインポートします。プロジェクトワークスペース からのプロジェクトのインポートは、プロジェクトタイプのオポチュニティでのみ利用できます。

詳細については、「オポチュニティマーケットプレイスの概要」を参照してください。

重要: オポチュニティマーケットプレイス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

からプロジェクトの詳細をインポートしてプロジェクトオポチュニティを作成する プロジェクトワークスペース

オポチュニティオーナーは、ギグ、プロジェクト、およびボランティアのオポチュニティを作成します。プロジェクトタイプのオポチュニティの「オポチュニティ詳細」は、ServiceNow プロジェクトワークスペース 内のプロジェクトからインポートできます。これらのオポチュニティは、社内ジョブとは異なります。OPM を使用すると、作成したすべてのオポチュニティを管理し、応募を追跡できます。オポチュニティを作成する機能は、ユーザー基準に基づいています。

複数のユーザー基準グループを選択

ユーザー基準グループをオポチュニティにアサインすることで、オポチュニティへのアクセスをコントロールします。[オポチュニティの作成] ウィジェットの [オポチュニティの詳細] ページから、複数のユーザー基準を選択してオポチュニティへのアクセスを管理できます。

UI の変更

オポチュニティを作成するための新しいステップがタスクに追加されます。

オポチュニティ作成の開始方法を選択する必要があります。

- [既存のプロジェクトを使用して作成 **(Create using an existing project)**] では、適切なロールがアサインされているオポチュニティオーナーが、プロジェクトワークスペース プロジェクトから詳細をインポートできます。

  注: このオプションは、プロジェクトワークスペース と オポチュニティマーケットプレイス の両方がインストールされている場合にのみ表示されます。

- [自分で作成 **(Create on your own)**] では、オポチュニティマーケットプレイス オポチュニティオーナーが [ギグ] タイプ、[プロジェクト] タイプ、または [ボランティア] タイプのオポチュニティを作成できます。

複数のユーザーグループを選択して、オポチュニティを表示できるユーザーグループを管理できます。

[オポチュニティの詳細] ウィジェットページの [このオポチュニティを閲覧できるユーザー] フィールドから複数のユーザー基準グループを選択します。

このリリースでの変更

プロジェクトワークスペース プロジェクト情報をインポートしてオポチュニティを作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オポチュニティマーケットプレイス オポチュニティオーナーは、ServiceNow® プロジェクトワークスペース からプロジェクトをインポートしてプロジェクトオポチュニティタイプを作成することができます。

> **注:** プロジェクトファイルのインポートによるプロジェクトオポチュニティタイプの作成は、ServiceNow プロジェクトワークスペース と オポチュニティマーケットプレイス の両方をインストールしているユーザーのみが使用できます。
>
> オポチュニティオーナーが、プロジェクトワークスペース からプロジェクトの詳細をインポートしてプロジェクトタイプのオポチュニティを作成するには、自身に次のロールがアサインされている必要があります。
>
> reource_user リソース管理プロセス
>
> resource_user ロールがアサインされている場合はリソース要求者になることができます。
>
> sn_ppm_read
>
> sn_ppm_read ロールは、アサインされたユーザーに、リソースレポートとともにポートフォリオ、プログラム、およびタイムカードダッシュボードへの読み取り専用アクセスを提供します。

複数のユーザー基準グループを選択

オポチュニティオーナーは、[オポチュニティの詳細] ページの [このオポチュニティを閲覧できるユーザー] フィールドから複数のユーザー基準グループを選択できます。詳細については、「でオポチュニティを作成 オポチュニティマーケットプレイス」を参照してください。

アクティブ化情報

ServiceNow Store から要求して、オポチュニティマーケットプレイス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

人材開発コア

人材開発コア は、従業員が成長と能力開発の領域を特定し、計画を作成し、計画の成功を追跡するのに役立ちます。

キャリア対話

キャリア対話 は、個人とマネージャーがキャリア成長に関する会話を作成および管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートします。

オポチュニティマーケットプレイス

オポチュニティマーケットプレイス はキャリアの流動性を高めます。従業員に、キャリアの機会を探索するための直感的なエクスペリエンスが提供されます。カスタマイズ可能なマッチング設定が応募者追跡システム (ATS) とシームレスに統合され、透明性のある効率的なキャリア開発により従業員のエンゲージメントを強化します。

リーダーハブ

リーダーハブ により、組織のリーダーは、チームの強みを理解し、スキルのギャップを特定し、労働力と望ましいビジネス成果の達成を同時に促進するような変化を誘導することができます。

従業員のゴール

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® 従業員のゴール アプリケーションを使用すると、従業員は従業員センターで自分のキャリアゴールを表示および追跡できます。このアプリケーションは、従業員が会社の戦略的目標に集中して連携し、組織全体のパフォーマンスを向上させることができるツールです。

メンタリング

ServiceNow® メンタリング アプリケーションは、メンターシップを求める個人と経験豊富なメンターをつなぐプラットフォームです。メンティーとメンターの両方にシームレスなエクスペリエンスを提供します。

ラーニング

ラーニング アプリケーションを使用すると、キャリア開発コンテンツを検出、管理、および関与できます。これにより、ユーザーは内部および外部の両方の学習システムのコース項目を含む学習カタログを構成できます。

キャリア対話

個人とマネージャーがキャリア成長に関する会話を作成および管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートします。

スキルインテリジェンス

ServiceNow® スキルインテリジェンス アプリケーションは、スキルに基づいて人員を開発するために組織で使用できる AI 主導型プラットフォームです。

従業員センター

ServiceNow 従業員センター ポータルは、標準的な複数部門の、サービスデリバリと従業員のエンゲージメントのための動的なポータルです。

マネージャーハブ

ServiceNow® マネージャーハブ は、チームの成功を促進するための最も緊急かつ重要な事項に関するインサイトと推奨アクションを提供して、マネージャーのセルフサービスやチームとの積極的なエンゲージメントを向上させます。それにより、マネージャーは、キュレーションされパーソナライズされたリソースを通じて、リーダーとして成長できるようになります。

人材開発コア のリリースノート

ServiceNow® 人材開発コア アプリケーションは、個人とマネージャーが各自のキャリア向上開発計画をコントロールするためのエンドツーエンドのプロセスをサポートします。 人材開発コア は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの 人材開発コア の特長

- 従業員は、Credly の統合により、デジタル認証情報をより適切に表示し、スキルを具体的な方法で示すことができるようになりました。
- アドミニストレーターは、達成度と認証 を使用して、バッジ、賞、認定など、さまざまな形式のデジタル認証情報を表示します。
- 人材開発 ユーザー基準を満たす従業員は、ServiceNow® Now Assist を利用してカスタムオポチュニティを追加できます。キャリアの目標と展望に合った成長計画の構築に Now Assist が役立つように、AI プロンプトを提供します。

詳細については、「人材開発コア」を参照してください。

重要: 人材開発コア は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

信頼性の高い統合

従業員は、Credly の統合により、デジタル認証情報をより適切に表示し、スキルを具体的な方法で示すことができるようになりました。

ユーザー認証情報の表示

達成度と認証 により、アドミニストレーターは、ユーザー認証情報を表示し、達成度認証情報テンプレートを使用して、サードパーティ認証情報プロバイダー (Credly など) の認証情報を同期できるようになりました。

を利用した成長計画の作成Now Assist

人材開発 ユーザーは、Now Assist を利用して成長計画を作成し、キャリアの成長を管理します。Now Assist を使用して詳細を入力し、キャリア目標を説明するプロンプトを作成できます。

> **注:** この機能は、人材開発コア と HRSD 向け Now Assist の両方がインストールされている場合に使用できます。

UI の変更

Credly バッジ

従業員は、従業員プロファイルで達成度バッジを表示します。(人材開発コア 内の複数のアプリケーションで利用可能)。

を利用した成長計画の作成Now Assist

Now Assist を利用して成長計画を作成できます。従業員は **[Now Assist を使用した構築 (Build with Now Assist)]** ボタンを選択して、Now Assist からヘルプにアクセスできます。

スキルのレビュー

従業員が自身が追加した各スキルの習熟度を評価するために使用できる新しい [スキルのレビュー] ボタンが キャリア対話 に追加されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、人材開発コア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

キャリア対話

キャリア対話 は、個人とマネージャーがキャリア成長に関する会話を作成および管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートします。

オポチュニティマーケットプレイス

オポチュニティマーケットプレイス はキャリアの流動性を高めます。従業員に、キャリアの機会を探索するための直感的なエクスペリエンスが提供されます。カスタマイズ可能なマッチング設定が応募者追跡システム (ATS) とシームレスに統合され、透明性のある効率的なキャリア開発により従業員のエンゲージメントを強化します。

リーダーハブ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リーダーハブ により、組織のリーダーは、チームの強みを理解し、スキルのギャップを特定し、労働力と望ましいビジネス成果の達成を同時に促進するような変化を誘導することができます。

従業員のゴール

ServiceNow® 従業員のゴール アプリケーションを使用すると、従業員は従業員センターで自分のキャリアゴールを表示および追跡できます。このアプリケーションは、従業員が会社の戦略的目標に集中して連携し、組織全体のパフォーマンスを向上させることができるツールです。

メンタリング

ServiceNow® メンタリング アプリケーションは、メンターシップを求める個人と経験豊富なメンターをつなぐプラットフォームです。メンティーとメンターの両方にシームレスなエクスペリエンスを提供します。

ラーニング

ラーニング アプリケーションを使用すると、キャリア開発コンテンツを検出、管理、および関与できます。これにより、ユーザーは内部および外部の両方の学習システムのコース項目を含む学習カタログを構成できます。

スキルインテリジェンス

ServiceNow® スキルインテリジェンス アプリケーションは、スキルに基づいて人員を開発するために組織で使用できる AI 主導型プラットフォームです。

従業員センター

ServiceNow 従業員センター ポータルは、標準的な複数部門の、サービスデリバリと従業員のエンゲージメントのための動的なポータルです。

マネージャーハブ

ServiceNow® マネージャーハブ は、チームの成功を促進するための最も緊急かつ重要な事項に関するインサイトと推奨アクションを提供して、マネージャーのセルフサービスやチームとの積極的なエンゲージメントを向上させます。それにより、マネージャーは、キュレーションされパーソナライズされたリソースを通じて、リーダーとして成長できるようになります。

メンタリング のリリースノート

ServiceNow® メンタリング アプリケーションにより、人脈作りの機会が生まれ、個人が有意義なつながりを築くことができます。メンタリング は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの メンタリング の特長

- メンターが関係を受け入れた時点での重複するすべての設定の メンタリング スナップショットを保存します。スナップショットに基づいてメンタリング関係にタグ付けされたスキルを引き出します。
- メンティーとして、メンターを選択する前に、特定のメンターとの一致インサイトを表示して、どの程度一致しているかを把握します。
- メンティーとして、スキルの検証に役立つメンタリング設定とタイムライン情報をマネージャーと共有します。

詳細については、「メンタリング」を参照してください。

重要: メンタリング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

設定のスナップショット

メンターが関係を受け入れた時点での重複するすべての設定の メンタリング スナップショットを保存します。

メンター一致インサイト

メンティーとメンターは、登録した各自の設定やスキルに基づいて提案される一致情報を確認できます。

UI の変更

メンターの名前と重要な日付をマネージャーチェックボックスと共有する

メンティー設定フォームに、新しい [メンターの名前と重要な日付をマネージャーと共有する] チェックボックスが導入されました。このチェックボックスを選択すると、マネージャーと情報が共有され、スキルレベルの検証に役立ちます。

アクティベーション情報

メンタリング は、人材開発コア の一部である従業員の関係性プラグインをアクティブ化するとインストールできます。詳細については、「人材開発コア」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

スキルインテリジェンス

ServiceNow® スキルインテリジェンス アプリケーションは、スキル関連データの管理と使用に関する課題を効果的に解決する、アクセス可能で動的な人工知能 (AI) プラットフォームです。

キャリア対話

ServiceNow® キャリア対話 アプリケーションは、個人とマネージャーがキャリア成長に関する会話を作成および管理するためのエンドツーエンドのプロセスをサポートします。

オポチュニティマーケットプレイス

ServiceNow® オポチュニティマーケットプレイス アプリケーションはキャリアの流動性を高めます。従業員に、キャリアの機会を探索するための直感的なエクスペリエンスが提供されます。カスタマイズ可能なマッチング設定が応募者追跡システム (ATS) とシームレスに統合され、透明性のある効率的なキャリア開発により従業員のエンゲージメントを強化します。

スキルインテリジェンス のリリースノート

ServiceNow® スキルインテリジェンス アプリケーションは、スキル関連データの概要を提供し、アドミンが単一の場所からジョブアーキテクチャデータを操作できるようにします。 スキルインテリジェンス は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの スキルインテリジェンス の特長

- スキル調和では、外部の学習管理システム (LMS) からスキルをインポートして組み合わせることで、スキルのソースを 1 つにまとめることができます。
- Workday ラーニングスキルと Workday 従業員スキルを現在のインポートフローに統合し、ServiceNow システム内のそれぞれの従業員に関連付けます。

詳細については、「スキルインテリジェンス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: スキルインテリジェンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

スキルのインポートによるスキルの導入

スキルインテリジェンスワークスペース の既存のインポートフローを使用して、Workday 従業員スポークからスキルセットをインポートします。インポートしたスキルセットは、所定の入力からの完全スキルリストまたはサブセットのいずれかになります。

スキルインポートの新しい統合オプションを使用して、外部システムからスキルデータをインポートします。

ライブラリ (cmn_skills) 内の既存のスキルに類似するスキルを自動的に識別し、[既存の一致] セクションに表示します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、スキルインテリジェンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

ワークスペースエクスペリエンスにアクセスするには、スキルインテリジェンスワークスペース プラグイン (sn_skills_int_ws) をインストールする必要があります。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

Workday ラーニング スポーク

Workday ラーニングスポークを使用して、コース関連スキルを Workday ラーニングインスタンスから ServiceNow インスタンスにインポートします。

Workday HR スポーク

Workday HR スポークを使用して、ユーザーの Workday プロファイルにあるすべてのスキルを ServiceNow インスタンスにインポートします。

環境、社会、ガバナンス管理 リリースノート

ServiceNow® ESG Management アプリケーションは、環境、社会、ガバナンス (ESG) のすべてのコミットメントの管理に役立ちます。ESG Management は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ESG Management の特長

- 戦略計画に役立つ what-if シナリオ分析ツールを使用して、潜在的な結果をモデル化して準備します。
- 計算ツリーを使用して計算済みメトリクスの定義データをレビューし、オペランド、メトリクスの定義、メトリクス、排出係数に関する詳細情報にアクセスできるようにします。
- 選択肢と HTML 応答形式、テーブルの改善をサポートする強化されたメトリクスデータタスクを使用して、ESG メトリクスの追跡を簡素化し、トレンド分析を可能にします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- インポートテンプレートを使用して履歴メトリクスデータをインポートし、組織内のメトリクスデータを更新・管理します。
- 構成に基づくメトリクスに対してデータ所有者を動的にアサインします。

詳細については、「環境、社会、ガバナンス管理」を参照してください。

重要: ESG Management は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

予測計画分析

予測計画分析を使用して、潜在的な結果をモデル化して準備しますこれらのツールを使用すると、複数のシナリオの作成、保存、可視化が可能です。

計算式ツリー

計算チェーン全体の構造化された視覚的表現のレビューにより、計算済みメトリクスの定義を調べます。計算式ツリーを使用すると、計算の詳細にアクセスし、さまざまなメトリクスと排出係数がどのように相互接続されているかを表示できます。

履歴メトリクスデータ

手順が記載された定義済みのインポートテンプレートを使用して、履歴メトリクスデータをインポートします。このプロセスを使用すると、組織内のメトリクスデータの更新と管理を行うことができ、確立されたビジネスルールにすべてのデータが準拠していることを確認できます。

Microsoft 365 for ServiceNow Reporting の動的フィルタリング

フィールドを動的にフィルターし、関連フィールドを使用して依存関係を設定します。Microsoft 365 アドインでは、カスケードフィルターが動的にサポートされるようにフィールドを構成できます。フィールドの値を選択すると、関連するフィールドが自動的に更新されて関連するオプションが表示されます。このプロセスは、データ入力の簡素化と効率化に役立ちます。

UI の変更

予測計画分析

予測計画分析モジュールが ESG ワークスペース のリストビューに含まれるようになりました。

このリリースでの変更

結果タイプ

ESG マネージャー [sn_esg.metric_manager] ロールを持っている場合は、手動メトリクスの定義に関連する定性的メトリクスデータタスクへの応答 (初期応答と上書きされた応答の両方を含む) に対して、テキスト、選択肢、または HTML 形式のいずれかのオプションを設定できるようになりました。これらのオプションは、データ収集プロセスをより正確かつ詳細なものにするのに役立ちます。

メトリクスデータテーブルフィルターとサイドパネルの機能拡張

ESG データ所有者 [sn_esg.data_owner] ロールを持っている場合は、フィルターメニューを使用してフィルターを適用し、メトリクスデータテーブルのサイドパネルからタスクを却下または承認できるようになりました。データ所有者は、選択肢と HTML 応答形式を使用するオプションを使用して、タスクの複数送信を行い、承認者をアサインしてタスクの複数承認または却下を行うことができるようになりました。

データ所有者アサインタイプ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ESG マネージャー [sn_esg.metric_manager] ロールを持っている場合は、手動メトリクスの定義に対して、データ所有者のアサインタイプを [簡易] または [高度] に設定できるようになりました。[シンプル] オプションを選択すると、指定されたデータ所有者またはデータ所有者グループがメトリクスデータタスクにアサインされます。GRC：承認コンフィギュレーター アプリケーションで使用できる [高度なアサイン] オプションを選択した場合は、カスタム構成条件、テーブル、またはデータ所有者を設定して、データ所有者を動的にアサインすることができます。

GRC：メトリクス アプリケーションにテーブルを追加

GRC：メトリクス アプリケーションに次のテーブルが追加されました。

- sn_grc_metric_import_job
- sn_grc_metric_data_import
- sn_grc_metric_st_import_log
- sn_grc_metric_st_transform_history
- sn_grc_metric_import_template

ESG コンテンツアクセラレーター アプリケーションにテーブルを追加

ESG コンテンツアクセラレーター アプリケーションに sn_esg_content_issb_citation テーブルが追加されました。

予測計画分析アプリケーションにテーブルを追加

予測計画分析アプリケーションに次のテーブルが追加されました。

- sn_grc_forecast_analysis
- sn_grc_forecast_context
- sn_grc_forecast_data
- sn_grc_forecast_parameter_data

スコープ 3 排出量管理アプリケーションにデータベースビューを追加

スコープ 3 排出量管理アプリケーションに sn_esg_scope3_asset_emissions データベースビューが追加されました。

sn_grc_metric_data_task テーブルの変更点

sn_grc_metric_data_task テーブルに、job_submitted 列、job_errors 列、choice 列、overridden_choice 列、html 列、overridden_html 列が追加されました。state 列に type="string"属性が追加されました。

sn_grc_metric_metric テーブルの変更点

sn_grc_metric_metric テーブルに、period_date 列、data_owner_type 列、data_owner、data_owner_group 列が追加されました。domain_area 列に type="string"属性が追加されました。

sn_grc_metric_parent_data テーブルの変更点

sn_grc_metric_parent_data テーブルに、formula_operands 列と html 列が追加されました。

sn_grc_metric_base_definiton テーブルの変更点

sn_grc_metric_base_definiton テーブルに、formula_tree 列、result_type 列、choice_table 列、choice_field 列、choice_condition 列、data_owner_assignment_type 列、source 列が追加されました。frequency 列に type="string"属性が追加されました。

sn_grc_metric_data_by_entity テーブルの変更点

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

sn_grc_metric_data_by_entity テーブルに html 列が追加されました。

sn_grc_metric_collector_data テーブルの属性の変更

sn_grc_metric_collector_data テーブルで、collector_definition 列から display="true"属性が削除されました。

sn_grc_metric_data_process_queue テーブルの属性の変更

sn_grc_metric_data_process_queue テーブルで、metric_definition 列に reference_cascade_rule="delete"属性が追加されました。

sn_grc_metric_definition テーブルの属性の変更

sn_grc_metric_definition テーブルで、type 列、method_type 列に type="string"属性が追加されました。

sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filter テーブルの変更点

sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filter テーブルに related_fields 列が追加されました。sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filter テーブルの field_name 列に display="true"属性が 追加されました。

GRC：メトリクス アプリケーションにシステムプロパティを追加

GRC：メトリクス アプリケーションに次のプロパティが追加されました。

- com.glide.event_manager.grc_metrics_queue.even.load.distribution.enabled
- com.glide.event_manager.grc_metrics_queue.claim_limit

廃止

ビジネスルールは非アクティブ化され、GRC メトリクスの一部として一般的なスクリプトインクルードメソッドに移動されました。詳細については、KB 記事「KB1734660」を参照してください。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ESG Management をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

フィールドサービス管理 **(FSM)** のリリースノート

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションは、AI を活用したワークフローを使用してプロセスを自動化し、コミュニケーションを強化し、フィールドサービスデリバリを変革して、顧客のニーズに効率的、透過的、かつ積極的に対処します。フィールドサービス管理 (FSM) は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの フィールドサービス管理 **(FSM)** の特長

- 推奨スコアの導出と予約スロットの最適化に使用できる構成可能なルールを定義します。
- タスク間に高度な依存関係を作成して、スケジューリングの精度を高めます。
- リソース割り当ての全体的な目的と制約に沿った依存関係を使用して、タスクのアサインを最適化します。
- キャパシティコンソールの拡張された可視化を使用して、キャパシティとリソースの管理を簡素化します。
- エージェント効率機能を使用して、作業指示タスクの作業期間をより正確に計算します。

詳細については、「フィールドサービス管理 (FSM)」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

ディスパッチャワークスペース

ディスパッチャワークスペースを使用して次のタスクを実行します。

- フィールドサービス エージェントのリアルタイムの場所と完了済みの日次ルートを表示します。
- 条件ビルダーを使用して関連するリソースをフィルタリングします。既存のテーブルを拡張してカスタムフィールドをフィルタリングすることもできます。
- 階層構造を持つ高度なフィルターを使用して、テリトリーをフィルタリングします。
- ディスパッチャワークスペースでタスクスケジュール競合メッセージを表示して、ディスパッチャの可視化を向上させ、解決を促進します。

フィールドサービスのエージェント効率

エージェント効率を使用して次のタスクを実行します。

- タスクのエージェント効率を計算するためのエージェント効率基準を定義します。
- エージェント効率機能に基づいて、作業指示タスクの予定作業期間をより正確に計算します。
- エージェント効率を活用して、タスクの手動タスクアサインと動的スケジューリングを強化します。
- ディスパッチャーがタスクをより効果的にアサインできるように、エージェント効率値を組み込んでインテリジェントタスク推奨を最適化します。

予約

予約を使用して次のタスクを実行します。

- インスタンス間でアプリケーションとサービスベース構成を複製します。
- 最適なスケジューリングを確保するために、推奨スロットまたは利用可能スロットで予約スロットを評価します。
- すべてのユーザーインターフェイスで重大な予約カレンダーを使用して、一貫性のあるシームレスなスケジュールエクスペリエンスを確保します。

タスクの依存関係

タスクの依存関係を使用して次のタスクを実行します。

- アドミニストレーターとディスパッチャーが、タスクが正しい順序で実行されるように、[一緒に開始] や [開始後に開始] などの高度なタスク依存関係を定義することができます。
- ディスパッチャーが作業指示内または作業指示間にタスク依存関係を作成できます。

スケジュール最適化

スケジュール最適化を使用して次のタスクを実行します。

- ディスパッチャーは、タスク間の依存関係に基づいてリソースのアサインを最適化できます。
- スケジュール最適化 を設定することで、より正確なスケジューリングを生成し、フィールド技術者がトラフィック状況をより効果的にナビゲートできるように支援します。時刻を考慮し、特定の条件が満たされたときにリアルタイムのトラフィックデータが活用されるように日中スケジューリングを設定できます。
- ポリシーを作成するときは、[連続する連結タスク割り当ての最大化] や [タスクの開始時間の最小化] などの新しい最適化機能を使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 新しいドリップフィードプロパティの [タスク数] を有効にしてスケジュール機能を強化することで、タスクの分散をより厳密に制御できます。
- さまざまなスケジューリングエンジン間の競合が解消されるため、タスクスケジューリングの信頼性と効率性の向上が期待できます。
- 最適化の進行中に、タスク、ユーザー、およびグループレコードのタスクスケジュール競合メッセージを表示します。

キャパシティと予約の管理

キャパシティと予約管理を使用して次のタスクを実行します。

- キャパシティコンソールを活用して、テリトリーとデマンドチャネル全体のリソース割り当てを効率的に管理することで、チームがフィールド技術者のパフォーマンスを分析し、データに基づいた意思決定を行えるようにします。
- 柔軟な予約ルールを設定してリソース割り当ての最小値と最大値を定義することで、変化する需要に基づいてキャパシティを動的に調整できます。
- 長期的なキャパシティ計画と管理のために、特定の曜日に対して反復的なキャパシティ割り当てを作成します。
- 同じ日付範囲に対して複数のオーバーライドの実行を可能にすることで、需要の変動に対処し、より正確かつ柔軟に例外を管理できるようにします。

スケジュールヘルスダッシュボード

スケジュールヘルスダッシュボードを使用して、次の追加の スケジュール最適化 メトリクスを表示します。

- スキルのないタスク
- スキルなしの技術者
- 部分のないタスク
- 部分なしの技術者

事業所ベースの作業管理

さまざまな業界のスタッフが作業指示を効率的に管理できるようにします。従業員はアサインされた場所特有のタスクに対処でき、マネージャーはアサインされた場所全体のタスクを監視できます。スタッフが指定の場所に関連する作業指示にのみアクセスできるようにすることで、セキュリティを強化できます。

人員からのエージェントとタスクの管理

Workforce を使用して次のタスクを実行します。

- アサイン先グループにマネージャーを追加することで、追加のユーザーが Workforce を使用できるようにします。
- フィールドサービスのワークフォース最適化 がアクティブであるときに、マネージャーが [イベント管理] タブを表示できるようにします。

フィールドサービスに関するスマートアセスメントアンケート

スマートアセスメントテンプレートを使用して次のタスクを実行します。

- サーベイベースのアンケートからスマートアセスメントベースのアンケートに移行します。
- 作業指示アンケートを作成します。
- リッチテキストと画像を含む詳細な手順を設定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 他のすべてのタイプの質問の回答に基づいて、セクション全体で条件付きの質問を設定します。
- 質問の回答に対して追加コメントまたは添付ファイルを許可します。
- ページネートされたレイアウトを実装し、質問とともに指示を提供し、インラインの選択肢を提供することで、モバイルエージェント® アプリケーションの作業指示アンケートを改善します。

作業計画管理

月次計画と年次計画を計画済みメンテナンスから作業計画管理にシームレスに移行します。

UI の変更

フィールドサービスのエージェント効率

- エージェント効率基準を構成して定義します。
- エージェントの [エージェント効率] の値を追加します。
- [計画作業期間 **(Planned work duration)**] フィールドと [エージェント効率クライテリア] フィールドが追加されました。

予約

予約には、スロット推奨を含むオプションの重大予約カレンダーを使用できます。

タスク依存関係

- 「上流」タスクの名称が「前任者」タスクに変更されます。
- 「下流」タスクの名称が「後任」タスクに変更されます。
- 高度なタスク依存関係を定義するための新しいフィールドが追加されました。

作業指示アンケート

- Now Mobile エージェントアプリケーションを通じて作業指示アンケートを完了するときに、質問に対してインラインの選択肢があります。
- Now Mobile エージェントアプリケーションを通じて作業指示アンケートを完了するときに、質問に情報を追加できます。

フィールドサービスに関するスマートアセスメントアンケート

作業指示アンケートのスマートアセスメントを有効にするためのトグルを追加しました。

このリリースでの変更

ディスパッチャワークスペースの SLA

ディスパッチャワークスペース のディスパッチャダッシュボードの SLA 違反クエリーが更新され、作業指示と作業指示タスクではなく作業指示タスクにのみ関連付けられている SLA が表示されるようになりました。タスクカードの SLA 違反カウンターも、リアルタイムではなく静的です。タスクカードの SLA タイマーの変更については、の設定の構成 ディスパッチャワークスペース の [作業指示タスクカードの **SLA** タイマーを有効にする **(SLA timer on work order task cards)**] プロパティを参照してください。

ディスパッチャワークスペースのアサイン先グループとテリトリー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

デフォルトのアサイン先グループまたはテリトリーは、ディスパッチャワークスペース を開いたときにロードされるように ディスパッチャワークスペース に保存しておく必要があります。デフォルトのものを保存していない場合は、ディスパッチャワークスペース を開くたびに、表示するアサイン先グループまたはテリトリーを選択する必要があります。この変更の目的は ディスパッチャワークスペース のパフォーマンスの向上です。デフォルトのアサイン先グループの保存については、ディスパッチャワークスペース設定を有効にする の [全般] タブの [グループ] セクションを参照してください。デフォルトのテリトリーの保存については、「でテリトリーを選択 ディスパッチャワークスペース」を参照してください。アドミニストレーターは、*sn_fsm_disp_wrkspc.enableEmptyState* システムプロパティを「false」に設定することでこれを無効にできます。

作業指示アンケート

質問のインライン選択肢の可用性、および、Now Mobile エージェントアプリケーションを通じて作業指示アンケートを完了するときに質問の追加情報を追加する機能。

オポチュニティにアクセスするためのロール

オポチュニティライター sn_opty_mgmt_core.opportunity_writer ロールは、オポチュニティ貢献者 sn_opty_mgmt_core.opportunity_contributor ロールに置き換えられました。フィールドサービス技術者は、新しいオポチュニティ貢献者 sn_opty_mgmt_core.opportunity_contributor ロールを使用して、オポチュニティの作成と表示を実行できます。

このリリースでの削除

新しい要求の承認ワークフローは、フィールドサービス管理 (FSM) ビジネスプロセス構成から削除されました。このワークフローを使用している既存のお客様は影響を受けません。新規のお客様は ServiceNow® フローデザイナー を使用して新しい要求ワークフローの承認を構築できます。フローデザイナー の詳細については、「フローデザイナー」を参照してください。

廃止

Yokohama リリース以降、 の承認ワークフローFSMは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベース の「廃止プロセス [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティブ化情報

フィールドサービス管理 (FSM) はデフォルトでアクティブな Now Platform の機能です。

高度な予約 (com.snc.advanced_appointment_booking) プラグインをアクティブ化して、予約スロット推奨などの予約の高度な機能を活用します。

フィールドサービスタスク依存関係 (com.snc.fsm_task_dependency) プラグインをアクティブ化して、作業指示タスクのタスク依存関係を定義し、その依存関係に基づいてタスクをスケジュールします。

エージェント効率メトリクスを フィールドサービス管理 (FSM) と統合してエージェント効率を定義して使用し、FSM エージェント効率 (com.snc.fsm_agent_efficiency) プラグインをアクティブ化してタスクの作業期間を見積もります。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

ファイナンシャルマネジメント

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フィールドサービス管理 (FSM) を ServiceNow® ファイナンシャルマネジメント アプリケーションに統合することで、組織内で経費を割り当て、追跡、およびレポートします。

> **注:** Financial Management For CSM プラグイン (com.snc.financial_management_for_csm) は、直接アクティベーションができなくなりました。このプラグインは Now Support カスタマーサービス から要求できます。

カスタマーサービス管理

フィールドサービス管理を使用したカスタマーサービスプラグイン (com.snc.csm_fsm_integration) を使用すると、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションと ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションが統合され、フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションで作業指示書および作業指示タスクのアカウントと連絡先情報を表示できます。

サービスポートフォリオ管理

フィールドサービス管理 (FSM) と ServiceNow® サービスポートフォリオ管理 アプリケーションとの統合により、プロジェクトタスクから直接作業指示を作成できます。

ワークスペース

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。 CSM 構成可能ワークスペース および CSM エージェントワークスペース は、顧客に対応してケースを解決するために必要なツールを階層 1 エージェントに提供する、カスタマーサービス固有の実装です。

ファイナンシャルサービスオペレーション リリースノート

Yokohama リリースには、ファイナンシャルサービスオペレーション の新機能と更新された機能が含まれます。

Ethoca Spoke スポーク

Ethoca Spoke スポークは ServiceNow® を Ethoca API に接続し、顧客が異議申し立て管理と不正防止をより効率的かつ安全に処理できるようにし、チャージバックの必要性を減らします。Ethoca Spoke スポークは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **Ethoca Spoke** スポーク の特長

Ethoca Spoke スポークアクションを活用することで、発行者は次の作業を実行できます。

- 異議申し立てをより速いペースで効率的に解決し、チャージバックコストを削減する
- ステークホルダー間のコラボレーションを強化し、カスタマーエクスペリエンスを向上させる

詳細については、「Ethoca スポーク」を参照してください。

> **重要:** Ethoca Spoke スポークは ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

このリリースでの変更

Ethoca Spoke スポークアクション

次の Ethoca Spoke スポークアクションは、バージョン 3.0.0 の Ethoca アラート API 用にビルドされました。

- トランザクションアラートの作成
- バッチでのトランザクションアラートステータスの検索

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アラートステータスの検索
- バッチストリームでのアラート結果の検索

> **注:** [バッチストリームでアラート結果を検索 (Look up Alert Outcome by Batch Stream)] アクションを有効にするには、ServiceNow IntegrationHub Action Template - Data Stream (com.glide.hub.action_type.datastream) プラグインをインストールします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して Ethoca Spoke スポークをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

統合ハブ

ServiceNow® ワークフロースタジオ用に ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別途サブスクリプションが必要です。

統合ハブ の利用可能なスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツでワークフロースタジオエクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

スポークとの統合

スポークを ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション (FSO) アプリケーションと統合して、フローデザイナーがそれらのアプリケーションの ワークフロースタジオ 内で特定のアクションを提供できるようにします。

Financial Services Card Operations リリースノート

ServiceNow® Financial Services Card Operations アプリケーションは、異議申し立ての迅速な処理と全体的なエクスペリエンスの向上に必要なデータを提供することで、異議を申し立てたエージェントをサポートしています。Financial Services Card Operations は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの **Financial Services Card Operations** の特長

- このリリースでは、Financial Services Card Operations データモデルが更新されてテーブルの親が再指定され、データの調整と異議申し立てトランザクションの管理がさらに効果的になりました。詳細については、「Financial Services Card Operations」を参照してください。
- 更新されたエンドツーエンドの Visa 異議申し立てプレイブックにより、カード異議申し立てプロセスが強化され、関連トランザクションのレビューと事前調停、調停、要請の 処理がサポートされるようになりました。
- 異議申し立て済みのトランザクションごとに個別のプレイブックを使用して、異議申し立て済みトランザクションケースを管理して処理します。
- 新しい VROL サブフローを拡張された Visa カード異議申し立てプレイブックに統合します。

> **重要:** Financial Services Card Operations は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Financial Services Card Operations の Yokohama へのアップグレードに関する重要情報

Yokohama へのアップグレード中に、Financial Services Card Operations プラグインはカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] の親を ファイナンシャルサービスオペレーションコア の財務タスクテーブル [sn_bom_task] に再指定します。

親再指定により、既存のアプリケーションの機能を維持したまま、ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーションコア のメリットと高性能を活用できます。

注: インスタンスでカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] を使用していて、そこに大量のデータが含まれている場合は、アップグレード時間が長くなる可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

拡張された Visa 異議申し立てプレイブック

更新されたカード異議申し立てプロセスフローを活用して、追加のトランザクションを関連付け、複数のトランザクション異議申し立てを管理し、割り当てとコラボレーションのチャージバックワークフローのための Visa への事前調停、調停、要請要求を処理します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して Financial Services Card Operations をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ファイナンシャルサービスオペレーションコア

ファイナンシャルサービスオペレーションコア から Financial Services Card Operations アプリケーションにテーブルを拡張できます。

Visa の紛争ルールコンテンツパック

チャージバック適格性ルールを実行し、Visa 異議申し立てプレイブックの一部として異議申し立ての理由コードを決定します。

ファイナンシャルサービスオペレーションコア リリースノート

ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーションコア アプリケーションは、金融機関がビジネスニーズを満たす柔軟なデータ構造を作成できるようにするデータモデルを提供します。ファイナンシャルサービスオペレーションコア は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ファイナンシャルサービスオペレーションコア の特長

このリリースでは、請求ベース [sn_bom_claim_base] テーブルが更新され、フィールドが追加されました。これらのフィールドは、以前は特定のアプリケーションでのみ使用できました。これらは [請求ベース] テーブルで利用でき、このリリースの他のすべての請求アプリケーションで使用できます。

詳細については、「ファイナンシャルサービスオペレーションコア」を参照してください。

重要: ファイナンシャルサービスオペレーションコア は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

請求ベーステーブルに追加されたフィールド

請求ベース [sn_bom_claim_base] テーブルに次のフィールドが追加されました。

- SIU レビュー
- 請求検証の決定
- 不正請求の決定

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ファイナンシャルサービスオペレーションコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) は、ServiceNow アプリケーションからファイナンシャルサービスオペレーションコア アプリケーションへのテーブルの拡張を有効にします。

ファイナンシャルサービスオペレーションコア

ファイナンシャルサービスオペレーションコア データモデルは、Now Platform およびカスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのテーブルを拡張して使用し、合理化されたデータ環境を作成します。

請求アプリケーション

ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション for Insurance は、さまざまな LOB (基幹業務) にわたる自動請求処理をサポートする複数のアプリケーションを提供します。

Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合 リリースノート

ServiceNow® Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合 アプリケーションを使用すると、Visa Resolve Online (VROL) サブフローを使用したカードオペレーション異議申し立て管理プレイブックなどのワークフローアプリケーションとシームレスに統合できます。Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **Visa** のファイナンシャルサービスオペレーション統合 の特長

- 異議申し立ての受諾やカード名義人の購入問い合わせなどの機能を提供することで、Visa VROL 異議申し立て解決プロセスを実行可能にします。
- エラー処理とチャージバックステータスのタイムリーな更新を通じて、Visa の適合性を確保します。

詳細については、「Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合」を参照してください。

重要: Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

新しい VROL 統合サブフローを追加

VROL サブフローを使用したカードオペレーション異議申し立て管理プレイブックとのシームレスな統合を可能にします。次の新しい VROL サブフローが追加されました。

- トランザクション照会結果を検索
- 異議申し立てを受諾
- カード名義人の購入照会を実施
- トランザクションの詳細を検索
- 異議申し立て応答の詳細を検索
- 異議申し立て事前調停を作成
- 異議申し立て事前調停の詳細を検索
- 異議申し立て事前調停の応答を作成
- 異議申し立て事前調停の応答の詳細を検索
- 異議申し立て届出を送信
- 異議申し立て届出の詳細を検索
- バッチキューアイテムを既読としてマーク

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

プレイブック - カスタマーサービス管理 (CSM)

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) のプレイブックは、よく発生する状況への一貫した対応を保証する、シンプルなタスク指向のビューでビジネスプロセスワークフローを可視化する方法です。

Financial Services Card Operations

ServiceNow® Financial Services Card Operations アプリケーションでは、金融機関のカード業務をデジタル化および自動化することで、クレジットカード申請やカードオペレーションに関する異議申し立ての迅速な処理が可能になります。

Financial Services Credit Operations

ServiceNow® Financial Services Credit Operations アプリケーションにより、ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション ワークフローで使用されるクレジットのケースおよびタスクの管理が可能になります。

統合ハブ

ServiceNow® フローデザイナーに ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別の AMIS が必要です。

統合ハブの利用できるスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツで フローデザイナー エクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

Insurance Claims Core のリリースノート

ServiceNow® Insurance Claims Core アプリケーションは、ビジネスニーズを満たす柔軟なデータ構造を作成するための汎用請求データモデルと承認エンジンを提供します。Insurance Claims Core は Yokohama リリースで拡張/・更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの Insurance Claims Core の特長

このリリースでは、請求インシデント [sn_ins_claim_property] テーブルが更新され、フィールドが追加されました。これらのフィールドは、以前は特定のアプリケーションでのみ使用できました。これらは請求インシデントテーブルで利用でき、このリリースの他のすべての請求アプリケーションで使用できます。

詳細については、「Insurance Claims Core」を参照してください。

このリリースでの変更

請求インシデントテーブルに追加されたフィールド

請求インシデント [sn_ins_claim_property] テーブルに次のフィールドが追加されました。

- 負傷
- 被保険物

アクティベーション情報

Insurance Claims Core は、ファイナンシャルサービスオペレーションコア を有効にすると利用できる Now Platform 機能です。詳細については、「ファイナンシャルサービスオペレーションコア リリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

Insurance Claims Core

Insurance Claims Core アプリケーションには、さまざまな LOB (基幹業務) の保険金請求プロセスに必要な共通エンティティがすべて含まれています。

請求アプリケーション

ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション for Insurance は、さまざまな LOB (基幹業務) にわたる自動請求処理をサポートする複数のアプリケーションを提供します。

ファイナンシャルサービスオペレーションコア

ファイナンシャルサービスオペレーションコア データモデルは、Now Platform およびカスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションのテーブルを拡張して使用し、合理化されたデータ環境を作成します。

FSO の Now Assist リリースノート

ServiceNow® FSO の Now Assist アプリケーションにより ファイナンシャルサービスオペレーション に生成 AI を導入できます。エージェントが重要な詳細情報をすばやく表示できるように、ケースレコードからサマリーを作成します。生成 AI のスキルと 仮想エージェント を使用して、顧客によるアンケートへの回答を自動化し、カード異議申し立てケースを作成します。 FSO の Now Assist は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの FSO の Now Assist の特長

- Now Assist in 仮想エージェント を使用して異議申し立て取り込みフローを導入することで、カード所有者向けのカード異議申し立て送信プロセスを簡素化します。
- 対話型の自然言語インターフェイスを使用することで、従来のフォームに比べてデータ収集がより魅力的なものになり手間が省けます。
- 対話における顧客の応答から情報を推測することで、効率を高めます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「FSO の Now Assist」を参照してください。

重要: FSO の Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

異議申し立ての取り込み 仮想エージェント

顧客による異議申し立てケースの詳細の送信について、直感的なダイアログベースのチャネルエクスペリエンスを提供します。仮想エージェント 経由での異議申し立ての取り込みでは、カード処理ネットワークが必要とする質問を活用します。 Now LLM はこれらの質問を対話形式で言い換え、未回答の質問に対する回答を顧客の回答から推測します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して FSO の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

FSO の Now Assist アプリケーションには、ファイナンシャルサービスオペレーション Professional Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow® Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

仮想エージェントの Now Assist

仮想エージェント のServiceNow® Now Assistにより、生産性が向上し、カード異議申し立てを送信するためのセルフサービスインターフェイスを顧客が利用できるようになります。

Visa スポーク のリリースノート

ServiceNow® Visa スポーク により、Now Platform® は Visa カード異議申し立てプロセスの Visa Resolve Online (VROL) 下で Visa API をシームレスに呼び出すことができます。Visa スポーク は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの Visa スポーク の特長

- Visa スポーク を使用して、Visa Resolve Online (VROL) によりカード異議申し立てを管理します。
- Visa スポーク アクションを活用して、キュー内の関連する異議申し立てアイテムを承認してクローズし、エンドポイントから画像をダウンロードします。

詳細については、「Visa スポーク」を参照してください。

重要: Visa スポーク は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

Visa スポークのアクション

次の Visa スポーク アクションは Visa Resolve Online (VROL) リリースバージョン 24.2 用にビルドされました。

- 異議申し立てを受諾
- 画像をダウンロードして添付

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して Visa スポーク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

統合ハブ

ServiceNow® ワークフロースタジオに ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別途サブスクリプションが必要です。

統合ハブ の利用可能なスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツでワークフロースタジオエクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

スポークとの統合

スポークを ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーション (FSO) アプリケーションと統合して、フローデザイナーがそれらのアプリケーションの ワークフロースタジオ 内で特定のアクションを提供できるようにします。

ガバナンス、リスク、コンプライアンス リリースノート

Yokohama リリースに含まれる、ガバナンス、リスク、コンプライアンス の新機能と更新された機能

高度なリスク リリースノート

ServiceNow® 高度なリスク アプリケーションを使用すると、組織のビジネスゴールの達成に影響を与える可能性のあるリスクを特定、分析、評価、処理、および監視できます。高度なリスク は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの 高度なリスク の特長

- 完了したリスクアセスメントプロジェクトを再評価し、新しいインサイトまたは変化する条件に基づいてリスクを評価します。
- リスクアセスメントプロジェクトの再アセスメント中に、過去のリスクアセスメントからリスク対応をコピーします。
- 複数のリスクアセスメントプロジェクトの査定人を再アサインして、リソースの割り当てを最適化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アセスメント中にリスクアセスメントプロジェクトからリスクを削除して、関連リスクへの集中を簡素化します。
- リスクアセスメント方法論 (RAM) フォームからリスク対応タスクワークフローを有効にして管理します。

詳細については、「高度なリスクアセスメント」を参照してください。

重要: 高度なリスク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

リスクアセスメントプロジェクトの再評価

完了したリスクアセスメントプロジェクトをレビューして、新しいインサイトや変化する条件を反映させます。このプロジェクトで過去に評価されたリスクはすべて自動的に引き継がれ、指定された査定人に再アサインされます。継続性を確認し、手作業を最小限に抑え、リスク管理プロセスの効率を高めます。

過去のアセスメントからのリスク応答のコピー

リスクアセスメントプロジェクトの再アセスメント中に過去のリスクアセスメントから応答をコピーして、アセスメントプロセスを簡素化します。過去の応答はすべて自動的にコピーされるため、時間を節約し、一貫性が維持されます。

リスクアセスメントからの問題の削除

リスク査定人は、アセスメントの実行中にリスクアセスメントプロジェクトからリスクを削除できます。これにより、そのリスクに関連付けられていたすべての対応も削除されます。削除された対象リスクはプロジェクトの一部になりますが、報告目的により「該当なし」としてマークされます。ただし、削除されたアドホックリスクは完全に削除されます。

リスク応答タスクワークフローの管理

RAM フォームからリスク応答タスクワークフローを管理して有効にし、ユーザーがアセスメント内でリスク応答タスクの作成、削除、削除、編集、リンク付けを実行できるようにします。

リスクアセスメントプロジェクトの査定人を再アサイン

ステークホルダーの移行中の中断を最小限に抑えるために、進行中の複数のリスクアセスメントプロジェクトの査定人を同時に再アサインします。

リスクの色のスタイルの構成 - ネクストエクスペリエンス

16 進コードを使用するのではなく、構成可能なシステムを使用して、ネクストエクスペリエンス 内のリスクコンポーネントと高度なリスクコンポーネントの色を定義してプレビューします。16 進コードカラー管理システムから、強調表示された値のコンポーネントの色をサポートする構成可能システムへの移行が行われました。この機能は、テーマとアクセシビリティの問題に対処します。色とバリアントを定義し、[リスクの色のスタイル] フォームの [ネクストエクスペリエンス の色のスタイル] タブを使用してそれらをプレビューできます。

注: カスタマイズされたリスクカラースタイルのデフォルトの色は [重大] に設定され、バリアントは [プライマリ] に設定されます。要件に基づいて、色とバリアントを手動で変更できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、高度なリスク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

GRC リスク管理

リスク管理 を ServiceNow® 高度なリスク アプリケーションで使用すると、影響度の高いリスクを特定して監視し、リスクベースの意思決定を改善し、対応時間を短縮できます。

GRC リスクワークスペース

リスクワークスペース を ServiceNow® 高度なリスク アプリケーションとともに使用すると、すべてのリスク関連アクティビティを単一ペインで表示するというシンプルなユーザーエクスペリエンスが得られます。

監査管理 のリリースノート

ServiceNow® 監査管理アプリケーションは、監査エンゲージメントの計画、エンゲージメントの実装、監査委員会への結果のレポートに関連するアクティビティをサポートします。監査管理 は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの 監査管理 の特長

- 監査ワークスペース のマトリクスレポートを使用して、リスクやコントロールの評価など、さまざまな変数間の関係を分析します。
- ドキュメントとワークシートを 監査管理 でクラウドファイルとして管理します。
- ローカルコンピューターからドキュメントをクラウドファイルとしてアップロードし、それらを ServiceNow インスタンスの任意のレコードにリンクします。
- 1 つのクラウドファイルを任意の GRC レコードにリンクさせることで、1 つのクラウドファイルを複数のレコードと共有します。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「監査管理」を参照してください。

重要: 監査管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

監査ワークスペースのマトリクスレポート

構造化された形式でデータを表すマトリクスレポートを使用して、リスクやコントロールの評価など、さまざまな変数間の関係を分析します。リスクとコントロールのマトリクスを通じて、リスクと、それらのリスクを軽減するために設計された内部コントロールを評価して文書化します。

このリリースでの変更

構成可能ワークスペースのリフロー

監査管理用の構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、監査管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。

事業継続性管理 のリリースノート

ServiceNow® 事業継続性管理 アプリケーションを使うことで、破壊的なインシデント発生時に、許容可能なレベルで製品とサービスを提供し続けることが可能になります。 事業継続性管理 は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの 事業継続性管理 の特長

- 最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシスを実行します。
- 複数の計画への相互参照をアクティブ化できるように、イベントにネストされた計画を作成します。
- 計画の階層ビューを使用して、ネストされたイベントタスクを依存関係に従って整理します。
- 最新の UIB コンポーネントが含まれている クライシスマップ 機能を使用します。

詳細については、「事業継続性管理」を参照してください。

重要: 事業継続性管理 は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

BIA を実施するための最新のアセスメントテンプレートの使用

最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA) を実施します。アセスメントテンプレートを使用すると、さまざまなタイプの質問を作成し、既存のデータソースからの回答を自動化できます。復旧階層、目標復旧時点、目標復旧時間、または最大許容ダウンタイムを計算するためのロジックを構成できます。

の UIB ページを採用する クライシスマップ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

最新の UIB コンポーネントが含まれている クライシスマップ 機能を活用します。UIB コンポーネントを採用することで、開発作業を最小限に抑え、クライシスマップ アプリケーション内でより多くの構成オプションを取得できます。

アラートは、ステータス (アクティブまたは非アクティブ)、重大度レベル、場所 (地域)、またはソースでフィルタリングできます。検索の絞り込みや、詳細なクエリーの実行、アラートに対するアクションの編集により、マップ上のアラートと資産の両方を簡単に見つけることができます。さらに、[詳細] カードでアラートの緊急度、重大度、カテゴリなどのセカンダリ値を設定できます。

イベントでのネストされた計画の使用

複数の計画への相互参照をアクティブ化できるように、イベントにネストされた計画を作成します。階層ビューを使用すると、ネストされたイベントタスクを作業ブレークダウン構成 (WBS) 機能による依存関係に従って整理できます。進捗状況バーを監視して、関連する計画、イベント資産、またはイベントタスクの作成を追跡することもできます。

UI の変更

BIA を実施するための最新のアセスメントテンプレートの使用

- BIA フォームには、最新のアセスメントテンプレートに基づくアセスメントアンケートが表示されます。BIA レコードページの [アセスメント] タブが拡張され、繰り返される UI アクションが排除され、大きな空きスペースが削減されました。最新のアセスメントテンプレートには、ドロップダウン、参照、テキスト、添付ファイル、チェックボックス、日付、時刻、数値の入力など、追加の質問タイプが含まれています。
- BIA の PDF テンプレートが更新され、最新のアセスメントテンプレートに基づく質問と回答が含まれるようになりました。

の UIB ページを採用する クライシスマップ

クライシスマップ ユーザーインターフェイスの機能拡張は次のとおりです。

- アラートは、クライシスマップ アプリケーションのサイドパネルに表示されます。
- アラートの詳細ページには、[アラートを開く **(Open alert)]** UI アクションと [アラートを解除 **(Dismiss alert)]** UI アクションが含まれており、アラートを開いたり解除したりすることができます。
- アクティブなアラートは、[重大度] フィールド、[作成済み] フィールド、[更新済み] フィールドを使用してソートできます。また、[切り替え] オプションを使用して上から下または下から上に切り替えることもできます。
- アラートの表示は、リフレッシュアイコン で更新できます。
- アクティブなアラートと解除されたアラートが [アラート] ページに表示されます。

イベントでのネストされた計画の使用

ネストされた計画のユーザーインターフェイスの機能強化は次のとおりです。

- 階層ビューには、ネストされたイベントタスクが表示されます。
- 進捗状況バーには、関連する計画、イベント資産、またはイベントタスクの作成の進捗状況が表示されます。

このリリースでの変更

BIA を実施するための最新のアセスメントテンプレートの使用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA) を実行できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して 事業継続性管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

ブラウザー要件

事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。

- Google Chrome
- Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)
- Microsoft Edge Chromium
- Safari 12.0 以降のバージョン

アクセシビリティ情報

クライシスマップ アプリケーションのさまざまなアクセシビリティの問題は、FAM マップ [sn-fam-map] コンポーネントに代わった ジオマップ [sn_geo_map] コンポーネントの実装によって解決されました。

継続的な承認とモニタリング のリリースノート

ServiceNow® 継続的な承認とモニタリング (CAM) アプリケーションは、認証パッケージを定義し、アメリカ国立標準技術研究所 (NIST) のリスク管理フレームワーク (RMF) の 7 つのステージを実行するための標準化されたアプローチを提供します。CAM は Yokohamaリリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの CAM の特長

- 新しい CAM オープンセキュリティコントロールアセスメント言語 (OSCAL) インポートランディングページを使用して、カタログとシステムセキュリティ計画 (SSP) モデルをインポートします。
- SSP モデルとカタログモデルを OSCAL 形式でエクスポートおよびインポートします。
- コントロール目標を OSCAL 形式のカタログとしてエクスポートします。
- セキュリティアセスメントプラン (SAP)、Authorization to Operate (ATO) レター、エグゼクティブサマリーなどの Microsoft Word 形式で追加のレポートを生成します。
- Microsoft Word テンプレートに基づいてレポートを生成します。

詳細については、「継続的な承認とモニタリング 」を参照してください。

重要: 継続的な承認とモニタリング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

OSCAL インポートランディングページ

新しい OSCAL インポートランディングページでカタログモデルと SSP モデルのファイルをインポートします。インポートプロセスが開始されると、[インポートステータス] セクションでステータスを確認できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

OSCAL エクスポートボタン

コントロール目標リストビューで、新しい **[OSCAL** エクスポート] ボタンを使用して、選択したコントロール目標を OSCAL 形式でエクスポートします。

ATO アーティファクト - Microsoft Word

認証パッケージから Microsoft Word 形式で ATO アーティファクトを生成します。CAM ワークスペース では、選択した認証パッケージの **[SSP** の生成] ドロップダウンリストを使用して、次のレポートを生成できます。

- セキュリティアセスメントプラン (SAP)
- Authorization to Operate (ATO) レター
- エグゼクティブサマリー

この機能拡張により、すべての ATO 成果物のフォーマットが一貫しており、共有とレビューが可能であることが確認されます。

このリリースでの変更

認証パッケージの OSCAL SSP モデルの生成

認証パッケージの SSP モデルを OSCAL 形式でエクスポートします。エクスポートされたレポートには、認証パッケージにリンクされたコントロール目標とその追加情報 (継承されたコントロールやコントロール目標の階層など) のみが含まれます。

Microsoft Word および HTML テンプレートでの ATO 成果物の生成

ドキュメントデザイナー プラグイン (com.sn_grc_doc_design) を使用して、Microsoft Word でレポートテンプレートを作成します。HTML テンプレートに加えて、テンプレートタイプを Microsoft Word テンプレートとして選択するための新しいプロパティモジュールが導入されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、CAM をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Common Core のリリースノート

組織は ServiceNow® ガバナンス、リスク、コンプライアンス (GRC) アプリケーションを使用して、パンデミック、異常気象、ハッキングなど、事業運営に悪影響を及ぼす事象の最中でも、ビジネスサービスを提供し続けることができます。ガバナンス、リスク、コンプライアンス は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの **GRC** の特長

- 生成 AI を使用して問題を要約し、コンテキスト収集とコンテキスト認識を迅速化します。この機能を使用すると、組織の全体的な効率と生産性を向上させることができます。
- 拡張された GRC ライセンスサマリーダッシュボードを使用して、ユーザーグループにアサインされているロール別にユーザーライセンス関連情報を表示します。
- ライセンスの概要ダッシュボードで親ロールを選択すると、ユーザーのロール階層とライセンスに関する情報 (ライセンス使用傾向、翌月の予測使用状況、さまざまな製品ファミリーのライセンス消費の集計数など) が表示されます。
- 規制機関の [概要] ページからメールアクティビティを監視します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ドキュメントデザイナー アプリケーションと統合された Microsoft 365 for ServiceNow Reporting を使用してコンテンツを更新および追加します。
- ドキュメントデザイナー アプリケーションを使用して、テーブルとコンテンツブロックに最大で 20 列を追加します。
- テンプレートの作成時に ドキュメントデザイナー Microsoft Word アドインを使用して列を選択して並べ替えます。

重要: GRC は、ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

生成 AI 問題の要約

IRM 向け Now Assist アプリケーションを使用して問題を要約し、コンテキスト収集とコンテキスト認識を迅速化します。IRM 向け Now Assist アプリケーションでは、説明、アクティビティログ、修復タスクなどの問題レコードをすばやく分析し、問題の解決に必要な重要情報が盛り込まれている簡潔な要約を生成できます。エンタイトルメントを確認して、問題の要約へのアクセス権があるかどうかを判断します。

ライセンスの扱いを理解するためのユーザーグループの検索

GRC ライセンスの概要ダッシュボードの [ライセンスマッピングへのロール属性] タブで、ロールのアサイン別にユーザーグループのライセンスに関する情報を確認します。このダッシュボードから、ライセンスの使用状況の傾向と翌月の予測使用状況を追跡できます。さまざまな製品ファミリーのライセンス消費の集計数も確認できます。

ロール階層

GRC ライセンスの概要ダッシュボードで、選択したユーザーにアサインされたロールのロール階層に関する情報を表示します。ダッシュボードの [ライセンス消費] タブと [翌月の推定使用状況] タブからロール階層に移動できます。

機関レコードの概要

規制機関の概要ページで、さまざまな規制ドメインに送信されたメールの合計数を示す円グラフを表示します。最大数のメールが送信されたドメインの表示、エージェンシーレコードから [メールトラッカー] ページへの直接アクセス、特定のエージェンシーに送信された関連メールのみのフィルタリングと表示を実行できます。

ドキュメントデザイナーの統合

ドキュメントデザイナー アプリケーションと統合された Microsoft 365 for ServiceNow Reporting を使用してコンテンツの更新と追加を行い、Microsoft Word ドキュメントにデータとレポートを挿入できます。この機能は、Xanadu にアップグレードすると使用できます。

UI の変更

データの関係を作成する

[データの関係性] タブは、ドキュメントデザイナー Microsoft Word アドインの構成プロセスの一部として使用されるテンプレート構成情報レコードに追加されます。

このリリースでの変更

列の整理

ドキュメントデザイナー Microsoft Word アドインを使用してテンプレートにテーブルを追加するときに、列を選択して並べ替えることができます。これは、コンテンツ編成でレポートのニーズを満たすのに役立ちます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンテンツ構成を作成する

ドキュメントデザイナー アプリケーションを使用して、テーブルおよびコンテンツブロックに最大で 20 の列を追加できます。これにより、レポートのニーズを満たすための柔軟性とカスタマイズ性が向上します。

廃止

ドキュメントデザイナー アプリケーションのテンプレートデータ関係テーブルが削除され、廃止されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して IRM 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

コンプライアンスケース管理 リリースノート

ServiceNow® コンプライアンスケース管理アプリケーションは、コンプライアンスケースを報告、調査、分析、解決したり、一元的な場所でコンプライアンス要求を作成したりするのに役立ちます。コンプライアンスケース管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの コンプライアンスケース管理 の特長

- コンプライアンスプロフェッショナルが スマートアセスメントエンジン を使用してコンプライアンスケースのアセスメントを実行できるようにします。
- 従業員センター の統一 [タスク] ページを利用して、アセスメントを完了します。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「コンプライアンスケース管理」を参照してください。

重要: コンプライアンスケース管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

でのスマートアセスメント コンプライアンスケース管理

スマートアセスメントエンジンを活用して、従業員が必要な規制を遵守しているかどうかを評価します。コンプライアンスケースアドミニストレーターがアンケートを構成し、アクションタスクが [ドラフト] から [アサイン済み] ステータスに変わると、アセスメントが送信されます。アセスメントの後、コンプライアンスケースマネージャーは、非準拠の性質と組織への影響を調査します。結果に基づいて、適切な修正措置が特定され、解決に向けて実装されます。スマートアセスメントを使用するために、enable_smart_assessments (sn_grc_case_mgmt.enable_smart_assessments) という新しいプロパティが導入され、デフォルト値は *true* になります。

統一されたタスク主導型 UI エクスペリエンス

ビジネスユーザーは、従業員センターの [タスク] ページを使用して、すべてのタスクの統合ビューを表示し、それらに効率的にアクセスして完了できるようにします。このページでは、すべてのアセスメントを 1 か所で簡単に管理できるため、タスクをシームレスに表示して実行できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

スマートアセスメントのために更新されたロール

スマートアセスメントに関して、コンプライアンスケース管理 の次のロールが更新されました。

- sn_comp_case.compliance_case_admin
- sn_comp_case.compliance_case_analyst
- sn_comp_case.compliance_case_business_user
- sn_comp_case.compliance_case_manager

構成可能ワークスペースのリフロー

「コンプライアンス管理」構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、コンプライアンスケース管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。

オペレーショナルレジリエンス のリリースノート

ServiceNow® オペレーショナルレジリエンス アプリケーションは、パンデミック、悪天候、サイバー攻撃などの有害イベントが発生してもビジネスサービスの実行を継続できるように組織をサポートします。 オペレーショナルレジリエンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの オペレーショナルレジリエンス の特長

- 重大インシデントのアクションタスクからレポートを生成します。
- レポートテンプレートを、規制機関が指定した形式にエクスポートします。
- 重大度とセキュリティ評価別に分類された重大なインシデントを規制機関に通知します。

詳細については、「オペレーショナルレジリエンス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: オペレーショナルレジリエンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

デジタルレジリエンスインシデントレポート

重要なサービスが影響を受けているかどうかを評価し、必要に応じて報告されたインシデントを重大なインシデントとして分類します。重大度とセキュリティ評価別に分類された重大なインシデントを規制機関に通知します。

オペレーショナルレジリエンスワークスペースからアクセスできる デジタルレジリエンスインシデントレポート モジュールは、インシデント管理 および セキュリティインシデントレスポンス と統合されており、規制機関が指定した形式でレポートを生成して共有します。

最初のレポートは 24 時間以内、中間レポートは 72 時間以内、最終レポートは 1 か月以内に生成できます。これらのレポートはすべて、インシデントが重大なインシデントとして分類された時点からアプリケーションによって自動的にトリガーされます。

UI の変更

デジタルレジリエンスインシデントレポート

デジタルレジリエンスインシデントレポートモジュールは、情報および通信技術 (ICT) 関連インシデントを規制機関に報告するために使用されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して オペレーショナルレジリエンス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。

- Google Chrome
- Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)
- Microsoft Edge Chromium
- Safari 12.0 以降のバージョン

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

高度なリスクアセスメント

高度なリスク アプリケーションを使用して、リスクの特定、測定、および追跡を行います。このアプリケーションには、リスクアセスメントとイベント用のワークフローが含まれており、組織のリスクプロファイルを効率的に管理できます。

事業継続性管理

事業継続性管理 アプリケーションを使用すると、破壊的なイベントに直面した場合でも、組織が許容可能なレベルで製品とサービスを提供し続けることができます。

ポリシーとコンプライアンス管理

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ポリシーとコンプライアンス管理 アプリケーションを使用して、外部規制や一般的な指針にマッピングされたポリシー、標準、および内部統制手順を作成して管理します。

リスク管理

リスク管理 アプリケーションを使用して、影響度の高いリスクを特定して監視し、リスクベースの意思決定を改善し、応答時間を数日から数分に短縮できます。

攻撃対象領域管理アプリケーション

脆弱性対応アプリケーションを使用して、セキュリティユーザーがセキュリティデータの分析、変更の実装、セキュリティインシデントの生成を実行できるようにします。

インシデント管理

インシデント管理 アプリケーションを使用して、ビジネスオペレーションに対する影響を最小限に抑え、品質を維持しながら通常のサービス運用状態に戻します。

セキュリティインシデントレスポンス

セキュリティインシデントレスポンス アプリケーションを使用して、初期分析から封じ込め、除去、復旧までのセキュリティインシデントのライフサイクルを管理できます。

ポリシーとコンプライアンス管理 リリースノート

ServiceNow® ポリシーとコンプライアンス管理 アプリケーションは、外部規制やベンチマークにクロスマッピングされたポリシー、標準、および内部制御手順を作成および管理するための一元化されたプロセスを提供します。ポリシーとコンプライアンス管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ポリシーとコンプライアンス管理 の特長

- エンティティの階層に基づいてエンティティレベルでコンプライアンススコアを表示します。
- ユニファイドコンプライアンスフレームワーク (UCF) コンテンツをダウンロードするときに、権限文書に関連する重複した引用を排除します。
- Microsoft SharePoint と統合することで、ポリシーを改訂し、ポリシーテキストを定期的に更新します。
- ポリシー作成とレッドライン機能を使用することで、ポリシーオーナーとレビュー担当者がポリシーを共同作業、レビュー、およびレッドラインの作業を行えるようにします。

詳細については、「ポリシーとコンプライアンス管理」を参照してください。

重要: ポリシーとコンプライアンス管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

コンプライアンススコアを計算してエンティティにロールアップする

親エンティティにロールアップされたすべての子エンティティと、親エンティティの直接コントロールのコンプライアンススコアを含む、包括的なコンプライアンススコアをエンティティレベルで表示します。

UCF 共有リストのダウンロードによる重複引用の排除

ユニファイドコンプライアンスフレームワーク (UCF) コンテンツをダウンロードするときに、権限文書に関連する重複した引用を排除します。1 つの引用をアクティブとして保持し、重複する引用を非アクティブとしてマークできます。重複する引用のコントロール目標をアクティブな引用に移動させ、重複する引用レコードをアクティブな引用のソース ID で更新します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

現在、GRC DevOps Accelerator は廃止され、サポート対象外となったか、新しいアクティベーションで利用できなくなりました。詳細については、Now Support ナレッジベース の「廃止プロセス [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ポリシーとコンプライアンス管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

GRC: ポリシーとコンプライアンス管理 には、次のブラウザーの最新の公開リリースと、2 つの旧リリースバージョンが必要です。

- Google Chrome
- Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)
- Microsoft Edge Chromium
- Safari 12.0 以降のバージョン

プライバシー管理 リリースノート

ServiceNow® プライバシー管理 アプリケーションを使用すると、組織のプライバシーリスクとコンプライアンスを管理して、顧客、従業員、およびサプライヤーを保護できます。プライバシー管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの プライバシー管理 の特長

- 重要度要素をアセスメントと処理アクティビティに統合することで、アセスメントプロセスを簡素化し、プライバシーチームの作業負荷を軽減します。
- スマートアセスメントエンジン を使用して情報オブジェクトと階層に関する詳細をキャプチャし、アセスメント内のすべての詳細を更新して、処理アクティビティを個別に更新する必要性を排除します。
- 生体認証データなどの情報オブジェクト (IO) カテゴリを実装して、規制分類に合わせ、要件とユーザーの理解の間のギャップを埋めます。
- スマートアセスメントエンジン を使用して、プライバシーケースアナリストがプライバシーケースのアセスメントを実行できるようにします。

詳細については、「プライバシー管理」を参照してください。

重要: プライバシー管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

重要度要素を活用して、処理アクティビティに関連する初期リスクを評価します。これらの要素をプライバシーアセスメントに統合し、アセスメントの承認時に重要度スコアを自動的に生成します。これらの要素は処理アクティビティにも追加されるため、いつでも更新を行うことができます。これらの要素をプライバシーアセスメントに統合することで、個別の重要度アセスメントが不要になります。この統合により、プライバシーチームの作業負荷が軽減されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

でのスマートアセスメント プライバシー管理

改善された新しいアセスメントエクスペリエンスを使用すると、次のことが可能になります。

- データ要素、情報オブジェクト属性、階層のキャプチャ
- アセスメントアンケートの構築

この新しいエクスペリエンスにより、応答者はアセスメント内で必要なすべての詳細を更新できるため、処理アクティビティを個別に更新する必要がなくなります。

情報オブジェクトカテゴリの構成

情報オブジェクトカテゴリを実装して、情報オブジェクトを効果的にタグ付けして分類します。たとえば、虹彩スキャンや指紋などの属性は生体認証データと呼ばれることが多く、メールアドレスや電話番号は連絡先情報としてタグ付けできます。情報オブジェクトカテゴリを使用すると、これらの情報オブジェクトをこれらのより広範なカテゴリに分類できます。このアプローチは、次の点で役立ちます。

- 必要なデータカテゴリを正確にキャプチャして追跡することで、GDPR、CCPA などの規制へのコンプライアンスを強化します。
- ビジネスユーザーにとっての明確さが向上し、規制基準に準拠しながら、使い慣れた用語を簡単に識別して操作できるようになります。
- 規制上のニーズとビジネスオペレーションの両方をサポートする構造化されたフレームワークを作成することで、データガバナンスを簡素化します。

プライバシーケース管理アクションタスクのスマートアセスメント

プライバシーケースアクションタスクに スマートアセスメントエンジン の新しいアセスメントエクスペリエンスを使用します。アクションタスクが [ドラフト] から [アサイン済み] ステータスに移行した場合にのみ、アセスメントを送信できます。スマートアセスメントを使用するために、enable_smart_assessments (sn_grc_case_mgmt.enable_smart_assessments) という新しいプロパティが導入され、デフォルト値は *true* になります。

このリリースでの変更

情報オブジェクトのタグ付け

タグアイコンを使用する代わりに、[データ分類] フィールドを使用して情報オブジェクトにタグを付けます。

プライバシーアセスメントの開始

エンティティまたは処理アクティビティからプライバシーアセスメントを開始すると、[新しいプライバシーアセスメントを作成] フォームにリダイレクトされなくなり、代わりに新しいポップアップウィンドウがひょうじされ、そこですべてのアセスメントの詳細を指定できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、プライバシー管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

規制変更管理 リリースノート

ServiceNow® 規制変更管理アプリケーションを使用することで、今後の規制変更を確認し、その影響を評価し、リスクおよびコンプライアンス関連の変更を実装することができます。規制変更管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの 規制変更管理 の特長

コンプライアンスプロフェッショナルが新しい規制の潜在的な影響を詳しく分析し、規制によって必須ビジネスまたは規制コンプライアンスの目標が達成される可能性があるかどうかを評価できるようにします。

詳細については、「規制変更管理」を参照してください。

重要: 規制変更管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

規制アラートの規制アセスメント

コンプライアンスユーザーの完了ステータスの分析と追跡を行うために、規制アラートに関して「規制アセスメント」と呼ばれる新しい関連リストを表示します。このリストには、スマートアセスメントエンジン アプリケーションを使用して独自に生成された規制アセスメントが掲載されます。ビジネスユーザーロール (sn_grc.business_user) を持つユーザーは、アセスメントに取り組むことができます。

UI の変更

影響度の査定

[影響度評価を開始] ボタンの名称が [影響度評価]に変更されました。

このリリースでの変更

規制アラートの概要ページ

規制アラートの [概要] ページに、規制アセスメントの進捗状況を追跡できるドロップダウンメニューが追加されました。さらに、ウィジェットには、完了済み、未実施、および期限切れの規制アセスメントの数が表示されます。

ホームページの更新規制変更管理

規制変更管理 ホームページの [追跡] セクションに新しいドロップダウンメニューが追加され、[規制アセスメント] または [リスクアセスメント] のいずれかを選択できるようになりました。このウィジェットでは、未実施と期限切れのアセスメントの数を表示することで概要を簡単に把握できるため、規制変更マネージャーはアセスメントのステータスを効率的に監視できます。

[タスク] ペインの規制アセスメント

コンプライアンスワークスペースの [タスク] ペインに、すべての規制評価が表示され、簡単にアクセスできるようになりました。

このリリースでの削除

- エンティティクラス構成は削除され、アセスメントの実施には不要になりました。リスクアセスメントの送信時にエンティティを直接選択できます。
- Yokohama リリース以降、規制アラートの未実施アセスメントはすべて、リスクアセスメントか規制アセスメントかにかかわらず、「キャンセル済み」としてマークされず、アラートが「適用可能」とマークされた後でも「未実施」のままになります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、規制変更管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

スマートアセスメントエンジン のリリースノート

ServiceNow® スマートアセスメントエンジン (SAE) アプリケーションは、アセスメントの作成、配布、管理を簡素化するように設計されています。詳細な指示と質問を含むカスタマイズ可能なアセスメントテンプレートを作成することで、査定人を評価できます。この スマートアセスメントエンジン により、効率が向上し、手作業が減り、情報に基づいた意思決定のための貴重なインサイトが提供されます。 SAE は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの スマートアセスメントエンジン の特長

- 質問に対するデフォルトの応答を設定します。
- 時間を節約するために、すべての質問、セクション、指示、および構成を含む既存の SAE テンプレートをコピーします。
- アセスメントの質問をフィルタリングして、未回答の質問のみを表示します。
- アセスメントのセクション、サブセクション、および質問内のテキストを検索します。
- アセスメントを結合するときには、時間と労力を省くために、すべてのアセスメントに応答を自動でコピーします。
- アセスメント、セクション、またはサブセクションレベルでアセスメントの応答のスコアを計算します。
- アセスメントでの応答に基づいてアセスメント後のアクションを設定します。

詳細については、「スマートアセスメントエンジン」を参照してください。

重要: スマートアセスメントエンジン は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アセスメントテンプレートのコピー

すべての質問、セクション、および既存の設定を含む、既存のスマートアセスメントテンプレートのコピーを作成します。この機能を使用すると、完全に構成されたアセスメントを複製できるため、コンテンツを再作成する必要はありません。その後、コピーしたテンプレートを新しい要件やシナリオに合わせてカスタマイズできます。

未回答の質問のフィルター

アセスメントの質問をフィルターして未回答の質問のみを表示すると、残りの質問に集中できます。

テンプレートデザイナーの使用

アセスメントのセクション、サブセクション、または質問内のテキストを検索すれば、特定の情報やキーワードを見つけられます。この機能によりナビゲーションが強化され、アセスメント全体を手動でスクロールしなくても関連するコンテンツを見つけることができます。

すべてのテンプレートに対する応答の自動コピー

自動コピー機能を有効にして、アセスメントを結合すると、該当するすべてのアセスメントにわたって応答が自動でコピーされます。手動で繰り返すことなく、回答が確実にコピーされるため、時間と労力を節約できます。

応答の自動化

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

査定人が効率的にアセスメントを完了できるように、質問への自動応答を設定します。すべての質問タイプに対してデフォルトの応答を作成でき、値やデータをフェッチして回答にマッピングするようにスクリプトを定義することもできます。

アセスメントのスコアリングと分析

アセスメント、セクション、またはサブセクションレベルでアセスメント応答の有意義なスコアを計算します。これらのスコアは、レポートに使用できます。

アセスメント後の自動化

アセスメントの応答に基づいてアクションを自動化します。テンプレート設計者は、ルールエンジンを使用して、フィールドの更新、フォローアップアセスメントの作成、他のレコードの生成などのアクションを事前に定義できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、スマートアセスメントエンジン をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

エンタイトルメントを確認して、SAE アプリケーションのアセスメント後の自動化と応答の自動化にアクセスできるかどうかを判断します。

サードパーティリスク管理 のリリースノート

ServiceNow® サードパーティリスク管理 (TPRM) アプリケーションでは、サードパーティとそのエンゲージメントのポートフォリオの管理、リスクの評価と採点、および修復の実行のプロセスを一元的に実行できます。TPRM は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの サードパーティリスク管理 の特長

- 完了したアンケートの回答を使用して、同一のアクティブなサードパーティに関連付けられているエンティティとエンゲージメントのアンケートに情報を事前に入力します。
- Microsoft Excel アンケートテンプレートを使用してアンケートに回答します。
- サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードを使用して、さまざまなレベルでアセスメントデータを探索および分析します。

詳細については、「サードパーティリスク管理」を参照してください。

重要: サードパーティリスク管理 は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サードパーティリスク管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

TPRM にアップグレードする VRM ユーザーの場合、以前のリリースから Vancouver 以降にアップグレードする際は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、Utah から Vancouver、Vancouver から Washington DC などのようにアップグレードすることを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。

VRM から TPRM へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理 アップグレード情報」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

TPRMパーソナライズされたダッシュボード

サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードを使用して、さまざまなレベルでアセスメントデータを探索および分析します。サードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manage] ロールまたは サードパーティーリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] ロールを持っている場合は、独自のダッシュボードとレポートを作成して共有できます。サードパーティリスクマネージャーは、レポートのレイアウト、ウィジェット、およびデータビューをカスタマイズして、個々のロールとリスクプログラムに合わせて主要なメトリクスとワークフローに優先順位を付けることもできます。これらのダッシュボードは、ユーザーとチームに合わせたインサイトを提供し、関連情報を一目で確認できるため、意思決定プロセスの改善に役立ちます。

クイックスタートテストTPRM

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、TPRM が想定どおりに機能していることを確認します。TPRM をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

UI の変更

TPRMパーソナライズされたダッシュボード

サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードが、ベンダー管理ワークスペース の [ダッシュボード] ページから利用できるようになりました。

サードパーティポータルのインポートモーダル

インポートモーダルにより、Microsoft Excel テンプレートを使用してアンケートに回答できるようになりました。アンケートをダウンロードし、アンケートに含まれている指示に従ってアンケートを完了して、最終版をサードパーティポータルにインポートすることができます。

このリリースでの変更

アンケートを使用した応答の事前入力

サードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] ロールまたはサードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] ロールを持っている場合、同一サードパーティに関連付けられている完了済みアンケートの応答を、エンゲージメントとエンティティのアンケートに事前に入力できるようになりました。添付ファイル、期間、署名タイプの応答は除外されます。この機能を使用すると、サードパーティ連絡先とエンゲージメント連絡先が必要な場合にのみ応答を確認・更新できるようにすると同時に、データの一貫性と正確性を確保できます。

Microsoft Excelアンケートテンプレート

サードパーティ連絡先とエンゲージメント連絡先は、アンケートをテンプレートとしてダウンロードし、アンケートに含まれている指示に従って入力し、最終版をサードパーティポータルにインポートすることで、Microsoft Excel テンプレートを使用してアンケートに回答できるようになりました。この機能の更新により、サードパーティ連絡先とエンゲージメントの連絡先がサードパーティポータルの外部で情報を提供できるようになり、デューデリジェンスプロセスが簡素化されるため、柔軟性が向上します。サードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] とサードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] は、ベンダー管理ワークスペース を通じて、サードパーティ連絡先とエンゲージメント連絡先の代わりにこの機能にアクセスし、アンケートに回答できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ICT サードパーティサービスプロバイダーのコードと追加の識別情報

サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、ベンダー管理ワークスペース 内のデジタルレジリエンスのサードパーティ登録にあるサードパーティレコードとサードパーティエンゲージメントレコードに、追加のコードタイプと正式名を追加できるようになりました。サードパーティの正式名称が一般的に認識されている名前と異なる場合、または EUID、LEI、国コードなどの複数の識別コードを記録する必要がある場合は、この情報を追加しておきます。サプライチェーン、アセスメント、または契約レコードが EUID コードタイプを使用してサードパーティまたはサードパーティエンゲージメントに関連付けられている場合、関連するすべてのフィールドが自動的に入力されます。これらの変更は、DORA 規制へのコンプライアンスを確保するために役立ちます。

ICT サードパーティサービスプロバイダーの機能タイプ

サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、ベンダー管理ワークスペース 内のデジタルレジリエンスのサードパーティ登録にある機能レコードの追加の機能タイプとしてビジネス機能を使用できるようになりました。この変更は、DORA 規制へのコンプライアンスを確保するために役立ちます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して サードパーティリスク管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

オペレーショナルレジリエンス

オペレーショナルレジリエンス は、事業に悪影響を及ぼすイベントを予測して防止し、そこから復旧して適応することによって、組織がそれらのイベントに対応できるようにします。

Operational Resilience ワークスペース

オペレーショナルレジリエンスワークスペース を使用して、単一のダッシュボードからレジリエンスタスクの管理とレジリエンスメトリクスの監視を行います。

GRC リスク管理

リスク管理 を ServiceNow® 高度なリスク アプリケーションで使用すると、影響度の高いリスクを特定して監視し、リスクベースの意思決定を改善し、応答時間を数日から数分に短縮できます。

GRC Risk ワークスペース

リスクワークスペース を ServiceNow® 高度なリスク アプリケーションで使用すると、リスク関連アクティビティを単一ペインで表示して、シンプルなユーザーエクスペリエンスを提供します。

サードパーティリスク管理 アップグレード情報

ServiceNow® サードパーティリスク管理 アプリケーションの Yokohama リリースでのアップグレード情報。

ベンダーリスク管理 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

TPRM にアップグレードする VRM ユーザーの場合、以前のリリースから Vancouver 以降にアップグレードする際は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、Utah から Vancouver、Vancouver から Washington DC などのよ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

うにアップグレードすることを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。

プラグイン要件

TPRM

- サードパーティリスク管理 アプリケーション [com.sn_vdr_risk_asmt] を有効にします。
- サードパーティリスクデューデリジェンスアプリケーション [com.sn_tprm_dd] を有効にします。
- ベンダーリスク管理 ワークスペースを使用する場合は、ベンダーリスク管理 ワークスペースアプリケーション [sn_vrm_ws] を有効にします。

VRM

- ベンダーリスク管理 アプリケーション [com.sn_vdr_risk_asmt] を有効にします。
- ベンダーリスク管理 ワークスペースを使用する場合は、ベンダーリスク管理 ワークスペースアプリケーション [sn_vrm_ws] を有効にします。

ライセンスや測定の詳細については、「管理対象アクティビティの追跡」、「サードパーティリスク管理 (TPRM) ライセンス」、「ベンダーリスク管理 (VRM) ライセンス」を参照してください。

VRM から TPRM への変更

- Vancouver リリースの一環として、アプリケーションの名前が ベンダーリスク管理 から サードパーティリスク管理 に変更されました。
- 内部アセスメント [sn_vdr_asmt_internal_assessment] テーブルが導入され、階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment] テーブルが拡張されました。
- 内部アセスメントと外部 (VRA) アセスメントの両方を使用するデューデリジェンスレビュー (DDR) ワークフローが導入されました。

  注: 階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment] テーブルと VRA [sn_vdr_risk_asmt_assessment] テーブルをカスタマイズしている場合は、DDR ワークフローを操作するための変更が必要になる場合があります。

- サードパーティスコア [sn_vdr_risk_asmt_security_score] テーブルのラベルがリスクインテリジェンススコア [sn_vdr_risk_asmt_security_score] に変更され、混乱が解消されました。
- ユーザーインターフェイスで、「ベンダー」のすべてのインスタンスが「サードパーティ」に変更されますが、一部のグローバルインスタンスは変更されません。

  注: デューデリジェンスワークフローを使用しない場合は、元のワークフロー (階層アセスメントと外部アセスメント (VRA)) を同じにする必要があります。

VRM と TPRM のデータモデル

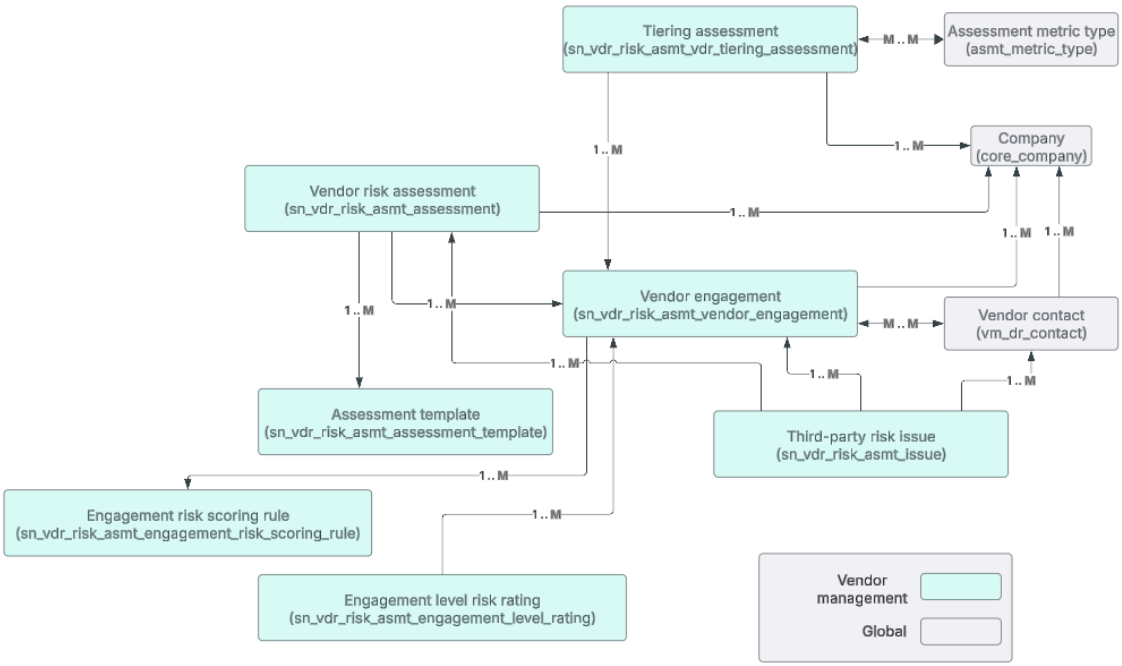
ベンダーリスク管理 データモデルでは、主に「ベンダー」という用語が使用され、階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment] テーブルと VRA [sn_vdr_risk_asmt_assessment] テーブルが含まれます。

サードパーティリスク管理 データモデルでは、ほとんどのユーザーインターフェイス要素で「サードパーティ」という用語が使用され、内部 [sn_vdr_asmt_internal_assessment] と外部 [sn_vdr_risk_asmt_assessment] の両方のアセスメントを使用する DDR ワークフローが導入されています。

次のモデルは、VRM と TPRM の機能を示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

VRM データモデル

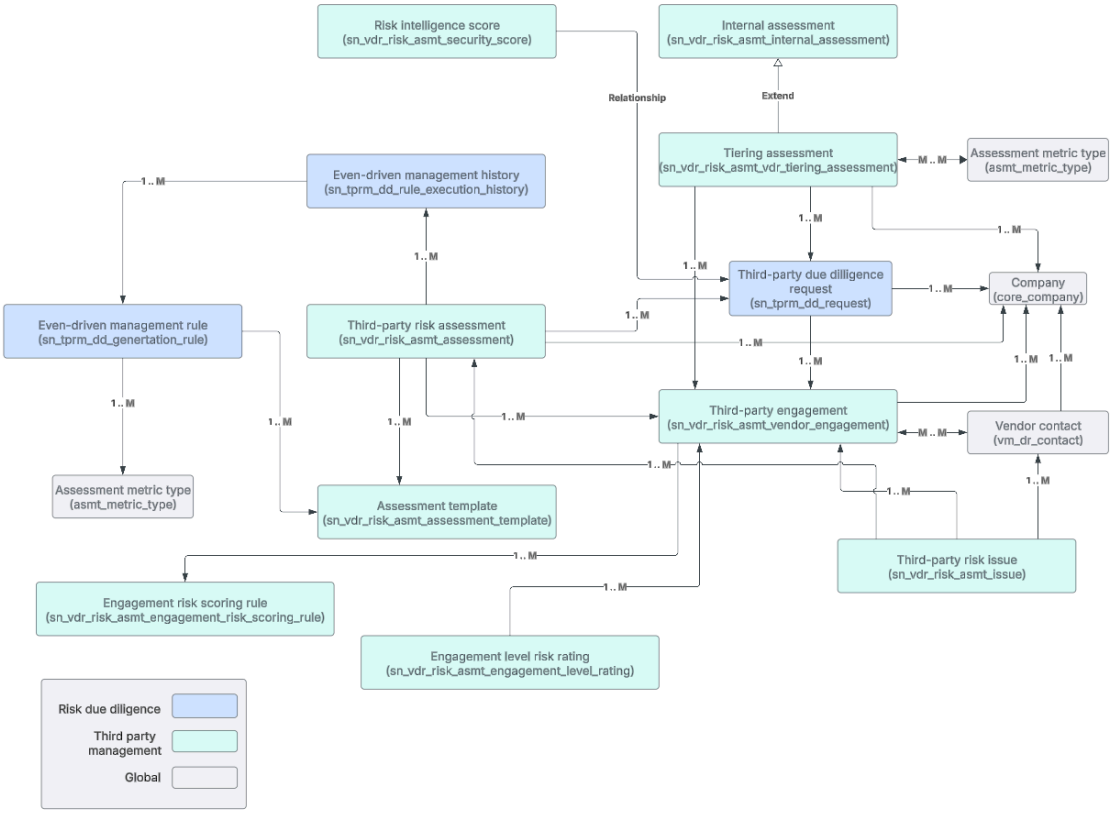


ベンダーリスク管理データモデルに含まれるコンポーネントは、次のとおりです。

- 階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment]
- 会社 [core_company]
- ベンダーリスクアセスメント [sn_vdr_risk_asmt_assessment]
- ベンダーエンゲージメント [sn_vdr_risk_asmt_vendor_engagement]
- ベンダー連絡先 [vm_dr_contact]
- アセスメントメトリクスタイプ [asmt_metric_type]
- アセスメントテンプレート [sn_vdr_risk_asmt_assessment_template]
- エンゲージメントリスクスコアリングルール [sn_vdr_risk_asmt_engagement_risk_scoring_rule]
- エンゲージメントレベルリスク評価 [sn_vdr_risk_asmt_engagement_level_rating]

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

TPRM データモデル



サードパーティリスク管理データモデルに含まれるコンポーネントは、次のとおりです。

- リスクインテリジェンススコア [sn_vdr_risk_asmt_security _score]
- 内部アセスメント [sn_vdr_asmt_internal_assessment]
- 階層アセスメント [sn_vdr_risk_asmt_vdr_tiering_assessment]
- イベント駆動型管理履歴 [sn_tprm_dd_rule_execution_history]
- サードパーティのデューデリジェンス要求 [sn_tprm_dd_request]
- 会社 [core_company]
- イベント駆動型管理ルール [sn_tprm_dd_generation_rule]
- サードパーティリスクアセスメント [sn_vdr_risk_asmt_assessment]
- サードパーティエンゲージメント [sn_vdr_risk_asmt_vendor_engagement]
- ベンダー連絡先 [vm_dr_contact]
- アセスメントメトリクスタイプ [asmt_metric_type]
- アセスメントテンプレート [sn_vdr_risk_asmt_assessment_template]
- サードパーティリスク問題 [sn_vdr_risk_asmt_issue]
- エンゲージメントリスクスコアリングルール [sn_vdr_risk_asmt_engagement_risk_scoring_rule]
- エンゲージメントレベルリスク評価 [sn_vdr_risk_asmt_engagement_level_rating]

ヘルスケアとライフサイエンス リリースノート

Yokohama リリースには、ヘルスケアとライフサイエンス の新機能と更新された機能が含まれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

生物医学のケアチームオペレーション のリリースノート

ServiceNow® 生物医学のケアチームオペレーション アプリケーションには、ヘルスケアオペレーション の一部として生物医学問題を報告および実現するためのケースタイプが含まれています。生物医学のケアチームオペレーション は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースの 生物医学のケアチームオペレーション の特長

- 生物医学サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療業務を自動化します。
- ケアチームポータル 内から直接生物医学サポート要求を作成します。
- 臨床機器管理 がインストールされている場合は、報告された生物医学ケースを完全に可視化すると同時に、生物医学チームがそれらを作業指示または作業指示タスクとして管理および実行できるようにします。

詳細については、「生物医学のケアチームオペレーション 」を参照してください。

重要: 生物医学のケアチームオペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

生物医学のケアチームオペレーションの機能

医療生物医学ケースの概要

生物医学ケースを展開して、組織の生物医学部門のカスタムサポート要求をサポートします。

ケアチームポータルの生物医学要求

事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、組織の生物医学部門にサポートを要求します。

生体医学ケースと作業指示の同期

生物医学のケアチームオペレーション により、生物医学ケースと作業指示をリンクさせます。臨床機器管理 を利用している顧客の場合、ケアチームはチームによって報告されたすべての生物医学ケースを可視化すると同時に、作業指示および作業指示タスクとしてケースを履行する機能を生物医学サポートチームに提供します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、生物医学のケアチームオペレーション をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ヘルスケアオペレーションコア

ServiceNow® ヘルスケアオペレーションコア は、サポートするサービス部門と統合することで、病院が業務を簡素化および自動化するための基盤を提供します。生物医学のケアチームオペレーション で使用するための ケアチームポータル 機能を提供します。

ヘルスケア IT のケアチームオペレーション のリリースノート

ServiceNow® ヘルスケア IT のケアチームオペレーション アプリケーションには、ヘルスケアオペレーション の一部として医療 IT 問題を報告および実現するためのケースタイプが含まれていま

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

す。ヘルスケア IT のケアチームオペレーション は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースの ヘルスケア IT のケアチームオペレーション の特長

- IT サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療業務を自動化します。
- ケアチームポータル内から直接 IT サポート要求を作成します。
- 報告された IT ケースを完全に可視化し、IT チームがそれらをインシデントとして効率的に管理および実行できるようにします。

詳細については、「医療 IT のケアチーム運用」を参照してください。

重要: ヘルスケア IT のケアチームオペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ヘルスケア IT のケアチームオペレーションの機能

医療 IT ケースの概要

医療ケースを展開して、組織の IT 部門のカスタムサポート要求をサポートします。

ケアチームポータルの IT 要求

事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、組織の IT 部門にサポートを要求します。

医療 IT ケースとインシデントの同期

医療 IT のケアチームオペレーションにより医療 IT のケースとインシデントをリンクさせることで、ケアチームはチームによって報告されたすべての IT ケースを可視化できるだけでなく、IT サポートチームがケースをインシデントとして実行できるようになります

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ヘルスケア IT のケアチームオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ヘルスケアオペレーションコア

ServiceNow® ヘルスケアオペレーションコア は、サポートするサービス部門と統合することで、病院が業務を簡素化および自動化するための基盤を提供します。ヘルスケア IT のケアチームオペレーション で使用するための ケアチームポータル 機能を提供します。

ヘルスケアオペレーションコア のリリースノート

ServiceNow® ヘルスケアオペレーションコア アプリケーションは、病院が業務を簡素化および自動化するための基盤を提供します。ヘルスケアオペレーションコア は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの ヘルスケアオペレーションコア の特長

- ケアチームに関連する運用ケースを可視化し、ケアチームポータル を使用してサポート要求を作成します。
- 医療オペレーションケースタイプを活用して、運用ケースをサポートサービス部門に展開します。
- 簡素化されたアドミンエクスペリエンスを利用して、医療組織と階層を作成します。

詳細については、「ヘルスケアオペレーションコア」を参照してください。

重要: 医療オペレーションコアは ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ヘルスケアオペレーションコア の機能

ケアチームポータル

サポートサービス部門の要求を作成し、自分またはチームが作成したすべての要求に対する可視性を維持します。このエクスペリエンスは、スタンドアロンポータルで使用でき、EMR システムに埋め込むこともできます。

医療オペレーションケースの概要

ケアチームポータル内で使用できるサポートサービス部門のケースを作成およびカスタマイズします。

医療機関のアドミンエクスペリエンス

医療機関と階層を作成し、メンバーを追加または編集し、関連するサービスモデル基盤レコードを自動的に作成します (内部事業所)。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ヘルスケアオペレーションコア をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア

ServiceNow® ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理コア は、医療および生命科学業界の製品のための医療および生命科学データモデル、患者情報と医療関連ケースを表示するためのワークスペース、および医療関連ドキュメントを管理するためのドキュメントテンプレートを提供する、スコープ対象のアプリケーションです。

医療 IT のケアチーム運用

ServiceNow® ヘルスケア IT のケアチームオペレーションには、医療 IT の問題を報告および履行するためのケースタイプが含まれており、ヘルスケアオペレーションコア アプリケーションの ヘルスケアオペレーションコア を利用します。

生物医学のケアチームオペレーション

ServiceNow® 生物医学のケアチームオペレーションには、生体医学 の問題を報告および履行するためのケースタイプが含まれており、ヘルスケアオペレーションコア アプリケーションの ヘルスケアオペレーションコア を利用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Patient Support Services のリリースノート

ServiceNow® Patient Support Services アプリケーションにより、患者のオンボーディング、教育、さまざまな patient support services に対するエンゲージメントが簡素化されます。このアプリケーションは現在 Yokohama リリースでサポートされていますが、今後のリリースで廃止される予定です。

廃止

Yokohama リリース以降、Patient Support Services は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] 」の記事を参照してください。

Pre-Visit Management のリリースノート

ServiceNow® Pre-Visit Management アプリケーションにより、患者の治療行為要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた治療行為の前の許可前承認の可視化を高めます。このアプリケーションは現在 Yokohama リリースでサポートされていますが、今後のリリースで廃止される予定です。

廃止

Yokohama リリース以降、Pre-Visit Management は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] 」の記事を参照してください。

Redox Inbound Integration のリリースノート

ServiceNow® Redox Inbound Integration アプリケーションは、Redox プラットフォームを介して外部の医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を提供します。Redox Inbound Integration アプリケーションは、Yokohama リリース以降、将来の廃止に向けて準備されます。

廃止

Yokohama リリース以降、Redox Inbound Integration は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184] 」の記事を参照してください。

ハイパーオートメーションとローコードリリースノート

Yokohama リリースには、Now Platform® の新規および更新されたハイパーオートメーションとローコード機能が含まれます。

App Engine Studio リリースノート

ServiceNow® App Engine Studio (AES) アプリケーションでは、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションを構築できます。App Engine Studio は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **App Engine Studio** の特長

App Engine 管理センター (AEMC) の「アプリの準備状況とコンプライアンス」レポートを使用して、アプリの稼働準備が整っているかどうかを確認します。

詳細については、「アプリの準備状況とコンプライアンスレポート 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: App Engine Studio は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

App Engine Studio を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

App Engine 管理センター (AEMC) でグループをアサインする新しいプロセスができているため、各インスタンスに同じバージョンのアプリケーション取り込みプラグインがインストールされていることを確認してください。

Yokohama リリースの新機能

アプリの準備状況とコンプライアンスレポート

App Engine アドミンは、App Engine 管理センター (AEMC) の [アプリの準備状況とコンプライアンスレポート] を使用して、作成中のアプリを本番稼働させる準備ができているかどうかを確認できます。アドミンは、アプリの展開に影響を与える可能性のある問題を探すインスタンススキャンスイートを実行できます。この機能は、アプリが実際の使用に適しているかどうかを判断するために役立ちます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、App Engine Studio をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

アクセス制御

AESのアプリケーションのアクセス制御とロールを操作します。

カタログビルダー

AESで作成したカタログアイテムを編集します。

変更管理

すべての変更のライフサイクルを体系的に制御し、IT サービスの中断を最小限に抑えて変更を容易にします。

構成管理データベース (CMDB)

組織のインフラストラクチャを構成している資産、サービス、および資産とサービス間の関係の論理的な表現をビルドします。

コードを記述せずにアプリケーションを作成する：クリエータースタジオ

クリエータースタジオに組み込まれたアプリを編集し、機能を追加して機能をカスタマイズします。

の意思決定テーブルワークフロースタジオ

意思決定ルールを追加して意思決定テーブルを使用して、意思決定ロジックをコードから切り離します。

メール通知

レコードが作成または更新されたときに自動的に送信されるメール通知を作成および編集します。メール通知は、フローで参照として使用されるか、またはイベントによってトリガーすることもできます。

ERP 統合ERP キャンバスERP データハブERP キャンバス

SAP など、SoR のエンタープライズリソースプランニング (ERP) データの使用方法を簡素化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ERP カスタマイズマイニング (ECMERP-CM)

Now Platform に再プラットフォーム化できるカスタム ERP データを使用して、従来のアプリケーションの候補を見つけます。

フロー - ワークフロースタジオ

AES で作成したフローを編集します。

統合ハブ - インポート

データを AES の既存のテーブルにインポートします。

モバイルアプリビルダー

AES でモバイルエクスペリエンスを追加します。

Now Assist でのアプリ生成用 ServiceNow スタジオ

生成 AI との会話を通じてアプリケーションを作成します。

プロセスオートメーションデザイナー

部門横断型プロセスを編集し、自動化されたタスク指向のビューに統合します。

テーブルビルダー

表形式のデータモデルを操作します。テーブルビルダー は AES 専用です。

UI ビルダー

AES で作成したエクスペリエンスを編集します。

ワークフロースタジオ

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

ワークスペースビルダー

AES でビルドされたワークスペースを編集およびカスタマイズします。

クリエータースタジオ リリースノート

ServiceNow® クリエータースタジオ製品は、ビジネスプロセスのエキスパートが従来のローコード開発の障壁なしに要求ベースのアプリケーションを作成できるようにする、ガイド付きのアプリケーション開発エクスペリエンスです。クリエータースタジオ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

クリエータースタジオ の **Yokohama** リリースの特長

- Now Assist を使用してフォームをすばやく作成します。
- レコード選択の質問に対する回答に基づいて、フォームに任意の質問を入力します。
- 回答を使用して質問を形成し、プレイブックでアクティビティをトリガーします。
- 新しいエクスペリエンススイッチャーを使用して、ノーコード、ミッドスキル、プロコードのアプリ開発エクスペリエンスをシームレスに切り替えて、より統合された開発プラットフォームを実現します。

詳細については、「クリエータースタジオ：コードを記述せずにアプリケーションを作成する」を参照してください。

重要: クリエータースタジオ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

[Now Assist によるビルド] タブを使用してテキストプロンプトからフォームを生成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ユーザーが、[Now Assist によるビルド] ダイアログボックスを使用してテキストプロンプトからフォームを自動的に生成できます。

フォームの質問値の自動入力

新しい [オートフィルを追加] オプションを使用すると、レコード選択の質問に対する回答に基づいて回答が自動的に入力されるので、ユーザーがより迅速にフォームに入力できます。

プレイブックのアクティビティおよび意思決定でカタログ変数を使用

条件を設定するときに、フォーム上の 1 つ以上の質問への回答によってプレイブックアクティビティと意思決定分岐をトリガーできるようになりました。

開発エクスペリエンスを選択

新たに導入されたエクスペリエンススイッチャーを使用して開発環境をシームレスに変更し、最適なエクスペリエンスを選択します。インストールされている製品とバージョン、およびユーザーが持つロールに応じて、ユーザーは次の環境を切り替えることができます。

- クリエータースタジオ：ノーコードエクスペリエンスを実現
- ServiceNow スタジオ：中程度スキル向けのコーディングエクスペリエンス
- ServiceNow IDE：プロコード ServiceNow エクスペリエンス

UI の変更

ホームページでのアプリの検索

クリエータースタジオ ホームページの新しい検索バーを使用して、探しているアプリをすばやく見つけます。

アプリにブックマークを付けて保存してすばやく見つける

アプリをブックマークすると、ホームページの新しい ブックマーク ピルを使用してアプリをすばやく見つけることができます。

フォーム作成からフォームの場所を削除

フォーム作成プロセスからフォームのカタログとトピックの定義がなくなり、フォーム設定でのみ編集できるようになりました。フォームの場所を定義していない場合は、準備完了としてマークする前に、フォームの場所を定義するよう求められます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、クリエータースタジオ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

その他の要件

クリエータースタジオを使用するには、App Engine Enterprise ライセンスが必要です。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

App Engine 管理センター

App Engine 管理センター (AEMC) を使用して、クリエータースタジオ の要求、展開、アプリケーション、共同開発者を追跡・管理します。

App Engine Studio

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

AES で クリエータースタジオ アプリを開いて、メール通知や追加のセキュリティなどの詳細な設定を追加します。

カタログビルダー

視覚的なガイド付きエクスペリエンスを使用して、カタログアイテムを作成または編集します。

フォームビルダー

フォームビルダー のフォームエディターを使用して、ユーザー向けのさまざまなフォームビューを視覚的に作成、構成、カスタマイズします。

ServiceNow スタジオ

ServiceNow スタジオは、すべての ServiceNow 開発アクティビティに統一されたエクスペリエンスを提供します。このためアドミンと開発者が簡単にベースシステムソリューションを拡張し、カスタムアプリを作成できます。

ワークフロースタジオ

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

ワークスペース

ワークスペースで顧客の要求や問題に対処します。ワークスペースには、エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスク担当者、マネージャーがツールを使用して顧客のニーズを解決するためのツール群が用意されています。

ERP 統合 リリースノート

ServiceNow® ERP 統合アプリケーション (旧称 ERP データハブ) を使用すると、ERP (エンタープライズリソースプランニング) の SoR に接続し、リモートテーブルをクエリして、データモデルをビルドすることで、Now Platform で ERP データを使用することができます。ERP 統合は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

ERP 統合 の Yokohama リリースの特長

- アプリケーションの名称が「ERP データハブ」から「ERP 統合」に変更されました。
- インスタンス間でカスタム ERP モデルのエクスポートとインポートを行います。
- SAP セキュアネットワーク通信 (SNC) 接続オプションを使用して、SAP システムと ServiceNow インスタンス間の通信セキュリティを強化します。
- モデルマネージャーフィールドの名前付け、編集、管理を手動で行います。

詳細については、「ERP 統合ERP キャンバスERP データハブERP キャンバス」を参照してください。

重要: ERP 統合ERP キャンバスERP データハブERP キャンバス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ERP 統合カスタムモデルのエクスポートとインポート

カスタムモデルを再作成する代わりに、エクスポートとインポートを利用してインスタンス間でカスタムモデルを共有します。

SAP セキュアネットワーク通信 (SNS) 接続の使用

SAP セキュアネットワーク通信 (SNC) 接続を構成し、X.509 に基づいて SAP 本番データにアクセスするための証明書ベースの認証を行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コントロールモデルマネージャーフィールド名

モデル管理のカスタマイズ体験を強化するために、モデルマネージャーフィールドを手動で編集して管理します。

抽出テーブルからの新規テーブル変換マップの作成がさらに簡単に

抽出テーブルからテーブル変換マップを作成する際に、ソースフィールドを選択してターゲットフィールドにマッピングします。

$orderby OData クエリー機能を強化

出力変数からデータを返す順序を昇順または降順で指定します。

ガイド付きツアーを使用 - ERP 統合

ERP 統合 内のガイド付きツアーを利用して機能について学習し、段階的にタスクを完了します。

このリリースでの変更

ERP 統合アプリケーション名の変更

アプリケーションの名称が「ERP データハブ」から「ERP 統合」に変更されました。

このリリースでの削除

sn_erp_integration.enableJobModification プロパティは削除され、抽出をスケジュールするために不要になりました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ERP 統合 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

その他の要件

SAP ECC と S/4 HANA は、現在、ERP 統合 と統合できる唯一のシステムです。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

ERP カスタマイズマイニング (ECMERP-CM)

Now Platform® ローコードアプリを使用して、カスタムデータを使用して再プラットフォーム化する ERP アプリケーション候補を SoR から特定します。

App Engine Studio を使用したアプリのビルド

AES は リモートテーブル を ERP データピルとして消費し、移行候補に基づいてカスタムローコードアプリとフローを作成するのに役立ちます。

リモートテーブル

リモートテーブルは Now Platform をサードパーティソースまたは別のインスタンスに接続して、外部データを取得して必要に応じてメモリにキャッシュできるようにします。

ワークフロースタジオ

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。プレイブック、フローデザイナー、アクションデザイナー、統合ハブ統合、ディシジョンビルダーを 1 つの設計環境に統合します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ERP カスタマイズマイニング リリースノート

ServiceNow®ERP カスタマイズマイニング (ERP-CM) 製品を使用すると、ERP (エンタープライズリソースプランニング) コンサルタントおよびアーキテクトは、ERP システムから Now Platform に再プラットフォーム化するためのカスタマイズと推奨候補を特定できます。ERP カスタマイズマイニング は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースでの ERP カスタマイズマイニング の特長

- 新しい ERP カスタマイズマイニング ホームページのダッシュボードにチャートとグラフが表示されます。
- ERP カスタマイズマイニング のガイド付きツアーを使用できます。

詳細については、「ERP カスタマイズマイニング (ECMERP-CM)」を参照してください。

重要: ERP カスタマイズマイニング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ERP カスタマイズマイニングダッシュボード

ホームページのダッシュボードにマイニングの結果と候補に関する統計が表示されます。

のガイド付きツアー ERP カスタマイズマイニング

ERP カスタマイズマイニング 内のガイド付きツアーを利用して機能について学習し、段階的にタスクを完了します。

ホームページの更新

新しいホームページにはダッシュボードがあり、ERP カスタマイズマイニング に関連するメトリクスを示すさまざまなチャートとグラフが表示されます。

このリリースでの変更

初期化の高速化

SQLM と APPSTATS の初期スキャンでは、日次総合アプリケーション統計に加えて、現在の日付までの月次総合アプリケーション統計もすべて取得されるようになりました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ERP カスタマイズマイニング をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ERP 統合

ERP 統合 を使用すると、SAP など、SoR の ERP データの使用方法を簡素化できます。Now Platform で抽出テーブルを作成して、データを変換し、ERP モデルを作成することもできます。

App Engine Studio

App Engine Studio はリモートテーブルと ERP システムから抽出されたテーブルを消費し、移行候補に基づいてカスタムのローコードアプリとフローを作成できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リモートテーブル

リモートテーブルは Now Platform をサードパーティソースまたは別のインスタンスに接続して、外部データを取得して必要に応じてメモリにキャッシュできるようにします。

ワークフロースタジオ

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。プレイブック、フローデザイナー、アクションデザイナー、統合ハブ統合、ディシジョンビルダーを 1 つの設計環境に統合します。

統合ハブ リリースノート

ServiceNow® 統合ハブアプリケーションは、インスタンスデータを外部システムのデータと統合できるようにすることで、ServiceNow® ワークフロースタジオ自動化機能を拡張します。統合ハブ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

統合ハブ の **Yokohama** リリースの特長

- Apache Kafka 向けストリームコネクト 統合のアラートとアラート通知が届きます。
- データストリームアクションを含むエラー評価を使用して、ステップエラーをキャッチし、各ステップのエラー動作を指定します。
- ワークフロースタジオ のアクションの [アクションのプロパティ] セクションで、接続エイリアスの編集、設定、作成を行います。

詳細については、「統合ハブ」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Apache Kafka 向けストリームコネクトストリームコネクト 警告

- Apache Kafka 向けストリームコネクトの統合に関するアラートが届きます。Apache Kafka 向けストリームコネクト により、アクティブモニタリングと予定モニタリングの両方が使用されて複数の Apache Kafka 向けストリームコネクト コンポーネントに渡ってイベントが検出されます。問題が検出されると、アラートが作成され、メッセージが Apache Kafka 向けストリームコネクト ログに記録されます。
- アラートプロパティを設定してアラートのしきい値を指定します。例えば、現行メッセージキューの処理時間の上限を指定できます。推定処理時間が指定した時間を超えると、アラートが生成されます。
- メール、SMS、または ServiceNow® モバイルアプリでアラート通知を受信します。通知には、アラート番号、レベル、説明などの詳細なアラート情報が含まれています。アラートのタイプ、重大度、およびユーザー設定に基づいて通知を設定できます。

ストリームコネクトダッシュボードでプロデューサー統計情報を表示

プロデューサーのステータスとタイプ、トピックに生成されたバイト数とメッセージ数、プロデューサーデータの経時的傾向など、Apache Kafka 向けストリームコネクト プロデューサーとそのパフォーマンスに関する詳細情報を Apache Kafka 向けストリームコネクト ダッシュボードで確認できます。

データストリームアクションを含むエラー評価を使用

データストリームアクションにおいてステップエラーをキャッチし、各ステップのエラー動作を指定します。アクションがエラーステータスを返すタイミングと、返されるステータスコードとメッセージを指定することで、独自のエラー条件を作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

統合アクションで接続エイリアスを表示

ServiceNow® ワークフロースタジオ のアクションの [アクションのプロパティ] セクションで、接続エイリアスの編集、設定、作成を行います。セットアップも構成もされていない接続エイリアスの接続エラーの詳細を表示します。

UI の変更

接続レコードで MID サーバーの機能と MID アプリケーションを指定する HTTP(S) 接続を作成 オプション

[MID 選択] リストから [**MID** サーバーの自動選択] を選択すると、ServiceNow インスタンスとサードパーティアプリケーション間の接続を設定するために使用する [接続の設定] フォームに次のフィールドが表示されるようになりました。

- 機能：選択対象となるために MID サーバー にサポートされる必要がある機能。
- MID アプリケーション：選択対象となるために MID サーバー にサポートされる必要があるアプリケーションです。

アクティベーション情報

統合ハブ は オートメーションエンジン に含まれており、オートメーションエンジン サブスクリプションパッケージをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「https://www.servicenow.com/now-platform/workflow-data-fabric.html」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ワークフロースタジオ

ServiceNow® ワークフロースタジオ では、プロセスオーナーが、承認、タスク、通知、およびレコード操作を、コード化することなく自動化できるようになります。ワークフロースタジオの設計環境を使用してフローとアクションを作成し、作成した結果を表示できます。

App Engine Studio

ServiceNow® App Engine Studio (AES) は、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションを構築するための開発ツールです。

MID サーバー

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow® MID サーバー は、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ

ServiceNow® ロボティックプロセス自動化 (RPA) Hub を使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を有効にします。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

接続と資格情報

ServiceNow® ディスカバリー、ServiceNow® サービスマッピング、および ServiceNow® クラウド管理用にコンピューターまたはネットワークデバイスへのアクセス権を得る、または ServiceNow® オーケストレーション を使用して作業を実行するには、認証情報と接続情報が必要です。ServiceNow® 開発者サイト または ServiceNow® Store で共有するコンテンツを追加すると、作成されたコンテンツを変更することなく、環境に関連する接続と資格情報を設定することができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ネクストエクスペリエンス 開発者 (NED) ツールのリリースノート

ServiceNow® ネクストエクスペリエンス ツールアプリケーションは、パフォーマンスを追跡して強化し、全体的な生産性を向上させるためのコンポーネントの作成をサポートします。NED ツールは Yokohama リリースで拡張・更新されました。

ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツールの Yokohama リリースの特長

強化されたコンポーネントの可視化、トレースのフィルター、新しいイベントフィルターにより、トラブルシューティングの時間を短縮します。

詳細については、「ネクストエクスペリエンス開発者ツール」を参照してください。

UI の変更

コンポーネントの可視化

強調表示されたコンポーネントには、要素タグ名と要素 ID が表示されているツールチップがあります。

このリリースでの変更

イベントの時間フィルター

各イベントにアイコンが追加され、イベントをフィルタリングするときに期間を選択できるようになりました。

イベントのサブツリーフィルター

コンポーネントツリーの選択部分をスクロールして検索します。

トレースのフィルター

スパンの可視化を簡素化するフロントエンドフィルター、全体的なコンテキストを失うことなくターゲットのウォーターフォール分析を表示する特殊フィルター、および、スパン可視化の詳細表示を調整するレベルフィルターを使用して、トレースをフィルタリングします。

アクティベーション情報

Google Chrome ウェブストアから ネクストエクスペリエンス 開発者ツールをダウンロードしてください。

ブラウザー要件

ネクストエクスペリエンス 開発者ツールには Google Chrome が必要です。

クリエーターの Now Assist リリースノート

ServiceNow® クリエーターの Now Assist アプリケーションには、Now Platform での開発をより効率的にできる生成 AI スキルが入っています。クリエーターの Now Assist は、Yokohama リリースで強化および更新されました。

Yokohama リリースでの クリエーターの Now Assist の特長

- ユーザーがアドミンロールを持っていない場合でも、アプリ生成スキルの Now Assist を使用してアプリケーションを作成できます。
- アプリ生成スキルの Now Assist を使用してアプリケーションを生成する前に、改善済みアプリケーションプレビューを使用します。
- RPA デスクトップデザインスタジオ ユーザーが自動化とアクティビティの作成と編集を行い、RPA ハブ の Now Assist を使用して自動化ロジックフローを拡張できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ServiceNow スタジオユーザーがアプリの概要を生成できるようにします。
- コード向け Now Assist 対応スクリプトエディターの [クイックアクション] ボタンを使用して、コードの編集とコメントの追加を行います。
- プロンプトモーダルは、インラインモードまたはフローティングモードで コード向け Now Assist とともに使用します。
- コード向け Now Assist は、NowLLM サービスプロバイダーと Azure OpenAI モデルプロバイダーの両方でサポートされるようになりました 。Azure OpenAI モデルプロバイダーを選択すると、コード向け Now Assist モデルに対するすべての要求が評価と応答のため Azure OpenAI にリダイレクトされます。さらに、コード説明機能とコード要約機能にアクセスできます。

  。
- コード向け Now Assist のオートコンプリート機能を使用して、入力中にコンテキストに関連するコード提案を受け取ります。

詳細については、「Now Assist for Creator」を参照してください。

重要: クリエーターの Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ガイド付きアプリクリエーターロールで Now Assist を使用して ServiceNow スタジオ でアプリケーションを作成

(admin ロールを持つユーザーに加えて) ガイド付きアプリクリエーターロールを持つユーザーが、アプリ生成 Now Assist スキルを使用してアプリケーションを作成できるようにします。

自動化やアクティビティの作成と編集を行い、RPA デスクトップデザインスタジオ の自動化ロジックフローを拡張 - Now Assist

RPA デスクトップデザインスタジオ の ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用して、短いテキストの指示とプレビューオプションを通じて自動化とアクティビティの作成と編集を行います。この機能により、新規および既存のユーザーがより高速な自動化を開発・ビルドできるため、自動化開発が加速されます。

[自動化のビルド] オプションを使用して自動化ロジックを拡張します。コンポーネントから、またはテキスト指示に基づく空のデザイン面から開始します。

アプリの要約 - ServiceNow スタジオ

アプリのサマリー生成スキル向けの新しい Now Assist を使用して、アプリのサマリーをすぐに生成できます。その後、サマリーをアプリの説明にコピーしておけば、サマリーを使用して重複するアプリや冗長なアプリを検索できます。

テスト生成スキルを使用した自動テストの迅速な生成と編集

新しい テスト生成 スキルを使用すると、テスト要件を簡単に記述するだけで、自動テストをより迅速に生成できます。生成されたテストをレビューしたり、直接編集したり、元のプロンプトを改良したりして、テストの改訂バージョンを生成します。

UI の変更

アプリ生成スキル用 Now Assist でのアプリケーションのプレビュー時にファイルをすばやく検索

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリ生成スキル用の Now Assist で作成されたアプリケーションをプレビューするときに、アプリファイルリストをフィルタリングし、検索を絞り込みます。

アプリ生成スキル用 Now Assist によって作成されたアプリの可視化の向上

ServiceNow スタジオ ホームページでは、AI によって生成されたアプリに AI インジケーターが表示されます。

このリリースでの変更

アプリケーションのプレビューおよび更新時に変更箇所をより簡単に特定

アプリケーションをプレビューすると、要求を受けてアプリ生成スキル用 Now Assist によって行われた変更が、プレビューペインのロード時に一覧表示されます。

アプリケーション編集でのスコープの手動変更が不要に

アプリケーションの編集時に、アプリ生成スキル用 Now Assist によって、処理対象のスコープがアプリケーションのスコープに自動的に変更されるようになりました。

アナリティクス生成のクエリーがより簡単に

アナリティクス生成で、自然言語クエリー (NLQ) の代わりにセマンティックフィルターが使用されるようになり、クエリーの要件の厳格さが軽減されました。

アナリティクス生成のための改善されたクエリエンジン

2025 年 3 月の更新プログラム以降、アナリティクス生成ではクエリの生成に GPT-4o をサポートすることで、応答の精度を向上させます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して クリエーターの Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine Studio

ServiceNow® App Engine Studio (AES) は、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションをビルドするための開発ツールです。

統合ハブ

ServiceNow® フローデザイナー用に ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別のサブスクリプションが必要です。

統合ハブの利用できるスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツで フローデザイナー エクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

MID サーバー

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow® MID サーバーは、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

AI 推奨事項を使用してフロー内の次のコンポーネントを選択します。フロー内の現在の位置と、前にリストされたフローコンポーネント名に基づいて、推奨事項が生成されます。

プロセスオートメーションデザイナー

ServiceNow® プロセスオートメーションデザイナー を使用して、プロセスオーナーは、企業間ワークフローを作成し、単一の統一されたプロセスを作成できます。プロセスオートメーションデザイナー を使用して、簡素化されたタスク指向のプロセスのビューをエンドユーザーに提供することもできます。

ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ

ServiceNow® ロボティックプロセス自動化 (RPA) Hub を使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を有効にします。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

RPA ハブ リリースノート

ServiceNow® RPA ハブ アプリケーションは、組織のエンドツーエンドの自動化を実現します。RPA ハブ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの RPA ハブ の特長

- 生成 AI を使用し、RPA デスクトップデザインスタジオ のテキスト指示トプレビューオプションを通じて、自動化と自動化アクティビティの構築・編集、および自動化ロジックフローの拡張を行います。
- 高密度ロボット機能を使用して、同じ Windows サーバーマシン上の異なるユーザーセッションで複数の無人ロボットを同時に実行します。
- RPA デスクトップデザインスタジオ で追加された新しいサンプル自動化を使用してさまざまなユースケースに対応します。
- RPA デスクトップデザインスタジオ の新しいセキュアシェル (SSH) コネクタを使用して、自動化プロセスで SSH プロトコルの通信機能を活用します。
- SAP コネクタを使用して、画面と要素を識別し、SAP グラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) 上のワークフローを自動化します。

詳細については、「ロボティックプロセス自動化 (RPA) Hub」を参照してください。

重要: RPA ハブ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

RPA ハブ を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。

- RPA デスクトップデザインスタジオ
- アテンド型ロボット
- 無人ロボット
- 無人ロボット ログインエージェント

詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次のアップグレード情報は、San Diego または Tokyo から Yokohama にアップグレードする場合にのみ適用されます。

アプリケーションファイルテーブル内のレコード数によっては、RPA ハブ アプリケーションの Tokyo 以前のリリースから Yokohama へのアップグレード時に遅延が生じる可能性があります。

RPA ハブ を Yokohama にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **[false]** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティを追加する方法については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。

Yokohama にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。

ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換わるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに Yokohama にアップグレードすると、対象テーブルでは「アプリケーションファイル」[sys_metadata] テーブルが拡張されません。テーブルの変更を手動で更新するには、Now Support ナレッジベース の記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降のリリースの sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド) [KB1223629]」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

RPA：ボットの生成

RPA デスクトップデザインスタジオ の ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用して、ショートテキストの指示とプレビューオプションを通じて自動化とアクティビティの作成と編集を行うことで、新規ユーザーと既存ユーザーの両方の自動化開発を促進します。Now Assist を使用した自動化作成の詳細については、「で自動化を作成する Now Assist」を参照してください。Now Assist を使用したアクティビティ作成の詳細については、「を使用したアクティビティの作成 Now Assist」を参照してください。

[自動化の構築] オプションを使用して自動化ロジックを拡張します。コンポーネントから、またはテキスト指示に基づいたブラックキャンバスから始めます。詳細については、「を使用した自動化のビルド Now Assist」を参照してください。

高密度ロボット

高密度ロボット機能を使用して、複数の無人ロボットを同じ Windows サーバーマシン上で同時に実行できるようにします。これらの無人ロボットは、個別のリモートデスクトッププロトコル (RDP) セッションで自動化を実行します。詳細については、「の高密度ロボット 無人ロボット」と「高密度ロボット用の Windows サーバーマシンのセットアップ」を参照してください。

サンプル自動化

サンプル自動化を使用して、構築済み自動化のライブラリで自動化ジャーニーをすぐに開始できます。

次の無人と有人のサンプル自動化が、サンプルエクスプローラーと RPA デスクトップデザインスタジオ のホームページに追加されました。

- バッジアプリでのユーザー作成
- ユニバーサルタイムゾーンコンバーター
- バーコードと QR コードをテキストにデコード
- PDF テキストから画像へ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- PDF から Word へ
- HTML から CSV へ
- Word 操作
- Excel 操作
- Excel 行の強調表示
- City Weather Reports
- TIFF から PDF へ
- Word フッターを追加
- アプリ間の日付差分
- ファイル操作：コピー、削除、移動
- JSON から Excel へのデータの抽出
- オファーレターを自動化
- 売上高データを要約
- Excel への請求書データ抽出
- URL からファイルをダウンロード
- 健全性チェックボット

セキュアシェル (SSH) コネクタ

リモートサーバーへのセキュアシェル (SSH) 接続を確立し、RPA デスクトップデザインスタジオ でコマンドを実行します。UNIX 環境におけるリモートシステムへのアクセスには SSH が推奨されています。ロボットは多くの場合、UNIX サーバーなどのリモートシステムとやり取りをします。

コネクタは次の 3 つのメソッドで構成されます。

- 接続：SSH 接続を確立します。
- コマンドを実行：確立された接続を介してコマンドを実行します。
- 切断：接続メソッドを使用して確立されたセッションを切断します。

プラグインマネージャーから SSH プラグインをインストールしておくことを前提とします。

法務通知のバイパス

RPA ハブ において、システムポリシーで設定された法務通知メッセージを無人ロボットがクリアをすることを *sn_rpa_fdn.bypass_legal_notice* システムプロパティで許可できるようにします。このプロパティは、ロボットのログインプロセス中に法務通知が表示されないようにするものです。

最新情報 タブ - ヘルプセンター - RPA ハブ

RPA ハブ の ヘルプセンター の [最新情報] タブで、インスタンスで新しくリリースされた次の RPA 機能の内容を確認できます。

- RPA ハブ の Now Assist
- 高密度ロボット

SAP コネクタ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SAP コネクタは、画面と要素の識別、および SAP GUI でのワークフローの自動化に役立ちます。たとえば、ベンダーエントリを作成して保存します。SAP Connector は Bristlecone, Inc. によりビルドされています。

ユニバーサルアプリコネクタの新しいメソッド

RPA デスクトップデザインスタジオ では、ユニバーサルアプリコネクタに次の 3 つの新しいメソッドが追加されています。

- GetValue：要素から値を取得します。
- SetValue：指定された値を要素に割り当てます。
- Click：要素に対してクリックアクションを実行します。

UI の変更

Now Assist ウィザードでビルド

RPA デスクトップデザインスタジオで、[自動化の作成] ボタンを選択し、Now Assist を使用して自動化を作成し、[Now Assist によるビルド] ウィザードの次の一連の手順に従います。

を使用したアクティビティの作成 Now Assist

RPA デスクトップデザインスタジオで、[プロジェクトエクスプローラー] の [アクティビティ] を選択して長押し (または右クリック) し、Now Assist を使用してアクティビティを作成します。次に、**[Now Assist** を使用した新規アクティビティ] オプションを選択します。

を使用した自動化のビルド Now Assist

RPA デスクトップデザインスタジオで、**[Now Assist** による自動化のビルド] オプションを使用して自動化ロジックを拡張します。デザインキャンバスで、コンポーネントを選択し、AI アイコン ( ) にカーソルを合わせます。AI アイコン ( ) を選択して [Now Assist による自動化のビルド] ウィンドウを開くと、選択したコンポーネントに基づいて自動化ロジックを記述できます。

高密度ロボット

高密度ロボット機能をサポートするために、RPA ハブ のロボットフォームに [高密度ロボット] フィールドと [画面解像度] フィールドが追加されています。

サンプル自動化ホームページのユーザーエクスペリエンスの向上

RPA デスクトップデザインスタジオ のサンプル自動化ホームページのユーザーエクスペリエンスを向上させるために、次のオプションが追加されました。

- ページネーション：ページネーションオプションを使用して、サンプル自動化を含むさまざまなページをスクロールします。
- 検索バー：検索バーオプションを使用し、タイトルまたは説明に検索キーワードが含まれている自動化のみをフィルタリングして表示します。検索では大文字と小文字が区別されず、検索クエリーに基づいて表示される自動化のリストが動的に更新されます。

このリリースでの変更

無人ロボット アプリケーションで変更されたフィールド

[無人ロボット] ダイアログボックスにおいて、**[RPA** ハブ] フィールド名が [インスタンス **URL]** に変更されています。

埋め込みタスクの自動化の機能拡張

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

クラシック UI または アテンド型ロボット アプリケーションから有人ボットプロセス (有人の自動化) を開始するのではなく、ワークスペースエクスペリエンスの ServiceNow フォームからプロセスをトリガーします。

Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) の互換性

RPA ハブ ストアリリースバージョン 7.0.3 および 9.0.0 の アテンド型ロボット と RPA デスクトップデザインスタジオ に関連する古い MSI には互換性があり、RPA ハブ の現在のストアリリースバージョン (12.0.X) で使用できます。無人ロボット については、下位互換性がないため、最新の MSI をインストールする必要があります。

ただし、いくつかの制限があります。

- 最新バージョンで利用可能な新しい自動化コンポーネントは、古いバージョンでは使用できません。たとえば、バージョン 12.0 の SSH コネクタは、古いバージョンでは機能しません。
- 異なるパラメーターを持つ同じ名前のコンポーネントには下位互換性がありません。

ロボットマシンが現在のインスタンスバージョンよりも古い MSI を使用している場合、それ以降のバージョンの新機能は使用できません。たとえば、バージョン 10.0 以降にリリースされた機能は、バージョン 10.0 MSI では動作しません。このバージョンではバージョン 10.0 の機能のみが使用可能です。

TerminateByName コンポーネントの動作の変更

TerminateByName コンポーネントは、現在のユーザーセッション内でのみプロセスまたはアプリケーションを停止します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して RPA ハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Now Assist for RPA ハブ アプリケーションをインストールして生成 AI ケイパビリティを追加し、ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルをオンにし、生成 AI を使用して自動化を作成します。これらのタスクの詳細については、「RPA ハブ の Now Assist の構成」と「RPA ボット生成スキルをオンにする」を参照してください。

RPA ハブ に関する累積的なリリースノート情報については、「RPA ハブ リリースノート」を参照してください。

RPA デスクトップデザインスタジオ に関する累積的なリリースノート情報については、「RPA Plugin Bundle release notes (RPA プラグインバンドルのリリースノート)」を参照してください。

以前にアプリケーションを ServiceNow Store からダウンロードしていて新バージョンが入手可能な場合、[すべて] > [システムアプリケーション] > [利用可能なすべてのアプリケーション]で Now Platform インスタンス内でそのアプリケーションを更新できます。

その他の要件

無人ロボット アプリケーションの使用に際して、1 台のロボットに求められるハードウェア要件は次のとおりです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

標準ロボットのハードウェア要件

リソース	最低	推奨
CPU	Intel 1.8 GHz 64 ビットプロセッサの 2 コア	Intel 2.4 GHz 64 ビットプロセッサの 4 コア
RAM	4 GB RAM	8 GB RAM
ディスクスペース	50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)	100 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)

無人ロボット アプリケーションを使用するために、高密度ロボットの最低ハードウェア要件と推奨ハードウェア要件にランタイム数を掛けます。複数のロボットが同じ Windows サーバーマシン上でジョブを同時に実行します。たとえば、3 人のユーザーが同時にジョブを実行する場合、高密度ロボットの最低ハードウェア要件は次のようになります。

- Intel 1.8GHz 64 ビットの 6 コア (ランタイムあたり 1.8GHz 64 ビットの 6 コア)
- 12 GB の RAM (ランタイムあたり 4 コア)

無人ロボット アプリケーションを使用するための標準ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム：Microsoft Windows 10、 Windows Server 2016、 Windows Server 2019、 Windows Server 2022
- NET フレームワーク：Windows 4.7.1 以降
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

無人ロボット アプリケーションの使用に際して、高密度ロボットに求められるハードウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム：Windows Server 2022
- NET フレームワーク：Windows 4.7.1 以降
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

Yokohama にアップグレードする場合は、Yokohama の最新ロボット MSI がインストールされていることを確認します。古いバージョンのロボットは動作しません。

1 つの無人ロボットが 1 つのマシンのみにマッピングされます。これは標準ロボットに適用されます。

無人ロボット アプリケーションに使用される仮想マシン (VM) は永続的で常に稼働している必要があります。

アテンド型ロボット アプリケーションの使用に際して求められるハードウェア要件は次のとおりです。

アテンド型ロボット のハードウェア要件

リソース	最低	推奨
CPU	Intel プロセッサー (1vCPU)	Intel プロセッサー (4vCPU)
RAM	4 GB RAM	8 GB RAM

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アテンド型ロボット のハードウェア要件 (続く)

リソース	最低	推奨
ディスクスペース	20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)	50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)

アテンド型ロボット アプリケーションの使用に際して求められるソフトウェア要件は次の通りです。

- オペレーティングシステム：Microsoft Windows 10、あるいは Windows Server 2016 または Windows Server 2019
- NET フレームワーク：Windows 4.7.1 以降
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

アテンド型ロボットは 1 人のユーザーのみにマッピングされます。

RPA デスクトップデザインスタジオ アプリケーションの使用に際して求められるハードウェア要件は次のとおりです。

ハードウェア要件 **RPA** デスクトップデザインスタジオ

リソース	最低	推奨
CPU	Intel プロセッサ (Core i5 以上)	Intel プロセッサ (Core i7)
RAM	4 GB RAM	8 GB RAM
ディスクスペース	20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)	50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)

RPA デスクトップデザインスタジオ アプリケーションの使用に際して求められるソフトウェア要件は次の通りです。

- オペレーティングシステム：Microsoft Windows 10、あるいは Windows Server 2016 または Windows Server 2019
- NET フレームワーク：Windows 4.7.1 以降
- 解像度 1920x1080p のモニター
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

ブラウザー要件

ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイスをサポートしていません。サポートされているブラウザのリストの詳細については、「ブラウザのサポート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善は、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートするために完了しました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローカリゼーション情報

RPA ハブ は多言語に対応しています。詳細については、「Internationalization support for RPA Hub (RPA Hub のインターナショナリゼーションプラグインのサポート)」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

ワークフロースタジオ

ServiceNow® ワークフロースタジオ を RPA ハブ と統合すると、シームレスなロボット実行ができます。ワークフロースタジオ設計環境を使用して、フローとアクションを作成し、また、作成した結果を表示できます。

テーブルビルダー リリースノート

ServiceNow® テーブルビルダーアプリケーションにより、一元化されたテーブル、フォーム、および表示ロジックをビルドできます。テーブルビルダーは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの テーブルビルダー の特長

以前のカスタムテーブルビルダーアイコンから NOW Design Systems (NDS) アイコンに移行します。

詳細については、「テーブルビルダー」を参照してください。

UI の変更

NOW Design Systems (NDS) への移行

ユーザーインターフェイスで、以前のカスタムテーブルビルダーアイコンから NOW Design Systems (NDS) アイコンに移行します。

アクティベーション情報

テーブルビルダー は、App Engine Studio をインストールするとデフォルトで有効になる Now Platform の機能です。

ブラウザー要件

Internet Explorer はサポートされていません。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine Studio

App Engine Studio (AES) は情報を格納し、ビジネスプロセスを自動化し、ビジネス上の課題を解決するリッチな Web アプリケーションを開発するためのガイド付きローコードツールです。

ServiceNow IDE リリースノート

ServiceNow® 統合開発環境 (IDE) アプリケーションを使用すると、開発者は Now Platform 上の Visual Studio Code for the Web に基づいて、IDE においてソースコードでスコープ対象のアプリケーションを作成できます。ServiceNow IDE は、Yokohama リリースで拡張・更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの ServiceNow IDE の特長

- 既存のスコープ対象のアプリケーションを変換して、ソースコードでの開発をサポートします。
- JavaScript モジュールの TypeScript を使用します。
- プライベートレジストリから npm パッケージをインストールして使用します。

詳細については、「ServiceNow IDE」を参照してください。

重要: ServiceNow IDE は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ServiceNow IDE を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

ServiceNow IDE バージョン 1.1.4 は、Yokohama リリースのインスタンスではデフォルトでアクティブになっています。最新の機能を使用するには、ServiceNow IDE バージョン 2.0 以降に更新してください。ServiceNow IDE の更新の詳細については、「アプリケーションマネージャーでのアプリケーションのインストール」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

スコープ対象のアプリケーションを変換 - ServiceNow IDE

既存のスコープ対象のアプリケーションを変換して、ServiceNow IDE におけるソースコードでの開発をサポートします。

JavaScript モジュールの TypeScript を使用

TypeScript テンプレートを使用するアプリケーションを作成し、アプリケーションのビルド時にモジュールで TypeScript を使用してそれらを JavaScript にコンパイルします。

プライベートレジストリの npm パッケージをサードパーティライブラリとして使用

プライベートレジストリから npm パッケージをインストールし、アプリケーション内でサードパーティライブラリとして使用します。

開発エクスペリエンスの切り替え

エクスペリエンススイッチャーを使用して ServiceNow IDE、ServiceNow スタジオ、クリエータースタジオ での開発を切り替えることで、タスクに適した開発環境で作業できます。

アクティベーション情報

ServiceNow IDE は Yokohama リリース以降、デフォルトで有効になっており、ServiceNow Store でアップグレードできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ServiceNow SDK

ServiceNow SDK は、アプリケーションを構築し、ソースコードでのアプリケーション開発のために ServiceNow Fluent API を提供するアプリケーションパッケージサービスとして、ServiceNow IDE のバックグラウンドで使用されます。ServiceNow IDE または ServiceNow SDK で作成・変換されたスコープ対象のアプリケーションは、どちらのアプリケーションでも開発できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow スタジオ リリースノート

ServiceNow® ServiceNow スタジオ アプリケーションでは、あらゆる ServiceNow 開発アクティビティに対して統一されたエクスペリエンスが提供されます。このためアドミンと開発者がベースシステムソリューションを拡張して簡単にカスタムアプリを作成できます。ServiceNow スタジオ は Yokohama リリースで拡張されて更新されました。

Yokohama リリースの ServiceNow スタジオ の特長

- エクスペリエンススイッチャーを使用して クリエータースタジオ、ServiceNow スタジオ、ServiceNow IDE での開発を切り替えることで、タスクに最適な開発環境で作業できます。
- Now Assist アプリの要約生成を使用してアプリのコンテンツを要約します。必要に応じて要約を作り直し、それをアプリの説明にコピーします。
- アプリ設定にアクセスすると、関連リンクがある コア UI ビューの統合タブに各アプリケーションに関する包括的な情報が表示されます。
- ガイド付きアプリケーションクリエーター (GAC) ロールを持つユーザーが、ServiceNow スタジオ でアプリを作成できるようになりました。
- ServiceNow スタジオ には、インスタンスから直接アクセスできるだけでなく、 ServiceNow開発者 Web サイト または個人の開発インスタンスのランディングページからアクセスすることもできます。
- バージョン X.X.X では、大規模なアプリケーションの ServiceNow スタジオ ファイルナビゲーターのパフォーマンスが向上しています。小さいアプリでは開いたときにすべてのファイルがロードされますが、大きなアプリでは (構成可能な制限を超えると) 最初にサブセットがロードされ、追加のファイルはオンデマンドで使用できます。大規模なアプリでファイルを検索すると、サーバー側の呼び出しが実行され、ロード時間が短縮されます。
- バージョン X.X.X では、ServiceNow スタジオ の [アプリの詳細] ページを確認することで、クリエータースタジオ または ServiceNow IDE で作成されたアプリを簡単に識別できます。別の環境で最初に作成されたアプリをその環境で開いて編集します。環境間のアプリの互換性の詳細について確認します。
- バージョン X.X.X では、ファイル作成エクスペリエンスは、セキュリティチェックが組み込まれたフルページのガイド付きプロセスになりました。アドミンにはすべてのアプリケーションファイルが表示されますが、委任開発者には指定されたスコープ内での作成権限を持つファイルタイプのみが表示されます。
- バージョン X.X.X. では、アプリケーションの説明の編集権限を持つユーザーは、アプリサマリー生成向け Now Assist を使用してアプリのサマリーを生成できます。[サマリーを作成] ボタンは、編集アクセス権を持たないユーザーがアプリの説明を編集するときは無効になり、クリック後の失敗を防ぐことができます。
- バージョン X.X.X. では、ServiceNow Studio で右から左に記述する言語がサポートされています。
- バージョン X.X.X では、ServiceNow スタジオ はアプリシェルテーブルの最新のセキュリティモデルをサポートしています。
-

詳細については、「を使用したアプリケーションのビルド ServiceNow スタジオ 」を参照してください。

ServiceNow スタジオ を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

ServiceNow スタジオ を ServiceNow Store からダウンロードする必要がなくなりました。デフォルトでは、 Now Platform で使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

での開発エクスペリエンスの変更 ServiceNow スタジオ

クリエータースタジオ、ServiceNow スタジオ、ServiceNow IDE を切り替えて、アプリ開発に最適なツールを使用できます。

でのアプリのコンテンツの要約 ServiceNow スタジオ

ServiceNow スタジオ で Now Assist アプリ要約生成を使用してアプリのコンテンツを要約し、その要約をアプリの説明として使用することで、重複するアプリの作成を防止します。

でアプリの設定を変更する ServiceNow スタジオ

アプリ詳細ページから、アプリの設定を変更するか、アプリの関連リンクを確認します。アプリをリフレッシュして、更新された詳細情報をロードします。

ServiceNow スタジオ でのアプリケーションの作成

2024 年 11 月のリリースでは、ServiceNow スタジオ でアプリを作成できるのはアドミンのみでした。ガイド付きアプリケーションクリエーター (GAC) ロールを持つユーザーもアプリケーションを作成できるようになりました。

でアプリファイルを作成する ServiceNow スタジオ

バージョン X.X.X では、新しいフルページのガイド付きファイル作成エクスペリエンスを使用して、作成権限を持つ任意のタイプのファイルを作成できます。

[アプリの詳細] ページでアプリ作成情報を表示する

バージョン X.X.X では、各アプリの [アプリの詳細] ページには、アプリが作成された開発環境が表示されます。この情報を使用して、開発と展開の過程で必要に応じて環境を切り替えます。

このリリースでの変更

でアプリの設定を変更する ServiceNow スタジオ

ServiceNow スタジオ のアプリ設定アイコンは、いくつかの設定のみの更新とアプリの削除が可能な小さなモデルを開くために使用されていました。今回のリリースでは、アイコンをクリックすると、アプリのすべてのアプリ設定と関連リンクが表示されている コア UI ビューが開きます。

アクティベーション情報

ServiceNow スタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

アクセスコントロール

ServiceNow スタジオ のアプリケーションとファイルに対するアクセス制御とロールを操作します。

カタログビルダー

ServiceNow スタジオ でカタログアイテムの作成と編集を直接行います。

のディシジョンテーブルワークフロースタジオ

意思決定ルールを追加して意思決定テーブルを使用して、意思決定ロジックをコードから切り離します。

メール通知

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

レコードが作成または更新されたときに自動的に送信されるメール通知を作成および編集します。メール通知は、フローで参照として使用されるか、またはイベントによってトリガーすることもできます。

のフローワークフロースタジオ

ServiceNow スタジオ 内の ワークフロースタジオ タブで、フロー、サブフロー、アクションの作成と編集を直接行います。

統合ハブ - インポート

データを ServiceNow スタジオ の既存のテーブルにインポートします。

モバイルアプリビルダー

ServiceNow スタジオ 内の モバイルアプリビルダー でモバイルエクスペリエンスを追加します。

Now Assist でのアプリ生成用 ServiceNow スタジオ

生成 AI との会話を通じてアプリケーションを作成します。

プロセスオートメーションデザイナー の ワークフロースタジオ

部門横断型プロセスを編集し、自動化されたタスク指向のビューに統合します。

テーブルビルダー

ServiceNow スタジオ 内のタブで表形式のデータモデルを扱います。

UI ビルダー

ServiceNow スタジオ 内のタブでエクスペリエンスの作成と編集を行います。

ワークフロースタジオ

ワークフローの作成、構成、監視を ServiceNow スタジオ 内の単一のページエクスペリエンスに統合します。

ワークフロースタジオリリースノート

ServiceNow® ワークフロースタジオアプリケーションは、すべてのプロセス自動化アプリケーションにアクセスするための一元的な場所を提供します。ワークフロースタジオは Yokohama リリースで機能が強化され更新されました。

ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクションリリースノート

ServiceNow® ワークフロースタジオアプリケーションを使用すると、プロセスアナリストはコーディング不要で作業を自動化し、再利用可能なコンポーネントから複数ステップのフローをビルドできます。ワークフロースタジオは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

ワークフロースタジオ の **Yokohama** リリースの特長

- 専用の [デバッグ] タブからフローとサブフローをデバッグします。
- フロー API から特定のメッセージを受信するまでフローを一時停止します。
- 他のフローで再利用できるようにフロートリガーを保存します。

詳細については、「フローの探索」を参照してください。

重要: ワークフロースタジオ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

会話設定を構成する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

対話形式で互換性のあるサブフローとアクションを表示します。サブフローまたはアクションを対話型インターフェースで使用できるように会話設定を構成します。

フローとサブフローをデバッグする

専用の [ワークフロースタジオ] タブからフローとサブフローをデバッグします。ブレークポイントと、フローを一時停止するステップを設定して、構成とランタイム値を確認します。

他のフローで再利用できるようにフロートリガーを保存する

一連のトリガー定義を再利用可能なトリガーとして保存します。フロー作成者が、一部またはすべてのアプリケーションフローから保存済みのトリガーを選択できるようにします。フロー作成者がトリガーの詳細を表示できるかどうか、またはトリガーに条件を追加できるかどうかを指定します。

フロー API を使用して一時停止中のフローにメッセージを送信する

一時停止してメッセージを待っているフローに特定のメッセージとペイロード応答を送信します。

フロー API からの特定のメッセージを待つ

フロー API から特定のメッセージを受信するまでフローを一時停止します。フローの実行を再開する文字列メッセージを指定します。またオプションで、特定の時間が経過してもメッセージが受信されない場合にフローを再開するタイムアウト値を指定します。

アクティベーション情報

ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ServiceNow Storeからアプリを更新して最新の ワークフロースタジオ 機能を取得します。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

Aria ラベルの改善

スクリーンリーダーをサポートするように Aria ラベルを追加して更新しました。

キーボードナビゲーションの改善

ワークフロースタジオ でのアクション、フロー、サブフローの操作に関するキーボードナビゲーションが改善されました。

キャンバスのヘッダーとフッターのリフローの改善

ワークフロースタジオ アクション、フロー、サブフローで、キャンバスのヘッダーとフッターコンテンツのリフローのサポートが追加されました。コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してこれらのコンポーネントを 400% まで拡大できます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

統合ハブ

ServiceNow® フローデザイナー用に ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別のサブスクリプションが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

統合ハブの利用できるスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツで フローデザイナー エクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

MID サーバー

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow® MID サーバーは、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ

ServiceNow® ロボティックプロセス自動化 Hub を使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を有効にします。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

ワークフロースタジオ リリースノートのプレイブック

ServiceNow® ワークフロースタジオ アプリケーション内の ServiceNow® プレイブックビルダーを使用すると、オーナーがダイアグラムまたはタスクボードインターフェイスから複数フローのプロセスを作成できます。プレイブックビルダーは Yokohama リリースで拡張されて更新されました。

プロセスオートメーションデザイナー の **Yokohama** リリースの特長

- プレイブックのカスタム翻訳が追加されました。
- エラーで終了したプレイブックアクティビティを再開できます。
- チェックリストテンプレートを必要とすることなく、サイドパネルで直接チェックリストを作成できます。

詳細については、「プレイブックの探索」を参照してください。

重要: ワークフロースタジオ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

プロセスオートメーションデザイナー を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Yokohama にアップグレードした後、ServiceNow Store で ワークフロースタジオ アプリケーションを更新します。

Yokohama リリースの新機能

プレイブックコンテンツの翻訳

プレイブックのラベル、説明、UI レイアウトプロパティのカスタム翻訳が追加されました。

エラーで終了したプレイブックアクティビティの再開

エンドユーザーがエラーで終了したアクティビティを再開できるようにアクティビティを設定できます。

タスク作成アクティビティへのフィールドの追加

高度に構成可能な [タスクの作成] アクティビティにフィールドを追加しました。

ワークフロースタジオでのチェックリストの直接作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

チェックリストテンプレートを必要とすることなく、サイドパネルで直接チェックリストを作成できます。

UI の変更

トリガーラベルの更新

ワークフロースタジオでトリガーに「開始」というラベルが付くようになりました。

このリリースでの変更

プレイブックのトリガーの変更

プレイブックをバリアントなどで複製する場合のトリガーを編集します。

廃止

- 既存のプレイブックに古い [タスクの作成] アクティビティがある場合、それは引き続き機能します。ただし、新しい [タスクの作成] アクティビティでのみ利用可能なフィールドを追加することはできません。
- 既存のプレイブックに古い [チェックリスト] アクティビティがある場合、それは引き続き機能します。ただし、新しい [チェックリスト] アクティビティと同じ方法で ワークフロースタジオ のチェックリストを直接更新することはできません。

アクティベーション情報

プロセスオートメーションデザイナー アプリケーションに ワークフロースタジオ ServiceNow Store アプリが付属します。ワークフロースタジオ は Now Platform® の一部であり、デフォルトで利用可能です。ServiceNow Store の最新の ワークフロースタジオ アプリと、プロセス自動化コンテンツやプロセス自動化エクスペリエンスのデモアプリケーションなどの関連アプリケーションをダウンロードして、最新の ワークフロースタジオ 機能を入手してください。プロセスオートメーションデザイナー アプリケーションは、パッチ修正用にダウンロードできます。

ワークフロースタジオ のプレイブック生成機能を使用するには、クリエーターの Now Assist アプリケーションをダウンロードしてください。

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ワークフロースタジオ

ServiceNow® ワークフロースタジオは、プロセスオートメーションデザイナー、フローデザイナー、アクションデザイナー、統合ハブ統合、ServiceNow® ディシジョンビルダーを 1 つの設計環境に統合します。簡素化されたエクスペリエンスで、すべてのワークフローを作成、構成、および監視します。

フローデザイナー

ServiceNow® フローデザイナー では、プロセスオーナーが、承認、タスク、通知、およびレコード操作を、コード化することなく自動化できるようになります。フローデザイナー 設計環境を使用して、フローとアクションを作成し、作成した結果を表示できます。

プレイブックエクスペリエンス

ServiceNow® プレイブックエクスペリエンスを使用すると、エージェント向けのデフォルトのプレイブックユーザーエクスペリエンスをカスタマイズできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ワークフロースタジオ の ディシジョンビルダー のリリースノート

ServiceNow® ワークフロースタジオアプリケーションには、ディシジョンテーブルの作成と管理に使用できる直感的なインターフェイスがあります。ワークフロースタジオ は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

ワークフロースタジオ の **Yokohama** リリース特徴

- ディシジョンテーブルの条件列と結果列をフィルタリングして関連する行のみを表示し、大きなテーブルの編集を簡易化します。
- ルックアップアイコンを使用してデフォルトのリストビューから参照レコードを選択し、情報アイコンを使用してレコードをプレビューします。
- ページネーション機能を使用して、表示するページを選択してページを切り替えます。
- ディシジョンテーブルの実行中にその行のロジックの含めたり除外したりするには、[行をアクティブ化] または [行を非アクティブ化] を選択します。

詳細については、「ディシジョンテーブルの探索」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ディシジョンテーブルをフィルタリング

ディシジョンテーブルの条件列値と結果列値の両方にフィルターを適用します。フィルターが適用されると、関連する決定のみが表示されるため、大きなテーブルの参照や編集が簡単になります。

拡張参照レコードを使用

条件または結果として参照値を選択する場合に、新しいルックアップアイコンを使用してデフォルトのリストビューから参照レコードを選択できます。さらに情報アイコンを選択すると、選択した参照レコードをプレビューできます。

行をアクティブまたは非アクティブに設定

行のオンとオフを切り替えます。行をアクティブ化すると、ディシジョンテーブルの実行中にそのデータが含まれ、行を非アクティブ化すると除外されます。この機能は、条件を削除せずに一時的に使用したりスキップしたりするのに役立ちます。

UI の変更

ページネーション

ページネーション機能を使用して、表示するページを選択してページを切り替えます。

アクティベーション情報

ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ServiceNow Storeからアプリを更新して最新の ワークフロースタジオ 機能を取得します。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

ワークフロースタジオ

ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

フローの探索

フローは、繰り返し可能な複数ステップのプロセスを自動化します。フローのトリガー条件が満たされると、フローは一連の再利用可能なアクションとフローロジックを実行してプロセスを完了します。

プレイブックの探索

ワークフロースタジオ プレイブックは、プロセスオーナーが、企業間ワークフローを作成し、単一の統一されたプロセスを作成できるようにします。プレイブックエクスペリエンス のエージェントと履行者が使用するプレイブックの基礎となるプロセスをビルドします。

ネクストエクスペリエンスのコンポーネント リリースノート

ServiceNow® ネクストエクスペリエンスのコンポーネント は、カスタムユーザーインターフェイスをビルドするために使用されるコンポーネントです。ネクストエクスペリエンスのコンポーネント は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの ネクストエクスペリエンスのコンポーネント の特長

- ビルド済みのシステムまたはカスタムコンポーネントを使用して、リッチな UI エクスペリエンスをビルドします。ネクストエクスペリエンスのコンポーネント API リファレンス、使用ガイダンス、および ServiceNow® UI ビルダー セットアップドキュメントを見るには、開発者サイトの「ネクストエクスペリエンスのコンポーネント」ドキュメント にアクセスしてください。
- JavaScript フレームワーク、不変データ、シンプルなアクションハンドラーなどの一般的な Web コンポーネントのパターンと原則を使用します。
- 複数のユーザーインターフェイスでコンポーネントを再利用して、エンドユーザーに統一感のあるエクスペリエンスを作成します。
- 事前設定されたプロパティ値を使用して、コンポーネントのプロパティとイベントハンドラーを自動的に設定すると、コンポーネントをページに追加したときに機能できるようになります。プリセットは、コンポーネントのデータリソースとして機能するコントローラーに接続できます。詳細については、「プリセットを使用してコンポーネントを自動的に構成する」と「コントローラーを使用した UI ビルダー ページへのデータのバインド (高度な機能)」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

コンポーネント

コンポーネント	説明
アクティブなコール	インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) の一部として通話を処理します。切断、ミュート、保留、録音、転送などのアクションを含むコール機能を管理します。
アニメーション	UI ビルダー で作成された ネクストエクスペリエンス ページまたはコンポーネントに Lottie アニメーションを配置します。
ダイヤルパッド	ワークスペースで電話番号をダイヤルします。
フィードバック	事前に決定された一連のオプションまたは自由形式の回答を通じて、AI の製品やスキルに関し、ユーザーから詳細なフィードバックを取得します。
フィルターグループ	最大 3 つのフィルターコンポーネントを 1 つのコンテナにまとめてグループにします。設定可能な [適用] ボタン、[クリア] ボタン、[リセット] ボタンがあり、グループ内のすべてのフィルターに適用されます。
フライアウトメニュー	階層構造内で複数レベルのオプションを整理するメニュー。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント (続く)

コンポーネント	説明
ナレッジビュー	ネクストエクスペリエンス ナレッジ 記事ビューを表示する埋め込み可能なコンテナ。
ローダーカスタム	オプションの進捗バーとラベルを使用してカスタムアニメーションをレンダリングします。
スケルトンローダー	生成されたコンテンツの装飾プレースホルダー。

このリリースでの変更

コンポーネント

コンポーネント	拡張
予約カレンダー	• 複数スロットを選択できる • 予約スロットにカスタマイズ可能なカテゴリーを追加 • 過去のスロットと利用できないスロットを非表示 • 予約スロットにコンテキストタグを追加 • [Day] ビューと [DAYMOBILE] ビューの各スロットに表示される行数を設定できる • コンテナ高さ調整を設定できる
添付ファイル	• すべての添付ファイルをダウンロードするオプション • 添付ファイルの削除確認ポップアップメッセージを改良
アバター	ボタンまたはリンクとして動作するようにアバターを設定できる
カレンダー	• カレンダービューとタイムラインビューで複数のタイムゾーンを設定できる DST サポート • ヘッダーを非表示にできる • タイムラインビューに複数のタイムゾーン • カレンダービューとタイムラインビューのスクロールコントロール
メールコンポーザー	すべてのメールシナリオ、メールテンプレート、応答テンプレート、クイックメッセージに関する Now Assist 生成 AI の提案
メールコンポーザー (ミニ)	すべてのメールシナリオ、メールテンプレート、応答テンプレート、クイックメッセージに関する Now Assist 生成 AI の提案
フォーム	• 構成パネルの更新 • フォームコントローラー構成パネルの更新

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント (続く)

コンポーネント	拡張
フォームテンプレート	• アルファベット順や最終使用日順でのテンプレートの並べ替えが可能 • テンプレートの追加・削除を行えるお気に入り用タブを新たに導入 • テンプレート名と説明を切り詰める必要がなくようにカードを大きくし、最終使用タイムスタンプも表示
強調表示された値	• 中サイズのバリアント • カスタムツールヒントプロパティ
iFrame	iframe ドキュメントにメッセージを送信できる
看板	• カードでの複数選択が可能 • 依存関係行の選択を構成できる • セカンダリヘッダーを追加
モードレスダイアログ	ダイアログを動的にし、コンテンツに合わせて自動でサイズを変更
ノードマップ	• 構造や階層のないグラフを強制的にレイアウトで表現 • 階層レイアウト、多層レイアウト、強制レイアウトでのカスタムポップオーバー構成 • 統一されていないレイアウトでのカスタマイズ可能なノード • ノードにループバックするエッジで示される自己参照ノード • マップを JPG と PNG でエクスポートできる • 同じノード間で複数の接続の集約・分離が可能
ピル	選択したピルのステータスを表示 (デフォルトでは非表示)
クイックフィルター	• 先行入力ドロップダウンのセクションヘッダーを設定 • フッターアクションボタンを設定 • 入力フィールドのプレースホルダーテキスト値を設定
レコードルックアップ	• 名前、電話番号、またはメールで連絡先を検索 • 候補に挙がった結果をページネーション形式でプレビュー • 候補に挙がった連絡先とケースとのすばやいリンク/リンク解除 • 親レコードにアクセスすることなくレコードの詳細を編集 • レコードヘッダーを非表示 • 検索結果を設定 • リンクされたカードの強調表示された値をレンダリング • 特定の条件を使用して検索結果を修飾 (参照修飾子) • 値が空のフィールドを非表示

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コンポーネント (続く)

コンポーネント	拡張
	• リンクボタンを非表示 • カードを展開する/折りたたむ
ステッパー	• すべてのステップに対してフォントサイズを標準化 (小または中) • デフォルトでは、現在選択されているステップが表示されるようにページネーションが調整される

データの可視化

チャート	拡張
棒グラフ	チャートのツールヒントとチャート下のデータテーブルにパーセント (%) 情報を追加
バブル	グラフのツールヒントにパーセント (%) 情報を追加
ジオマップ	チャートのツールヒントとチャート下のデータテーブルにパーセント (%) 情報を追加
ヒートマップ	• チャートのツールヒントとチャート下のデータテーブルにパーセント (%) 情報を追加 • メトリクス値が「カウント」に設定されている場合、利用可能なデータがないときにはゼロ (0) が表示される。
ピボットテーブル	• 選択したデータセットまたは設定に値がない場合は表示形式を選択する。 • データソースの制限を 10 から 15 に引き上げ
時系列	• チャートのツールヒントとチャート下のデータテーブルにパーセント (%) 情報を追加 • グレゴリオ暦、会計暦、手動で追加されたカレンダーなどのビジネスカレンダーに対応 • 「column」を除くすべてのグラフ形式について ◦ 選択したデータセットまたは設定に値がない場合は表示形式を選択する。 ◦ テーブルデータソースの場合、チャートに特定の期間のデータがないときにギャップのない実線が表示される。 • スクリーンリーダーアクセスを簡易にするため、チャートとグラフのデータテーブルを表示 • 折れ線グラフ、スプライングラフ、面グラフ、ステップグラフの場合、値がゼロ (0) または欠損している部分を含め、グラフの各データ ポイントにマーカーが表示される。 • 最大 3 つのメトリクスを含むグラフの場合、ユーザーが選択するメトリクスごとに別の [グループ化] を追加できる。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

データの可視化 (続く)

チャート	拡張
	• データのグループ化時の並べ替え • 期間の終了日を現在の日付に自動更新するように設定できる新しい日付範囲オプション

テンプレート

テンプレート	説明
ダッシュボード	• ダッシュボードにアサインされたカテゴリーをページ上部のピルに表示 • ページ上部のユーザーアバターにリアルタイム編集を表示

バンドル

バンドル	拡張
レコードリスト	• リスト見出しで使用できる条件ビルダー • ライブリストが有効になっている場合はデフォルトで無限スクロールが有効

アクティベーション情報

ネクストエクスペリエンスのコンポーネント はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

ネクストエクスペリエンスのコンポーネント アクセシビリティ準拠については、ServiceNow Horizon サイトの「コンポーネント」セクション を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

UI ビルダー

UI ビルダー は、ワークスペースとポータル Web ベースのエクスペリエンス向けのページをビルドできるローコードのツールです。

Workspace UI

コンポーネントを使用して、内部または外部の顧客の問題を解決するエージェント向けのカスタムワークスペースエクスペリエンスをビルドします。

Intelligent Experiences リリースノート

Yokohama リリースには、Intelligent Experiences の新機能と更新された機能が含まれます。

AI ガバナンスリリースノート

ServiceNow® AI ガバナンス アプリケーションは、AI スチュワードが企業内の AI を管理および監視するための一元化されたワークスペースを提供します。このワークスペースでは、Now Platform®

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

上の統合 AI 資産データモデルに基づく AI インベントリと、関連するガバナンスビジネスプロセスを利用できます。AI ガバナンス は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

重要: AI ガバナンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースでの AI ガバナンス の特長

- ◦ AI スチュワードロールを作成します。
  - ◦ AI 資産インベントリを使用して、AI 関連のアーティファクトをカタログ化します。
  - ◦ AI スキル承認を使用して、フローを確認および承認します。
  - ◦ AI ガバナンスワークスペースを作成します。

AI ガバナンスの機能

AI ガバナンス

- AI スチュワードロール - イノベーション、法務、セキュリティ、リスク、コンプライアンスの各チーム間のガバナンスアクティビティを促進および調整します。
- AI 資産インベントリ - 生成 AI コントローラーを活用して、AI モデル、データセット、プロンプト、その他の関連アーティファクト (Now Assistや AI を含む) をカタログ化するNow Platform上の統合データモデル。
- AI スキル承認 - Now Assist スキルと、Now Assist または生成 AI コントローラーを通じて展開されたその他の関連資産 (AI モデルや AI データセットなど) のレビューおよび承認フロー。
- AI ガバナンス ワークスペース - ガバナンスタスク、レポート、インベントリ、インサイトを表示する直感的なワークスペース。

アクティベーション情報

AI ガバナンス アプリケーションは、生成 AI コントローラーの一部としてインストールされます。

ブラウザー要件

AI ガバナンスアプリケーションはすべてのブラウザをサポートしています。

アクセシビリティ情報

AI ガバナンス アプリケーションは、プラットフォームのアクセシビリティ機能をすべてサポートしています。

ローカリゼーション情報

AI ガバナンスアプリケーションがローカライズされます。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート

ServiceNow® ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションは、ドキュメントから情報を迅速かつ正確に分類して抽出する人工知能 (AI) ソリューションです。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の特長

- Now Assist を使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。
- Now Assist を使用することで、ドキュメントで必要な情報を探す手間を省き、事前定義された質問に対する回答をすばやく探し出すことができます。

詳細については、「ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)」を参照してください。

重要: ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用してドキュメントから情報を抽出し、生成 AI を使用して既定の質問に対する回答を提供します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーション (sn_docintel) は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)プラグイン (com.glide.platform_ml)、予測インテリジェンスプラグイン (com.glide.platform_ml)、および ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) UIB コンポーネント (com.sn_docintel_iframe) に依存します。詳細については、「ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のインストール」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

買掛金オペレーション

買掛金オペレーションのドキュメントインテリジェンス (DocIntel)を使用して、メールで添付ファイルとして受信した請求書ドキュメントから情報を迅速かつ正確に抽出し、買掛金オペレーションアプリケーションで請求書レコードを作成します。

カスタマーサービス管理 (CSM)

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) for カスタマーサービス管理 (CSM) を使用して、メールやケースの添付ファイルから口座番号や顧客の住所などの関連情報を抽出し、その情報をケースに追加します。

ファイナンシャルサービスオペレーション

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を ファイナンシャルサービスオペレーションアプリケーションのデジタルワークフローと統合して使用すると、ドキュメント処理を迅速に自動化し、ドキュメントから Now Platform に情報を正確に抽出できます。

オートメーションセンター

オートメーションセンターのドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の自動化メトリクスを使用したドキュメント処理の自動化の機会を検出します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

生成 AI コントローラー のリリースノート

ServiceNow® 生成 AI コントローラー アプリケーションを使用すると、Now Platform 上でサードパーティ大規模言語モデル (LLM) プロバイダーとともに生成 AI 機能を使用できます。コンテンツの生成・要約、ユーザー感情の分析、独自プロンプトの作成により、複雑さを緩和して組織内のユーザーエクスペリエンスを強化できます。生成 AI コントローラーは、Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの生成 AI コントローラーの特長

データプライバシーアプリケーションで個人識別情報 (PII) を匿名化するための設定を行うことで、ユーザーを保護します。

詳細については、「生成 AI コントローラー」を参照してください。

重要: 生成 AI コントローラー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

生成 AI コントローラー を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

生成 AI コントローラー は、Now Assist アプリケーションのインストールまたは更新時にインストールされて更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、このナレッジ記事を参照して問題に対処する手順を確認してください。あるいはサポートケースを作成することもできます。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

会話スキルのグローバルモデルの選択

Now Assist 管理者が、グローバルレベルでのデータルーティングのために GPT4.o と Now Assist LLM モデルのどちらかを選択できるようにします。これによって、あらゆる地域の制限への準拠が保証され、GPT-4.0 などの米国ベースのモデルでは制限される可能性のある APAC ユーザーに役立ちます。

ユーザーの個人識別情報 (PII) を保護するようにデータプライバシーとデータディスカバリーを構成します。

生成 AI コントローラーは、PII の匿名化に対応するために、機密データハンドラーの代わりにデータプライバシーアプリケーションを使用するように変更されました。匿名化の対象とその方法を選択するプロセスは、アドミニストレーターが組織に合わせて構成する必要があるさまざまなテーブルとフォームに移行されました。

廃止

機密データハンドラーへの依存関係が削除されました。機密データハンドラーで構成された正規表現は、Yokohama へのアップグレード時に修正スクリプトとともにデータプライバシーアプリケーションに適用されます。

アクティベーション情報

生成 AI コントローラーは、Now Assist アプリケーションをアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「生成 AI コントローラーのインストール」および「Now Assist プラグインのインストール」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

エージェントチャット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® エージェントチャットは、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャットには、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI 検索

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile®、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリー機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

カスタマーサービス管理 (CSM)

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。たとえば、顧客は Web、メール、チャット、電話、ソーシャルメディアを通じてコミュニケーションを取り、サポートを受けることができます。

動的翻訳

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

フィールドサービス管理 (FSM)

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。このアプリケーションを使用して、機器の設置、修理、メンテナンスといったあらゆる現場作業を実行するための作業指示書タスクとエージェントを、顧客の現場に派遣できます。

生成 AI コントローラー

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

HR サービスデリバリ (HRSD)

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD) アプリケーションは、従業員にふさわしいサービスエクスペリエンスを提供します。従業員に対してバックエンドの複雑性を見せず自分の作業ニーズを一元的に管理する場所を提供することで、現存する人員の需要を満たす優れたエクスペリエンスを提供できます。

ナレッジ管理

ServiceNow® ナレッジ管理 (KM) アプリケーションを使用すると、ナレッジベース で情報を共有できます。ナレッジベース には、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

ITOM ヘルス

ServiceNow® ITOM ヘルス 製品には、ServiceNow® イベント管理 アプリケーションと ServiceNow® メトリックインテリジェンス アプリケーションが含まれています。これらにより、組織内のサービスの健全性を追跡して管理できます。

IT Service Management

ServiceNow® IT Service Management (ITSM) ソリューションが提供するスケーラブルなワークフローでは、1 つのクラウドベースプラットフォームを介して IT サービスを管理し、ユーザーに提供することができます。この ITSM ソリューションは、エージェントの生産性の向上、問題の迅速な解決、およびユーザー満足度の向上に役立ちます。

セキュリティオペレーション

セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションを使用すると、セキュリティアナリストは生成 AI スキルを使用してセキュリティインシデントをより迅速に解決できます。アナリストとマネージャーは、セキュリティインシデントに関する長いアクティビティストリームを読みやすい簡潔なサマリーに凝縮し、クローズメモを自動

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

的に生成できます。セキュリティオペレーション向け Now Assist は Xanadu リリースの新しいアプリケーションです。

ワークフロースタジオ

ServiceNow® ワークフロースタジオを使用すると、ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合できます。

Workspace UI

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

ナレッジグラフ リリースノート

ServiceNow® ナレッジグラフ アプリケーションを使用すると、ServiceNow 生成 AI 製品のカスタマイズされたユーザーエクスペリエンスの作成に役立つナレッジグラフスキーマを作成および管理できます。ナレッジグラフ は、Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの ナレッジグラフ の特長

- ナレッジグラフ は、大量のデータをセマンティック表現に変換し、カスタマイズされた、より接続性の高いユーザーエクスペリエンスを促進するために役立ちます。
- ナレッジグラフ は、大規模言語モデル (LLM) が各ユーザーに合わせて調整されたコンテキスト関連のある応答を提供できるようにすることで、仮想エージェントを強化します。
- ナレッジグラフ は、多数のエンティティとそれらの関係を含むナレッジグラフスキーマと呼ばれる複雑なデータモデルを簡単な手順で作成します。
- ナレッジグラフ アドミニストレーターは、ナレッジグラフを使用してナレッジグラフスキーマを作成および管理できます。これらのナレッジグラフスキーマは、ノード、ノードプロパティ、エッジで構成されるカスタマイズされたナレッジグラフです。

詳細については、「ナレッジグラフ」を参照してください。

重要: ナレッジグラフ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ナレッジグラフ の機能

ナレッジグラフ は、ノード、ノードプロパティ、エッジで表される ナレッジグラフ スキーマを作成および管理することで、企業向けにカスタマイズされたユーザーエクスペリエンスを提供します。

OOTB に付属するユーザープロファイル ナレッジグラフ スキーマを使用して、よりユーザー個人に沿った会話とカスタマイズされた応答を 仮想エージェント ユーザーに提供します。

ナレッジグラフ デザイナーを使用して、ナレッジグラフ スキーマを作成、編集、複製、または削除します。

アクティベーション情報

ナレッジグラフ は、BU の生成 AI をダウンロードした場合にデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です。

その他の要件

インスタンスが XP7 にアップグレードされていることを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow® Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

AI 検索での Now Assist

AI 検索 ServiceNow® Store アプリケーションでの Now Assist は、検索機能を Now LLM サービス 生成 AI モデルと組み合わせることで、ユーザー検索の質問に対し、関連するナレッジ記事の AI によって生成されたアクション可能なサマリーを提示します。

仮想エージェント

ServiceNow® 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

Now Assist リリースノート

ServiceNow® Now Assist エクスペリエンスは、生成 AI を組織に導入します。セルフサービス、推奨アクション、回答の機能が向上し、ユーザーが AI 検索 を利用できるようになることで、生産性と効率が向上します。Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Now Assist の特長

- 新しい Now Assist コンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用して、さまざまなアプリケーション間での Now Assist コンテキストメニューの使用状況を監視します。
- 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assist スキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用して ServiceNow スキルをカスタマイズします。
- [音声入力] 設定を有効にすることで、声を使って Now Assist パネルを操作するオプションをユーザーに提供します。
- Now Assist パネルの新しい対話型 Q&A オプションを使用して、強化された正確なクエリー解決を実現します。
- Now Assist コンテキストメニューの [要約] オプションを使用して、レコードサマリーを生成して共有またはコピーし、フィードバックを提供します。
- Now Assist コンテキストメニューを使用して、カジュアル、フォーマル、または共感トーンをカスタマイズして選択します。

詳細については、「Now Assist」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist 機能のリリースノートの詳細については、次のトピックを参照してください。

- AI 検索 リリースノート
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート
- Now Assist SDK のリリースノート
- 仮想エージェント の Now Assist リリースノート

重要: 生成 AI 製品を購入した後、ServiceNow Store からインストールできます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

さまざまなアプリケーションでの Now Assist コンテキストメニューの使用状況を表示および監視します。Now Assist コンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用して、コンテキストメニューアクションの使用パターン、頻度、有効性に関するインサイトを取得します。

Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズ

ServiceNow in Now Assist アプリケーションで提供されるスキルのクローンを Now Assist スキルキットで作成すると、プロンプトの編集や AI サービスプロバイダーの変更が可能になります。プロンプトを編集することで、大規模言語モデル (LLM) で考慮すべき追加の入力を選択でき、LLM 応答のフォーマットとコンテンツを整理できます。スキルを編集したら、Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルをアクティブ化して有効にすることができます。

Now Assist パネルの音声入力を有効にする

Now Assist アドミン コンソールの Now Assist パネルの 音声入力 設定を有効にします。この設定により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスできる文字起こし入力オプションがユーザーに提供されます。有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定でこのオプションを使用できるようになります。

データオーバーフロー処理の設定を行いデータをコントロール

データオーバーフロー処理の設定を行って、データをコントロールします。デフォルトでは、すべての Now Assist ネットワークトラフィックが ServiceNow データセンター内で管理されますが、トラフィックが多い期間にはトラフィックが Microsoft Azure データセンターにバーストされます。Now Assist アドミン コンソールのデータオーバーフロー処理設定からのクラウドバーストをオプトアウトするかどうかを選択できます。

Now Assist パネルでマルチターン Q&A を使用

Now Assist パネルで直接質問し、関連する回答を得ることができます。簡単にフォローアップできるように過去の質問がシステムによって記憶され、最良の結果が得られるように複数のソースから回答がシステムによって引き出されます。応答内のソース名を選択すると、完全なナレッジ記事にアクセスして詳細を確認できます。

Now Assist パネルでダッシュボードと可視化のエクスポートを使用

対話を通じて プラットフォームアナリティクス ダッシュボードとデータの可視化をエクスポートします。複数の出力形式から選択して、ファイルをダウンロードするか、または電子メールで送信できます。

Now Assistコンテキストメニューでレコードを要約

コア UI と ワークスペース の Now Assist コンテキストメニューを使用してサマリーを生成します。サマリーカードの展開や折りたたみ、サマリーの再生成、サマリーのコピーと共有、フィードバックの提供も可能です。

Now Assistコンテキストメニューを使用したメールの推奨事項

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

トーン変更機能を使用してコンテンツのトーンを選択します。カジュアルトーン、フォーマルトーン、共感トーンから選択できます。

Yokohama パッチ 1

Now Assist ガーディアン 解析学

Now Assist ガーディアン アナリティクスダッシュボードを使用して、不快なコンテンツとプロンプトインジェクションのガードレールのパフォーマンスを監視します。

Now Assist設定と機能の構成

特定の Now Assist スキルの LLM (大規模言語プロバイダー) を選択します。グローバルスタンダードを確認し、契約ポリシーに同意した上で、Azure OpenAI と Now LLM のいずれかを選択できます。

カスタムスキルの場合は、会話エクスペリエンスの形式で追加の表示オプションを確認します。表示を見やすくするために、Now Assist 仮想エージェント のいずれかを選択できます。

Now Assist スキルのコピーを作成してアクティブ化し、元のスキルとそのコピーの両方を同時にアクティブにしておきます。

UI の変更

Now Assist データ共有オプトアウトが [データ共有と処理] タブに移動

Now Assist アドミン アカウントページのデータ共有カードのオプトアウトボタンが、[データの共有と処理] タブの [設定] ページに移動しました。

Now Assist コンテキストメニュー

新しい Now Assist コンテキストメニューアイコン ( ) が更新され、アニメーションで強化されました。

このリリースでの変更

メール推奨文

Seismic メールクライアントは、メール推奨文 がアクティブ化されている コア UI ではデフォルトで有効になります。このクライアントは、生成 AI アプリケーションメール応答の作成、ドラフト管理、およびテンプレート管理の各機能を提供します。

Now Assist パネル応答

カルーセルエクスペリエンスが削除され、ユーザーの問い合わせに対して合成された応答が Now Assist パネルで生成されるようになりました。この応答には、Now Assist パネルスキルだけでなく、ナレッジ記事の内容、フローとアクション、スキル、ナレッジ記事へのリンクが含まれます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると使用できます。次のプラグインを使用できます。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- Now Assist for Creator
- CSM の Now Assist
- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist
- ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist

その他の要件

Now Assist パネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

Now Assist の 音声入力

アドミニストレーターは、Now Assist アドミン コンソールの Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスできる文字起こし入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「Now Assist パネルの音声入力を可能にする」を参照してください。

有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で [Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションを使用できるようになります。詳細については、「ネクストエクスペリエンスのアクセシビリティ設定を構成する」を参照してください。

文字起こし入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚に障害のあるユーザー、ニューロダイバージェント (神経多様性) を持つユーザー、母国語以外の言語を話すユーザー、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

ローカリゼーション情報

Now Assist は Yokohama の 動的翻訳 をサポートしています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

エージェントチャット

ServiceNow® エージェントチャット は、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャット には、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI 検索

ServiceNow® AI 検索 アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント 用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

ServiceNow®ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)) アプリケーションは、組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化することができる人工知能 (AI) ソリューションです。そのデータをより大規模な自動化ワークフローに簡単に統合して、時間とリソースを節減できます。

動的翻訳

ServiceNow® 動的翻訳 アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

生成 AI コントローラー

ServiceNow® 生成 AI コントローラー を使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

ナレッジ管理

ServiceNow® ナレッジ管理 アプリケーションを使用すると、ナレッジベースで情報を共有できます。これらのナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

Workspace UI

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

Now Assist アナリティクス リリースノート

ServiceNow® Now Assist アナリティクス アプリケーションは、Now Assist アドミンが Now Assist で提供される生成 AI 機能の使用状況とパフォーマンスを監視するために役立ちます。Now Assist アナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Now Assist アナリティクス の特長

- Now Assist 実装の使用状況とアダプションを追跡します。
- Now Assist ガーディアン によって有効化されたガードレールのパフォーマンスを監視します。
- Now Assist セルフサービスエクスペリエンスで検索パフォーマンスに関するインサイトを取得します。
- Now Assist によって実現される効率性と生産性の向上の見積もりを追跡します。

詳細については、「Now Assistパフォーマンスの分析」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist アナリティクス を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist アナリティクス は、Now Assist アプリケーションのインストールまたは更新時にインストールされて更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、このナレッジ記事 を参照して問題に対処する手順を確認してください。あるいはサポートケースを作成することもできます。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

使用状況とアダプション

Now Assist 実装の主要な使用状況とアダプションのインジケーターを監視します。

カスタムスキルの詳細

事前定義されたカスタムスキルダッシュボードページから、カスタムスキルの使用状況とパフォーマンスインジケーターを表示します。

Now Assist ガーディアン 解析学

Now Assist ガーディアン で有効化されたガードレールのパフォーマンスを監視する

ユーザー検索アナライザー

Now Assist in 仮想エージェント などの Now Assist セルフサービスエクスペリエンスで検索パフォーマンスに関するインサイトを取得します。

Now Assist コンテキストメニューアナリティクス

Now Assist コンテキストメニューアクションの使用状況とパフォーマンスを監視します。

Now Assist バリューインサイト

Now Assist によって実現される効率性と生産性の向上の見積もりを追跡します。

UI の変更

総合健全性

全体的な健全性ダッシュボードページの名前が「使用状況とアダプション」に変更されました。新しいページでは、Now Assist の使用状況とアダプションに関するインジケーターがさらに増えています。

アクティベーション情報

Now Assist アナリティクス 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインのインストール 」を参照してください

ブラウザー要件

Now Assist アナリティクス は、Google Chrome や Microsoft Edgeなどのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アナリティクス の使用状況、パフォーマンス、値に簡単にすぐアクセスして監視できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist SDK のリリースノート

AI 開発者が ServiceNow® Now Assist SDK アプリケーションを使用すると、カスタムスキルを作成でき、Now Assist の生成 AI 機能をより柔軟に活用できます。Now Assist SDK は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの Now Assist SDKの特長

- ユーザーは Now Assist データキット で合成データを作成できます。
- 生成された合成データは、データセットとして保存できます。
- ツールの条件付き実行など、新しいツールエディターでカスタムスキルのツールを視覚的に追加・管理します。
- 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assist スキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用して ServiceNow スキルをカスタマイズします。

詳細については、「Now Assist SDKNow Assist スキルキット」を参照してください。

重要: Now Assist SDK は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist SDK を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズ

ServiceNow Now Assistアプリケーションで提供される対象スキルのクローンを Now Assist スキルキットで作成すると、プロンプトの編集や AI サービスプロバイダーの変更が可能のなります。プロンプトを編集して、大規模言語モデル (LLM) 応答のフォーマットとコンテンツを調整できます。スキルを編集したら、Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルをアクティブ化して有効にします。

意思決定分岐など、新しいツールエディタでツールを視覚的に追加・管理して、スキルに合わせてさまざまなツールを実行

ツール間に意思決定分岐を追加すると、ツールを実行するために満たす必要がある条件を定義できます。条件が満たされていない場合は、デフォルトの分岐のステップが実行されます。

UI の変更

Now Assist スキルキットのツール追加機能が [ツールエディター] タブに移動しました。

Now Assist スキルキットのツールを追加・編集する機能は、以前は [プロンプトエディター] タブに表示されていました。今後は [ツールエディター] タブに表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- Now Assist for Creator
- CSM の Now Assist
- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist
- ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist

その他の要件

Now Assist パネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

アドミンが Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にすると、ユーザーが自身の声または音声アシストモードでパネルを操作できるようになります。

ローカリゼーション情報

Now Assist は Yokohama の 動的翻訳 をサポートしています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションは、生成 AI を使用してドキュメントから情報を抽出し、事前定義された質問に対する回答を提供します。Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの **Now Assist in** ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の特長

- Now Assist を使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。
- Now Assist を使用することで、ドキュメントで必要な情報を探す手間を省き、事前定義された質問に対する回答をすばやく探し出すことができます。

詳細については、「Now Assist は ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の値のいずれか」を参照してください。

重要: Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist in ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の新機能

ドキュメント抽出

大規模言語モデル (LLM) を使用してドキュメントからデータを抽出し、推奨フィールド値を提供します。

ドキュメント Q&A

生成 AI を使用して、ドキュメント内の事前定義された質問に対する回答を検索します。

Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のユースケースのセットアップ

エージェントがドキュメント抽出とドキュメント Q&A のスキルを使用できるように、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ユースケースをセットアップします。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると使用できます。次のプラグインを使用できます。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- Now Assist for Creator
- CSM の Now Assist
- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist
- ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist

詳細については、「Now Assistでのドキュメントインテリジェンス (DocIntel)の構成」を参照してください。

その他の要件

Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) では、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーション (sn_docintel) と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して、さまざまなドキュメントからのデータの抽出と分類が簡素化します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は、既存の自動化システムで動作するように設計されているため、運用がより効率的になり、労力が節約されます。

Now Assist

組織の生産性と効率を上げ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を実現します。

Now Assist SDKNow Assist スキルキット

Now Assist 製品の生成 AI を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たします。

Now Assist は 契約管理 の値のいずれか

契約管理で Now Assist を使用して、非標準条項や欠落条項について契約を分析し、署名済みの契約から情報を抽出して契約リポジトリに自動的に追加します。

予測インテリジェンス のリリースノート

ServiceNow® 予測インテリジェンスアプリケーションを使用すると、機械学習モデルを作成およびトレーニングして、システムのパフォーマンス、効率、および柔軟性を向上させることができます。予測インテリジェンスは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの 予測インテリジェンス の特長

- ワークフロー分類ソリューションにモデル説明可能性を追加することで、モデルの予測に最も寄与するクラスを学習します。
- ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ は Yokohama リリースで廃止されています。

詳細については、「予測インテリジェンス」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

モデルの説明可能性

ワークフロー分類ソリューションにモデル説明可能性をオプションとして追加することで、モデルの予測に最も寄与するクラスを学習します。モデル説明可能性には、[機能の重要性] というラベルが付いた新しいタブがあり、ここで全体的な予測に対する各クラスの寄与度の分析を実行できます。

廃止

Yokohama リリースでは、ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ が廃止されてサポートされなくなります。この機能の最新のエクスペリエンスを得るには、ITSM のタスクインテリジェンス アプリケーション (com.snc.itsm_ml_task) をインストールします。詳細については、「ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ のリリースノート」を参照してください。

アクティベーション情報

予測インテリジェンス は、予測インテリジェンス プラグイン (com.glide.platform_ml) をアクティブ化すると使用できるようになる Now Platform 機能です。詳細については、「予測インテリジェンス のインストール」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は、組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化することができる人工知能ソリューションです。

タスクインテリジェンス

タスクインテリジェンス では機械学習を使用して、データでソリューションをトレーニングし、重要な成果を達成します。

IT Asset Management リリースノート

Yokohama リリースには、IT Asset Management の新機能と更新された機能が含まれます。

エンタープライズ資産管理 リリースノート

ServiceNow® エンタープライズ資産管理 アプリケーションは、企業の接続された資産と接続されていない資産のライフサイクル全体を管理します。これにより、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑えながら、資産の寿命を維持して最大化できます。エンタープライズ資産管理 は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの エンタープライズ資産管理 の特長

- 新しいファームウェアモデルクラスにより、ファームウェア管理を簡素化します。
- 産業用および IT ハードウェアベースのオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産に組み込まれているファームウェアの正規化カバレッジを取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- MAC アドレスを使用して、物理資産とオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産の構成アイテム (CI) 間の同期を実現します。
- OT 資産管理 (OTAM) ライセンシングを簡素化し、OT ハードウェア資産のハードウェアリソースカテゴリを追加して、OT 資産管理 の機能とワークフローにアクセスします。
- OT 資産管理ワークスペースでハードウェアモデルと OT ハードウェア資産のサポートを受けます。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「エンタープライズ資産管理」を参照してください。

重要: エンタープライズ資産管理、 エンタープライズ資産管理 for Healthcare、 オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産管理、および Expanded Model and Asset Classes は、ServiceNow Storeで入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産のファームウェアの正規化カバレッジを獲得

OT 資産に組み込まれているファームウェアを正規化することで、OT 展開全体で強化された正規化を実現します。正規化されたデータを使用して、OT 資産とは別にファームウェアのライフサイクルを追跡および管理することで、ファームウェアの脆弱性を直接検出して軽減します。ファームウェアモデルの詳細は、OT 資産ワークスペースの OT モデル管理ビューで確認できます。

注: ファームウェア正規化は OT 資産管理 にのみ適用されます。

オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産管理アプリケーションでのハードウェアモデルと資産の管理

OT マネージャーが OT ワークスペースでハードウェアモデルと資産を作成できるようにします。資産要求、資産の更新、在庫注文、マルチ資産オンボーディング、返品許可 (RMA)、修理、廃棄などの エンタープライズ資産管理 フローに、ハードウェアモデルと OT 資産を統合できます。OT ハードウェア資産のメンテナンス計画と作業指示を生成することもできます。

資産とオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産の CI の同期

資産と OT 資産のネットワークアダプター CI の間で MAC アドレスを同期します。

OTAM ライセンシングで利用できる新しいリソースカテゴリを使用して OT ハードウェア資産にライセンスを付与

次のハードウェアリソースカテゴリを使用して、OT ハードウェア資産の OT 資産管理機能とワークフローにアクセスします。

- OT サーバー
- OT ネットワーク機器
- OT ストレージ
- OT エンドユーザーコンピューター
- OT モバイルデバイス
- OT 監視
- OT プリンター
- OT 未分類のハードウェア

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ハードウェアリソースのカテゴリは、デフォルトでオプトインされています。OT ハードウェア資産は、OTAM ライセンスでのみカウントされます。これらは、OT エンティティフラグに基づく HAM ライセンスから除外されます。

> **注:** OTAM ライセンスの変更は OT 資産管理 にのみ適用されます。

UI の変更

資産フォームの MAC アドレスフィールド

資産フォームには、次の資産クラスの **[MAC** アドレス] フィールドが表示されます。

- 建設
- 施設
- 産業
- 医療
- 小売業
- 戦術装備品
- 交通機関
- ウェアラブル
- ハードウェア

> **注:** **[MAC** アドレス]フィールドは、エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースの資産フォームに表示されます。

資産オンボーディングプレイブックの子資産アクティビティと MAC アドレスフィールド

組み立て済み産業資産の資産オンボーディングプレイブックに子資産アクティビティが追加されました。プレイブックの [資産の詳細] アクティビティに **[MAC** アドレス] フィールドが表示されます。

> **注:** これらの UI の変更は、エンタープライズ資産ワークスペース と OT 資産ワークスペースに適用されます。

マルチ資産オンボーディングの MAC アドレスフィールド

[MAC アドレス] フィールドは、カタログ要求とオンボーディングオーダーによるマルチ資産オンボーディングの [資産の追加] ダイアログボックスに追加されました。マルチ資産オンボーディングプレイブックの [資産の詳細] アクティビティには、指定した MAC アドレスが表示されます。

> **注:** この UI の変更は、エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースに適用されます。

事前出荷通知の MAC アドレスフィールド

事前出荷通知の [テンプレートのダウンロード] に **[MAC** アドレス] フィールドが追加されました。インポートが成功すると、テンプレートで指定した MAC アドレスが資産 [alm_asset] テーブルに追加されます。**[MAC** アドレス] フィールドは、消耗品とパレットを除くすべての資産の資産フォームにも表示されます。

> **注:** この UI の変更は、エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースに適用されます。

一括インポートの MAC アドレスフィールド

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

次の一括インポートモードの [テンプレートのダウンロード] に **[MAC アドレス]** フィールドが追加されました。

- 資産の作成
- 資産の更新
- モデルと資産の作成

インポートが成功すると、テンプレートで指定した MAC アドレスが資産 [alm_asset] テーブルに追加されます。**[MAC アドレス]** フィールドは、消耗品とパレットを除くすべての資産の資産フォームにも表示されます。

> **注:** この UI の変更は、エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースに適用されます。

発注書 (PO) の受領の MAC アドレスフィールド

[発注書の受領] の [資産タグのキャプチャ] ダイアログボックスには、[シリアル番号] と [資産タグ] に加えて **[MAC アドレス]** フィールドが表示されます。

> **注:** この UI の変更は、エンタープライズ資産ワークスペース および OT 資産ワークスペースに適用されます。

OT エンティティフラグ

資産フォームには、OT 資産ワークスペースで作成されたハードウェアおよび産業資産の OT エンティティフラグが「true」に設定されていることが示されます。

このリリースでの変更

OT ワークスペースのフローを刷新

シングルモデルおよびマルチモデルの更新注文の場合、OT マネージャーは、OTAM ワークスペースで更新注文が作成された後でも交換用モデルを編集できます。さらに、調達場所も編集可能です。

構成可能ワークスペースのリフロー

構成可能 エンタープライズ資産ワークスペース は折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。

アクティベーション情報

次のアプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。

- エンタープライズ資産管理
- 医療向け エンタープライズ資産管理
- OT 資産管理
- 展開されたモデルと資産クラス

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

フィールドサービス管理 (FSM)

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションを使用すると、場所に基づく作業をより効率的かつ安全に管理できます。

契約管理

ServiceNow® 契約管理 アプリケーションを使用すると、契約の追跡と管理ができます。

調達

ServiceNow® 調達アプリケーションは、発注書を作成し、サービスカタログ要求を満たすアイテムを取得する際に役立ちます。

ハードウェア資産管理 のリリースノート

ServiceNow® ハードウェア資産管理 アプリケーションは、テクノロジー資産環境を追跡および管理するための高度なワークフロー、自動化、およびモバイル機能を提供します。ハードウェア資産管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ハードウェア資産管理 の特長

- 資産証明書を通じて、資産データの精度を高め、資産使用率を向上させ、リスクを軽減します。
- 非 OT ハードウェア資産のみに対する ハードウェア資産管理 (HAM) ライセンシングを簡素化し、ハードウェア資産管理 の機能とワークフローにアクセスします。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「 ハードウェア資産管理 」を参照してください。

重要: ハードウェア資産管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

資産証明書を作成して正確な資産の詳細を維持する

資産が使用されているかどうかを検証し、資産証明書を通じて監査を実行することで資産の割り当てを確認し、従業員による確認を通じて、割り当てられたシリアル化ハードウェア資産を従業員がまだ使用しているかどうかを検証します。

ハードウェアモデル正規化 - オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

OT 資産管理 アプリケーションがインストールされたら、ハードウェアモデル正規化 プロセスを通じてオプトインされた HAM リソースカテゴリに属するモデルカテゴリに加えて、少なくとも 1 つの OT 資産を使用してハードウェアと消耗品モデルを標準化します。資産の OT エンティティフラグは、それが OT 資産であるかどうかを示します。

UI の変更

従業員センター ポータルの [自分の資産] メニューと [資産] タブ

[自分の資産] メニューは、従業員センター ホームページのグローバルヘッダーナビゲーションバーに表示されます。このメニューを使用すると、従業員は自分にアサインされた資産の詳細にすばやくアクセスできます。

従業員プロファイルウィジェットに、従業員にアサインされた資産の詳細を表示する [資産] タブが含まれるようになりました。

このリリースでの変更

構成可能ワークスペースのリフロー

構成可能 ハードウェア資産ワークスペース は折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。

廃止

ハードウェア [alm_hardware] テーブルの MAC アドレス [mac_address] フィールドは廃止されました。このフィールドのデータは、資産 [alm_asset] テーブルの新しい MAC アドレス (mac_addr) フィールドで使用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ハードウェア資産管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー 」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

Software Asset Management

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソフトウェア資産管理 アプリケーションにより、ソフトウェアライセンス、ソフトウェアコンプライアンス、およびソフトウェア最適化を追跡、評価、および管理できます。未使用のソフトウェア権限を再利用したり、新しいソフトウェア権限を購入したり、エンタイトルメントの割り当てを管理したりできます。

エンタープライズ資産管理

エンタープライズ資産管理 アプリケーションを使用すると、接続されているエンタープライズ資産と接続されていないエンタープライズ資産のライフサイクル全体を管理できます。また、エンタープライズ資産を維持し、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑え、エンタープライズ資産のユーザビリティを最大化するための包括的なエンドツーエンドのソリューションを提供します。

契約管理

契約管理 アプリケーションを使用すると、契約の追跡と管理ができます。

調達

調達 アプリケーションは、発注書 (PO) を作成し、サービスカタログ要求を満たすためのアイテムを取得するのに役立ちます。

ソフトウェア資産管理 リリースノート

ServiceNow® ソフトウェア資産管理 アプリケーションは、ソフトウェアと SaaS アプリケーションのコスト、使用率、コンプライアンス、および最適化を体系的に追跡、評価、および管理します。ソフトウェア資産管理 アプリケーションは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ソフトウェア資産管理 の特長

- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist アプリケーションを使用して生成 AI を活用し、パブリッシャーの概要 (ソフトウェアの展開、ライセンスコンプライアンス、構成の健全性、最適化) を作成します。
- Nutanix 仮想化テクノロジー上の Oracle データベースと WebLogic 展開のライセンスを管理します。
- SAP Ariba と SAP S/4HANA Cloud を ソフトウェア資産管理 アプリケーションと統合して、ソフトウェアの使用状況とサブスクリプションの監視と追跡を効果的に行います。
- SAM ガイド付きセットアップ と Microsoft 365 ガイド付きセットアップ で提供される規範的ガイダンスに従って、ソフトウェア資産管理 (SAM) アプリケーションのオンボーディングを簡素化します。
- ソフトウェア資産管理 アプリケーションを使用して、IBM Cloud Pak ライセンスを追跡および最適化します。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「Software Asset Management」を参照してください。

重要: SaaS ライセンス管理、Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services、IBM License Compliance for ソフトウェア資産管理、ITAM Health Check、ソフトウェア資産管理 Guided Experiences は、ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ソフトウェア資産管理 の Yokohama へのアップグレードに関する重要情報

Yokohama リリース以降、すべての調整スクリプトインクルードがファミリーリリースから ソフトウェア資産管理 ストアアプリケーション (com.sn_itam_samp) に移動されています。Yokohama にアップグレードするときに調整スクリプトインクルードをカスタマイズした場合は、そのカスタマ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

イズしたものを新しいスクリプトインクルードに移動させる必要があります。古いスクリプトインクルードは廃止されます。

ソフトウェア資産管理 (sn_itam_samp) 2.1.0 ストアアプリケーションをインストールして Yokohama パッチ 1 にアップグレードする場合は、既存の CrowdStrike 統合プロファイルのエンタイトルメントを削除する必要があります。次に、ライセンスメトリクスに基づいて、CrowdStrike Falcon Endpoint Protection や CrowdStrike Falcon Discover などのさまざまな CrowdStrike 製品の新しいエンタイトルメントを作成します。これらのメトリクスには、CrowdStrike ライセンスのメトリクスグループにある予約済み時間平均センサーとセンサーサブスクリプションが含まれます。

- 既存の CrowdStrike プロファイルが [ドラフト] 状態である場合は、新しい統合プロファイルを作成し、既存の統合プロファイルを削除します。
- 既存の CrowdStrike プロファイルが [公開済み] 状態である場合は、状態が [ドラフト] に変わります。

Yokohama リリースの新機能

パブリッシャーライセンスのコンプライアンスに関するインサイトを取得 - Now Assist for ソフトウェア資産管理

生成 AI を使用して、パブリッシャーライセンスのコンプライアンスに関する包括的な概要を取得します。詳細なパブリッシャーサマリーにより、パブリッシャーライセンスのコンプライアンスの状況を詳しく把握できます。

Microsoft 365 ライセンスのコンプライアンスと最適化を管理 - Microsoft 365 ガイド付きセットアップ

ソフトウェア資産管理 アプリケーション、Microsoft 365 アドミンセンター、およびその他のアプリケーションで Microsoft 365 を構成するために実行する必要があるタスクに関して、規範的なガイダンスを取得します。この ガイド付きセットアップ では、構成アクティビティがさまざまなカテゴリに整理されるため、実行する必要があるタスクのリストを表示できます。

Microsoft 365 サブスクリプションの最適化

次の機能拡張により、 Microsoft 365 ライセンスの管理方法を最適化します。

- 使用率の低いサブスクリプションと重複するサブスクリプションの検出により、Microsoft 365 アドミンセンターからライセンスを自動で削除します。
- Microsoft 365 E3 Teams や Microsoft 365 Government plans など、使用量ベースの最適化のサポートが拡張されました。

Microsoft Dynamics 365 サブスクリプションの最適化

- MRS アプリケーションの使用率の低いサブスクリプションを削除してコストを節約するために推奨事項を受け取ります。
- さまざまな Microsoft Dynamics 365 アプリケーション用に複数の基本サブスクリプションライセンスを購入する際のコスト削減戦略に関するガイダンスを受け取ります。基本ライセンスと添付ライセンスを組み合わせて使用すると、よりコスト効率の高いソリューションを提供できます。

アクティベーションプロセスの簡素化 - SaaS ライセンス管理

SaaS サブスクリプションを最適化することで、アクティベーションプロセスを簡素化します。管理対象の SaaS アプリケーションのみをアクティブ化できます。

SaaSセキュリティ権限 -

SaaS アプリケーションの統合中に、サブスクリプションのダウンロード、アクティビティの計算、サブスクリプションの再利用など、主要なユースケースを有効にするために必要な最小限の権限を付与できるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サブスクリプションの最適化 - SAP Ariba

ServiceNow インスタンスを SAP Ariba アプリケーションと統合することで、サブスクリプションを可視化し、古いライセンスを再利用します。

SaaS ポータルのユーザーを簡単に構成して Now Platform にマッピング

SaaS アプリケーションのユーザーサブスクリプションを Now Platform でユーザーにマッピングして、ライセンスを取得したユーザーを決定します。

CrowdStrike サブスクリプションの最適化

ソフトウェア資産管理 には、センサーサブスクリプションや予約済み時間平均センサーなどのライセンスメトリクスを備えた CrowdStrike 製品のサポートが含まれています。新しいライセンスメトリクスグループ CrowdStrike の導入により、データ範囲と調整が向上します。CrowdStrike Falcon Endpoint Protection、CrowdStrike Falcon Discover など、さまざまな CrowdStrike 製品のエンタイトルメントを管理することで、追跡とコンプライアンスを向上させることができます。

SAM ガイド付きセットアップを通じて ソフトウェア資産管理 (SAM) アプリケーションをサポートするために製品のオンボーディングを管理

SaaS とオンプレミス製品のオンボーディングのために実行する必要があるアクティビティに関して、詳細なガイダンスを取得します。ガイド付きセットアップは、成功目標の作成または関連付け、製品統合の構成、ソフトウェアエンタイトルメントの作成、または ソフトウェア資産管理 アプリケーションを最大限に活用するための調整の実行に役立ちます。

Solaris Logical Domain (LDOM) に展開された Oracle Database と WebLogic Server のライセンスコンプライアンスを管理

ハードパーティション化された Solaris LDOM インフラストラクチャ (別名 Oracle SPARC 用 VM サーバー) に展開された Per Processor and Named User Plus (NUP) ライセンスメトリクスの Oracle Database と WebLogic Server ライセンスをサポートします。

SAP S/4HANA Cloud Public Edition のコンプライアンスの管理

ソフトウェア資産管理 アプリケーションを SAP S/4HANA Cloud Public Edition と統合することで、ソフトウェア使用情報とサブスクリプションを可視化します。この統合は、SAP クラウドアプリケーションのライセンスを付与するために使用されるフルユーザー当量 (FUE) ライセンスのメトリクスをサポートしています。

Nutanix 仮想化テクノロジーに展開された Oracle 製品のライセンスコンプライアンスの判定

Oracle Database Server、Options、WebLogic Server のライセンスを取得して、Nutanix 仮想化テクノロジーで展開します。

SAP エンジンの収益ベースのライセンス測定基準のサポート

より価値の高い収益ベースの SAP エンジン製品のライセンスを維持できるようになります。

保護された政府環境でのソフトウェア認識に機械学習による正規化を活用

機械学習による正規化機能を Government Community Cloud (GCC) と National Security Cloud (NSC) 環境に拡張します。

保護された政府環境で機械学習による支出検出を活用

Government Community Cloud (GCC) と National Security Cloud (NSC) 環境にソフトウェア支出検出 機能を拡張します。

IBM Cloud Paks のライセンスの最適化

IBM License Compliance for ソフトウェア資産管理 アプリケーションを使用して、IBM Cloud Paks のライセンスの追跡と管理を行います。

ソフトウェア製品間の親子関係の構築により提供終了 (EOL) レポートを拡張

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ソフトウェア製品間の親子関係の表示、定義、または更新を行います。これらの関係を使用して、子製品が関連する親製品からライフサイクルの日付を継承できるようにします。

ソフトウェア製品の輸出管理分類番号 (ECCN) の表示

ソフトウェア製品にマッピングされている ECCN を表示します。この情報を使用して米国の輸出管理規制の対象となる製品を特定し、製品全体で輸出コンプライアンスを維持できるようにします。

Microsoft 365 From SA and Add-on ユーザーサブスクリプションライセンス (USL) のエンタイトルメントの作成と管理

エンタイトルメントを作成して、Microsoft 365 サブスクリプションの From SA and Add-on ライセンス期間の追跡と管理を行います。ライセンスタイプ、ライセンスコスト、購入した権限の数など、各ライセンスの詳細を指定します。この情報を使用してライセンスコンプライアンスを判定し、ライセンスコストを最適化できるようにします。

ソフトウェアインストールのライセンス取得方法に関するインサイトによりコンプライアンスポジションを改善

ライセンス消費率に対するインストールを評価し、ライセンス使用率を改善するための戦略を考案します。消費されたライセンスにソフトウェアインストールを結び付け、ライセンスの有無などのステータスを明確にすることで、インストールからライセンス取得までの過程を追跡します。

ソフトウェア資産のライセンスの算出方法を理解する

ソフトウェア資産に必要なライセンス数を ソフトウェア資産管理 アプリケーションで計算する方法と、このプロセスに影響を与える要因について学習します。

製品ライフサイクルの対象範囲の拡大

ライフサイクル日の計算機能を拡張して、カスタムの一般提供 (GA) 日を含めます。さらに、延長サポート終了フェーズ、サポート終了フェーズ、およびサポート終了フェーズのサポートも利用できます。

このリリースでの変更

構成可能ワークスペースのリフロー

ソフトウェア資産の構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。

パブリッシャー最適化ダッシュボード - Microsoft

Microsoft のパブリッシャー最適化ダッシュボードが更新され、追加のサブスクリプションがサポートされるようになりました。

アクティベーション情報

ソフトウェア資産管理 は、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_samp_master_ws) を含む Activate all Software Asset Management Professional プラグインをアクティブ化すると使用可能になります。このプラグインをアクティブ化すると、Activate all Software Asset Management Professional プラグイン (com.sn_samp_master) と Software Asset Workspace プラグイン (com.sn_sam_workspace) が自動的にアクティブになります。新しいプラグインをアクティブ化すると、クラシックユーザーインターフェイスにアクセスできなくなります。

Now Platform® Yokohama リリースでは、ソフトウェア資産管理 クラシックユーザーインターフェイスのサポートは限定的です。新しい Now Platform® リリースにアップグレードする場合を含め、インスタンス内では引き続き有効ですが、直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスの新しいワークスペースに移行できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Utah より前のリリースでは、古いソフトウェア資産管理プロプラグイン (com.sn_samp_master) をアクティブ化している場合、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_sam_workspace) をアクティブ化することでソフトウェア資産ワークスペースを使用できます。ワークスペース プラグインをアクティブ化した後、クラシックユーザーインターフェイスに戻すことはできません。プラグインとその要求方法の詳細については、「ソフトウェア資産管理の要求」を参照してください。

ネクストエクスペリエンス をアクティブ化するには、インスタンスの *glide.ui.polaris.experience* システムプロパティが「true」に設定されていることを確認してください。

次の ソフトウェア資産管理 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

- ソフトウェア資産管理 - SaaS ライセンス管理
- Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services
- IBM ソフトウェア資産管理のライセンスコンプライアンス
- ITAM 健全性チェック
- ソフトウェア資産管理 ガイド付きエクスペリエンス

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

ハードウェア資産管理

ServiceNow® ハードウェア資産管理 アプリケーションは、資産環境を追跡および管理するための高度なワークフロー、自動化、およびモバイル機能を提供します。

エンタープライズ資産管理

ServiceNow® エンタープライズ資産管理 アプリケーションを使用すると、接続されているエンタープライズ資産と接続されていないエンタープライズ資産のライフサイクル全体を管理できます。また、エンタープライズ資産を維持し、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑え、エンタープライズ資産のユーザビリティを最大化するための包括的なエンドツーエンドのソリューションを提供します。

クラウドコスト管理

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® クラウドコスト管理アプリケーションを使用すると、クラウド資産に関連付けられているすべてのコストを分析できます。この情報を使用して運用を最適化し、クラウドの消費量を削減できます。

契約管理

ServiceNow® 契約管理 アプリケーションを使用すると、契約の追跡と管理ができます。

調達

ServiceNow® 調達 アプリケーションは、発注書を作成し、サービスカタログ要求を満たすためのアイテムを取得するのに役立ちます。

IT Operations Management（ITOM) リリースノート

Yokohama には、IT Operations Management（ITOM) の新機能と更新された機能が含まれます。

ITOM ヘルス のリリースノート

ServiceNow® ITOM ヘルス 製品を使用して組織内でサービスの健全性の追跡と管理を行うことができます。ITOM ヘルス は、Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの **ITOM** ヘルス の特長

ヘルスログアナリティクス の特長：

- 反復的クエリー (ポーリング) を Splunk に送信する Splunk ポーリングデータ入力を使用して、長期間 Splunk からデータを常にプルします。
- Splunkデータ入力を使用して、前処理され構造化された形式で Splunk からデータを取り込みます。
- 統合ランチパッド ログデータコネクタとの統合
- 専用の Cribl、Edge Delta、Vector Agent データ入力を使用し、大量のログを処理するツールで HLA データの取り込みを簡素化します。
- Now Assist を使用して ヘルスログアナリティクス アラートの説明を生成します。

イベント管理 の特長：

- ネットワークトラフィックベースのアラートグループ化を再確認して、重要な接続と依存関係を重視します。検出された TCP 接続を ML サービスマッピング とともに使用して、それらの間にネットワークトラフィック接続があるホスト CI のアラートを相互に関連付けます。このアプローチにより、ノイズが低減され、可視性が向上し、応答時間が短縮されます。

ITOM のサービスオペレーションワークスペース

- バージョン 26.3.1 以降では、ネットワークトラフィック相関に基づく新しいアラートグループ化のメリットが得られます。
  - Express List® を使用してネットワークトラフィックベースのアラートグループを調査する
  - ネットワークトラフィックベースのアラート間の接続を [リンクビュー] に表示します。
  - バージョン 2.5.3 以降では、Now Assist によりアラートグループ分析をレビューします。
- Express List® で選択されたレコードに基づいて、Now Assist パネルで関連情報を確認します。
- 新しい team_operator ロールをアサインすることでアラート管理のコントロールを強化し、チームレベルのオペレーターが新しいアラート自動化を作成して管理できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [拡張自動化] セクションの新しい [アラート値を変更] オプションを利用して、現在のアラートフィールド値を新しく指定した値にマッピングします。
- 総アラート数、アラートグループ、グループ化されていないアラート、圧縮などの重要な詳細をグループ自動化で表示することで、グループ化の効率を追跡して最適化します。CMDB、ML、テキストベースのグループ化など、他のグループタイプをシミュレートします。

詳細については、「ITOM ヘルス」を参照してください。

重要: エージェントクライアントコレクター、ヘルスログアナリティクス、ServiceNow Operations Workspace (ITOM) のインストールは、ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ITOM ヘルス を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

ServiceNow® Store から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。ServiceNow Store にアクセスし、ストアへの要求の送信に関する情報を確認します。

Yokohama リリースの新機能

Splunk ポーリングデータ入力を使用して Splunkからデータを定期的にプルする

反復的クエリー (ポーリング) を Splunk に送信する Splunk ポーリングデータ入力を使用して、長期間 データを常にフェッチします。ほとんどの構成は HLA 側で処理されるため、追加のステークホルダーの関与は最小限で済み、既存の Splunk セットアップとの迅速な統合が可能になります。この機能強化により、概念実証 (POC) が加速され、実際のデータを使用した反復が高速化されるため、データワークフローの効率と生産性が向上します。

Splunk データ入力を使用してデータを取り込むSplunk

既存の Splunk データ入力を使用して、Splunk からデータを前処理され構造化された形式で取り込み、ログメッセージを Heavy Forwarder で ヘルスログアナリティクス にストリーミングします。

グループ化の自動化の作成

[自動化をテスト] セクションから、総アラート数、アラートグループ、グループ化されていないアラート、圧縮などの重要な詳細を表示することで、アラートグループ化の効率を追跡して最適化します。CMDB、ML、テキストベースのグループ化など、他のグループタイプをシミュレートします。シミュレーションでは、条件フィルターに一致するアラートのみが処理されます。

ログデータコネクタとの統合統合ランチパッド

ITOM の イベント管理 統合ランチパッド in サービスオペレーションワークスペース から HLA 用のログデータコネクタのセットアップを行います。統合ランチパッドには統一されたインターフェイスが用意されており、外部ソースからの生のログデータをインスタンスにフィードするログデータコネクタとの統合が可能です。このリリースでは、統合ランチパッド により、Elasticsearch、ServiceNow システムログ、UDP、TCP コネクタとの統合が可能になります。

ネットワークトラフィックベースのアラートグループにアラート間のリンクを表示する

ネットワークトラフィックの相関が有効になったら、ネットワークトラフィックアラートグループの詳細を調査し、Express List® のリンクビューを使用して接続を可視化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

拡張自動化

[作成] アクションの名称が [フィールドをコピーまたは作成] に変更されました。

統合ランチパッドの機能拡張

[関連イベント] タブの名称が [イベント] に変更されました。

[健全性ステータス] タブの名称が [統合統計情報] に変更されました。

[アラート圧縮率] セクションの名称が [グループ化率] に変更されました。

応答自動化

[アクティブ] トグルスイッチはチェックボックスに変更されました。

ServiceNow システムログデータ入力

「Glide Syslog データ入力」の名称が「ServiceNow システムログデータ入力」に変更されました。

このリリースでの変更

拡張自動化

新しいセクション [最後に **(And finally)]** を導入しました。ここには、従来の [このタイプの自動化の実行を続行する] トグルスイッチに代わるラジオボタンが 2 つあります。

- [他の拡張アラートの自動化を実行する] は、同じフィルター条件で自動化の実行を続行します。
- [他の拡張アラートの自動化を実行しない] は、他のアサイン先グループが所有する自動化を除き、実行後に追加の自動化を停止します。

アラートの調査 - Now Assist

Now Assist を使用してアラートを調査します。アラート調査を強化するために検索拡張生成 (RAG) プロセスが使用されるようになりました。この機能強化により、関連性の高い過去のインシデントを取得できるようになり、正確なコンテキストと実用的なインサイトが得られます。また、Now Assist は、類似する問題を解決するために過去や現在の取り組みに関与しているユーザーに通知することで、コラボレーションを促進し、重複する取り組みを減らします。

アクティベーション情報

- ITOM ヘルス は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。ヘルスログアナリティクスを統合して作業ができるようにするには、より包括的な ITOM ヘルスパッケージである ITOM 予測 AIOps を購入する必要があります。詳細については、「イベント管理のセットアップ」を参照してください。
- ServiceNow Store から AIOps エクスペリエンス [sn_sow_aiops] アプリケーションをインストールすることで サービスオペレーションワークスペース (ITOM) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
- ServiceNow Store から要求して ヘルスログアナリティクス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアに

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

リフローのサポート

サービスダッシュボードとログビューアーコンポーネントが更新され、リフローに対応できるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細は、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

ITOM ヴィジビリティ

ITOM ヴィジビリティ 製品は、ディスカバリー、サービスマッピング、 証明書インベントリと管理、サービスグラフ コネクタ、マルチソース CMDB、および ファイアウォール監査とレポート で構成されています。ディスカバリー および サービスマッピング では、IT ネットワーク全体と IT ネットワークでサポートされているサービスの統合接続ビューが得られます。

ITOM 最適化

ITOM 最適化 には、Cloud Provisioning and Governance 機能が含まれています。この機能を使用して、プライベートとパブリッククラウドインフラストラクチャおよびサービスをプロビジョニングし、一貫した管理とコストの可視化を実現できます。

サービスオペレーションワークスペース for ITSM

サービスオペレーションワークスペース ITSM と ITOM が統合され、インシデントと運用の管理が簡素化されます。 ITSM はサービスインシデント、要求、変更の管理に重点を置き、ITOM はインフラストラクチャの監視、アラートの処理、システム健全性の維持などの運用タスクを担当します。これらを組み合わせることで、サービス管理チームとサービス運用チーム間のシームレスなコラボレーションを可能にする統一ワークスペースが提供され、問題解決とサービスパフォーマンスの維持の効率が向上します。

エージェントクライアントコレクター のリリースノート

ServiceNow® エージェントクライアントコレクター アプリケーションを使えば、システムのサービス可用性、パフォーマンス、およびインフラストラクチャを監視できます。エージェントクライアントコレクター は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの エージェントクライアントコレクター の特長

- ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター:バージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ に名前が変更されました。 ヴィジビリティ対応 CNO は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ から抽出され、独立したアプリケーションになりました。
- Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – ヴィジビリティ Informer が Google Kubernetes Engine (GKE) を使用するときに、インスタンスの認証情報を Google Cloud Secret Manager に保存します。
- カスタム CA を使用して、Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – ヴィジビリティ Informer がカスタムルート認証局 (CA) を使用するときにインスタンスと通信できるようにします。
- ITOM Cloud Services を使用して、MID サーバー なしで エージェントクライアントコレクター を構成します。

詳細については、「エージェントクライアントコレクター」を参照してください。

重要: エージェントクライアントコレクター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

リソースディレクトリをスキャンしてファイル属性を確認する

バージョン 3.13.0 以降では、チェックを実行して、ディレクトリ ファイルの整合性、サイズ、スペース、応答時間、経過時間に関する情報を受け取ります。

ITOM クラウドサービスを使用してインストールすることで MID サーバー リソースを節約するエージェントクライアントコレクター

バージョン 3.6.5 以降では、ITOM クラウドサービスを使用して エージェントクライアントコレクター をインストールすることで、MID サーバー リソースを節約して機能の持続性を高めます。このインストールでは、システムアーキテクチャに MID サーバー は必要ありません。

存在しないエンティティのイベント作成をブロック

バージョン 3.13.0 以降では、プロセス監視ファイルとログファイルが指定された場所に存在しない場合、イベントとアラートの作成をブロックします。

チェック結果の送信方法を制御する

バージョン 3.6.5 以降では、チェック結果が送信されるときの状況を設定します。

エージェントキーの期限切れに関する通知の構成と受信

バージョン 3.6.5 以降では、エージェント登録キーの有効期限が近づいていることを示す通知を受信します。

ネットワークホストの可用性を監視する

バージョン 4.1.0 以降では、新しいチェックを使用してネットワークホストの可用性を検証します。

Linux デバイスと Windows デバイスで実行されているソフトウェアを特定する

バージョン 4.1.0 以降では、ファイルベースの ディスカバリー を使用して、Linux および Windows のサーバーとデバイスで実行されているソフトウェアを特定します。ファイルベースの ディスカバリー を使用すると、ソフトウェアライセンスの記録を維持し、不要なファイルからの脅威を評価することができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Informer が Google Kubernetes Engine (GKE) を使用するときに、インスタンスの認証情報を Google Cloud Secret Manager に保存します。

組織で Google Kubernetes Engine (GKE) を使用している場合は、シークレットを Google Cloud Secret Manager に保存できます。その後、Informer はインスタンスにアクセスするための ServiceNow 認証情報を Google Cloud Secret Manager からプルできます。

カスタム CA を使用して、Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – 可視性 Informer がカスタムルート CA を使用するときにインスタンスと通信できるようにします。

カスタム認証局を Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – 可視性 Informer ポッドにマウントして、カスタムルート CA を使用するときに Informer がインスタンスと通信できるようにします。

このリリースでの変更

メトリックエクスプローラーに依存しないメトリクスの調査エージェントクライアントコレクターモニタリング

バージョン 4.1.0 以降では、エージェントクライアントコレクターモニタリング をインストールしていない場合でも、メトリックエクスプローラー を使用してメトリクスデータを表示して監視できます。

ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - 名称の変更

バージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility は Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – ヴィジビリティ に名称が変更され、現在は CNO for Visibility のみで構成されています。CNO for Visibility という用語は廃止され、Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – ヴィジビリティ に置き換えられました。他のすべての ACC for Visibility 機能は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ の一部になりました。

アクティベーション情報

エージェントクライアントコレクター は、イベント管理 がインストールされているインスタンスでエージェントクライアントコレクターフレームワーク プラグイン (sn_agent) および エージェントクライアントコレクターモニタリング プラグイン (sn_itmon) をアクティブ化すると利用できます。

イベント管理 リリースノート

ServiceNow® イベント管理アプリケーションを使用すると、単一の管理コンソールでデータセンター全体の健全性の問題を特定できます。イベント管理は、検出されたサービス、アプリケーションサービス、および自動アラートグループのアラートを集計します。イベント管理は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの イベント管理 の特長

- ネットワークトラフィックベースのアラートグループ化を再確認します。検出された TCP 接続を ML サービスマッピング とともに使用して、それらの間にネットワークトラフィック接続があるホスト CI のアラートを相互に関連付けます。このアプローチは、重要な接続と依存関係に焦点を当てることで、ノイズを減らし、可視性を高め、応答時間を短縮します。
- 2 月のストアリリース以降、ネットワークトラフィック相関に基づく新しいアラートグループ化のメリットが得られます。
  - Express List® を使用してネットワークトラフィックベースのアラートグループを調査する
  - Now Assist によりアラートグループ分析をレビューする
  - ネットワークトラフィックベースのアラート間の接続を [リンクビュー] に表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 新しい team_operator ロールでチームを強化し、チームレベルのオペレーターが独自の統合を作成して管理し、独自のアラート自動化を設定し、チームのアラート管理の制御を強化できるようにします。
- Express List® で選択されたレコードに基づいて、Now Assist パネルで関連情報を確認します。

詳細については、「イベント管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ネットワークトラフィックベースのグループ化を使用してアラートをグループ化する

ネットワークトラフィックベースのアラートグループ化によりアラートを効率的にグループ化します。検出された TCP 接続を ML サービスマッピングとともに使用して、それらの間にネットワークトラフィック接続があるホスト CI のアラートを相互に関連付けます。

ネットワークトラフィックベースのアラートグループにアラート間のリンクを表示する

ネットワークトラフィックの相関が有効になったら、ネットワークトラフィックアラートグループの詳細を調査し、Express List® のリンクビューを使用して接続を可視化します。

チームレベルオペレーターの新しいロール

evt_team_operator ロールを使用して、アラート管理に対するチームレベルの制御を強化します。このロールを使用すると、オペレーターは、アラートの読み取りと書き込み、構成の変更、アラート自動化の更新、統合ランチパッドでの新しい統合の設定など、アサインされたチーム内の イベント管理 処理を管理できます。

このリリースでの変更

プロパティ名の変更

[アラートアグリゲーションの **CMDB** 相関を有効にする **(CMDB** グループ)] (sa_analytics.agg.query_cmdb_correlation_enabled) は、**[CMDB** 相関を有効にする] に名称が変更されました。

[CI ベースの自動グループのアラートアグリゲーションを有効にする] (sa_analytics.specific_patterns_enabled) の名前は、**[ML** ベースの自動化相関を有効にする] に名称が変更されました。

[テキストベースグループのアラートアグリゲーションを有効にする] (sa_analytics.text_based_group_enabled) は、[テキストベースの相関を有効にする] に変更されました。

[CMDB グループ相関にすべての **CMDB** 関係を使用する] : このプロパティは、CMDB グループの相関と、[アラート] フォーム上のアラートの類似性の両方に影響します。このプロパティ (evt_mgmt.related_cis_get_all_relation_types) は**[CMDB** グループ相関にすべての **CMDB** 関係を使用する] に名称が変更されました。

プルコネクタ

まだアクティブ化も、非アクティブ化も、変更もされていないプルコネクターに付属する OOTB (すぐに利用可能) イベントルールのセットアップを簡素化され、[追加の一致ルールを適用] オプションがデフォルトで有効になりました。過去にルールが適用されている場合は、このオプションを手動で設定する必要があります。

アクティベーション情報

イベント管理 は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。詳細については、「 イベント管理の要求」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

メトリックエクスプローラー

ServiceNow® エージェントワークスペース for メトリックインテリジェンス は、アラートに関連付けられた CI の健全性を表示できる中央インターフェイスを提供します。CI の健全性の詳細には、コントロール限界を含むさまざまなメトリクスグラフと単一スコアグラフの集計が含まれます。

ヘルスログアナリティクス リリースノート

ServiceNow® ヘルスログアナリティクス アプリケーションを使用すると、マシンで生成されたログデータをリアルタイムで取り込み、分析し、関連付けることで、IT の問題がユーザーに影響を及ぼす前に予測できます。ヘルスログアナリティクス が通常のパターンからの逸脱を検出すると、潜在的な問題のアラートを発します。ヘルスログアナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ヘルスログアナリティクス の特長

- 拡張された Splunk データ入力を使用して、前処理され構造化された形式で Splunk からデータを取り込みます。新しい Splunk ポーリングデータ入力を使用して、Splunk から定期的にデータをプルすることもできます。
- 統合ランチパッド からログデータコネクタを設定します。統一されたインターフェイスによって、ログデータをインスタンスにフィードするコネクタとの便利な統合を実現します。
- 専用の Cribl および Edge Delta データ入力を使用して、大量のログを処理するツールによる HLA データの取り込みを簡素化します。
- 強化されたメトリックベース (Clotho) データベースでは、追跡されたメトリクスを無制限に保存し、異常検出のスケーラビリティを向上させることができます。このデータベースでは、HLA が古いメトリクスを定期的に削除することで最新の状態を維持します。
- Now Assist を使用して ヘルスログアナリティクス アラートの説明を生成します。

詳細については、「ヘルスログアナリティクス」を参照してください。

重要: ヘルスログアナリティクス は ServiceNow Storeで使用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Splunk ポーリングデータ入力を使用して Splunkからデータを定期的にプルする

反復的クエリー (ポーリング) を Splunk に送信する Splunk ポーリングデータ入力を使用して、長期間 データを常にフェッチします。ほとんどの構成は HLA 側で処理されるため、追加のステークホルダーの関与は最小限で済み、既存の Splunk セットアップとの迅速な統合が可能になります。この機能強化により、概念実証 (POC) が加速され、実際のデータを使用した反復が高速化されるため、データワークフローの効率と生産性が向上します。

Splunk データ入力を使用してデータを取り込むSplunk

既存の Splunk データ入力を使用して、前処理され構造化された形式で Splunk からデータを取り込みます。

ログデータコネクタとの統合統合ランチパッド

統合ランチパッド の統一されたインターフェイスにより、外部ソースからの生のログデータをインスタンスにフィードするログデータコネクタとの統合が可能です。イベント管理 統合ランチパッド in サービスオペレーションワークスペース for ITOM から HLA 用のログデータコネクタのセットアップを行います。このリリースでは、統合ラン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

チパッド により、Elasticsearch、ServiceNow システムログ、UDP、TCP コネクタとの統合が可能になります。

Cribl と Edge Delta データ入力を使用して大量ログ処理ツールで HLA データの取り込みを簡素化する

これらのツールを使用して複数のソースからの大量のログデータを処理した上で HLA に送信する場合は、専用のデータ入力を使用して Cribl または Edge Delta からのデータの取り込みを容易にします。

UI の変更

ServiceNow システムログデータ入力

「Glide Syslog データ入力」の名称が「ServiceNow システムログデータ入力」に変更されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ヘルスログアナリティクス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

イベント管理

イベント管理 アプリケーションは、ヘルスログアナリティクス によって生成されたイベントを使用します。ヘルスログアナリティクス がログデータ内で例外を検出すると、イベント管理 にイベントが送信されます。イベント管理 はイベントを受信し、イベントおよびアラート管理ルールに基づいてアラートを生成します。

エージェントクライアントコレクター

ヘルスログアナリティクス バージョン 21.0.1 - 2021 年 9 月以降のエージェントデータ入力では、エージェントクライアントコレクター を使用して、ServiceNow インスタンスにログをストリーミングします。

MID サーバー

ヘルスログアナリティクス は ServiceNow® MID サーバー 製品を使用して ServiceNow インスタンスにログをストリーミングします。

サービスオペレーションワークスペース

ヘルスログアナリティクス は、複数の IT Operations Management (ITOM) ワークフローにおいて統一されたエクスペリエンスを実現する構成可能なワークスペースである ServiceNow サービスオペレーションワークスペース でアラートを生成します。

サービスオブザーバビリティ のリリースノート

ServiceNow® サービスオブザーバビリティ アプリケーションは、運用チームが複雑で分散した本番システムでインシデントをトリアージして管理するのに役立ちます。 サービスオブザーバビリティ は、複数の可観測性ツールのテレメトリーとプラットフォームインサイトを、サービスオペレーションワークスペース (SOW) の単一のワークフローに結合します。 サービスオブザーバビリティ は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの サービスオブザーバビリティ の特長

- 既存のモニタリングツールと ServiceNow プラットフォームからの重要なシグナルを使用して、オペレーターと対象分野の専門家 (SME) を結び付けます。
- 重要なシグナルを一元化し、ワークフローを橋渡しして、アジリティと信頼性を向上させます。
- 影響範囲を計算し、アプリケーションに対する変更と基本インフラストラクチャに対する変更を確認することで、平均解決時間 (MTTR) を短縮できます。

詳細については、「サービスオブザーバビリティ 」を参照してください。

重要: サービスオブザーバビリティ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サービスオブザーバビリティ の機能

観測可能性データマッピングの作成と管理

CMDB ワークスペース 内のサービスを、接続されたアプリケーションパフォーマンスモニタリング (APM) データソースからのデータにマッピングします。サービスオブザーバビリティ は Dynatrace と New Relic をサポートしています。このマッピングを使用すると、データベースやホストなどのシステムの奥深くにあるメトリクスで、サービスの健全性に影響を与えている可能性のあるものを表示できます。

全体的なサービス健全性の表示

更新された [概要] ページに、サービスのレート、エラー、および期間 (RED) のメトリクスを表示します。関連するオープンアラート、インシデント、および変更要求を表示して、考えられる原因の特定に役立てることもできます。

サービスヘルスメトリクスの表示

[概要] ページで問題が見つかった場合は、新しい [可観測性] タブを使用して、構成されたデータマッピングに基づき、サービスに関連するホストとデータベースのメトリクスとともにサービスの拡張健全性メトリクスを表示します。

UI の変更

新しい [概要] タブ - SOW

サービスオブザーバビリティ の [概要] タブでサービスを有効にすると、SOW の [サービスの詳細] ページに、サービスリライアビリティ管理 (SRM) の信頼性メトリクスとサービスオブザーバビリティ のメトリクスが表示されるようになりました。

新しい [可観測性] タブ - SOW

SOW の [サービスの詳細] ページの [可観測性] タブには、接続されている APM ベンダーからの関連メトリクスが表示されます。

アドミンセンターのサポート - サービスとデータソースのアクティブ化

サービスオブザーバビリティ で使用するサービスをアクティブ化し、APM データソースをそれらのサービスに接続してマッピングできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サービスオブザーバビリティ をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

その他の要件

最高のエクスペリエンスを得るには、APM インスタンスをインストールします。 サービスオブザーバビリティ は Dynatrace または New Relicをサポートしています。インスタンスをインストールし、そのインスタンスの API キー認証情報を ServiceNow®プラットフォーム上で 構成する必要があります。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

ITOM のサービスオペレーションワークスペース

SOW の [サービスの詳細] ページから サービスオブザーバビリティ にアクセスできます。

サービスリライアビリティ管理

SRM の信頼性メトリクスを サービスオブザーバビリティ と同じビューで表示できるため、サービスヘルスの全体像を把握できます。サービスオブザーバビリティ に対してアクティブ化されたサービスは、SRM に対してもアクティブ化されます。

サービスリライアビリティ管理 のリリースノート

ServiceNow® サービスリライアビリティ管理 (SRM) アプリケーションは、アラートおよびインシデントの作業時に、組織が対応、共同作業、追跡、および自己修復を行うために役立ちます。SRM は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの **SRM** の特長

- Express List を使用して 1 か所でアラートを表示して評価します。
- 編集された SLO の一意の命名規則を使用して、サービスレベル目標 (SLO) が重複しないようにします。
- SLO ベースの変更承認ポリシーを実装することで、変更を効率的に管理します。
- テクニカルサービスオファリング (TSO) にチームを割り当てることで、サービス管理を改善します。

詳細については、「サービスリライアビリティ管理」を参照してください。

重要: SRM は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

分散チームの監視を強化するExpress List

Express List で監視を改善します。Express List は [アラート] タブに代わるもので、SRM 分散チームが重要なサービス、優先事項、またはアラートに集中できるようにします。

SLO 更新履歴を追跡する

新しい命名規則を使用して SLO 更新履歴を表示して追跡します。編集された SLO では、元の名前を維持するのではなく、「アップタイム (1)」や「アップタイム (2)」などといった一意の名前が付けられるようになりました。この更新によってさらにわかりやすくなり、バージョンを区別しやすくなります。

変更承認ポリシーを SLO に追加する

システムの更新や変更を承認するための変更承認ポリシーを定義します。次のポリシー入力を追加して重要情報を承認プロセスに統合できるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- エラー予算残額のパーセンテージが最も低い SLO
- バーンレートが最も高い SLO

TSO にチームをアサインする

TSO にチームを割り当てることで、サービスを効果的に管理します。親テクニカルサービス内の特定のコンポーネントである TSO を、SRM サービスリストで使用できるようになりました。SRM チームを TSO に割り当てることで、分散チームは担当するサービスに集中できます。

UI の変更

Express List

Express List アイコン (がナビゲーションペインに表示されるようになりました。

統合ランチパッド

統合ランチパッド アイコン (がナビゲーションペインに表示されるようになりました。

注:

統合ランチパッド は使用できますが、まだ SRM に完全に統合されていません。

このリリースでの削除

[アラート] タブが [信頼性タスク] ページから削除されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、SRM をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

サービスオペレーションワークスペース

SRM in サービスオペレーションワークスペース を使用して、他の IT Operations Management (ITOM) ワークフローと併せて SLO を管理します。

アラート自動化 - サービスオペレーションワークスペース

アラート自動化を使ってアラートに対応し、サービスの信頼性を向上させ、スタッフリソースを増やします。

Synthetic モニタリング のリリースノート

サービスオペレーションワークスペース (SOW) の ServiceNow® Synthetic モニタリング アプリケーションにより、組織が重要なサービスエンドポイントのパフォーマンスと可用性をプロアクティブに管理し、強化できるようにします。このソリューションは、HTTP エンドポイントでユーザートランザクションをシミュレートすることで、パフォーマンスのボトルネックを特定し、アップタイムを確保し、ユーザーエクスペリエンスを最適化します。 Synthetic モニタリング は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの Synthetic モニタリング の特長

- 実際のユーザーを必要とせずにサービスから実際のパフォーマンスデータを表示し、本番環境にリリースされる前に問題を検出します。
- パフォーマンスの低下や機能停止の影響がユーザーに及ぶ前に、リアルタイム通知を取得します。
- 模擬テストの結果を可視化し、ステークホルダーとインサイトを共有します。

詳細については、「Synthetic モニタリング」を参照してください。

重要: Synthetic モニタリング は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Synthetic モニタリング の機能

Synthetics モニターの作成と編集

模擬テストを作成して管理し、重要なサービスエンドポイントのエンドユーザートランザクションを複製します。テストが失敗したときにアクティブになるアラートを構成して、ユーザーに影響が及ぶ前に問題に対処できるようにします。

でシステムの問題を特定する Synthetic モニタリング

概要ページを表示してモニターを確認します。ここでは以下を実行できます。

- モニターのステータスを表示する。
- テストの成功と応答時間のチャートを表示する。
- 失敗したテストを調査するための出発点となる可能性がある関連 CI にアクセスする。
- 詳細と応答の本文テキストを含む、模擬テスト実行の履歴ログを表示します。
- モニターのテストのリストをエクスポートして、結果を共有します。

UI の変更

概要ページと詳細ページ - SOW

概要ページと詳細ページで合成モニターの作成、表示、管理を行います。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Synthetic モニタリング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

Synthetic モニタリング を使用するには以下が必要です。

- エージェントクライアントコレクター で構成されている少なくとも 1 つのプロキシエージェント これらのエージェントは、監視対象のサービスの健全性とパフォーマンスを監視するために使用するエージェントである必要があります。プロキシエージェントの詳細については、「エージェントクライアントコレクター でのプロキシエージェントの使用」を参照してください。
- 監視するエンドポイントに関する CMDB 内の構成アイテム (CI)
- 認証情報テーブル内の構成済み認証情報エンドポイントで認証が必要な場合、このアイテムは必須です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

エージェントクライアントコレクター

Synthetic モニタリング は、エージェントクライアントコレクター でプロキシエージェントを使用して、サービスエンドポイントの健全性を監視します。

サービスオペレーションワークスペース

複数の IT Operations Management (ITOM) ワークフローに対して統一されたエクスペリエンスを提供する 構成可能ワークスペース である Synthetic モニタリング in サービスオペレーションワークスペース にアクセスして使用します。

ITOM 最適化 リリースノート

ServiceNow® ITOM 最適化 アプリケーションは、ライフサイクル全体でクラウドリソースを管理するために使用するクラウドワークフローを自動化します。また、エンタープライズ準拠の認定クラウドを展開し、コストを可視化し、他のクラウド管理プロセスを管理することもできます。クラウドプロビジョニングとガバナンス は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ITOM 最適化 の特長

従来のワークフローをアップグレードして高度な フローデザイナー にシームレスに移行したことで、最新の基準に準拠し、最新のコンプライアンスが確保されています。さらに、すべてのデフォルト (初期設定) ワークフローを再設計したことで、パフォーマンスと使いやすさが向上し、エクスペリエンスがさらに合理化されました。

詳細については、「ITOM 最適化」を参照してください。

UI の変更

ワークフローの移行には次の UI の変更が適用されます。

- [操作ステップを追加] ダイアログボックス内の[リソースブロック] > [操作] > [ステップ]で、[操作タイプ] フィールドから [ワークフローの呼び出し] オプションが 削除されました。
- [操作ステップを追加] ダイアログボックス内の[リソースブロック] > [操作] > [ステップ]で、[操作ステップを追加] フィールドから [ワークフロー] チェックボックスが削除されました。
- クラウドカタログアイテムの [操作実装] ドロップダウンリストで、[ワークフロー] オプションが削除されました。

このリリースでの変更

- 従来のワークフローから フローデザイナー フローまたはサブフローへの移行
- ポリシールールアクションで、従来のワークフローの代わりに フローデザイナー サブフローがサポートされるようになりました。

このリリースでの削除

- [操作ステップを追加] ダイアログボックス内の[リソースブロック] > [操作] > [ステップ]で、[操作タイプ] フィールドから [ワークフローの呼び出し] オプションが 削除されました。
- [操作ステップを追加] ダイアログボックス内の[リソースブロック] > [操作] > [ステップ]で、[操作ステップを追加] フィールドから [ワークフロー] チェックボックスが削除されました。
- クラウドカタログアイテムの [操作実装] ドロップダウンリストで、[ワークフロー] オプションが削除されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

次のワークフローが廃止されました。

- クラウド請求処理データの取得
- クラウド請求月の取得
- クラウドオペレーションステップワークフローランチャー

注: ワークフロー移行の詳細については、「」を参照してください。

詳細については、Now Support ナレッジベースの「アプリケーション/プラグインの廃止プロセス [KB0867184]」記事を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

ServiceNow® ITOM クラウドアクセラレート では、組織のクラウドの準備状況を評価し、クラウドアクセラレートのガイドラインを適用するためのワークフローが提供されます。

クラウドサービスカタログ は ITOM クラウドアクセラレートの一部となり、クラウドリソースへのアクセスと管理、およびクラウドオファリングのカタログへの公開を簡単に行うことができます。

クラウドコンフィグレーションガバナンス アプリケーションは、組織内のクラウドリソースの構成設定をチェックして構成違反を特定できる、すぐに使用できるポリシーのセットを提供します。

クラウドアクションライブラリ アプリケーションは、組織のクラウドリソースを操作できる、すぐに使用できるアクションとサブフローを提供します。

クラウド移行アセスメント では、エンタープライズ IT リソースと作業負荷をクラウドプラットフォームに再配置するプロセスを計画、整理、および追跡できます。

クラウドオペレーションワークスペースクラウドディスカバリーワークスペース

クラウドオペレーションワークスペースは、組織のクラウドオペレーションを管理するための包括的なソリューションを提供します。

ITOM ヴィジビリティ

ITOM ヴィジビリティ製品は、ディスカバリー、サービスマッピング、および Tag Governance で構成されています。詳細については、ディスカバリー、サービスマッピング、Tag Governance、証明書インベントリと管理、サービスグラフコネクタ、CMDB 360、ファイアウォール監査およびレポートを参照してください。ディスカバリーとサービスマッピング では、IT ネットワーク全体と IT ネットワークでサポートされているサービスの統合接続ビューが得られます。

ITOM/OT SU ライセンスとサブスクリプション

ITOM/OT SU ライセンスでは、アプリケーションにアサインされたライセンスの合計数を表示できます。

クラウドサービスカタログ と統合するサードパーティ製品：

次のサードパーティ製品を統合することで、ITOM クラウドアクセラレートとそのコネクタの機能を拡張します。

- クラウドサービス
  - Amazon Web サービス
  - Microsoft Azure

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Google Cloud Platform
- Terraform Opensource

- ジョブテンプレートを使用して、プラットフォームやクラウドサービスプロバイダー間でカタログアイテムの展開を大幅に自動化する Ansible 構成管理。

ITOM ヴィジビリティのリリースノート

ServiceNow® ITOM ヴィジビリティ アプリケーションは、IT インフラストラクチャ全体とそのサポート対象サービスのつながりを統合されたビューで表示します。ITOM ヴィジビリティ は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの ITOM ヴィジビリティ の特長

- ディスカバリーとサービスマッピングパターン：ストアバージョン 1.25.0 以降の 27 の追加パターンにより、AWS クラウドサービスの可視化が向上します。
- ストアバージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility の名称は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ に変更されました。ヴィジビリティ対応 CNO 機能は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ から抽出されて独立したアプリケーションになりました。
- GCP のサービスグラフコネクタ ストアリリース 1.8 以降、AWS のサービスグラフコネクタ ストアリリース 2.9 以降、Microsoft Azure のサービスグラフコネクタ ストアリリース 1.11 以降では、サービスグラフ コネクタを使用して、サードパーティのソースから 構成管理データベース (CMDB) にデータを取り込むことができます。

詳細については、「ITOM ヴィジビリティ 」を参照してください。

重要: ディスカバリーとサービスマッピングパターン は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ITOM ヴィジビリティ の Yokohama へのアップグレードに関する重要情報

3DES サポートは、SSH ベースのディスカバリーまたは SSH ベースの統合により MID サーバー for MID サーバー から完全に削除される予定です。詳細については、「Xanadu の SSH における 3DES の廃止 [KB1644950] 」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

パターンを使用した追加の AWS サービスの検出

ストアバージョン 1.25.0 以降、ディスカバリーとサービスマッピングパターン は 27 の追加の AWS クラウドサービスを検出します。

証明書署名要求を自動生成する

証明書インベントリと管理 のバージョン 3.6.0 以降では、従業員センター エクスペリエンスで証明書署名要求とプライベートキーを生成します。

サービスグラフコネクタを拡張ディスカバリーに使用する

サービスグラフコネクタは事前定義された統合のコレクションで、サードパーティソースから 構成管理データベース (CMDB) にデータを取り込みます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Chromebook からデバイスの詳細を検出し、Google Console のサービスグラフコネクタ ストアバージョン 1.8 を使用して CMDB に取り込みます。
- AWS、Azure、および GCP 環境のパブリッククラウドインスタンスとリソースからデータを検出し、Wiz のサービスグラフコネクタ を使用して CMDB に取り込みます。

このリリースでの変更

アプリケーションサービス候補の名前の提案

サービスマッピングプラス ストアバージョン 1.15.0 の サービスの指紋認証 に基づいて、アプリケーションサービス候補に対してより正確な名前が提案されます。

サービスマッピングの制限

サービスマッピング の制限により、Checkpoint Reaper またはサービスモデルの Blob Reaper にスケジュールされたジョブの無効化も削除もできなくなります。

名前の更新サービスマッピング

- ナビゲーションメニューの「アプリケーションサービス」の名称が「サービスインスタンス」に変更されました。
- [cmdb_ci_service_auto] テーブルのラベルが [アプリケーションサービス] から [サービスインスタンス] に変更されました。

ディスカバリーステータスのモニタリング

定義された分数を超えてステータスが更新されていない ディスカバリー スケジュールは、ディスカバリー ステータスモニタージョブによって自動的に分析されます。デフォルトでは、このジョブは構成アイテムを検出する ディスカバリー スケジュールに適用されます。

アクティベーション情報

ITOM ヴィジビリティ は、ディスカバリー (com.snc.discovery) プラグインとサービスマッピング (com.snc.service-mapping) プラグインのアクティベーションで利用可能ですが、ITOM ヴィジビリティ のサブスクリプションが必要です。詳細については、「 ディスカバリーの要求 」と「 サービスマッピングの要求 」を参照してください。 ITOM ヴィジビリティ　のすべての機能を使用するには、ServiceNow Store から最新の ITOM ヴィジビリティ 帯域外アプリケーションをインストールしてください。リリースされたすべてのアプリの累積リリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ITOM** アプリケーションと機能

ITOM ヘルス

ServiceNow® ITOM ヘルス 製品には、ServiceNow® イベント管理 アプリケーションと ServiceNow® メトリックインテリジェンス アプリケーションが含まれています。これらにより、組織内のサービスの健全性を追跡して管理できます。

イベント管理 は、サードパーティの監視ツールおよび ServiceNow® 内部エージェントがキャプチャしたインフラストラクチャイベントからアラートを収集します。イベント管理 は、アラートを構成アイテム (CI) にマッピングできるように、ServiceNow® ディスカバリー で収集した IT 関連情報を使用します。収集された情報に基づいて、イベント管理 はすべてのサービス影響度イベントの統合ビューを表示するダッシュボードを提供します。

エージェントクライアントコレクター アプリケーションでは、次のことができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- サービス可用性を監視する。
- 現在の環境の健全性とパフォーマンスを調べる。
- インフラストラクチャとそのアプリケーションが適切に実行されていることを確認する。

エージェントクライアントコレクター は、イベントやメトリクスを収集します。Windows または Linux の環境で実行されます。

ITOM 最適化

ITOM 最適化 は、ライフサイクル全体でクラウドリソースを管理するために使用されるクラウドワークフローを自動化します。認定およびエンタープライズ準拠のクラウド展開、コストの可視化、およびその他のクラウド管理プロセスを可能にします。

ITOM ライセンス

ITOM SU ライセンス は ITOM/OT SU ライセンス としてリブランドされました。ITOM/OT SU ライセンスは、サブスクリプションユニットに基づいて ITOM サブスクリプションの使用率を計算して表示します。アプリケーションと構成アイテム (CI) に割り当てられたライセンスの合計数の包括的な概要にアクセスすると同時に、ライセンスの対象となる特定の CI を可視化する高度な機能セットを提供します。ITOM ヘルス、ITOM ヴィジビリティ、ITOM 最適化、および ITOM クラウドアクセラレート のサブスクリプションブレークダウンを表示できます。詳細については、「View which CIs have an ITOM license (ITOM ライセンスを持つ CI の表示)」を参照してください。

IT Service Management リリースノート

Yokohama リリースには、IT Service Management の新機能と更新された機能が含まれます。

ベンチマーク リリースノート

ServiceNow® ベンチマークアプリケーションを使用すると、重要業績評価指標 (KPI) や傾向を即座に可視化できます。ベンチマークは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ベンチマーク の特長

1. ナレッジ記事の生成などの Now Assist 機能のメリットを理解するには、ITSM ベンチマーク の [ユーザーごとの生産性向上タイミング] の下にある Now Assist の新しい重要業績評価指標 (KPI) を体験してください。
2. まったく新しい HRSM インジケーターをベンチマークして、同業他社との比較によるパフォーマンス評価に役立てます。

詳細については、「Benchmarks」を参照してください。

重要: ベンチマーク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

- 新しい KPI **[Now Assist** を使用して作成されたナレッジ記事] が [生産性向上タイミング] に追加されます。このプライマリインジケーターは、一定期間に Now Assist を使用して作成されたナレッジベース記事の数を示します。
- HRSM インジケーターのベンチマーキングを活用して、同業他社と比較して自社のパフォーマンスを評価します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ベンチマーク はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。新しいベンチマークダッシュボードは、Yokohama とともに自動的にインストールされ、ServiceNow Store で利用できます。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

パフォーマンスアナリティクス (インジケーターデータソース)

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス アプリケーションは、組織が管理ダッシュボードを作成し、KPI とメトリクスに関するレポートを作成し、重要なビジネス上の質問に回答することで、品質向上とサービスデリバリのコストを削減するのに役立つプラットフォーム内ソリューションです。

サクセスダッシュボード

ServiceNow® のサクセスダッシュボードにより、リーダーシップチームとプロセスオーナーが、Now Platform® で定義された KPI を用いて自身が行った ServiceNow® IT Service Management (ITSM) 実装のパフォーマンスに関するインサイトを獲得できるようになります。

継続的改善管理

ServiceNow® 継続的改善管理 アプリケーションを使用して、改善の機会を要求し、業績目標を達成し、進捗状況を追跡し、成功を評価するためのフェーズとタスクを実装します。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)

ServiceNow® 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) アプリケーションを使用すると、作業をビジネスゴールに合わせて、戦略的な優先順位をサポートする方法で製品とサービスを提供できます。

変更管理 リリースノート

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、組織内のすべての変更のライフサイクルを管理するためのツールを提供し、安定性とガバナンスを損なうことなく迅速な変更を可能にします。変更管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの 変更管理 の特長

- 専任の sn_service_desk_agent ロールを持つティア 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。
- 既存のオプションフィールドを必須フィールドに変換することで、変更要求のステータスを移行する前に指定のフィールドの詳細を更新する必要があります。
- 「却下」ACL を使用して 変更管理 テーブルへの不正なアクセスを制限します。

詳細については、「変更管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

sn_service_desk_agent ユーザーロールは、迅速な解決策の提供プロセスだけでなく、情報についての質問、情報収集、情報検証の各プロセスを簡素化することで、運用効率を向上させます。このロールはティア 1 サービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされているとアクセスできます。

sn_service_desk_agent ロールには、次のロールが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- sn_incident_write
- sn_problem_write
- sn_change_write
- sn_request_write
- tracked_file_reader

さらに、**[ITSM Gen AI]** (*com.sn.itsm.gen.ai*) プラグインをインストールすると、knowledge_user ロールと now_assist_panel_user ロールが sn_service_desk_agent ロールに統合されます。
sn_service_desk_agent ユーザーロールは、サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。

変更モデルの [タイプ] フィールド

変更モデルの [タイプ] フィールドに新しい [モデル] オプションが追加され、変更モデルによって制御される変更をユーザーが識別できるようになりました。[モデル] は、特定の変更モデルの変更要求に対してタイプが設定されていない場合のデフォルトです。

変更要求のデフォルトのリスク値がない

変更要求テーブルの [リスク] フィールドのデフォルト値はなくなりました。変更要求に対するリスクが評価されるまで、[リスク] 値は **[--** なし **--]** に設定されます。この変更により、リスク値が事前にアサインされなくなり、変更を進める前により正確なアセスメントを実施できます。

必須フィールド移行条件

変更モデルによって定義されているように、変更要求のステータスに進む前に、必須フィールドが入力されていることを確認します。この機能により、変更マネージャーは、変更モデルに従ってステータスを進める前に、必須フィールドへの入力を義務付けることができます。

コアテーブルの「次の場合を除き却下」ACL

「次の場合を除き却下」ACL を使用して、change_request テーブルと change_task テーブルへの不正アクセスを防止します。「次の場合を除き却下」ACL は、読み取り、書き込み、削除、作成などのアクションの実行も目的とした非認証ユーザーによるこれらのテーブルへのアクセスを制限します。

この機能は、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインをインストールしている新規ユーザーまたは zBoot ユーザーが利用できます。既存またはアップグレードのお客様は、プラグインをインストールして本番インスタンスでセキュリティの変更を実装する前に、準本番インスタンスでテストと評価を行う必要があります。

このリリースでの削除

ワークフローエディターの 変更管理 ワークフローは廃止され、対応するフローが ワークフロースタジオで使用できるようになりました。今後は、変更管理 にはフローのみを使用する必要があります。これは、新規ユーザーまたは zBoot ユーザーにも適用されます。

アクティベーション情報

変更管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

DevOps チェンジベロシティ リリースノート

ServiceNow® DevOps チェンジベロシティアプリケーションは、単一システム内の DevOps データの可視化を向上させ、変更プロセスを自動化して促進し、DevOps 環境のパフォーマンスを測定

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

するためのインサイトを得るのに役立ちます。DevOps チェンジベロシティは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの DevOps チェンジベロシティ の特長

- Harness オーケストレーションツールと統合して、Harness パイプラインを検出し、変更の自動化を可能にします。
- ヘルススキャンを使用して DevOps チェンジベロシティ インスタンスの異常や問題を検出します。

詳細については、「DevOps チェンジベロシティ」を参照してください。

重要: DevOps チェンジベロシティ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

DevOps チェンジベロシティ の Yokohama へのアップグレードに関する重要情報

新規のお客様である場合、または zBoot インスタンスを使用していて DevOps チェンジベロシティ でタイプベースのワークフロー変更要求を作成する場合は、*com.snc.change_management.change_model.type_compatibility* プロパティを追加して True に設定する必要があります。詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Harness 統合

Harness オーケストレーションツールを DevOps チェンジベロシティ と統合することで、Harness パイプラインを検出し、リアルタイム通知を構成して、変更のトレーサビリティと自動化を実現します。

DevOps ヘルスインスタンススキャン

DevOps チェンジベロシティ インスタンスでヘルススキャンを実行またはスケジュールして、インスタンスの異常や問題を検出します。

このリリースでの変更

ベースシステムでサポートされていないオーケストレーションツールのオンボーディングの簡素化

汎用フレームワークを活用して、ベースシステムでサポートされていないオーケストレーションツールを統合します。

計画立案ツール統合のカスタムフィールド

計画立案ツールの統合にカスタムフィールドを追加することで構成可能性を向上させ、ビジネス固有の情報にアクセスすることでより多くの情報に基づいて意思決定を簡単に行えるようにします。

アクティベーション情報

ServiceNow Storeから要求してDevOps チェンジベロシティを有効にします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

パフォーマンスアナリティクス

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス は、管理ダッシュボードを作成し、KPI とメトリクスに関するレポートを作成し、重要なビジネス上の質問に回答するための、プラットフォーム内のプロセス最適化ソリューションです。このアプリケーションは、品質の向上とサービスコストの削減に役立ちます。

変更管理

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、すべての変更のライフサイクルを制御する体系的なアプローチを提供し、IT サービスの中断を最小限に抑えて有益な変更を容易にします。

アジャイル開発

ServiceNow® アジャイル開発 アプリケーションは、反復的、段階的でかつ柔軟なアプローチを使用してソフトウェア開発ライフサイクルを管理および追跡することで、ソフトウェアプロジェクトをより効率的に提供できるようにします。

リスク管理

ServiceNow® ガバナンス、リスク、コンプライアンス リスク管理 アプリケーションは、影響度の高いリスクを継続的に監視して特定し、リスクベースの意思決定を改善し、応答時間を効果的に短縮するのに役立ちます。このアプリケーションは、リスクアセスメント、リスクインジケーター、およびリスク問題を管理するための構造化されたワークフローも提供します。

デジタルエンドユーザーエクスペリエンス リリースノート

ServiceNow® デジタルエンドユーザーエクスペリエンス (DEX) ソリューションは、ユーザーアプリケーション、ネットワーク、デバイスに関する包括的な可視化と監視の機能を IT 部門に提供するクラウドベースのツールです。DEX スイートには、IT 部門がデバイスとアプリケーションの問題をプロアクティブに解決するのに役立つ アプリケーションとデバイスヘルス と、セルフサービスオプションに簡単にアクセスできる デスクトップアシスタント が含まれています。デジタルエンドユーザーエクスペリエンス は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの デジタルエンドユーザーエクスペリエンス の特長

- システムコンプライアンスレポートを使用して、組織全体のデバイスが確立されたアプリケーションおよびポリシーメトリクスのコンプライアンスルールに準拠しているかどうかを監視します。
- システムパフォーマンスレポートで CPU 使用率などの重要なメトリクスを監視することで、高性能デバイスを特定し、デバイスパフォーマンスとシステム全体の健全性との相関関係を把握します。
- 接続の詳細、接続の安定性とパスのメトリクス、アプリケーションネットワークホップなど、エンドユーザーのネットワークパフォーマンスの複数の側面を監視します。
- デジタルエクスペリエンススコア ダッシュボードを使用して、従業員が使用するアプリケーションとデバイスのデジタルエクスペリエンススコアを追跡します。
- プロアクティブエンゲージメント アプリケーションは、DEX アプリケーションスイートの一部として統合され、DEX とともにインストールされます。

詳細については、「デジタルエンドユーザーエクスペリエンス」を参照してください。

重要: デジタルエンドユーザーエクスペリエンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

デジタルエンドユーザーエクスペリエンス の Yokohama へのアップグレードに関する重要情報

DEX デスクトップアシスタント をアップグレードするには、次の手順を実行します。

1. インスタンスに最新バージョンの デスクトップアシスタント をインストールします。
2. アドミン権限の場合は、最新バージョンを使用している場合でも、ローカルマシンに デスクトップアシスタント を再インストールします。

Yokohama リリースの新機能

システムコンプライアンスレポートの管理

脆弱性を特定し、エンドユーザーデバイスがセキュリティポリシーと規制基準を確実に満たすことで、安全性と効率性を維持します。コンプライアンスレポートは、エンドユーザーデバイスが組織のセキュリティ対策をどの程度順守しているかを包括的に把握できます。

システムパフォーマンスの監視

CPU 使用率、メモリ消費量、ディスクアクティビティ、入出力 (IO) の読み取り/書き込み速度などの重要なメトリクスを監視して、高パフォーマンスデバイスを特定します。システムパフォーマンスを監視すると、デバイスパフォーマンスがシステム全体の健全性に与える影響に関する情報が得られます。

ユーザーアプリのネットワークを監視する

ネットワークホップを視覚的に表現して、ジッター、遅延、パケット損失などの高度なメトリクスを監視します。これらのメトリクスは、ネットワークパフォーマンスに関するリアルタイムのインサイトを提供します。また、ボトルネックと最適化が必要な領域を迅速に特定するのに役立ちます。

追加のデバイスメトリクス

新しく追加されたデバイスレベルのメトリクスを使用して、デバイスの健全性とパフォーマンスに関するインサイトを取得します。これらのメトリクスには、メモリ使用量、システム時間、エネルギー消費量、ページファイルサイズなどがあります。これらは、次のページの [デバイスの健全性] で利用できます。

- オペレーティングシステム
- システムコンプライアンスメトリクス
- Windows 電源プラン

デジタルエクスペリエンススコア

定量的データと定性的データの両方を測定して統合し、デジタル従業員エクスペリエンスの全体像を把握します。デジタルエクスペリエンススコア ダッシュボード (DEX スコア) は、従業員のデジタルエクスペリエンスを向上させるためのデータ駆動型のインサイトを提供します。

DEX スコア アプリケーションとデバイスの健全性メトリクススコア、ユーザーセンチメントスコア、およびサービスエクスペリエンススコアをコンパイルして、全体的なデジタルエクスペリエンススコアを計算します。

プロアクティブエンゲージメント

デスクトップアシスタント を通知チャネルとして使用して、セルフヘルプの手順または通知を提供することで、従業員に情報を知らせます。

プロアクティブエンゲージメント がベースシステムの一部として新しいユースケースで提供するものを探索します。新しいユースケースには、Wi-Fi 接続の不良、デバイスのクラッシュ、アプリのクラッシュ、切断された Zscaler が含まれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

DEX UI の機能強化

使いやすさを向上させ、ナビゲーションをより直感的にし、全体的なユーザーエクスペリエンスを向上させるために、いくつかのユーザーインターフェイスの改善が行われました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、デジタルエンドユーザーエクスペリエンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

システムで Web アプリケーションをモニタリングするための DEX ブラウザー拡張を有効にして、さまざまな運用またはパフォーマンスベースの測定基準を収集します。詳細については、「Web/SaaS アプリケーション監視用の DEX ブラウザ拡張機能の有効化」を参照してください。

ローカリゼーション情報

ローカリゼーションは、Now Platform でサポートされているすべての言語でDEXに適用されます。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

DEXサービスデスク エージェント向け

サービスデスク エージェントは、[DEX デバイスの健全性] ページに移動して、プラットフォーム内からデバイスの測定基準を表示します。このページには、コア UI インシデントエクスペリエンスまたは [調査] タブ サービスオペレーションワークスペース (SOW) からアクセスできます。

IT Service Management の Now Assist

デスクトップアシスタント から、生成 AI を使用して、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じて生産性と効率性を向上させます。

ITSM 仮想エージェント

ServiceNow 仮想エージェント アプリケーションを使用すると、IT 組織を拡張でき、技術者はより困難な IT 関連のユーザー要求やインシデントに対処できます。

ITSM サクセスダッシュボード

ServiceNow ITSM サクセスダッシュボード により、リーダーシップチームとプロセスオーナーが、Now Platform® で定義された KPI を用いて自身が行った ServiceNow IT Service Management (ITSM) 実装のパフォーマンスに関するインサイトを獲得できるようになります。

デジタルエクスペリエンススコア

DEX スコア ダッシュボードを使用して、従業員が使用しているアプリケーションとデバイスのデジタルエクスペリエンススコアを監視します。個々のデバイスとアプリケーションのエクスペリエンススコアを調べることで、従業員にとって何がうまく機能していて、何を改善する必要があるかを特定できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

デジタルポートフォリオ管理 のリリースノート

ServiceNow® デジタルポートフォリオ管理 ワークスペースを使用すると、サービスとアプリケーションのライフサイクル全体を表示および管理できます。デジタルポートフォリオ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの デジタルポートフォリオ管理 の特長

- デジタルポートフォリオ管理 (DPM) アドミンセンター を更新しました。
  - DPM アドミンセンター ランディングページに [トラブルシューティング] タブを追加しました。ここでサービスオファリングの可用性の結果とインジケーターを再計算できます。
  - 個人ポートフォリオソリューションカードを構成し、 ビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスの関係を表示する機能が追加されました。
- 重要業績評価指標 (KPI) の動作を更新し、時系列 KPI 情報をドリルダウンし、アクティブフラグを使用して KPI グループ内の KPI を非表示にできるようにしました。
- DPM データモデルを更新し、アプリケーションサービスの [影響を受けるサービス] 関連リストまたは [影響を受ける CI] 関連リストに、インシデント、問題、または変更がある場合の可視化とレポートを改善しました。更新されたモデルでは、インシデント、問題、変更がロールアップされるため、関連するビジネスアプリケーションでの影響を確認できます ([KPI] パネルと [要注意] パネル) 。

詳細については、「デジタルポートフォリオ管理」を参照してください。

重要: デジタルポートフォリオ管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

で アドミンセンター を使用する デジタルポートフォリオ管理

DPM アドミンセンター ランディングページの [トラブルシューティング] タブを使用して、サービスオファリングの可用性の結果とインジケーターを再計算できます。再計算の特定の期間を選択すると、イベントログで進行状況を確認できます。

での個人ポートフォリオソリューションカードの構成 DPM アドミンセンター

DPM ワークスペースの個人ポートフォリオソリューションカードに表示されるフィールドを構成します。ソリューションカードには、4 つの主要なソリューションタイプ (サービス、サービスオファリング、ビジネスアプリケーション、アプリケーションサービス) に関する情報が表示されます。この構成により、各ソリューションカードに表示されるフィールドが決まります。

でのビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスの関係の表示 DPM アドミンセンター

ビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスに関連するすべてのインシデント、問題、変更を表示します。次の領域にデータを表示できます。

- DPM アドミンセンター。
- DPM ワークスペースの [要注意] パネル、および重要業績評価指標 (KPI) データを表示するライフサイクルタブ。

デジタルポートフォリオ管理 の KPI グループ

KPI インジケーターのスパークライン (時系列チャート) を選択して詳細を開く機能が追加されました。

デジタルポートフォリオ管理で KPI を更新する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

DPM ワークスペースで KPI グループ内の KPI を非表示にできるように、アクティブフラグが追加されました。アクティブフラグはすべての KPI で使用できるため、より大きな KPI グループの一部である場合でも、個々の KPI を非表示にすることができます。

アプリケーションサービスの詳細の表示

DPM データモデルが拡張され、インシデント、問題、または変更がアプリケーションサービスの [影響を受けるサービス] 関連リストまたは [影響を受ける CI] 関連リストにある場合に、関連するビジネスアプリケーションに更新がロールアップされるようになりました。影響は、関連するビジネスアプリケーションの KPI パネルと [要注意] パネルで確認できます。詳細については、「の [要注意] パネルの操作 デジタルポートフォリオ管理」を参照してください。

でリストを操作する デジタルポートフォリオ管理

リストのアドレスバーで更新されたロジックを使用して、任意のリストアイテムのリンクをコピーし、そのリストを他のユーザーと共有します。リストアドレスには、すべてのリストアイテムの一意のリスト ID が含まれています。この更新されたロジックは、DPM ワークスペースでリストが使用されているすべての場所に適用されます。

- リストモジュール内 (提供されたリストと作成されたリストの両方)
- DPM アドミンセンター 内

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、デジタルポートフォリオ管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

サービスポートフォリオ管理

ServiceNow® サービスポートフォリオ管理 アプリケーションを使用して、サービスとオファリングを設定して管理し、ポートフォリオでそれらを整理します。デジタルポートフォリオ管理 アプリケーションでは、これらのポートフォリオの健全性とステータスを表示し、一元的に追跡できます。

パフォーマンスアナリティクス

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス を使用して重要業績評価指標 (KPI) に関するレポートを作成し、測定基準を監視および分析します。

Digital Portfolio Management 関連アプリケーションおよびデータソース

その他の関連する ServiceNow アプリケーションは、サービス、サービスオファリング、ビジネスアプリケーション、およびアプリケーションサービスからデータを取り込み、それらをすべて統合ワークスペースビューに表示します。関連するアプリケーションはすべてオプションであり、デジタルポートフォリオ管理 を使用する必要はありません。このトピックでは、データソースに関する詳細情報を含む ナレッジベース 記事へのリンクも提供しています。

サービスビルダー

デジタルポートフォリオ管理 でサービス情報を表示すると、ServiceNow® サービスビルダー アプリケーションにすばやくアクセスしてサービスとサービスオファリングを作成および編集できます。

重要: サービスビルダー を使用していて、現在のバージョンの DPM にアップグレードする場合は、同時に サービスビルダー の現在のバージョンにもアップグレードする必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インシデント管理 リリースノート

ServiceNow® インシデント管理 は、ビジネスオペレーションに対する影響を最小限に抑え、品質を維持しながら通常のサービス運用状態に戻します。インシデント管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの インシデント管理 の特長

- 専任の sn_service_desk_agent ロールを持つティア 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。
- メール通知のインシデントレコードリンクまたは重大インシデントレコードリンクによって、クラシックの UI16 インターフェイスまたは サービスオペレーションワークスペース (SOW) のレコードにリダイレクトされるかどうかを制御します。
- インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、問い合わせユーザー、要求者、および オープン実行エンドユーザーは、インシデント管理 クラシック UI16 フォーム、 SOW、またはポータル UI から解決済みインシデントを再びオープンにすることができます。
- 「却下」ACL を使用して、インシデント関連テーブルへの不正なアクセスを制限します。
- CI 名がアルファベット順に並んだリスト内で構成アイテム (CI) を検索すると、検索パフォーマンスが向上します。

詳細については、「インシデント管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

sn_service_desk_agent ユーザーロールは、迅速な解決策の提供プロセスだけでなく、情報についての質問、情報収集、情報検証の各プロセスを簡素化することで、運用効率を向上させます。このロールはティア 1 サービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされているとアクセスできます。

sn_service_desk_agent ロールには、次のユーザーロールが含まれています。

- sn_incident_write
- sn_problem_write
- sn_change_write
- sn_request_write
- tracked_file_reader

さらに、ITSM Gen AI (com.sn.itsm.gen.ai) プラグインをインストールすると、knowledge_user ロールと now_assist_panel_user ロールが sn_service_desk_agent ロールに統合されます。

sn_service_desk_agent ロールは、SOW バージョン 6.1 以降で使用できます。

インシデントテーブルのセキュリティモデルアダプションの強化

「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL を使用して、インシデント関連テーブルへの不正アクセスを防止します。「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」認証 ACL は、公開ロールユーザーなどの非認証ユーザーのアクセスを制限します。アクセス権がないユーザーは、インシデント関連テーブルで、読み取り、書き込み、削除、作成、レポートビューへのアクセスなどのアクションを実行できません。

この機能は自動的にアクティブ化され、次のインシデント関連テーブルに適用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- kb_template_incident_kcs_articl
- kb_template_incident_kcs_template

さらに、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインをインストールすると、新規または zBoot インスタンスの次のインシデント関連テーブルでこの機能を使用できます。

- incident
- incident_task
- task_ci
- task outage

ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインは、アドミンがサポート要求を通じてインストールしてアクティブ化できます。既存またはアップグレードのユーザーは、非本番インスタンスで結果のテストと評価を行った上で、プラグインをインストールし、本番インスタンスでセキュリティの変更を実装する必要があります。

詳細については、「「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL」を参照してください。

このリリースでの変更

重大インシデントメール通知リンクのメールリダイレクト動作

重大インシデントメール通知で、重大インシデントレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。重大インシデント管理 のクラシック UI16 インターフェイスで重大インシデントレコードが自動的に開く代わりに、SOW でそのレコードを開くことができます。メール通知の重大インシデントレコードリンクは、次の条件が満たされた場合にのみ SOW で開きます。

- **[SOW** メール通知のリダイレクト] (*sow_email_notification_redirect*) プロパティは「`true`」に設定されている。このプロパティを「true」に設定すると、重大なインシデントを含むすべてのテーブルのメールリダイレクト動作が有効になります。
- [重大なインシデント管理用 **SOW** メール通知のリダイレクト] (*sn_major_inc_mgmt.sow_email_notification_redirect.mim*) プロパティは「`true`」に設定されています。
- あなたは sn_sow_user ロールを持っています。

この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。

インシデントメール通知リンクのメールリダイレクト動作

インシデントメール通知で、インシデントレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。インシデント管理 のクラシック UI16 インターフェイスでインシデントレコードが自動的に開く代わりに、SOW でそのレコードを開くことができます。メール通知のインシデントレコードリンクは、sn_sow_user ロールを持っており次の条件のいずれかが満たされた場合にのみ SOW で開きます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- **[SOW メール通知のリダイレクト]** (*sow_email_notification_redirect*) プロパティは「`true`」に設定されている。このプロパティを「true」に設定すると、インシデントを含むすべてのテーブルのメールリダイレクト動作が有効になります。
- [インシデント管理用 **SOW** メール通知のリダイレクト] (*sow_email_notification_redirect.incident*) プロパティは「`true`」に設定されている。このプロパティは、インシデントテーブル専用のメールリダイレクト動作を有効または制限したい場合に作成できます。このプロパティを作成して設定すると、**[SOW** メール通知のリダイレクト] (*sow_email_notification_redirect*) 基本システムプロパティがオーバーライドされます。

この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。

インシデントと問題のワークフローの変更点

問題が是正され、[是正を共有] オプションがトリガーされると、問題レコードに関連付けられているインシデントの [追加コメント (顧客に表示)] フィールドではなく、[作業メモ (プライベート)] フィールドにイベントが追加されます。

この機能は、新規顧客のベースシステムで使用できます。既存またはアップグレードの顧客の場合、アドミンは [デフォルトで問題をインシデント作業メモに追加] (*sn_sow_inc.problem.to.incident.worknotes.default*) システムプロパティを「`true`」に設定してこの機能を有効にする必要があります。

インシデント動作の再オープンにおける変更点

インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、問い合わせユーザー、要求者、またはオープン実行エンドユーザーは解決済みインシデントを再びオープンにすることができます。問い合わせユーザーと要求者の両方が、インシデントクラシック UI16 フォームと、サービスポータル従業員サービスセンター (ESC) (ESC) ポータルなどのポータル UI で [再オープン] オプションを表示して使用できます。

エージェントは、インシデントクラシック UI16 フォームの [再オープン] オプションを表示して使用し、自分または他のエージェントにアサインされているインシデントを再オープンできます。ただし、ポータル UI では、エージェントは、インシデントがアサインされている場合にのみ、[再オープン] オプションを表示して使用し、インシデントを再オープンできます。

インシデントフォームでの CI のソート

インシデントフォームの [構成アイテム] フィールドの利用可能な CI の検索パフォーマンスが向上し、すっきりとした UI と、CI の迅速なロードとソートが実現されます。CI を一覧表示する検索結果は、CI クラス、次に CI 名という順序ではなく、CI 名のアルファベット順にソートされます。タスク [task] テーブルの**cmdb_ci**フィールドのデフォルト属性から、**ref_ac_order_by=sys_class_name** 属性が削除されたため、フィールドのパフォーマンスが向上します。

この変更は、デフォルトの属性を使用する新規と既存のユーザーに適用されます。[属性のオーバーライド] オプションを使用すると、タスク [task] テーブルの **cmdb_ci** フィールドまで拡張する必須の子テーブルに対してこの変更を制限できます。

アクティベーション情報

インシデント管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ITSM モバイルエージェント のリリースノート

ServiceNow® ITSM モバイルエージェント アプリは、IT エージェントが外出先でインシデントをトリアージ、処理、および解決できるように設計された、ベースシステムのモバイルファーストエクス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ペリエンスを提供しています。ITSM モバイルエージェント は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの ITSM モバイルエージェント の特長

9.1 リリース以降では以下を実行できます。

- インシデントレコードに作業メモを追加するとき、またはインシデントを再アサインするときに、インシデントレコードとアクティビティ情報を要約する。
- 優先度レベルが異なるインシデントに対して、異なるアラートトーンを設定する。
- インシデントの影響度と緊急度のレベルを設定して、インシデントの優先度レベルを自動で設定する。
- さまざまなタスクレコードを開いて表示するときに、モバイルウェブブラウザーから ITSM モバイルエージェント アプリにシームレスにリダイレクトする。

詳細については、「ITSM モバイルエージェント」を参照してください。

重要: ITSM モバイルエージェント は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

インシデントレコードとアクティビティ情報のサマリーを作成する

インシデントレコードに作業メモを追加するときは、GenAI タスク要約機能を使用して、インシデントレコードとアクティビティ情報 (問題の詳細や実行されたアクションなど) を要約します。

インシデントレコードを再アサインするときに作業メモを追加する場合、インシデント情報を要約することもできます。情報サマリーが生成されたら、その情報を編集して作業メモとして追加できます。この機能により、作業メモの下書きを作成する手間が省けます。この機能は次のアプレットで使用できます。

- マイチームアプレット
- 重大インシデント
- マイワーク

ITSM モバイルエージェント でこの機能を有効にするには、ITSM の Now Assist でインシデントの要約スキルを構成する必要があります。

優先度が異なるインシデントのアラートトーンを設定する

優先度が異なるインシデントにアラートトーンを設定します。アラートトーンにより重要なアクションが通知されるため、迅速に対応できます。

メール通知のリダイレクト動作

さまざまなタスクレコードを開いて表示するときに、モバイルウェブブラウザーから ITSM モバイルエージェント アプリにシームレスにリダイレクトする。この機能は以下のレコードタイプに適用されます。

- インシデント
- インシデントタスク
- カタログタスク
- 変更要求
- 変更タスク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

モバイルデバイスでメール通知からレコードリンクを選択すると、モバイルウェブブラウザでリンクが開きます。ポップアップバナーが表示され、ITSM モバイルエージェント アプリでレコードを表示するように求められます。これにより、レコードにすばやく直感的にアクセスできます。この機能は次の条件が満たされている場合にのみ適用されます。

- ITSM モバイルエージェント アプリケーションがモバイルデバイスにインストールされている。
- [ユニバーサルリンクを有効にする] (*glide.sg.universal_links.enabled*) システムプロパティが `[true]` に設定されている。

インシデントの影響度、緊急度、優先度を設定する

影響度と緊急度を定義することで、インシデントの優先度が自動的に設定されます。この機能は、優先度と影響度と緊急度の間で統一された同期と一貫性を維持することによって、インシデントの優先度を決定します。[影響度] フィールドと [緊急度] フィールドを編集する場合は、[作業メモ] フィールドに追加する必要があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ITSM モバイルエージェント をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ のリリースノート

ServiceNow® ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ アプリケーションでは事前ビルド済みユースケーステンプレートを提供して、機械学習の実装を通じてインテリジェントな IT Service Management (ITSM) ビジネスプロセスの作成方法をガイドします。ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ は Yokohama リリース以降で廃止される予定です。

廃止

Yokohama リリース以降、ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ は廃止される予定で、展開、拡張、サポートが一切行われなくなりました。この機能の最新のエクスペリエンスを得るには、ITSM のタスクインテリジェンス アプリケーションプラグイン (com.snc.itsm_ml_task) をインストールする必要があります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

ITSM サクセスダッシュボード のリリースノート

ServiceNow® ITSM サクセスダッシュボード アプリケーションは、ServiceNow® IT Service Management ITSM 実装のパフォーマンスを測定するために使用できるインサイトを IT リーダーシップチームとプロセスオーナーに提供します。ITSM サクセスダッシュボード は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースで ITSM サクセスダッシュボード の特長

変更の要約、変更リスクの説明、ナレッジ記事の生成などといった Now Assist 機能のメリットを理解するために、ITSM サクセスダッシュボード の[ユーザーごとの生産性向上タイミング] に導入された Now Assist 向けの全く新しい KPI を体験できます。

詳細については、「 ITSM サクセスダッシュボード インジケーター」を参照してください。

重要: ITSM サクセスダッシュボード は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

- 全く新しい KPI [成功した変更の要約 **- Now Assist]** と [成功した変更リスクの説明 **- Now Assist]** を [生産性向上タイミング] に追加しました。これらの新しい貢献インジケーターは、Now Assist を通じて変更の要約と変更リスクの説明を使用するメリットを理解するのに役立ちます。
- 新しい重要業績評価指標 (KPI) **[Now Assist** を使用して作成されたナレッジ記事] が [生産性向上タイミング] に追加されます。このプライマリインジケーターは、一定期間に Now Assist を使用して作成されたナレッジベース記事の数を示します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ITSM サクセスダッシュボード をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

ベンチマーク

ServiceNow® ベンチマーク アプリケーションを使用すると、重要業績評価指標 (KPI) や傾向、ピアの業界平均と業界上位実績者に対する相対比較インサイトを即座に可視化できます。

パフォーマンスアナリティクス (インジケーターデータソース)

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス アプリケーションはプラットフォーム内ソリューションで、組織はこれを使用して以下を実行できます。

- 管理ダッシュボードの作成
- KPI とメトリクスに関するレポート
- ビジネス上の重要な質問への回答
- 品質向上の支援
- サービスデリバリのコストの削減

HR Success Dashboard indicators

HR Success Dashboard indicators は、HR リーダーシップチームとプロセス所有者に、パフォーマンスに関するインサイトを提供します。さまざまな KPI を使用して HR 実装のパフォーマンスを測定できます。

IT Service Management の **Now Assist** のリリースノート

ServiceNow® IT Service Management の Now Assist アプリケーションにより IT Service Management に生成 AI が導入されます。IT Service Management の Now Assist は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースでの **IT Service Management** の **Now Assist** の特長

Yokohama パッチ 1：IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、ワークフローを拡張し、生産性を向上させ、自律的に作業を完了します。

Yokohama 早期提供

- 既存の変更リスク説明スキルをコピーし、ビジネスニーズに合わせて構成することで、変更リスクの説明を効果的に管理します。
- AI を活用したソリューションを使用して、ServiceNow ポータルの IT の問題を回避します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- メール返信に関する推奨事項が自動で生成されます。
- 直感的な要約インターフェイスでインシデントと変更要求のサマリーを表示します。
- Now Assist アプリケーションを使用して、一般的な IT 関連タスクのステータスを追跡します。

詳細については、「IT Service Management の Now Assist」を参照してください。

重要: IT Service Management の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

IT Service Management AI エージェントコレクションの使用

IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、生産性を向上させ、ビジネスタスクを自律的に解決します。

利用可能な **AI** エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
インシデントの事後レビューを生成	AI エージェントを使用してインシデントの事後レビューを生成するために必要な時間を最小限に抑えることで、重大なインシデント発生時の IT の生産性を向上させます。このプロセスは、通信を改善し、機能停止を回避するために役立ちます。
変更要求計画を生成	AI エージェントを使用して、IT の生産性を向上させ、変更をスケジュールする時間を短縮し、変更リスクを管理します。AI エージェントを使用すれば、類似の変更の検索、実装の生成、切り戻し、テスト計画を行うことで、変更を効率的に管理できます。
インシデントの分類	AI エージェントを使用してインシデントの分類を自律的に推奨します。AI エージェントは、インシデントの説明に基づいて、カテゴリ、サブカテゴリ、構成アイテム (CI) をインシデントにアサインします。アサインされた CI も、そのアイテムに関連付けられた問い合わせユーザーに基づいています。
Twilio でのユーザーへの通知	AI エージェントを使用して受信者に SMS でテキストメッセージを手動で送信し、該当分野の専門家の応答に必要な時間を短縮します。

Yokohama 早期提供

セルフサービスを使用して ServiceNow ポータルでインシデントを回避する - IT Service Management の Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

この機能は、問題をセルフサービスで回避することで解決すべきインシデントの数を減らすように設計されています。

IT Service Management (ITSM) 変更リスクスキルの Now Assist をカスタマイズする

次の入力テーブルにカスタム入力フィールドを追加して、変更要求のリスクを効率的に説明します。

- 変更要求
- 過去の類似する変更要求
- 変更に起因するインシデント

変更リスク説明応答の絞り込み

IT Service Management の Now Assist を使用して応答を短くしたり長くしたりすることで、変更リスクに対する説明を絞り込みます。

変更リスク計算用の入力としてのリスクアセスメント

リスクアセスメント値を入力として使用して、変更要求のリスクを説明します。

メール返信に関する推奨事項の生成 - IT Service Management の Now Assist

メール返信に関する推奨事項を取得します。エージェントをこれを確認してユーザーに送信できます。エージェントは、コンテンツ編集に関する推奨事項とメールテンプレートを IT Service Management の Now Assist から取得することもできます。

事前構築済みの LLM トピックを使用してタスクステータスを監視する - Now Assist - ITSM 仮想エージェント

ITSM 仮想エージェント コア ITSM トピックテンプレートをコピーしてカスタマイズし、ITSM 仮想エージェント の Now Assist を使用してタスクのステータスを追跡します。

UI の変更

Yokohama 早期提供

インシデントと変更要求の要約の新しい外観と使用感

より直感的に操作できる新しい要約ユーザーインターフェイスを使用して、インシデントまたは変更要求のサマリーを取得します。この新しいインターフェイスは サービスオペレーションワークスペース と コア UIで使用できます。

このリリースでの変更

Yokohama 早期提供

ナレッジ記事テンプレートを表示するシステムプロパティ

システムプロパティによる記事の作成に使用できる ナレッジ 記事テンプレートを表示します。以前のリリースでは、このテンプレートはデフォルトで表示されていました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ITSM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

その他の要件

ITSM の Now Assist アプリケーションには、IT Service Management Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist のアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

ServiceNow® サービスオペレーションワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist のスキル

ServiceNow® Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

オンコールスケジューリング リリースノート

ServiceNow® オンコールスケジューリング アプリケーションは、発生した問題を解決するために専任のサポートチームメンバーが対応可能であることを確認できるように支援します。オンコールスケジューリング は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの オンコールスケジューリング の特長

すべての主要なオンコールメール通知のオンコールスケジュールまたはシフトレコードリンクによって、サービスオペレーションワークスペース (SOW) または オンコールスケジューリング のクラシック UI16 インターフェイスのどちらにリダイレクトされるかをコントロールします。

詳細については、「オンコールスケジューリング」を参照してください。

このリリースでの変更

重大なオンコールスケジュールメール通知のリンクのメールリダイレクト動作

すべての主要なオンコールスケジュール/シフトのメール通知において、オンコールスケジュール/シフトレコードへのリンクがリダイレクトされる場所を決定できるようになりました。オンコールスケジュール/シフトレコードが オンコールスケジューリング のクラシック UI16 インターフェイスで自動的に開く代わりに、SOW でレコードを開くことができます。メール通知内のオンコールスケジュール/シフトレコードリンクは、以下の条件が満たされた場合にのみ SOW で開きます。

- **[SOW** メール通知のリダイレクト] (*sow_email_notification_redirect*) プロパティは「`true`」に設定されている。
- オンコールスケジューリングのリダイレクト **SOW** メール通知 (*sow_email_notification_redirect.on_call*) システムプロパティは、`true` に設定されています。
- sn_sow_user ロールがあります。

この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

オンコールスケジューリング は、Now Platform オンコールスケジューリング プラグイン (com.snc.on_call_rotation) を有効にすると利用できます。詳細については、「オンコールスケジューリング のアクティブ化」を参照してください。プラグインをアクティブ化すると、以下のサードパーティライブラリがアクティブ化されます。

- FullCalendar ライブラリ
- DHTMLX スケジューラ

注: zboot ユーザーの場合、オンコールスケジューリング (com.snc.on_call_rotation) プラグインがデフォルトで有効になっています。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

通知

メールに加えて、SMS アラートや音声通話としてオンコールエスカレーション通知を送信できます。ServiceNow® 通知 カンファレンスコールでオンコールエスカレーションを行います。

ITSM モバイルエージェント

ServiceNow® ITSM モバイルエージェント アプリでチームメンバーの今後のシフトと休暇要求にアクセスします。オンコールスケジューリング エスカレーション通知をモバイルプッシュ通知として送信します。

サービスオペレーションワークスペース for ITSM

問題を解決するために問い合わせができるサポートグループの対応可能な オンコールスケジューリング メンバーを ServiceNow® サービスオペレーションワークスペースで特定します。

問題管理 のリリースノート

ServiceNow® 問題管理 アプリケーションは、関連インシデントの発生として報告される IT インフラストラクチャのエラーの原因を特定するのに役立ちます。問題管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの 問題管理 の特長

- 専任の sn_service_desk_agent ロールを持つティア 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。
- 問題管理 モデルを使用して、問題と問題タスクの管理を簡素化します。

詳細については、「問題管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

sn_service_desk_agent ユーザーロールは、迅速な解決策の提供プロセスだけでなく、情報についての質問、情報収集、情報検証の各プロセスを簡素化することで、運用効率を向上させます。このロールはティア 1 サービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされているとアクセスできます。

sn_service_desk_agent ロールには、次のロールが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- sn_incident_write
- sn_problem_write
- sn_change_write
- sn_request_write
- tracked_file_reader

さらに、**[ITSM Gen AI]** (*com.sn.itsm.gen.ai*) プラグインをインストールすると、knowledge_user ロールと now_assist_panel_user ロールが sn_service_desk_agent ロールに統合されます。
sn_service_desk_agent ユーザーロールは、サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。

簡素化された問題管理のための問題モデル

問題管理 モデルは、問題と問題タスクの管理を簡素化するために使用されます。これらのモデルは、状況移行を構成し、あるステータスから別のステータスに移行するための条件を定義する効率的な方法を提供します。

この機能は、新規または zBoot ユーザーの場合、ベースシステムから有効になります。

アクティベーション情報

問題管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

要求管理 のリリースノート

ServiceNow® 要求管理 アプリケーションでは、定義済みのフローに基づいてカタログアイテムを要求して実行できます。要求管理 は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの 要求管理 の特長

- sn_service_desk_agent ロールを専任とするティア 1 サービスデスクエージェントの顧客満足度と運用効率を向上させます。
- 「却下」ACL を使用して 要求管理 テーブルへの不正なアクセスを制限します。
- 最初に CI クラスリストを探すのではなく、利用可能な CI がアルファベット順に並んだリストを検索することで、要求アイテムフォームの [構成アイテム] フィールドに構成アイテム (CI) を追加できるかどうかを迅速に判断できます。

詳細については、「要求管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

sn_service_desk_agent ユーザーロールをレベル 1 またはティア 1 のサービスデスクエージェントにアサインして、変更、インシデント、問題、および要求レコードへのアクセス権を付与することにより、運用効率を向上させます。

注:

sn_service_desk_agent ユーザーロールは、サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。

要求管理のセキュリティモデル導入の強化

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

「却下」ACL を使用して、要求関連テーブルへの不正アクセスを制限します。認証されていないユーザーは、読み取り、書き込み、削除、作成、レポート表示などのアクションを実行できません。

この機能は、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインをインストールしている新規ユーザーまたは zBoot ユーザーが利用できます。既存またはアップグレードのお客様は、プラグインをインストールして本番インスタンスでセキュリティの変更を実装する前に、準本番インスタンスでテストと評価を行う必要があります。

このリリースでの変更

要求アイテムフォームでの構成アイテムのソート

[要求アイテム] フォームの [構成アイテム] フィールドに表示される構成アイテム (CI) のリストが、CI クラスでソートしてからクラス内でアルファベット順に CI 名を表示するのではなく、アルファベット順に CI 名に基づいて表示されソートされるようになりました。この変更により、特定の CI の利用可能性をより迅速に判断できるようになります。

アクティベーション情報

要求管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

サービスレベル管理 のリリースノート

ServiceNow® サービスレベル管理 アプリケーションは、サービス要件を収集し、提供されるサービスの品質と速度を監視およびレポートするのに役立ちます。サービスレベル管理 は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの サービスレベル管理 の特長

ワークフロースタジオ を使用して、サービスレベル管理 のワークフローをビルドおよび自動化します。

詳細については、「サービスレベル管理」を参照してください。

このリリースでの削除

ワークフローエディターの サービスレベル管理 ワークフローは廃止され、対応するフローが ワークフロースタジオで使用できるようになりました。今後は、サービスレベル管理 にはフローのみを使用する必要があります。これは、新規ユーザーまたは zBoot ユーザーにも適用されます。

アクティベーション情報

サービスレベル管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

サービスオペレーションワークスペース **for ITSM** リリースノート

ServiceNow® サービスオペレーションワークスペース アプリケーションは、複数の IT Service Management 機能と IT Operations Management (ITOM) 機能に対して統一されたエクスペリエンスを提供する構成可能なワークスペースです。サービスオペレーションワークスペース for IT Service Management は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの サービスオペレーションワークスペース の特長

- 要求、要求アイテム、カタログタスク、変更要求、標準的な変更提案レコードを サービスオペレーションワークスペース (SOW) から直接承認することで、タスク管理を簡素化し、応答時間を短縮します。
- 要求アイテムとカタログアイテムの 推奨アクション と AI 検索 を使用して、問題の解決に役立つ詳細情報をすばやく見つけます。
- インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、問い合わせユーザー、および、インシデントをオープンしたエンドユーザーが、サービスオペレーションワークスペース のインシデントレコードページから解決済みインシデントを再オープンできます。
- サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター から応答テンプレートとインシデント管理プロパティを構成します。
- インシデントおよび重大なインシデントに関連するすべてのコミュニケーションにおいて、DEX デスクトップアシスタント をチャネルとして構成して使用します。

詳細については、「ITSM のサービスオペレーションワークスペース」を参照してください。

重要: サービスオペレーションワークスペース は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

サービスオペレーションワークスペース を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。

- サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
- サービスオペレーションワークスペース ITOM Applications アプリケーション (sn_sow_itom_cont)

互換性のあるバージョンの詳細については、「と サービスオペレーションワークスペース for ITSM のバージョン互換性 サービスオペレーションワークスペース ITOM」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスデスクエージェントのユーザーロール

ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされているときにアクセスできる sn_service_desk_agent ロールを付与することで、ティア 1 サービスデスクエージェントが迅速に情報を収集して検証できるようにします。

sn_service_desk_agent ロールは、Yokohama リリースを含む サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。

サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター におけるインシデント管理構成の変更

サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター の インシデント管理 セクションのインシデントレコードの機能拡張は次のとおりです。

- 応答テンプレートを構成して使用し、インシデントに迅速に応答します。
- インシデントの自動クローズ、子インシデントのコピーや作成などのインシデント機能を制御する追加のプロパティを設定します。

でのインシデントの再オープン サービスオペレーションワークスペース

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、問い合わせユーザー、またはインシデントをオープンしたエンドユーザーが、解決済みインシデントを再オープンできます。

リストページの機能拡張

サービスオペレーションワークスペース リストページの機能拡張は次のとおりです。

- ログインしているユーザーはインシデントレコードを自分にアサインでき、別のユーザーまたはアサイン先グループに再アサインすることもできる機能。
- リストがカスタマイズされているかどうかを示すアニメーションのドット記号。

重大インシデント管理レコードページの機能拡張

DEX デスクトップアシスタント をチャネルとして追加することで、SOW において、アドホックコミュニケーションや重大インシデントプレイブックを含むインシデントと重大なインシデント関連のコミュニケーションを強化します。

での直接承認サービスオペレーションワークスペース

サービスデスクエージェントは、コア UI に移動することなく、SOW 内でレコードを直接承認できます。SOW からのレコードを承認することで、応答時間を短縮し、タスクを迅速に解決できます。

でのインタラクションの自動クローズ サービスオペレーションワークスペース

関連するインシデントが解決されるとインタラクションが自動的にクローズされるようになったため、ワークフローが合理化され、ステータス更新の一貫性が確保されます。

強化されたサイドパネル機能

- 要求アイテムとカタログタスクのコンテキストサイドパネルから 推奨アクション 機能と AI 検索 機能にアクセスします。
- コンテキストサイドパネル内のアイテムの順序を決定します。

推奨アクション 機能と AI 検索 機能は、要求アイテムとカタログタスクの両方のコンテキストサイドパネルで使用できるようになりました。

SOW アドミンセンターから SOW へのメールリダイレクトの有効化

メールリダイレクトを有効にすることで、 SOW 内にとどまってタスクをより効率的に処理できます。SOW アドミンセンター 内でメールリダイレクトを有効にすることで、コミュニケーション管理が簡素化され、ユーザーが SOW 内にとどまって中断することなくタスクに集中できるようになります。

サービスオペレーションワークスペース で サイドバー からチャットを開始する

Slack を サイドバー からのプライマリコミュニケーションモードとして使用することで、SOW を離れることなくユーザーにダイレクトメッセージを送信できます。

ユーザー資産のデバイス健全性の表示

DEX は SOW と統合され、インシデントやインタラクションなどの SOW レコードに関連付けられた CI または資産を監視して、デバイスの健全性を判断します。インシデントとインタラクションレコードページの [レコード情報] サイドパネルで、ユーザーの資産のデバイス健全性情報を表示できます。この機能は、DEX プラグイン [sn_dex] がインストールされ、対象資産に対する DEX モニタリングが有効になっている場合にのみ使用できます。

MRA 非同期を使用した、子インシデント、影響を受ける CI、影響を受けるサービス、資産の追加

インシデントまたは問題レコードの [概要] タブまたは [関連レコード] タブから、50 を超える子インシデント、影響を受ける CI、影響を受けるサービスまたは資産を含むリストを追加すると、複数レコードアソシエーター (MRA) コンポーネントが非同期で

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

バッチ処理され、バックグラウンドでの追加を支援して、システムの全体的なパフォーマンスを向上させます。この機能は、[非同期しきい値] 構成プロパティが 50 に設定されており、追加するアイテムの数が 50 を超える場合にのみ機能します。

ユーザー資産のデバイス健全性の表示

インシデントとインタラクションレコードページの [レコード情報] サイドパネルにある [アサイン済み資産] セクションから、ユーザーの資産のデバイス健全性情報を表示します。これはユーザーに迅速な解決策を提供するのに役立ちます。この機能は、DEX プラグイン [sn_dex] がインストールされ、対象資産に対する DEX モニタリングが有効になっている場合にのみ使用できます。

SOW のガイド付きツアー

特定の概念やプロセスをガイドする一連のインタラクティブな手順を通じて、サービスオペレーションワークスペース for ITSM について学習します。

次のガイド付きツアーを利用できます。

- インシデントタスクの作成
- SOW のインタラクションレコードの概要

このリリースでの変更

インシデントレコードページの変更

インシデントレコードページの変更点は次のとおりです。

- 発信者カードは、ティア 1 エージェントの [レコード情報] サイドパネルに最初に配置されます。
- 元のカード自体は、カードとそのクリック可能な要素のユーザビリティ問題を減らすためにクリックできなくなりました。

SOW での参照フィールドの動作の変更

SOW で参照フィールドを選択すると、システムで利用できるフィールド値の結果が自動的に検索されて表示されるのではなく、最近の選択値のみが表示されるようになりました。この変更により、参照フィールドの全体的なパフォーマンスが向上します。この変更を有効にするには、*ref_search_on_click* UX ページプロパティを「`true`」に設定する必要があります。

[自分にアサイン] オプションの表示

incident_read ロールを持つユーザーがインシデントレコードの [自分にアサイン] オプションを表示できなくなりました。

SOW インシデントに関するメールコンポーネント問題

アクティビティストリーム、スタックビューからメールが選択されている場合、またはメールテンプレートが適用されている場合に、SOW インシデントのメールコンポーネントが正確に表示されるようになりました。

フィルター条件のリセット

ある関連リストから別の関連リストに切り替えると、フィルター条件がリセットされるようになりました。

インタラクションレコードを保存すると最近のタスクがロードされる

新しいインタラクションレコードを作成して保存すると、サイドバーに最近のタスクではなくレコード情報がロードされるようになりました。

問題管理状況移行

展開するように構成されたセクションは、新しいステータスに移行すると、ページのリロードを必要とせずに自動的に展開されるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

サービスオペレーションワークスペース for ITSM はデフォルトでアクティブで、デフォルトバージョンは Yokohama では 7.0 です。以前のリリースを ServiceNow Store から Yokohama にアップグレードすると、サービスオペレーションワークスペース for ITSM 7.0 が自動的にインストールされます。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

変更管理

変更のライフサイクルをコントロールし、IT サービスの中断を最小限に抑えて変更を実装します。

インシデント管理

ユーザーがインシデント管理システムを使用して IT の問題を特定し、インシデントをログに記録できるようにします。インシデントを効率的に追跡、分類、および優先順位付けして、解決に向けて効果的に作業します。

インタラクション管理

すべてのコミュニケーションチャネルに一元的な場所を提供するインタラクションを使用して、着信チャット、電話、ウォークアップ、またはメッセージングインタラクションに迅速に応答します。

通知

チームや顧客とコミュニケーションを取るために、プラットフォームで SMS および音声チャネルのサポートを提供します。

オンコールスケジューリング

問題を解決するために問い合わせができるサポートグループの対応可能なオンコールメンバーを特定します。

パスワードリセット

ServiceNow® パスワードリセット アプリケーションは、エンドユーザーがセルフサービスプロセスを使用するか、サービスデスクエージェントのサポートを受けてパスワードをリセットまたは変更できるようにすることで、強力で安全なパスワードを適用します。

予測インテリジェンス

機械学習アルゴリズムを使用して、インシデントを解決するための動的かつコンテキストに応じた推奨事項を提供します。

問題管理

繰り返し発生しているインシデントまたは重大なインシデントの根本原因を特定し、再発を防止します。

サービスオペレーションワークスペースの ITSM の推奨アクション

サービスオペレーションワークスペース で、インシデントフォームのサイドパネルでフィールドの推奨事項とガイダンスを取得します。

要求管理

カタログ要求を使用するインシデントフローなど、別の IT Service Management フローからカタログ要求フローを開始します。

サービスレベル管理

サービスオペレーションワークスペース for ITSM ランディングページとインシデントレコードページで、インシデントサービスレベルアグリーメント (SLA) 情報にアクセスします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ITOM のサービスオペレーションワークスペース

複数の ServiceNow® IT Operations Management (ITOM) ワークフローの統一されたインターフェイスを介してオペレーターエクスペリエンスを構成します。

ウォークアップエクスペリエンス

サービスオペレーションワークスペース for ITSM を使用してウォークアップインタラクションとキューを簡単に管理できます。

サービスポートフォリオ管理 のリリースノート

ServiceNow® サービスポートフォリオ管理 アプリケーションを使用して、サービスポートフォリオの計画、設計、構築、実装を実行できます。 サービスポートフォリオ管理 は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの サービスポートフォリオ管理 の特長

- 追加されたオプションを使用して、サービスポートフォリオを編集および管理します。
  - 共通サービスデータモデル (CSDM) (CSDM) に合わせるために、ポートフォリオの分類ノードレコードにライフサイクルフィールドを追加します。
  - 分類ノードの再マッピングにおける柔軟性を向上させました。子ノードの自動移動を含めた分類の分岐全体を、あるポートフォリオから別のポートフォリオに移動させることができます。
  - 分類ノードをポートフォリオ内の新しい場所に移動するときに、そのノードの親を再指定します。既存のポートフォリオの途中、2 つのノードの間、またはノードとサービスの間に新しい分類ノードを追加することもできます。
- 更新されたテクニカルサービスラベルを認識します。

詳細については、「サービスポートフォリオ管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

でのサービスポートフォリオの編集と管理 サービスポートフォリオ管理

更新されたオプションを使用して、サービスポートフォリオを編集および管理します。

- で CSDM ライフサイクルフィールドを管理する サービスポートフォリオ管理
- でのサービスポートフォリオ分類ノードの再マッピング サービスポートフォリオ管理

サービスポートフォリオ管理サービスの使用

更新されたテクニカルサービスラベルを認識します。更新されたラベルは CSDM のバージョン 5.0 と一致しています。テーブル名は変更されていませんが、サービスポートフォリオ管理 アプリケーション内、および、サービスを表示するすべての ServiceNow アプリケーションまたはワークスペース環境内で、サービスラベルが更新されます。全リリースで、サービスオファリングのラベルに変更はありません ([service_offering] テーブル内のサービスオファリング)。

更新されたテクニカルサービスラベル

テーブル名	**Xanadu** およびそれ以前のリリースでのラベル	**Yokohama** 以降のリリースのラベル
[cmdb_ci_service_technical]	テクニカルサービス	技術管理サービス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

サービスポートフォリオ管理 コアプラグイン [com.snc.service_portfolio_core] は、IT Service Management のライセンスを持つ顧客であればデフォルトで使用できます。詳細については、「サービスポートフォリオ管理のアクティブ化」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

構成管理

サービスポートフォリオ管理 - Core はサービスオファリングテーブル [service_offering] を CSDM に追加します。

サービスカタログ

サービスポートフォリオ管理 は、アプリケーションのサービスオファリングレベルで ServiceNow® サービスカタログ と統合します。既存のカタログからサービスを選択することも、サービスカタログを追加することもできます。

サービスレベル管理

ServiceNow® サービスレベル管理 と統合することによって、サービスレベルアグリーメント (SLA) コミットメントのサポート機能が サービスポートフォリオ管理 に追加されます。

サービスビルダー

ServiceNow® サービスビルダー は、サービスとポートフォリオの所有者がサービスとサービスオファリングを作成および編集するのに役立つガイド付きウォークスルーを提供します。

デジタルポートフォリオ管理

ServiceNow Store から ServiceNow® デジタルポートフォリオ管理 (DPM) を追加して、サービスポートフォリオ管理 のすべてのデータを 1 か所で表示します。サービスポートフォリオ管理 のポートフォリオ で説明されているように、標準のサービスポートフォリオ構造に移行すると、DPM の重要業績評価指標 (KPI) グループを使用して、サービス、ノード、およびポートフォリオのパフォーマンスについてレポートできます。

ベンダー管理ワークスペース リリースノート

ServiceNow® ベンダー管理ワークスペース アプリケーションを使用すると、会社のベンダーのパフォーマンスを監視し、すべてのベンダー関連情報を 1 つの場所から管理できます。このアプリケーションは現在 Yokohama リリースでサポートされていますが、ベンダー管理ワークスペース 内の一部のアプリケーションは今後のリリースで廃止される予定です。

廃止

Yokohama リリース以降、ベンダー管理ワークスペース 内の次のアプリケーションは将来の廃止に向けて準備されます。これらは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。

- パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック – ベンダー管理ワークスペース
- ベンダー管理ワークスペース UI コンポーネント
- ベンダー管理ワークスペース デモデータ
- サービスクレジット
- ベンダー管理モバイル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ITSM のワークフォース最適化 リリースノート

ServiceNow® ITSM のワークフォース最適化 アプリケーションを使用すると、人員の生産性を一元的に管理および維持できます。ITSM のワークフォース最適化 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ITSM のワークフォース最適化 の特長

Yokohama リリースにアップグレードする場合は、新しいプラグインをインストールしてセキュリティ機能を強化します。

詳細については、「ITSM のワークフォース最適化」を参照してください。

重要: ITSM のワークフォース最適化 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ITSM のワークフォース最適化 の Yokohama へのアップグレードに関する重要情報

アクセスするために強化されたセキュリティITSM のワークフォース最適化

Yokohama リリースにアップグレードすると、ITSM のワークフォース最適化 アプリケーションのセキュリティ強化をオンにすることができます。セキュリティ強化策を取得するには、Now Support に連絡して ITSM セキュリティ強化機能プラグイン (com.snc.itsm.enhanced_security) をインストールする必要があります。プラグインをインストールした後、それぞれの機能にアクセスするには、下記のロールが必要です。

ITSM のワークフォース最適化 の機能	各ユーザーの必須ロール
スキルレビュー	• スキルレビューマネージャー (sn_wfo_skillreview.manager) • スキルレビューユーザー (sn_wfo_skillreview.user)
ワークスケジューラー	• ワークスケジューラーアドミン (sn_wfo_work_sched.admin) • ワークスケジューラーマネージャー (sn_wfo_work_sched.manager)
称賛	• 称賛アドミン (sn_applaud.admin) • 称賛ユーザー (sn_applaud.user)

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ITSM のワークフォース最適化 プラグイン (sn_wfo_cfg_itsm) をインストールします。詳細については、「ITSM のワークフォース最適化 のアクティブ化 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

高度なワークアサインメント

ServiceNow® 高度な作業アサイン を使用して、可用性、キャパシティ、スキルによって作業アイテムを自動的にエージェントにアサインします。

コーチング

ServiceNow® コーチング アプリケーションを使用して、従業員のパフォーマンスを監視し、改善します。従業員のスキルを評価し、スキルの向上に必要なトレーニングを受けさせることができます。

Learning Posts

オムニチャネルの学習エクスペリエンスを使用して、必要なときに従業員に学習を提供し、従業員を支援します。

パフォーマンスアナリティクス (インジケーターデータソース)

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス を使用して重要業績評価指標 (KPI) に関するレポートを作成し、メトリクスを監視および分析します。

予測インテリジェンス

ServiceNow® 予測インテリジェンス を使用して、完了した作業に基づいてエージェントにスキルを推奨します。

プロセス最適化プロセスマイニング

ビジネスプロセスを分析し、迅速に最適化します。

サービスオペレーションワークスペース for ITSM

サービスオペレーションワークスペースを使用して、ITSM エージェントのエクスペリエンスを改善し、IT フルフィルメントボリュームをより効率的に管理します。サービスオペレーションワークスペース で ITSM のワークフォース最適化 を使用して、スケジュールを管理し、トレーニングを完了します。

スキル管理

組織が必要とするスキルを評価し、ギャップを特定し、チームの雇用とトレーニングを計画します。

サーベイ

基本のサーベイを作成、送信、および回答を収集できます。インストールされている場合は、サーベイウィジェットを使用してServiceNow® サービスポータル内でサーベイを設定することもできます。

製造業営業オペレーション のリリースノート

ServiceNow® 製造業営業オペレーション アプリケーションを使用すると、製品、サブスクリプション、サービスのエンドツーエンドのライフサイクルを表示して管理することができます。製造業営業オペレーション は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの 製造業営業オペレーション の特長

- 請求書異議申し立てまたは請求書明細行を 1 つのケース内でキャプチャし、注文から入金までを扱う請求書処理ケース管理アプリケーションを使用して追跡と解決図統合します。
- チームメンバーのケースタスクを作成するか、ケースラインをエージェントにアサインすることで、ケースの進捗状況の管理および追跡を行います。
- 見積もり PDF 生成を使用して、カスタマーレビュー用に製品と価格の詳細を概説する見積もり PDF を生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- メーカー、顧客、サプライヤー、チャネル、およびパートナーは、カスタム統合を構成および維持することなく、インスタンス間でサービスを直接接続して追跡できます。
- B2B の顧客が、セールスと注文管理 セルフサービス発注機能を利用して製品を構成し、注文できるようにします。
- メールを、メールインタラクションを伴うケースではなくインタラクションに変換します。

詳細については、「製造業営業オペレーション の探索」を参照してください。

重要: 製造業営業オペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

請求書例外のあるケースライン請求書異議申し立てをキャプチャする

請求書異議申し立てまたは請求書明細行を 1 つのケース内でキャプチャして追跡と解決を統合し、注文から入金までを扱う請求書処理ケース管理アプリケーションを使用してケースライン経由でケースの多数の変更を処理することで、注文例外を簡素化します。

見積書 PDF 生成との統合により顧客承認済みの見積書から見積書 PDF を作成する

見積書 PDF 生成を使用して、スタマーレビュー用に製品と価格の詳細を概説する見積もり PDF を生成します。

ビジネスポータルで要求を追跡するために 1 つのケースで複数のアイテムをサポートする

ビジネスポータル上の複数のアイテムの要求をキャプチャして追跡します。ースラインアイテム、ケースタスク、およびケースラインアイテムタスクはすべてケースページに表示されます。

サービスカタログからリモートカタログへのカタログアイテムのコピーを有効にする - サービスブリッジ

標準のポータルカタログアイテムを サービスブリッジ リモートカタログにコピーできるようにすることで、リモートカタログの作成とメンテナンスにおける作業の重複を排除し、サービスブリッジ リモートカタログでサービスカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。

カタログから製品を表示して SOM セルフサービスポータルから直接注文する

B2B の顧客が、セールスと注文管理 セルフサービス発注ポータルを利用して製品を構成し、注文できるようにします。

アクティベーション情報

製造業 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「製造業営業オペレーションの構成」を参照してください。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

見積管理

見積管理 は、製品やサービスの見積書を作成して管理するために使用するアプリケーションです。セールスと注文管理 のコンテキストでは、構成に応じて、オポチュニティ管理 アプリケーションから見積書を作成することも、個別に見積書を作成することもできます。

フィールドサービス管理 (FSM)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。

サービスブリッジ

ServiceNow® サービスブリッジ は複数の ServiceNow インスタンスを接続して、法人顧客からサプライヤー、システムインテグレーターまで、エコシステム全体でシームレスなサポートとサービスエクスペリエンスを提供します。 サービスブリッジ は、ユーザーが独自の ServiceNow インスタンスで作業する利便性を提供すると同時に、要求のコラボレーションと処理を容易にする摩擦のないエクスペリエンスを提供します。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)

作業を戦略に合わせて、ビジネスゴールと優先順位をサポートする方法で製品とサービスを提供できます。ServiceNow 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM) アプリケーションを使用すると、デジタルトランスフォーメーションを活用して顧客価値を高めることができます。

モバイルプラットフォームのリリースノート

ServiceNow® モバイルプラットフォーム アプリケーションを使用すると、どこからでも ServiceNow インスタンスにアクセスできます。モバイルプラットフォーム は Yokohama リリースで拡張されて更新されました。

モバイルプラットフォーム の **Yokohama** リリースの特長

- Now Assist コンテキストメニューを使用してテキストの記述と調整を行います。
- 入力フォーム画面内の拡張機能を使用します。

詳細については、「モバイルプラットフォーム」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist コンテキストメニュー

Now Assist コンテキストメニューを使用して、モバイルアプリ内からテキストの記述と編集をネイティブに行います。選択したテキストの簡略化や細密化、トーンの変更などを Now Assist に要求して、テキストを調整します。Now Assist コンテキストメニューは、入力フォーム画面の [タスク要約] スキルのためにサポートされています。

シングルインスタンスログイン

インスタンスが 1 つの顧客は、インスタンス選択ページをバイパスして、ユーザーをログイン画面に直接移動させることができます。このプロセスにより、ログインプロセスが短縮されます。

ユーザーのログイン前にカスタマイズ済みページを表示する

ユーザーが ServiceNow モバイル アプリにログインする前に表示される独自のブランドランディングページを構成します。ブランドランディングページには、ユーザーを ServiceNow モバイル アプリの領域にリダイレクトするログインボタンまたはディープリンクを含めることができます。例えば、自治体は、チケットを開くためのボタンを追加して、Now Mobile® アプリでレコードを完成させるようにユーザーを誘導することができます。

この機能は、単一のインスタンスを使用している顧客が利用でき、両方の Mobile Publishing アプリでサポートされています。

ユーザーが使用できる添付ファイルソースを定義します

電話のギャラリー、カメラ、またはファイルシステムから使用される添付ファイルの種類を制御します。この機能により、画像の再利用が阻止され、AI で生成された画像が

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

特定されます。この機能は、アクティビティストリーム、タイプが「添付ファイル」である機能、フィールドタイプが「添付ファイル」である入力フォーム画面、モバイルアプリブリッジ、Cabrillo JS アップロードなど、すべての添付ファイルの場所をサポートしています。

アップロードした画像に注釈を追加する

アップロードされた画像を ServiceNow モバイル アプリ内で編集し、注釈を付けます。マークアップオプションには、テキストの追加、描画、領域の強調表示などがあります。この機能は、アクティビティストリーム、タイプが「添付ファイル」である機能、フィールドタイプが「添付ファイル」である入力フォーム画面、モバイルアプリブリッジ、Cabrillo JS アップロードなど、すべての添付ファイルの場所をサポートしています。

モバイルアプリビルダーのライブモバイルプレビュー

ほとんどのモバイルコンポーネントで、ライブプレビューを使用してモバイルコンテンツの変更をリアルタイムで確認できます。モバイルインターフェイスは、選択したコンポーネントに応じて変化し、UI ベースの要素を追加、変更、または削除すると更新されます。

UI の変更

モバイルアプリビルダー

モバイルアプリビルダー に次の機能拡張が追加されました。

- アドミンは、ライブコンポーネントプレビューを使用して、モバイルアプリの変更をリアルタイムで確認できます。
- 新しいモバイルレコード画面を作成するときに、モバイルアプリビルダー を使用して、ウェブフォームをガイド付きフローがあるネイティブモバイルエクスペリエンスに変換します。
- プレビューブラウザータブでレコードを開いたときに右側のパネルが表示されるようになりました。
- 追加のレコードタイプで使用できるコンポーネントの推奨事項。

このリリースでの変更

入力フォーム画面の機能拡張と変更点

入力フォーム画面に追加された次の機能拡張を使用します。

- 入力フォーム画面内で、リストまたはチップのグループから入力値を直接選択します。ユーザーは、インライン選択チップレイアウトを使用する際に、値を選択するために別の専用画面に移動する必要がなくなりました。入力フォーム画面セクションに表示する入力値の数を定義することもできます。
- 特定の入力内に画像、プレーンテキスト、リッチテキストを追加できます。追加されたこれらの説明要素により、ユーザーに多数のテキストを提供でき、特定の入力に必要なものが明確になります。例えば、チェックリストに画像を付けて、ハードウェアが確実に正しく配線されるようにすることができます。
- ユーザーは、入力フォーム画面で直接作業しながら、表示された入力パラメーターに関連してアクションを実行できる機能を使用できます。実行可能なアクションは、別の画面への移動、ギャラリーまたはカメラからの添付ファイルの追加、フィールドへのコメントの追加です。ユーザーは、進行状況を保存するとき、または入力フォーム画面を完了するときに、これらの追加アクションを送信します。
- 送信前に入力フォーム画面データを保存します。同一レコードへのアクセス権を持っているユーザーは、進捗状況を保存するとき、または入力フォーム画面を完了するときに、互いの変更内容を確認できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 入力フォーム画面で作業しながら、他のナビゲーションタブの操作や切り替えを実行できます。
- 入力フィールドが含まれていないセクションは表示されなくなります。

入力フォーム画面における追加の数値属性

入力フォーム画面で次の数値属性を使用します。

- *CustomErrorMessage* 属性は、UI ルール条件が満たされたときのエラーメッセージを指定するために使用します。
- *SkipValidationWhenHidden* 属性は、非表示の入力の検証をスキップするために使用します。

外部スキャナーによるバーコードスキャンの有効化

モバイルアプリ全体のカメラへのアクセスを拒否することなく、外部スキャナーによるバーコードスキャンを構成します。

Mobile Publishing の機能強化と変更点

- 複数のインスタンスに対して Android ディープリンクを有効にしました。
- ブランドアプリで使用される透明な画像に対する検証が強化されました。
- ブランドモバイルアプリでの一般向け画面がサポートされます。アドミンは、一般公開されているウェブページにリンクしている URL を構成できます。エンドユーザーがモバイルアプリにログインしなくても、エンドユーザーに対してこれらのウェブページが表示されます。

アクティベーション情報

ServiceNow モバイル モバイルプラットフォーム はデフォルトでアクティブな Now Platform® の機能です。

アクセシビリティ情報

モバイルカードビルダー では次のアクセシビリティ更新が利用可能です。

- スクリーンリーダーに頼るユーザーをより適切にサポートするために、主要な画像の代替テキストを更新しました。
- モバイルカードビルダー ホームページのフォーカスインジケーターを強化して、キーボードや支援技術 (AT) に頼るユーザーのナビゲーションを改善しました。
- アクセシブル名が改良され、スクリーンリーダーやその他の AT をサポートするためのインタラクティブ要素に明確でわかりやすいラベルが付きました。

Now Assist のリリースノート

Yokohama リリースの Now Assist 製品の機能拡張と更新について説明します。

Now Assist により、Now Platform に生成 AI 機能が導入されました。Now Assist により、組織の生産性と効率の向上、より優れたセルフサービスの提供、アクションの推奨、回答の提供、ユーザーによる効果的な検索を実現します。

AI ガバナンスリリースノート

ServiceNow®AI ガバナンス アプリケーションは、AI スチュワードが企業内の AI を管理および監視するための一元化されたワークスペースを提供します。このワークスペースでは、Now Platform® 上の統合 AI 資産データモデルに基づく AI インベントリと、関連するガバナンスビジネスプロセスを利用できます。AI ガバナンス は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: AI ガバナンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースでの AI ガバナンス の特長

- ◦ AI スチュワードロールを作成します。
  - ◦ AI 資産インベントリを使用して、AI 関連のアーティファクトをカタログ化します。
  - ◦ AI スキル承認を使用して、フローを確認および承認します。
  - ◦ AI ガバナンスワークスペースを作成します。

AI ガバナンスの機能

AI ガバナンス

- AI スチュワードロール - イノベーション、法務、セキュリティ、リスク、コンプライアンスの各チーム間のガバナンスアクティビティを促進および調整します。
- AI 資産インベントリ - 生成 AI コントローラーを活用して、AI モデル、データセット、プロンプト、その他の関連アーティファクト (Now Assistや AI を含む) をカタログ化するNow Platform上の統合データモデル。
- AI スキル承認 - Now Assist スキルと、Now Assist または生成 AI コントローラーを通じて展開されたその他の関連資産 (AI モデルや AI データセットなど) のレビューおよび承認フロー。
- AI ガバナンス ワークスペース - ガバナンスタスク、レポート、インベントリ、インサイトを表示する直感的なワークスペース。

アクティベーション情報

AI ガバナンス アプリケーションは、生成 AI コントローラーの一部としてインストールされます。

ブラウザー要件

AI ガバナンスアプリケーションはすべてのブラウザをサポートしています。

アクセシビリティ情報

AI ガバナンス アプリケーションは、プラットフォームのアクセシビリティ機能をすべてサポートしています。

ローカリゼーション情報

AI ガバナンスアプリケーションがローカライズされます。

Now Assist AI エージェント リリースノート

ServiceNow® Now Assist AI エージェントアプリケーションは、環境を認識し、意思決定を行い、人間による継続的な監視を必要とせずに特定の目標を達成するためのアクションをプロアクティブに実行できるソリューションを提供します。Now Assist AI エージェントは、Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの Now Assist AI エージェント の特長

- 受信したケースとインシデントを自動的に解決するための実行計画を含めたユースケースを定義します。
- Now Assist パネルを使用して、問題解決時にエージェントとコミュニケーションを取ります。
- 既存の AI エージェントとユースケースのクローンを作成して、時間を節約し、手動での構成の必要をなくします。
- Now Assist ガーディアン を有効にすると、不快なメッセージを自動的に識別してブロックできます。
- AI エージェントアナリティクスダッシュボードを使用して、AI エージェントの使用状況とパフォーマンスを表示します。
- Now Assist パネルで AI エージェントの複数の会話を有効にします。

詳細については、「Now Assist AI エージェント」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist のリリースノートについては、「Now Assist リリースノート」を参照してください。

重要: AI エージェントスタジオ は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist AI エージェント の機能

AI エージェントを作成

ケース、インシデント、またはタスクを解決しながらライブエージェントを支援する AI エージェントを作成します。

- AI エージェントを作成して、データを収集し、意思決定を行い、AI エージェントが行わなければ人間が実行する必要のあるタスクを完了します。
- AI エージェントが実行するためのツールまたは情報源を、次のうちから 1 つ追加します。
  - カタログアイテム
  - 会話のトピック
  - フローアクション
  - Now Assist のスキル
  - レコード操作
  - スクリプト
  - 検索取得
  - サブフロー
  - Web 検索

ユースケースを作成

Now Assistを使用して複雑なタスクを解決するための実行計画を含めたユースケースを作成します。次のタスクを実行することもできます。

- 既存のユースケースのクローンを作成して、手動での構成の必要をなくします。
- ユースケースの作成時にトリガーを作成し、条件または目標が確認されたときに AI エージェントを呼び出します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ユースケースを実行前にテストします。
- AI エージェントを使用してレコードベースのケースを解決します。

AI エージェント で Now Assist ガーディアン を有効にする

AI エージェントで Now Assist ガーディアン を有効にすると、人間のエージェントが送信する不快なメッセージを自動的に識別してブロックできます。

での複数会話のサポート Now Assist AI エージェント

ライブエージェントが Now Assist パネルから複数の AI エージェント会話とやり取りできるようにします。

AI エージェントアナリティクスダッシュボード

事前構成されたダッシュボードを使用して、AI エージェントのパフォーマンス、効率の向上、および使用状況を分析します。

アクティベーション情報

Now Assistの AI エージェント は、ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assist を使用する前提条件の詳細については、「Now Assist AI エージェント のインストール」を参照してください。

その他の要件

Now Assist AI エージェントを使用するには、まず ServiceNow のサポートされている Now Assist バージョンをインストールする必要があります。詳細については、「Now Assist AI エージェント のインストール」を参照してください。

Now Assist パネルを使用する前に、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にします。

ブラウザ要件

Now Assist AI エージェントは、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザをサポートしています。Now Assist AI エージェントは Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

音声入力 - Now Assist AI エージェント

アドミニストレーターは、Now Assist アドミン コンソールの Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスできる文字起こし入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「Now Assist パネルの音声入力を可能にする」を参照してください。

有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で [Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションを使用できるようになります。詳細については、「ネクストエクスペリエンスのアクセシビリティ設定を構成する」を参照してください。

文字起こし入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚に障害のあるユーザー、ニューロダイバージェント (神経多様性) を持つユーザー、母国語以外の言語を話すユーザー、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローカリゼーション情報

Now Assist AI エージェントは GPT-4o ベースのフレームワーク上に構築され、GPT-4o モデルに従ってローカリゼーションをサポートします。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist パネル

ServiceNow®Now Assist パネルを使用して、生成 AI エクスペリエンスからサポートを受けて、顧客の問題をより迅速に解決できます。この対話型インターフェースを使用して、チャット、ケース、インシデントの要約、サポートの利用、または解決メモの生成を行うことで、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

生成 AI コントローラー

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

AI 検索

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

Now Assist SDKNow Assist スキルキット

ServiceNow® Now Assist SDKを使用して、Now Assist のカスタムプロンプトとスキルを作成および公開します。カスタムスキルとプロンプトを作成すると、Now Assist の生成 AI 機能の柔軟性を高めることができます。

Now Assist リリースノート

ServiceNow® Now Assist エクスペリエンスは、生成 AI を組織に導入します。セルフサービス、推奨アクション、回答の機能が向上し、ユーザーが AI 検索 を利用できるようになることで、生産性と効率が向上します。Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **Now Assist** の特長

- 新しい Now Assist コンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用して、さまざまなアプリケーション間での Now Assist コンテキストメニューの使用状況を監視します。
- 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assist スキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用して ServiceNow スキルをカスタマイズします。
- [音声入力] 設定を有効にすることで、声を使って Now Assist パネルを操作するオプションをユーザーに提供します。
- Now Assist パネルの新しい対話型 Q&A オプションを使用して、強化された正確なクエリー解決を実現します。
- Now Assist コンテキストメニューの [要約] オプションを使用して、レコードサマリーを生成して共有またはコピーし、フィードバックを提供します。
- Now Assist コンテキストメニューを使用して、カジュアル、フォーマル、または共感トーンをカスタマイズして選択します。

詳細については、「Now Assist」を参照してください。

プラットフォーム Now Assist 機能のリリースノートの詳細については、次のトピックを参照してください。

- AI 検索 リリースノート
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now Assist SDK のリリースノート
- 仮想エージェント の Now Assist リリースノート

重要: 生成 AI 製品を購入した後、ServiceNow Store からインストールできます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

さまざまなアプリケーションでの Now Assist コンテキストメニューの使用状況を表示および監視します。Now Assist コンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用して、コンテキストメニューアクションの使用パターン、頻度、有効性に関するインサイトを取得します。

Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズ

ServiceNow in Now Assist アプリケーションで提供されるスキルのクローンを Now Assist スキルキットで作成すると、プロンプトの編集や AI サービスプロバイダーの変更が可能になります。プロンプトを編集することで、大規模言語モデル (LLM) で考慮すべき追加の入力を選択でき、LLM 応答のフォーマットとコンテンツを整理できます。スキルを編集したら、Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルをアクティブ化して有効にすることができます。

Now Assist パネルの音声入力を有効にする

Now Assist アドミン コンソールの Now Assist パネルの 音声入力 設定を有効にします。この設定により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスできる文字起こし入力オプションがユーザーに提供されます。有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定でこのオプションを使用できるようになります。

データオーバーフロー処理の設定を行いデータをコントロール

データオーバーフロー処理の設定を行って、データをコントロールします。デフォルトでは、すべての Now Assist ネットワークトラフィックが ServiceNow データセンター内で管理されますが、トラフィックが多い期間にはトラフィックが Microsoft Azure データセンターにバーストされます。Now Assist アドミン コンソールのデータオーバーフロー処理設定からのクラウドバーストをオプトアウトするかどうかを選択できます。

Now Assist パネルでマルチターン Q&A を使用

Now Assist パネルで直接質問し、関連する回答を得ることができます。簡単にフォローアップできるように過去の質問がシステムによって記憶され、最良の結果が得られるように複数のソースから回答がシステムによって引き出されます。応答内のソース名を選択すると、完全なナレッジ記事にアクセスして詳細を確認できます。

Now Assist パネルでダッシュボードと可視化のエクスポートを使用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

対話を通じて プラットフォームアナリティクス ダッシュボードとデータの可視化をエクスポートします。複数の出力形式から選択して、ファイルをダウンロードするか、または電子メールで送信できます。

Now Assistコンテキストメニューでレコードを要約

コア UI と ワークスペース の Now Assist コンテキストメニューを使用してサマリーを生成します。サマリーカードの展開や折りたたみ、サマリーの再生成、サマリーのコピーと共有、フィードバックの提供も可能です。

Now Assistコンテキストメニューを使用したメールの推奨事項

トーン変更機能を使用してコンテンツのトーンを選択します。カジュアルトーン、フォーマルトーン、共感トーンから選択できます。

Yokohama パッチ 1

Now Assist ガーディアン 解析学

Now Assist ガーディアン アナリティクスダッシュボードを使用して、不快なコンテンツとプロンプトインジェクションのガードレールのパフォーマンスを監視します。

Now Assist設定と機能の構成

特定の Now Assist スキルの LLM (大規模言語プロバイダー) を選択します。グローバルスタンダードを確認し、契約ポリシーに同意した上で、Azure OpenAI と Now LLM のいずれかを選択できます。

カスタムスキルの場合は、会話エクスペリエンスの形式で追加の表示オプションを確認します。表示を見やすくするために、Now Assist 仮想エージェント のいずれかを選択できます。

Now Assist スキルのコピーを作成してアクティブ化し、元のスキルとそのコピーの両方を同時にアクティブにしておきます。

UI の変更

Now Assist データ共有オプトアウトが [データ共有と処理] タブに移動

Now Assist アドミン アカウントページのデータ共有カードのオプトアウトボタンが、[データの共有と処理] タブの [設定] ページに移動しました。

Now Assist コンテキストメニュー

新しい Now Assist コンテキストメニューアイコン ( ) が更新され、アニメーションで強化されました。

このリリースでの変更

メール推奨文

Seismic メールクライアントは、メール推奨文 がアクティブ化されている コア UI ではデフォルトで有効になります。このクライアントは、生成 AI アプリケーションメール応答の作成、ドラフト管理、およびテンプレート管理の各機能を提供します。

Now Assist パネル応答

カルーセルエクスペリエンスが削除され、ユーザーの問い合わせに対して合成された応答が Now Assist パネルで生成されるようになりました。この応答には、Now Assist パネルスキルだけでなく、ナレッジ記事の内容、フローとアクション、スキル、ナレッジ記事へのリンクが含まれます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると使用できます。次のプラグインを使用できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- Now Assist for Creator
- CSM の Now Assist
- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist
- ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist

その他の要件

Now Assist パネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

Now Assist の 音声入力

アドミニストレーターは、Now Assist アドミン コンソールの Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスできる文字起こし入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「Now Assist パネルの音声入力を可能にする」を参照してください。

有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で [Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションを使用できるようになります。詳細については、「ネクストエクスペリエンスのアクセシビリティ設定を構成する」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

文字起こし入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚に障害のあるユーザー、ニューロダイバージェント (神経多様性) を持つユーザー、母国語以外の言語を話すユーザー、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。

ローカリゼーション情報

Now Assist は Yokohama の 動的翻訳 をサポートしています。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

エージェントチャット

ServiceNow® エージェントチャット は、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャット には、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI 検索

ServiceNow® AI 検索 アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、仮想エージェント 用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

ServiceNow®ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) (ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)) アプリケーションは、組織がドキュメントからデータを抽出するプロセスを自動化および高速化することができる人工知能 (AI) ソリューションです。そのデータをより大規模な自動化ワークフローに簡単に統合して、時間とリソースを節減できます。

動的翻訳

ServiceNow® 動的翻訳 アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

生成 AI コントローラー

ServiceNow® 生成 AI コントローラー を使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

ナレッジ管理

ServiceNow® ナレッジ管理 アプリケーションを使用すると、ナレッジベースで情報を共有できます。これらのナレッジベースには、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

Workspace UI

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

AI 検索 の **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® Now Assist in AI 検索 アプリケーションは、検索機能を Now LLM サービス エージェント AI モデルと組み合わせることで、AI によって生成または選定された実用的な回答をユーザー検索で提示します。Now Assist in AI 検索 は Yokohamaリリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの Now Assist in AI 検索 の特長

ケース、インシデント、問題、類似のタスクの送信中に、実用的で関連性の高い Genius 結果の提案を表示するようにレコードプロデューサーを構成することで、ポータルユーザーのインシデント回避を強化します。

詳細については、「AI 検索での Now Assist」を参照してください。

重要: Now Assist in AI 検索 は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

アクティベーション情報

Now Assist in AI 検索 は、ServiceNow Store から次のライセンス取得済みアプリケーションのいずれかをインストールするとインストールされます。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- CSM の Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

Now Assist in AI 検索 は、Google Chrome や Microsoft Edge など、さまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

Now Assist in AI 検索 では、Now Assist Genius 結果の 動的翻訳 がサポートされています。詳細については、「Now Assist Q&A Genius 結果の 動的翻訳」および「動的翻訳 for Now Assist アクション Genius 結果」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計されたエージェント AI を使用します。

AI 検索

ServiceNow AI 検索 アプリケーションは、ServiceNow サービスポータル、ServiceNow Now Mobile®、ServiceNow 仮想エージェント 用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

CMDB 向け Now Assist リリースノート

ServiceNow® CMDB 向け Now Assist アプリケーションは、構成アイテム (CI) の包括的なサマリーを表示し、重複 CI の修正プロセスを迅速化します。CMDB 向け Now Assist は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの CMDB 向け Now Assist の特長

- CI フォーム、ワークスペース、または任意のリストで [要約を作成] を選択し、主要な CI データの簡潔なサマリーをフォームに直接表示します。サマリーには、ディスカバリーとクラスの詳細、関連するビジネスサービス、セキュリティの脆弱性、および関連レコード (インシデント、アラート、問題、変更要求など) を含めることができます。
- 「重複 CI の管理」スキルは、重複 CI を識別し、修復タスクを入力して、タスクを適切なグループにアサインします。ステップバイステップのガイダンスに従って、テンプレートを選択する前に修復結果をプレビューできます。更新された CI 正確性スコアにより、CMDB 健全性ダッシュボードに正確な情報を表示できるようになります。

詳細については、「CMDB 向け Now Assist」を参照してください。

重要: CMDB 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

CMDB 向け Now Assist リリースの新機能

重複排除テンプレート結果のプレビュー

重複 CI の管理スキルで作業しているときに、[既存のテンプレートのレビュー **(Review existing templates)]** を選択すると、適用する重複排除テンプレートを決定できます。Now Assist は、実際には修復プロセスを実行せずに、テンプレートを適用した結果のサマリーを生成します。既存のテンプレートの結果をプレビューできます。プレビューで目的の結果が表示されたら、そのテンプレートを指定して重複排除プロセスを続行できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して CMDB 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

CMDB 向け Now Assist アプリケーションには、ITSM Pro Plus または ITOM Pro Plus のライセンスが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

サービスグラフコネクタ

サービスグラフコネクタ を使用して、CMDB テーブルと非 CMDB テーブルにサードパーティデータをインポートして統合します。

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

サービスオペレーションワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist のスキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

クリエーターの **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® クリエーターの Now Assist アプリケーションには、Now Platform での開発をより効率的にできる生成 AI スキルが入っています。クリエーターの Now Assist は、Yokohama リリースで強化および更新されました。

Yokohama リリースでの クリエーターの **Now Assist** の特長

- ユーザーがアドミンロールを持っていない場合でも、アプリ生成スキルの Now Assist を使用してアプリケーションを作成できます。
- アプリ生成スキルの Now Assist を使用してアプリケーションを生成する前に、改善済みアプリケーションプレビューを使用します。
- RPA デスクトップデザインスタジオ ユーザーが自動化とアクティビティの作成と編集を行い、RPA ハブ の Now Assist を使用して自動化ロジックフローを拡張できます。
- ServiceNow スタジオユーザーがアプリの概要を生成できるようにします。
- コード向け Now Assist 対応スクリプトエディターの [クイックアクション] ボタンを使用して、コードの編集とコメントの追加を行います。
- プロンプトモーダルは、インラインモードまたはフローティングモードで コード向け Now Assist とともに使用します。
- コード向け Now Assist は、NowLLM サービスプロバイダーと Azure OpenAI モデルプロバイダーの両方でサポートされるようになりました 。Azure OpenAI モデルプロバイダーを選択すると、コード向け Now Assist モデルに対するすべての要求が評価と応答のため Azure OpenAI にリダイレクトされます。さらに、コード説明機能とコード要約機能にアクセスできます。

  。
- コード向け Now Assist のオートコンプリート機能を使用して、入力中にコンテキストに関連するコード提案を受け取ります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「Now Assist for Creator」を参照してください。

重要: クリエーターの Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ガイド付きアプリクリエーターロールで Now Assist を使用して ServiceNow スタジオ でアプリケーションを作成

(admin ロールを持つユーザーに加えて) ガイド付きアプリクリエーターロールを持つユーザーが、アプリ生成 Now Assist スキルを使用してアプリケーションを作成できるようにします。

自動化やアクティビティの作成と編集を行い、RPA デスクトップデザインスタジオ の自動化ロジックフローを拡張 - Now Assist

RPA デスクトップデザインスタジオ の ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用して、短いテキストの指示とプレビューオプションを通じて自動化とアクティビティの作成と編集を行います。この機能により、新規および既存のユーザーがより高速な自動化を開発・ビルドできるため、自動化開発が加速されます。

[自動化のビルド] オプションを使用して自動化ロジックを拡張します。コンポーネントから、またはテキスト指示に基づく空のデザイン面から開始します。

アプリの要約 - ServiceNow スタジオ

アプリのサマリー生成スキル向けの新しい Now Assist を使用して、アプリのサマリーをすぐに生成できます。その後、サマリーをアプリの説明にコピーしておけば、サマリーを使用して重複するアプリや冗長なアプリを検索できます。

テスト生成スキルを使用した自動テストの迅速な生成と編集

新しい テスト生成 スキルを使用すると、テスト要件を簡単に記述するだけで、自動テストをより迅速に生成できます。生成されたテストをレビューしたり、直接編集したり、元のプロンプトを改良したりして、テストの改訂バージョンを生成します。

UI の変更

アプリ生成スキル用 Now Assist でのアプリケーションのプレビュー時にファイルをすばやく検索

アプリ生成スキル用の Now Assist で作成されたアプリケーションをプレビューするときに、アプリファイルリストをフィルタリングし、検索を絞り込みます。

アプリ生成スキル用 Now Assist によって作成されたアプリの可視化の向上

ServiceNow スタジオ ホームページでは、AI によって生成されたアプリに AI インジケーターが表示されます。

このリリースでの変更

アプリケーションのプレビューおよび更新時に変更箇所をより簡単に特定

アプリケーションをプレビューすると、要求を受けてアプリ生成スキル用 Now Assist によって行われた変更が、プレビューペインのロード時に一覧表示されます。

アプリケーション編集でのスコープの手動変更が不要に

アプリケーションの編集時に、アプリ生成スキル用 Now Assist によって、処理対象のスコープがアプリケーションのスコープに自動的に変更されるようになりました。

アナリティクス生成のクエリーがより簡単に

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アナリティクス生成で、自然言語クエリー (NLQ) の代わりにセマンティックフィルターが使用されるようになり、クエリーの要件の厳格さが軽減されました。

アナリティクス生成のための改善されたクエリエンジン

2025 年 3 月の更新プログラム以降、アナリティクス生成ではクエリの生成に GPT-4o をサポートすることで、応答の精度を向上させます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して クリエーターの Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine Studio

ServiceNow® App Engine Studio (AES) は、さまざまなスキルレベルの作成者が組織の当面のニーズを満たすアプリケーションをビルドするための開発ツールです。

統合ハブ

ServiceNow® フローデザイナー用に ServiceNow のコンポーネントを使用して統合タスクを自動化するか、カスタム統合を開発します。別のサブスクリプションが必要です。

統合ハブの利用できるスポーク

スポークをアクティブ化して、統合専用のコンテンツで フローデザイナー エクスペリエンスを向上させます。事前にビルドされたフローとアクションを使用して、統合を自動化するか、または独自に統合の自動化を作成します。

MID サーバー

管理、計測、ディスカバリー (MID) サーバーは、ローカルネットワーク内のサーバーで Windows のサービスまたは UNIX のデーモンとして動作する Java アプリケーションです。ServiceNow® MID サーバーは、ServiceNow インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間のデータの通信や移動を支援します。

Now Assist

AI 推奨事項を使用してフロー内の次のコンポーネントを選択します。フロー内の現在の位置と、前にリストされたフローコンポーネント名に基づいて、推奨事項が生成されます。

プロセスオートメーションデザイナー

ServiceNow® プロセスオートメーションデザイナー を使用して、プロセスオーナーは、企業間ワークフローを作成し、単一の統一されたプロセスを作成できます。プロセスオートメーションデザイナー を使用して、簡素化されたタスク指向のプロセスのビューをエンドユーザーに提供することもできます。

ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ

ServiceNow® ロボティックプロセス自動化 (RPA) Hub を使用して、組織のエンドツーエンドの自動化を有効にします。UI インタラクション、要素ベースの自動化、およびさまざまなビジネスアプリケーション間でやり取りする API を組み合わせて使用することで、ユーザーアクションをエミュレートし、日常の反復的な人的アクティビティをなくすことができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

CSM の Now Assist リリースノート

ServiceNow® CSM の Now Assist アプリケーションでは生成 AI を カスタマーサービス管理 (CSM) で利用します。セルフサービス、推奨アクション、回答提供の機能が向上することで、生産性と効率が向上します。CSM の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの CSM の Now Assist の特長

Yokohama パッチ 1

- トリアージケースの AI エージェントで長時間実行されるケースを管理することで、エージェントの生産性を向上させます。

Yokohama 早期提供

- 仮想エージェント を通じて予約するときには Now LLM サービス スケジュールアシスタンスを使用します。このスケジュールアシスタンスを使用して、予約のスケジュール、再スケジュール、およびキャンセルを行うことができます。
- Genius 結果を使用して要求者が解決策を見つけられるようにすることで、作成されるケースの数を減らし、エージェントがケースをクローズするために必要な労力も減らします。
- ナレッジ記事から回答を取得するには、Now Assistパネルのグローバルスキル検索を使用して質問します。

詳細については、「CSM の Now Assist」を参照してください。

重要: CSM の Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

トリアージケースの AI エージェントのユースケース

トリアージケースの AI エージェントのユースケースを使用して、アセスメントをより迅速に行うことでエージェントの生産性を向上させます。

利用可能な AI エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
トリアージケース	AI エージェントを使用して、メールやその他のオフラインチャネルを介して日常的に生じるすべてのケースを処理することで、顧客満足度を向上させ、解決時間を短縮します。

Yokohama 早期提供

ナレッジ記事から結果を得る Now Assist パネルの対話型検索

Now Assistパネル内で直接質問します。ナレッジベース (KB) で回答が見つかった場合は、その回答がソース情報とともに表示されます。KB 検索で回答が見つからない場合は、サポートを受けるためにグローバル検索エクスペリエンスにリダイレクトされます。

仮想エージェントの Now Assist：GenAI 経由のスケジュールアシスタント

Now LLM サービス 機能を備えた拡張されたスケジュールアシスタントを使用してスケジュール作業を対話形式にし、ユーザーが予約のスケジュール、再スケジュール、キャンセルを簡単に実行できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ポータルケースフォームの Now Assist

セルフサービスフローを通じて要求者をガイドし、Genius 結果を使用して問題の解決策を見つけます。作成されるケースの数を減らし、オープンケースをクローズするためにエージェントが必要とする労力も減らすことができます。

このリリースでの変更

メール返信推奨の機能拡張

AI が生成した返信推奨を改良し、Now Assist コンテキストメニューのトーン変更を適用することで、ユーザーに最適な応答を作成できるようにしました。カジュアル、フォーマル、同情的など、追加のトーンオプションも使用できます。

チャット返答推奨の機能拡張

会話のトーンで応答し、Now Assist アドミン コンソールで機能パリティを取得できるように、チャット返答推奨の機能拡張を追加しました。

- AI が生成した返信推奨を改良し、Now Assist コンテキストメニューのトーン変更を適用することで、ユーザーに最適な回答を作成できるようにしました。カジュアル、フォーマル、同情的など、追加のトーンオプションも使用できます。
- チャット要約 Now Assist アドミン コンソール機能と同等の機能が追加されました。Now Assist アドミン コンソールでは、チャット返答推奨のポータルとチャネルを指定し、追加のサポートロールをアサインすることができます。

ケース要約の機能拡張

生成されたケースサマリー内の否定的なフィードバック に対して、詳細なフィードバックオプションを使用できるようになりました。

Xanadu パッチ 7：ケースの要約機能が拡張され、カスタムテーブルで使用できるようになりました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。

Vancouver パッチ 4 以降では、CSM の Now Assist がサポートされています。

Xanadu パッチ 7 以降では、カスタマーサービス管理 (CSM) の AI エージェントコレクションがサポートされています。

その他の要件

CSM の Now Assist アプリケーションには、 カスタマーサービス管理 (CSM) Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

CSM 構成可能ワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをすばやく把握できます。

Now Assist スキル

Now Assist 製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーションは、生成 AI を使用してドキュメントから情報を抽出し、事前定義された質問に対する回答を提供します。Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの **Now Assist in** ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の特長

- Now Assist を使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。
- Now Assist を使用することで、ドキュメントで必要な情報を探す手間を省き、事前定義された質問に対する回答をすばやく探し出すことができます。

詳細については、「Now Assist は ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の値のいずれか」を参照してください。

重要: Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Now Assist in ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** の新機能

ドキュメント抽出

大規模言語モデル (LLM) を使用してドキュメントからデータを抽出し、推奨フィールド値を提供します。

ドキュメント Q&A

生成 AI を使用して、ドキュメント内の事前定義された質問に対する回答を検索します。

Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のユースケースのセットアップ

エージェントがドキュメント抽出とドキュメント Q&A のスキルを使用できるように、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ユースケースをセットアップします。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると使用できます。次のプラグインを使用できます。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- Now Assist for Creator
- CSM の Now Assist
- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist
- ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist

詳細については、「Now Assistでのドキュメントインテリジェンス (DocIntel)の構成」を参照してください。

その他の要件

Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) では、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーション (sn_docintel) と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して、さまざまなドキュメントからのデータの抽出と分類が簡素化します。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) は、既存の自動化システムで動作するように設計されているため、運用がより効率的になり、労力が節約されます。

Now Assist

組織の生産性と効率を上げ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーによるより効果的な検索を実現します。

Now Assist SDKNow Assist スキルキット

Now Assist 製品の生成 AI を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たします。

Now Assist は 契約管理 の値のいずれか

契約管理で Now Assist を使用して、非標準条項や欠落条項について契約を分析し、署名済みの契約から情報を抽出して契約リポジトリに自動的に追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** のリリースノート

ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションにより エンタープライズアーキテクチャワークスペース に生成 AI スキルが導入されます。アーキテクチャ決定レコード (ADR) を エンタープライズアーキテクチャワークスペース で要約できます。 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** の特長

Yokohama パッチ 1：エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層の エンタープライズのモデリングと可視化 図を生成して要約します。

- エンタープライズアーキテクチャワークスペース でアーキテクチャ決定レコード (ADR) のサマリーを生成します。
- ServiceNow® 仮想エージェント の Now Assist を使用して、ビジネスアプリケーションまたはデジタル統合を要求します。

詳細については、「エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist」を参照してください。

重要: エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

エンタープライズアーキテクチャ **(EA)** 向け **Now Assist** の機能

Yokohama パッチ 1 エンタープライズアーキテクチャ図作成の AI エージェントの使用

エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層の エンタープライズのモデリングと可視化 図を作成して要約します。

Yokohama 早期提供 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist

- ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、エンタープライズアーキテクチャワークスペース 内でアーキテクチャ決定レコード (ADR) を要約します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) を使用して、インフラストラクチャについて説明します。ADR は、特定のアーキテクチャ決定の背景を理解するのに役立つアーティファクトの一種です。
- Now Assist in 仮想エージェント を使用して、ビジネスアプリケーションとデジタル統合をインタラクティブな生成 AI エクスペリエンスに登録します。詳細については、「エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist」を参照してください。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus のライセンスが必要です。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

Now Assist パネルを使用し、生成 AI と対話してサポートを受けることができます。

Now Assist スキル

Now Assist 製品は、文書の内容の要約など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

FSO の Now Assist リリースノート

ServiceNow® FSO の Now Assist アプリケーションにより ファイナンシャルサービスオペレーション に生成 AI を導入できます。エージェントが重要な詳細情報をすばやく表示できるように、ケースレコードからサマリーを作成します。生成 AI のスキルと 仮想エージェント を使用して、顧客によるアンケートへの回答を自動化し、カード異議申し立てケースを作成します。 FSO の Now Assist は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの FSO の Now Assist の特長

- Now Assist in 仮想エージェント を使用して異議申し立て取り込みフローを導入することで、カード所有者向けのカード異議申し立て送信プロセスを簡素化します。
- 対話型の自然言語インターフェイスを使用することで、従来のフォームに比べてデータ収集がより魅力的なものになり手間が省けます。
- 対話における顧客の応答から情報を推測することで、効率を高めます。

詳細については、「FSO の Now Assist」を参照してください。

重要: FSO の Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

異議申し立ての取り込み 仮想エージェント

顧客による異議申し立てケースの詳細の送信について、直感的なダイアログベースのチャネルエクスペリエンスを提供します。仮想エージェント 経由での異議申し立ての取り込みでは、カード処理ネットワークが必要とする質問を活用します。 Now LLM はこれらの質問を対話形式で言い換え、未回答の質問に対する回答を顧客の回答から推測します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して FSO の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

FSO の Now Assist アプリケーションには、ファイナンシャルサービスオペレーション Professional Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow® Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

仮想エージェントの Now Assist

仮想エージェント のServiceNow® Now Assistにより、生産性が向上し、カード異議申し立てを送信するためのセルフサービスインターフェイスを顧客が利用できるようになります。

HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist リリースノート

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、エージェントがケース情報の要約、解決メモの生成、およびインタラクションのチャット情報の要約を行うことができます。エージェントはチャットとケースのコンテキストを理解し、顧客により迅速な解決策を提案できるようになります。HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist の特長

- 新しい 仮想エージェント トピックを使用して、人材管理 (HCM) システムに従業員リクエストを配置します。
- ナレッジグラフ を使用して、ナレッジグラフ スキーマの形式でパーソナライズされたナレッジモデルを作成します。
- HRSD 向け Now Assist in ジャーニーデザイナー を使用して ジャーニーアクセラレーター 計画を作成します。

詳細については、「HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist」を参照してください。

重要: HRSD 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

HRSD 向け Now Assist 仮想エージェントトピック

HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist 仮想エージェント トピックを使用して、従業員リクエストを HCM システムに配置します。要求の例としては、従業員が休暇を申請する場合や個人情報を更新する場合が挙げられます。

HRSD 向け Now Assist でのナレッジグラフの使用

ノード、エッジ、およびそれらのプロパティとして表される ナレッジグラフ スキーマとして、パーソナライズされたナレッジモデルを作成および管理します。 仮想エージェント は、アサインされた ナレッジグラフ スキーマを使用して、従業員リクエストとクエリーを処理します。

を使用したジャーニーの作成 Now Assist

リストやフォームを手動で作成することなく、仮想エージェント プロンプトを入力して ジャーニーアクセラレーター 計画を作成できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して HRSD 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

HR ケース管理のエージェントワークスペース (構成可能)

HR ケース管理のエージェントワークスペース アプリケーションを使用して、従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を迅速に解決できます。

ジャーニーデザイナー

ジャーニーデザイナー アプリケーションを使用すると、マネージャーと従業員がジャーニーを作成および追跡できます。ジャーニーには、従業員の昇格、退職、オンボーディング、およびロール変更などの移行計画が含まれます。

IT Service Management の Now Assist のリリースノート

ServiceNow® IT Service Management の Now Assist アプリケーションにより IT Service Management に生成 AI が導入されます。IT Service Management の Now Assist は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースでの IT Service Management の Now Assist の特長

Yokohama パッチ 1：IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、ワークフローを拡張し、生産性を向上させ、自律的に作業を完了します。

Yokohama 早期提供

- 既存の変更リスク説明スキルをコピーし、ビジネスニーズに合わせて構成することで、変更リスクの説明を効果的に管理します。
- AI を活用したソリューションを使用して、ServiceNow ポータルの IT の問題を回避します。
- メール返信に関する推奨事項が自動で生成されます。
- 直感的な要約インターフェイスでインシデントと変更要求のサマリーを表示します。
- Now Assist アプリケーションを使用して、一般的な IT 関連タスクのステータスを追跡します。

詳細については、「IT Service Management の Now Assist」を参照してください。

重要: IT Service Management の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

IT Service Management AI エージェントコレクションの使用

IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、生産性を向上させ、ビジネスタスクを自律的に解決します。

利用可能な AI エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
インシデントの事後レビューを生成	AI エージェントを使用してインシデントの事後レビューを生成するために必要な時間を最小限に抑えることで、重大なインシデント発生時の IT の生産性を向上

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

利用可能な AI エージェントのユースケース (続く)

AI エージェントのユースケース	説明
	させます。このプロセスは、通信を改善し、機能停止を回避するために役立ちます。
変更要求計画を生成	AI エージェントを使用して、IT の生産性を向上させ、変更をスケジュールする時間を短縮し、変更リスクを管理します。AI エージェントを使用すれば、類似の変更の検索、実装の生成、切り戻し、テスト計画を行うことで、変更を効率的に管理できます。
インシデントの分類	AI エージェントを使用してインシデントの分類を自律的に推奨します。AI エージェントは、インシデントの説明に基づいて、カテゴリ、サブカテゴリ、構成アイテム (CI) をインシデントにアサインします。アサインされた CI も、そのアイテムに関連付けられた問い合わせユーザーに基づいています。
Twilio でのユーザーへの通知	AI エージェントを使用して受信者に SMS でテキストメッセージを手動で送信し、該当分野の専門家の応答に必要な時間を短縮します。

Yokohama 早期提供

セルフサービスを使用して ServiceNow ポータルでインシデントを回避する - IT Service Management の Now Assist

この機能は、問題をセルフサービスで回避することで解決すべきインシデントの数を減らすように設計されています。

IT Service Management (ITSM) 変更リスクスキルの Now Assist をカスタマイズする

次の入力テーブルにカスタム入力フィールドを追加して、変更要求のリスクを効率的に説明します。

- 変更要求
- 過去の類似する変更要求
- 変更に起因するインシデント

変更リスク説明応答の絞り込み

IT Service Management の Now Assist を使用して応答を短くしたり長くしたりすることで、変更リスクに対する説明を絞り込みます。

変更リスク計算用の入力としてのリスクアセスメント

リスクアセスメント値を入力として使用して、変更要求のリスクを説明します。

メール返信に関する推奨事項の生成 - IT Service Management の Now Assist

メール返信に関する推奨事項を取得します。エージェントをこれを確認してユーザーに送信できます。エージェントは、コンテンツ編集に関する推奨事項とメールテンプレートを IT Service Management の Now Assist から取得することもできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

事前構築済みの LLM トピックを使用してタスクステータスを監視する - Now Assist - ITSM 仮想エージェント

ITSM 仮想エージェント コア ITSM トピックテンプレートをコピーしてカスタマイズし、ITSM 仮想エージェント の Now Assist を使用してタスクのステータスを追跡します。

UI の変更

Yokohama 早期提供

インシデントと変更要求の要約の新しい外観と使用感

より直感的に操作できる新しい要約ユーザーインターフェイスを使用して、インシデントまたは変更要求のサマリーを取得します。この新しいインターフェイスは サービスオペレーションワークスペース と コア UIで使用できます。

このリリースでの変更

Yokohama 早期提供

ナレッジ記事テンプレートを表示するシステムプロパティ

システムプロパティによる記事の作成に使用できる ナレッジ 記事テンプレートを表示します。以前のリリースでは、このテンプレートはデフォルトで表示されていました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して ITSM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

その他の要件

ITSM の Now Assist アプリケーションには、IT Service Management Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist のアプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

ServiceNow® サービスオペレーションワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist のスキル

ServiceNow® Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist アプリケーションを使用すると、セキュリティアナリストは、インテリジェントワークフローと生成 AI スキルを使用してセキュリティインシデントをより迅速に解決できます。セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist** の特長

- Yokohama パッチ 1

  アナリストが、Now Assist パネルから自然言語で AI エージェントとチャットすることで、セキュリティインシデントをより効率的に解決できます。

- Yokohama 早期提供

  - 作業メモとコンテキスト情報を簡潔で読みやすい形式ですばやく確認することで、アクティビティストリームが長いセキュリティインシデントをトリアージします。
  - 生成 AI を使用して、セキュリティインシデントの解決メモを自動的に生成します。
  - セキュリティインシデントを解決するための推奨アクションを生成します。
  - インシデントの事後分析を生成します。
  - 現在のインシデントを過去のイベントに結び付けるのに役立つ相関インサイトを生成します。既存のインシデントから影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定することで、新しいセキュリティインシデントのトリアージに役立ちます。

  詳細については、「セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist」を参照してください。

重要: セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® Store および Now Platform® インスタンス内の セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションの名前が セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist に変更されました。次の機能にアクセスするには、バージョン 2.0.1 にアップグレードする必要があります。

- Now Assist コンテキストメニューで解決メモを生成します。
- Now Assist パネルでセキュリティインシデント調査の相関インサイトを生成します。

推奨アクションスキルがセキュリティインシデントで機能するよう、AI 検索 アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索 が有効になっていることを確認するには、[すべて] > **[AI** 検索] > **[AI** 検索ステータス] に移動します。AI 検索 が有効になっていないことがページに示されている場合は、サポートに連絡してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1 セキュリティインシデントレスポンス AI エージェント収集のクローズセキュリティインシデントのユースケース セキュリティインシデントレスポンス AI エージェントの使用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セキュリティインシデントを解決するには、次のような「セキュリティインシデントのクローズ」ユースケースを使用します。

- アナリストが自然言語で AI エージェントとチャットして、セキュリティインシデントを解決できる。AI エージェントが、インシデントのクローズ時に、関連する応答タスクのキャンセルや、解決メモの生成、コードのクローズ、メモのクローズ、インシデントの事後分析 (PIA) の投稿などを実行できる。アナリストがコンテンツに関するフィードバックを提供でき、そのフィードバックに基づいて AI エージェントがコンテンツを改善できる。
- アナリストが、ユーザーの介入を最小限に抑えて、誤検出セキュリティインシデントを解決することもできる。

Yokohama 早期提供

- 相関インサイトを生成

  現在のセキュリティインシデントを過去のイベントに結び付ける相関インサイトを生成します。既存のインシデントとレコードから影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定し、新しいセキュリティインシデントをより迅速にトリアージすることができます。相関インサイトは、ワークスペース、コア UI、Now Assist パネルからサポートされています。

- クローズ (解決) メモ とインシデントの事後分析 生成の機能強化

  解決メモは、セキュリティインシデントモーダルまたはセキュリティインシデントレコード (SIR) の Now Assist コンテキストメニューから生成します。Now Assist パネルから解決メモを生成することもできます。Now Assist コンテキストメニューを選択した場合は、生成されたテキストを次のオプションで改善することができます。

  - 簡略 **(Shorten)**：詳細を削除するテキストを選択します。
  - 詳細 **(Elaborate)**：セキュリティインシデントのコンテキストに関する詳細を生成します。

  注: 解決メモの生成は、ワークスペース と コア UI でサポートされています。インシデントの事後分析の生成は、ワークスペース の [セキュリティインシデントをクローズ (Close the security incident)] モーダルからサポートされます。

UI の変更

セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist アプリケーションの名前変更

バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® Store および Now Platform® インスタンス内のセキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションが、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist アプリケーションに変更されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

サービスグラフコネクタ **(SGC)** 向け **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist アプリケーションでは、サービスグラフコネクタ 内で生じた問題の解決に生成 AI 機能を活用します。SGC 向け Now Assist は Yokohama リリースで新たに採用したアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの SGC 向け Now Assist の特長

- サービスグラフコネクタ 内で発生したエラーを診断します。
- 提示された推奨事項を使用して問題の解決にあたります。

詳細については、「サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist」を参照してください。

重要: SGC 向け Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

SGC 向け Now Assist の機能

を使用した サービスグラフコネクタ 問題の診断 Now Assist

サービスグラフコネクタに関連付けられているインポートセットの失敗について診断し、エラーの概要と、問題解決のための推奨事項を取得します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して SGC 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Now LLM サービス は現在、この Now Assist スキルの唯一のプロバイダーです。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

サービスグラフコネクタ

サービスグラフコネクタ を使用して、CMDB テーブルと非 CMDB テーブルにサードパーティデータをインポートして統合します。

Now Assist SDK のリリースノート

AI 開発者が ServiceNow® Now Assist SDK アプリケーションを使用すると、カスタムスキルを作成でき、Now Assist の生成 AI 機能をより柔軟に活用できます。Now Assist SDK は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの Now Assist SDKの特長

- ユーザーは Now Assist データキット で合成データを作成できます。
- 生成された合成データは、データセットとして保存できます。
- ツールの条件付き実行など、新しいツールエディターでカスタムスキルのツールを視覚的に追加・管理します。
- 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assist スキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用して ServiceNow スキルをカスタマイズします。

詳細については、「Now Assist SDKNow Assist スキルキット」を参照してください。

重要: Now Assist SDK は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist SDK を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズ

ServiceNow Now Assistアプリケーションで提供される対象スキルのクローンを Now Assist スキルキットで作成すると、プロンプトの編集や AI サービスプロバイダーの変更が可能のなります。プロンプトを編集して、大規模言語モデル (LLM) 応答のフォーマットとコンテンツを調整できます。スキルを編集したら、Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルをアクティブ化して有効にします。

意思決定分岐など、新しいツールエディタでツールを視覚的に追加・管理して、スキルに合わせてさまざまなツールを実行

ツール間に意思決定分岐を追加すると、ツールを実行するために満たす必要がある条件を定義できます。条件が満たされていない場合は、デフォルトの分岐のステップが実行されます。

UI の変更

Now Assist スキルキットのツール追加機能が [ツールエディター] タブに移動しました。

Now Assist スキルキットのツールを追加・編集する機能は、以前は [プロンプトエディター] タブに表示されていました。今後は [ツールエディター] タブに表示されます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- Now Assist for Creator
- CSM の Now Assist
- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist
- ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist

その他の要件

Now Assist パネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。

ブラウザー要件

Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。

アクセシビリティ情報

アドミンが Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にすると、ユーザーが自身の声または音声アシストモードでパネルを操作できるようになります。

ローカリゼーション情報

Now Assist は Yokohama の 動的翻訳 をサポートしています。

Now Assist for Source-to-Pay オペレーション リリースノート

ServiceNow® Now Assist for Source-to-Pay オペレーション アプリケーションには、Now Platform での開発をより効率化できる生成 AI スキルが含まれています。Now Assist for Source-to-Pay オペレーション は、Yokohamaリリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **Now Assist for Source-to-Pay** オペレーション の特長

- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist は、強化された AI 検索と検索拡張生成 (RAG) フレームワークをサポートし、セマンティック検索とコンテキストフィルターを通じてサプライヤーと製品を推奨し、優先サプライヤーや以前の購入などの基準を使用して推奨事項を強化します。
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist は、サプライヤーが会話フローを通じて供給情報を表示および更新するのに役立つ会話型取り込みをサポートしています。
- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist は、要求の送信や要求ステータスの追跡などのセルフサービスタスクを完了するための会話型取り込みをサポートしています。

詳細については、「Source-to-Pay オペレーションの Now Assist」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

SLO 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、サプライヤーは 仮想エージェント チャットで SLO 向け Now Assist を使用して、銀行の詳細、場所の詳細、プロファイルの詳細の更新などのセルフサービスタスクを完了することで、コンテキスト生成 AI を活用できます。

買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist

APO 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、AP 履行者は生成 AI 機能を活用して、ライブエージェントとチャットし、要求を送信し、そのステータスを追跡できます。

UI の変更

仮想エージェントチャットでのソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assistスキルの使用

要求者は、仮想エージェント チャットで SPO の Now Assist を使用して製品の購入などのセルフサービスタスクを完了することで、コンテキスト生成 AI を活用できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Now Assist for Source-to-Pay オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

戦略ポートフォリオ管理 **(SPM)** の **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assistアプリケーションは、生成 AI スキルを 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) に導入します。ドキュメントのフィードバックやコンテンツの要約、エピックのストーリーの作成、簡潔なプロジェクトサマリーの生成、会話を通じた需要の創出、プロジェクトに関するインサイトの迅速な取得を行うことができます。 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist は Yokohama リリースで更新されています。

Yokohama リリースでの **SPM** 向け **Now Assist** の特長

Yokohama パッチ 1：SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、ワークフローの最適化、生産性の向上、タスクの自動化を支援します。

- Now Assist からのストーリー推奨事項を使用して、エピックを エンタープライズアジャイル計画 (EAP) にブレークダウンします。
- 装飾ローダーを使用して、戦略的計画 におけるコンテンツロード中の視覚的な関心を高めます。

詳細については、「戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1 での AI エージェントのユースケースの使用 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist

SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、タスクを自律的に監視することでプロジェクトの効率を高めます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

利用可能な **AI** エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
プロジェクトタスクの監視	AI エージェントを使用してプロジェクトタスクを追跡し、終了日の遅延、ステータスの赤への変更、ステータスの更新などの重要な更新を検出します。AI エージェントは、重要なタスク変更をリアルタイムで可視化し、積極的な意思決定を可能にすることで、プロジェクトマネージャーの生産性向上を支援します。

Yokohama 早期提供 EAP 向け Now Assist を使用してエピックからストーリーを生成する

EAP ワークスペースの Now Assist パネルからストーリー生成スキルを使用して、エピックをストーリーに分割します。利用可能なエピックの詳細を使用して、Now Assist はエピックのストーリー推奨事項を提供します。初期推奨事項を使用して Now Assist にストーリーを生成させることができ、ストーリーの作成を Now Assist に求める前にストーリーの推奨事項の分割または結合を選択することもできます。

Now Assist UI エクスペリエンスを向上させる

コンテンツのロード中に装飾ローダーを使用して、進行中のアクティビティを示します。

UI の変更

UI の機能強化

次の UI 機能拡張が行われました。

- Now Assist アイコンにホバーアニメーションを追加しました。
- Now Assist サイドパネルのローダーを追加して、より魅力的なロードエクスペリエンスを実現します。
- 「プロジェクト Gen AI Docs」スキルの名称が「プロジェクト文書の要約とアクション (プロジェクトワークスペース)」スキルに変更されました。
- 「計画立案アイテム Gen AI Docs」スキルの名称が「計画立案アイテム文書の要約とアクション (戦略的計画)」スキルに変更されました。
- 「EAP チーム Gen AI Docs」スキルの名前が「EAP 文書の要約とアクション (エンタープライズアジャイル計画)」スキルに変更されました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist プラグインをアクティブ化すると使用できます。SPM 向け Now Assist アプリケーションには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) Pro plus のライセンスが必要です。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow® Now Assist では生成 AI を使用して、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

EAP ワークスペースでこの対話型インターフェイスを使用し、生成 AI の支援を受けて、ストーリーの推奨事項の取得、ストーリーの分割や結合、エピックのストーリーの作成を行います。

Now Assist スキル

Now Assist 製品は、フィードバックの要約、文書の内容の要約、需要の創出、エピックからのストーリー生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

通信事業、メディア、テクノロジー **(TMT)** の **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® TMT の Now Assist アプリケーションは、生成 AI を Proactive Service Experience Workflows、アカウントライフサイクルイベント、サービスブリッジ にもたらします。セルフサービス、推奨アクション、回答提供の機能が向上することで、生産性と効率が向上します。TMT の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの TMT の Now Assist の特長

Yokohama パッチ 1

- TMT の Now Assist AI エージェントコレクションを使用して、サービスの問題を積極的に特定し、自律的に顧客の問題を診断、テスト、解決します。

Yokohama 早期提供

- 生成 AI を使用して、オンボーディングケース、エンゲージメント、タッチポイントを要約します。
- メトリクスの説明とコンテキストメモを使用して、テストの要約を強化します。
- 複数の類似ケースの情報を統合し、ナレッジ記事にまとめます。
- ケースの要約のプロンプトを動的に構成します。
- サービスブリッジ のプロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間の変換マッピングを自動化します。

詳細については、「通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist」を参照してください。

重要: 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

電気通信、メディア、テクノロジー AI エージェントコレクションの使用

TMT の Now Assist AI エージェントを使用して、顧客の問題をトラブルシューティングし、自律的に解決します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

利用可能な **AI** エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
通信サービスの問題をテストおよび修復する	AI エージェントを使用して、ケースタスクのトラブルシューティング、診断、解決が必要なタスク要求を処理します。

Yokohama 早期提供

動的プロンプト構成

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist アプリケーションを使用して、各ケースに固有の簡潔なコンテキスト駆動型サマリーを提供します。エージェントは、重大なケースの詳細を確実にキャプチャし、パーソナライズされた情報に基づいた解決策を提供できます。

テスト要約機能の強化

ケースのメトリクスの説明とコンテキストメモを含む、AI で生成されたテストサマリーを使用します。エージェントは優先度の高い問題に集中し、情報に基づいた意思決定を行うことで、製品の品質とパフォーマンスを向上させることができます。

解決メモの生成

解決メモを生成してから、コア UI と ワークスペース の両方でケースフォームの解決メモフィールドにある Now Assist コンテキストメニューを使用して、コンテンツを短縮または詳細化します。

ナレッジ記事の生成

複数の類似ケースからインサイトとデータを選択して収集し、TMT の Now Assist を使用して記事を作成します。インライン機能としてアクセスできる Now Assist アイコン (✨) を使用して、ナレッジ記事を作成して絞り込みます。

アカウントオンボーディングケースの要約

エージェントがケースの詳細の概要をすばやく把握できるように、簡潔なアカウントオンボーディングケースサマリーを生成します。

エンゲージメントの要約

エンゲージメントに関する主要なアイテムのリストを含む概要を生成します。

タッチポイントの要約

エンゲージメントライフサイクルにおけるさまざまなタッチポイントの簡単なサマリーを生成します。エージェントは、さまざまなステークホルダー間でやり取りされたすべての会議とメール、およびフォローアップアクティビティの概要をすばやく取得できます。

変換マッピング支援 サービスブリッジ

プロバイダー向け サービスブリッジ アプリケーションの使用中に、変換マッピング支援機能を使用して、プロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に生成します。このスキルを使用すると、エラーを減らし、全体的な効率を向上させることで、変換マッピングプロセスを簡素化できます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は、CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要情報に、すばやく楽にアクセスできます。

Now Assist パネル

で CSM 構成可能ワークスペース この会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

仮想エージェント の **Now Assist** リリースノート

仮想エージェント の ServiceNow® Now Assist アプリケーションでは、会話のエクスペリエンスに生成 AI のスキルを使用します。仮想エージェント の Now Assist では、大規模言語モデル (LLM) を使用して、セルフサービスワークフローの成功を促す自然言語の会話エクスペリエンスを作成することができます。仮想エージェント の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの **Now Assist** の 仮想エージェント の特長

Now Assist LLM チャット会話の応答をストリーミングします。

詳細については、「仮想エージェントの Now Assist」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

チャット応答をストリーミングする

応答テキストがエンドユーザーに一度に表示されるのではなく、LLM 応答メッセージが生成されるとすぐにストリーミングされます。応答は、一度に 1 文字または 1 単語ずつストリーミングされます。

ナレッジグラフ統合のメリット

ナレッジグラフ がアクティブになっているときは常に、会話中に受け取る 仮想エージェント スロット入力の質問が少なくなります。

ナレッジグラフ統合によるパーソナライズされた合成の応答回答の受信

よりパーソナライズされた会話型カタログ、トピック、サブフロー、またはアクション応答を検出し、Q&A ナレッジベース の合成された応答に対してよりパーソナライズされた回答を受け取ります。パーソナライズされた応答は、仮想エージェント に送信された質問または要求が ナレッジグラフ ユーザープロファイルスキーマをトリガーするかどうかに応じて表示される場合があります。これらのパーソナライズされた応答は、次のテーブルの属性と列の属性に基づいてスロット入力されます。

- sys_user テーブルの列：
  - 名前
  - 名
  - 姓
  - ユーザー名

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

    - 従業員番号
    - メール
    - 勤務先電話
    - 携帯
    - タイトル
    - 優先言語
    - 時間形式
    - 日付形式
    - タイムゾーン
    - 郵便番号
    - 市区町村
    - 状況
- cmn_location テーブルの列：
    - 市区町村
    - 状況
    - 国
- cmn_department テーブルの列：
    - 名前
    - 人員
- core_company テーブルの列：
    - 名前
- マネージャーテーブルの列：
    - 名前
    - 名
    - 姓
    - ユーザー名
    - 従業員番号
    - メール
    - 勤務先電話
    - 携帯
    - タイトル
    - 優先言語
    - 時間形式
    - 日付形式
    - タイムゾーン
    - 郵便番号
    - 市区町村
    - 状況
- 報告者テーブルの列：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 名前
- 名
- 姓
- ユーザー名
- 従業員番号
- メール
- 勤務先電話
- 携帯
- タイトル
- 優先言語
- 時間形式
- 日付形式
- タイムゾーン
- 郵便番号
- 市区町村
- 状況

- 資産テーブルの列：
  - 表示名
  - 購入日
  - 廃止日

仮想エージェントでの Now Assist の構成 '

Now Assist スキル：

- グローバルレベルのスキルがオフになっている場合、アシスタントレベルでアラートが表示されます。
- デフォルトでは、サブフローとアクションを除き、すべてのグローバルレベルのスキルが Now Assist アドミンコンソールでオンになっています。
- カスタムスキルは、Now Assist スキルのリストに追加された新しいスキルです。

表示エクスペリエンス：

- チャットランチャー機能を選択してアシスタントを開きます。
- モバイル SDK と統合されたカスタムモバイルアプリを選択して、アシスタントを開きます。
- モバイル SDK プラグインがインストールされている場合は、[カスタムアプリ] セクションが表示されます。

情報源：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アシスタントの検索プロファイルに外部検索ソースを追加します。
- Now Assist スキルキットでカスタムスキルを作成し、そのスキルをアシスタントにアサインします。
- ナレッジグラフ が有効になっている場合は、ナレッジグラフ をアシスタントに関連付けます。

チャットエクスペリエンス：

- 昇格されたトピックという名称が、昇格された資産に変更されました。
- 昇格された資産には、トピック、サブフロー、またはアクションのいずれであるかを示すタグが表示されます。
- 動的翻訳 が非アクティブになっている場合は、ストリーミング応答をアクティブ化できます。

Review (レビュー)：

- ストリーム応答がオンかオフかを示します。

仮想エージェントでの Now Assist の使用

仮想エージェントでの Now Assist の構成 の場合に外部検索ソースが情報ソースに追加されると、Microsoft SharePoint や Confluence などの外部コンテンツ接続を介して検索します。

インライン引用を選択すると、記事またはソースへのリンク、または要求を開始するための説明とアクションを含むポップオーバーが表示されます。

アクションのある引用は、仮想エージェント からの 2 番目の明確化するための質問の後に表示されます。

合成された応答に表示される [その他のオプションを表示 **(View more options)**] 結果リストで、フォールバックオプションと再アクセスオプションの順序を変更します。*BEFORE_FALLBACK* 値または *AFTER_FALLBACK* 値のいずれかを持つ *sn_nowassist_va.synth_response_revisit_position* システムプロパティを使用します。

show_view_more_for_synthesized システムプロパティを使用して、合成された応答の [さらにサポートが必要] ボタンを表示または非表示にします。

パラメーター *now_assist_va_search_results_output_type.list* を使用して、次の Now Assist 検索結果出力タイプテーブルから 仮想エージェント の通常の結果をオンまたはオフにします。

このリリースでの変更

Yokohama 早期提供

動的翻訳コール

ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている時に限って 動的翻訳 コールが実行されます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。次の製品は入手可能です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- Now Assist for Creator
- CSM の Now Assist
- エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist
- ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist

詳細については、「仮想エージェントでの Now Assist の構成」を参照してください。

その他の要件

仮想エージェントの Now Assist では、仮想エージェント のライセンスと少なくとも 1 つの Now Assist 製品が必要です。

ブラウザー要件

仮想エージェント の Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

動的翻訳 は、非ストリーミング Now Assist 仮想エージェント 会話でサポートされています。詳細については、「Now Assist アプリケーションの翻訳を有効にする」および「仮想エージェント での言語の検出と動的機械翻訳の使用」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

AI 検索での Now Assist

AI 検索 ServiceNow® Store アプリケーションでの Now Assist は、検索機能を Now LLM サービス 生成 AI モデルと組み合わせることで、ユーザー検索の質問に対し、関連するナレッジ記事の AI によって生成されたアクション可能なサマリーを提示します。

仮想エージェント

ServiceNow® 仮想エージェント は、企業の生産性を向上させます。人工知能を利用したビルド済みの会話機能を備えた、使いやすいメッセージングインターフェイスを使用して従業員と顧客がセルフサービスできるようにすることで転送を増加します。

生成 **AI** コントローラー のリリースノート

ServiceNow® 生成 AI コントローラー アプリケーションを使用すると、Now Platform 上でサードパーティ大規模言語モデル (LLM) プロバイダーとともに生成 AI 機能を使用できます。コンテンツの生成・要約、ユーザー感情の分析、独自プロンプトの作成により、複雑さを緩和して組織内のユーザーエクスペリエンスを強化できます。生成 AI コントローラーは、Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの生成 AI コントローラーの特長

データプライバシーアプリケーションで個人識別情報 (PII) を匿名化するための設定を行うことで、ユーザーを保護します。

詳細については、「生成 AI コントローラー」を参照してください。

重要: 生成 AI コントローラー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

生成 AI コントローラー を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

生成 AI コントローラー は、Now Assist アプリケーションのインストールまたは更新時にインストールされて更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、このナレッジ記事を参照して問題に対処する手順を確認してください。あるいはサポートケースを作成することもできます。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

会話スキルのグローバルモデルの選択

Now Assist 管理者が、グローバルレベルでのデータルーティングのために GPT4.o と Now Assist LLM モデルのどちらかを選択できるようにします。これによって、あらゆる地域の制限への準拠が保証され、GPT-4.0 などの米国ベースのモデルでは制限される可能性のある APAC ユーザーに役立ちます。

ユーザーの個人識別情報 (PII) を保護するようにデータプライバシーとデータディスカバリーを構成します。

生成 AI コントローラーは、PII の匿名化に対応するために、機密データハンドラーの代わりにデータプライバシーアプリケーションを使用するように変更されました。匿名化の対象とその方法を選択するプロセスは、アドミニストレーターが組織に合わせて構成する必要があるさまざまなテーブルとフォームに移行されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

廃止

機密データハンドラーへの依存関係が削除されました。機密データハンドラーで構成された正規表現は、Yokohama へのアップグレード時に修正スクリプトとともにデータプライバシーアプリケーションに適用されます。

アクティベーション情報

生成 AI コントローラーは、Now Assist アプリケーションをアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「生成 AI コントローラーのインストール」および「Now Assist プラグインのインストール」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

エージェントチャット

ServiceNow® エージェントチャットは、エージェントと要求者がエージェントとエンドユーザーのチャットエクスペリエンスを簡素化するために使用できるさまざまな機能を備えています。エージェントチャットには、マネージャーがエージェントを監視および支援するために使用できる機能もあります。

AI 検索

ServiceNow® AI 検索アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile®、仮想エージェント用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリー機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

カスタマーサービス管理 (CSM)

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、外部顧客が必要とするサービスとサポートを提供できます。たとえば、顧客は Web、メール、チャット、電話、ソーシャルメディアを通じてコミュニケーションを取り、サポートを受けることができます。

動的翻訳

ServiceNow® 動的翻訳アプリケーションを使用すると、アプリケーションまたはチャットウィンドウに入力されたテキストを動的に翻訳して、シームレスなローカライズエクスペリエンスを実現できます。

フィールドサービス管理 (FSM)

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションでは、作業指示と関連するタスク、リソース、スキル、資産、および場所を管理できます。このアプリケーションを使用して、機器の設置、修理、メンテナンスといったあらゆる現場作業を実行するための作業指示書タスクとエージェントを、顧客の現場に派遣できます。

生成 AI コントローラー

ServiceNow® 生成 AI コントローラーを使用すると、サードパーティの大規模言語モデル (LLM) をワークフローと統合できます。

HR サービスデリバリ (HRSD)

ServiceNow® HR サービスデリバリ (HRSD) アプリケーションは、従業員にふさわしいサービスエクスペリエンスを提供します。従業員に対してバックエンドの複雑性を見せず自分の作業ニーズを一元的に管理する場所を提供することで、現存する人員の需要を満たす優れたエクスペリエンスを提供できます。

ナレッジ管理

ServiceNow® ナレッジ管理 (KM) アプリケーションを使用すると、ナレッジベース で情報を共有できます。ナレッジベース には、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決などの情報をユーザーに提供する記事が含まれています。

ITOM ヘルス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® ITOM ヘルス 製品には、ServiceNow® イベント管理 アプリケーションと ServiceNow® メトリックインテリジェンス アプリケーションが含まれています。これらにより、組織内のサービスの健全性を追跡して管理できます。

IT Service Management

ServiceNow® IT Service Management (ITSM) ソリューションが提供するスケーラブルなワークフローでは、1 つのクラウドベースプラットフォームを介して IT サービスを管理し、ユーザーに提供することができます。この ITSM ソリューションは、エージェントの生産性の向上、問題の迅速な解決、およびユーザー満足度の向上に役立ちます。

セキュリティオペレーション

セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションを使用すると、セキュリティアナリストは生成 AI スキルを使用してセキュリティインシデントをより迅速に解決できます。アナリストとマネージャーは、セキュリティインシデントに関する長いアクティビティストリームを読みやすい簡潔なサマリーに凝縮し、クローズメモを自動的に生成できます。セキュリティオペレーション向け Now Assist は Xanadu リリースの新しいアプリケーションです。

ワークフロースタジオ

ServiceNow® ワークフロースタジオを使用すると、ワークフローの作成、構成、および監視を単一のページエクスペリエンスに統合できます。

Workspace UI

ServiceNow® ワークスペース は、エージェントが問題を検索、調査、解決するために使用するツールなど、複数のツールを 1 ページに配置したグラフィカルユーザーインターフェイスです。

Now Platform 管理リリースノート

Yokohama リリースでの Now Platform® 管理製品の機能拡張と更新について説明します。

Now Platform 管理機能を使用して、組織のビジネスニーズに対応します。管理機能は、すべてのインスタンスでデフォルトで有効です。

AI 検索 リリースノート

ServiceNow® AI 検索 アプリケーションは、Now Platform® のユーザーにコンシューマーグレードの検索エクスペリエンスを提供します。AI 検索 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの **AI** 検索 の特長

- 検索用インデックスが付いている「タスクとアラート」テーブルレコードの数を制限するガードレールを使用して、インデックスサイズを制限し、検索パフォーマンスを向上させます。
- インデックス付きソース向けにセマンティックインデックス生成を設定して、セマンティックベクトル検索エクスペリエンスをカスタマイズします。
- 検索結果または Genius 結果回答の生成に使用されないように検索プロファイル内の検索ソースを除外することで、検索結果の絞り込みを強化します。
- ナレッジブロックからのコンテンツのインデックスを作成することで、検索リコールを拡張します。
- 重要な検索結果を強調表示することで、同義語ディクショナリ内の同義語と一致する結果の関連性を高めます。

詳細については、「AI 検索」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

AI 検索 の Yokohama へのアップグレードに関する重要情報

古いリリースから Yokohama にアップグレードする場合は、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にしてください。再インデックス作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成を実行するか、インデックス再作成を実行する」または「複数のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成を実行するか、インデックス再作成を実行する」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

インデックス付きソースガードレールでインデックス付けされているタスクレコードとアラートレコードの数を制限する

インデックスガードレールの設定では、検索用インデックスが付いている「タスクとアラート」テーブルレコードの数を制限することで、インデックスサイズを制限し、検索パフォーマンスを向上させます。

検索プロファイル内の検索ソースを検索結果または Genius 結果の生成から除外する

検索プロファイルで検索ソース除外設定を構成して、検索結果を調整します。通常の検索結果、Genius 結果回答、またはその両方の生成に使用される検索ソースを除外できます。Genius 結果回答の生成から検索ソースのレコードを除外する場合に、その添付ファイルも除外されるように選択することもできます。

ナレッジブロックコンテンツのインデックス作成

検索用にナレッジ記事にインデックスを付けるときに、AI 検索 にナレッジブロックのコンテンツが含まれるようになり、検索リコールが向上しました。アドミニストレーターは、必要に応じてナレッジブロックコンテンツのインデックス作成を無効にすることができます。

同義語ディクショナリの同義語に一致する検索結果の関連性を高める

同義語ディクショナリで同義語を定義し、それらの同義語のいずれかに一致する検索結果に関連性ブースト (正または負) が適用されるように結果改善ルールを設定します。

インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定をカスタマイズする

インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定をカスタマイズします。

あいまい数値検索

23583 などの数値検索用語を使用して番号でレコードを検索します。アルファベットのプリフィックスや先頭のゼロを一致させる必要はありません。

廃止

Now Assist in AI 検索 8.0 リリース以降、外部コンテンツ Q&A Genius 結果機能は将来の廃止に向けて準備されます。廃止されるまで引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベース の「廃止プロセス [KB0867184]」の記事を参照してください。

アクティベーション情報

AI 検索 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ブラウザー要件

AI 検索は Internet Explorer をサポートしていません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ローカリゼーション情報

AI 検索 は多言語に対応しています。機能別の言語サポートの詳細については、「AI 検索 のインターナショナリゼーションサポート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

高度な AI 検索 管理ツール

高度な AI 検索 管理ツール アプリケーションは AI 検索 に新しい機能を追加します。

- アドミニストレーターは、AI 検索 の使用状況と構成に関連するメトリクス、傾向、およびレポートをダッシュボードで確認できます。
- アドミニストレーターは、検索プレビュー UI を使用して検索をテストすることで、ユーザーの検索結果を把握できます。
- 高セキュリティアクセス権を持つアドミニストレーターは、検索プレビュー UI で検索ソースおよびコンテンツセキュリティフィルターをバイパスすることで、そのフィールターがどのようにユーザーの検索結果に影響しているかを確認できます。

Now Assist の AI 検索

AI 検索 の Now Assist アプリケーションは、検索機能を Now LLM サービス エージェント AI モデルと組み合わせることで、ユーザー検索の質問に対し、関連する ナレッジ 記事から AI によって生成されたアクション可能な回答を提示します。

ナレッジ管理

アドミニストレーターは、ServiceNow® ナレッジ管理 Advanced プラグインをアクティブ化して、FAQ [kb_template_faq] テーブルをインストールできます。AI 検索 は、一般的なユーザー検索の質問に対する Q&A Genius 結果の回答として、このテーブルのレコードを返すことができます。

Now Platform コア機能のリリースノート

ServiceNow® Now Platform コア機能は、Now Platform のアプリケーションやその他の部分に機能を提供するものです。Now Platform コア機能は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの Now Platform コア機能の特長

- 条件ビルダーの階層関係を活用することで、より少ない条件でクエリーを簡素化して構築します。
- システムイベントとジョブスケジューリングダッシュボードのヘルプコンテンツへのアクセス方法が簡素化され、各タブの適切なヘルプコンテンツにアクセスできます。
- リモートテーブルから外部データソースのデータの挿入、更新、削除を行います。

詳細については、「管理 - Now Platform」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

階層クエリー

テーブル内の既存の階層データを使用して、条件ビルダー内でより少ない条件でクエリーを簡素化して構築します。同一テーブル内のレコード間の新しい階層関係を定義することもできます。

動的カテゴリへの動的属性グループの追加

個々の属性または属性グループを動的カテゴリに追加します。

動的属性や動的属性リストの参照

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

動的属性または動的属性リストのいずれかと動的属性ストアフィールドとの間の依存関係を構築します。

インスタンスでのリモートテーブルのデータの編集

リモートテーブルの編集が有効になっている場合は、インスタンスのリモートテーブルから外部データソースの挿入、更新、削除を行います。リモートテーブルのデータの挿入、更新、または削除を実行できるようにスクリプト定義をカスタマイズします。

このリリースでの変更

トランザクションテーブルとセッション管理テーブルのアクセス制御リスト (ACL) の更新

多くのトランザクション管理テーブルとセッション管理テーブルの ACL が更新され、ACL の却下と許可を組み合わせて使用することでセキュリティを強化しました。すべての新しい ACL にセキュリティ属性があります。ACL のロールリストに追加するセキュリティ属性が必要です。詳細については、「ACL ルールの構成」、「「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL」、「ACL を許可」を参照してください。

更新されたトランザクション管理テーブルには次のものが含まれます。

- syslog
- syslog_ajax
- syslog_email
- syslog_transaction
- syslog_script

更新されたセッション管理テーブルには次のものが含まれます。

- sys_audit
- sys_security_acl
- sys_user_auth
- sys_user_session

TinyMCE HTML エディターのプラグインの構成

TinyMCE HTML エディターでアクセシビリティ チェック (a11ychecker) プラグインが利用できるようになりました。このプラグインは、WCAG および第 508 条アクセシビリティの違反を特定し、該当する場合は自動修復機能を提供します。このプラグインを設定するには、「TinyMCE HTML エディターのプラグインを変更する」を参照してください。WCAG レベルや HTML バージョンの変更など、アクセシビリティルールの追加構成も *TinyMCEconfigscript* スクリプトで実行できます。

サポートされるフィールドタイプ - 構成可能ワークスペース

構成可能ワークスペースで次のフィールドタイプの使用がサポートされるようになりました。

- Documentation_field
- Domain_path
- HTML_Script
- Long
- Longint
- multi_small

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 注文インデックス
- ラジオ

詳細については、「フィールドタイプの参照」を参照してください。

REST API アクセスポリシーにより制限されるテーブルの指定

[API アクセスポリシー] フォームで、テーブル REST API アクセスポリシーが適用されるテーブルを指定します。

FX 通貨フィールドタイプと ISO 通貨コードの使用

FX 通貨フィールドタイプのフィールドがある通貨 [fx_currency] テーブルで、[数値コード] フィールドから 3 桁の ISO 4217 通貨コードを使用します。

セッション言語に従ったソート

列の文字列値をユーザーのセッション言語または英語に従ってソートするかどうかを設定します。

列ストアインデックスタイプ

列ストアインデックスを作成して、データの保存と取得を最適化します。このインデックスタイプは RaptorDB Professional で使用できます。

アクティベーション情報

Now Platform コア機能はデフォルトでアクティブです。

データ管理 のリリースノート

ServiceNow® データ管理 機能を使用すると、インスタンス内のデータの増加を管理できます。データ管理 機能は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの データ管理 の特長

- インスタンスのストレージ消費量に関するインサイトを表示し、データ管理ポリシーをデータ管理コンソールから直接実装します。
- テーブルクリーナーのスケーラビリティの強化により、古いレコードや不要なレコードを自動で削除できます。

詳細については、「データ管理」を参照してください。

データ管理 を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが設定されているテーブルごとに、データ管理ポリシーレコードが自動的に作成されます。

Yokohama リリースの新機能

データ管理コンソール

インスタンスのストレージ消費量のサマリーを表示し、データ管理 コンソールからデータの増加を直接管理します。

テーブルクリーナーのスケーラビリティの強化

古いレコードや不要なレコードが大規模に自動削除されます。

このリリースでの変更

データ管理コンソール

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[すべて] > [システムデータ管理] > [データ管理コンソール] に移動して、インスタンスのデータ使用量にアクセスできるようになりました。

アクティベーション情報

データ管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

動的翻訳 のリリースノート

ServiceNow® 動的翻訳 アプリケーションにより、サードパーティーの翻訳サービスプロバイダーを使用して、ユーザーが生成したテキストを翻訳することができます。動的翻訳 は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの 動的翻訳 の特長

- 除外フレームワーク 機能を使用して、機械翻訳中に製品名や専門用語などのテキストを保持します。
- デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API が v4 にアップグレードされました。カスタマイズされた翻訳ツール構成で v4 API を使用する場合は、手動で移行する必要があります。
- IBM Watson Translator Service for IBM Cloud (com.glide.ibm_translation_spoke) のスポークが削除されました。

詳細については、「動的翻訳」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

動的翻訳の除外フレームワーク

機械翻訳中に製品名や専門用語などのテキストを保持します。除外フレームワーク では、翻訳対象外の単語やパターンを指定できます。

デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API が v4 にアップグレード

デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API が v4 に自動的にアップグレードされます。カスタマイズされた翻訳ツール構成で v4 API を使用する場合は、手動で移行する必要があります。以前の v3 は引き続きサポートされます。

このリリースでの削除

IBM Watson Translator Service for IBM Cloud (com.glide.ibm_translation_spoke) のスポークは、IBM がこの翻訳サービスを廃止したため、使用できなくなりました。詳細については、「IBM Watson Language Translator サービススポーク」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

ローカリゼーションフレームワーク

ローカリゼーションフレームワーク アプリケーションでは、構成可能なワークフローを使用して、プラットフォーム全体でアーティファクトの翻訳プロセスの標準化と強化を行います。

外部コンテンツコネクタのリリースノート

ServiceNow® 外部コンテンツコネクタアプリケーションを使用すると、AI 検索 アプリケーションは、サポートされている外部ソースシステム (Atlassian Confluence Cloud や Microsoft SharePoint Online など) からコンテンツとメタデータを検索できます。外部コンテンツコネクタは、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの外部コンテンツコネクタの特長

クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成をサポートすることで、外部コンテンツ検索の再現率を改善します。

詳細については、「外部コンテンツコネクタ」を参照してください。

重要: 外部コンテンツコネクタは ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

外部コンテンツコネクタを Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアップグレードすると、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスしたときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスが既存のコネクタによって再作成されます。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。

Yokohama リリースの新機能

クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成

クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成をサポートすることで、外部コンテンツ検索の再現率を改善します。セマンティックベクトルインデックス作成は、すべての外部コンテンツコネクタでサポートされています。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して外部コンテンツコネクタをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

AI 検索

外部コンテンツコネクタによってインデックス付けされた結果を表示するように検索アプリケーションを設定します。

Notifications リリースノート

ServiceNow® Notifications アプリケーションを使用すると、重要なイベント、アクション、およびアラートに関するワークフローで、カスタム通知を作成、管理、および送信できます。Notifications は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの Notifications の特長

- 主要なメトリクスを備えた新しいメール通知ダッシュボードを使用します。
- 通知設定のカテゴリ、配信チャネル、サブスクリプション、およびダイジェスト対応に基づくフィルター通知を使用します。
- プロバイダーフレームワークの拡張されたアサイン先グループ、詳細条件、および必須通知を使用します。
- カスタム通知設定と配信チャネルには標準フォームを使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「通知」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

メール通知ダッシュボード

主要なメトリクスを備えた新しい通知ダッシュボードを使用します。このダッシュボードは、デフォルトでアドミニストレーターが使用できます。他のユーザーがこのダッシュボードにアクセスできるように設定することができます。

UI の変更

通知設定の詳細フィルターオプション

カテゴリ、配信チャネル、アクティブまたは非アクティブな通知、サブスクリプション、ダイジェスト対応フィルターオプションが通知設定に追加されました。

標準フォーム

カスタム通知設定と配信チャネル全体で、標準化されたフォームを有効にしました。

アサイン先グループフィールド

プロバイダーフレームワークを拡張して、アサイン先グループのサポートを追加しました。

詳細条件フィールド

プロバイダーフレームワークを拡張して詳細条件を追加しました。

このリリースでの変更

通知設定の詳細フィルター

カテゴリ、配信チャネル、アクティブまたは非アクティブな通知、サブスクリプション、ダイジェスト対応通知に通知フィルターを使用します。

アサイン先グループのサポート

アサイン先グループと、sys_user_group テーブルに保存されているグループに属するユーザーに、プロバイダー通知を送信します。

プロバイダーフレームワークの詳細条件

詳細条件を使用して、現在のメール レコード、フィールド値の変更、またはシステム プロパティに基づいて通知を送信します。

プロバイダーフレームワークの必須通知

プロバイダーフレームワークに対して重要な通知を必須にします。

メールのバウンス

バウンスを生成することがわかっているアドレスにバウンスメールを再送信しないようにします。

アクティベーション情報

Notifications はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

AI 検索 の Now Assist リリースノート

ServiceNow® Now Assist in AI 検索 アプリケーションは、検索機能を Now LLM サービス エージェント AI モデルと組み合わせることで、AI によって生成または選定された実用的な回答をユーザー検索で提示します。Now Assist in AI 検索 は Yokohamaリリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの Now Assist in AI 検索 の特長

ケース、インシデント、問題、類似のタスクの送信中に、実用的で関連性の高い Genius 結果の提案を表示するようにレコードプロデューサーを構成することで、ポータルユーザーのインシデント回避を強化します。

詳細については、「AI 検索での Now Assist」を参照してください。

重要: Now Assist in AI 検索 は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

アクティベーション情報

Now Assist in AI 検索 は、ServiceNow Store から次のライセンス取得済みアプリケーションのいずれかをインストールするとインストールされます。

- 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
- CMDB 向け Now Assist
- CSM の Now Assist
- フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist
- FSO の Now Assist
- 衛生安全向け Now Assist
- HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist
- IT Operations Management の Now Assist
- IT Service Management の Now Assist
- 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist
- 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist
- セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist
- サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist
- ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist
- 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
- サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ブラウザー要件

Now Assist in AI 検索 は、Google Chrome や Microsoft Edge など、さまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

Now Assist in AI 検索 では、Now Assist Genius 結果の 動的翻訳 がサポートされています。詳細については、「Now Assist Q&A Genius 結果の 動的翻訳」および「動的翻訳 for Now Assist アクション Genius 結果」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow Now Assist は、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計されたエージェント AI を使用します。

AI 検索

ServiceNow AI 検索 アプリケーションは、ServiceNow サービスポータル、ServiceNow Now Mobile®、ServiceNow 仮想エージェント 用にコンシューマーグレードの検索エンジンを提供します。インテリジェントなクエリ機能により、すぐに必要な答えを見つけることができます。

サブスクリプション管理 リリースノート

ServiceNow® サブスクリプション管理アプリケーションを使用すると、サブスクリプションを積極的に管理し、インスタンスでサブスクリプションの使用状況を監視できます。サブスクリプション管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの サブスクリプション管理 の特長

- アクティブユーザーの数に応じてサブスクリプション割り当てを表示します。
- サブスクリプションを割り当てるときに、推奨グループをすべて選択します。
- オンプレミスインストールでサブスクリプションを管理します。
- カスタムテーブルとカスタムアプリケーションをマッピングするときに、特定のサブスクリプションが推奨される理由について確認します。

詳細については、「サブスクリプション管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アクティブユーザーに応じたサブスクリプション割り当て数

製品サブスクリプションのアクティブユーザーの総数を表示します。アクティブユーザーのみが、サブスクリプション管理 全体に表示されるサブスクリプション割り当ての合計にカウントされます。

全推奨グループへのサブスクリプションの割り当て

サブスクリプションを割り当てるときに、推奨グループをすべて選択します。

オンプレミスインストールのサポート

サブスクリプション管理 オンプレミスを使用してサブスクリプションの使用状況を管理します。

サブスクリプションの推奨理由

カスタムテーブルまたはカスタムアプリケーションをマッピングするときに、サブスクリプション管理 によってサブスクリプションが推奨される理由を明確にします。

このリリースでの変更

アクティブユーザーのみを反映した割り当てチャート

サブスクリプション詳細ページの [割り当てサマリー] チャートと [割り当て履歴] チャートには、アップグレード後の各月にアクティブユーザーに割り当てられたサブスクリプションのみが反映されます。

App Engine V1 使用状況の監査

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

App Engine 使用状況ダッシュボードが復活しました。App Engine v1 使用状況の監査の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「App Engine v1 の監査 [KB0999383]」を参照してください。

このリリースでの削除

- カスタムテーブルチャートは、サブスクリプション詳細ページから削除されました。

アクティベーション情報

サブスクリプション管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

システムアップデートセット のリリースノート

ServiceNow® システムアップデートセット アプリケーションにより、アドミニストレーターは一連の変更を名前付きセットにグループ化し、テストまたは展開のために別のシステムにユニットとして移動できます。システムアップデートセット は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの システムアップデートセット の特長

- 特定のアプリ/バージョンをアプリのインストール手順として更新セットに追加します。
- アクションとサブフローは、作成、完了、取得、プレビュー、コミットなどの更新セット操作に使用できます。

詳細については、「システムアップデートセット」を参照してください。

このリリースでの変更

アプリケーションのインストール

特定のアプリケーションまたはバージョンをアプリのインストールとして追加し、更新セットで追跡するように設定できます。

アクティベーション情報

システムアップデートセット はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

アップグレードセンター リリースノート

ServiceNow® アップグレードセンター アプリケーションはアップグレードの計画と管理に役立ちます。アップグレードセンター は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの アップグレードセンター の特長

- アップグレードプレビューモジュールで、入手可能なさまざまなリリースバージョンを確認できます。
- アップグレードプレビューモジュールを使用すれば、インスタンスを実際にアップグレードすることなく、アップグレードエクスペリエンスに関するインサイトを得ることができます。
- アップグレードモニターモジュールで進行中のアップグレードのステータスを監視して最新のアップグレードの概要を表示できます。
- アップグレード履歴モジュールで過去のアップグレードをすべて表示できます。
- プランのアップグレード機能を使用して、アップグレードを加速します。

詳細については、「アップグレードセンター」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

アップグレードプレビューの強化

新しいアプリケーションアップグレードプレビューカードと予測スキーマ変更カードを使用して、アップグレードプレビューエクスペリエンスを強化します。[アップグレードプレビュー] ページからプレビュープロセスのステータスを監視することもできます。

アップグレード管理コンソールのエクスペリエンス

新しいアップグレード管理コンソールのエクスペリエンスを使用すると、インスタンスでアップグレードをまとめるのに必要な関連情報とツールにすべてアクセスできます。

このリリースでの変更

アップグレード計画の強化

アップグレード計画により、インスタンスのシームレスなアップグレードを体験できます。これにより、ビルド中にスキップされたレコードとカスタマイズを含めるかバイパスするかを選択できます。

アクティベーション情報

アップグレードセンター はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

Now Platform 機能リリースノート

Now Platform® 機能は Yokohama リリースで機能拡張および更新されました。

System of Action が Now Platform 機能で提供するサービスを展開します。これらのオプション機能を有効にして設定し、カスタムビジネスロジックの作成、データの管理および保護、代替ユーザーインターフェイスの構築を行ないます。

高度な作業アサインリリースノート

ServiceNow® 高度な作業アサイン (AWA) アプリケーションを使用すると、エージェントの対応可能性、キャパシティ、スキル (オプション) に基づいて、作業アイテムがエージェントに自動でアサインされます。高度な作業アサイン は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの 高度な作業アサイン の特長

- サービスチャネルごとに異なるノードまたはケイデンスでアサインを実行し、AWA アプリケーションのパフォーマンスとレジリエンスを向上させます。
- コールの終了時にエージェントが関与したインタラクションまたはセグメントの最終作業コードまたはメモを提供します。

詳細については、「高度な作業アサイン」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サービスチャネル

サービスチャネルごとに異なるノードまたはケイデンスで AWA アサインを実行し、パフォーマンスとレジリエンスを向上させます。

高度な作業アサイン の使用

エージェントが関与したインタラクションまたはセグメントの最終作業コードまたはメモをエージェントが提供できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

高度な作業アサイン は、Glide 高度な作業アサイン プラグイン (com.glide.awa) をアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「高度な作業アサイン のアクティブ化」を参照してください。

インスタンスで外部ルーティング機能を使用するには、外部ルーティングサポートプラグイン (com.glide.awa-external) を有効にする必要があります。

ブラウザー要件

高度な作業アサイン では、モバイルデバイス、Internet Explorer、Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow® Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

Workspace UI

ServiceNow® ワークスペースアプリケーションは、エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスク担当者、その他マネージャーが、顧客の質問に回答し、顧客の問題を解決する際に役立ちます。

自動テストフレームワーク **(ATF)** リリースノート

ServiceNow® 自動テストフレームワーク (ATF) を使用すると、自動テストを作成して実行し、アップグレード後、アプリケーション開発中、または更新セットを使用してインスタンス構成を展開するときなど、変更したインスタンスが更新後に機能することを確認できます。失敗したテスト結果を確認して、失敗の原因となった変更と、レビューする必要がある変更を特定します。自動テストフレームワーク (ATF) は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 自動テストフレームワーク **(ATF)** の特長

- 手動テストを自動テストに置き換えることで、アップグレードと開発時間を短縮します。
- テストを一度設計し、さまざまなコンテキストおよびさまざまなテストデータセットでそれらを再利用します。
- テストデータと各テスト実行後に行われた変更をロールバックすることで、テストインスタンスをクリーンに保ちます。
- テストスイートを作成およびスケジュールを設定して、テストをひとまとまりの数量に整理し、実行します。
- クイックスタートテストとテストスイートをコピーして、テスト設計時間を短縮します。カスタムテストステップを作成してテスト範囲を拡大することもできます。

詳細については、「自動テストフレームワーク (ATF) (ATF)」を参照してください。

重要: ATF テストジェネレーターとクラウドランナー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

自動テストフレームワーク (ATF) を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

構成変更を行った後に、Now Platform® によって提供されたクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、インスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。

カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳細については、「アプリケーションまたは機能別に利用可能なクイックスタートテスト」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

再利用可能なテスト

再利用可能なテストを作成することで、他の複数のテストで呼び出されるテストの重複を減らします。これにより、テスト設計のモジュール化が強化され、テストを複製する際の労力と時間が削減され、インスタンス全体で多数のテストを管理できます。再利用可能なテストには、新しい [再利用可能なテスト] テストステップカテゴリからアクセスできます。[再利用可能な入力変数] 関連リストと [再利用可能な出力変数] 関連リストを使用して、テストステップ間でのデータ受け渡しを定義します。

再利用可能テストカテゴリ

新しい [再利用可能なテスト] テストステップカテゴリの [再利用可能なテスト] テーブルに作成されたテストレコードを再利用します。デフォルトでは、[カテゴリ] フィールドでカスタムカテゴリのレコードを定義しない限り、テストレコードは [再利用可能なテスト] テストステップカテゴリに表示されます。

アクティベーション情報

自動テストフレームワーク (ATF) はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

注: デフォルトでは、自動テストの実行に使用するシステムプロパティが、本番システムで誤って自動テストが実行されることがないようにオフになっています。データの破損や機能停止を避けるため、開発、テスト、および他の非本番インスタンスでのみテストを実行してください。詳細については、「自動テストフレームワーク (ATF) テストの実行を有効または無効にする」を参照してください。

アプリケーションのクイックスタートテストを使用するには、アプリケーションに関連付けられているプラグインをアクティブ化します。詳細については、「アプリケーションまたは機能別に利用可能なクイックスタートテスト」を参照してください。

sn_atf.runner.enabled プロパティを **[True]** に設定して、ATF テストジェネレーターとクラウドランナー ストアアプリケーションのコンテンツパックをアクティブ化します。

ブラウザー要件

自動テストフレームワーク (ATF) は、デスクトップブラウザからのテストの実行のみをサポートしています。タブレット、モバイルブラウザ、またはモバイル UI からテストまたはテストスイートを実行することはできません。一部のデスクトップブラウザでは、追加の構成が必要です。詳細については、「自動テストフレームワーク (ATF) のブラウザーの推奨事項」を参照してください。

自動テストフレームワーク (ATF) は、タブレットでのテスト設計のサポートを限定的に提供します。タブレットはコンポーネントを取得できないため、タブレットから新しいカスタム UI テストステップを追加することはできません。代わりに、デスクトップブラウザから追加された既存のカスタム UI テストステップを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

構成管理データベース **(CMDB)** リリースノート

ServiceNow® 構成管理データベース (CMDB) アプリケーションは、組織のインフラストラクチャに関するデータを格納します。CMDB は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの CMDB の特長

- 識別および調整エンジン (IRE) によって検証され、CMDB 内で一意の構成アイテム (CI) を CMDB ワークスペース で手動で作成します。IRE 識別ルールを使用した CI の作成は、CMDB の整合性の維持に役立ちます。
- CMDB 向け Now Assist CI 要約スキルを使用して、ディスカバリーや関連インシデントなどの詳細を含む包括的な CI サマリーを構成アイテム (CI) フォームに直接表示します。重複排除テンプレートを使用して CI の重複を排除する方法については、重複 CI 管理スキルを使用して段階的に説明します。
- 構成アイテム (CI) サマライザー AI エージェントは、CI の sys_id を受け入れ、CI の 構成管理データベース (CMDB) データの完全なサマリーを返します。エージェントは通常、スタンドアロンエージェントとして使用されず、どのユースケースでもアクセスできます。
- 統一マップ でホームノードに接続されている CI の数や CI タイプの数など、さまざまな数値を表示します。
- 以前は CMDB ワークスペース の CMDB 360 ダッシュボードのカバレッジチャートにしか利用できなかったフィルターを [ディスカバリーソース] タイルのすべてのチャートに適用します。
- 条件ビルダーまたはカスタムスクリプトを使用して、CI の重複排除時に重複排除テンプレートにアサインされる重複排除タスクのリストを制限します。

詳細については、「構成管理」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

SGC セントラル

サービスグラフコネクタセントラルビュー (SGC セントラル ビューとも呼ばれる) を CMDB ワークスペースで使用して、コネクタを検出してインストールし、接続の作成、編集、監視、デバッグのライフサイクル全体を効果的に管理できます。

CMDB 向け Now Assist

CMDB 向け Now Assist CI 要約スキルと重複 CI 管理スキルを使用します。CI 要約スキルは、ディスカバリーやインシデントの詳細など、CI の詳しい重要情報を CI フォーム上で直接要約します。重複 CI 管理スキルは、重複排除テンプレートを使用して CMDB の健全性と整合性を維持する方法を段階的にガイドします。

構成アイテムサマライザー - AI エージェント

構成アイテム (CI) サマライザーは、CI の sys_id を受け入れ、構成管理データベース (CMDB) CI データの完全なサマリーを返します。エージェントは通常、スタンドアロンエージェントとして使用されず、どのユースケースでもアクセスできます。

統一マップコンテンツのサマリーを [概要] パネルに表示

新しい [概要] パネルを使用して、CI、接続、ディスカバリーソースのそれぞれの数とタイプなど、ホームノードに関連付けられているマップのサマリーデータを表示します。

統一マップの構成 - アドミン設定

インスタンスのワークスペースの一般的な 統一マップ 設定を構成します。これらの設定を構成できるのは sn_cmdb_admin ロールを持つユーザーに限られます。

のクイックスタートテストCMDB

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、CMDB が想定どおりに機能していることを確認します。CMDB をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

このリリースでの変更

CMDB ワークスペース v6.3

- 以前はカバレッジチャートにしか利用できなかったフィルターを CMDB 360 ダッシュボードの [ディスカバリーソース] タイルのすべてのチャートに適用します。たとえば、CMDB ではないテーブルを除外でき、プリンシパルクラスのレコードのみを含めることもできます。詳細については、「CMDB Workspace での CMDB 360 の操作」を参照してください。
- 条件ビルダーまたはカスタムスクリプトを使用して、テンプレートにアサインされている重複排除タスクのリストを絞り込みます。詳細については、「重複排除テンプレートの作成」を参照してください。
- 新しい [空のフィールド値を許可] オプションを使用して、CMDB データマネージャーで認定ポリシータイプを作成するときに空のフィールド値の認定を許可または却下します。詳細については、「CMDB ワークスペースでの CMDB データマネージャーポリシーの作成」を参照してください。

CMDB ワークスペース v6.4

CMDB データマネージャーポリシー (認定など) の [ユーザーフィールド] オプションまたは [ユーザーグループフィールド] オプションの割り当てを設定するときに、ドット連結を使用できるようになりました。また、従来の認定スケジュールをデータマネージャー認定ポリシーに変換しても、既存のドット連結設定は維持されます。詳細については、「CMDB ワークスペースでの CMDB データマネージャーポリシーの作成」を参照してください。

CMDB ワークスペース v7.4

CMDB ワークスペース バージョン 7.4 では、次のタスクを実行できるようになりました。

- クラス識別ルールやその他のクラス要件に準拠しており CMDB で一意性がテストされた CI を CMDB ワークスペースで手動で作成すると、CI の有効性を確保し、CMDB の整合性を維持できます。詳細については、「CMDB ワークスペースでの CI の手動作成」を参照してください。

- 従来の方法を使用して完全性 KPI、正確性 KPI、およびコンプライアンス KPI が計算されるように、CMDB 健全性ダッシュボードを設定します。この従来の計算方法は、KPI 集計スコア内のメトリクス比重の設定に依存しており、Washington DC リリースまで使用されていました。デフォルトでは、これらの重み付けは KPI スコアの計算に使用されません。

  また、CMDB 健全性ダッシュボードにはデフォルトで、完全性 KPI、正確性 KPI、コンプライアンス KPI の集計スコアの単純平均である全体的なスコアが表示されるようになりました。

CSDM データ基盤ダッシュボードのウォークステージレポート

サポートグループレポートまたは変更グループレポートを含むテクニカルサービスオファリングに、*sys_class _name = offering* パラメーターを満たすデータが含まれるようになりました。

テーブルラベルの変更

次のテーブルラベルが変更されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- cmdb_ci_service_auto テーブルのラベルが「アプリケーションサービス」から「サービスインスタンス」になりました。
- cmdb_ci_service_technical テーブルのラベルが「テクニカルサービス」から「テクノロジー管理サービス」になりました。

ユーザーインターフェイスに表示されるクラスの説明

ベースシステムクラスの説明は CI クラスマネージャーに統合され、クラスの [基本情報] ページの [説明] フィールドに表示されます。

リフロー：構成可能ワークスペース

CMDB 構成可能ワークスペース がリフローに対応しました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。

廃止

コア UI の CMDB データマネージャーは現在廃止されており、サポートや新しいアクティベーションは終了しています。CMDB ワークスペース は、この機能の最新のエクスペリエンスを提供します。詳細については、「CMDB ワークスペースでの CMDB データマネージャーの操作」を参照してください。

アクティブ化情報

CMDB はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成するためのアクセシビリティの改善が完了しました。

リフロー

構成可能ワークスペース サポートリフローにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

共通サービスデータモデル (CSDM)

共通サービスデータモデル (CSDM) (CSDM) は、CMDB 内のサービスモデリングに関する規範的なガイドラインを提供し、CMDB を使用するすべての ServiceNow 製品の標準となります。CSDM は、IT サービスや他の製品から CMDB にデータをマッピングするためのフレームワークを提供します。CSDM フレームワークに従うと、ServiceNow アプリケーションに必要なデータを適切な CMDB テーブルに正しくマッピングするのに役立ちます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サービスグラフコネクタ

事前定義された ServiceNow® サービスグラフ コネクタを使用して、Microsoft SCCM などのサードパーティアプリケーションから CMDB にデータをインポートします。さらに、統合ハブ ETL ストアアプリを使用して、カスタム ETL 変換マップを作成および管理することで、整合性を損なうことなくサードパーティデータを CMDB に統合できます。

CMDB ワークスペース

CMDB ワークスペース ストアアプリを使用して、CMDB を検索・探索してインサイトを得ます。CMDB ワークスペース は、CMDB を一元的に操作できるストアアプリです。CMDB ワークスペース では、CMDB に関連する健全性と最近のアクティビティを調査して、組織内のタスクをサポートするための各種 CMDB ダッシュボードとツールにアクセスできます。

ドキュメントサービス リリースノート

ServiceNow® ドキュメントサービス アプリケーションは、ドキュメントの作成、メンテナンス、変換、および Microsoft SharePoint などのサードパーティとの統合など、ドキュメント管理に関連する幅広いサービスを提供します。ドキュメントサービス は Yokohama リリースで拡張され更新されました。

Yokohama リリースの ドキュメントサービス の特長

アクセシビリティサポートを含め、PDF 生成を改善しました。

詳細については、「ドキュメントサービス」を参照してください。

重要: マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

UI の変更

ポップアップウィンドウ

List and Form Export 用のポップアップウィンドウが追加されました。チェックボックスがあり、個々のレコードまたはレコードリストを PDF 形式でエクスポートできます。PDF にはアクセシビリティサポートが含まれています。

このリリースでの変更

PDF の生成とアクセシビリティ

レコードのコレクションまたは単一のレコードを PDF 形式でエクスポートできます。アクセシビリティを向上させるために、新しいシステムプロパティを追加しました。

ドキュメント管理のワークフロー移行

新たに構成されたワークフローにより、使いやすさ、ローコードへのアクセシビリティ、機能等価性が向上しました。☒

アクティベーション情報

ドキュメントサービス はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ドキュメント管理 は、ドキュメント管理プラグイン (com.snc.platform_document_management) を有効にすると利用できます。詳細については、「ドキュメント管理 のアクティブ化」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク ServiceNow Store から マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク を要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

アクセシビリティ情報

PDF ドキュメント生成のアクセシビリティサポートが追加されました。PDF アクセシビリティタグを利用できるようになりました。スクリーンリーダーで、生成した PDF ドキュメントのナビゲート、理解、操作を行う際に役立ちます。詳細については、「PDF の生成とアクセシビリティ 」を参照してください。

MID サーバー リリースノート

ServiceNow® MID サーバー アプリケーションは、ServiceNow インスタンスと外部アプリケーション、データソース、およびサービス間の通信とデータ転送を可能にします。MID サーバー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの MID サーバー の特長

- MID サーバーは JRE バージョン 17 以降に対応しており、これを必須としています。MID サーバーにはバージョン 17.0.12 がバンドルされており、サポートされている JRE バージョンは 17.0.10 以降です。
- MID サーバーは、LocalSystem として、または開始権限と停止権限を持つ非管理ユーザーとして、Windows ホストに直接インストールできるようになりました。

詳細については、「MID サーバー 」を参照してください。

MID サーバー を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

最新の MID サーバー システム要件については、「MID サーバーのシステム要件 」を参照してください。サポートされている JRE バージョンは 17.0.10 以降で、推奨バージョンは 17.0.12 です。

独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を MID サーバー が使用することについて検証するために、アップグレードプロセスで次のアクションが実行されます。

- アップグレードの際に MID サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。
- サポートされている JRE が MID サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた MID サーバーではそのバージョンが使用されます。

自動アップグレードを行なうには、すべての MID サーバーホストマシンが `install.service-now.com` のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「システムによる MID サーバー のアップグレード の管理方法」を参照してください。

実行可能ファイルパスに従って許可される Windows MID サーバー サービスは 1 件のみです。アップグレードした Windows MID サーバー に同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳細については、MID サーバー の起動失敗 に関するトピックを参照してください。

MID サーバーのアップグレードについて詳しくは、次のトピックを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- MID サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行う前に、システムでの MID サーバーのアップグレード能力を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。
- 手動での MID サーバー のアップグレード：MID サーバー を手動でアップグレードする方法について説明しています。

このリリースでの変更

MID サーバーは JRE バージョン 17 以降に対応しており、これを必須としています。

MID サーバーは Java 17 を使用してコンパイルされており、ランタイム実行については 17 より前の Java バージョンとの互換性がありません。MID サーバーにはバージョン 17.0.12 がバンドルされており、サポートされている JRE バージョンは 17.0.10 以降です。インスタンスをアップグレードする前に必要となる処理の手順については、Now Support ナレッジベース の「MID サーバーの JRE バージョン最低要件を Yokohama リリースから始まる JRE 17 に更新 [KB1704368]」の記事を参照してください。

Windows への MID サーバーの手動インストールに関する改良点

MID サーバーは、LocalSystem として、または開始権限と停止権限を持つ非管理ユーザーとして、Windows ホストに直接インストールできるようになりました。

このリリースでの削除

- Yokohama リリースにアップグレードすると、セキュリティを強化するために 3DES が MID サーバーから完全に削除されます。詳細については、「Xanadu の SSH における 3DES の廃止 [KB1644950]」 を参照してください。

アクティベーション情報

MID サーバー はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ディスカバリー

ディスカバリー は MID サーバー を使用して、お使いの環境で実行されているデバイスとアプリケーションに関する情報を CMDB に返すプローブとパターンを起動します。ディスカバリースケジュールは、設定された機能と割り当てられた IP 範囲に基づいて適切な MID サーバー を選択します。

オーケストレーション

オーケストレーションは MID サーバーを使用して内部および外部システムで作業を行います。オーケストレーションは、使用できる機能とアプリケーションに基づいて MID サーバーを選択します。

サービスマッピング

サービスマッピング は MID サーバー を使用して、お使いの環境で実行されているビジネスサービスに関する情報を返すパターンを起動します。

イベント管理

イベント管理 は MID サーバー を使用して、イベントを受信して処理し、根本原因分析 (RCA) 用のデータを収集し、SNMP トラップを収集します。

クラウド管理

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

クラウド管理 は MID サーバー を使用して VMware イベントを収集し、処理します。

オペレーショナルインテリジェンス

オペレーショナルインテリジェンス は MID サーバー クラスターを使用して、外部データソースから運用評価指標データをキャプチャし、例外がないかどうかを分析します。

ヘルスログアナリティクス

ヘルスログアナリティクス は MID サーバー を使用してインスタンスへのログデータストリーミングを収集し、問題の根本原因を特定するのに役立ちます。

通知 リリースノート

ServiceNow® 通知 アプリケーションは、Now Platform® で顧客と通信するための SMS および音声チャネルのサポートを提供します。通知 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの 通知 の特長

- サンドボックスモードのオフを有効にすることで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化しました。
- 通知 テーブルのセキュリティアクセスを強化しました。

詳細については、「通知」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL

ACL 拒否を使用して未認証ユーザーへのアクセスを制限することで、通知 テーブルのセキュリティを強化します。

クライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化

サンドボックスモードをオフにする機能を導入することで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化し、通知 テーブルの不正なスクリプト実行に対する制御と保護を強化します。

アクティベーション情報

通知 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

パスワードリセットリリースノート

ServiceNow® パスワードリセット アプリケーションを使用すると、エンドユーザーはセルフサービスを使用して、またはサービスデスクエージェントのサポートを受けて、パスワードをリセットして変更できます。パスワードリセット は Yokohama リリースで拡張されて更新されました。

Yokohama リリースの パスワードリセット の特長

- サンドボックスモードをオフにすることで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化しました。
- パスワードリセット テーブルのセキュリティアクセスを強化しました。

詳細については、「パスワードリセット」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

パスワードリセットアクセスの ACL 拒否

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ACL 拒否を使用して未認証ユーザーへのアクセスを制限することで、パスワードリセット 関連テーブルのセキュリティを強化します。

このリリースでの削除

パスワードリセット ワークフローを廃止し、大半のユーザー向けにベースシステムのフローに置き換えました。zBoot ユーザーは引き続き パスワードリセット フローを使用する必要があります。

アクティベーション情報

パスワードリセット はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

Hermes メッセージングサービス リリースノート

ServiceNow® Hermes メッセージングサービス アプリケーションを使用すると、Apache Kafka 環境を ServiceNow® インスタンスと統合できます。Hermes メッセージングサービス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの **Hermes** メッセージングサービス の特長

- すべてのトピック操作の監査履歴を表示します。
- キーワードまたは正規表現を使用してトピックメッセージをスキャンして検査します。
- Hermesコンポーネントの健全性を経時的に監視します。

詳細については、「Hermes メッセージングサービス 」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

トピック監査履歴

トピックの監査情報を表示して、Hermes トピックに加えられた変更を追跡します。

トピック内のメッセージの検索

Hermes メッセージングサービストピックインスペクターでキーワードまたは正規表現を使用して、トピック内のメッセージにフィルターをかけます。

診断の改善

Hermesコンポーネントの健全性を経時的に監視します。

アクティベーション情報

Hermes メッセージングサービス は、ServiceNow Stream Connect インストーラー (com.glide.hub.stream_connect.installer) プラグインのアクティベーションまたは ログエクスポートサービス アプリケーションのインストールで利用できる Now Platform 機能です。詳細については、「Hermes メッセージングサービスのアクティブ化 」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Apache Kafka のApache Kafka 向けストリームコネクトストリームコネクトの使用

フローデザイナー を使用して ServiceNow インスタンスから Apache Kafka メッセージを生成し、そのメッセージを外部アプリケーションで消費します。外部アプリケーションから Apache Kafka メッセージを生成し、Apache Kafka 向けストリームコネクト でさまざまなコンシューマーを使用してそのメッセージを ServiceNow インスタンスで消費することもできます。

ログエクスポートサービスの詳細 (LES)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Hermes メッセージングサービス と ログエクスポートサービス を使用して、レポート、監査、または規制の目的でログデータを外部データレイクに安全にエクスポートします。

インスタンスデータレプリケーション (IDR)

Washington DC リリースの前に作成したレプリケーションセットをアップグレードして Hermes メッセージングサービス を使用することで、インスタンスデータレプリケーション (IDR) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。

ナレッジ管理 リリースノート

ServiceNow® ナレッジ管理アプリケーションを使用すると、セルフヘルプ、トラブルシューティング、およびタスク解決のための情報を提供するナレッジ記事を共有できます。ナレッジ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ナレッジ管理 の特長

- TinyMCE ツールバーに新たに組み込まれたアクセシビリティチェッカーボタンにより、ナレッジ記事の生成中に発生したアクセシビリティ関連問題を特定して解決します。
- 記事のバージョニング、記事のサブスクリプション、記事テンプレート、記事の品質インデックスなど、ナレッジ管理 高度プラグインの機能を通じて、ナレッジベースの作成と管理を強化します。

詳細については、「ナレッジ管理」を参照してください。

UI の変更

HTML エディターでのナレッジ記事の編集機能

TinyMCE ツールバーに新たに組み込まれたアクセシビリティチェッカーボタンにより、ナレッジ 記事の生成中に発生したアクセシビリティ関連問題を特定して解決します。

アクティベーション情報

ナレッジ管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

アクセシビリティ情報

TinyMCE ツールバーのアクセシビリティチェッカーを使用して、ナレッジ 記事の作成時に発生したアクセシビリティ関連問題を特定して解決できます。詳細については、「ツールバーのアクセシビリティチェッカー」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

CSM 構成可能ワークスペース

ServiceNow® CSM 構成可能ワークスペースと ServiceNow® CSM エージェントワークスペースにより、カスタマーサービスエージェントが、ケースに添付されたナレッジ記事を読み取り、ケースをより効率的に解決するために役立つ追加情報を取得できます。

Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))

フィールドサービスエージェントが、オフライン中に Now Mobileエージェントアプリを通じて作業指示タスクに添付されているナレッジ記事を読めるようにします。 詳細については、「のナレッジ記事 モバイルエージェント」を参照してください。

コミュニティ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

コミュニティサイトの投稿からナレッジ情報を収集します。質問に関する構造化されていないディスカッションから構造化されたナレッジ記事を作成します。

問題管理

問題フォームから生成された情報から、同様の問題の解決に役立つ構造化されたナレッジ記事を作成します。

インシデント管理

インシデントからナレッジ記事を検索して問題を解決します。記事のある問題にフラグを立て、インシデントから記事を編集し、インシデントの解決中にナレッジギャップを報告します。記事テンプレートを使用してインシデントからナレッジ記事を作成して、暗黙の知識を形にします。

従業員サービス管理 (ESM)

HR ナレッジ管理でナレッジブロックを使用すると、ライターによる HR ナレッジ作成とリーダーによるナレッジ利用が簡単になります。HR エージェントが、[HR ケースのデマンドに関するインサイト] ダッシュボードを使用して、ナレッジの範囲が不十分なケースを特定し、ナレッジギャップを報告できるようにします。詳細については、「[人事ケースのデマンドに関するインサイト] ダッシュボード」を参照してください。

インスタンスデータレプリケーション **(IDR)** リリースノート

ServiceNow® インスタンスデータレプリケーション (IDR) (IDR) アプリケーションは、インスタンス間のデータレプリケーションプロセスを簡素化します。インスタンスデータレプリケーション (IDR) は Yokohama リリースで拡張されました。

Yokohama リリースの インスタンスデータレプリケーション (IDR) の特長

- データレプリケーションをスケジュールすることで、インスタンスの大きなテーブルで頻繁に更新されるデータを複製します。
- プロデューサーインスタンスからの複数のシード要求をキューに入れます。
- データ比較要求の作成時に、欠落レコードや不一致レコードを自動で再シードします。

詳細については、「インスタンスデータレプリケーション (IDR)」を参照してください。

インスタンスデータレプリケーション (IDR) を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

レプリケーションセットを Hermes メッセージングサービス を使用する V2 にアップグレードすることで、インスタンスデータレプリケーション (IDR) (IDR) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。詳細については、「インスタンスデータレプリケーション (IDR) でのレガシーレプリケーションセットから V2 へのアップグレード」を参照してください。

アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。

Yokohama リリースの新機能

スケジュールされたシード

毎日スケジュールされた時刻にデータを複製してプロデューサーからコンシューマーに提供します。

複数のシード要求

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

複数のレプリケーションセットにまたがるシード処理要求を同時に実行します。セット 1 つにつきアクティブな要求が最大で 1 件です。

欠落レコードや不一致レコードの自動シード

データ比較要求の作成時に、欠落レコードや不一致レコードを自動でシードします。

このリリースでの変更

シード要求の改善

V2 レプリケーションセットでは、シード要求のレコード数が無制限になりました。

データ比較の改善

V2 レプリケーションセットでは、比較のレコード数や再シード数が無制限になりました。

不足している添付ファイルの再シード

添付ファイルがデータ比較要求に含まれるようになりました。

シード処理パフォーマンスの改善

IDR においてシード処理のスループットとメッセージキューの効率が最適化されました。

廃止

Zurich リリースでレガシーレプリケーションセットの廃止が予定されています。Zurich でデータの複製を続行するには、すべてのレガシーレプリケーションセットを V2 にアップグレードする必要があります。アップグレード前にレガシーレプリケーションセットを V2 にアップグレードする方法の詳細については、「インスタンスデータレプリケーション (IDR) でのレガシーレプリケーションセットから V2 へのアップグレード」を参照してください。

アクティベーション情報

インスタンスデータレプリケーション (IDR) は、IDR (com.glide.idr) プラグインをアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。これを使用するには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、「インスタンスデータレプリケーション (IDR) サブスクリプションの要求」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Hermes メッセージングサービス

Hermes メッセージングサービス は、Apache Kafka にビルドされたマルチテナント、マルチクラスター、データトランスポート、およびキューイングサービスで、インスタンスによる大量の Kafka イベントの安定した生成と消費を実現します。

CMDB 向け **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® CMDB 向け Now Assist アプリケーションは、構成アイテム (CI) の包括的なサマリーを表示し、重複 CI の修正プロセスを迅速化します。CMDB 向け Now Assist は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの **CMDB** 向け **Now Assist** の特長

- CI フォーム、ワークスペース、または任意のリストで [要約を作成] を選択し、主要な CI データの簡潔なサマリーをフォームに直接表示します。サマリーには、ディスカバリーとクラスの詳細、関連するビジネスサービス、セキュリティの脆弱性、および関連レコード (インシデント、アラート、問題、変更要求など) を含めることができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 「重複 CI の管理」スキルは、重複 CI を識別し、修復タスクを入力して、タスクを適切なグループにアサインします。ステップバイステップのガイダンスに従って、テンプレートを選択する前に修復結果をプレビューできます。更新された CI 正確性スコアにより、CMDB 健全性ダッシュボードに正確な情報を表示できるようになります。

詳細については、「CMDB 向け Now Assist」を参照してください。

重要: CMDB 向け Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

CMDB 向け **Now Assist** リリースの新機能

重複排除テンプレート結果のプレビュー

重複 CI の管理スキルで作業しているときに、[既存のテンプレートのレビュー **(Review existing templates)]** を選択すると、適用する重複排除テンプレートを決定できます。Now Assist は、実際には修復プロセスを実行せずに、テンプレートを適用した結果のサマリーを生成します。既存のテンプレートの結果をプレビューできます。プレビューで目的の結果が表示されたら、そのテンプレートを指定して重複排除プロセスを続行できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して CMDB 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

その他の要件

CMDB 向け Now Assist アプリケーションには、ITSM Pro Plus または ITOM Pro Plus のライセンスが必要です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

サービスグラフコネクタ

サービスグラフコネクタ を使用して、CMDB テーブルと非 CMDB テーブルにサードパーティデータをインポートして統合します。

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミンコンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

サービスオペレーションワークスペースでこの会話型インターフェイスを使用してチャット、インシデント、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist のスキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist リリースノート

ServiceNow® サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist アプリケーションでは、サービスグラフコネクタ 内で生じた問題の解決に生成 AI 機能を活用します。SGC 向け Now Assist は Yokohama リリースで新たに採用したアプリケーションです。

Yokohama リリースの SGC 向け Now Assist の特長

- サービスグラフコネクタ 内で発生したエラーを診断します。
- 提示された推奨事項を使用して問題の解決にあたります。

詳細については、「サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist」を参照してください。

重要: SGC 向け Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

SGC 向け Now Assist の機能

を使用した サービスグラフコネクタ 問題の診断 Now Assist

サービスグラフコネクタに関連付けられているインポートセットの失敗について診断し、エラーの概要と、問題解決のための推奨事項を取得します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して SGC 向け Now Assist をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Now LLM サービス は現在、この Now Assist スキルの唯一のプロバイダーです。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

サービスグラフコネクタ

サービスグラフコネクタ を使用して、CMDB テーブルと非 CMDB テーブルにサードパーティデータをインポートして統合します。

サービスカタログ リリースノート

ServiceNow® サービスカタログ アプリケーションは、組織内の部門が提供する利用可能なサービスと製品の要求者ビューを提供します。サービスカタログ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの サービスカタログ の特長

ユーザーが カタログビルダー でカタログアイテムの作成または編集を行う際に、サポートされている言語を自由に使えるようになりました。

詳細については、「サービスカタログ」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

カタログアイテムの作成・編集時における英語以外の言語の使用

ユーザーがカタログアイテムの作成または編集を行う際に、サポートされている言語を使用できるようになります。英語以外の言語のユーザーが カタログビルダー でサポートされている言語でカタログアイテムの作成や編集を行うことができます。たとえば、

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スペイン語のユーザーが カタログビルダー にログインしてアイテムを作成または編集する場合、アイテムのスペイン語バージョンが作成または更新されます。

アクティベーション情報

サービスカタログ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

カタログビルダーのNow Assist

カタログビルダー で ServiceNow® Now Assist を使用して、テキスト入力により カタログビルダー で任意のカタログアイテムを作成します。

カタログ会話範囲

ServiceNow® カタログ会話型カバー範囲には、会話型および非会話型カタログアイテムの大まかな概要を表示するダッシュボードがあります。

Now Platform セキュリティリリースノート

Yokohama リリースでの Now Platform® セキュリティ製品の機能拡張と更新について説明します。

Now Platform® セキュリティを使用して、インスタンスの保護、データの暗号化、ユーザーの認証、およびアプリケーションセキュリティ標準に基づく現在のコンプライアンスレベルの表示を行います。

認証 リリースノート

ServiceNow® 認証 アプリケーションは、ユーザーの ID を検証できる多くの認証メカニズムをサポートしています。 認証 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの 認証 の特長

- 連続認証を使用して、ユーザーに対し、機密情報や高特権情報へのアクセスを許可する前にステップアップ認証または再認証を要求します。
- マルチファクター認証 (MFA) は、ServiceNow® への非 SSO ログインすべてにデフォルトで適用されます。
- MID サーバー経由のアウトバウンド統合要求には、認証コード、リソース所有者パスワード認証情報、SAML ベアラー、および JWT ベアラー OAuth 権限許可タイプを使用します。

詳細については、「認証」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

継続認証

連続認証を使用して、ユーザーに対し、機密情報や高特権情報へのアクセスを許可する前にステップアップ認証または再認証を要求します。

MID サーバーの OAuth 権限許可タイプ

MID サーバー経由のアウトバウンド統合要求には、認証コード、リソース所有者パスワード認証情報、SAML ベアラー、および JWT ベアラー OAuth 権限許可タイプを使用します。個人認証は MID サーバー経由でもサポートされています。MID サーバーは、単一 ServiceNow® インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間で行われる通信やデータ移動を支援します。

このリリースでの変更

マルチファクター認証 (MFA) の適用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

MFA は必須であり、ServiceNow® にアクセスするすべての非 SSO ログインユーザーに適用されます。

アクティベーション情報

認証 はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 製品です。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

インスタンスの保護

プラットフォームセキュリティ は Now Platform のすべてのレベルに組み込まれています。組織に適したセキュリティ機能を実装してください。失敗したログイン、暗号化されたパスワード保護、アクセス制御ルール、および監査ログを管理します。

暗号化キー管理 リリースノート

ServiceNow® 暗号化キー管理 アプリケーションを使用すると、暗号化、厳密に制御されたキーアクセス、米国国立標準技術研究所 (NIST) 800-57 ベースのキーライフサイクル管理、および FIPS 140-2-L3 キー保護を使用してデータを保護できます。暗号化キー管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの 暗号化キー管理 の特長

- 列レベル暗号化は、ブランドの再構築と再設計が行われ、フィールド暗号化という名称に変更されました。
- アクセスオブザーバーを使用すると、フィールド暗号化実装の計画とトラブルシューティングに役立ちます。
- エッジ暗号化アドミニストレーターが新しいプロセスを使用して、エッジ暗号化からフィールド暗号化に移行できます。

詳細については、「キー管理フレームワーク」を参照してください。

Yokohama へのアップグレードに関する重要な情報

- GlideEncrypter API では、 NIST 800-131A Rev 2 で 2023 年以降の使用が推奨されている 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) という暗号化標準が使用されています。Yokohama リリースでは、将来の GlideEncrypter/3DES の完全廃止に備えて、次の変更が行われています
  - 新しい Yokohama インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべての基本システムスクリプトが、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されました。
  - Yokohama インスタンスをアップグレードする場合でも 3DES を使用でき、システムプロパティを使用して 3DES の使用を無効にすることもできます。
  - KB1704481 での 3DES の廃止の詳細については 、こちらを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

列レベル暗号化をフィールド暗号化に変更

列レベル暗号化はフィールド暗号化スターター (FES) にリブランドされ、列レベル暗号化エンタープライズはフィールド暗号化エンタープライズ (FEE) になりました。

オブザーバーへのアクセス

アクセスオブザーバーを使用して、インスタンス上のデータにアクセスするユーザーとそのプロセスを把握します。

エッジ暗号化からフィールド暗号化への移行プロセスを改善

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エッジ暗号化からフィールド暗号化 (旧称「列レベル暗号化」) への移行には、新しいプロセスを使用します。この強化されたワークフローにより、データが暗号化されていない状態で時間を費やすことなく、エッジ暗号化からフィールド暗号化に移行します。

アクティベーション情報

プラットフォーム暗号化サブスクリプションバンドルは、フィールド暗号化エンタープライズ と クラウド暗号化 を含む商用グループエンタイトルメントです。

フィールド暗号化エンタープライズ は フィールド暗号化 の無制限ライセンスです。Enterprise プラグインは、com.glide.now.platform.encryption プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「暗号化とキー管理のサブスクリプションバンドル」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

暗号化とキー管理

暗号化は、プレーンテキストを暗号テキストに変換する暗号化手順であり、意図した受信者以外の人物がそのデータを読み取ることを防止するために役立ちます。

キー管理フレームワーク

キー管理フレームワークを使用すると、インスタンスでの暗号化操作の実行方法を完全にカスタマイズして管理できます。

コード署名

コード署名は、データの信頼性と整合性を確認するために後でチェックされるデータのデジタル署名を作成します。コード署名は、ボールトのコンポーネントとしてライセンスされるモジュールです。

エッジ暗号化

エッジ暗号化は、社内の機密データを暗号化し (送信中に暗号化)、インターネット経由でインスタンスに送信します。インスタンスでは保存時もデータは暗号化されたままです。

キー管理を使用したクラウド暗号化

クラウド暗号化は、拡張キー管理とともに、ブロック暗号化を使用したデータベースの暗号化ストレージを提供します。クラウド暗号化は、プラットフォーム暗号化サブスクリプションバンドルと ServiceNow Vault サブスクリプションバンドルで使用できます。

ID リリースノート

ServiceNow® ID アプリケーションは、ユーザーの ID を検証できる ID メカニズムをサポートしています。 ID は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ID の特長

- ServiceNow® Access Analyzer V4 ツールのアクセスインサイトモジュールを使用して、ユーザーアクセスを比較しながら、ユーザーのアクセスインサイトを取得します。
- ユーザーに `AA_Admin` ロールをアサインすると、ユーザーが Access Analyzer にアクセスして管理できます。

詳細については、「ID」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

アクセスインサイト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® Access Analyzer V4 ツールのアクセスインサイトモジュールを使用して、ユーザーアクセスを比較しながら、ピアレベル (つまり、同じ組織、部門、マネージャー) でユーザーにアサインされているロールエンタイトルメントまたはグループエンタイトルメントに関するアクセスインサイトを取得します。

重要: アクセスインサイト (Access Analyzer V4) は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、ServiceNow Store を参照してください。

このリリースでの変更

アクセスアナライザー

ユーザーに `AA_Admin` ロールをアサインすると、ユーザーが Access Analyzer にアクセスして管理できます。

重要: アクセスインサイト (Access Analyzer V4) は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、ServiceNow Store を参照してください。

アクティベーション情報

ID はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 製品です。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

インスタンスの保護

プラットフォームセキュリティ は Now Platform のすべてのレベルに組み込まれています。組織に適したセキュリティ機能を実装してください。失敗したログイン、暗号化されたパスワード保護、アクセス制御ルール、および監査ログを管理します。

コード署名リリースノート

コード署名アプリケーションは、インスタンスで実行されるスクリプトとコードを検証するものです。コード署名は Yokohama リリースで拡張されて更新されました。

Yokohama リリースのコード署名の特長

コード署名ガードレールを使用して、署名プロセス中のチェックを改善し、より安全なワークフローを作成します。

詳細については、「コード署名」を参照してください。

このリリースでの変更

ガードレールチェックの強化

コード署名ガードレールチェックを改良し、署名検証を強化し、ワークフローの安全性を向上させました。さらに、複数の最適化を実装することでガードレールスキャンのパフォーマンスベンチマークを改善し、ログファイルの命名規則をより直感的なものにすることでシステム内でのファイル識別を簡素化しました。

レコードの最大サイズが 10,000 件の更新セットを生成する

コード署名では、ユーザーエクスペリエンスを向上させるために、大規模な更新セットに制限が適用されるようになりました。更新セットのレコードの最大サイズは 10,000 件です。

信頼できるインスタンスと本番インスタンスの命名の更新

信頼できる非本番インスタンスの名前が信頼できるインスタンスに変更され、保護されている本番インスタンスの名前が本番インスタンスに変更されました。これらの命名の更新は、お客様の使用状況にしっかりと合わせて行われました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

コード署名はデフォルトでアクティブである Now Platform 製品です。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

暗号化とキー管理

暗号化は、プレーンテキストを暗号テキストに変換する暗号化手順であり、意図した受信者以外の人物がそのデータを読み取ることを防止するために役立ちます。

キー管理フレームワーク

キー管理フレームワークを使用すると、インスタンスでの暗号化操作の実行方法を完全にカスタマイズして管理できます。

エッジ暗号化

エッジ暗号化は、社内の機密データを暗号化し (送信中に暗号化)、インターネット経由でインスタンスに送信します。インスタンスでは保存時もデータは暗号化されたままです。

キー管理を使用したクラウド暗号化

クラウド暗号化は、拡張キー管理とともに、ブロック暗号化を使用したデータベースの暗号化ストレージを提供します。クラウド暗号化は、Platform Encryption サブスクリプションバンドルで使用できます。

データプライバシー リリースノート

ServiceNow® データプライバシー アプリケーションを使用して、機密データを分類し、本番インスタンスのユーザーデータから個人識別可能情報 (PII) を削除して、本番および非本番インスタンスのデータを匿名化できます。データプライバシー は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの データプライバシー の特長

- Now Assist のデータプライバシーを活用して、Now Assist プロンプトで機密データを検出し、モデルにデータを送信します。
- 応答に影響を与えることなく Now Assist プロンプトから機密データをサニタイズします。
- 拡張データディスカバリージョブを使用して、添付ファイルから機密データを検出します。

詳細については、「プラットフォームプライバシー」を参照してください。

重要: データプライバシー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

データプライバシー を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

ライセンスの変更により、データディスカバリー、データディスカバリー API、データの匿名化、およびデータプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。

Yokohama リリースの新機能

AI/ML ベースのデータディスカバリーによるリアルタイム匿名化

名前付きエンティティ認識 (NER) モデルを使用した AI/ML データディスカバリーを使用して、名前、住所、組織などのパターンに従わない機密データを検出し、リアルタイム匿名化を実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Now Assist のデータプライバシーの構成

Now Assist プロンプトに入力された機密データをサニタイズして、応答に影響を与えずにデータの漏洩を防ぎます。

添付ファイルから機密データを検出します。

添付ファイルから機密データを検出してレポートします。

アクティベーション情報

データプライバシー は、データプライバシープラグイン (sn_dp_store_app) を有効化すると利用できます。詳細については、「データプライバシーのアクティブ化」を参照してください。

ドメインセパレーションのリリースノート

ServiceNow® ドメインセパレーションアプリケーションを使用すると、データ、プロセス、管理タスクを、論理的に定義されるドメインに分けることができます。ドメインセパレーションは Yokohama リリースで拡張されて更新されました。

Yokohama リリースのドメインセパレーションの特長

本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティを使用することで、稼働環境のドメインセパレーションを有効化します。

詳細については、「サービスプロバイダーのドメインセパレーション」を参照してください。

重要: ドメインセパレーションは ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティ

本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティとともに、稼働環境のドメインセパレーションの使用を開始します。

アクティベーション情報

ドメインセパレーションは、com.glide.domain.activation_utility を有効化すると利用できるNow Platform機能 です。詳細については、「ドメインセパレーションプラグイン」を参照してください。

アクセス管理リリースノート

ServiceNow® アクセス管理は、ServiceNow プラットフォームでセキュリティデータを管理するための堅牢なツールを提供します。アクセス管理には、アクセス制御リスト (ACL)、セキュリティ属性、コンテキストセキュリティマネージャー、データフィルタリング、その他多数のコントロールが含まれています。これらのコントロールにより、データアクセスを管理するための詳細な制御とセキュリティ向上が実現します。アクセス管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースのアクセス管理の特長

- セキュリティデータフィルターは、ロールまたはセキュリティ属性に基づいて機密レコードへのアクセスを制限するように設計された強力な新機能です。これにより、データへのアクセス方法に関係なく、許可されたユーザーのみがデータを表示できるようになります。
- 関連レコードアクセスを使用すると、関連するテーブル全体に一貫したアクセスルールを適用して、アクセスが許可されているデータに関連付けられたレコードのみがユーザーに表示されるようにできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「アクセス制御リストのルール」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

セキュリティデータフィルター

セキュリティデータフィルターを使用すると、データへのアクセス方法に関係なく、許可されたユーザーにアクセスを制限することで、機密データにアクセスできるユーザーを制御できます。セキュリティデータフィルターはクエリの実行前に適用されるため、制限されたデータがデータベースから流出することがなくなり、クエリレベルでのデータ漏洩を防止できます。フィルターは、デフォルトでは GlideRecordSecure、GlideRecordSandbox、および GlideAggregateSandbox のクエリに統合されます。

関連レコードへのアクセス

ACL フレームワークに統合された関連レコードアクセスは、アドミニストレーターが関連テーブルに特定の ACL を適用できるようにすることで、アクセス管理を強化します。これにより、ユーザーは、プロジェクトやケースなどの親テーブルに対する権限に基づいて、コスト、見積もり、タスクなどの関連テーブルのレコードにのみアクセスできます。より広範な ACL 機能と組み合わせることで、関連レコードアクセスにより一貫性、詳細度、強制力が確保されます。

アクティベーション情報

アクセス管理はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

Now Platform ユーザーインターフェイスリリースノート

Yokohama リリースでの Now Platform® ユーザーインターフェイス製品の機能拡張と更新について説明します。

これらのリリースノートでは、リストやフォームなどのユーザーインターフェイスのコアプラットフォーム機能拡張について説明します。

アダプションサービスリリースノート

ServiceNow® アダプションサービス は、製品と機能の両方を含む一連のソリューションであり、必要に応じてユーザーサポートと重要な情報を提供します。アダプションサービス については Yokohama リリースで拡張と更新が行われました。

Yokohama リリースでの アダプションサービス の特長

- ガイド付きツアー　でダークテーマとライトテーマを体験できます。
- スコープ対象のアプリケーションルートから ガイド付きツアー　を実行します。
- あらゆるエクスペリエンスに対して ヘルプセンター で利用できる新機能をご覧ください。
- より強化されたエクスペリエンスを実現するこの新しい ヘルプセンター UI 機能をご使用ください。
- 複数回の実行に対応できるよう強化した ガイド付きセットアップ をご覧ください。

詳細については、「アダプションサービス」を参照してください。

重要: アダプションサービス は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

UI の変更

ヘルプセンター

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ヘッダーへの ヘルプセンターパネルの取り付けと切り離しが可能になりました。切り離した後にドラッグしてサイズを変更することもできます。アクセシビリティサポートのため、この機能はキーボードでの使用が可能です。

ガイド付きツアー

ダークテーマとライトテーマで ガイド付きツアー アクセスできるようになりました。この機能により、選択したテーマベースの色と配色が継承されるようになりました。

このリリースでの変更

ヘルプセンター

コア UI を含むすべてのエクスペリエンスで、ヘルプセンター パネル内の 最新情報 に移動できます。Yokohama リリース以降、この新機能の構成サポートはクラシックページとカスタムページで利用できます。

この機能は Polaris 以外のユーザーには対応していません。

埋め込みヘルプ

最後にアップロードされた言語コンテンツをオーバーライドすることなく、英語以外のコンテンツをインポートできます。

Now Platform などのスコープ対象のアプリケーションから ガイド付きツアー の作成、編集、または削除を実行できます。

ガイド付きセットアップ

ガイド付きセットアップ プレーヤーまたはビルダーを複数回実行できるようになりました。

タスクを構成して複数回実行しているときに複数実行機能を選択できます。

アクティベーション情報

アダプションサービス は、デフォルトでプラグインと共に提供される Now Platform 機能です。この機能のアクティブ化は不要です。

ネクストエクスペリエンス リリースノート

ServiceNow® ネクストエクスペリエンス アプリケーションは、Now Platform® を使用して会社の生産性の向上、エンゲージメントの改善、学習意欲の促進を可能にする、直感的なパーソナライズされたエクスペリエンスを提供します。ネクストエクスペリエンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの ネクストエクスペリエンス の特長

- カスタマイズされたキーボードショートカットを作成して、ワークフローを簡素化し、生産性を向上させます。
- [履歴] メニュー内のワークスペースリストに適用したフィルターを追跡します。フィルターを変更するたびに、[履歴] メニューに個別のエントリが表示されます。
- 簡素化された新しい検索機能を使用して、ユーザー設定をすばやく見つけて調整します。
- これで、ユーザー設定アイコンにテーマの色が採用されるようになりました。

詳細については、「ネクストエクスペリエンス UI」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

統一ナビゲーションメニュー内で返されるあいまい検索結果

検索クエリとの類似性に基づいて結果をランク付けするあいまい結果フィルターを使用して、短縮されたテキストでも関連する検索結果を検索します。最小精度スコアを調整すると、フィルターの動作を微調整できます。

ネクストエクスペリエンスキーボードショートカットのカスタマイズ

タスクを迅速に実行するために、一意のキーの組み合わせに特定のアクションをアサインします。詳細については、「情報セクション」を参照してください。

アクティビティストリームのユーザー設定が利用可能

アクティビティストリームを有効にして、ワークスペースユーザー設定グループ内からすべてのアクティビティを自動的に展開します。

ネクストエクスペリエンス のキーボードショートカット

新しいキーボードショートカットを使用して Now Assist パネルを開いたり閉じたり、別のキーボードショートカットを使用して Now Assist 音声入力モードを有効にします。

UI の変更

[切り捨てられたテキストのキーボードフォーカスを有効にする] ユーザー設定

ユーザー設定「切り捨てられたテキストのキーボードフォーカスを有効にする」が、「ツールヒントを表示するテキストのキーボードフォーカスを有効にする」に更新されました。

キーボードショートカットモーダルの改善

キーボードショートカットメニューは、次の点で使いやすさが向上しました。

- モーダルには、キーボードショートカットを含む 2 つの列と、表示したページで使用可能なショートカットのスクロール可能なリストを含む説明が含まれるようになりました。
- 検索フィールドを使用すると、表示しているページに関連するショートカットを検索できます。
- [閉じる] ボタンを使用すると、モーダルを簡単に閉じることができます。

このリリースでの変更

ネクストエクスペリエンス ユーザー設定

新しいユーザー設定パネルは、より効率的な簡素化された操作エクスペリエンスを提供します。新しい検索バーを使用して、設定を見つけます。幅の広いモーダルにはすべての設定グループが表示され、グループを選択すると、そのグループに関連するすべての個々の設定が同じウィンドウに表示されます。

アクティベーション情報

ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です。インスタンスで ネクストエクスペリエンス をオンにする際に既知の問題がある場合は、アップグレード前にオプトアウトシステムプロパティを作成できます。

テーマビルダー は ネクストエクスペリエンス に付属しており、デフォルトでアクティブになっています。。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザー要件

Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。Firefox の iOS バージョンもサポートされていません。

アクセシビリティ情報

ネクストエクスペリエンスキーボードショートカットのカスタマイズ

頻繁に使用するアクション用に独自のキーボードショートカットを作成します。

ネクストエクスペリエンス のキーボードショートカット

キーボードショートカットの分類：各ページのキーボードショートカットが、ページアクション、ページナビゲーション、グローバルナビゲーション、一般のカテゴリに整理されるようになりました。

新しいキーボード ショートカット：2 つの新しい ネクストエクスペリエンス キーボードショートカットを使用できます。1 つは Now Assist パネルを開閉するショートカットで、もう 1 つは Now Assist の音声入力を有効にするショートカットです。

キーボード操作のアクセシビリティの改善：左右の矢印キーを使用して、行の展開と折りたたみを行います。

ネクストエクスペリエンスアクセシビリティ設定を構成する

Now Assist の音声入力

新しいユーザー設定により、Now Assist パネルで音声からテキストへの入力が有効になります。この機能を使用すると、サポートされている任意の言語で、音声を使用して Now Assistパネルの Now Assist スキルにアクセスできます。

この設定は、システムアドミニストレーターがインスタンスの Now Assist 機能の音声入力を有効にしている場合にのみ表示されます。詳細については、「Now Assistパネルの音声入力を有効にする」を参照してください。

システムアドミニストレーターがインスタンスの音声入力を有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] ユーザー設定が表示されます。

サービスポータル リリースノート

ServiceNow® サービスポータル アプリケーションを使用すると、使いやすいモジュラーポータルフレームワークを使用して、顧客や従業員向けにモバイル対応のセルフサービスエクスペリエンスをビルドできます。サービスポータル は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの サービスポータル の特長

- ポータルページとそのウィジェットのパフォーマンスを分析します。
- クローンされたウィジェットを、クローン元のベースウィジェットと比較します。
- ウィジェットサーバースクリプトで ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードを使用します。
- 早期のシングルサインオン (SSO) リダイレクトを有効にします。
- ページルートマップに適用するユーザーロールを指定します。

詳細については、「サービスポータル」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ポータルページとそのウィジェットのパフォーマンスの分析

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ポータルページのパフォーマンスを分析するためのベンチマークを設定します。パフォーマンスベンチマークを満たしていないページ上のウィジェットを特定し、そのパフォーマンスの詳細を表示します。

クローンされたウィジェットをそのベースウィジェットと比較する

クローンされたウィジェットを、クローン元のベースウィジェットと比較します。クローンされたウィジェットのコードと、コードコンパレーターでハイライト表示されたベースウィジェットの差異を表示します。

このリリースでの変更

ウィジェットのサーバースクリプトでの ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードの使用

ウィジェットレコードまたはウィジェットエディターから **[ECMAScript 2021 (ES12)** モードをオンにする] を選択して、ウィジェットのサーバー側スクリプトで ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードでサポートされている機能を使用します。ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードでサポートされている機能の詳細については、「JavaScript エンジン機能のサポート」を参照してください。

ページルートマップのロールの定義

ページルートマップに基づいて、新しいページにリダイレクトされるユーザーを制御します。適用するユーザーロールを ページルートマップフォームに指定します。

シングルサインオン (SSO) 認証のリダイレクトの改善

最初にポータルページを読み込まずに SSO ID プロバイダー (IdP) ログインページにリダイレクトすることで シングルサインオン (SSO) 認証を使用するポータルへのログインエクスペリエンスが向上しました。

要求却下時のコメント入力の強制

承認ウィジェットから要求を却下するときに、承認者にコメントを要求します。アドミニストレーターは、ウィジェットインスタンスオプションからコメントの要求を有効にできます。

フォームウィジェットによるテーブルへのクロススコープ権限の確認

フォームウィジェットがデータをフェッチするテーブルへのアクセスを検証します。フォームウィジェットは、デフォルトでテーブルに対して必要なクロススコープ権限をチェックします。

アクティベーション情報

サービスポータル はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

ブラウザー要件

Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。

iOS バージョンの Firefox ではサービスポータルページはサポートされません。

サービスポータル ブラウザサポートの詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

サイトマップジェネレーター

XML サイトマップを定義して自動的に生成し、公開ポータルページの検索エンジン最適化 (SEO) を改善します。

AI 検索

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow AI 検索 アプリケーションは、サービスポータル、Now Mobile、および仮想エージェント に検索機能を提供します。

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス for サービスポータル を有効にすると、詳細な重要業績評価指標 (KPI) データをダッシュボードとリストビューに表示できます。

認証

インスタンスにアクセスするユーザーの ID を検証し、ユーザーのロールや職務に一致する機能の使用をユーザーに許可します。PIV/CAC カード認証を有効にすることで、ポータルユーザーがパスワードなしでログインできるようにすることができます。

テーマビルダー リリースノート

ServiceNow® テーマビルダー アプリケーションを使用すると、ユーザーのビジュアルエクスペリエンスをカスタマイズできるため、外観を更新してブランドの独自色を出すことができます。テーマビルダー は、Yokohamaリリースで強化および更新されました。

Yokohama リリースでの テーマビルダー の特長

- ブランドに合わせて統一ナビゲーションコンポーネントを編集し、スタイルを設定します。
- 任意のコンポーネントをダブルクリックすると、コンポーネントエディターにすばやくアクセスして、個々のスタイルを編集できます。

詳細については、「でのテーマの探索 ネクストエクスペリエンス」を参照してください。

重要: テーマビルダー は Yokohama リリース以降デフォルトで利用可能で、アップグレードは ServiceNow Storeから入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

統一ナビゲーションコンポーネントを使用してブランドに合わせる

次の新機能を使用して、テーマビルダー内から統一ナビゲーションコンポーネントをカスタマイズします。

- [プレビュー] ペインを使用して、統一ナビゲーションコンポーネントがテーマでどのように表示されるかをすばやく確認します。
- [コンポーネント構成] メニューを使用して、サブコンポーネント間で共有されているスタイルを表示します。
- 更新されたキャンバスカラー機能を使用して、サブコンポーネントの背景色を表示し、統一ナビゲーションコンポーネントに関連してどのようにレンダリングされるかを確認します。

ダブルクリック機能を使用すると、コンポーネントエディターにすばやくアクセスできます

コンポーネントタイルをダブルクリックすると、コンポーネントエディターにアクセスして、サブコンポーネント、バリアント、またはインタラクションのスタイル調整を続行できます。

UI の変更

ナビゲーションが更新されました

コンポーネントエディター内の [コンポーネントの概要に戻る **(Return to component overview)]** リンクは、コンテキストにさらに対応したナビゲーションエクスペリエン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スを実現するために、ブレッドクラムスタイルのナビゲーションに置き換えられました。

コンポーネントエディターボタンが置き換えられました

[コンポーネントエディターに移動 **(Go to Component Editor)]** ボタンは、選択したコンポーネントに応じて、[バリアントのスタイルを設定 **(Style variants)]**、[サブコンポーネントのスタイルを設定 **(Style subcomponents)]**、または[スタイルインタラクション **(Style interactions)]** のいずれかのラベルが付けられるようになりました。このように UI は変更されましたが、コンポーネントエディターの動作は同じです。

コンポーネントエディターの [インタラクションの状況 (Interactions States)] パネルが更新されました

コンポーネントエディター内の [インタラクションの状況 (Interactions States)] パネルは、インタラクションまたはサブコンポーネントのいずれかを参照するようになりました。

アクティベーション情報

Yokohama リリース以降、テーマビルダーは ネクストエクスペリエンス アプリケーションにコアプラグインとして含まれており、デフォルトで利用可能です。ServiceNow Storeから最新バージョンのテーマビルダーに更新できます。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

App Engine Studio を使用したアプリの構築

ServiceNow® App Engine Studio を使用して、情報を保存し、ビジネスプロセスを自動化し、ビジネス上の問題を解決するためのリッチな Web アプリケーションを開発します。

UI ビルダー

ServiceNow® App Engine Studio を使用して、App Engine Studio で生成されたワークスペース、または ネクストエクスペリエンスのコンポーネント とカスタム Web コンポーネントを使用するカスタム Web エクスペリエンスのためのページをビルドします。

ワークスペースリリースノート

ServiceNow® ワークスペース アプリケーションは、エージェント、ケースマネージャー、ヘルプデスク担当者、およびマネージャーが、顧客の質問に回答し、顧客の問題を解決するためのツールを提供します。ワークスペースは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの ワークスペース の特長

- より大きなカード、ソート設定、およびお気に入りを含むフォームテンプレートをナビゲートします。
- 折りたたみ可能なコンテンツをメールテンプレートに追加し、ナレッジベースリンクに表示を添付します。
- コア UI でメールコンポーザーの最新のワークスペース機能を活用します。
- 追加の条件ビルダーフィールド、無限スクロール、ライブアップデート、保存された一時リストがあるリストを使用します。
- アクティビティストリーム内のテーブルを表示および編集するためのロールベースのアクセス制御を提供します。

詳細については、「ワークスペース UI」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

応答テンプレートのキーボードショートカットの構成

キーボードショートカットを使用して、フォーム内のジャーナルフィールドに応答テンプレートを追加します。

メールテンプレートの折りたたみ可能なコンテンツの作成

メールテンプレートの省略記号以降のメールコンテンツを非表示にします。

メールコンポーザーの構成 - コア UI

コア UI でメールコンポーザーの最新のワークスペース機能にアクセスできます。

UI の変更

お気に入りのフォームテンプレート

最も頻繁に使用するお気に入りのフォームテンプレートがテンプレートリストに表示されます。

大きなフォームテンプレートカード

フォームテンプレートカードが大きいと、フォームテンプレートを選択しなくても、テンプレートリストにフォームテンプレートのラベル全体が表示されます。

フォームテンプレートのソート設定

テンプレートリストのフォームテンプレートを、最後に使用したテンプレートまたはアルファベット順にソートします。

メールコンポーザーで関連するテンプレートをプレビューする

メール作成者の [テンプレートを適用] モーダルにリストされている、関連するメールテンプレート、応答テンプレート、クイックメッセージをプレビューします。

メールコンポーザーでのドラフトの合計数の表示

[ドラフトを表示] アイコンのバッジには、メールコンポーザーで利用可能なドラフトの合計数が表示されます。

メールコンポーザーで利用可能なすべてのドラフトをプレビュー

最新の 3 つのドラフトではなく、メールコンポーザーの [ドラフトを表示] モーダルで利用可能なすべてのドラフトをプレビューします。

アクティビティストリームでの経過時間

アクティビティストリームのタイムスタンプは、コア UI のタイムスタンプの形式を反映することで、経過時間をより明確にします。

[作成] テキスト領域が変更とともに拡大

[作成] テキスト領域は、親コンテナが並列表示とモードレスダイアログに収まるように動的に展開されます。

複数レコードアソシエーターのカスタマイズ

複数レコードアソシエーターのサイズを変更し、複数レコードアソシエーターのページごとに表示される行数を調整します。

すべての添付ファイルをダウンロード

zip ファイルを作成し、[添付ファイル] リスト内のすべての添付ファイルをダウンロードします。

複数の添付ファイルを一度にダウンロード

[添付ファイル] リストから一度にダウンロードする複数の添付ファイルを選択します。

特記事項の再オープン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

特記事項を却下した後に、ページを更新したり、レコードを閉じて再度開いたりせずに再オープンします。

カスタマイズリストのインジケーター

現在のリストに列のデフォルトではなくカスタマイズされた列が表示されることを示すインジケーターとして、[カスタマイズリストの更新] アイコンにドットが追加されました。

[完了率 (Percent complete)] リストフィールドの進捗状況バー

[完了率 **(Percent complete)]** フィールドをリストに追加すると、パーセンテージの横に進捗状況バーが表示されます。

リストに統合された条件ビルダー

条件ビルダーは、モーダルとして開くのではなく、リストエクスペリエンスの統合部分としてリストの上に開きます。

アイコンで列検索行を開く

[検索欄を表示] アイコンを使用すると、[列のオプション] メニューを使用する代わりに、リスト内の列を検索する行を表示できます。

このリリースでの変更

@メンションを使用したコンテキストベースの提案

@メンションを使用するときに、レコードへのアクセス権を持つユーザー向けの提案を受け取ります。

すべてのタイルを展開 - アクティビティストリーム

アクティビティストリームのすべてのタイルがケースとユーザーセッションにわたって展開されたままになるようにユーザー設定を指定します。

アクティビティストリームのアクセス制御セキュリティモデル

データフィルターとアクセスルールは、アクティビティストリーム内のテーブルを表示および編集するためのロールベースのアクセス制御を提供します。

マルチレコードアソシエーターから追加された複数のレコードはバックグラウンドでロードされる

マルチレコードアソシエーターから選択された複数のレコードがバックグラウンドで追加されている間、レコードを操作します。

メールコンポーザーのナレッジベースリンクに表示テキストを添付

ナレッジベースリンクに表示テキストを添付して、メールの外観を管理します。

リストの無限スクロール

ページネーションなしでリストを無限にスクロールします。

リストのライブアップデート

リストページを更新せずにリストのライブアップデートを表示します。

リストメニューで利用可能な一時リスト

[自分のリスト (My Lists)] メニュー内のリンクとして送信されるカスタマイズされたリストに一時的にアクセスします。

条件ビルダーでの階層のフィルター

条件ビルダーの [階層内 **(is within hierarchy)]** フィールドを使用すると、直属の部下だけでなく階層内のリストをフィルタリングできます。

アクティベーション情報

ワークスペース はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ブラウザー要件

ワークスペース では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge-Chromium、または「ブラウザサポート」に記載されている他のいずれかのサポート対象ブラウザを使用してください。

オペレーショナルテクノロジー リリースノート

Yokohama リリースには、オペレーショナルテクノロジー の新機能と更新された機能が含まれます。

Manufacturing Process Manager リリースノート

ServiceNow® Manufacturing Process Manager アプリケーションを使用すると、チームは各施設の産業用機器モデルと関連する生産プロセスをマッピングして可視化できます。Manufacturing Process Manager は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Manufacturing Process Manager の特長

- OT デバイスのマッピングされた機器モデルエンティティをキャプチャして、オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスデータを整理します。
- デバイスと他の構成アイテム (CI) との関係を産業用ワークスペースの統一マップエクスペリエンスで表示します。

詳細については、「Manufacturing Process Manager産業用プロセスマネージャー」を参照してください。

重要: Manufacturing Process Manager は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

OT デバイスのマッピングされた機器モデルエンティティをキャプチャする

OT デバイスのプライマリ機器モデルエンティティを追加することで、OT デバイスデータを効率的に整理します。既存のデバイスのプライマリ機器モデルエンティティを自動的に更新することもできます。

統一マップエクスペリエンスを使用する - 産業用ワークスペース

統一マップエクスペリエンスを使用して、OT デバイスと他の CI との関係を表示します。OT インシデントや変更要求などの関連アイテムを表示することもできます。

Automated Mapping Across Zone-based IP Network Groups (AMAZING) 機能を使用してディスカバリーで検出されたデバイスをマッピングする

AMAZING 機能を使用して、ネットワークアダプターレコードに IP アドレスがある、ディスカバリーで検出されたデバイスをマッピングします。

UI の変更

マッピングされた機器モデルエンティティ列

OT デバイスの産業用ワークスペースリストビューに、マッピングされた機器モデルエンティティ列が追加されました。

[マッピングされた OT デバイス (Mapped OT Devices)] リスト

[マッピングされた OT デバイス (Mapped OT Devices)] リストが産業用ワークスペースリストビューで利用できるようになり、機器モデルエンティティと OT デバイス間のマッピングを表示できるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ISA 階層検索バー

産業用ワークスペースの ISA 階層に検索バーが追加され、機器モデルのエンティティ名を検索できるようになりました。

[OT 統一マップを表示] ボタン

統一マップにアクセスできるように、産業用ワークスペースの機器モデルエンティティレコードに **[OT 統一マップを表示 (View OT Unified Map)]** ボタンが追加されました。

[OT 統一マップを表示] ボタン

開かれたレコードに関連付けられた統一マップにアクセスできるように、OT インシデントレコード、OT 変更要求レコード、修復タスクレコードに **[OT 統一マップを表示 (View OT Unified Map)]** ボタンが追加されました。

[産業用プロセスの健全性] アイコン

OT インシデントレコード、OT 変更要求レコード、修復タスクレコードに、[産業用プロセスの健全性] アイコン (アイコン) が追加され、レコードサイドパネルの統一マップにアクセスできるようになりました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Manufacturing Process Manager をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

オペレーショナルテクノロジーマネージャー

ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーを使用すると、複数のソースから (OT) デバイスデータをアグリゲートできるため、産業用ソリューションで使用される基本的なデータ関係をビルドできます。

オペレーショナルテクノロジー変更管理 リリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジー変更管理 アプリケーションを使用すると、エンジニアは オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスと本番プロセスに変更を実装できます。オペレーショナルテクノロジー変更管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの オペレーショナルテクノロジー変更管理 の特長

産業用ワークスペースの OT 変更要求レコードで、新しい関連リストを使用して OT 変更要求に関連した OT インシデントレコードを作成するか、既存の OT インシデントレコードを OT 変更要求にリンクします。

詳細については、「オペレーショナルテクノロジー変更管理」を参照してください。

重要: オペレーショナルテクノロジー変更管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

UI の変更

変更により修正されたインシデントの関連リスト

[変更により修正されたインシデント] の関連リストが、産業用ワークスペース の OT 変更要求レコードに追加されました。この関連リストを使用して、OT インシデントを作成したり、OT 変更要求によって修正された既存の OT インシデントをリンクしたりできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

変更に起因するインシデントの関連リスト

変更に起因するインシデントの関連リストが、産業用ワークスペースの OT 変更要求レコードに追加されました。この関連リストを使用して、OT インシデントを作成したり、OT 変更要求のために必要な既存の OT インシデントをリンクしたりできます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー変更管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

IT Service Management

オペレーショナルテクノロジー変更管理 と統合すると、ServiceNow IT Service Management アプリケーションを使用してエンジニアは OT デバイスと本番プロセスの問題を解決できます。

Manufacturing Process Manager産業用プロセスマネージャー

ServiceNow Manufacturing Process Manager アプリケーションを使用して、ServiceNow 産業用 ソリューションに必要な ISA-95 設備階層モデルデータ基盤を作成します。これにより、各産業ソリューション現場で独自のバージョンの機器モデルを作成できます。

オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 リリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 アプリケーションを使用すると、エンジニアはオペレーショナルテクノロジー (OT) のデバイスと本番プロセスの問題を解決できます。オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 の特長

産業用ワークスペースの変更レコードからインシデントを作成して、OT インシデントを OT 変更要求に関連付けます。

詳細については、「オペレーショナルテクノロジーインシデント管理」を参照してください。

重要: オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

OT 変更リクエストから OT インシデントを作成する

産業用ワークスペースの OT 変更レコードから直接、OT 変更要求に関連する OT インシデントを作成します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

IT Service Management

オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 と統合すると、ServiceNow IT Service Management アプリケーションを使用してエンジニアは OT デバイスと本番プロセスの問題を解決できます。

Manufacturing Process Manager産業用プロセスマネージャー

ServiceNow Manufacturing Process Manager アプリケーションを使用して、ServiceNow 産業用 ソリューションに必要な ISA-95 設備階層モデルデータ基盤を作成します。これにより、各産業ソリューション現場で独自のバージョンの機器モデルを作成できます。

オペレーショナルテクノロジーマネージャー リリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションを使用すると、複数のソースから オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスデータをアグリゲートできるため、産業用 ソリューションに基本的なデータ関係をビルドできます。オペレーショナルテクノロジーマネージャー は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの オペレーショナルテクノロジーマネージャー の特長

- 新しい オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードを使用して、OT デバイスデータを追跡します。
- CMDB グループを使用して OT デバイスをグループ化し、IT から OT に変換する必要がある非 CMDB テーブルをサポートします。
- 構成管理データベース (CMDB) (CMDB) OT クラスモデルの更新と UI の拡張機能を使用します。
- インポート前の OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールの更新と UI の機能拡張により、OT デバイスデータのインポートと分類が容易になります。

詳細については、「オペレーショナルテクノロジーマネージャー」を参照してください。

重要: オペレーショナルテクノロジーマネージャー は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボード

産業用ワークスペースで利用可能な オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードを使用して、さまざまなサイト間で OT データを追跡します。

CMDB グループを使用した IT から OT デバイスへの自動変換

CMDB グループを使用して、インストールされているソフトウェアなどの追加情報に基づいて IT 構成アイテム (CI) をグループ化し、CI を OT デバイスに変換できるようにします。

OT デバイスにマッピングされた機器モデルエンティティ

OT デバイスが 産業用ワークスペース 内でマッピングされている機器モデルエンティティを特定し、機器モデルエンティティ別にデバイスデータをグループ化するのに役立ちます。

OT アクション指向ランディングページの重要なアクション構成

重要なアクションの [アイテムのソート] フィールドを使用して、OT アクション指向のランディングページを構成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

CMDBOT クラスモデルの更新

拡張された OT ユーザーエクスペリエンスを活用し、次の CMDB OT クラスモデルの更新を使用して追加の構成を行います。

- 製品インスタンス識別子が OT 識別ルールの識別子として追加されました。
- 構成アイテム (CI) に対して複数のバックアップを保存できるように、OT バックアップ管理モデルが追加されました。
- Firmware Installation [cmdb_firmware_install]、Key Value [cmdb_key_value]、および Software Instance [cmdb_software_instance] テーブルが OT クラスの関連エントリーとして追加されました。
- **ire_criterion_attribute** 属性が OT エンティティ [cmdb_ot_entity] テーブルに追加され、OT エンティティ関連のエントリーの基準属性として機能するようになりました。
- 識別および調整中にレコードをフィルタリングするオプションの条件が OT 識別ルールに追加されました。
- サービスグラフコネクタ に使用されるクラスマッピングをキャプチャするために、OT クラスマッピングテンプレート [ot_class_mapping_template] テーブルが導入されました。
- ルックアップ識別ルールのために満たす必要がある必須条件が [詳細設定] に追加されました。
- 産業用プリンター (industrial_printer) が OT デバイスタイプとして追加されました。

Pre-import OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールの更新

配布された Microsoft Excel スプレッドシートを使用して OT デバイスをインポートし、OT システムとデバイスの管理性を向上させます。POWER ツールには、次の新機能が含まれています。

- ファームウェアインストールレコードは、ファームウェアバージョンが利用可能になったときに作成できます。
- OT エンティティ更新の問題は、Microsoft Excel のサービスグラフコネクタを使用して解決できます。
- Microsoft Excel のサービスグラフコネクタを使用する場合のクラスマッピングには、新しい産業用コアプラグイン (com.sn_ot_core) が必要です。

UI の変更

OT アクション指向ランディングページの要求チャート

OT アクション指向ランディングページに OT 要求のチャートが追加され、産業用ワークスペースで要求を追跡できるようになりました。

OT アクション指向ランディングページのアイテムフィールドのソート

[アイテムのソート] フィールドが、OT アクション指向ランディングページの [重要なアクション] セクションに追加されました。

マッピングされた機器モデルエンティティ列

OT デバイスの 産業用ワークスペース リストビューと Now Platform リストビューに、マッピングされた機器モデルエンティティ列が追加されました。この列を使用して、OT デバイスがマッピングされている機器モデルエンティティを識別します。

ダッシュボードライブラリアイコン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ダッシュボードライブラリ] アイコン ( ) が 産業用ワークスペース に追加され、オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードなど、オペレーショナルテクノロジー に使用可能なダッシュボードが含まれています。

オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードのサイトフィルター

産業用ワークスペースの オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティにサイトフィルターが追加され、選択したサイトで表示データをフィルターできるようになりました。

このリリースでの変更

[OT デバイス] タブのデータ

OT マネージャーダッシュボードの **[OT デバイス]** タブで利用可能な次のデータは、オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードに移動されました。

- 新しい OT デバイスの検出
- 非アクティブな OT デバイス
- OT デバイスの概要
  - 合計 CMDB OT デバイス数
  - 未分類の OT デバイス
  - 未アサインの OT デバイス
  - マッピングされていない OT デバイス
- カテゴリ別の OT デバイス
  - 監督システム
  - コントロールシステム
  - フィールドデバイス
  - コンピューターとサーバー
  - ネットワーク機器
  - Industrial IoT (産業用 IoT)
- Purdue レベル別の OT デバイス
- タイプ別の OT デバイス (トップレベル)
- メーカー別の OT デバイス (トップレベル)
- 重要度別の OT デバイス

廃止

- OT マネージャーダッシュボードは、産業用ワークスペース で使用できなくなります。
- Yokohama リリース以降、Microsoft Defender for IoT (On-premises Management Console) のサービスグラフコネクタは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーマネージャー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

CMDB CI クラスモデル

オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションは、ServiceNow Store の CMDB CI クラスモデル アプリケーションで利用可能な オペレーショナルテクノロジー (OT) 拡張クラスの最新バージョンを自動的にインストールします。

オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 リリースノート

ServiceNow® オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、サイトレベルで オペレーショナルテクノロジー (OT) の脆弱性を優先順位付けできます。オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 の特長

- ハードウェア脆弱性アセスメント を使用して OT 資産のファームウェアの脆弱性を評価します。
- 拡張された UI オプションを使用して、脆弱性一致アイテム (VIT) のソリューションまたは詳細を表示します。
- 産業用ワークスペース の拡張 OTVR (PA) ダッシュボードを使用して、脆弱性一致アイテムと オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 データを管理します。
- OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルでの OT デバイスのリスクスコアを表示します。

詳細については、「オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応」を参照してください。

重要: オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

ハードウェア脆弱性アセスメント メニュー - 産業用ワークスペース

インベントリにある OT デバイスファームウェアの脆弱性を自動的かつ定期的に評価し、影響を受ける資産 (CI) に対して脆弱性一致アイテムを作成します。

OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードのリスクスコア

OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルでの OT デバイスのリスクスコアのテーブルを表示します。

強化された OTVR (PA) ダッシュボードエクスペリエンス

[ダッシュボードライブラリ] ページからアクセスできる拡張 OTVR (PA) ダッシュボードを使用して、すべての OT 脆弱性データとデータの可視化を一元的に表示および管理します。

UI の変更

ダッシュボードライブラリアイコン

[ダッシュボードライブラリ] アイコン ( )が 産業用ワークスペース に追加され、OTVR (PA) ダッシュボードを含む、オペレーショナルテクノロジーで利用可能なダッシュボードが含まれています。

OTVR (PA) ダッシュボードと OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードのサイトフィルター

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

産業用ワークスペース の OTVR (PA) ダッシュボードと OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードの両方にサイトフィルターが追加され、選択したサイトで表示データをフィルタリングできるようになりました。

[脆弱性ソリューション] セクション - [リスト] メニュー - 産業用ワークスペース

産業用ワークスペースの[リスト] メニュー ( ) に新しい [脆弱性ソリューション] セクションが追加されました。[ソリューション] セクションでは、参加している VIT のソリューションを表示できます。

脆弱性一致アイテムの [概要] タブ

VIT の [概要] タブには、ステータス、リスク評価、リスクスコア、関連する脆弱性など、VIT に関する重要な情報が表示されます。

このリリースでの変更

[OT 脆弱性] タブのデータ

OT マネージャーダッシュボードの **[OT** 脆弱性] タブで利用可能だった次のデータは、OTVR (PA) ダッシュボードに移動されました。

- OT 脆弱性一致アイテムの合計
- 新しい OT 脆弱性一致アイテム
- 未アサインの OT 脆弱性一致アイテム
- 状況別の OT 脆弱性一致アイテム
- OT リスク評価別の脆弱性一致アイテム

廃止

- 産業用ワークスペース の OT マネージャーダッシュボードで **[OT** 脆弱性] タブが使用できなくなりました。
- Yokohama リリース以降、**Vulnerability Response integration with Microsoft Defender for IoT** (オンプレミス管理コンソール) の統合は、将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

CMDB CI クラスモデル

CMDB CI クラスモデル アプリケーションは、クラスの説明、識別ルール、識別子エントリ、および依存関係を含む、CMDB クラス階層を拡張するクラスモデルを追加します。

脆弱性対応

オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 と統合すると、ServiceNow 脆弱性対応 アプリケーションはプロセスの重要度に基づいて OT の脆弱性を優先順位付けして解決するのに役立ちます。

オペレーショナルテクノロジーマネージャー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションを使用すると、複数のソースから (OT) デバイスデータをアグリゲートできるため、産業用ソリューションで使用される基本的なデータ関係をビルドできます。

Manufacturing Process Manager産業用プロセスマネージャー

ServiceNow® Manufacturing Process Manager アプリケーションを使用して、産業用 ソリューションに必要な ISA-95 設備階層モデルデータ基盤を作成します。これにより、各産業ソリューション現場で独自のバージョンの機器モデルを作成できます。

Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合リリースノート

ServiceNow® Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 アプリケーションは、検出されたデバイスと Claroty CTD サイトのインポートを自動化します。Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 の特長

修正スクリプトを使用して、ソース [sys_object_source] テーブルからシリアルレコードエントリを消去します。

詳細については、「Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合」を参照してください。

重要: Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

シリアル番号データのクリーンアップ

修正スクリプトを使用して、Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 からソース [sys_object_source] テーブルにインポートされたシリアル番号 [cmdb_serial_number] レコードをクリーンアップします。このスクリプトは、シリアル番号と MAC アドレスが同じ場合に null ポインター例外が発生しないことを確立します。プラグインがアップグレードされると、スクリプトが自動的に実行されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

CMDB CI クラスモデルストアアプリ

オペレーショナルテクノロジー クラスは、構成管理データベース (CMDB) 構成アイテム (CI) クラスとともにインポートされます。

Operational Technology Manager (オペレーショナルテクノロジーマネージャー)

Clroty CTD を ServiceNow® オペレーショナルテクノロジーマネージャー アプリケーションと統合して、検出されたデバイスと Clroty CTD サイト (センサーと NIDS アプライアンスを含む) をインポートします。

プラットフォームアナリティクスリリースノート

Yokohama リリースには、プラットフォームアナリティクスの新機能と更新された機能が含まれます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パフォーマンスアナリティクスリリースノート

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス アプリケーションは、プラットフォーム内のプロセス最適化ソリューションです。これを使用することで、組織は目標に向けた進捗状況を設定、追跡、分析できます。パフォーマンスアナリティクス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの パフォーマンスアナリティクス の特長

- 重要なプロセスのメトリクスと傾向を追跡します。
- 組織のターゲットに対してプロセスの健全性と動作を測定します。
- プロセスパターンと潜在的なボトルネックを発生前に特定します。
- ロールベースのダッシュボードで、履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を継続的に可視化します。ダッシュボードを使用すると、個々のステークホルダーは情報に基づいた意思決定を行うことができます。

詳細については、「パフォーマンスアナリティクス (インジケーターデータソース)」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

インジケーターへの複数レベルのブレークダウンの適用

インジケーターを従来の パフォーマンスアナリティクス アーキテクチャから変更データキャプチャ (CDC) ベースのデータスナップショットに移行します。この新しいアーキテクチャでは、2 つ以上のレベルのブレークダウンをインジケーターに適用できます。RaptorDB Professional は必須であり、すべてのインジケーターが移行の対象となるわけではありません。

アクティベーション情報

無料のインシデント管理向けパフォーマンスアナリティクス はデフォルトでアクティブです。この無料のアプリケーションでは、インジケーターやブレークダウンを作成することはできません。

サブスクリプションにより、パフォーマンスアナリティクス の全機能を利用できます。サブスクリプションに一致するプレミアム版プラグインをアクティブ化します。詳細については、「パフォーマンスアナリティクスサブスクリプションのアクティブ化」を参照してください。

その他の要件

新しいデータスナップショット機能を使用するには、インスタンスが RaptorDB Professional データベース上にある必要があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス

ServiceNow® プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスでは、パフォーマンスアナリティクス を含むすべての プラットフォームアナリティクス 製品のデータを 1 か所で使用できます。

プロセス最適化プロセスマイニング

プロセス最適化 は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。プロセス最適化 を プラットフォームアナリティクス インサイトと使用して、インジケーターデータソースを最適化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスのリリースノート

ServiceNow® プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスでは、すべての プラットフォームアナリティクス 製品のデータを 1 か所で使用できます。プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスは Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスの特長

- AI を活用した対話型インターフェースにより、大胆で意味のあるデータグラフィックを簡単に作成でき、結果が精緻化されます。
- 提案されたパフォーマンス目標やより強力なデータフィルタリングなどといった動的な新機能により、インサイトをアクションに変えるプロセスを加速させます。
- Microsoft PowerPoint サポートの強化により、データのインサイトをより広く共有できます。

詳細については、「プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス」を参照してください。

プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスの Yokohama へのアップグレードに関する重要情報

以前にアナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス に移行したことがある場合、互換モードだったが Yokohama で新たにサポートされるようになった資産は自動的に移行されます。

Yokohama リリースの新機能

対話を通じたデータ可視化の生成

アナリティクス生成を使用して会話型インタラクションから プラットフォームアナリティクス アーティファクトを生成します。アナリティクス生成は クリエーターの Now Assist アプリケーションの一部です。

グループへのフィルターの実装

共有されている適用ボタン、クリアボタン、リセットボタンを使用してフィルターグループを作成します。グループ内のフィルターは独自のコンテナに表示されます。フィルターをグループ化すると、ビッグデータのユースケース用のカスケードフィルターよりも、コール数が少なくなり、パフォーマンスが高くなります。

インジケーターへの複数レベルのブレークダウンの適用

インジケーターを従来の パフォーマンスアナリティクス アーキテクチャから変更データキャプチャ (CDC) ベースのデータスナップショットに移行します。この新しいアーキテクチャでは、2 つ以上のレベルのブレークダウンをインジケーターに適用できます。RaptorDB Professional は必須であり、すべてのインジケーターが移行の対象となるわけではありません。

ボックスプロットデータ可視化でのデータ分布の表示

ボックスプロットを使用して、数値データの中央値、下位四分位数、上位四分位数を外れ値とともに表示します。また、このデータのさまざまなグループの分布を比較することもできます。

ターゲット提案カード

不足しているターゲット値とインジケーターのレビュー日が通知されます。ダッシュボードのターゲットインサイトがアクティブになっている場合、ターゲット提案カードにより欠損値が警告され、それらを簡単に修正する方法が提示されます。

UI の変更

移行センターフロー UX の改善

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- [移動を開始] または [アクティブ化] を選択すると、確認モーダルが表示されます。
- 一括移行については、ソースアーティファクトの変更後に再トリガーが可能になります。
- 一括移行の開始時には、新しいアナリティクスアーティファクトの作成をブロックできます。

ツールヒントへのパーセント情報の追加

ジオマップ、垂直バーと水平バー、ヒートマップ、バブルによる可視化のツールヒントに、パーセンテージ (該当する場合) が含まれるようになりました。

このリリースでの変更

プラットフォームアナリティクスへのさらに多くの機能の移行 - コア UI

移行スクリプトが改善され、より多くの機能がサポートされるようになりました。移行スクリプトのすべての改善点は、過去に互換モードで移行されたコンテンツにアップグレードする時に自動的に適用されます。

- データテーブル構成は、コア UI から プラットフォームアナリティクス データ可視化に移行されます。
- ダッシュボードグループはダッシュボードカテゴリに移行されます。
- パレート図が移行されます。
- リストコンポーネントの境界線の変更内容が移行されます。
- リストのフォロー/フォロー解除フィルター設定が移行されます。

さらに多くのコア UI 機能の使用 - プラットフォームアナリティクス

一部のデータ可視化が、コア UI レポートとウィジェットのキャパシティに合わせて拡張されました。移行スクリプトはこれらの拡張機能をサポートしています。これらの各機能強化のリリースノートには、製品ドキュメントへのリンクを含むエントリーがあります。

- 新しいボックスブロットデータ可視化を使用します。
- 複数のメトリクスを使用して、棒グラフや時系列の可視化でメトリクスごとに [フィルターに従う] を設定します。
- テーブルデータの時系列可視化では、名前別、レポート範囲別、要素別に値を並べ替えます。
- インジケーターデータの時系列可視化では、ブレークダウン要素のアグリゲートビューまたは個別ビューを選択します。
- 時系列可視化ではビジネスカレンダーから日付を選択します。

時系列データ可視化でのビジネスカレンダー別のトレンド

ビジネスカレンダーは、時系列可視化におけるテーブルデータソースの [トレンド] オプションです。(コア UI 機能ギャップ)

日付フィルターでの会計カレンダーの使用

インスタンスに会計カレンダーがインストールされている場合は、そのカレンダーから相対データ範囲を選択できます。

ダッシュボードとデータ可視化の PDF と PPT へのエクスポート

ダッシュボードとデータ可視化を、自由に、またはスケジュール済みメールで、PDF または Microsoft PowerPoint ファイルにエクスポートできます。

インジケーターの時系列可視化におけるブレークダウン要素の個別表示

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[フィルターを個別の系列として表示] オプションをオンにすると、グラフ内の複数の要素を集計値としてではなく個別に表示できます。(コア UI 機能ギャップ)

ダッシュボードの編集ロック

ダッシュボードの編集ロックを使用して、一度に 1 人のユーザーのみが編集目的でダッシュボードを開くことができるようにします。ダッシュボードの編集ロックによりダッシュボードを使用できない場合は、現時点での編集者が誰であるかを確認できます。

KPI 詳細からインジケーターレコードまたはスコアシートにアクセス

調べようとしているインジケーターのレコードまたは KPI 詳細 のスコアシートに移動します。適切なロールが必要です。

KPI 詳細からインジケーターの基礎となるレコードをエクスポートする

KPI 詳細 で [レコードを表示] を有効にすると、レコードリストをローカルダウンロードまたはメールの添付ファイルとして、いくつかの形式でエクスポートできます。

棒グラフ可視化の軸の非表示

棒グラフの軸の表示を操作できます。水平棒グラフでは Y 軸を非表示にできます。垂直棒グラフでは X 軸を非表示にできます。

インジケータースコアカードデータのキャッシュ

インジケータースコアカードでデータキャッシュがサポートされるようになりました。

データ可視化における要素別グループ化の効率化

取得する [グループ化条件] 内の要素の最大数を [グループの最大数] オプションで指定します。以前は、データベースからすべての要素を取得して並べ替えていました。

ダッシュボードレイアウトのプリフェッチ

ダッシュボードコンポーネントが独自のワークスペース内のページにある場合は、プリセットを使用して、レイアウトなどの静的 JavaScript をプリフェッチするデータブローカーを構成することで、パフォーマンスを向上させます。

複数の可視化の一括呼び出し

テクニカルダッシュボードについては、同じデータソースを呼び出す同じタイプのデータ可視化が複数存在している場合は、それらすべてを 1 度に呼び出せるようにデータリソースを構成します。

時系列可視化の改善

- 各データ ポイントに記号を表示する [マーカーを表示] オプションを使用して、折れ線グラフ、スプライングラフ、面グラフ、またはステップグラフで特定の値を簡単に識別できるようにしました。
- 名前別、レポート範囲別、グループバケット別、要素別で並べ替えます。(コア UI 機能ギャップ)

複数のメトリクスを表示する可視化の改善

- 時系列可視化では、最大 3 つのデータソースに対して代替のグループ化条件が閲覧者に提供されます。閲覧者がランタイム時にグループ化条件値を選択できます。(コア UI 機能ギャップ)
- 棒グラフと時系列の両方の可視化で、個々のメトリクスをページまたはダッシュボードのフィルターコンポーネントに従わせるかどうかを設定します。(コア UI 機能ギャップ)

アクティベーション情報

プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスは、デフォルトでアクティブになっています。ただし、いくつかの追加手順が必要になる場合があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- インジケーターデータソースを使用するには、パフォーマンスアナリティクス をアクティブ化する必要がある場合があります。
- プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスで プロセス最適化 を使用するには、プロセス最適化 をアクティブ化する必要がある場合があります。

アクセシビリティ情報

ダッシュボード概要コンポーネントとフィルターコンポーネントについて、400% ズームでのリフローがサポートされるようになりました。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

パフォーマンスアナリティクス (インジケーターデータソース)

ServiceNow® パフォーマンスアナリティクス アプリケーションは、プラットフォーム内のプロセス最適化ソリューションです。これにより、組織は目標に向けた進捗状況を設定、追跡、および分析できます。パフォーマンスアナリティクス は、プラットフォームアナリティクス のデータの可視化で表示できるインジケーターデータソースを提供します。

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス

このアプリケーションは、ネクストエクスペリエンス Web アプリケーションと 仮想エージェント、ServiceNow モバイル、および サービスポータル アプリケーションの使用状況アナリティクスを監視するためのダッシュボードビューを提供します。ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、データの可視化で表示できるデータソースを提供します。

プロセス最適化プロセスマイニング

プロセス最適化 は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。プロセス最適化 を プラットフォームアナリティクス インサイトと使用して、インジケーターデータソースを最適化します。

プロセス最適化 のリリースノート

ServiceNow® プロセス最適化 アプリケーションを使用すると、アナリストとプロセスオーナーはビジネスプロセスを表示して分析し、プロセスを改善する意思決定を行うことができます。プロセス最適化 は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの プロセス最適化 の特長

- Now Assist ベースの作業メモ分析
- プロセス構成ビルダーを導入
- コンテンツパックインポーターをプロセス構成に導入
- HR および CSM で利用可能なプロセス最適化評価プロジェクト
- アクセスコントロール (ACL) ルールを更新

詳細については、「プロセス最適化プロセスマイニング」を参照してください。

重要: プロセス最適化 は ServiceNow ストアで入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Now Assist ベースの作業メモ分析

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

作業メモ分析は Now Assist を使って強化されました。アクティビティ移行の前後に記録された作業メモとコメントを調べることで、アクティビティ移行の背後にある運用上の理由を理解するのに役立ちます。

プロセス構成ビルダーを導入

新しい包括的なプロセス構成ビルダーを使用して、プロセス構成の構成と表示を効率的に行います。これは、プロセス構成の構成と表示を目的としたガイド付きセットアップです。

コンテンツパックインポーターをプロセス構成に導入

コンテンツパックプロセス構成テンプレートをインポートしてカスタマイズし、新しい機能をアクティブ化します。コンテンツパックプロセス構成テンプレートが読み取り専用になりました。

プロセス最適化評価プロジェクト - HR および CSM で利用可能

エンタイトルメントなしで、HR と CSM に利用できるサンプルマイニングおよび制限された機能を試行する機能。高度な機能については、ライセンスを購入できます。

アクセスコントロール (ACL) ルールを更新

ACL ルールが更新され、試用版での可視性が広がり、セキュリティも強化されました。

- 共有プロジェクトへのアクセスと、テーブルに対する プラットフォームアナリティクス インサイトの生成には、プロセス最適化 ロールは不要です。
- 一部のブレークダウンフィルターまたはアクティビティ定義は、列アクセスに基づき、特定のユーザーに対してブロックされます。

プロセス最適化のパフォーマンスを改善

次の改善により、プロセス最適化 のパフォーマンスが大きく向上し、より迅速なインサイトが得られるようになりました。

- 改善の機会とバリアントの遅延ロードを導入し、ワークスペースのロードを高速化しました。
- データの範囲を縮小し、マイニングプロセスを高速化するために、マイニング前の移行フィルターの適用が導入されました。
- プロセス最適化 ワークベンチのロード時間が改善されました。

移行フィルターを強化

強化された移行フィルターの次の機能により、プロセスマップのフィルタリングの柔軟性と精度を向上させました。

- ステップで `OR` 句を使用して、より複雑で微妙なプロセス移行基準を作成する機能。
- 「is empty」や「is not empty」などの述語を含めると、移行が発生する条件をよりきめ細かく制御できるため、ワークフローが包括的で、さまざまなシナリオに適応できる状態になります。
- 特定のテキストを含む複数の値を 1 回のクリックで選択できます。

プロセス最適化エンジンを強化

主な更新内容は次のとおりです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 整数フィールドをアクティビティ定義として定義する。
- ジャーナルフィールドをグループ化して、アサインされたケースに対するエージェントの反応の速さを特定する。
- グラフ上の同時アクティビティの順序を定義する。

外部データの プロセス最適化 のための追加のブレークダウンキャパシティ

ブレークダウンフィールドを最大で 10 個インポートできるため、プロセス最適化 を使用して外部プロセスデータの特定のサブセットをセグメント化して分析できます。

プロセス最適化 データにアクセスするための API

API (*ProcessMiningIntegrationAPI*) を介して プロセス最適化 データの作成、マイニング、アクセスを行います。詳細については API ドキュメントを参照してください。

UI の変更

有用性の改善策を導入

使いやすさを追求していくつかの改善策を導入しました。

- [サマリーとインサイト] ページで改善の機会をカードビューまたはリストビューとして表示します。
- 特定の結果を識別して表示するのに役立つように、スケジュール済みタスクの名前を変更します。

アクティベーション情報

プロセス最適化 は、sn_po プラグインを有効にすると使用できます。詳細については、「プロセス最適化プロセスマイニング のアクティブ化」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスでは、すべての プラットフォームアナリティクス 製品のデータを 1 か所で使用できます。プロセス最適化 を プラットフォームアナリティクス インサイトと使用して、インジケーターデータソースを最適化します。

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス のリリースノート

ServiceNow® ユーザーエクスペリエンスアナリティクス アプリケーションを使用すると、ネクストエクスペリエンス ウェブアプリケーションに加え、仮想エージェント、ServiceNow モバイル、サービスポータル アプリケーションの使用状況アナリティクス分析も監視できます。ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリース の ユーザーエクスペリエンスアナリティクス の特長

- 再設計された UI において、追跡された ServiceNow アプリケーション全体でのアナリティクスへのアクセスがより迅速になりました。
- このアプリケーションで、新しいカスタムユーザープロパティの追加と使用がさらに簡単になります。ただし、古いカスタムプロパティを新しいセットアップで再構成する必要があります。
- すべての使用状況データにわたるユーザーセグメンテーションや、イベントプロパティによるイベントのフィルタリングなど、高度なクエリー機能もあります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「ユーザーエクスペリエンスアナリティクス」を参照してください。

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス の Yokohama へのアップグレードに関する重要情報

- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス モジュールをプラットフォームアナリティクスの下に移動しました。
- カスタムユーザープロパティを再構成する必要があります。
- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス UI とナビゲーション構造が改良されました。

Yokohama リリースの新機能

すべてのアナリティクスページにフィルタリング機能を追加

アナリティクスページには、日付範囲、ユーザータイプ、国など、データのセグメント化に役立つさまざまなフィルターオプションがあります。各ページに適したその他のフィルターも使用できます。

構成可能なユーザープロパティ

すべての ユーザーエクスペリエンスアナリティクス ページに渡ってカスタムユーザーグループで使用状況データをフィルタリングします。カスタムユーザープロパティは、[ユーザーの詳細] ページに追加することもできます。デフォルトでは、ユーザーロールと部署が使用可能になっています。その他のユーザー関連フィールドを ユーザーエクスペリエンスアナリティクス に追加できます。

きめ細かなイベントフィルタリング

イベントプロパティを使用してイベントデータをフィルタリングし、データに関してより具体的で実用的なインサイトを提供します。

ユーザー情報をイベントに追加

イベントの合計発生回数の横に表示されるアクションを実行したユニークユーザー数。

UI の変更

プライマリ ユーザーエクスペリエンスアナリティクス ナビゲーションを [すべて] メニューの下に移動しました。

- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス エクスペリエンスを [プラットフォームアナリティクス] モジュールに移動しました。
- ユーザーエクスペリエンスアナリティクス 管理機能を[プラットフォームアナリティクス管理] > **[UX** アナリティクス設定]モジュールに移動しました。

ナビゲーションを更新 - ユーザーエクスペリエンスアナリティクス

アナリティクスページへのナビゲーションを各アプリケーションの「アナリティクス」セクションと「データ基盤」セクションに単純化しました。

新しいレイアウト

ナビゲーションの外観と印象が、以前よりも統一されてすっきりとし、アプリケーションの使用状況、ユーザーエクスペリエンス、ユーザー満足度を把握しやすくなりました。

じょうごグラフ UI の改善

UI の読みやすさとナビゲーションが向上しました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースでの変更

新しいカスタムユーザープロパティ構成

フィルターとして使用でき、ユーザーの詳細でも使用できるユーザー関連フィールドを簡単に設定できます。構成したユーザープロパティは、すべてのアプリケーションで使用できます。過去に作成したカスタムユーザープロパティはサポートされなくなるので、新しい UI で再び作成する必要があります。

ユーザー履歴の期間の延長

ユーザーとセッションの詳細データの期間が 2 年間に延長されました。

メトリクスの計算方法を最適化

Xanadu 以前のリリースのアプリケーションビューと比較して、アプリ使用時間の割合とページあたりの平均時間の計算方法を変更しました。アプリ使用時間の割合は、Xanadu 以前のリリースでは サイト使用時間の割合 でした。

クライアントのページロードとページ全体のロードを同一の可視化に集約

クライアント、ネットワーク、ページロード、サーバー時間に関連するすべてのパフォーマンス測定基準が集計されます。

このリリースでの削除

- モバイルアプリの自動アクション (タップやスワップなど)
- モバイルアプリケーションにおけるセッションのクラッシュ/オフラインでのフィルタリング
- ユーザー/セッションにタグ付け/お気に入りを設定するオプション
- セッションの地理的マップビュー
- ユーザーフロー
- インサイト

アクティベーション情報

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス はデフォルトでアクティブ化されている Now Platform 機能です。

その他の要件

お客様には、新しい ユーザーエクスペリエンスアナリティクス エクスペリエンスにアクセスするために ADC v3 を使用していただく必要があります。ADC v2 のお客様は、Xanadu バージョンのユーザーエクスペリエンスアナリティクス にアクセスできます。

アクセシビリティ情報

ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、ウェブコンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 AA アクセシビリティ基準に対応しています。ただし次の点を除きます。

- ナビゲーションパスのナレーション
- 時系列可視化と円グラフ可視化のカラーパターン
- 時系列可視化と円グラフ可視化のデータテーブル

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

オプションでフィルターを使用できるデータ可視化とダッシュボードを通じて、プラットフォームアナリティクスの配信と消費を行います。KPI を検索し、データ内の重要なイベントに関するインサイトを受け取ります。

公共機関デジタルサービス リリースノート

ServiceNow® 公共機関デジタルサービスアプリケーションを使用すると、政府機関は、市民、企業、およびその他の機関に、公的記録、ライセンス、許可、社会サービスなどの重要なサービスを提供できます。公共機関デジタルサービスは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 公共機関デジタルサービス の特長

- Now LLM を利用したチャット要約スキルを使用して、公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist アプリケーションで顧客とエージェントのインタラクションのチャット要約を自動生成します。

詳細については、「公共機関デジタルサービス」を参照してください。

重要: 公共機関デジタルサービス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

公共機関デジタルサービス を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

アップグレード後、CSM 構成可能ワークスペース 内の特定の公共部門メニューおよびメニューアイテムは、元の CSM ラベル名に戻ります。これらのアイテムのラベルを公共部門での使用に合わせて変更するには、顧客、アカウント、およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新します。再ラベル付けの詳細については、[すべて] > [構成員サービス] > [管理] > [ガイド付きセットアップ]に移動し、[公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース] > ワークスペースのラベルを手動でカスタマイズ **(Customize Workspace Labels Manually)**を選択してください。

Yokohama リリースの新機能

チャット後の要約 - 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist

PSDS 向け Now Assist アプリケーションのケース要約スキルを使用して、ケースレコードを短いサマリーに要約します。エージェントは、チャット要約スキルを使用して、ケースのチャットレコードを生成し、チャットサマリーをケースレコードの [インタラクション] セクションに自動入力し、チャット中に話し合われたメインポイントのサマリーを取得して、ケースの解決策の提案に役立てることができます。PSDS 向け Now Assist アプリケーションにより 公共機関デジタルサービス に生成 AI チャットの要約を導入できます。

このリリースでの変更

すべての PSDS ケースタイプの製品モデルの実装

構成員サービスダッシュボードは ネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクス に移行されました。ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになる Now Platform® 機能です。ダッシュボードの ネクストエクスペリエンス への移行により、ロールベースのダッシュボードで履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を可視化できるため、個々のステークホルダーが情報に基づいた意思決定を行うことができます。新しいダッシュボードにアクセスするには、[すべて] > [プラットフォームアナリティクス] > [ライブラリ] > [ダッシュボード]に移動します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

公共機関デジタルサービス アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「公共機関デジタルサービスの構成」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、カスタマーサービス組織とサービスオペレーションがコラボレーションして顧客の問題を解決できます。

CSM 構成可能ワークスペース

CSM 構成可能ワークスペースアプリケーションは、情報を調査し、市民からの質問に回答し、ケースを解決するためのツールを政府機関に提供します。

Now Assist

Now Assist アプリケーションは、会話とプロアクティブなエクスペリエンスを通じてユーザーの生産性と効率性を向上させるために設計された生成 AI を使用します。

小売業リリースノート

小売業には、Yokohama の新機能と更新された機能が含まれます。

リテールオペレーションコアリリースノート

ServiceNow® リテールオペレーションコアアプリケーションを使用すると、フロントラインマネージャーとアソシエイトは、タスクを自動化し、セルフサービスで問題を迅速に解決し、顧客へのサービス向上に時間を割くことで、日々の店舗運営をシームレスに管理できます。リテールオペレーションコアはYokohamaリリースで機能が強化および更新されました。

Yokohama リリースでの リテールオペレーションコア の特長

Retail Portal を使用して、小売組織内の最適化および合理化されたポータル エクスペリエンスを実現します。

詳細については、「リテールオペレーションコアリテールコア」を参照してください。

重要: リテールオペレーションコア は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

小売ポータル

新しい Retail Portal エクスペリエンスを使用して、セルフサービスツールを使用したり、ケースを表示したり、小売組織のメトリクスを可視化したりします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リテールオペレーションコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションは、リテールオペレーションコア アプリケーションの基盤となります。ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM)アプリケーションの機能を活用して、顧客と小売サイトにサポートを提供し、小売組織に最も効果的に利益をもたらすようにカスタマイズできます。

フィールドサービス管理 (FSM)

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM)アプリケーションは、リテールオペレーションコアアプリケーションを使用する特定の各小売業の場所内で使用するための作業指示などの機能を提供することでリテールオペレーションコアと連携し、小売組織のサポート要求のユースケースを活用する方法の柔軟性を高めます。ディスパッチと技術者が関与するフィールドサービスのユースケースでは、フィールドサービス管理 (FSM)を活用してください。

小売業タスク管理コア

ServiceNow® リテールタスク管理コア アプリケーションは、小売環境におけるタスクの計画、整理、およびスタッフへのアサインを最適化します。

リテールタスク管理コアリリースノート

ServiceNow® リテールタスク管理コア アプリケーションは、小売環境におけるタスクの計画、整理、およびスタッフへのアサインを最適化します。リテールタスク管理コア は Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

Yokohama リリースでの リテールタスク管理コア の特長

- 複数店舗ケースジェネレーターを使用して、本社から複数の小売店舗に一度に作業をアサインします。
- アサインされたタスクを他の要求と共にリテールポータルに表示します。
- 同じアイテムが割り当てられた複数の場所にわたって完了ステータスを追跡します。

詳細については、「小売業タスク管理コア」を参照してください。

重要: リテールタスク管理コア は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

リテールタスク管理コアの機能

小売複数店舗ケース

複数店舗のケースジェネレーターを使用して、本社から複数の小売業の場所に同時に作業をアサインします。これらのケースを他の要求と共にリテールポータルで表示および追跡し、割り当てられたすべての場所の完了ステータスをモニタリングします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リテールタスク管理コア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

リテールコア

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® リテールオペレーションコアアプリケーションを使用すると、マネージャーとアソシエイトはタスクを自動化し、セルフサービスで問題を迅速に解決することで、日々のリテールオペレーションを管理できるようになり、顧客へのサービスに時間を割くことができます。店舗と本社間のシームレスな双方向のコミュニケーションと可視性を実現し、優れたカスタマーエクスペリエンスを展開すると同時に、スタッフの生産性を高め、コストを削減します。 リテールオペレーションコア は、 リテールタスク管理コア で使用されるリテールポータル機能を提供します。

セールスと注文管理 リリースノート

ServiceNow®セールスと注文管理 セールスと注文管理 は Yokohama リリースの新規および更新されたアプリケーションと機能のセットです。これらのアプリケーションを使用すると、リード、プリセールス機会、営業見積もりの生成、注文のキャプチャ、受注処理、ポストセールスの注文変更および更新など、組織内の製品販売ライフサイクルを管理できます。

注: セールスと注文管理 には、顧客ライフサイクルオペレーション (Customer Life Cycle Management) と ポストセールスサポート のワークフローが含まれています。Yokohama リリースに含まれるこれらの機能の詳細については、以下の カスタマーサービス管理 (CSM) リリースノートを参照してください。

- データ管理 のリリースノート (Customer Life Cycle Management)
- ポストセールスサポート リリースノート

また、エージェントは Order Operations Case Management アプリケーションを使用して、注文ケースと注文ケース品目を CSM 構成可能ワークスペースで表示することもできます。Case lines and workflows アプリケーションには、ケースレコードの複数の注文明細項目を参照する機能があります。

リード管理 リリースノート

ServiceNow® リード管理アプリケーションを使用すると、営業開発担当者はリードを作成および管理できるようになります。リード管理はYokohamaリリースで機能が強化され、更新されました。

Yokohama リリースでの リード管理 の特長

- REST API を使用すると、リード管理と外部アプリケーションとのシームレスな統合が可能になり、他の機能が提供されます。
- REST API を使用すると、顧客は ServiceNow インスタンスからリードとリード品目を作成、更新、取得できます。

詳細については、「リード管理」を参照してください。

重要: リード管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohamaリリースの新機能

リード管理のための REST API

REST API には次の機能があります。

- リード管理を外部のアプリケーションや Web サイトと統合します。
- マーケティング自動化システムなどのアプリケーションからリードとリード品目を作成および変更します。
- ServiceNowインスタンスからリードとリード品目を取得します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リード管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

オポチュニティ管理 アプリケーションは、ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アカウント、コンシューマー、および製品インベントリデータモデルを使用します。オポチュニティ管理を使用して作成された営業案件をカスタマーサービスエージェントが見ると、完全に案件を把握できます。

オポチュニティ管理

ServiceNow® オポチュニティ管理アプリケーションは、ニーズ分析に基づいて、販売代理店とアカウント担当役員に顧客向けの製品推奨を提示します。顧客の準備ができたら、販売機会を見積もりにシームレスに変換できます。

製品カタログ管理

カタログアドミニストレーターはセールスと注文管理の製品カタログ管理機能を使用して製品カタログを作成できます。エージェントはこの製品カタログを使用して、営業案件に追加する製品やサービスを簡単に検索できます。

オポチュニティ管理 リリースノート

ServiceNow® オポチュニティ管理 アプリケーションを使用すると、営業エージェントとアカウントエグゼクティブは、顧客の潜在的な販売を特定して追跡する機会を作成および管理できます。オポチュニティ管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの オポチュニティ管理 の特長

顧客がカンバンビューでロールアップ金額を表示できるようにします。

詳細については、「オポチュニティ管理 」を参照してください。

重要: オポチュニティ管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

案件カンバンビューでのロールアップ金額の表示

顧客がカンバンビューのすべての機会ステージの基本通貨で自動的に計算されたロールアップ金額を表示できるようにします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して オポチュニティ管理 をインストールします。

関連の **ServiceNow** アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

オポチュニティ管理 アプリケーションは、ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アカウント、コンシューマー、および製品インベントリデータモデルを使用します。オポチュニティ管理を使用して作成された営業案件をカスタマーサービスエージェントが見ると、完全に案件を把握できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

見積管理

ServiceNow® 見積管理アプリケーションを使用すると、販売代理店は顧客の販売見積もりを生成および管理できます。顧客の準備ができたら、販売機会を見積もりにシームレスに変換できます。

製品カタログ管理

カタログアドミニストレーターはセールスと注文管理の製品カタログ管理機能を使用して製品カタログを作成できます。エージェントはこの製品カタログにあるカテゴリをナビゲートして、機会に追加する製品やサービスを検索することができます。

Pricing Management

セールスと注文管理のPricing Management機能により、セールスと注文管理の各種アプリケーションで使用される製品とサービスの価格設定を価格設定アドミニストレーターが設定できます。

製品カタログ管理 および **Pricing Management** リリースノート

ServiceNow® セールスと注文管理 アプリケーションには、組織内で使用される製品の提供、カタログ、価格設定、割引戦略を作成および管理できる ServiceNow® 製品カタログ管理 および ServiceNow® Pricing Management 機能が含まれています。これらの基本機能は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 製品カタログ管理 と **Pricing Management** の特長

- 見積もり内の製品を補完または補足するために追加できる推奨製品オファリングのリストを販売代理店に提供します。
- 価格設定アドミニストレーターは、見積もりまたは注文に含まれる製品オファリングの数量に基づいて価格調整を設定できます。

詳細については、「製品カタログ管理」と「Pricing Management」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

製品カタログ管理の機能

製品オファリングの推奨事項

見積もりで追加の製品をアップセルまたはクロスセルするためのオファーの推奨事項を販売代理店に提供します。製品カタログアドミニストレーターは、販売可能製品のオファーの推奨事項を作成します。販売代理店は、製品カタログから見積もりに製品を追加するとき、または見積もりの品目を確認するときに、推奨事項を表示できます。

ビジネスポータルの製品カタログと製品コンフィギュレーター - 注文管理

顧客が 注文管理 のビジネスポータルの製品コンフィギュレーターを使用して製品カタログを表示し、製品を注文できるようにします。

UI の変更

ニーズ分析 - CSM 構成可能ワークスペース

Yokohama リリース以降、ニーズ分析を構成するためのオプションは、CSM 構成可能ワークスペース のリストビューで利用でき、[ニーズ] に移動して見つけることができます。

このリリースでの変更

Pricing Management 個の変更

ボリュームベースの価格設定

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品の数量に基づいて、製品オファリングのボリュームディスカウントを設定します。

アクティベーション情報

製品カタログ管理およびPricing Managementの機能はそれぞれのストアアプリケーションに含まれているため、アクティブ化する必要はありません。エンタイトルメントに応じて、価格設定および製品適格性マトリクス用の製品と価格設定ルールアプリケーションと製品コンフィギュレーター機能を、ServiceNow Store からインストールできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

販売契約管理リリースノート

ServiceNow® 販売契約管理 アプリケーションを使用すると、販売者と購入者の間の指定された期間における将来の販売トランザクションの見積もりからスコープと条件をキャプチャできます。販売契約管理 は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 販売契約管理 の特長

- REST API を使用すると、顧客は販売契約を外部システムと同期できます。
- 見積からの販売契約作成の進捗状況を監視します。

詳細については、「販売契約管理」を参照してください。

重要: 販売契約管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohamaリリースの新機能

REST API - 販売契約管理

販売計画書のインポート、エクスポート、および外部システムとの同期を有効にします。

要求トラッカー - 販売契約管理

エージェントが見積もりからの販売契約作成の進捗状況を監視できるようにします。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

カスタマーサービス管理 (CSM)

販売契約管理 アプリケーションは、ServiceNow® カスタマーサービス管理 (CSM) アカウント、コンシューマー、および製品インベントリデータモデルを使用します。カスタマーサービスエージェントは、見積管理を使用して作成された見積もりの完全な可視化を確保できます。

オポチュニティ管理

ServiceNow® オポチュニティ管理アプリケーションは、ニーズ分析に基づいて、販売代理店とアカウント担当役員に顧客向けの製品推奨を提示します。顧客の準備ができたら、販売機会を見積もりにシームレスに変換できます。

製品カタログ管理

セールスと注文管理の製品カタログ管理機能を使用すると、カタログアドミニストレーターは、エージェントが製品やサービスを検索して販売見積もりに追加できる価格設定を含む製品カタログを作成できます。

Pricing Management

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

セールスと注文管理のPricing Management機能を使用すると、価格設定アドミニストレーターは、見積もりで使用される製品とサービスの価格設定を設定できます。価格設定アドミニストレーターは、販売代理店が見積もり内の複雑な製品オファーの価格を調整できるようにするコントロールも設定します。

注文管理

注文エージェントと履行エージェントは、販売契約管理アプリケーションから作成された顧客の注文を履行するためにServiceNow® 注文管理を使用できます。

セキュリティオペレーション リリースノート

Yokohama リリースには、セキュリティオペレーション の新機能と更新された機能が含まれます。

アプリケーション脆弱性対応 リリースノート

ServiceNow® アプリケーション脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティと IT が連携して迅速かつ効率的に最も重要な脆弱性を修正できます。アプリケーション脆弱性対応 は ServiceNow® 脆弱性対応 アプリケーションの一部として含まれています。アプリケーション脆弱性対応 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの アプリケーション脆弱性対応 の特長

- ペネトレーションテストワークスペースで、ペネトレーションテストの要求と結果、およびチームの全体的な進捗状況を監視します。
- Vulnerability Manager ワークスペース 内の特定のアプリケーション脆弱性一致アイテムのリスクスコア、アサイン、修復ターゲット日、および修復タスクを再評価します。
- サポートされているサードパーティのスキャナーと統合して、脆弱性データをインポートします。
- アプリケーション脆弱性関連データを比較して、アプリケーション内にアプリケーション脆弱性があるかが判断されます。
- アプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) に優先順位を付け、修復し、管理します。各アプリケーション脆弱性は、共通脆弱性タイプ一覧 (CWE)、またはサードパーティライブラリ内の脆弱性エントリーを表しています。
- sn_vul.app_sec_manager ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。
- sn_vul.app_security_champion ロールを使用して、IT 修復ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「アプリケーション脆弱性対応」を参照してください。

重要: アプリケーション脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

アプリケーション脆弱性対応 を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

- 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。
- アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Xanadu リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

脆弱性マネージャーワークスペースでのアプリケーション修復タスクの手動作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

sn_vul.app_sec_manager ロールでは、Vulnerability Manager ワークスペース内のアプリケーション脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

IT 修復ワークスペースでのアプリケーション修復タスクの手動作成

sn_vul.app_security_champion ロールでは、IT 修復ワークスペース 内のアプリケーション脆弱性一致アイテムのリストで目的のレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

ペネトレーションテストワークスペース

ペネトレーションテストワークスペースで、ペネトレーションテストの要求と結果、およびチームの全体的な進捗状況を監視します。ダッシュボードで次のデータを可視化して、注意が必要なテストに優先順位を付け、結果を追跡し、アサインを表示します。

- 重要なアイテム。
- 状況別の重要なペネトレーションテスト要求。
- レポートされた結果。
- アサインに基づく全体的な修復の進捗状況。

ペネトレーションテストアセスメント要求の機能拡張

ペネトレーションテストワークスペースのペネトレーションテストアセスメント要求フォームには、完全ペネトレーション、集中、および再テストに加えて、次のアセスメントタイプが含まれています。

- 緊急リリース - セキュリティの脆弱性などの重大な問題に対処するための迅速なソフトウェア更新に必要な緊急リリースをサポートします。
- バグバウンティプログラム (Bug bounty programs) - セキュリティの脆弱性を発見して報告した倫理的なハッカーに報酬を与えます。
- リリース承認 - 新しいソフトウェアを展開する前に、必要なすべてのチェックが完了していることを確認します。
- ワンオフレビュー - 通常の開発およびリリース サイクル以外の特定のプロジェクトを評価して、パフォーマンスを評価し、改善を実装します。
- 経営幹部の関心 - 組織内の重要プロジェクトに対するシニアマネージャーの関与やサポートに関するレポート。

[リリース承認] フィールドと [リリースノート] フィールドの機能拡張により、ペネトレーションテスト結果の品質とセキュリティを確保できます。

[リリース承認] フィールドに次の状況が追加されました。

- [該当なし] (デフォルト)。
- [承認済み]。
- [拒否]。

[リリースノート] フィールドに、リリース承認を正当化する詳細を追加できます。

ペネトレーションテストアセスメント要求から手動で AVIT を作成するための CWE の関連付け

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ペネトレーションテストアセスメント要求] の [ペネトレーションテスト結果] タブでは、手動で作成された AVIT の [脆弱性] フィールドで共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) または共通脆弱性識別子 (CVE) を関連付けることができます。

アプリケーション脆弱性対応 での変更要求の作成

sn_vul.app_sec_manager ロールと sn_vul.app_sec_champion ロールを持つユーザー、および ITIL ロールを持つ sn_vul.app_developer ロールを持つユーザーは、アプリケーション脆弱性対応 アプリケーションの修復タスクから変更要求を作成できます。変更要求を作成し、手動による介入が必要なアプリケーションの脆弱性 (AVIT) の調査を迅速化します。

- 構成アイテム (CI) として分類されているスキャン済みアプリケーションの事前設定された情報を使用して変更要求を作成します。
- アプリケーション脆弱性対応 の変更要求ワークフローは、脆弱性対応 でサポートされているワークフローと似ています。脆弱性対応変更要求ワークフローの詳細については、「脆弱性対応 の変更管理」を参照してください。

注: 変更要求は、検出されたアプリケーションが構成アイテム (CI) に関連付けられている場合にのみ、アプリケーション脆弱性対応 でサポートされます。検出されたアプリケーションを CI に関連付けるには、[製品モデルを使用 [sn_vul.use_product_model]] システムプロパティで [製品モデル] を **[False]** に設定する必要があります。

ソフトウェア部品表 ワークスペースの機能強化

- ソフトウェア部品表 SBOM SBOM ワークスペースから一括編集を使用して、複数の BOM エンティティレコードとその関連コンポーネントを削除できます。
- 削除された BOM エンティティに関連付けられているアプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) は、自動的に [クローズ済み] に移行します。

[作業メモ] セクションに脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細を表示する

アプリケーション脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ *sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes* はデフォルトで非アクティブになっています。有効化した場合のみ、アプリケーション脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。さらに、作業メモはリスクスコアが変更された場合にのみ更新されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して アプリケーション脆弱性対応 をインストールします。アプリケーション脆弱性対応 は、脆弱性対応アプリケーションの一部として含まれます。ソフトウェア部品表 アプリケーションには別のサブスクリプションが必要です。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

コンフィグレーションコンプライアンスリリースノート

ServiceNow® コンフィグレーションコンプライアンス アプリケーションを使用すると、迅速かつ効率的に環境内の最も重要な構成関連の脆弱性に優先順位を付け、修正できます。コンフィグレーションコンプライアンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの コンフィグレーションコンプライアンス の特長

- sn_vulc.admin ロールでは、Vulnerability Manager ワークスペース で修復タスクを手動で作成します。
- sn_vulc.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペース で修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「コンフィグレーションコンプライアンス」を参照してください。

重要: コンフィグレーションコンプライアンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

脆弱性マネージャーワークスペースでの修復タスクの手動作成

sn_vulc.admin ロールでは、Vulnerability Manager ワークスペースの構成テスト結果リストで一部またはすべてのレコードを選択することで、修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

IT 修復ワークスペースでの修復タスクの手動作成

sn_vulc.remediation_owner ロールでは、IT 修復ワークスペース の構成テスト結果のリストで目的のレコードを選択することで、修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

[作業メモ] セクションにテスト結果のリスクスコアの詳細を表示する

コンフィグレーションコンプライアンス v15.2.1 以降、システムプロパティ *sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes* はデフォルトで非アクティブになっています。有効にすると、テスト結果のリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。さらに、作業メモはリスクスコアが変更された場合にのみ更新されます。

コンフィグレーションコンプライアンスのクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了した後、クイックスタートテストを実行して、コンフィグレーションコンプライアンス が想定どおりに機能していることを検証します。コンフィグレーションコンプライアンス をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

アクティブ化情報

ServiceNow Store から要求して、コンフィグレーションコンプライアンス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

コンテナ脆弱性対応リリースノート

ServiceNow® コンテナ脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティと IT が連携して迅速かつ効率的に最も重要な脆弱性を修正できます。コンテナ脆弱性対応 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの コンテナ脆弱性対応 の特長

- sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペース でコンテナ修復タスクを手動で作成します。
- sn_vul_container.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペース でコンテナ修復タスクを手動で作成します。

詳細については、「コンテナ脆弱性対応」を参照してください。

重要: コンテナ脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

脆弱性マネージャーワークスペースでのコンテナ修復タスクの手動作成

sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペース 内の [コンテナ脆弱性一致アイテム] リストの一部またはすべてのレコードを選択することで、コンテナ修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、コンテナ修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

IT 修復ワークスペースでのコンテナ修復タスクの手動作成

sn_vul_container.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペース 内のコンテナ脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、コンテナ修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、コンテナ修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。

レジストリとデータソースを使用したコンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) の粒度の構成

コンテナ脆弱性対応 v2.12.2 以降では、レジストリ情報とデータソースを使用してコンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) の粒度を構成できます。選択したデータソースに応じて、CVIT レコードに関連するイメージまたは Kubernetes 情報を表示できます。

コンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) テーブルの追加列

コンテナ脆弱性対応 v2.12.2 以降では、CVIT が最初に検出され、最後にオープンされ、解決され、最後に検出された正確な日時を確認できるため、さまざまなタイムゾーンを考慮して明確になります。

[作業メモ] セクションにコンテナ脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細を表示する

コンテナ脆弱性対応 v2.12.2 以降、システムプロパティ *sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes* はデフォルトで非アクティブになっています。これを有効にした場合のみ、コンテナ脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。さらに、作業メモはリスクスコアが変更された場合にのみ更新されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、コンテナ脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け **Now Assist**リリースノート

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist アプリケーションを使用すると、セキュリティアナリストは、インテリジェントワークフローと生成 AI スキルを使用してセキュ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リティインシデントをより迅速に解決できます。セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assistは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist の特長

- Yokohama パッチ 1

  アナリストが、Now Assist パネルから自然言語で AI エージェントとチャットすることで、セキュリティインシデントをより効率的に解決できます。

- Yokohama 早期提供

  - 作業メモとコンテキスト情報を簡潔で読みやすい形式ですばやく確認することで、アクティビティストリームが長いセキュリティインシデントをトリアージします。
  - 生成 AI を使用して、セキュリティインシデントの解決メモを自動的に生成します。
  - セキュリティインシデントを解決するための推奨アクションを生成します。
  - インシデントの事後分析を生成します。
  - 現在のインシデントを過去のイベントに結び付けるのに役立つ相関インサイトを生成します。既存のインシデントから影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定することで、新しいセキュリティインシデントのトリアージに役立ちます。

  詳細については、「セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist」を参照してください。

重要: セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® Store および Now Platform® インスタンス内の セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションの名前が セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist に変更されました。次の機能にアクセスするには、バージョン 2.0.1 にアップグレードする必要があります。

- Now Assist コンテキストメニューで解決メモを生成します。
- Now Assist パネルでセキュリティインシデント調査の相関インサイトを生成します。

推奨アクションスキルがセキュリティインシデントで機能するよう、AI 検索 アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索 が有効になっていることを確認するには、[すべて] > **[AI** 検索] > **[AI** 検索ステータス] に移動します。AI 検索 が有効になっていないことがページに示されている場合は、サポートに連絡してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

セキュリティインシデントレスポンス AI エージェント収集のクローズ

セキュリティインシデントのユースケース セキュリティインシデントレスポンス AI エージェントの使用

セキュリティインシデントを解決するには、次のような「セキュリティインシデントのクローズ」ユースケースを使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- アナリストが自然言語で AI エージェントとチャットして、セキュリティインシデントを解決できる。AI エージェントが、インシデントのクローズ時に、関連する応答タスクのキャンセルや、解決メモの生成、コードのクローズ、メモのクローズ、インシデントの事後分析 (PIA) の投稿などを実行できる。アナリストがコンテンツに関するフィードバックを提供でき、そのフィードバックに基づいて AI エージェントがコンテンツを改善できる。
- アナリストが、ユーザーの介入を最小限に抑えて、誤検出セキュリティインシデントを解決することもできる。

Yokohama 早期提供

- 相関インサイトを生成

  現在のセキュリティインシデントを過去のイベントに結び付ける相関インサイトを生成します。既存のインシデントとレコードから影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定し、新しいセキュリティインシデントをより迅速にトリアージすることができます。相関インサイトは、ワークスペース、コア UI、Now Assist パネルからサポートされています。

- クローズ (解決) メモとインシデントの事後分析生成の機能強化

  解決メモは、セキュリティインシデントモーダルまたはセキュリティインシデントレコード (SIR) の Now Assist コンテキストメニューから生成します。Now Assist パネルから解決メモを生成することもできます。Now Assist コンテキストメニューを選択した場合は、生成されたテキストを次のオプションで改善することができます。

  - 簡略 **(Shorten)**：詳細を削除するテキストを選択します。
  - 詳細 **(Elaborate)**：セキュリティインシデントのコンテキストに関する詳細を生成します。

  注: 解決メモの生成は、ワークスペース と コア UI でサポートされています。インシデントの事後分析の生成は、ワークスペース の [セキュリティインシデントをクローズ (Close the security incident)] モーダルからサポートされます。

UI の変更

セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist アプリケーションの名前変更

バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® Store および Now Platform® インスタンス内のセキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションが、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist アプリケーションに変更されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

セキュリティインシデントレスポンスリリースノート

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンス (SIR) アプリケーションは、セキュリティチームと IT チームの連携、脅威に対する迅速かつ効率的な対応、会社のセキュリティ体制の確認に役立ちます。セキュリティインシデントレスポンス は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの セキュリティインシデントレスポンス の特長

- レポートテンプレートを作成およびカスタマイズして、セキュリティインシデントに関連するインシデントサマリーまたはエグゼクティブサマリーを生成します。
- 顧客や同僚のエージェントと協力して、電話でセキュリティインシデントを解決します。
- 既存のセキュリティインシデントを悪意のある観測事象、構成アイテム、および類似のセキュリティインシデントに相互リンクします。
- データをインポートして、標的型攻撃防御 (TAP) 製品でキャプチャされないメールイベントのセキュリティインシデントを自動的に作成します。

詳細については、「セキュリティインシデントレスポンス」を参照してください。

重要: セキュリティインシデントレスポンス は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

でのレポートテンプレートの構成 セキュリティインシデントレスポンス

アドミンは、分析や共有のためのインシデントサマリーやエグゼクティブサマリーの生成に使用できるレポートテンプレートを作成します。

アナリストは、テンプレートを使用して、メールで共有できる SIR インシデントのアナリストサマリーまたはエグゼクティブサマリーレポートを生成します。

セキュリティインシデントレスポンス 電話会議

Microsoft Teams、Cisco Webex、Zoom などのコミュニケーションチャネルを使用して顧客や同僚のエージェントとの電話会議を開始し、SIR カンファレンスコール機能を使用して電話会議でセキュリティインシデントを解決します。

インシデントの詳細の表示 a relationship graph

既存のセキュリティインシデントを悪意のある観測事象、構成アイテム (影響を受けるユーザーや影響を受けるシステムなど)、および類似のオープンセキュリティインシデントに相互リンクし、関係グラフを使用してセキュリティインシデントを理解して解決します。

セキュリティオペレーション での Proofpoint の統合

SOAR (Security Orchestration, Automation, and Response) と Proofpoint 標的型攻撃防御 (TAP) ソフトウェアの統合をサポートします。この統合のメリットは次のとおりです。

- ビジネスメール詐欺などの脅威を検出してブロックし、追跡、分析、監査のために疑わしいメールにタグを付けます。
- データをインポートして、TAP 製品でキャプチャされないメールイベントのセキュリティインシデントを自動的に作成します。

Data Loss Prevention Incident Response アナリストワークスペース

DLP アナリストワークスペースまたは DLP エンドユーザーワークスペースから、インシデントの証拠ファイルをプレビューします。

UI の変更

セキュリティインシデントレスポンスでのサイドバーチャットの開始

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[ディスカッション] オプションの名前が [チャットを開始] に変更され、[コラボレーション] オプションの下に移動されました。

このリリースでの変更

セキュリティオペレーション

統合名	統合の変更
セキュリティインシデントレスポンス の統合	ワークフローは、次のセクションで フローデザイナー に移行されました。 • ログデータ取得フロー • WildFire データ拡張フローを取得 • Microsoft Exchange On-Premises 統合を開始する • Microsoft Exchange - メールの検索と削除の実行フロー • Microsoft Exchange Online 統合の統合アーキテクチャと外部システム接続 • AutoFocus セッション情報拡張フローを取得
セキュリティインシデントレスポンス オーケストレーション	ワークフローはセクション procdump フローを実行 の フローデザイナー に移行されました。
セキュリティオペレーション の共通機能	ワークフローは、次のセクションで フローデザイナー に移行されました。 • 統合機能 • Security Operations Integration - ブロック要求機能 • Security Operations Integration - [メールの検索と削除] 機能 • Security Operations Integration - [CI を拡張] 機能 • Security Operations Integration - [観測事象を拡張] 機能 • Security Operations Integration - [ネットワーク統計情報を取得] 機能 • Security Operations Integration - [実行中のプロセスを取得] 機能 • Security Operations Integration - [ホストを隔離] 機能 • Security Operations Integration - [ウォッチリストに公開] 機能 • Security Operations Integration - [サイティング検索] 機能

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

統合名	統合の変更
	• [Security Operations Integration - 脅威のルックアップ] 機能 • フローの実行順序を変更する

その他の追加の セキュリティインシデントレスポンス セットアップタスク

読み取りアクセス権を持つセキュリティインシデントを表示し、定義されたセキュリティロールのない書き込みアクセス権を持つセキュリティインシデントを更新します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、セキュリティインシデントレスポンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

セキュリティオペレーション の共通機能

メインの セキュリティオペレーション アプリケーション (セキュリティインシデントレスポンス、脆弱性対応、脅威インテリジェンス、または コンフィグレーションコンプライアンス) のいずれかのプラグインが有効になると、Security Support Common プラグインが有効になります。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

脆弱性対応

脆弱性対応 は、セキュリティオペレーション アプリケーションスイートの一部です。これらのアプリケーションを組み合わせることで、セキュリティと IT 部門が連携し、対応の速度と効率が向上し、セキュリティ体制を明確に把握できます。

脅威インテリジェンス

ServiceNow® 脅威インテリジェンス アプリケーションでは、セキュリティ侵害のインジケーター (IoC) を検出し、脅威インテリジェンスデータでセキュリティインシデントに対する強化できます。

セキュリティポスチャコントロール リリースノート

ServiceNow® セキュリティポスチャコントロールアプリケーションを使用すると、サイバーセキュリティチームは、セキュリティツールの範囲でのギャップや、エンタープライズ資産のセキュリティツール構成からの逸脱についてのヴィジビリティを得られます。セキュリティポスチャコントロールは、Yokohama リリースで機能強化および更新されました。

Yokohama リリースでの セキュリティポスチャコントロール の特長

- エンドポイント保護 (EDR) や Web アプリケーションファイアウォール (WAF) などのセキュリティツールが、環境内でどのように構成されているかを特定します。MITRE-ATT&CK™ナレッジベースに記載されているどの攻撃者の戦術や技術が、資産において脆弱性の軽減になるかを判断します。
- インポートされた軽減コントロールは脆弱性にマッピングされるため、脆弱性マネージャーは脆弱性一致アイテムのリスクスコアを自動的に削減できます。
- アプリケーションに組み込まれているポリシーを使用するか、カスタムポリシーを作成して、セキュリティツールの全体的な範囲、内部構成規格への準拠、セキュリティギャップと脆弱性の重要な組み合わせ、およびインターネットエクスポージャーの可能性について資産を監視します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- サポートされているさまざまな API 統合 (サービスグラフコネクタ) または ServiceNow 製品のデータに対して作成したクエリに基づいて資産を検索します。
- ダッシュボードでカスタムインサイトを作成し、重要な測定基準を監視します。全体的なセキュリティ体制について、IT 部門、IT およびセキュリティマネージャー、およびその他の主要なステークホルダーに報告します。
- セキュリティポスチャコントロールと脆弱性対応アプリケーションのリスク算出と修復ターゲットルールからのインサイトを通じて、優先度の高い脆弱性を特定し、解決を推進します。

詳細については、「セキュリティポスチャコントロール」を参照してください。

重要: セキュリティポスチャコントロールは ServiceNow Store から入手できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティブ化情報」セクションを参照してください。

セキュリティポスチャコントロール を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なすべてのアプリケーションのリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

軽減コントロールモニタリングのための SentinelOne 連携

この連携を使用して SentinelOne 軽減コントロールデータをインポートし、資産にどの軽減コントロールを適用できるかを検出できます。この連携を、SentinelOne サービスグラフコネクタでインポートする資産およびソフトウェアデータとともに使用して、エンタープライズ資産のセキュリティツール範囲をモニタリングできます。

Netskope のサービスグラフコネクタ (2.0)

この製品は、資産インベントリデータ (ハードウェアとソフトウェア) を Netskope データベースから ServiceNow 構成管理データベース (CMDB) アプリケーションにプルします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、セキュリティポスチャコントロール をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

脅威インテリジェンスセキュリティセンターリリースノート

ServiceNow® 脅威インテリジェンスセキュリティセンター アプリケーションを使用すると、組織はセキュリティチームと IT チームをつなぐことができるため、脅威に対してより迅速かつ効率的に対応できます。Yokohama リリースでは機能が強化され、脅威インテリジェンスセキュリティセンター が更新されました。

Yokohama リリースでの 脅威インテリジェンスセキュリティセンター の特長

- 脅威インテリジェンスデータを 脅威インテリジェンスセキュリティセンター (TISC) から Splunk にインポートして、アラートをモニタリングよび拡張します。
- TISC から観測事象をインポートし、関連するエンティティの詳細でインシデントを拡張し、リンクされたエンティティを Sentinel インシデントから TISC にエクスポートします。

詳細については、「脅威インテリジェンスセキュリティセンター」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: 脅威インテリジェンスセキュリティセンター は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

TISC Add-on for Splunk の概要

TISC から Splunk に最新の脅威インテリジェンスをシームレスにインポートし、TISC と Splunk の統合を通じてアラートを監視および拡張します。

TISC - Microsoft Sentinel 統合

TISC から Sentinel ワークスペースに観測事象をインポートし、Sentinel インシデントを拡張し、Sentinel から TISC に観測事象をエクスポートします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、脅威インテリジェンスセキュリティセンター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

セキュリティオペレーション の共通機能

メインの セキュリティオペレーション アプリケーション (セキュリティインシデントレスポンス、脆弱性対応、脅威インテリジェンス、または コンフィグレーションコンプライアンス) のいずれかのプラグインが有効になると、Security Support Common プラグインが有効になります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

脅威インテリジェンス

ServiceNow 脅威インテリジェンス アプリケーションでは、セキュリティ侵害のインジケーター (IoC) を表示し、脅威インテリジェンスデータでセキュリティインシデントを強化できます。

Data Loss Prevention Incident Response リリースノート

ServiceNow® Data Loss Prevention Incident Response アプリケーションは、顧客の機密情報 (財務データや独自データ、健康の記録、社会保障番号など) を管理するために役立ちます。DLP インシデントレスポンスアプリケーションを使用して修復ワークフローを自動化します。Data Loss Prevention Incident Response は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの Data Loss Prevention Incident Response の特長

- DLP IR ワークスペースでは、DLP インシデントのクローズ中にクローズコードが追加されます。
- すべての Data Loss Prevention Incident Response 統合で、プラットフォーム内で証拠ファイルを安全に保存、管理、および追跡する機能が強化されました。
- DLP IR アナリストワークスペースまたは DLP IR エンドユーザーワークスペースから、インシデントの証拠ファイルをプレビューします。
- 運用効率を高めるため、DLP IR ワークスペースにプレイブック機能が導入されました。

詳細については、「Data Loss Prevention Incident Response」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: Data Loss Prevention Incident Response は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

DLP IR の Internet Content Adaption Protocol (ICAP) 統合

統合により、Data Loss Prevention Incident Response アラートの取り込みがサポートされ、ICAP でサポートされている Data Loss Prevention Incident Response 展開で作成された Amazon S3 からの一致コンテンツと証拠ファイルの取得が許可されます。

証拠ファイルストレージの設定

Proofpoint 統合により、プラットフォーム内で証拠ファイルを管理および追跡する機能を強化することで、ServiceNow で証拠ファイルストレージを直接サポートします。

証拠ファイルストレージの設定

Symantec ではエビデンスファイルストレージをサポートしており、DLP インシデントの証拠ファイルを安全に保存します。

「Exchange Online、OneDrive、および SharePoint タイプの DLP インシデントの証拠ファイルをプレビュー」および「Exchange Online、OneDrive、および SharePoint タイプの DLP インシデントのファイルのダウンロード」。

DLP Microsoft 統合で、DLP ワークスペースで証拠ファイルをプレビューするオプションがサポートされるようになりました。プレビューインターフェイスから証拠ファイルを直接プレビューおよびダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡単になります。

Netskope 統合： と

Netskope 統合により、プレビューインターフェイスから証拠ファイルを直接プレビューおよびダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡素化されます。

証拠ファイルのプレビュー

証拠ファイルをプレビューしてプレビューインターフェイスから直接ダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡素化されます。

のプレイブック Data Loss Prevention Incident Response

運用効率を高めるため、DLP ワークスペースにプレイブックが導入されました。

インシデント統合ルールを作成する

統合されたインシデントの中で常に最も高い優先度が親インシデントにアサインされるため、インシデント管理の精度が向上します。

UI の変更

証拠ファイルストレージの設定

Proofpoint DLP インシデントプロファイルページで [エビデンスファイルストレージ] オプションを有効にし、[ストレージタイプ] オプションを選択する 2 つの新しいアクションが導入されました。

Microsoft 統合：Exchange Online、OneDrive、および SharePoint タイプの DLP インシデントの証拠ファイルをプレビュー と Exchange Online、OneDrive、および SharePoint タイプの DLP インシデントのファイルのダウンロード

DLP ワークスペースに証拠ファイルのプレビューアイコンが導入されました。これで、ユーザーは証拠ファイルをプレビューしてダウンロードできます。

Netskope 統合： と

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

DLP ワークスペースに証拠ファイルのプレビューアイコンが導入されました。これで、ユーザーは証拠ファイルをプレビューしてダウンロードできます。

Data Loss Prevention Incident Response アナリストワークスペース

クローズコードを使用してインシデントをクローズするアクションが導入されました。

このリリースでの変更

Data Loss Prevention Incident Response アナリストワークスペース

DLP ワークスペースでは、DLP インシデントのクローズ時にクローズコードが追加されます。

追加のインシデントデータフィールドを作成する

[DLP インシデント] テーブルの [カスタムフィールド] フィールドの名前が、[追加インシデントデータフィールド (Additional Incident Data Fields)] テーブルに変更されました。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、Data Loss Prevention Incident Response をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

セキュリティオペレーション の共通機能

メインの セキュリティオペレーション アプリケーション (セキュリティインシデントレスポンス、脆弱性対応、脅威インテリジェンス、または コンフィグレーションコンプライアンス) のいずれかのプラグインが有効になると、Security Support Common プラグインが有効になります。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

セキュリティインシデントレスポンス

ServiceNow® セキュリティインシデントレスポンス アプリケーションは、検出と初期分析から、封じ込め、根絶、復旧、および最終的なインシデントの事後レビュー、ナレッジベース記事の作成、およびクローズに至るまで、セキュリティインシデントの進捗状況を追跡します。

脆弱性対応リリースノート

ServiceNow® 脆弱性対応 アプリケーションを使用すると、セキュリティと IT が連携して迅速かつ効率的に最も重要な脆弱性を修正できます。脆弱性対応 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 脆弱性対応 の特長

- sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペース でホスト修復タスクを手動で作成します。
- sn_vul.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペース でホスト修復タスクを手動で作成します。

脆弱性対応 アプリケーションの詳細については、「脆弱性対応」を参照してください。リリース済みの セキュリティオペレーション アプリケーションとそのバージョンの互換性の詳細については、ナレッジベースの記事「脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: 脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

脆弱性マネージャーワークスペースでのホスト修復タスクの手動作成

sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペース 内のホスト脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、ホスト修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上のホスト修復タスクにグループ化されます。

IT 修復ワークスペースでのホスト修復タスクの手動作成

sn_vul.remediation_owner ロールでを使用して、IT 修復ワークスペース 内のホスト脆弱性一致アイテムのリストで目的のレコードを選択することで、ホスト修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上のホスト修復タスクにグループ化されます。

パブリッシャー別の脆弱性エクスポージャーの評価

脆弱性エクスポージャーアセスメントの v5.0 以降では、ベンダーごとに脆弱性の影響を評価できる公開者ベースのアセスメントが導入されています。たとえば、Microsoft、Red Hat などです。重要なベンダーから最近開示された脆弱性に焦点を当てることで、修復に優先順位を付けて脅威にプロアクティブに対処し、全体的なセキュリティ体制を改善できます。

[作業メモ] セクションに脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細を表示する

脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ *sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes* はデフォルトで非アクティブになっています。有効化した場合のみ、脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。さらに、作業メモはリスクスコアが変更された場合にのみ更新されます。

Vulnerability Response のクイックスタートテスト

新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、脆弱性対応 が想定どおりに機能していることを確認します。脆弱性対応 をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

アクティブ化情報

ServiceNow Store から要求して、脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

脆弱性対応 統合リリースノート

ServiceNow® 脆弱性対応アプリケーションとのサードパーティ統合は、脆弱性データを強化するのに役立ちます。脆弱性対応 アプリケーションと互換性のある ServiceNow アプリケーションおよびサードパーティ統合は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 脆弱性対応 の特長

ネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、 MacAddress) がある場合、Tenable.io の CI ルックアップルールでは、検出アイテムの ネットワークインターフェイス値が優先的に入力されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「脆弱性対応 の統合」を参照してください。

重要: 脆弱性対応 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

脆弱性対応 を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

- 脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。
- 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Tenable.io CI ルックアップルールは、検出アイテムの空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) を優先します。

Tenable.io CI ルックアップルールは、検出アイテムの通常の FDQN、IPV4、および MacAddress の値よりも、空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) を優先して入力します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

Source-to-Pay オペレーション リリースノート

Yokohama リリースには、Source-to-Pay オペレーション の新機能と更新された機能が含まれます。

買掛金オペレーションリリースノート

ServiceNow® 買掛金オペレーション アプリケーションを使用すると、買掛金スペシャリストは請求書ケースを分析および処理できます。買掛金オペレーション は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 買掛金オペレーション の特長

- サプライヤー連絡先は、複数のサプライヤーに割り当てることができます。
- エージェントは、クローズ済みの請求書照会ケースのステータスを [要求者情報待ち] から [対応中] に手動で変更できます。
- 税金情報不足の請求書例外が追加されました。
- 請求書の取り込み API が拡張され、サードパーティの OCR ソリューションとの統合がサポートされるようになりました。
- ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での請求書の抽出中に正確な日付形式を決定します。

重要: 買掛金オペレーション は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

買掛金オペレーション を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

以前のリリースからアップグレードする場合は、参照フィールドの税コード [sn_fin_tax_code] テーブルを構成する必要があります。例外エンジンは税コードを使用して請求書を検証し、必要に応じて例外を発生させます。

Yokohama リリースの新機能

での Supplier Collaboration Portal の使用 APO

Supplier Collaboration Portal のホームページで、サプライヤー連絡先は、自分のアカウントに関連付けられた請求書および照会ケースを表示することを選択できます。

このリリースでの変更

インボイスケース管理 の使用

- 請求書照会ケースタスクがクローズされると、タスクが [要求者情報待ち] ステータスのままになるのではなく、エージェントはケースステータスを手動で [対応中] に変更できます。

請求書処理ユースケース

ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して請求書を抽出しているときに、請求書にあいまいな日付 (01-02-2024) が含まれている場合、プラットフォームアドミンは、請求書の日付フィールドを月の後に日付を続けるように、またはその逆として手動で構成できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、買掛金オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

ローカリゼーション情報

買掛金オペレーションは複数の言語をサポートします。現在の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルは、英語のみの請求書を抽出するようにトレーニングされています。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) でサポートされている多言語で請求書を処理する場合は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルをトレーニングする必要があります。

調達サービス管理リリースノート

ServiceNow® 調達サービス管理 アプリケーションを使用すると、パンチアウト製品の検索、調達要求の追跡、パンチアウトおよびネイティブカタログアイテムの参照、正確な製品カテゴリとユニットのマッピングによる精算の完了を行うことができます。調達サービス管理 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 調達サービス管理 の特長

- パンチアウト製品を検索し、従業員センター の [サプライヤーサイトカタログ] タブで結果を表示します。
- 調達レコード ID またはキーワードを使用して、製品とサービスを注文から履行まで簡単に追跡できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- ショッピングハブ ホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] から、パンチアウトカタログ製品とネイティブカタログ製品の両方にアクセスします。
- サードパーティの製品カテゴリと測定単位をマッピングして、精算と発注書の詳細を正確に把握します。

詳細については、「調達サービス管理ソーシングと調達オペレーション」を参照してください。

重要: 調達サービス管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

でのパンチアウト製品の検索 従業員センター

従業員センターでは、AI 検索バーを使用してパンチアウト製品を直接検索できます。製品を検索すると、サードパーティサプライヤーのカタログから一致するアイテムが [サプライヤーサイトカタログ] タブに表示されます。

での統一された要求トラッキング ショッピングハブ

ショッピングハブ の [自分の購入] から、元の調達レコード ID または関連付けられた調達レコード ID を使用して購入した製品またはサービスを検索し、注文から履行までの詳細を追跡できます。さらに、キーワードまたは調達レコードタイプの最初の 3 文字を使用して、購入を検索および表示できます。

の [カテゴリ] リストと [サプライヤー] リストからパンチアウトカタログアイテムとネイティブカタログアイテムを参照する ショッピングハブ

ショッピングハブ では、ショッピングハブ ホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] リストから、パンチアウト製品とネイティブに利用可能な製品の両方を表示できます。

でのシームレスなチェックアウトのための製品カテゴリと測定単位のマッピング ショッピングハブ

サードパーティ製品の製品カテゴリと測定単位を、対応するモデルカテゴリにマッピングできます。この機能により、精算時に、事前定義されたマッピングに基づいて、ショッピングハブ 発注書明細 (POL) と購買要求明細 (PRL) の製品カテゴリが正確に考慮され、表示されます。

から受領書編集要求を送信する ショッピングハブ

購入者は、ショッピングハブ から受領書編集要求を送信して、受入された受領書の不一致を修正し、発注書、発注明細、および受領数量を正確に更新できます。

プレイブックで受領書編集要求を処理する

履行者は、受領書編集要求をレビューし、確認または却下できます。要求が有効な場合は、調達ワークスペース の受領書編集プレイブックを使用して要求を処理できます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、調達サービス管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

サプライヤーライフサイクル管理 リリースノート

ServiceNow® サプライヤーライフサイクル管理 アプリケーションでは、迅速なオンボーディング、サプライヤーとのコラボレーション、サプライヤーとの関係の管理、サプライヤーのライフサイクル全体でのリスク、コンプライアンス、およびパフォーマンスの監視ができます。サプライヤーライフサイクル管理 は、Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースでの サプライヤーライフサイクル管理 の特長

- サプライ関連レコードの要約された詳細を表示して、サプライヤーマネージャーと履行者に進捗状況とアクションアイテムに関する情報を通知します。
- サプライヤーとの関係とパフォーマンスを管理して、サプライヤーが提供する製品とサービスの価値と品質を最適化します。
- 受信テーブルと送信テーブルの追加フィールドを使用して、サプライヤーデータを外部 ERP システムと正確に交換します。
- サプライヤー製品、契約、発注書、請求書などのサプライヤーの詳細を 調達ワークスペース および Supplier Collaboration Portalから直接表示します。
- サプライヤー連絡先とサプライヤー間の多対多 (M2M) マッピングのサポート:サプライヤーが親子会社関係を共有している場合、単一のサプライヤー連絡先を複数のサプライヤーの連絡先にすることができます。

詳細については、「サプライヤーライフサイクル管理サプライヤーライフサイクルオペレーション」を参照してください。

注:

Vancouver 以前のリリースから Washington DC または最新リリースにアップグレードする場合は、アップグレードにかかる時間が長くなる可能性があります。この遅延は、サプライヤータスク [sn_slm_task] テーブルを再ビルドするために実行される必須スクリプトが原因であり、このテーブルのレコード数によってアップグレードの所要時間が異なります。

重要: サプライヤーライフサイクル管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist

サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、サプライヤーマネージャーと履行者はサプライ関連レコード要約された詳細を表示して、進捗状況とアクションアイテムに関する情報を常に把握できます。

サプライヤー関係とパフォーマンス管理

- サプライヤーとの関係とパフォーマンスを管理して、サプライヤーが提供する製品とサービスの価値と品質を最適化します。
- サプライヤーのパフォーマンスを測定するための明確な期待と基準を確立し、それらの基準に照らしてサプライヤーのパフォーマンスを監視および評価し、フィードバックと認識を提供し、必要に応じて是正アクションと改善計画を実施します。

廃止

調達ワークスペースSource-to-Pay ワークスペース

サプライヤー管理ワークスペース は今後廃止される予定です。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。調達ワークスペース は、この機能の最新のエクスペリエンスを提供します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サプライヤーライフサイクル管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

エストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM)リリースノート

Yokohama リリースには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (以前の IT Business Management) の新機能と更新された機能が含まれます。

コラボレーションワーク管理 のリリースノート

ServiceNow® コラボレーションワーク管理 (CWM) アプリケーションは、組織全体のチームメンバーとの作業を計画、可視化、および共同作業するための中心的なハブを提供します。CWM は Yokohama リリースで拡張・更新されました。

Yokohama リリースの コラボレーションワーク管理 の特長

- スペースへのアクセス権がないタスクアサイニーをすばやく特定し、それに応じて共有権限を管理します。
- URL を他のユーザーと共有するときに、ボードの正確なビューやドキュメントの特定のページを共有することで、コラボレーションの効率を向上させます。
- ドキュメント上で複数の編集者とリアルタイムで共同作業を行います。
- メール通知からタスクの詳細ページとドキュメントページに直接アクセスします。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「コラボレーションワーク管理」を参照してください。

重要: コラボレーションワーク管理 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

URL からのスペースまたはボードへのアクセス権を要求する

- CWM ユーザーは、[アクセスを要求] ボタンを使用してスペースまたはボードへのアクセスをすばやく要求し、スペースの所有者と編集者に実用的なメール要求を送信できます。
- スペース所有者は、CWM ワークスペースを開かなくても、メールから直接要求を承認または却下できます。

ユーザーアクセスロールの編集者への昇格を要求する

閲覧者ロールのみを持っていることを示すボードヘッダーの表示モードインジケーターを選択することで、ロールの編集者への昇格要求をスペース所有者と編集者に簡単に送信できます。

[権限を共有] モーダルでのアクセスの管理

[権限を共有] モーダルの次の 2 つのセクションを使用して、スペースへのアクセス権を既に持っているユーザーとアクセス権を要求したユーザーを簡単に特定できます。

- [アクセス権を持つユーザー] セクション：既存のコラボレーターの編集者、閲覧者、または所有者へのアクセスレベルを管理するか、スペースからそれらを削除します。
- [アクセスの処理待ち] セクション：ユーザーからの要求を確認し、スペースへのアクセスを許可するか拒否するかを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

タスクアサイニーおよび他のユーザーのスペース権限の管理

ユーザー名の横にあるロックアイコンを使用して、ワークスペースにアクセスできないタスクアサイニーを特定します。このアイコンは、ボードのリストビューの [人] タイプの列 ([担当者]、[追加のアサイニー]、[アサイン先グループ] など) に表示されます。

ワークスペースのプロンプトを使用してアサイニーに閲覧者アクセス権を付与することも、後で [共有権限 (Share permissions)] モーダルからアクセスレベルを管理することもできます。

タスクの詳細をタスク URL と共有する

URL をコピーすることで、特定の CWM タスクレコードに直接アクセスし、チームメンバーやステークホルダーと共有できるようにします。タスクが属するボードのコンテキストのサイドパネルでタスクを開くので、ボード上の複数のアイテムを検索する必要がなくなります。

ドキュメントでのリアルタイムコラボレーション

他の複数の編集者とともにドキュメントページを同時に編集します。色付きのカーソルは、編集者のページ上の現在位置を示します。これらのインジケーターを表示するか非表示にするかを選択できます。

ボードビューのユーザーエクスペリエンスの向上

表示されているワークスペースプロンプトに応答して、ボードから移動しようとしたとき、またはブラウザータブを更新しようとしたときに、保存していないボードビューの編集内容が誤って失われないようにします。

UI の変更

自動化カードの番号付け

ボード自動化カードには、レコード番号の代わりに、1、2、3 などの連番のリストが表示されます。エラーメッセージではこれらのリスト番号が使用されるため、ボードで使用できる自動化のリストから既存の自動化を簡単に識別できます。

このリリースでの変更

ボードのリンクをコピーする際のユーザーエクスペリエンスの改善

[リンクをコピー] アクションを使用してボードのリンクを共有しているときに、チームがあなたと同じデータを表示していることを確認します。チームはリンクされているワークスペースにはビューがあり、そこにはあなたが表示しているボードが表示されています。この仕組みはユーザーのビュー設定とは無関係です。

通知メールから CWM タスクへのリダイレクト

ワークスペースのホームページに移動されるのではなく、CWM からのアサインメールのタスクをボードのコンテキストの新しいブラウザータブで開いて、タスクの詳細にアクセスします。

通知メールから特定のドキュメントページへのリダイレクト

通知メールで [ドキュメントを表示] を選択して、@ でメンションされている特定のドキュメントページにアクセスします。これにより、ドキュメント内で何ページも調べて対象ページを探す必要がなくなります。

構成可能ワークスペースのリフロー

CWM ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、コラボレーションワーク管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの改善

アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。

リフロー

CWM 構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。

この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。

詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

戦略的計画

ServiceNow® 戦略的計画 で従来の手法、アジャイル手法、またはハイブリッド手法を使用する場合に、作業を優先順位付け、ロードマップ、および追跡します。組織全体で目標を定義して追跡することで、戦略を実行に合わせます。戦略的計画 は SPM Professional ライセンスで利用できます。

ポートフォリオ計画

ServiceNow® ポートフォリオ計画 で従来のプロジェクトおよび製品の提供アプローチの管理を強化します。一元化されたワークスペースを使用して、プロジェクトとデマンドの作業を効果的に計画、追跡、管理します。ポートフォリオ計画 は SPM 標準ライセンスで利用できます。

データ分離 のリリースノート

ServiceNow® データ分離 アプリケーションは、組織がレンズ階層とそのリーフノードに基づいて機密データへのアクセスを制限するのに役立ちます。

廃止

Yokohama リリース以降、データ分離 は将来の廃止に備えて非表示になります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。または、他の構成とともにデータフィルターを定義して、機密データへのアクセスを制限することもできます (データ分離を有効にする)。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースに対してデータ分離を有効にする方法については、Now Supportナレッジベース の記事「Managing data separation using data filters and ACLs (データフィルターと ACL を使用したデータ分離の管理) [KB0558290]」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

戦略ポートフォリオ管理 **(SPM)** の **Now Assist** リリースノート

ServiceNow® 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assistアプリケーションは、生成 AI スキルを 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) に導入します。ドキュメントのフィードバックやコンテンツの要約、エピックのストーリーの作成、簡潔なプロジェクトサマリーの生成、会話を通じた需要の創出、プロジェクトに関するインサイトの迅速な取得を行うことができます。 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist は Yokohama リリースで更新されています。

Yokohama リリースでの SPM 向け Now Assist の特長

Yokohama パッチ 1：SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、ワークフローの最適化、生産性の向上、タスクの自動化を支援します。

- Now Assist からのストーリー推奨事項を使用して、エピックを エンタープライズアジャイル計画 (EAP) にブレークダウンします。
- 装飾ローダーを使用して、戦略的計画 におけるコンテンツロード中の視覚的な関心を高めます。

詳細については、「戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1 での AI エージェントのユースケースの使用 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist

SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、タスクを自律的に監視することでプロジェクトの効率を高めます。

利用可能な **AI** エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
プロジェクトタスクの監視	AI エージェントを使用してプロジェクトタスクを追跡し、終了日の遅延、ステータスの赤への変更、ステータスの更新などの重要な更新を検出します。AI エージェントは、重要なタスク変更をリアルタイムで可視化し、積極的な意思決定を可能にすることで、プロジェクトマネージャーの生産性向上を支援します。

Yokohama 早期提供 EAP 向け Now Assist を使用してエピックからストーリーを生成する

EAP ワークスペースの Now Assist パネルからストーリー生成スキルを使用して、エピックをストーリーに分割します。利用可能なエピックの詳細を使用して、Now Assist はエピックのストーリー推奨事項を提供します。初期推奨事項を使用して Now Assist にストーリーを生成させることができ、ストーリーの作成を Now Assist に求める前にストーリーの推奨事項の分割または結合を選択することもできます。

Now Assist UI エクスペリエンスを向上させる

コンテンツのロード中に装飾ローダーを使用して、進行中のアクティビティを示します。

UI の変更

UI の機能強化

次の UI 機能拡張が行われました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- Now Assist アイコンにホバーアニメーションを追加しました。
- Now Assist サイドパネルのローダーを追加して、より魅力的なロードエクスペリエンスを実現します。
- 「プロジェクト Gen AI Docs」スキルの名称が「プロジェクト文書の要約とアクション (プロジェクトワークスペース)」スキルに変更されました。
- 「計画立案アイテム Gen AI Docs」スキルの名称が「計画立案アイテム文書の要約とアクション (戦略的計画)」スキルに変更されました。
- 「EAP チーム Gen AI Docs」スキルの名前が「EAP 文書の要約とアクション (エンタープライズアジャイル計画)」スキルに変更されました。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist プラグインをアクティブ化すると使用できます。SPM 向け Now Assist アプリケーションには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) Pro plus のライセンスが必要です。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

ServiceNow® Now Assist では生成 AI を使用して、組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、および監視に必要な重要情報にすばやく簡単にアクセスできます。

Now Assist パネル

EAP ワークスペースでこの対話型インターフェイスを使用し、生成 AI の支援を受けて、ストーリーの推奨事項の取得、ストーリーの分割や結合、エピックのストーリーの作成を行います。

Now Assist スキル

Now Assist 製品は、フィードバックの要約、文書の内容の要約、需要の創出、エピックからのストーリー生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たすように調整された生成 AI スキルを提供します。

ポートフォリオ計画 リリースノート

ServiceNow® ポートフォリオ計画 アプリケーションは、組織の目標に沿った作業を可視化することで、従来の製品およびポートフォリオ管理を強化するのに役立ちます。ポートフォリオ計画 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの ポートフォリオ計画 の特長

[計画立案] ページの新しい [財務] タブで、計画立案アイテムのロールアップされた財務コストと利益データを表示します。

詳細については、「ポートフォリオ計画」を参照してください。

重要: ポートフォリオ計画 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの新機能

ポートフォリオレベルでの計画立案アイテムの財務データの表示

- さまざまなタイムスケールと範囲について、ポートフォリオレベルで、計画立案アイテム、エピック、デマンド、プロジェクトのロールアップされた財務コストと利益データを表示します。
- 財務コストの予算、計画、差異、実績、残高の見積もりを経費タイプ別または原価費目別に表示します。
- 金銭的利益の予測、実績、および差異を表示します。

UI の変更

財務 UI の変更

- [計画] ページの新しい [財務] タブ
- **[ETC]** フィールドの名称が [残高見積り] に変更されます。
- **[EAC]** フィールドの名称が [予測] に変更されます。
- [実績累計] フィールドの名称が [実績] に変更されます。

このリリースでの変更

[財務] の変更

[財務] の次のフィールド名が変更されました。

- **[ETC]** が [残高見積もり] に変更されます。
- **[EAC]** が [予測] に変更されます。
- [実績累計] が [実績] に変更されます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、ポートフォリオ計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

戦略的計画

ServiceNow® 戦略的計画で従来の手法、アジャイル手法、またはハイブリッド手法を使用する場合に、作業を優先順位付け、ロードマップ、および追跡します。組織全体で目標を定義して追跡することで、戦略を実行に合わせます。

プロジェクトポートフォリオ管理 リリースノート

ServiceNow® プロジェクトポートフォリオ管理アプリケーションを使用すると、少数の小規模なタスクから大規模なプロジェクトポートフォリオまで、幅広いプランニングアイテムを作成および管理できます。プロジェクトポートフォリオ管理は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの プロジェクトポートフォリオ管理 の特長

- 古いステータスレポートを新しいツールに移動させて、一貫したレポートプロセスを維持します。
- 機密性設定でプロジェクトの安全を確保し、すべての機密データを保護します。
- プロジェクトタスクのチェックリストを作成して、タスクアクティビティを完了まで追跡します。

詳細については、「プロジェクトワークスペース リリースノート」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

古いステータスレポートを新しいレポートツールに移行する

古いステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、一貫性のある体系的なレポートシステムを作成します。

プロジェクトに機密性設定を適用する

機密性設定をプロジェクトに適用して機密性の高いプロジェクトを保護し、許可されたユーザーのみが機密データとサブプロジェクトにアクセスできるようにします。

プロジェクトタスク用チェックリストの使用

プロジェクトタスク用チェックリストを作成して、タスクのために完了すべきアクティビティのリストを追跡します。

アクティベーション情報

プロジェクトポートフォリオ管理 は、PPM Standard (com.snc.financial_planning_pmo) プラグインがアクティブ化されている場合にのみ、使用可能です。詳細については、「Activate PPM Standard (Project Portfolio Management) (PPM Standard (プロジェクトポートフォリオ管理) のアクティブ化)」を参照してください。

PPM 向け戦略的支出トラッキングを ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリリースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

プロジェクトワークスペース

ネクストエクスペリエンス で ServiceNow® ワークスペース を使用する方法の詳細については、プロジェクトワークスペース のドキュメントを参照してください。

プロジェクトワークスペース リリースノート

ServiceNow® プロジェクトワークスペースアプリケーションは、プロジェクトマネージャーがプロジェクトを計画および管理できるようにする直観的なユーザーエクスペリエンスを提供します。プロジェクトワークスペースは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの プロジェクトワークスペース の特長

- 古いステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、レポートプロセスを最適化します。
- プロジェクトタスクでチェックリストを作成し、完了する必要があるタスクのアイテムを追跡します。
- アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。

詳細については、「プロジェクトワークスペース」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

でのステータスレポートの表示 プロジェクトワークスペース

- ステータスレポートを編集することはできませんが、システムプロパティを変更して編集を有効にすることはできます。
- 古いステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、一貫性のある体系的なレポートシステムを作成します。

プロジェクトワークスペースでのプロジェクトのセキュリティの構成

- 機密性設定を適用して機密性の高いプロジェクトを保護し、機密データとサブプロジェクトには許可されたユーザーしかアクセスできないようにします。
- プロジェクト管理 (PM) や戦略的ポートフォリオワークスペースなどの 1 つのワークスペースでプロジェクトが機密としてマークされると、これらの設定は関連するすべてのワークスペースに自動的に拡張され、一貫した保護が維持されます。
- セキュリティを強化するには、1 名以上のユーザーに機密プロジェクトへのアクセス権を割り当てる必要があります。そうしないと、システムにより保存が阻害され、プロジェクトのライフサイクル全体にわたって厳格なアクセス制御が適用されます。

プロジェクトタスクチェックリスト

- プロジェクトタスク用チェックリストを作成して、タスクのために完了すべきアクティビティまたはステップのリストを管理します。
- アドミニストレーターは、必要に応じてチェックリストの追加や削除を実行できます。

親プロジェクトレベルでプロジェクトタスクのロールアップ財務値を表示する

親プロジェクトのプロジェクトタスクレベルで記録されたコスト計画と経費ラインを表示して管理します。

UI の変更

財務 UI の変更

- [計画立案] ビューの新しい [財務] タブ
- **[ETC]** フィールドの名称が [残高見積り] に変更されます。
- **[EAC]** フィールドの名称が [予測] に変更されます。
- [実績累計] の名称が [実績] に変更されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、プロジェクトワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

ポートフォリオ管理

複数の個別アプリケーションを組み合わせることで、プロジェクト管理 (PM)および IT 開発への簡素化されたチーム指向アプローチを使用します。

リソース管理ワークスペース リリースノート

ServiceNow® リソース管理ワークスペースアプリケーションを使用すると、リソースマネージャーは、リソースのアサインを表示および管理するための専用ワークスペースをより効率的に操作できます。リソース管理ワークスペースは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースの リソース管理ワークスペース の特長

- 新しいヒートマップモーダルにアクセスして、リソース割り当てのリソースステータス、残りのキャパシティ、使用率の工数を表示します。
- [新しいリソースアサインの作成] モーダルの新しい [名前] フィールド、[メモ] フィールド、[レビュー準備完了] フィールドにアクセスします。
- リソースボードからリソースアサインと親リソースアサインにアクセスします。

詳細については、「リソース管理ワークスペース」を参照してください。

重要: リソース管理ワークスペース は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

リソース管理ワークスペースの使用

- 割り当てヒートマップモーダルに [リソースステータス] 列、[残りのキャパシティ] 列、[使用率] 列を表示すると、リソースマネージャーが承認済みタスクと処理待ちタスクの詳細なインサイトと合計工数を確認できます。
- ヒートマップモーダルの [合計] 行を使用して、承認済みタスクと処理待ちタスクの総使用率を表示します。
- 次の新しいフィールドを使用して、新しいリソースアサインと新しい運用アサインを作成するときに、プロジェクトマネージャーまたはリソースマネージャーに必要な追加の詳細情報を取得します。
  - 名前
  - レビュー準備完了
  - メモ
- リソースボードビューから、アサイン済みリソースアサインまたは親リソースアサインに直接アクセスします。

UI の変更

リソース管理ワークスペースの使用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リソース割り当てヒートマップビューに次の詳細が追加されました。

- 承認済みアサインと処理待ちアサインを表示するための [リソースステータス] 列
- 残りの工数または過剰割り当て工数を表示するための [残りのキャパシティ] 列。
- [使用率] 列には、承認済みタスクと処理待ちタスクの合計工数が表示されます。

リソース管理ワークスペースにおけるリソースのアサインと運用リソースのアサインの作成

- リソースアサインフォーム作成用として次のフィールドを追加しました。
  - リソースアサインのカスタム名または識別可能な名称が表示される [名前] フィールド。
  - リソースアサインがリソースマネージャーによる割り当てレビューを実施できる状態かどうかを確認するための [レビュー準備完了] リスト。
  - リソースアサインの作成中にメモを追加するための [メモ] フィールド。
- 上部トレイにあるリソースアサインの行コンテキストメニューに次のフィールドが追加されました。
  - 特定のアサインを表示・編集するための [リソースアサインを開く] フィールド。
  - 親アサインを表示・編集するための [親リソースアサインを開く] フィールド。

このリリースでの変更

新しいリソースヒートマップビュー

リソース割り当てヒートマップビューには、リソースステータス、残りのキャパシティ、リソースの使用率など、より関連性の高い情報が表示されます。これは、リソースマネージャーが勤務可能性、労力的余裕、作業要件に基づいてリソースを効率的に計画し、割り当てるのに役立ちます。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、リソース管理ワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連する ServiceNow アプリケーションと機能

でのキャパシティ計画立案の使用 戦略的計画

キャパシティ計画立案により、リソースの可用性、割り当ての詳細、可用性、および運用作業のアサインに関するインサイトが得られます。リソースマネージャーは、この情報を使用して、要求されたリソースのアサインを承認し、作業を割り当てることができます。

戦略的計画 リリースノート

ServiceNow® 戦略的計画 アプリケーションは、単一のワークスペースを使用してエンドツーエンドの計画立案を実現するのに役立ちます。戦略的計画 は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama リリースの 戦略的計画 の特長

- デジタル製品レンズを使用してデジタル製品の作業を計画、優先順位付け、ロードマップ化することで、ビジネス戦略に合わせて調整します。
- Now Assist からのストーリー推奨事項を使用して、エピックを エンタープライズアジャイル計画 (EAP) にブレークダウンすることで、時間と労力を軽減します。
- ドキュメント上で複数の編集者とリアルタイムで共同作業を行います。
- [計画立案] ページの新しい [財務] タブで、計画立案アイテムのロールアップされた財務コストと利益データを表示します。

詳細については、「戦略的計画」を参照してください。

重要: 戦略的計画 は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

事前定義された追加のレンズを使用して効率的に計画する

ポートフォリオマネージャーは、デジタル製品レンズを使用して、ビジネス戦略に合わせて、デジタル製品に基づいて 戦略的計画ワークスペース での作業を計画、優先順位付け、およびロードマップを作成できます。

レンズは、作業アイテム、エピック、および製品アイデアでサポートされています。デジタル製品レンズでは、「製品の機能拡張」エンティティを使用して上位レベルの計画立案を行うこともできます。デフォルトでは、「製品の機能拡張」エンティティは上位レベルの計画立案に対して有効になっています。

EAP 向け Now Assist を使用してエピックからストーリーを生成する

EAP ワークスペースの「Now Assist エピックからのストーリー生成」スキルを使用して、エピックをストーリーにブレークダウンします。利用可能なエピックの詳細を使用して、Now Assist エピックのストーリー推奨事項を提供します。初期推奨事項を使用して Now Assist にストーリーを生成させることができ、ストーリーの作成を Now Assist に求める前にストーリーの推奨事項の分割または結合を選択することもできます。

ポートフォリオレベルでの計画立案アイテムの財務データの表示

- さまざまなタイムスケールと範囲について、ポートフォリオレベルで、計画立案アイテム、エピック、デマンド、プロジェクトのロールアップされた財務コストと利益データを表示します。
- 財務コストの予算、計画、差異、実績、残高の見積もりを経費タイプ別または原価費目別に表示します。
- 金銭的利益の予測、実績、および差異を表示します。

EAP Docs のリアルタイムコラボレーション

他の複数の編集者とともにドキュメントページを同時に編集します。色付きのカーソルは、編集者のページ上の現在位置を示します。これらのインジケーターを表示するか非表示にするかを選択できます。

ドキュメントのリアルタイムコラボレーション機能は、戦略的計画 ワークスペースの計画立案アイテムでも使用できます。「での計画立案アイテムのドキュメント 戦略的計画」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

UI の変更

財務 UI の変更

- [計画] ページの新しい [財務] タブ
- **[ETC]** フィールドの名称が [残高見積り] に変更されます。
- **[EAC]** フィールドの名称が [予測] に変更されます。
- [実績累計] フィールドの名称が [実績] に変更されます。

このリリースでの変更

[財務] の変更

[財務] の次のフィールド名が変更されました。

- **[ETC]** が [残高見積もり] に変更されます。
- **[EAC]** が [予測] に変更されます。
- [実績累計] が [実績] に変更されます。

計画立案アイテムフォームの変更点

[開始予定日] フィールドと [終了予定日] フィールドの日付は、デマンドとプロジェクト計画立案アイテムタイプ以外のすべての計画立案アイテムタイプで編集可能です。また、[ステータス] フィールドは、EAP 計画立案アイテムとその子アイテムで編集可能です。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、戦略的計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。

関連する **ServiceNow** アプリケーションと機能

戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist

Now Assist を使用すると、複数の SPM アプリで生成 AI スキルを使用できます。Now Assist for SPM を使用して、製品フィードバックの要約、エピックのストーリーの作成、簡潔なプロジェクト要約の生成、文書の内容の言い換え、会話エクスペリエンスによるデマンドの作成、プロジェクトに関するインサイトの迅速な取得を行うことができます。

デジタルプロダクトリリース ワークスペース

ServiceNow デジタルプロダクトリリース ワークスペースは、プロダクトマネージャーがデジタル製品レンズを使用して、戦略的計画ワークスペース で定義された製品拡張に関連する計画立案アイテムを追跡するのに役立ちます。

Telecommunications, Media, and Technology リリースノート

Yokohama リリースには、ServiceNow® Telecommunications, Media, and Technology の新規および更新されたアプリケーションと機能が含まれます。

通信事業 製品とアプリケーション：

通信事業 業種別ソリューションには、次のアプリケーションが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 通信事業サービス管理 は、ネットワークから顧客までの電気通信運用全体を 1 つのプラットフォームに統合し、積極的なケアを提供して、サービスの可用性と品質を最大化します。これには次のアプリケーションが含まれています。
  - サービスブリッジ
  - Proactive Service Experience Workflows
  - アカウントライフサイクルイベント
  - カスタマーサービス問題管理
- 通信事業向けセールスと注文管理。「セールスと注文管理 リリースノート」を参照してください。
- 通信事業ネットワークインベントリ
- 通信事業サービスオペレーション管理
- 通信の戦略ポートフォリオ管理
- 通信事業のフィールドサービス管理
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

テクノロジー 製品とアプリケーション：

テクノロジー 業種別ソリューションには、次のアプリケーションが含まれています。

- テクノロジーサービス管理 は、ネットワークから顧客までのテクノロジー運用全体を 1 つのプラットフォームに統合し、積極的なケアを提供して、サービスの可用性と品質を最大化します。これには次のアプリケーションが含まれています。
  - サービスブリッジ
  - Proactive Service Experience Workflows
  - アカウントライフサイクルイベント
  - テクノロジー製品サポートケース
- テクノロジープロバイダーのセールスと注文管理「セールスと注文管理 リリースノート」を参照してください。
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

アカウントライフサイクルイベント リリースノート

ServiceNow® アカウントライフサイクルイベント アプリケーションは、オンボーディングプロセスの簡素化、目標と結果の定義と追跡、リスクの特定と軽減、更新率の向上に役立ちます。アカウントライフサイクルイベント は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの アカウントライフサイクルイベント の特長

- エンゲージメントの全体的な健全性を定義、測定、追跡し、リスクシグナルと問題を監視します。
- すべての顧客とのやり取りを 1 か所で管理し、タッチポイントカレンダーで整理します。
- テンプレートを作成して共通の成功目標と結果を定義し、それらを製品に関連付けます。
- 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist を使用して、アカウントのオンボーディングケース、エンゲージメント、およびタッチポイントを要約します。
- エンゲージメントライフサイクル中に ServiceNow インスタンスを外部のカスタマーリレーションシップマネジメント (CRM) プラットフォームと統合します。

詳細については、「アカウントライフサイクルイベント」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要: アカウントライフサイクルイベント は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

健全性フレームワーク

主要なビジネスおよび運用インジケーターと、それらがエンゲージメントの全体的な健全性に与える影響を定義します。傾向を特定し、エンゲージメントが安定しているかどうかを判断するのに役立つインサイトを提供できます。

Risk framework (リスクフレームワーク)

関係リスクを一元化、追跡、監視することで、顧客の離職率を削減できます。リスクシグナルを特定し、反復可能な修復計画を作成できます。

成功ブループリントビルダー

エンゲージメントの標準化された目標と結果を作成します。カスタマーサクセスマネージャーは、要件に優先順位を付け、顧客に最大のインパクトをもたらす結果を特定できます。

成功イニシアチブロードマップ

成功イニシアチブのタイムラインビューを作成し、これらのアクティビティのステータス、タイミング、および優先度を表示します。

タッチポイントの機能強化

タッチポイントを使用して、会議やメールを通じた顧客とのやり取りを追跡および管理します。タッチポイントプランナーを使用すると、すべての顧客とのやり取りと関連するアクティビティが予定どおりに行われ、期待される結果が得られるようにすることができます。

オンボーディングケース、エンゲージメント、タッチポイントのケースの要約

生成 AI を使用して、エンゲージメント、オンボーディングケース、タッチポイントのステータスの概要を取得します。

UI の変更

成功ポートフォリオ

成功ポートフォリオダッシュボードは、カスタマーサクセスマネージャーのポートフォリオの全体的な健全性を可視化します。このダッシュボードでは、エンゲージメントの健全性、個々のインジケーター、健全性とリスクの傾向、およびタッチポイントを表示できます。

エンゲージメントページの機能拡張

エンゲージメントのホームページを使用して、エンゲージメントの概要を確認します。また、現在の健全性スコアを表示して問題を特定し、目標と結果を監視することもできます。

データインポートの機能強化

大量のデータをインポートして公開することでオンボーディングプロセスを最適化し、エラーや問題を迅速に解決します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して アカウントライフサイクルイベント をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM))

カスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションを使用すると、オンボーディングおよびケースモニタリングプロセスを自動化し、サービスエージェントに、顧客へのプロアクティブなサービスを提供するために必要な顧客のシステムとツールの可視化を提供できます。

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assistリリースノート

ServiceNow® TMT の Now Assist アプリケーションは、生成 AI を Proactive Service Experience Workflows、アカウントライフサイクルイベント、サービスブリッジ にもたらします。セルフサービス、推奨アクション、回答提供の機能が向上することで、生産性と効率が向上します。TMT の Now Assist は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの TMT の Now Assist の特長

Yokohama パッチ 1

- TMT の Now Assist AI エージェントコレクションを使用して、サービスの問題を積極的に特定し、自律的に顧客の問題を診断、テスト、解決します。

Yokohama 早期提供

- 生成 AI を使用して、オンボーディングケース、エンゲージメント、タッチポイントを要約します。
- メトリクスの説明とコンテキストメモを使用して、テストの要約を強化します。
- 複数の類似ケースの情報を統合し、ナレッジ記事にまとめます。
- ケースの要約のプロンプトを動的に構成します。
- サービスブリッジ のプロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間の変換マッピングを自動化します。

詳細については、「通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist」を参照してください。

重要: 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

Yokohama リリースの新機能

Yokohama パッチ 1

電気通信、メディア、テクノロジー AI エージェントコレクションの使用

TMT の Now Assist AI エージェントを使用して、顧客の問題をトラブルシューティングし、自律的に解決します。

利用可能な AI エージェントのユースケース

AI エージェントのユースケース	説明
通信サービスの問題をテストおよび修復する	AI エージェントを使用して、ケースタスクのトラブルシューティング、診断、解決が必要なタスク要求を処理します。

Yokohama 早期提供

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

動的プロンプト構成

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist アプリケーションを使用して、各ケースに固有の簡潔なコンテキスト駆動型サマリーを提供します。エージェントは、重大なケースの詳細を確実にキャプチャし、パーソナライズされた情報に基づいた解決策を提供できます。

テスト要約機能の強化

ケースのメトリクスの説明とコンテキストメモを含む、AI で生成されたテストサマリーを使用します。エージェントは優先度の高い問題に集中し、情報に基づいた意思決定を行うことで、製品の品質とパフォーマンスを向上させることができます。

解決メモの生成

解決メモを生成してから、コア UI と ワークスペース の両方でケースフォームの解決メモフィールドにある Now Assist コンテキストメニューを使用して、コンテンツを短縮または詳細化します。

ナレッジ記事の生成

複数の類似ケースからインサイトとデータを選択して収集し、TMT の Now Assist を使用して記事を作成します。インライン機能としてアクセスできる Now Assist アイコン (✨) を使用して、ナレッジ記事を作成して絞り込みます。

アカウントオンボーディングケースの要約

エージェントがケースの詳細の概要をすばやく把握できるように、簡潔なアカウントオンボーディングケースサマリーを生成します。

エンゲージメントの要約

エンゲージメントに関する主要なアイテムのリストを含む概要を生成します。

タッチポイントの要約

エンゲージメントライフサイクルにおけるさまざまなタッチポイントの簡単なサマリーを生成します。エージェントは、さまざまなステークホルダー間でやり取りされたすべての会議とメール、およびフォローアップアクティビティの概要をすばやく取得できます。

変換マッピング支援 サービスブリッジ

プロバイダー向け サービスブリッジ アプリケーションの使用中に、変換マッピング支援機能を使用して、プロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に生成します。このスキルを使用すると、エラーを減らし、全体的な効率を向上させることで、変換マッピングプロセスを簡素化できます。

アクティベーション情報

Now Assist 機能は、CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

Now Assist

組織の生産性と効率を向上させ、より優れたセルフサービスを提供し、アクションを推奨し、回答を提供し、ユーザーがより効果的に検索できるようにします。

Now Assist アドミン コンソール

Now Assist アドミン コンソールを使用すると、Now Assist アプリケーションと機能の設定、構成、監視に必要な重要情報に、すばやく楽にアクセスできます。

Now Assist パネル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

で CSM 構成可能ワークスペース この会話型インターフェイスを使用してチャット、ケース、または解決メモを要約すると、この情報のコンテキストをより迅速に取得できます。

Now Assist スキル

Now Assist製品を使用して、ケースまたはインシデントの要約、チャットの要約、解決メモの生成、コード生成など、さまざまなワークフローでユーザーのニーズを満たす生成 AI スキルを提供します。

Proactive Service Experience Workflows

ServiceNow® Proactive Service Experience Workflows は、テクニカルサポートチームが影響を受ける顧客を特定し、顧客と直接やり取りを行い、必要に応じてケースをエスカレートし、ケースを自動生成して問題を迅速に解決するのに役立ちます。Proactive Service Experience Workflows は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの Proactive Service Experience Workflows の特徴

- Proactive Service Experience Workflows 内のインシデントから適切なケースタイプを特定します。コンシューマー情報は、Proactive Service Experience Workflows 内のインシデントで確認できます。
- テクノロジー製品サポートケースプレイブックのトラブルシューティングステージで問題を診断します。問題を解決するための解決タスクを手動で作成します。
- テクノロジー製品サポートケースでアプリケーションを外部サウスバウンドシステムと統合することで、送信サービステスト実行要求をさまざまな外部システムに送信します。
- カスタマーサービスポータルからサービスに関する問題を報告するために、サービス問題ケースを作成します。カスタマーサービス問題管理のプレイブックによるレコード生成機能。プレイブックを使用して、ケースのハイライトカードのサービス情報を変更します。
- エージェントと顧客がサービスの問題ケースを作成できるように、カスタマーサービス問題管理のロールを作成します。

詳細については、「Proactive Service Experience Workflows」と「通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist」を参照してください。

Yokohama リリースの新機能

適切なケースタイプへのリダイレクト

Proactive Service Experience Workflows のインシデントからプロアクティブケースを作成します。

テクノロジー製品サポートケースプレイブックのステージとアクティビティ

テクノロジー製品サポートケースプレイブックのトラブルシューティングステージで問題を診断します。問題を解決するための解決タスクを作成します。

テクノロジー製品サポートケースとサウスバウンド外部システムとの統合

テクノロジー製品サポートケースでは、アプリケーションを外部のサウスバウンドシステムと統合することで、さまざまな外部システムに送信サービステスト実行要求を送信できます。

ワークスペースからのサービスの問題ケースの作成

顧客が提起した問題のサービス問題ケースを作成し、エージェントがその問題に取り組み、サービス関連の問題を解決できるようにします。カスタマーサービス問題管理のプレイブックによるレコード生成機能。

カスタマーサービスポータルからのサービス問題ケースの作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

カスタマーサービス ポータルからサービスに関する問題を報告するために、サービス問題ケースを作成します。

を使用したサービスの問題ケースの要約 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist を使用して、各ケースに固有の簡潔でコンテキスト駆動型サマリーを提供します。この機能により、エージェントは重大なケースの詳細を確実にキャプチャし、パーソナライズされた情報に基づいた解決策を提供できます。

を使用したサービス問題ケースの解決メモの生成 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

解決メモを生成してから、Core UI (UI16) とワークスペースの両方で、ケースフォームの解決メモフィールドにある Now Assist コンテキストメニューを使用して、コンテンツを短縮または詳細化します。

を使用したサービス問題ケースのナレッジ記事の生成 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

複数の類似ケースからインサイトとデータを選択して収集し、TMT の Now Assist を使用して記事のドラフトを作成できるようになりました。インライン機能としてアクセスできる Now Assist アイコン (✦) を使用して既存の ナレッジ 記事のコンテンツを変更し、ナレッジ 記事を作成および調整できます。

を使用したテクノロジー製品サポートケースのテストの要約 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist

テクノロジー製品サポートケースレコードのテスト実行サマリーを生成して、テスト結果のコンテキストと問題の根本原因を把握します。

カスタマーサービス問題管理 とともにインストールされるコンポーネント

エージェントと顧客がサービスの問題ケースを作成できるように、カスタマーサービス問題管理のロールを作成します。

アクティベーション情報

ServiceNow® ストアからリクエストして Proactive Service Experience Workflows をインストールします。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

フィールドサービス管理 (FSM)

ServiceNow® フィールドサービス管理 (FSM) アプリケーションは、現場で実行する作業タスクを管理する組織を支援します。スキル、地理的なテリトリーのアサイン、および利用可能なインベントリに基づいて、タスクとエージェントをマッチングします。エージェントは、完了ステータス、ジョブへの移動時間、所要時間など、アサインされたタスクの詳細を記録できます。

インシデント管理

ServiceNow® インシデント管理 は、ビジネスオペレーションに対する影響を最小限に抑え、品質を維持しながら通常のサービス運用状態に戻します。どのユーザーも、インシデントを記録することができ、サービスが回復して問題が解決されるまで、インシデントをそのライフサイクル全体で追跡できます。

変更管理

ServiceNow® 変更管理 アプリケーションは、すべての変更のライフサイクルを制御する体系的なアプローチを提供し、ビジネスオペレーションの中断を最小限に抑えて有益な変更を容易にします。

プロセス最適化

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ServiceNow® プロセス最適化 は、アナリストとプロセスオーナーがビジネスプロセスを迅速に分析して最適化するのに役立ちます。データから自動化されたビジネスプロセスフローを作成し、プロセスの非効率性を監視し、より迅速に検出できるようにします。

サービスブリッジ リリースノート

ServiceNow® サービスブリッジ アプリケーションを使用すると、プロバイダーとコンシューマーは、カスタム統合を構成および維持することなく、インスタンス間でサービスを直接接続して追跡できます。サービスブリッジ は Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの サービスブリッジ の特長

- プロバイダーは、コンシューマーが確認および承認できるリモートレコードプロデューサーにクライアントおよび UI ポリシースクリプトを含めることができるようになりました。
- プロバイダーは、ローカルカタログアイテムを一括または個別にリモートレコードプロデューサーとして サービスブリッジ にコピーできるようになりました。
- プロバイダーは、ServiceNow Now Assist を使用して、選択肢ベースの変換マッピングを簡素化および合理化できます。
- コンシューマーは、コンシューマーのプリフローで使用するために、リモートレコードプロデューサーに変数を追加できるようになりました。

詳細については、「サービスブリッジ」を参照してください。

重要: サービスブリッジ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

ServiceNow® を Yokohama にアップグレードする際の重要な情報

- サービスブリッジ for Providers と サービスブリッジ for Consumers を 1 つのインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。
- サービスブリッジ グローバルスクリプトインクルードは、次のプラットフォームバージョンに サービスブリッジ アプリケーションをインストールすると、自動的にインストールまたは更新されます。
  - Washington DC パッチ 9
  - Xanadu パッチ 4
  - Yokohama
- Xanadu リリースで最初にリリースされた サービスブリッジ 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バージョンを使用している場合は、Yokohama リリースにアップグレードする前に、Now Support ナレッジベースの記事「Service Bridge for Providers (Legacy) - Migration Utility (Service Bridge for Providers (レガシー) - 移行ユーティリティ) (KB1499823)」の手順に従って構成データを移行する必要があります。
- サービスブリッジ バージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「Upgrade Guide - Service Bridge for Providers and Consumers application (v2.x.x release) (アップグレードガイド - プロバイダーおよびコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース))」(KB1700387) の手順に従って、サービスブリッジ アプリケーションを移行します。
- 不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方が サービスブリッジ バージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメントをアクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- プラットフォームを Yokohama リリースにアップグレードする前に、セールスと注文管理 プラグインバージョン 1.0.4 を含む サービスブリッジ バージョン 2.0.55 にアップグレードすると、新しい拒否 ACL がインストールされません。拒否 ACL を確実にインストールするには、Yokohama にアップグレードした後、[修復] をクリックして サービスブリッジ アプリケーションを再インストールする必要があります。

Yokohama リリースの新機能

リモートカタログアイテムのクライアントスクリプト

プロバイダー：カタログクライアントスクリプト、UI ポリシースクリプト、およびコンシューマーがリモートカタログアイテムに含めることを選択できるその他の一般的なスクリプトを含めることで、より複雑なタスクを実行し、コンシューマーからのカタログ要求の完全性と正確性をより適切に制御できます。

サービスカタログアイテムからリモートカタログアイテムにコピー

プロバイダー:UI を介して 1 つまたは複数のカタログアイテムを、コンシューマーインスタンスに同期できるリモートレコードプロデューサーにコピーすることで、サービスブリッジ リモートカタログでカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。

変換マッピング支援

プロバイダー：NOW 大規模言語モデル (LLM) を活用する変換マッピング支援機能を使用して、プロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に生成することで、変換マッピングプロセスを簡素化し、エラーを減らします。

コンシューマー変数セット

コンシューマー：リモートレコードプロデューサーにカスタマイズを追加する変数を追加することで、要求されたコンテンツとフローをより適切に管理します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、サービスブリッジ をインストールします。

ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連の ServiceNow アプリケーションと機能

セールスと注文管理

セールスと注文管理 アプリケーションを使用すると、プリセールス機会、営業見積もりの生成、注文のキャプチャ、受注処理、ポストセールスエンゲージメントなど、組織内の製品販売ライフサイクルを管理できます。

HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))

HR とのやり取りを自動化し、すべての HR サービスに単一のプラットフォームを提供することで、従業員のサービスエクスペリエンスを向上します。手動のサイロ化したプロセスを、部門横断型のデジタルワークフローで置き換えることで、効率を高めることができます。オンボーディング、キャリアの成長、その他の移行など、ビジネス目標を従業員のニーズに合わせて調整します。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for Telecom リリースノート

ServiceNow® 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for Telecom は、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) のすべての機能を継承し、光ファイバーロールアウトと 5G プロジェクト用の 2 つのテンプレートを追加した製品です。戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for 通信事業 は、Yokohama リリースの新しいアプリケーションです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohamaリリースでの 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for Telecom の特長

- テンプレートを使用して、光ファイバーロールアウトおよび 5G プロジェクトの要件をカスタマイズします。
- カスタマイズされたテンプレートを使用して、手動プロセスが引き起こす課題に対処します。

詳細については、「通信の戦略ポートフォリオ管理」を参照してください。

重要: 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for 通信事業 は ServiceNow Store で利用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for Telecom の特長

光ファイバーのロールアウトプロジェクトテンプレート

組織がさまざまな展開シナリオに合わせてネットワーク拡張作業をカスタマイズできるようにすることで、ネットワーク拡張の取り組みにスケーラビリティと適応性をもたらします。これらのテンプレートは、規制および運用標準へのコンプライアンスを確保しながら、標準化された反復可能なワークフローを通じて計画と実行のコストを削減します。

5G プロジェクトテンプレート

複雑なネットワーク展開プロセスを簡素化する事前構成済みのワークフローを提供することで、商品化までの期間を短縮します。テンプレートは、タスクを合理化し、冗長性を減らし、エラーを最小限に抑えることで、運用効率を高めます。また、タイムライン、リソース割り当て、マイルストーンを明確に可視化し、共通の目標に向けてステークホルダーを連携させることで、チームのコラボレーションを改善します。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for Telecom をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 ServiceNow アプリケーションと機能

Strategic Portfolio Management (戦略的ポートフォリオ管理 (SPM))

戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) は、作業を戦略に合わせて調整し、ビジネスの成果を最適化して、変化に迅速に対応できるように支援してくれるので、より多くの価値も生み出すことができます。

通信ネットワークインベントリリリースノート

ServiceNow® 通信事業ネットワークインベントリアプリケーションを使用すると、ネットワーク計画者は物理ネットワーク、論理ネットワーク、または仮想ネットワークをモデル化し、それらのネットワークモデルに基づいてサービスを設計および割り当てることができます。通信事業ネットワークインベントリは Yokohama リリースで拡張および更新されました。

Yokohama リリースでの 通信事業ネットワークインベントリ の特長

- ネットワークサイトの地理的な場所と詳細を表示する
- プレイブックを使用して構成アイテム (CI) を設計してアサインし、カスタム状況を変更モデルに追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

- 論理コンポジットを定義して、その CI を追跡および管理します。
- モデルとテンプレートのコレクションを JSON 形式でインポートおよびエクスポートします。
- 拡張セキュリティモデルのコンプライアンスを確保するには、ACL の拒否を有効にします。

詳細については、「通信事業ネットワークインベントリ」を参照してください。

重要: 通信事業ネットワークインベントリ は、ServiceNow Store で入手可能です。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

通信事業ネットワークインベントリ を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

Yokohama リリースでは、プレイブックの設計とアサイン機能をサポートするために Xanadu プラットフォームバージョンが必要です。

Yokohama リリースの新機能

ネットワークサービスの設計とアサイン

構成アイテム (CI) を設計してアサインするためのプレイブックを作成および構成します。設計とアサインのプレイブックには、ネットワークサービスを設計するためのステップバイステップのガイダンスが記載されています。プレイブックを使用してガイド付きアクティビティを完了し、ネットワークインベントリレコードをインスタンス化します。

論理接続の設計とアサイン機能

設計とアサインプレイブックを使用して、論理接続とそれに関連する接続要素をインスタンス化します。各アクティビティが完了したら、回路マップを表示して論理接続要素を可視化します。

マップの可視化

ネットワークサイトマップを使用して、ネットワークサイトの地理的な場所と、サイトの詳細、接続性、キャパシティなどの情報を表示します。

論理複合のインベントリテンプレートの作成

論理コンポジットテンプレートを使用して、論理コンポジットレコードおよび関連する機器およびラックをインスタンス化します。

論理コンポジットへの機器またはラックの追加

変更モデルを使用して、論理コンポジットに機器またはラックを追加します。

論理コンポジットから機器またはラックを削除する

変更モデルを使用して、論理コンポジットからラックまたは機器を削除します。

設計とアサインを使用した機器レコードの作成

[機器を作成 **(Create equipment)**] UI アクションを使用して、[すべての機器 (All Equipment)] リストビューから機器レコードの変更要求を作成します。

JSON 形式でのモデルとテンプレートのインポート

モデルとテンプレートのコレクションを JSON 形式でインポートするインポート要求を作成します。

モデルとテンプレートの階層をエクスポート

モデルまたはインベントリテンプレートの階層とすべての関連レコードを JSON 形式でエクスポートします。

xNF および xNF インスタンスの作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

xNF および xNF インスタンスレコードが [インベントリ] メニューに追加され、アプリケーションサービスの [サービス] メニューが保持されます。

電話インフラストラクチャの作成

すべてのタイプの電話番号をサポートします。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求することで、通信事業ネットワークインベントリ をインストールします。インストール手順の詳細については、「通信事業ネットワークインベントリ のインストール」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

構成管理データベース (CMDB)

構成管理データベース (CMDB) アプリケーションでは、組織のインフラストラクチャを構成する資産、サービス、および資産とサービスの関係の論理表現を作成します。これらのコンポーネントに関する詳細は、CMDB に格納されます。これを使用して次のインフラストラクチャを監視し、完全性、安定性、および連続的なサービスオペレーションを促進できます。

通信事業サービスオペレーション管理 **(TSOM)** リリースノート

ServiceNow® 通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM) アプリケーションを使用すると、ネットワークとサービスの正常性を監視して、潜在的なダウンタイムを防ぐことができます。通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM) は、Yokohama リリースで、通信ディスカバリーおよび調整機能を含む TSOM ヴィジビリティと呼ばれる新機能を追加することで拡張および更新されました。

通信事業サービスオペレーション管理**Yokohama** リリースでの **(TSOM)** の特長

- パターンベースディスカバリーを使用して、簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) およびコマンドラインインターフェイス (CLI) を使用して、ネットワークの詳細なネットワークディスカバリーを実行します。
- Nokia Altiplano サービスグラフコネクタと統合して、アクセスネットワークをディスカバリーします。
- ディスカバリーされたデータとインベントリされたデータ間の不一致の識別および調整を処理します。

詳細については、「通信事業サービスオペレーション管理」を参照してください。

重要: 通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM) は ServiceNow Store で使用できます。詳細については、これらのリリースノートの「アクティベーション情報」セクションを参照してください。

通信事業サービスオペレーション管理 **(TSOM)** を **Yokohama** にアップグレードする際の重要な情報

通信事業サービスオペレーション管理 TSOM をインストールし、インターフェイスカード、スロット、サブスロット、およびネットワークインターフェイスに適用されているカスタマイズされた IRE 識別ルールが影響を受ける可能性があります。ルールをレビューおよび検証して、適切に機能することを確認する必要があります。

Yokohama リリースの新機能

CLI と SNMP を使用したパターンベースのダイレクトディスカバリー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

パターンベースのダイレクトディスカバリーを使用して、次のタスクを実行します。

- CLI と SNMP を使用して、物理ネットワーク要素の詳細なネットワークディスカバリーをサポートします。
- SNMP 標準 MIB をサポートするすべてのネットワーク要素に対してパターンベースディスカバリーを有効にします。
- カスタム管理情報ベース (MIB) ベースのディスカバリーを可能にするフレームワークを提供します。
- スタンドアロンネットワーク要素のスケジュール済みディスカバリーとクイックディスカバリーの両方を有効にします。
- 次の Cisco および Juniper のルーターとスイッチをサポートします。
  - Cisco ASR1K
  - Cisco 7613
  - Cisco Nexus 9000
  - Cisco Nexus 3548
  - Juniper Mx80
  - Juniper MX104
  - Juniper MX240
  - Juniper MX480

Nokia Altiplano SGC の連携

Nokia Altiplano SGC の連携により、次のことが可能になります。

- Nokia Altiplano サービスグラフコネクタと統合することで、物理的なギガビットパッシブ光ネットワーク (GPON) ネットワーク情報のディスカバリーをサポートします。
- スケジュール済みディスカバリーとオンデマンドディスカバリーを有効にします。
- Nokia Altiplano サービスグラフコネクタのマルチインスタンス統合をサポートします。

不一致の識別および調整

次の場合に、インベントリされたデータとディスカバリーされたデータの不一致を識別します。

- ◦ モデルの不一致。
  - ◦ モデルの関係の不一致。
  - ◦ 現在の実行ではディスカバリーされていないが、前回の実行ではディスカバリーされたエンティティ。
  - ◦ スロット占有率の不一致。
  - ◦ 最新のディスカバリーが更新されていない。
  - ◦ 関係の数が正しくない。
- 不一致を調整するためのタスクを自動的に作成するフレームワークをサポートします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクティベーション情報

ServiceNow Store から要求して 通信事業サービスオペレーション管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

関連 **ServiceNow** アプリケーションと機能

イベント管理

イベント管理 アプリケーションでは、単一の管理コンソール上でデータセンター全体の健全性の問題を特定できます。ディスカバリーサービス、アプリケーションサービス、および自動アラートグループのアラートアグリゲーションと根本原因分析 (RCA) を提供します。イベント管理は、Now Platform® の他の構成要素とは別のサブスクリプションとして利用できます。

Yokohama 機能のリリースノートの概要

新規および更新された Yokohama 機能の統合されたリリースノート情報。

複数の **Yokohama** 製品の特定のテーマについて

Yokohama ファミリでは、ServiceNow® の機能と製品が導入または更新されました。新規または更新されたすべての機能および製品には、個別に独自のリリースノートトピックがあり、アップグレードタスク、新機能、変更された機能、ブラウザー要件、その他の仕様などの情報が含まれています。これらの製品固有のリリースノートは「製品別の機能と変更」にリストされています。

ユーザーがさまざまなクラスの情報を一目で確認できるように、各リリースノートセクションには独自の概要トピックがあります。たとえば、「」には、Yokohama で導入または更新された機能のすべてのブラウザー要件が集約されています。

Yokohama のすべての機能と製品のハイライト

Yokohama の機能と製品のハイライトに関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama の最新情報については、製品のハイライトを確認してください。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	• ◦ AI スチュワードロールを作成します。 ◦ AI 資産インベントリを使用して、AI 関連のアーティファクトをカタログ化します。 ◦ AI スキル承認を使用して、フローを確認および承認します。 ◦ AI ガバナンスワークスペースを作成します。
AI 検索	• 検索用インデックスが付いている「タスクとアラート」テーブルレコードの数を制限するガードレールを使用して、インデックスサイズを制限し、検索パフォーマンスを向上させます。 • インデックス付きソース向けにセマンティックインデックス生成を設定して、セマンティックベクトル検索エクスペリエンスをカスタマイズします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 検索結果または Genius 結果回答の生成に使用されないように検索プロファイル内の検索ソースを除外することで、検索結果の絞り込みを強化します。 • ナレッジブロックからのコンテンツのインデックスを作成することで、検索リコールを拡張します。 • 重要な検索結果を強調表示することで、同義語ディクショナリ内の同義語と一致する結果の関連性を高めます。 詳細については、「AI 検索」を参照してください。
API	• スクリプトでサーバー側の JavaScript API を使用して、アプリケーションの機能を変更します。 • フォームのロード時、フォームの送信時、フィールド値の変更時など、クライアントベースのイベントが発生するたびにクライアント API を実行します。 • インバウンド REST API を使用して、アプリケーション内のさまざまな ServiceNow 機能とやり取りします。 詳細については、「API の実装とリファレンス」を参照してください。
アクセス管理	• セキュリティデータフィルターは、ロールまたはセキュリティ属性に基づいて機密レコードへのアクセスを制限するように設計された強力な新機能です。これにより、データへのアクセス方法に関係なく、許可されたユーザーのみがデータを表示できるようになります。 • 関連レコードアクセスを使用すると、関連するテーブル全体に一貫したアクセスルールを適用して、アクセスが許可されているデータに関連付けられたレコードのみがユーザーに表示されるようにできます。 詳細については、「アクセス制御リストのルール」を参照してください。
アカウントライフサイクルイベント	• エンゲージメントの全体的な健全性を定義、測定、追跡し、リスクシグナルと問題を監視します。 • すべての顧客とのやり取りを 1 か所で管理し、タッチポイントカレンダーで整理します。 • テンプレートを作成して共通の成功目標と結果を定義し、それらを製品に関連付けます。 • 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist を使用して、アカウントのオンボーディングケース、エンゲージメント、およびタッチポイントを要約します。 • エンゲージメントライフサイクル中に ServiceNow インスタンスを外部のカスタマーリレーションシップマネジメント (CRM) プラットフォームと統合します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「アカウントライフサイクルイベント」を参照してください。
買掛金オペレーション	• サプライヤー連絡先は、複数のサプライヤーに割り当てることができます。 • エージェントは、クローズ済みの請求書照会ケースのステータスを [要求者情報待ち] から [対応中] に手動で変更できます。 • 税金情報不足の請求書例外が追加されました。 • 請求書の取り込み API が拡張され、サードパーティの OCR ソリューションとの統合がサポートされるようになりました。 • ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) での請求書の抽出中に正確な日付形式を決定します。
アダプションサービス	• ガイド付きツアー　でダークテーマとライトテーマを体験できます。 • スコープ対象のアプリケーションルートから ガイド付きツアー　を実行します。 • あらゆるエクスペリエンスに対して ヘルプセンター で利用できる新機能をご覧ください。 • より強化されたエクスペリエンスを実現するこの新しい ヘルプセンター UI 機能をご使用ください。 • 複数回の実行に対応できるよう強化した ガイド付きセットアップ をご覧ください。 詳細については、「アダプションサービス」を参照してください。
高度なリスク	• 完了したリスクアセスメントプロジェクトを再評価し、新しいインサイトまたは変化する条件に基づいてリスクを評価します。 • リスクアセスメントプロジェクトの再アセスメント中に、過去のリスクアセスメントからリスク対応をコピーします。 • 複数のリスクアセスメントプロジェクトの査定人を再アサインして、リソースの割り当てを最適化します。 • アセスメント中にリスクアセスメントプロジェクトからリスクを削除して、関連リスクへの集中を簡素化します。 • リスクアセスメント方法論 (RAM) フォームからリスク対応タスクワークフローを有効にして管理します。 詳細については、「高度なリスクアセスメント」を参照してください。
Advanced Work Assignment	• サービスチャネルごとに異なるノードまたはケイデンスでアサインを実行し、AWA アプリケーションのパフォーマンスとレジリエンスを向上させます。 • コールの終了時にエージェントが関与したインタラクションまたはセグメントの最終作業コードまたはメモを提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「高度な作業アサイン」を参照してください。
Agent Client Collector	• ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター:バージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ に名前が変更されました。 ヴィジビリティ対応 CNO は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ から抽出され、独立したアプリケーションになりました。 • Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – ヴィジビリティ Informer が Google Kubernetes Engine (GKE) を使用するときに、インスタンスの認証情報を Google Cloud Secret Manager に保存します。 • カスタム CA を使用して、Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – ヴィジビリティ Informer がカスタムルート認証局 (CA) を使用するときにインスタンスと通信できるようにします。 • ITOM Cloud Services を使用して、MID サーバー なしで エージェントクライアントコレクター を構成します。 詳細については、「 エージェントクライアントコレクター」を参照してください。
HR ケース管理のエージェントワークスペース	• HR トリアージダッシュボードを使用すると、カードとして表示されているケースを通じて、チームのケースアサインを確認できます。HR サービス、優先度、またはアサイン先グループのレイアウトを設定した後、レーン間でケースカードを移動させると、HR サービス、ユーザーアサイン、またはケースの優先度が自動的に更新されます。 • デスクを持たない従業員が、指定されたウォークアップセンターを通じて、対面またはリモートのサポートを求めたり、問題を報告したり、HR エージェントからガイダンスを受けたりするための便利で効率的な方法を提供します。 詳細については、「HR ケース管理のエージェントワークスペース (構成可能)」を参照してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	• 色分けされたセッションタブを使用して、サービスレベルアグリーメント (SLA) のしきい値タイマー、チャット期間、未読メッセージ数を示すことで、現在のチャットのステータスについてエージェントに警告します。 • フォームテンプレート機能を拡張して、フォームテンプレートを作成するか既存のテンプレートを変更します。 • 強化されたナレッジガイダンスをフロントラインケースページに統合することで、エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、またはメールにナレッジ記事へのリンクを添付・追加できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ネイティブ音声構成を CSM 構成可能ワークスペース に表示します。ここには、エージェントが通話の処理に使用できる音声インタラクションレコードページがあります。 • 各通話またはチャットの後に、エージェントがインタラクションの詳細を確定する時間を確保します。 詳細については、「CSM 構成可能ワークスペース」を参照してください。
App Engine Studio	App Engine 管理センター (AEMC) の「アプリの準備状況とコンプライアンス」レポートを使用して、アプリの稼働準備が整っているかどうかを確認します。 詳細については、「アプリの準備状況とコンプライアンスレポート」を参照してください。
アプリケーション脆弱性対応	• ペネトレーションテストワークスペースで、ペネトレーションテストの要求と結果、およびチームの全体的な進捗状況を監視します。 • Vulnerability Manager ワークスペース 内の特定のアプリケーション脆弱性一致アイテムのリスクスコア、アサイン、修復ターゲット日、および修復タスクを再評価します。 • サポートされているサードパーティのスキャナーと統合して、脆弱性データをインポートします。 • アプリケーション脆弱性関連データを比較して、アプリケーション内にアプリケーション脆弱性があるかが判断されます。 • アプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) に優先順位を付け、修復し、管理します。各アプリケーション脆弱性は、共通脆弱性タイプ一覧 (CWE)、またはサードパーティライブラリ内の脆弱性エントリーを表しています。 • sn_vul.app_sec_manager ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。 • sn_vul.app_security_champion ロールを使用して、IT 修復ワークスペースでアプリケーション修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「アプリケーション脆弱性対応」を参照してください。
監査管理	• 監査ワークスペース のマトリクスレポートを使用して、リスクやコントロールの評価など、さまざまな変数間の関係を分析します。 • ドキュメントとワークシートを 監査管理 でクラウドファイルとして管理します。 • ローカルコンピューターからドキュメントをクラウドファイルとしてアップロードし、それらを ServiceNow インスタンスの任意のレコードにリンクします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 1 つのクラウドファイルを任意の GRC レコードにリンクさせることで、1 つのクラウドファイルを複数のレコードと共有します。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「監査管理」を参照してください。
認証	• 連続認証を使用して、ユーザーに対し、機密情報や高特権情報へのアクセスを許可する前にステップアップ認証または再認証を要求します。 • マルチファクター認証 (MFA) は、ServiceNow® への非 SSO ログインすべてにデフォルトで適用されます。 • MID サーバー経由のアウトバウンド統合要求には、認証コード、リソース所有者パスワード認証情報、SAML ベアラー、および JWT ベアラー OAuth 権限許可タイプを使用します。 詳細については、「認証」を参照してください。
自動テストフレームワーク (ATF)	• 手動テストを自動テストに置き換えることで、アップグレードと開発時間を短縮します。 • テストを一度設計し、さまざまなコンテキストおよびさまざまなテストデータセットでそれらを再利用します。 • テストデータと各テスト実行後に行われた変更をロールバックすることで、テストインスタンスをクリーンに保ちます。 • テストスイートを作成およびスケジュールを設定して、テストをひとまとまりの数量に整理し、実行します。 • クイックスタートテストとテストスイートをコピーして、テスト設計時間を短縮します。カスタムテストステップを作成してテスト範囲を拡大することもできます。 詳細については、「自動テストフレームワーク (ATF) (ATF)」を参照してください。
ベンチマーク	1. ナレッジ記事の生成などの Now Assist 機能のメリットを理解するには、ITSM ベンチマーク の[ユーザーごとの生産性向上タイミング] の下にある Now Assist の新しい重要業績評価指標 (KPI) を体験してください。 2. まったく新しい HRSM インジケーターをベンチマークして、同業他社との比較によるパフォーマンス評価に役立てます。 詳細については、「Benchmarks」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
事業継続性管理	• 最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシスを実行します。 • 複数の計画への相互参照をアクティブ化できるように、イベントにネストされた計画を作成します。 • 計画の階層ビューを使用して、ネストされたイベントタスクを依存関係に従って整理します。 • 最新の UIB コンポーネントが含まれている クライシスマップ 機能を使用します。 詳細については、「事業継続性管理」を参照してください。
Biomed 向けケアチームオペレーション	• 生物医学サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療業務を自動化します。 • ケアチームポータル 内から直接生物医学サポート要求を作成します。 • 臨床機器管理 がインストールされている場合は、報告された生物医学ケースを完全に可視化すると同時に、生物医学チームがそれらを作業指示または作業指示タスクとして管理および実行できるようにします。 詳細については、「生物医学のケアチームオペレーション」を参照してください。
医療 IT 向けケアチームオペレーション	• IT サポート要求の作成と実行を可能にすることで、医療業務を自動化します。 • ケアチームポータル内から直接 IT サポート要求を作成します。 • 報告された IT ケースを完全に可視化し、IT チームがそれらをインシデントとして効率的に管理および実行できるようにします。 詳細については、「医療 IT のケアチーム運用」を参照してください。
ケースとナレッジ管理	HR ベンチマークを使用すると、重要業績評価指標 (KPI) や傾向、ピアの業界平均と業界上位実績者に対する相対比較インサイトを即座に可視化できます。 詳細については、「ケースとナレッジ管理」を参照してください。
CSM のケース管理	• 請求書処理ケース管理アプリケーションを使用して、請求書の異議申し立てや要求された修正など、請求書関連サービスのケースを作成します。 • プロセスマイニングを使用して、構成されたベースシステムプロジェクトをマイニングし、解決時間が長引く原因を調査します。 詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM) のケース管理」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
変更管理	• 専任の sn_service_desk_agent ロールを持つティア 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。 • 既存のオプションフィールドを必須フィールドに変換することで、変更要求のステータスを移行する前に指定のフィールドの詳細を更新する必要があります。 • 「却下」ACL を使用して 変更管理 テーブルへの不正なアクセスを制限します。 詳細については、「変更管理」を参照してください。
コード署名	コード署名ガードレールを使用して、署名プロセス中のチェックを改善し、より安全なワークフローを作成します。 詳細については、「コード署名」を参照してください。
コラボレーションワーク管理	• スペースへのアクセス権がないタスクアサイニーをすばやく特定し、それに応じて共有権限を管理します。 • URL を他のユーザーと共有するときに、ボードの正確なビューやドキュメントの特定のページを共有することで、コラボレーションの効率を向上させます。 • ドキュメント上で複数の編集者とリアルタイムで共同作業を行います。 • メール通知からタスクの詳細ページとドキュメントページに直接アクセスします。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「コラボレーションワーク管理」を参照してください。
共通コア	• 生成 AI を使用して問題を要約し、コンテキスト収集とコンテキスト認識を迅速化します。この機能を使用すると、組織の全体的な効率と生産性を向上させることができます。 • 拡張された GRC ライセンスサマリーダッシュボードを使用して、ユーザーグループにアサインされているロール別にユーザーライセンス関連情報を表示します。 • ライセンスの概要ダッシュボードで親ロールを選択すると、ユーザーのロール階層とライセンスに関する情報 (ライセンス使用傾向、翌月の予測使用状況、さまざまな製品ファミリーのライセンス消費の集計数など) が表示されます。 • 規制機関の [概要] ページからメールアクティビティを監視します。 • ドキュメントデザイナー アプリケーションと統合された Microsoft 365 for ServiceNow Reporting を使用してコンテンツを更新および追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ドキュメントデザイナー アプリケーションを使用して、テーブルとコンテンツブロックに最大で 20 列を追加します。 • テンプレートの作成時に ドキュメントデザイナー Microsoft Word アドインを使用して列を選択して並べ替えます。
コンプライアンスケース管理	• コンプライアンスプロフェッショナルが スマートアセスメントエンジン を使用してコンプライアンスケースのアセスメントを実行できるようにします。 • 従業員センター の統一 [タスク] ページを利用して、アセスメントを完了します。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「コンプライアンスケース管理」を参照してください。
コンフィグレーションコンプライアンス	• sn_vulc.admin ロールでは、Vulnerability Manager ワークスペースで修復タスクを手動で作成します。 • sn_vulc.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペース で修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「コンフィグレーションコンプライアンス」を参照してください。
構成管理データベース (CMDB)	• 識別および調整エンジン (IRE) によって検証され、CMDB 内で一意の構成アイテム (CI) を CMDB ワークスペース で手動で作成します。IRE 識別ルールを使用した CI の作成は、CMDB の整合性の維持に役立ちます。 • CMDB 向け Now Assist CI 要約スキルを使用して、ディスカバリーや関連インシデントなどの詳細を含む包括的な CI サマリーを構成アイテム (CI) フォームに直接表示します。重複排除テンプレートを使用して CI の重複を排除する方法については、重複 CI 管理スキルを使用して段階的に説明します。 • 構成アイテム (CI) サマライザー AI エージェントは、CI の sys_id を受け入れ、CI の 構成管理データベース (CMDB) データの完全なサマリーを返します。エージェントは通常、スタンドアロンエージェントとして使用されず、どのユースケースでもアクセスできます。 • 統一マップ でホームノードに接続されている CI の数や CI タイプの数など、さまざまな数値を表示します。 • 以前は CMDB ワークスペース の CMDB 360 ダッシュボードのカバレッジチャートにしか利用できなかったフィルターを [ディスカバリーソース] タイルのすべてのチャートに適用します。 • 条件ビルダーまたはカスタムスクリプトを使用して、CI の重複排除時に重複排除テンプレートにアサインされる重複排除タスクのリストを制限します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「構成管理」を参照してください。
コンテナ脆弱性対応	• sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペース でコンテナ修復タスクを手動で作成します。 • sn_vul_container.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペース でコンテナ修復タスクを手動で作成します。 詳細については、「コンテナ脆弱性対応」を参照してください。
継続的な認可とモニタリング	• 新しい CAM オープンセキュリティコントロールアセスメント言語 (OSCAL) インポートランディングページを使用して、カタログとシステムセキュリティ計画 (SSP) モデルをインポートします。 • SSP モデルとカタログモデルを OSCAL 形式でエクスポートおよびインポートします。 • コントロール目標を OSCAL 形式のカタログとしてエクスポートします。 • セキュリティアセスメントプラン (SAP)、Authorization to Operate (ATO) レター、エグゼクティブサマリーなどの Microsoft Word 形式で追加のレポートを生成します。 • Microsoft Word テンプレートに基づいてレポートを生成します。 詳細については、「継続的な承認とモニタリング」を参照してください。
クリエータースタジオ	• Now Assist を使用してフォームをすばやく作成します。 • レコード選択の質問に対する回答に基づいて、フォームに任意の質問を入力します。 • 回答を使用して質問を形成し、プレイブックでアクティビティをトリガーします。 • 新しいエクスペリエンススイッチャーを使用して、ノーコード、ミッドスキル、プロコードのアプリ開発エクスペリエンスをシームレスに切り替えて、より統合された開発プラットフォームを実現します。 詳細については、「クリエータースタジオ：コードを記述せずにアプリケーションを作成する」を参照してください。
カスタマー契約とエンタイトルメント	• 顧客が製品インベントリから契約を作成できるようになります。 • サービス契約とエンタイトルメントを効率的に管理するために、カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースにサービス契約とエンタイトルメントの新しいワークスペースビューが追加されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「ポストセールスサポートカスタマー契約とエンタイトルメント」を参照してください。
Data Loss Prevention Incident Response	• DLP IR ワークスペースでは、DLP インシデントのクローズ中にクローズコードが追加されます。 • すべての Data Loss Prevention Incident Response 統合で、プラットフォーム内で証拠ファイルを安全に保存、管理、および追跡する機能が強化されました。 • DLP IR アナリストワークスペースまたは DLP IR エンドユーザーワークスペースから、インシデントの証拠ファイルをプレビューします。 • 運用効率を高めるため、DLP IR ワークスペースにプレイブック機能が導入されました。 詳細については、「Data Loss Prevention Incident Response」を参照してください。
データ管理	• インスタンスのストレージ消費量に関するインサイトを表示し、データ管理ポリシーをデータ管理コンソールから直接実装します。 • テーブルクリーナーのスケーラビリティの強化により、古いレコードや不要なレコードを自動で削除できます。 詳細については、「データ管理」を参照してください。
データプライバシー	• Now Assist のデータプライバシーを活用して、Now Assist プロンプトで機密データを検出し、モデルにデータを送信します。 • 応答に影響を与えることなく Now Assist プロンプトから機密データをサニタイズします。 • 拡張データディスカバリージョブを使用して、添付ファイルから機密データを検出します。 詳細については、「プラットフォームプライバシー」を参照してください。
CSM のデータ管理	• セールスと注文管理の要求トラッカー (sn_tmt_core_inbound_queue) テーブルを使用して、顧客ライフサイクルワークフローに関連するステータスとその他の情報を追跡します。 • 販売済み製品フォームの収益メトリクスを使用して、CSM 構成可能ワークスペース 上で製品とサービスの価格設定情報とサブスクリプション情報を追跡します。 • 戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) (SPM) プロジェクト管理をビジネスロケーションと統合して、組織全体のプロジェクトを作成・管理します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM) のデータ管理」を参照してください。
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	• ディシジョンテーブルの条件列と結果列をフィルタリングして関連する行のみを表示し、大きなテーブルの編集を簡易化します。 • ルックアップアイコンを使用してデフォルトのリストビューから参照レコードを選択し、情報アイコンを使用してレコードをプレビューします。 • ページネーション機能を使用して、表示するページを選択してページを切り替えます。 • ディシジョンテーブルの実行中にその行のロジックの含めたり除外したりするには、[行をアクティブ化] または [行を非アクティブ化] を選択します。 詳細については、「ディシジョンテーブルの探索」を参照してください。
DevOps 変更速度管理	• Harness オーケストレーションツールと統合して、Harness パイプラインを検出し、変更の自動化を可能にします。 • ヘルススキャンを使用して DevOps チェンジベロシティ インスタンスの異常や問題を検出します。 詳細については、「DevOps チェンジベロシティ」を参照してください。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	• システムコンプライアンスレポートを使用して、組織全体のデバイスが確立されたアプリケーションおよびポリシーメトリクスのコンプライアンスルールに準拠しているかどうかを監視します。 • システムパフォーマンスレポートで CPU 使用率などの重要なメトリクスを監視することで、高性能デバイスを特定し、デバイスパフォーマンスとシステム全体の健全性との相関関係を把握します。 • 接続の詳細、接続の安定性とパスのメトリクス、アプリケーションネットワークホップなど、エンドユーザーのネットワークパフォーマンスの複数の側面を監視します。 • デジタルエクスペリエンススコア ダッシュボードを使用して、従業員が使用するアプリケーションとデバイスのデジタルエクスペリエンススコアを追跡します。 • プロアクティブエンゲージメント アプリケーションは、DEX アプリケーションスイートの一部として統合され、DEX とともにインストールされます。 詳細については、「デジタルエンドユーザーエクスペリエンス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
デジタルポートフォリオ管理	• デジタルポートフォリオ管理 (DPM) アドミンセンター を更新しました。 ◦ DPM アドミンセンター ランディングページに [トラブルシューティング] タブを追加しました。ここでサービスオファリングの可用性の結果とインジケーターを再計算できます。 ◦ 個人ポートフォリオソリューションカードを構成し、 ビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスの関係を表示する機能が追加されました。 • 重要業績評価指標 (KPI) の動作を更新し、時系列 KPI 情報をドリルダウンし、アクティブフラグを使用して KPI グループ内の KPI を非表示にできるようにしました。 • DPM データモデルを更新し、アプリケーションサービスの [影響を受けるサービス] 関連リストまたは [影響を受ける CI] 関連リストに、インシデント、問題、または変更がある場合の可視化とレポートを改善しました。更新されたモデルでは、インシデント、問題、変更がロールアップされるため、関連するビジネスアプリケーションでの影響を確認できます ([KPI] パネルと [要注意] パネル) 。 詳細については、「デジタルポートフォリオ管理」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	• Now Assist を使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。 • Now Assist を使用することで、ドキュメントで必要な情報を探す手間を省き、事前定義された質問に対する回答をすばやく探し出すことができます。 詳細については、「ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)」を参照してください。
ドキュメントサービス	アクセシビリティサポートを含め、PDF 生成を改善しました。 詳細については、「ドキュメントサービス」を参照してください。
ドメインセパレーション	本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティを使用することで、稼働環境のドメインセパレーションを有効化します。 詳細については、「サービスプロバイダーのドメインセパレーション」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Dynamic Translation (動的翻訳)	• 除外フレームワーク 機能を使用して、機械翻訳中に製品名や専門用語などのテキストを保持します。 • デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API が v4 にアップグレードされました。カスタマイズされた翻訳ツール構成で v4 API を使用する場合は、手動で移行する必要があります。 • IBM Watson Translator Service for IBM Cloud (com.glide.ibm_translation_spoke) のスポークが削除されました。 詳細については、「動的翻訳」を参照してください。
ERP キャンバス	• アプリケーションの名称が「ERP データハブ」から「ERP 統合」に変更されました。 • インスタンス間でカスタム ERP モデルのエクスポートとインポートを行います。 • SAP セキュアネットワーク通信 (SNC) 接続オプションを使用して、SAP システムと ServiceNow インスタンス間の通信セキュリティを強化します。 • モデルマネージャーフィールドの名前付け、編集、管理を手動で行います。 詳細については、「ERP 統合ERP キャンバスERP データハブERP キャンバス」を参照してください。
ERP Customization Mining	• 新しい ERP カスタマイズマイニング ホームページのダッシュボードにチャートとグラフが表示されます。 • ERP カスタマイズマイニング のガイド付きツアーを使用できます。 詳細については、「ERP カスタマイズマイニング (ECMERP-CM)」を参照してください。
従業員センター	• 統合されたエクスペリエンスとサービスフィードバック機能を使用して、送信された否定的なフィードバックから作成されたタスクの問題を解決します。 • 従業員は、仮想または対面での予約を通じて支援を求めることができ、ウォークアップキューに参加してすぐにサポートを受けることもできます。 • イベント前の簡素化されたコミュニケーションとドラッグアンドドロップエディターにより、会社のライブイベントのコンテンツを簡単に作成でき、従業員ポータルでイベントをシームレスに開催できます。 詳細については、「従業員センター」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
暗号化キー管理	• 列レベル暗号化は、ブランドの再構築と再設計が行われ、フィールド暗号化という名称に変更されました。 • アクセスオブザーバーを使用すると、フィールド暗号化実装の計画とトラブルシューティングに役立ちます。 • エッジ暗号化アドミニストレーターが新しいプロセスを使用して、エッジ暗号化からフィールド暗号化に移行できます。 詳細については、「キー管理フレームワーク」を参照してください。
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	• エンタープライズアーキテクチャワークスペース 内のインジケーターとスコアリングプロファイルのスコアを生成します。 • エンタープライズのモデリングと可視化 で使用するカスタム図形を追加し、カスタム図形のダイアグラムアクションを設定します。 • ビジネスステークホルダーロール (sn_apm.apm_read) に、エンタープライズアーキテクチャワークスペース への読み取り専用アクセスが追加されます。 • [TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルの入力] スケジュール済みジョブを再開するための [再スタート] ボタンが [TPM ログ] ページに追加されました。 • モデリング図を作成するために、業界標準の ArchiMate® 形状をサポートします。ArchiMate は The Open Group の登録商標です。
エンタープライズ資産管理	• 新しいファームウェアモデルクラスにより、ファームウェア管理を簡素化します。 • 産業用および IT ハードウェアベースのオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産に組み込まれているファームウェアの正規化カバレッジを取得します。 • MAC アドレスを使用して、物理資産とオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産の構成アイテム (CI) 間の同期を実現します。 • OT 資産管理 (OTAM) ライセンシングを簡素化し、OT ハードウェア資産のハードウェアリソースカテゴリを追加して、OT 資産管理 の機能とワークフローにアクセスします。 • OT 資産管理ワークスペースでハードウェアモデルと OT ハードウェア資産のサポートを受けます。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「エンタープライズ資産管理」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Environmental, Social, and Governance Management	• 戦略計画に役立つ what-if シナリオ分析ツールを使用して、潜在的な結果をモデル化して準備します。 • 計算ツリーを使用して計算済みメトリクスの定義データをレビューし、オペランド、メトリクスの定義、メトリクス、排出係数に関する詳細情報にアクセスできるようにします。 • 選択肢と HTML 応答形式、テーブルの改善をサポートする強化されたメトリクスデータタスクを使用して、ESG メトリクスの追跡を簡素化し、トレンド分析を可能にします。 • インポートテンプレートを使用して履歴メトリクスデータをインポートし、組織内のメトリクスデータを更新・管理します。 • 構成に基づくメトリクスに対してデータ所有者を動的にアサインします。 詳細については、「環境、社会、ガバナンス管理」を参照してください。
イベント管理	• ネットワークトラフィックベースのアラートグループ化を再確認します。検出された TCP 接続を ML サービスマッピング とともに使用して、それらの間にネットワークトラフィック接続があるホスト CI のアラートを相互に関連付けます。このアプローチは、重要な接続と依存関係に焦点を当てることで、ノイズを減らし、可視性を高め、応答時間を短縮します。 • 2 月のストアリリース以降、ネットワークトラフィック相関に基づく新しいアラートグループ化のメリットが得られます。 ◦ Express List® を使用してネットワークトラフィックベースのアラートグループを調査する ◦ Now Assist によりアラートグループ分析をレビューする ◦ ネットワークトラフィックベースのアラート間の接続を [リンクビュー] に表示します。 • 新しい team_operator ロールでチームを強化し、チームレベルのオペレーターが独自の統合を作成して管理し、独自のアラート自動化を設定し、チームのアラート管理の制御を強化できるようにします。 • Express List® で選択されたレコードに基づいて、Now Assist パネルで関連情報を確認します。 詳細については、「イベント管理」を参照してください。
外部コンテンツコネクタ	クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成をサポートすることで、外部コンテンツ検索の再現率を改善します。 詳細については、「外部コンテンツコネクタ」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
フィールドサービス管理 (FSM)	• 推奨スコアの導出と予約スロットの最適化に使用できる構成可能なルールを定義します。 • タスク間に高度な依存関係を作成して、スケジューリングの精度を高めます。 • リソース割り当ての全体的な目的と制約に沿った依存関係を使用して、タスクのアサインを最適化します。 • キャパシティコンソールの拡張された可視化を使用して、キャパシティとリソースの管理を簡素化します。 • エージェント効率機能を使用して、作業指示タスクの作業期間をより正確に計算します。 詳細については、「フィールドサービス管理 (FSM)」を参照してください。
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	• このリリースでは、Financial Services Card Operations データモデルが更新されてテーブルの親が再指定され、データの調整と異議申し立てトランザクションの管理がさらに効果的になりました。詳細については、「Financial Services Card Operations」を参照してください。 • 更新されたエンドツーエンドの Visa 異議申し立てプレイブックにより、カード異議申し立てプロセスが強化され、関連トランザクションのレビューと事前調停、調停、要請の 処理がサポートされるようになりました。 • 異議申し立て済みのトランザクションごとに個別のプレイブックを使用して、異議申し立て済みトランザクションケースを管理して処理します。 • 新しい VROL サブフローを拡張された Visa カード異議申し立てプレイブックに統合します。
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	このリリースでは、請求ベース [sn_bom_claim_base] テーブルが更新され、フィールドが追加されました。これらのフィールドは、以前は特定のアプリケーションでのみ使用できました。これらは [請求ベース] テーブルで利用でき、このリリースの他のすべての請求アプリケーションで使用できます。 詳細については、「ファイナンシャルサービスオペレーションコア」を参照してください。
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	• 異議申し立ての受諾やカード名義人の購入問い合わせなどの機能を提供することで、Visa VROL 異議申し立て解決プロセスを実行可能にします。 • エラー処理とチャージバックステータスのタイムリーな更新を通じて、Visa の適合性を確保します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合」を参照してください。
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	• 専用の [デバッグ] タブからフローとサブフローをデバッグします。 • フロー API から特定のメッセージを受信するまでフローを一時停止します。 • 他のフローで再利用できるようにフロートリガーを保存します。 詳細については、「フローの探索」を参照してください。
生成 AI コントローラー	データプライバシーアプリケーションで個人識別情報 (PII) を匿名化するための設定を行うことで、ユーザーを保護します。 詳細については、「生成 AI コントローラー」を参照してください。
HR マルチインスタンス連携	• 双方向のワークフローを通じて、サービスプロバイダーとコンシューマーのコラボレーションを実現します。 • 従業員がコンシューマーインスタンスから HR サービス要求を出し、プロバイダーインスタンスからの要求を実行できるようにすることで、従業員が各自の ServiceNow インスタンスで作業しながら、HR 要求を簡単に作成して実行できるようになります。 • ユーザーロールに基づいてアクセスを制限することで、コンシューマーインスタンスとプロバイダーインスタンスのレコードのセキュリティを強化します。 詳細については、「HR マルチインスタンス統合」を参照してください。
ハードウェア資産管理	• 資産証明書を通じて、資産データの精度を高め、資産使用率を向上させ、リスクを軽減します。 • 非 OT ハードウェア資産のみに対する ハードウェア資産管理 (HAM) ライセンシングを簡素化し、ハードウェア資産管理 の機能とワークフローにアクセスします。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「ハードウェア資産管理」を参照してください。
ヘルスログアナリティクス	• 拡張された Splunk データ入力を使用して、前処理され構造化された形式で Splunk からデータを取り込みます。新しい Splunk ポーリングデータ入力を使用して、Splunk から定期的にデータをプルすることもできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 統合ランチパッド からログデータコネクタを設定します。統一されたインターフェイスによって、ログデータをインスタンスにフィードするコネクタとの便利な統合を実現します。 • 専用の Cribl および Edge Delta データ入力を使用して、大量のログを処理するツールによる HLA データの取り込みを簡素化します。 • 強化されたメトリックベース (Clotho) データベースでは、追跡されたメトリクスを無制限に保存し、異常検出のスケーラビリティを向上させることができます。このデータベースでは、HLA が古いメトリクスを定期的に削除することで最新の状態を維持します。 • Now Assist を使用して ヘルスログアナリティクス アラートの説明を生成します。 詳細については、「ヘルスログアナリティクス」を参照してください。
医療オペレーションコア	• ケアチームに関連する運用ケースを可視化し、ケアチームポータル を使用してサポート要求を作成します。 • 医療オペレーションケースタイプを活用して、運用ケースをサポートサービス部門に展開します。 • 簡素化されたアドミンエクスペリエンスを利用して、医療組織と階層を作成します。 詳細については、「ヘルスケアオペレーションコア」を参照してください。
Hermes メッセージングサービス	• すべてのトピック操作の監査履歴を表示します。 • キーワードまたは正規表現を使用してトピックメッセージをスキャンして検査します。 • Hermesコンポーネントの健全性を経時的に監視します。 詳細については、「Hermes メッセージングサービス」を参照してください。
ITOM ヘルス	ヘルスログアナリティクス の特長： • 反復的クエリー (ポーリング) を Splunk に送信する Splunk ポーリングデータ入力を使用して、長期間 Splunk からデータを常にプルします。 • Splunkデータ入力を使用して、前処理され構造化された形式で Splunk からデータを取り込みます。 • 統合ランチパッド ログデータコネクタとの統合 • 専用の Cribl、Edge Delta、Vector Agent データ入力を使用し、大量のログを処理するツールで HLA データの取り込みを簡素化します。 • Now Assist を使用して ヘルスログアナリティクス アラートの説明を生成します。 イベント管理 の特長：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ITOM のサービスオペレーションワークスペース • バージョン 26.3.1 以降では、ネットワークトラフィック相関に基づく新しいアラートグループ化のメリットが得られます。 ◦ Express List® を使用してネットワークトラフィックベースのアラートグループを調査する ◦ ネットワークトラフィックベースのアラート間の接続を [リンクビュー] に表示します。 ◦ バージョン 2.5.3 以降では、Now Assist によりアラートグループ分析をレビューします。 • Express List® で選択されたレコードに基づいて、Now Assist パネルで関連情報を確認します。 • 新しい team_operator ロールをアサインすることでアラート管理のコントロールを強化し、チームレベルのオペレーターが新しいアラート自動化を作成して管理できるようにします。 • [拡張自動化] セクションの新しい [アラート値を変更] オプションを利用して、現在のアラートフィールド値を新しく指定した値にマッピングします。 • 総アラート数、アラートグループ、グループ化されていないアラート、圧縮などの重要な詳細をグループ自動化で表示することで、グループ化の効率を追跡して最適化します。CMDB、ML、テキストベースのグループ化など、他のグループタイプをシミュレートします。 詳細については、「ITOM ヘルス」を参照してください。
ITOM 最適化	従来のワークフローをアップグレードして高度な フローデザイナー にシームレスに移行したことで、最新の基準に準拠し、最新のコンプライアンスが確保されています。さらに、すべてのデフォルト (初期設定) ワークフローを再設計したことで、パフォーマンスと使いやすさが向上し、エクスペリエンスがさらに合理化されました。 詳細については、「ITOM 最適化」を参照してください。
ITOM ヴィジビリティ	• ディスカバリーとサービスマッピングパターン：ストアバージョン 1.25.0 以降の 27 の追加パターンにより、AWS クラウドサービスの可視化が向上します。 • ストアバージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility の名称は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ に変更されました。ヴィジビリティ対応 CNO 機能は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ から抽出されて独立したアプリケーションになりました。 • GCP のサービスグラフコネクタ ストアリリース 1.8 以降、AWS のサービスグラフコネクタ ストアリリース 2.9 以降、Microsoft Azure のサービスグラフコネクタ ストアリリース 1.11 以降では、サービスグラフ コネクタを使用して、サードパーティのソースから 構成管理データベース (CMDB) にデータを取り込むことができます。 詳細については、「ITOM ヴィジビリティ」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ITSM モバイルエージェント	9.1 リリース以降では以下を実行できます。 • インシデントレコードに作業メモを追加するとき、またはインシデントを再アサインするときに、インシデントレコードとアクティビティ情報を要約する。 • 優先度レベルが異なるインシデントに対して、異なるアラートトーンを設定する。 • インシデントの影響度と緊急度のレベルを設定して、インシデントの優先度レベルを自動で設定する。 • さまざまなタスクレコードを開いて表示するときに、モバイルウェブブラウザーから ITSM モバイルエージェント アプリにシームレスにリダイレクトする。 詳細については、「ITSM モバイルエージェント」を参照してください。
ITSM サクセスダッシュボード	変更の要約、変更リスクの説明、ナレッジ記事の生成などといった Now Assist 機能のメリットを理解するために、ITSM サクセスダッシュボードの[ユーザーごとの生産性向上タイミング] に導入された Now Assist 向けの全く新しい KPI を体験できます。 詳細については、「 ITSM サクセスダッシュボード インジケーター」を参照してください。
ID	• ServiceNow® Access Analyzer V4 ツールのアクセスインサイトモジュールを使用して、ユーザーアクセスを比較しながら、ユーザーのアクセスインサイトを取得します。 • ユーザーに `AA_Admin` ロールをアサインすると、ユーザーが Access Analyzer にアクセスして管理できます。 詳細については、「ID」を参照してください。
インシデント管理	• 専任の sn_service_desk_agent ロールを持つティア 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。 • メール通知のインシデントレコードリンクまたは重大インシデントレコードリンクによって、クラシックの UI16 インターフェイスまたはサービスオペレーションワークスペース (SOW) のレコードにリダイレクトされるかどうかを制御します。 • インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、問い合わせユーザー、要求者、および オープン実行エンドユーザーは、インシデント管理 クラシック UI16 フォーム、 SOW、またはポータル UI から解決済みインシデントを再びオープンにすることができます。 • 「却下」ACL を使用して、インシデント関連テーブルへの不正なアクセスを制限します。 • CI 名がアルファベット順に並んだリスト内で構成アイテム (CI) を検索すると、検索パフォーマンスが向上します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「インシデント管理」を参照してください。
産業用プロセスマネージャー	• OT デバイスのマッピングされた機器モデルエンティティをキャプチャして、オペレーショナルテクノロジー (OT) デバイスデータを整理します。 • デバイスと他の構成アイテム (CI) との関係を産業用ワークスペースの統一マップエクスペリエンスで表示します。 詳細については、「Manufacturing Process Manager産業用プロセスマネージャー」を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	• データレプリケーションをスケジュールすることで、インスタンスの大きなテーブルで頻繁に更新されるデータを複製します。 • プロデューサーインスタンスからの複数のシード要求をキューに入れます。 • データ比較要求の作成時に、欠落レコードや不一致レコードを自動で再シードします。 詳細については、「インスタンスデータレプリケーション (IDR)」を参照してください。
Insurance Claims Core	このリリースでは、請求インシデント [sn_ins_claim_property] テーブルが更新され、フィールドが追加されました。これらのフィールドは、以前は特定のアプリケーションでのみ使用できました。これらは請求インシデントテーブルで利用でき、このリリースの他のすべての請求アプリケーションで使用できます。 詳細については、「Insurance Claims Core」を参照してください。
統合ハブ	• Apache Kafka 向けストリームコネクト 統合のアラートとアラート通知が届きます。 • データストリームアクションを含むエラー評価を使用して、ステップエラーをキャッチし、各ステップのエラー動作を指定します。 • ワークフロースタジオ のアクションの [アクションのプロパティ] セクションで、接続エイリアスの編集、設定、作成を行います。 詳細については、「統合ハブ」を参照してください。
Intelligence for CSM	• チャットインタラクションレコードの 推奨アクション を有効にして、エージェントがチャットコンテキストに基づいて関連アクションを選択できるようにします。 • 強化されたナレッジガイダンスをフロントラインケースページに統合することで、エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ト、作業メモ、またはメールにナレッジ記事へのリンクを添付・追加できるようにします。 • 検索結果のマッピング構成を自動化します。デフォルトのガイダンスを使用して、検索ソースのマッピングを自動的に作成できます。 詳細については、「Intelligence for CSM」を参照してください。
ジャーニーデザイナー	• ジャーニーデザイナー を使用して部下のジャーニーを管理するマネージャーとして、Now Assist を利用してカスタムの計画とタスクを含めたジャーニーの下書きを作成できます。キャリアの目標と展望に合ったジャーニーの構築に Now Assist が役立つように、AI プロンプトを提供します。 • 次の ライフサイクルイベント フローがフローに移行されました。 ◦ HR アクティビティセットトリガーチェック ◦ ライフサイクルイベント通知 ◦ ライフサイクルイベントケース承認 ◦ HR アクティビティセットランチャー ◦ HR アクティビティランチャー ◦ アカウント通知 ◦ パルスサーベイへの LE アクティビティユーザーの追加 詳細については、「ジャーニーデザイナー」を参照してください。
ナレッジグラフ	• ナレッジグラフ は、大量のデータをセマンティック表現に変換し、カスタマイズされた、より接続性の高いユーザーエクスペリエンスを促進するために役立ちます。 • ナレッジグラフ は、大規模言語モデル (LLM) が各ユーザーに合わせて調整されたコンテキスト関連のある応答を提供できるようにすることで、仮想エージェントを強化します。 • ナレッジグラフ は、多数のエンティティとそれらの関係を含むナレッジグラフスキーマと呼ばれる複雑なデータモデルを簡単な手順で作成します。 • ナレッジグラフ アドミニストレーターは、ナレッジグラフを使用してナレッジグラフスキーマを作成および管理できます。これらのナレッジグラフスキーマは、ノード、ノードプロパティ、エッジで構成されるカスタマイズされたナレッジグラフです。 詳細については、「 ナレッジグラフ」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ナレッジ管理	• TinyMCE ツールバーに新たに組み込まれたアクセシビリティチェッカーボタンにより、ナレッジ 記事の生成中に発生したアクセシビリティ関連問題を特定して解決します。 • 記事のバージョニング、記事のサブスクリプション、記事テンプレート、記事の品質インデックスなど、ナレッジ管理 高度プラグインの機能を通じて、ナレッジベースの作成と管理を強化します。 詳細については、「ナレッジ管理」を参照してください。
リード管理	• REST API を使用すると、リード管理と外部アプリケーションとのシームレスな統合が可能になり、他の機能が提供されます。 • REST API を使用すると、顧客は ServiceNow インスタンスからリードとリード品目を作成、更新、取得できます。 詳細については、「リード管理」を参照してください。
MID サーバー	• MID サーバーは JRE バージョン 17 以降に対応しており、これを必須としています。MID サーバーにはバージョン 17.0.12 がバンドルされており、サポートされている JRE バージョンは 17.0.10 以降です。 • MID サーバーは、LocalSystem として、または開始権限と停止権限を持つ非管理ユーザーとして、Windows ホストに直接インストールできるようになりました。 詳細については、「MID サーバー」を参照してください。
マネージャーハブ	• マネージャーと従業員の会話のスケジューリングが可能です。 • キルスコア分析パネルを使用して、スキルの習熟度を追跡し、効果的な開発のためにターゲットラーニングをアサインします。 • マネージャーがマルチマネージャーレポートを使用して直属の部下と直属ではない部下の全員を表示できるようにすることで、チームの生産性とエンゲージメントを向上させます。 詳細については、「マネージャーハブ」を参照してください。
製造業営業オペレーション	• 請求書異議申し立てまたは請求書明細行を 1 つのケース内でキャプチャし、注文から入金までを扱う請求書処理ケース管理アプリケーションを使用して追跡と解決を統合します。 • チームメンバーのケースタスクを作成するか、ケースラインをエージェントにアサインすることで、ケースの進捗状況の管理および追跡を行います。 • 見積もり PDF 生成を使用して、カスタマーレビュー用に製品と価格の詳細を概説する見積もり PDF を生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• メーカー、顧客、サプライヤー、チャネル、およびパートナーは、カスタム統合を構成および維持することなく、インスタンス間でサービスを直接接続して追跡できます。 • B2B の顧客が、セールスと注文管理 セルフサービス発注機能を利用して製品を構成し、注文できるようにします。 • メールを、メールインタラクションを伴うケースではなくインタラクションに変換します。 詳細については、「製造業営業オペレーション の探索」を参照してください。
メンタリング	• メンターが関係を受け入れた時点での重複するすべての設定の メンタリング スナップショットを保存します。スナップショットに基づいてメンタリング関係にタグ付けされたスキルを引き出します。 • メンティーとして、メンターを選択する前に、特定のメンターとの一致インサイトを表示して、どの程度一致しているかを把握します。 • メンティーとして、スキルの検証に役立つメンタリング設定とタイムライン情報をマネージャーと共有します。 詳細については、「メンタリング」を参照してください。
モバイルプラットフォーム	• Now Assist コンテキストメニューを使用してテキストの記述と調整を行います。 • 入力フォーム画面内の拡張機能を使用します。 詳細については、「モバイルプラットフォーム」を参照してください。
ネクストエクスペリエンス	• カスタマイズされたキーボードショートカットを作成して、ワークフローを簡素化し、生産性を向上させます。 • [履歴] メニュー内のワークスペースリストに適用したフィルターを追跡します。フィルターを変更するたびに、[履歴] メニューに個別のエントリが表示されます。 • 簡素化された新しい検索機能を使用して、ユーザー設定をすばやく見つけて調整します。 • これで、ユーザー設定アイコンにテーマの色が採用されるようになりました。 詳細については、「ネクストエクスペリエンス UI」を参照してください。
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	• ビルド済みのシステムまたはカスタムコンポーネントを使用して、リッチな UI エクスペリエンスをビルドします。ネクストエクスペリエンスのコンポーネント API リファレンス、使用ガイダンス、および ServiceNow® UI ビルダー セットアップドキュメントを見るには、開

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	発者サイトの「ネクストエクスペリエンスのコンポーネント」ドキュメント にアクセスしてください。 • JavaScript フレームワーク、不変データ、シンプルなアクションハンドラーなどの一般的な Web コンポーネントのパターンと原則を使用します。 • 複数のユーザーインターフェイスでコンポーネントを再利用して、エンドユーザーに統一感のあるエクスペリエンスを作成します。 • 事前設定されたプロパティ値を使用して、コンポーネントのプロパティとイベントハンドラーを自動的に設定すると、コンポーネントをページに追加したときに機能できるようになります。プリセットは、コンポーネントのデータリソースとして機能するコントローラーに接続できます。詳細については、「プリセットを使用してコンポーネントを自動的に構成する」と「コントローラーを使用した UI ビルダー ページへのデータのバインド (高度な機能)」を参照してください。
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	強化されたコンポーネントの可視化、トレースのフィルター、新しいイベントフィルターにより、トラブルシューティングの時間を短縮します。 詳細については、「ネクストエクスペリエンス開発者ツール」を参照してください。
Notifications	• 主要なメトリクスを備えた新しいメール通知ダッシュボードを使用します。 • 通知設定のカテゴリ、配信チャネル、サブスクリプション、およびダイジェスト対応に基づくフィルター通知を使用します。 • プロバイダーフレームワークの拡張されたアサイン先グループ、詳細条件、および必須通知を使用します。 • カスタム通知設定と配信チャネルには標準フォームを使用します。 詳細については、「通知」を参照してください。
通知	• サンドボックスモードのオフを有効にすることで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化しました。 • 通知 テーブルのセキュリティアクセスを強化しました。 詳細については、「通知」を参照してください。
Now Assist	• 新しい Now Assist コンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用して、さまざまなアプリケーション間での Now Assist コンテキストメニューの使用状況を監視します。 • 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assist スキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用して ServiceNow スキルをカスタマイズします。 • [音声入力] 設定を有効にすることで、声を使って Now Assist パネルを操作するオプションをユーザーに提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Now Assist パネルの新しい対話型 Q&A オプションを使用して、強化された正確なクエリー解決を実現します。 • Now Assist コンテキストメニューの [要約] オプションを使用して、レコードサマリーを生成して共有またはコピーし、フィードバックを提供します。 • Now Assist コンテキストメニューを使用して、カジュアル、フォーマル、または共感トーンをカスタマイズして選択します。 詳細については、「Now Assist」を参照してください。 プラットフォーム Now Assist 機能のリリースノートの詳細については、次のトピックを参照してください。 • AI 検索 リリースノート • ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) リリースノート • Now Assist SDK のリリースノート • 仮想エージェント の Now Assist リリースノート
Now Assist AI エージェント	• 受信したケースとインシデントを自動的に解決するための実行計画を含めたユースケースを定義します。 • Now Assist パネルを使用して、問題解決時にエージェントとコミュニケーションを取ります。 • 既存の AI エージェントとユースケースのクローンを作成して、時間を節約し、手動での構成の必要をなくします。 • Now Assist ガーディアン を有効にすると、不快なメッセージを自動的に識別してブロックできます。 • AI エージェントアナリティクスダッシュボードを使用して、AI エージェントの使用状況とパフォーマンスを表示します。 • Now Assist パネルで AI エージェントの複数の会話を有効にします。 詳細については、「 Now Assist AI エージェント」を参照してください。 プラットフォーム Now Assist のリリースノートについては、「Now Assist リリースノート」を参照してください。
Now Assist アナリティクス	• Now Assist 実装の使用状況とアダプションを追跡します。 • Now Assist ガーディアン によって有効化されたガードレールのパフォーマンスを監視します。 • Now Assist セルフサービスエクスペリエンスで検索パフォーマンスに関するインサイトを取得します。 • Now Assist によって実現される効率性と生産性の向上の見積もりを追跡します。 詳細については、「Now Assistパフォーマンスの分析」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Now Assist スキルキット	• ユーザーは Now Assist データキット で合成データを作成できます。 • 生成された合成データは、データセットとして保存できます。 • ツールの条件付き実行など、新しいツールエディターでカスタムスキルのツールを視覚的に追加・管理します。 • 特定のビジネスニーズに合わせて、Now Assist スキルキットの新しいプロンプトまたはプロバイダーを使用して ServiceNow スキルをカスタマイズします。 詳細については、「Now Assist SDKNow Assist スキルキット」を参照してください。
構成管理データベース (CMDB) 向け Now Assist	• CI フォーム、ワークスペース、または任意のリストで [要約を作成] を選択し、主要な CI データの簡潔なサマリーをフォームに直接表示します。サマリーには、ディスカバリーとクラスの詳細、関連するビジネスサービス、セキュリティの脆弱性、および関連レコード (インシデント、アラート、問題、変更要求など) を含めることができます。 • 「重複 CI の管理」スキルは、重複 CI を識別し、修復タスクを入力して、タスクを適切なグループにアサインします。ステップバイステップのガイダンスに従って、テンプレートを選択する前に修復結果をプレビューできます。更新された CI 正確性スコアにより、CMDB 健全性ダッシュボードに正確な情報を表示できるようになります。 詳細については、「CMDB 向け Now Assist」を参照してください。
クリエーターの Now Assist	• ユーザーがアドミンロールを持っていない場合でも、アプリ生成スキルの Now Assist を使用してアプリケーションを作成できます。 • アプリ生成スキルの Now Assist を使用してアプリケーションを生成する前に、改善済みアプリケーションプレビューを使用します。 • RPA デスクトップデザインスタジオ ユーザーが自動化とアクティビティの作成と編集を行い、RPA ハブ の Now Assist を使用して自動化ロジックフローを拡張できます。 • ServiceNow スタジオユーザーがアプリの概要を生成できるようにします。 • コード向け Now Assist 対応スクリプトエディターの [クイックアクション] ボタンを使用して、コードの編集とコメントの追加を行います。 • プロンプトモーダルは、インラインモードまたはフローティングモードで コード向け Now Assist とともに使用します。 • コード向け Now Assist は、NowLLM サービスプロバイダーと Azure OpenAI モデルプロバイダーの両方でサポートされるようになりました 。Azure OpenAI モデルプロバイダーを選択すると、コード向け Now Assist モデルに対するすべての要求が評価と応答のため Azure

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	OpenAI にリダイレクトされます。さらに、コード説明機能とコード要約機能にアクセスできます。 。 • コード向け Now Assist のオートコンプリート機能を使用して、入力中にコンテキストに関連するコード提案を受け取ります。 詳細については、「Now Assist for Creator」を参照してください。
CSM の Now Assist	Yokohama パッチ 1 • トリアージケースの AI エージェントで長時間実行されるケースを管理することで、エージェントの生産性を向上させます。 Yokohama 早期提供 • 仮想エージェント を通じて予約するときには Now LLM サービス スケジュールアシスタンスを使用します。このスケジュールアシスタンスを使用して、予約のスケジュール、再スケジュール、およびキャンセルを行うことができます。 • Genius 結果を使用して要求者が解決策を見つけられるようにすることで、作成されるケースの数を減らし、エージェントがケースをクローズするために必要な労力も減らします。 • ナレッジ記事から回答を取得するには、Now Assistパネルのグローバルスキル検索を使用して質問します。 詳細については、「CSM の Now Assist」を参照してください。
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist	Yokohama パッチ 1：エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層の エンタープライズのモデリングと可視化 図を生成して要約します。 • エンタープライズアーキテクチャワークスペース でアーキテクチャ決定レコード (ADR) のサマリーを生成します。 • ServiceNow® 仮想エージェント の Now Assist を使用して、ビジネスアプリケーションまたはデジタル統合を要求します。 詳細については、「エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist」を参照してください。
FSO の Now Assist	• Now Assist in 仮想エージェント を使用して異議申し立て取り込みフローを導入することで、カード所有者向けのカード異議申し立て送信プロセスを簡素化します。 • 対話型の自然言語インターフェイスを使用することで、従来のフォームに比べてデータ収集がより魅力的なものになり手間が省けます。 • 対話における顧客の応答から情報を推測することで、効率を高めます。 詳細については、「FSO の Now Assist」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	• 新しい 仮想エージェント トピックを使用して、人材管理 (HCM) システムに従業員リクエストを配置します。 • ナレッジグラフ を使用して、ナレッジグラフ スキーマの形式でパーソナライズされたナレッジモデルを作成します。 • HRSD 向け Now Assist in ジャーニーデザイナー を使用して ジャーニーアクセラレーター 計画を作成します。 詳細については、「HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist」を参照してください。
IT Service Management の Now Assist	Yokohama パッチ 1：IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、ワークフローを拡張し、生産性を向上させ、自律的に作業を完了します。 Yokohama 早期提供 • 既存の変更リスク説明スキルをコピーし、ビジネスニーズに合わせて構成することで、変更リスクの説明を効果的に管理します。 • AI を活用したソリューションを使用して、ServiceNow ポータルの IT の問題を回避します。 • メール返信に関する推奨事項が自動で生成されます。 • 直感的な要約インターフェイスでインシデントと変更要求のサマリーを表示します。 • Now Assist アプリケーションを使用して、一般的な IT 関連タスクのステータスを追跡します。 詳細については、「IT Service Management の Now Assist」を参照してください。
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist	• Yokohama パッチ 1 アナリストが、Now Assist パネルから自然言語で AI エージェントとチャットすることで、セキュリティインシデントをより効率的に解決できます。 • Yokohama 早期提供 ◦ 作業メモとコンテキスト情報を簡潔で読みやすい形式ですばやく確認することで、アクティビティストリームが長いセキュリティインシデントをトリアージします。 ◦ 生成 AI を使用して、セキュリティインシデントの解決メモを自動的に生成します。 ◦ セキュリティインシデントを解決するための推奨アクションを生成します。 ◦ インシデントの事後分析を生成します。 ◦ 現在のインシデントを過去のイベントに結び付けるのに役立つ相関インサイトを生成します。既存のインシデントから影響を受けるユー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定することで、新しいセキュリティインシデントのトリアージに役立ちます。 詳細については、「セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist」を参照してください。
サービスグラフコネクタ向け Now Assist	• サービスグラフコネクタ 内で発生したエラーを診断します。 • 提示された推奨事項を使用して問題の解決にあたります。 詳細については、「サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist」を参照してください。
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	• ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist は、強化された AI 検索と検索拡張生成 (RAG) フレームワークをサポートし、セマンティック検索とコンテキストフィルターを通じてサプライヤーと製品を推奨し、優先サプライヤーや以前の購入などの基準を使用して推奨事項を強化します。 • サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist は、サプライヤーが会話フローを通じて供給情報を表示および更新するのに役立つ会話型取り込みをサポートしています。 • 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist は、要求の送信や要求ステータスの追跡などのセルフサービスタスクを完了するための会話型取り込みをサポートしています。 詳細については、「Source-to-Pay オペレーションの Now Assist」を参照してください。
戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist	Yokohama パッチ 1：SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、ワークフローの最適化、生産性の向上、タスクの自動化を支援します。 • Now Assist からのストーリー推奨事項を使用して、エピックを エンタープライズアジャイル計画 (EAP) にブレークダウンします。 • 装飾ローダーを使用して、戦略的計画 におけるコンテンツロード中の視覚的な関心を高めます。 詳細については、「戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist」を参照してください。
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	Yokohama パッチ 1 • TMT の Now Assist AI エージェントコレクションを使用して、サービスの問題を積極的に特定し、自律的に顧客の問題を診断、テスト、解決します。 Yokohama 早期提供

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 生成 AI を使用して、オンボーディングケース、エンゲージメント、タッチポイントを要約します。 • メトリクスの説明とコンテキストメモを使用して、テストの要約を強化します。 • 複数の類似ケースの情報を統合し、ナレッジ記事にまとめます。 • ケースの要約のプロンプトを動的に構成します。 • サービスブリッジ のプロバイダーインスタンスとコンシューマーインスタンス間の変換マッピングを自動化します。 詳細については、「通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist」を参照してください。
AI 検索での Now Assist	ケース、インシデント、問題、類似のタスクの送信中に、実用的で関連性の高い Genius 結果の提案を表示するようにレコードプロデューサーを構成することで、ポータルユーザーのインシデント回避を強化します。 詳細については、「AI 検索での Now Assist」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の Now Assist	• Now Assist を使用して、ドキュメント処理ワークフローを高速化し、ドキュメントからテキストとテーブルをすばやく抽出します。 • Now Assist を使用することで、ドキュメントで必要な情報を探す手間を省き、事前定義された質問に対する回答をすばやく探し出すことができます。 詳細については、「Now Assist は ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の値のいずれか」を参照してください。
仮想エージェントでの Now Assist	Now Assist LLM チャット会話の応答をストリーミングします。 詳細については、「仮想エージェントの Now Assist」を参照してください。
Now Mobile	Now Mobile® の Now Assist Genius 結果検索機能を使用して、パーソナライズされた検索結果を取得します。 詳細については、「Now Mobile アプリ」を参照してください。
Now Platform コア機能	• 条件ビルダーの階層関係を活用することで、より少ない条件でクエリーを簡素化して構築します。 • システムイベントとジョブスケジューリングダッシュボードのヘルプコンテンツへのアクセス方法が簡素化され、各タブの適切なヘルプコンテンツにアクセスできます。 • リモートテーブルから外部データソースのデータの挿入、更新、削除を行います。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「管理 - Now Platform」を参照してください。
オンコールスケジューリング	すべての主要なオンコールメール通知のオンコールスケジュールまたはシフトレコードリンクによって、サービスオペレーションワークスペース (SOW) または オンコールスケジューリング のクラシック UI16 インターフェイスのどちらにリダイレクトされるかをコントロールします。 詳細については、「オンコールスケジューリング」を参照してください。
オペレーショナルレジリエンス	• 重大インシデントのアクションタスクからレポートを生成します。 • レポートテンプレートを、規制機関が指定した形式にエクスポートします。 • 重大度とセキュリティ評価別に分類された重大なインシデントを規制機関に通知します。 詳細については、「オペレーショナルレジリエンス」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジー変更管理	産業用ワークスペースの OT 変更要求レコードで、新しい関連リストを使用して OT 変更要求に関連した OT インシデントレコードを作成するか、既存の OT インシデントレコードを OT 変更要求にリンクします。 詳細については、「オペレーショナルテクノロジー変更管理」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	産業用ワークスペースの変更レコードからインシデントを作成して、OT インシデントを OT 変更要求に関連付けます。 詳細については、「オペレーショナルテクノロジーインシデント管理」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	• 新しい オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードを使用して、OT デバイスデータを追跡します。 • CMDB グループを使用して OT デバイスをグループ化し、IT から OT に変換する必要がある非 CMDB テーブルをサポートします。 • 構成管理データベース (CMDB) (CMDB) OT クラスモデルの更新と UI の拡張機能を使用します。 • インポート前の OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールの更新と UI の機能拡張により、OT デバイスデータのインポートと分類が容易になります。 詳細については、「オペレーショナルテクノロジーマネージャー」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	• ハードウェア脆弱性アセスメント を使用して OT 資産のファームウェアの脆弱性を評価します。 • 拡張された UI オプションを使用して、脆弱性一致アイテム (VIT) のソリューションまたは詳細を表示します。 • 産業用ワークスペース の拡張 OTVR (PA) ダッシュボードを使用して、脆弱性一致アイテムと オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 データを管理します。 • OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルでの OT デバイスのリスクスコアを表示します。 詳細については、「オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応」を参照してください。
オポチュニティ管理	顧客がカンバンビューでロールアップ金額を表示できるようにします。 詳細については、「オポチュニティ管理」を参照してください。
オポチュニティマーケットプレイス	• オポチュニティオーナーは、オポチュニティを作成するときに複数のユーザー基準を選択できます。 • ServiceNow プロジェクトワークスペース からオポチュニティをインポートします。プロジェクトワークスペース からのプロジェクトのインポートは、プロジェクトタイプのオポチュニティでのみ利用できます。 詳細については、「オポチュニティマーケットプレイスの概要」を参照してください。
パスワードリセット	• サンドボックスモードをオフにすることで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化しました。 • パスワードリセット テーブルのセキュリティアクセスを強化しました。 詳細については、「パスワードリセット」を参照してください。
パフォーマンスアナリティクス	• 重要なプロセスのメトリクスと傾向を追跡します。 • 組織のターゲットに対してプロセスの健全性と動作を測定します。 • プロセスパターンと潜在的なボトルネックを発生前に特定します。 • ロールベースのダッシュボードで、履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を継続的に可視化します。ダッシュボードを使用すると、個々のステークホルダーは情報に基づいた意思決定を行うことができます。 詳細については、「パフォーマンスアナリティクス (インジケーターデータソース)」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	• AI を活用した対話型インターフェースにより、大胆で意味のあるデータグラフィックを簡単に作成でき、結果が精緻化されます。 • 提案されたパフォーマンス目標やより強力なデータフィルタリングなどといった動的な新機能により、インサイトをアクションに変えるプロセスを加速させます。 • Microsoft PowerPoint サポートの強化により、データのインサイトをより広く共有できます。 詳細については、「プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス」を参照してください。
ワークフロースタジオのプレイブック	• プレイブックのカスタム翻訳が追加されました。 • エラーで終了したプレイブックアクティビティを再開できます。 • チェックリストテンプレートを必要とすることなく、サイドパネルで直接チェックリストを作成できます。 詳細については、「プレイブックの探索」を参照してください。
ポリシーとコンプライアンス管理	• エンティティの階層に基づいてエンティティレベルでコンプライアンススコアを表示します。 • ユニファイドコンプライアンスフレームワーク (UCF) コンテンツをダウンロードするときに、権限文書に関連する重複した引用を排除します。 • Microsoft SharePoint と統合することで、ポリシーを改訂し、ポリシーテキストを定期的に更新します。 • ポリシー作成とレッドライン機能を使用することで、ポリシーオーナーとレビュー担当者がポリシーを共同作業、レビュー、およびレッドラインの作業を行えるようにします。 詳細については、「ポリシーとコンプライアンス管理」を参照してください。
ポートフォリオ計画	[計画立案] ページの新しい [財務] タブで、計画立案アイテムのロールアップされた財務コストと利益データを表示します。 詳細については、「ポートフォリオ計画」を参照してください。
予測インテリジェンス	• ワークフロー分類ソリューションにモデル説明可能性を追加することで、モデルの予測に最も寄与するクラスを学習します。 • ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ は Yokohama リリースで廃止されています。 詳細については、「予測インテリジェンス」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
プライバシー管理	• 重要度要素をアセスメントと処理アクティビティに統合することで、アセスメントプロセスを簡素化し、プライバシーチームの作業負荷を軽減します。 • スマートアセスメントエンジン を使用して情報オブジェクトと階層に関する詳細をキャプチャし、アセスメント内のすべての詳細を更新して、処理アクティビティを個別に更新する必要性を排除します。 • 生体認証データなどの情報オブジェクト (IO) カテゴリを実装して、規制分類に合わせ、要件とユーザーの理解の間のギャップを埋めます。 • スマートアセスメントエンジン を使用して、プライバシーケースアナリストがプライバシーケースのアセスメントを実行できるようにします。 詳細については、「プライバシー管理」を参照してください。
問題管理	• 専任の sn_service_desk_agent ロールを持つティア 1 サービスデスクエージェントの運用効率を向上させます。 • 問題管理 モデルを使用して、問題と問題タスクの管理を簡素化します。 詳細については、「問題管理」を参照してください。
プロセスマイニング	• Now Assist ベースの作業メモ分析 • プロセス構成ビルダーを導入 • コンテンツパックインポーターをプロセス構成に導入 • HR および CSM で利用可能なプロセス最適化評価プロジェクト • アクセスコントロール (ACL) ルールを更新 詳細については、「プロセス最適化プロセスマイニング」を参照してください。
製品カタログ管理および Pricing Management	• 見積もり内の製品を補完または補足するために追加できる推奨製品オファリングのリストを販売代理店に提供します。 • 価格設定アドミニストレーターは、見積もりまたは注文に含まれる製品オファリングの数量に基づいて価格調整を設定できます。 詳細については、「製品カタログ管理」と「Pricing Management」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
プロジェクトポートフォリオ管理	• 古いステータスレポートを新しいツールに移動させて、一貫したレポートプロセスを維持します。 • 機密性設定でプロジェクトの安全を確保し、すべての機密データを保護します。 • プロジェクトタスクのチェックリストを作成して、タスクアクティビティを完了まで追跡します。 詳細については、「プロジェクトワークスペース リリースノート」を参照してください。
プロジェクトワークスペース	• 古いステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、レポートプロセスを最適化します。 • プロジェクトタスクでチェックリストを作成し、完了する必要があるタスクのアイテムを追跡します。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「プロジェクトワークスペース」を参照してください。
公共機関デジタルサービス	• Now LLM を利用したチャット要約スキルを使用して、公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist アプリケーションで顧客とエージェントのインタラクションのチャット要約を自動生成します。 詳細については、「公共機関デジタルサービス」を参照してください。
RPA Hub	• 生成 AI を使用し、RPA デスクトップデザインスタジオ のテキスト指示トプレビューオプションを通じて、自動化と自動化アクティビティの構築・編集、および自動化ロジックフローの拡張を行います。 • 高密度ロボット機能を使用して、同じ Windows サーバーマシン上の異なるユーザーセッションで複数の無人ロボットを同時に実行します。 • RPA デスクトップデザインスタジオ で追加された新しいサンプル自動化を使用してさまざまなユースケースに対応します。 • RPA デスクトップデザインスタジオ の新しいセキュアシェル (SSH) コネクタを使用して、自動化プロセスで SSH プロトコルの通信機能を活用します。 • SAP コネクタを使用して、画面と要素を識別し、SAP グラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) 上のワークフローを自動化します。 詳細については、「ロボティックプロセス自動化 (RPA) Hub」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
規制変更管理	コンプライアンスプロフェッショナルが新しい規制の潜在的な影響を詳しく分析し、規制によって必須ビジネスまたは規制コンプライアンスの目標が達成される可能性があるかどうかを評価できるようにします。 詳細については、「規制変更管理」を参照してください。
要求管理	• sn_service_desk_agent ロールを専任とするティア 1 サービスデスクエージェントの顧客満足度と運用効率を向上させます。 • 「却下」ACL を使用して 要求管理 テーブルへの不正なアクセスを制限します。 • 最初に CI クラスリストを探すのではなく、利用可能な CI がアルファベット順に並んだリストを検索することで、要求アイテムフォームの [構成アイテム] フィールドに構成アイテム (CI) を追加できるかどうかを迅速に判断できます。 詳細については、「要求管理」を参照してください。
リソース管理ワークスペース	• 新しいヒートマップモーダルにアクセスして、リソース割り当てのリソースステータス、残りのキャパシティ、使用率の工数を表示します。 • [新しいリソースアサインの作成] モーダルの新しい [名前] フィールド、[メモ] フィールド、[レビュー準備完了] フィールドにアクセスします。 • リソースボードからリソースアサインと親リソースアサインにアクセスします。 詳細については、「リソース管理ワークスペース」を参照してください。
リテールコア	Retail Portal を使用して、小売組織内の最適化および合理化されたポータル エクスペリエンスを実現します。 詳細については、「リテールオペレーションコアリテールコア」を参照してください。
Retail Task Management Core	• 複数店舗ケースジェネレーターを使用して、本社から複数の小売店舗に一度に作業をアサインします。 • アサインされたタスクを他の要求と共にリテールポータルに表示します。 • 同じアイテムが割り当てられた複数の場所にわたって完了ステータスを追跡します。 詳細については、「小売業タスク管理コア」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Sales Agreement Management	• REST API を使用すると、顧客は販売契約を外部システムと同期できます。 • 見積からの販売契約作成の進捗状況を監視します。 詳細については、「販売契約管理」を参照してください。
Security Incident Response (セキュリティインシデントレスポンス)	• レポートテンプレートを作成およびカスタマイズして、セキュリティインシデントに関連するインシデントサマリーまたはエグゼクティブサマリーを生成します。 • 顧客や同僚のエージェントと協力して、電話でセキュリティインシデントを解決します。 • 既存のセキュリティインシデントを悪意のある観測事象、構成アイテム、および類似のセキュリティインシデントに相互リンクします。 • データをインポートして、標的型攻撃防御 (TAP) 製品でキャプチャされないメールイベントのセキュリティインシデントを自動的に作成します。 詳細については、「セキュリティインシデントレスポンス」を参照してください。
セキュリティポスチャコントロール	• エンドポイント保護 (EDR) や Web アプリケーションファイアウォール (WAF) などのセキュリティツールが、環境内でどのように構成されているかを特定します。MITRE-ATT&CK™ ナレッジベースに記載されているどの攻撃者の戦術や技術が、資産において脆弱性の軽減になるかを判断します。 • インポートされた軽減コントロールは脆弱性にマッピングされるため、脆弱性マネージャーは脆弱性一致アイテムのリスクスコアを自動的に削減できます。 • アプリケーションに組み込まれているポリシーを使用するか、カスタムポリシーを作成して、セキュリティツールの全体的な範囲、内部構成規格への準拠、セキュリティギャップと脆弱性の重要な組み合わせ、およびインターネットエクスポージャーの可能性について資産を監視します。 • サポートされているさまざまな API 統合 (サービスグラフコネクタ) または ServiceNow 製品のデータに対して作成したクエリに基づいて資産を検索します。 • ダッシュボードでカスタムインサイトを作成し、重要な測定基準を監視します。全体的なセキュリティ体制について、IT 部門、IT およびセキュリティマネージャー、およびその他の主要なステークホルダーに報告します。 • セキュリティポスチャコントロールと脆弱性対応アプリケーションのリスク算出と修復ターゲットルールからのインサイトを通じて、優先度の高い脆弱性を特定し、解決を推進します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「セキュリティポスチャコントロール」を参照してください。
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	• サードパーティの「サービスとしてのコンタクトセンター」(CCaaS) アプリケーションからデータをインポートするために、コンタクトセンター統合コアを使用してコンタクトセンターと統合します。 • インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) により エージェントワークスペース にコールコントロールを追加することで、コンタクトセンターとの統合を強化します。 • 新しいビジネスポータルにより ServiceNow® のセルフサービス機能を通じて B2B カスタマーサポートを強化します。 • メールのやり取りを通じてオムニチャネルインタラクションを処理するエージェントに一貫性のあるエクスペリエンスを提供します。エージェントと顧客間のメールでの対話を関連付けることでエージェントのコンテキストを保持します。 • メールをインタラクションとして使用して重複ケースの作成を防ぐことで、コンタクトセンターの効率を向上させます。 詳細については、「顧客とコミュニケーションを取るためのオムニチャネル」、「カスタマーサービス管理 (CSM) のセルフサービス」、および「ポータル向けプレイブック」を参照してください。
サービスブリッジ	• プロバイダーは、コンシューマーが確認および承認できるリモートレコードプロデューサーにクライアントおよび UI ポリシースクリプトを含めることができるようになりました。 • プロバイダーは、ローカルカタログアイテムを一括または個別にリモートレコードプロデューサーとして サービスブリッジ にコピーできるようになりました。 • プロバイダーは、ServiceNow Now Assist を使用して、選択肢ベースの変換マッピングを簡素化および合理化できます。 • コンシューマーは、コンシューマーのプリフローで使用するために、リモートレコードプロデューサーに変数を追加できるようになりました。 詳細については、「サービスブリッジ」を参照してください。
サービスカタログ	ユーザーが カタログビルダー でカタログアイテムの作成または編集を行う際に、サポートされている言語を自由に使えるようになりました。 詳細については、「サービスカタログ」を参照してください。
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	修正スクリプトを使用して、ソース [sys_object_source] テーブルからシリアルレコードエントリを消去します。 詳細については、「Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
サービスレベル管理	ワークフロースタジオ を使用して、サービスレベル管理 のワークフローをビルドおよび自動化します。 詳細については、「サービスレベル管理」を参照してください。
サービス可観測性	• 既存のモニタリングツールと ServiceNow プラットフォームからの重要なシグナルを使用して、オペレーターと対象分野の専門家 (SME) を結び付けます。 • 重要なシグナルを一元化し、ワークフローを橋渡しして、アジリティと信頼性を向上させます。 • 影響範囲を計算し、アプリケーションに対する変更と基本インフラストラクチャに対する変更を確認することで、平均解決時間 (MTTR) を短縮できます。 詳細については、「サービスオブザーバビリティ」を参照してください。
ITSM のサービスオペレーションワークスペース	• 要求、要求アイテム、カタログタスク、変更要求、標準的な変更提案レコードを サービスオペレーションワークスペース (SOW) から直接承認することで、タスク管理を簡素化し、応答時間を短縮します。 • 要求アイテムとカタログアイテムの 推奨アクション と AI 検索 を使用して、問題の解決に役立つ詳細情報をすばやく見つけます。 • インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、問い合わせユーザー、および、インシデントをオープンしたエンドユーザーが、サービスオペレーションワークスペース のインシデントレコードページから解決済みインシデントを再オープンできます。 • サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター から応答テンプレートとインシデント管理プロパティを構成します。 • インシデントおよび重大なインシデントに関連するすべてのコミュニケーションにおいて、DEX デスクトップアシスタント をチャネルとして構成して使用します。 詳細については、「ITSM のサービスオペレーションワークスペース」を参照してください。
サービスポータル	• ポータルページとそのウィジェットのパフォーマンスを分析します。 • クローンされたウィジェットを、クローン元のベースウィジェットと比較します。 • ウィジェットサーバースクリプトで ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードを使用します。 • 早期のシングルサインオン (SSO) リダイレクトを有効にします。 • ページルートマップに適用するユーザーロールを指定します。 詳細については、「サービスポータル」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
サービスポートフォリオ管理	• 追加されたオプションを使用して、サービスポートフォリオを編集および管理します。 ◦ 共通サービスデータモデル (CSDM) (CSDM) に合わせるために、ポートフォリオの分類ノードレコードにライフサイクルフィールドを追加します。 ◦ 分類ノードの再マッピングにおける柔軟性を向上させました。子ノードの自動移動を含めた分類の分岐全体を、あるポートフォリオから別のポートフォリオに移動させることができます。 ◦ 分類ノードをポートフォリオ内の新しい場所に移動するときに、そのノードの親を再指定します。既存のポートフォリオの途中、2 つのノードの間、またはノードとサービスの間に新しい分類ノードを追加することもできます。 • 更新されたテクニカルサービスラベルを認識します。 詳細については、「サービスポートフォリオ管理」を参照してください。
サービスリライアビリティ管理	• Express List を使用して 1 か所でアラートを表示して評価します。 • 編集された SLO の一意の命名規則を使用して、サービスレベル目標 (SLO) が重複しないようにします。 • SLO ベースの変更承認ポリシーを実装することで、変更を効率的に管理します。 • テクニカルサービスオファリング (TSO) にチームを割り当てることで、サービス管理を改善します。 詳細については、「サービスリライアビリティ管理」を参照してください。
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン	• 従業員センター の任意のカタログフォームにアクセスし、Microsoft 365 アプリ内で要求を送信します。 • ServiceNow フォームをロードするか、従業員センター 内のリンクに移動します。 • ServiceNow カタログまたはフォームに情報が自動で入力されるように、Microsoft Outlook のメッセージフィールドまたは予約フィールドをマッピングします。 • 読み取りモードと作成モードでメッセージと予約がサポートされるように拡張ポイントを構成します。 詳細については、「Microsoft 365 の ServiceNow アドイン」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ServiceNow IDE	• 既存のスコープ対象のアプリケーションを変換して、ソースコードでの開発をサポートします。 • JavaScript モジュールの TypeScript を使用します。 • プライベートレジストリから npm パッケージをインストールして使用します。 詳細については、「ServiceNow IDE」を参照してください。
ServiceNow StudioServiceNow スタジオ	• エクスペリエンススイッチャーを使用して クリエータースタジオ、ServiceNow スタジオ、ServiceNow IDE での開発を切り替えることで、タスクに最適な開発環境で作業できます。 • Now Assist アプリの要約生成を使用してアプリのコンテンツを要約します。必要に応じて要約を作り直し、それをアプリの説明にコピーします。 • アプリ設定にアクセスすると、関連リンクがある コア UI ビューの統合タブに各アプリケーションに関する包括的な情報が表示されます。 • ガイド付きアプリケーションクリエーター (GAC) ロールを持つユーザーが、ServiceNow スタジオ でアプリを作成できるようになりました。 • ServiceNow スタジオ には、インスタンスから直接アクセスできるだけでなく、 ServiceNow開発者 Web サイト または個人の開発インスタンスのランディングページからアクセスすることもできます。 • バージョン X.X.X では、大規模なアプリケーションの ServiceNow スタジオ ファイルナビゲーターのパフォーマンスが向上しています。小さいアプリでは開いたときにすべてのファイルがロードされますが、大きなアプリでは (構成可能な制限を超えると) 最初にサブセットがロードされ、追加のファイルはオンデマンドで使用できます。大規模なアプリでファイルを検索すると、サーバー側の呼び出しが実行され、ロード時間が短縮されます。 • バージョン X.X.X では、ServiceNow スタジオ の [アプリの詳細] ページを確認することで、クリエータースタジオ または ServiceNow IDE で作成されたアプリを簡単に識別できます。別の環境で最初に作成されたアプリをその環境で開いて編集します。環境間のアプリの互換性の詳細について確認します。 • バージョン X.X.X では、ファイル作成エクスペリエンスは、セキュリティチェックが組み込まれたフルページのガイド付きプロセスになりました。アドミンにはすべてのアプリケーションファイルが表示されますが、委任開発者には指定されたスコープ内での作成権限を持つファイルタイプのみが表示されます。 • バージョン X.X.X. では、アプリケーションの説明の編集権限を持つユーザーは、アプリサマリー生成向け Now Assist を使用してアプリのサマリーを生成できます。[サマリーを作成] ボタンは、編集アクセス権を持たないユーザーがアプリの説明を編集するときは無効になり、クリック後の失敗を防ぐことができます。 • バージョン X.X.X. では、ServiceNow Studio で右から左に記述する言語がサポートされています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• バージョン X.X.X では、ServiceNow スタジオ はアプリシェルテーブルの最新のセキュリティモデルをサポートしています。 • 詳細については、「を使用したアプリケーションのビルド ServiceNow スタジオ 」を参照してください。
サイドバー	• サイドバー を Slack と統合して、両方のプラットフォームのユーザーが相互に通信できるようにしました。 • レコードに関連付けられていないスタンドアロンの サイドバー 会話を作成します。 • レコードで、ディスカッション内の参加者のみがアクセスできるプライベートディスカッションを作成します。 詳細については、「サイドバー 」を参照してください。
スキルインテリジェンス	• スキル調和では、外部の学習管理システム (LMS) からスキルをインポートして組み合わせることで、スキルのソースを 1 つにまとめることができます。 • Workday ラーニングスキルと Workday 従業員スキルを現在のインポートフローに統合し、ServiceNow システム内のそれぞれの従業員に関連付けます。 詳細については、「スキルインテリジェンス 」を参照してください。
スマートアセスメントエンジン	• 質問に対するデフォルトの応答を設定します。 • 時間を節約するために、すべての質問、セクション、指示、および構成を含む既存の SAE テンプレートをコピーします。 • アセスメントの質問をフィルタリングして、未回答の質問のみを表示します。 • アセスメントのセクション、サブセクション、および質問内のテキストを検索します。 • アセスメントを結合するときには、時間と労力を省くために、すべてのアセスメントに応答を自動でコピーします。 • アセスメント、セクション、またはサブセクションレベルでアセスメントの応答のスコアを計算します。 • アセスメントでの応答に基づいてアセスメント後のアクションを設定します。 詳細については、「スマートアセスメントエンジン 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ソフトウェア資産管理	• ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist アプリケーションを使用して生成 AI を活用し、パブリッシャーの概要 (ソフトウェアの展開、ライセンスコンプライアンス、構成の健全性、最適化) を作成します。 • Nutanix 仮想化テクノロジー上の Oracle データベースと WebLogic 展開のライセンスを管理します。 • SAP Ariba と SAP S/4HANA Cloud を ソフトウェア資産管理 アプリケーションと統合して、ソフトウェアの使用状況とサブスクリプションの監視と追跡を効果的に行います。 • SAM ガイド付きセットアップ と Microsoft 365 ガイド付きセットアップ で提供される規範的ガイダンスに従って、ソフトウェア資産管理 (SAM) アプリケーションのオンボーディングを簡素化します。 • ソフトウェア資産管理 アプリケーションを使用して、IBM Cloud Pak ライセンスを追跡および最適化します。 • アクセシビリティの改善を活用して、Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成します。 詳細については、「Software Asset Management」を参照してください。
ソーシングと調達オペレーション	• パンチアウト製品を検索し、従業員センター の [サプライヤーサイトカタログ] タブで結果を表示します。 • 調達レコード ID またはキーワードを使用して、製品とサービスを注文から履行まで簡単に追跡できます。 • ショッピングハブ ホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] から、パンチアウトカタログ製品とネイティブカタログ製品の両方にアクセスします。 • サードパーティの製品カテゴリと測定単位をマッピングして、精算と発注書の詳細を正確に把握します。 詳細については、「調達サービス管理ソーシングと調達オペレーション」を参照してください。
戦略的計画	• デジタル製品レンズを使用してデジタル製品の作業を計画、優先順位付け、ロードマップ化することで、ビジネス戦略に合わせて調整します。 • Now Assist からのストーリー推奨事項を使用して、エピックを エンタープライズアジャイル計画 (EAP) にブレークダウンすることで、時間と労力を軽減します。 • ドキュメント上で複数の編集者とリアルタイムで共同作業を行います。 • [計画立案] ページの新しい [財務] タブで、計画立案アイテムのロールアップされた財務コストと利益データを表示します。 詳細については、「戦略的計画」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
通信の戦略ポートフォリオ管理	• テンプレートを使用して、光ファイバーロールアウトおよび 5G プロジェクトの要件をカスタマイズします。 • カスタマイズされたテンプレートを使用して、手動プロセスが引き起こす課題に対処します。 詳細については、「通信の戦略ポートフォリオ管理」を参照してください。
サブスクリプション管理	• アクティブユーザーの数に応じてサブスクリプション割り当てを表示します。 • サブスクリプションを割り当てるときに、推奨グループをすべて選択します。 • オンプレミスインストールでサブスクリプションを管理します。 • カスタムテーブルとカスタムアプリケーションをマッピングするときに、特定のサブスクリプションが推奨される理由について確認します。 詳細については、「サブスクリプション管理」を参照してください。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	• サプライ関連レコードの要約された詳細を表示して、サプライヤーマネージャーと履行者に進捗状況とアクションアイテムに関する情報を通知します。 • サプライヤーとの関係とパフォーマンスを管理して、サプライヤーが提供する製品とサービスの価値と品質を最適化します。 • 受信テーブルと送信テーブルの追加フィールドを使用して、サプライヤーデータを外部 ERP システムと正確に交換します。 • サプライヤー製品、契約、発注書、請求書などのサプライヤーの詳細を 調達ワークスペース および Supplier Collaboration Portalから直接表示します。 • サプライヤー連絡先とサプライヤー間の多対多 (M2M) マッピングのサポート:サプライヤーが親子会社関係を共有している場合、単一のサプライヤー連絡先を複数のサプライヤーの連絡先にすることができます。 詳細については、「サプライヤーライフサイクル管理サプライヤーライフサイクルオペレーション」を参照してください。
Synthetic モニタリング	• 実際のユーザーを必要とせずにサービスから実際のパフォーマンスデータを表示し、本番環境にリリースされる前に問題を検出します。 • パフォーマンスの低下や機能停止の影響がユーザーに及ぶ前に、リアルタイム通知を取得します。 • 模擬テストの結果を可視化し、ステークホルダーとインサイトを共有します。 詳細については、「Synthetic モニタリング」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
システムアップデートセット	• 特定のアプリ/バージョンをアプリのインストール手順として更新セットに追加します。 • アクションとサブフローは、作成、完了、取得、プレビュー、コミットなどの更新セット操作に使用できます。 詳細については、「システムアップデートセット」を参照してください。
テーブルビルダー	以前のカスタムテーブルビルダーアイコンから NOW Design Systems (NDS) アイコンに移行します。 詳細については、「テーブルビルダー」を参照してください。
人材開発コア	• 従業員は、Credly の統合により、デジタル認証情報をより適切に表示し、スキルを具体的な方法で示すことができるようになりました。 • アドミニストレーターは、達成度と認証 を使用して、バッジ、賞、認定など、さまざまな形式のデジタル認証情報を表示します。 • 人材開発 ユーザー基準を満たす従業員は、ServiceNow® Now Assist を利用してカスタムオポチュニティを追加できます。キャリアの目標と展望に合った成長計画の構築に Now Assist が役立つように、AI プロンプトを提供します。 詳細については、「人材開発コア」を参照してください。
通信事業ネットワークインベントリ	• ネットワークサイトの地理的な場所と詳細を表示する • プレイブックを使用して構成アイテム (CI) を設計してアサインし、カスタム状況を変更モデルに追加します。 • 論理コンポジットを定義して、その CI を追跡および管理します。 • モデルとテンプレートのコレクションを JSON 形式でインポートおよびエクスポートします。 • 拡張セキュリティモデルのコンプライアンスを確保するには、ACL の拒否を有効にします。 詳細については、「通信事業ネットワークインベントリ」を参照してください。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	• パターンベースディスカバリーを使用して、簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) およびコマンドラインインターフェイス (CLI) を使用して、ネットワークの詳細なネットワークディスカバリーを実行します。 • Nokia Altiplano サービスグラフコネクタと統合して、アクセスネットワークをディスカバリーします。 • ディスカバリーされたデータとインベントリされたデータ間の不一致の識別および調整を処理します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「通信事業サービスオペレーション管理」を参照してください。
テーマビルダー	• ブランドに合わせて統一ナビゲーションコンポーネントを編集し、スタイルを設定します。 • 任意のコンポーネントをダブルクリックすると、コンポーネントエディターにすばやくアクセスして、個々のスタイルを編集できます。 詳細については、「でのテーマの探索 ネクストエクスペリエンス」を参照してください。
サードパーティリスク管理	• 完了したアンケートの回答を使用して、同一のアクティブなサードパーティに関連付けられているエンティティとエンゲージメントのアンケートに情報を事前に入力します。 • Microsoft Excel アンケートテンプレートを使用してアンケートに回答します。 • サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードを使用して、さまざまなレベルでアセスメントデータを探索および分析します。 詳細については、「サードパーティリスク管理」を参照してください。
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	• 脅威インテリジェンスデータを 脅威インテリジェンスセキュリティセンター (TISC) から Splunk にインポートして、アラートをモニタリングよび拡張します。 • TISC から観測事象をインポートし、関連するエンティティの詳細でインシデントを拡張し、リンクされたエンティティを Sentinel インシデントから TISC にエクスポートします。 詳細については、「脅威インテリジェンスセキュリティセンター」を参照してください。
アップグレードセンター	• アップグレードプレビューモジュールで、入手可能なさまざまなリリースバージョンを確認できます。 • アップグレードプレビューモジュールを使用すれば、インスタンスを実際にアップグレードすることなく、アップグレードエクスペリエンスに関するインサイトを得ることができます。 • アップグレードモニターモジュールで進行中のアップグレードのステータスを監視して最新のアップグレードの概要を表示できます。 • アップグレード履歴モジュールで過去のアップグレードをすべて表示できます。 • プランのアップグレード機能を使用して、アップグレードを加速します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「アップグレードセンター」を参照してください。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	• 再設計された UI において、追跡された ServiceNow アプリケーション全体でのアナリティクスへのアクセスがより迅速になりました。 • このアプリケーションで、新しいカスタムユーザープロパティの追加と使用がさらに簡単になります。ただし、古いカスタムプロパティを新しいセットアップで再構成する必要があります。 • すべての使用状況データにわたるユーザーセグメンテーションや、イベントプロパティによるイベントのフィルタリングなど、高度なクエリー機能もあります。 詳細については、「ユーザーエクスペリエンスアナリティクス」を参照してください。
仮想エージェント	• Microsoft Teams 応答メッセージのストリーミング機能を使用して、ユーザーエクスペリエンスを向上させます。 • Now Assist を使用して、対話型 IVR の音声ベースのチャットエクスペリエンス全体を強化します。 • Now Assist との Slack 対話で合成された応答を生成します。 • Now Assist との Microsoft Teams 対話で合成された応答を生成します。 • 仮想エージェントデザイナー でカスタムスキルを表示します。 詳細については、「仮想エージェント」を参照してください。
Visa スポーク	• Visa スポーク を使用して、Visa Resolve Online (VROL) によりカード異議申し立てを管理します。 • Visa スポーク アクションを活用して、キュー内の関連する異議申し立てアイテムを承認してクローズし、エンドポイントから画像をダウンロードします。 詳細については、「Visa スポーク」を参照してください。
脆弱性対応	• sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペース でホスト修復タスクを手動で作成します。 • sn_vul.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペース でホスト修復タスクを手動で作成します。 脆弱性対応 アプリケーションの詳細については、「脆弱性対応」を参照してください。リリース済みの セキュリティオペレーション アプリケーションとそのバージョンの互換性の詳細については、ナレッジベースの記事「脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
脆弱性対応統合	ネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、 MacAddress) がある場合、Tenable.io の CI ルックアップルールでは、検出アイテムのネットワークインターフェイス値が優先的に入力されます。 詳細については、「脆弱性対応 の統合」を参照してください。
Workforce Optimization for Customer Service	• 継続的に最適化するためにリアルタイムの包括的なインサイトをマネージャーに提供します。 • マネージャーは、優先度別に整理された主要なアラートを使用して迅速にアクションを実行できます。 • パフォーマンス KPI、作業アイテムのステータス、エージェントのパフォーマンスをリアルタイムで可視化します。 詳細については、「カスタマーサービスのワークフォース最適化 の詳細」を参照してください。
ITSM のワークフォース最適化	Yokohama リリースにアップグレードする場合は、新しいプラグインをインストールしてセキュリティ機能を強化します。 詳細については、「ITSM のワークフォース最適化」を参照してください。
ワークスペース	• より大きなカード、ソート設定、およびお気に入りを含むフォームテンプレートをナビゲートします。 • 折りたたみ可能なコンテンツをメールテンプレートに追加し、ナレッジベースリンクに表示を添付します。 • コア UI でメールコンポーザーの最新のワークスペース機能を活用します。 • 追加の条件ビルダーフィールド、無限スクロール、ライブアップデート、保存された一時リストがあるリストを使用します。 • アクティビティストリーム内のテーブルを表示および編集するためのロールベースのアクセス制御を提供します。 詳細については、「ワークスペース UI」を参照してください。

Yokohama のすべての機能と製品のアップグレード情報

Yokohama の機能と製品のアップグレード情報に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama にアップグレードする前に、使用しているすべての製品のアップグレード情報を確認してください。一部の製品では、アップグレードする前に特定のタスクを完了する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	古いリリースから Yokohama にアップグレードする場合は、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にしてください。再インデックス作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成を実行するか、インデックス再作成を実行する」または「複数のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成を実行するか、インデックス再作成を実行する」を参照してください。
買掛金オペレーション	以前のリリースからアップグレードする場合は、参照フィールドの税コード [sn_fin_tax_code] テーブルを構成する必要があります。例外エンジンは税コードを使用して請求書を検証し、必要に応じて例外を発生させます。
App Engine Studio	App Engine 管理センター (AEMC) でグループをアサインする新しいプロセスができているため、各インスタンスに同じバージョンのアプリケーション取り込みプラグインがインストールされていることを確認してください。
アプリケーション脆弱性対応	• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。 • アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Xanadu リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。
Automated Test Framework (自動テストフレームワーク (ATF))	構成変更を行った後に、Now Platform® によって提供されたクイックスタートテストをコピーしてカスタマイズし、インスタンスが機能することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳細については、「アプリケーションまたは機能別に利用可能なクイックスタートテスト」を参照してください。
データ管理	アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが設定されているテーブルごとに、データ管理ポリシーレコードが自動的に作成されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
データプライバシー	ライセンスの変更により、データディスカバリー、データディスカバリー API、データの匿名化、およびデータプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。
DevOps 変更速度管理	新規のお客様である場合、または zBoot インスタンスを使用していて DevOps チェンジベロシティ でタイプベースのワークフロー変更要求を作成する場合は、*com.snc.change_management.change_model.type_compatibility* プロパティを追加して True に設定する必要があります。詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	DEX デスクトップアシスタント をアップグレードするには、次の手順を実行します。 1. インスタンスに最新バージョンの デスクトップアシスタント をインストールします。 2. アドミン権限の場合は、最新バージョンを使用している場合でも、ローカルマシンに デスクトップアシスタント を再インストールします。
暗号化キー管理	• GlideEncrypter API では、 NIST 800-131A Rev 2 で 2023 年以降の使用が推奨されている 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) という暗号化標準が使用されています。Yokohama リリースでは、将来の GlideEncrypter/3DES の完全廃止に備えて、次の変更が行われています ◦ 新しい Yokohama インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべての基本システムスクリプトが、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されました。 ◦ Yokohama インスタンスをアップグレードする場合でも 3DES を使用でき、システムプロパティを使用して 3DES の使用を無効にすることもできます。 ◦ KB1704481 での 3DES の廃止の詳細については 、こちらを参照してください。
外部コンテンツコネクタ	外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアップグレードすると、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスしたときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスが既存のコネクタによって再作成されます。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	Yokohama へのアップグレード中に、Financial Services Card Operations プラグインはカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] の親を ファイナンシャルサービスオペレーションコア の財務タスクテーブル [sn_bom_task] に再指定します。 親再指定により、既存のアプリケーションの機能を維持したまま、ServiceNow® ファイナンシャルサービスオペレーションコア のメリットと高性能を活用できます。 **注:** インスタンスでカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] を使用していて、そこに大量のデータが含まれている場合は、アップグレード時間が長くなる可能性があります。
生成 AI コントローラー	生成 AI コントローラー は、Now Assist アプリケーションのインストールまたは更新時にインストールされて更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、このナレッジ記事 を参照して問題に対処する手順を確認してください。あるいはサポートケースを作成することもできます。
ITOM ヘルス	ServiceNow® Store から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。ServiceNow Store にアクセスし、ストアへの要求の送信に関する情報を確認します。
ITOM ヴィジビリティ	3DES サポートは、SSH ベースのディスカバリーまたは SSH ベースの統合により MID サーバー for MID サーバー から完全に削除される予定です。詳細については、「Xanadu の SSH における 3DES の廃止 [KB1644950]」を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを Hermes メッセージングサービス を使用する V2 にアップグレードすることで、インスタンスデータレプリケーション (IDR) (IDR) のパフォーマンスと処理効率を向上させます。詳細については、「インスタンスデータレプリケーション (IDR) でのレガシーレプリケーションセットから V2 へのアップグレード」を参照してください。 アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。
MID サーバー	最新の MID サーバー システム要件については、「MID サーバーのシステム要件」を参照してください。サポートされている JRE バージョンは 17.0.10 以降で、推奨バージョンは 17.0.12 です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を MID サーバー が使用することについて検証するために、アップグレードプロセスで次のアクションが実行されます。 • アップグレードの際に MID サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が MID サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた MID サーバーではそのバージョンが使用されます。 自動アップグレードを行なうには、すべての MID サーバーホストマシンが `install.service-now.com` のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「システムによる MID サーバー のアップグレード の管理方法」を参照してください。 実行可能ファイルパスに従って許可される Windows MID サーバー サービスは 1 件のみです。アップグレードした Windows MID サーバー に同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳細については、MID サーバー の起動失敗 に関するトピックを参照してください。 MID サーバーのアップグレードについて詳しくは、次のトピックを参照してください。 • MID サーバーのアップグレード前のチェック ：実際にアップグレードを行う前に、システムでの MID サーバーのアップグレード能力を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での MID サーバー のアップグレード ：MID サーバー を手動でアップグレードする方法について説明しています。
Now Assist	Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策 」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。
Now Assist アナリティクス	Now Assist アナリティクス は、Now Assist アプリケーションのインストールまたは更新時にインストールされて更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、このナレッジ記事 を参照して問題に対処する手順を確認してください。あるいはサポートケースを作成することもできます。
Now Assist スキルキット	Now Assist スキルに関連付けられている UI アクションやその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Now Assist 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist	バージョン 2.0.1 以降、ServiceNow® Store および Now Platform® インスタンス内の セキュリティオペレーション向け Now Assist アプリケーションの名前が セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist に変更されました。次の機能にアクセスするには、バージョン 2.0.1 にアップグレードする必要があります。 • Now Assist コンテキストメニューで解決メモを生成します。 • Now Assist パネルでセキュリティインシデント調査の相関インサイトを生成します。 推奨アクションスキルがセキュリティインシデントで機能するよう、AI 検索 アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索 が有効になっていることを確認するには、[すべて] > **[AI** 検索] > **[AI** 検索ステータス] に移動します。AI 検索 が有効になっていないことがページに示されている場合は、サポートに連絡してください。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	以前にアナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス に移行したことがある場合、互換モードだったが Yokohama で新たにサポートされるようになった資産は自動的に移行されます。
ワークフロースタジオのプレイブック	Yokohama にアップグレードした後、ServiceNow Store で ワークフロースタジオ アプリケーションを更新します。
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、CSM 構成可能ワークスペース 内の特定の公共部門メニューおよびメニューアイテムは、元の CSM ラベル名に戻ります。これらのアイテムのラベルを公共部門での使用に合わせて変更するには、顧客、アカウント、およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新します。再ラベル付けの詳細については、[すべて] > [構成員サービス] > [管理] > [ガイド付きセットアップ]に移動し、[公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース] > ワークスペースのラベルを手動でカスタマイズ **(Customize Workspace Labels Manually)**を選択してください。
RPA ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • RPA デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボット ログインエージェント

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード情報は、San Diego または Tokyo から Yokohama にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数によっては、RPA ハブ アプリケーションの Tokyo 以前のリリースから Yokohama へのアップグレード時に遅延が生じる可能性があります。 RPA ハブ を Yokohama にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **[false]** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティを追加する方法については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 Yokohama にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換わるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに Yokohama にアップグレードすると、対象テーブルでは「アプリケーションファイル」[sys_metadata] テーブルが拡張されません。テーブルの変更を手動で更新するには、Now Support ナレッジベース の記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降のリリースの sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド) [KB1223629]」を参照してください。
セキュリティポスチャコントロール	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なすべてのアプリケーションのリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。
サービスブリッジ	• サービスブリッジ for Providers と サービスブリッジ for Consumers を 1 つのインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。 • サービスブリッジ グローバルスクリプトインクルードは、次のプラットフォームバージョンに サービスブリッジ アプリケーションをインストールすると、自動的にインストールまたは更新されます。 ◦ Washington DC パッチ 9 ◦ Xanadu パッチ 4 ◦ Yokohama • Xanadu リリースで最初にリリースされた サービスブリッジ 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バージョンを使用している場合は、Yokohama リリースにアップグレードする前に、Now Support ナレッジベースの記事「Service Bridge for Providers (Legacy) -

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Migration Utility (Service Bridge for Providers (レガシー) - 移行ユーティリティ) (KB1499823)」の手順に従って構成データを移行する必要があります。 • サービスブリッジ バージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「Upgrade Guide - Service Bridge for Providers and Consumers application (v2.x.x release) (アップグレードガイド - プロバイダーおよびコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース))」(KB1700387) の手順に従って、サービスブリッジ アプリケーションを移行します。 • 不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方が サービスブリッジ バージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメントをアクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。 • プラットフォームを Yokohama リリースにアップグレードする前に、セールスと注文管理 プラグインバージョン 1.0.4 を含む サービスブリッジ バージョン 2.0.55 にアップグレードすると、新しい拒否 ACL がインストールされません。拒否 ACL を確実にインストールするには、Yokohama にアップグレードした後、[修復] をクリックしてサービスブリッジ アプリケーションを再インストールする必要があります。
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM のサービスオペレーションワークスペース)	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース ITOM Applications アプリケーション (sn_sow_itom_cont) 互換性のあるバージョンの詳細については、「と サービスオペレーションワークスペース for ITSM のバージョン互換性 サービスオペレーションワークスペース ITOM」を参照してください。
ServiceNow IDE	ServiceNow IDE バージョン 1.1.4 は、Yokohama リリースのインスタンスではデフォルトでアクティブになっています。最新の機能を使用するには、ServiceNow IDE バージョン 2.0 以降に更新してください。ServiceNow IDE の更新の詳細については、「アプリケーションマネージャーでのアプリケーションのインストール」を参照してください。
ServiceNow スタジオ	ServiceNow スタジオ を ServiceNow Store からダウンロードする必要がなくなりました。デフォルトでは、 Now Platform で使用できます。
ソフトウェア資産管理	Yokohama リリース以降、すべての調整スクリプトインクルードがファミリーリリースから ソフトウェア資産管理 ストアアプリケーション (com.sn_itam_samp) に移動されています。Yokohama にアップグレードするときに調整スクリプトインクルードをカスタマイズした場合は、そのカスタマイズしたものを新しいスクリプトインクルードに移動させる必要があります。古いスクリプトインクルードは廃止されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ソフトウェア資産管理 (sn_itam_samp) 2.1.0 ストアアプリケーションをインストールして Yokohama パッチ 1 にアップグレードする場合は、既存の CrowdStrike 統合プロファイルのエンタイトルメントを削除する必要があります。次に、ライセンスメトリクスに基づいて、CrowdStrike Falcon Endpoint Protection や CrowdStrike Falcon Discover などのさまざまな CrowdStrike 製品の新しいエンタイトルメントを作成します。これらのメトリクスには、CrowdStrike ライセンスのメトリクスグループにある予約済み時間平均センサーとセンサーサブスクリプションが含まれます。 • 既存の CrowdStrike プロファイルが [ドラフト] 状態である場合は、新しい統合プロファイルを作成し、既存の統合プロファイルを削除します。 • 既存の CrowdStrike プロファイルが [公開済み] 状態である場合は、状態が [ドラフト] に変わります。
Telecommunications Network Inventory (通信事業ネットワークインベントリ)	Yokohama リリースでは、プレイブックの設計とアサイン機能をサポートするために Xanadu プラットフォームバージョンが必要です。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	通信事業サービスオペレーション管理 TSOM をインストールし、インターフェイスカード、スロット、サブスロット、およびネットワークインターフェイスに適用されているカスタマイズされた IRE 識別ルールが影響を受ける可能性があります。ルールをレビューおよび検証して、適切に機能することを確認する必要があります。
サードパーティリスク管理	TPRM にアップグレードする VRM ユーザーの場合、以前のリリースから Vancouver 以降にアップグレードする際は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、Utah から Vancouver、Vancouver から Washington DC などのようにアップグレードすることを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 VRM から TPRM へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理 アップグレード情報」を参照してください。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	• ユーザーエクスペリエンスアナリティクス モジュールをプラットフォームアナリティクスの下に移動しました。 • カスタムユーザープロパティを再構成する必要があります。 • ユーザーエクスペリエンスアナリティクス UI とナビゲーション構造が改良されました。
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリースバージョン、Yokohama リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや ServiceNow アプリケーションについて詳しくは、Now Support ナレッジベースの「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更) [KB0856498]」の記事を参照してください。
• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。</td></tr>
<tr><td>ITSM のワークフォース最適化</td><td>アクセスするために強化されたセキュリティITSM のワークフォース最適化
Yokohama リリースにアップグレードすると、ITSM のワークフォース最適化 アプリケーションのセキュリティ強化をオンにすることができます。セキュリティ強化策を取得するには、Now Support に連絡して ITSM セキュリティ強化機能プラグイン (com.snc.itsm.enhanced_security) をインストールする必要があります。プラグインをインストールした後、それぞれの機能にアクセスするには、下記のロールが必要です。
<table>
<tr><th>ITSM のワークフォース最適化の機能</th><th>各ユーザーの必須ロール</th></tr>
<tr><td>スキルレビュー</td><td>• スキルレビューマネージャー (sn_wfo_skillreview.manager)
• スキルレビューユーザー (sn_wfo_skillreview.user)</td></tr>
<tr><td>ワークスケジューラー</td><td>• ワークスケジューラーアドミン (sn_wfo_work_sched.admin)
• ワークスケジューラーマネージャー (sn_wfo_work_sched.manager)</td></tr>
<tr><td>称賛</td><td>• 称賛アドミン (sn_applaud.admin)
• 称賛ユーザー (sn_applaud.user)</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

Yokohama の新機能と製品

Yokohama の新機能と製品に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama では新しい製品が導入され、既存の 製品に機能が追加されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	AI ガバナンス • AI スチュワードロール - イノベーション、法務、セキュリティ、リスク、コンプライアンスの各チーム間のガバナンスアクティビティを促進および調整します。 • AI 資産インベントリ - 生成 AI コントローラーを活用して、AI モデル、データセット、プロンプト、その他の関連アーティファクト (Now Assistや AI を含む) をカタログ化するNow Platform上の統合データモデル。 • AI スキル承認 - Now Assist スキルと、Now Assist または生成 AI コントローラーを通じて展開されたその他の関連資産 (AI モデルや AI データセットなど) のレビューおよび承認フロー。 • AI ガバナンス ワークスペース - ガバナンスタスク、レポート、インベントリ、インサイトを表示する直感的なワークスペース。
AI 検索	インデックス付きソースガードレールでインデックス付けされているタスクレコードとアラートレコードの数を制限する インデックスガードレールの設定では、検索用インデックスが付いている「タスクとアラート」テーブルレコードの数を制限することで、インデックスサイズを制限し、検索パフォーマンスを向上させます。 検索プロファイル内の検索ソースを検索結果または Genius 結果の生成から除外する 検索プロファイルで検索ソース除外設定を構成して、検索結果を調整します。通常の検索結果、Genius 結果回答、またはその両方の生成に使用される検索ソースを除外できます。Genius 結果回答の生成から検索ソースのレコードを除外する場合に、その添付ファイルも除外されるように選択することもできます。 ナレッジブロックコンテンツのインデックス作成 検索用にナレッジ記事にインデックスを付けるときに、AI 検索 にナレッジブロックのコンテンツが含まれるようになり、検索リコールが向上しました。アドミニストレーターは、必要に応じてナレッジブロックコンテンツのインデックス作成を無効にすることができます。 同義語ディクショナリの同義語に一致する検索結果の関連性を高める 同義語ディクショナリで同義語を定義し、それらの同義語のいずれかに一致する検索結果に関連性ブースト (正または負) が適用されるように結果改善ルールを設定します。 インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定をカスタマイズする インデックス付きソースのセマンティックインデックス作成設定をカスタマイズします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>あいまい数値検索
23583 などの数値検索用語を使用して番号でレコードを検索します。アルファベットのプリフィックスや先頭のゼロを一致させる必要はありません。</td></tr>
<tr><td>API</td><td>Yokohama での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド
<table>
<tr><th>クラス</th><th>メソッド</th></tr>
<tr><td>コンソール :スコープ、グローバル</td><td>• error()
• group()
• groupCollapsedString()
• groupEnd()
• info()
• log()
• table()
• time()
• timeEnd()
• timeLog()
• trace()
• warn()</td></tr>
<tr><td>フェッチ :スコープ対象、グローバル</td><td>fetch()</td></tr>
<tr><td>ヘッダーのフェッチ :スコープ対象、グローバル</td><td>• Headers()
• append()
• delete()
• entries()
• forEach()
• get()
• getSetCookie()
• has()
• keys()
• set()
• values()</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細	
	クラス	メソッド
	要求のフェッチ :スコープ対象、グローバル	• Request() • arrayBuffer() • blob() • bytes() • clone() • formData() • json() • text()
	RequestInit のフェッチ:スコープ対象、グローバル	requestInit()
	応答のフェッチ :スコープ対象、グローバル	• arrayBuffer() • blob() • bytes() • formData() • json() • text()
	GlideUser :スコープ指定	• getTimeZoneLabel() • getTimeZoneLabelLang()
	OrderUtil - スコープ指定	• getStateFromOrder() • isOrderInDraftState()
	PDFGenerationAPI - スコープ付き、グローバル	• convertToPDFAsync() • convertToPDFWithHeaderFooterAsync()
	ProcessMiningIntegrationAPI : スコープ指定	• createProject() • deleteProject() • getBreakDownStats() • getFindings() • getMiningStatus()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

クラス	メソッド
	• getProject() • scheduleMining()
RESTMessageV2 - スコープ対象、グローバル	setAllowedRedirectURIs()
SOAPMessageV2 - スコープ指定、グローバル	• setAllowedRedirectURIs() • setFollowRedirect()
UriMatcher - スコープ指定	• UriMatcher() • match()
UriMatcherResponse - スコープ指定	• getErrorMessages() • isError() • isFragmentMatches() • isHostMatches() • isMatch() • isPathMatches() • isSchemeMatches()
v_record - スコープ対象、グローバル	setLastErrorMessage()

Yokohama での新しいグローバルクラスと既存のグローバルクラスへの追加メソッド

クラス	メソッド
コンソール :スコープ、グローバル	• error() • group() • groupCollapsedString() • groupEnd() • info() • log() • table() • time()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細	
	クラス	メソッド
		• timeEnd() • timeLog() • trace() • warn()
	フェッチ :スコープ対象、グローバル	fetch()
	ヘッダーのフェッチ :スコープ対象、グローバル	• Headers() • append() • delete() • entries() • forEach() • get() • getSetCookie() • has() • keys() • set() • values()
	要求のフェッチ :スコープ対象、グローバル	• Request() • arrayBuffer() • blob() • bytes() • clone() • formData() • json() • text()
	RequestInit のフェッチ:スコープ対象、グローバル	requestInit()
	応答のフェッチ :スコープ対象、グローバル	• arrayBuffer() • blob() • bytes() • formData()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細	
	クラス	メソッド
		• json() • text()
	GlideDynamicAttribute - グローバル	• getSysId() • getName() • getType() • getGroupName() • getPath() • isTransient()
	GlideDynamicAttributeStore - グローバル	getDynamicAttributes()
	GlideElementDynamicAttributeStore - グローバル	• getDynamicAttributesInSchema() • getDynamicAttributesInStore()
	GlideTransientDynamicAttribute - グローバル	• getSysId() • getName() • getType() • getGroupName() • getPath() • isTransient()
	GlideUser - グローバル	• getTimeZoneLabel() • getTimeZoneLabelLang()
	PDFGenerationAPI - スコープ付き、グローバル	• convertToPDFAsync() • convertToPDFWithHeaderFooterAsync()
	ScriptableCurrencyCode :グローバル	• getCurrencyCode() • getNumericCurrencyCode()

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

クラス	メソッド
RESTMessageV2 - スコープ対象、グローバル	setAllowedRedirectURIs()
SOAPMessageV2 - スコープ指定、グローバル	• setAllowedRedirectURIs() • setFollowRedirect()

Yokohama における新しい **REST API** と既存の **REST API** への追加のエンドポイント

API	エンドポイント
AWA オファーワーク API	POST /now/awa/documents/{document_table}/{document_sys_id}/offer
継続的インテグレーションと継続的デリバリー (CICD) 更新セット API	• POST /sn_cicd/update_set/retrieve • POST /sn_cicd/update_set/commitMultiple • POST /sn_cicd/update_set/preview/{remote_update_set_id} • POST /sn_cicd/update_set/back_out • POST /sn_cicd/update_set/commit/{remote_update_set_id} • POST /sn_cicd/update_set/create

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>

ServiceNow Store での新しいスコープ対象クラスと既存のスコープ対象クラスへの追加メソッド

<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリバージョン</th><th>クラス</th><th>メソッド</th></tr>
<tr><td>リード管理</td><td>v3.0</td><td>LeadAPIHelperOOB - スコープ指定</td><td>• getJSONFromGR()
• getLeadsJSON()
• getTransformedLead()</td></tr>
<tr><td>リード管理</td><td>v3.0</td><td>LeadAPIProcessUtilOOB - スコープ指定</td><td>• processCreateLead()
• processGetAllLeads()
• processGrtLeadById()
• processUpdateLead()</td></tr>
<tr><td>リード管理</td><td>v3.0</td><td>LeadAPIValidationUtilOOB - スコープ指定</td><td>• validateLeadObjectForPatchCall()
• validateLeadObjectForPostCall()</td></tr>
<tr><td>注文管理</td><td>v6.0</td><td>OrderGuide - スコープ対象</td><td>isOrderInDraftState()</td></tr>
</table>

ServiceNow Store での新しいクライアントクラスと、 既存のクライアントクラスへの追加メソッド

<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリバージョン</th><th>クラス</th><th>メソッド</th></tr>
<tr><td>カスタマーサービス管理 (CSM)</td><td>v1.2</td><td>openFrameAPI - クライアント</td><td>setICContext()</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
ServiceNow Store における新しい REST API と既存の REST API への追加のエンドポイント
<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリバージョン</th><th>API</th><th>エンドポイント</th></tr>
<tr><td>買掛金オペレーション</td><td>v8.0</td><td>AP 請求書 API</td><td>• POST /sn_spend_intg/ap_invoice/xml</td></tr>
<tr><td>拡張製品モデルおよび資産クラス</td><td>v1.0</td><td>AI 資産 API</td><td>• GET /sn_ent/asset/ai_dataset/{sys_id}
• GET /sn_ent/asset/ai_model/{sys_id}
• GET /sn_ent/asset/ai_prompt/{sys_id}
• GET /sn_ent/asset/ai_system/{sys_id}
• POST /sn_ent/asset/ai_dataset
• POST sn_ent/asset/ai_model
• POST /sn_ent/asset/ai_prompt
• POST /sn_ent/asset/ai_system
• PUT /sn_ent/asset/ai_dataset/{sys_id}
• PUT /sn_ent/asset/ai_model/{sys_id}
• PUT /sn_ent/asset/ai_prompt/{sys_id}
• PUT /sn_ent/asset/ai_system/{sys_id}</td></tr>
<tr><td>カスタマー契約とエンタイトルメント</td><td>v6.0</td><td>サービス契約 API</td><td>• POST /sn_pss_core/servicecontract
• GET /sn_pss_core/servicecontract/{id}</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリバージョン</th><th>API</th><th>エンドポイント</th></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>• POST /sn_pss_core/servicecontract/contractline
• GET /sn_pss_core/servicecontract/contractline/{id}</td></tr>
<tr><td>カスタマー契約とエンタイトルメント</td><td>v6.0</td><td>エンタイトルメント API の検証</td><td>GET /sn_ent_verify/verifyentitlements</td></tr>
<tr><td>リード管理</td><td>v3.0</td><td>リード API</td><td>• GET /sn_lead_mgmt_core/lead
• GET /sn_lead_mgmt_core/lead/{sys_id}
• PATCH /sn_lead_mgmt_core/lead/{sys_id}
• POST /sn_lead_mgmt_core/lead</td></tr>
<tr><td>セールスと注文管理</td><td>v4.0</td><td>販売契約 API</td><td>• GET /sn_sales_agmt_core/salesagreement#/{id}
• POST /sn_sales_agmt_core/salesagreement</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>アクセス管理</td><td>セキュリティデータフィルター
セキュリティデータフィルターを使用すると、データへのアクセス方法に関係なく、許可されたユーザーにアクセスを制限することで、機密データにアクセスできるユーザーを制御できます。セキュリティデータフィルターはクエリの実行前に適用されるため、制限されたデータがデータベースから流出することがなくなり、クエリレベルでのデータ漏洩を防止できます。フィルターは、デフォルトでは GlideRecordSecure、GlideRecordSandbox、および GlideAggregateSandbox のクエリに統合されます。</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	関連レコードへのアクセス ACL フレームワークに統合された関連レコードアクセスは、アドミニストレーターが関連テーブルに特定の ACL を適用できるようにすることで、アクセス管理を強化します。これにより、ユーザーは、プロジェクトやケースなどの親テーブルに対する権限に基づいて、コスト、見積もり、タスクなどの関連テーブルのレコードにのみアクセスできます。より広範な ACL 機能と組み合わせることで、関連レコードアクセスにより一貫性、詳細度、強制力が確保されます。
アカウントライフサイクルイベント	健全性フレームワーク 主要なビジネスおよび運用インジケーターと、それらがエンゲージメントの全体的な健全性に与える影響を定義します。傾向を特定し、エンゲージメントが安定しているかどうかを判断するのに役立つインサイトを提供できます。 Risk framework (リスクフレームワーク) 関係リスクを一元化、追跡、監視することで、顧客の離職率を削減できます。リスクシグナルを特定し、反復可能な修復計画を作成できます。 成功ブループリントビルダー エンゲージメントの標準化された目標と結果を作成します。カスタマーサクセスマネージャーは、要件に優先順位を付け、顧客に最大のインパクトをもたらす結果を特定できます。 成功イニシアチブロードマップ 成功イニシアチブのタイムラインビューを作成し、これらのアクティビティのステータス、タイミング、および優先度を表示します。 タッチポイントの機能強化 タッチポイントを使用して、会議やメールを通じた顧客とのやり取りを追跡および管理します。タッチポイントプランナーを使用すると、すべての顧客とのやり取りと関連するアクティビティが予定どおりに行われ、期待される結果が得られるようにすることができます。 オンボーディングケース、エンゲージメント、タッチポイントのケースの要約 生成 AI を使用して、エンゲージメント、オンボーディングケース、タッチポイントのステータスの概要を取得します。
買掛金オペレーション	での Supplier Collaboration Portal の使用 APO Supplier Collaboration Portal のホームページで、サプライヤー連絡先は、自分のアカウントに関連付けられた請求書および照会ケースを表示することを選択できます。
高度なリスク	リスクアセスメントプロジェクトの再評価

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	完了したリスクアセスメントプロジェクトをレビューして、新しいインサイトや変化する条件を反映させます。このプロジェクトで過去に評価されたリスクはすべて自動的に引き継がれ、指定された査定人に再アサインされます。継続性を確認し、手作業を最小限に抑え、リスク管理プロセスの効率を高めます。 過去のアセスメントからのリスク応答のコピー リスクアセスメントプロジェクトの再アセスメント中に過去のリスクアセスメントから応答をコピーして、アセスメントプロセスを簡素化します。過去の応答はすべて自動的にコピーされるため、時間を節約し、一貫性が維持されます。 リスクアセスメントからの問題の削除 リスク査定人は、アセスメントの実行中にリスクアセスメントプロジェクトからリスクを削除できます。これにより、そのリスクに関連付けられていたすべての対応も削除されます。削除された対象リスクはプロジェクトの一部になりますが、報告目的により「該当なし」としてマークされます。ただし、削除されたアドホックリスクは完全に削除されます。 リスク応答タスクワークフローの管理 RAM フォームからリスク応答タスクワークフローを管理して有効にし、ユーザーがアセスメント内でリスク応答タスクの作成、削除、削除、編集、リンク付けを実行できるようにします。 リスクアセスメントプロジェクトの査定人を再アサイン ステークホルダーの移行中の中断を最小限に抑えるために、進行中の複数のリスクアセスメントプロジェクトの査定人を同時に再アサインします。 リスクの色のスタイルの構成 - ネクストエクスペリエンス 16 進コードを使用するのではなく、構成可能なシステムを使用して、ネクストエクスペリエンス 内のリスクコンポーネントと高度なリスクコンポーネントの色を定義してプレビューします。16 進コードカラー管理システムから、強調表示された値のコンポーネントの色をサポートする構成可能システムへの移行が行われました。この機能は、テーマとアクセシビリティの問題に対処します。色とバリアントを定義し、[リスクの色のスタイル] フォームの [ネクストエクスペリエンス の色のスタイル] タブを使用してそれらをプレビューできます。 **注:** カスタマイズされたリスクカラースタイルのデフォルトの色は [重大] に設定され、バリアントは [プライマリ] に設定されます。要件に基づいて、色とバリアントを手動で変更できます。
Advanced Work Assignment	サービスチャネル サービスチャネルごとに異なるノードまたはケイデンスで AWA アサインを実行し、パフォーマンスとレジリエンスを向上させます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	高度な作業アサイン の使用 エージェントが関与したインタラクションまたはセグメントの最終作業コードまたはメモをエージェントが提供できるようにします。
Agent Client Collector	リソースディレクトリをスキャンしてファイル属性を確認する バージョン 3.13.0 以降では、チェックを実行して、ディレクトリ ファイルの整合性、サイズ、スペース、応答時間、経過時間に関する情報を受け取ります。 ITOM クラウドサービスを使用してインストールすることで MID サーバー リソースを節約するエージェントクライアントコレクター バージョン 3.6.5 以降では、ITOM クラウドサービスを使用して エージェントクライアントコレクター をインストールすることで、MID サーバー リソースを節約して機能の持続性を高めます。このインストールでは、システムアーキテクチャに MID サーバー は必要ありません。 存在しないエンティティのイベント作成をブロック バージョン 3.13.0 以降では、プロセス監視ファイルとログファイルが指定された場所に存在しない場合、イベントとアラートの作成をブロックします。 チェック結果の送信方法を制御する バージョン 3.6.5 以降では、チェック結果が送信されるときの状況を設定します。 エージェントキーの期限切れに関する通知の構成と受信 バージョン 3.6.5 以降では、エージェント登録キーの有効期限が近づいていることを示す通知を受信します。 ネットワークホストの可用性を監視する バージョン 4.1.0 以降では、新しいチェックを使用してネットワークホストの可用性を検証します。 Linux デバイスと Windows デバイスで実行されているソフトウェアを特定する バージョン 4.1.0 以降では、ファイルベースの ディスカバリー を使用して、Linux および Windows のサーバーとデバイスで実行されているソフトウェアを特定します。ファイルベースの ディスカバリー を使用すると、ソフトウェアライセンスの記録を維持し、不要なファイルからの脅威を評価することができます。 Informer が Google Kubernetes Engine (GKE) を使用するときに、インスタンスの認証情報を Google Cloud Secret Manager に保存します。 組織で Google Kubernetes Engine (GKE) を使用している場合は、シークレットを Google Cloud Secret Manager に保存できます。その後、Informer はインスタンスにアクセスするための ServiceNow 認証情報を Google Cloud Secret Manager からプルできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	カスタム CA を使用して、Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – 可視性 Informer がカスタムルート CA を使用するときにインスタンスと通信できるようにします。 カスタム認証局を Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – 可視性 Informer ポッドにマウントして、カスタムルート CA を使用するときに Informer がインスタンスと通信できるようにします。
HR ケース管理のエージェントワークスペース	サーベイ応答 HR タスクを通じて送信されたサーベイフォームを通じて従業員から収集した応答を表示します。 応答テンプレート 選択したユーザーの言語設定に基づいて応答テンプレートを表示します。 でのケースのコピー HR ケース管理のエージェントワークスペース ケースのコピーを作成してケース値を自動入力することで、ケースのフィールドに手動で入力する必要がなくなります。 HR トリアージダッシュボード 優先度、HR サービス、HR アサイン先グループなどのカテゴリに基づいて、チームのケースアサインを表示します。レーン間でケースカードをドラッグすると、ケースの優先度、HR サービス、またはアサイン先グループが自動的に更新されます。 HR ウォークアップ ユーザーが、指定されたウォークアップセンターを通じて、対面またはリモートのサポートを求めたり、問題を報告したり、HR エージェントからガイダンスを受けたりするための便利で効率的な方法を提供します。 ページ構成 HR エージェントのランディングページまたは HR ケースページのレイアウトと機能を構成します。実装する前に設定をプレビューできます。 PDF テンプレートのプレビュー HTML ドキュメントテンプレートのみをプレビューするのではなく、HR ケースに添付された PDF ドキュメントテンプレートをプレビューします。 子ケースのリンク 子ケースを HR ケアに関連付けます。 委任リスト 自分に委任されたケース、または他の HR エージェントに委任したケースを表示します。委任リストは、Granular Delegation (com.glide.granular_service_delegation) プラグインをアクティブ化した場合にのみ表示されます。 HR ケース管理のエージェントワークスペース コンテキストサイドパネル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 値を手動で入力することなく、HR ケースにテンプレート値を適用します。 • 複数の添付ファイルを一度にダウンロードまたは削除します。 一括ケース要求のフィールドの構成 [ケース作成の構成] フォームを使用して、一括ケース要求で [ユーザーセグメントグループ] フォームに表示するフィールドを設定します。
CSM のエージェントエクスペリエンス	[チャットインタラクション] セッションタブ 次の機能を使用して、現在のチャットに関する情報をエージェントに提供します。 • 「チャットが最終作業に入っています」や「チャットが終了しました」など、現在のチャットの状態をエージェントに知らせる情報メッセージをセッションタブに表示します。 • 背景色を使用してアクティブなタブと非アクティブなタブを区別します。非アクティブなタブの場合は、チャットしきい値タイマーをエージェントに警告するためにさまざまな色を設定します。 • カウンターを使用して未読のチャットメッセージの数を表示します。 • チャットウィンドウで、古いメッセージと新しい未読メッセージの間にセパレーターを使用します。 音声インタラクションレコードページ サービスとしてのコンタクトセンター (CCaaS) プロバイダーが、エージェントが通話の処理に使用できるネイティブ音声統合を CSM 構成可能ワークスペース で表示できます。 通話とチャットのインタラクション最終作業 エージェントが各通話またはチャットの後にインタラクションの詳細を確定し、作業を完了させた上で新しい会話を開始できるように、そのための時間を十分に確保します。 顧客履歴コンポーネント エージェントが顧客のアクティビティをコンテキストサイドパネルに表示できます。エージェントは、リスト内のアクティビティの検索とフィルタリング、および日付範囲の選択を行うことができます。顧客履歴コンポーネントの詳細については、「ネクストエクスペリエンスコンポーネントのドキュメント」を参照してください。 カスタマーサービス管理 (CSM) クイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	マイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
App Engine Studio	アプリの準備状況とコンプライアンスレポート App Engine アドミンは、App Engine 管理センター (AEMC) の [アプリの準備状況とコンプライアンスレポート] を使用して、作成中のアプリを本番稼働させる準備ができているかどうかを確認できます。アドミンは、アプリの展開に影響を与える可能性のある問題を探すインスタンススキャンスイートを実行できます。この機能は、アプリが実際の使用に適しているかどうかを判断するために役立ちます。
アプリケーション脆弱性対応	脆弱性マネージャーワークスペースでのアプリケーション修復タスクの手動作成 sn_vul.app_sec_manager ロールでは、Vulnerability Manager ワークスペース内のアプリケーション脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 IT 修復ワークスペースでのアプリケーション修復タスクの手動作成 sn_vul.app_security_champion ロールでは、IT 修復ワークスペース 内のアプリケーション脆弱性一致アイテムのリストで目的のレコードを選択することで、アプリケーション修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、アプリケーション修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 ペネトレーションテストワークスペース ペネトレーションテストワークスペースで、ペネトレーションテストの要求と結果、およびチームの全体的な進捗状況を監視します。ダッシュボードで次のデータを可視化して、注意が必要なテストに優先順位を付け、結果を追跡し、アサインを表示します。 • 重要なアイテム。 • 状況別の重要なペネトレーションテスト要求。 • レポートされた結果。 • アサインに基づく全体的な修復の進捗状況。 ペネトレーションテストアセスメント要求の機能拡張 ペネトレーションテストワークスペースのペネトレーションテストアセスメント要求フォームには、完全ペネトレーション、集中、および再テストに加えて、次のアセスメントタイプが含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 緊急リリース - セキュリティの脆弱性などの重大な問題に対処するための迅速なソフトウェア更新に必要な緊急リリースをサポートします。 • バグバウンティプログラム (Bug bounty programs) - セキュリティの脆弱性を発見して報告した倫理的なハッカーに報酬を与えます。 • リリース承認 - 新しいソフトウェアを展開する前に、必要なすべてのチェックが完了していることを確認します。 • ワンオフレビュー - 通常の開発およびリリース サイクル以外の特定のプロジェクトを評価して、パフォーマンスを評価し、改善を実装します。 • 経営幹部の関心 - 組織内の重要プロジェクトに対するシニアマネージャーの関与やサポートに関するレポート。 [リリース承認] フィールドと [リリースノート] フィールドの機能拡張により、ペネトレーションテスト結果の品質とセキュリティを確保できます。 [リリース承認] フィールドに次の状況が追加されました。 • [該当なし] (デフォルト)。 • [承認済み]。 • [拒否]。 [リリースノート] フィールドに、リリース承認を正当化する詳細を追加できます。 ペネトレーションテストアセスメント要求から手動で AVIT を作成するための CWE の関連付け [ペネトレーションテストアセスメント要求] の [ペネトレーションテスト結果] タブでは、手動で作成された AVIT の [脆弱性] フィールドで共通脆弱性タイプ一覧 (CWE) または共通脆弱性識別子 (CVE) を関連付けることができます。 アプリケーション脆弱性対応 での変更要求の作成 sn_vul.app_sec_manager ロールと sn_vul.app_sec_champion ロールを持つユーザー、および ITIL ロールを持つ sn_vul.app_developer ロールを持つユーザーは、アプリケーション脆弱性対応 アプリケーションの修復タスクから変更要求を作成できます。変更要求を作成し、手動による介入が必要なアプリケーションの脆弱性 (AVIT) の調査を迅速化します。 • 構成アイテム (CI) として分類されているスキャン済みアプリケーションの事前設定された情報を使用して変更要求を作成します。 • アプリケーション脆弱性対応 の変更要求ワークフローは、脆弱性対応 でサポートされているワークフローと似ています。脆弱性対応変更要求ワークフローの詳細については、「脆弱性対応 の変更管理」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	注: 変更要求は、検出されたアプリケーションが構成アイテム (CI) に関連付けられている場合にのみ、アプリケーション脆弱性対応 でサポートされます。検出されたアプリケーションを CI に関連付けるには、[製品モデルを使用 [sn_vul.use_product_model]] システムプロパティで [製品モデル] を **[False]** に設定する必要があります。 ソフトウェア部品表 ワークスペースの機能強化 • ソフトウェア部品表 SBOM SBOM ワークスペースから一括編集を使用して、複数の BOM エンティティレコードとその関連コンポーネントを削除できます。 • 削除された BOM エンティティに関連付けられているアプリケーション脆弱性一致アイテム (AVIT) は、自動的に [クローズ済み] に移行します。 [作業メモ] セクションに脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細を表示する アプリケーション脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ *sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes* はデフォルトで非アクティブになっています。有効化した場合のみ、アプリケーション脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。さらに、作業メモはリスクスコアが変更された場合にのみ更新されます。
監査管理	監査ワークスペースのマトリクスレポート 構造化された形式でデータを表すマトリクスレポートを使用して、リスクやコントロールの評価など、さまざまな変数間の関係を分析します。リスクとコントロールのマトリクスを通じて、リスクと、それらのリスクを軽減するために設計された内部コントロールを評価して文書化します。
認証	継続認証 連続認証を使用して、ユーザーに対し、機密情報や高特権情報へのアクセスを許可する前にステップアップ認証または再認証を要求します。 MID サーバーの OAuth 権限許可タイプ MID サーバー経由のアウトバウンド統合要求には、認証コード、リソース所有者パスワード認証情報、SAML ベアラー、および JWT ベアラー OAuth 権限許可タイプを使用します。個人認証は MID サーバー経由でもサポートされています。MID サーバーは、単一 ServiceNow® インスタンスと外部のアプリケーション、データソース、サービスの間で行われる通信やデータ移動を支援します。
自動テストフレームワーク (ATF)	再利用可能なテスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	再利用可能なテストを作成することで、他の複数のテストで呼び出されるテストの重複を減らします。これにより、テスト設計のモジュール化が強化され、テストを複製する際の労力と時間が削減され、インスタンス全体で多数のテストを管理できます。再利用可能なテストには、新しい [再利用可能なテスト] テストステップカテゴリからアクセスできます。[再利用可能な入力変数] 関連リストと [再利用可能な出力変数] 関連リストを使用して、テストステップ間でのデータ受け渡しを定義します。 再利用可能テストカテゴリ 新しい [再利用可能なテスト] テストステップカテゴリの [再利用可能なテスト] テーブルに作成されたテストレコードを再利用します。デフォルトでは、[カテゴリ] フィールドでカスタムカテゴリのレコードを定義しない限り、テストレコードは [再利用可能なテスト] テストステップカテゴリに表示されます。
ベンチマーク	• 新しい KPI **[Now Assist** を使用して作成されたナレッジ記事] が [生産性向上タイミング] に追加されます。このプライマリインジケーターは、一定期間に Now Assist を使用して作成されたナレッジベース記事の数を示します。 • HRSM インジケーターのベンチマーキングを活用して、同業他社と比較して自社のパフォーマンスを評価します。
事業継続性管理	BIA を実施するための最新のアセスメントテンプレートの使用 最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA) を実施します。アセスメントテンプレートを使用すると、さまざまなタイプの質問を作成し、既存のデータソースからの回答を自動化できます。復旧階層、目標復旧時点、目標復旧時間、または最大許容ダウンタイムを計算するためのロジックを構成できます。 の UIB ページを採用する クライシスマップ 最新の UIB コンポーネントが含まれている クライシスマップ 機能を活用します。UIB コンポーネントを採用することで、開発作業を最小限に抑え、クライシスマップ アプリケーション内でより多くの構成オプションを取得できます。 アラートは、ステータス (アクティブまたは非アクティブ)、重大度レベル、場所 (地域)、またはソースでフィルタリングできます。検索の絞り込みや、詳細なクエリーの実行、アラートに対するアクションの編集により、マップ上のアラートと資産の両方を簡単に見つけることができます。さらに、[詳細] カードでアラートの緊急度、重大度、カテゴリなどのセカンダリ値を設定できます。 イベントでのネストされた計画の使用 複数の計画への相互参照をアクティブ化できるように、イベントにネストされた計画を作成します。階層ビューを使用すると、ネストされたイベントタスクを作業ブレークダウン構成 (WBS) 機能による依存関係に従って整理できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	進捗状況バーを監視して、関連する計画、イベント資産、またはイベントタスクの作成を追跡することもできます。
Biomed 向けケアチームオペレーション	医療生物医学ケースの概要 生物医学ケースを展開して、組織の生物医学部門のカスタムサポート要求をサポートします。 ケアチームポータルの生物医学要求 事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、組織の生物医学部門にサポートを要求します。 生体医学ケースと作業指示の同期 生物医学のケアチームオペレーション により、生物医学ケースと作業指示をリンクさせます。臨床機器管理 を利用している顧客の場合、ケアチームはチームによって報告されたすべての生物医学ケースを可視化すると同時に、作業指示および作業指示タスクとしてケースを履行する機能を生物医学サポートチームに提供します。
医療 IT 向けケアチームオペレーション	医療 IT ケースの概要 医療ケースを展開して、組織の IT 部門のカスタムサポート要求をサポートします。 ケアチームポータルの IT 要求 事前設定されたレコードプロデューサーを使用して、組織の IT 部門にサポートを要求します。 医療 IT ケースとインシデントの同期 医療 IT のケアチームオペレーションにより医療 IT のケースとインシデントをリンクさせることで、ケアチームはチームによって報告されたすべての IT ケースを可視化できるだけでなく、IT サポートチームがケースをインシデントとして実行できるようになります
ケースとナレッジ管理	HR ベンチマーク 重要業績評価指標 (KPI) を使用して、パフォーマンスをグローバルベンチマークと比較します。これは、組織のパフォーマンス向上に寄与します。業界、規模、地域に基づいてパフォーマンスを同業他社と比較することでより深いインサイトを取得し、パフォーマンス改善の推奨事項を実施します。 従業員パスポート 追跡、コンプライアンス、および規制上の目的により、部門と機関間における従業員データの移動を可能にします。雇用履歴や進捗状況などの従業員プロファイルデータをさまざまな ServiceNow インスタンスで利用できるようにします。 サーベイ応答

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	HR ケースの [応答を表示] 関連リンクを選択して、従業員の応答を表示します。[応答を表示] 関連リンクには、[従業員入力を収集] タイプの HR タスクを通じて送信されたサーベイフォームを介して従業員から収集された応答が表示されます。 パーソナルデータ権 は HR サービスデリバリ (HRSD) の値のいずれか • 従業員または元従業員が個人情報のレポートを要求し、組織のデータベースに保存されている個人データの可視性を向上させることができるようにします。 • データ削除前に承認ステップを含めることで、一般データ保護規則 (GDPR) 要件に関してコンプライアンスと監査機能を確実に向上させます。 • データ分類 (com.glide.data_classification) プラグインのリアルタイムビジネスインテリジェンス (RTBI) 構成を使用してレポートを生成し、HR エージェントに承認プロセスを管理させます。
CSM のケース管理	請求書処理ケース管理 請求書処理ケース管理アプリケーション (com.sn_csm_invoice) を使用して、複数の請求書または特定の請求書明細行のケースを作成します。エージェントはこれらのケースを使用して、請求書の異議申し立てや要求された修正などの請求書関連のサービスを処理できます。 プロセスマイニング 次の機能を使用して、プロセス改善の機会を見つけます。 • 作業メモ分析を使用して、アクティビティ移行の運用上の理由を把握します。この機能は Now LLM ベースです。 • 構成されたベースシステムプロジェクトをマイニングして原因を調査し、解決時間の長期化と遅延を明確に把握します。 カスタマーサービス管理のクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、カスタマーサービス管理 (CSM) が想定どおりに機能していることを確認します。カスタマーサービス管理 (CSM) をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
変更管理	サービスデスクエージェントのユーザーロール sn_service_desk_agent ユーザーロールは、迅速な解決策の提供プロセスだけでなく、情報についての質問、情報収集、情報検証の各プロセスを簡素化することで、運用効率を向上させます。このロールはティア 1 サービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされているとアクセスできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	sn_service_desk_agent ロールには、次のロールが含まれています。 • sn_incident_write • sn_problem_write • sn_change_write • sn_request_write • tracked_file_reader さらに、**[ITSM Gen AI]** (*com.sn.itsm.gen.ai*) プラグインをインストールすると、knowledge_user ロールと now_assist_panel_user ロールが sn_service_desk_agent ロールに統合されます。 sn_service_desk_agent ユーザーロールは、サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。
	変更モデルの [タイプ] フィールド 変更モデルの [タイプ] フィールドに新しい [モデル] オプションが追加され、変更モデルによって制御される変更をユーザーが識別できるようになりました。[モデル] は、特定の変更モデルの変更要求に対してタイプが設定されていない場合のデフォルトです。
	変更要求のデフォルトのリスク値がない 変更要求テーブルの [リスク] フィールドのデフォルト値はなくなりました。変更要求に対するリスクが評価されるまで、[リスク] 値は **[--** なし **--]** に設定されます。この変更により、リスク値が事前にアサインされなくなり、変更を進める前により正確なアセスメントを実施できます。
	必須フィールド移行条件 変更モデルによって定義されているように、変更要求のステータスに進む前に、必須フィールドが入力されていることを確認します。この機能により、変更マネージャーは、変更モデルに従ってステータスを進める前に、必須フィールドへの入力を義務付けることができます。
	コアテーブルの「次の場合を除き却下」ACL 「次の場合を除き却下」ACL を使用して、change_request テーブルと change_task テーブルへの不正アクセスを防止します。「次の場合を除き却下」ACL は、読み取り、書き込み、削除、作成などのアクションの実行も目的とした非認証ユーザーによるこれらのテーブルへのアクセスを制限します。 この機能は、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインをインストールしている新規ユーザーまたは zBoot ユーザーが利用できます。既存またはアップグレードのお客様は、プラグインをインストールして本番インスタンスでセキュリティの変

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	更を実装する前に、準本番インスタンスでテストと評価を行う必要があります。
Collaborative Work Management (コラボレーションワーク管理)	URL からのスペースまたはボードへのアクセス権を要求する • CWM ユーザーは、[アクセスを要求] ボタンを使用してスペースまたはボードへのアクセスをすばやく要求し、スペースの所有者と編集者に実用的なメール要求を送信できます。 • スペース所有者は、CWM ワークスペースを開かなくても、メールから直接要求を承認または却下できます。 ユーザーアクセスロールの編集者への昇格を要求する 閲覧者ロールのみを持っていることを示すボードヘッダーの表示モードインジケーターを選択することで、ロールの編集者への昇格要求をスペース所有者と編集者に簡単に送信できます。 [権限を共有] モーダルでのアクセスの管理 [権限を共有] モーダルの次の 2 つのセクションを使用して、スペースへのアクセス権を既に持っているユーザーとアクセス権を要求したユーザーを簡単に特定できます。 • [アクセス権を持つユーザー] セクション：既存のコラボレーターの編集者、閲覧者、または所有者へのアクセスレベルを管理するか、スペースからそれらを削除します。 • [アクセスの処理待ち] セクション：ユーザーからの要求を確認し、スペースへのアクセスを許可するか拒否するかを選択します。 タスクアサイニーおよび他のユーザーのスペース権限の管理 ユーザー名の横にあるロックアイコンを使用して、ワークスペースにアクセスできないタスクアサイニーを特定します。このアイコンは、ボードのリストビューの [人] タイプの列 ([担当者]、[追加のアサイニー]、[アサイン先グループ] など) に表示されます。 ワークスペースのプロンプトを使用してアサイニーに閲覧者アクセス権を付与することも、後で [共有権限 (Share permissions)] モーダルからアクセスレベルを管理することもできます。 タスクの詳細をタスク URL と共有する URL をコピーすることで、特定の CWM タスクレコードに直接アクセスし、チームメンバーやステークホルダーと共有できるようにします。タスクが属するボードのコンテキストのサイドパネルでタスクを開くので、ボード上の複数のアイテムを検索する必要がなくなります。 ドキュメントでのリアルタイムコラボレーション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	他の複数の編集者とともにドキュメントページを同時に編集します。色付きのカーソルは、編集者のページ上の現在位置を示します。これらのインジケーターを表示するか非表示にするかを選択できます。 ボードビューのユーザーエクスペリエンスの向上 表示されているワークスペースプロンプトに応答して、ボードから移動しようとしたとき、またはブラウザータブを更新しようとしたときに、保存していないボードビューの編集内容が誤って失われないようにします。
共通コア	生成 AI 問題の要約 IRM 向け Now Assist アプリケーションを使用して問題を要約し、コンテキスト収集とコンテキスト認識を迅速化します。IRM 向け Now Assist アプリケーションでは、説明、アクティビティログ、修復タスクなどの問題レコードをすばやく分析し、問題の解決に必要な重要情報が盛り込まれている簡潔な要約を生成できます。エンタイトルメントを確認して、問題の要約へのアクセス権があるかどうかを判断します。 ライセンスの扱いを理解するためのユーザーグループの検索 GRC ライセンスの概要ダッシュボードの [ライセンスマッピングへのロール属性] タブで、ロールのアサイン別にユーザーグループのライセンスに関する情報を確認します。このダッシュボードから、ライセンスの使用状況の傾向と翌月の予測使用状況を追跡できます。さまざまな製品ファミリーのライセンス消費の集計数も確認できます。 ロール階層 GRC ライセンスの概要ダッシュボードで、選択したユーザーにアサインされたロールのロール階層に関する情報を表示します。ダッシュボードの [ライセンス消費] タブと [翌月の推定使用状況] タブからロール階層に移動できます。 機関レコードの概要 規制機関の概要ページで、さまざまな規制ドメインに送信されたメールの合計数を示す円グラフを表示します。最大数のメールが送信されたドメインの表示、エージェンシーレコードから [メールトラッカー] ページへの直接アクセス、特定のエージェンシーに送信された関連メールのみのフィルタリングと表示を実行できます。 ドキュメントデザイナーの統合 ドキュメントデザイナー アプリケーションと統合された Microsoft 365 for ServiceNow Reporting を使用してコンテンツの更新と追加を行い、Microsoft Word ドキュメントにデータとレポートを挿入できます。この機能は、Xanadu にアップグレードすると使用できます。
コンプライアンスケース管理	でのスマートアセスメント コンプライアンスケース管理 スマートアセスメントエンジンを活用して、従業員が必要な規制を遵守しているかどうかを評価します。コ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ンプライアンスケースアドミニストレーターがアンケートを構成し、アクションタスクが [ドラフト] から [アサイン済み] ステータスに変わると、アセスメントが送信されます。アセスメントの後、コンプライアンスケースマネージャーは、非準拠の性質と組織への影響を調査します。結果に基づいて、適切な修正措置が特定され、解決に向けて実装されます。スマートアセスメントを使用するために、enable_smart_assessments (sn_grc_case_mgmt.enable_smart_assessments) という新しいプロパティが導入され、デフォルト値は *true* になります。 統一されたタスク主導型 UI エクスペリエンス ビジネスユーザーは、従業員センターの [タスク] ページを使用して、すべてのタスクの統合ビューを表示し、それらに効率的にアクセスして完了できるようにします。このページでは、すべてのアセスメントを 1 か所で簡単に管理できるため、タスクをシームレスに表示して実行できます。
コンフィグレーションコンプライアンス	脆弱性マネージャーワークスペースでの修復タスクの手動作成 sn_vulc.admin ロールでは、Vulnerability Manager ワークスペースの構成テスト結果リストで一部またはすべてのレコードを選択することで、修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 IT 修復ワークスペースでの修復タスクの手動作成 sn_vulc.remediation_owner ロールでは、IT 修復ワークスペース の構成テスト結果のリストで目的のレコードを選択することで、修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 [作業メモ] セクションにテスト結果のリスクスコアの詳細を表示する コンフィグレーションコンプライアンス v15.2.1 以降、システムプロパティ *sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes* はデフォルトで非アクティブになっています。有効にすると、テスト結果のリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。さらに、作業メモはリスクスコアが変更された場合にのみ更新されます。 コンフィグレーションコンプライアンスのクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了した後、クイックスタートテストを実行して、コンフィグレーションコンプライアンス が想定どおりに機能していることを検証します。コンフィグレーションコンプライアンス をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
構成管理データベース (CMDB)	SGC セントラル サービスグラフコネクタセントラルビュー (SGC セントラル ビューとも呼ばれる) を CMDB ワークスペースで使用して、コネクタを検出してインストールし、接続の作成、編集、監視、デバッグのライフサイクル全体を効果的に管理できます。 CMDB 向け Now Assist CMDB 向け Now Assist CI 要約スキルと重複 CI 管理スキルを使用します。CI 要約スキルは、ディスカバリーやインシデントの詳細など、CI の詳しい重要情報を CI フォーム上で直接要約します。重複 CI 管理スキルは、重複排除テンプレートを使用して CMDB の健全性と整合性を維持する方法を段階的にガイドします。 構成アイテムサマライザー - AI エージェント 構成アイテム (CI) サマライザーは、CI の sys_id を受け入れ、構成管理データベース (CMDB) CI データの完全なサマリーを返します。エージェントは通常、スタンドアロンエージェントとして使用されず、どのユースケースでもアクセスできます。 統一マップコンテンツのサマリーを [概要] パネルに表示 新しい [概要] パネルを使用して、CI、接続、ディスカバリーソースのそれぞれの数とタイプなど、ホームノードに関連付けられているマップのサマリーデータを表示します。 統一マップの構成 - アドミン設定 インスタンスのワークスペースの一般的な 統一マップ 設定を構成します。これらの設定を構成できるのは sn_cmdb_admin ロールを持つユーザーに限られます。 のクイックスタートテストCMDB 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、CMDB が想定どおりに機能していることを確認します。CMDB をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
コンテナ脆弱性対応	脆弱性マネージャーワークスペースでのコンテナ修復タスクの手動作成 sn_vul_container.vulnerability_analyst または sn_vul_container.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペース 内の [コンテナ脆弱性一致アイテム] リストの一部またはすべてのレコードを選択することで、コンテナ修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、コンテナ修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 IT 修復ワークスペースでのコンテナ修復タスクの手動作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	sn_vul_container.remediation_owner ロールを使用して、IT 修復ワークスペース 内のコンテナ脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、コンテナ修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、コンテナ修復タスクの作成時に選択したグループ化基準に従って、1 つ以上の修復タスクにグループ化されます。 レジストリとデータソースを使用したコンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) の粒度の構成 コンテナ脆弱性対応 v2.12.2 以降では、レジストリ情報とデータソースを使用してコンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) の粒度を構成できます。選択したデータソースに応じて、CVIT レコードに関連するイメージまたは Kubernetes 情報を表示できます。 コンテナ脆弱性一致アイテム (CVIT) テーブルの追加列 コンテナ脆弱性対応 v2.12.2 以降では、CVIT が最初に検出され、最後にオープンされ、解決され、最後に検出された正確な日時を確認できるため、さまざまなタイムゾーンを考慮して明確になります。 [作業メモ] セクションにコンテナ脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細を表示する コンテナ脆弱性対応 v2.12.2 以降、システムプロパティ *sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes* はデフォルトで非アクティブになっています。これを有効にした場合のみ、コンテナ脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。さらに、作業メモはリスクスコアが変更された場合にのみ更新されます。
継続的な認可とモニタリング	OSCAL インポートランディングページ 新しい OSCAL インポートランディングページでカタログモデルと SSP モデルのファイルをインポートします。インポートプロセスが開始されると、[インポートステータス] セクションでステータスを確認できます。 OSCAL エクスポートボタン コントロール目標リストビューで、新しい **[OSCAL エクスポート]** ボタンを使用して、選択したコントロール目標を OSCAL 形式でエクスポートします。 ATO アーティファクト - Microsoft Word 認証パッケージから Microsoft Word 形式で ATO アーティファクトを生成します。CAM ワークスペース では、選択した認証パッケージの **[SSP の生成]** ドロップダウンリストを使用して、次のレポートを生成できます。 • セキュリティアセスメントプラン (SAP) • Authorization to Operate (ATO) レター • エグゼクティブサマリー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	この機能拡張により、すべての ATO 成果物のフォーマットが一貫しており、共有とレビューが可能であることが確認されます。
クリエータースタジオ	[Now Assist によるビルド] タブを使用してテキストプロンプトからフォームを生成 ユーザーが、[Now Assist によるビルド] ダイアログボックスを使用してテキストプロンプトからフォームを自動的に生成できます。 フォームの質問値の自動入力 新しい [オートフィルを追加] オプションを使用すると、レコード選択の質問に対する回答に基づいて回答が自動的に入力されるので、ユーザーがより迅速にフォームに入力できます。 プレイブックのアクティビティおよび意思決定でカタログ変数を使用 条件を設定するときに、フォーム上の 1 つ以上の質問への回答によってプレイブックアクティビティと意思決定分岐をトリガーできるようになりました。 開発エクスペリエンスを選択 新たに導入されたエクスペリエンススイッチャーを使用して開発環境をシームレスに変更し、最適なエクスペリエンスを選択します。インストールされている製品とバージョン、およびユーザーが持つロールに応じて、ユーザーは次の環境を切り替えることができます。 • クリエータースタジオ：ノーコードエクスペリエンスを実現 • ServiceNow スタジオ：中程度スキル向けのコーディングエクスペリエンス • ServiceNow IDE：プロコード ServiceNow エクスペリエンス
カスタマー契約とエンタイトルメント	製品インベントリから契約を作成 製品インベントリレコードの契約を顧客が作成して管理できるようにします。 サービス契約とエンタイトルメント用の新しいワークスペースビュー サービス契約とエンタイトルメントの顧客向けに、「サービス契約ワークスペース」という名称の新しいワークスペースビューが カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースに追加されました。このビューはデフォルトビューとして設定され、アドミニストレーターが変更できます。 契約品目とエンタイトルメントの強化 契約品目とエンタイトルメントの場所とサブスクリプション価格情報を表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Data Loss Prevention Incident Response	DLP IR の Internet Content Adaption Protocol (ICAP) 統合 統合により、Data Loss Prevention Incident Response アラートの取り込みがサポートされ、ICAP でサポートされている Data Loss Prevention Incident Response 展開で作成された Amazon S3 からの一致コンテンツと証拠ファイルの取得が許可されます。 証拠ファイルストレージの設定 Proofpoint 統合により、プラットフォーム内で証拠ファイルを管理および追跡する機能を強化することで、ServiceNow で証拠ファイルストレージを直接サポートします。 証拠ファイルストレージの設定 Symantec ではエビデンスファイルストレージをサポートしており、DLP インシデントの証拠ファイルを安全に保存します。 「Exchange Online、OneDrive、および SharePoint タイプの DLP インシデントの証拠ファイルをプレビュー」および「Exchange Online、OneDrive、および SharePoint タイプの DLP インシデントのファイルのダウンロード」。 DLP Microsoft 統合で、DLP ワークスペースで証拠ファイルをプレビューするオプションがサポートされるようになりました。プレビューインターフェイスから証拠ファイルを直接プレビューおよびダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡単になります。 Netskope 統合： と Netskope 統合により、プレビューインターフェイスから証拠ファイルを直接プレビューおよびダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡素化されます。 証拠ファイルのプレビュー 証拠ファイルをプレビューしてプレビューインターフェイスから直接ダウンロードできるため、証拠のレビューと取得が簡素化されます。 のプレイブック Data Loss Prevention Incident Response 運用効率を高めるため、DLP ワークスペースにプレイブックが導入されました。 インシデント統合ルールを作成する 統合されたインシデントの中で常に最も高い優先度が親インシデントにアサインされるため、インシデント管理の精度が向上します。
データ管理	データ管理コンソール インスタンスのストレージ消費量のサマリーを表示し、データ管理 コンソールからデータの増加を直接管理します。 テーブルクリーナーのスケーラビリティの強化

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	古いレコードや不要なレコードが大規模に自動削除されます。
データプライバシー	AL/ML ベースのデータディスカバリーによるリアルタイム匿名化 名前付きエンティティ認識 (NER) モデルを使用した AI/ML データディスカバリーを使用して、名前、住所、組織などのパターンに従わない機密データを検出し、リアルタイム匿名化を実行します。 Now Assist のデータプライバシーの構成 Now Assist プロンプトに入力された機密データをサニタイズして、応答に影響を与えずにデータの漏洩を防ぎます。 添付ファイルから機密データを検出します。 添付ファイルから機密データを検出してレポートします。
CSM のデータ管理	顧客関係レコードの命名 関係者構成を通じて [タイプ] フィールドを使用し、アカウントチームメンバー、連絡先関係、コンシューマー関係、および世帯メンバー関係の各テーブルのレコードに名前を付けます。この機能を使用すると、業界のユースケースに基づいて関係を特定できます。 顧客関係レコードのオーダー [オーダー] フィールドを使用して、アカウントチームメンバーやコンシューマー関係などのテーブルのレコードを整理します。オーダーは手動で設定することも、関係者構成で選択したタイプに基づいて自動入力することもできます。このようにして、ユースケースに基づいてレコードを論理的に配置できます。 宣言型責任フレームワークの機能拡張 宣言型責任フレームワークを強化して、アドミニストレーターが次のタスクを実行できるようにすることで、運用管理とアクセス管理を簡素化します。 • 責任の定義に基づいて顧客データにアクセスするための詳細なロールを新たに追加します。 • フレームワークに追加のエンティティを含めます。 販売済み製品のサブスクリプションメトリクス エージェントが、CSM 構成可能ワークスペース の販売済み製品フォームで価格設定とサブスクリプションの収益メトリクスを使用して、製品とサービスの価格設定情報の追跡と分析を行えるようにします。 事業所向けプロジェクト管理 SPM プロジェクト管理を事業所と統合して、事業所の開設、閉鎖、最新化などの運用をサポートします。プロジェクト管理の統合により、チームはタイムラインの追跡、コラボレーション、事業所向けタスクの実行を効率化できます。 事業所向け作業指示

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	事業所で フィールドサービス管理 (FSM) (FSM) 作業指示を履行します。これにより、事業所メンバーがアサインされたタスクを表示して完了できるようになります。既存の事業所データを使用することで、作業指示のアサインを簡素化できます。 事業所のデータフィールドの拡張 開店日、閉店日、ステータス、説明の新しい各フィールドを使用して、事業所に関する追加情報を追跡します。 社内事業所間のスタッフの異動 マネージャーが内部事業所間でスタッフを異動させることができます。スタッフの異動が頻繁に発生する組織の更新を簡素化できます。 自社が所有しサードパーティが運営する事業所 社外スタッフを社内事業所にアサインして、自社が所有しサードパーティが運営する事業所などさまざまなオペレーティングモデルをサポートします。 販売済み製品レコードと製品インベントリレコードの顧客ライフサイクルワークフロー 顧客ライフサイクルワークフローを使用して、次のタスクを実行します。 • サービス仕様に関連付けられている単一または複数のルート製品インベントリレコードに対して、変更オーダー、一時停止オーダー、再開オーダー、切断オーダーを作成します。 • オーダーと見積もりの両方を作成するには、複数のルート製品インベントリを選択して変更アクションを実行します。 • セールスと注文管理の要求トラッカー (sn_tmt_core_inbound_queue) テーブルを使用して、販売済み製品レコードと製品インベントリレコードの変更フロー、一時停止フロー、再開フロー、切断フローのステータスを追跡します。
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	ディシジョンテーブルをフィルタリング ディシジョンテーブルの条件列値と結果列値の両方にフィルターを適用します。フィルターが適用されると、関連する決定のみが表示されるため、大きなテーブルの参照や編集が簡単になります。 拡張参照レコードを使用 条件または結果として参照値を選択する場合に、新しいルックアップアイコンを使用してデフォルトのリストビューから参照レコードを選択できます。さらに情報アイコンを選択すると、選択した参照レコードをプレビューできます。 行をアクティブまたは非アクティブに設定 行のオンとオフを切り替えます。行をアクティブ化すると、ディシジョンテーブルの実行中にそのデータが含まれ、行を

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	非アクティブ化すると除外されます。この機能は、条件を削除せずに一時的に使用したりスキップしたりするのに役立ちます。
DevOps 変更速度管理	Harness 統合 Harness オーケストレーションツールを DevOps チェンジベロシティ と統合することで、Harness パイプラインを検出し、リアルタイム通知を構成して、変更のトレーサビリティと自動化を実現します。 DevOps ヘルスインスタンススキャン DevOps チェンジベロシティ インスタンスでヘルススキャンを実行またはスケジュールして、インスタンスの異常や問題を検出します。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	システムコンプライアンスレポートの管理 脆弱性を特定し、エンドユーザーデバイスがセキュリティポリシーと規制基準を確実に満たすことで、安全性と効率性を維持します。コンプライアンスレポートは、エンドユーザーデバイスが組織のセキュリティ対策をどの程度順守しているかを包括的に把握できます。 システムパフォーマンスの監視 CPU 使用率、メモリ消費量、ディスクアクティビティ、入出力 (IO) の読み取り/書き込み速度などの重要なメトリクスを監視して、高パフォーマンスデバイスを特定します。システムパフォーマンスを監視すると、デバイスパフォーマンスがシステム全体の健全性に与える影響に関する情報が得られます。 ユーザーアプリのネットワークを監視する ネットワークホップを視覚的に表現して、ジッター、遅延、パケット損失などの高度なメトリクスを監視します。これらのメトリクスは、ネットワークパフォーマンスに関するリアルタイムのインサイトを提供します。また、ボトルネックと最適化が必要な領域を迅速に特定するのに役立ちます。 追加のデバイスメトリクス 新しく追加されたデバイスレベルのメトリクスを使用して、デバイスの健全性とパフォーマンスに関するインサイトを取得します。これらのメトリクスには、メモリ使用量、システム時間、エネルギー消費量、ページファイルサイズなどがあります。これらは、次のページの [デバイスの健全性] で利用できます。 • オペレーティングシステム • システムコンプライアンスメトリクス • Windows 電源プラン デジタルエクスペリエンススコア

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	定量的データと定性的データの両方を測定して統合し、デジタル従業員エクスペリエンスの全体像を把握します。デジタルエクスペリエンススコア ダッシュボード (DEX スコア) は、従業員のデジタルエクスペリエンスを向上させるためのデータ駆動型のインサイトを提供します。 DEX スコア アプリケーションとデバイスの健全性メトリクススコア、ユーザーセンチメントスコア、およびサービスエクスペリエンススコアをコンパイルして、全体的なデジタルエクスペリエンススコアを計算します。 プロアクティブエンゲージメント デスクトップアシスタント を通知チャネルとして使用して、セルフヘルプの手順または通知を提供することで、従業員に情報を知らせます。 プロアクティブエンゲージメント がベースシステムの一部として新しいユースケースで提供するものを探索します。新しいユースケースには、Wi-Fi 接続の不良、デバイスのクラッシュ、アプリのクラッシュ、切断された Zscaler が含まれます。
デジタルポートフォリオ管理	で アドミンセンター を使用する デジタルポートフォリオ管理 DPM アドミンセンター ランディングページの [トラブルシューティング] タブを使用して、サービスオファリングの可用性の結果とインジケーターを再計算できます。再計算の特定の期間を選択すると、イベントログで進行状況を確認できます。 での個人ポートフォリオソリューションカードの構成 DPM アドミンセンター DPM ワークスペースの個人ポートフォリオソリューションカードに表示されるフィールドを構成します。ソリューションカードには、4 つの主要なソリューションタイプ (サービス、サービスオファリング、ビジネスアプリケーション、アプリケーションサービス) に関する情報が表示されます。この構成により、各ソリューションカードに表示されるフィールドが決まります。 でのビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスの関係の表示 DPM アドミンセンター ビジネスアプリケーションとアプリケーションサービスに関連するすべてのインシデント、問題、変更を表示します。次の領域にデータを表示できます。 • DPM アドミンセンター。 • DPM ワークスペースの [要注意] パネル、および重要業績評価指標 (KPI) データを表示するライフサイクルタブ。 デジタルポートフォリオ管理 の KPI グループ KPI インジケーターのスパークライン (時系列チャート) を選択して詳細を開く機能が追加されました。 デジタルポートフォリオ管理で KPI を更新する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	DPM ワークスペースで KPI グループ内の KPI を非表示にできるように、アクティブフラグが追加されました。アクティブフラグはすべての KPI で使用できるため、より大きな KPI グループの一部である場合でも、個々の KPI を非表示にすることができます。 アプリケーションサービスの詳細の表示 DPM データモデルが拡張され、インシデント、問題、または変更がアプリケーションサービスの [影響を受けるサービス] 関連リストまたは [影響を受ける CI] 関連リストにある場合に、関連するビジネスアプリケーションに更新がロールアップされるようになりました。影響は、関連するビジネスアプリケーションの KPI パネルと [要注意] パネルで確認できます。詳細については、「の [要注意] パネルの操作 デジタルポートフォリオ管理」を参照してください。 でリストを操作する デジタルポートフォリオ管理 リストのアドレスバーで更新されたロジックを使用して、任意のリストアイテムのリンクをコピーし、そのリストを他のユーザーと共有します。リストアドレスには、すべてのリストアイテムの一意のリスト ID が含まれています。この更新されたロジックは、DPM ワークスペースでリストが使用されているすべての場所に適用されます。 • リストモジュール内 (提供されたリストと作成されたリストの両方) • DPM アドミンセンター 内
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用してドキュメントから情報を抽出し、生成 AI を使用して既定の質問に対する回答を提供します。
ドメインセパレーション	本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティ 本番後のドメインセパレーション有効化ユーティリティとともに、稼働環境のドメインセパレーションの使用を開始します。
Dynamic Translation (動的翻訳)	動的翻訳の除外フレームワーク 機械翻訳中に製品名や専門用語などのテキストを保持します。除外フレームワーク では、翻訳対象外の単語やパターンを指定できます。 デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API が v4 にアップグレード デフォルトの翻訳ツール構成で使用される API が v4 に自動的にアップグレードされます。カスタマイズされた翻訳ツール構成で v4 API を使用する場合は、手動で移行する必要があります。以前の v3 は引き続きサポートされます。
ERP キャンバス	ERP 統合カスタムモデルのエクスポートとインポート

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	カスタムモデルを再作成する代わりに、エクスポートとインポートを利用してインスタンス間でカスタムモデルを共有します。 SAP セキュアネットワーク通信 (SNS) 接続の使用 SAP セキュアネットワーク通信 (SNC) 接続を構成し、X.509 に基づいて SAP 本番データにアクセスするための証明書ベースの認証を行います。 コントロールモデルマネージャーフィールド名 モデル管理のカスタマイズ体験を強化するために、モデルマネージャーフィールドを手動で編集して管理します。 抽出テーブルからの新規テーブル変換マップの作成がさらに簡単に 抽出テーブルからテーブル変換マップを作成する際に、ソースフィールドを選択してターゲットフィールドにマッピングします。 $orderby OData クエリー機能を強化 出力変数からデータを返す順序を昇順または降順で指定します。 ガイド付きツアーを使用 - ERP 統合 ERP 統合 内のガイド付きツアーを利用して機能について学習し、段階的にタスクを完了します。
ERP Customization Mining	ERP カスタマイズマイニングダッシュボード ホームページのダッシュボードにマイニングの結果と候補に関する統計が表示されます。 のガイド付きツアー ERP カスタマイズマイニング ERP カスタマイズマイニング 内のガイド付きツアーを利用して機能について学習し、段階的にタスクを完了します。 ホームページの更新 新しいホームページにはダッシュボードがあり、ERP カスタマイズマイニング に関連するメトリクスを示すさまざまなチャートとグラフが表示されます。
従業員センター	トピックページのお気に入り設定 お気に入りウィジェットに追加されたトピックページを通じて、従業員が最も頻繁にアクセスするトピックにワンクリックでアクセスできます。 ワンクリックでの分類同期 高度ポータルナビゲーションの階層レベル間で分類の更新をワンクリックで同期します。 ガイド付きセルフサービスの機能拡張 • アドミンは、画像や動画、書式設定されたテキストなどのリッチメディアを追加することで、ガイド付きセルフサービス応答に対してより詳細な回答やガイダンスを提供できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 従業員は過去の回答を確認し編集できます。 • 従業員は、AI を利用した検索を使用して、ガイド付きセルフサービスプロセスを検索して検出することができます。 アプリの検出設定と表示設定の強化 (従業員センタープロ) 従業員は、AI を利用したグローバル検索バーを使用して、認可を受けている作業アプリケーションを検索できます。 HR 担当者との面談予約 (従業員センタープロ) 従業員は、対面または仮想での予約をスケジュールし、メガメニューのクイックリンクまたはクイックリンクウィジェットのクイックリンクを通じてサポートを受けることができます。 リッチコンテンツエディターの更新 (従業員センタープロ) 箇条書きリスト、番号付きリスト、テーブルやグリッドのレイアウト、メニューリストなどの追加の書式設定要素を使用して、マイクロサイトやニュースで視覚的に魅力的なコンテンツを構築します。 コンテンツ作成用のポータルショートカット (従業員センタープロ) コンテンツ作成者が、コンテンツエクスペリエンスウィジェットまたはニュースウィジェットのショートカットを使用して、ニュース記事やバナーを簡単に編集または作成できるようになりました。公開計画が自動生成されるため、選択したウィジェットへのコンテンツ配信が簡素化され、構成に要する労力が軽減されます。 エクスペリエンスとサービスフィードバックが統合されました (従業員センタープロ) • フィードバックタスクを自動的に生成する評価しきい値を設定します。 • Now Mobile® を通じて送信された否定的なフィードバックからフィードバックタスクを受信します。 • フィードバックタスクの完了時に自動メール通知を受信します。 • ポータル、メール、仮想エージェント、キオスク、Now Mobile® のフィードバックアナリティクスダッシュボードを使用して、すべてのフィードバック応答を追跡します。 ライブ企業イベントの主催とコミュニケーションフレームワーク (従業員センタープロ) ライブ企業イベントを「従業員センタープロ」ポータルで直接主催できるようになりました。イベント前のコミュニケーションを簡素化してトラフィックの急増に対処するための構成があらかじめ構築されています。コンテンツ作成者は、ドラッグアンドドロップのリッチコンテンツエディターと、ニュース記事と同様の大量公開機能を組み合わせて使

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	用することで、イベントコンテンツを簡単に作成して共有できます。 トピック検索ランキングの改善 トピックコンテンツ検索ウィジェットは、ユーザーのクリックに基づいてトピックをランク付けするようになり、これによって検索結果の関連性が向上し、従業員が頻繁に使用するトピックを見つけやすくなりました。 のクイックスタートテスト従業員センター 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、従業員センター が想定どおりに機能していることを確認します。従業員センター をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
暗号化キー管理	列レベル暗号化をフィールド暗号化に変更 列レベル暗号化はフィールド暗号化スターター (FES) にリブランドされ、列レベル暗号化エンタープライズはフィールド暗号化エンタープライズ (FEE) になりました。 オブザーバーへのアクセス アクセスオブザーバーを使用して、インスタンス上のデータにアクセスするユーザーとそのプロセスを把握します。 エッジ暗号化からフィールド暗号化への移行プロセスを改善 エッジ暗号化からフィールド暗号化 (旧称「列レベル暗号化」) への移行には、新しいプロセスを使用します。この強化されたワークフローにより、データが暗号化されていない状態で時間を費やすことなく、エッジ暗号化からフィールド暗号化に移行します。
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	EA ワークスペースのエンタープライズのモデリングと可視化 • 新たに追加されたカスタム形状のダイアグラムアクションを作成します。これは エンタープライズのモデリングと可視化 で図の作成に使用します。 • エンタープライズモデリング・可視化で使用するカスタム形状を追加します。 • 空白のダイアグラムオプションを使用して、独自のモデリングダイアグラムを作成します。 • [エンタープライズモデリングと可視化 (Enterprise Modeling and Visualization)] ページから、ビジネス階層マップとビジネス機能マップの図を作成します。 • 機能階層マップのビジネス機能形状に色を適用します。 • 統一マップから直接、エンタープライズモデリング・可視化でモデリングを開始します。 エンタープライズアーキテクチャワークスペースでのインジケータースコアの再生成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アプリケーションと機能インジケーターの特定の期間のスコアを生成します。さらに、アプリケーションスコアリングプロファイルと機能スコアリングプロファイルのスコアを生成して、その特定のスコアリングプロファイルに添付されているすべてのインジケーターのスコアを計算します。 エンタープライズアーキテクチャワークスペース のビジネスステークホルダーロール ビジネスステークホルダーロール (sn_apm.apm_read) に、エンタープライズアーキテクチャワークスペースへの読み取り専用アクセスが追加されます。 TRM 技術的負債フォーム *TPM Discovered Technologies and Lifecycles* スケジュール済みジョブにより TRM 製品のサーバーの詳細がフェッチされるようになりました。 テクノロジーポートフォリオ テクノロジーポートフォリオセクションが再構築され、新しい機能が追加されました。このセクションには次のページが含まれています。 • TRM カタログ • 技術的負債 • TPM ライフサイクル • TPM リスク • テクノロジーポートフォリオの監査 セットアップセクションの機能拡張 **TPM** ログの詳細が [セットアップ] セクションで利用できるようになりました。 EA ワークスペースでのビジネスアプリケーションの情報オブジェクトの管理 Uses::Used by タイプの CI 関係 [cmdb_rel_ci] テーブルを使用して、エンタープライズアーキテクチャワークスペースでビジネスアプリケーションを情報オブジェクトに関連付けます。この提案された関係を使用して、ビジネスアプリケーションを活用するために使用できる情報オブジェクトの論理データを取得します。 テクノロジーポートフォリオ管理 (TPM) の機能拡張 • ジョブがスタックしてログデータが 1 時間以上更新されない場合に、[TPM で検出済みテクノロジーとライフサイクルを入力する (Populate TPM Discovered Technologies and Lifecycles)] スケジュール済みジョブを再開するための [再スタート] ボタンが [TPM ログ] ページに追加されました。詳細については、「TPM ログの表示」と「TPM 検出済みテクノロジーとライフサイクルのスケジュール済みジョブの再開」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• テクノロジーポートフォリオ管理 (TPM) のすべての CMDB 構成アイテムのサポートが追加されました。デフォルトでは、TPM は、Docker コンテナーとサーバーレスハードウェアテーブルをサポートします。アドミンは、サポートされている CMDB CI を TPM 用に構成できます。 TRM 製品の機能強化 • ソフトウェア TRM 製品の場合、[オペレーティングシステム] フィールドが追加されます。このフィールドを使用して、ソフトウェア TRM 製品を展開できるオペレーティングシステムを追跡します。 • TRM ライフサイクルバージョンのワイルドカードを作成するためのサポートが追加され、マイナーバージョンを指定しなくても TRM 基準を簡単に指定できるようになりました。 アーキテクチャ決定レコード (ADR) タイプのアーティファクトのサポート ビジネス要件に合わせて、アーキテクチャ決定レコード (ADR) タイプのアーティファクトを作成または更新します。
エンタープライズ資産管理	オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産のファームウェアの正規化カバレッジを獲得 OT 資産に組み込まれているファームウェアを正規化することで、OT 展開全体で強化された正規化を実現します。正規化されたデータを使用して、OT 資産とは別にファームウェアのライフサイクルを追跡および管理することで、ファームウェアの脆弱性を直接検出して軽減します。ファームウェアモデルの詳細は、OT 資産ワークスペースの OT モデル管理ビューで確認できます。 注: ファームウェア正規化は OT 資産管理 にのみ適用されます。 オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産管理アプリケーションでのハードウェアモデルと資産の管理 OT マネージャーが OT ワークスペースでハードウェアモデルと資産を作成できるようにします。資産要求、資産の更新、在庫注文、マルチ資産オンボーディング、返品許可 (RMA)、修理、廃棄などの エンタープライズ資産管理 フローに、ハードウェアモデルと OT 資産を統合できます。OT ハードウェア資産のメンテナンス計画と作業指示を生成することもできます。 資産とオペレーショナルテクノロジー (OT) 資産の CI の同期 資産と OT 資産のネットワークアダプター CI の間で MAC アドレスを同期します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	OTAM ライセンシングで利用できる新しいリソースカテゴリを使用して OT ハードウェア資産にライセンスを付与 次のハードウェアリソースカテゴリを使用して、OT ハードウェア資産の OT 資産管理 機能とワークフローにアクセスします。 • OT サーバー • OT ネットワーク機器 • OT ストレージ • OT エンドユーザーコンピューター • OT モバイルデバイス • OT 監視 • OT プリンター • OT 未分類のハードウェア ハードウェアリソースのカテゴリは、デフォルトでオプトインされています。OT ハードウェア資産は、OTAM ライセンスでのみカウントされます。これらは、OT エンティティフラグに基づく HAM ライセンスから除外されます。 **注:** OTAM ライセンスの変更は OT 資産管理 にのみ適用されます。
Environmental, Social, and Governance Management	予測計画分析 予測計画分析を使用して、潜在的な結果をモデル化して準備しますこれらのツールを使用すると、複数のシナリオの作成、保存、可視化が可能です。 計算式ツリー 計算チェーン全体の構造化された視覚的表現のレビューにより、計算済みメトリクスの定義を調べます。計算式ツリーを使用すると、計算の詳細にアクセスし、さまざまなメトリクスと排出係数がどのように相互接続されているかを表示できます。 履歴メトリクスデータ 手順が記載された定義済みのインポートテンプレートを使用して、履歴メトリクスデータをインポートします。このプロセスを使用すると、組織内のメトリクスデータの更新と管理を行うことができ、確立されたビジネスルールにすべてのデータが準拠していることを確認できます。 Microsoft 365 for ServiceNow Reporting の動的フィルタリング フィールドを動的にフィルターし、関連フィールドを使用して依存関係を設定します。Microsoft 365 アドインでは、カスケードフィルターが動的にサポートされるようにフィールドを構成できます。フィールドの値を選択すると、関連するフィールドが自動的に更新されて関連するオプションが表示されます。このプロセスは、データ入力の簡素化と効率化に役立ちます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
イベント管理	ネットワークトラフィックベースのグループ化を使用してアラートをグループ化する ネットワークトラフィックベースのアラートグループ化によりアラートを効率的にグループ化します。検出された TCP 接続を ML サービスマッピングとともに使用して、それらの間にネットワークトラフィック接続があるホスト CI のアラートを相互に関連付けます。 ネットワークトラフィックベースのアラートグループにアラート間のリンクを表示する ネットワークトラフィックの相関が有効になったら、ネットワークトラフィックアラートグループの詳細を調査し、Express List® のリンクビューを使用して接続を可視化します。 チームレベルオペレーターの新しいロール evt_team_operator ロールを使用して、アラート管理に対するチームレベルの制御を強化します。このロールを使用すると、オペレーターは、アラートの読み取りと書き込み、構成の変更、アラート自動化の更新、統合ランチパッドでの新しい統合の設定など、アサインされたチーム内の イベント管理 処理を管理できます。
外部コンテンツコネクタ	クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成 クロールされたコンテンツのセマンティックベクトルインデックス作成をサポートすることで、外部コンテンツ検索の再現率を改善します。セマンティックベクトルインデックス作成は、すべての外部コンテンツコネクタでサポートされています。
フィールドサービス管理 (FSM)	ディスパッチャワークスペース ディスパッチャワークスペースを使用して次のタスクを実行します。 • フィールドサービス エージェントのリアルタイムの場所と完了済みの日次ルートを表示します。 • 条件ビルダーを使用して関連するリソースをフィルタリングします。既存のテーブルを拡張してカスタムフィールドをフィルタリングすることもできます。 • 階層構造を持つ高度なフィルターを使用して、テリトリーをフィルタリングします。 • ディスパッチャワークスペースでタスクスケジュール競合メッセージを表示して、ディスパッチャの可視化を向上させ、解決を促進します。 フィールドサービスのエージェント効率 エージェント効率を使用して次のタスクを実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• タスクのエージェント効率を計算するためのエージェント効率基準を定義します。 • エージェント効率機能に基づいて、作業指示タスクの予定作業期間をより正確に計算します。 • エージェント効率を活用して、タスクの手動タスクアサインと動的スケジューリングを強化します。 • ディスパッチャーがタスクをより効果的にアサインできるように、エージェント効率値を組み込んでインテリジェントタスク推奨を最適化します。 予約 予約を使用して次のタスクを実行します。 • インスタンス間でアプリケーションとサービスベース構成を複製します。 • 最適なスケジューリングを確保するために、推奨スロットまたは利用可能スロットで予約スロットを評価します。 • すべてのユーザーインターフェイスで重大な予約カレンダーを使用して、一貫性のあるシームレスなスケジュールエクスペリエンスを確保します。 タスクの依存関係 タスクの依存関係を使用して次のタスクを実行します。 • アドミニストレーターとディスパッチャーが、タスクが正しい順序で実行されるように、[一緒に開始] や [開始後に開始] などの高度なタスク依存関係を定義することができます。 • ディスパッチャーが作業指示内または作業指示間にタスク依存関係を作成できます。 スケジュール最適化 スケジュール最適化を使用して次のタスクを実行します。 • ディスパッチャーは、タスク間の依存関係に基づいてリソースのアサインを最適化できます。 • スケジュール最適化 を設定することで、より正確なスケジューリングを生成し、フィールド技術者がトラフィック状況をより効果的にナビゲートできるように支援します。時刻を考慮し、特定の条件が満たされたときにリアルタイムのトラフィックデータが活用されるように日中スケジューリングを設定できます。 • ポリシーを作成するときは、[連続する連結タスク割り当ての最大化] や [タスクの開始時間の最小化] などの新しい最適化機能を使用します。 • 新しいドリップフィードプロパティの [タスク数] を有効にしてスケジュール機能を強化することで、タスクの分散をより厳密に制御できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• さまざまなスケジューリングエンジン間の競合が解消されるため、タスクスケジューリングの信頼性と効率性の向上が期待できます。 • 最適化の進行中に、タスク、ユーザー、およびグループレコードのタスクスケジュール競合メッセージを表示します。 キャパシティと予約の管理 キャパシティと予約管理を使用して次のタスクを実行します。 • キャパシティコンソールを活用して、テリトリーとデマンドチャネル全体のリソース割り当てを効率的に管理することで、チームがフィールド技術者のパフォーマンスを分析し、データに基づいた意思決定を行えるようにします。 • 柔軟な予約ルールを設定してリソース割り当ての最小値と最大値を定義することで、変化する需要に基づいてキャパシティを動的に調整できます。 • 長期的なキャパシティ計画と管理のために、特定の曜日に対して反復的なキャパシティ割り当てを作成します。 • 同じ日付範囲に対して複数のオーバーライドの実行を可能にすることで、需要の変動に対処し、より正確かつ柔軟に例外を管理できるようにします。 スケジュールヘルスダッシュボード スケジュールヘルスダッシュボードを使用して、次の追加のスケジュール最適化 メトリクスを表示します。 • スキルのないタスク • スキルなしの技術者 • 部分のないタスク • 部分なしの技術者 事業所ベースの作業管理 さまざまな業界のスタッフが作業指示を効率的に管理できるようにします。従業員はアサインされた場所特有のタスクに対処でき、マネージャーはアサインされた場所全体のタスクを監視できます。スタッフが指定の場所に関連する作業指示にのみアクセスできるようにすることで、セキュリティを強化できます。 人員からのエージェントとタスクの管理 Workforce を使用して次のタスクを実行します。 • アサイン先グループにマネージャーを追加することで、追加のユーザーが Workforce を使用できるようにします。 • フィールドサービスのワークフォース最適化 がアクティブであるときに、マネージャーが [イベント管理] タブを表示できるようにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	フィールドサービスに関するスマートアセスメントアンケート スマートアセスメントテンプレートを使用して次のタスクを実行します。 • サーベイベースのアンケートからスマートアセスメントベースのアンケートに移行します。 • 作業指示アンケートを作成します。 • リッチテキストと画像を含む詳細な手順を設定します。 • 他のすべてのタイプの質問の回答に基づいて、セクション全体で条件付きの質問を設定します。 • 質問の回答に対して追加コメントまたは添付ファイルを許可します。 • ページネートされたレイアウトを実装し、質問とともに指示を提供し、インラインの選択肢を提供することで、モバイルエージェント® アプリケーションの作業指示アンケートを改善します。 作業計画管理 月次計画と年次計画を計画済みメンテナンスから作業計画管理にシームレスに移行します。
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	拡張された Visa 異議申し立てプレイブック 更新されたカード異議申し立てプロセスフローを活用して、追加のトランザクションを関連付け、複数のトランザクション異議申し立てを管理し、割り当てとコラボレーションのチャージバックワークフローのための Visa への事前調停、調停、要請要求を処理します。
Visa のファイナンシャルサービスオペレーション統合	新しい VROL 統合サブフローを追加 VROL サブフローを使用したカードオペレーション異議申し立て管理プレイブックとのシームレスな統合を可能にします。次の新しい VROL サブフローが追加されました。 • トランザクション照会結果を検索 • 異議申し立てを受諾 • カード名義人の購入照会を実施 • トランザクションの詳細を検索 • 異議申し立て応答の詳細を検索 • 異議申し立て事前調停を作成 • 異議申し立て事前調停の詳細を検索 • 異議申し立て事前調停の応答を作成 • 異議申し立て事前調停の応答の詳細を検索 • 異議申し立て届出を送信 • 異議申し立て届出の詳細を検索 • バッチキューアイテムを既読としてマーク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	会話設定を構成する 対話形式で互換性のあるサブフローとアクションを表示します。サブフローまたはアクションを対話型インターフェースで使用できるように会話設定を構成します。 フローとサブフローをデバッグする 専用の [ワークフロースタジオ] タブからフローとサブフローをデバッグします。ブレークポイントと、フローを一時停止するステップを設定して、構成とランタイム値を確認します。 他のフローで再利用できるようにフロートリガーを保存する 一連のトリガー定義を再利用可能なトリガーとして保存します。フロー作成者が、一部またはすべてのアプリケーションフローから保存済みのトリガーを選択できるようにします。フロー作成者がトリガーの詳細を表示できるかどうか、またはトリガーに条件を追加できるかどうかを指定します。 フロー API を使用して一時停止中のフローにメッセージを送信する 一時停止してメッセージを待っているフローに特定のメッセージとペイロード応答を送信します。 フロー API からの特定のメッセージを待つ フロー API から特定のメッセージを受信するまでフローを一時停止します。フローの実行を再開する文字列メッセージを指定します。またオプションで、特定の時間が経過してもメッセージが受信されない場合にフローを再開するタイムアウト値を指定します。
生成 AI コントローラー	Yokohama パッチ 1 会話スキルのグローバルモデルの選択 Now Assist 管理者が、グローバルレベルでのデータルーティングのために GPT4.o と Now Assist LLM モデルのどちらかを選択できるようにします。これによって、あらゆる地域の制限への準拠が保証され、GPT-4.0 などの米国ベースのモデルでは制限される可能性のある APAC ユーザーに役立ちます。 ユーザーの個人識別情報 (PII) を保護するようにデータプライバシーとデータディスカバリーを構成します。 生成 AI コントローラーは、PII の匿名化に対応するために、機密データハンドラーの代わりにデータプライバシーアプリケーションを使用するように変更されました。匿名化の対象とその方法を選択するプロセスは、アドミニストレーターが組織に合わせて構成する必要があるさまざまなテーブルとフォームに移行されました。
HR マルチインスタンス連携	HR マルチインスタンス統合 HR サービス実行のためのパートナーやサービスプロバイダーは、多くの場合、各自の HR サービスデリバリ (HRSD) インスタンスを稼働させています。 HR マルチインスタンス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	統合 は、次の機能を通じて、さまざまなインスタンスで実行できるインスタンス間通信およびハイブリッド HR サービスを提供します。 • 組織の文化、ブランディング、およびポリシーに従って組織の従業員のエクスペリエンスとインタラクションを制御する機能 • サービスをアウトソーシングする機能 • 従業員がサードパーティプロバイダーとローカルでやり取りしているかリモートでやり取りしているかとは無関係の、HR カタログ全体で一貫したユーザーエクスペリエンス • HR ワークフローまたはビジネスプロセスは 1 つのインスタンスに制限されないため、インスタンス間をシームレスにフローできる • プロバイダーインスタンス上の HR エージェントの統一性と標準化により、プロバイダーの Now Platform インスタンスから最小限の学習曲線でローカルケースまたはリモートの HR ケースを処理できる • セキュリティとコンプライアンスの要件を満たすために、リモートカタログレベルでアクセスを管理・制御する • サービスプロバイダーによって送信された要求 (プロバイダータスク) のステータス、コメント、添付ファイルなどの関連情報の同期
ハードウェア資産管理	資産証明書を作成して正確な資産の詳細を維持する 資産が使用されているかどうかを検証し、資産証明書を通じて監査を実行することで資産の割り当てを確認し、従業員による確認を通じて、割り当てられたシリアル化ハードウェア資産を従業員がまだ使用しているかどうかを検証します。 ハードウェアモデル正規化 - オペレーショナルテクノロジー (OT) 資産 OT 資産管理 アプリケーションがインストールされたら、ハードウェアモデル正規化 プロセスを通じてオプトインされた HAM リソースカテゴリに属するモデルカテゴリに加えて、少なくとも 1 つの OT 資産を使用してハードウェアと消耗品モデルを標準化します。資産の OT エンティティフラグは、それが OT 資産であるかどうかを示します。
ヘルスログアナリティクス	Splunk ポーリングデータ入力を使用して Splunkからデータを定期的にプルする 反復的クエリー (ポーリング) を Splunk に送信する Splunk ポーリングデータ入力を使用して、長期間 データを常にフェッチします。ほとんどの構成は HLA 側で処理されるため、追加のステークホルダーの関与は最小限で済み、既存の Splunk セットアップとの迅速な統合が可能になります。この機能強化により、概念実証 (POC) が加速され、実際の

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	データを使用した反復が高速化されるため、データワークフローの効率と生産性が向上します。 Splunk データ入力を使用してデータを取り込むSplunk 既存の Splunk データ入力を使用して、前処理され構造化された形式で Splunk からデータを取り込みます。 ログデータコネクタとの統合統合ランチパッド 統合ランチパッド の統一されたインターフェイスにより、外部ソースからの生のログデータをインスタンスにフィードするログデータコネクタとの統合が可能です。イベント管理 統合ランチパッド in サービスオペレーションワークスペース for ITOM から HLA 用のログデータコネクタのセットアップを行います。このリリースでは、統合ランチパッド により、Elasticsearch、ServiceNow システムログ、UDP、TCP コネクタとの統合が可能になります。 Cribl と Edge Delta データ入力を使用して大量ログ処理ツールで HLA データの取り込みを簡素化する これらのツールを使用して複数のソースからの大量のログデータを処理した上で HLA に送信する場合は、専用のデータ入力を使用して Cribl または Edge Delta からのデータの取り込みを容易にします。
医療オペレーションコア	ケアチームポータル サポートサービス部門の要求を作成し、自分またはチームが作成したすべての要求に対する可視性を維持します。このエクスペリエンスは、スタンドアロンポータルで使用でき、EMR システムに埋め込むこともできます。 医療オペレーションケースの概要 ケアチームポータル内で使用できるサポートサービス部門のケースを作成およびカスタマイズします。 医療機関のアドミンエクスペリエンス 医療機関と階層を作成し、メンバーを追加または編集し、関連するサービスモデル基盤レコードを自動的に作成します (内部事業所)。
Hermes メッセージングサービス	トピック監査履歴 トピックの監査情報を表示して、Hermes トピックに加えられた変更を追跡します。 トピック内のメッセージの検索 Hermes メッセージングサービストピックインスペクターでキーワードまたは正規表現を使用して、トピック内のメッセージにフィルターをかけます。 診断の改善 Hermesコンポーネントの健全性を経時的に監視します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ITOM Health	Splunk ポーリングデータ入力を使用して Splunkからデータを定期的にプルする 反復的クエリー (ポーリング) を Splunk に送信する Splunk ポーリングデータ入力を使用して、長期間 データを常にフェッチします。ほとんどの構成は HLA 側で処理されるため、追加のステークホルダーの関与は最小限で済み、既存の Splunk セットアップとの迅速な統合が可能になります。この機能強化により、概念実証 (POC) が加速され、実際のデータを使用した反復が高速化されるため、データワークフローの効率と生産性が向上します。 Splunk データ入力を使用してデータを取り込むSplunk 既存の Splunk データ入力を使用して、Splunk からデータを前処理され構造化された形式で取り込み、ログメッセージを Heavy Forwarder で ヘルスログアナリティクス にストリーミングします。 グループ化の自動化の作成 [自動化をテスト] セクションから、総アラート数、アラートグループ、グループ化されていないアラート、圧縮などの重要な詳細を表示することで、アラートグループ化の効率を追跡して最適化します。CMDB、ML、テキストベースのグループ化など、他のグループタイプをシミュレートします。シミュレーションでは、条件フィルターに一致するアラートのみが処理されます。 ログデータコネクタとの統合統合ランチパッド ITOM の イベント管理 統合ランチパッド in サービスオペレーションワークスペース から HLA 用のログデータコネクタのセットアップを行います。統合ランチパッドには統一されたインターフェイスが用意されており、外部ソースからの生のログデータをインスタンスにフィードするログデータコネクタとの統合が可能です。このリリースでは、統合ランチパッド により、Elasticsearch、ServiceNow システムログ、UDP、TCP コネクタとの統合が可能になります。 ネットワークトラフィックベースのアラートグループにアラート間のリンクを表示する ネットワークトラフィックの相関が有効になったら、ネットワークトラフィックアラートグループの詳細を調査し、Express List® のリンクビューを使用して接続を可視化します。
ITOM ヴィジビリティ	パターンを使用した追加の AWS サービスの検出 ストアバージョン 1.25.0 以降、ディスカバリーとサービスマッピングパターン は 27 の追加の AWS クラウドサービスを検出します。 証明書署名要求を自動生成する 証明書インベントリと管理 のバージョン 3.6.0 以降では、従業員センター エクスペリエンスで証明書署名要求とプライベートキーを生成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	サービスグラフコネクタを拡張ディスカバリーに使用する サービスグラフコネクタは事前定義された統合のコレクションで、サードパーティソースから 構成管理データベース (CMDB) にデータを取り込みます。 • Chromebook からデバイスの詳細を検出し、Google Console のサービスグラフコネクタ ストアバージョン 1.8 を使用して CMDB に取り込みます。 • AWS、Azure、および GCP 環境のパブリッククラウドインスタンスとリソースからデータを検出し、Wiz のサービスグラフコネクタ を使用して CMDB に取り込みます。
ITSM モバイルエージェント	インシデントレコードとアクティビティ情報のサマリーを作成する インシデントレコードに作業メモを追加するときは、GenAI タスク要約機能を使用して、インシデントレコードとアクティビティ情報 (問題の詳細や実行されたアクションなど) を要約します。 インシデントレコードを再アサインするときに作業メモを追加する場合、インシデント情報を要約することもできます。情報サマリーが生成されたら、その情報を編集して作業メモとして追加できます。この機能により、作業メモの下書きを作成する手間が省けます。この機能は次のアプレットで使用できます。 • マイチームアプレット • 重大インシデント • マイワーク ITSM モバイルエージェント でこの機能を有効にするには、ITSM の Now Assist でインシデントの要約スキルを構成する必要があります。 優先度が異なるインシデントのアラートトーンを設定する 優先度が異なるインシデントにアラートトーンを設定します。アラートトーンにより重要なアクションが通知されるため、迅速に対応できます。 メール通知のリダイレクト動作 さまざまなタスクレコードを開いて表示するときに、モバイルウェブブラウザーから ITSM モバイルエージェント アプリにシームレスにリダイレクトする。この機能は以下のレコードタイプに適用されます。 • インシデント • インシデントタスク • カタログタスク • 変更要求 • 変更タスク モバイルデバイスでメール通知からレコードリンクを選択すると、モバイルウェブブラウザでリンクが開きます。ポッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	プアップバナーが表示され、ITSM モバイルエージェント アプリでレコードを表示するように求められます。これにより、レコードにすばやく直感的にアクセスできます。この機能は次の条件が満たされている場合にのみ適用されます。 • ITSM モバイルエージェント アプリケーションがモバイルデバイスにインストールされている。 • [ユニバーサルリンクを有効にする] (*glide.sg.universal_links.enabled*) システムプロパティが `[true]` に設定されている。 インシデントの影響度、緊急度、優先度を設定する 影響度と緊急度を定義することで、インシデントの優先度が自動的に設定されます。この機能は、優先度と影響度と緊急度の間で統一された同期と一貫性を維持することによって、インシデントの優先度を決定します。[影響度] フィールドと [緊急度] フィールドを編集する場合は、[作業メモ] フィールドに追加する必要があります。
ITSM サクセスダッシュボード	• 全く新しい KPI [成功した変更の要約 - **Now Assist]** と [成功した変更リスクの説明 - **Now Assist]** を [生産性向上タイミング] に追加しました。これらの新しい貢献インジケーターは、Now Assist を通じて変更の要約と変更リスクの説明を使用するメリットを理解するのに役立ちます。 • 新しい重要業績評価指標 (KPI) **[Now Assist** を使用して作成されたナレッジ記事] が [生産性向上タイミング] に追加されます。このプライマリインジケーターは、一定期間に Now Assist を使用して作成されたナレッジベース記事の数を示します。
ID	アクセスインサイト ServiceNow® Access Analyzer V4 ツールのアクセスインサイトモジュールを使用して、ユーザーアクセスを比較しながら、ピアレベル (つまり、同じ組織、部門、マネージャー) でユーザーにアサインされているロールエンタイトルメントまたはグループエンタイトルメントに関するアクセスインサイトを取得します。 **重要:** アクセスインサイト (Access Analyzer V4) は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、ServiceNow Store を参照してください。
インシデント管理	サービスデスクエージェントのユーザーロール sn_service_desk_agent ユーザーロールは、迅速な解決策の提供プロセスだけでなく、情報についての質問、情報収集、情報検証の各プロセスを簡素化することで、運用効率を向上させます。このロールはティア 1 サービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされているとアクセスできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	sn_service_desk_agent ロールには、次のユーザーロールが含まれています。 • sn_incident_write • sn_problem_write • sn_change_write • sn_request_write • tracked_file_reader さらに、ITSM Gen AI (com.sn.itsm.gen.ai) プラグインをインストールすると、knowledge_user ロールと now_assist_panel_user ロールが sn_service_desk_agent ロールに統合されます。 sn_service_desk_agent ロールは、SOW バージョン 6.1 以降で使用できます。
	インシデントテーブルのセキュリティモデルアダプションの強化 「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL を使用して、インシデント関連テーブルへの不正アクセスを防止します。「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」認証 ACL は、公開ロールユーザーなどの非認証ユーザーのアクセスを制限します。アクセス権がないユーザーは、インシデント関連テーブルで、読み取り、書き込み、削除、作成、レポートビューへのアクセスなどのアクションを実行できません。 この機能は自動的にアクティブ化され、次のインシデント関連テーブルに適用されます。 • kb_template_incident_kcs_articl • kb_template_incident_kcs_template さらに、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインをインストールすると、新規または zBoot インスタンスの次のインシデント関連テーブルでこの機能を使用できます。 • incident • incident_task • task_ci • task outage ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインは、アドミンがサポート要求を通じてインストールしてアクティブ化できます。既存またはアップグレードのユーザーは、非本番インスタンスで結果のテストと評価を行った上で、プラグインをインストールし、本番インスタンスでセキュリティの変更を実装する必要があります。 詳細については、「「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
産業用プロセスマネージャー	OT デバイスのマッピングされた機器モデルエンティティをキャプチャする OT デバイスのプライマリ機器モデルエンティティを追加することで、OT デバイスデータを効率的に整理します。既存のデバイスのプライマリ機器モデルエンティティを自動的に更新することもできます。 統一マップエクスペリエンスを使用する - 産業用ワークスペース 統一マップエクスペリエンスを使用して、OT デバイスと他の CI との関係を表示します。OT インシデントや変更要求などの関連アイテムを表示することもできます。 Automated Mapping Across Zone-based IP Network Groups (AMAZING) 機能を使用してディスカバリーで検出されたデバイスをマッピングする AMAZING 機能を使用して、ネットワークアダプターレコードに IP アドレスがある、ディスカバリーで検出されたデバイスをマッピングします。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	スケジュールされたシード 毎日スケジュールされた時刻にデータを複製してプロデューサーからコンシューマーに提供します。 複数のシード要求 複数のレプリケーションセットにまたがるシード処理要求を同時に実行します。セット 1 つにつきアクティブな要求が最大で 1 件です。 欠落レコードや不一致レコードの自動シード データ比較要求の作成時に、欠落レコードや不一致レコードを自動でシードします。
統合ハブ	Apache Kafka 向けストリームコネクトストリームコネクト 警告 • Apache Kafka 向けストリームコネクトの統合に関するアラートが届きます。Apache Kafka 向けストリームコネクト により、アクティブモニタリングと予定モニタリングの両方が使用されて複数の Apache Kafka 向けストリームコネクト コンポーネントに渡ってイベントが検出されます。問題が検出されると、アラートが作成され、メッセージが Apache Kafka 向けストリームコネクト ログに記録されます。 • アラートプロパティを設定してアラートのしきい値を指定します。例えば、現行メッセージキューの処理時間の上限を指定できます。推定処理時間が指定した時間を超えると、アラートが生成されます。 • メール、SMS、または ServiceNow® モバイルアプリでアラート通知を受信します。通知には、アラート番号、レベル、説明などの詳細なアラート情報が含まれています。アラートのタイプ、重大度、およびユーザー設定に基づいて通知を設定できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ストリームコネクトダッシュボードでプロデューサー統計情報を表示 プロデューサーのステータスとタイプ、トピックに生成されたバイト数とメッセージ数、プロデューサーデータの経時的傾向など、Apache Kafka 向けストリームコネクトプロデューサーとそのパフォーマンスに関する詳細情報を Apache Kafka 向けストリームコネクト ダッシュボードで確認できます。 データストリームアクションを含むエラー評価を使用 データストリームアクションにおいてステップエラーをキャッチし、各ステップのエラー動作を指定します。アクションがエラーステータスを返すタイミングと、返されるステータスコードとメッセージを指定することで、独自のエラー条件を作成します。 統合アクションで接続エイリアスを表示 ServiceNow® ワークフロースタジオ のアクションの [アクションのプロパティ] セクションで、接続エイリアスの編集、設定、作成を行います。セットアップも構成もされていない接続エイリアスの接続エラーの詳細を表示します。
CSM のインテリジェンス	推奨アクション：フロントラインケースページとナレッジガイダンスの統合 エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、メールにナレッジ記事リンクを添付して共有できます。 推奨アクション：検索結果のデフォルトガイダンス エージェントが任意のレコードの検索結果を表示できます。マッピングされた専用のガイダンスが存在しない検索ソースに対してデフォルトのガイダンスを使用します。 推奨アクション： リソースジェネレーターのタイムアウト処理の改善 機械学習 (ML) リソースジェネレーターを呼び出すときに タイムアウトエラーを処理します。システムでは、 1 秒のタイムアウトがあるサブフロー API を使用し、停止した ML 予測呼び出しを終了することで、RA 生成エンジンが応答時間の短縮を優先できるようにします。 カスタマーサービスの推奨アクション：カスタムガイダンス カスタムガイダンスを使用して、ケーステーブル、問題テーブル、インシデントテーブル、または変更要求テーブルから、インテリジェントなアクションと検索結果をエージェントに提供します。エージェントはこれらのアクションを使用して、現在のケースへのレコードのリンクや、解決済みのケースの解決コードとメモのコピーを実行できます。 推奨アクション：予測レコードのフィールド値 予測されたレコードの実際のフィールド値を活用し、カスタムガイダンスで表示値の代わりに表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	カスタマーサービスの推奨アクション：CSM インタラクションレコードページでの推奨アクションの表示 エージェントが CSM インタラクションレコードページのコンテキストサイドパネルに 推奨アクションを表示できます。[検索] タブでは、チャットインタラクションのコンテキストに基づいた関連アクションが動的に表示されます。 カスタマーサービスの推奨アクション：インタラクションコンテキストレコード インタラクションコンテキストレコードを使用して、ナレッジテーブルの検索結果を表示します。検索結果はインタラクションの簡単な説明に基づきます。このコンテキストレコードには、チャットインタラクションガイダンスの共有 KB にナレッジ結果をマッピングする検索マッピングレコードが含まれています。
ナレッジグラフ	ナレッジグラフ は、ノード、ノードプロパティ、エッジで表される ナレッジグラフ スキーマを作成および管理することで、企業向けにカスタマイズされたユーザーエクスペリエンスを提供します。 OOTB に付属するユーザープロファイル ナレッジグラフ スキーマを使用して、よりユーザー個人に沿った会話とカスタマイズされた応答を 仮想エージェント ユーザーに提供します。 ナレッジグラフ デザイナーを使用して、ナレッジグラフ スキーマを作成、編集、複製、または削除します。
リード管理	リード管理のための REST API REST API には次の機能があります。 • リード管理を外部のアプリケーションや Web サイトと統合します。 • マーケティング自動化システムなどのアプリケーションからリードとリード品目を作成および変更します。 • ServiceNowインスタンスからリードとリード品目を取得します。
マネージャーハブ	チームメンバーの把握 Microsoft Outlook 統合が有効になっていない場合は [会話を作成] パネルを使用し、有効になっている場合は [会話のスケジュール] パネルを使用して、従業員の勤務可能性を表示し、従業員との会話をスケジュールします。 [スキルの予想] セクションで従業員カードを表示する スキルスコア分析パネルを使用して、スキルの習熟度の追跡、ターゲットラーニングのアサイン、詳細なスキル進捗状況バーの表示、従業員の能力開発の監視を行います。 チームメンバーの把握

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	マネージャーは、直属の部下と直属ではない部下全員の詳細情報、日次チーム統計情報、従業員の詳細 (承認のために送信されたタスク、今後の休暇、従業員プロファイルなど) を表示できます。
製造業営業オペレーション	請求書例外のあるケースライン☒請求書異議申し立てをキャプチャする 請求書異議申し立てまたは請求書明細行を 1 つのケース内でキャプチャして追跡と解決を統合し、注文から入金までを扱う請求書処理ケース管理アプリケーションを使用して☒ケースライン経由で☒ケースの多数の変更を処理することで、注文例外を簡素化します。 見積書 PDF 生成との統合により顧客承認済みの見積書から見積書 PDF を作成する 見積書 PDF 生成を使用して、☒スタマーレビュー用に製品と価格の詳細を概説する見積もり PDF を生成します。 ビジネスポータルで要求を追跡するために 1 つのケースで複数のアイテムをサポートする☒ ビジネスポータル上の複数のアイテムの要求をキャプチャして追跡します。☒ースラインアイテム、ケースタスク、およびケースラインアイテムタスクはすべてケースページに表示されます。☒ サービスカタログからリモートカタログへのカタログアイテムのコピーを有効にする - サービスブリッジ 標準のポータルカタログアイテムを サービスブリッジ リモートカタログにコピーできるようにすることで、リモートカタログの作成とメンテナンスにおける作業の重複を排除し、サービスブリッジ リモートカタログでサービスカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。 カタログから製品を表示して SOM セルフサービスポータルから直接注文する B2B の顧客が、セールスと注文管理 セルフサービス発注ポータルを利用して製品を構成し、注文できるようにします。☒
メンタリング	設定のスナップショット メンターが関係を受け入れた時点での重複するすべての設定の メンタリング スナップショットを保存します。 メンター一致インサイト メンティーとメンターは、登録した各自の設定やスキルに基づいて提案される一致情報を確認できます。
モバイルプラットフォーム	Now Assist コンテキストメニュー Now Assist コンテキストメニューを使用して、モバイルアプリ内からテキストの記述と編集をネイティブに行います。選択したテキストの簡略化や細密化、トーンの変更などを Now Assist に要求して、テキストを調整します。Now

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Assist コンテキストメニューは、入力フォーム画面の [タスク要約] スキルのためにサポートされています。 シングルインスタンスログイン インスタンスが 1 つの顧客は、インスタンス選択ページをバイパスして、ユーザーをログイン画面に直接移動させることができます。このプロセスにより、ログインプロセスが短縮されます。 ユーザーのログイン前にカスタマイズ済みページを表示する ユーザーが ServiceNow モバイル アプリにログインする前に表示される独自のブランドランディングページを構成します。ブランドランディングページには、ユーザーを ServiceNow モバイル アプリの領域にリダイレクトするログインボタンまたはディープリンクを含めることができます。例えば、自治体は、チケットを開くためのボタンを追加して、Now Mobile® アプリでレコードを完成させるようにユーザーを誘導することができます。 この機能は、単一のインスタンスを使用している顧客が利用でき、両方の Mobile Publishing アプリでサポートされています。 ユーザーが使用できる添付ファイルソースを定義します 電話のギャラリー、カメラ、またはファイルシステムから使用される添付ファイルの種類を制御します。この機能により、画像の再利用が阻止され、AI で生成された画像が特定されます。この機能は、アクティビティストリーム、タイプが「添付ファイル」である機能、フィールドタイプが「添付ファイル」である入力フォーム画面、モバイルアプリブリッジ、Cabrillo JS アップロードなど、すべての添付ファイルの場所をサポートしています。 アップロードした画像に注釈を追加する アップロードされた画像を ServiceNow モバイル アプリ内で編集し、注釈を付けます。マークアップオプションには、テキストの追加、描画、領域の強調表示などがあります。この機能は、アクティビティストリーム、タイプが「添付ファイル」である機能、フィールドタイプが「添付ファイル」である入力フォーム画面、モバイルアプリブリッジ、Cabrillo JS アップロードなど、すべての添付ファイルの場所をサポートしています。 モバイルアプリビルダーのライブモバイルプレビュー ほとんどのモバイルコンポーネントで、ライブプレビューを使用してモバイルコンテンツの変更をリアルタイムで確認できます。モバイルインターフェイスは、選択したコンポーネントに応じて変化し、UI ベースの要素を追加、変更、または削除すると更新されます。
ネクストエクスペリエンス	統一ナビゲーションメニュー内で返されるあいまい検索結果 検索クエリとの類似性に基づいて結果をランク付けするあいまい結果フィルターを使用して、短縮されたテキストでも

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>関連する検索結果を検索します。最小精度スコアを調整すると、フィルターの動作を微調整できます。

ネクストエクスペリエンスキーボードショートカットのカスタマイズ

タスクを迅速に実行するために、一意のキーの組み合わせに特定のアクションをアサインします。詳細については、「情報セクション」を参照してください。

アクティビティストリームのユーザー設定が利用可能

アクティビティストリームを有効にして、ワークスペースユーザー設定グループ内からすべてのアクティビティを自動的に展開します。

ネクストエクスペリエンス のキーボードショートカット

新しいキーボードショートカットを使用して Now Assist パネルを開いたり閉じたり、別のキーボードショートカットを使用して Now Assist 音声入力モードを有効にします。</td></tr>
<tr><td>ネクストエクスペリエンスのコンポーネント</td><td>コンポーネント

<table><tr><th>コンポーネント</th><th>説明</th></tr><tr><td>アクティブなコール</td><td>インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) の一部として通話を処理します。切断、ミュート、保留、録音、転送などのアクションを含むコール機能を管理します。</td></tr><tr><td>アニメーション</td><td>UI ビルダー で作成された ネクストエクスペリエンス ページまたはコンポーネントに Lottie アニメーションを配置します。</td></tr><tr><td>ダイヤルパッド</td><td>ワークスペースで電話番号をダイヤルします。</td></tr><tr><td>フィードバック</td><td>事前に決定された一連のオプションまたは自由形式の回答を通じて、AI の製品やスキルに関し、ユーザーから詳細なフィードバックを取得します。</td></tr><tr><td>フィルターグループ</td><td>最大 3 つのフィルターコンポーネントを 1 つのコンテナにまとめてグループにします。設定可能な [適用] ボタン、[クリア] ボタン、[リセット] ボタンがあり、グループ内のすべてのフィルターに適用されます。</td></tr><tr><td>フライアウトメニュー</td><td>階層構造内で複数レベルのオプションを整理するメニュー。</td></tr><tr><td>ナレッジビュー</td><td>ネクストエクスペリエンス ナレッジ 記事ビューを表示する埋め込み可能なコンテナ。</td></tr><tr><td>ローダーカスタム</td><td>オプションの進捗バーとラベルを使用してカスタムアニメーションをレンダリングします。</td></tr></table></td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
<table>
<tr><th>コンポーネント</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>スケルトンローダー</td><td>生成されたコンテンツの装飾プレースホルダー。</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>Notifications</td><td>メール通知ダッシュボード
主要なメトリクスを備えた新しい通知ダッシュボードを使用します。このダッシュボードは、デフォルトでアドミニストレーターが使用できます。他のユーザーがこのダッシュボードにアクセスできるように設定することができます。</td></tr>
<tr><td>通知</td><td>「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL
ACL 拒否を使用して未認証ユーザーへのアクセスを制限することで、通知 テーブルのセキュリティを強化します。
クライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化
サンドボックスモードをオフにする機能を導入することで、すべてのクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードのセキュリティを強化し、通知 テーブルの不正なスクリプト実行に対する制御と保護を強化します。</td></tr>
<tr><td>Now Assist</td><td>さまざまなアプリケーションでの Now Assist コンテキストメニューの使用状況を表示および監視します。Now Assist コンテキストメニュー使用状況ダッシュボードを使用して、コンテキストメニューアクションの使用パターン、頻度、有効性に関するインサイトを取得します。
Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズ
ServiceNow in Now Assist アプリケーションで提供されるスキルのクローンを Now Assist スキルキットで作成すると、プロンプトの編集や AI サービスプロバイダーの変更が可能になります。プロンプトを編集することで、大規模言語モデル (LLM) で考慮すべき追加の入力を選択でき、LLM 応答のフォーマットとコンテンツを整理できます。スキルを編集したら、Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルをアクティブ化して有効にすることができます。
Now Assist パネルの音声入力を有効にする
Now Assist アドミン コンソールの Now Assist パネルの 音声入力 設定を有効にします。この設定により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスできる文字起こし入力オプションがユーザーに提供されます。有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定でこのオプションを使用できるようになります。
データオーバーフロー処理の設定を行いデータをコントロール
データオーバーフロー処理の設定を行って、データをコントロールします。デフォルトでは、すべての Now Assist ネットワークトラフィックが ServiceNow データセンター内で</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	管理されますが、トラフィックが多い期間にはトラフィックが Microsoft Azure データセンターにバーストされます。Now Assist アドミン コンソールのデータオーバーフロー処理設定からのクラウドバーストをオプトアウトするかどうかを選択できます。 Now Assist パネルでマルチターン Q&A を使用 Now Assist パネルで直接質問し、関連する回答を得ることができます。簡単にフォローアップできるように過去の質問がシステムによって記憶され、最良の結果が得られるように複数のソースから回答がシステムによって引き出されます。応答内のソース名を選択すると、完全なナレッジ記事にアクセスして詳細を確認できます。 Now Assist パネルでダッシュボードと可視化のエクスポートを使用 対話を通じて プラットフォームアナリティクス ダッシュボードとデータの可視化をエクスポートします。複数の出力形式から選択して、ファイルをダウンロードするか、または電子メールで送信できます。 Now Assistコンテキストメニューでレコードを要約 コア UI と ワークスペース の Now Assist コンテキストメニューを使用してサマリーを生成します。サマリーカードの展開や折りたたみ、サマリーの再生成、サマリーのコピーと共有、フィードバックの提供も可能です。 Now Assistコンテキストメニューを使用したメールの推奨事項 トーン変更機能を使用してコンテンツのトーンを選択します。カジュアルトーン、フォーマルトーン、共感トーンから選択できます。 Yokohama パッチ 1 Now Assist ガーディアン 解析学 Now Assist ガーディアン アナリティクスダッシュボードを使用して、不快なコンテンツとプロンプトインジェクションのガードレールのパフォーマンスを監視します。 Now Assist設定と機能の構成 特定の Now Assist スキルの LLM (大規模言語プロバイダー) を選択します。グローバルスタンダードを確認し、契約ポリシーに同意した上で、Azure OpenAI と Now LLM のいずれかを選択できます。 カスタムスキルの場合は、会話エクスペリエンスの形式で追加の表示オプションを確認します。表示を見やすくするために、Now Assist 仮想エージェント のいずれかを選択できます。 Now Assist スキルのコピーを作成してアクティブ化し、元のスキルとそのコピーの両方を同時にアクティブにしておきます。
Now Assist AI エージェント	AI エージェントを作成

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ケース、インシデント、またはタスクを解決しながらライブエージェントを支援する AI エージェントを作成します。 • AI エージェントを作成して、データを収集し、意思決定を行い、AI エージェントが行わなければ人間が実行する必要のあるタスクを完了します。 • AI エージェントが実行するためのツールまたは情報源を、次のうちから 1 つ追加します。 ◦ カタログアイテム ◦ 会話のトピック ◦ フローアクション ◦ Now Assist のスキル ◦ レコード操作 ◦ スクリプト ◦ 検索取得 ◦ サブフロー ◦ Web 検索 ユースケースを作成 Now Assistを使用して複雑なタスクを解決するための実行計画を含めたユースケースを作成します。次のタスクを実行することもできます。 • 既存のユースケースのクローンを作成して、手動での構成の必要をなくします。 • ユースケースの作成時にトリガーを作成し、条件または目標が確認されたときに AI エージェントを呼び出します。 • ユースケースを実行前にテストします。 • AI エージェントを使用してレコードベースのケースを解決します。 AI エージェント で Now Assist ガーディアン を有効にする AI エージェントで Now Assist ガーディアン を有効にすると、人間のエージェントが送信する不快なメッセージを自動的に識別してブロックできます。 での複数会話のサポート Now Assist AI エージェント ライブエージェントが Now Assist パネルから複数の AI エージェント会話とやり取りできるようにします。 AI エージェントアナリティクスダッシュボード 事前構成されたダッシュボードを使用して、AI エージェントのパフォーマンス、効率の向上、および使用状況を分析します。
Now Assist アナリティクス	Yokohama パッチ 1 使用状況とアダプション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Now Assist 実装の主要な使用状況とアダプションのインジケーターを監視します。 カスタムスキルの詳細 事前定義されたカスタムスキルダッシュボードページから、カスタムスキルの使用状況とパフォーマンスインジケーターを表示します。 Now Assist ガーディアン 解析学 Now Assist ガーディアン で有効化されたガードレールのパフォーマンスを監視する ユーザー検索アナライザー Now Assist in 仮想エージェント などの Now Assist セルフサービスエクスペリエンスで検索パフォーマンスに関するインサイトを取得します。 Now Assist コンテキストメニューアナリティクス Now Assist コンテキストメニューアクションの使用状況とパフォーマンスを監視します。 Now Assist バリューインサイト Now Assist によって実現される効率性と生産性の向上の見積もりを追跡します。
Now Assist スキルキット	Now Assist スキルキットで ServiceNow スキルをカスタマイズし、特定のビジネス要件に合わせてスキルをカスタマイズ ServiceNow Now Assistアプリケーションで提供される対象スキルのクローンを Now Assist スキルキットで作成すると、プロンプトの編集や AI サービスプロバイダーの変更が可能のなります。プロンプトを編集して、大規模言語モデル (LLM) 応答のフォーマットとコンテンツを調整できます。スキルを編集したら、Now Assist アドミン コンソールで編集したスキルをアクティブ化して有効にします。 意思決定分岐など、新しいツールエディタでツールを視覚的に追加・管理して、スキルに合わせてさまざまなツールを実行 ツール間に意思決定分岐を追加すると、ツールを実行するために満たす必要がある条件を定義できます。条件が満たされていない場合は、デフォルトの分岐のステップが実行されます。
構成管理データベース (CMDB) 向け Now Assist	重複排除テンプレート結果のプレビュー 重複 CI の管理スキルで作業しているときに、[既存のテンプレートのレビュー **(Review existing templates)]** を選択すると、適用する重複排除テンプレートを決定できます。Now Assist は、実際には修復プロセスを実行せずに、テンプレートを適用した結果のサマリーを生成します。既存のテンプレートの結果をプレビューできます。プレビューで目的の結果が表示されたら、そのテンプレートを指定して重複排除プロセスを続行できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>クリエーターの Now Assist</td><td>ガイド付きアプリクリエーターロールで Now Assist を使用して ServiceNow スタジオ でアプリケーションを作成
(admin ロールを持つユーザーに加えて) ガイド付きアプリクリエーターロールを持つユーザーが、アプリ生成 Now Assist スキルを使用してアプリケーションを作成できるようにします。
自動化やアクティビティの作成と編集を行い、RPA デスクトップデザインスタジオ の自動化ロジックフローを拡張 - Now Assist
RPA デスクトップデザインスタジオ の ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用して、短いテキストの指示とプレビューオプションを通じて自動化とアクティビティの作成と編集を行います。この機能により、新規および既存のユーザーがより高速な自動化を開発・ビルドできるため、自動化開発が加速されます。
[自動化のビルド] オプションを使用して自動化ロジックを拡張します。コンポーネントから、またはテキスト指示に基づく空のデザイン面から開始します。
アプリの要約 - ServiceNow スタジオ
アプリのサマリー生成スキル向けの新しい Now Assist を使用して、アプリのサマリーをすぐに生成できます。その後、サマリーをアプリの説明にコピーしておけば、サマリーを使用して重複するアプリや冗長なアプリを検索できます。
テスト生成スキルを使用した自動テストの迅速な生成と編集
新しい テスト生成 スキルを使用すると、テスト要件を簡単に記述するだけで、自動テストをより迅速に生成できます。生成されたテストをレビューしたり、直接編集したり、元のプロンプトを改良したりして、テストの改訂バージョンを生成します。</td></tr>
<tr><td>CSM の Now Assist</td><td>Yokohama パッチ 1
トリアージケースの AI エージェントのユースケース
トリアージケースの AI エージェントのユースケースを使用して、アセスメントをより迅速に行うことでエージェントの生産性を向上させます。
利用可能な AI エージェントのユースケース
<table><tr><th>AI エージェントのユースケース</th><th>説明</th></tr><tr><td>トリアージケース</td><td>AI エージェントを使用して、メールやその他のオフラインチャネルを介して日常的に生じるすべてのケースを処理することで、顧客満足度を向上させ、解決時間を短縮します。</td></tr></table></td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Yokohama 早期提供 ナレッジ記事から結果を得る Now Assist パネルの対話型検索 Now Assistパネル内で直接質問します。ナレッジベース (KB) で回答が見つかった場合は、その回答がソース情報とともに表示されます。KB 検索で回答が見つからない場合は、サポートを受けるためにグローバル検索エクスペリエンスにリダイレクトされます。 仮想エージェントの Now Assist：GenAI 経由のスケジュールアシスタント Now LLM サービス 機能を備えた拡張されたスケジュールアシスタントを使用してスケジュール作業を対話形式にし、ユーザーが予約のスケジュール、再スケジュール、キャンセルを簡単に実行できるようにします。 ポータルケースフォームの Now Assist セルフサービスフローを通じて要求者をガイドし、Genius 結果を使用して問題の解決策を見つけます。作成されるケースの数を減らし、オープンケースをクローズするためにエージェントが必要とする労力も減らすことができます。
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist	Yokohama パッチ 1 エンタープライズアーキテクチャ図作成の AI エージェントの使用 エンタープライズアーキテクチャ Diagrammer AI エージェントを使用して、ビジネスアプリケーション階層の エンタープライズのモデリングと可視化 図を作成して要約します。 Yokohama 早期提供 エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist • ServiceNow® エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションを使用して、エンタープライズアーキテクチャワークスペース 内でアーキテクチャ決定レコード (ADR) を要約します。アーキテクチャ決定レコード (ADR) を使用して、インフラストラクチャについて説明します。ADR は、特定のアーキテクチャ決定の背景を理解するのに役立つアーティファクトの一種です。 • Now Assist in 仮想エージェント を使用して、ビジネスアプリケーションとデジタル統合をインタラクティブな生成 AI エクスペリエンスに登録します。詳細については、「エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist」を参照してください。
FSO の Now Assist	異議申し立ての取り込み 仮想エージェント 顧客による異議申し立てケースの詳細の送信について、直感的なダイアログベースのチャネルエクスペリエンスを提供します。仮想エージェント 経由での異議申し立ての取り込みでは、カード処理ネットワークが必要とする質問を活用します。 Now LLM はこれらの質問を対話形式で言い換え、未回答の質問に対する回答を顧客の回答から推測します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist</td><td>HRSD 向け Now Assist 仮想エージェントトピック
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist 仮想エージェント トピックを使用して、従業員リクエストを HCM システムに配置します。要求の例としては、従業員が休暇を申請する場合や個人情報を更新する場合が挙げられます。
HRSD 向け Now Assist でのナレッジグラフの使用
ノード、エッジ、およびそれらのプロパティとして表されるナレッジグラフ スキーマとして、パーソナライズされたナレッジモデルを作成および管理します。 仮想エージェントは、アサインされた ナレッジグラフ スキーマを使用して、従業員リクエストとクエリーを処理します。
を使用したジャーニーの作成 Now Assist
リストやフォームを手動で作成することなく、仮想エージェント プロンプトを入力して ジャーニーアクセラレーター 計画を作成できます。</td></tr>
<tr><td>IT Service Management の Now Assist</td><td>Yokohama パッチ 1
IT Service Management AI エージェントコレクションの使用
IT Service Management AI エージェントコレクションを使用して、生産性を向上させ、ビジネスタスクを自律的に解決します。
利用可能な AI エージェントのユースケース
<table><tr><th>AI エージェントのユースケース</th><th>説明</th></tr><tr><td>インシデントの事後レビューを生成</td><td>AI エージェントを使用してインシデントの事後レビューを生成するために必要な時間を最小限に抑えることで、重大なインシデント発生時の IT の生産性を向上させます。このプロセスは、通信を改善し、機能停止を回避するために役立ちます。☒</td></tr><tr><td>変更要求計画を生成</td><td>AI エージェントを使用して、IT の生産性を向上させ、変更をスケジュールする時間を短縮し、変更リスクを管理します。 AI エージェントを使用すれば、類似の変更の検索、実装の生成、切り戻し、テスト計画を行うことで、変更を効率的に管理できます。</td></tr></table></td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

AI エージェントのユースケース	説明
インシデントの分類	AI エージェントを使用してインシデントの分類を自律的に推奨します。AI エージェントは、インシデントの説明に基づいて、カテゴリ、サブカテゴリ、構成アイテム (CI) をインシデントにアサインします。アサインされた CI も、そのアイテムに関連付けられた問い合わせユーザーに基づいています。
Twilio でのユーザーへの通知	AI エージェントを使用して受信者に SMS でテキストメッセージを手動で送信し、該当分野の専門家の応答に必要な時間を短縮します。

Yokohama 早期提供

セルフサービスを使用して ServiceNow ポータルでインシデントを回避する - IT Service Management の Now Assist

この機能は、問題をセルフサービスで回避することで解決すべきインシデントの数を減らすように設計されています。

IT Service Management (ITSM) 変更リスクスキルの Now Assist をカスタマイズする

次の入力テーブルにカスタム入力フィールドを追加して、変更要求のリスクを効率的に説明します。

- 変更要求
- 過去の類似する変更要求
- 変更に起因するインシデント

変更リスク説明応答の絞り込み

IT Service Management の Now Assist を使用して応答を短くしたり長くしたりすることで、変更リスクに対する説明を絞り込みます。

変更リスク計算用の入力としてのリスクアセスメント

リスクアセスメント値を入力として使用して、変更要求のリスクを説明します。

メール返信に関する推奨事項の生成 - IT Service Management の Now Assist

メール返信に関する推奨事項を取得します。エージェントをこれを確認してユーザーに送信できます。エージェントは、コンテンツ編集に関する推奨事項とメールテンプレートを IT

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Service Management の Now Assist から取得することもできます。 事前構築済みの LLM トピックを使用してタスクステータスを監視する - Now Assist - ITSM 仮想エージェント ITSM 仮想エージェント コア ITSM トピックテンプレートをコピーしてカスタマイズし、ITSM 仮想エージェント の Now Assist を使用してタスクのステータスを追跡します。
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist	Yokohama パッチ 1 セキュリティインシデントレスポンス AI エージェント収集のクローズセキュリティインシデントのユースケース セキュリティインシデントレスポンス AI エージェントの使用 セキュリティインシデントを解決するには、次のような「セキュリティインシデントのクローズ」ユースケースを使用します。 • アナリストが自然言語で AI エージェントとチャットして、セキュリティインシデントを解決できる。AI エージェントが、インシデントのクローズ時に、関連する応答タスクのキャンセルや、解決メモの生成、コードのクローズ、メモのクローズ、インシデントの事後分析 (PIA) の投稿などを実行できる。アナリストがコンテンツに関するフィードバックを提供でき、そのフィードバックに基づいて AI エージェントがコンテンツを改善できる。☒ • アナリストが、ユーザーの介入を最小限に抑えて、誤検出セキュリティインシデントを解決することもできる。 Yokohama 早期提供 • 相関インサイトを生成 現在のセキュリティインシデントを過去のイベントに結び付ける相関インサイトを生成します。既存のインシデントとレコードから影響を受けるユーザー、構成アイテム (CI)、または観測事象 (IP アドレスとファイルハッシュ) を特定し、新しいセキュリティインシデントをより迅速にトリアージすることができます。相関インサイトは、ワークスペース、コア UI、Now Assist パネルからサポートされています。 • クローズ (解決) メモ とインシデントの事後分析 生成の機能強化 解決メモは、セキュリティインシデントモーダルまたはセキュリティインシデントレコード (SIR) の Now Assist コンテキストメニューから生成します。Now Assist パネルから解決メモを生成することもできます。Now Assist コンテキストメニューを選択した場合は、生成されたテキストを次のオプションで改善することができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>◦ 簡略 (Shorten)：詳細を削除するテキストを選択します。
◦ 詳細 (Elaborate)：セキュリティインシデントのコンテキストに関する詳細を生成します。

注: 解決メモの生成は、ワークスペース と コア UI でサポートされています。インシデントの事後分析の生成は、ワークスペース の [セキュリティインシデントをクローズ (Close the security incident)] モーダルからサポートされます。</td></tr>
<tr><td>サービスグラフコネクタ向け Now Assist</td><td>を使用した サービスグラフコネクタ 問題の診断 Now Assist
サービスグラフコネクタに関連付けられているインポートセットの失敗について診断し、エラーの概要と、問題解決のための推奨事項を取得します。</td></tr>
<tr><td>Source-to-Pay オペレーションの Now Assist</td><td>サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist
SLO 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、サプライヤーは 仮想エージェント チャットで SLO 向け Now Assist を使用して、銀行の詳細、場所の詳細、プロファイルの詳細の更新などのセルフサービスタスクを完了することで、コンテキスト生成 AI を活用できます。
買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist
APO 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、AP 履行者は生成 AI 機能を活用して、ライブエージェントとチャットし、要求を送信し、そのステータスを追跡できます。</td></tr>
<tr><td>戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist</td><td>Yokohama パッチ 1 での AI エージェントのユースケースの使用 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist
SPM 向け Now Assist AI エージェントを使用して、タスクを自律的に監視することでプロジェクトの効率を高めます。

利用可能な AI エージェントのユースケース
<table><tr><th>AI エージェントのユースケース</th><th>説明</th></tr><tr><td>プロジェクトタスクの監視</td><td>AI エージェントを使用してプロジェクトタスクを追跡し、終了日の遅延、ステータスの赤への変更、ステータスの更新などの重要な更新を検出します。AI エージェントは、重要なタスク変更をリアルタイムで可視化し、積極的な意思決定を可能にすることで、プ</td></tr></table></td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	AI エージェントのユースケース / 説明 ロジェクトマネージャーの生産性向上を支援します。 Yokohama 早期提供 EAP 向け Now Assist を使用してエピックからストーリーを生成する EAP ワークスペースの Now Assist パネルからストーリー生成スキルを使用して、エピックをストーリーに分割します。利用可能なエピックの詳細を使用して、Now Assist はエピックのストーリー推奨事項を提供します。初期推奨事項を使用して Now Assist にストーリーを生成させることができ、ストーリーの作成を Now Assist に求める前にストーリーの推奨事項の分割または結合を選択することもできます。 Now Assist UI エクスペリエンスを向上させる コンテンツのロード中に装飾ローダーを使用して、進行中のアクティビティを示します。
Now Assist for Telecommunications, Media and Technology (TMT)	Yokohama パッチ 1 電気通信、メディア、テクノロジー AI エージェントコレクションの使用 TMT の Now Assist AI エージェントを使用して、顧客の問題をトラブルシューティングし、自律的に解決します。 利用可能な AI エージェントのユースケース AI エージェントのユースケース / 説明 通信サービスの問題をテストおよび修復する / AI エージェントを使用して、ケースタスクのトラブルシューティング、診断、解決が必要なタスク要求を処理します。 Yokohama 早期提供 動的プロンプト構成 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist アプリケーションを使用して、各ケースに固有の簡潔なコンテキスト駆動型サマリーを提供します。エージェントは、重大なケースの詳細を確実にキャプチャし、パーソナライズされた情報に基づいた解決策を提供できます。 テスト要約機能の強化 ケースのメトリクスの説明とコンテキストメモを含む、AI で生成されたテストサマリーを使用します。エージェントは優先度の高い問題に集中し、情報に基づいた意思決定を行

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	うことで、製品の品質とパフォーマンスを向上させることができます。 解決メモの生成 解決メモを生成してから、コア UI と ワークスペース の両方でケースフォームの解決メモフィールドにある Now Assist コンテキストメニューを使用して、コンテンツを短縮または詳細化します。 ナレッジ記事の生成 複数の類似ケースからインサイトとデータを選択して収集し、TMT の Now Assist を使用して記事を作成します。インライン機能としてアクセスできる Now Assist アイコン (✦) を使用して、ナレッジ記事を作成して絞り込みます。 アカウントオンボーディングケースの要約 エージェントがケースの詳細の概要をすばやく把握できるように、簡潔なアカウントオンボーディングケースサマリーを生成します。 エンゲージメントの要約 エンゲージメントに関する主要なアイテムのリストを含む概要を生成します。 タッチポイントの要約 エンゲージメントライフサイクルにおけるさまざまなタッチポイントの簡単なサマリーを生成します。エージェントは、さまざまなステークホルダー間でやり取りされたすべての会議とメール、およびフォローアップアクティビティの概要をすばやく取得できます。 変換マッピング支援 サービスブリッジ プロバイダー向け サービスブリッジ アプリケーションの使用中に、変換マッピング支援機能を使用して、プロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に生成します。このスキルを使用すると、エラーを減らし、全体的な効率を向上させることで、変換マッピングプロセスを簡素化できます。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の Now Assist	ドキュメント抽出 大規模言語モデル (LLM) を使用してドキュメントからデータを抽出し、推奨フィールド値を提供します。 ドキュメント Q&A 生成 AI を使用して、ドキュメント内の事前定義された質問に対する回答を検索します。 Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のユースケースのセットアップ エージェントがドキュメント抽出とドキュメント Q&A のスキルを使用できるように、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) ユースケースをセットアップします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
仮想エージェントでの Now Assist	Yokohama パッチ 1 チャット応答をストリーミングする 応答テキストがエンドユーザーに一度に表示されるのではなく、LLM 応答メッセージが生成されるとすぐにストリーミングされます。応答は、一度に 1 文字または 1 単語ずつストリーミングされます。 ナレッジグラフ統合のメリット ナレッジグラフ がアクティブになっているときは常に、会話中に受け取る 仮想エージェント スロット入力の質問が少なくなります。 ナレッジグラフ統合によるパーソナライズされた合成の応答回答の受信 よりパーソナライズされた会話型カタログ、トピック、サブフロー、またはアクション応答を検出し、Q&A ナレッジベース の合成された応答に対してよりパーソナライズされた回答を受け取ります。パーソナライズされた応答は、仮想エージェント に送信された質問または要求が ナレッジグラフ ユーザープロファイルスキーマをトリガーするかどうかに応じて表示される場合があります。これらのパーソナライズされた応答は、次のテーブルの属性と列の属性に基づいてスロット入力されます。 • sys_user テーブルの列： ◦ 名前 ◦ 名 ◦ 姓 ◦ ユーザー名 ◦ 従業員番号 ◦ メール ◦ 勤務先電話 ◦ 携帯 ◦ タイトル ◦ 優先言語 ◦ 時間形式 ◦ 日付形式 ◦ タイムゾーン ◦ 郵便番号 ◦ 市区町村 ◦ 状況 • cmn_location テーブルの列：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	◦ 市区町村 ◦ 状況 ◦ 国 • cmn_department テーブルの列： ◦ 名前 ◦ 人員 • core_company テーブルの列： ◦ 名前 • マネージャーテーブルの列： ◦ 名前 ◦ 名 ◦ 姓 ◦ ユーザー名 ◦ 従業員番号 ◦ メール ◦ 勤務先電話 ◦ 携帯 ◦ タイトル ◦ 優先言語 ◦ 時間形式 ◦ 日付形式 ◦ タイムゾーン ◦ 郵便番号 ◦ 市区町村 ◦ 状況 • 報告者テーブルの列： ◦ 名前 ◦ 名 ◦ 姓 ◦ ユーザー名 ◦ 従業員番号 ◦ メール ◦ 勤務先電話 ◦ 携帯 ◦ タイトル ◦ 優先言語 ◦ 時間形式

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	◦ 日付形式 ◦ タイムゾーン ◦ 郵便番号 ◦ 市区町村 ◦ 状況 • 資産テーブルの列： ◦ 表示名 ◦ 購入日 ◦ 廃止日 仮想エージェントでの Now Assist の構成 ' Now Assist スキル： • グローバルレベルのスキルがオフになっている場合、アシスタントレベルでアラートが表示されます。 • デフォルトでは、サブフローとアクションを除き、すべてのグローバルレベルのスキルが Now Assist アドミンコンソールでオンになっています。 • カスタムスキルは、Now Assist スキルのリストに追加された新しいスキルです。 表示エクスペリエンス： • チャットランチャー機能を選択してアシスタントを開きます。 • モバイル SDK と統合されたカスタムモバイルアプリを選択して、アシスタントを開きます。 • モバイル SDK プラグインがインストールされている場合は、[カスタムアプリ] セクションが表示されます。 情報源： • アシスタントの検索プロファイルに外部検索ソースを追加します。 • Now Assist スキルキットでカスタムスキルを作成し、そのスキルをアシスタントにアサインします。 • ナレッジグラフ が有効になっている場合は、ナレッジグラフ をアシスタントに関連付けます。 チャットエクスペリエンス：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 昇格されたトピックという名称が、昇格された資産に変更されました。 • 昇格された資産には、トピック、サブフロー、またはアクションのいずれであるかを示すタグが表示されます。 • 動的翻訳 が非アクティブになっている場合は、ストリーミング応答をアクティブ化できます。 Review (レビュー)： • ストリーム応答がオンかオフかを示します。 仮想エージェントでの Now Assist の使用 仮想エージェントでの Now Assist の構成 の場合に外部検索ソースが情報ソースに追加されると、Microsoft SharePoint や Confluence などの外部コンテンツ接続を介して検索します。 インライン引用を選択すると、記事またはソースへのリンク、または要求を開始するための説明とアクションを含むポップオーバーが表示されます。 アクションのある引用は、仮想エージェント からの 2 番目の明確化するための質問の後に表示されます。 合成された応答に表示される [その他のオプションを表示 **(View more options)]** 結果リストで、フォールバックオプションと再アクセスオプションの順序を変更します。*BEFORE_FALLBACK* 値または *AFTER_FALLBACK*値のいずれかを持つ *sn_nowassist_va.synth_response_revisit_position* システムプロパティを使用します。 *show_view_more_for_synthesized*システムプロパティを使用して、合成された応答の [さらにサポートが必要] ボタンを表示または非表示にします。 パラメーター *now_assist_va_search_results_output_type.list* を使用して、次の Now Assist 検索結果出力タイプテーブルから 仮想エージェント の通常の結果をオンまたはオフにします。
Now Mobile	Now Assist の Genius 結果 Now Mobile® Now Mobile® の Now Assist Genius 結果では、従来の AI 検索 エクスペリエンスとは対照的に、パーソナライズされた方法で検索機能を使用できます。 この機能にアクセスするには次のプラグインが必要です。 • Now Mobile® バージョン 29.2 • 従業員センター バージョン 35.0

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Now Platform コア機能	階層クエリー テーブル内の既存の階層データを使用して、条件ビルダー内でより少ない条件でクエリーを簡素化して構築します。同一テーブル内のレコード間の新しい階層関係を定義することもできます。 動的カテゴリへの動的属性グループの追加 個々の属性または属性グループを動的カテゴリに追加します。 動的属性や動的属性リストの参照 動的属性または動的属性リストのいずれかと動的属性ストアフィールドとの間の依存関係を構築します。 インスタンスでのリモートテーブルのデータの編集 リモートテーブルの編集が有効になっている場合は、インスタンスのリモートテーブルから外部データソースの挿入、更新、削除を行います。リモートテーブルのデータの挿入、更新、または削除を実行できるようにスクリプト定義をカスタマイズします。
オペレーショナルレジリエンス	デジタルレジリエンスインシデントレポート 重要なサービスが影響を受けているかどうかを評価し、必要に応じて報告されたインシデントを重大なインシデントとして分類します。重大度とセキュリティ評価別に分類された重大なインシデントを規制機関に通知します。 オペレーショナルレジリエンスワークスペースからアクセスできる デジタルレジリエンスインシデントレポート モジュールは、インシデント管理 および セキュリティインシデントレスポンス と統合されており、規制機関が指定した形式でレポートを生成して共有します。 最初のレポートは 24 時間以内、中間レポートは 72 時間以内、最終レポートは 1 か月以内に生成できます。これらのレポートはすべて、インシデントが重大なインシデントとして分類された時点からアプリケーションによって自動的にトリガーされます。
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	OT 変更リクエストから OT インシデントを作成する 産業用ワークスペースの OT 変更レコードから直接、OT 変更要求に関連する OT インシデントを作成します。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボード 産業用ワークスペースで利用可能な オペレーショナルテクノロジー ヴィジビリティダッシュボードを使用して、さまざまなサイト間で OT データを追跡します。 CMDB グループを使用した IT から OT デバイスへの自動変換 CMDB グループを使用して、インストールされているソフトウェアなどの追加情報に基づいて IT 構成アイテム (CI) を

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	グループ化し、CI を OT デバイスに変換できるようにします。 OT デバイスにマッピングされた機器モデルエンティティ OT デバイスが 産業用ワークスペース 内でマッピングされている機器モデルエンティティを特定し、機器モデルエンティティ別にデバイスデータをグループ化するのに役立ちます。 OT アクション指向ランディングページの重要なアクション構成 重要なアクションの [アイテムのソート] フィールドを使用して、OT アクション指向のランディングページを構成します。 CMDBOT クラスモデルの更新 拡張された OT ユーザーエクスペリエンスを活用し、次の CMDB OT クラスモデルの更新を使用して追加の構成を行います。 • 製品インスタンス識別子が OT 識別ルールの識別子として追加されました。 • 構成アイテム (CI) に対して複数のバックアップを保存できるように、OT バックアップ管理モデルが追加されました。 • Firmware Installation [cmdb_firmware_install]、Key Value [cmdb_key_value]、および Software Instance [cmdb_software_instance] テーブルが OT クラスの関連エントリーとして追加されました。 • **ire_criterion_attribute** 属性が OT エンティティ [cmdb_ot_entity] テーブルに追加され、OT エンティティ関連のエントリーの基準属性として機能するようになりました。 • 識別および調整中にレコードをフィルタリングするオプションの条件が OT 識別ルールに追加されました。 • サービスグラフコネクタ に使用されるクラスマッピングをキャプチャするために、OT クラスマッピングテンプレート [ot_class_mapping_template] テーブルが導入されました。 • ルックアップ識別ルールのために満たす必要がある必須条件が [詳細設定] に追加されました。 • 産業用プリンター (industrial_printer) が OT デバイスタイプとして追加されました。 Pre-import OT Worksheet Entry Review (POWER) ツールの更新 配布された Microsoft Excel スプレッドシートを使用して OT デバイスをインポートし、OT システムとデバイスの管理性を向上させます。POWER ツールには、次の新機能が含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ファームウェアインストールレコードは、ファームウェアバージョンが利用可能になったときに作成できます。 • OT エンティティ更新の問題は、Microsoft Excel のサービスグラフコネクタを使用して解決できます。 • Microsoft Excel のサービスグラフコネクタを使用する場合のクラスマッピングには、新しい産業用コアプラグイン (com.sn_ot_core) が必要です。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	ハードウェア脆弱性アセスメント メニュー - 産業用ワークスペース インベントリにある OT デバイスファームウェアの脆弱性を自動的かつ定期的に評価し、影響を受ける資産 (CI) に対して脆弱性一致アイテムを作成します。 OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードのリスクスコア OT 脆弱性リスクロールアップダッシュボードを使用して、機器モデルの各レベルでの OT デバイスのリスクスコアのテーブルを表示します。 強化された OTVR (PA) ダッシュボードエクスペリエンス [ダッシュボードライブラリ] ページからアクセスできる拡張 OTVR (PA) ダッシュボードを使用して、すべての OT 脆弱性データとデータの可視化を一元的に表示および管理します。
オポチュニティ管理	案件カンバンビューでのロールアップ金額の表示 顧客がカンバンビューのすべての機会ステージの基本通貨で自動的に計算されたロールアップ金額を表示できるようにします。
オポチュニティマーケットプレイス	からプロジェクトの詳細をインポートしてプロジェクトオポチュニティを作成する プロジェクトワークスペース オポチュニティオーナーは、ギグ、プロジェクト、およびボランティアのオポチュニティを作成します。プロジェクトタイプのオポチュニティの「オポチュニティ詳細」は、ServiceNow プロジェクトワークスペース 内のプロジェクトからインポートできます。これらのオポチュニティは、社内ジョブとは異なります。OPM を使用すると、作成したすべてのオポチュニティを管理し、応募を追跡できます。オポチュニティを作成する機能は、ユーザー基準に基づいています。 複数のユーザー基準グループを選択 ユーザー基準グループをオポチュニティにアサインすることで、オポチュニティへのアクセスをコントロールします。[オポチュニティの作成] ウィジェットの [オポチュニティの詳細] ページから、複数のユーザー基準を選択してオポチュニティへのアクセスを管理できます。
パスワードリセット	パスワードリセットアクセスの ACL 拒否

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ACL 拒否を使用して未認証ユーザーへのアクセスを制限することで、パスワードリセット 関連テーブルのセキュリティを強化します。
パフォーマンスアナリティクス	インジケーターへの複数レベルのブレークダウンの適用 インジケーターを従来の パフォーマンスアナリティクス アーキテクチャから変更データキャプチャ (CDC) ベースのデータスナップショットに移行します。この新しいアーキテクチャでは、2 つ以上のレベルのブレークダウンをインジケーターに適用できます。RaptorDB Professional は必須であり、すべてのインジケーターが移行の対象となるわけではありません。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	対話を通じたデータ可視化の生成 アナリティクス生成を使用して会話型インタラクションから プラットフォームアナリティクス アーティファクトを生成します。アナリティクス生成は クリエーターの Now Assist アプリケーションの一部です。 グループへのフィルターの実装 共有されている適用ボタン、クリアボタン、リセットボタンを使用してフィルターグループを作成します。グループ内のフィルターは独自のコンテナに表示されます。フィルターをグループ化すると、ビッグデータのユースケース用のカスケードフィルターよりも、コール数が少なくなり、パフォーマンスが高くなります。 インジケーターへの複数レベルのブレークダウンの適用 インジケーターを従来の パフォーマンスアナリティクス アーキテクチャから変更データキャプチャ (CDC) ベースのデータスナップショットに移行します。この新しいアーキテクチャでは、2 つ以上のレベルのブレークダウンをインジケーターに適用できます。RaptorDB Professional は必須であり、すべてのインジケーターが移行の対象となるわけではありません。 ボックスプロットデータ可視化でのデータ分布の表示 ボックスプロットを使用して、数値データの中央値、下位四分位数、上位四分位数を外れ値とともに表示します。また、このデータのさまざまなグループの分布を比較することもできます。 ターゲット提案カード 不足しているターゲット値とインジケーターのレビュー日が通知されます。ダッシュボードのターゲットインサイトがアクティブになっている場合、ターゲット提案カードにより欠損値が警告され、それらを簡単に修正する方法が提示されます。
ワークフロースタジオのプレイブック	プレイブックコンテンツの翻訳 プレイブックのラベル、説明、UI レイアウトプロパティのカスタム翻訳が追加されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	エラーで終了したプレイブックアクティビティの再開 エンドユーザーがエラーで終了したアクティビティを再開できるようにアクティビティを設定できます。 タスク作成アクティビティへのフィールドの追加 高度に構成可能な [タスクの作成] アクティビティにフィールドを追加しました。 ワークフロースタジオでのチェックリストの直接作成 チェックリストテンプレートを必要とすることなく、サイドパネルで直接チェックリストを作成できます。
ポリシーとコンプライアンス管理	コンプライアンススコアを計算してエンティティにロールアップする 親エンティティにロールアップされたすべての子エンティティと、親エンティティの直接コントロールのコンプライアンススコアを含む、包括的なコンプライアンススコアをエンティティレベルで表示します。 UCF 共有リストのダウンロードによる重複引用の排除 ユニファイドコンプライアンスフレームワーク (UCF) コンテンツをダウンロードするときに、権限文書に関連する重複した引用を排除します。1 つの引用をアクティブとして保持し、重複する引用を非アクティブとしてマークできます。重複する引用のコントロール目標をアクティブな引用に移動させ、重複する引用レコードをアクティブな引用のソース ID で更新します。
ポートフォリオ計画	ポートフォリオレベルでの計画立案アイテムの財務データの表示 • さまざまなタイムスケールと範囲について、ポートフォリオレベルで、計画立案アイテム、エピック、デマンド、プロジェクトのロールアップされた財務コストと利益データを表示します。 • 財務コストの予算、計画、差異、実績、残高の見積もりを経費タイプ別または原価費目別に表示します。 • 金銭的利益の予測、実績、および差異を表示します。
予測インテリジェンス	モデルの説明可能性 ワークフロー分類ソリューションにモデル説明可能性をオプションとして追加することで、モデルの予測に最も寄与するクラスを学習します。モデル説明可能性には、[機能の重要性] というラベルが付いた新しいタブがあり、ここで全体的な予測に対する各クラスの寄与度の分析を実行できます。
プライバシー管理	重要度要素を活用して、処理アクティビティに関連する初期リスクを評価します。これらの要素をプライバシーアセスメントに統合し、アセスメントの承認時に重要度スコアを自動的に生成します。これらの要素は処理アクティビティにも追加されるため、いつでも更新を行うことができます。これ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	らの要素をプライバシーアセスメントに統合することで、個別の重要度アセスメントが不要になります。この統合により、プライバシーチームの作業負荷が軽減されます。 でのスマートアセスメント プライバシー管理 改善された新しいアセスメントエクスペリエンスを使用すると、次のことが可能になります。 • データ要素、情報オブジェクト属性、階層のキャプチャ • アセスメントアンケートの構築 この新しいエクスペリエンスにより、応答者はアセスメント内で必要なすべての詳細を更新できるため、処理アクティビティを個別に更新する必要がなくなります。 情報オブジェクトカテゴリの構成 情報オブジェクトカテゴリを実装して、情報オブジェクトを効果的にタグ付けして分類します。たとえば、虹彩スキャンや指紋などの属性は生体認証データと呼ばれることが多く、メールアドレスや電話番号は連絡先情報としてタグ付けできます。情報オブジェクトカテゴリを使用すると、これらの情報オブジェクトをこれらのより広範なカテゴリに分類できます。このアプローチは、次の点で役立ちます。 • 必要なデータカテゴリを正確にキャプチャして追跡することで、GDPR、CCPA などの規制へのコンプライアンスを強化します。 • ビジネスユーザーにとっての明確さが向上し、規制基準に準拠しながら、使い慣れた用語を簡単に識別して操作できるようになります。 • 規制上のニーズとビジネスオペレーションの両方をサポートする構造化されたフレームワークを作成することで、データガバナンスを簡素化します。 プライバシーケース管理アクションタスクのスマートアセスメント プライバシーケースアクションタスクに スマートアセスメントエンジン の新しいアセスメントエクスペリエンスを使用します。アクションタスクが [ドラフト] から [アサイン済み] ステータスに移行した場合にのみ、アセスメントを送信できます。スマートアセスメントを使用するために、enable_smart_assessments (sn_grc_case_mgmt.enable_smart_assessments) という新しいプロパティが導入され、デフォルト値は *true* になります。
問題管理	サービスデスクエージェントのユーザーロール sn_service_desk_agent ユーザーロールは、迅速な解決策の提供プロセスだけでなく、情報についての質問、情報収集、情報検証の各プロセスを簡素化することで、運用効率を向上させます。このロールはティア 1 サービスデスクエージェント向けに設計されており、ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされているとアクセスできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	sn_service_desk_agent ロールには、次のロールが含まれています。 • sn_incident_write • sn_problem_write • sn_change_write • sn_request_write • tracked_file_reader さらに、**[ITSM Gen AI]** (*com.sn.itsm.gen.ai*) プラグインをインストールすると、knowledge_user ロールと now_assist_panel_user ロールが sn_service_desk_agent ロールに統合されます。 sn_service_desk_agent ユーザーロールは、サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。 簡素化された問題管理のための問題モデル 問題管理 モデルは、問題と問題タスクの管理を簡素化するために使用されます。これらのモデルは、状況移行を構成し、あるステータスから別のステータスに移行するための条件を定義する効率的な方法を提供します。 この機能は、新規または zBoot ユーザーの場合、ベースシステムから有効になります。
プロセスマイニング	Now Assist ベースの作業メモ分析 作業メモ分析は Now Assist を使って強化されました。アクティビティ移行の前後に記録された作業メモとコメントを調べることで、アクティビティ移行の背後にある運用上の理由を理解するのに役立ちます。 プロセス構成ビルダーを導入 新しい包括的なプロセス構成ビルダーを使用して、プロセス構成の構成と表示を効率的に行います。これは、プロセス構成の構成と表示を目的としたガイド付きセットアップです。 コンテンツパックインポーターをプロセス構成に導入 コンテンツパックプロセス構成テンプレートをインポートしてカスタマイズし、新しい機能をアクティブ化します。コンテンツパックプロセス構成テンプレートが読み取り専用になりました。 プロセス最適化評価プロジェクト - HR および CSM で利用可能 エンタイトルメントなしで、HR と CSM に利用できるサンプルマイニングおよび制限された機能を試行する機能。高度な機能については、ライセンスを購入できます。 アクセスコントロール (ACL) ルールを更新 ACL ルールが更新され、試用版での可視性が広がり、セキュリティも強化されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 共有プロジェクトへのアクセスと、テーブルに対するプラットフォームアナリティクス インサイトの生成には、プロセス最適化 ロールは不要です。 • 一部のブレークダウンフィルターまたはアクティビティ定義は、列アクセスに基づき、特定のユーザーに対してブロックされます。 プロセス最適化のパフォーマンスを改善 次の改善により、プロセス最適化 のパフォーマンスが大きく向上し、より迅速なインサイトが得られるようになりました。 • 改善の機会とバリアントの遅延ロードを導入し、ワークスペースのロードを高速化しました。 • データの範囲を縮小し、マイニングプロセスを高速化するために、マイニング前の移行フィルターの適用が導入されました。 • プロセス最適化 ワークベンチのロード時間が改善されました。 移行フィルターを強化 強化された移行フィルターの次の機能により、プロセスマップのフィルタリングの柔軟性と精度を向上させました。 • ステップで OR 句を使用して、より複雑で微妙なプロセス移行基準を作成する機能。 • 「is empty」や「is not empty」などの述語を含めると、移行が発生する条件をよりきめ細かく制御できるため、ワークフローが包括的で、さまざまなシナリオに適応できる状態になります。 • 特定のテキストを含む複数の値を 1 回のクリックで選択できます。 プロセス最適化エンジンを強化 主な更新内容は次のとおりです。 • 整数フィールドをアクティビティ定義として定義する。 • ジャーナルフィールドをグループ化して、アサインされたケースに対するエージェントの反応の速さを特定する。 • グラフ上の同時アクティビティの順序を定義する。 外部データの プロセス最適化 のための追加のブレークダウンキャパシティ ブレークダウンフィールドを最大で 10 個インポートできるため、プロセス最適化 を使用して外部プロセスデータの特定のサブセットをセグメント化して分析できます。 プロセス最適化 データにアクセスするための API

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	API (*ProcessMiningIntegrationAPI*) を介して プロセス最適化 データの作成、マイニング、アクセスを行います。詳細については API ドキュメントを参照してください。
製品カタログ管理および Pricing Management	製品カタログ管理の機能 製品オファリングの推奨事項 見積もりで追加の製品をアップセルまたはクロスセルするためのオファーの推奨事項を販売代理店に提供します。製品カタログアドミニストレーターは、販売可能製品のオファーの推奨事項を作成します。販売代理店は、製品カタログから見積もりに製品を追加するとき、または見積もりの品目を確認するときに、推奨事項を表示できます。 ビジネスポータルの製品カタログと製品コンフィギュレーター - 注文管理 顧客が 注文管理 のビジネスポータルの製品コンフィギュレーターを使用して製品カタログを表示し、製品を注文できるようにします。
プロジェクトポートフォリオ管理	古いステータスレポートを新しいレポートツールに移行する 古いステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、一貫性のある体系的なレポートシステムを作成します。 プロジェクトに機密性設定を適用する 機密性設定をプロジェクトに適用して機密性の高いプロジェクトを保護し、許可されたユーザーのみが機密データとサブプロジェクトにアクセスできるようにします。 プロジェクトタスク用チェックリストの使用 プロジェクトタスク用チェックリストを作成して、タスクのために完了すべきアクティビティのリストを追跡します。
プロジェクトワークスペース	でのステータスレポートの表示 プロジェクトワークスペース • ステータスレポートを編集することはできませんが、システムプロパティを変更して編集を有効にすることはできます。 • 古いステータスレポートを新しいステータスレポートツールにインポートして、一貫性のある体系的なレポートシステムを作成します。 プロジェクトワークスペースでのプロジェクトのセキュリティの構成 • 機密性設定を適用して機密性の高いプロジェクトを保護し、機密データとサブプロジェクトには許可されたユーザーしかアクセスできないようにします。 • プロジェクト管理 (PM) や戦略的ポートフォリオワークスペースなどの 1 つのワークスペースでプロジェクトが機

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	密としてマークされると、これらの設定は関連するすべてのワークスペースに自動的に拡張され、一貫した保護が維持されます。 • セキュリティを強化するには、1 名以上のユーザーに機密プロジェクトへのアクセス権を割り当てる必要があります。そうしないと、システムにより保存が阻害され、プロジェクトのライフサイクル全体にわたって厳格なアクセス制御が適用されます。 プロジェクトタスクチェックリスト • プロジェクトタスク用チェックリストを作成して、タスクのために完了すべきアクティビティまたはステップのリストを管理します。 • アドミニストレーターは、必要に応じてチェックリストの追加や削除を実行できます。 親プロジェクトレベルでプロジェクトタスクのロールアップ財務値を表示する 親プロジェクトのプロジェクトタスクレベルで記録されたコスト計画と経費ラインを表示して管理します。
公共機関デジタルサービス	チャット後の要約 - 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist PSDS 向け Now Assist アプリケーションのケース要約スキルを使用して、ケースレコードを短いサマリーに要約します。エージェントは、チャット要約スキルを使用して、ケースのチャットレコードを生成し、チャットサマリーをケースレコードの [インタラクション] セクションに自動入力し、チャット中に話し合われたメインポイントのサマリーを取得して、ケースの解決策の提案に役立てることができます。PSDS 向け Now Assist アプリケーションにより 公共機関デジタルサービス に生成 AI チャットの要約を導入できます。
RPA Hub	RPA：ボットの生成 RPA デスクトップデザインスタジオ の ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルを使用して、ショートテキストの指示とプレビューオプションを通じて自動化とアクティビティの作成と編集を行うことで、新規ユーザーと既存ユーザーの両方の自動化開発を促進します。Now Assist を使用した自動化作成の詳細については、「で自動化を作成する Now Assist」を参照してください。Now Assist を使用したアクティビティ作成の詳細については、「を使用したアクティビティの作成 Now Assist」を参照してください。 [自動化の構築] オプションを使用して自動化ロジックを拡張します。コンポーネントから、またはテキスト指示に基づいたブラックキャンバスから始めます。詳細については、

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	「を使用した自動化のビルド Now Assist」を参照してください。 高密度ロボット 高密度ロボット機能を使用して、複数の無人ロボットを同じ Windows サーバーマシン上で同時に実行できるようにします。これらの無人ロボットは、個別のリモートデスクトッププロトコル (RDP) セッションで自動化を実行します。詳細については、「の高密度ロボット 無人ロボット」と「高密度ロボット用の Windows サーバーマシンのセットアップ」を参照してください。 サンプル自動化 サンプル自動化を使用して、構築済み自動化のライブラリで自動化ジャーニーをすぐに開始できます。 次の無人と有人のサンプル自動化が、サンプルエクスプローラーと RPA デスクトップデザインスタジオ のホームページに追加されました。 • バッジアプリでのユーザー作成 • ユニバーサルタイムゾーンコンバーター • バーコードと QR コードをテキストにデコード • PDF テキストから画像へ • PDF から Word へ • HTML から CSV へ • Word 操作 • Excel 操作 • Excel 行の強調表示 • City Weather Reports • TIFF から PDF へ • Word フッターを追加 • アプリ間の日付差分 • ファイル操作：コピー、削除、移動 • JSON から Excel へのデータの抽出 • オファーレターを自動化 • 売上高データを要約 • Excel への請求書データ抽出 • URL からファイルをダウンロード • 健全性チェックボット セキュアシェル (SSH) コネクタ リモートサーバーへのセキュアシェル (SSH) 接続を確立し、RPA デスクトップデザインスタジオ でコマンドを実行します。UNIX 環境におけるリモートシステムへのアク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	セスには SSH が推奨されています。ロボットは多くの場合、UNIX サーバーなどのリモートシステムとやり取りをします。 コネクタは次の 3 つのメソッドで構成されます。 • 接続：SSH 接続を確立します。 • コマンドを実行：確立された接続を介してコマンドを実行します。 • 切断：接続メソッドを使用して確立されたセッションを切断します。 プラグインマネージャーから SSH プラグインをインストールしておくことを前提とします。 法務通知のバイパス RPA ハブ において、システムポリシーで設定された法務通知メッセージを無人ロボットがクリアをすることを *sn_rpa_fdn.bypass_legal_notice* システムプロパティで許可できるようにします。このプロパティは、ロボットのログインプロセス中に法務通知が表示されないようにするものです。 最新情報 タブ - ヘルプセンター - RPA ハブ RPA ハブ の ヘルプセンター の [最新情報] タブで、インスタンスで新しくリリースされた次の RPA 機能の内容を確認できます。 • RPA ハブ の Now Assist • 高密度ロボット SAP コネクタ SAP コネクタは、画面と要素の識別、および SAP GUI でのワークフローの自動化に役立ちます。たとえば、ベンダーエントリを作成して保存します。SAP Connector は Bristlecone, Inc. によりビルドされています。 ユニバーサルアプリコネクタの新しいメソッド RPA デスクトップデザインスタジオ では、ユニバーサルアプリコネクタに次の 3 つの新しいメソッドが追加されています。 • GetValue：要素から値を取得します。 • SetValue：指定された値を要素に割り当てます。 • Click：要素に対してクリックアクションを実行します。
規制変更管理	規制アラートの規制アセスメント コンプライアンスユーザーの完了ステータスの分析と追跡を行うために、規制アラートに関して「規制アセスメント」と呼ばれる新しい関連リストを表示します。このリストには、スマートアセスメントエンジン アプリケーションを使用して独自に生成された規制アセスメントが掲載されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ビジネスユーザーロール (sn_grc.business_user) を持つユーザーは、アセスメントに取り組むことができます。
要求管理	サービスデスクエージェントのユーザーロール sn_service_desk_agent ユーザーロールをレベル 1 またはティア 1 のサービスデスクエージェントにアサインして、変更、インシデント、問題、および要求レコードへのアクセス権を付与することにより、運用効率を向上させます。 注: sn_service_desk_agent ユーザーロールは、サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。 要求管理のセキュリティモデル導入の強化 「却下」ACL を使用して、要求関連テーブルへの不正アクセスを制限します。認証されていないユーザーは、読み取り、書き込み、削除、作成、レポート表示などのアクションを実行できません。 この機能は、ITSM セキュリティ強化機能 (com.snc.itsm.enhanced_security) プラグインをインストールしている新規ユーザーまたは zBoot ユーザーが利用できます。既存またはアップグレードのお客様は、プラグインをインストールして本番インスタンスでセキュリティの変更を実装する前に、準本番インスタンスでテストと評価を行う必要があります。
リソース管理ワークスペース	リソース管理ワークスペースの使用 • 割り当てヒートマップモーダルに [リソースステータス] 列、[残りのキャパシティ] 列、[使用率] 列を表示すると、リソースマネージャーが承認済みタスクと処理待ちタスクの詳細なインサイトと合計工数を確認できます。 • ヒートマップモーダルの [合計] 行を使用して、承認済みタスクと処理待ちタスクの総使用率を表示します。 • 次の新しいフィールドを使用して、新しいリソースアサインと新しい運用アサインを作成するときに、プロジェクトマネージャーまたはリソースマネージャーに必要な追加の詳細情報を取得します。 ◦ 名前 ◦ レビュー準備完了 ◦ メモ • リソースボードビューから、アサイン済みリソースアサインまたは親リソースアサインに直接アクセスします。
リテールコア	小売ポータル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	新しい Retail Portal エクスペリエンスを使用して、セルフサービスツールを使用したり、ケースを表示したり、小売組織のメトリクスを可視化したりします。
Retail Task Management Core	小売複数店舗ケース 複数店舗のケースジェネレーターを使用して、本社から複数の小売業の場所に同時に作業をアサインします。これらのケースを他の要求と共にリテールポータルで表示および追跡し、割り当てられたすべての場所の完了ステータスをモニタリングします。
Sales Agreement Management	REST API - 販売契約管理 販売計画書のインポート、エクスポート、および外部システムとの同期を有効にします。 要求トラッカー - 販売契約管理 エージェントが見積もりからの販売契約作成の進捗状況を監視できるようにします。
Security Incident Response (セキュリティインシデントレスポンス)	でのレポートテンプレートの構成 セキュリティインシデントレスポンス アドミンは、分析や共有のためのインシデントサマリーやエグゼクティブサマリーの生成に使用できるレポートテンプレートを作成します。 アナリストは、テンプレートを使用して、メールで共有できる SIR インシデントのアナリストサマリーまたはエグゼクティブサマリーレポートを生成します。 セキュリティインシデントレスポンス 電話会議 Microsoft Teams、Cisco Webex、Zoom などのコミュニケーションチャネルを使用して顧客や同僚のエージェントとの電話会議を開始し、SIR カンファレンスコール機能を使用して電話会議でセキュリティインシデントを解決します。 インシデントの詳細の表示 a relationship graph 既存のセキュリティインシデントを悪意のある観測事象、構成アイテム (影響を受けるユーザーや影響を受けるシステムなど)、および類似のオープンセキュリティインシデントに相互リンクし、関係グラフを使用してセキュリティインシデントを理解して解決します。 セキュリティオペレーション での Proofpoint の統合 SOAR (Security Orchestration, Automation, and Response) と Proofpoint 標的型攻撃防御 (TAP) ソフトウェアの統合をサポートします。この統合のメリットは次のとおりです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ビジネスメール詐欺などの脅威を検出してブロックし、追跡、分析、監査のために疑わしいメールにタグを付けます。 • データをインポートして、TAP 製品でキャプチャされないメールイベントのセキュリティインシデントを自動的に作成します。 Data Loss Prevention Incident Response アナリストワークスペース DLP アナリストワークスペースまたは DLP エンドユーザーワークスペースから、インシデントの証拠ファイルをプレビューします。
セキュリティポスチャコントロール	軽減コントロールモニタリングのための SentinelOne 連携 この連携を使用して SentinelOne 軽減コントロールデータをインポートし、資産にどの軽減コントロールを適用できるかを検出できます。この連携を、SentinelOne サービスグラフコネクタでインポートする資産およびソフトウェアデータとともに使用して、エンタープライズ資産のセキュリティツール範囲をモニタリングできます。 Netskope のサービスグラフコネクタ (2.0) この製品は、資産インベントリデータ (ハードウェアとソフトウェア) を Netskope データベースから ServiceNow 構成管理データベース (CMDB) アプリケーションにプルします。
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	ビジネスポータル ナレッジ記事、サービスカタログ、ケース管理、仮想エージェント、 など、ビジネスポータルのセルフサービス機能を通じて顧客をサポートします。構成可能なウィジェットを使用してページをローコードで構成することで、メンテナンスの手間を軽減します。 インタラクションとしての電子メール メールをインタラクションとして使用して、ケース管理を強化します。 • メールをインタラクションに変換することで、顧客とのコミュニケーションを一元的に追跡でき、不要なケースの作成を回避できます。 • メールによる顧客からの率直な問い合わせの管理、複雑な問題に対するケースの作成、既存のケースへのメールのリンクなどを行います。 • 顧客から送られてきたメール応答をエージェントに通知します。 コンタクトセンター統合コア アドミンは、サードパーティの「サービスとしてのコンタクトセンター」(CCaaS) アプリケーションからデータを自動的にインポートすることで、ServiceNow® インスタンスで

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	の外部ルーティングとサードパーティ電話統合を円滑に進めることができます。 • キュー、スキル、最終作業コードなどのレコードをサードパーティから ServiceNow® インスタンスにインポートします。 • ServiceNow® インスタンスとサードパーティシステム間のデータの一貫性を維持します。チャットとケースが正しいエージェントにルーティングされていること、および、インタラクションを廃棄するときに正しいラップアップコードが利用可能であることを確認します。 インタラクションコントロールコンポーネント (ICC) への OpenFrame 統合 ICC は、エージェントワークスペース に組み込まれているネイティブ コールコントロールインターフェイス向けの新しいコンポーネントです。 • OpenFrame で状況コンテキストを作成して、アイドルコールとアクティブコールの状況、および転送の状況を読み取ります。 • iframe サンドボックスパラメーターを指定して、iframe がセキュリティ機能にアクセスできるようにし、追加の iframe 制限を有効にします。 • 拡張ポイント実装を作成して、電話ログセグメントの作成と取得を行います。 対話型 SMS と AWS エンドユーザーメッセージングの統合 ServiceNow SMS チャネルを AWS エンドユーザーメッセージングと統合して、Now 仮想エージェント エージェントやライブエージェントと会話し、顧客からの問い合わせや問題への対処と解決に当たります。
サービスブリッジ	リモートカタログアイテムのクライアントスクリプト プロバイダー：カタログクライアントスクリプト、UI ポリシースクリプト、およびコンシューマーがリモートカタログアイテムに含めることを選択できるその他の一般的なスクリプトを含めることで、より複雑なタスクを実行し、コンシューマーからのカタログ要求の完全性と正確性をより適切に制御できます。 サービスカタログアイテムからリモートカタログアイテムにコピー プロバイダー:UI を介して 1 つまたは複数のカタログアイテムを、コンシューマーインスタンスに同期できるリモートレコードプロデューサーにコピーすることで、サービスブリッジ リモートカタログでカタログアイテムを手動で再作成する必要がなくなります。 変換マッピング支援 プロバイダー：NOW 大規模言語モデル (LLM) を活用する変換マッピング支援機能を使用して、プロバイダーテーブルとコンシューマーテーブル間の変換マッピングを自動的に

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	生成することで、変換マッピングプロセスを簡素化し、エラーを減らします。 コンシューマー変数セット コンシューマー：リモートレコードプロデューサーにカスタマイズを追加する変数を追加することで、要求されたコンテンツとフローをより適切に管理します。
サービスカタログ	カタログアイテムの作成・編集時における英語以外の言語の使用 ユーザーがカタログアイテムの作成または編集を行う際に、サポートされている言語を使用できるようになります。英語以外の言語のユーザーが カタログビルダー でサポートされている言語でカタログアイテムの作成や編集を行うことができます。たとえば、スペイン語のユーザーが カタログビルダー にログインしてアイテムを作成または編集する場合、アイテムのスペイン語バージョンが作成または更新されます。
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	シリアル番号データのクリーンアップ 修正スクリプトを使用して、Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 からソース [sys_object_source] テーブルにインポートされたシリアル番号 [cmdb_serial_number] レコードをクリーンアップします。このスクリプトは、シリアル番号と MAC アドレスが同じ場合に null ポインター例外が発生しないことを確立します。プラグインがアップグレードされると、スクリプトが自動的に実行されます。
サービス可観測性	観測可能性データマッピングの作成と管理 CMDB ワークスペース 内のサービスを、接続されたアプリケーションパフォーマンスモニタリング (APM) データソースからのデータにマッピングします。サービスオブザーバビリティ は Dynatrace と New Relic をサポートしています。このマッピングを使用すると、データベースやホストなどのシステムの奥深くにあるメトリクスで、サービスの健全性に影響を与えている可能性のあるものを表示できます。 全体的なサービス健全性の表示 更新された [概要] ページに、サービスのレート、エラー、および期間 (RED) のメトリクスを表示します。関連するオープンアラート、インシデント、および変更要求を表示して、考えられる原因の特定に役立てることもできます。 サービスヘルスメトリクスの表示 [概要] ページで問題が見つかった場合は、新しい [可観測性] タブを使用して、構成されたデータマッピングに基づき、サービスに関連するホストとデータベースのメトリクスとともにサービスの拡張健全性メトリクスを表示します。
ITSM のサービスオペレーションワークスペース	サービスデスクエージェントのユーザーロール ITSM ロールプラグイン (com.snc.itsm.roles) がインストールされているときにアクセスできる

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	sn_service_desk_agent ロールを付与することで、ティア 1 サービスデスクエージェントが迅速に情報を収集して検証できるようにします。 sn_service_desk_agent ロールは、Yokohama リリースを含む サービスオペレーションワークスペース バージョン 6.1 以降で使用できます。 サービスオペレーションワークスペース アドミンセンター における インシデント管理構成の変更 サービスオペレーションワークスペース アドミンセンターの インシデント管理 セクションのインシデントレコードの機能拡張は次のとおりです。 • 応答テンプレートを構成して使用し、インシデントに迅速に応答します。 • インシデントの自動クローズ、子インシデントのコピーや作成などのインシデント機能を制御する追加のプロパティを設定します。 でのインシデントの再オープン サービスオペレーションワークスペース インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、問い合わせユーザー、またはインシデントをオープンしたエンドユーザーが、解決済みインシデントを再オープンできます。 リストページの機能拡張 サービスオペレーションワークスペース リストページの機能拡張は次のとおりです。 • ログインしているユーザーはインシデントレコードを自分にアサインでき、別のユーザーまたはアサイン先グループに再アサインすることもできる機能。 • リストがカスタマイズされているかどうかを示すアニメーションのドット記号。 重大インシデント管理レコードページの機能拡張 DEX デスクトップアシスタント をチャネルとして追加することで、SOW において、アドホックコミュニケーションや重大インシデントプレイブックを含むインシデントと重大なインシデント関連のコミュニケーションを強化します。 での直接承認サービスオペレーションワークスペース サービスデスクエージェントは、コア UI に移動することなく、SOW 内でレコードを直接承認できます。SOW からのレコードを承認することで、応答時間を短縮し、タスクを迅速に解決できます。 でのインタラクションの自動クローズ サービスオペレーションワークスペース 関連するインシデントが解決されるとインタラクションが自動的にクローズされるようになったため、ワークフローが合理化され、ステータス更新の一貫性が確保されます。 強化されたサイドパネル機能

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 要求アイテムとカタログタスクのコンテキストサイドパネルから 推奨アクション 機能と AI 検索 機能にアクセスします。 • コンテキストサイドパネル内のアイテムの順序を決定します。 推奨アクション 機能と AI 検索 機能は、要求アイテムとカタログタスクの両方のコンテキストサイドパネルで使用できるようになりました。 SOW アドミンセンターから SOW へのメールリダイレクトの有効化 メールリダイレクトを有効にすることで、 SOW 内にとどまってタスクをより効率的に処理できます。SOW アドミンセンター 内でメールリダイレクトを有効にすることで、コミュニケーション管理が簡素化され、ユーザーが SOW 内にとどまって中断することなくタスクに集中できるようになります。 サービスオペレーションワークスペース で サイドバー からチャットを開始する Slack を サイドバー からのプライマリコミュニケーションモードとして使用することで、SOW を離れることなくユーザーにダイレクトメッセージを送信できます。 ユーザー資産のデバイス健全性の表示 DEX は SOW と統合され、インシデントやインタラクションなどの SOW レコードに関連付けられた CI または資産を監視して、デバイスの健全性を判断します。インシデントとインタラクションレコードページの [レコード情報] サイドパネルで、ユーザーの資産のデバイス健全性情報を表示できます。この機能は、DEX プラグイン [sn_dex] がインストールされ、対象資産に対する DEX モニタリングが有効になっている場合にのみ使用できます。 MRA 非同期を使用した、子インシデント、影響を受ける CI、影響を受けるサービス、資産の追加 インシデントまたは問題レコードの [概要] タブまたは [関連レコード] タブから、50 を超える子インシデント、影響を受ける CI、影響を受けるサービスまたは資産を含むリストを追加すると、複数レコードアソシエーター (MRA) コンポーネントが非同期でバッチ処理され、バックグラウンドでの追加を支援して、システムの全体的なパフォーマンスを向上させます。この機能は、[非同期しきい値] 構成プロパティが 50 に設定されており、追加するアイテムの数が 50 を超える場合にのみ機能します。 ユーザー資産のデバイス健全性の表示 インシデントとインタラクションレコードページの [レコード情報] サイドパネルにある [アサイン済み資産] セクションから、ユーザーの資産のデバイス健全性情報を表示します。これはユーザーに迅速な解決策を提供するのに役立ちます。この機能は、DEX プラグイン [sn_dex] がインストール

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	され、対象資産に対する DEX モニタリングが有効になっている場合にのみ使用できます。 SOW のガイド付きツアー 特定の概念やプロセスをガイドする一連のインタラクティブな手順を通じて、サービスオペレーションワークスペース for ITSM について学習します。 次のガイド付きツアーを利用できます。 • インシデントタスクの作成 • SOW のインタラクションレコードの概要
サービスポータル	ポータルページとそのウィジェットのパフォーマンスの分析 ポータルページのパフォーマンスを分析するためのベンチマークを設定します。パフォーマンスベンチマークを満たしていないページ上のウィジェットを特定し、そのパフォーマンスの詳細を表示します。 クローンされたウィジェットをそのベースウィジェットと比較する クローンされたウィジェットを、クローン元のベースウィジェットと比較します。クローンされたウィジェットのコードと、コードコンパレーターでハイライト表示されたベースウィジェットの差異を表示します。
サービスポートフォリオ管理	でのサービスポートフォリオの編集と管理 サービスポートフォリオ管理 更新されたオプションを使用して、サービスポートフォリオを編集および管理します。 • で CSDM ライフサイクルフィールドを管理する サービスポートフォリオ管理 • でのサービスポートフォリオ分類ノードの再マッピング サービスポートフォリオ管理 サービスポートフォリオ管理サービスの使用 更新されたテクニカルサービスラベルを認識します。更新されたラベルは CSDM のバージョン 5.0 と一致しています。テーブル名は変更されていませんが、サービスポートフォリオ管理 アプリケーション内、および、サービスを表示するすべての ServiceNow アプリケーションまたはワークスペース環境内で、サービスラベルが更新されます。全リリースで、サービスオファリングのラベルに変更はありません ([service_offering] テーブル内のサービスオファリング)。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>更新されたテクニカルサービスラベル<table><tr><th>テーブル名</th><th>Xanadu およびそれ以前のリリースでのラベル</th><th>Yokohama 以降のリリースのラベル</th></tr><tr><td>[cmdb_ci_service_technical]</td><td>テクニカルサービス</td><td>技術管理サービス</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>サービスリライアビリティ管理</td><td>分散チームの監視を強化するExpress List
Express List で監視を改善します。Express List は [アラート] タブに代わるもので、SRM 分散チームが重要なサービス、優先事項、またはアラートに集中できるようにします。
SLO 更新履歴を追跡する
新しい命名規則を使用して SLO 更新履歴を表示して追跡します。編集された SLO では、元の名前を維持するのではなく、「アップタイム (1)」や「アップタイム (2)」などといった一意の名前が付けられるようになりました。この更新によってさらにわかりやすくなり、バージョンを区別しやすくなります。
変更承認ポリシーを SLO に追加する
システムの更新や変更を承認するための変更承認ポリシーを定義します。次のポリシー入力を追加して重要情報を承認プロセスに統合できるようになりました。
• エラー予算残額のパーセンテージが最も低い SLO
• バーンレートが最も高い SLO
TSO にチームをアサインする
TSO にチームを割り当てることで、サービスを効果的に管理します。親テクニカルサービス内の特定のコンポーネントである TSO を、SRM サービスリストで使用できるようになりました。SRM チームを TSO に割り当てることで、分散チームは担当するサービスに集中できます。</td></tr>
<tr><td>Microsoft 365 の ServiceNow アドイン</td><td>マニフェストファイルの作成
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン に対して有効にする構成を含むマニフェストファイルを作成します。
メールフィールドのカタログアイテムへのマッピング
メールまたは会議の招待状のフィールドをマッピングし、カタログフォームをコピーして自動入力します。
メールフィールドのフォームへのマッピング</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	メールまたは会議招待状のフィールドをマッピングし、ServiceNow フォームをコピーして情報を自動で入力します。 のシングルサインオンの構成 Microsoft 365 の ServiceNow アドイン 従業員が 従業員センター にサインインしなくても、任意の Microsoft 365 アプリからアドインにアクセスできます。
ServiceNow IDE	スコープ対象のアプリケーションを変換 - ServiceNow IDE 既存のスコープ対象のアプリケーションを変換して、ServiceNow IDE におけるソースコードでの開発をサポートします。 JavaScript モジュールの TypeScript を使用 TypeScript テンプレートを使用するアプリケーションを作成し、アプリケーションのビルド時にモジュールで TypeScript を使用してそれらを JavaScript にコンパイルします。 プライベートレジストリの npm パッケージをサードパーティライブラリとして使用 プライベートレジストリから npm パッケージをインストールし、アプリケーション内でサードパーティライブラリとして使用します。 開発エクスペリエンスの切り替え エクスペリエンススイッチャーを使用して ServiceNow IDE、ServiceNow スタジオ、クリエータースタジオ での開発を切り替えることで、タスクに適した開発環境で作業できます。
ServiceNow StudioServiceNow スタジオ	での開発エクスペリエンスの変更 ServiceNow スタジオ クリエータースタジオ、ServiceNow スタジオ、ServiceNow IDE を切り替えて、アプリ開発に最適なツールを使用できます。 でのアプリのコンテンツの要約 ServiceNow スタジオ ServiceNow スタジオ で Now Assist アプリ要約生成を使用してアプリのコンテンツを要約し、その要約をアプリの説明として使用することで、重複するアプリの作成を防止します。 でアプリの設定を変更する ServiceNow スタジオ アプリ詳細ページから、アプリの設定を変更するか、アプリの関連リンクを確認します。アプリをリフレッシュして、更新された詳細情報をロードします。 ServiceNow スタジオ でのアプリケーションの作成 2024 年 11 月のリリースでは、ServiceNow スタジオ でアプリを作成できるのはアドミンのみでした。ガイド付きアプリケーションクリエーター (GAC) ロールを持つユーザーもアプリケーションを作成できるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	でアプリファイルを作成する ServiceNow スタジオ バージョン X.X.X では、新しいフルページのガイド付きファイル作成エクスペリエンスを使用して、作成権限を持つ任意のタイプのファイルを作成できます。 [アプリの詳細] ページでアプリ作成情報を表示する バージョン X.X.X では、各アプリの [アプリの詳細] ページには、アプリが作成された開発環境が表示されます。この情報を使用して、開発と展開の過程で必要に応じて環境を切り替えます。
サイドバー	サイドバー の探索 サイドバー を Slack と統合して、両方のプラットフォームのユーザーが相互にシームレスに連携できるようにしました。 サイドバー の使用 特定のレコードに関連付けられていないスタンドアロンのサイドバー 会話を作成します。 サイドバー の使用 レコードで、ディスカッション内の参加者のみがアクセスできるプライベートディスカッションを作成します。
スキルインテリジェンス	スキルのインポートによるスキルの導入 スキルインテリジェンスワークスペース の既存のインポートフローを使用して、Workday 従業員スポークからスキルセットをインポートします。インポートしたスキルセットは、所定の入力からの完全スキルリストまたはサブセットのいずれかになります。 スキルインポートの新しい統合オプションを使用して、外部システムからスキルデータをインポートします。 ライブラリ (cmn_skills) 内の既存のスキルに類似するスキルを自動的に識別し、[既存の一致] セクションに表示します。
スマートアセスメントエンジン	アセスメントテンプレートのコピー すべての質問、セクション、および既存の設定を含む、既存のスマートアセスメントテンプレートのコピーを作成します。この機能を使用すると、完全に構成されたアセスメントを複製できるため、コンテンツを再作成する必要はありません。その後、コピーしたテンプレートを新しい要件やシナリオに合わせてカスタマイズできます。 未回答の質問のフィルター アセスメントの質問をフィルターして未回答の質問のみを表示すると、残りの質問に集中できます。 テンプレートデザイナーの使用 アセスメントのセクション、サブセクション、または質問内のテキストを検索すれば、特定の情報やキーワードを見つ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	けられます。この機能によりナビゲーションが強化され、アセスメント全体を手動でスクロールしなくても関連するコンテンツを見つけることができます。 すべてのテンプレートに対する応答の自動コピー 自動コピー機能を有効にして、アセスメントを結合すると、該当するすべてのアセスメントにわたって応答が自動でコピーされます。手動で繰り返すことなく、回答が確実にコピーされるため、時間と労力を節約できます。 応答の自動化 査定人が効率的にアセスメントを完了できるように、質問への自動応答を設定します。すべての質問タイプに対してデフォルトの応答を作成でき、値やデータをフェッチして回答にマッピングするようにスクリプトを定義することもできます。 アセスメントのスコアリングと分析 アセスメント、セクション、またはサブセクションレベルでアセスメント応答の有意義なスコアを計算します。これらのスコアは、レポートに使用できます。 アセスメント後の自動化 アセスメントの応答に基づいてアクションを自動化します。テンプレート設計者は、ルールエンジンを使用して、フィールドの更新、フォローアップアセスメントの作成、他のレコードの生成などのアクションを事前に定義できます。
ソフトウェア資産管理	パブリッシャーライセンスのコンプライアンスに関するインサイトを取得 - Now Assist for ソフトウェア資産管理 生成 AI を使用して、パブリッシャーライセンスのコンプライアンスに関する包括的な概要を取得します。詳細なパブリッシャーサマリーにより、パブリッシャーライセンスのコンプライアンスの状況を詳しく把握できます。 Microsoft 365 ライセンスのコンプライアンスと最適化を管理 - Microsoft 365 ガイド付きセットアップ ソフトウェア資産管理 アプリケーション、Microsoft 365 アドミンセンター、およびその他のアプリケーションで Microsoft 365 を構成するために実行する必要があるタスクに関して、規範的なガイダンスを取得します。この ガイド付きセットアップ では、構成アクティビティがさまざまなカテゴリに整理されるため、実行する必要があるタスクのリストを表示できます。 Microsoft 365 サブスクリプションの最適化 次の機能拡張により、 Microsoft 365 ライセンスの管理方法を最適化します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 使用率の低いサブスクリプションと重複するサブスクリプションの検出により、Microsoft 365 アドミンセンターからライセンスを自動で削除します。 • Microsoft 365 E3 Teams や Microsoft 365 Government plans など、使用量ベースの最適化のサポートが拡張されました。 Microsoft Dynamics 365 サブスクリプションの最適化 • MRS アプリケーションの使用率の低いサブスクリプションを削除してコストを節約するために推奨事項を受け取ります。 • さまざまな Microsoft Dynamics 365 アプリケーション用に複数の基本サブスクリプションライセンスを購入する際のコスト削減戦略に関するガイダンスを受け取ります。基本ライセンスと添付ライセンスを組み合わせて使用すると、よりコスト効率の高いソリューションを提供できます。 アクティベーションプロセスの簡素化 - SaaS ライセンス管理 SaaS サブスクリプションを最適化することで、アクティベーションプロセスを簡素化します。管理対象の SaaS アプリケーションのみをアクティブ化できます。 SaaSセキュリティ権限 - SaaS アプリケーションの統合中に、サブスクリプションのダウンロード、アクティビティの計算、サブスクリプションの再利用など、主要なユースケースを有効にするために必要な最小限の権限を付与できるようになりました。 サブスクリプションの最適化 - SAP Ariba ServiceNow インスタンスを SAP Ariba アプリケーションと統合することで、サブスクリプションを可視化し、古いライセンスを再利用します。 SaaS ポータルのユーザーを簡単に構成して Now Platform にマッピング SaaS アプリケーションのユーザーサブスクリプションを Now Platform でユーザーにマッピングして、ライセンスを取得したユーザーを決定します。 CrowdStrike サブスクリプションの最適化 ソフトウェア資産管理 には、センサーサブスクリプションや予約済み時間平均センサーなどのライセンスメトリクスを備えた CrowdStrike 製品のサポートが含まれています。新しいライセンスメトリクスグループ CrowdStrike の導入により、データ範囲と調整が向上します。CrowdStrike Falcon Endpoint Protection、CrowdStrike Falcon Discover など、さまざまな CrowdStrike 製品のエンタイトルメントを管理することで、追跡とコンプライアンスを向上させることができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	SAM ガイド付きセットアップを通じて ソフトウェア資産管理 (SAM) アプリケーションをサポートするために製品のオンボーディングを管理 SaaS とオンプレミス製品のオンボーディングのために実行する必要があるアクティビティに関して、詳細なガイダンスを取得します。ガイド付きセットアップは、成功目標の作成または関連付け、製品統合の構成、ソフトウェアエンタイトルメントの作成、または ソフトウェア資産管理 アプリケーションを最大限に活用するための調整の実行に役立ちます。 Solaris Logical Domain (LDOM) に展開された Oracle Database と WebLogic Server のライセンスコンプライアンスを管理 ハードパーティション化された Solaris LDOM インフラストラクチャ (別名 Oracle SPARC 用 VM サーバー) に展開された Per Processor and Named User Plus (NUP) ライセンスメトリクスの Oracle Database と WebLogic Server ライセンスをサポートします。 SAP S/4HANA Cloud Public Edition のコンプライアンスの管理 ソフトウェア資産管理 アプリケーションを SAP S/4HANA Cloud Public Edition と統合することで、ソフトウェア使用情報とサブスクリプションを可視化します。この統合は、SAP クラウドアプリケーションのライセンスを付与するために使用されるフルユーザー当量 (FUE) ライセンスのメトリクスをサポートしています。 Nutanix 仮想化テクノロジーに展開された Oracle 製品のライセンスコンプライアンスの判定 Oracle Database Server、Options、WebLogic Server のライセンスを取得して、Nutanix 仮想化テクノロジーで展開します。 SAP エンジンの収益ベースのライセンス測定基準のサポート より価値の高い収益ベースの SAP エンジン製品のライセンスを維持できるようになります。 保護された政府環境でのソフトウェア認識に機械学習による正規化を活用 機械学習による正規化機能を Government Community Cloud (GCC) と National Security Cloud (NSC) 環境に拡張します。 保護された政府環境で機械学習による支出検出を活用 Government Community Cloud (GCC) と National Security Cloud (NSC) 環境に ソフトウェア支出検出 機能を拡張します。 IBM Cloud Paks のライセンスの最適化 IBM License Compliance for ソフトウェア資産管理 アプリケーションを使用して、IBM Cloud Paks のライセンスの追跡と管理を行います。 ソフトウェア製品間の親子関係の構築により提供終了 (EOL) レポートを拡張

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ソフトウェア製品間の親子関係の表示、定義、または更新を行います。これらの関係を使用して、子製品が関連する親製品からライフサイクルの日付を継承できるようにします。 ソフトウェア製品の輸出管理分類番号 (ECCN) の表示 ソフトウェア製品にマッピングされている ECCN を表示します。この情報を使用して米国の輸出管理規制の対象となる製品を特定し、製品全体で輸出コンプライアンスを維持できるようにします。 Microsoft 365 From SA and Add-on ユーザーサブスクリプションライセンス (USL) のエンタイトルメントの作成と管理 エンタイトルメントを作成して、Microsoft 365 サブスクリプションの From SA and Add-on ライセンス期間の追跡と管理を行います。ライセンスタイプ、ライセンスコスト、購入した権限の数など、各ライセンスの詳細を指定します。この情報を使用してライセンスコンプライアンスを判定し、ライセンスコストを最適化できるようにします。 ソフトウェアインストールのライセンス取得方法に関するインサイトによりコンプライアンスポジションを改善 ライセンス消費率に対するインストールを評価し、ライセンス使用率を改善するための戦略を考案します。消費されたライセンスにソフトウェアインストールを結び付け、ライセンスの有無などのステータスを明確にすることで、インストールからライセンス取得までの過程を追跡します。 ソフトウェア資産のライセンスの算出方法を理解する ソフトウェア資産に必要なライセンス数を ソフトウェア資産管理 アプリケーションで計算する方法と、このプロセスに影響を与える要因について学習します。 製品ライフサイクルの対象範囲の拡大 ライフサイクル日の計算機能を拡張して、カスタムの一般提供 (GA) 日を含めます。さらに、延長サポート終了フェーズ、サポート終了フェーズ、およびサポート終了フェーズのサポートも利用できます。
ソーシングと調達オペレーション	での パンチアウト製品の検索 従業員センター 従業員センターでは、AI 検索バーを使用してパンチアウト製品を直接検索できます。製品を検索すると、サードパーティサプライヤーのカタログから一致するアイテムが [サプライヤーサイトカタログ] タブに表示されます。 での統一された要求トラッキング ショッピングハブ ショッピングハブ の [自分の購入] から、元の調達レコード ID または関連付けられた調達レコード ID を使用して購入した製品またはサービスを検索し、注文から履行までの詳細を追跡できます。さらに、キーワードまたは調達レコードタイプの最初の 3 文字を使用して、購入を検索および表示できます。 の [カテゴリ] リストと [サプライヤー] リストからパンチアウトカタログアイテムとネイティブカタログアイテムを参照する ショッピングハブ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ショッピングハブ では、ショッピングハブ ホームページの [カテゴリ] または [サプライヤー] リストから、パンチアウト製品とネイティブに利用可能な製品の両方を表示できます。 でのシームレスなチェックアウトのための製品カテゴリと測定単位のマッピング ショッピングハブ サードパーティ製品の製品カテゴリと測定単位を、対応するモデルカテゴリにマッピングできます。この機能により、精算時に、事前定義されたマッピングに基づいて、ショッピングハブ 発注書明細 (POL) と購買要求明細 (PRL) の製品カテゴリが正確に考慮され、表示されます。 から受領書編集要求を送信する ショッピングハブ 購入者は、ショッピングハブ から受領書編集要求を送信して、受入された受領書の不一致を修正し、発注書、発注明細、および受領数量を正確に更新できます。 プレイブックで受領書編集要求を処理する 履行者は、受領書編集要求をレビューし、確認または却下できます。要求が有効な場合は、調達ワークスペース の受領書編集プレイブックを使用して要求を処理できます。
戦略的計画	事前定義された追加のレンズを使用して効率的に計画する ポートフォリオマネージャーは、デジタル製品レンズを使用して、ビジネス戦略に合わせて、デジタル製品に基づいて 戦略的計画ワークスペース での作業を計画、優先順位付け、およびロードマップを作成できます。 レンズは、作業アイテム、エピック、および製品アイデアでサポートされています。デジタル製品レンズでは、「製品の機能拡張」エンティティを使用して上位レベルの計画立案を行うこともできます。デフォルトでは、「製品の機能拡張」エンティティは上位レベルの計画立案に対して有効になっています。 EAP 向け Now Assist を使用してエピックからストーリーを生成する EAP ワークスペースの「Now Assist エピックからのストーリー生成」スキルを使用して、エピックをストーリーにブレークダウンします。利用可能なエピックの詳細を使用して、Now Assist エピックのストーリー推奨事項を提供します。初期推奨事項を使用して Now Assist にストーリーを生成させることができ、ストーリーの作成を Now Assist に求める前にストーリーの推奨事項の分割または結合を選択することもできます。 ポートフォリオレベルでの計画立案アイテムの財務データの表示 • さまざまなタイムスケールと範囲について、ポートフォリオレベルで、計画立案アイテム、エピック、デマンド、プロジェクトのロールアップされた財務コストと利益データを表示します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• 財務コストの予算、計画、差異、実績、残高の見積もりを経費タイプ別または原価費目別に表示します。 • 金銭的利益の予測、実績、および差異を表示します。 EAP Docs のリアルタイムコラボレーション 他の複数の編集者とともにドキュメントページを同時に編集します。色付きのカーソルは、編集者のページ上の現在位置を示します。これらのインジケーターを表示するか非表示にするかを選択できます。 ドキュメントのリアルタイムコラボレーション機能は、戦略的計画 ワークスペースの計画立案アイテムでも使用できます。「での計画立案アイテムのドキュメント 戦略的計画」を参照してください。
通信の戦略ポートフォリオ管理	光ファイバーのロールアウトプロジェクトテンプレート 組織がさまざまな展開シナリオに合わせてネットワーク拡張作業をカスタマイズできるようにすることで、ネットワーク拡張の取り組みにスケーラビリティと適応性をもたらします。これらのテンプレートは、規制および運用標準へのコンプライアンスを確保しながら、標準化された反復可能なワークフローを通じて計画と実行のコストを削減します。 5G プロジェクトテンプレート 複雑なネットワーク展開プロセスを簡素化する事前構成済みのワークフローを提供することで、商品化までの期間を短縮します。テンプレートは、タスクを合理化し、冗長性を減らし、エラーを最小限に抑えることで、運用効率を高めます。また、タイムライン、リソース割り当て、マイルストーンを明確に可視化し、共通の目標に向けてステークホルダーを連携させることで、チームのコラボレーションを改善します。
サブスクリプション管理	アクティブユーザーに応じたサブスクリプション割り当て数 製品サブスクリプションのアクティブユーザーの総数を表示します。アクティブユーザーのみが、サブスクリプション管理 全体に表示されるサブスクリプション割り当ての合計にカウントされます。 全推奨グループへのサブスクリプションの割り当て サブスクリプションを割り当てるときに、推奨グループをすべて選択します。 オンプレミスインストールのサポート サブスクリプション管理 オンプレミスを使用してサブスクリプションの使用状況を管理します。 サブスクリプションの推奨理由 カスタムテーブルまたはカスタムアプリケーションをマッピングするときに、サブスクリプション管理 によってサブスクリプションが推奨される理由を明確にします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
サプライヤーライフサイクルオペレーション	サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist アプリケーションを使用すると、サプライヤーマネージャーと履行者はサプライ関連レコード要約された詳細を表示して、進捗状況とアクションアイテムに関する情報を常に把握できます。 サプライヤー関係とパフォーマンス管理 • サプライヤーとの関係とパフォーマンスを管理して、サプライヤーが提供する製品とサービスの価値と品質を最適化します。 • サプライヤーのパフォーマンスを測定するための明確な期待と基準を確立し、それらの基準に照らしてサプライヤーのパフォーマンスを監視および評価し、フィードバックと認識を提供し、必要に応じて是正アクションと改善計画を実施します。
Synthetic モニタリング	Synthetics モニターの作成と編集 模擬テストを作成して管理し、重要なサービスエンドポイントのエンドユーザートランザクションを複製します。テストが失敗したときにアクティブになるアラートを構成して、ユーザーに影響が及ぶ前に問題に対処できるようにします。 でシステムの問題を特定する Synthetic モニタリング 概要ページを表示してモニターを確認します。ここでは以下を実行できます。 • モニターのステータスを表示する。 • テストの成功と応答時間のチャートを表示する。 • 失敗したテストを調査するための出発点となる可能性がある関連 CI にアクセスする。 • 詳細と応答の本文テキストを含む、模擬テスト実行の履歴ログを表示します。 • モニターのテストのリストをエクスポートして、結果を共有します。
人材開発コア	信頼性の高い統合 従業員は、Credly の統合により、デジタル認証情報をより適切に表示し、スキルを具体的な方法で示すことができるようになりました。 ユーザー認証情報の表示 達成度と認証 により、アドミニストレーターは、ユーザー認証情報を表示し、達成度認証情報テンプレートを使用して、サードパーティ認証情報プロバイダー (Credly など) の認証情報を同期できるようになりました。 を利用した成長計画の作成Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	人材開発 ユーザーは、Now Assist を利用して成長計画を作成し、キャリアの成長を管理します。Now Assist を使用して詳細を入力し、キャリア目標を説明するプロンプトを作成できます。 **注:** この機能は、人材開発コア と HRSD 向け Now Assist の両方がインストールされている場合に使用できます。
通信事業ネットワークインベントリ	ネットワークサービスの設計とアサイン 構成アイテム (CI) を設計してアサインするためのプレイブックを作成および構成します。設計とアサインのプレイブックには、ネットワークサービスを設計するためのステップバイステップのガイダンスが記載されています。プレイブックを使用してガイド付きアクティビティを完了し、ネットワークインベントリレコードをインスタンス化します。 論理接続の設計とアサイン機能 設計とアサインプレイブックを使用して、論理接続とそれに関連する接続要素をインスタンス化します。各アクティビティが完了したら、回路マップを表示して論理接続要素を可視化します。 マップの可視化 ネットワークサイトマップを使用して、ネットワークサイトの地理的な場所と、サイトの詳細、接続性、キャパシティなどの情報を表示します。 論理複合のインベントリテンプレートの作成 論理コンポジットテンプレートを使用して、論理コンポジットレコードおよび関連する機器およびラックをインスタンス化します。 論理コンポジットへの機器またはラックの追加 変更モデルを使用して、論理コンポジットに機器またはラックを追加します。 論理コンポジットから機器またはラックを削除する 変更モデルを使用して、論理コンポジットからラックまたは機器を削除します。 設計とアサインを使用した機器レコードの作成 [機器を作成 **(Create equipment)]** UI アクションを使用して、[すべての機器 (All Equipment)] リストビューから機器レコードの変更要求を作成します。 JSON 形式でのモデルとテンプレートのインポート モデルとテンプレートのコレクションを JSON 形式でインポートするインポート要求を作成します。 モデルとテンプレートの階層をエクスポート モデルまたはインベントリテンプレートの階層とすべての関連レコードを JSON 形式でエクスポートします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	xNF および xNF インスタンスの作成 xNF および xNF インスタンスレコードが [インベントリ] メニューに追加され、アプリケーションサービスの [サービス] メニューが保持されます。 電話インフラストラクチャの作成 すべてのタイプの電話番号をサポートします。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	CLI と SNMP を使用したパターンベースのダイレクトディスカバリー パターンベースのダイレクトディスカバリーを使用して、次のタスクを実行します。 • CLI と SNMP を使用して、物理ネットワーク要素の詳細なネットワークディスカバリーをサポートします。 • SNMP 標準 MIB をサポートするすべてのネットワーク要素に対してパターンベースディスカバリーを有効にします。 • カスタム管理情報ベース (MIB) ベースのディスカバリーを可能にするフレームワークを提供します。 • スタンドアロンネットワーク要素のスケジュール済みディスカバリーとクイックディスカバリーの両方を有効にします。 • 次の Cisco および Juniper のルーターとスイッチをサポートします。 ◦ Cisco ASR1K ◦ Cisco 7613 ◦ Cisco Nexus 9000 ◦ Cisco Nexus 3548 ◦ Juniper Mx80 ◦ Juniper MX104 ◦ Juniper MX240 ◦ Juniper MX480 Nokia Altiplano SGC の連携 Nokia Altiplano SGC の連携により、次のことが可能になります。 • Nokia Altiplano サービスグラフコネクタと統合することで、物理的なギガビットパッシブ光ネットワーク (GPON) ネットワーク情報のディスカバリーをサポートします。 • スケジュール済みディスカバリーとオンデマンドディスカバリーを有効にします。 • Nokia Altiplano サービスグラフコネクタのマルチインスタンス統合をサポートします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	不一致の識別および調整 次の場合に、インベントリされたデータとディスカバリーされたデータの不一致を識別します。 • ◦ モデルの不一致。 ◦ モデルの関係の不一致。 ◦ 現在の実行ではディスカバリーされていないが、前回の実行ではディスカバリーされたエンティティ。 ◦ スロット占有率の不一致。 ◦ 最新のディスカバリーが更新されていない。 ◦ 関係の数が正しくない。 • 不一致を調整するためのタスクを自動的に作成するフレームワークをサポートします。
テーマビルダー	統一ナビゲーションコンポーネントを使用してブランドに合わせる 次の新機能を使用して、テーマビルダー内から統一ナビゲーションコンポーネントをカスタマイズします。 • [プレビュー] ペインを使用して、統一ナビゲーションコンポーネントがテーマでどのように表示されるかをすばやく確認します。 • [コンポーネント構成] メニューを使用して、サブコンポーネント間で共有されているスタイルを表示します。 • 更新されたキャンバスカラー機能を使用して、サブコンポーネントの背景色を表示し、統一ナビゲーションコンポーネントに関連してどのようにレンダリングされるかを確認します。 ダブルクリック機能を使用すると、コンポーネントエディターにすばやくアクセスできます コンポーネントタイルをダブルクリックすると、コンポーネントエディターにアクセスして、サブコンポーネント、バリアント、またはインタラクションのスタイル調整を続行できます。
サードパーティリスク管理	TPRMパーソナライズされたダッシュボード サードパーティインサイトダッシュボードと TPRM カスタムアナリティクスダッシュボードを使用して、さまざまなレベルでアセスメントデータを探索および分析します。サードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manage] ロールまたは サードパーティーリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] ロールを持っている場合は、独自のダッシュボードとレポートを作成して共有できます。サードパーティリスクマネージャーは、レポートのレイアウト、ウィジェット、およびデータビューをカスタマイズして、個々のロールとリスクプログラムに合わせて主要なメトリクスとワークフローに優先順位を付けることもできます。これらのダッシュボードは、ユーザーとチームに

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	合わせたインサイトを提供し、関連情報を一目で確認できるため、意思決定プロセスの改善に役立ちます。 クイックスタートテストTPRM 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、TPRM が想定どおりに機能していることを確認します。TPRM をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	TISC Add-on for Splunk の概要 TISC から Splunk に最新の脅威インテリジェンスをシームレスにインポートし、TISC と Splunk の統合を通じてアラートを監視および拡張します。 TISC - Microsoft Sentinel 統合 TISC から Sentinel ワークスペースに観測事象をインポートし、Sentinel インシデントを拡張し、Sentinel から TISC に観測事象をエクスポートします。
アップグレードセンター	アップグレードプレビューの強化 新しいアプリケーションアップグレードプレビューカードと予測スキーマ変更カードを使用して、アップグレードプレビューエクスペリエンスを強化します。[アップグレードプレビュー] ページからプレビュープロセスのステータスを監視することもできます。 アップグレード管理コンソールのエクスペリエンス 新しいアップグレード管理コンソールのエクスペリエンスを使用すると、インスタンスでアップグレードをまとめるのに必要な関連情報とツールにすべてアクセスできます。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	すべてのアナリティクスページにフィルタリング機能を追加 アナリティクスページには、日付範囲、ユーザータイプ、国など、データのセグメント化に役立つさまざまなフィルターオプションがあります。各ページに適したその他のフィルターも使用できます。 構成可能なユーザープロパティ すべての ユーザーエクスペリエンスアナリティクス ページに渡ってカスタムユーザーグループで使用状況データをフィルタリングします。カスタムユーザープロパティは、[ユーザーの詳細] ページに追加することもできます。デフォルトでは、ユーザーロールと部署が使用可能になっています。その他のユーザー関連フィールドを ユーザーエクスペリエンスアナリティクス に追加できます。 きめ細かなイベントフィルタリング イベントプロパティを使用してイベントデータをフィルタリングし、データに関してより具体的で実用的なインサイトを提供します。 ユーザー情報をイベントに追加

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	イベントの合計発生回数の横に表示されるアクションを実行したユニークユーザー数。
仮想エージェント	Yokohama パッチ 1 トピックのアプリケーションスコープ 仮想エージェントデザイナー 内のトピックのアプリケーションスコープを選択します。 Yokohama 早期提供 Conversational IVR での Now Assist の使用 Now Assist を使用した対話型 IVR で、シームレスな音声ベースのインタラクションを提供し、一般的な IT 問題を効率的に特定して解決します。 Slack会話で合成された応答 Now Assist との Slack 対話で合成された応答を生成します。 Microsoft Teams の会話での仮想エージェント機能のサポート Now Assist との Slack 対話で合成された応答を生成します。 カスタムスキル - 仮想エージェントデザイナー 仮想エージェントデザイナー の Now Assist SDK で作成されたスキルを表示します。 チャットのサーベイ カルーセルユーザー入力とは別に、LLM 対応のユーザー入力と互換性のあるチャットサーベイを作成します。
Vulnerability Response	脆弱性マネージャーワークスペースでのホスト修復タスクの手動作成 sn_vul.vulnerability_analyst または sn_vul.vulnerability_admin ロールを使用して、Vulnerability Manager ワークスペース 内のホスト脆弱性一致アイテムのリストで一部またはすべてのレコードを選択することで、ホスト修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上のホスト修復タスクにグループ化されます。 IT 修復ワークスペースでのホスト修復タスクの手動作成 sn_vul.remediation_owner ロールでを使用して、IT 修復ワークスペース 内のホスト脆弱性一致アイテムのリストで目的のレコードを選択することで、ホスト修復タスクを手動で作成できます。これらのレコードは、修復タスクの作成時に選択されたグループ化基準に従って、1 つ以上のホスト修復タスクにグループ化されます。 パブリッシャー別の脆弱性エクスポージャーの評価 脆弱性エクスポージャーアセスメントの v5.0 以降では、ベンダーごとに脆弱性の影響を評価できる公開者ベースのアセ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	スメントが導入されています。たとえば、Microsoft、Red Hat などです。重要なベンダーから最近開示された脆弱性に焦点を当てることで、修復に優先順位を付けて脅威にプロアクティブに対処し、全体的なセキュリティ体制を改善できます。 [作業メモ] セクションに脆弱性一致アイテムのリスクスコアの詳細を表示する 脆弱性対応 v25.0.3 以降、システムプロパティ *sn_sec_cmn.risk_score_changes_add_worknotes* はデフォルトで非アクティブになっています。有効化した場合のみ、脆弱性一致アイテムのリスクスコアに関連するすべての変更が [作業メモ] セクションに表示されます。さらに、作業メモはリスクスコアが変更された場合にのみ更新されます。 Vulnerability Response のクイックスタートテスト 新しいアプリケーションまたは統合のアップグレードと展開が完了したら、クイックスタートテストを実行して、脆弱性対応 が想定どおりに機能していることを確認します。脆弱性対応 をカスタマイズした場合は、クイックスタートテストをコピーし、カスタマイズのために設定します。
脆弱性対応統合	Tenable.io CI ルックアップルールは、検出アイテムの空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) を優先します。 Tenable.io CI ルックアップルールは、検出アイテムの通常の FDQN、IPV4、および MacAddress の値よりも、空でないネットワークインターフェイス値 (FDQN、IPV4、および MacAddress) を優先して入力します。
カスタマーサービスのワークフォース最適化	マネージャーワークスペースのランディングページ 統一されたビュー内の整理されたリアルタイムインサイトと実用的な測定基準により、パフォーマンスの最適化とアクションの迅速化を促進します。 **注:** Yokohama リリース以前のリリースバージョンをお使いの既存のお客様は、古い 従来のマネージャーワークスペースのランディングページ を引き続き表示できます。
ワークスペース	応答テンプレートのキーボードショートカットの構成 キーボードショートカットを使用して、フォーム内のジャーナルフィールドに応答テンプレートを追加します。 メールテンプレートの折りたたみ可能なコンテンツの作成 メールテンプレートの省略記号以降のメールコンテンツを非表示にします。 メールコンポーザーの構成 - コア UI コア UI でメールコンポーザーの最新のワークスペース機能にアクセスできます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama の機能と製品への変更

Yokohama の機能と製品に対する変更に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama では既存の 製品が更新および変更されました。これには、特定のボタンまたは機能の名前変更が含まれます。

アプリケーションまたは機能	詳細
API	**Yokohama** で変更されたスコープ対象クラス クラス: PDFGenerationAPI - スコープ付き、グローバル メソッド: • convertToPDF() • convertToPDFWithHeaderFooter() 指定された外部 URL を PDF 出力にレンダリングするかどうかを確定するために、新しいプロパティ glide.pdf.url.whitelisting.enabled と com.snc.pdf.whitelisted_urls が追加されました。 PDF アクセシビリティに対応するために、新しいプロパティ accessibilityEnabled が追加されました。 **Yokohama** で変更されたグローバルクラス クラス: PDFGenerationAPI - スコープ付き、グローバル メソッド: • convertToPDF() • convertToPDFWithHeaderFooter() 指定された外部 URL を PDF 出力にレンダリングするかどうかを確定するために、新しいプロパティ glide.pdf.url.whitelisting.enabled と com.snc.pdf.whitelisted_urls が追加されました。 PDF アクセシビリティに対応するために、新しいプロパティ accessibilityEnabled が追加されました。 **Yokohama** で変更された **REST API** API: 添付ファ エンドポイント: POST /now/attachment/file：Now Mobile アプリ がオフラインであり、後で添付ファイルがレコードにアップロードされ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

API	エンドポイント
イル API	たときに、新しいパラメーター creation_time を使用して添付ファイルの作成時間をキャプチャできます。

ServiceNow Store の変更されたスコープ対象クラス

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
Lead to Cash Core	V1.4	LeadtoCashCore - スコープ対象	「インスタンスのコミット」API のパフォーマンスが強化され、数値フィールドの数値の生成が改善されました。 • effect()：テーブル名や挿入されたレコードの数など、特定のテーブルに新たに挿入されたレコードに関する詳細を提供するために、*_records_count* 戻りオブジェクトが追加されます。 • commitInstance()：sys_ids を生成して新しいテーブルレコードに一括で適用するために、オプションで新しい追加パラメーター useNumberGenerator が追加されます。

ServiceNow Store で変更されたクライアントクラス

アプリケーション	アプリバージョン	クラス	メソッド
カスタマーサービス管理 (CSM)	v1.2	openFrameAPI - クライアント	subscribe()：新しいイベントを追加しました • openframe_wrap_up_submitted • openframe_heart_beat

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
ServiceNow Store における変更された REST API
<table>
<tr><th>アプリケーション</th><th>アプリバージョン</th><th>API</th><th>エンドポイント</th></tr>
<tr><td>買掛金オペレーション</td><td>v8.0</td><td>AP 請求書 API</td><td>請求先住所情報をサポートするプロパティを追加します。
POST /sn_spend_intg/ap_invoice/cxml
POST /sn_spend_intg/ap_invoice/json</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>買掛金オペレーション</td><td>
インボイスケース管理 の使用
請求書照会ケースタスクがクローズされると、タスクが [要求者情報待ち] ステータスのままになるのではなく、エージェントはケースステータスを手動で [対応中] に変更できます。
請求書処理ユースケース
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して請求書を抽出しているときに、請求書にあいまいな日付 (01-02-2024) が含まれている場合、プラットフォームアドミンは、請求書の日付フィールドを月の後に日付を続けるように、またはその逆として手動で構成できます。
</td></tr>
<tr><td>アダプションサービス</td><td>
ヘルプセンター
コア UI を含むすべてのエクスペリエンスで、ヘルプセンター パネル内の 最新情報 に移動できます。Yokohama リリース以降、この新機能の構成サポートはクラシックページとカスタムページで利用できます。

この機能は Polaris 以外のユーザーには対応していません。
埋め込みヘルプ
最後にアップロードされた言語コンテンツをオーバーライドすることなく、英語以外のコンテンツをインポートできます。

Now Platform などのスコープ対象のアプリケーションからガイド付きツアー　の作成、編集、または削除を実行できます。
ガイド付きセットアップ
ガイド付きセットアップ プレーヤーまたはビルダーを複数回実行できるようになりました。
</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	タスクを構成して複数回実行しているときに複数実行機能を選択できます。
エージェントクライアントコレクター	メトリックエクスプローラーに依存しないメトリクスの調査エージェントクライアントコレクターモニタリング バージョン 4.1.0 以降では、エージェントクライアントコレクターモニタリング をインストールしていない場合でも、メトリックエクスプローラー を使用してメトリクスデータを表示して監視できます。 ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - 名称の変更 バージョン 1.1.0 以降、ACC for Visibility は Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – ヴィジビリティ に名称が変更され、現在は CNO for Visibility のみで構成されています。CNO for Visibility という用語は廃止され、Kubernetes のエージェントクライアントコレクター – ヴィジビリティ に置き換えられました。他のすべての ACC for Visibility 機能は ヴィジビリティ対応エージェントクライアントコレクター - コンテンツ の一部になりました。
CSM のエージェントエクスペリエンス	フォームテンプレートの機能拡張 次のフォームテンプレートの機能拡張を使用して、必要に応じてテンプレートを作成または編集します。 • 構成可能なサイドパネルの [テンプレート] タブには大きめのテンプレートカードが表示され、そこにテンプレート名と展開された説明が表示されます。ユーザーは、さまざまなテンプレートリストの表示、お気に入りのマーク、アルファベット順または最終使用順でのテンプレートの並べ替えを行うことができます。 • テンプレートフォームでは、明確にラベル付けされたフォームセクションにテンプレートフィールドが表示され、読みやすくするために各テンプレート行の行番号と見出しが表示されます • ユーザーが編集モードでテンプレートを開くと、テンプレートタブのヘッダーに「テンプレートの編集」と表示されます。 フロントラインケースページとナレッジガイダンスの統合 エージェントがモードレスダイアログを使用して、コメント、作業メモ、メールにナレッジ記事へのリンクを添付して共有することができます。 特記事項の再表示 ケースレコードアクションバーの [その他のアクション] メニューから [特記事項] を選択すれば、いつでもケースの特別処理メモを表示できます。 顧客セントラルアプリケーションのファミリーからストアリリースへの移行

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	Yokohama リリース以降、顧客セントラルアプリケーション (com.sn_csm_customer_central) は ServiceNow Store に移行しました。このアプリケーションの新しい拡張機能は、顧客セントラルストアアプリを通じて提供されます。
Audit Management	構成可能ワークスペースのリフロー 監査管理用の構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。
認証	マルチファクター認証 (MFA) の適用 MFA は必須であり、ServiceNow® にアクセスするすべての非 SSO ログインユーザーに適用されます。
事業継続性管理	BIA を実施するための最新のアセスメントテンプレートの使用 最新のアセスメントテンプレートを使用して、ビジネスインパクトアナリシス (BIA) を実行できます。
CSM のケース管理	プロセスマイニング プロセスマイニングの機能拡張を使用して、必要に応じてプロセスを改善します。 • カスタマーサービス管理 (CSM) 向けプロセスマイニングコンテンツパックのすべてのレコードからビューアーロールを削除しました。 • プロセス構成を読み取り専用テンプレートとして設定し、プロセスマイニングアドミニストレーターのみが削除できるようにします。顧客によるテンプレートのコピーやカスタム構成への特定部分のインポートを可能にすることができます。
コード署名	ガードレールチェックの強化 コード署名ガードレールチェックを改良し、署名検証を強化し、ワークフローの安全性を向上させました。さらに、複数の最適化を実装することでガードレールスキャンのパフォーマンスベンチマークを改善し、ログファイルの命名規則をより直感的なものにすることでシステム内でのファイル識別を簡素化しました。 レコードの最大サイズが 10,000 件の更新セットを生成する コード署名では、ユーザーエクスペリエンスを向上させるために、大規模な更新セットに制限が適用されるようになりました。更新セットのレコードの最大サイズは 10,000 件です。 信頼できるインスタンスと本番インスタンスの命名の更新 信頼できる非本番インスタンスの名前が信頼できるインスタンスに変更され、保護されている本番インスタンスの名前が本番インスタンスに変更されました。これらの命名の

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	更新は、お客様の使用状況にしっかりと合わせて行われました。
コラボレーションワーク管理	ボードのリンクをコピーする際のユーザーエクスペリエンスの改善 [リンクをコピー] アクションを使用してボードのリンクを共有しているときに、チームがあなたと同じデータを表示していることを確認します。チームはリンクされているワークスペースにはビューがあり、そこにはあなたが表示しているボードが表示されています。この仕組みはユーザーのビュー設定とは無関係です。 通知メールから CWM タスクへのリダイレクト ワークスペースのホームページに移動されるのではなく、CWM からのアサインメールのタスクをボードのコンテキストの新しいブラウザータブで開いて、タスクの詳細にアクセスします。 通知メールから特定のドキュメントページへのリダイレクト 通知メールで [ドキュメントを表示] を選択して、@ でメンションされている特定のドキュメントページにアクセスします。これにより、ドキュメント内で何ページも調べて対象ページを探す必要がなくなります。 構成可能ワークスペースのリフロー CWM ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。
共通コア	列の整理 ドキュメントデザイナー Microsoft Word アドインを使用してテンプレートにテーブルを追加するときに、列を選択して並べ替えることができます。これは、コンテンツ編成でレポートのニーズを満たすのに役立ちます。 コンテンツ構成を作成する ドキュメントデザイナー アプリケーションを使用して、テーブルおよびコンテンツブロックに最大で 20 の列を追加できます。これにより、レポートのニーズを満たすための柔軟性とカスタマイズ性が向上します。
コンプライアンスケース管理	スマートアセスメントのために更新されたロール スマートアセスメントに関して、コンプライアンスケース管理 の次のロールが更新されました。 • sn_comp_case.compliance_case_admin • sn_comp_case.compliance_case_analyst • sn_comp_case.compliance_case_business_user • sn_comp_case.compliance_case_manager 構成可能ワークスペースのリフロー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	「コンプライアンス管理」構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。
構成管理データベース (CMDB)	CMDB ワークスペース v6.3 • 以前はカバレッジチャートにしか利用できなかったフィルターを CMDB 360 ダッシュボードの [ディスカバリーソース] タイルのすべてのチャートに適用します。たとえば、CMDB ではないテーブルを除外でき、プリンシパルクラスのレコードのみを含めることもできます。詳細については、「CMDB Workspace での CMDB 360 の操作」を参照してください。 • 条件ビルダーまたはカスタムスクリプトを使用して、テンプレートにアサインされている重複排除タスクのリストを絞り込みます。詳細については、「重複排除テンプレートの作成」を参照してください。 • 新しい [空のフィールド値を許可] オプションを使用して、CMDB データマネージャーで認定ポリシータイプを作成するときに空のフィールド値の認定を許可または却下します。詳細については、「CMDB ワークスペースでの CMDB データマネージャーポリシーの作成」を参照してください。 CMDB ワークスペース v6.4 CMDB データマネージャーポリシー (認定など) の [ユーザーフィールド] オプションまたは [ユーザーグループフィールド] オプションの割り当てを設定するときに、ドット連結を使用できるようになりました。また、従来の認定スケジュールをデータマネージャー認定ポリシーに変換しても、既存のドット連結設定は維持されます。詳細については、「CMDB ワークスペースでの CMDB データマネージャーポリシーの作成」を参照してください。 CMDB ワークスペース v7.4 CMDB ワークスペース バージョン 7.4 では、次のタスクを実行できるようになりました。 • クラス識別ルールやその他のクラス要件に準拠しており CMDB で一意性がテストされた CI を CMDB ワークスペースで手動で作成すると、CI の有効性を確保し、CMDB の整合性を維持できます。詳細については、「CMDB ワークスペースでの CI の手動作成」を参照してください。 • 従来の方法を使用して完全性 KPI、正確性 KPI、およびコンプライアンス KPI が計算されるように、CMDB 健全性ダッシュボードを設定します。この従来の計算方法は、KPI 集計スコア内のメトリクス比重の設定に依存しており、Washington DC リリースまで使用されていました。デフォルトでは、これらの重み付けは KPI スコアの計算に使用されません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	また、CMDB 健全性ダッシュボードにはデフォルトで、完全性 KPI、正確性 KPI、コンプライアンス KPI の集計スコアの単純平均である全体的なスコアが表示されるようになりました。 CSDM データ基盤ダッシュボードのウォークステージレポート サポートグループレポートまたは変更グループレポートを含むテクニカルサービスオファリングに、*sys_class_name = offering* パラメーターを満たすデータが含まれるようになりました。 テーブルラベルの変更 次のテーブルラベルが変更されました。 • cmdb_ci_service_auto テーブルのラベルが「アプリケーションサービス」から「サービスインスタンス」になりました。 • cmdb_ci_service_technical テーブルのラベルが「テクニカルサービス」から「テクノロジー管理サービス」になりました。 ユーザーインターフェイスに表示されるクラスの説明 ベースシステムクラスの説明は CI クラスマネージャーに統合され、クラスの [基本情報] ページの [説明] フィールドに表示されます。 リフロー：構成可能ワークスペース CMDB 構成可能ワークスペース がリフローに対応しました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。
Continuous Authorization and Monitoring	認証パッケージの OSCAL SSP モデルの生成 認証パッケージの SSP モデルを OSCAL 形式でエクスポートします。エクスポートされたレポートには、認証パッケージにリンクされたコントロール目標とその追加情報 (継承されたコントロールやコントロール目標の階層など) のみが含まれます。 Microsoft Word および HTML テンプレートでの ATO 成果物の生成 ドキュメントデザイナー プラグイン (com.sn_grc_doc_design) を使用して、Microsoft Word でレポートテンプレートを作成します。HTML テンプレートに加えて、テンプレートタイプを Microsoft Word テンプレートとして選択するための新しいプロパティモジュールが導入されました。
Data Loss Prevention Incident Response	Data Loss Prevention Incident Response アナリストワークスペース

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	DLP ワークスペースでは、DLP インシデントのクローズ時にクローズコードが追加されます。 追加のインシデントデータフィールドを作成する [DLP インシデント] テーブルの [カスタムフィールド] フィールドの名前が、[追加インシデントデータフィールド (Additional Incident Data Fields)] テーブルに変更されました。
データ管理	データ管理コンソール [すべて] > [システムデータ管理] > [データ管理コンソール] に移動して、インスタンスのデータ使用量にアクセスできるようになりました。
CSM のデータ管理	Customer Life Cycle Management ワークフローの製品インベントリ構成 [アカウント] ページの製品インベントリ関連リストから、製品インベントリレコードの変更、一時停止、再開、切断の操作を直接行います。 アカウント関係への書き込みアクセス権の付与 アドミニストレーターとカスタマーサービスマネージャーがアカウント関係レコードを更新できるようにします。 連絡先関係への書き込みアクセスの有効化 アドミニストレーターとカスタマーサービスマネージャーが連絡先関係レコードを更新できるようにします。 修正スクリプトを使用した関係テーブルの [タイプ] フィールドへの入力 アカウントマネージャーの責任を、アカウントチームメンバー関係から新しい責任アクセス構成に移行します。更新されたフレームワークにより、アクセス設定をより効率的に管理できます。 関係エージェント内と関係貢献者内のロールの更新 関係エージェントと関係貢献者のロールを変更して、責任別にアクセス権を付与できる新しい詳細ロールを含めます。 事業所におけるプロジェクトタスクの通知 事業所サービスポータル (BLSP) で事業所に関連付けられているケースタスクの通知を確認できます。これにより、事業所メンバーは処理待ちタスクについての情報を常に把握できます。 他の事業所のスタッフによるケース解決 組織の所有元が自社かサードパーティか (社内外の事業所) に関係なく、事業所スタッフが他の適格な事業所の問題の処理と解決に当たることができます。
DevOps 変更速度管理	ベースシステムでサポートされていないオーケストレーションツールのオンボーディングの簡素化

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	汎用フレームワークを活用して、ベースシステムでサポートされていないオーケストレーションツールを統合します。 計画立案ツール統合のカスタムフィールド 計画立案ツールの統合にカスタムフィールドを追加することで構成可能性を向上させ、ビジネス固有の情報にアクセスすることでより多くの情報に基づいて意思決定を簡単に行えるようにします。
ドキュメントサービス	PDF の生成とアクセシビリティ レコードのコレクションまたは単一のレコードを PDF 形式でエクスポートできます。アクセシビリティを向上させるために、新しいシステムプロパティを追加しました。 ドキュメント管理のワークフロー移行 新たに構成されたワークフローにより、使いやすさ、ローコードへのアクセシビリティ、機能等価性が向上しました。
ERP キャンバス	ERP 統合アプリケーション名の変更 アプリケーションの名称が「ERP データハブ」から「ERP 統合」に変更されました。
ERP カスタマイズマイニング	初期化の高速化 SQLM と APPSTATS の初期スキャンでは、日次総合アプリケーション統計に加えて、現在の日付までの月次総合アプリケーション統計もすべて取得されるようになりました。
エンタープライズ資産管理	OT ワークスペースのフローを刷新 シングルモデルおよびマルチモデルの更新注文の場合、OT マネージャーは、OTAM ワークスペースで更新注文が作成された後でも交換用モデルを編集できます。さらに、調達場所も編集可能です。 構成可能ワークスペースのリフロー 構成可能 エンタープライズ資産ワークスペース は折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。
Environmental, Social, and Governance Management	結果タイプ ESG マネージャー [sn_esg.metric_manager] ロールを持っている場合は、手動メトリクスの定義に関連する定性的メトリクスデータタスクへの応答 (初期応答と上書きされた応答の両方を含む) に対して、テキスト、選択肢、または HTML 形式のいずれかのオプションを設定できるようになりました。これらのオプションは、データ収集プロセスをより正確かつ詳細なものにするのに役立ちます。 メトリクスデータテーブルフィルターとサイドパネルの機能拡張 ESG データ所有者 [sn_esg.data_owner] ロールを持っている場合は、フィルターメニューを使用してフィルターを適用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	し、メトリクスデータテーブルのサイドパネルからタスクを却下または承認できるようになりました。データ所有者は、選択肢と HTML 応答形式を使用するオプションを使用して、タスクの複数送信を行い、承認者をアサインしてタスクの複数承認または却下を行うことができるようになりました。 データ所有者アサインタイプ ESG マネージャー [sn_esg.metric_manager] ロールを持っている場合は、手動メトリクスの定義に対して、データ所有者のアサインタイプを [簡易] または [高度] に設定できるようになりました。[シンプル] オプションを選択すると、指定されたデータ所有者またはデータ所有者グループがメトリクスデータタスクにアサインされます。GRC：承認コンフィギュレーター アプリケーションで使用できる [高度なアサイン] オプションを選択した場合は、カスタム構成条件、テーブル、またはデータ所有者を設定して、データ所有者を動的にアサインすることができます。 GRC：メトリクス アプリケーションにテーブルを追加 GRC：メトリクス アプリケーションに次のテーブルが追加されました。 • sn_grc_metric_import_job • sn_grc_metric_data_import • sn_grc_metric_st_import_log • sn_grc_metric_st_transform_history • sn_grc_metric_import_template ESG コンテンツアクセラレーター アプリケーションにテーブルを追加 ESG コンテンツアクセラレーター アプリケーションに sn_esg_content_issb_citation テーブルが追加されました。 予測計画分析アプリケーションにテーブルを追加 予測計画分析アプリケーションに次のテーブルが追加されました。 • sn_grc_forecast_analysis • sn_grc_forecast_context • sn_grc_forecast_data • sn_grc_forecast_parameter_data スコープ 3 排出量管理アプリケーションにデータベースビューを追加 スコープ 3 排出量管理アプリケーションに sn_esg_scope3_asset_emissions データベースビューが追加されました。 sn_grc_metric_data_task テーブルの変更点

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	sn_grc_metric_data_task テーブルに、job_submitted 列、job_errors 列、choice 列、overridden_choice 列、html 列、overridden_html 列が追加されました。state 列に type="string"属性が追加されました。 sn_grc_metric_metric テーブルの変更点 sn_grc_metric_metric テーブルに、period_date 列、data_owner_type 列、data_owner、data_owner_group 列が追加されました。domain_area 列に type="string"属性が追加されました。 sn_grc_metric_parent_data テーブルの変更点 sn_grc_metric_parent_data テーブルに、formula_operands 列と html 列が追加されました。 sn_grc_metric_base_definiton テーブルの変更点 sn_grc_metric_base_definiton テーブルに、formula_tree 列、result_type 列、choice_table 列、choice_field 列、choice_condition 列、data_owner_assignment_type 列、source 列が追加されました。frequency 列に type="string"属性が追加されました。 sn_grc_metric_data_by_entity テーブルの変更点 sn_grc_metric_data_by_entity テーブルに html 列が追加されました。 sn_grc_metric_collector_data テーブルの属性の変更 sn_grc_metric_collector_data テーブルで、collector_definition 列から display="true"属性が削除されました。 sn_grc_metric_data_process_queue テーブルの属性の変更 sn_grc_metric_data_process_queue テーブルで、metric_definition 列に reference_cascade_rule="delete"属性が追加されました。 sn_grc_metric_definition テーブルの属性の変更 sn_grc_metric_definition テーブルで、type 列、method_type 列に type="string"属性が追加されました。 sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filter テーブルの変更点 sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filter テーブルに related_fields 列が追加されました。sn_esg_msoff_intg_o365_reporting_configuration_filter テーブルの field_name 列に display="true"属性が 追加されました。 GRC：メトリクス アプリケーションにシステムプロパティを追加 GRC：メトリクス アプリケーションに次のプロパティが追加されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• com.glide.event_manager.grc_metrics_queue.even.load.distribution.enable • com.glide.event_manager.grc_metrics_queue.claim_limit
イベント管理	プロパティ名の変更 [アラートアグリゲーションの **CMDB** 相関を有効にする **(CMDB** グループ)] (sa_analytics.agg.query_cmdb_correlation_enabled) は、**[CMDB** 相関を有効にする] に名称が変更されました。 **[CI** ベースの自動グループのアラートアグリゲーションを有効にする] (sa_analytics.specific_patterns_enabled) の名前は、**[ML** ベースの自動化相関を有効にする] に名称が変更されました。 [テキストベースグループのアラートアグリゲーションを有効にする] (sa_analytics.text_based_group_enabled) は、[テキストベースの相関を有効にする] に変更されました。 **[CMDB** グループ相関にすべての **CMDB** 関係を使用する]：このプロパティは、CMDB グループの相関と、[アラート] フォーム上のアラートの類似性の両方に影響します。 このプロパティ (evt_mgmt.related_cis_get_all_relation_types) は**[CMDB** グループ相関にすべての **CMDB** 関係を使用する] に名称が変更されました。 プルコネクタ まだアクティブ化も、非アクティブ化も、変更もされていないプルコネクターに付属する OOTB (すぐに利用可能) イベントルールのセットアップを簡素化され、[追加の一致ルールを適用] オプションがデフォルトで有効になりました。過去にルールが適用されている場合は、このオプションを手動で設定する必要があります。
Field Service Management	ディスパッチャワークスペースの SLA ディスパッチャワークスペース のディスパッチャダッシュボードの SLA 違反クエリーが更新され、作業指示と作業指示タスクではなく作業指示タスクにのみ関連付けられている SLA が表示されるようになりました。タスクカードの SLA 違反カウンターも、リアルタイムではなく静的です。タスクカードの SLA タイマーの変更については、の設定の構成 ディスパッチャワークスペース の [作業指示タスクカードの **SLA** タイマーを有効にする **(SLA timer on work order task cards)]** プロパティを参照してください。 ディスパッチャワークスペースのアサイン先グループとテリトリー デフォルトのアサイン先グループまたはテリトリーは、ディスパッチャワークスペース を開いたときにロードされるように ディスパッチャワークスペース に保存しておく必要があります。デフォルトのものを保存していない場合は、ディスパッチャワークスペース を開くたびに、表示す

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	るアサイン先グループまたはテリトリーを選択する必要があります。この変更の目的は ディスパッチャワークスペース のパフォーマンスの向上です。デフォルトのアサイン先グループの保存については、ディスパッチャワークスペース設定を有効にする の [全般] タブの [グループ] セクションを参照してください。デフォルトのテリトリーの保存については、「でテリトリーを選択 ディスパッチャワークスペース」を参照してください。アドミニストレーターは、*sn_fsm_disp_wrkspc.enableEmptyState* システムプロパティを「false」に設定することでこれを無効にできます。 作業指示アンケート 質問のインライン選択肢の可用性、および、Now Mobile エージェントアプリケーションを通じて作業指示アンケートを完了するときに質問の追加情報を追加する機能。 オポチュニティにアクセスするためのロール オポチュニティライター sn_opty_mgmt_core.opportunity_writer ロールは、オポチュニティ貢献者 sn_opty_mgmt_core.opportunity_contributor ロールに置き換えられました。フィールドサービス技術者は、新しいオポチュニティ貢献者 sn_opty_mgmt_core.opportunity_contributor ロールを使用して、オポチュニティの作成と表示を実行できます。
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	請求ベーステーブルに追加されたフィールド 請求ベース [sn_bom_claim_base] テーブルに次のフィールドが追加されました。 • SIU レビュー • 請求検証の決定 • 不正請求の決定
ハードウェア資産管理	構成可能ワークスペースのリフロー 構成可能 ハードウェア資産ワークスペース は折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。
ITOM ヘルス	拡張自動化 新しいセクション [最後に **(And finally)]** を導入しました。ここには、従来の [このタイプの自動化の実行を続行する] トグルスイッチに代わるラジオボタンが 2 つあります。 • [他の拡張アラートの自動化を実行する] は、同じフィルター条件で自動化の実行を続行します。 • [他の拡張アラートの自動化を実行しない] は、他のアサイン先グループが所有する自動化を除き、実行後に追加の自動化を停止します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アラートの調査 - Now Assist Now Assist を使用してアラートを調査します。アラート調査を強化するために検索拡張生成 (RAG) プロセスが使用されるようになりました。この機能強化により、関連性の高い過去のインシデントを取得できるようになり、正確なコンテキストと実用的なインサイトが得られます。また、Now Assist は、類似する問題を解決するために過去や現在の取り組みに関与しているユーザーに通知することで、コラボレーションを促進し、重複する取り組みを減らします。
ITOM 最適化	• 従来のワークフローから フローデザイナー フローまたはサブフローへの移行 • ポリシールールアクションで、従来のワークフローの代わりに フローデザイナー サブフローがサポートされるようになりました。
ITOM ヴィジビリティ	アプリケーションサービス候補の名前の提案 サービスマッピングプラス ストアバージョン 1.15.0 の サービスの指紋認証 に基づいて、アプリケーションサービス候補に対してより正確な名前が提案されます。 サービスマッピングの制限 サービスマッピング の制限により、Checkpoint Reaper またはサービスモデルの Blob Reaper にスケジュールされたジョブの無効化も削除もできなくなります。 名前の更新サービスマッピング • ナビゲーションメニューの「アプリケーションサービス」の名称が「サービスインスタンス」に変更されました。 • [cmdb_ci_service_auto] テーブルのラベルが [アプリケーションサービス] から [サービスインスタンス] に変更されました。 ディスカバリーステータスのモニタリング 定義された分数を超えてステータスが更新されていないディスカバリー スケジュールは、ディスカバリー ステータスモニタージョブによって自動的に分析されます。デフォルトでは、このジョブは構成アイテムを検出する ディスカバリー スケジュールに適用されます。
ID	アクセスアナライザー ユーザーに `AA_Admin` ロールをアサインすると、ユーザーが Access Analyzer にアクセスして管理できます。 **重要:** アクセスインサイト (Access Analyzer V4) は ServiceNow Store で入手できます。詳細については、ServiceNow Store を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
インシデント管理	重大インシデントメール通知リンクのメールリダイレクト動作 重大インシデントメール通知で、重大インシデントレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。重大インシデント管理 のクラシック UI16 インターフェイスで重大インシデントレコードが自動的に開く代わりに、SOW でそのレコードを開くことができます。メール通知の重大インシデントレコードリンクは、次の条件が満たされた場合にのみ SOW で開きます。 • **[SOW** メール通知のリダイレクト] (*sow_email_notification_redirect*) プロパティは「`true`」に設定されている。このプロパティを「true」に設定すると、重大なインシデントを含むすべてのテーブルのメールリダイレクト動作が有効になります。 • [重大なインシデント管理用 **SOW** メール通知のリダイレクト] (*sn_major_inc_mgmt.sow_email_notification_redirect.mim*) プロパティは「`true`」に設定されています。 • あなたは sn_sow_user ロールを持っています。 この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。 インシデントメール通知リンクのメールリダイレクト動作 インシデントメール通知で、インシデントレコードへのリンクのリダイレクト先を決定できるようになりました。インシデント管理 のクラシック UI16 インターフェイスでインシデントレコードが自動的に開く代わりに、SOW でそのレコードを開くことができます。メール通知のインシデントレコードリンクは、sn_sow_user ロールを持っており次の条件のいずれかが満たされた場合にのみ SOW で開きます。 • **[SOW** メール通知のリダイレクト] (*sow_email_notification_redirect*) プロパティは「`true`」に設定されている。このプロパティを「true」に設定すると、インシデントを含むすべてのテーブルのメールリダイレクト動作が有効になります。 • [インシデント管理用 **SOW** メール通知のリダイレクト] (*sow_email_notification_redirect.incident*) プロパティは「`true`」に設定されている。このプロパティは、インシデントテーブル専用のメールリダイレクト動作を有効または制限したい場合に作成できます。このプロパティを作成して設定すると、**[SOW** メール通知のリダイレクト] (*sow_email_notification_redirect*) 基本システムプロパティがオーバーライドされます。 この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	インシデントと問題のワークフローの変更点 問題が是正され、[是正を共有] オプションがトリガーされると、問題レコードに関連付けられているインシデントの [追加コメント (顧客に表示)] フィールドではなく、[作業メモ (プライベート)] フィールドにイベントが追加されます。 この機能は、新規顧客のベースシステムで使用できます。既存またはアップグレードの顧客の場合、アドミンは [デフォルトで問題をインシデント作業メモに追加] (*sn_sow_inc.problem.to.incident.worknotes.default*) システムプロパティを「`true`」に設定してこの機能を有効にする必要があります。 **インシデント動作の再オープンにおける変更点** インシデント書き込みアクセス権を持つエージェント、問い合わせユーザー、要求者、またはオープン実行エンドユーザーは解決済みインシデントを再びオープンにすることができます。問い合わせユーザーと要求者の両方が、インシデントクラシック UI16 フォームと、サービスポータル従業員サービスセンター (ESC) (ESC) ポータルなどのポータル UI で [再オープン] オプションを表示して使用できます。 エージェントは、インシデントクラシック UI16 フォームの [再オープン] オプションを表示して使用し、自分または他のエージェントにアサインされているインシデントを再オープンできます。ただし、ポータル UI では、エージェントは、インシデントがアサインされている場合にのみ、[再オープン] オプションを表示して使用し、インシデントを再オープンできます。 **インシデントフォームでの CI のソート** インシデントフォームの [構成アイテム] フィールドの利用可能な CI の検索パフォーマンスが向上し、すっきりとした UI と、CI の迅速なロードとソートが実現されます。CI を一覧表示する検索結果は、CI クラス、次に CI 名という順序ではなく、CI 名のアルファベット順にソートされます。タスク [task] テーブルの**cmdb_ci**フィールドのデフォルト属性から、**ref_ac_order_by=sys_class_name** 属性が削除されたため、フィールドのパフォーマンスが向上します。 この変更は、デフォルトの属性を使用する新規と既存のユーザーに適用されます。[属性のオーバーライド] オプションを使用すると、タスク [task] テーブルの **cmdb_ci** フィールドまで拡張する必須の子テーブルに対してこの変更を制限できます。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	**シード要求の改善** V2 レプリケーションセットでは、シード要求のレコード数が無制限になりました。 **データ比較の改善** V2 レプリケーションセットでは、比較のレコード数や再シード数が無制限になりました。 **不足している添付ファイルの再シード**

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	添付ファイルがデータ比較要求に含まれるようになりました。 シード処理パフォーマンスの改善 IDR においてシード処理のスループットとメッセージキューの効率が最適化されました。
Insurance Claims Core	請求インシデントテーブルに追加されたフィールド 請求インシデント [sn_ins_claim_property] テーブルに次のフィールドが追加されました。 • 負傷 • 被保険物
MID サーバー	MID サーバーは JRE バージョン 17 以降に対応しており、これを必須としています。 MID サーバーは Java 17 を使用してコンパイルされており、ランタイム実行については 17 より前の Java バージョンとの互換性がありません。MID サーバーにはバージョン 17.0.12 がバンドルされており、サポートされている JRE バージョンは 17.0.10 以降です。インスタンスをアップグレードする前に必要となる処理の手順については、Now Support ナレッジベース の「MID サーバーの JRE バージョン最低要件を Yokohama リリースから始まる JRE 17 に更新 [KB1704368]」の記事を参照してください。 Windows への MID サーバーの手動インストールに関する改良点 MID サーバーは、LocalSystem として、または開始権限と停止権限を持つ非管理ユーザーとして、Windows ホストに直接インストールできるようになりました。
モバイルプラットフォーム	入力フォーム画面の機能拡張と変更点 入力フォーム画面に追加された次の機能拡張を使用します。 • 入力フォーム画面内で、リストまたはチップのグループから入力値を直接選択します。ユーザーは、インライン選択チップレイアウトを使用する際に、値を選択するために別の専用画面に移動する必要がなくなりました。入力フォーム画面セクションに表示する入力値の数を定義することもできます。 • 特定の入力内に画像、プレーンテキスト、リッチテキストを追加できます。追加されたこれらの説明要素により、ユーザーに多数のテキストを提供でき、特定の入力に必要なものが明確になります。例えば、チェックリストに画像を付けて、ハードウェアが確実に正しく配線されるようにすることができます。 • ユーザーは、入力フォーム画面で直接作業しながら、表示された入力パラメーターに関連してアクションを実行できる機能を使用できます。実行可能なアクションは、別の画面への移動、ギャラリーまたはカメラからの添付ファイルの追加、フィールドへのコメントの追加です。ユー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ザーは、進行状況を保存するとき、または入力フォーム画面を完了するときに、これらの追加アクションを送信します。 • 送信前に入力フォーム画面データを保存します。同一レコードへのアクセス権を持っているユーザーは、進捗状況を保存するとき、または入力フォーム画面を完了するときに、互いの変更内容を確認できます。 • 入力フォーム画面で作業しながら、他のナビゲーションタブの操作や切り替えを実行できます。 • 入力フィールドが含まれていないセクションは表示されなくなります。 入力フォーム画面における追加の数値属性 入力フォーム画面で次の数値属性を使用します。 • *CustomErrorMessage* 属性は、UI ルール条件が満たされたときのエラーメッセージを指定するために使用します。 • *SkipValidationWhenHidden* 属性は、非表示の入力の検証をスキップするために使用します。 外部スキャナーによるバーコードスキャンの有効化 モバイルアプリ全体のカメラへのアクセスを拒否することなく、外部スキャナーによるバーコードスキャンを構成します。 Mobile Publishing の機能強化と変更点 • 複数のインスタンスに対して Android ディープリンクを有効にしました。 • ブランドアプリで使用される透明な画像に対する検証が強化されました。 • ブランドモバイルアプリでの一般向け画面がサポートされます。アドミンは、一般公開されているウェブページにリンクしている URL を構成できます。エンドユーザーがモバイルアプリにログインしなくても、エンドユーザーに対してこれらのウェブページが表示されます。
ネクストエクスペリエンス	ネクストエクスペリエンス ユーザー設定 新しいユーザー設定パネルは、より効率的な簡素化された操作エクスペリエンスを提供します。新しい検索バーを使用して、設定を見つけます。幅の広いモーダルにはすべての設定グループが表示され、グループを選択すると、そのグループに関連するすべての個々の設定が同じウィンドウに表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>ネクストエクスペリエンスのコンポーネント</td><td>
<h3>コンポーネント</h3>
<table>
<tr><th>コンポーネント</th><th>拡張</th></tr>
<tr><td>予約カレンダー</td><td>• 複数スロットを選択できる
• 予約スロットにカスタマイズ可能なカテゴリーを追加
• 過去のスロットと利用できないスロットを非表示
• 予約スロットにコンテキストタグを追加
• [Day] ビューと [DAYMOBILE] ビューの各スロットに表示される行数を設定できる
• コンテナ高さ調整を設定できる</td></tr>
<tr><td>添付ファイル</td><td>• すべての添付ファイルをダウンロードするオプション
• 添付ファイルの削除確認ポップアップメッセージを改良</td></tr>
<tr><td>アバター</td><td>ボタンまたはリンクとして動作するようにアバターを設定できる</td></tr>
<tr><td>カレンダー</td><td>• カレンダービューとタイムラインビューで複数のタイムゾーンを設定できる DST サポート
• ヘッダーを非表示にできる
• タイムラインビューに複数のタイムゾーン
• カレンダービューとタイムラインビューのスクロールコントロール</td></tr>
<tr><td>メールコンポーザー</td><td>すべてのメールシナリオ、メールテンプレート、応答テンプレート、クイックメッセージに関する Now Assist 生成 AI の提案</td></tr>
<tr><td>メールコンポーザー (ミニ)</td><td>すべてのメールシナリオ、メールテンプレート、応答テンプレート、クイックメッセージに関する Now Assist 生成 AI の提案</td></tr>
<tr><td>フォーム</td><td>• 構成パネルの更新
• フォームコントローラー構成パネルの更新</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

コンポーネント	拡張
フォームテンプレート	• アルファベット順や最終使用日順でのテンプレートの並べ替えが可能 • テンプレートの追加・削除を行えるお気に入り用タブを新たに導入 • テンプレート名と説明を切り詰める必要がなくようにカードを大きくし、最終使用タイムスタンプも表示
強調表示された値	• 中サイズのバリアント • カスタムツールヒントプロパティ
iFrame	iframe ドキュメントにメッセージを送信できる
看板	• カードでの複数選択が可能 • 依存関係行の選択を構成できる • セカンダリヘッダーを追加
モードレスダイアログ	ダイアログを動的にし、コンテンツに合わせて自動でサイズを変更
ノードマップ	• 構造や階層のないグラフを強制的にレイアウトで表現 • 階層レイアウト、多層レイアウト、強制レイアウトでのカスタムポップオーバー構成 • 統一されていないレイアウトでのカスタマイズ可能なノード • ノードにループバックするエッジで示される自己参照ノード • マップを JPG と PNG でエクスポートできる • 同じノード間で複数の接続の集約・分離が可能
ピル	選択したピルのステータスを表示 (デフォルトでは非表示)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細

コンポーネント	拡張
クイックフィルター	• 先行入力ドロップダウンのセクションヘッダーを設定 • フッターアクションボタンを設定 • 入力フィールドのプレースホルダーテキスト値を設定
レコードルックアップ	• 名前、電話番号、またはメールで連絡先を検索 • 候補に挙がった結果をページネーション形式でプレビュー • 候補に挙がった連絡先とケースとのすばやいリンク/リンク解除 • 親レコードにアクセスすることなくレコードの詳細を編集 • レコードヘッダーを非表示 • 検索結果を設定 • リンクされたカードの強調表示された値をレンダリング • 特定の条件を使用して検索結果を修飾 (参照修飾子) • 値が空のフィールドを非表示 • リンクボタンを非表示 • カードを展開する/折りたたむ
ステッパー	• すべてのステップに対してフォントサイズを標準化 (小または中) • デフォルトでは、現在選択されているステップが表示されるようにページネーションが調整される

データの可視化

チャート	拡張
棒グラフ	チャートのツールヒントとチャート下のデータテーブルにパーセント (%) 情報を追加
バブル	グラフのツールヒントにパーセント (%) 情報を追加
ジオマップ	チャートのツールヒントとチャート下のデータテーブルにパーセント (%) 情報を追加

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	チャート: 拡張
	ヒートマップ: • チャートのツールヒントとチャート下のデータテーブルにパーセント (%) 情報を追加 • メトリクス値が「カウント」に設定されている場合、利用可能なデータがないときにはゼロ (0) が表示される。
	ピボットテーブル: • 選択したデータセットまたは設定に値がない場合は表示形式を選択する。 • データソースの制限を 10 から 15 に引き上げ
	時系列: • チャートのツールヒントとチャート下のデータテーブルにパーセント (%) 情報を追加 • グレゴリオ暦、会計暦、手動で追加されたカレンダーなどのビジネスカレンダーに対応 • 「column」を除くすべてのグラフ形式について ◦ 選択したデータセットまたは設定に値がない場合は表示形式を選択する。 ◦ テーブルデータソースの場合、チャートに特定の期間のデータがないときにギャップのない実線が表示される。 • スクリーンリーダーアクセスを簡易にするため、チャートとグラフのデータテーブルを表示 • 折れ線グラフ、スプライングラフ、面グラフ、ステップグラフの場合、値がゼロ (0) または欠損している部分を含め、グラフの各データ ポイントにマーカーが表示される。 • 最大 3 つのメトリクスを含むグラフの場合、ユーザーが選択するメトリクスごとに別の [グループ化] を追加できる。 • データのグループ化時の並べ替え • 期間の終了日を現在の日付に自動更新するように設定できる新しい日付範囲オプション

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>テンプレート<table><tr><th>テンプレート</th><th>説明</th></tr><tr><td>ダッシュボード</td><td>• ダッシュボードにアサインされたカテゴリーをページ上部のピルに表示
• ページ上部のユーザーアバターにリアルタイム編集を表示</td></tr></table>バンドル<table><tr><th>バンドル</th><th>拡張</th></tr><tr><td>レコードリスト</td><td>• リスト見出しで使用できる条件ビルダー
• ライブリストが有効になっている場合はデフォルトで無限スクロールが有効</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール</td><td>イベントの時間フィルター
各イベントにアイコンが追加され、イベントをフィルタリングするときに期間を選択できるようになりました。
イベントのサブツリーフィルター
コンポーネントツリーの選択部分をスクロールして検索します。
トレースのフィルター
スパンの可視化を簡素化するフロントエンドフィルター、全体的なコンテキストを失うことなくターゲットのウォーターフォール分析を表示する特殊フィルター、および、スパン可視化の詳細表示を調整するレベルフィルターを使用して、トレースをフィルタリングします。</td></tr>
<tr><td>Notifications</td><td>通知設定の詳細フィルター
カテゴリ、配信チャネル、アクティブまたは非アクティブな通知、サブスクリプション、ダイジェスト対応通知に通知フィルターを使用します。
アサイン先グループのサポート
アサイン先グループと、sys_user_group テーブルに保存されているグループに属するユーザーに、プロバイダー通知を送信します。
プロバイダーフレームワークの詳細条件
詳細条件を使用して、現在のメール レコード、フィールド値の変更、またはシステムプロパティに基づいて通知を送信します。
プロバイダーフレームワークの必須通知</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	プロバイダーフレームワークに対して重要な通知を必須にします。 メールのバウンス バウンスを生成することがわかっているアドレスにバウンスメールを再送信しないようにします。
Now Assist	メール推奨文 Seismic メールクライアントは、メール推奨文 がアクティブ化されている コア UI ではデフォルトで有効になります。このクライアントは、生成 AI アプリケーションメール応答の作成、ドラフト管理、およびテンプレート管理の各機能を提供します。 Now Assist パネル応答 カルーセルエクスペリエンスが削除され、ユーザーの問い合わせに対して合成された応答が Now Assist パネルで生成されるようになりました。この応答には、Now Assist パネルスキルだけでなく、ナレッジ記事の内容、フローとアクション、スキル、ナレッジ記事へのリンクが含まれます。
クリエーターの Now Assist	アプリケーションのプレビューおよび更新時に変更箇所をより簡単に特定 アプリケーションをプレビューすると、要求を受けてアプリ生成スキル用 Now Assist によって行われた変更が、プレビューペインのロード時に一覧表示されます。 アプリケーション編集でのスコープの手動変更が不要に アプリケーションの編集時に、アプリ生成スキル用 Now Assist によって、処理対象のスコープがアプリケーションのスコープに自動的に変更されるようになりました。 アナリティクス生成のクエリーがより簡単に アナリティクス生成で、自然言語クエリー (NLQ) の代わりにセマンティックフィルターが使用されるようになり、クエリーの要件の厳格さが軽減されました。 アナリティクス生成のための改善されたクエリエンジン 2025 年 3 月の更新プログラム以降、アナリティクス生成ではクエリの生成に GPT-4o をサポートすることで、応答の精度を向上させます。
CSM の Now Assist	メール返信推奨の機能拡張 AI が生成した返信推奨を改良し、Now Assist コンテキストメニューのトーン変更を適用することで、ユーザーに最適な応答を作成できるようにしました。カジュアル、フォーマル、同情的など、追加のトーンオプションも使用できます。 チャット返答推奨の機能拡張 会話のトーンで応答し、Now Assist アドミン コンソールで機能パリティを取得できるように、チャット返答推奨の機能拡張を追加しました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• AI が生成した返信推奨を改良し、Now Assist コンテキストメニューのトーン変更を適用することで、ユーザーに最適な回答を作成できるようにしました。カジュアル、フォーマル、同情的など、追加のトーンオプションも使用できます。 • チャット要約 Now Assist アドミン コンソール機能と同等の機能が追加されました。Now Assist アドミン コンソールでは、チャット返答推奨のポータルとチャネルを指定し、追加のサポートロールをアサインすることができます。 ケース要約の機能拡張 生成されたケースサマリー内の否定的なフィードバック 👎に対して、詳細なフィードバックオプションを使用できるようになりました。 Xanadu パッチ 7：ケースの要約機能が拡張され、カスタムテーブルで使用できるようになりました。
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	Yokohama 早期提供 ナレッジ記事テンプレートを表示するシステムプロパティ システムプロパティによる記事の作成に使用できる ナレッジ 記事テンプレートを表示します。以前のリリースでは、このテンプレートはデフォルトで表示されていました。
仮想エージェントの Now Assist	Yokohama 早期提供 動的翻訳コール ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている時に限って 動的翻訳 コールが実行されます。
Now Platform コア機能	トランザクションテーブルとセッション管理テーブルのアクセス制御リスト (ACL) の更新 多くのトランザクション管理テーブルとセッション管理テーブルの ACL が更新され、ACL の却下と許可を組み合わせて使用することでセキュリティを強化しました。すべての新しい ACL にセキュリティ属性があります。ACL のロールリストに追加するセキュリティ属性が必要です。詳細については、「ACL ルールの構成」、「「次の場合を除き却下 (Deny-Unless)」ACL」、「ACL を許可」を参照してください。 更新されたトランザクション管理テーブルには次のものが含まれます。 • syslog • syslog_ajax • syslog_email

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• syslog_transaction • syslog_script 更新されたセッション管理テーブルには次のものが含まれます。 • sys_audit • sys_security_acl • sys_user_auth • sys_user_session TinyMCE HTML エディターのプラグインの構成 TinyMCE HTML エディターでアクセシビリティ チェック (a11ychecker) プラグインが利用できるようになりました。このプラグインは、WCAG および第 508 条アクセシビリティの違反を特定し、該当する場合は自動修復機能を提供します。このプラグインを設定するには、「TinyMCE HTML エディターのプラグインを変更する」を参照してください。WCAG レベルや HTML バージョンの変更など、アクセシビリティルールの追加構成も *TinyMCEconfigscript* スクリプトで実行できます。 サポートされるフィールドタイプ - 構成可能ワークスペース 構成可能ワークスペースで次のフィールドタイプの使用がサポートされるようになりました。 • Documentation_field • Domain_path • HTML_Script • Long • Longint • multi_small • 注文インデックス • ラジオ 詳細については、「フィールドタイプの参照」を参照してください。 REST API アクセスポリシーにより制限されるテーブルの指定 [API アクセスポリシー] フォームで、テーブル REST API アクセスポリシーが適用されるテーブルを指定します。 FX 通貨フィールドタイプと ISO 通貨コードの使用 FX 通貨フィールドタイプのフィールドがある通貨 [fx_currency] テーブルで、[数値コード] フィールドから 3 桁の ISO 4217 通貨コードを使用します。 セッション言語に従ったソート 列の文字列値をユーザーのセッション言語または英語に従ってソートするかどうかを設定します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	列ストアインデックスタイプ 列ストアインデックスを作成して、データの保存と取得を最適化します。このインデックスタイプは RaptorDB Professional で使用できます。
オンコールスケジューリング	重大なオンコールスケジュールメール通知のリンクのメールリダイレクト動作 すべての主要なオンコールスケジュール/シフトのメール通知において、オンコールスケジュール/シフトレコードへのリンクがリダイレクトされる場所を決定できるようになりました。オンコールスケジュール/シフトレコードが オンコールスケジューリング のクラシック UI16 インターフェイスで自動的に開く代わりに、SOW でレコードを開くことができます。メール通知内のオンコールスケジュール/シフトレコードリンクは、以下の条件が満たされた場合にのみ SOW で開きます。 • **[SOW** メール通知のリダイレクト] (*sow_email_notification_redirect*) プロパティは「`true`」に設定されている。 • オンコールスケジューリングの リダイレクト **SOW** メール通知 (*sow_email_notification_redirect.on_call*) システムプロパティは、`true` に設定されています。 • sn_sow_user ロールがあります。 この動作をサポートするために、ITSM Notifications Redirection (com.snc.itsm.notifications_redirection) プラグインが自動的にインストールされ、アクティブ化されます。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	[OT デバイス] タブのデータ OT マネージャーダッシュボードの **[OT** デバイス] タブで利用可能な次のデータは、オペレーショナルテクノロジーヴィジビリティダッシュボードに移動されました。 • 新しい OT デバイスの検出 • 非アクティブな OT デバイス • OT デバイスの概要 ◦ 合計 CMDB OT デバイス数 ◦ 未分類の OT デバイス ◦ 未アサインの OT デバイス ◦ マッピングされていない OT デバイス • カテゴリ別の OT デバイス ◦ 監督システム ◦ コントロールシステム ◦ フィールドデバイス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	◦ コンピューターとサーバー ◦ ネットワーク機器 ◦ Industrial IoT (産業用 IoT) • Purdue レベル別の OT デバイス • タイプ別の OT デバイス (トップレベル) • メーカー別の OT デバイス (トップレベル) • 重要度別の OT デバイス
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	[OT 脆弱性] タブのデータ OT マネージャーダッシュボードの **[OT** 脆弱性] タブで利用可能だった次のデータは、OTVR (PA) ダッシュボードに移動されました。 • OT 脆弱性一致アイテムの合計 • 新しい OT 脆弱性一致アイテム • 未アサインの OT 脆弱性一致アイテム • 状況別の OT 脆弱性一致アイテム • OT リスク評価別の脆弱性一致アイテム
オポチュニティマーケットプレイス	プロジェクトワークスペース プロジェクト情報をインポートしてオポチュニティを作成 オポチュニティマーケットプレイス オポチュニティオーナーは、ServiceNow® プロジェクトワークスペース からプロジェクトをインポートしてプロジェクトオポチュニティタイプを作成することができます。 **注:** プロジェクトファイルのインポートによるプロジェクトオポチュニティタイプの作成は、ServiceNow プロジェクトワークスペース と オポチュニティマーケットプレイス の両方をインストールしているユーザーのみが使用できます。 オポチュニティオーナーが、プロジェクトワークスペース からプロジェクトの詳細をインポートしてプロジェクトタイプのオポチュニティを作成するには、自身に次のロールがアサインされている必要があります。 reource_user リソース管理プロセス resource_user ロールがアサインされている場合はリソース要求者になることができます。 sn_ppm_read sn_ppm_read ロールは、アサインされたユーザーに、リソースレポートとともにポートフォリオ、プログラム、およびタイムカードダッシュボードへの読み取り専用アクセスを提供します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	複数のユーザー基準グループを選択 オポチュニティオーナーは、[オポチュニティの詳細] ページの [このオポチュニティを閲覧できるユーザー] フィールドから複数のユーザー基準グループを選択できます。詳細については、「でオポチュニティを作成 オポチュニティマーケットプレイス」を参照してください。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	プラットフォームアナリティクスへのさらに多くの機能の移行 - コア UI 移行スクリプトが改善され、より多くの機能がサポートされるようになりました。移行スクリプトのすべての改善点は、過去に互換モードで移行されたコンテンツにアップグレードする時に自動的に適用されます。 • データテーブル構成は、コア UI から プラットフォームアナリティクス データ可視化に移行されます。 • ダッシュボードグループはダッシュボードカテゴリに移行されます。 • パレート図が移行されます。 • リストコンポーネントの境界線の変更内容が移行されます。 • リストのフォロー/フォロー解除フィルター設定が移行されます。 さらに多くのコア UI 機能の使用 - プラットフォームアナリティクス 一部のデータ可視化が、コア UI レポートとウィジェットのキャパシティに合わせて拡張されました。移行スクリプトはこれらの拡張機能をサポートしています。これらの各機能強化のリリースノートには、製品ドキュメントへのリンクを含むエントリーがあります。 • 新しいボックスブロットデータ可視化を使用します。 • 複数のメトリクスを使用して、棒グラフや時系列の可視化でメトリクスごとに [フィルターに従う] を設定します。 • テーブルデータの時系列可視化では、名前別、レポート範囲別、要素別に値を並べ替えます。 • インジケーターデータの時系列可視化では、ブレークダウン要素のアグリゲートビューまたは個別ビューを選択します。 • 時系列可視化ではビジネスカレンダーから日付を選択します。 時系列データ可視化でのビジネスカレンダー別のトレンド ビジネスカレンダーは、時系列可視化におけるテーブルデータソースの [トレンド] オプションです。(コア UI 機能ギャップ) 日付フィルターでの会計カレンダーの使用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	インスタンスに会計カレンダーがインストールされている場合は、そのカレンダーから相対データ範囲を選択できます。 ダッシュボードとデータ可視化の PDF と PPT へのエクスポート ダッシュボードとデータ可視化を、自由に、またはスケジュール済みメールで、PDF または Microsoft PowerPoint ファイルにエクスポートできます。 インジケーターの時系列可視化におけるブレークダウン要素の個別表示 [フィルターを個別の系列として表示] オプションをオンにすると、グラフ内の複数の要素を集計値としてではなく個別に表示できます。(コア UI 機能ギャップ) ダッシュボードの編集ロック ダッシュボードの編集ロックを使用して、一度に 1 人のユーザーのみが編集目的でダッシュボードを開くことができるようにします。ダッシュボードの編集ロックによりダッシュボードを使用できない場合は、現時点での編集者が誰であるかを確認できます。 KPI 詳細からインジケーターレコードまたはスコアシートにアクセス 調べようとしているインジケーターのレコードまたは KPI 詳細 のスコアシートに移動します。適切なロールが必要です。 KPI 詳細からインジケーターの基礎となるレコードをエクスポートする KPI 詳細 で [レコードを表示] を有効にすると、レコードリストをローカルダウンロードまたはメールの添付ファイルとして、いくつかの形式でエクスポートできます。 棒グラフ可視化の軸の非表示 棒グラフの軸の表示を操作できます。水平棒グラフでは Y 軸を非表示にできます。垂直棒グラフでは X 軸を非表示にできます。 インジケータースコアカードデータのキャッシュ インジケータースコアカードでデータキャッシュがサポートされるようになりました。 データ可視化における要素別グループ化の効率化 取得する [グループ化条件] 内の要素の最大数を [グループの最大数] オプションで指定します。以前は、データベースからすべての要素を取得して並べ替えていました。 ダッシュボードレイアウトのプリフェッチ ダッシュボードコンポーネントが独自のワークスペース内のページにある場合は、プリセットを使用して、レイアウトなどの静的 JavaScript をプリフェッチするデータブローカーを構成することで、パフォーマンスを向上させます。 複数の可視化の一括呼び出し

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	テクニカルダッシュボードについては、同じデータソースを呼び出す同じタイプのデータ可視化が複数存在している場合は、それらすべてを 1 度に呼び出せるようにデータリソースを構成します。 時系列可視化の改善 • 各データ ポイントに記号を表示する [マーカーを表示] オプションを使用して、折れ線グラフ、スプライングラフ、面グラフ、またはステップグラフで特定の値を簡単に識別できるようにしました。 • 名前別、レポート範囲別、グループバケット別、要素別で並べ替えます。(コア UI 機能ギャップ) 複数のメトリクスを表示する可視化の改善 • 時系列可視化では、最大 3 つのデータソースに対して代替のグループ化条件が閲覧者に提供されます。閲覧者がランタイム時にグループ化条件値を選択できます。(コア UI 機能ギャップ) • 棒グラフと時系列の両方の可視化で、個々のメトリクスをページまたはダッシュボードのフィルターコンポーネントに従わせるかどうかを設定します。(コア UI 機能ギャップ)
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	プレイブックのトリガーの変更 プレイブックをバリアントなどで複製する場合のトリガーを編集します。
ポートフォリオ計画	[財務] の変更 [財務] の次のフィールド名が変更されました。 • **[ETC]** が [残高見積もり] に変更されます。 • **[EAC]** が [予測] に変更されます。 • [実績累計] が [実績] に変更されます。
プライバシー管理	情報オブジェクトのタグ付け タグアイコンを使用する代わりに、[データ分類] フィールドを使用して情報オブジェクトにタグを付けます。 プライバシーアセスメントの開始 エンティティまたは処理アクティビティからプライバシーアセスメントを開始すると、[新しいプライバシーアセスメントを作成] フォームにリダイレクトされなくなり、代わりに新しいポップアップウィンドウがひょうじされ、そこですべてのアセスメントの詳細を指定できます。
製品カタログ管理および Pricing Management	Pricing Management 個の変更 ボリュームベースの価格設定

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	製品の数量に基づいて、製品オファリングのボリュームディスカウントを設定します。
公共機関デジタルサービス	すべての PSDS ケースタイプの製品モデルの実装 構成員サービスダッシュボードは ネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクス に移行されました。ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになる Now Platform® 機能です。ダッシュボードの ネクストエクスペリエンス への移行により、ロールベースのダッシュボードで履歴およびリアルタイムのプロセス統計情報を可視化できるため、個々のステークホルダーが情報に基づいた意思決定を行うことができます。新しいダッシュボードにアクセスするには、[すべて] > [プラットフォームアナリティクス] > [ライブラリ] > [ダッシュボード]に移動します。
RPA Hub	無人ロボット アプリケーションで変更されたフィールド [無人ロボット] ダイアログボックスにおいて、**[RPA ハブ]** フィールド名が [インスタンス **URL]** に変更されています。 埋め込みタスクの自動化の機能拡張 クラシック UI または アテンド型ロボット アプリケーションから有人ボットプロセス (有人の自動化) を開始するのではなく、ワークスペースエクスペリエンスの ServiceNow フォームからプロセスをトリガーします。 Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) の互換性 RPA ハブ ストアリリースバージョン 7.0.3 および 9.0.0 のアテンド型ロボット と RPA デスクトップデザインスタジオに関連する古い MSI には互換性があり、RPA ハブ の現在のストアリリースバージョン (12.0.X) で使用できます。無人ロボット については、下位互換性がないため、最新の MSI をインストールする必要があります。 ただし、いくつかの制限があります。 • 最新バージョンで利用可能な新しい自動化コンポーネントは、古いバージョンでは使用できません。たとえば、バージョン 12.0 の SSH コネクタは、古いバージョンでは機能しません。 • 異なるパラメーターを持つ同じ名前のコンポーネントには下位互換性がありません。 ロボットマシンが現在のインスタンスバージョンよりも古い MSI を使用している場合、それ以降のバージョンの新機能は使用できません。たとえば、バージョン 10.0 以降にリリースされた機能は、バージョン 10.0 MSI では動作しません。このバージョンではバージョン 10.0 の機能のみが使用可能です。 TerminateByName コンポーネントの動作の変更

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	TerminateByName コンポーネントは、現在のユーザーセッション内でのみプロセスまたはアプリケーションを停止します。
規制変更管理	規制アラートの概要ページ 規制アラートの [概要] ページに、規制アセスメントの進捗状況を追跡できるドロップダウンメニューが追加されました。さらに、ウィジェットには、完了済み、未実施、および期限切れの規制アセスメントの数が表示されます。 ホームページの更新規制変更管理 規制変更管理 ホームページの [追跡] セクションに新しいドロップダウンメニューが追加され、[規制アセスメント] または [リスクアセスメント] のいずれかを選択できるようになりました。このウィジェットでは、未実施と期限切れのアセスメントの数を表示することで概要を簡単に把握できるため、規制変更マネージャーはアセスメントのステータスを効率的に監視できます。 [タスク] ペインの規制アセスメント コンプライアンスワークスペースの [タスク] ペインに、すべての規制評価が表示され、簡単にアクセスできるようになりました。
要求管理	要求アイテムフォームでの構成アイテムのソート [要求アイテム] フォームの [構成アイテム] フィールドに表示される構成アイテム (CI) のリストが、CI クラスでソートしてからクラス内でアルファベット順に CI 名を表示するのではなく、アルファベット順に CI 名に基づいて表示されソートされるようになりました。この変更により、特定の CI の利用可能性をより迅速に判断できるようになります。
Resource Management Workspace (リソース管理ワークスペース)	新しいリソースヒートマップビュー リソース割り当てヒートマップビューには、リソースステータス、残りのキャパシティ、リソースの使用率など、より関連性の高い情報が表示されます。これは、リソースマネージャーが勤務可能性、労力的余裕、作業要件に基づいてリソースを効率的に計画し、割り当てるのに役立ちます。
Security Incident Response (セキュリティインシデントレスポンス)	セキュリティオペレーション 統合名: セキュリティインシデントレスポンス の統合 統合の変更: ワークフローは、次のセクションで フローデザイナー に移行されました。 • ログデータ取得フロー • WildFire データ拡張フローを取得

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細	
	統合名	統合の変更
		• Microsoft Exchange On-Premises 統合を開始する • Microsoft Exchange - メールの検索と削除の実行フロー • Microsoft Exchange Online 統合の統合アーキテクチャと外部システム接続 • AutoFocus セッション情報拡張フローを取得
	セキュリティインシデントレスポンスオーケストレーション	ワークフローはセクション procdump フローを実行 の フローデザイナーに移行されました。
	セキュリティオペレーション の共通機能	ワークフローは、次のセクションで フローデザイナー に移行されました。 • 統合機能 • Security Operations Integration - ブロック要求機能 • Security Operations Integration - [メールの検索と削除] 機能 • Security Operations Integration - [CI を拡張] 機能 • Security Operations Integration - [観測事象を拡張] 機能 • Security Operations Integration - [ネットワーク統計情報を取得] 機能 • Security Operations Integration - [実行中のプロセスを取得] 機能 • Security Operations Integration - [ホストを隔離] 機能

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	<table><tr><th>統合名</th><th>統合の変更</th></tr><tr><td></td><td>• Security Operations Integration - [ウォッチリストに公開] 機能 • Security Operations Integration - [サイティング検索] 機能 • [Security Operations Integration - 脅威のルックアップ] 機能 • フローの実行順序を変更する</td></tr></table> その他の追加の セキュリティインシデントレスポンス セットアップ タスク 読み取りアクセス権を持つセキュリティインシデントを表示し、定義されたセキュリティロールのない書き込みアクセス権を持つセキュリティインシデントを更新します。
Service Operations Workspace for ITSM	インシデントレコードページの変更 インシデントレコードページの変更点は次のとおりです。 • 発信者カードは、ティア 1 エージェントの [レコード情報] サイドパネルに最初に配置されます。 • 元のカード自体は、カードとそのクリック可能な要素のユーザビリティ問題を減らすためにクリックできなくなりました。 SOW での参照フィールドの動作の変更 SOW で参照フィールドを選択すると、システムで利用できるフィールド値の結果が自動的に検索されて表示されるのではなく、最近の選択値のみが表示されるようになりました。この変更により、参照フィールドの全体的なパフォーマンスが向上します。この変更を有効にするには、*ref_search_on_click* UX ページプロパティを「`true`」に設定する必要があります。 [自分にアサイン] オプションの表示 incident_read ロールを持つユーザーがインシデントレコードの [自分にアサイン] オプションを表示できなくなりました。 SOW インシデントに関するメールコンポーネント問題 アクティビティストリーム、スタックビューからメールが選択されている場合、またはメールテンプレートが適用されている場合に、SOW インシデントのメールコンポーネントが正確に表示されるようになりました。 フィルター条件のリセット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ある関連リストから別の関連リストに切り替えると、フィルター条件がリセットされるようになりました。 インタラクションレコードを保存すると最近のタスクがロードされる 新しいインタラクションレコードを作成して保存すると、サイドバーに最近のタスクではなくレコード情報がロードされるようになりました。 問題管理状況移行 展開するように構成されたセクションは、新しいステータスに移行すると、ページのリロードを必要とせずに自動的に展開されるようになりました。
サービスポータル	ウィジェットのサーバースクリプトでの ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードの使用 ウィジェットレコードまたはウィジェットエディターから **[ECMAScript 2021 (ES12)** モードをオンにする] を選択して、ウィジェットのサーバー側スクリプトで ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードでサポートされている機能を使用します。ECMAScript 2021 (ES12) JavaScript モードでサポートされている機能の詳細については、「JavaScript エンジン機能のサポート」を参照してください。 ページルートマップのロールの定義 ページルートマップに基づいて、新しいページにリダイレクトされるユーザーを制御します。適用するユーザーロールをページルートマップフォームに指定します。 シングルサインオン (SSO) 認証のリダイレクトの改善 最初にポータルページを読み込まずに SSO ID プロバイダー (IdP) ログインページにリダイレクトすることで シングルサインオン (SSO) 認証を使用するポータルへのログインエクスペリエンスが向上しました。 要求却下時のコメント入力の強制 承認ウィジェットから要求を却下するときに、承認者にコメントを要求します。アドミニストレーターは、ウィジェットインスタンスオプションからコメントの要求を有効にできます。 フォームウィジェットによるテーブルへのクロススコープ権限の確認 フォームウィジェットがデータをフェッチするテーブルへのアクセスを検証します。フォームウィジェットは、デフォルトでテーブルに対して必要なクロススコープ権限をチェックします。
ServiceNow Studio	でアプリの設定を変更する ServiceNow スタジオ ServiceNow スタジオ のアプリ設定アイコンは、いくつかの設定のみの更新とアプリの削除が可能な小さなモデルを開くために使用されていました。今回のリリースでは、ア

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	イコンをクリックすると、アプリのすべてのアプリ設定と関連リンクが表示されている コア UI ビューが開きます。
ソフトウェア資産管理	構成可能ワークスペースのリフロー ソフトウェア資産の構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。 パブリッシャー最適化ダッシュボード - Microsoft Microsoft のパブリッシャー最適化ダッシュボードが更新され、追加のサブスクリプションがサポートされるようになりました。
戦略的計画	[財務] の変更 [財務] の次のフィールド名が変更されました。 • **[ETC]** が [残高見積もり] に変更されます。 • **[EAC]** が [予測] に変更されます。 • [実績累計] が [実績] に変更されます。 計画立案アイテムフォームの変更点 [開始予定日] フィールドと [終了予定日] フィールドの日付は、デマンドとプロジェクト計画立案アイテムタイプ以外のすべての計画立案アイテムタイプで編集可能です。また、[ステータス] フィールドは、EAP 計画立案アイテムとその子アイテムで編集可能です。
サブスクリプション管理	アクティブユーザーのみを反映した割り当てチャート サブスクリプション詳細ページの [割り当てサマリー] チャートと [割り当て履歴] チャートには、アップグレード後の各月にアクティブユーザーに割り当てられたサブスクリプションのみが反映されます。 App Engine V1 使用状況の監査 App Engine 使用状況ダッシュボードが復活しました。App Engine v1 使用状況の監査の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「App Engine v1 の監査 [KB0999383]」を参照してください。
システムアップデートセット	アプリケーションのインストール 特定のアプリケーションまたはバージョンをアプリのインストールとして追加し、更新セットで追跡するように設定できます。
サードパーティリスク管理	アンケートを使用した応答の事前入力 サードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] ロールまたはサードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] ロールを持って

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	いる場合、同一サードパーティに関連付けられている完了済みアンケートの応答を、エンゲージメントとエンティティのアンケートに事前に入力できるようになりました。添付ファイル、期間、署名タイプの応答は除外されます。この機能を使用すると、サードパーティ連絡先とエンゲージメント連絡先が必要な場合にのみ応答を確認・更新できるようにすると同時に、データの一貫性と正確性を確保できます。 Microsoft Excelアンケートテンプレート サードパーティ連絡先とエンゲージメント連絡先は、アンケートをテンプレートとしてダウンロードし、アンケートに含まれている指示に従って入力し、最終版をサードパーティポータルにインポートすることで、Microsoft Excel テンプレートを使用してアンケートに回答できるようになりました。この機能の更新により、サードパーティ連絡先とエンゲージメントの連絡先がサードパーティポータルの外部で情報を提供できるようになり、デューデリジェンスプロセスが簡素化されるため、柔軟性が向上します。サードパーティリスク査定人 [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] とサードパーティリスクマネージャー [sn_vdr_risk_asmt.vendor_risk_manager] は、ベンダー管理ワークスペース を通じて、サードパーティ連絡先とエンゲージメント連絡先の代わりにこの機能にアクセスし、アンケートに回答できます。 ICT サードパーティサービスプロバイダーのコードと追加の識別情報 サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、ベンダー管理ワークスペース 内のデジタルレジリエンスのサードパーティ登録にあるサードパーティレコードとサードパーティエンゲージメントレコードに、追加のコードタイプと正式名を追加できるようになりました。サードパーティの正式名称が一般的に認識されている名前と異なる場合、または EUID、LEI、国コードなどの複数の識別コードを記録する必要がある場合は、この情報を追加しておきます。サプライチェーン、アセスメント、または契約レコードが EUID コードタイプを使用してサードパーティまたはサードパーティエンゲージメントに関連付けられている場合、関連するすべてのフィールドが自動的に入力されます。これらの変更は、DORA 規制へのコンプライアンスを確保するために役立ちます。 ICT サードパーティサービスプロバイダーの機能タイプ サードパーティ査定人ロール [sn_vdr_risk_asmt.vendor_assessor] を持っている場合、ベンダー管理ワークスペース 内のデジタルレジリエンスのサードパーティ登録にある機能レコードの追加の機能タイプとしてビジネス機能を使用できるようになりました。この変更は、DORA 規制へのコンプライアンスを確保するために役立ちます。
アップグレードセンター	アップグレード計画の強化

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	アップグレード計画により、インスタンスのシームレスなアップグレードを体験できます。これにより、ビルド中にスキップされたレコードとカスタマイズを含めるかバイパスするかを選択できます。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	新しいカスタムユーザープロパティ構成 フィルターとして使用でき、ユーザーの詳細でも使用できるユーザー関連フィールドを簡単に設定できます。構成したユーザープロパティは、すべてのアプリケーションで使用できます。過去に作成したカスタムユーザープロパティはサポートされなくなるので、新しい UI で再び作成する必要があります。 ユーザー履歴の期間の延長 ユーザーとセッションの詳細データの期間が 2 年間に延長されました。 メトリクスの計算方法を最適化 Xanadu 以前のリリースのアプリケーションビューと比較して、アプリ使用時間の割合とページあたりの平均時間の計算方法を変更しました。アプリ使用時間の割合は、Xanadu 以前のリリースでは サイト使用時間の割合 でした。 クライアントのページロードとページ全体のロードを同一の可視化に集約 クライアント、ネットワーク、ページロード、サーバー時間に関連するすべてのパフォーマンス測定基準が集計されます。
仮想エージェント	動的翻訳コール Now Assist については、ネイティブ翻訳が有効になっている場合、ネイティブ翻訳でサポートされていない言語が使用されている時に限って 動的翻訳 コールが実行されます。
Visa スポーク	Visa スポークのアクション 次の Visa スポーク アクションは Visa Resolve Online (VROL) リリースバージョン 24.2 用にビルドされました。 • 異議申し立てを受諾 • 画像をダウンロードして添付
ワークスペース	@メンションを使用したコンテキストベースの提案 @メンションを使用するときに、レコードへのアクセス権を持つユーザー向けの提案を受け取ります。 すべてのタイルを展開 - アクティビティストリーム アクティビティストリームのすべてのタイルがケースとユーザーセッションにわたって展開されたままになるようにユーザー設定を指定します。 アクティビティストリームのアクセス制御セキュリティモデル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	データフィルターとアクセスルールは、アクティビティストリーム内のテーブルを表示および編集するためのロールベースのアクセス制御を提供します。 マルチレコードアソシエーターから追加された複数のレコードはバックグラウンドでロードされる マルチレコードアソシエーターから選択された複数のレコードがバックグラウンドで追加されている間、レコードを操作します。 メールコンポーザーのナレッジベースリンクに表示テキストを添付 ナレッジベースリンクに表示テキストを添付して、メールの外観を管理します。 リストの無限スクロール ページネーションなしでリストを無限にスクロールします。 リストのライブアップデート リストページを更新せずにリストのライブアップデートを表示します。 リストメニューで利用可能な一時リスト [自分のリスト (My Lists)] メニュー内のリンクとして送信されるカスタマイズされたリストに一時的にアクセスします。 条件ビルダーでの階層のフィルター 条件ビルダーの [階層内 **(is within hierarchy)]** フィールドを使用すると、直属の部下だけでなく階層内のリストをフィルタリングできます。

Yokohama の削除された機能と製品

Yokohama の機能と製品から削除された機能に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama 製品の更新の一部として一部の機能が削除されました。

アプリケーションまたは機能	詳細
変更管理	ワークフローエディターの 変更管理 ワークフローは廃止され、対応するフローが ワークフロースタジオで使用できるようになりました。今後は、変更管理 にはフローのみを使用する必要があります。これは、新規ユーザーまたは zBoot ユーザーにも適用されます。
Dynamic Translation (動的翻訳)	IBM Watson Translator Service for IBM Cloud (com.glide.ibm_translation_spoke) のスポークは、IBM がこの翻訳サービスを廃止したため、使用できなくなりました。詳細については、「IBM Watson Language Translator サービススポーク」を参照してください。
ERP キャンバス	sn_erp_integration.enableJobModification プロパティは削除され、抽出をスケジュールするために不要になりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))	新しい要求の承認ワークフローは、フィールドサービス管理 (FSM) ビジネスプロセス構成から削除されました。このワークフローを使用している既存のお客様は影響を受けません。新規のお客様は ServiceNow® フローデザイナー を使用して新しい要求ワークフローの承認を構築できます。フローデザイナー の詳細については、「フローデザイナー」を参照してください。
ITOM 最適化	• [操作ステップを追加] ダイアログボックス内の[リソースブロック] > [操作] > [ステップ]で、[操作タイプ] フィールドから [ワークフローの呼び出し] オプションが 削除されました。 • [操作ステップを追加] ダイアログボックス内の[リソースブロック] > [操作] > [ステップ]で、[操作ステップを追加] フィールドから [ワークフロー] チェックボックスが削除されました。 • クラウドカタログアイテムの [操作実装] ドロップダウンリストで、[ワークフロー] オプションが削除されました。
MID サーバー	• Yokohama リリースにアップグレードすると、セキュリティを強化するために 3DES が MID サーバーから完全に削除されます。詳細については、「Xanadu の SSH における 3DES の廃止 [KB1644950]」 を参照してください。
パスワードリセット	パスワードリセット ワークフローを廃止し、大半のユーザー向けにベースシステムのフローに置き換えました。zBoot ユーザーは引き続き パスワードリセット フローを使用する必要があります。
規制変更管理	• エンティティクラス構成は削除され、アセスメントの実施には不要になりました。リスクアセスメントの送信時にエンティティを直接選択できます。 • Yokohama リリース以降、規制アラートの未実施アセスメントはすべて、リスクアセスメントか規制アセスメントかにかかわらず、「キャンセル済み」としてマークされず、アラートが「適用可能」とマークされた後でも「未実施」のままになります。
Service Level Management (サービスレベル管理)	ワークフローエディターの サービスレベル管理 ワークフローは廃止され、対応するフローが ワークフロースタジオで使用できるようになりました。今後は、サービスレベル管理 にはフローのみを使用する必要があります。これは、新規ユーザーまたは zBoot ユーザーにも適用されます。
サービスリライアビリティ管理	[アラート] タブが [信頼性タスク] ページから削除されました。
サブスクリプション管理	• カスタムテーブルチャートは、サブスクリプション詳細ページから削除されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	• モバイルアプリの自動アクション (タップやスワップなど) • モバイルアプリケーションにおけるセッションのクラッシュ/オフラインでのフィルタリング • ユーザー/セッションにタグ付け/お気に入りを設定するオプション • セッションの地理的マップビュー • ユーザーフロー • インサイト

Yokohama のすべての機能と製品の廃止情報

Yokohama の機能と製品の廃止情報に関する累積的なリリースノートの概要。

Yokohama のプラグインの詳細については、「プラグインのリスト (Utah) プラグインのリスト (Utah) プラグインのリスト (Utah)」および「Utah リリースにおけるプラグインの変更 Utah リリースにおけるプラグインの変更 Utah リリースにおけるプラグインの変更」を参照してください。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	Now Assist in AI 検索 8.0 リリース以降、外部コンテンツ Q&A Genius 結果機能は将来の廃止に向けて準備されます。廃止されるまで引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベース の「廃止プロセス [KB0867184] 」の記事を参照してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備中です。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、サポートは継続されます。ServiceNow 音声アシスト機能 with Amazon Connect はこの機能の最新のエクスペリエンスを提供します。詳細については、Now Support ナレッジベースの「廃止プロセス [KB0867184] 」の記事を参照してください。
ケースとナレッジ管理	HRSD の CTI デモデータ (com.sn_hr_cti_demo) プラグインは廃止されます。代わりに フローデザイナー を使用してください。
CSM のケース管理	Yokohama リリース以降、カスタマーサービス CTI デモデータは将来の廃止に向けて準備中です。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。この機能の最新のエクスペリエンスは ServiceNow Voice with Amazon Connect で提供されます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「廃止プロセス [KB0867184] 」の記事を参照してください。
共通コア	ドキュメントデザイナー アプリケーションのテンプレートデータ関係テーブルが削除され、廃止されました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
構成管理データベース (CMDB)	コア UI の CMDB データマネージャーは現在廃止されており、サポートや新しいアクティベーションは終了しています。CMDB ワークスペースは、この機能の最新のエクスペリエンスを提供します。詳細については、「CMDB ワークスペースでの CMDB データマネージャーの操作」を参照してください。
データ分離	Yokohama リリース以降、データ分離 は将来の廃止に備えて非表示になります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。または、他の構成とともにデータフィルターを定義して、機密データへのアクセスを制限することもできます (データ分離を有効にする)。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースに対してデータ分離を有効にする方法については、Now Supportナレッジベース の記事「Managing data separation using data filters and ACLs (データフィルターと ACL を使用したデータ分離の管理) [KB0558290]」を参照してください。
環境、社会、ガバナンス管理	ビジネスルールは非アクティブ化され、GRC メトリクスの一部として一般的なスクリプトインクルードメソッドに移動されました。詳細については、KB 記事「KB1734660」を参照してください。
Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))	Yokohama リリース以降、 の承認ワークフローFSMは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベース の「廃止プロセス [KB0867184]」の記事を参照してください。
生成 AI コントローラー	機密データハンドラーへの依存関係が削除されました。機密データハンドラーで構成された正規表現は、Yokohama へのアップグレード時に修正スクリプトとともにデータプライバシーアプリケーションに適用されます。
Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理)	ハードウェア [alm_hardware] テーブルの MAC アドレス [mac_address] フィールドは廃止されました。このフィールドのデータは、資産 [alm_asset] テーブルの新しい MAC アドレス (mac_addr) フィールドで使用できます。
ITOM 最適化	次のワークフローが廃止されました。 • クラウド請求処理データの取得 • クラウド請求月の取得 • クラウドオペレーションステップワークフローランチャー 注: ワークフロー移行の詳細については、「」を参照してください。 詳細については、Now Support ナレッジベースの「アプリケーション/プラグインの廃止プロセス [KB0867184]」記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	Yokohama リリース以降、ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ は廃止される予定で、展開、拡張、サポートが一切行われなくなりました。この機能の最新のエクスペリエンスを得るには、ITSM のタスクインテリジェンス アプリケーションプラグイン (com.snc.itsm_ml_task) をインストールする必要があります。詳細については、Now Support ナレッジベース の「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	Zurich リリースでレガシーレプリケーションセットの廃止が予定されています。Zurich でデータの複製を続行するには、すべてのレガシーレプリケーションセットを V2 にアップグレードする必要があります。アップグレード前にレガシーレプリケーションセットを V2 にアップグレードする方法の詳細については、「インスタンスデータレプリケーション (IDR) でのレガシーレプリケーションセットから V2 へのアップグレード」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	• OT マネージャーダッシュボードは、産業用ワークスペース で使用できなくなります。 • Yokohama リリース以降、Microsoft Defender for IoT (On-premises Management Console) のサービスグラフコネクタは将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	• 産業用ワークスペース の OT マネージャーダッシュボードで **[OT 脆弱性]** タブが使用できなくなりました。 • Yokohama リリース以降、**Vulnerability Response integration with Microsoft Defender for IoT** (オンプレミス管理コンソール) の統合は、将来の廃止に向けて準備されています。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。
Patient Support Services	Yokohama リリース以降、Patient Support Services は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	• 既存のプレイブックに古い [タスクの作成] アクティビティがある場合、それは引き続き機能します。ただし、新しい [タスクの作成] アクティビティでのみ利用可能なフィールドを追加することはできません。 • 既存のプレイブックに古い [チェックリスト] アクティビティがある場合、それは引き続き機能します。ただし、新しい [チェックリスト] アクティビティと同じ方法で ワークフロースタジオ のチェックリストを直接更新することはできません。
Policy and Compliance	現在、GRC DevOps Accelerator は廃止され、サポート対象外となったか、新しいアクティベーションで利用できなくなりました。詳細について

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Management (ポリシーとコンプライアンス管理)	は、Now Support ナレッジベース の「廃止プロセス [KB0867184]」の記事を参照してください。
Pre-Visit Management	Yokohama リリース以降、Pre-Visit Management は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
予測インテリジェンス	Yokohama リリースでは、ITSM 予測インテリジェンスワークベンチが廃止されてサポートされなくなります。この機能の最新のエクスペリエンスを得るには、ITSM のタスクインテリジェンス アプリケーション (com.snc.itsm_ml_task) をインストールします。詳細については、「ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ のリリースノート」を参照してください。
Redox Inbound Integration	Yokohama リリース以降、Redox Inbound Integration は将来の廃止に備えて準備されます。これは非表示になり、新しいインスタンスにはインストールされなくなりますが、引き続きサポートされます。このプロセスの詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	調達ワークスペースSource-to-Pay ワークスペース サプライヤー管理ワークスペース は今後廃止される予定です。これは非表示になり、新しいインスタンスではアクティブ化されなくなりますが、引き続きサポートされます。調達ワークスペース は、この機能の最新のエクスペリエンスを提供します。
ベンダー管理ワークスペース	Yokohama リリース以降、ベンダー管理ワークスペース 内の次のアプリケーションは将来の廃止に向けて準備されます。これらは非表示になり、有効化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。 • パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック – ベンダー管理ワークスペース • ベンダー管理ワークスペース UI コンポーネント • ベンダー管理ワークスペース デモデータ • サービスクレジット • ベンダー管理モバイル

Yokohama のすべての機能と製品のアクティブ化情報

Yokohama の機能と製品のアクティブ化情報に関する累積的なリリースノートの概要。

一部の製品および機能には、特定のサブスクリプション、ロール、またはライセンスが必要です。その他の機能は の一部であり、デフォルトで有効になっています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	AI ガバナンス アプリケーションは、生成 AI コントローラーの一部としてインストールされます。
AI 検索	AI 検索 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
API	デフォルトでは、次の API が利用可能です。 • *Attachment* • *Console* • *Fetch* • *Fetch.Headers* • *Fetch.Request* • *Fetch.Response* • *Fetch.RequestInit* • *GlideDynamicAttribute* • *GlideDynamicAttributeStore* • *GlideElementDynamicAttributeStore* • *GlideTransientDynamicAttribute* • *GlideUser* • *openFrameAPI* • *PDFGenerationAPI* • *RESTMessageV2* • *ScriptableCurrencyCode* • *ScriptableUriMatcher* • *SOAPMessageV2* • *UriMatcher* • *UriMatcherResponse* 次の API にはプラグインのアクティブ化が必要です。 • *AI* 資産 *API* を使用するには、資産クラス (sn_ent) プラグインをアクティブ化する必要があります。 • *AP* 請求書 API を使用するには、買掛金請求書処理 (com.sn_ap_apm) プラグインをアクティブ化する必要があります。 • *AWA* オファーワーク API を使用するには、高度な作業アサイン (com.glide.awa) プラグインをアクティブ化する必要があります。 • リード API を使用するには、リード管理データモデル (sn_lead_mgmt_core) プラグインをアクティブ化する必要があります。 • *OpenFrame* API を使用するには、com.sn_openframe_store プラグインをアクティブ化する必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• `OrderUtil` API (スクリプトインクルード) を使用するには、注文管理 (com.sn_ind_tmt_orm) プラグインをアクティブ化する必要があります。 • `ProcessMiningIntegrationAPI` を使用するには、プロセスマイニングコア (com.sn_process_optimization) プラグインをアクティブ化する必要があります。 • 販売契約 API では、次のプラグインをアクティブ化する必要があります。 ◦ 販売契約データモデル (com.sn_sales_agmt_core) ◦ 製品カタログ管理コア (com.sn_prd_pm) ◦ 価格設定 (com.sn_csm_pricing) • サービス契約 API を使用するには、次のプラグインをアクティブ化する必要があります。 ◦ カスタマー契約とエンタイトルメント (com.sn_pss_core) ◦ カスタマーサービスインストールベース管理 (com.snc.install) ◦ 製品カタログ管理コア (com.sn_prd) • `v_record` API を使用するには、リモートテーブル (com.glide.script.vtable) プラグインをアクティブ化する必要があります。 • エンタイトルメントの検証 API を使用するには、エンタイトルメントの検証 (com.sn_ent_verify) プラグインをアクティブ化する必要があります。
アクセス管理	アクセス管理はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
アカウントライフサイクルイベント	ServiceNow Store から要求して アカウントライフサイクルイベント をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
買掛金オペレーション	ServiceNow Store から要求して、買掛金オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
アダプションサービス	アダプションサービス は、デフォルトでプラグインと共に提供される Now Platform 機能です。この機能のアクティブ化は不要です。
高度なリスク	ServiceNow Store から要求して、高度なリスク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してく

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ださい。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Advanced Work Assignment	高度な作業アサイン は、Glide 高度な作業アサイン プラグイン (com.glide.awa) をアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「高度な作業アサイン のアクティブ化」を参照してください。 インスタンスで外部ルーティング機能を使用するには、外部ルーティング サポートプラグイン (com.glide.awa-external) を有効にする必要があります。
Agent Client Collector	エージェントクライアントコレクター は、イベント管理 がインストールされているインスタンスで エージェントクライアントコレクターフレームワーク プラグイン (sn_agent) および エージェントクライアントコレクターモニタリング プラグイン (sn_itmon) をアクティブ化すると利用できます。
HR ケース管理のエージェントワークスペース	ServiceNow Store から要求して、HR ケース管理のエージェントワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	CSM 構成可能ワークスペース は、カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると使用できます。詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM) の有効化」を参照してください。 ServiceNow Store から要求することで、CSM 構成可能ワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
App Engine Studio	ServiceNow Store から要求して、App Engine Studio をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
アプリケーション脆弱性対応	ServiceNow Store から要求して アプリケーション脆弱性対応 をインストールします。アプリケーション脆弱性対応 は、脆弱性対応アプリケーションの一部として含まれます。ソフトウェア部品表 アプリケーションには別のサブスクリプションが必要です。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	エストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
監査管理	ServiceNow Store から要求して、監査管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
認証	認証 はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 製品です。
自動テストフレームワーク (ATF)	自動テストフレームワーク (ATF) はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。 **注:** デフォルトでは、自動テストの実行に使用するシステムプロパティが、本番システムで誤って自動テストが実行されることがないようにオフになっています。データの破損や機能停止を避けるため、開発、テスト、および他の非本番インスタンスでのみテストを実行してください。詳細については、「自動テストフレームワーク (ATF) テストの実行を有効または無効にする」を参照してください。 アプリケーションのクイックスタートテストを使用するには、アプリケーションに関連付けられているプラグインをアクティブ化します。詳細については、「アプリケーションまたは機能別に利用可能なクイックスタートテスト」を参照してください。 *sn_atf.runner.enabled*プロパティを **[True]** に設定して、ATF テストジェネレーターとクラウドランナー ストアアプリケーションのコンテンツパックをアクティブ化します。
ベンチマーク	ベンチマーク はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。新しいベンチマークダッシュボードは、Yokohama とともに自動的にインストールされ、ServiceNow Store で利用できます。
事業継続性管理	ServiceNow Store から要求して 事業継続性管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Biomed 向けケアチームオペレーション	ServiceNow Store から要求して、生物医学のケアチームオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	リースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
医療 IT 向けケアチームオペレーション	ServiceNow Store から要求して、ヘルスケア IT のケアチームオペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ケースとナレッジ管理	ケースとナレッジ管理 は、 ヒューマンリソース (HR) スコープ対象アプリ：コア [com.sn_hr_core] をアクティブにすると利用できる Now Platform 機能です。詳細については、「ケースとナレッジ管理のアクティブ化」を参照してください。
CSM のケース管理	カスタマーサービス管理 (CSM) は、カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると使用できます。詳細については、「カスタマーサービス管理の有効化」を参照してください。
変更管理	変更管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
コード署名	コード署名はデフォルトでアクティブである Now Platform 製品です。
コラボレーションワーク管理	ServiceNow Store から要求して、コラボレーションワーク管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
共通コア	ServiceNow Store から要求して IRM 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
コンプライアンスケース管理	ServiceNow Store から要求して、コンプライアンスケース管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
コンフィグレーションコンプライアンス	ServiceNow Store から要求して、コンフィグレーションコンプライアンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信す

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	る方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
構成管理データベース (CMDB)	CMDB はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
コンテナ脆弱性対応	ServiceNow Store から要求して、コンテナ脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
継続的な認可とモニタリング	ServiceNow Store から要求して、CAM をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
クリエータースタジオ	ServiceNow Store から要求して、クリエータースタジオ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
カスタマー契約とエンタイトルメント	ServiceNow Store から要求して、ポストセールスサポート をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 ポストセールスサポートは、ポストセールスサポート (com.sn_pss_core) プラグインをアクティブ化すると利用できます。そのためには別個のサブスクリプションが必要です。詳細については、「ポストセールスサポートカスタマー契約とエンタイトルメント の構成」を参照してください。 **注:** ポストセールスサポートを有効にすると、新しい契約とエンタイトルメントは新しいデータモデルのみを使用して作成されます。新しいエンタイトルメント検証 API と変更ワークフローは、新しいデータモデルに基づいています。古い契約とエンタイトルメントは引き続き表示できますが、変更することはできません。
Data Loss Prevention Incident Response	ServiceNow Store から要求して、Data Loss Prevention Incident Response をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	を送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
データ管理	データ管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
データプライバシー	データプライバシー は、データプライバシープラグイン (sn_dp_store_app) を有効化すると利用できます。詳細については、「データプライバシーのアクティブ化」を参照してください。
CSM のデータ管理	カスタマーサービス管理 (CSM) は、カスタマーサービス管理 (CSM) プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM) のアクティブ化」を参照してください。 追加の カスタマーサービス管理 (CSM) 機能は、他のプラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「カスタマーサービス管理 (CSM)の追加プラグイン」を参照してください。 セールスと注文管理は、Lead to Cash Core プラグイン (com.snd.l2c.core) を有効にすると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「セールスと注文管理 の探索」を参照してください。 Yokohama リリース以降、メンテナンスをより迅速かつ適切に行うために、ServiceNow Store で次のプラグインが使用可能になりました。 • インストールベース管理 (com.snc.install_base) • インストールベース特性 (com.snc.install_base_characteristics) • サービスポートフォリオ管理付きカスタマーサービス (com.snc.csm_spm) 詳細については、「インストールベースの設定」を参照してください。 Yokohama リリース以降、メンテナンスをより迅速かつ適切に行うために、ServiceNow Store でビジネスロケーションプラグイン (com.snc.business_location) が使用可能になりました。詳細については、「事業所の有効化」を参照してください。
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。 ServiceNow Storeからアプリを更新して最新の ワークフロースタジオ 機能を取得します。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
DevOps 変更速度管理	ServiceNow Storeから要求してDevOps チェンジベロシティを有効にします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	てのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	ServiceNow Store から要求して、デジタルエンドユーザーエクスペリエンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
デジタルポートフォリオ管理	ServiceNow Store から要求して、デジタルポートフォリオ管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	ServiceNow Store から要求することで、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)アプリケーション (sn_docintel) は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)プラグイン (com.glide.platform_ml)、予測インテリジェンスプラグイン (com.glide.platform_ml)、および ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) UIB コンポーネント (com.sn_docintel_iframe) に依存します。詳細については、「ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) のインストール」を参照してください。
ドキュメントサービス	ドキュメントサービス はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。 ドキュメント管理 は、ドキュメント管理プラグイン (com.snc.platform_document_management) を有効にすると利用できます。詳細については、「 ドキュメント管理 のアクティブ化」を参照してください。 マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク ServiceNow Store から マルチプロバイダードキュメントサービスフレームワーク を要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ドメインセパレーション	ドメインセパレーションは、com.glide.domain.activation_utility を有効化すると利用できるNow Platform機能 です。詳細については、「ドメインセパレーションプラグイン」を参照してください。
ERP キャンバス	ServiceNow Store から要求して、ERP 統合 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ERP Customization Mining	ServiceNow Store から要求して、ERP カスタマイズマイニング をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
従業員センター	従業員センター プラグインを ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
暗号化キー管理	プラットフォーム暗号化サブスクリプションバンドルは、フィールド暗号化エンタープライズ と クラウド暗号化 を含む商用グループエンタイトルメントです。 フィールド暗号化エンタープライズ は フィールド暗号化 の無制限ライセンスです。Enterprise プラグインは、com.glide.now.platform.encryption プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「暗号化とキー管理のサブスクリプションバンドル」を参照してください。
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	エンタープライズアーキテクチャ (旧称 アプリケーションポートフォリオ管理) は、エンタープライズアーキテクチャ (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。これには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、「エンタープライズアーキテクチャ」を参照してください。
エンタープライズ資産管理	次のアプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 • エンタープライズ資産管理 • 医療向け エンタープライズ資産管理 • OT 資産管理 • 展開されたモデルと資産クラス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Environmental, Social, and Governance Management	ServiceNow Store から要求して ESG Management をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
イベント管理	イベント管理 は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。詳細については、「イベント管理の要求」を参照してください。
外部コンテンツコネクタ	ServiceNow Store から要求して外部コンテンツコネクタをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
フィールドサービス管理 (FSM)	フィールドサービス管理 (FSM) はデフォルトでアクティブな Now Platform の機能です。 高度な予約 (com.snc.advanced_appointment_booking) プラグインをアクティブ化して、予約スロット推奨などの予約の高度な機能を活用します。 フィールドサービスタスク依存関係 (com.snc.fsm_task_dependency) プラグインをアクティブ化して、作業指示タスクのタスク依存関係を定義し、その依存関係に基づいてタスクをスケジュールします。 エージェント効率メトリクスを フィールドサービス管理 (FSM) と統合してエージェント効率を定義して使用し、FSM エージェント効率 (com.snc.fsm_agent_efficiency) プラグインをアクティブ化してタスクの作業期間を見積もります。
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	ServiceNow Store から要求して Financial Services Card Operations をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	ServiceNow Store から要求して ファイナンシャルサービスオペレーションコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	を送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	ワークフロースタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。 ServiceNow Storeからアプリを更新して最新の ワークフロースタジオ 機能を取得します。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
生成 AI コントローラー	生成 AI コントローラーは、Now Assist アプリケーションをアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。詳細については、「生成 AI コントローラーのインストール」および「Now Assist プラグインのインストール」を参照してください。
HR マルチインスタンス連携	HR サービスコンシューマーの場合は、コンシューマーの HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) をインストールし、HR サービスプロバイダーの場合は、ServiceNow Store から要求してプロバイダーの HR マルチインスタンス統合 (sn_hr_mii_provider) アプリケーションをインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ハードウェア資産管理	ServiceNow Store から要求して、ハードウェア資産管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ヘルスログアナリティクス	ServiceNow Store から要求して、ヘルスログアナリティクス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
医療オペレーションコア	ServiceNow Store から要求して、ヘルスケアオペレーションコア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Hermes メッセージングサービス	Hermes メッセージングサービス は、ServiceNow Stream Connect インストーラー (com.glide.hub.stream_connect.installer) プラグインのアクティベーションまたは ログエクスポートサービス アプリケーションのインストールで利用できる Now Platform 機能です。詳細については、「Hermes メッセージングサービスのアクティブ化」を参照してください。
ITOM Health	• ITOM ヘルス は、イベント管理 プラグイン (com.snc.apm) をアクティブ化すると利用できます。ヘルスログアナリティクスを統合して作業ができるようにするには、より包括的な ITOM ヘルスパッケージである ITOM 予測 AIOps を購入する必要があります。詳細については、「イベント管理のセットアップ」を参照してください。 • ServiceNow Store から AIOps エクスペリエンス [sn_sow_aiops] アプリケーションをインストールすることで サービスオペレーションワークスペース (ITOM) をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 • ServiceNow Store から要求して ヘルスログアナリティクス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITOM ヴィジビリティ	ITOM ヴィジビリティ は、ディスカバリー (com.snc.discovery) プラグインとサービスマッピング (com.snc.service-mapping) プラグインのアクティベーションで利用可能ですが、ITOM ヴィジビリティ のサブスクリプションが必要です。詳細については、「 ディスカバリーの要求」と「 サービスマッピングの要求」を参照してください。 ITOM ヴィジビリティ のすべての機能を使用するには、ServiceNow Store から最新の ITOM ヴィジビリティ 帯域外アプリケーションをインストールしてください。リリースされたすべてのアプリの累積リリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITSM モバイルエージェント	ServiceNow Store から要求して、ITSM モバイルエージェント をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITSM サクセスダッシュボード	ServiceNow Store から要求して、ITSM サクセスダッシュボード をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリース

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ID	ID はデフォルトでアクティブ化される Now Platform 製品です。
インシデント管理	インシデント管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
産業用プロセスマネージャー	ServiceNow Store から要求して、Manufacturing Process Manager をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	インスタンスデータレプリケーション (IDR) は、IDR (com.glide.idr) プラグインをアクティブ化すると利用できる Now Platform の機能です。これを使用するには個別のサブスクリプションが必要です。詳細については、「インスタンスデータレプリケーション (IDR) サブスクリプションの要求」を参照してください。
Insurance Claims Core	Insurance Claims Core は、ファイナンシャルサービスオペレーションコア を有効にすると利用できる Now Platform 機能です。詳細については、「ファイナンシャルサービスオペレーションコア リリースノート」を参照してください。
統合ハブ	統合ハブ は オートメーションエンジン に含まれており、オートメーションエンジン サブスクリプションパッケージをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「https://www.servicenow.com/now-platform/workflow-data-fabric.html」を参照してください。
Intelligence for CSM	カスタマーサービス管理 (CSM) は、カスタマーサービス プラグイン (com.sn_customerservice) をアクティブ化すると使用できます。詳細については、「カスタマーサービス管理の有効化」を参照してください。
ジャーニーデザイナー	ジャーニーデザイナー を ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ナレッジグラフ	ナレッジグラフ は、BU の生成 AI をダウンロードした場合にデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です。
ナレッジ管理	ナレッジ管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
リード管理	ServiceNow Store から要求して、リード管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
MID サーバー	MID サーバー はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
マネージャーハブ	ServiceNow Store から要求して、マネージャーハブ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
製造業営業オペレーション	製造業 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「製造業営業オペレーションの構成」を参照してください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
メンタリング	メンタリング は、人材開発コア の一部である従業員の関係性プラグインをアクティブ化するとインストールできます。詳細については、「人材開発コア」を参照してください。
モバイルプラットフォーム	ServiceNow モバイル モバイルプラットフォーム はデフォルトでアクティブな Now Platform® の機能です。
ネクストエクスペリエンス	ネクストエクスペリエンス は、ユーザーが Yokohama リリースをロードまたはアップグレードしたときにデフォルトでアクティブになる Now Platform 機能です。インスタンスで ネクストエクスペリエンス をオンにする際に既知の問題がある場合は、アップグレード前にオプトアウトシステムプロパティを作成できます。 テーマビルダー は ネクストエクスペリエンス に付属しており、デフォルトでアクティブになっています。。
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	ネクストエクスペリエンスのコンポーネント はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	Google Chrome ウェブストアから ネクストエクスペリエンス 開発者ツールをダウンロードしてください。
Notifications	Notifications はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
通知	通知 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
Now Assist	Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると使用できます。次のプラグインを使用できます。 • 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist • CMDB 向け Now Assist • Now Assist for Creator • CSM の Now Assist • エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist • フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist • FSO の Now Assist • 衛生安全向け Now Assist • HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist • 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist • IT Operations Management の Now Assist • IT Service Management の Now Assist • 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist • 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist • セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist • サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist • ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist • サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist • ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist • 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist • 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist • ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist
Now Assist AI エージェント	Now Assistの AI エージェント は、ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。Now Assist を使用する前提条件の詳細については、「Now Assist AI エージェント のインストール」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Now Assist アナリティクス	Now Assist アナリティクス 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインのインストール」を参照してください
Now Assist スキルキット	Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。次のプラグインを使用できます。 • 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist • CMDB 向け Now Assist • Now Assist for Creator • CSM の Now Assist • エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist • フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist • FSO の Now Assist • 衛生安全向け Now Assist • HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist • 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist • IT Operations Management の Now Assist • IT Service Management の Now Assist • 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist • 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist • セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist • サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist • ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist • サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist • ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist • 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist • 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist • ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist
構成管理データベース (CMDB) 向け Now Assist	ServiceNow Store から要求して CMDB 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
クリエーターの Now Assist	ServiceNow Store から要求して クリエーターの Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ト情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
CSM の Now Assist	Now Assist 機能は CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。 Vancouver パッチ 4 以降では、CSM の Now Assist がサポートされています。 Xanadu パッチ 7 以降では、カスタマーサービス管理 (CSM) の AI エージェントコレクションがサポートされています。
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist	Now Assist 機能は エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist アプリケーションには、エンタープライズアーキテクチャ Pro Plus のライセンスが必要です。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール」を参照してください。
FSO の Now Assist	ServiceNow Store から要求して FSO の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	ServiceNow Store から要求して HRSD 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
IT Service Management の Now Assist	ServiceNow Store から要求して ITSM の Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist	ServiceNow Store から要求して、セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
サービスグラフコネクタ向け Now Assist	ServiceNow Store から要求して SGC 向け Now Assist をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。 Now LLM サービス は現在、この Now Assist スキルの唯一のプロバイダーです。
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	ServiceNow Store から要求して、Now Assist for Source-to-Pay オペレーション をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート 」を参照してください。
戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist	Now Assist 機能は 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist プラグインをアクティブ化すると使用できます。SPM 向け Now Assist アプリケーションには、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) Pro plus のライセンスが必要です。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール 」を参照してください。
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	Now Assist 機能は、CSM の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。詳細については、「Now Assist プラグインをインストール 」を参照してください。
AI 検索での Now Assist	Now Assist in AI 検索 は、ServiceNow Store から次のライセンス取得済みアプリケーションのいずれかをインストールするとインストールされます。 • 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist • CMDB 向け Now Assist • CSM の Now Assist • フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist • FSO の Now Assist • 衛生安全向け Now Assist • HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist • IT Operations Management の Now Assist • IT Service Management の Now Assist • 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist • 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist • セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist • サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist • 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist • サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist • 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の Now Assist	Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると使用できます。次のプラグインを使用できます。 • 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist • CMDB 向け Now Assist • Now Assist for Creator • CSM の Now Assist • エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist • フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist • FSO の Now Assist • 衛生安全向け Now Assist • HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist • 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist • IT Operations Management の Now Assist • IT Service Management の Now Assist • 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist • 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist • セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist • サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist • ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist • サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist • ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist • 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist • 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist • ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist 詳細については、「Now Assistでのドキュメントインテリジェンス (DocIntel)の構成」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
仮想エージェントでの Now Assist	Now Assist 機能は ServiceNow Store から任意の Now Assist プラグインをアクティブ化すると利用できます。次の製品は入手可能です。 • 買掛金オペレーション (APO) 向け Now Assist • CMDB 向け Now Assist • Now Assist for Creator • CSM の Now Assist • エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist • フィールドサービス管理 (FSM) 向け Now Assist • FSO の Now Assist • 衛生安全向け Now Assist • HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist • 統合リスク管理 (IRM) 向け Now Assist • IT Operations Management の Now Assist • IT Service Management の Now Assist • 法務サービスデリバリ (LSD) 向け Now Assist • 公共機関デジタルサービス (PSDS) 向け Now Assist • セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist • サービスグラフコネクタ (SGC) 向け Now Assist • ソフトウェア資産管理 (SAM) 向け Now Assist • サプライヤーライフサイクルオペレーション (SLO) 向け Now Assist • ソーシングと調達オペレーション (SPO) の Now Assist • 戦略ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist • 通信事業、メディア、テクノロジー (TMT) の Now Assist • ワークプレイスサービスデリバリ (WSD) 向け Now Assist 詳細については、「仮想エージェントでの Now Assist の構成」を参照してください。
Now Mobile	ServiceNow Store から要求して、Now Mobile® をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Now Platform コア機能	Now Platform コア機能はデフォルトでアクティブです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
オンコールスケジューリング	オンコールスケジューリング は、Now Platform オンコールスケジューリング プラグイン (com.snc.on_call_rotation) を有効にすると利用できます。詳細については、「オンコールスケジューリング のアクティブ化」を参照してください。プラグインをアクティブ化すると、以下のサードパーティライブラリがアクティブ化されます。 • FullCalendar ライブラリ • DHTMLX スケジューラ 注: zboot ユーザーの場合、オンコールスケジューリング (com.snc.on_call_rotation) プラグインがデフォルトで有効になっています。
オペレーショナルレジリエンス	ServiceNow Store から要求して オペレーショナルレジリエンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジー変更管理	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー変更管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジーマネージャー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	ServiceNow Store から要求して、オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
オポチュニティ管理	ServiceNow Store から要求して オポチュニティ管理 をインストールします。
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	ServiceNow Store から要求して、オポチュニティマーケットプレイス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
パスワードリセット	パスワードリセット はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
パフォーマンスアナリティクス	無料のインシデント管理向けパフォーマンスアナリティクス はデフォルトでアクティブです。この無料のアプリケーションでは、インジケーターやブレークダウンを作成することはできません。 サブスクリプションにより、パフォーマンスアナリティクス の全機能を利用できます。サブスクリプションに一致するプレミアム版プラグインをアクティブ化します。詳細については、「パフォーマンスアナリティクス サブスクリプションのアクティブ化」を参照してください。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスは、デフォルトでアクティブになっています。ただし、いくつかの追加手順が必要になる場合があります。 • インジケーターデータソースを使用するには、パフォーマンスアナリティクス をアクティブ化する必要がある場合があります。 • プラットフォームアナリティクス エクスペリエンスで プロセス最適化 を使用するには、プロセス最適化 をアクティブ化する必要がある場合があります。
ワークフロースタジオのプレイブック	プロセスオートメーションデザイナー アプリケーションに ワークフロースタジオ ServiceNow Store アプリが付属します。ワークフロースタジオ は Now Platform® の一部であり、デフォルトで利用可能です。ServiceNow Store の最新の ワークフロースタジオ アプリと、プロセス自動化コンテンツやプロセス自動化エクスペリエンスのデモアプリケーションなどの関連アプリケーションをダウンロードして、最新の ワークフロースタジオ 機能を入手してください。プロセスオートメーションデザイナー アプリケーションは、パッチ修正用にダウンロードできます。 ワークフロースタジオ のプレイブック生成機能を使用するには、クリエーターの Now Assist アプリケーションをダウンロードしてください。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報について

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	は、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ポリシーとコンプライアンス管理	ServiceNow Store から要求して、ポリシーとコンプライアンス管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ポートフォリオ計画	ServiceNow Store から要求して、ポートフォリオ計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
予測インテリジェンス	予測インテリジェンス は、予測インテリジェンス プラグイン (com.glide.platform_ml) をアクティブ化すると使用できるようになる Now Platform 機能です。詳細については、「予測インテリジェンス のインストール」を参照してください。
プライバシー管理	ServiceNow Store から要求して、プライバシー管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
問題管理	問題管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
プロセスマイニング	プロセス最適化 は、sn_po プラグインを有効にすると使用できます。詳細については、「プロセス最適化プロセスマイニング のアクティブ化」を参照してください。
製品カタログ管理および Pricing Management	製品カタログ管理およびPricing Managementの機能はそれぞれのストアアプリケーションに含まれているため、アクティブ化する必要はありません。エンタイトルメントに応じて、価格設定および製品適格性マトリクス用の製品と価格設定ルールアプリケーションと製品コンフィギュレーター機能を、ServiceNow Store からインストールできます。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
プロジェクトポートフォリオ管理	プロジェクトポートフォリオ管理 は、PPM Standard (com.snc.financial_planning_pmo) プラグインがアクティブ化されている場合にのみ、使用可能です。詳細については、「Activate PPM Standard (Project Portfolio Management) (PPM Standard (プロジェクトポートフォリオ管理) のアクティブ化)」を参照してください。 PPM 向け戦略的支出トラッキングを ServiceNow Store から要求してインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして、利用可能なすべてのアプリを表示し、要求をストアに送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのこれまでのリリースノート情報については、「ServiceNow Store のバージョン履歴リリースノート」を参照してください。
プロジェクトワークスペース	ServiceNow Store から要求して、プロジェクトワークスペース をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
公共機関デジタルサービス	公共機関デジタルサービス アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。アプリケーションのインストールの詳細については、「公共機関デジタルサービスの構成」を参照してください。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
RPA Hub	ServiceNow Store から要求して RPA ハブ をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 Now Assist for RPA ハブ アプリケーションをインストールして生成 AI ケイパビリティを追加し、ロボティックプロセス自動化 (RPA) ボット生成スキルをオンにし、生成 AI を使用して自動化を作成します。これらのタスクの詳細については、「RPA ハブ の Now Assist の構成」と「RPA ボット生成スキルをオンにする」を参照してください。 RPA ハブ に関する累積的なリリースノート情報については、「RPA ハブ リリースノート」を参照してください。 RPA デスクトップデザインスタジオ に関する累積的なリリースノート情報については、「RPA Plugin Bundle release notes (RPA プラグインバンドルのリリースノート)」を参照してください。 以前にアプリケーションを ServiceNow Store からダウンロードしていて新バージョンが入手可能な場合、[すべて] > [システムアプリケーショ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ン] > [利用可能なすべてのアプリケーション]で Now Platform インスタンス内でそのアプリケーションを更新できます。
規制変更管理	ServiceNow Store から要求して、規制変更管理 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
要求管理	要求管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
リソース管理ワークスペース	ServiceNow Store から要求して、リソース管理ワークスペース をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
リテールコア	ServiceNow Store から要求して、リテールオペレーションコア をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Retail Task Management Core	ServiceNow Store から要求して、リテールタスク管理コア をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
セキュリティインシデントレスポンス	ServiceNow Store から要求することで、セキュリティインシデントレスポンス をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
セキュリティポスチャコントロール	ServiceNow Store から要求して、セキュリティポスチャコントロール をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	エンゲージメントメッセンジャー、ポータル向けプレイブック、オムニチャネルの各アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サービスブリッジ	ServiceNow Store から要求して、サービスブリッジ をインストールします。
サービスカタログ	サービスカタログ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	ServiceNow Store から要求して、Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サービスレベル管理	サービスレベル管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
サービス可観測性	ServiceNow Store から要求して、サービスオブザーバビリティ をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITSM のサービスオペレーションワークスペース	サービスオペレーションワークスペース for ITSM はデフォルトでアクティブで、デフォルトバージョンは Yokohama では 7.0 です。以前のリリースを ServiceNow Store から Yokohama にアップグレードすると、サービスオペレーションワークスペース for ITSM 7.0 が自動的にインストールされます。
サービスポータル	サービスポータル はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
サービスポートフォリオ管理	サービスポートフォリオ管理 コアプラグイン [com.snc.service_portfolio_core] は、IT Service Management のライセンスを持つ顧客であればデフォルトで使用できます。詳細については、「サービスポートフォリオ管理のアクティブ化」を参照してください。
サービスリライアビリティ管理	ServiceNow Store から要求して、SRM をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報について

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	は、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン	ServiceNow Store から要求して、Microsoft 365 の ServiceNow アドイン をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ServiceNow IDE	ServiceNow IDE は Yokohama リリース以降、デフォルトで有効になっており、ServiceNow Store でアップグレードできます。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ServiceNow StudioServiceNow スタジオ	ServiceNow スタジオ はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
サイドバー	ServiceNow Store から要求して、サイドバー をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
スキルインテリジェンス	ServiceNow Store から要求して、スキルインテリジェンス をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
スマートアセスメントエンジン	ServiceNow Store から要求して、スマートアセスメントエンジン をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ソフトウェア資産管理	ソフトウェア資産管理 は、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_samp_master_ws) を含む Activate all Software Asset Management Professional プラグインをアクティブ化すると使用可能になります。このプラグインをアクティブ化すると、Activate all Software Asset Management Professional プラグイン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	(com.sn_samp_master) と Software Asset Workspace プラグイン (com.sn_sam_workspace) が自動的にアクティブになります。新しいプラグインをアクティブ化すると、クラシックユーザーインターフェイスにアクセスできなくなります。 Now Platform® Yokohama リリースでは、ソフトウェア資産管理 クラシックユーザーインターフェイスのサポートは限定的です。新しい Now Platform® リリースにアップグレードする場合を含め、インスタンス内では引き続き有効ですが、直感的でパーソナライズされたエクスペリエンスの新しいワークスペースに移行できます。 Utah より前のリリースでは、古いソフトウェア資産管理プロプラグイン (com.sn_samp_master) をアクティブ化している場合、ソフトウェア資産ワークスペースプラグイン (com.sn_sam_workspace) をアクティブ化することでソフトウェア資産ワークスペースを使用できます。ワークスペース プラグインをアクティブ化した後、クラシックユーザーインターフェイスに戻すことはできません。プラグインとその要求方法の詳細については、「ソフトウェア資産管理の要求」を参照してください。 ネクストエクスペリエンス をアクティブ化するには、インスタンスの *glide.ui.polaris.experience* システムプロパティが「true」に設定されていることを確認してください。 次の ソフトウェア資産管理 アプリケーションを ServiceNow Store から要求してインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 • ソフトウェア資産管理 - SaaS ライセンス管理 • Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services • IBM ソフトウェア資産管理のライセンスコンプライアンス • ITAM 健全性チェック • ソフトウェア資産管理 ガイド付きエクスペリエンス
ソーシングと調達オペレーション	ServiceNow Store から要求して、調達サービス管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
戦略的計画	ServiceNow Store から要求して、戦略的計画 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
通信の戦略ポートフォリオ管理	ServiceNow Store から要求して、戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) for Telecom をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
サブスクリプション管理	サブスクリプション管理 はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
サプライヤーライフサイクルオペレーション	ServiceNow Store から要求して、サプライヤーライフサイクル管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Synthetic モニタリング	ServiceNow Store から要求して、Synthetic モニタリング をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
システムアップデートセット	システムアップデートセット はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
テーブルビルダー	テーブルビルダー は、App Engine Studio をインストールするとデフォルトで有効になる Now Platform の機能です。
人材開発コア	ServiceNow Store から要求して、人材開発コア をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「 ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
通信事業ネットワークインベントリ	ServiceNow Store から要求することで、通信事業ネットワークインベントリ をインストールします。インストール手順の詳細については、「通信事業ネットワークインベントリ のインストール」を参照してください。
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	ServiceNow Store から要求して 通信事業サービスオペレーション管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	リースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
テーマビルダー	Yokohama リリース以降、テーマビルダーは ネクストエクスペリエンス アプリケーションにコアプラグインとして含まれており、デフォルトで利用可能です。ServiceNow Storeから最新バージョンのテーマビルダーに更新できます。
サードパーティリスク管理	ServiceNow Store から要求して サードパーティリスク管理 をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	ServiceNow Store から要求することで、脅威インテリジェンスセキュリティセンター をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
アップグレードセンター	アップグレードセンター はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	ユーザーエクスペリエンスアナリティクス はデフォルトでアクティブ化されている Now Platform 機能です。
仮想エージェント	仮想エージェント は Now Platform の機能で、Glide 仮想エージェント プラグイン (com.glide.cs.chatbot) をアクティブ化すると使用できます。これには別途サブスクリプションが必要です。詳細については、「仮想エージェント のアクティブ化」を参照してください。 **注:** Glide 仮想エージェント プラグインでは、トピックの推奨事項 アプリケーションと対話型アナリティクスアプリケーションが最初にインストールされます。それ以降のこれらのアプリの更新は、ServiceNow Store からインストールする必要があります。 ServiceNow® 仮想エージェント Lite は、ServiceNow® IT Service Management (ITSM) のお客様が利用できる 仮想エージェント プラットフォームのサブセットです。アクティベーションは不要で、ITSM のお客様も利用できる ITSM 仮想エージェント Lite の会話で動作します。
Visa スポーク	ServiceNow Store から要求して Visa スポーク をインストールします。 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報について

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	は、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
脆弱性対応	ServiceNow Store から要求して、脆弱性対応 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
脆弱性対応統合	ServiceNow Store から要求して、脆弱性対応 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
Workforce Optimization for Customer Service	ServiceNow Store から要求して、カスタマーサービスのワークフォース最適化 をインストールします。ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。
ITSM のワークフォース最適化	ServiceNow Store から要求して、ITSM のワークフォース最適化 プラグイン (sn_wfo_cfg_itsm) をインストールします。詳細については、「ITSM のワークフォース最適化 のアクティブ化 ServiceNow Store Web サイトにアクセスして利用可能なすべてのアプリを表示し、ストアにリクエストを送信する方法について確認してください。リリースされたすべてのアプリのリリースノート情報については、「ServiceNow Storeバージョン履歴のリリースノート」を参照してください。 」を参照してください。
ワークスペース	ワークスペース はデフォルトで有効な Now Platform の機能です。

Yokohama のすべての機能と製品の追加要件

Yokohama の機能と製品の追加要件に関する累積的なリリースノートの概要。

一部の製品を使用するには、特定のセットアップまたはサードパーティの要件が必要です。

アプリケーションまたは機能	詳細
Creator Studio (クリエータースタジオ)	クリエータースタジオを使用するには、App Engine Enterprise ライセンスが必要です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
ERP キャンバス	SAP ECC と S/4 HANA は、現在、ERP 統合 と統合できる唯一のシステムです。
ナレッジグラフ	インスタンスが XP7 にアップグレードされていることを確認します。
Now Assist	Now Assist パネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。
Now Assist AI エージェント	Now Assist AI エージェントを使用するには、まず ServiceNow のサポートされている Now Assist バージョンをインストールする必要があります。詳細については、「Now Assist AI エージェント のインストール」を参照してください。 Now Assist パネルを使用する前に、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にします。
Now Assist スキルキット	Now Assist パネルを使用するには、ネクストエクスペリエンス UI フレームワークを有効にする必要があります。
構成管理データベース (CMDB) 向け Now Assist	CMDB 向け Now Assist アプリケーションには、ITSM Pro Plus または ITOM Pro Plus のライセンスが必要です。
CSM の Now Assist	CSM の Now Assist アプリケーションには、 カスタマーサービス管理 (CSM) Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。
FSO の Now Assist	FSO の Now Assist アプリケーションには、ファイナンシャルサービスオペレーション Professional Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。
IT Service Management の Now Assist	ITSM の Now Assist アプリケーションには、IT Service Management Pro Plus または Enterprise Plus のライセンスが必要です。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の Now Assist	Now Assist in ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) では、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) アプリケーション (sn_docintel) と少なくとも 1 つの Now Assist 製品のライセンスが必要です。
仮想エージェントの Now Assist	仮想エージェントの Now Assist では、仮想エージェント のライセンスと少なくとも 1 つの Now Assist 製品が必要です。
パフォーマンスアナリティクス	新しいデータスナップショット機能を使用するには、インスタンスが RaptorDB Professional データベース上にある必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td>RPA ハブ</td><td>
無人ロボット アプリケーションの使用に際して、1 台のロボットに求められるハードウェア要件は次のとおりです。

標準ロボットのハードウェア要件

<table>
<tr><th>リソース</th><th>最低</th><th>推奨</th></tr>
<tr><td>CPU</td><td>Intel 1.8 GHz 64 ビットプロセッサの 2 コア</td><td>Intel 2.4 GHz 64 ビットプロセッサの 4 コア</td></tr>
<tr><td>RAM</td><td>4 GB RAM</td><td>8 GB RAM</td></tr>
<tr><td>ディスクスペース</td><td>50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td><td>100 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td></tr>
</table>

無人ロボット アプリケーションを使用するために、高密度ロボットの最低ハードウェア要件と推奨ハードウェア要件にランタイム数を掛けます。複数のロボットが同じ Windows サーバーマシン上でジョブを同時に実行します。たとえば、3 人のユーザーが同時にジョブを実行する場合、高密度ロボットの最低ハードウェア要件は次のようになります。

- Intel 1.8GHz 64 ビットの 6 コア (ランタイムあたり 1.8GHz 64 ビットの 6 コア)
- 12 GB の RAM (ランタイムあたり 4 コア)

無人ロボット アプリケーションを使用するための標準ロボットのソフトウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム：Microsoft Windows 10、 Windows Server 2016、 Windows Server 2019、 Windows Server 2022
- NET フレームワーク：Windows 4.7.1 以降
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

無人ロボット アプリケーションの使用に際して、高密度ロボットに求められるハードウェア要件は次のとおりです。

- オペレーティングシステム：Windows Server 2022
- NET フレームワーク：Windows 4.7.1 以降
- DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

Yokohama にアップグレードする場合は、Yokohama の最新ロボット MSI がインストールされていることを確認します。古いバージョンのロボットは動作しません。

1 つの無人ロボットが 1 つのマシンのみにマッピングされます。これは標準ロボットに適用されます。
</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

<table>
<tr><th>アプリケーションまたは機能</th><th>詳細</th></tr>
<tr><td></td><td>
無人ロボット アプリケーションに使用される仮想マシン (VM) は永続的で常に稼働している必要があります。

アテンド型ロボット アプリケーションの使用に際して求められるハードウェア要件は次のとおりです。

アテンド型ロボット のハードウェア要件
<table>
<tr><th>リソース</th><th>最低</th><th>推奨</th></tr>
<tr><td>CPU</td><td>Intel プロセッサー (1vCPU)</td><td>Intel プロセッサー (4vCPU)</td></tr>
<tr><td>RAM</td><td>4 GB RAM</td><td>8 GB RAM</td></tr>
<tr><td>ディスクスペース</td><td>20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td><td>50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td></tr>
</table>
アテンド型ロボット アプリケーションの使用に際して求められるソフトウェア要件は次の通りです。
• オペレーティングシステム：Microsoft Windows 10、あるいは Windows Server 2016 または Windows Server 2019
• NET フレームワーク：Windows 4.7.1 以降
• DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。

アテンド型ロボットは 1 人のユーザーのみにマッピングされます。

RPA デスクトップデザインスタジオ アプリケーションの使用に際して求められるハードウェア要件は次のとおりです。

ハードウェア要件 RPA デスクトップデザインスタジオ
<table>
<tr><th>リソース</th><th>最低</th><th>推奨</th></tr>
<tr><td>CPU</td><td>Intel プロセッサ (Core i5 以上)</td><td>Intel プロセッサ (Core i7)</td></tr>
<tr><td>RAM</td><td>4 GB RAM</td><td>8 GB RAM</td></tr>
<tr><td>ディスクスペース</td><td>20 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td><td>50 GB 以上の空きディスク容量 (OS、パッチ、およびベースソフトウェアのインストール後)</td></tr>
</table>
RPA デスクトップデザインスタジオ アプリケーションの使用に際して求められるソフトウェア要件は次の通りです。
</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• オペレーティングシステム：Microsoft Windows 10、あるいは Windows Server 2016 または Windows Server 2019 • NET フレームワーク：Windows 4.7.1 以降 • 解像度 1920x1080p のモニター • DPI スケーリング設定を非アクティブ化する必要があります。
サービス可観測性	最高のエクスペリエンスを得るには、APM インスタンスをインストールします。 サービスオブザーバビリティ は Dynatrace または New Relicをサポートしています。インスタンスをインストールし、そのインスタンスの API キー認証情報を ServiceNow®プラットフォーム上で 構成する必要があります。
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	Microsoft 365 の ServiceNow アドイン を使用するには Microsoft Outlook 2019 以降のバージョンが必要です。
スキルインテリジェンス	ワークスペースエクスペリエンスにアクセスするには、スキルインテリジェンスワークスペース プラグイン (sn_skills_int_ws) をインストールする必要があります。
スマートアセスメントエンジン	エンタイトルメントを確認して、SAE アプリケーションのアセスメント後の自動化と応答の自動化にアクセスできるかどうかを判断します。
Synthetic モニタリング	Synthetic モニタリング を使用するには以下が必要です。 • エージェントクライアントコレクター で構成されている少なくとも 1 つのプロキシエージェントこれらのエージェントは、監視対象のサービスの健全性とパフォーマンスを監視するために使用するエージェントである必要があります。プロキシエージェントの詳細については、「エージェントクライアントコレクター でのプロキシエージェントの使用」を参照してください。 • 監視するエンドポイントに関する CMDB 内の構成アイテム (CI) • 認証情報テーブル内の構成済み認証情報エンドポイントで認証が必要な場合、このアイテムは必須です。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	お客様には、新しい ユーザーエクスペリエンスアナリティクス エクスペリエンスにアクセスするために ADC v3 を使用していただく必要があります。ADC v2 のお客様は、Xanadu バージョンの ユーザーエクスペリエンスアナリティクス にアクセスできます。

Yokohama のすべての機能と製品のブラウザー要件

Yokohama の機能と製品のブラウザー要件に関する累積的なリリースノートの概要。

いくつかの製品には特定のブラウザー要件があります。この情報を確認して、正しいブラウザーとブラウザーバージョンを使用していることを確認してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	AI ガバナンスアプリケーションはすべてのブラウザをサポートしています。
AI 検索	AI 検索は Internet Explorer をサポートしていません。
高度なワークアサインメント	高度な作業アサイン では、モバイルデバイス、Internet Explorer、Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
CSM のエージェントエクスペリエンス	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
Automated Test Framework (自動テストフレームワーク (ATF))	自動テストフレームワーク (ATF) は、デスクトップブラウザからのテストの実行のみをサポートしています。タブレット、モバイルブラウザ、またはモバイル UI からテストまたはテストスイートを実行することはできません。一部のデスクトップブラウザでは、追加の構成が必要です。詳細については、「自動テストフレームワーク (ATF) のブラウザーの推奨事項」を参照してください。 自動テストフレームワーク (ATF) は、タブレットでのテスト設計のサポートを限定的に提供します。タブレットはコンポーネントを取得できないため、タブレットから新しいカスタム UI テストステップを追加することはできません。代わりに、デスクトップブラウザから追加された既存のカスタム UI テストステップを確認します。
事業継続性管理	事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。 • Google Chrome • Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR) • Microsoft Edge Chromium • Safari 12.0 以降のバージョン
CSM のケース管理	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
CSM のデータ管理	Yokohama リリース以降、カスタマーサービス管理 (CSM) のデータ管理はモバイルデバイスと Internet Explorer をサポートしません。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	システムで Web アプリケーションをモニタリングするための DEX ブラウザー拡張を有効にして、さまざまな運用またはパフォーマンスベースの測定基準を収集します。詳細については、「Web/SaaS アプリケーション監視用の DEX ブラウザ拡張機能の有効化」を参照してください。
CSM のインテリジェンス	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge - Chromium、または「ブラウザーサポート」に記載されている他のいずれかのブラウザーを使用してください。
ネクストエクスペリエンス	Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。Firefox の iOS バージョンもサポートされていません。
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	ネクストエクスペリエンス 開発者ツールには Google Chrome が必要です。
Now Assist	Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。
Now Assist AI エージェント	Now Assist AI エージェントは、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザをサポートしています。Now Assist AI エージェントは Internet Explorer ではサポートされていません。
Now Assist アナリティクス	Now Assist アナリティクス は、Google Chrome や Microsoft Edgeなどのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
Now Assist スキルキット	Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。Now Assist は Microsoft Internet Explorer ではサポートされていません。
AI 検索での Now Assist	Now Assist in AI 検索 は、Google Chrome や Microsoft Edge など、さまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
仮想エージェントの Now Assist	仮想エージェント の Now Assist は、Google Chrome や Microsoft Edge などのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
オペレーショナルレジリエンス	事業継続性管理 には次のブラウザーが必要です。 • Google Chrome • Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• Microsoft Edge Chromium • Safari 12.0 以降のバージョン
Policy and Compliance Management (ポリシーとコンプライアンス管理)	GRC: ポリシーとコンプライアンス管理 には、次のブラウザーの最新の公開リリースと、2 つの旧リリースバージョンが必要です。 • Google Chrome • Firefox および Firefox 延長サポートリリース (ESR) • Microsoft Edge Chromium • Safari 12.0 以降のバージョン
RPA ハブ	ServiceNow ワークスペースでは、モバイルデバイスをサポートしていません。サポートされているブラウザのリストの詳細については、「ブラウザのサポート」を参照してください。
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	Internet Explorer はサポートされていません。
サービスポータル	Yokohama リリースでは Internet Explorer 11 はサポートされていません。 iOS バージョンの Firefox ではサービスポータルページはサポートされません。 サービスポータル ブラウザサポートの詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
テーブルビルダー	Internet Explorer はサポートされていません。
仮想エージェント	仮想エージェント は、Google Chrome や Microsoft Edgeなどのさまざまなブラウザーをサポートしています。詳細については、「ブラウザサポート」を参照してください。
ワークスペース	ワークスペース では、モバイルデバイス、Internet Explorer、または Microsoft Edge をサポートしていません。代わりに、Microsoft Edge-Chromium、または「ブラウザサポート」に記載されている他のいずれかのサポート対象ブラウザを使用してください。

Yokohama のすべての機能と製品のアクセシビリティ情報

Yokohama の機能と製品のアクセシビリティ情報に関する累積的なリリースノートの概要。一部の製品には、特定のアクセシビリティ情報または例外があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

重要:

ServiceNow 製品のアクセシビリティ機能に関するドキュメントを探すには、「Product documentation for accessibility (アクセシビリティに関する製品ドキュメント)」を参照してください。

現在サポートされているリリースのアクセシビリティ適合レポート (ACR) を表示するには、「Accessibility conformance reports (アクセシビリティ適合レポート)」を参照してください。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	AI ガバナンス アプリケーションは、プラットフォームのアクセシビリティ機能をすべてサポートしています。
監査管理	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー 構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。
事業継続性管理	クライシスマップ アプリケーションのさまざまなアクセシビリティの問題は、FAM マップ [sn-fam-map] コンポーネントに代わった ジオマップ [sn_geo_map] コンポーネントの実装によって解決されました。
Collaborative Work Management (コラボレーションワーク管理)	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー CWM 構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	ずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。 この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。 詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。
コンプライアンスケース管理	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー 構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。
構成管理データベース (CMDB)	アクセシビリティの改善 Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースを作成するためのアクセシビリティの改善が完了しました。 リフロー 構成可能ワークスペース サポートリフローにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。 この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。
ドキュメントサービス	PDF ドキュメント生成のアクセシビリティサポートが追加されました。PDF アクセシビリティタグを利用できるようになりました。スクリーンリーダーで、生成した PDF ドキュメントのナビゲート、理解、操作を行う際に役立ちます。詳細については、「PDF の生成とアクセシビリティ」を参照してください。
エンタープライズ資産管理	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー 構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	Aria ラベルの改善 スクリーンリーダーをサポートするように Aria ラベルを追加して更新しました。 キーボードナビゲーションの改善 ワークフロースタジオ でのアクション、フロー、サブフローの操作に関するキーボードナビゲーションが改善されました。 キャンバスのヘッダーとフッターのリフローの改善 ワークフロースタジオ アクション、フロー、サブフローで、キャンバスのヘッダーとフッターコンテンツのリフローのサポートが追加されました。コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してこれらのコンポーネントを 400% まで拡大できます。 この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Hardware Asset Management (ハードウェア資産管理)	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー 構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。
ITOM ヘルス	リフローのサポート サービスダッシュボードとログビューアーコンポーネントが更新され、リフローに対応できるようになりました。これにより、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザーの設定を使用してページやコンテンツを最大 400% まで拡大できます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。 この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細は、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。
Knowledge Management (ナレッジ管理)	TinyMCE ツールバーのアクセシビリティチェッカーを使用して、ナレッジ 記事の作成時に発生したアクセシビリティ関連問題を特定して解決できます。詳細については、「ツールバーのアクセシビリティチェッカー」を参照してください。
モバイルプラットフォーム	モバイルカードビルダー では次のアクセシビリティ更新が利用可能です。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
	• スクリーンリーダーに頼るユーザーをより適切にサポートするために、主要な画像の代替テキストを更新しました。 • モバイルカードビルダー ホームページのフォーカスインジケーターを強化して、キーボードや支援技術 (AT) に頼るユーザーのナビゲーションを改善しました。 • アクセシブル名が改良され、スクリーンリーダーやその他の AT をサポートするためのインタラクティブ要素に明確でわかりやすいラベルが付きました。
ネクストエクスペリエンス	ネクストエクスペリエンスキーボードショートカットのカスタマイズ 頻繁に使用するアクション用に独自のキーボードショートカットを作成します。 ネクストエクスペリエンス のキーボードショートカット キーボードショートカットの分類：各ページのキーボードショートカットが、ページアクション、ページナビゲーション、グローバルナビゲーション、一般のカテゴリに整理されるようになりました。 新しいキーボード ショートカット：2 つの新しい ネクストエクスペリエンス キーボードショートカットを使用できます。1 つは Now Assist パネルを開閉するショートカットで、もう 1 つは Now Assist の音声入力を有効にするショートカットです。 キーボード操作のアクセシビリティの改善：左右の矢印キーを使用して、行の展開と折りたたみを行います。 ネクストエクスペリエンスアクセシビリティ設定を構成する **Now Assist** の音声入力 新しいユーザー設定により、Now Assist パネルで音声からテキストへの入力が有効になります。この機能を使用すると、サポートされている任意の言語で、音声を使用して Now Assistパネルの Now Assist スキルにアクセスできます。 この設定は、システムアドミニストレーターがインスタンスの Now Assist 機能の音声入力を有効にしている場合にのみ表示されます。詳細については、「Now Assistパネルの音声入力を有効にする」を参照してください。 システムアドミニストレーターがインスタンスの音声入力を有効にすると、[Now Assist パネルの音声入力を有効にする] ユーザー設定が表示されます。
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	ネクストエクスペリエンスのコンポーネント アクセシビリティ準拠については、ServiceNow Horizon サイトの「コンポーネント」セクションを参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
Now Assist	Now Assist の 音声入力 アドミニストレーターは、Now Assist アドミン コンソールの Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスできる文字起こし入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「Now Assist パネルの音声入力を可能にする」を参照してください。 有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で [Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションを使用できるようになります。詳細については、「ネクストエクスペリエンスのアクセシビリティ設定を構成する」を参照してください。 文字起こし入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚に障害のあるユーザー、ニューロダイバージェント (神経多様性) を持つユーザー、母国語以外の言語を話すユーザー、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。
Now Assist AI エージェント	音声入力 - Now Assist AI エージェント アドミニストレーターは、Now Assist アドミン コンソールの Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にすることができます。この機能により、サポートされている言語で Now Assist パネルのスキルにアクセスできる文字起こし入力オプションがユーザーに提供されます。詳細については、「Now Assist パネルの音声入力を可能にする」を参照してください。 有効にすると、個々のユーザーのアクセシビリティ設定で [Now Assist パネルの音声入力を有効にする] オプションを使用できるようになります。詳細については、「ネクストエクスペリエンスのアクセシビリティ設定を構成する」を参照してください。 文字起こし入力は、運動障害のあるユーザーがキーボードを使用せずに生成 AI スキルにアクセスするのに役立ちます。この機能は、視覚に障害のあるユーザー、ニューロダイバージェント (神経多様性) を持つユーザー、母国語以外の言語を話すユーザー、またはフィールドサービスエージェントなどの外出中のモバイルユーザーにも役立ちます。
Now Assist スキルキット	アドミンが Now Assist パネルのオプションの音声入力設定を有効にすると、ユーザーが自身の声または音声アシストモードでパネルを操作できるようになります。
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	ダッシュボード概要コンポーネントとフィルターコンポーネントについて、400% ズームでのリフローがサポートされるようになりました。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
RPA Hub	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善は、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートするために完了しました。
ソフトウェア資産管理	アクセシビリティの改善 アクセシビリティの改善により、WCAG 2.1 レベル AA 準拠をサポートする構成可能なワークスペースが作成されます。 リフロー 構成可能ワークスペースは折り返しをサポートしているため、コンテンツや機能を失うことなく、ブラウザー設定を使用してページとコンテンツを最大 400% ズームできます。さらに、320 CSS ピクセルに相当する幅または 256 CSS ピクセルに相当する高さで、2 次元的にスクロールせずにコンテンツを拡大できます。ページレイアウトは、ブラウザーのズームを 400% まで上げると、自動的に縦長のスタックビューに変換されます。この機能拡張は、弱視のユーザーや、モニターのサイズ、デバイスの種類、照明が十分ではないなどの理由でブラウザー上の Web コンテンツが見づらいユーザーにとって便利です。リフローは、インスタンス、エクスペリエンス、およびページのシステムプロパティでオフにできます。詳細については、「構成可能ワークスペースのリフロー」を参照してください。
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	ユーザーエクスペリエンスアナリティクス は、ウェブコンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 2.1 AA アクセシビリティ基準に対応しています。ただし次の点を除きます。 • ナビゲーションパスのナレーション • 時系列可視化と円グラフ可視化のカラーパターン • 時系列可視化と円グラフ可視化のデータテーブル
カスタマーサービスのワークフォース最適化	スクリーンリーダーのサポートが CSM カスタマーサービスのワークフォース最適化 のボタンの ARIA ラベルまで拡張されました。このサポートにより、支援技術に頼っているユーザーは、トグルボタンなどのボタンアクションの説明を確認できます。

Yokohama の製品ローカリゼーション情報

Yokohama の新機能と製品に関する累積的なリリースノートの概要。

一部の製品には、Yokohama で特定のローカリゼーション要件または動作があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI ガバナンス	AI ガバナンスアプリケーションがローカライズされます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
AI 検索	AI 検索 は多言語に対応しています。機能別の言語サポートの詳細については、「AI 検索 のインターナショナリゼーションサポート」を参照してください。
買掛金オペレーション	買掛金オペレーションは複数の言語をサポートします。現在の ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルは、英語のみの請求書を抽出するようにトレーニングされています。ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) でサポートされている多言語で請求書を処理する場合は、ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) モデルをトレーニングする必要があります。
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	ローカリゼーションは、Now Platform でサポートされているすべての言語でDEXに適用されます。
ヘルスログアナリティクス	ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。
ITOM ヘルス	ヘルスログアナリティクスで現在利用可能な言語は、英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語です。デフォルトの言語は英語 (US) です。
Now Assist	Now Assist は Yokohama の 動的翻訳 をサポートしています。
Now Assist AI エージェント	Now Assist AI エージェントは GPT-4o ベースのフレームワーク上に構築され、GPT-4o モデルに従ってローカリゼーションをサポートします。
Now Assist スキルキット	Now Assist は Yokohama の 動的翻訳 をサポートしています。
AI 検索での Now Assist	Now Assist in AI 検索 では、Now Assist Genius 結果の 動的翻訳 がサポートされています。詳細については、「Now Assist Q&A Genius 結果の 動的翻訳」および「動的翻訳 for Now Assist アクション Genius 結果」を参照してください。
仮想エージェントでの Now Assist	動的翻訳 は、非ストリーミング Now Assist 仮想エージェント 会話でサポートされています。詳細については、「Now Assist アプリケーションの翻訳を有効にする」および「仮想エージェント での言語の検出と動的機械翻訳の使用」を参照してください。
RPA Hub	RPA ハブ は多言語に対応しています。詳細については、「Internationalization support for RPA Hub (RPA Hub のインターナショナリゼーションプラグインのサポート)」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アプリケーションまたは機能	詳細
仮想エージェント	ServiceNow® ローカリゼーションフレームワーク は 仮想エージェントに統合されています。

Yokohama リリースにおけるプラグインの変更

この表には、 廃止済み、廃止予定、名前変更、または何らかの変更があった既存のプラグインがリストされています。

- 廃止予定：将来の廃止のために準備中です。アプリケーションは将来の廃止に向けて準備されます。プラグインは非表示になり、アクティブ化できなくなりますが、引き続きサポートされます。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
- 廃止済み：アプリケーションは今後、展開、拡張、またはサポートがされません。詳細については、Now Support ナレッジベースの「Deprecation Process (廃止プロセス) [KB0867184]」の記事を参照してください。
- メンテナンスモード：アプリケーションには、新しい機能拡張やアクティブ化はありませんが、引き続きサポートされます。

廃止されたプラグイン

この表は、Yokohama および Xanadu で廃止された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Cloud Provisioning and Governance: Google Cloud Connector [sn_cmp_gcp]	Yokohama で廃止	Cloud Management Google Cloud Connector スコープ対象のアプリケーションを CMP と統合	ServiceNow Storeから Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector アプリケーションをインストールし、クラウドプロビジョニングとガバナンス：Terraform Connector ドキュメントを確認します。
Google Business Messages との対話型統合 [sn_gbm_adapter]	Yokohama で廃止	Google Business Messages アプリで要求者とやり取りをします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
HRSD の CTI デモデータ [sn_hr_cti_demo]	Yokohama で廃止	HRSD 用の CTI Softphone アプリケーションデモデータを提供します。	HR サービスデリバリ (HRSD) 用 ServiceNow Voice (音声アシスト機能) アプリケーションをインストールします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
カスタマーサービス管理 (CSM) IoT デモ [com.snc.csm.iot.demo]	Yokohama で廃止	—	このプラグインに代わるものはありません。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [sn_fb_wp_campaigns]	Yokohama で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
IBM Watson Language Translator サービススポーク [com.glide.ibm_translation_spoke]	Yokohama で廃止	ServiceNow の動的翻訳アプリにおいて、このスポークは IBM Watson が提供するサードパーティの機械翻訳サービスに接続されていました。	別の方法として、Google や Microsoft Azure などの他のサードパーティ翻訳サービスでアカウントを作成することもできます。
HR エージェントワークスペース [com.sn_hr_agent_workspace]	Xanadu で廃止	HR サービスデリバリエージェントワークスペースを使用して、迅速に従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を解決することができます。	ケース管理用の HRSD 構成可能なエージェントワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「HR ケース管理のエージェントワークスペース (構成可能)」およびこのコミュニティの記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) v1.0 (従来) [com.snc.hr.core.cms、com.snc.hr.core、com.snc.hr.hr_connect、com.snc.hr.pa、com.snc.hr.service_portal	Xanadu で廃止	エンタープライズの生産性を向上させ、従業員に対して適切なサービスエクスペリエンスを提供します。	ヒューマンリソース (HR) Core v2.0 スコープ対象のアプリケーション [com.sn_hr_core] に移行します。
FSM Agent クラシックワークスペース [com.snc.agent_workspace.fsm]	Xanadu で廃止	—	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「ディスパッチャワークスペースの構成」を参照してください。
HR エージェントモバイル	Xanadu で廃止	—	代替品はありません。このプラグイン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.sn_hr_mobile_agent]			を使用している場合は、サポートされていないプラグインをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
Instance Security Center (インスタンスセキュリティセンター) [sn_isc_core, sn_isc_nlu, sn_isc_va]	Xanadu で廃止	インスタンスセキュリティコントロールのコンプライアンスレベルの監視、セキュリティイベントモニタリングメトリクスの表示、インスタンスセキュリティ設定の構成と維持はすべて、インスタンスセキュリティセンター内から行います。	ServiceNow Store で ServiceNow Security Center をインストールします。ガイダンスについては、「セキュリティセンター」を参照してください。
フィールドサービスマップ [com.snc.fsm_map]	Xanadu で廃止	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示するためのディスパッチマップを表示します。	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「ディスパッチャワークスペースの構成」を参照してください。
従来のクラウドディスカバリーを使用したクラウドディスカバリーのセットアップ	Xanadu で廃止	クラウドディスカバリーを実行するためのクラウドディスカバリーを設定し、検出されたクラウドリソースを管理するために Cloud Provisioning and Governance を使用できるようにします。	ServiceNow Store でクラウドオペレーションワークスペース (COW) をインストールします。
Cloud Spend Dashboard [sn_sam_cld_spend]	Xanadu で廃止	単一のダッシュボードで、ソフトウェア、プラットフォーム、およびインフラストラクチャを含むすべてのクラウド支出を表示できます。	ServiceNow Store で Asset Executive Workspace をインストールします。
Global Reporting Initiative (GRI) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_gri]	Xanadu で廃止	各種法令・基準等および引用などの ESG フレームワークを提供し、関連するメトリクスの定義を提供します。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについて

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			は、「ESG コンテンツアクセラレーター」を参照してください。
RPA Sample Template [com.sn_rpa_template]	Xanadu で廃止	RPA テンプレートは、顧客が RPA イニシアチブを開始できるようにするビルド済みの自動化ツールです。	ServiceNow Store から RPA Hub バージョン 9.0.0 以降をインストールします。 • ドキュメントのガイダンスに従って、RPA デスクトップデザインスタジオをダウンロードしてインストールします。 • RPA デスクトップデザインスタジオのホームページからテンプレート (サンプル自動化と呼ばれる) にアクセスできます。RPA デスクトップデザインスタジオを開き、ホームページで「自動化プロジェクト」を選択して、サンプル自動化のリストを表示します。詳細については、ドキュメントを参照してください。
Sustainability Accounting Standards Board (SASB) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_sasb]	Xanadu で廃止	SASB Accelerator は、ESG Management and Reporting アプリケーションで使用するように設計されているため、顧客は SASB フレームワークを簡単に採用して ESG 開示を作成できます。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG コンテンツアクセラレーター」を参照してください。
Service Bridge for Providers (Legacy) [com.sn_nowebonding_provider]	Xanadu で廃止	プロバイダーが顧客のカタログを公開し、カスタマーサービス要求を受信して	• ServiceNow Store から Service Bridge for Providers アプリケーションを

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		履行できるようにします。	インストールし、ドキュメントを確認します。 • KB1499823 のガイダンスに従って、構成を移行 - コンシューマーに ServiceNow Store から新しい Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールしてもらいます。新しいアプリケーションをコンシューマーとともにテストします。検証が完了したら、サービスブリッジ (レガシー) コンテンツのエンタイトルメントを削除し、Service Bridge for Providers のコンテンツにエンタイトルメントを付与します。
サービスブリッジ (レガシー) [com.sn_nowebonding]	Xanadu で廃止	顧客がプロバイダーにサービス要求を送信し、これらの要求を監視できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • サービスブリッジのプロバイダーに連絡して、新しいサービスブリッジアプリケーションへの移行を調整してください。テストと移行をプロバイダーと調整する必要があります。準備ができたら、新しいアプリケー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ションに接続するための登録リンクが送信されます。
ServiceNow DevOps 用の Jenkins プラグイン	Xanadu で廃止	ServiceNow DevOps プラグインは Jenkins のデフォルトの動作を拡張し、ServiceNow 変更管理アプリケーションを通じてジョブ実行を制御するメカニズムを提供します。	このアプリケーションの今後のリリースはすべて、Jenkins Store から直接インストールしてください。
Human Resources Scoped App: Parental Journey [com.sn_hr_parental_journey]	Xanadu で廃止	HR 組織における育児休暇 (LOAs) のパッケージ済み構成を提供します。育児休暇には、マタニティ休暇、パタニティ休暇、養子縁組休暇などがあります。	—
Human Resources Scoped App: Data Migration [sn_hr_migration]	Xanadu で廃止	HR テーブルおよびロールを、HR のスコープ外バージョンからスコープ対象バージョンに移行できます。	—
Service Graph Connector for Extra Hop [com.snc.cmdb.extrahop_integration]	Xanadu で廃止	ExtraHop アプリケーションから ServiceNow インスタンスにデータをプルする機能を提供します。	ServiceNow Store で ExtraHop Reveal(x) のサービスグラフコネクタアプリケーションをインストールします。このアプリケーションは ExtraHop が所有しています。

廃止予定のプラグイン

この表は、将来のリリースで廃止が予定されている既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
カスタマーサービス CTI デモデータ [com.snc.customerservice_cti_demo]	A リリースで廃止予定	CTI ソフトフォンのデモデータをロードします。	ServiceNow Voice with Amazon Connect アプリケーションとそのすべての依存関係を ServiceNow Storeからインストールし、

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			「ServiceNow 音声アシスト機能 と Amazon Connect のデータ連携」ドキュメントを確認します。
データフィルタリング [com.glide.data_filtration]	A リリースで廃止予定	読み込みクエリを実行するときに、対象の属性に基づいてテーブルとレコードへのアクセスを制御します。	セキュリティデータフィルターのプラグインに移行します。このプラグインは、Yokohama リリース以降のすべてのインスタンスにおいてデフォルトでアクティブになっています。
データ分離 [sn_ds]	A リリースで廃止予定	ServiceNow データ分離アプリケーションは、組織がレンズ階層とそのリーフノードに基づいて機密データへのアクセスを制限するのに役立ちます。	データフィルターとアクセス制御リスト (ACL) を使用して、ユースケースのデータ分離を構成します。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースに対してデータ分離を有効にする方法については、Now Support ナレッジベースの記事「データフィルターと ACL を使用したデータ分離の管理 [KB0558290]」を参照してください。
Gremlin スポーク [sn_gremlin_spoke]	2030 年 12 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	機能停止をシミュレートし、インスタンスから Gremlin インスタンスを使用して攻撃を管理します。	ServiceNow Storeからスポークジェネレーターアプリケーションをインストールして、Gremlin の API ドキュメントをインポートし、それを使用してアクション/カスタムスポークを作成します。
Legal Simple Contracts [sn_lg_contracts]	A リリースで廃止予定	従業員が、法務サポートおよび契約ガイダンスを取得するための法的要求を送信できるようにします。	ServiceNow Storeから Contract Management Pro アプリケーションをインストールします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ServiceNow 統合ハブ用 Microsoft Teams スポーク [sn.ms_teams.ah]	2031 年 5 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	プロセスアナリストが Microsoft Teams チャネルへのアラートに関するメッセージの自動送信構成を作成する際に使用できるアクションを構成します。	ServiceNow Storeから Microsoft Teams Graph スポークアプリケーションをインストールし、Now Support ナレッジベースの記事「移行ガイド：ServiceNow 統合ハブ向け Microsoft Teams スポークから Microsoft Teams Graph スポークへ [KB1650148]」を確認してください。
パスワードリセットオーケストレーションのアドオン [com.glideapp.password_reset.addon.orchestration]	A リリースで廃止予定	ServiceNow オーケストレーションを使用できるようにするためのパスワードリセット用アドオンです。Active Directory およびリモート SOAP ベースの認証情報システムのサポートが含まれています。	ServiceNow Storeから Microsoft Active Directory 向けパスワードリセット統合アプリケーションをインストールし、「パスワードリセットを Active Directory サービスに統合する」ドキュメントを確認します。
Patient Support Services [sn_patientservice]	2028 年 11 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	患者のオンボーディング、教育、および割引計画、遵守プログラム、オピオイド、および糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC：監査管理 [sn_audit_pa]	A リリースで廃止予定	GRC Audit Management アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC：監査管理コア UI アナリティクス資産をプラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC：ポリシーとコンプライアンス管理 [sn_compliance_pa]	A リリースで廃止予定	GRC ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC：ポリシーとコンプライアンス管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC：リスク管理 [sn_risk_pa]	A リリースで廃止予定	GRC リスク管理 アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC：リスク管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクスでテストします。
パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック - ベンダー管理ワークスペース [com.snc.sn_itsm_vendor_pa]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースで使用されるパフォーマンスアナリティクスインジケーターが入っています。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Pre-Visit Management [sn_previsit]	2029 年 10 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	患者の治療行為要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた治療行為の前の許可前承認の可視化を高めます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox Electronic Health Record Spoke [sn_redox_spoke]	A リリースで廃止予定	ServiceNow インスタンスから Redox プラットフォームを使用して、顧客との通信を有効にします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox Inbound Integration [sn_redox]	A リリースで廃止予定	Redox プラットフォームを介して外部医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を使用します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
セキュリティインシデントレスポンス UI [com.app_secops_ui]	A リリースで廃止予定	組織のセキュリティに対する脅威を監視および解決するための拡張ユーザーインターフェイスを提供します。本番インスタンスでこのプラグインをアクティブ化するには、別のライセンスが必要になる場合があります。詳細については、ServiceNow にお問い合わせください。	ServiceNow Storeからセキュリティインシデントレスポンスのバージョン 13.4.5 以降をインストールし、「セキュリティインシデントレスポンス ワークスペース」ドキュメントを確認します。
サービスクレジット [com.sn_service_credits]	A リリースで廃止予定	ベンダーがサービス契約に違反した場合に、ベンダーが組織に支払うべき補償を	このアプリケーションに代わるものはありません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		追跡して管理します。	
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotsgc]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションと統合して、センサー機器、OT デバイス、ネットワーク接続のインポートを自動化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
SharePoint Online 検索コネクター [com.snc.sharepoint_online]	A リリースで廃止予定	情報リソースを管理するためのコンシューマーグレードの検索構成を提供します。	ServiceNow Storeから外部コンテンツコネクタ ServiceNow アプリケーションをインストールします。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 [sn_vaccine_sm]	2029 年 10 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	政府および医療提供者が、限りのあるリソースでワクチンを期限内に提供できるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理モバイル [com.sn_vendor_mobile]	A リリースで廃止予定	ベンダーマネージャーが、担当するベンダーと他のすべてのベンダーによってフィルタリングされた関連情報を表示するためのモバイルインターフェイスを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペースの UI コンポーネント [com.app_itsm_vendor_components]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理製品で使用される共有 UI コンポーネントのセットが含まれます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペースのデモデータ [com.snc.vmw.demo]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースのデモデータを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Vulnerability Response integration with Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotvr]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) 向け脆弱性対応アプリケーションを使用して、本番プロセスで使用されるデバイスの脆	このアプリケーションに代わるものはありません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		弱性の追跡、優先順位付け、解決を行います。	

名前変更および変更されたプラグイン

この表は、Yokohama または Xanadu で変更された既存のプラグインを示しています (名前が変更されたものも含まれます)。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ERP データハブ [sn_erp_integration]	Yokohama で名前を変更	ERP キャンバス (エンタープライズリソースプランニング) により、SAP など、SoR の ERP データの取得と更新が可能です。	この製品は、以前は「ERP キャンバス」という名称でしたが、その後「ERP データハブ」に変わり、現在は「ERP キャンバス」に戻っています。
スマートアセスメントコネクテッド [sn_smart_assessment_connected]	Yokohama で名前を変更	アセスメントインスタンス用の接続コンポーネント。	スマートアセスメントコネクテッド [sn_smart_assessment_conn] に名前を変更
スマートアセスメントデザイナー [sn-smart-assessment-builder]	Yokohama で名前を変更	アセスメントデザイナー用の接続コンポーネント。	スマートアセスメントデザイナー [sn_smart_asmt_desg] に名前を変更
アプリケーションポートフォリオ管理 Core [com.snc.apm_core]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、デフォルトですぐに使用可能なエンタープライズアーキテクチャのコア機能が含まれています。	エンタープライズアーキテクチャコア [com.snc.apm_core] に名前を変更
Read only roles for Application Portfolio Management [com.snc.apm_read_roles]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロールを提供します。	エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロール [com.snc.apm_read_roles] に名前を変更
アプリケーションポートフォリオ管理 - TRM [com.snc.apm_trm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、エンタープライズアーキテクチャの TRM ライフサイクルが含まれています。	エンタープライズアーキテクチャ - TRM [com.snc.apm_trm] に名前を変更
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.pa.apm]	Xanadu で名前を変更	パフォーマンスアナリティクスプレミアム版を使用して開発されたエンタープライズアーキテクチャのダッシュボード。	パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - エンタープライズアーキテクチャ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			[com.snc.pa.apm] に名前を変更
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - アプリケーションポートフォリオ管理および変更管理 [com.snc.pa.apm.change_request]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、変更要求に関連付けられたビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている変更管理を統合した機能を提供します。	パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - エンタープライズアーキテクチャおよび変更管理 [com.snc.pa.apm.change_reques に名前を変更
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、ビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている問題管理を統合した機能を提供します。	パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - エンタープライズアーキテクチャおよび問題管理 [com.snc.pa.apm.problem] に名前を変更
Application Portfolio Management Digital Integration Management [com.snc.apm_digital_integration]	Xanadu で名前を変更	ビジネスアプリケーション間のデジタル統合を管理するモデリングとフローを提供します。	デジタル統合管理プラグイン [com.snc.apm_di] に名前を変更
Application Portfolio Management - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligence]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの予測インテリジェンスソリューションを提供します。ビジネスアプリケーション関連データの類似性と同様のアルゴリズムを適用して、予測に役立てます。	エンタープライズアーキテクチャ - 予測インテリジェンス [com.snc.apm.predictive_intelliger に名前を変更
Application Portfolio Management - ATF Tests [com.snc.apm.atf]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャで実行できる ATF テストケースとテストスイートを提供します。	エンタープライズアーキテクチャ - ATF テスト [com.snc.apm.atf] に名前を変更
アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.apm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、企業がビジネスアプリケーションインベントリを可視化し、ビジネスアプリケーションを合理化し、ビジネスコンテキス	エンタープライズアーキテクチャ [com.snc.apm] に名前を変更

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		トを提供し、各ビジネスアプリケーションのビジネス価値を決定するのに役立ちます。また、ビジネスアプリケーションのテクノロジー (ソフトウェアとハードウェア) コンポーネントを理解し、組織の情報資産とそれらの情報資産のビジネスアプリケーションの使用をキャプチャするのにも役立ちます。	

メンテナンスモードのプラグイン

次の表は、メンテナンスモードの既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM 向け高度なワークアサインメント [com.sn_csm.awa]	メンテナンスモードのみ。	カスタマーサービス (com.sn_customerservice) プラグインをアクティブ化すると、このプラグインが有効になります。	—
CMS ユーザーインターフェイス - サービス管理 Core [com.snc.service_management.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	コア IT セルフサービスアプリケーションを参照するために使用されるすべてのコンテンツ管理システムアイテム (ブロック、ページ、およびメニュー) は、このプラグインにパッケージ化されています。また、すべての サービス管理 アプリケーションのコア基盤でもあります。	—
コンテンツ管理 [com.glide.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
コンテンツ管理 Extended Types [com.glide.cms.types]	メンテナンスモードのみ。	iFrames と Flash フレームを追加するコンテンツ管理の拡張。	—

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		CMS の代わりにサービスポータルを使用して新しい開発を行います。サービスポータルは CMS の代替となるもので、ユーザーエクスペリエンスが向上しています。ベースシステムではデフォルトで有効になっています。詳細については、「サービスポータル」と「コンテンツ管理と サービスポータル」を参照してください。	
コンテンツ管理 IFrame タイプ [com.glide.cms.type.iframe]	メンテナンスモードのみ。	—	—
Content Management Flash Type [com.glide.cms.type.flash]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM アカウント階層 [com.snc.sn_csm_account_hierarchy]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM ルックアップと検証 [com.snc.sn_csm_lookup_verify]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM Workspace - Components [com.csm_workspace_components]	メンテナンスモードのみ。	—	—
施設移動管理 [com.snc.facilities_service_automation.move]	メンテナンスモードのみ。 2025 年 3 月に廃止またはサブスクリプション期間が終了する予定です。	単一ユーザーの移動機能と、エンタープライズ移動および移動計画機能が有効になります。	ワークプレイスサービスデリバリに移行します。
設備サービス管理 CMS ポータル [com.snc.facilities_service_automation.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
設備サービス管理モバイル	メンテナンスモードのみ。	設備サービス管理モバイルコンポーネントを管理します。	—

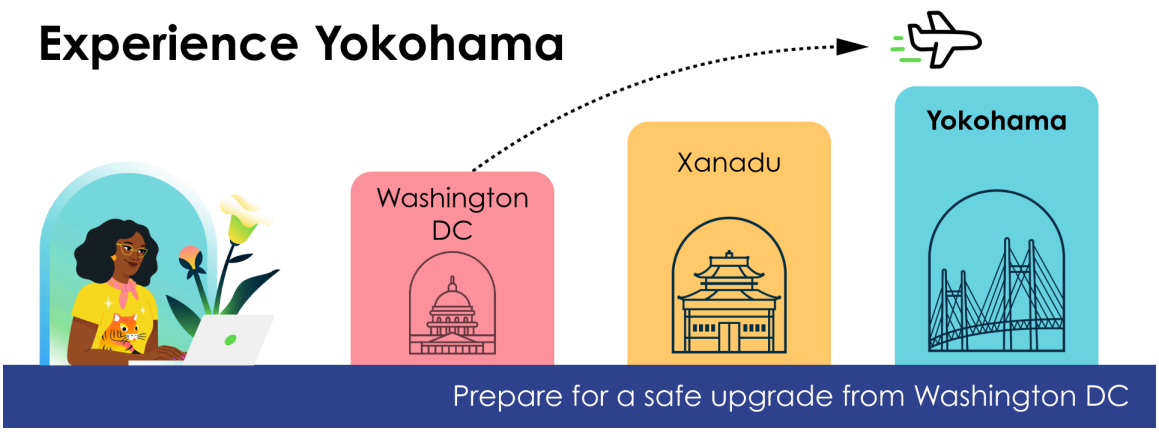
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.snc.facilities_service_automation_m]			
Field Service Management CMS Portal [com.snc.work_management.cms]	メンテナンスモードのみ。	Field Service Automation およびその他のサービス管理アプリケーションを単一の CMS ページから起動できます。	—
ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ：Core CMS [com.snc.hr.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	HR のケースとナレッジ管理を提供します。従業員の問い合わせと要求の文書化、やり取り、および実行を標準化すると同時に、受信するケースの数とタイプを可視化します。	—
ルックアップと検証 [com.snc.sn_lookup_and_verify_config]	メンテナンスモードのみ。	—	—
サービスカタログ CMS Extension [com.glideapp.servicecatalog.cms]	メンテナンスモードのみ。	CMS 内でカタログエクスペリエンスを定義する機能を提供します。	—

Washington DC からのアップグレードのリリースノート

Washington DC リリースからアップグレードする場合は、各リリースバージョンの修正、ユーザーインターフェイスの重要な変更、ブラウザーのサポート、プラグインの更新、および各機能のアップグレードと移行のタスク (該当する場合) を把握しておきましょう。

Washington DC から **Yokohama** へのアップグレード



© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

統合製品リリースノート 新製品と機能に関する詳細情報 - Washington DC ～ Yokohama	カスタマイズされた **PRB** リリースノート 現在のバージョンと利用可能なターゲットバージョンの間で修正された問題のリストを生成	**Washington DC** から **Yokohama** へのプラグインに対する変更 新規、変更、名前変更、廃止されたプラグインのリスト
アクセシビリティと適合性 任意の製品アクセシビリティテンプレート (VPAT) に基づくアクセシビリティ適合性レポート	利用可能なパッチとホットフィックス 修正された問題のリリースノート	ブラウザーサポート サポートされるブラウザーバージョンと特定の製品の追加要件

Washington DC から **Yokohama** へのアップグレードの統合製品リリースノート

Washington DC から Yokohama へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して **Washington DC** から **Yokohama** のリリースノートを表示

以下の表には、Washington DC と Yokohama で使用可能な全製品が一覧表示されています。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
アダプションサービス	リンク
高度なリスク	リンク
高度なワークアサインメント	リンク
エージェントチャット	リンク
エージェントチャットおよびサイドバー	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI ガバナンス	リンク
AI 検索	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク
API	リンク
App Engine Studio	リンク
アプリケーション管理	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
Biomed 向けケアチームオペレーション	リンク
医療 IT 向けケアチームオペレーション	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドコスト管理	リンク
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
Cloud Provisioning and Governance	リンク
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
対話型インターフェース	リンク
Core Now Platform	リンク
クリエータースタジオ	リンク
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク
従業員ドキュメント管理	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化キー管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク
エンタープライズ資産管理	リンク
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
イベント管理	リンク
戦略的ポートフォリオ管理向けパワーポイントへのエクスポート	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信事業のフィールドサービス管理	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
FRISS のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Jack Henry jXchange のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
ガバナンス、リスク、コンプライアンス	リンク
Granular Delegation	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 7.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
医療オペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
HR マルチインスタンス連携	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD)	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR Service Delivery Integration with Workday Learning	リンク
ID	リンク
ID と認証	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
Intelligent Servicing for Fraud	リンク
投資枠管理	リンク
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM 最適化 ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM エージェントワークスペース	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ジャーニーデザイナー 2.0	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク
ラーニング	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
メンタリング	リンク
メトリックベース	リンク
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク
Now Assist アナリティクス	リンク
構成管理データベース (CMDB) 向け Now Assist	リンク
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク
サービスグラフコネクタ向け Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク
Now Mobile	リンク
Now Mobile アプリ	リンク
Now Platform コア機能	リンク
Omnichannel Callback	リンク
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM) 向け注文管理	リンク
電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
プラットフォームセキュリティ	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク
プロアクティブエンゲージメント	リンク
プロアクティブプロンプト	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク
Proactive Service Experience Workflows (テクノロジー)	リンク
Proactive Service Experience Workflows (電気通信)	リンク
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク
プロセスマイニング	リンク
プロセス最適化	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
レポート	リンク
要求管理	リンク
リソース管理ワークスペース	リンク
レスポンシブダッシュボード	リンク
リテールコア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
Retail Task Management Core	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
スクリプティング	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスブリッジ (テクノロジー)	リンク
サービスブリッジ (電気通信)	リンク
サービスビルダー	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サービスカタログ	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク
サービス可観測性	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトマップジェネレーター	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
スマートアセスメントエンジン	リンク
ソフトウェア資産管理	リンク
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信の戦略ポートフォリオ管理	リンク
Stream Connect dashboard	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発	リンク
人材開発 Core	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
テクノロジープロバイダーサービス管理	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービス管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
ビジュアルタスクボード	リンク
脆弱性対応	リンク
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ワークフロースタジオ	リンク
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク
HR のワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

Washington DC から Yokohama へのプラグインの変更

Washington DC から Yokohama にアップグレードする前に、新規プラグインおよび廃止済み、名前変更済み、または何らかの変更があった既存のプラグインに関する情報をリリースノートで確認してください。

Xanadu と Washington DC プラグインの変更

詳細については、「Xanadu プラグインの変更」を参照してください。

詳細については、「Washington DC プラグインの変更」を参照してください。

Washington DC から Yokohama で廃止されたプラグイン

この表は、Washington DC、Xanadu、または Yokohama で廃止された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ウォークアップエクスペリエンスの Badge Reader Integration (com.snc.badge_reader から削除)	Washington DC で廃止	現場のウォークアップキューの場所で Badge Reader Integration アプリケーションを使用することで、ウォークアップエクスペリエンスのユーザー満足度を向上させます。	顧客のバッジリーダークライアントをビルドするためのガイダンスを確認します。
セントラルディスパッチ [com.snc.central_dispatch]	Washington DC で廃止	未アサインタスクのリストビューとカレンダービューの両方を提供します。	ディスパッチャワークスペースプラグイン [com.snc.uib.fsm_dispatcher_work をインストールして設定します。
従来のクラウドディスカバリーを使用したクラウドディスカバリーのセットアップ	Xanadu で廃止	クラウドディスカバリーを実行するためのクラウドディスカ	ServiceNow Store でクラウドオペレーションワークスペー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		バリーを設定し、検出されたクラウドリソースを管理するために Cloud Provisioning and Governance を使用できるようにします。	ス (COW) をインストールします。
Cloud Native Operations [sn_k8s]	Washington DC で廃止	Cloud Native Operations を使用して、Kubernetes プラットフォームの継続的な検出と監視を実行します。	ServiceNow Store から Agent Client Collector for Visibility (ACC-V) アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。
Cloud Provisioning and Governance: Google Cloud Connector [sn_cmp_gcp]	Yokohama で廃止	Cloud Management Google Cloud Connector スコープ対象のアプリケーションを CMP と統合	ServiceNow Store から Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector アプリケーションをインストールし、クラウドプロビジョニングとガバナンス：Terraform Connector ドキュメントを確認します。
クラウド支出ダッシュボード [sn_sam_cld_spend]	Xanadu で廃止	単一のダッシュボードで、ソフトウェア、プラットフォーム、およびインフラストラクチャを含むすべてのクラウド支出を表示できます。	ServiceNow Store で Asset Executive Workspace をインストールします。
Google Business Messages との対話型統合 [sn_gbm_adapter]	Yokohama で廃止	Google Business Messages アプリで要求者とやり取りをします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
CSM エージェントワークスペース [com.snc.agent_workspace.csm]	Washington DC で廃止	CSM エージェントワークスペースを使用すると、カスタマーサービス管理 (CSM) を他のアプリケーションと統合できます。	ServiceNow Store から CSM Configurable Workspace アプリケーションをインストールします。
HRSD の CTI デモデータ [sn_hr_cti_demo]	Yokohama で廃止	HRSD 用の CTI Softphone アプリケーションデモデータを提供します。	HR サービスデリバリ (HRSD) 用 ServiceNow Voice (音声アシスト機能)

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			アプリケーションをインストールします。
注文のカスタマーサービス管理 (CSM) (com.snc.csm.order)	Washington DC で廃止	注文向けカスタマーサービス管理 (CSM) 機能は、注文および注文明細のサポートをカスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションに追加します。	注文管理ストアアプリケーションをインストールします。
カスタマーサービス管理 (CSM) IoT デモ [com.snc.csm.iot.demo]	Yokohama で廃止	—	このプラグインに代わるものはありません。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [com.snc.sn_fb_wp_campaigns]	Xanadu で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	代替品はありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [sn_fb_wp_campaigns]	Yokohama で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
フィールドサービスマップ [com.snc.fsm_map]	Xanadu で廃止	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示するためのディスパッチマップを表示します。	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「ディスパッチャワークスペースの構成」を参照してください。
FSM Agent クラシックワークスペース [com.snc.agent_workspace.fsm]	Xanadu で廃止	—	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「ディスパッチャワークス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ページの構成」を参照してください。
Global Reporting Initiative (GRI) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_gri]	Xanadu で廃止	各種法令・基準等および引用などの ESG フレームワークを提供し、関連するメトリクスの定義を提供します。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG コンテンツアクセラレーター」を参照してください。
HR エージェントモバイル [com.sn_hr_mobile_agent]	Xanadu で廃止	—	代替品はありません。このプラグインを使用している場合は、サポートされていないプラグインをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
HR エージェントワークスペース [com.sn_hr_agent_workspace]	Xanadu で廃止	HR サービスデリバリエージェントワークスペースを使用して、迅速に従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を解決することができます。	ケース管理用の HRSD 構成可能なエージェントワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「HR ケース管理のエージェントワークスペース (構成可能)」およびこのコミュニティの記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) v1.0 (従来) [com.snc.hr.core.cms、com.snc.hr.core、com.snc.hr.hr_connect、com.snc.hr.pa、com.snc.hr.service_portal]	Xanadu で廃止	エンタープライズの生産性を向上させ、従業員に対して適切なサービスエクスペリエンスを提供します。	ヒューマンリソース (HR) Core v2.0 スコープ対象のアプリケーション [com.sn_hr_core] に移行します。
HTML プロセッサ [該当なし]	Washington DC で廃止		インスタンスでこの機能を無効にする手順については、KB1119956 を確認してください。
Human Resources Scoped App: Data Migration [sn_hr_migration]	Xanadu で廃止	HR テーブルおよびロールを、HR のスコープ外バージョンからスコープ対象バージョンに移行できます。	—

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Human Resources Scoped App: Parental Journey [com.sn_hr_parental_journey]	Xanadu で廃止	HR 組織における育児休暇 (LOAs) のパッケージ済み構成を提供します。育児休暇には、マタニティ休暇、パタニティ休暇、養子縁組休暇などがあります。	—
IBM Watson Language Translator サービススポーク [com.glide.ibm_translation_spoke]	Yokohama で廃止	ServiceNow の動的翻訳アプリにおいて、このスポークは IBM Watson が提供するサードパーティの機械翻訳サービスに接続されていました。	別の方法として、Google や Microsoft Azure などの他のサードパーティ翻訳サービスでアカウントを作成することもできます。
仮想エージェントの IE11 サポート [com.glide.cs.chatbot、com.glide.cs.chatbot.lite]	IE11 ブラウザーのサポートは終了しました。		
Instance Security Center (インスタンスセキュリティセンター) [sn_isc_core, sn_isc_nlu, sn_isc_va]	Xanadu で廃止	インスタンスセキュリティコントロールのコンプライアンスレベルの監視、セキュリティイベントモニタリングメトリクスの表示、インスタンスセキュリティ設定の構成と維持はすべて、インスタンスセキュリティセンター内から行います。	ServiceNow Store で ServiceNow Security Center をインストールします。ガイダンスについては、「」を参照してください。
アイテムデザイナー [com.glideapp.servicecatalog.item_designer]	Washington DC で廃止	サービスカタログアイテムデザイナーでは、アドミニストレーターではないユーザーがカタログアイテムを作成、保守、公開できます。構造化されたデザインと公開プロセスが使用され、一貫性のある使用が確保されます。	カタログビルダープラグインは、すべてのインスタンス (com.glideapp.servicecatalog.cat で、デフォルトで有効になっています。
ITSM エージェントワークスペースと CMDB エージェントワークスペース [com.snc.agent_workspace.itsm、com.snc.agent_workspace.itsm_landing_page、com.snc.agent_workspace workspace]	Washington DC で廃止	ITSM エージェントワークスペースを使用して、ITSM エージェントのエクスペリエンスを改善し、IT フルフィル	ServiceNow Store から ITSM のサービスオペレーションワークスペースアプリケーションをインストールします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		メントボリュームをより効率的に管理します。	
ServiceNow DevOps 用の Jenkins プラグイン	Xanadu で廃止	ServiceNow DevOps プラグインは Jenkins のデフォルトの動作を拡張し、ServiceNow 変更管理アプリケーションを通じてジョブ実行を制御するメカニズムを提供します。	このアプリケーションの今後のリリースはすべて、Jenkins Store から直接インストールしてください。
ジャーニーアクセラレーター v4.0.3 以前 [com.sn_ja]	Washington DC で廃止	計画や To-Do タスク用のテンプレートを作成できます。マネージャーはテンプレートを使用して、主要な従業員の移行に対応するカスタマイズされた計画を作成および公開します。マネージャー、従業員、メンターは、従業員センター (EC) から計画にアクセスできます。	置き換えのジャーニーデザイナーアプリケーションに移行します。ジャーニーデザイナーによって、ジャーニーデザイナーでサポートされるバージョンのジャーニーアクセラレーター v5.0+ が自動的にインストールされます。
モバイルスタジオ [com.glide.sg-studio]	Washington DC で廃止	任意の ServiceNow モバイルアプリで使用するモバイルコンポーネントの作成および変更にはモバイルスタジオを使用します。	モバイルアプリビルダーに移行します。
オペレーターワークスペースと CMDB エージェントワークスペース [com.itom-noc-app、com.oi-scoped-app、com.sn-em-ai-action、com.sn-em-hidden-component com.sn-em-ai-overview、com.sn-em-metric、com.sn_log_viewer com.cmdb-workspace]	Washington DC で廃止		ServiceNow Store から ITOM のサービスオペレーションワークスペースアプリケーションをインストールします。
製品モデルとカタログアイテムの関係 [com.snc.product_catalog_relationship]	Washington DC で廃止	顧客が製品モデルとカタログアイテム間で関係を作成することにより、製品のサービスを要求するセルフサービスを有効にします。	カスタマーサービスケースタイププラグイン (com.snc.csm_case_types) をインストールし、サービス定義機能を使用します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
RPA Sample Template [com.sn_rpa_template]	Xanadu で廃止	RPA テンプレートは、顧客が RPA イニシアチブを開始できるようにするビルド済みの自動化ツールです。	ServiceNow Store から RPA Hub バージョン 9.0.0 以降をインストールします。 • ドキュメントのガイダンスに従って、RPA デスクトップデザインスタジオをダウンロードしてインストールします。 • RPA デスクトップデザインスタジオのホームページからテンプレート (サンプル自動化と呼ばれる) にアクセスできます。RPA デスクトップデザインスタジオを開き、ホームページで「自動化プロジェクト」を選択して、サンプル自動化のリストを表示します。詳細については、ドキュメントを参照してください。
サービスブリッジ (レガシー) [com.sn_nowebonding]	Xanadu で廃止	顧客がプロバイダーにサービス要求を送信し、これらの要求を監視できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • サービスブリッジのプロバイダーに連絡して、新しいサービスブリッジアプリケーションへの移行を調整してください。テストと移行をプロバイダーと調整する必要があります。準備ができたら、新しいアプリケー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ションに接続するための登録リンクが送信されます。
Service Bridge for Providers (Legacy) [com.sn_nowebonding_provider]	Xanadu で廃止	プロバイダーが顧客のカタログを公開し、カスタマーサービス要求を受信して履行できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Providers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • KB1499823 のガイダンスに従って、構成を移行 - コンシューマーに ServiceNow Store から新しい Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールしてもらいます。新しいアプリケーションをコンシューマーとともにテストします。検証が完了したら、サービスブリッジ (レガシー) コンテンツのエンタイトルメントを削除し、Service Bridge for Providers のコンテンツにエンタイトルメントを付与します。
Service Graph Connector for Extra Hop [com.snc.cmdb.extrahop_integration]	Xanadu で廃止	ExtraHop アプリケーションから ServiceNow インスタンスにデータをプルする機能を提供します。	ServiceNow Store で ExtraHop Reveal(x) のサービスグラフコネクタアプリケーションをインストールします。このアプリケーションは ExtraHop が所有しています。
Sustainability Accounting Standards Board (SASB) Content Accelerator for ESG	Xanadu で廃止	SASB Accelerator は、ESG Management and	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.sn_esg_sasb]		Reporting アプリケーションで使用するように設計されているため、顧客は SASB フレームワークを簡単に採用して ESG 開示を作成できます。	リケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG コンテンツアクセラレーター」を参照してください。

廃止予定のプラグイン

この表は、将来のリリースで廃止が予定されている既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
カスタマーサービス CTI デモデータ [com.snc.customerservice_cti_demo]	A リリースで廃止予定	CTI ソフトフォンのデモデータをロードします。	ServiceNow Voice with Amazon Connect アプリケーションとそのすべての依存関係を ServiceNow Storeからインストールし、「ServiceNow 音声アシスト機能と Amazon Connect のデータ連携」ドキュメントを確認します。
データフィルタリング [com.glide.data_filtration]	A リリースで廃止予定	読み込みクエリを実行するときに、対象の属性に基づいてテーブルとレコードへのアクセスを制御します。	セキュリティデータフィルターのプラグインに移行します。このプラグインは、Yokohama リリース以降のすべてのインスタンスにおいてデフォルトでアクティブになっています。
データ分離 [sn_ds]	A リリースで廃止予定	ServiceNow データ分離アプリケーションは、組織がレンズ階層とそのリーフノードに基づいて機密データへのアクセスを制限するのに役立ちます。	データフィルターとアクセス制御リスト (ACL) を使用して、ユースケースのデータ分離を構成します。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースに対してデータ分離を有効にする方法については、Now Support ナレッジベースの記事「データフィルターと ACL を使用

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			したデータ分離の管理 [KB0558290]」を参照してください。
Gremlin スポーク [sn_gremlin_spoke]	2030 年 12 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	機能停止をシミュレートし、インスタンスから Gremlin インスタンスを使用して攻撃を管理します。	ServiceNow Storeからスポークジェネレーターアプリケーションをインストールして、Gremlin の API ドキュメントをインポートし、それを使用してアクション/カスタムスポークを作成します。
Legal Simple Contracts [sn_lg_contracts]	A リリースで廃止予定	従業員が、法務サポートおよび契約ガイダンスを取得するための法的要求を送信できるようにします。	ServiceNow Storeから Contract Management Pro アプリケーションをインストールします。
ServiceNow 統合ハブ用 Microsoft Teams スポーク [sn.ms_teams.ah]	2031 年 5 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	プロセスアナリストが Microsoft Teams チャネルへのアラートに関するメッセージの自動送信構成を作成する際に使用できるアクションを構成します。	ServiceNow Storeから Microsoft Teams Graph スポークアプリケーションをインストールし、Now Support ナレッジベースの記事「移行ガイド：ServiceNow 統合ハブ向け Microsoft Teams スポークから Microsoft Teams Graph スポークへ [KB1650148]」を確認してください。
パスワードリセットオーケストレーションのアドオン [com.glideapp.password_reset.addon.orchestration]	A リリースで廃止予定	ServiceNow オーケストレーションを使用できるようにするためのパスワードリセット用アドオンです。Active Directory およびリモート SOAP ベースの認証情報システムのサポートが含まれています。	ServiceNow Storeから Microsoft Active Directory 向けパスワードリセット統合アプリケーションをインストールし、「パスワードリセットを Active Directory サービスに統合する」ドキュメントを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Patient Support Services [sn_patientservice]	2028 年 11 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	患者のオンボーディング、教育、および割引計画、遵守プログラム、オピオイド、および糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC：監査管理 [sn_audit_pa]	A リリースで廃止予定	GRC Audit Management アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC：監査管理コア UI アナリティクス資産をプラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC：ポリシーとコンプライアンス管理 [sn_compliance_pa]	A リリースで廃止予定	GRC ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC：ポリシーとコンプライアンス管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC：リスク管理 [sn_risk_pa]	A リリースで廃止予定	GRC リスク管理 アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC：リスク管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック - ベンダー管理ワークスペース [com.snc.sn_itsm_vendor_pa]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースで使用されるパフォーマンスアナリティクスインジケーターが入っています。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Pre-Visit Management [sn_previsit]	2029 年 10 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	患者の治療行為要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた治療行為の前の許可前承認の可視化を高めます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox Electronic Health Record Spoke [sn_redox_spoke]	A リリースで廃止予定	ServiceNow インスタンスから Redox プラットフォームを使用して、顧客との通信を有効にします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox Inbound Integration [sn_redox]	A リリースで廃止予定	Redox プラットフォームを介して外部医療システムとのリアルタイムの双方	このアプリケーションに代わるものはありません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		向データ交換を使用します。	
セキュリティインシデントレスポンス UI [com.app_secops_ui]	A リリースで廃止予定	組織のセキュリティに対する脅威を監視および解決するための拡張ユーザーインターフェイスを提供します。本番インスタンスでこのプラグインをアクティブ化するには、別のライセンスが必要になる場合があります。詳細については、ServiceNow にお問い合わせください。	ServiceNow Storeからセキュリティインシデントレスポンスのバージョン 13.4.5 以降をインストールし、「セキュリティインシデントレスポンスワークスペース」ドキュメントを確認します。
サービスクレジット [com.sn_service_credits]	A リリースで廃止予定	ベンダーがサービス契約に違反した場合に、ベンダーが組織に支払うべき補償を追跡して管理します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotsgc]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションと統合して、センサー機器、OT デバイス、ネットワーク接続のインポートを自動化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
SharePoint Online 検索コネクター [com.snc.sharepoint_online]	A リリースで廃止予定	情報リソースを管理するためのコンシューマーグレードの検索構成を提供します。	ServiceNow Storeから外部コンテンツコネクタ ServiceNow アプリケーションをインストールします。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 [sn_vaccine_sm]	2029 年 10 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	政府および医療提供者が、限りのあるリソースでワクチンを期限内に提供できるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理モバイル [com.sn_vendor_mobile]	A リリースで廃止予定	ベンダーマネージャーが、担当するベンダーと他のすべてのベンダーによってフィルタリングさ	このアプリケーションに代わるものはありません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		れた関連情報を表示するためのモバイルインターフェイスを提供します。	
ベンダー管理ワークスペースの UI コンポーネント [com.app_itsm_vendor_components]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理製品で使用される共有 UI コンポーネントのセットが含まれます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペースのデモデータ [com.snc.vmw.demo]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースのデモデータを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Vulnerability Response integration with Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotvr]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) 向け脆弱性対応アプリケーションを使用して、本番プロセスで使用されるデバイスの脆弱性の追跡、優先順位付け、解決を行います。	このアプリケーションに代わるものはありません。

Washington DC から **Yokohama** に名前変更および変更されたプラグイン

この表は、Washington DC、Xanadu、または Yokohama で名前が変更されたか、変更された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.apm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、企業がビジネスアプリケーションインベントリを可視化し、ビジネスアプリケーションを合理化し、ビジネスコンテキストを提供し、各ビジネスアプリケーションのビジネス価値を決定するのに役立ちます。また、ビジネスアプリケーションのテクノロジー (ソフトウェアとハードウェア) コンポーネントを理解し、組織の情報資産とそれらの情報資産のビジネスアプリケーションの使用をキャプチャ	プラグイン名が Enterprise Architecture [com.snc.apm] に変更されています

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		するのにも役立ちます。	
Application Portfolio Management - ATF Tests [com.snc.apm.atf]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャで実行できる ATF テストケースとテストスイートを提供します。	プラグイン名が Enterprise Architecture - ATF Tests [com.snc.apm.atf] に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 Core [com.snc.apm_core]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、デフォルトですぐに使用可能なエンタープライズアーキテクチャのコア機能が含まれています。	プラグイン名がエンタープライズアーキテクチャ Core [com.snc.apm_core] に変更されています
Application Portfolio Management Digital Integration Management [com.snc.apm_digital_integration]	Xanadu で名前を変更	ビジネスアプリケーション間のデジタル統合を管理するモデリングとフローを提供します。	プラグイン名が Digital Integration Management plugin [com.snc.apm_di] に変更されています
Application Portfolio Management - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligence]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの予測インテリジェンスソリューションを提供します。ビジネスアプリケーション関連データの類似性と同様のアルゴリズムを適用して、予測に役立てます。	プラグイン名が Enterprise Architecture - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligen に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 - TRM [com.snc.apm_trm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、エンタープライズアーキテクチャの TRM ライフサイクルが含まれています。	プラグイン名が Enterprise Architecture - TRM [com.snc.apm_trm] に変更されています
ERP データハブ [sn_erp_integration]	Yokohama で名前を変更	ERP キャンバス (エンタープライズリソースプランニング) により、SAP など、SoR の ERP データの取得と更新が可能です。	この製品は、以前は「ERP キャンバス」という名称でしたが、その後「ERP データハブ」に変わり、現在は「ERP キャンバス」に戻っています。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.pa.apm]	Xanadu で名前を変更	パフォーマンスアナリティクスプレミアム版を使用して開発されたエンタープラ	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		イズアーキテクチャのダッシュボード。	- Enterprise Architecture [com.snc.pa.apm] に変更されています。
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、変更要求に関連付けられたビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている変更管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が「パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - Enterprise Architecture and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request] に変更されています
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、ビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている問題管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem] に変更されています。
Read only roles for Application Portfolio Management [com.snc.apm_read_roles]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロールを提供します。	プラグイン名が Read only roles for Enterprise Architecture [com.snc.apm_read_roles] に変更されています
スマートアセスメントコネクテッド [sn_smart_assessment_connected]	Yokohama で名前を変更	アセスメントインスタンス用の接続コンポーネント。	スマートアセスメントコネクテッド [sn_smart_assessment_conn] に名前を変更
スマートアセスメントデザイナー [sn-smart-assessment-builder]	Yokohama で名前を変更	アセスメントデザイナー用の接続コンポーネント。	スマートアセスメントデザイナー [sn_smart_asmt_desg] に名前を変更
仮想エージェント API (sn_va_as_service)	Washington DC で変更されました。	チャットインターフェイスやボットを仮想エージェントまたはエージェントチャットと統合します。	com.sn.omnichannel.callback プラグインは削除され、com.sn_ext_agent_manageme プラグインが依存関係になりました。

メンテナンスモードのプラグイン

次の表は、メンテナンスモードの既存のプラグインを示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM 向け高度なワークアサインメント [com.sn_csm.awa]	メンテナンスモードのみ。	カスタマーサービス (com.sn_customerservice) プラグインをアクティブ化すると、このプラグインが有効になります。	—
CMS ユーザーインターフェイス - サービス管理 Core [com.snc.service_management.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	コア IT セルフサービスアプリケーションを参照するために使用されるすべてのコンテンツ管理システムアイテム (ブロック、ページ、およびメニュー) は、このプラグインにパッケージ化されています。また、すべての サービス管理 アプリケーションのコア基盤でもあります。	—
コンテンツ管理 [com.glide.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
コンテンツ管理 Extended Types [com.glide.cms.types]	メンテナンスモードのみ。	iFrames と Flash フレームを追加するコンテンツ管理の拡張。 CMS の代わりにサービスポータルを使用して新しい開発を行います。サービスポータルは CMS の代替となるもので、ユーザーエクスペリエンスが向上しています。ベースシステムではデフォルトで有効になっています。詳細については、「サービスポータル」と「コンテンツ管理と サービスポータル」を参照してください。	—
コンテンツ管理 IFrame タイプ [com.glide.cms.type.iframe]	メンテナンスモードのみ。	—	—

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Content Management Flash Type [com.glide.cms.type.flash]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM アカウント階層 [com.snc.sn_csm_account_hierarchy]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM ルックアップと検証 [com.snc.sn_csm_lookup_verify]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM Workspace - Components [com.csm_workspace_components]	メンテナンスモードのみ。	—	—
施設移動管理 [com.snc.facilities_service_automation.move]	メンテナンスモードのみ。 2025 年 3 月に廃止またはサブスクリプション期間が終了する予定です。	単一ユーザーの移動機能と、エンタープライズ移動および移動計画機能が有効になります。	ワークプレイスサービスデリバリに移行します。
設備サービス管理 CMS ポータル [com.snc.facilities_service_automation.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
設備サービス管理モバイル [com.snc.facilities_service_automation_m]	メンテナンスモードのみ。	設備サービス管理モバイルコンポーネントを管理します。	—
Field Service Management CMS Portal [com.snc.work_management.cms]	メンテナンスモードのみ。	Field Service Automation およびその他のサービス管理アプリケーションを単一の CMS ページから起動できます。	—
ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ：Core CMS [com.snc.hr.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	HR のケースとナレッジ管理を提供します。従業員の問い合わせと要求の文書化、やり取り、および実行を標準化すると同時に、受信するケースの数とタイプを可視化します。	—
ルックアップと検証 [com.snc.sn_lookup_and_verify_config]	メンテナンスモードのみ。	—	—
サービスカタログ CMS Extension	メンテナンスモードのみ。	CMS 内でカタログエクスペリエンスを	—

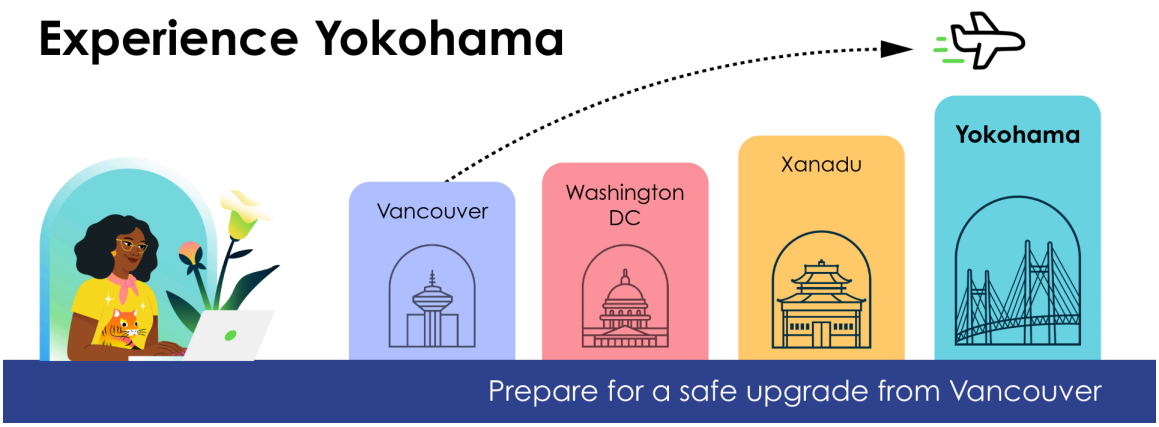
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.glideapp.servicecatalog.cms]		定義する機能を提供します。	

Vancouver からのアップグレードのリリースノート

Vancouver リリースからアップグレードする場合は、各リリースバージョンの修正、ユーザーインターフェイスの重要な変更、ブラウザーのサポート、プラグインの更新、および各機能のアップグレードと移行のタスク (該当する場合) を把握しておきましょう。

Vancouver から **Yokohama** へのアップグレード



統合製品リリースノート 新製品と機能に関する詳細情報 - Vancouver ～ Yokohama	カスタマイズされた **PRB** リリースノート 現在のバージョンと利用可能なターゲットバージョンの間で修正された問題のリストを生成	**Vancouver** から **Yokohama** へのプラグインに対する変更 新規、変更、名前変更、廃止されたプラグインのリスト
アクセシビリティと適合性 任意の製品アクセシビリティテンプレート (VPAT) に基づくアクセシビリティ適合性レポート	利用可能なパッチとホットフィックス 修正された問題のリリースノート	ブラウザーサポート サポートされるブラウザーバージョンと特定の製品の追加要件

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Vancouver から Yokohama へのアップグレードの統合製品リリースノート

Vancouver から Yokohama へのアップグレードに役立つ情報として、各製品のファミリー共通リリースノートを 1 ページにまとめました。ご使用の製品を選択して、リリースノートの結果をカスタマイズしてください。

製品を選択して Vancouver から Yokohama のリリースノートを表示

以下の表には、Vancouver と Yokohama で使用可能な全製品が一覧表示されています。目的の製品を選択するには、[フィルター基準] 機能を使用します。テーブルがフィルタリングされ、選択した製品の統合リリースノートが表示されます。リンクをクリックすると、各製品の統合リリースノートが表示されます。

製品	統合リリースノート
アクセス管理	リンク
アカウントライフサイクルイベント	リンク
買掛金オペレーション	リンク
アドミンセンター	リンク
アダプションサービス	リンク
高度なリスク	リンク
高度なワークアサインメント	リンク
エージェントチャット	リンク
エージェントチャットおよびサイドバー	リンク
エージェントクライアントコレクター	リンク
CSM のエージェントエクスペリエンス	リンク
HR ケース管理のエージェントワークスペース	リンク
AI ガバナンス	リンク
AI 検索	リンク
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
API	リンク
App Engine Studio	リンク
アプリケーション管理	リンク
アプリケーションマネージャー	リンク
アプリケーションポートフォリオ管理	リンク
アプリケーション脆弱性対応	リンク
アセスメントとサーベイ	リンク
Audit Management	リンク
認証	リンク
自動テストフレームワーク (ATF)	リンク
ベンチマーク	リンク
事業継続性管理	リンク
キャリアアセスメント	リンク
Career conversations (キャリア対話)	リンク
Biomed 向けケアチームオペレーション	リンク
医療 IT 向けケアチームオペレーション	リンク
ケースとナレッジ管理	リンク
CSM のケース管理	リンク
変更管理	リンク
臨床機器管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
クローンアドミンコンソール	リンク
クラウドコスト管理	リンク
クラウドコスト管理 8.0.0	リンク
Cloud Provisioning and Governance	リンク
コーチング	リンク
コード署名	リンク
コラボレーションワーク管理	リンク
企業保険請求	リンク
共通コア	リンク
共通ガバナンス、リスク、コンプライアンス機能	リンク
共通の GRC 機能	リンク
コンプライアンスケース管理	リンク
コンフィギュレーションコンプライアンス	リンク
構成管理データベース (CMDB)	リンク
コンテナ脆弱性対応	リンク
Continuous Authorization and Monitoring	リンク
Continuous Authorization and Monitoring (CAM)	リンク
対話型インターフェース	リンク
Core Now Platform	リンク
クリエータースタジオ	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
カスタマー契約とエンタイトルメント	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM)	リンク
データディスカバリー	リンク
Data Loss Prevention Incident Response	リンク
データ管理	リンク
CSM のデータ管理	リンク
データプライバシー	リンク
データ分離	リンク
ディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオのディシジョンビルダー	リンク
ワークフロースタジオの意思決定テーブル	リンク
委託開発	リンク
DevOps チェンジベロシティ	リンク
DevOps コンフィグ	リンク
デジタルエンドユーザーエクスペリエンス	リンク
デジタルポートフォリオ管理	リンク
米国の規制の異議申し立てコンテンツパック	リンク
Mastercard の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
Visa の異議申し立てルールコンテンツパック	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ドキュメントサービス	リンク
ドキュメントテンプレート	リンク
ドメインセパレーション	リンク
動的翻訳	リンク
従業員センター	リンク
従業員ドキュメント管理	リンク
労務 (ER)	リンク
EMR Help	リンク
暗号化キー管理	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (旧称アプリケーションポートフォリオ管理)	リンク
エンタープライズ資産管理	リンク
環境、社会、ガバナンス管理	リンク
Equifax スポーク	リンク
ERP キャンバス	リンク
ERP Customization Mining	リンク
ERP データハブ	リンク
イベント管理	リンク
戦略的ポートフォリオ管理向けパワーポイントへのエクスポート	リンク
外部コンテンツコネクタ	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
フィールドサービス管理 (FSM)	リンク
通信事業のフィールドサービス管理	リンク
ファイナンシャルサービスカードオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	リンク
FRISS のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Guidewire のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Jack Henry jXchange のファイナンシャルサービスオペレーション統合	リンク
Visa とのファイナンシャルサービスオペレーション	リンク
ファイナンシャルサービスオペレーションプラットフォームアナリティクスソリューション	リンク
フローデザイナー	リンク
ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション	リンク
生成 AI コントローラー	リンク
ゴールフレームワーク	リンク
SPM のゴールフレームワーク	リンク
ガバナンス、リスク、コンプライアンス	リンク
Granular Delegation	リンク
Hardware Asset Management	リンク
ハードウェア資産管理 10.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 11.0.0	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ハードウェア資産管理 7.0.0	リンク
ハードウェア資産管理 8.0.0	リンク
ヘルスケアおよびライフサイエンスサービス管理コア	リンク
Healthcare Computerized Maintenance Management システム	リンク
医療オペレーションコア	リンク
ヘルスログアナリティクス	リンク
Hermes Messaging Service	リンク
HR マルチインスタンス連携	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD)	リンク
医療向け HR サービスデリバリ	リンク
Magnit の HR サービスデリバリ統合	リンク
HR Service Delivery Integration with Workday Learning	リンク
ID	リンク
ID と認証	リンク
インシデント管理	リンク
個人向け生命保険請求	リンク
産業用プロセスマネージャー	リンク
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	リンク
保険金請求	リンク
Insurance Claims Core	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
統合ハブ	リンク
CSM のインテリジェンス	リンク
Intelligent Servicing for Fraud	リンク
投資枠管理	リンク
ITOM クラウドアクセラレート	リンク
ITOM ヘルス	リンク
ITOM 最適化	リンク
ITOM 最適化 ITOM 最適化	リンク
ITOM ヴィジビリティ	リンク
ITSM エージェントワークスペース	リンク
ITSM モバイルエージェント	リンク
ITSM 予測インテリジェンスワークベンチ	リンク
ITSM サクセスダッシュボード	リンク
ITSM 仮想エージェント	リンク
ジャーニーデザイナー	リンク
ジャーニーデザイナー 2.0	リンク
ナレッジグラフ	リンク
ナレッジ管理	リンク
リーダーハブ	リンク
リード管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
ラーニング	リンク
ローカリゼーションフレームワーク	リンク
Manager Hub	リンク
製造業営業オペレーション	リンク
メンタリング	リンク
メトリックベース	リンク
Microsoft Azure DevOps Integration for Agile Development	リンク
MID サーバー	リンク
Mobile	リンク
モバイルプラットフォーム	リンク
Natural Language Query	リンク
自然言語理解 (NLU)	リンク
ネクストエクスペリエンス	リンク
ネクストエクスペリエンスのコンポーネント	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者 (NED) ツール	リンク
ネクストエクスペリエンス開発者ツール	リンク
Notifications	リンク
通知	リンク
Now Assist	リンク
Now Assist AI エージェント	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Now Assist アナリティクス	リンク
構成管理データベース (CMDB) 向け Now Assist	リンク
クリエーターの Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
CSM の Now Assist	リンク
エンタープライズアーキテクチャ (EA) 向け Now Assist	リンク
FSO の Now Assist	リンク
HR サービスデリバリ (HRSD) 向け Now Assist	リンク
IT Operations Management (ITOM) の Now Assist	リンク
IT Service Management (ITSM) の Now Assist	リンク
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist	リンク
Security Operations の Now Assist	リンク
サービスグラフコネクタ向け Now Assist	リンク
Source-to-Pay オペレーションの Now Assist	リンク
戦略的ポートフォリオ管理 (SPM) の Now Assist	リンク
電気通信、メディア、および技術 (TMT) の Now Assist	リンク
AI 検索での Now Assist	リンク
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) の Now Assist	リンク
仮想エージェントの Now Assist	リンク
Now Assist スキルキット	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Now Mobile	リンク
Now Mobile アプリ	リンク
Now Platform コア機能	リンク
Omnichannel Callback	リンク
オンコールスケジューリング	リンク
オペレーショナルレジリエンス	リンク
オペレーショナルテクノロジー変更管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	リンク
オペレーショナルテクノロジーのナレッジ管理	リンク
オペレーショナルテクノロジーマネージャー	リンク
オペレーショナルテクノロジー要求管理	リンク
オペレーショナルテクノロジー脆弱性対応	リンク
オポチュニティ管理	リンク
Opportunity Marketplace (オポチュニティマーケットプレイス)	リンク
注文管理	リンク
カスタマーサービス管理 (CSM) 向け注文管理	リンク
電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理	リンク
パスワードリセット	リンク
Patient Support Services	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
パフォーマンスアナリティクス	リンク
パフォーマンスアナリティクス ITSM ダッシュボード	リンク
個人向け保険請求	リンク
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	リンク
プラットフォームアナリティクスワークスペース	リンク
プラットフォームセキュリティ	リンク
ワークフロースタジオのプレイブック	リンク
ポリシーとコンプライアンス管理	リンク
ポートフォリオ計画	リンク
予測インテリジェンス	リンク
Pre-Visit Management	リンク
プライバシー管理	リンク
プロアクティブエンゲージメント	リンク
プロアクティブプロンプト	リンク
Proactive Service Experience Workflows	リンク
Proactive Service Experience Workflows (テクノロジー)	リンク
Proactive Service Experience Workflows (電気通信)	リンク
プロアクティブトリガー	リンク
問題管理	リンク
プロセスオートメーションデザイナー	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
プロセスマイニング	リンク
プロセス最適化	リンク
製品カタログ管理および Pricing Management	リンク
プロジェクトポートフォリオ管理	リンク
プロジェクトワークスペース	リンク
公共機関デジタルサービス	リンク
見積管理	リンク
Redox Inbound Integration	リンク
規制変更管理	リンク
リリース管理	リンク
レポート	リンク
要求管理	リンク
リソース管理ワークスペース	リンク
レスポンシブダッシュボード	リンク
リテールコア	リンク
Retail Operations (リテールオペレーション)	リンク
Retail Task Management Core	リンク
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	リンク
RPA Hub	リンク
販売契約管理	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
Scaled Agile Framework (SAFe)	リンク
スクリプティング	リンク
セキュリティセンター	リンク
セキュリティインシデントレスポンス	リンク
セキュリティポスチャコントロール	リンク
CSM のセルフサービスとオムニチャネルエンゲージメント	リンク
サービスブリッジ	リンク
サービスブリッジ (テクノロジー)	リンク
サービスブリッジ (電気通信)	リンク
サービスビルダー	リンク
サービスカタログ	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (Azure)	リンク
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール)	リンク
Claroty CTD のサービスグラフコネクタ統合	リンク
サービスレベル管理	リンク
Microsoft 365 の ServiceNow アドイン (ServiceNow Add-in for Microsoft 365)	リンク
ServiceNow IDE	リンク
ServiceNow SDK	リンク
ServiceNow スタジオ	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
サービス可観測性	リンク
IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース	リンク
Service Operations Workspace for ITSM	リンク
サービスポータル	リンク
サービスポートフォリオ管理	リンク
サービスリライアビリティ管理	リンク
サイドバー	リンク
サイトマップジェネレーター	リンク
スキルインテリジェンス	リンク
スキル管理	リンク
スマートアセスメントエンジン	リンク
ソフトウェア資産管理	リンク
ソーシングと調達オペレーション	リンク
Strategic Planning	リンク
通信の戦略ポートフォリオ管理	リンク
Stream Connect dashboard	リンク
サブスクリプション管理	リンク
サプライヤーライフサイクルオペレーション	リンク
Synthetic モニタリング	リンク
システムクローン	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
システムアップデートセット	リンク
テーブルビルダー	リンク
App Engine のテーブルビルダー	リンク
人材開発	リンク
人材開発 Core	リンク
ITSM のタスクインテリジェンス	リンク
テクノロジープロバイダーサービス管理	リンク
通信ネットワークインベントリ	リンク
通信事業サービス管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理	リンク
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	リンク
テーマビルダー	リンク
サードパーティリスク管理	リンク
脅威インテリジェンスセキュリティセンター	リンク
UI ビルダー	リンク
UI コンポーネント CLI 拡張機能	リンク
アップグレードセンター	リンク
ユーザーエクスペリエンスアナリティクス	リンク
ベンダー管理ワークスペース	リンク
Verifi スポーク	リンク

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

製品	統合リリースノート
仮想エージェント	リンク
Visa スポーク	リンク
ビジュアルタスクボード	リンク
脆弱性対応	リンク
Microsoft Defender for IoT の脆弱性対応 (オンプレミス管理コンソール)	リンク
脆弱性対応統合	リンク
脆弱性対応と Claroty CTD の統合	リンク
Vulnerability Response Integration with Microsoft Defender for IoT (Azure)	リンク
ウォークアップエクスペリエンス	リンク
ワークフロースタジオ	リンク
カスタマーサービスのワークフォース最適化	リンク
HR のワークフォース最適化	リンク
ITSM のワークフォース最適化	リンク
ワークスペース	リンク
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	リンク

Vancouver から Yokohama へのプラグインの変更

Vancouver から Yokohama にアップグレードする前に、新規プラグインおよび廃止済み、名前変更済み、または何らかの変更があった既存のプラグインに関する情報をリリースノートで確認してください。

Vancouver、 Washington DC、Xanadu プラグインの変更

詳細については、「Vancouver plugin changes (Vancouver でのプラグインの変更)」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

詳細については、「Washington DC plugin changes (Washington DC プラグインの変更)」を参照してください。

詳細については、「Xanadu プラグインの変更」を参照してください。

Vancouver から **Yokohama** で廃止されたプラグイン

この表は、Vancouver、Washington DC、Xanadu、または Yokohama で廃止された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ウォークアップエクスペリエンスの Badge Reader Integration (com.snc.badge_reader から削除)	Washington DC で廃止	現場のウォークアップキューの場所で Badge Reader Integration アプリケーションを使用することで、ウォークアップエクスペリエンスのユーザー満足度を向上させます。	顧客のバッジリーダークライアントをビルドするためのガイダンスを確認します。
セントラルディスパッチ [com.snc.central_dispatch]	Washington DC で廃止	未アサインタスクのリストビューとカレンダービューの両方を提供します。	ディスパッチャワークスペースプラグイン [com.snc.uib.fsm_dispatcher_work をインストールして設定します。
従来のクラウドディスカバリーを使用したクラウドディスカバリーのセットアップ	Xanadu で廃止	クラウドディスカバリーを実行するためのクラウドディスカバリーを設定し、検出されたクラウドリソースを管理するために Cloud Provisioning and Governance を使用できるようにします。	ServiceNow Store でクラウドオペレーションワークスペース (COW) をインストールします。
Cloud Native Operations [sn_k8s]	Washington DC で廃止	Cloud Native Operations を使用して、Kubernetes プラットフォームの継続的な検出と監視を実行します。	ServiceNow Store から Agent Client Collector for Visibility (ACC-V) アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。
Cloud Spend Dashboard (クラウド支出ダッシュボード) [sn_sam_cld_spend]	Xanadu で廃止	単一のダッシュボードで、ソフトウェア、プラットフォーム、およびインフラストラクチャを含むすべてのクラウド支出を表示できます。	ServiceNow Store で Asset Executive Workspace をインストールします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM エージェントワークスペース [com.snc.agent_workspace.csm]	Washington DC で廃止	CSM エージェントワークスペースを使用すると、カスタマーサービス管理 (CSM) を他のアプリケーションと統合できます。	ServiceNow Store から CSM Configurable Workspace アプリケーションをインストールします。
注文のカスタマーサービス管理 (CSM) (com.snc.csm.order)	Washington DC で廃止	注文向けカスタマーサービス管理 (CSM) 機能は、注文および注文明細のサポートをカスタマーサービス管理 (CSM) アプリケーションに追加します。	注文管理ストアアプリケーションをインストールします。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [com.snc.sn_fb_wp_campaigns]	Xanadu で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	代替品はありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていないアプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
フィールドサービスマップ [com.snc.fsm_map]	Xanadu で廃止	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示するためのディスパッチマップを表示します。	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「ディスパッチャワークスペースの構成」を参照してください。
FSM Agent クラシックワークスペース [com.snc.agent_workspace.fsm]	Xanadu で廃止	—	フィールドサービスディスパッチャーワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「ディスパッチャワークスペースの構成」を参照してください。
Global Reporting Initiative (GRI) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_gri]	Xanadu で廃止	各種法令・基準等および引用などの ESG フレームワークを提供し、関連するメトリクスの定義を提供します。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG コンテンツアクセラレー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			ター」を参照してください。
HR エージェントモバイル [com.sn_hr_mobile_agent]	Xanadu で廃止	—	代替品はありません。このプラグインを使用している場合は、サポートされていないプラグインをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
HR エージェントワークスペース [com.sn_hr_agent_workspace]	Xanadu で廃止	HR サービスデリバリエージェントワークスペースを使用して、迅速に従業員とやり取りし、問い合わせに対応し、問題を解決することができます。	ケース管理用の HRSD 構成可能なエージェントワークスペースをインストールして構成します。ガイダンスについては、「HR ケース管理のエージェントワークスペース (構成可能)」およびこのコミュニティの記事を参照してください。
HR サービスデリバリ (HRSD) v1.0 (従来) [com.snc.hr.core.cms、com.snc.hr.core、com.snc.hr.hr_connect、com.snc.hr.pa、com.snc.hr.service_portal	Xanadu で廃止	エンタープライズの生産性を向上させ、従業員に対して適切なサービスとスムーズなエクスペリエンスを提供します。	ヒューマンリソース (HR) Core v2.0 スコープ対象のアプリケーション [com.sn_hr_core] に移行します。
HTML プロセッサ [該当なし]	Washington DC で廃止		インスタンスでこの機能を無効にする手順については、KB1119956 を確認してください。
Human Resources Scoped App: Data Migration [sn_hr_migration]	Xanadu で廃止	HR テーブルおよびロールを、HR のスコープ外バージョンからスコープ対象バージョンに移行できます。	—
Human Resources Scoped App: Parental Journey [com.sn_hr_parental_journey]	Xanadu で廃止	HR 組織における育児休暇 (LOAs) のパッケージ済み構成を提供します。育児休暇には、マタニティ休暇、パタニティ休暇、養子縁組休暇などがあります。	—

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
インスタンスセキュリティセンター [sn_isc_core, sn_isc_nlu, sn_isc_va]	Xanadu で廃止	インスタンスセキュリティコントロールのコンプライアンスレベルの監視、セキュリティイベントモニタリングメトリクスの表示、インスタンスセキュリティ設定の構成と維持はすべて、インスタンスセキュリティセンター内から行います。	ServiceNow Store で ServiceNow Security Center をインストールします。ガイダンスについては、「」を参照してください。
アイテムデザイナー [com.glideapp.servicecatalog.item_designer]	Washington DC で廃止	サービスカタログアイテムデザイナーでは、アドミニストレーターではないユーザーがカタログアイテムを作成、保守、公開できます。構造化されたデザインと公開プロセスが使用され、一貫性のある使用が確保されます。	カタログビルダープラグインは、すべてのインスタンス (com.glideapp.servicecatalog.cat で、デフォルトで有効になっています。
ITSM エージェントワークスペースと CMDB エージェントワークスペース [com.snc.agent_workspace.itsm、com.snc.agent_workspace]	Washington DC で廃止	ITSM エージェントワークスペースを使用して、ITSM エージェントのエクスペリエンスを改善し、IT フルフィルメントボリュームをより効率的に管理します。	ServiceNow Store から ITSM のサービスオペレーションワークスペースランディングページ、com.snc.agent_workspace アプリケーションをインストールします。
ServiceNow DevOps 用の Jenkins プラグイン	Xanadu で廃止	ServiceNow DevOps プラグインは Jenkins のデフォルトの動作を拡張し、ServiceNow 変更管理アプリケーションを通じてジョブ実行を制御するメカニズムを提供します。	このアプリケーションの今後のリリースはすべて、Jenkins Store から直接インストールしてください。
ジャーニーアクセラレーター v4.0.3 以前 [com.sn_ja]	Washington DC で廃止	計画や To-Do タスク用のテンプレートを作成できます。マネージャーはテンプレートを使用して、主要な従業員の移行に対応するカスタマイズされた計画を作成および公開しま	置き換えのジャーニーデザイナーアプリケーションに移行します。ジャーニーデザイナーによって、ジャーニーデザイナーでサポートされるバージョンのジャーニーアクセラ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		す。マネージャー、従業員、メンターは、従業員センター (EC) から計画にアクセスできます。	レーター v5.0+ が自動的にインストールされます。
モバイルスタジオ [com.glide.sg-studio]	Washington DC で廃止	任意の ServiceNow モバイルアプリで使用するモバイルコンポーネントの作成および変更にはモバイルスタジオを使用します。	モバイルアプリビルダーに移行します。
オペレーターワークスペースと CMDB エージェントワークスペース [com.itom-noc-app、com.oi-scoped-app、com.sn-em-ai-action、com.sn-em-hidden-component com.sn-em-ai-overview、com.sn-em-metric、com.sn_log_viewer com.cmdb-workspace]	Washington DC で廃止		ServiceNow Store から ITOM のサービスオペレーションワークスペースアプリケーションをインストールします。
製品モデルとカタログアイテムの関係 [com.snc.product_catalog_relationship]	Washington DC で廃止	顧客が製品モデルとカタログアイテム間で関係を作成することにより、製品のサービスを要求するセルフサービスを有効にします。	カスタマーサービスケースタイププラグイン (com.snc.csm_case_types) をインストールし、サービス定義機能を使用します。
RPA Sample Template [com.sn_rpa_template]	Xanadu で廃止	RPA テンプレートは、顧客が RPA イニシアチブを開始できるようにするビルド済みの自動化ツールです。	ServiceNow Store から RPA Hub バージョン 9.0.0 以降をインストールします。 • ドキュメントのガイダンスに従って、RPA デスクトップデザインスタジオをダウンロードしてインストールします。 • RPA デスクトップデザインスタジオのホームページからテンプレート (サンプル自動化と呼ばれる) にアクセスできます。RPA デスクトップデザインスタジオを開き、ホームページで

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			「自動化プロジェクト」を選択して、サンプル自動化のリストを表示します。詳細については、ドキュメントを参照してください。
サービスブリッジ (レガシー) [com.sn_nowebonding]	Xanadu で廃止	顧客がプロバイダーにサービス要求を送信し、これらの要求を監視できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • サービスブリッジのプロバイダーに連絡して、新しいサービスブリッジアプリケーションへの移行を調整してください。テストと移行をプロバイダーと調整する必要があります。準備ができたら、新しいアプリケーションに接続するための登録リンクが送信されます。
Service Bridge for Providers (Legacy) [com.sn_nowebonding_provider]	Xanadu で廃止	プロバイダーが顧客のカタログを公開し、カスタマーサービス要求を受信して履行できるようにします。	• ServiceNow Store から Service Bridge for Providers アプリケーションをインストールし、ドキュメントを確認します。 • KB1499823 のガイダンスに従って、構成を移行 - コンシューマーに ServiceNow Store から新しい Service Bridge for Consumers アプリケーションをインストールしてもらいま

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			す。新しいアプリケーションをコンシューマーとともにテストします。検証が完了したら、サービスブリッジ (レガシー) コンテンツのエンタイトルメントを削除し、Service Bridge for Providers のコンテンツにエンタイトルメントを付与します。
Service Graph Connector for Extra Hop [com.snc.cmdb.extrahop_integration]	Xanadu で廃止	ExtraHop アプリケーションから ServiceNow インスタンスにデータをプルする機能を提供します。	ServiceNow Store で ExtraHop Reveal(x) のサービスグラフコネクタアプリケーションをインストールします。このアプリケーションは ExtraHop が所有しています。
Sustainability Accounting Standards Board (SASB) Content Accelerator for ESG [com.sn_esg_sasb]	Xanadu で廃止	SASB Accelerator は、ESG Management and Reporting アプリケーションで使用するように設計されているため、顧客は SASB フレームワークを簡単に採用して ESG 開示を作成できます。	ServiceNow Store から ESG Content Accelerator アプリケーションをインストールします。ガイダンスについては、「ESG コンテンツアクセラレーター」を参照してください。
CMDB の検索 [com.snc.cmdb_search]	Vancouver で使用廃止。	CMDB を検索するための拡張機能を提供します。	CMDB ワークスペースに移行します。
Conversational Integration with Google Assistant [com.sn.va.google.assistant]	Vancouver で使用廃止。	仮想エージェントが、仮想エージェントトピックを使用して Google の音声インターフェイスで要求者とやり取りできるようにします。	Google は、2023 年 6 月 13 日をもって会話型アクション機能を廃止しました。この廃止された機能への依存関係により、「Conversational Integration with Google Assistant」ストアアプリケーションの

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			サポートも終了します。
DevOps コンフィグインサイト [com.snc.devops.config.insights]	Vancouver で使用廃止。	構成エラーをすばやく特定してアクションを実行するためのレポートを表示します。	以前に DevOps コンフィグインサイトアプリケーションでリリースされた DevOps コンフィグインサイトダッシュボードが、DevOps Config アプリケーションでリリースされるようになりました。この変更に伴って必要な顧客アクションはありません。
フィールドサービス管理 (FSM) モバイル (従来) [com.snc.work_management_m]	Vancouver で使用廃止。	組織が場所に基づく作業をより効率的かつ安全に管理するのに役立ちます。	フィールドサービス管理 (FSM) モバイルのすべての機能を提供する新しい Field Service Mobile アプリケーション (com.sn_fsm_mobile) に移行すると、ネイティブエクスペリエンスとオフライン機能が向上します。
Google Hangouts スポーク [com.sn.ghangouts.spoke]	Vancouver で使用廃止。	ServiceNow でイベントが発生したときに Google Hangouts タスクを実行するアクションが提供されます。	カレンダーのスケジュール設定に Google Hangouts スポークを使用している場合は、移行ガイド [KB1288254] で、ServiceNow Store での Google カレンダーアプリケーションのインストールと構成に関するガイダンスを参照してください。
ITSM ワークフォース最適化 [sn_wfo_itsm、sn_wfo_itsm_cnt]	Vancouver で使用廃止。	1 か所で人員の生産性を管理および維持できます。	ServiceNow Store で ITSM のワークフォース最適化構成可能ワークスペースアプリケーションをインストールします。
Map プラグイン [com.snc.fsm_map]	Vancouver で使用廃止。	エージェント、タスク、およびエージェントルートを表示す	Dispatcher Workspace プラグイン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		るためのディスパッチマップを表示します。	[com.snc.uib.fsm_dispatcher_work をアクティブ化します。
サービス管理 位置情報管理モバイル [com.snc.service_management_m]	Vancouver で使用廃止。	サービス管理位置情報管理のモバイル UI のメニューを提供します。	サービス管理位置情報管理のすべての機能を提供する新しい Field Service Mobile アプリケーションに移行すると、ネイティブエクスペリエンスが向上します。
標準化された情報収集 (SIG) アセスメント [com.snc.sig_asmt_core]	Vancouver で使用廃止。	Excel シートを介して SIG Questionnaire に回答をインポートするために必要なプロセッサー。	GRC: SIG Questionnaire Integration [com.sn_sig_asmt] ストアアプリケーションに移行します。
標準化された情報収集 (SIG) アンケート [com.sn_sig_app]	Vancouver で使用廃止。	2018 および 2019 SIG Questionnaire コンテンツで配布されたストアアプリケーション。このコンテンツは ServiceNow によりサポートされなくなりました。	サポートされているバージョンの SIG Questionnaire (2023、2022、2021) を含む GRC: SIG Questionnaire Integration [com.sn_sig_asmt] ストアアプリケーションに移行します。
Tanium Integration V2 for Security Operations [com.snc.secops.tanium.v2]	Vancouver で使用廃止。	Tanium 機能の拡張ユースケースをサポートします。	Tanium からリリースされた Tanium Integration for Security Operations を ServiceNow Store でインストールします。
CSM のワークフォース最適化 (従来) [com_snc_wfo_csm]	Vancouver で使用廃止。	マネージャー、スーパーバイザー、およびチームリードに Channel Management、チームパフォーマンス、スケジューリング、スキル決定、およびコーチング機能を提供し、カスタマーサービスチームの品質と効率を向上させ、チームの満足度を高めます。	ServiceNow Store で入手可能な CSM のワークフォース最適化 アプリケーションに移行します。UI ビルダーを使用してカスタマーサービスのワークフォース最適化を構成することができます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ITSM のワークフォース最適化 (従来) [com.snc.wfo_itsm]	Vancouver で使用廃止。	従来のワークスペースの 1 つの場所から人員の生産性を管理および維持できます。	ServiceNow Store で入手可能な ITSM のワークフォース最適化 (sn_wfo_cfg_itsm) アプリケーションに移行します。UI ビルダーを使用して、IT Service Management のワークフォース最適化を構成することができます。
仮想エージェントの IE11 サポート [com.glide.cs.chatbot、com.glide.cs.chatbot.lite]	IE11 ブラウザーのサポートは終了しました。		
Cloud Provisioning and Governance: Google Cloud Connector [sn_cmp_gcp]	Yokohama で廃止	Cloud Management Google Cloud Connector スコープ対象のアプリケーションを CMP と統合	ServiceNow Storeから Cloud Provisioning and Governance: Terraform Connector アプリケーションをインストールし、クラウドプロビジョニングとガバナンス：Terraform Connector ドキュメントを確認します。
Google Business Messages との対話型統合 [sn_gbm_adapter]	Yokohama で廃止	Google Business Messages アプリで要求者とやり取りをします。	このアプリケーションに代わるものはありません。
HRSD の CTI デモデータ [sn_hr_cti_demo]	Yokohama で廃止	HRSD 用の CTI Softphone アプリケーションデモデータを提供します。	HR サービスデリバリ (HRSD) 用 ServiceNow Voice (音声アシスト機能) アプリケーションをインストールします。
カスタマーサービス管理 (CSM) IoT デモ [com.snc.csm.iot.demo]	Yokohama で廃止	—	このプラグインに代わるものはありません。
Employee Campaigns for Workplace from Facebook [sn_fb_wp_campaigns]	Yokohama で廃止	コンテンツをキャンペーンにパッケージ化し、Workplace from Facebook のグループにコンテンツを公開できます。	このアプリケーションに代わるものはありません。このアプリケーションを使用している場合は、サポートされていない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			アプリケーションをカスタムコードとして維持するオプションがあります。
IBM Watson Language Translator サービススポーク [com.glide.ibm_translation_spoke]	Yokohama で廃止	ServiceNow の動的翻訳アプリにおいて、このスポークは IBM Watson が提供するサードパーティの機械翻訳サービスに接続されていました。	別の方法として、Google や Microsoft Azure などの他のサードパーティ翻訳サービスでアカウントを作成することもできます。

廃止予定のプラグイン

この表は、将来のリリースで廃止が予定されている既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
カスタマーサービス CTI デモデータ [com.snc.customerservice_cti_demo]	A リリースで廃止予定	CTI ソフトフォンのデモデータをロードします。	ServiceNow Voice with Amazon Connect アプリケーションとそのすべての依存関係を ServiceNow Storeからインストールし、「ServiceNow 音声アシスト機能 と Amazon Connect のデータ連携」ドキュメントを確認します。
データフィルタリング [com.glide.data_filtration]	A リリースで廃止予定	読み込みクエリを実行するときに、対象の属性に基づいてテーブルとレコードへのアクセスを制御します。	セキュリティデータフィルターのプラグインに移行します。このプラグインは、Yokohama リリース以降のすべてのインスタンスにおいてデフォルトでアクティブになっています。
データ分離 [sn_ds]	A リリースで廃止予定	ServiceNow データ分離アプリケーションは、組織がレンズ階層とそのリーフノードに基づいて機密データへのアクセスを制限するのに役立ちます。	データフィルターとアクセス制御リスト (ACL) を使用して、ユースケースのデータ分離を構成します。データフィルターと ACL を使用してさまざまなユースケースに対してデータ分離を有効

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
			にする方法については、Now Support ナレッジベースの記事「データフィルターと ACL を使用したデータ分離の管理 [KB0558290]」を参照してください。
Gremlin スポーク [sn_gremlin_spoke]	2030 年 12 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	機能停止をシミュレートし、インスタンスから Gremlin インスタンスを使用して攻撃を管理します。	ServiceNow Storeからスポークジェネレーターアプリケーションをインストールして、Gremlin の API ドキュメントをインポートし、それを使用してアクション/カスタムスポークを作成します。
Legal Simple Contracts [sn_lg_contracts]	A リリースで廃止予定	従業員が、法務サポートおよび契約ガイダンスを取得するための法的要求を送信できるようにします。	ServiceNow Storeから Contract Management Pro アプリケーションをインストールします。
ServiceNow 統合ハブ用 Microsoft Teams スポーク [sn.ms_teams.ah]	2031 年 5 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	プロセスアナリストが Microsoft Teams チャネルへのアラートに関するメッセージの自動送信構成を作成する際に使用できるアクションを構成します。	ServiceNow Storeから Microsoft Teams Graph スポークアプリケーションをインストールし、Now Support ナレッジベースの記事「移行ガイド：ServiceNow 統合ハブ向け Microsoft Teams スポークから Microsoft Teams Graph スポークへ [KB1650148]」を確認してください。
パスワードリセットオーケストレーションのアドオン [com.glideapp.password_reset.addon.orchestration]	A リリースで廃止予定	ServiceNow オーケストレーションを使用できるようにするためのパスワードリセット用アドオンです。Active Directory およびリモート SOAP ベースの認証情報システ	ServiceNow Storeから Microsoft Active Directory 向けパスワードリセット統合アプリケーションをインストールし、「パスワードリセットを Active

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		ムのサポートが含まれています。	Directory サービスに統合する」ドキュメントを確認します。
Patient Support Services [sn_patientservice]	2028 年 11 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	患者のオンボーディング、教育、および割引計画、遵守プログラム、オピオイド、および糖尿病管理などのさまざまな患者サポートサービスを簡素化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC：監査管理 [sn_audit_pa]	A リリースで廃止予定	GRC Audit Management アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC：監査管理コア UI アナリティクス資産をプラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC：ポリシーとコンプライアンス管理 [sn_compliance_pa]	A リリースで廃止予定	GRC ポリシーとコンプライアンス管理アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC：ポリシーとコンプライアンス管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - GRC：リスク管理 [sn_risk_pa]	A リリースで廃止予定	GRC リスク管理 アプリケーションのパフォーマンスアナリティクスレポートを提供します。	移行された GRC：リスク管理コア UI アナリティクス資産を プラットフォームアナリティクス でテストします。
パフォーマンスアナリティクスコンテンツパック - ベンダー管理ワークスペース [com.snc.sn_itsm_vendor_pa]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースで使用されるパフォーマンスアナリティクスインジケーターが入っています。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Pre-Visit Management [sn_previsit]	2029 年 10 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	患者の治療行為要求のスケジューリングプロセスを簡素化し、スケジュールされた治療行為の前の許可前承認の可視化を高めます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Redox Electronic Health Record Spoke [sn_redox_spoke]	A リリースで廃止予定	ServiceNow インスタンスから Redox プラットフォームを使用して、顧客との通信を有効にします。	このアプリケーションに代わるものはありません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Redox Inbound Integration [sn_redox]	A リリースで廃止予定	Redox プラットフォームを介して外部医療システムとのリアルタイムの双方向データ交換を使用します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
セキュリティインシデントレスポンス UI [com.app_secops_ui]	A リリースで廃止予定	組織のセキュリティに対する脅威を監視および解決するための拡張ユーザーインターフェイスを提供します。本番インスタンスでこのプラグインをアクティブ化するには、別のライセンスが必要になる場合があります。詳細については、ServiceNow にお問い合わせください。	ServiceNow Storeからセキュリティインシデントレスポンスのバージョン 13.4.5 以降をインストールし、「セキュリティインシデントレスポンス ワークスペース」ドキュメントを確認します。
サービスクレジット [com.sn_service_credits]	A リリースで廃止予定	ベンダーがサービス契約に違反した場合に、ベンダーが組織に支払うべき補償を追跡して管理します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Microsoft Defender for IoT のサービスグラフコネクタ (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotsgc]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) を ServiceNow オペレーショナルテクノロジーマネージャーアプリケーションと統合して、センサー機器、OT デバイス、ネットワーク接続のインポートを自動化します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
SharePoint Online 検索コネクター [com.snc.sharepoint_online]	A リリースで廃止予定	情報リソースを管理するためのコンシューマーグレードの検索構成を提供します。	ServiceNow Storeから外部コンテンツコネクタ ServiceNow アプリケーションをインストールします。
ワクチン接種アドミニストレーション管理 [sn_vaccine_sm]	2029 年 10 月または契約満了日のいずれか早い方に廃止予定	政府および医療提供者が、限りのあるリソースでワクチンを期限内に提供できるようにします。	このアプリケーションに代わるものはありません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
ベンダー管理モバイル [com.sn_vendor_mobile]	A リリースで廃止予定	ベンダーマネージャーが、担当するベンダーと他のすべてのベンダーによってフィルタリングされた関連情報を表示するためのモバイルインターフェイスを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペースの UI コンポーネント [com.app_itsm_vendor_components]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理製品で使用される共有 UI コンポーネントのセットが含まれます。	このアプリケーションに代わるものはありません。
ベンダー管理ワークスペースのデモデータ [com.snc.vmw.demo]	A リリースで廃止予定	ベンダー管理ワークスペースのデモデータを提供します。	このアプリケーションに代わるものはありません。
Vulnerability Response integration with Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) [sn_msftd4iotvr]	A リリースで廃止予定	Microsoft Defender for IoT (オンプレミス管理コンソール) 向け脆弱性対応アプリケーションを使用して、本番プロセスで使用されるデバイスの脆弱性の追跡、優先順位付け、解決を行います。	このアプリケーションに代わるものはありません。

Vancouver から **Yokohama** に名前変更および変更されたプラグイン

この表は、Vancouver、Washington DC、Xanadu、または Yokohama で名前が変更されたか、変更された既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.apm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、企業がビジネスアプリケーションインベントリを可視化し、ビジネスアプリケーションを合理化し、ビジネスコンテキストを提供し、各ビジネスアプリケーションのビジネス価値を決定するのに役立ちます。また、ビジネスアプリケーションのテクノロジー (ソフトウェアとハードウェア) コンポーネントを理解し、組織	プラグイン名が Enterprise Architecture [com.snc.apm] に変更されています

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		の情報資産とそれらの情報資産のビジネスアプリケーションの使用をキャプチャするのにも役立ちます。	
Application Portfolio Management - ATF Tests [com.snc.apm.atf]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャで実行できる ATF テストケースとテストスイートを提供します。	プラグイン名が Enterprise Architecture - ATF Tests [com.snc.apm.atf] に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 Core [com.snc.apm_core]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、デフォルトですぐに使用可能なエンタープライズアーキテクチャのコア機能が含まれています。	プラグイン名がエンタープライズアーキテクチャ Core [com.snc.apm_core] に変更されています
Application Portfolio Management Digital Integration Management [com.snc.apm_digital_integration]	Xanadu で名前を変更	ビジネスアプリケーション間のデジタル統合を管理するモデリングとフローを提供します。	プラグイン名が Digital Integration Management plugin [com.snc.apm_di] に変更されています
Application Portfolio Management - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligence]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの予測インテリジェンスソリューションを提供します。ビジネスアプリケーション関連データの類似性と同様のアルゴリズムを適用して、予測に役立てます。	プラグイン名が Enterprise Architecture - Predictive Intelligence [com.snc.apm.predictive_intelligen に変更されています
アプリケーションポートフォリオ管理 - TRM [com.snc.apm_trm]	Xanadu で名前を変更	このプラグインには、エンタープライズアーキテクチャの TRM ライフサイクルが含まれています。	プラグイン名が Enterprise Architecture - TRM [com.snc.apm_trm] に変更されています
ERP データハブ [sn_erp_integration]	Yokohama で名前を変更	ERP キャンバス (エンタープライズリソースプランニング) により、SAP など、SoR の ERP データの取得と更新が可能です。	この製品は、以前は「ERP キャンバス」という名称でしたが、その後「ERP データハブ」に変わり、現在は「ERP キャンバス」に戻っています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
Manufacturing Common [com.sn_mfg_common]	Vancouver で名前が変更されました。	Operational Technology ソリューションを使用できるようにする一般的な依存関係。	変更後の名前は産業用ワークスペース共通です。
Manufacturing Process Manager [com.sn_otsm]	Vancouver で名前が変更されました。	チームは各施設の産業用設備階層モデルと関連する生産プロセスをマッピングして可視化できます。	変更後の名前は産業用プロセスマネージャーです。
パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - アプリケーションポートフォリオ管理 [com.snc.pa.apm]	Xanadu で名前を変更	パフォーマンスアナリティクスプレミアム版を使用して開発されたエンタープライズアーキテクチャのダッシュボード。	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture [com.snc.pa.apm] に変更されています。
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、変更要求に関連付けられたビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている変更管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が「パフォーマンスアナリティクス - コンテンツパック - Enterprise Architecture and Change Management [com.snc.pa.apm.change_request] に変更されています
Performance Analytics - Content Pack - Application Portfolio Management and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem]	Xanadu で名前を変更	エンタープライズアーキテクチャと、ビジネスアプリケーションのパフォーマンスアナリティクスダッシュボードが含まれている問題管理を統合した機能を提供します。	プラグイン名が Performance Analytics - Content Pack - Enterprise Architecture and Problem Management [com.snc.pa.apm.problem] に変更されています。
FSM 向けプロセス最適化コンテンツパック [com.snc.fsm_process_optimization]	Vancouver で名前が変更されました。	監査記録の作業指示タスクデータからビジネスプロセスフローを作成します。これによって、プロセスオーナーがプロセスの詳細な分析を行い、インサイトを発見して、ビジネスの成果を向上させる	変更後の名前は FSM 向けプロセスマイニングコンテンツパックです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
		ことが可能になります。	
Read only roles for Application Portfolio Management [com.snc.apm_read_roles]	Xanadu で名前を変更	このプラグインは、エンタープライズアーキテクチャの読み取り専用ロールを提供します。	プラグイン名が Read only roles for Enterprise Architecture [com.snc.apm_read_roles] に変更されています
スマートアセスメントコネクテッド [sn_smart_assessment_connected]	Yokohama で名前を変更	アセスメントインスタンス用の接続コンポーネント。	スマートアセスメントコネクテッド [sn_smart_assessment_conn] に名前を変更
スマートアセスメントデザイナー [sn-smart-assessment-builder]	Yokohama で名前を変更	アセスメントデザイナー用の接続コンポーネント。	スマートアセスメントデザイナー [sn_smart_asmt_desg] に名前を変更
ソフトウェア資産管理プレイブック [com.sn_sam_playbook]	Vancouver で名前が変更されました。	プレイブックおよびガイド付きセットアップは、毎日のソフトウェア管理アクティビティのタスクを完了するためのステップバイステップのガイダンスを提供します。	変更後の名前はソフトウェア資産管理プレイブック およびガイド付きセットアップです。
仮想エージェント API (sn_va_as_service)	Washington DC で変更されました。	チャットインターフェイスやボットを仮想エージェントまたはエージェントチャットと統合します。	com.sn.omnichannel.callback プラグインは削除され、com.sn_ext_agent_manageme プラグインが依存関係になりました。
ワークプレイス安全管理 [sn_wsd_core]	Vancouver で名前が変更されました。	職場の従業員のために、安全でシームレスな管理されたプロセスを作成するのに役立ちます。	変更後の名前はワークプレイスコアです。

メンテナンスモードのプラグイン

次の表は、メンテナンスモードの既存のプラグインを示しています。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
CSM 向け高度なワークアサインメント [com.sn_csm.awa]	メンテナンスモードのみ。	カスタマーサービス (com.sn_customerservice) プラグインをアクティブ化すると、このプラグインが有効になります。	—
CMS ユーザーインターフェイス - サービス管理 Core	メンテナンスモードのみ。	コア IT セルフサービスアプリケーショ	—

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.snc.service_management.core.cms]		ンを参照するために使用されるすべてのコンテンツ管理システムアイテム (ブロック、ページ、およびメニュー) は、このプラグインにパッケージ化されています。また、すべての サービス管理 アプリケーションのコア基盤でもあります。	
コンテンツ管理 [com.glide.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
コンテンツ管理 Extended Types [com.glide.cms.types]	メンテナンスモードのみ。	iFrames と Flash フレームを追加するコンテンツ管理の拡張。 CMS の代わりにサービスポータルを使用して新しい開発を行います。サービスポータルは CMS の代替となるもので、ユーザーエクスペリエンスが向上しています。ベースシステムではデフォルトで有効になっています。詳細については、「サービスポータル」と「コンテンツ管理と サービスポータル」を参照してください。	—
コンテンツ管理 IFrame タイプ [com.glide.cms.type.iframe]	メンテナンスモードのみ。	—	—
Content Management Flash Type [com.glide.cms.type.flash]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM アカウント階層 [com.snc.sn_csm_account_hierarchy]	メンテナンスモードのみ。	—	—
CSM ルックアップと検証	メンテナンスモードのみ。	—	—

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

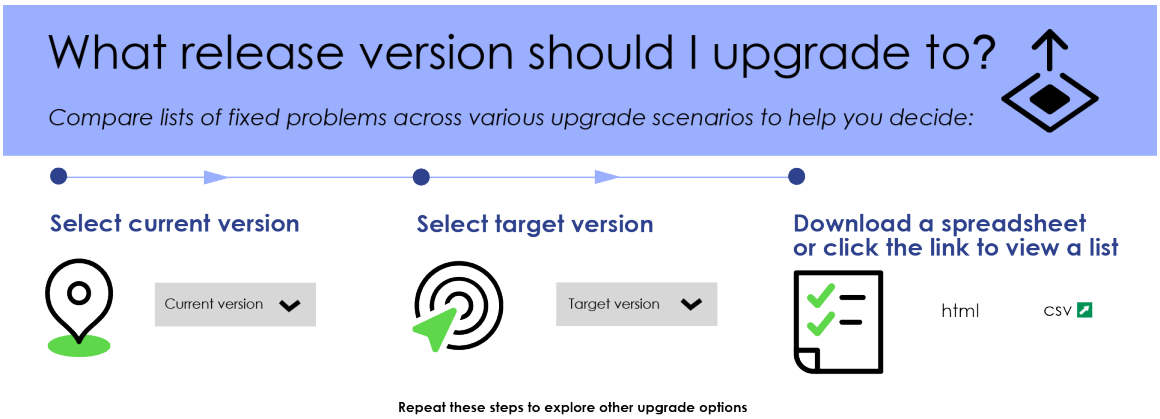
プラグイン	ステータス	説明	詳細
[com.snc.sn_csm_lookup_verify]			
CSM Workspace - Components [com.csm_workspace_components]	メンテナンスモードのみ。	—	—
施設移動管理 [com.snc.facilities_service_automation.move]	メンテナンスモードのみ。 2025 年 3 月に廃止またはサブスクリプション期間が終了する予定です。	単一ユーザーの移動機能と、エンタープライズ移動および移動計画機能が有効になります。	ワークプレイスサービスデリバリに移行します。
設備サービス管理 CMS ポータル [com.snc.facilities_service_automation.cms]	メンテナンスモードのみ。	—	—
設備サービス管理モバイル [com.snc.facilities_service_automation_m]	メンテナンスモードのみ。	設備サービス管理モバイルコンポーネントを管理します。	—
Field Service Management CMS Portal [com.snc.work_management.cms]	メンテナンスモードのみ。	Field Service Automation およびその他のサービス管理アプリケーションを単一の CMS ページから起動できます。	—
ヒューマンリソース (HR) スコープ対象のアプリ：Core CMS [com.snc.hr.core.cms]	メンテナンスモードのみ。	HR のケースとナレッジ管理を提供します。従業員の問い合わせと要求の文書化、やり取り、および実行を標準化すると同時に、受信するケースの数とタイプを可視化します。	—
ルックアップと検証 [com.snc.sn_lookup_and_verify_config]	メンテナンスモードのみ。	—	—
サービスカタログ CMS Extension [com.glideapp.servicecatalog.cms]	メンテナンスモードのみ。	CMS 内でカタログエクスペリエンスを定義する機能を提供します。	—

Yokohama へのアップグレードのカスタマイズされた PRB リリースノート

Yokohama ファミリーへのアップグレードを検討している場合は、問題 (PRB) 修正がアップグレード計画の重要な要素になる可能性があります。アップグレードするリリースバージョンを決定するた

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

めに、さまざまな Yokohama アップグレードシナリオで修正された問題のリストを比較してください。



累積 PRB リリースノートの生成

アップグレード用のカスタマイズされたリリースノートを作成するには、[フィルター基準] 機能を使用して現在のリリースバージョンとターゲットバージョンを選択します。表がフィルタリングされ、選択したアップグレードシナリオのカスタマイズされたリリースノートが表示されます。累積 PRB リリースノートは HTML で表示することも、CSV ファイルでダウンロードすることもできます。ServiceNow では、これらのリリースノートの HTML 表示の改善に取り組んでいますが、それまでの間、このカスタマイズされたリリースノートをご利用ください。

警告: カスタマイズされた PRB リリースノートに、セキュリティ PRB の修正が含まれるようになりました。PRB 表をセキュリティカテゴリ別にフィルターするか、「セキュリティバグ」というテキストを検索できます。

Yokohama へのアップグレードで修正された問題

利用可能なターゲットリリースバージョンのみが、カスタマイズされたリリースノートジェネレーターに一覧表示されます。特定のリリースバージョンに含まれる PRB、ドキュメントの更新、または修正の詳細については、ServiceNow 製品ドキュメント Web サイトの標準リリースノートのトピックを参照することもできます。

重要: 対象となるすべての PRB 修正を含む、最新リリースバージョンにアップグレードしてください。

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Utah パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス html Utah パッチ 1 ホット	Utah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス csv Utah パッチ 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlUtah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csvUtah パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスhtmlUtah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスcsvUtah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Utah パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv Utah パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 5	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス html Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス csv Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html Utah パッチ 5 から Yokohama	Utah パッチ 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv Utah パッチ 5 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセスホットフィックス 1	早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス htmlUtah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス csvUtah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 htmlUtah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csvUtah パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 6	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ	Utah パッチ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		6 から Yokohama 早期アクセス HTML Utah パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス	6 から Yokohama 早期アクセス CSV Utah パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 HTML Utah パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Utah パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 CSV Utah パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス HTML Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス CSV Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Utah パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv Utah パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 7	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス html Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス csv Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 7	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html Utah パッチ 7 から Yokohama	Utah パッチ 7 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv Utah パッチ 7 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセスホットフィックス 1	早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスhtmlUtah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlUtah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csvUtah パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 7a	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ	Utah パッチ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		7a から Yokohama 早期アクセス htmlUtah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス	7a から Yokohama 早期アクセス csvUtah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 7a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 htmlUtah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csvUtah パッチ 7a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 7b	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス htmlUtah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス csvUtah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 7b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセスホットフィッ	Utah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 1 HTML Utah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	クス 1 CSV Utah パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 8	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス HTML Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス CSV Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 8	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 HTML Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 CSV Utah パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 9	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス HTML Utah パッチ 9 から Yokohama	Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス CSV Utah パッチ 9 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセス	早期アクセス
Utah パッチ 9	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 html Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv Utah パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス html Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス csv Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ	Utah パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	クス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス Utah パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Utah パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	早期アクセス Utah パッチ 10 ホット	Utah パッチ 10 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1 から Yokohama 早期アクセスhtmlUtah パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	1 から Yokohama 早期アクセスcsv Utah パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlUtah パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csvUtah パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 10 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	早期アクセスUtah パッチ 10 ホットフィックス 2 から	Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		Yokohama 早期アクセス html Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	アクセス csv Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv Utah パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 10 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス html Utah パッ	Utah パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス csv Utah パッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		チ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス	パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 htmlUtah パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csvUtah パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 10a	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセス htmlUtah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセス csv Utah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Utah パッチ 10a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 htmlUtah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Utah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csvUtah パッチ 10a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10a ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス htmlUtah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス csvUtah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10a ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期ア	Utah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期ア

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クセスホットフィックス 1 htmlUtah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	クセスホットフィックス 1 csvUtah パッチ 10a ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 10a ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス htmlUtah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス csv Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10a ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス	Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		1 Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	1 Utah パッチ 10a ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10b	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 Utah パッチ 10b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Utah パッチ 10b ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Utah パッ	Utah パッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		チ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	チ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
		htmlUtah パッチ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	csvUtah パッチ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10b ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
		htmlUtah パッチ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	csvUtah パッチ 10b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Utah パッチ 10b ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Utah パッチ 10b ホットフィックス	Utah パッチ 10b ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		2 から Yokohama 早期アクセス html Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	2 から Yokohama 早期アクセス csv Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Utah パッチ 10b ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv Utah パッチ 10b ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス html Vancouver パッチ 1 から Yokohama	Vancouver パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス csv Vancouver パッチ 1 から

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセス	Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホット	Vancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1	フィックス 1
		htmlVancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	csvVancouver パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 2	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス
		htmlVancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス	csvVancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
		htmlVancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	csvVancouver パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 2 ホットフィックス	Vancouver パッチ 2 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		1 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	1 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 2 ホットフィッ	Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 2 ホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 2 から Yokohama 早期アクセス	フィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 3	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 3 から Yokohama 早期アクセスホット	Vancouver パッチ 3 から Yokohama 早期アクセスホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1 HTML パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	フィックス 1 CSV パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス HTML	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス CSV
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 HTML	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 CSV
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス			

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		ホットフィックス 1	ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 3 ホットフィッ	Vancouver パッチ 3 ホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 4 から Yokohama 早期アクセス パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス	クス 4 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 Vancouver パッチ 3 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 4	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 4 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
			早期アクセス
Vancouver パッチ 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ	Vancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 1htmlVancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	クス 1.csvVancouver パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 5	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセスhtmlVancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス.csvVancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlVancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1.csvVancouver パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 6	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 6 から Yokohama 早期アクセ	Vancouver パッチ 6 から Yokohama 早期アクセ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		スhtmlVancouverパッチ 6 から Yokohama 早期アクセス	スVancouverパッチ 6 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlVancouverパッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1VancouverパッチVancouver 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスhtmlVancouverパッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスVancouverパッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から	Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 から Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 から Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス から Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス から Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 から Vancouver パッチ 6	Vancouver パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 から Vancouver パッチ 6

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 7	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 7	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセ	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		スhtmlVancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	スVancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlVancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csvVancouver パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスhtmlVancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスVancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセス	早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 7 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス	Vancouver パッチ 7 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 htmlVancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csvVancouver パッチ 7 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス htmlVancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス csvVancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 htmlVancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csvVancouver パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセス	早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		Yokohama 早期アクセス	3 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 ホット	Vancouver パッチ 8 ホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	フィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ	Vancouver パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 1 パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	クス 1 パッチ 8 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 9	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 9	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 Vancouver パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から	Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		Yokohama 早期アクセス パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス パッチ 9 ホットフィックス	Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 9 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		2 から Yokohama 早期アクセス	2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 9 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 10	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス	Vancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		1htmlVancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	1.csvVancouver パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスhtmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス.csvVancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1.csvVancouver パッチ 10 ホットフィックス 1 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセスホットフィックス 1	早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスhtmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスVancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホット	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1	フィックス 1
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスhtmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスcsvVancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csvVancouver パッチ 10 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス htmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス csvVancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 htmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csvVancouver パッチ 10 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセス	Vancouver パッチ 10	Vancouver パッチ 10

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス htmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス	ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス
Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 htmlVancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC 早期アクセス	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセ	WashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		スhtml WashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス	スcsv WashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC 早期アクセス	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1html WashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csvWashingtonDC 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスhtml WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1html WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスhtml WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlWashingtonDC	WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csvWashingtonDC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
		htmlWashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
		htmlWashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホット	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1	フィックス 1
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスhtmlWashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlWashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 2	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期	WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		アクセスhtml WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス	アクセスcsv WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1html WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスhtml WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス	WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 3	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス html WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 html WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		アクセスhtmlWashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	アクセスhtmlWashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlWashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlWashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスhtmlWashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスhtmlWashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセス	Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィッ	WashingtonDC パッチ 3 ホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 html Washington パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	クス 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 3 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 4	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス html WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 html WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス ホット	WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス ホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1	フィックス 1
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス	WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		2 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	2 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 WashingtonDC パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama	WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセス	早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
		WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
		WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 1 から WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	クス 1 から WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 2 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセスホットフィックス 1	早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセスhtmlWashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス	早期アクセスWashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlWashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlWashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 5 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama 早期アクセスhtmlWashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama 早期アクセスWashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		Yokohama 早期アクセス	6 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 5 ホットフィックス 6 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 6	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス html WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス	WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		1 から WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	1 から WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
		WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
		1 から WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	1 から WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
		1 から WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	1 から WashingtonDC パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1	フィックス 1
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		3 から Yokohama 早期アクセス html WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス	3 から Yokohama 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 6 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス html WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama	WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		早期アクセス	早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
		WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 7 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
		WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ	WashingtonDC パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 1 パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	クス 1 パッチ 7 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7a	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 7a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7b	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセ	WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		スhtml WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス	スcsv WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1html WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 7b から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスhtml WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 7b ホット	WashingtonDC パッチ 7b ホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 html WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	フィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 7b ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 8	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス html WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 html WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホット	WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 8 から Yokohama 早期アクセス ホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1	フィックス 1
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		2 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	2 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 8 ホットフィッ	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス WashingtonDC パッチ 8 ホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 3 から Yokohama 早期アクセス	フィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1html WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csv WashingtonDC パッチ 8 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 9	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスhtml WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスcsv WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホット	WashingtonDC パッチ 9 から Yokohama 早期アクセスホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1 HTML パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	フィックス 1 ZIP パッチ 9 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス HTML	WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ZIP
WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 HTML	WashingtonDC パッチ 9 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		ホットフィックス 1	ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 9a	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセス html WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 9a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 9a から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 9b	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス html WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
WashingtonDC パッチ 9b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 html WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 9b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
WashingtonDC パッチ 10	Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス html WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス	WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス csv WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス
WashingtonDC パッチ 10	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 html WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csv WashingtonDC パッチ 10 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
Xanadu 早期アクセス	Yokohama 早期アクセス	Xanadu 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス html Xanadu 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス	Xanadu 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス csv Xanadu 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス
Xanadu 早期アクセス	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 html Xanadu 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 csvXanadu 早期アクセスから Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス html Xanadu 早期アクセス	Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス csv Xanadu 早期アクセス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1html Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1csvXanadu 早期アクセスホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 1	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスhtmlXanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセスcsvXanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 1 から	Xanadu パッチ 1 から

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 htmlXanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csvXanadu パッチ 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス htmlXanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス csvXanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 htmlXanadu パッチ 1 ホットフィッ	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 csvXanadu パッチ 1 ホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	フィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスhtmlXanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスhtmlXanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlXanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホット	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlXanadu パッチ 1 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1	フィックス 1
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 1 ホットフィックス 3 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 2	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 2 から Yokohama 早期	Xanadu パッチ 2 から Yokohama 早期

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		アクセスhtmlXanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス	アクセスXanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlXanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Xanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1xlsXanadu パッチ 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスhtmlXanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスxlsXanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 2 ホットフィックス	Xanadu パッチ 2 ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 htmlXanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 xlsxXanadu パッチ 2 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス htmlXanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス xlsxXanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス	Xanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		1htmlXanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	1xlsxXanadu パッチ 2 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 3	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセスhtmlXanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセスxlsxXanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 3	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlXanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Xanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1xlsxXanadu パッチ 3 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		Yokohama 早期アクセス htmlXanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Yokohama 早期アクセス Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 htmlXanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス htmlXanadu パッチ 3 ホットフィックス	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス Xanadu パッチ 3 ホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		2 から Yokohama 早期アクセス	クス 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1htmlXanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1.pdfXanadu パッチ 3 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 4	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスhtmlXanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス.pdfXanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 4	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ	Xanadu パッチ 4 から Yokohama 早期アクセスホットフィッ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		クス 1 パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	クス 1 パッチ 4 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス ホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1	フィックス 1
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 4 ホットフィックス 2 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 4a	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 4a から Yokohama 早期	Xanadu パッチ 4a から Yokohama 早期

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		アクセスhtmlXanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセス	アクセスxlsxXanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 4a	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlXanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Xanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1xlsxXanadu パッチ 4a から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 4b	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセスhtmlXanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセスxlsxXanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 4b	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1htmlXanadu パッチ	Xanadu パッチ 4b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1xlsxXanadu パッチ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		4b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	4b から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 5	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 5	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Xanadu パッチ 5 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1 から Yokohama 早期アクセス	ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 htmlXanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1 xlsXanadu パッチ 5 ホットフィックス 1 から Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1
Xanadu パッチ 6	Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス htmlXanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス	Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス xlsXanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス
Xanadu パッチ 6	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスホット	Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセスホット

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

現行バージョン	ターゲットバージョン	表示	ダウンロード
		フィックス 1 HTML Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	フィックス 1 CSV Xanadu パッチ 6 から Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1
Yokohama 早期アクセス	Yokohama 早期アクセスホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 HTML Yokohama 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1	Yokohama 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1 CSV Yokohama 早期アクセスから Yokohama 早期アクセス ホットフィックス 1

利用可能なパッチとホットフィックス

Yokohama ファミリーには、パッチとホットフィックスが含まれています。

重要: インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注: この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

2025 年第 1 四半期のパッチ適用プログラムのターゲット

ターゲットはパッチ適用前に変更される可能性があります。ターゲットバージョンは、絶対に必要な場合にのみ変更されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

リリース	パッチターゲットオプション	リリースノート
Xanadu	Xanadu パッチ 4b	Xanadu
Washington DC	Washington DC パッチ 9b	Washington DC
Vancouver	Vancouver パッチ 10 ホットフィックス 3b	Vancouver

利用可能バージョン

セキュリティパッチおよびセキュリティホットフィックスのリリースノートを表示するには、support.servicenow.com (以前の HI) にログインしてください。

リリースバージョン	リリースタイプ	リリース日	利用できる場所
Yokohama パッチ 1 Yokohama パッチ 1 セキュリティ修正	パッチ	2025/03/12	利用可能
Yokohama EA ホットフィックス 1	ホットフィックス	2025/02/20	要求により利用可能
Yokohama のセキュリティと注目すべき修正 Yokohama におけるその他のすべての修正	機能 早期提供	2025/01/30	利用不可能

- 利用可能：すべてのユーザーがこのバージョンにアップグレードできます。「利用可能」なバージョンが [インスタンスアップグレード管理 (Instance Upgrade Management)] ダッシュボードに表示されます。

  ServiceNow パッチプログラムのターゲットとパッチはすぐに提供されます。ユーザーは、これらのバージョンへのアップグレードをスケジュールするためにエンタイトルメントを要求する必要はありません。

- 要求により利用可能：このバージョンへのアップグレードの承認を得るには、にお問い合わせくださいカスタマーサービス & サポート。
- 利用不可能：このリリースバージョンは利用できません。

メトリックベース リリース

最新の メトリックベース オンプレミスリリースノートについては、KB0748185 を参照してください。

補足ソフトウェアリリース

ServiceNow Store からダウンロード可能な最新のパスワードリセット Windows アプリケーション、ODBC ドライバー、およびその他のすべての補足ソフトウェアの詳細については、「ServiceNow Store のリリースノート」を参照してください。

Yokohama パッチ 1

Yokohama パッチ 1 リリースには、重要な問題の修正が含まれています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Yokohama パッチ 1 は 2025 年 3 月 12 日にリリースされました。

- ビルド日：03-05-2025_2133
- ビルドタグ：glide-yokohama-12-18-2024__patch1-02-21-2025

重要: インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

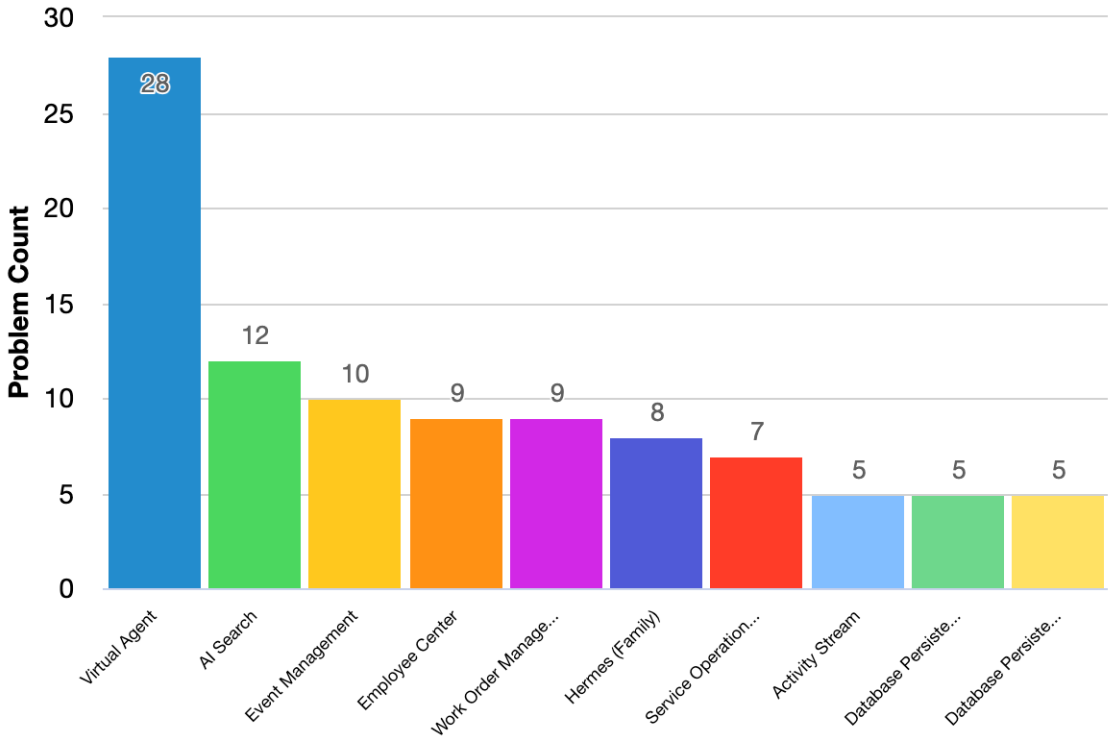
注: この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

このリリースで修正された問題のダウンロード可能でソート可能なバージョンについては、ここをクリックしてください。

概要

Yokohama パッチ 1 には、さまざまなカテゴリの 289 件の問題修正が含まれています。以下のチャートは、このパッチに含まれる上位 10 件の問題カテゴリを示しています。

上位 **10** 件の問題カテゴリ



セキュリティ関連の修正

Yokohama パッチ 1 には、特定の ServiceNow® アプリケーションと Now Platform® に影響を与えるセキュリティ関連の問題の修正が含まれています。最も安全で最新の機能を使用するために、このリリースにアップグレードすることをお勧めします。Yokohama パッチ 1 で修正されたセキュリティの問題に関する詳細については、KB1953930 を参照してください。

Yokohama パッチ 1 の変更

LLM トピックのテスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スキル検索結果では、発見されたスキルの横に *Matching* バッジが表示され、トピックに応じて変数と値 (変数 *@laptop_make* や値 *macbook* など) もリスト表示される場合があります。

トピックの [フロー] タブ

以下を含むさまざまな更新が行われています。

- メッセージにカーソルを合わせると、未公開の変更を説明するツールヒントが表示されます。たとえば、変更の中に、トピックのメインデザインや 自然言語理解 (NLU) (NLU) 言語マッピングを含めることができます。
- 保存せずにトピックを閉じると、ヘッダーバーに [変更を復元 **(Recover changes)]** ボタンが表示されます。閉じる前に保存していない未公開の変更を復元するには、このボタンを選択します。[変更を復元 **(Recover changes)]** ボタンが [未公開の変更] メッセージに置き換わります
- ノードを追加し、保存または公開する前にトピックを閉じると、トピックを再度開いた際にノードが非表示になり、ボタンとメッセージが表示されます。[変更を復元 **(Recover changes)]** を選択してノードを復元し、ボタンを削除します

注目の修正

次の問題とその修正は、顧客に潜在的な影響のあるものを最も重要な修正から順に示しています。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 PRB1825963 KB1763961	インデックス KBB がジャーナルピークアヘッドに関する例外をスローする	次のエラーがスローされます。「IngestService：Glide レコード [9b85baaa3bf11a10c4589c8c24e45a2b] u_kb_template_topic_category にインデックスを作成できません。fa8191f6fb059e507863f46b5eefdc1d："journalElementToValuesMap" が null であるため "java.util.Map.get(Object)" を呼び出すことができません。java.lang.NullPointerException："journalElementToValuesMap" が null であるため "java.util.Map.get(Object)" を呼び出すことができません...」	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1847092	sys_generative_config 定義に対する「query_match」操作へのアクセス権が不十分なため、sys_generative_ai_config に関するクエリの一部が無視されました	警告メッセージがポップアップ表示されます。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
承認 PRB1845668 KB1810362	マルチレベル承認で競合状態によりステップがスキップされる	sc_req_item テーブルに重複するトランザクションがあると競合状態が発生し、承認ステップがスキップされることがあります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
リスト管理 PRB1402594 KB0956006	ユーザーに対して読み取り専用の別のフィールドに依存している場合、リストビューのフィールドを編集できない	この問題は、New York 以降で確認されています。フィールドが読み取り専用の別のフィールドに依存している場合、または ACL によって読み取り専用になっている場合、ユーザーはリストビューのフィールドを編集できません。	1. インシデントレコードを開きます。 2. ディクショナリ定義のフィールド [連絡先タイプ] を、「Configuration Item.Asset」(デフォルトで読み取り専用) に依存するように設定します。 予想される動作：フィールドの編集を防止する list_view ACL がある場合だけは、フィールドを編集可能にすることはできません。 実際の動作：フィールド [連絡先タイプ] は、フォームビューでは編集可能ですが、リストビューでは編集できません。
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API PRB1760775	ワークスペースダッシュボードのレポートに問題がある	凡例を英語以外の言語に翻訳すると、重複する値が表示されます。	1. 「プラットフォームアナリティクスワークスペースのインストール」プラグインをインストールしたインスタンスをプロビジョンします。 2. 2 つのデータソースを含む縦棒グラフレポートを含むプラットフォームアナリティクスダッシュボードを作成します。 3. 言語をブラジルポルトガル語に変更します。

その他のすべての修正

問題	簡単な説明	説明	再現手順
アクセス制御 PRB1850716	一連の ACL から snc_internal ACL ロールを削除する前に、カスタマイズのチェックを行う必要がある	snc_internal ACL ロールレコードの sys_update_xml テーブルにエントリがある場合、レコードは削除しないでください。	
アクティビティストリーム PRB1834293	**event_created_by** フィールド値が空のアクティビティストリームアクティビティイベントにより、モバイルのアクティビティ		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ストリーム画面がクラッシュする		
アクティビティストリーム PRB1835318	メールの「親に合わせる」が想定どおりに機能しない	「fitToParent」プロパティがコンポーザーのオプションとして既に存在するため、メール作成テキスト領域が想定どおりに展開されないことを確認します。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** CSM ワークスペースに移動します。 **3.** 任意のインシデントレコードを選択します。 **4.** アクティビティストリームの設定に移動し、[並列表示] ビューを切り替えます。 **5.** [メール] タブを選択します。 メール作成テキスト領域が想定どおりに展開されないことを確認します。
アクティビティストリーム PRB1837845	[ファイルの添付] タイプフィールドがワークスペースのアクティビティログに追加されない	フィールドから添付する場合、[ファイルの添付] タイプフィールドがワークスペースのアクティビティログに追加されません。これは ZZ_YY プリフィックスの問題です。	**1.** 一部のレコードタイプで [新しいファイルの添付 **(New file attachment)]** タイプフィールドを作成します。 **2.** 一部のビューでフィールドが表示されることを確認します。 **3.** [新しいファイルの添付 **(New file attachment)]** フィールドを使用して、既存のレコードに画像を添付します。 **4.** 任意のワークスペースで既存レコードのアクティビティストリームを表示します。 予想される動作：画像がワークスペースのアクティビティストリームに表示される。 実際の動作：画像がワークスペースのアクティビティストリームに表示されない。
アクティビティストリーム PRB1843408	ユーザーがメールの送信後にドラフトを削除すると、最後に送信されたメールが、フィルター済みの [アクティビティストリーム] セクションに表示されなくなる		**1.** メールページレコードを開きます。 **2.** [メール] タブを選択します。 **3.** 有効な受信者宛のメールを作成します。 **4.** [送信] ボタンを選択します。 **5.** メール履歴が更新されたら、[メールドラフト] アイコンを選択して、すべてのドラフトを削除します。 **6.** ダイアログ/モーダルを閉じます。 予想される動作：送信済みメールログがメールの履歴に表示される。 実際の動作：最後に送信されたメールがメールの履歴に表示されなくなる。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
アクティビティストリーム PRB1843720	アクティビティログは変更をキャプチャするが、その変更をワークスペースの最新のエントリとして表示しない	名前とラベルの長さが 40 文字を超えるフィールドの場合、フィールドに加えられた変更は新しいエントリとしてアクティビティストリームに反映されません。	**1.** 長さが 40 文字を超える新しいフィールド名とラベルを作成します。 **2.** 新しく作成したフィールドをサービスオペレーションワークスペース (SOW) ビューに追加し、そのフィールドを SOW に表示するようにアクティビティストリームフィルターを構成します。 **3.** SOW を開きます。 **4.** フィールドの値を更新してみます。 **5.** [保存] を選択します。 予想される動作：フィールドの変更がアクティビティストリームのエントリとして追加される。 実際の動作：変更はワークスペースのアクティビティストリームには反映されないが、UI16 のアクティビティストリームには反映される。代わりに、フィールドの変更によって最初のフィールド変更レコードが上書きされたように見える。ユーザーがフィールド名とラベルを 40 文字未満にして手順を実行すると、ワークスペースと UI16 の両方のアクティビティストリームに変更が反映される。
高度なワークアサインメント PRB1857820	OpenFrame ソフトフォンを使用するワークスペース外のエージェントが、対応可能ステータスに移行後 1 分以内に「オフライン」在席状況に設定される	エージェントがワークスペースにもいない場合、在席状況が約 1 分以内に「オフライン」に戻ります。エージェントは OpenFrame を使用してキャパシティを管理しているため、自動的に「オフライン」に戻ってはなりません。この問題は、Xanadu のアップグレード後に発生します。	
エージェントチャット PRB1846351	ブラウザで [すべての自動再生を許可 (Allow All Auto-Play)] が構成されている場合に、オーディオ通知が断続的に再生されない	Safari ブラウザで、ユーザーが ServiceNow サイトの自動再生を許可しない場合、エージェントに対して音声通知が断続的に再生されなくなります。この問題は、受信ボックスと会話の通知に対して発生します。たとえば、受信ボックスの着信通知のオーディオ通知がエージェントに聞こえない場合、後続の会話のオーディオアラートが	**1.** Safari ブラウザで、エージェントとしてサービスオペレーションワークスペースを開きます。 **2.** ステータスを「利用可能」に変更します。 **3.** Chrome ブラウザを使用して、要求者の代理操作を行います。 **4.** Web クライアントでオーディオ通知をオフにします。 **5.** チャットを開始し、ライブエージェントへの接続を試みます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		再生されたり再生されなかったりする場合があります。通常、オーディオ通知の再生が開始されると、それ以降のオーディオ通知は再生されます。オーディオのステータスは「中断」となります。	**6.** Safari ブラウザで、エージェントとして、受信した作業アイテムを受け入れます。 オーディオ通知が再生されます。 **7.** Chrome ブラウザから、要求者としてメッセージを送信して、エージェント側でオーディオ通知が再生されることを確認します。 **8.** 同じ Safari ブラウザで、エージェントとして、任意の URL で新しいタブを開きます。そのタブを、アクティブなタブ、およびバックグラウンドのワークスペースタブとして維持します。 **9.** Chrome で、要求者としてタイムアウトのリマインダーを待ち、オーディオ通知が再生されるかどうかを確認します。 **10.** Chrome で、要求者としてメッセージを送信します。 この時点で、コンソールログにはオーディオが正常に再生されたと示されていても、オーディオ通知が動作しなくなっていることを確認します。
アジャイル開発 PRB1845010	spm_agile_common_user ロールを plannedtask.* ACL に追加して rm_story フォームを表示する	spm_agile_common_user は、rm_story テーブルに対する CURD アクセス権を持つことができる必要があります。	
仮想エージェント用 AI Search PRB1855428	合成された回答応答がエラー 400001 で断続的に失敗する	フローエンジンログには「タイムアウトのためフローをキャンセルしています (Cancelling flow due to timeout)」というエントリが表示され、フロー実行のエラーには「プロンプトの生成に失敗しました (Prompt generation failed)」と表示されます。	
AI 検索 PRB1827624	検索で結果が返されない	検索プロファイルとユーザーを構成した後、検索結果は表示されませんが、ユーザーの **location.state** フィールドが変更されると、検索結果が表示されます。	**1.** 検索プロファイルをダウンロードしてインポートします。 **2.** 検索プロファイルがアップロードされたことを確認します。 **3.** 「Location boost」リスクインテリジェンスレポートを見つけます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. 「Location boost」リスクインテリジェンスレポートを選択します。 5. [ポジティブ] に移動します。 6. 一致フィールドを **location.city** から **location.state** に変更します。 7. プロファイルを公開します。 8. ユーザーを設定します。 9. ユーザーに knowledge_admin ロールと ITIL ロールをアサインします。 10. [会社] フィールドの値が空であることを確認します。 11. [場所] フィールドを「California」に変更します。 12. [保存] を選択します。 13. 値「California」を選択します。 14. 列「state」が「California」であることを確認します。 15. 「name」が「California」であることを確認します。 16. クエリ「Employee benefits?」をグローバル、サービスポータル、Now Assist 仮想エージェントで実行します。 17. 「sys_generative_ai_log.list」に移動します。 18. 応答を確認します。 予想される動作：ナレッジベース記事「Employee Benefit - US (従業員福利厚生 - 米国)」が一番上に表示される。 実際の動作：検索結果は表示されないが、ユーザーが **location.state** フィールドを変更するとナレッジベース記事が表示される。
AI 検索 PRB1832851	Q&A ソースの引用にカーソルを合わせられない		1. Q&A の結果を取得します。 2. ソース引用にカーソルを合わせます。 ソースタイトルにカーソルを合わせる必要はありません。
AI 検索 PRB1835340	詳細構成、フィールド構成、およびセマンティックインデックス構成を変更して		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	も、ais_datasource の sys_updated_on が更新されない		
AI 検索 PRB1838451	AisJournalFieldPatchAware が NullPointerException (NPE) をスローする	kb_knowledge にジャーナル値列を追加するときに値を空のままにすると、NPE がスローされます。	1. kb_knowledge にジャーナル値列を追加します。 2. 値を空のままにします。 3. ドキュメントの取り込みを試みます。 NPE を確認します。
AI 検索 PRB1843005	AI 検索の使用時にテキスト「(数) results for (キーワード)」が翻訳されない	言語プラグインをインストールし、言語を英語以外の言語に切り替えた後、AI 検索を使用するとテキスト「(数) results for (キーワード)」が翻訳されません。これは、AI 検索の使用時にキーワードのスペルミスがある場合に発生します。	1. 任意の言語プラグインをインストールします。 2. AI 検索をインストールします。 3. インスタンスにログインします。 4. 言語を英語以外に切り替えます。 5. 従業員サービスセンター (ESC) ポータルを開きます。 6. スペルミスのあるキーワードを探します。 予想される動作：テキスト「(数) results for (キーワード)」が英語以外の言語に翻訳される。 実際の動作：テキスト「(数) results for (キーワード)」が英語で表示され、翻訳されない。
AI 検索 PRB1843571	AI 検索の NLQ Genius 結果の [上記にはありません。] オプションが想定どおりに機能しない		1. 検索アプリケーションの NLQ Genius 結果を有効にします。 2. 複数のテーブル名を含む発言を検索します。 3. Genius 結果カードのいずれかのメニューで [上記にはありません。] を選択します。 テーブルに結果がないことを確認します。NLQ クエリで、[上記にはありません。] が選択されたテーブルが適切に削除されませんでした。エラーは表示されません。
AI 検索 PRB1850631 KB1949808	検索レコードに一致する EVAM ビュー構成のテーブルフィールドが常に親テーブルである	新しい EVAM-lite 実装では、特定の検索結果に使用するビュー構成を決定するロジックに 3 つのギャップがあります。1. ビュー構成に、テーブ	1. システムプロパティ glide.search.evam.logger.enabled を true に設定します。 2. サービスポータルを開き、「new hire」を検索します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ルフィールドのリストに含まれていないフィールドに基づく条件がある場合、そのフィールドは AIS から返されないため、条件は一致しません。フィールドが [テーブルフィールド] リストに含まれている場合でも、インデックス付きソースの基となるテーブルの子テーブルにのみ存在するフィールドである場合、フィールドは AIS から返されないため、条件は一致しません。特定のテーブルの最初のビュー構成がデフォルト/グローバルビュー構成の後に来る場合、そのビュー構成は使用されません。一方、EVAM には、先祖テーブルまたはグローバル/デフォルトテーブルのビュー構成にフォールバックする前に、テーブルで一致するすべてのビュー構成を検索する、より細やかな選択プロセスがありました。	**3.** syslog を開きます。 **4.** 「Created」でフィルターします。 **5.** 「[SEARCH EVAM] SearchResultTemplateGenerator: Using View Config 633c3b5d53a710 10968addeeff7b1218 for Result with table sc_cat_item and sys_id 6690750f4f7b 4200086eeed18110c761」を含むメッセージが表示されます。 予想される動作：サービスポータルの EVAM 定義に「カタログ検索結果 - 注文ガイド」というビュー構成があり、「sys_class_name = sc_cat_item_guide^EQ」という条件が含まれる。これは使用すべきビュー構成であり、syslog エントリには「[SEARCH EVAM] SearchResultTemplateGenerator: Using View Config 44c37371c3202010 825039b06e40dd4b for Result with table sc_cat_item and sys_id 6690750f4f7b 4200086eeed18110c761」が含まれている。 実際の動作：正しくないビュー構成が使用されている。633c3b5d53a710 10968addeeff7b1218 は、「カタログ検索結果」というビュー構成の sys_id である。これはカタログアイテムの汎用ビュー構成であり、テーブル以外の条件は含まれていない。ただし、「新規雇用」カテゴリアイテムは「注文ガイド」であり、そのための専用の EVAM ビュー構成がある。
AI 検索 PRB1852129	ポータルで検索結果を選択すると、パラメーター「SearchTerm」が追加され、404 エラーが発生する	AI 検索を有効にすると、ポータルでの検索で「404 page not found」というエラーが発生します。これは、検索結果に、外部リンクである検索結果が表示される場合に発生します。検索結果を選択すると、URL の「&searchTerm=」に追加のパラメーターが追加され、これにより 404 エラーが発生します。	**1.** Xanadu インスタンスに移動します。 **2.** AI 検索ソースへの外部リンクを追加します。 **3.** 従業員ポータルに移動します。 **4.** 外部リンクを検索します。 **5.** 一番上の検索結果を選択します。 **6.** 「searchTerm=」が URL に追加されていることを確認します。 予想される動作：ユーザーが検索結果を選択すると、外部リンクに移動する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作：ユーザーが、「404 Page not found」というエラーメッセージが表示されたページに移動する。
AI 検索 PRB1852402 KB1909618	SearchAnalyticsService pruneSearchSignalEvents によって、誤ったアプリケーション ID のイベントが消去されることがある	Service_script のスケジュール済みジョブ「検索シグナルイベントのプルーニング (Prune Search Signal Events)」により、sys_search_events とその関連テーブルが誤ってプルーニングされる場合があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1857237	サービスポータルの Now Assist アクションの画像が返されない		1. Now Assist for Search 10.0.14 を搭載した Yokohama インスタンスで、サービスポータルに移動します。 2. 「Apple」または「Laptop」を検索します。 予想される動作：Now Assist アクション Genius 結果の画像が返される。 実際の動作：Genius 結果の画像が返されない。
アナリティクスデータ API PRB1834167	低速インジケーターベースの PA ウィジェット		1. SAM ワークスペースの [SaaS の概要] ページに移動します。 2. ネットワーク呼び出しと遅いパターンを監視し、WPT を活用してさらに分析します。 インスタンス別の古いサブスクリプションに注目します。
アナリティクスエクスポート API PRB1842896	可視化の凡例が小さすぎるため、見出しと説明に null テキストが表示される	これは製品の更新です。	
アンチウイルススキャン PRB1835660	ウイルス対策ジョブにより、「State」列だけでなく、すべての列が更新される	一部のシナリオでは、ウイルス対策ジョブによってすべての列が更新されます。attachment.setState(advice) が呼び出されたときには state 列のみを更新する必要がありますが、forceUpdate が発生して、最終的に state	1. Washington DC インスタンスにログインします。 2. [すべて] > [セルフサービス] > [サービスカタログ]に移動します。 3. [モバイル] > [カートに追加]を選択します。 4. 10MB ファイルをアップロードします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		データを含む行全体が更新されます。また、古いテーブル名とテーブル sys_id が更新されると、添付されたファイルが前のテーブルに移動されます。	**5.** [今すぐ注文] を選択します。 **6.** sys_attachment.list に移動します。 予想される動作：利用可能な「State」のテーブル名が sc_req_item になっている。 実際の動作：ウイルス対策ジョブにより、「State」列だけでなくすべての列が更新される。
Application Install Engine PRB1836818	依存関係がないにもかかわらず、親アプリケーションが正常にインストールされる	親アプリケーション (生成 AI コントローラー 9.0.1-Snapshot など) は、その依存関係 (Microsoft Azure AI 音声スポークなど) がプロセス中にインストールされていない場合でも正常にインストールされます。	**1.** 既知の依存関係を持つ親アプリケーションのインストールを試みます。 **2.** 依存関係 (Microsoft Azure AI 音声スポークなど) のインストールに失敗するシナリオをシミュレーションします。 その方法でも親アプリケーションがインストールされ、sys_store_app テーブルにレコードが作成されますが、依存関係はないままであることを確認します。
レコードの添付ファイル PRB1849752 KB1885864	「PurgeOrphanAttachments」ジョブを使用したアーカイブテーブルのクリーンアップに問題がある	特定の条件下で sys_attachment テーブルからレコードが意図せず削除されることがあるという問題があります。この問題は、Washington DC 以降のリリースのインスタンスに影響を与える可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
自動テストフレームワーク (ATF) PRB1852376	テストが生成されると、ユーザーにエラーバナーが表示される	「プロパティ glide.lastplugin は更新できません (Not allowing update of property: glide.lastplugin)」というエラーがバナーに表示されます。	**1.** now.assist.creator および atf_test_admin ロールを持つユーザーとしてインスタンスにログインします。 **2.** 2. **[ATF]** > [ステップ] > **[Now Assist** で作成 **(Create with Now Assist)]**に移動します。 **3.** 3. プロンプトを入力し、[テストプレビューを生成 **(Generate test preview)]** を選択します。 **4.** プレビューがロードされた後、ページを確認します。 「プロパティ glide.lastplugin は更新できません (Not allowing update of property: glide.lastplugin)」というエラーがバナーに表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理 PRB1827858	ターゲットスコープの KB 検索用の RCA の送信		1. HR 向け Now Assist を設定します。 2. 仮想エージェントに「育児休暇ポリシーについて教えて」というクエリや、その他の KB 関連のクエリを入力します。 予想される動作：数字が表示されてクリックできる。 実際の動作：KB の結果に数字が表示されない。
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理 PRB1842923	ESC ポータルの [自分のプロファイル] ページに連絡先を追加すると、RCA が生成される	RCA エラーが表示され、ページに詳細が表示されません。	1. アドミンとしてログインし、ESC ポータルに移動します。 2. アバターアイコンを選択し、プロファイルを選択します。 HR 連絡先ウィジェットが表示されます。 3. [連絡先の追加] を選択し、詳細を入力します。 4. 保存します。 レコードは作成されるが、RCA エラーが表示され、ページに詳細が表示されないことを確認します。
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理 PRB1844302	フローから生成されたアドホックタスクが HR エージェントワークスペースのプレイブックでサポートされない		1. テスト LE イベントを作成します。 2. イベントにアクティビティセットをいくつか追加します。 3. フローデザイナーでサブフローを作成します。 4. さまざまなアクティビティタイプのアクティビティセットすべてにアクティビティを作成します。 5. フローアクティビティの場合は、必ず「アクティビティフィールドマッピング」を定義します。 6. LE イベントを HR サービスに関連付けます。 7. その HR サービスのケースを作成します。 LE アクティビティはクローズできません。アクティビティセット内のすべてのアクティビティを閉じると、次のアクティビティセットがトリガーされます (依存アクティビティセットの場合)。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理 PRB1850236	奨学制度 AI エージェントに関する RCA の問題	app-hr には、奨学制度要求 AI エージェントを機能させるために必要な RCA レコードがあります。	シナリオ 1： 1. 次のクエリをテストします。SELECT customer_contact0.`sys_id` FROM (customer_contact customer_contact0 INNER JOIN sys_user sys_user0 ON customer_contact0.`sys_id` = sys_user0.`sys_id`) WHERE (sys_user0.`home_phone` = 'ani' OR sys_user0.`mobile_phone` = 'ani' OR sys_user0.`phone` = 'ani') 2. クエリの応答時間は約 5.5 秒です。 シナリオ 2： 1. 次のクエリをテストします。SELECT sys_user0.`sys_id` FROM sys_user sys_user0 WHERE (sys_user0.`home_phone` = 'ani' OR sys_user0.`mobile_phone` = 'ani' OR sys_user0.`phone` = 'ani') 2. クエリの応答時間は約 3 秒です。 シナリオ 3： 1. 次のクエリをテストします。SELECT csm_consumer0.`sys_id` FROM csm_consumer csm_consumer0 WHERE (csm_consumer0.`business_phone` = 'ani' OR csm_consumer0.`home_phone` = 'ani' OR csm_consumer0.`mobile_phone` = 'ani') 2. クエリの応答時間は約 1 秒です。
HRSD エージェントワークスペースのケースカードコンポーネント PRB1828093	ツールヒントが機能しない	Xanadu へのアップグレード後、ツールヒントがすべてのワークスペースで機能しなくなりました。	1. Utah または Washington DC からアップグレードされた任意の Xanadu インスタンスにアクセスします。 2. sys_ux_lib_asset_list に移動します。 3. インスタンスに sys_ux_lib_asset_4eca5b08258a2192915e9d083b0bf32e.xml というファイルがあるかどうかを確認します。 4. 任意のワークスペースを開きます。 5. ツールヒントがないことを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			6. 手順 3 に記載されたファイルを削除します。 7. ツールヒントが機能していることを確認します。
ケースの管理 PRB1854268	コンシューマーディスカバリーフローの音声インタラクション作成のクエリが遅い	音声インタラクションの作成をテストする際は、クエリに約 10 秒かかります。	
コミュニティ PRB1843991	日付ピッカーがコミュニティにロードされない	ポータルでは、yyyy-MM-dd の日付形式をサポートする変更はサポートされていません。	1. アドミンユーザーとしてインスタンスにログインします。 2. コミュニティを開きます。 3. イベントを作成します。 4. 日付ピッカーから日付を選択します。 予想される動作：日付ピッカー機能が問題なく動作する。 実際の動作：日付ピッカーが機能していない。
構成管理データベース (CMDB) PRB1838429	構成管理データベース (CMDB) のクリーンアップジョブで、テーブル内の無効なレコードのクリーンアップ時に、sys_object_source から有効なレコードが削除される	CMDB クリーンアップジョブは、無効なレコードのみを削除するのではなく、有効および無効なすべての行を sys_object_source から削除します。	1. それぞれの SysObjectSourceInfo を使用して複数の CI を作成します。 2. データセットアップに基づいて、必要に応じて複製します。 3. スクリプトを実行して target_table を作成します。 4. sysauto_script ジョブ「CMDB システムオブジェクトソースのクリーンアップ」を実行します。 予想される動作：一部の行のみが削除される。 実際の動作：クリーンアップジョブが実行されるたびに、すべての行が削除される。
コンテンツアナリティクス PRB1837889 KB1899731	コンテンツアナリティクスの日次処理ジョブが、キャンペーン以外のすべてのデータを評価する	最近追加されたレコードのみが更新されるはずだったにもかかわらず、sn_cd_analytics_stat テーブルのすべてのレコードが数日後に更新されました。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
コンテンツエクスペリエンス PRB1846722	[コンテンツテンプレートを使用] をオフにすると、ソフトウェア構成分析 (SCA) フォームが保存されない	コンテンツテンプレートによって生成された公開計画は、削除して [コンテンツテンプレートを使用] をオフにした後でも再度生成されるはずです。	1. 最新のコンテンツ公開をインストールします。 2. [新規作成] > [記事とページ] > [会社イベント **(Company Event)]**に移動します。 3. 必須フィールドに入力します。 4. [保存して続行] を選択します。 5. デフォルトのスケジュールを入力します。 6. [可用性を保存 **(Save Availability)]** を選択します。 7. [生成された計画をアクティブ化] を選択します。 8. [公開] タブで、コンテンツテンプレートによって生成された公開計画を削除します。 9. [デザイン] タブを選択します。 10. [コンテンツテンプレートを使用] をオフにします。 a. 再度有効にします。 b. [モーダルで保存 (変更テンプレートモーダル) **(Save in the modal (Change templates modal))]** を選択します。 c. [保存して続行] を選択します。 予想される動作：ユーザーが計画を削除後に別のコンテンツテンプレートに切り替えることなく同じ計画を使用したい場合に、コンテンツテンプレート公開計画が再度生成される。 実際の動作：コンテンツテンプレートの公開計画が生成されない。
コンテンツ公開 PRB1831890	コンテンツレコードビューでアクティブなユーザー以外のオーディエンスグループの公開計画がない	コンテンツに関連付けられたすべての公開計画が表示されるべきところ、「アクティブユーザー」オーディエンスグループの公開計画が関連リストに表示されます。	
コンテンツ公開 PRB1833603	新しいコンテンツテンプレートのカテゴリがデザインパネルのリストに表示されない	コンテンツテンプレートのカテゴリがリストに表示されませんが、SCA プレビューには表示されます。	1. ニュースコンテンツテンプレートにカテゴリを追加します。 2. 上記のコンテンツテンプレートを使用してニュースコンテンツを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作：すべてのカテゴリがデザインパネルリストに表示される。 実際の動作：コンテンツテンプレートのカテゴリがリストに表示されないが、SCA プレビューには表示される。
コンテンツ公開 PRB1837860	イベントカレンダーウィジェット「祝日カレンダー」が正しい .ICS ファイルを生成しない	ユーザーは、その .ICS ファイルからすべてのイベントを Mac カレンダーまたは MS Outlook にインポートすることはできません。	1. この問題は、Mac カレンダーまたは MS Outlook を使用して再現できます。Mac カレンダーを使用する場合： 2. /esc?id=esc_dashboard に移動します。 3. 祝日カレンダーを見つけます。 4. [すべてをカレンダーに追加] を選択します。 5. ダウンロードした .ICS ファイルをダブルクリックします。 6. ファイルをダブルクリックして開きます。 7. 新しいイベントを追加する場合は、[新しいカレンダー... **(New Calendar...)**] を選択します。 8. **[OK]** を選択します。 9. 「Holidays_2025」という名前の新しいカレンダーが Mac カレンダーに追加されたことを確認します。 10. 各月を参照して、エントリが 1 つだけ存在し、他のすべてのエントリがないことを確認します。 予想される動作：すべてのイベントのインポートがカレンダーで機能する。 実際の動作：ユーザーが一部のイベントをカレンダーにインポートできない。最初のエントリのみがインポートされます。
カスタマーサービス管理 (CSM) PRB1838688	エージェントが返信すると、エージェントのメールアドレスが配布リストではなく履歴で顧客に表示される	エージェントのメールアドレスが、配布リストではなくアクティビティストリーム観察事項で顧客に表示されます。	1. エージェントとしてログインします。 2. 任意のケースまたはメールインタラクションレコードに移動します。 3. ワークスペースからメールを送信します。 4. 顧客が返信したら、アクティビティストリーム観察事項から [返信] または [全員に返信] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			エージェントが返信すると、エージェントのメールアドレスが履歴で顧客に表示されることを確認します。
カスタマーサービス管理 (CSM) PRB1855041	アプリケーションスコープでメールドラフトを作成できない	sys_email_draft テーブルには、テーブルレベルのアクセス制限があります。アプリケーションスコープでは「読込可能」のみが許可されます。	**1. [AI** エージェント] > [テスト]に移動します。 **2.** AI エージェントの [CSM 応答ハンドラー (CSM Response Handler)] を選択します。 **3.** タスクの詳細を次のように入力します。 **a.** record_table = 'sn_customerservice_case' **b.** record_sysid = '5078cc9a2be71210f980f0aef291bf0b' **c.** email_reply_content = 'We can't complete this case until missing fields and missing documents are added' メール応答ツール「ドラフトメール」で「メールドラフトの作成に失敗しました (Email draft is failed created)」というエラーメッセージが返されることを確認します。
データのアーカイブ PRB1826830	アーカイブルールに「OR」条件がある場合、クエリロジックが正しくないために再アーカイブが数日間実行される	再アーカイブが、完了せずに 4 日以上実行される場合があります。localhost ログには、1409626 行などの長いクエリ結果セットが存在する場合があります。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1840224	多数の sys_user レコードを持つインスタンスをアップグレードすると、応答が著しく低下する	RecordHierarchyPathComputation はデータベース呼び出しを行い、sys_user テーブルから 100 人のユーザーのデータをフェッチします。このテーブルには約 1,000 万件のレコードが含まれており、そのためパフォーマンスが大幅に低下する可能性があります。	
データベースの永続性 - データアクセス	ViewWhereClausePostgresSanitizer メソッドが NOT LIKE を正しく処理しない		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1842119			
データベースの永続性 - データアクセス PRB1842672	ステージングテーブルの列の名前を該当する列で 63 バイト未満に変更した後、リストビューへのアクセス時にステージングテーブルの構文エラーが発生する		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1855418	ソースレコードの変更をリッスンする前に enabled プロパティをチェックする	Java コードで、glide.db.record_hierarchy.hierarchical_record_support.enabled プロパティをチェックする必要があります。disabled になっていると、sys_user でマネージャーの値が変更されたときにイベントが作成されません。	
データベースの永続性 - データ管理 PRB1808866	ドキュメント ID タイプ参照の非効率なチャンク生成	ドキュメント ID タイプ参照の場合、「参照されていないレコードクリーナー」プロデューサーは最初に一意のテーブル名のリストを計算してからチャンクを生成します。一意のテーブル名のリストを計算する SQL クエリがタイムアウトして、チャンクが生成されない場合があります。	1. ドキュメント ID タイプ参照を使用して大きなテーブルを作成します。 2. テーブル名フィールドに、多数の一意のテーブル名を含めます。 3. SQL タイムアウト (sysrule_quota) を小さい値に設定します。 「参照されていないレコードクリーナー」プロデューサーによる一意のテーブル名のリストの計算がタイムアウトし、チャンクが生成されないことを確認します。
データベースの永続性 - データ管理 PRB1820795	タイムアウトした DM の実行を DMJob で再開できる	この問題は、参照されていないレコードクリーナーのクリーンアップで確認されています。実行は「処理中」ステータスのままになります。	
データベースの永続性 - データ管理 PRB1827006	無効な GlideLogLogger クエリが検出される	この無効な GlideLogLogger クエリ検出は、Yokohama で検出されています。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 - データ管理 PRB1840970	「物理テーブル統計情報アグリゲーター/収集」という名前の月次/年次スケジュール済みジョブにより、CPU とインスタンスの応答が遅くなる	この問題は主に 300 を超える DBI を持つデモインスタンスで発生していますが、必ずしもデモホストに限ったことではありません。	
データベースの永続性 - データ管理 PRB1845280	アーカイブのデバッグをオンにすると null ポイントエラーが表示される	このエラーにより、アーカイブの再ペアレント化プロセスが失敗し、ステータスが「エラー」になっています。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1807483	SqlType ごとに合計/削除されたメッセージの数を追跡する	現在、削除されたメッセージの数はすでに追跡されており、統計情報は xmlstats で公開されています。キャプチャが実行されたら、xmlstats を押して、削除されたメッセージの数を含むキャプチャのステータス/健全性を取得できます。ただし、削除されたメッセージは SqlType ごとに追跡されないため、削除されたメッセージの割合を把握することはできません。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1834412	ノードをバウンスする必要がないように、JDBC ドライバープロパティを DB から動的にロードする	現在、このプロパティではファイルプロパティの更新とノードのバウンスが必要ですが、これはインスタンスにおいては困難です。	sys_properties テーブルを glide.db.postgresql. jdbc.largeResultSetProtectionMethod = disk で更新します。 JDBC ドライバーで引き続きストリームモードが使用されていることを確認します。
データベースの永続性 - データスケール PRB1834816	txn レベルの SQL 実行時間のマイクロ秒単位での送信	現在、トランザクションの合計 SQL 時間を示すために TransactionMessage.sql_time が送信されています。値は Transaction#getSQLTime から取得され、単位はミリ秒単位です。トランザクションレベルの SQL	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		時間の合計は、マイクロ秒単位で測定して送信される必要があります。	
データベースの永続性 - データスケール PRB1841215	プライマリキーの順序付けインジェクションを Postgres のみに制限する	プライマリキーの順序付けは、特定の種類のクエリ (REST/BATCH_REST、非参照クエリ、ウィンドウイングを用いた非インタラクティブクエリ) に対して動的に追加されています。この変更は、MySQL のクエリパフォーマンスに悪影響を与える可能性があります。	
データベースの永続性 PRB1849730 KB1901158	Oracle が準備したステートメントが sys_attachment_doc クエリでリークされる	Oracle データベースで Glide を実行すると、添付ファイルをロードするときに PreparedStatement がリークします。このリークは、データベース接続がリサイクルされると最終的にクリーンアップされます。ただし、接続がリサイクルされる前に多数の添付ファイルがロードされると、OutOfMemoryError が発生し、アプリケーションノードが再起動する可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データプライバシー (従来) PRB1844781	データプライバシー API の文字数の上限を引き上げる	これは製品の更新です。	
ディシジョンテーブルビルダー PRB1849431	フィルターリストにインシデント参照タイプの SysID が表示される	数値の代わりに Te sys_id が表示されます。	1. 参照タイプの入力を追加し、インシデント/タスクまたは問題 (表示値が数字である任意のテーブル) を選択します。 2. フィルターの適用を試みて値を選択します。 数値ではなく sys_id が表示されていることを確認します。
ディシジョン	DT の sys_choice テーブル	ディシジョンテーブルを公開する	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
テーブルビルダー PRB1849433	を参照すると、sys_choicesが削除される	と、sys_choice テーブルが削除されます。☒	
宣言アクション PRB1839321	「注文」品目のフローをカスタマイズすると、注文エージェント/注文アドミンユーザーに空白の画面がロードされる	所定の注文に対して新しく作成された「注文」品目でフローのカスタマイズアクションを選択すると、ページのロードに失敗します。	
宣言アクション PRB1843195	「レコードの検索」および「オープン中のレコード」のフィールドデコレーターが機能しない	アイコンは表示されますが、選択してもアクションは実行されません。	**1.** sn_esg.data_owner ロールを持つユーザーを作成します。 **2.** ESG ワークスペースに移動します。 **3.** [リストビュー] > [手動メトリクスの定義リスト **(Manual metric definition list)]**を選択します。 **4.** MD を作成し、データ所有者を追加します。 **5.** 関連リストからエンティティを追加します。 これにより、メトリクスが自動生成されます。 **6.** レコードページを更新し、[実行] を選択します。 **7.** データ所有者としてログインします。 **8.** ESG ワークスペースで、ブレッドクラムの [メトリクスタスク **(Metric tasks)]** を選択します。 これによりデータタスクが表示されます。 **9.** エンティティ列の下のセルを選択して、サイドパネルを開きます。 予想される動作：「i」アイコンと検索アイコンは表示されない。 実際の動作：アイコンが表示され、選択してもアクションは実行されない。
DevOps (ファミリー) PRB1839002	DevOps イベントで sys_flow_context テーブルの負荷チェックが優先されない		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ディスカバリー PRB1837810	vCenter ディスカバリーが IRE を経由しない	vCenter ディスカバリーが IRE を経由しないため、ユーザーは調整ルールを利用できません。相関 ID の実際のソースはサードパーティ統合です。ただし、統合によって相関 ID が更新された後に、ディスカバリーによってこのフィールドが上書きされます。vCenter ディスカバリーで IRE ルールを計画していない場合は、一部のフィールドをスキップする構成可能な機能が必要です。	
ディスカバリー PRB1843022	パターン実行中の簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) GetTable コマンドが、制限を超えるエラーの発生時にパターンを終了しない	SNMP GetTable コマンドが、制限を超えるエラーの発生時にパターンを終了しなくなったため、失敗回数が増え続けます。	1. ディスカバリーをセットアップします。 2. SNMP デバイスに対してディスカバリーを実行すると、「getTable」要求の実行中にエラーが返されます。 これにより、MID プロパティ「mid.sa.snmp.allowable_failures_before_success」と「mid.sa.snmp.allowable_failures_after_success」が 0 に設定されることを確認します。 3. ディスカバリー後にログを確認します。 4. 「SNMP コマンドの失敗回数が 1 で、成功までに許容される失敗回数は 0 です。パターン実行を終了します (SNMP command failure count is 1 and allowable failures before success is 0. Exiting pattern execution)」などのメッセージが表示されます。 予想される動作：最初の失敗の後にパターンが終了する。 実際の動作：パターンは終了せず、後続のエラーで失敗回数が増え続ける。
ディスカバリー PRB1860779	調整ライセンスアプリ		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1838171	NowAssist アドミンの Q&A またはドキュメント抽出ユースケースで、統合を非表示にするか無効にする必要がある	ターゲットテーブルが表示されない場合は、統合を非表示にする必要があります。	1. app-now-assist-admin アプリをインストールします。 2. **[Now Assist** アドミン] > [機能] > [プラットフォーム] > [ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** スキル **(DocIntel Skill)]** > [ドキュメント **Q&A (Documentation Q&A)]**に移動します。 3. ターゲットテーブルなしで新しいユースケースを作成します。 4. ターゲットテーブルが表示されない場合は、統合を非表示にするか、[統合を追加] を無効にします。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1838171	Now Assist アドミンからの Q&A ユースケースで重複する名前が許可される	重複する名前は許可されてはなりません。	1. app-now-assist-admin アプリがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. **[Now Assist** アドミン] > [機能] > [プラットフォーム] > [ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)** スキル **(DocIntel Skill)]** > [ドキュメント **Q&A (Documentation Q&A)]**に移動します。 3. 「Usecase1」で新しいユースケースを作成します。 4. 同じ名前で別のユースケースを作成します。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1845138	[フィールドグループを作成 (Create field group)] ページに、まだ実装されていない税フィールドが表示される	[サブフィールドグループ税] と [食事以外の税タイプ **(Non Table Taxes types)]** フィールドは、実装されていなくても選択できます。	1. ユースケースを作成します。 2. [フィールドグループを作成 (Create field group)] ビューを開きます。 [サブフィールドグループ税] と [食事以外の税タイプ **(Non Table Taxes types)]** フィールドが選択できることを確認します。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1846148 KB1924055	テーブルフィールドグループのフィールドがドキュメント抽出機能用に作成されない	インストールプロセス中、説明はフィールドには必須ですが、フィールドグループには必須ではありません。ただし、説明を入力せずにフィールドグループを作成しようとすると、必須の説明に関するビジネスルールがフィールドとフィールドグループの両方に適用されるため、ユーザーがブロックされます。	1. **[Now Assist** アドミン] > [機能]に移動します。 2. [プラットフォーム] > [ドキュメントインテリジェンス **(DocIntel)]**を選択します。 3. [ドキュメント抽出 **(Document Extraction)]** を選択します。 4. ユースケース UC1 を作成します。 5. UC1 の下に 2 つのフィールドを作成します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			6. フィールドは UC1 の下に表示されます。 **7.** テーブルフィールドグループを作成し、そのフィールドグループの下にいくつかのフィールドを作成します。 予想される動作：作成されたテーブルフィールドが表示される。 実際の動作：テーブルフィールドが表示されない。
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1850474	競合状態により、アップグレード後にモデルが古いバージョンに戻る	これは製品の更新です。	
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド PRB1853246	生成 AI ユースケースの誤ったアップグレード		**1.** Now Assist ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) を使用して、新しい生成 AI ユースケースを作成します。 **2.** アップグレードジョブを実行します。 ユースケースが意図しないタイミングでアップグレードされることを確認します。
ドキュメント管理サービス PRB1841221	PDF の生成に失敗して QR コードを印刷できない	この問題は Yokohama で確認されました。	**1.** インスタンスにアクセスします。 **2.** スペーステーブルに移動します。 **3.** 任意のスペースを開きます。 **4. [QR** コードの作成] を選択します。 **5.** すると [QR コードを印刷] ページに移動します。 **6. [QR** コードを印刷] を選択します。 QR コードを印刷できず、ジョブが「対応中」でスタックして、PDF が生成されないことを確認します。
ドキュメント管理サービス PRB1847231	クラシックダッシュボードでドーナツまたはグラフタイプのレポートをスケジュール中に	ドーナツグラフ、グラフ、および棒グラフのレポートタイプで、スケジュール済み PDF タイプのレポートが失敗します。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	PDF エラーが発生する		
仮想エージェント向け動的翻訳 PRB1853153	動的翻訳がオンになっているときに、仮想エージェントの応答が英語になる	この問題は、ブラジルポルトガル語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、スペイン語に影響します。	1. 動的翻訳が有効で、ネイティブ LLM がオフになっていることを確認します。 2. 言語セッションを日本語に設定します。 3. 「https://<インスタンス名>.service-now.com/sp」に移動します。 4. 仮想エージェントチャットボットを開きます。 5. 「社内在庫管理」を要求し、アイテムが見つかったら要求を開始します。 6. シリアル ID アイテム入力の入力を開始します。 7. チャットボットから要求された追加の質問への応答を続行します。 8. チャットボットの応答の言語を確認します。 予想される動作：シリアル ID アイテム入力やその他のユーザー指定の回答を含むチャットボットの応答がすべて日本語で行われる。 実際の動作：シリアル ID アイテム入力やプロセス内の他のフォローアップ応答など、ユーザーから提供されたすべての入力に対してチャットボットが英語で応答する。
動的翻訳 PRB1847469	スペイン語ユーザーがスキルを実行すると、応答が英語で表示される		1. 動的翻訳を設定します。 2. エージェントの代理操作を行います。 3. 言語をスペイン語に変更します。 4. スキルピルを入力または選択します。 予想される動作：すべての応答がスペイン語で表示される。 実際の動作：応答が英語とスペイン語で表示される。
動的翻訳 PRB1859540	仮想エージェント (VA) からの受信テキストで LLM 会話の DT をバイパスする機能がない		1. VA LLM がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. LLM でサポートされているネイティブ言語のいずれかをインストールします。 3. ユーザーの優先言語をその言語に切り替えます。 4. その言語で VA 会話を開始します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作：VA が、LLM に送信する前にユーザーの発言を動的翻訳しない。 実際の動作：VA がユーザーテキストを英語に動的翻訳して LLM に送信し、LLM は英語で応答する。ユーザー言語が英語ではないため、この動作は想定されていません。
エッジ暗号化 PRB1844471	Vancouver のアップグレード後、Vancouver プロキシの Washington DC または Xanadu インスタンスへのスケジュール済みアップグレードの表示がブロックされる	[スケジュール] ボタンはエッジプロキシページに表示されないため、ユーザーはアップグレードをスケジュールできません。	
メール通知 PRB1846432	暗号化を使用した SMIME 構成が送信フローで機能しない	暗号化を有効にして送信されたメールは「送信無視」に設定され、エラーがスローされます。	**1.** SMIME プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 **2.** インスタンスで CA、発行証明書、および受信者証明書を構成します。 **3.** 昇格された権限を持つユーザーとして、メールアカウント証明書をインストールします。 **4.** 受信フローと送信フローの両方の SMIME プロパティを有効にします。 **5.** インシデントを開きます。 **6.** 暗号化を有効にしてメールを送信します。 予想される動作：暗号化を使用してメールが送信される。 実際の動作：メールが「送信無視」に設定され、次のエラーが発生する。「MIME メッセージの暗号化中に例外が発生しました：デフォルトの SecureRandom が指定されておらず、1 つ要求されました - CryptoServices Registrar.set SecureRandom() または CryptoServices Registrar.setSecure RandomProvider() を使用してください (Exception while encrypting the mime message: No default SecureRandom specified and one requested - use CryptoServices Registrar.set SecureRandom() or

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			CryptoServices Registrar.setSecure RandomProvider())」
メール通知 PRB1848037	メールクライアントテンプレートで外部ユーザーが受信者として登録されない	Yokohama では、メールクライアントは、クライアントテンプレートの sys_user テーブルに含まれないメールアドレスの外部ユーザーを登録しません。	
従業員センター PRB1800350	ポータルのウィジェットに関する Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) の問題により、セクションやグループが読み上げられない	ユーザーがサブセクションを含むウィジェットをタブで移動すると、スクリーンリーダーが関連グループを読み上げません。	1. スクリーンリーダーを使用します。 2. 従業員サービスセンター (ESC) またはサービスポータルに移動します。 3. サブセクションのあるウィジェットをタブで移動します。 予想される動作：ユーザーがグループまたはセクションに移動すると、スクリーンリーダーがグループ名を読み上げるため、フォーカスされた要素がどのグループに属しているかがわかる。 実際の動作：ユーザーがホームページのセクションまたはグループを移動しても、スクリーンリーダーは関連グループを読み上げず、フォーカスされた要素の詳細のみを読み上げる。
従業員センター PRB1806589 KB1704673	Xanadu で従業員センターのオートコンプリート提案が機能しない	ベースインスタンス ESC AI 検索のオートコンプリート提案が Xanadu で機能しません。	1. Xanadu でベースインスタンス ESC ポータルを開きます。 2. [検索] ボックスに「スパムとは？」と入力します。 予想される動作：先行入力ウィジェットに提案が表示される。 実際の動作：提案結果は表示されない。
従業員センター PRB1817222	レベル 2 サブカテゴリが「カテゴリ」ウィジェットのツリーフォームに合致しない	「SC カテゴリ」ウィジェットで、レベル 2 カテゴリに適切なインデントが表示されません。第 2 レベルのツリー構造が親と同じであるため、カテゴリがどこで終わるのかわからず混乱します。	1. Washington DC インスタンスに移動します。 2. esc?id=sc_category に移動します。 3. 第 2 レベルのカタログを選択します。 予想される動作：ツリーの第 2 レベルのコンテンツが、第 1 レベルと同様に配置される。 実際の動作：第 1 レベルのコンテンツがツリーの下に適切に配置される。第 2 レベルのコンテンツがツリーの下に適切に配置されない。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
従業員センター PRB1820904 KB1705991	EC テーマにセミコロンがないと CSS 解決が壊れる	EC テーマの新しいテーマ変数の末尾にセミコロンがないと、CSS 解決が壊れます。	1. 最新の EC アプリを使用してインスタンスにログインします。 2. ESC ポータルの [インシデントを作成] カタログアイテムを使用してインシデントを作成します。 3. [自分の要求] へ移動します。 4. 新しく作成されたインシデントを開きます。 「開始」テキストが緑色で囲まれていないことを確認します。
従業員センター PRB1827901	EC ホームページで、[自分のアイテム] ウィジェットに [まだアイテムがありません (You don't have any items yet)] と表示された後、ロードされる	[まだアイテムがありません (You don't have any items yet)] というテキストは、インスタンスにアクティブなアクティビティ構成がない限りは表示されません。	
従業員センター PRB1835498 KB1778952	ジャーニータスクの [このタスクを委任 (Delegate this task)] が、同じタスクがどの To Do 構成にも含まれていない場合、jny_task_details ページに表示されない	特定の状況下では、一部のジャーニータスクの jny_task_details ページに [このタスクを委任 (Delegate this task)] が表示されない場合があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
従業員センター PRB1843331	Employee Center Core の kb_knowledge の ACL が、「廃止」ワークフローのナレッジ記事を編集するためのアクセス権をアドミンに提供する	Employee Center Core アプリケーションがインストールされている場合、ユーザーは「廃止」ワークフローにあるナレッジ記事を編集できます。	1. Employee Center Core アプリケーションがインストールされている Xanadu インスタンスに移動します。 2. [廃止] ワークフローステータスのナレッジ記事に移動します。 ワークフローのステータスが読み取り専用であるにもかかわらず記事が編集可能であることを確認します。
従業員センター PRB1846423	公開済みの記事に Yokohama のコンテンツが含まれていても、記事の	フィールドウィンドウを手動で展開しないと、記事の内容が表示されません。	1. 記事テンプレートを使用して記事を作成します。 2. 各 HTML フィールドに行を追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	HTML フィールドがネイティブ UI で最小化される		**3.** 公開プロセスを完了します。 **4.** 記事が公開されたら、ネイティブ UI で記事に移動します。 各フィールドを手動で展開しないと、コンテンツが表示されないことを確認します。
イベント管理コネクタ PRB1842835 KB1775976	AWS SNS ベーシック認証が、プッシュコネクタで使用される inbound_event REST API の REST API アクセスポリシーで機能しない		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
イベント管理コネクタ PRB1846463	イベントが Azure 承認を使用して生成されない		**1.** Xanadu または Yokohama インスタンスに移動します。 **2.** Azure 承認を作成します。 **3.** イベントを送信します。 イベントが生成されないことを確認します。
イベント管理 PRB1822392	Xanadu へのアップグレード後、自動グループ化がオフになっていると、(sa_analytics.aggregation_enabled が false) タグベースのグループ化が機能しない	sa_analytics.aggregation_enabled プロパティは、自動化された CMDB およびテキストのグループ化のみを担当します。これに加えて、クエリジョブ全体の機能フラグプロパティ (sa_analytics.query_job_enabled) が必要です。false に設定すると、クエリジョブ内のロジックは実行されません。	
イベント管理 PRB1833315	itom-noc-app バージョンの更新	これは製品の更新です。	
イベント管理 PRB1834020	ロール evt_team_operator を持つユーザーが、em_root_cause テーブルからすべてのレコードを読み取れる。	em_root_cause テーブルで、evt_team_operator ロールを持つユーザーは、自分のグループに属する root_cause_alert または parant_alert レコードのみを読み取れるはずです。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
イベント管理 PRB1835099	evt_team_operator にフロー情報へのアクセス権がない	evt_team_operator にフロー情報へのアクセス権がないため、evt_team_operator はプレイブックのフローがいつ完了したか把握できません。	1. ログインして、evt_team_operator の代理操作を行います。 2. Express List を開き、アラートを開きます。 3. プレイブックボタンをアクティブ化します。 4. 修復を実行して、インシデントを作成します。 インシデントが作成されても、「完了」ではなく「進行中」のままであることを確認します。
イベント管理 PRB1835604	サービスマップの影響度パスにアラートが表示されない	evt_team オペレーターユーザーが、影響度パスにアラートを表示できません。	1. evt_team_operator の代理操作を行います。 2. サービスマップを開きます。 3. 影響度パスを開きます。 アラートがユーザーに表示されないことを確認します。
イベント管理 PRB1838597 KB1743614	イベントルールを変更すると、event_rule.update_events によってシステムイベント処理がブロックされ、インスタンスでパフォーマンスの問題が発生する可能性がある	イベントルールが挿入または更新されると、デフォルトのイベントキューで「event_rule.update_events」システムイベントが起動し、既存のイベントルールでまだカバーされていないイベントレコードが再チェックされます。スクリプトアクション「空のイベントのイベントルールを更新/ER の削除後にルールを更新」がイベントに対して実行され、プラットフォームおよびその他の機能からのシステムイベントのバッチが処理されます。インスタンスに新しいルール基準に一致する多数の em_event レコードがある場合、トランザクションの実行時間が長くなります。イベントの処理に数分かかる場合があり、アプリノードの「イベントプロセス 0」ジョブがブロックされ、ほぼリアルタイムで処理する必要がある他の重要なイ	1. イベント管理がインストールされたインスタンスを開きます。 2. 一致する既存の em_event レコードが多数存在するイベントルールを挿入、更新、または削除します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		ベントの処理が遅延します。	
イベント管理 PRB1840955	プロパティ sa_analytics.aggregation_enabled が「false」に設定されている場合に、ネットワークトラフィックグループが作成される		1. トラックインスタンスを開きます。 2. イベント管理プラグインをインストールします。 3. タグベースのクラスタリングエンジンスコープ対象アプリ (sn_em_tbac)、サービス管理プラグイン、および Service Mapping Plus アプリ (sn_sm_scoped_app) をインストールします。 4. プロパティ sa_analytics.aggregation_enabled を「false」に設定します。 5. スクリプトを実行して、サービスマッピングデータを作成します。 6. sa_hash テーブルの「hash sm_is_data_training_complete」が「true」になっていることを確認します。 7. スケジュール済みジョブ「イベント管理 - サービス候補プロセス間マッピングの入力 (Event Management - Populate Service candidate process to process mapping)」を実行します。 8. テーブル em_service_candidate_process_mapping に移動します。 a. テーブル内のレコードを選択します。 b. 「接続の最初の CI」と「接続の 2 番目の CI」に関するアラートを送信します。 9. ネットワークトラフィックグループが作成されたことを確認します。
イベント管理 PRB1842565	シミュレーション結果が表示されない	300 個のアラートの最初の一括クエリで一致するものがない場合、シミュレーション結果が表示されますが、数秒後に消えます。	1. ノードに名前が含まれないアラートを除外する新しいグループ化の自動化を作成します。 2. シミュレーションを実行します。 合計に複数の結果が表示されますが、その後数値が消え、「一致するアラートがありません。このシミュレーションに定義された条件とフィルターに一致するアラートはありません。(No matching alerts. There are no alerts that match the defined conditions and filters for this simulation.)」というメッセージに置き換わります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フローエンジン PRB1843277	テーブルビルダーから、または部分的にアップグレードされたインスタンスのロジックと自動化からフローを作成する際に、ユーザーにエラーが表示される	次のエラーがスローされます。「java.lang.NullPointerException: Cannot invoke "com.glide.db.PrimaryKey.addQuery(com.glide.db.meta.Query, String)...」	1. Washington DC がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. Yokohama に部分的にアップグレードします。 3. AES に移動します。 4. アプリを作成するか、既存のアプリを使用します。 5. そのアプリでテーブルを作成します。 6. テーブルを編集します。 7. そのテーブルでフローを作成します。 予想される動作：ユーザーはそのテーブルでフローを作成できる。 実際の動作：ユーザーにエラーが表示される。
フローエンジン PRB1856307	フローエンジンでの VA スレッドの使用		これは製品の更新です。
フローエンジン PRB1856308	フローエンジンの Glide のトレース		これは製品の更新です。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1827921 KB1809423	Xanadu へのアップグレード後、「文字列から日付」機能が想定どおりに機能しない	フローエンジン v2 で、日付値 (「期間」など) を返すフィールドに「文字列から日付」などの無効な変換が適用されると、「期間」の表示値が返されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1844406	IntermediateFlow.processIntermediateFlow() API がトリガータイプ「sla_task」で正しく機能しない		
フロー (ファミリーチャネル)	フロー生成で「text2flow」以外の generation_source 値を有効にする		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1850367			
GRC Platform プラグイン PRB1789050	ポリシーテキストをインポートすると、画像がレンダリングされず、位置がずれる	O365 統合が有効になっているコンプライアンスワークスペースで、[ポリシーテキストをインポート - 画像 (Import Policy Text - Images)] がレンダリングされず、位置ずれが生じます。	**1.** 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 **2.** コンプライアンスワークスペースでポリシーを開きます。 **3.** [ドラフト] でポリシーを作成します。 **4.** [ポリシーテキスト (Policy text)] に移動します。 **5.** [ポリシーをインポート] テキストを選択します。☒ **6.** 添付ファイルにファイルを追加します。 **7.** [インポート] を選択します。 **8.** [ポリシーテキスト (Policy text)] タブに戻ります。 位置がずれているのを確認します。
GRC Platform プラグイン PRB1842928	ポリシーが「ポリシーとコンプライアンス」で再公開されると、[更新者] フィールドが空になる	ポリシーを「ドラフト」ステータスに移行した後に再公開すると、空の [更新者] フィールドが表示されます。	**1.** インスタンスに移動します。 **2.** ポリシーを作成します。 **3.** ポリシーを公開します。 **4.** ポリシーを「ドラフト」ステータスに移行します。 **5.** ポリシーを再公開します。
ヘルスログアナリティクス (ファミリー) PRB1838418	自動の numeric_detection による解析エラーで Elasticsearch が失敗する	Elasticsearch Datainput の [タイムスタンプフィールド形式 **(Timestamp field format)]** フィールドに値が入力されている場合、[現在のタイムスタンプの読み取り遅延 (Delay in reading current timestamp)] の設定値によりコードに例外が発生し、データ入力が失敗します。	**1.** ES データ入力を作成します。 **2.** [タイムスタンプフィールド形式 (Timestamp field format)] を設定します。 **3.** データ入力を開始して、すべて機能していることを確認します。 **4.** [現在のタイムスタンプの読み取り遅延 (Delay in reading current timestamp)] に任意の値を追加します。 **5.** 保存して公開します。 予想される動作：データ入力が実行され、機能が動作する。 実際の動作：データ入力が失敗し、MID が例外をスローする。
Hermes (ファミリー)	「MIF コンシューマー」ジョブで「潜	MIF トピックで新しいメッセージをポーリングしようとすると、「MIF	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1832870	在的な無限ループ」エラーが発生する	コンシューマー」ジョブが失敗します。	
Hermes (ファミリー) PRB1833592	同じデータセンター内の 2 つのクラスター間でインスタンスを移動した結果、トピックの同期が失敗する	3 文字のコードが同じであるため、トピック同期ジョブが宛先クラスターにトピックを作成できません。	
Hermes (ファミリー) PRB1841698 KB1809311	hermes_cluster_config に重複するエントリがある	hermes_cluster_config テーブルに重複するエントリがあると、依存するプラグインが想定どおりに機能せず、アップグレード中にノードエラーが発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Hermes (ファミリー) PRB1845171	Washington DC から Yokohama にアップグレードした後、sys_kafka_topic テーブルのトピック数が 2 倍になる	たとえば、Washington の sys_kafka_topic テーブルに「sn_streamconnect.scriptconsumertopic」というトピックがあるとします。Yokohama にアップグレードすると、sys_kafka_topic テーブルに追加のトピックレコード「scriptconsumertopic」が確認できます。	
Hermes (ファミリー) PRB1845208	Hermes テーブルが監査されていない		hermes_topics_state または hermes_app_services を変更します。 監査されていないことを確認します。
Hermes (ファミリー) PRB1845224	sys_kafka_topic を削除するとクラスター内のトピックが削除されるという警告が表示されない	sys_kafka_topic 内のトピックを削除すると、クラスター内の当該トピックが削除されます。それに関する警告がユーザーに表示される必要があります。	Xanadu 以降で sys_kafka_topic レコードを削除します。 クラスター内で当該トピックが削除されているにもかかわらず警告が表示されていないことを確認します。
Hermes (ファミリー) PRB1847936	共有トピックを生成するための DB クエリが削減されている	これは製品の更新です。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Hermes (ファミリー) PRB1850227	同期を必要としないアプリに対してトピックの同期が実行される	TopicSynchronizer は snc.* トピックのみを同期するため、MIF (Multi-Instance Framework) などのアプリには必要ありません。	MIF をインストールした状態でトピック同期ジョブを実行します。 リストトピックが不必要に呼び出されることを確認します。
カスタマーサービス用の水平ポータル機能 PRB1827623	Xanadu へのアップグレード後、CSM ポータルに [ウィッシュリストに追加] が表示されない	サービスポータルでは追加できますが、CSM ポータルでは、[CSM SC カタログアイテム] ウィジェットにインスタンスオプションとして [ウィッシュリストの追加/更新ボタンを表示 (Show Add/Update Wish List buttons)] がありません。	1. カスタマーサービス管理 (CSM) プラグインを使用してインスタンスをプロビジョニングし、CSM ポータルを作成します。 2. 「カタログ」と「カテゴリ」が定義され、「カタログ」が「Wishlist=true」で有効になっている sc_cat_item を 1 つ見つけます。 3. それを CSM ポータルで確認します。 予想される動作：Vancouver と同じ [ウィッシュリストに追加] オプションが表示される。 実際の動作：[ウィッシュリストに追加] が Washington と Xanadu で表示されない。
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理 PRB1848928	要約用の LE および ER ケースの作成時に RCA エラーが発生する	次のエラーがスローされます。「「Now Assist コンテキストメニュー」スコープからのテーブル「sn_hr_le_case」への読み取り操作が拒否されました。「Now Assist コンテキストメニュー」アプリケーションは、クロススコープアクセスを宣言する必要があります (Read operation on table 'sn_hr_le_case' from scope 'Now Assist context menu' was denied. The application 'Now Assist context menu' must declare a cross scope access)」	1. インスタンスにログインします。 2. sn_hr_le.case_writer ロールを持つエージェントとして LE ケースを作成します。 RCA エラーがスローされることを確認します。
医療向け HR サービスデリバリ PRB1782987	転勤支援と就労ビザの転送要求がプレボーディングにない	オンボーディング中にチェックボックスがオンになっているときに、転勤支援と就労ビザの転送要求がプレボーディングに含まれず、レコードプロデューサーがケースをトリガーしません。	1. マネージャーとして医療オンボーディングカタログを開きます。 2. 必要な詳細を入力します。 3. [転勤支援] と [就労ビザの転送要求] のチェックボックスをオンにします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作：レコードプロデューサー変数がそれぞれのケースをトリガーする。 実際の動作：変数がそれぞれのケースをトリガーしない。
医療向け HR サービスデリバリ PRB1783004	[専門分野] フィールドが入力されない	ユーザーが既存のレコードを選択した場合、教育・トレーニングのアドホック更新要求フォームで [専門分野] フィールドが入力されません。	
医療向け HR サービスデリバリ PRB1832614	医療オンボーディングのステージ 1 で新規雇用通知アクティビティのエラーが発生する		1. マネージャーとして、**[ESC** ポータル] > [ヒューマンリソース **(HR)]** > [オンボーディング]に移動します。 2. 「医療オンボーディング」カタログアイテムを開き、必要な詳細を入力します。 3. カタログアイテムを送信します。 ケースは作成されているが、ステージ 1 がエラーステータであることを確認します。
医療向け HR サービスデリバリ PRB1832614	医療オンボーディングのステージ 1 で新規雇用通知アクティビティのエラーが発生する		1. マネージャーとして、**[ESC** ポータル] > [ヒューマンリソース **(HR)]** > [オンボーディング]に移動します。 2. 「医療オンボーディング」カタログアイテムを開き、必要な詳細を入力します。 3. カタログアイテムを送信します。 ケースは作成されているが、ステージ 1 がエラーステータスであることを確認します。
医療向け HR サービスデリバリ PRB1832662	app-hr および app-hr-healthcare に重複する RCA が存在する	医療アプリケーションの RCA を検索すると、重複する RCA は見つかりません。	
HR サービスデリバリ (HRSD) PRB1830128	Vancouver から Xanadu にアップグレードした後、HR ワークスペースとプレイブックの HTML の中の	特殊文字はエンコードされた形式でレンダリングされます。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	引用符が誤っている		
HR サービスデリバリ (HRSD) PRB1837460	「メール推奨事項の詳細化(Email recommendations elaborate)」機能を使用するとRCA が生成される		
HR サービスデリバリ (HRSD) PRB1840325	インタラクションでエージェントに対して[ステータス]フィールドが読み取り専用になる	インタラクションを作成すると、[ステータス]フィールドは読み取り専用にならないはずですが、読み取り専用になります。	1. エージェントチャットとsn_hr_agent_ws 4.0 がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. エージェントとしてインスタンスにログインします。 3. Human Core スコープでインタラクションを作成するか、Human Core スコープでインタラクションを作成するESC から予約を作成します。 予想される動作：[ステータス] フィールドは読み取り専用にならない。 実際の動作：[ステータス] フィールドが読み取り専用になる。
HTML フィールドタイプエディター PRB1826985	手動で追加された依存関係の「依存先」列が空である	この問題は、Yokohama インスタンスでのみ発生します。	1. Yokohama インスタンスに事業継続性管理 7.1.0 アプリをインストールします。 2. BCM マネージャーとしてログインします。 3. BCM ワークスペースに移動します。 4. Adobe Acrobat でビジネスインパクトアナリシスを作成します。 5. [アセスメント] タブに移動します。 6. [依存関係アセスメント] に移動します。 7. [ハードウェア] > [依存関係を追加]に移動します。 8. 手動で追加された依存関係の「依存先」列が空であることを確認します。 9. ソースのステータスが「有効」であることを確認します。 10. [依存関係を更新] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			11. 構成管理データベース (CMDB) を介して追加された依存関係の「依存先」列が入力されていることを確認します。 12. ソース内の手動で追加されたすべての依存関係ステータスが無効であることを確認します。
HTML フィールドタイプエディター PRB1841733 KB1813433	html-editor を使用するクラシックフォームにアクセスすると、syslog に警告が表示される	Xanadu へのアップグレード後、「com.glide.script.RhinoEcmaError: null is not a function. : Line(1) column(0) ==> 1: null()」という警告がシステムログに表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
インスタンスデータレプリケーション (IDR) PRB1795757	IDR キューダッシュボードで、V2 セット用に処理される残りのメッセージに誤った値が表示される	トピックインスペクターから新しいメッセージが到着していないことが明らかである場合でも、キューダッシュボードに、パーティション 1 の終了オフセットが残りのメッセージとして表示されます (現在のオフセットと終了オフセットは同じ)。残りのメッセージのロジックでは、アクティブなパーティションを考慮した後、現在のオフセット値と終了オフセット値に基づいて残りのメッセージを計算する必要があります。	
インスタンスデータレプリケーション (IDR) PRB1838458	変換が有効になっている場合、「送信エントリ (Outbound Entry)」で選択したフィールド (具体的には sys_fields) が「受信エントリ (Inbound Entry)」にレプリケートされない	ユーザーが変換を有効にして「レプリケーションエントリ」を作成すると、これにより、選択/選択解除された sys_ fields がフリーズします。具体的には、「保持された変更者 (Preserved Modified By)」チェックボックスの制限を受けるフィールドがフリーズします。	1. 「プロデューサーレプリケーション」セットで、sys_ fields が含まれるようにし、任意のテーブルで変換を有効にします。 2. 「コンシューマー」セットを構築します。 3. レプリケーションが機能することを確認します。 4. 「プロデューサーエントリ」セットで sys_ field を削除/追加します。 5. コンシューマー側で同期します。 削除/追加が「コンシューマー受信エントリ」に存在しないことを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
インスタンスデータレプリケーション (IDR) PRB1846711	従来のクラスターがオフラインの場合、「IDR プロデューサー」ジョブが「doNothing」ステータスになる	これにより、Hermes クラスターがオンラインの場合でも、Hermes セットの処理もできなくなります。	従来のクラスターをオフラインにします。 ログにエラーが記録され、Hermes レプリケーションセットも処理されていないことを確認します。
統合ハブ PRB1827642	REST ステップの URL のエンコーディングが正しくない	フローデザイナーで REST ステップを使用して作成された新しいアクションが不必要にエンコードされます。	1. インスタンスを開きます。 2. Flow Designer (フローデザイナー) に移動します。 3. 新しいアクションを作成します。 4. REST ステップを追加します。 5. REST ステップを構成します。 EQ オペレーターの周囲のスペースが誤った文字に置き換えられ、不必要にエンコードされていることを確認します。
統合ハブ PRB1830991	ユーザーがダッシュボードからリストビューに移動したときに、「グループ化基準」レコードが表示されない	チャートのデータソースに無効な TRENDBY 条件があると、ユーザーがダッシュボードからリストビューに移動したときにレコードが表示されません。	
統合ハブ PRB1836492	Xanadu へのアップグレード後、OAuthTokenRefreshJob によって「有効な MID サーバーがありません」というエラーが出力される	「新しいアクセストークンを取得するための REST 機能を備えた有効な MID サーバーがありません (No valid MID server with REST capability available to obtain new access token)」というエラーが出力されます。**use_mid** フィールドは、「com.snc.mid.enhanced_security.oaut」プラグインがインストールされるまで、discovery_credentials テーブルに存在しません。	1. 「com.snc.mid.enhanced_security.oauth」プラグインをインストールしないインスタンスを準備します。 2. OAuthTokenRefreshJob の実行を許可します。 3. syslog をチェックして、エラーメッセージが出力されているかどうかを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
統合ハブ PRB1843074	統合ハブのコールチェーンデバッグログの構成機能の詳細度が不十分である	ユーザーが特定のシナリオのみをログに記録する場合は、さらにいくつかのプロパティが必要です。	1. インスタンスで glide.sys.client.call_chain.debug=true を有効にします。 2. RMv2 だけでなく REST ステップも実行します。 ユーザーが、フローエンジンの起動、ua_ih_usage への使用状況の投稿、outbound_request_usage_metrics へのトランザクションの投稿のそれぞれについて、ログステートメントを取得することを確認します。ユーザーの興味の対象がこれらのシナリオのうち 1 つだけで、月に数回しか発生しない何かの事象のためにログ記録をオンにしておこうとした場合、これは必要以上のログ記録になります。
大規模な JVM PRB1838848	ユーザー設定の Glide アグリゲートクエリで setWorkflow と setRunEngines が無視される	キャッシュがフラッシュされ、テーブル記述子キャッシュが再構築されます。	
Key Management Framework (KMF) PRB1839570	Xanadu にアップグレードすると、非アクティブ化された IKEK でラップされたモジュールキーが、アクティブな IKEK でリキーされてから非アクティブ化される	非アクティブ化された IKEK でラップされたモジュールキーが、アクティブな IKEK でリキーされてから非アクティブ化されるのは、KMF の問題です。ユーザーは特定のフィルターを使用して、sys_id に基づいて CLE に使用する正しいモジュールキーを検索しています。ただし、そのキーが非アクティブ化されたため、CLE が失敗しています。	
Key Management Framework (KMF) PRB1841667	不完全な CRL 配布ポイントがリーフ証明書に挿入される	リーフ証明書が CSR から生成されると、CRL 配布ポイントが X.509 証明書に挿入されます。ただし、KMFInstancePKIProvider の反転条件により、発行証明書のシリアル番号は含まれず、配布ポイントはデフォルトの「フォールバック」エンドポイントにフォールバックします。	1. IPKI をセットアップします。 2. CSR を生成します。 3. 「sys_kmf_certificate」に移動し、[証明書を要求] を選択します。 4. 生成された CSR をアップロードします。 5. 新しく生成された証明書をダウンロードし、その中の CRL 配布を調べます。 シリアル番号が URL の末尾に含まれていないことを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
Key Management Framework (KMF) PRB1847887	Bagheera-Phase2 イネーブルメントのサポート		
ナレッジ管理 PRB1830531	Xanadu のアップグレード後に、KB の記事の長さを変更すると記事が検索できなくなる	この問題は、どの Xanadu インスタンスでも再現可能です。	
言語と翻訳 PRB1835314	カタログアイテムが英語以外の言語で作成された後、Oracle DB インスタンスで英語に更新されると、sc_cat_item テーブルで検索が機能しない	ユーザーが英語以外の言語でカタログアイテムを作成すると、sc_cat_item テーブルでアイテムを名前で検索できます。ただし、カタログアイテムの名前が英語に更新されると、英語以外の言語の sc_cat_item テーブルで検索することはできません。	
従来のエージェントワークスペース PRB1830362	外部ユーザーのリンクが正しく解析されない	リンクが正しく解析されず、外部ユーザーのブラウザコンソールに 403 エラーが表示されます。	1. サードパーティのページにナレッジ記事ビューコンポーネントを埋め込みます。 2. サードパーティのページにログインします。 認証後にナレッジ記事ビューコンポーネントがロードされることを確認します。 3. 記事本文にリンクがある記事やリンクに通知がある記事を埋め込みます。 予想される動作：通知/記事本文のリンクが正しく解析される。 実際の動作：リンクが正しく解析されず、外部ユーザーのブラウザコンソールに 403 エラーが表示される。
ライフサイクルイベント PRB1840971	自主退職フローの再試行回数が上限に達した後、ワークフローでエラーが発生する	自主退職確認アクティビティが長時間スタックし、再試行回数が上限に達するとエラーが発生します。	1. [すべて] > [ライフサイクルイベントの管理]に移動し、退職 (デモ) イベントを開きます。 2. すべてのアクティビティセットのトリガー条件を「即時」に変更します。 3. [アクティビティセットのテスト] アイコンを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. 対象者 (HR プロファイルに雇用タイプと雇用開始日が含まれている) を選択し、[テスト] を選択します。 ケースが作成されます。 **5.** ケースを開き、アクティビティセット [退職調整アクティビティ **(Coordinate Separation Activities)]** を開きます。 自主退職確認アクティビティが長時間スタックし、再試行回数が上限に達するとエラーが発生することを確認します。
ライフサイクルイベント PRB1847452	「アクティビティのクローズの確認 - フロー (Check Activity closure - Flow)」ビジネスルール (BR) が必要以上に実行およびクエリされることがある	「アクティビティのクローズの確認 - フロー (Check Activity closure - Flow)」ビジネスルールが実行され、「state=COMPLETE」であるすべての sys_flow_context 更新がクエリされることを確認します。この問題により、過剰な数の sys_trigger レコードが作成され、この BR によって不要なクエリが実行されてパフォーマンスの問題が発生する可能性があります。	
リスト管理 PRB1767773	リストで「グループ」を適用すると、リストの計算に誤ったカウントが表示される	リストの一番下にある合計が、すべての優先度値を足した合計であることを確認した後、「グループ」を適用すると、リストの一番下にある合計が正しくなくなります。	**1.** 100 件を超えるレコードを含むリストを開きます。 **2.** 優先度列を追加します。 **3.** [構成] > [リストの計算] > [優先度の合計値リスト **(Total Value for the Priority list)]**に移動します。 **4.** リストの下部にある合計が、すべての優先度値を足した値になることを確認します。 **5.** 「簡単な説明別または番号別にグループ化」を適用します。 予想される動作：すべての優先度値を足した値が合計になる。 実際の動作：リストの下部にある合計が正しくならない。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
リスト管理 PRB1838932	ワークスペースのリスト見出しがリロード時に消える	リスト見出しが表示されません。	**1.** [CSM/FSM Configurable Workspace] に移動します。 **2.** 任意のリストビューを開きます。 **3.** ページを更新します。 予想される動作：更新するとリスト見出しが表示される。 実際の動作：リスト見出しが消える。
リスト管理 PRB1840323	[再開] / [キャンセル] UI コンポーネントに [日付] フィールドが表示されない	[再開] / [キャンセル] ボタンを選択しても、日付フィールドが表示されません。	
リストフィルター PRB1839491	UIB から使用した場合のレコードリストコンポーネントのフィルタークエリに関する問題	レコードリストコンポーネントを含むリストビューを UIB を使用して作成し、テーブルクエリをパラメーターとして渡すと、フィルターが適用されますが、条件セットは表示されません。	**1.** 指定された URL に移動します。 **2.** レコードプレビューアイコンを選択します。 すると、フィルターが適用された別のページに移動し、適用されたフィルターに従ってレコードがフィルタリングされます。 **3.** 条件セットを開きます。 予想される動作：適用されたフィルターの条件が存在する。 実際の動作：条件セットが空である。
重大インシデント管理 PRB1851629	デジタルエンドユーザーエクスペリエンス (DEX) プラグインがインストールされていると、重大インシデント管理 (MIM) がロードされない	DEX プラグインがインストールされている場合、MIM 機能はロードされません。	**1.** アドミンとしてログインします。 **2.** MIM をインストールします。 **3.** DEX プラグインをインストールします。 **4.** 新しい重大なインシデントを作成します。 **5.** [ワークベンチビューを表示] を選択します。 ワークベンチがロードされていないことを確認します。
MID サーバー PRB1760614	SudoProcessor がファイルパスを含むコマンドを適切にサポートしない	「ファイルを解析」で使用される特定のコマンドを設定するときに、/bin/cat /path/to/file などのファイルパスを指定して Sudo で設	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		定すると、「権限が却下されました」エラーで失敗します。	
MID サーバー PRB1842068	ポリシーから「チェックインスタンス」を削除しても、そのポリシーのエージェントのチェックリストから削除されない	ポリシーのチェックのリストが更新されると(チェックが削除/追加されると)、エージェントのチェックのリストはポリシーリストに追加されたチェックでのみ更新され、ポリシーリストから削除されたチェックはエージェントでは更新されません。	**1.** check-discovery-basic チェック定義を実行するポリシーを作成します。 **2.** ポリシーを公開し、エージェントで実行が開始されるまで待機します。 **3.** サンドボックスでポリシーを編集し、check-discovery-basic を check-read-log に置き換えます。 **4.** ポリシーを再公開し、ポリシーがエージェントに同期されるまで待機します。 予想される動作：エージェントは、ポリシーのチェックリストは check-read-log だけであるとログに記録し、ポリシー実行の一部として check-read-log のみを実行する。 実際の動作：エージェントは、ポリシーのチェックリストは check-read-log と check-discovery-basic であるとログに記録し、ポリシー実行の一部として両方のチェックインスタンスを実行します。
フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス PRB1840564	ユーザーが [場所を設定] をタップしてもマップがロードされない	ユーザーに空白の画面が表示されます。	
モバイルプラットフォーム PRB1826545	モバイル iOS の部品要件フローから部品を調達できない	ユーザーが iOS のみのフィールドサービス管理 (FSM) の部品要件フローで部品を調達すると、エラーメッセージが表示されます。	**1.** wm_agent ロールを持つユーザーの[すべて] > [システムログ] > [メール] > [最近のメールを開く **(Open recent email)]**に移動します。 **2.** [入力] を選択します。 **3.** wm_agent ロールを持つユーザーとしてログインします。 **4.** [自分の在庫] > [自分の部品要件] > [部品要件の作成] > [モデル：**3com cat 5 cable]**に移動します。 **a.** 必要な詳細を入力します。 **b.** [送信] を選択します。 **5.** リストビューで [部品要件の作成] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			6. [部品を検索する] > [半径を指定 **(Give radius)]** > [送信]を選択します。 **7.** マップ上の任意のカードを選択します。 **8.** ユーザーの「パーソナル倉庫」として倉庫を選択します。 予想される動作：送信され、成功メッセージが表示される。 実際の動作：エラーメッセージが表示される。
モバイルプラットフォーム PRB1843738	URL テンプレートに使用される URL ボタンタイプのフィールドパラメーターが、不要な場合でも常にエンコードされる	Now Mobile アプリで以下のオプションを選択すると、ページが想定どおりに移動しません。代わりに、「お探しのページが見つかりませんでした」という検索画面に移動します。[移動] を選択すると、ページが正しくリダイレクトされます。 オプション：「自分の予約を開く (Open my Reservation) » mesp?id=wsd_reservations」および「新規一般予約を作成する (Create a new general reservation) » mesp?id=wsd_search」	**1.** Now Mobile からインスタンスにアクセスします。 **2.** 次のオプションを選択し、説明されている問題を確認します。 **a.** 自分の予約を開く (Open my Reservation) » mesp?id=wsd_reservations **b.** 新規一般予約を作成する (Create a new general reservation) » mesp?id=wsd_search **3.** [移動 **(Go)]** を選択します。 [移動] を選択した後、ページが正しくリダイレクトされることを確認します。
モバイルプラットフォーム PRB1844740	ドット連結フィールドが親テーブルの列を参照していると、ドキュメントデータが保存されない	ドキュメントデータは SQLite DB に保存されないため、オフラインでは表示されません。	**1.** タスクを拡張してテーブル A を作成します。 **2.** 参照列を追加します。 **3.** テーブル B から拡張して子テーブル B を作成します。 **4.** 新しい列を追加します。 **5.** テーブル A で定義された参照フィールドを示すテーブル B レコードを表示するフォーム画面を追加します。 **6.** モバイルアプリでフォーム画面が正しく表示されることを確認します。 **7.** オフラインに切り替えます。 テーブル B のドキュメントデータが SQLite データベースに保存されていないため、フォーム画面をオフラインで表示できないことを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1836091	公開ページに[セッションの有効期限切れ 401] モーダルが表示される	「sn-banner-announcement-list」コンポーネントが HTTP_ERROR_OCCURRED イベントを発行し、CANVAS_GLOVAL_ERROR イベントにより 401 アラートダイアログが開きます。	**1.** UI Builder でページを作成します。 **2.** 作成したページを公開します。 **3.** ログアウトします。 **4.** 公開したページを開きます。 [セッションの有効期限切れ (401)] ダイアログが表示されます。
Now Assist パネル PRB1852531	レイテンシフィードバックメッセージの下部が切り取られる	この問題は、コンテナの高さの問題に起因している可能性があります。	**1.** NAP に移動します。 **2.** 「レコードを要約する」と入力します。 **3.** レイテンシフィードバックメッセージを確認します。 予想される動作：メッセージテキスト全体がコンテナに表示される。 実際の動作：メッセージの下部が切り取られる。
OneExtend PRB1856501	sys_generative_ai_config レコードに整数以外の温度値があると、OneExtend 処理中に NumberFormatException が発生する	TextToApp の場合、Azure OpenAI プロンプトの温度設定は 0.7 です。そのため、コンソールで NumberFormatException がスローされ、汎用エラーがシステムログに書き込まれます。	**1.** 整数以外の温度値 (0.7 など) を使用して Azure OpenAI プロンプトを構成します。 **2.** システムプロパティ sn_vad_genai.com.glide.cs.one_extend.auto_proxy_enabled = true を確認します。 **3.** OneExtend を介してプロンプトを実行します。 予想される動作：プロンプトが正常に実行される。 実際の動作：プロンプトが LLM に送信されず、ログにエラーが記録される。
パフォーマンスアナリティクス PRB1837861	任意のレコードが同時に作成/更新/削除されると、CDC ファクトテーブルに誤ったデータが入力される	マイニングは挿入されたレコードに対して発生しますが、更新されたレコードに対しては発生しません。	**1.** インジケーターで NAM を有効にし、初日ジョブと増分ジョブを実行します。 **2.** インジケーターのソーステーブルのレコードの挿入と更新を同時に行います。 挿入されたレコードに対してマイニングが発生するが、更新されたレコードに対しては発生しないことを確認します。
パフォーマンスアナリティクス	Raptor 標準のインスタンスでデータスナップショットをオフにする	「pa_indicators」リストビューと「インジケーター」フォームビューから、ユーザーにデータスナップショットが表示されないようにし	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1854242		ます。MLB 関連のボタンがユーザーに表示されないようにします。ユーザーが MLB システムプロパティを使用してそれらを変更できないようにする必要があります。	
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API PRB1843769	ダッシュボードメタデータブローカーが早期に評価されない	DashboardSysId は CLIENT_TRANSFORM_SCRIPT であるため、UXF がこのデータブローカーを早期に評価することはできません。	1. プラットフォームアナリティクスダッシュボードを開きます。 2. 任意のダッシュボードを開きます。 3. ページを更新します。 4. ネットワーク呼び出しを確認します。 予想される動作：ダッシュボードメタデータが早期に評価され、macroponent 呼び出しの一部になる。 実際の動作：メタデータのデータブローカーを含む新しいバッチ要求が行われる。
プレイブックエクスペリエンス PRB1833127	前のカードが HR ワークスペースで完了すると、プレイブックに新しいカードが表示されない	新しいアクティビティは、前のアクティビティが完了して閉じられたときに自動的に表示されるのではなく、ページが更新されたときにのみ表示されます。	1. ライフサイクルイベントをセットアップします。 2. ページの右上にある [他のアクション] アイコンを選択します。 3. [プレビュー] を選択します。 4. [テスト] を選択します。 5. HR ケースレコードが作成されたことを確認します。 6. HR エージェントワークスペースで作成されたレコードを開きます。 7. [プレイブック] タブの「アクティビティセット 1」で 4 つのアクティビティが作成されていることを確認します。 8. 4 つのアクティビティを完了します。 9. 5 つ目のアクティビティが表示されることを確認します。 10. 5 つ目のアクティビティを開きます。 11. ステータスを [完了してクローズ] に設定します。 予想される動作：6 つ目のアクティビティが自動的に表示される。 実際の動作：ページが更新されたときにしか 6 つ目のアクティビティが表示されない。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
プレイブック (ファミリチャネル) PRB1842669	プレイブックにアンケートアクティビティがない場合でも、データ定義の同期によりプレイブックのアクティブ化が遅くなる	Xanadu インスタンスでプレイブックのアクティブ化が完了するまでに 1 時間以上かかる場合があります。フローデータ変数の同期をオフにするようにシステムプロパティを設定した後、アクティブ化時間が 40 分に短縮されました。バックグラウンドスクリプトを実行してアクティブ化する場合、このプロセスには 19 分かかりました。以前は、アクティブ化にかかる時間は 8 ～ 10 分でした。	**1.** 100 個のアクティビティを含むがアンケートアクティビティは含まないプレイブックを作成し、トリガーを追加してすべての必須フィールドに入力します。 **2.** プレイブックをアクティブ化します。
プレイブック (ファミリチャネル) PRB1848445	多くの条件を含む大規模なプレイブックの実行で、PD 更新セットの生成に時間がかかるか、タイムアウトする	これは、大規模なプロセスで発生する場合があります。極端なケースでは、更新セットの生成にかかる時間が 60 分を超える場合もあり、プロセス全体でエラーが発生します。	**1.** すべてのアクティビティに実行する条件がある大規模なプロセス (200 アクティビティなど) を作成します。 **2.** アクティブ化します。 更新セットの生成にかかる時間と、失敗するかどうかを確認します。
予測インテリジェンス PRB1843673	「ML クラスター詳細のパージ」スケジュール済みジョブによりメモリ不足の問題が発生する		
予測インテリジェンス類似性ソリューション PRB1826156	i18n 言語プラグインで注釈が翻訳されない	「ステップ 1：類似結果の取得のため、使用するテーブルとフィールドおよび比較するテーブルとフィールドを選択してください」という注釈が未翻訳で英語のままになっています。	**1.** Xanadu テスト環境を設定します。 **2.** フランス語の i18n 言語プラグインをインストールします。 **3.** **now/nav/ui/classic/params/target / ml_capability_definition_similarity.do** に移動します。 ハードコードされた文字列「ステップ 1：類似結果の取得のため、使用するテーブルとフィールドおよび比較するテーブルとフィールドを選択してください」を確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
プロセスマイニング PRB1834245	「ケース」テーブルでワークベンチのロードがタイムアウトする	大量のデータを含むテーブル内のレコードのクエリに時間がかかるため、PRB1834245 の一部で行われた変更によってワークベンチがタイムアウトします。	1. プロジェクトをマイニングします。 2. プロセスマイニングロールを持たず、インシデントにアクセスできるユーザーと共有します。 3. ユーザーがテーブルに少なくとも 1 つのインシデントを表示できることを確認します。 ユーザーがワークベンチを表示できないことを確認します。
プロジェクト管理 PRB1829307	プロジェクト実績が、10 月の月次集計リソースに入力されないが、9 月と 11 月には入力される	カテゴリプロジェクト実績が 10 月のテーブル resource_aggregate_monthly に入力されません。9 月と 11 月には入力されます。10 月のプロジェクト実績のレコードが 1 つあります。resource_aggregate_weekly を調べると、すべてのプロジェクトの実績レコードがそこに表示されます。	1. 月次リソース集計 [resource_aggregate_monthly] テーブルを開きます。 月次テーブルの下に 1 つのレコードのみが表示され、10 月は除外されます。 2. 週次リソース集計 [resource_aggregate_weekly] をチェックします。 レコードは、10 月を含めて想定どおりに表示されます。
プロジェクト管理 PRB1829721	グループベースの ORA の場合、ユーザーが日次割り当てを更新すると、即時のユーザーベース割り当てにのみロールアップされ、ユーザーがいないグループ割り当てにはロールアップされない		
リモートテーブル PRB1833193	st_sys_design_system_table の表示値を取得しようとすると、パフォーマンスが急上昇する	ScriptableTableDataCacheHelper クラスでは、getSingleRowQuerySysId メソッドが、問題の原因となる編集不可能なテーブルのキャッシュされた行を取得しようとします。	
サイズ変更可能なペインコンポーネント	サイズ変更可能なペインの分割線ハンドルが CSM 構成可能ワークスペース	タブサイドバーに iFrame コンポーネントを追加すると、ワークスペースのペインのサイズを調整中に問題が発生します。	1. UI ビルダーの CSM 構成可能ワークスペースのベースインスタンスページ「CSM デフォルトレコードページ」からページバリアントを複製します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1830568	で正しく機能しない		2. タブサイドバーに新しいタブを追加します。 3. iFrame コンポーネントを追加します。 4. 複製されたバリアントを適用するケースを開きます。 5. iFrame タブが開いているときにサイドバーのサイズ変更の問題が発生することを確認します。
リソース管理 PRB1841076	Xanadu のアップグレード後に、リソースレポートの問題が発生する	Xanadu のアップグレード後、glide.sys.date_format が dd-MM-yyyy の場合にリソースレポートが破損します。	1. Xanadu で、日付形式を dd-MM-yyyy または dd/MM/yyyy に設定します。 2. [すべて] > [リソース] > [リソースリポート] > [リソースリポート]に移動します。 a. 開始日に「今日の日付」が自動入力されます。 b. 終了日に「今日の日付の 1 年前 - 1 日」が自動入力されます。 3. 開始日を「10/12/2024」に、終了日を「11/11/2025」に更新します。 4. [実行] を選択します。 「レポート期間は 12 か月を超えることはできません (Report duration can't be more than 12 months)」というエラーメッセージが表示されます。システムでは、開始日を 12 月 10 日ではなく 10 月 12 日と見なします。
ロールバックコンテキスト PRB1844400 KB1803428	[期限切れのロールバックコンテキストのクリーンアップ] ジョブでメモリの問題が発生し、ノードが再起動する	ジョブが大きな行ブロックのデータをストリーミングし、ノードが再起動します。ヒープダンプは、1.2 GB のメモリがこのジョブによって使用されることを示しています。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Adobe Cloud (Glide) との SaaS 統合 PRB1843443 KB1913878	sn_samp.UpdateReclamationCandidates > getUserSubscription コードの問題	**potential_savings** フィールドは samp_sw_reclamation_candidate テーブルにのみ存在し、samp_sw_rc_m2m_subscription にはありません。このため、ハイブリッドサブスクリプションコストを更新するときに「SAM - 既存の再利用候補の更	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		新」ジョブが失敗します。	
スケジュール済みジョブ PRB1851796	トランザクションの startDate がないため、GenAI 呼び出しで断続的なエラーが発生する	fJobYieldInfo.getStartDate() が null であるため、JobYieldCheck が Null ポインター例外 (リンク) で失敗します。	1. セルフサービストラックで最新バージョンの NAVA を設定します。 2. チャットウィンドウを起動し、ストリーミングを有効にした状態で「スパムとは」と入力します。 3. 同じフローのロードテストを実行します (5/10 ユーザー)。 エラーログ sys_generative_ai_log テーブルの例外を確認します。ログファイルには、「date must not be null」により失敗したと示されます。
スケジュール最適化 PRB1837461	ファイルキャッシュが有効になっている場合に、重複するテリトリーが想定どおりに機能しない	ファイルキャッシュが有効になっている場合、対象テリトリーの作業指示タスクは最適化のために送信されません。	1. インスタンスでテリトリーモデルを有効にします。 2. エージェントを複数の「テリトリー」グループ (Sunnyvale や Cupertino など) に追加します。 3. 上記のテリトリーのいずれかをスコープの修飾子として追加します。 4. 同じスコープを [バッチ] に追加します。 5. バッチ実行をトリガーします。 6. 日中実行を検証します。 予想される動作：両方の重複するテリトリーグループを最適化の対象として考慮し、テリトリーグループごとに 2 つのソリューションファイルを生成する。 実際の動作：ファイルキャッシュが有効になっている場合、対象テリトリーの作業指示タスクが最適化のために送信されない。
スケジュール最適化 PRB1844169	要求タイムアウト、構文エラー/アクセスルール違反、不十分なアクセス権などのエラーがディスパッチャワークスペースに表示される	サーバー応答のタイムアウト、SQL 構文エラー、およびアクセス権が不十分でクエリが無視された結果として、ディスパッチャワークスペースにエラーメッセージが表示されます。	シナリオ 1： 1. ディスパッチャワークスペースでタイムアウト終了を要求します。 2. しばらくの間アイドル状態になります。 3. 「要求タイムアウト：サーバーが応答するのに時間がかかりすぎました。後でもう一度お試しください (The server took too long to respond. Please try again later)」というアラートメッセージが表示されます。 シナリオ 2：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			1. [自分のクルー] ページを開きます。 2. SQL 構文エラーにより、構文エラーまたはアクセスルール違反のメッセージが表示されます。 シナリオ 3： 1. ディスパッチャワークスペースでタスクをドラッグアンドドロップして、クルーにクルータスクをアサインします。 2. SQL 構文エラーにより、構文エラーまたはアクセスルール違反が発生します。 シナリオ 4： 1. 「作業指示タスク」レコードページを開きます。 2. 不十分なアクセス権により sn_fsm_map_integr_usage のクエリが無視されたため、アクセス権が不十分であるというエラーが表示されます。
スケジュール最適化 PRB1846785	Beans の対称移動時間と平坦化応答に関するパフォーマンスの問題	この問題では、Yokohama で Beans 呼び出しの対称移動時間とフラット化応答が発生しています。	
スケジュール PRB1831078	Xanadu のアップグレード後、[タイムライン] ページがサブアイテムも含めて正しく表示されない	[cmn_timeline_sub_item] レコードが添付されている場合、[タイムライン表示] が機能しないようです。この問題は、[タイムライン] ページにタイムラインサブアイテムがある場合にのみ発生します。タイムラインがなければ問題はありません。	1. [すべて] > [タイムラインページ]に移動します。 2. **[ServiceNow** ロードマップ] を選択します。 3. [タイムライン表示] ボタンを選択します。
サーバー側スクリプト PRB1841707	アップグレード/zboot 後、[ECMAScript 2021 (ES12) モードをオンにする] が切り替わらない	[ECMAScript 2021 (ES12) モードをオンにする] はオフになっています。	1. [ECMAScript 2021 (ES12) モードをオンにする] を切り替えて sys_script_include xml をアンロードします。 2. 「sys_es_latest_script=true」であることを確認します。 3. スクリプトインクルードを com.glide.sg プラグインの「update」フォルダーに追加します。 4. インスタンスを zboot します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			5. zboot でインスタンスをスピンします。 **6.** レコードを確認します。 予想される動作：[ECMAScript 2021 (ES12) モードをオンにする] がオンになっている。 実際の動作：[ECMAScript 2021 (ES12) モードをオンにする] がオフである。
サービスカタログ PRB1834958	onLoad の必須および可視 UI ポリシーが機能しない	onLoad の必須ポリシーでは、質問をスキップできます。onLoad の可視 UI ポリシーでは、ポリシーが正しい変数を非表示にしなかったことを示す誤った質問がプロンプトされます。	
サービスカタログ PRB1835283	UI タイプが「デスクトップ」に設定されているが、仮想エージェントで UI ポリシースクリプトが実行されている		仮想エージェントチャットで、アイテム「オンボーディング用の座席配置」を要求します。このアイテムには、will_this_employee _be_ seated_flex_or_remote を読み取り専用にする onLoad UI ポリシーがあります。 予想される動作：最初の質問はデスク要求に関するものである。 実際の動作：「この従業員は指定のデスクか移動可能なデスクで勤務しますか、またはリモート勤務ですか？ (Will this employee have a reserved desk, flexible desk, or work remotely?)」という質問が表示される。このことは、これが読み取り専用の質問ではなく、onLoad UI ポリシーが実行されたことを示しています。
サービスマッピング PRB1836767	ml_solution テーブルのソリューションを削除すると、ml_cluster_detail でカスケード削除がトリガーされるが、レコードは削除されない	ml_solution テーブル内のソリューションを削除すると、ml_cluster_detail でカスケード削除がトリガーされますが、テーブル内のレコードが多すぎてカスケード削除を処理できないため、タイムアウトして、一部のレコードが削除されません。	
ServiceNow セキュリティセン	コンテンツの更新によるアップグレード時に、顧客アクショ		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ター (ファミリリリース) PRB1843476	ンの完了したステップによってアクションステータスが「準備完了」に維持され、アクションの [完了] ボタンがオフになる		
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1834196	[自分にアサインされた変更 (Changes assigned to me)] ページの [新規] ボタンを選択しても SOW 変更ランディングページに移動しない		1. アドミンロールのユーザーとしてログインします。 2. プロパティ「glide.ux.user_criteria_enabled」を有効にします。 3. [変更] > [作成]に移動して、「変更マネージャー」ユーザーにアサインされた新しい変更要求を作成します。 4. 変更マネージャー [階層 2 ユーザー] の代理操作を行います。 5. SOW ホームランディングページに移動します。 6. [自分にアサインされた変更 (Changes assigned to me)] ドーナツセクションの [すべて表示] ボタンを選択します。 7. レコード表示セクションのリストビューに切り替えます。 8. [新規] ボタンを選択します。 予想される動作：ユーザーが変更ランディングページに移動する。リストページのすべての [新規] ボタンが機能する。 実際の動作：[自分にアサインされた変更 (Changes assigned to me)] ページの [新規] ボタンを選択すると、変更ランディングページに移動する。他のドーナツリストの [新規] ボタンは機能しない。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1838664	互換性プロパティが「true」に設定されている場合、サービスオペレーションワークスペース (SOW) で標準的な変更を作成しても、[モデル] フィールドには値が入力されないはずである	互換性プロパティが「true」に設定された結果として [モデル] フィールドに値が入力されると、ワークフローの代わりにフローが添付されます。	1. アドミンロールユーザーとしてログインします。 2. sys_properties.LIST に移動します。 3. 「com.snc.change_management.change_model.type_compatibility」を **True** に設定します。 a. 「com.snc.change_management.change_model.manage_workflow」を **True** に設定します。 b. [保存] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. [SOW] > [変更]に移動します。 **5.** 事前に承認された標準的な変更を作成します。 予想される動作：[モデル] フィールドに値は入力されない。 実際の動作：[モデル] フィールドに値が入力され、その結果、ワークフローの代わりにフローが添付される。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1840201	[承認の決定を行う **(Make approval decision)]** ボタンによってトリガーされるダイアログで複数行のテキストを入力すると、承認と却下の処理に失敗する	サービスオペレーションワークスペース (SOW) で承認決定の承認メモに複数行のテキストを入力すると、レコードが承認されません。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** SOW に移動します。 **3.** 未処理の承認要求があるレコードを開きます。 **4.** ユーザーの代理操作を行ってレコードを承認します。 **5.** [承認の決定を行う **(Make Approval Decision)]** を選択します。 **6.** [承認] を選択します。 **7.** 承認メモとして複数行のテキストを入力します。 **8.** [送信] を選択します。 レコードが承認されていないことを確認します。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1841223	ITIL、change_manager、または sn_change_writer ロールを持つユーザーが、サービスオペレーションワークスペース (SOW) で単一の変更を提案できない	この問題は、SOW 6.1 アプリがインストールされているインスタンスに影響します。	**1.** Yokohama または SOW 6.1 アプリがインストールされている任意のインスタンスで、ITIL、change_manager、sn_change_write ロールを持つユーザーとしてログインします。 **2.** SOW に移動します。 **3.** 簡単な説明を入力して新しい変更を作成します。 **4.** 変更を保存します。 **5.** [概要] > [スコープを追加]に移動します。 **6.** [影響を受ける CI] カードを選択します。 **7.** いくつかの構成アイテムをリストに追加します。 **8.** 追加された影響を受ける CI の [単一の変更を提案 **(Propose single change)]** アイコンを選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作：ユーザーは変更を編集または提案できる。 実際の動作：ユーザーは変更を編集または提案できない。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1841357	単一の変更を提案した後に複数のフィールドが追加された場合、一括 CI 更新モーダルの [提案] ボタンが有効にならない	単一の変更を提案した後に新しい変更に複数のフィールドを追加すると、[提案] ボタンが無効になるため、ユーザーはキャンセルするか、モーダルを終了することしかできません。	**1.** サービスオペレーションワークスペース (SOW) を開きます。 **2.** 簡単な説明を入力して新しい変更を作成します。 **3.** [保存] を選択します。 **4.** [概要] タブの [スコープを追加] ボタンを選択します。 **5.** [影響を受ける **CI]** カードを選択します。 **6.** いくつかの構成アイテムをリストに追加します。 **7.** [一括 **CI** 更新を提案 **(Propose mass CI update)]** を選択します。 **8.** リストから「資産タグ」を追加します。 **9.** [提案] を選択します。
変更管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1851103	「変更の概要」データブローカーにロールアクセスを定義する必要がある	ロールがアクセス制御 (ACL) レコード内で関連付けられていません。	
インシデント管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1825743	Xanadu へのアップグレード後、サービスオペレーションワークスペースホームの [予定] サイドバーに、ユーザー向けのデータが表示されない	期限切れタスクは [予定] タブに表示されますが、サービスレベルアグリーメント (SLA) に違反しているインシデントのあるユーザーは表示されません。	**1.** 任意の Xanadu インスタンスを開きます。 **2.** sn_incident_read ロールがインスタンスに存在しないことを確認します。 **3.** ITIL ユーザーの代理操作を行います。 **4.** SOW に移動します。 **5.** 概要ダッシュボードの表示で、ユーザーにサービスレベルアグリーメント (SLA) 違反のあるインシデントがあることを確認します。 **6.** [予定] タブを確認します。 期限切れのタスクのみが表示され、SLA 違反を含むインシデントは表示されないことを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
インシデント管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1841972	新しいサービスオペレーションワークスペース (SOW) ランディングページに、SOW バージョン 6.1 からの Performance and Analytics Reporting (PAR) バリアントの更新エントリがある	SOW 6.1 の後に SOW 7.0 をインストールした場合に確認されています。	**1.** インスタンスに SOW 6.1 をインストールします。 **2.** ランディングページの PAR バリアントに更新エントリがあることを確認します。 **3.** SOW 7.0 をインストールし、バリアントに対応する sys_ux_screen レコードにいくつかの変更を加えます。 予想される動作：変更が適用されます。 実際の動作：変更がスキップされます。
インシデント管理のサービスオペレーションワークスペース PRB1843168	SOW テクニカルダッシュボードのカスタマイズのアップグレード後にドーナツが表示されない		
オンコールスケジューリングのサービスオペレーションワークスペース PRB1836197	gs.addErrorMessage がサービスオペレーションワークスペース (SOW) スケジュールに表示されない	SOW スケジュールのエラーメッセージが gs.addErrorMessage() として表示されません。ただし、ユーザーがグループにアサインされていない場合にチャネルとして SMS を選択できないようにするビジネスルールには、必要なロールがない場合に失敗理由をユーザーにリマインドする gs.addErrorMessage() も含まれています。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** サービスオペレーションワークスペースを開きます。 **3.** 左のサイドバーで [スケジュール] を選択します。 **4.** [オンコール通知設定 **(On-Call notification preferences)]** タブを選択します。 **5.** [自分のエスカレーション通知ルール **(My escalation notification rules)]** に移動します。 **6.** [試行] で優先コミュニケーションチャネルを編集します。 **7.** コミュニケーションチャネルとして **[SMS]** を選択します。 **8.** [保存] を選択します。 「オンコールユーザー設定が正常に更新されました (On-call user preference has been updated successfully)」というメッセージが表示されますが、SMS はビジネスルールにより失敗を既に検出しており、ユーザーが設定を保存したときにエラーメッセージが SOW に表示されないた

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			め、[試行] の優先コミュニケーション方法として正常に保存されません。
サービスオペレーションワークスペース ITSM アドミンセンター PRB1825127	[ランディングページ構成 (Landing page configurations)] で [構成] を選択すると、ダッシュボードが表示されない	ランディングページの構成後にユーザーが編集モードでダッシュボードを表示できるはずであるにもかかわらず、「このダッシュボードを表示できません」というエラーメッセージが表示され、ダッシュボードが表示されません。	**1.** 管理者ユーザーとしてインスタンスにログインします。 **2.** [すべて] > [サービスオペレーションワークスペース] > [構成]に移動します。 **3.** [ランディングページ構成 **(Landing page configurations)]** を開きます。 **4.** 階層 1 または階層 2 セクションのドーナツ構成から [構成] を選択します。 予想される動作：ダッシュボードが編集モードでユーザーに表示される。 実際の動作：「このダッシュボードを表示できません」というメッセージが表示され、ダッシュボードが表示されない。
サービスオペレーションワークスペース PRB1799519	イベントチームのオペレーターユーザーが、サービスオペレーションワークスペース (SOW) を選択したときに「ページが見つかりません」というメッセージを受信する	イベントチームのオペレーターユーザーに SOW が表示されず、「ページが見つかりません」というメッセージが表示されます。	**1.** インスタンスを開きます。 **2.** イベント管理アドミンとしてログインします。 **3.** イベントチームオペレーターの代理操作を行います。 **4.** [SOW] を選択します。 **5.** アプリケーションを確認します。 予想される結果：「ページが見つかりません」というメッセージはユーザーに表示されない。 実際の結果：「ページが見つかりません」というメッセージがユーザーに表示される。
サービスオペレーションワークスペース PRB1837413	サービスオペレーションワークスペース (SOW) で動的翻訳が有効にならない	この問題は、SOW のアクティビティストリームで確認できます。Microsoft 翻訳で動的翻訳を構成した後、カスタマーサービス管理 (CSM) から SOW に切り替えたときに動的翻訳アイコンが表示されません。	**1.** 動的翻訳プラグイン (com.glide.dynamic_translation) をアクティブ化します。 **2.** [接続 **&** 資格情報エイリアス] に移動します。 **3.** Microsoft 翻訳を開きます。 **4.** [接続] に移動します。 **5.** [新規] を選択します。 **6.** 「名前=MS connection」を構成します。 **7.** 「認証情報」を検索します。 **8.** [新規作成]を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			9. API キー認証情報を構成します。 **10.** 接続 URL を構成します。 **11.** [送信] を選択します。 **12.** [機械翻訳エンジン構成] に移動します。 **13.** **[Microsoft** を開く **(Open Microsoft)]** を選択します。 **14.** 「アクティブ=true」を構成します。 **15.** [翻訳と検出のデフォルトとしてマーク (Mark as default for translation and detection)] をオンにします。 **16.** 動的翻訳をアクティブ化します。 **17.** 構成されていることを確認します。 **18.** カスタマーサービス管理 (CSM) で、英語以外の言語で作業メモまたはコメントを投稿します。 **19.** 翻訳アイコンが表示されることを確認します。 **20.** SOW に切り替えます。 動的翻訳アイコンが表示されないことを確認します。
サービスポータル PRB1829670	ユーザーがナビゲーションタブでフィルタリングしている場合でも、Genius 結果にカタログアイテムとナレッジ記事の両方が表示される	ポータルで検索すると、カタログアイテムやナレッジ検索結果などの Now Assist Genius 結果が表示されます。カタログナビゲーションペインまたはナレッジナビゲーションペインを選択すると、フィルタリングされた結果に、それぞれのフィルタリングされた結果が表示されるのではなく、カタログアイテムと Now Assist QnA の両方が表示されます。	**1.** インスタンスで AI 検索の Now Assist を設定します。 **2.** ポータル /esc でそれをアクティブ化します。 **3.** ポータルで AI 検索を有効にします。 **4.** [Genius 結果] 関連リストタブで Genius 結果構成をマップします。 **5.** 既存のリンクを選択します。 Genius 結果構成にカタログアイテムを入力すると、新しいフォームが表示されます。 **6.** /esc に移動します。 **7.** 検索ウィジェットで [パスワードリセット] を検索します。 ナレッジ記事のサマリーやカタログアイテムなど、いくつかの Genius 結果が表示されます。 **8.** ナビゲーションの [要求] を選択します。 **9.** ナレッジサマリーも含む、同じ Genius 結果が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作：[要求] ナビゲーションペインを選択すると、カタログアイテムの Genius 結果のみが表示され、ナレッジは表示されない。ユーザーがナレッジナビゲーションペインを選択した場合は、ナレッジのみが表示され、カタログの Genius 結果は表示されない。 実際の動作：ナビゲーションペインに関係なく、カタログアイテムとナレッジサマリーの両方が Genius 結果に表示される。
サービスポータル PRB1840878	ブラウザのサイズを変更した後、Now Assist とナレッジベース記事を使用した Genius 結果カードの表示が正しく配置されない	この問題は、モバイルデバイスの表示にも影響します。	1. Now Assist が構成された Xanadu インスタンスに移動します。 2. ポータルで AI 検索が有効になっていることを確認します。 a. ポータルレコードの検索アプリケーション構成で、Genius 検索結果の制限を 10 件に設定します。 b. 検索プロファイルの [関連リスト] で Genius 結果構成の [Now Assist Q&A] が設定されていることを確認します。 3. ポータルに移動します。 4. 任意のキーワードを検索します。 5. カタログアイテムが Genius 結果に入力されることを確認します。 6. ブラウザのサイズを変更します。 7. Genius 結果の配置が正しくないことを確認します。 8. 検索結果の [ナレッジ] タブに移動します。 9. ナレッジベースの結果も適切に配置されていないことを確認します。
セッション検証 PRB1846625 KB1812394	非認証セッションから認証済みセッションへのノードの切り替えでディープリンクのリダイレクトに失敗する	ディープリンク URL を開くときは、ユーザーが認証を行い、特定のリソースにリダイレクトする必要があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産管理 PRB1840899	CrowdStrike の新しいライセンスメトリクス	これは製品の更新です。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB1801232			
ソフトウェア資産管理 PRB1842738	CrowdStrike ソフトウェアモデルに基づいてメトリクスグループを自動選択する	これは製品の更新です。	
ソフトウェア資産管理 PRB1853225	date_format が異なる場合、修正オプションのボタンでスケジュール済みジョブがすぐにトリガーされない	スケジュール済みジョブは、すぐに実行されるようにスケジュールする必要があります。	
ソフトウェア資産管理ワークスペース PRB1833497	ワークスペース機能に、ライセンス使用の製品のフィルタリングが機能しない問題がある	ライセンス使用の製品のフィルターに問題があります。ユーザーが検索フィールドに製品の名前を入力するときに製品の特定バージョンのレコードを選択しても、すべてのレコードが表示されます。すべての製品が再度表示されます。	
特記事項 PRB1836082	読みやすさとバックポータビリティのための「SHN のリフレッシュ」条件の簡素化	Xanadu では、ユーザーが特記事項 (SHN) プロパティ [セッションあたり 1 回のみ特記事項を表示] を false に設定した場合、ユーザーがレコードにアクセスするたびに SHN ポップアップウィンドウがまったく表示されません。ただし、Xanadu では、このプロパティを false に設定すると、ユーザーがレコードにアクセスするたびに SHN ポップアップウィンドウがまったく表示されなくなります。ドキュメントによると、ユーザーがレコードにアクセスするたびに SHN ポップアップウィンドウが表示されるはずです。	1. プラグイン「特記事項」(com.sn_shn) がアクティブになっていることを確認します。 2. ストアアプリが最新バージョンにアップグレードされていることを確認します。 3. 「インシデント」テーブルの「特記事項」(sn_shn_notes) を作成します。 4. 何らかの内容を含む条件 (「簡単な説明」など) を指定します。 5. SHN の [プロパティ] ページを開き、[セッションあたり 1 回のみ特記事項を表示] プロパティを false に設定します。 6. サービスオペレーションワークスペースまたは CSM ワークスペースで条件に一致する「インシデント」レコードを開きます。 どちらのワークスペースでも、ユーザーがレコードにアクセスするたびに [特記事項] ポップアップウィンドウがまったく表示されないことを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ストリームコネクト Core PRB1845639	Kafka コンシューマーが、プロデューサーから「null」メッセージを受信するとメッセージの消費を停止する	ソースから「null」メッセージエラーが確認された場合、Kafka ストリームがメッセージを消費しなくなります。	
システムインポートセット PRB1847486	1 つのデータソースに対して複数の同時インポートセットが作成される		1. 並列ロードが可能な AWS バージョンをインストールします。 2. AWS を構成します。 3. インポートを実行します。 4. インポートセットに添付された同時インポートセットを確認します。
テーブルクリーナー PRB1836111	[一致] フィールドのドット連結が機能しない	意図しないデータ削除は存在しません。テーブルクリーナーはドット連結を含む [一致] フィールドを有効でないと見なすため、その呼び出しに対しては何もクリーンアップしません。	
UI フォーム管理 PRB1820922	表示ビジネスルールにより、サービスオペレーションワークスペース (SOW) のレコードのクイック編集時に情報メッセージが表示されない	SOW またはその他のワークスペースで「i」クイック編集機能を使用すると、情報メッセージにメッセージが表示されません。ワークスペースのリストビューからクイック編集でレコードを編集するために「i」アイコンを選択すると、情報メッセージが表示されません。ただし、ネイティブ UI で「i」アイコンを使用してレコードをプレビューすると、情報メッセージが正しく表示されます。	1. Xanadu または Washington DC インスタンスを開きます。 2. 「表示」で実行されるインシデントテーブルのビジネスルールを作成します。 3. ビジネスルールのスクリプトセクションに情報メッセージを追加します。 4. ネイティブ UI でインシデントリストを開きます。 5. レコードの **[i]** プレビューを選択します。 ビジネスルールが実行され、情報メッセージが表示されることを確認します。 6. SOW または任意のワークスペースを開きます。 7. リストビューでレコードのクイックビュー編集を行うには **[i]** アイコンを選択します。 予想される動作：ワークスペースでビジネスルールをトリガーすると、情報メッセージが表示される。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作：情報メッセージがワークスペースのクイック編集ビューに表示されない。
UI フォーム管理 PRB1836016	ESG ワークスペースのメトリクスデータタスクのフィールドが 1 つの列に表示される	この問題は、画面を 100% ズームで開いたときに発生します。画面が約 75% ズームで表示されている場合、フィールドは定義されたビューに従って 2 列に表示されます。影響を受けるビューは、「メトリクスデータタスク [sn_grc_metric_data_task] - ビュー：データタスク情報」です。この問題は Vancouver では発生しませんが、Xanadu にアップグレードすると発生します。	1. ネクストエクスペリエンスインスタンスに移動します。 2. 「sys prop」テーブルを開き、プロパティ glide.ui.form.breakpoints.enable の値を false に設定します。 3. 任意の構成可能ワークスペースを開きます。 4. 任意のフォームレコードを開きます。 5. [詳細] タブを選択します。 6. サイズ変更可能なペイン分割線ハンドルを選択し、左側にドラッグします。 予想される動作：フォームレイアウトが 2 列のレイアウトとして表示される。 実際の動作：フォームレイアウトが 1 列のレイアウトとして表示される。
UI フォーム管理 PRB1848506	リストコントロールフォームに重複フィールドがあり、更新を妨げている	フォームは変更を反映して更新されるはずですが、重複フィールドによって値の適用が妨げられています。	1. Xanadu インスタンスで、フォームレイアウトを変更して保存します。 2. インスタンスを Yokohama にアップグレードします。 フォームに重複フィールドがあることを確認します。 3. 重複フィールド ([階層リスト] など) の一方 (両方ではない) の更新を試みます。 4. フォームを保存します。 予想される動作：フォームが変更内容で更新される。 実際の動作：重複フィールドによって値の適用が妨げられている。
アップグレードセンター PRB1844300	アップグレード時にファイルの sys_policy が変更された場合、sys_claims カスタマイズ保護が sys_update_xml とは異なる動作をする	インストーラーには履歴のナレッジがないため、レコードが以前は保護されておらず、後続のリリースバージョンで保護されるようになっただけであるかを把握することはできません。このことは、変更の保護メカニズムとして sys_claims と	1. Washington DC インスタンスを開きます。 2. sn_hr_agent_ws アプリをインストールします。 3. 「sys_ux_macroponent_1d033475eb3011106eb96bf3a252287f」ファイルをカスタマイズします。 4. アプリリポジトリに公開します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		sys_update_xml の両方に適用されます。	5. カスタマイズパックを作成します。 6. 別のインスタンスを開きます。 7. 上記のアプリをアプリのカスタマイズとともにインストールします。 8. そのファイルのエントリが sys_claim テーブルに存在することを確認します。 9. インスタンスを Xanadu の最新パッチにアップグレードします。 10. そのファイルのアップグレード履歴ログを確認します。 「SKIPPED」であるべきところが、「UPDATED」になっていることを確認します。
利用状況アナリティクス PRB1834523	古い Appsee への依存関係の削除	収集モードが「両方」で、古い appsee がインスタンスに構成されていない場合、UXA ユーザーセッションデータは追跡されません。	
利用状況アナリティクス PRB1844882	ACL ロールが空のため、ユーザーがテーブル paf_evt_aggregate で集計クエリを実行できない	昇格された権限を持つユーザーがテーブル paf_evt_aggregate のレポートビューを生成してアドミンユーザーと共有した場合、セキュリティ例外によりそのユーザーはレポートを表示できません。	
利用状況アナリティクス PRB1851575	glide.telemetry.trace.session_debug_trace_enabled を false としてマークします。	これは製品の更新です。	
利用状況アナリティクス PRB1853847	署名されていない (匿名) ユーザーを LoggedIn に切り替えると、ユーザーの追跡が機能しない	また、あるユーザーから別のユーザーに対して代理操作を行うと、誤ったデータ追跡が行われます。	
利用状況アナリティクス PRB1854383	UX アナリティクスストアアプリダッシュボードのバックポートの問題		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
UX フレームワーク PRB1840354	メンテナンスアイテムを選択し、[次へ] ボタンを選択すると、新しい作成計画ページに自動的にリダイレクトされる		1. 「sn_wsd_maintenance.manager」を含むユーザーでログインします。 2. [ワークスペース] > [職場セントラル]に移動します。 3. サイドバーの [予防メンテナンス] アイコンを選択します。 4. [すべての計画] > [新規]に移動します。 5. 計画に名前を付けます。 6. 開始日で今日の日付を選択します。 7. 未来の終了日を選択します。 8. 場所を選択します (計画タイプ)。 9. 任意の建物 (Ams - B1) を選択します。 10. [次へ] を選択します。 メンテナンスアイテムを選択し、[次へ] ボタンを選択すると、新しい作成計画ページに自動的にリダイレクトされます。
UX フレームワーク PRB1843697	Yokohama の Safari でユーザーがサイドパネルにタブ移動できない	[質問] タブをクリックしてもまったく非表示になりません。[質問] タブはクリックしたときにのみ非表示になるはずです。	1. アセスメントワークスペースを開きます。 2. 「オペレーションリスク管理」リストアイテムを検索してクリックします。 3. 右上の [コピー] ボタンを選択します。 4. モーダルで [コピー] を選択します。 ページが新しい画面にリダイレクトされることを確認します。 5. 「コピーが進行中です。これには時間がかかる場合があります... (Copy in progress. This may take a while...)」という情報メッセージが表示されるまで待ちます。 その画面で、Washington DC および Xanadu のインスタンスでは [質問] タブをクリックすると非表示になるが、Yokohama では非表示にならないことを確認します。数秒後にページが再び更新され、タブが再び表示されます。
仮想エージェントデザイナーレガシー PRB1854102	Yokohama の複製トピックにアプリケーションスコープがコピーされない	複製が失敗し、「アプリケーションスコープは必須です」というエラーメッセージが表示されます。	1. 対話型スタジオ (CS) に移動します。 2. トピックを作成します (デフォルトでは [グローバル] がアプリケーションスコープの選択です)。 3. キャンバスでトピックを複製し、名前を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			複製が失敗し、「アプリケーションスコープは必須です」というエラーメッセージが表示されることを確認します。
仮想エージェント PRB1833334	ツールとして追加されたスクリプトで、ツールの実行に失敗する	ユーザーがスクリプトをツールとして追加した場合、スクリプトインクルードの [アクセス可能] フィールドは [このアプリケーションスコープのみ] に設定されます。ツールの実行が「プライベートスクリプトインクルードへの不正なアクセス」エラーで失敗します。	
仮想エージェント PRB1838336	[作成日時] フィールドの getCapability および getSkill の応答に値がない		
仮想エージェント PRB1840741	計画が、ランダムなユースケースからエージェントの NAP で生成される	計画は、インシデントのコンテキストに関連するユースケースから生成する必要があります。	**1.** 複数のユースケースで同じトリガー条件を構成します。 **2.** **incident.list** に移動します。 **3.** インシデントをエージェントにアサインします。 **4.** エージェントの代理操作を行います。 予想される動作：NAP で、エージェントがインシデントを開くと、インシデントのコンテキストに関連するユースケースから計画が生成される。 実際の動作：エージェントの NAP で、競合状態のために選択されたランダムなユースケースから計画が生成される。
仮想エージェント PRB1843924	NAP からの KB 生成が機能しない		**1.** NAAC からナレッジスキルをアクティブ化します。 **2.** SOW に移動し、KB が添付されていない解決済みステータスのインシデントを開きます。 **3.** NAP と Zboot を選択します。 予想される動作：KB 記事が NAP から作成される。 実際の動作：「技術的な問題が発生しており、この会話を続けることができませ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			ん。」というメッセージが出てナレッジ記事の作成に失敗する。
仮想エージェント PRB1844284	エージェントペルソナに対する複数ケースのKB GenAI 呼び出しでエラーが発生する		**1.** ユーザーとしてログインします。 **2.** KB を作成します。 **3.** Now Assist を使用して記事のドラフトを作成します。 **4.** 検索用語を入力して HR ケースを検索します。 **5.** 2 つ以上のケースを選択して続行します。 「マルチナレッジ記事を生成」呼び出しの生成 AI ログでエラーを確認します。
仮想エージェント PRB1847222	ペイロードに null 値の入力がある場合、OE で例外がスローされる	値が「null」の必須でない入力をユーザーが OneExtendUtil.execute に送信すると、要求は null ポインター例外で失敗します。	
仮想エージェント PRB1847443	動的機能ノードを持つ仮想エージェントトピックが実行中に失敗する	ノードが 400001 エラーで失敗します。	**1.** 最新の track/yselfservice に GAIC 9.1.0-SNAPSHOT がインストールされているインスタンスを開きます。 **2.** com.glide.oneapi .fdih.va.execution=true を設定します。 **3.** 動的機能ノードを使用して仮想エージェントトピックを作成します。 **4.** 機能 ID を渡し、属性/値を入力します。 **5.** トピックを実行します。 トピックの実行が「申し訳ありません。問題が発生しました...」というメッセージで氏敗し、ログに「Error - 400001」と記録されることを確認します。
仮想エージェント PRB1847828	計画生成のユースケースがインシデントでのみ機能する	計画生成ユースケースは、ケースの解決には機能しません。インシデントに対してのみ機能します。	
仮想エージェント PRB1850648	仮想エージェントの障害シナリオで、sys_generative_ai_log レコードが作成されない	後処理中にエラーが発生しても、sys_generative_ai_log は作成されません。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント PRB1851004	Yokohama でプロキシ sys_prop が有効になっているとスキルディスカバリーおよび実行が失敗する	sysprop が com.glide.cs.one_extend.auto_proxy_enabled = false の場合、ディスカバリーおよび実行は失敗します。このプロキシはデフォルトで有効になっています。	1. NAVA ポータルを開きます。 2. トピックを実行します。 各ステージでトピックが実行され、エラーメッセージが表示されます。 3. トピックディスカバリーの実行を試みます。 ディスカバリーが失敗し、「申し訳ありません」というメッセージが表示されることを確認します。
仮想エージェント PRB1851248	同期モードで、RAG を使用するスキルの実行が失敗する	このスキルでは、クエリ入力が空であるため、RAG ツールが「同期」モードで失敗します。前のツール出力から「クエリ」をフェッチして解決できないと考えられます。	
仮想エージェント PRB1853056	API 呼び出しはフランス語で応答を返す必要があるが、応答が英語である	API が dtTargetLanguage = 'en' および enableDT = false で呼び出されますが、これは誤りです。正しい応答は、dtTargetLanguage = 'fr' および enableDT = true に設定されている必要があります。	
仮想エージェント PRB1854031	「ライセンス使用」ログの修正		
仮想エージェント PRB1854061	動的機能の実行時に OptimisticLockException が発生する	出力絞り込み応答は適切ですが、トピック内の動的機能ノードに応答を返すことができません。	
仮想エージェント PRB1854081	「ライセンス」API により機能が価格設定で構成されていないことが返された場合でも、GAIC ライセンスがトライアルアシストでアシストを課金する必要がある	GAIC 機能が実行されると、ライセンスの一部として「ライセンス」API が呼び出され、その機能用にアシストが構成されます。価格設定に存在しない場合、ユーザーには空の応答が返されます。その場合、トライアルアシストが GAIC (sys_gen_ai_license	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		_metadata_trial) で構成され、トライアルアシストとして設定されます。これを、sys_gen_ai_usage_log に挿入されるときにトライアルアシストが実際のアシストとして課金されるように変更する必要があります。	
仮想エージェント PRB1855393	ユーザーの KnowledgeGraph データを検索に適用する必要がある		
仮想エージェント PRB1855479	会話カタログの会話 ID で断続的なロックバージョンの不一致が発生する	サービスポータルで会話カタログを実行すると、断続的な「ロックバージョンの不一致」エラーが発生し、会話が突然終了します。	
仮想エージェント PRB1855555	クエリに二重引用符が含まれていると、ボットがエラーで終了する	二重引用符で囲まれたクエリがチャットボットに入力されると、「申し訳ありません。この要求を完了しようとしてこちら側で問題が発生しました。後でもう一度質問してみてください。」というメッセージが出て即座に終了します。	
仮想エージェント PRB1856043	LLMProxy レコードと LLMProxy-GeoLicensed レコードと DynamicTranslation sys_service レコードの追加	これは製品の更新です。	
仮想エージェント PRB1856309	AI エージェントのスキルディスカバリー用のメタデータテーブルの作成	これは製品の更新です。	
仮想エージェント PRB1856323	NSA アドミンユーザーが LLM を切り替えられない	この問題はスキルのアクティブ化中に発生します。	1. NSA アドミンユーザーで代理操作を行います。 2. **[Now Assist** アドミン] > [設定] > **[LLM** を管理 **(Manage LLMs)]**に移動します。 3. LLM を Azure から Now LLM に切り替えます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. 成功モーダルを確認します。 **5.** 「sys one extend capability」テーブルを確認します。 **6.** 機能が切り替えられていないことを確認します。 予想される動作：NSA アドミンユーザーは LLM を切り替えることができない。 実際の動作：NSA アドミンユーザーが LLM を切り替えることができる。
仮想エージェント PRB1856492	ロックバージョンの不一致が原因でチャットボットエラーが発生する	チャットボットでエラーが発生し、チャットを終了します。	**1.** チャットボットの会話で、クエリ「ストレージ VM の一般的な要求」を入力して、このカタログアイテムを要求します。 **2.** フローを実行します。 ボットが「Syslog error: Lock version mismatch for conversationId 14c1dcb92b371a 1009f2f22ffe91bf1c - expected 13 and encountered 14」というエラーをスローすることを確認します。
仮想エージェント PRB1857085	仮想エージェント (VA) 会話を使用したインシデントの作成によるフォールバックがスタックする	NAVA のフォールバックオプションは、[レコードプロデューサー] と [仮想エージェントを使用してインシデントを作成] です。	**1.** NAVA で「I need Miro」を検索します。 **2.** 合成された応答が返されたら、[さらに表示] を選択してフォールバックオプションを表示します。 **3.** 仮想エージェントを使用した [インシデントを作成] を選択します。 予想される動作：インシデントの作成が完了する。 実際の動作：会話がスタックしてログにエラーが記録される。
仮想エージェント PRB1857219	xselfservice でアップグレードされたインスタンスでスキルディスカバリーが失敗する	これは製品の更新です。	
仮想エージェント PRB1857900	AI 検索で「回答が見つかりません」が返されたときに、転送ログテーブルで「応答なし」ス		**1.** NAVA に移動します。 **2.** 合成された結果も通常の結果もない検索用語を入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	テータスが設定されない		**3.** 転送ログテーブル (sys_cs_deflection_log) に移動します。 **4.** この検索に対応するレコードを確認します。 [ステータス] フィールドが [応答なし (no response)] に設定されていないことを確認します。
仮想エージェント PRB1858305	GAIC が sys_generative_ai_config の NULL の応答最大トークンを処理しない	sn_vad_genai.com.glide.config_one_extend .auto_proxy_enabled が false に設定されていると、この問題は再現できません。	**1.** クリエーターの Now Assist (nowassist-creator) プラグインバージョン 27.1.1 がインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 **2.** 昇格された権限を持つユーザーとして、Service Now スタジオを開きます。 **3.** ServiceNow スタジオで **[NAP]** を選択します。 **4.** プロンプトとして任意の入力を行います。たとえば、「新規社員雇用を追跡するアプリを作成する」などです。 予想される動作：LLM からの応答が表示される。 実際の動作：データの欠落について不満を表す GAIC エラーが発生する。
仮想エージェント PRB1858954	ナビゲーションスキルが機能しなかった後のフォローアップ		**1. [NAP]** を選択します。 **2.** 「未アサインのインシデントのリストを表示」と入力します。 **3.** [インシデント] を選択します。 **4.** 「オープン中のインシデントのリストを表示」と入力します。 処理メッセージがロードされ続け、応答が表示されないことを確認します。
仮想エージェント Web クライアント PRB1847374	ユーザーチャットボックスのメッセージが読みにくい		**1.** NAVA に移動します。 **2.** チャットを開きます。 ユーザー入力ボックス内の「開始するにはここをクリックしてください」のようなメッセージがほとんど判読できないことを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
仮想エージェント Web クライアント PRB1861185	アニメーションアイコンを有効にしても NAVA に表示されない		**1.** sn_nowassist_va.nass_animated_avatar_enabled を有効にします。 **2.** NAVA に移動します。 **3.** 「スパムとは」のような発言を入力します。 予想される動作：ロード中のメッセージの横にアニメーションアイコンが表示される。 実際の動作：ロード中のメッセージの横に何もアイコンがロードされない。
ウォークアップエクスペリエンス PRB1848443	バッジリーダーが「バッジリーダーに関連付けられた場所キューが見つかりませんでした」というエラーをスローする	Xanadu 以降、バッジリーダー構成が設定されているユーザーには、バッジリーダーで定義された場所キューがある場合でも「バッジリーダーに関連付けられた場所キューが見つかりませんでした」と表示されるという問題が発生しています。	**1.** アドミンとしてログインします。 **2.** badgeReaderAPI を実行します。 予想される動作：API から「ユーザーがチェックインされました」という成功メッセージが返される。 実際の動作：利用可能な場所があっても、API が「バッジリーダーに関連付けられた場所キューが見つかりませんでした」をスローする。
Word ドキュメント API PRB1840050	Microsoft Office Word 16.91 の最新の更新後に、ServiceNow WordDocumentAPI をサポートするように Docx4j バージョンを更新する必要がある	Microsoft によって docx 形式に追加された新しい XML タグがあります。それぞれの docx4j ライブラリが更新され (8.3.13)、これを WordDocumentAPI サービスで更新する必要があります。	**1.** 16.91.x バージョンの MS Office Word で Word テンプレートドキュメントを作成します。 **2.** それを「契約」テンプレートに追加します。 **3.** これを解析します。 **4.** このテンプレートドキュメントを使用して契約を開始します。 ドキュメントは生成されますが、ダウンロードして開くと、ドキュメントが壊れていると表示されることを確認します。
作業指示管理 PRB1838614	作業指示タスク (WOT) で選択されたアサイン先グループに複数のグループタイプが含まれている場合、ロジックが競合のチェックに失敗する	WOT のアサイン先グループに複数のグループタイプが含まれている場合、テーブル sm_task のビジネスルールの日付チェックで競合が正しくチェックされません。	**1.** ディスパッチャの代理操作を行い、複数のタイプを含むグループ内のエージェントにタスクをアサインします。 **2.** 同じエージェントに同時に 2 番目のタスクをアサインします。 表示されるはずの時間競合が表示されません。 **3.** ステップ 2 でアサインされたタスクのアサインを解除します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			4. エージェントのグループからいずれかのタイプを削除します。 **5.** ステップ 2 を再度実行します。 競合によりアサインが失敗します。
作業指示管理 PRB1839337	[タスク] パネルと CSP に表示される時間が UTC 形式である		**1.** インスタンスにログインします。 **2.** DWS に移動します。 **3.** [タスク] パネルから任意の作業指示タスク (WOT) を選択し、スケジュールされた開始日時を確認します。 **4.** レコードページで同じ WOT を開き、スケジュールされた開始日時を確認します。 **5.** [カレンダー] パネルから WOT を選択してカーソルを合わせ、スケジュールされた開始日時が表示されていることを確認します。 **6.** WOT を選択し、CSP に表示されるスケジュールされた開始日時を確認します。 [タスク] パネルと CSP に表示される時間が、ユーザーのタイムゾーンではなく UTC 時間に変換されていることを確認します。
作業指示管理 PRB1841899	1x 負荷テスト中にディスパッチャワークスペーストランザクションの応答時間が長くなる	WFO データを使用して 1x 負荷テストを実行すると、いくつかのトランザクションの応答時間が SLA を超えます。	
作業指示管理 PRB1842749	クライアント呼び出し可能スクリプトインクルードの削除	これは製品の更新です。	
作業指示管理 PRB1853746	モバイルエージェントアプリの作業指示タスク (WOT) の部品要件フローから部品を調達できない	ユーザーがモバイルエージェントアプリのフィールドサービス管理 (FSM) の作業指示タスクからの部品要件フローで部品を調達すると、エラーメッセージが表示されます。	**1.** wm_agent ロールを持つユーザーの[すべて] > [システムログ] > [メール] > [最近のメールを開く **(Open recent email)]**に移動します。 **2.** [入力] を選択します。 **3.** モバイルエージェントアプリで wm_agent ロールを持つユーザーとしてログインします。 **4.** [自分の作業] > [自分のタスク]に移動します。 **5.** 作業指示タスク (WOT) を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			6. [部品] > [部品要件] > に移動します。 7. [部品要件の作成] を選択します。 8. 「モデル：3Com Cat 5 Cable (10ft) 数量：1」と入力します。 9. [送信] を選択します。 10. 新しく作成された部品要件を開きます。 11. [部品を検索する] を選択します。 a. 「半径：50000」と入力します。 b. [検索] を選択します。 12. マップ画面に移動することを確認します。 13. [資産] カードを選択します。 14. [部品の調達] を選択します。 a. 「移動先の倉庫：パーソナル倉庫」と入力します。 b. 「数量：1」と入力します。 c. [送信] を選択します。 予想される動作：送信され、「部品が調達され、転送注文が作成されました (Parts have been sourced, and transfer orders have been created)」という成功メッセージが表示される。 実際の動作：問題が発生して「部品の調達に失敗しました」というエラーメッセージが表示される。
作業指示管理 PRB1853754	コントラクター管理プラグインがインストールされている場合、wm_managerのスケジュールの競合が表示されない	スケジュールされた作業指示タスク (WOT) が競合していて、wm_manager ロールを持つ同じユーザーにアサインされていると、競合エラーメッセージが表示されます。	1. フィールドサービス管理 (FSM) コントラクター管理プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョニングします。 2. WOT を作成します。 3. WOT を wm_manager にアサインします。 4. 前のタスクと競合する別のタスクを作成します。 5. WOT を同じ wm_manager にアサインします。 予想される動作：競合エラーが表示される。 実際の動作：競合エラーは表示されない。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
作業指示アンケート PRB1836194	questionnaire_admin の継承されたロールからの sn_smart_asmt.assessment_admin の削除	これは製品の更新です。	

含まれる修正

特に記載のない限り、以下のいずれのバージョンからでも、このリリースバージョンに安全にアップグレードできます。これら以前のバージョンに含まれる PRB の修正は、このリリースにも含まれています。関心のあるすべての PRB 修正を含む、一覧されている最新パッチにアップグレードしてください。

- Yokohama EA ホットフィックス 1
- Yokohama のセキュリティと注目すべき修正
- Yokohama におけるその他のすべての修正

Yokohama EA ホットフィックス 1

Yokohama EA ホットフィックス 1 リリースには、次の問題に対する修正が含まれています。

ビルド情報：

ビルド日： 02-17-2025_2042

ビルドタグ：glide-yokohama-12-18-2024__patch0-hotfix1-02-11-2025

重要: インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注: この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

修正された問題

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 PRB1847092	sys_generative_ai_config 定義に対する「query_match」操作へのアクセス権が不十分なため、sys_generative_ai _config に関するクエリの一部が無視されました	警告メッセージがポップアップ表示されます。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
パフォーマンスアナリティクス PRB1854242	Raptor 標準のインスタンスでデータスナップショットをオフにする	「pa_indicators」リストビューと「インジケーター」フォームビューから、ユーザーにデータスナップショットが表示されないようにします。MLB 関連のボタンがユーザーに表示されないようにします。ユーザーが MLB システムプロパティを使用してそれらを変更できないようにする必要があります。	

含まれる修正

特に記載のない限り、以下のいずれのバージョンからでも、このリリースバージョンに安全にアップグレードできます。これら以前のバージョンに含まれる PRB の修正は、このリリースにも含まれています。関心のあるすべての PRB 修正を含む、一覧されている最新パッチにアップグレードしてください。

- Yokohama のセキュリティと注目すべき修正
- Yokohama におけるその他のすべての修正

Yokohama のセキュリティと注目すべき修正

Yokohama リリースには、重要な問題の修正が含まれています。

Yokohama は 2025 年 1 月 30 日にリリースされました。

- ビルド日: 01-22-2025_0439
- ビルドタグ: glide-yokohama-12-18-2024__patch0-01-14-2025

重要: インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注: この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

このリリースで修正された問題のダウンロード可能でソート可能なバージョンについては、ここ をクリックしてください。

セキュリティ関連の修正

Yokohama には、特定の ServiceNow® アプリケーションと Now Platform® に影響を与えるセキュリティ関連の問題の修正が含まれています。最も安全で最新の機能を使用するために、このリリースにアップグレードすることをお勧めします。Yokohama で修正されたセキュリティの問題の詳細については、KB1710869 を参照してください。

注目の修正

次の問題とその修正は、顧客に潜在的な影響のあるものを最も重要な修正から順に示しています。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
アクセス制御 PRB1833782 KB1721153	RecordFamilyResolver.archiveTableHasACLTerms コードパスに関連する [テーブル選択] フィールドを含むフォームをロードすると時間がかかる	インスタンスに 250 を超えるアーカイブテーブルがある **[TableChoice]** フィールドを使用してフォームにアクセスすると、RecordFamilyResolver .archiveTableHasACLTerms コードパスが原因で遅くなり、Xanadu で CACHE_ARCHIVE_TABLE_HAS_ACL_TERMS に変更される可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1757236 KB1700513	ワークスペースのアクティビティストリームに、メールを送信した実際のユーザーとして「差出人」メールが表示される	エントリの [From] には「From: [userId]@snc」と表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1778011	監査イベントとジャーナルイベントはバックエンドでサニタイズする必要はありません	SysAudit:218 と SysJournalRule はサニタイズする必要はなく、getHtmlValue だけが必要です。	1. 次のコメントを投稿します：[code]<IMG SRC=# onmouseover="alert('xxs')">[/code]。 壊れた画像アイコンがアクティビティストリームのコメントに表示されます。 2. アイコンの上にマウスを移動します。 アラートダイアログは表示されません。 3. 画像要素で開発者インスペクターを開きます。 要素には「img src="#">」のみが必要です。
アクティビティストリーム PRB1780340 KB1649222	Washington DC のアップグレード後、[sys_email] の GlideRecord ですべてのフィールドが更新されます	トランザクションには、sys_email レコードの関連情報のみが更新されたことが表示されますが、無関係なフィールドも更新されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1781721	埋め込み画像 (ワークスペースのアクティビティストリームにコピーして貼り付けた画像など) がカスタ	エージェントが画像をコピーして CSM ワークスペースのアクティビティストリームに貼り付けても、CSM ポータル経由でケースにアクセスする	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB1705519	ポータルに表示されない	ユーザーには画像は表示されません。	
アクティビティストリーム PRB1803978 KB1704344	SysActivityRuleRepo は、イベントソーステーブルに対して共有を認識する必要があります	ローテーションされたテーブルの名前がルート名と一致しない場合、新しいメールイベントは作成されませんでした。SysActivityRuleRepo では、アクティビティストリームとワークスペースの両方に電子メールを表示できるようにする必要があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アクティビティストリーム PRB1811273	ユーザーは、エージェントアプリから作業指示タスク (WOT) の添付された Excel ファイルと DOCX ファイルを表示できなくなりました	Xanadu にアップグレードすると、ユーザーは作業指示タスクに添付された Excel シートと docx ファイルをエージェントアプリで表示できなくなります。ユーザーがエージェントアプリで作業指示タスクの添付ファイルを表示しようとすると、「サポートされていないファイルタイプ」というメッセージを含むモーダルが表示されます。	1. Xanadu インスタンスを開きます。 2. 作業指示タスクを開きます。 3. 作業指示書タスクをユーザーにアサインします。 4. Excel ファイルまたは docx ファイルを作業指示タスクに追加します。 5. エージェントアプリにログインします。 6. 作業指示タスクを開きます。 7. [アクティビティストリーム] タブに移動します。 8. 添付ファイルを開きます。 「サポートされていないファイルタイプ」というメッセージを含むモーダルが表示されます。
アクティビティストリーム PRB1816292	添付ファイルがワークスペースのアクティビティストリームに表示されない	添付ファイルがレコードプロデューサーに追加されても、アクティビティストリームには表示されません。	1. Type = 'Attachment' の変数をレコードプロデューサーに追加します (たとえば、CSM Outlook のケースを作成します)。 2. サービスポータルでレコードプロデューサーを開きます。 3. ステップ 1 で作成したフィールドにファイルを添付して送信します。 4. CSM および FSM 構成可能ワークスペースに移動し、送信後に作成されたアイテムを検索します。 5. アクティビティストリームを確認します。 予想される動作：添付ファイルはワークスペースのアクティビティストリームに表示される必要があります。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			実際の動作:添付ファイルはワークスペースのアクティビティストリームに表示されません。
アクティビティストリーム PRB1832633	[アサイン先グループ] の変更が HR エージェントワークスペースのアクティビティストリームで非表示になる (ネイティブとは断続的に異なる)	「ケース」テーブルのワークスペースのアクティビティストリームで、[アサイン先グループ] フィールドの変更が断続的に欠落します。ネイティブでは、[追加コメント] に変更が反映されています。	**1.** インシデントを開きます。 **2.** アサイン先グループおよび [アサイン先] フィールドを設定します。 **3.** レコードを保存します。 **4.** 監査イベントで欠落しているアサイン先グループのアクティビティストリームを確認します。 **5.** 手順 2 ～ 4 を数回繰り返します。 予想される動作：アクティビティストリームは、ワークスペースとネイティブの両方で同じである必要があります。 実際の動作：HR エージェントワークスペースアクティビティで [アサイン先グループ] フィールドの変更が断続的に欠落します。
適応認証 PRB1657050	「信頼できるモバイルデバイス」フィルターは、認証後のコンテキストでも使用する必要があります	許可された IP 範囲とモバイルアプリの条件を使用して認証後コンテキストでポリシーを作成した後、信頼できる登録済みデバイスを持つユーザーは、Now Mobile アプリからインスタンスにログインできるようになります。現在、ユーザーが許可されていない IP を持つ登録済みデバイスを使用すると、ログインが失敗します。信頼できるモバイルデバイスフィルターは、認証前に使用できますが、認証後もサポートする必要があります。	**1.** アプリケーションナビゲーターで「認証後コンテキスト」を検索します。 **2.** [認証後コンテキスト] モジュールに移動します。 **3.** 許可された IP 範囲と信頼できるモバイルアプリの条件を使用して、認証後のコンテキストでポリシーを作成します。 **4.** インスタンスで適応認証とデバイス信頼を有効にします。 **5.** [ユーザープロファイル **(User Profile)]** を選択します。 **a. [UI** アクション] を選択します **b.** 信頼できるモバイルデバイスを登録 デバイスを登録するための QR コードが表示されます。 **6.** NowMobile アプリを開きます。 QR コードをスキャンしてデバイスを登録します。 **7.** デバイスを登録した後、Now Mobile アプリからインスタンスにログインします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			予想される動作：ユーザーがデバイスを登録しているため、ユーザーはインスタンスにログインでき、認証後ポリシーに合格してユーザーがインスタンスにログインできるようになります。 実際の動作：信頼できるモバイルフィルターが認証後で使用されるときに許可されていない IP からの登録済みデバイスからのユーザーログインが失敗します。
高可用性 (AHA) PRB1816356	Glide の起動時にまれにデッドロックが発生する	デッドロックは ScriptsMetricsPublisher が原因で発生します。	
高度な作業アサイン PRB1792311	高度な作業アサイン (AWA) を UI16 環境で使用すると、大きなメモリ負荷が発生する	AWA がインスタンスで構成されていても、エージェントが主に UI16 を使用してタスクを処理している場合、未開封のアイテムがユーザーの AWA 受信ボックスに蓄積されます。これにより、非常に大きな AMB メッセージ (つまり、3Mb +) が発生し、ユーザーがワークスペースを開いたときに大きなメモリ負荷が発生します。	
高度な作業アサイン PRB1823284 KB1743632	「確認日」が渡されると、UpdateSegment に「Fix ErrorMessages」がある	ユーザーに次のエラーが表示されます。「スクリプト実行エラー：スクリプト識別子:null.null.script、エラーの説明：未定義は関数ではありません。スクリプト ES レベル：0 エバリュエーター：com.glide.script.RhinoEcmaError：未定義は関数ではありません」。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
エージェントチャット PRB1823530	「now-textarea」で入力テキストが切り捨てられることがある	エージェントとしてすばやく入力すると、文字が切り捨てられます。	1. エージェントチャットを設定し、エージェントチャットでエージェントとしてチャットを受け入れます。 2. 入力テキスト領域に「fast」と入力します。 文字が切り捨てられることを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
AI 検索 PRB1709322 KB1645499	AI 検索の使用時に表示されるテキストを翻訳できない	テキスト「[number] results for [keyword]」を翻訳できません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1745648	サービスポータルでテーマ AI 検索の CSS 変数の一部が機能しなくなった	$now-sp-tabs--selected--color および $now-sp-button--primary--color は機能しなくなりました。彼らは Tokyo で働いていました。	
AI 検索 PRB1750999	[その他] タブのラベルに「More_menu」と表示される		
AI 検索 PRB1767776	空の状態が正しくない (Genius 結果なし)	結果を生成するはずのクエリに Genius 結果が表示されません。	
AI 検索 PRB1778235	Washington DC バージョンにアップグレードした後、ポータルの任意のページにアクセスすると、ブラウザコンソールに「無効または予期しないトークン (Invalid or unexpected token)」というエラーメッセージが表示される	この問題は、「sp」や「esc」などの任意のポータルと、空のテストページで発生することがあります。ブラウザコンソールにエラーメッセージは表示されないはずです。	
AI 検索 PRB1779636 KB1651332	カルーセルと通常の検索結果が表示されず、ロード状態でスタックする	検索クエリが実行されると、カルーセルがロード状態でスタックします。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1794353	v_search_genius_result ACL を開いた後、v_search_genius_result が読めなくなる	AI 検索は、v_search_genius_result ACL を開いた後、Genius 結果の表示を停止します。システムログに Null ポインタ例外 (NPE) が記録されます。	1. AI 検索検索アプリケーションで検索し、Genius 結果の観察を確認します。 2. アクセス制御テーブル (sys_security_acl) を開きます。 3. v_search_genius_result ACL を検索し、クリックします。 4. もう一度検索します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			Genius 結果がレンダリングされなくなったことを確認します。
AI 検索 PRB1794674	EVAM バンドルに Genius 結果のビュー構成がない場合、上位の結果カルーセルがロード状態でスタックする	通常、検索で Genius 結果が返されるかどうかに関係なく、geniusResultsTemplates はアレイである「items」プロパティを持つ JSON オブジェクトです。そのクエリーに Genius 結果がない場合、items は単なる空のアレイになります。ただし、EVAM 定義のバンドルのいずれにも Genius 結果のビュー構成がない場合、EVAM は代わりに空の応答を返し、最終的に geniusResultsTemplates に対して「null」を返します。これは Genius 結果の「スタック」ビューには影響しませんが、上位の結果コンポーネントのロジックが壊れるため、ステータスが更新されて読み込みが停止することはありません。	1. AIS 対応インスタンスで ESC を開きます。 2. 「***」を検索します。 3. Genius 結果がないことを確認します。 4. ESC の EVAM 定義「ESC ポータル検索」を開きます。 5. [EVAM ビュー構成バンドル M2M] 関連リストで、[分類ポータル検索バンドル] のリンクを解除します。 6. ポータルページを更新します。 7. もう一度「***」を検索します。 予想される動作：Genius 結果がなく、上位の結果コンポーネント自体が非表示になります。 実際の動作:上位の結果コンポーネントがロード状態でスタックします。
AI 検索 PRB1797747 KB1706071	未構成の Genius 結果にもかかわらず、Genius 結果のロードスピナーが表示される	一番上のスピナーは、Genius の結果がリンクされていないときに表示され、長時間回転することがあります。これは、検索対象のアプリケーションで使用されているプロファイルに Genius 結果がリンクされていない場合でも発生します。ローダーにより、Genius 結果がプロファイルにリンクされていない場合でも、ページのレンダリングが続行されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
AI 検索 PRB1802473 KB1704430	ユーザーが [すべて] から別のタブを選択すると、すべてのタブのタブ数が変更される	ページネーション時にタブ数も変更されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
アナリティクスハブ PRB1798071	複数のブレークダウンが適用されると、アナリティクスハブがエラーをスローする	次のエラーメッセージが表示される：「JSON のアレイ要素の位置 951652 (行 1 列 951653) の後に「,」または「]」が必要です。」	
Application Install Engine PRB1786797	バッチインストールでアプリ V2 以外のアプリの循環依存関係が処理されない	BatchInstallDependencyMap.java クラスは、インストールするアプリが V2 アプリでない場合、循環依存関係を処理しません。shouldEvaluateDependencies メソッドは、循環依存関係が検出されたときに誤って true を返します。V2 アプリ以外を読み込み中に、既に確認されている依存関係ペアがある場合、アクセスした V2 プラグインのリストがチェックされるため (V2 アプリではないため空)、shouldEvaluateDependencies は true を返します。	1. Washington DC インスタンスを開きます。 2. App Engine Studio のバッチインストールを試みます。 進捗状況バーが 0% を超えず、最終的に StackOverflow メッセージが表示されることを確認します。
Application Install Engine PRB1792128	ノードが同じアプリパッケージを同時にダウンロードしようとすると、競合状態が発生する	クローン作成プロセス中に、クローンのノードのリストがアップグレード/ダウングレードされます。これらは同時に再起動し、同時にアプリパッケージをダウンロードする傾向があります。ダウンロード以外の現在のアプリの他のすべての添付ファイルをクリーンアップする既存のロジックがあります。ダウンロードが同時に行われるため、ノードは互いのダウンロードを削除し、ノードはアプリのダウンロードに失敗しています。	1. クローンに複数のノード (>=4) があります。 2. クローンをリセットします。
アプリケーションマネージャー PRB1781787 KB1695712	クリエーターの Now Assist に依存関係がロードされない	依存関係プロセッサーは、処理を進めるために同じ依存関係を繰り返し追加するため、リストが無限ループで継続的に増加します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
レコードの添付ファイル PRB1823698 KB1709552	添付ファイル作成時のBufferedInputStreamの誤用によってメモリ不足 (OOM) が発生する	以前に準備されたTMP ファイルから作成された添付ファイルは、BufferedInputStreamで読み取られ、512Mの内部バッファを持ちます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
認証 PRB1767180 KB1700280	グローバルポリシーは内部 API に適用すべきではありません	グローバルポリシーは内部 API をブロックすべきではありませんが、ユーザーには 401 エラーが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
認証 PRB1768642 KB1649654	OAuth クライアント (コンシューマー) リフレッシュトークンの有効期限が更新されない	トークン受信者は、リフレッシュトークンの正確な有効期限を判断できません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
自動テストフレームワーク (ATF) PRB1793151	サービスポータル HTML に特定の文字が表示されるとスクリーンショットが空白になる	context.drawImage() は、複数行にまたがり、余分なダッシュを含むコメントの末尾を適切に解析できません。要素の属性にスタンドアロンのカンマを含めると、ドキュメント画像のレンダリングも妨げられます。	1. サービスポータルの作成ウィジェット (sp_widget)。 2. 追加のダッシュと改行を使用して本文 HTML テンプレートに追加するか、要素の属性内にカンマ文字を追加します。 3. sp_column 内の sp_instance にウィジェットを追加し、その列を sp_page に追加します。 4. 任意のポータルでステップ 3 の sp_page を開く「サービスポータルページを開く」ステップを使用して ATF テストを作成します。 5. ページ全体をキャプチャする GlideScreenshot を使用してテストを実行します。 予想される動作：スクリーンショットが正常にキャプチャされます。 実際の動作：スクリーンショットは空白で、クライアントテストランナーコンソールエラーが表示されます。
自動テストフレームワーク (ATF) PRB1805778	関連リストの「リストに存在するレコードを検証」が失敗する	ユーザー設定 [関連リストをクラシックフォームでロード] が [オンデマンド] に設定されている場合、関連リストレコードの実行に失敗します。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1785629 KB1698772	[ヒューマンリソース (HR) を管理 (Manage Human Resource)] カタログページがロードされない	コンソールに次のエラーが表示されます：「未捕捉の構文エラー：予期しないトークン (Uncaught SyntaxError: Unexpected token ')...')」。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
HR サービスデリバリ用のケースとナレッジ管理 PRB1815083 KB1704517	プラグイン「ヒューマンリソース (HR) アプリケーション：Core (com.snc.hr.core)」が有効になっている場合、UI16 にバナー画像と本番の説明がない	この問題は Xanadu でのみ発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ケース管理 PRB1803076	ベースインスタンススクリプトインクルードにロールgs.hasrole がない	「コンシューマーロール」条件のロールがありません。	
CMDB データマネージャー PRB1811393	[CMDB 依存 CI ポリシープロセッサ (CMDB DependentCI Policy Processor)] スケジュール済みジョブが過剰なメモリを消費し、実行時間が長い		1. 多数の CI を含むインスタンスを検索または作成します。 2. 1 つの保険契約に 10,000 を超えるレジャー (cmdb_dependent_ci_ledger) エントリが適用されるようにします。 3. スケジュール済みジョブ「CMDB DependentCI Policy Processor」を実行します。 実行時間とメモリ消費量に注意してください。
CMDB クエリビルダー PRB1796164 KB1701193	「AND」ノードを含むクエリビルダークエリの結果構造が異なるか、データが複数の結果レコードに分割される	「AND」ノードを使用した QB クエリのパフォーマンスに、このようなクエリの結果のデータの多重化を回避することで修正が適用されました。ただし、これにより、ユーザーがシステムで結果を使用する方法が損なわれる可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
CMDB クエリビルダー PRB1831836 KB1710849	ユーザーは、クエリ結果に表示される列をクエリに追加できない	この問題は、問題のあるテーブルがさまざまなプラグインから来ている可能性があるため、すべてのインスタンスに表示されるとは限りません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
コード署名 PRB1783883 KB1710348	LoggerConfiguration アクセス権限でログエクスポートサービス (LES) のソースレコードの作成が許可されない	アップグレードにもかかわらず、ユーザーが LES ソースレコードを作成しようとすると、「スコープ「ログエクスポートサービス」からのスクリプトインクルード「LoggerConfiguration」に対する操作の実行が拒否されました」というメッセージが表示されます。アプリケーション「Log Export Service」は、クロススコープアクセス権限を宣言する必要があります。アクセス要求を更新するには、アプリケーションアドミンに連絡してください。エラーメッセージ構成セットアップに問題が発生しました。後でもう一度お試しください。active を true に設定してレコードを更新してください。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
列レベル暗号化 PRB1781726 KB1648610	CMDB 階層内のテーブルの [暗号化設定] フィールドレコードが重複していると、テーブルがクエリされたときにエラーが発生する	CMDB 階層内のテーブルの [暗号化設定] フィールドレコードが重複していると、新しいテーブルのクローン子孫レコードの数が正しくなくなり、テーブルのクエリ時にエラーが発生する可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
列レベル暗号化 PRB1798601	非グローバルスコープ内にあるテーブルのグローバルスコープ内にある暗号化フィールド構成 (EFC) レコードは編集できない	この場合、グローバルスコープの EFC はすべて「システム」によってほぼ同時に作成されました。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
条件ビルダー PRB1777164 KB1650812	変更諮問委員会 (CAB) ワークベンチの [開始予定日 **(Planned start date)**] フィールドに余分なバックスラッシュが表示される	CAB ワークベンチでは、CAB 会議を保存して更新するたびに、[開始予定日] フィールドに余分なバックスラッシュが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
構成管理データベース (CMDB) PRB1332966	「不明なディスカバリーソースステータスのリセット」ビジネスルール (BR) は current.setWorkflow(false) を呼び出すため、その後に実行する必要があるすべての BR がキャンセルされます	[アプリケーションサービスに変換 **(Convert to application service)**] アクションは、cmdb_ci_service_discovered テーブルを挿入/更新しますが、ただし、サービスでディスカバリーソースが [不明] に設定されていたため、[不明なディスカバリーソースステータスのリセット (Reset Unknown Discovery Source State)] が実行され、実行されるはずだったモデル更新 BR が実行されませんでした。したがって、サービスモデルは作成されませんでした。	1. [不明なディスカバリーソースステータスのリセット (Reset Unknown Discovery Source State)] (1010) の順序よりも高い順序の BR を cmdb_ci テーブルに追加します。 2. テーブルを更新します。 3. 新しい BR が実行されたかどうかを確認します。
構成管理データベース (CMDB) PRB1672625 KB1364738	[ライフサイクルステージ] および [ライフサイクルステージステータス] フィールドの選択が翻訳されない	リストビューでは、両方の翻訳が機能しません。フォームビューでは、[ライフサイクルステージ] の翻訳は機能しません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
構成管理データベース (CMDB) PRB1696232	[CMDB クエリビルダーで提案された関係 (CMDB Query Builder suggested relationship)] ジョブが長時間実行され、コストのかかるクエリを実行するため、DB パフォーマンスの問題が発生する	遅いクエリが 2 時間近く実行されました。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
構成管理データベース (CMDB) PRB1739806	ディスカバリージョブにより ire_mutex テーブルへのクエリが流入し、DB の輻輳が発生している		
構成管理データベース (CMDB) PRB1781459	ジョブ [CMDB ヘルスダッシュボード - 完全性スコアの計算 (CMDB Health Dashboard - Completeness Score Calculation)] で遅いクエリが実行され、パフォーマンスの問題が発生する	クエリが遅いと、DB CPU が高くなり、履歴リストの長さ (HLL) が増加します。	CMDB ヘルスダッシュボード - 完全性スコアの計算 実行時間の長いクエリーを観察します。
構成管理データベース (CMDB) PRB1790374 KB1698757	重複排除テンプレートで [メイン CI 値が null の場合にのみ重複 CI からの更新を許可 (Only allow updates from duplicate CIs when the main CI value is null)] オプションが優先されない	メイン CI 属性が重複 CI の値で更新されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
コンテキスト依存セキュリティマネージャー PRB1769723	クエリビジネスルールにより、サービスカタログタスク (SCTASK) にコメントする非アドミンユーザーが要求アイテム (RITM) にコピーできない		
継続的統合/継続的デリバリ (CI/CD) API PRB1774672	継続的インテグレーション/継続的デリバリ (CICD) の公開が ScriptEvaluator エラーで失敗するが、トラッ	エラーは、「ScriptEvaluator SEVERE *** ERROR *** Evaluator.evaluateString() problem」です。	1. sn_appauthor を更新します。ScopedAppUploader を使用してスクリプトエバリュエーターエラーをスローします (たとえば、スクリプトフィールド全体をクリアして、関数が呼

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	カーでは成功したように見える		び出されたときに関数が存在しないためにエラーをトリガーします)。 2. REST API エクスプローラーを使用して、ID でアプリケーションを公開します。 予想される動作：ラッカーに失敗が表示されます。 実際の動作：トラッカーは成功を示します。
Core Platform PRB1732676 KB1587782	変数 ${comments_and_work_notes} が Vancouver へのアップグレード後の HR ケースで機能しない	Vancouver にアップグレードした後、${comments_and_work_notes} を含むメール通知が受信者のメールに空として表示されます。これは Tokyo インスタンスでは正常に機能します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Core Platform PRB1762070	ServiceNow パフォーマンスダッシュボードでいくつかのグラフにエラーが発生する	グラフに「エラー：無効な系列データ」というエラーメッセージが表示されます。	
フィールドサービス管理 (FSM) のカスタマーサービス管理 (CSM) PRB1798276 KB1700946	フィールドサービス管理 (FSM) 作業指示タスクマップページが最新の Google Maps Javascript API バージョンでロードされない	最新の Google Maps API バージョンと Google Maps ベースインスタンス統合プラグインの間に互換性がないため、[タスクの場所を表示] のマップページのロードに失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1649391	[関数]フィールドで TPC を使用するデータベースビューでエラーが生成される		
データベースの永続性 - データアクセス	関連リスト条件クエリの「OR」論理演算子が「AND」演算	「OR」論理演算子で関連リスト条件を使用してテーブルをレポートする場合、「AND」を使用した場合と同じ効果があるように思われます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1717895 KB1629327	子として動作する		
データベースの永続性 - データアクセス PRB1759083 KB1641694	ステージングテーブルからデータを読み取るときにDBOnlineAlterが無限ループする	オンライン変更がステージングテーブルから無限にループする可能性があり、パフォーマンスに影響を与え、アップグレードの問題を引き起こします。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1765194	言語が日本語に設定されている場合、データベースビューの「リスト」クエリで構文エラーがスローされる	エラーメッセージは、「where clause」のデータベースの不明な列「sys_translated_text2.name」によって検出された構文エラーまたはアクセスルール違反です。	
データベースの永続性 - データアクセス PRB1818225 KB1705517	制限句のある単一のフィールドで「order by」を使用すると、Xanadu でエラーメッセージが表示される	制限句のある単一のフィールドで「order by」関数を使用すると、「構文エラー」または「アクセスルール違反」のメッセージが表示されます。このエラーは、リストビューでテーブルを表示するときに、CMDB ワークスペース内および CMDB 階層で発生します。これは、順序付きリストに、0 以外の有効な行数を示すデータがまだ表示されない場合にも発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データアクセス PRB1826425	アプリケーションメニューモジュール [sys_app_module] にスペース文字が含まれていると、フィルターナビゲーターの表示に失敗する	[クエリ] フィールドに空白文字 (null 以外の値) がある場合、アプリケーションメニューモジュール (sys_app_module) がフィルターナビゲーターに表示されないことがあります。	
データベースの永続性 -	物理テーブル名が論理テーブル名と異なる場合、日次スケジュール圧縮		1. データと圧縮基準を設定して、sys_report_flow_doc_a5e テーブル圧縮を適格にします。 2. 圧縮を実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データ管理 PRB1771921	ジョブは機能しない		「テーブル sys_flow_report_doc_chunk_a5e の圧縮が有効になっていません。スキップします...」と出力されることを確認します。
データベースの永続性 - データ管理 PRB1794621	ユーザーが [実行時間] 時間を使用している場合に適用するデータ管理更新ジョブを取得できない		1. 「DM 更新テスト」という簡単な説明でインシデントを作成します。 2. sys_dm_update レコードを作成します。 3. テーブルを「インシデント」として設定し、条件を「簡単な説明に「DM 更新テスト」を含む」として設定します。 4. [フィールド] と [値] で、[アサイン先グループ] を [承認者] に設定します。 5. [実行 (Run at)] を数分後に設定します (このフィールドが表示される前に、まずレコードを保存する必要がある場合があります)。 6. sys_dm_update の実行に要する期間の期間を待機します。 7. sys_db_update ルールを更新します。 ステータスが [新規] であることを確認します。 8. ステップ 1 で作成したインシデントをリフレッシュします。 [アサイン先グループ] に変更がないことを確認します。
データベースの永続性 - データスケール PRB1784967 KB1706117	getAvailableConnection の呼び出し中に NullPointException (NPE) がスローされた	AHA3.0 の切り替え中に NPE が発生することがあります。スクリプトデータベースのロードに失敗するのは、com.glide.db.pool の戻り値が原因です。DBConnectionPool.getDBConnection(int) が null です。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 - データスケール PRB1788274 KB1720975	別のステートメントの実行中にステートメントがクローズされると、誤った結果が生じる		詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データベースの永続性 PRB1266075 KB0728469	データベースビューの一部であるすべてのテーブルが同じゲートウェイデータベース上にある場合、Glide はクエリをゲートウェイにリダイレクトできる必要がある	シャードされたテーブルに接続しているデータベースビューが機能していません。ゲートウェイ構成は考慮されず、ベースデータベースが引き続き検索されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
データベースの永続性 PRB1592883	QueryTermParser が「STARTSWITH」と「ON」を含むクエリを評価すると、予期しない結果が発生する	QueryTermParser は、'STARTSWITH' ではなく 'short_description STARTSWITHSNOWMON' のようなクエリに対して ON を返します。	
データベースの永続性 PRB1739880	「TS」クエリの forcePrimaryKeyOrder が無視される	サービスポータル検索 API は空の応答を返します。UI がハングしているように見え、結果が表示されません。	
データベースの永続性 PRB1773095	ページが英語以外の言語に翻訳されると、「変数セット」レコードのリンクが壊れる	[タイトル]フィールドが英語以外の言語に翻訳されていない場合、「変数セット」レコード内のリンクは機能しません。	1. 日本語プラグイン (com.snc.i18n.japanese) を有効にします。 2. まず、言語がスペイン語に設定されていることを確認します。 3. sc_cat_item に移動します。 4. 新しいカタログアイテムを作成します。 5. [変数セット] 関連リストで [新規] を選択します。 6. 変数セット (1 行の変数セットなど) を作成します。 7. 「タイトル」名とその他の必須フィールドに入力します。 8. [送信] をクリックします。 9. カタログアイテムレコードに戻り、[変数セット] 関連リストまで下にスクロールします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			変数セット [言語テスト] リンクが機能していることに注意してください。 10. 言語を日本語に切り替えて、変数セットの [言語テスト] リンクを再度確認します。 予想される動作：リンクは英語モードで同じように機能するはずです。 実際の動作：リンクが機能していません。
ソフトウェア資産管理用 Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services PRB1810089	GLAS レポートをダウンロードすると空白のページが表示される	GLAS テーブルに 1,000 万件を超えるレコードがある場合、ユーザーは Oracle GLAS レポートをダウンロードできません。	
宣言アクション PRB1824763 KB1754358	**CSM/FSM** 構成可能ワークスペース UI アクションオーバーフローメニューが機能しない	Xanadu にアップグレードした後、CSM/FSM ワークスペースの [レコードのデフォルト] ページバリアントに UI の問題があります。UI アクションのオーバーフローメニューが期待どおりに機能せず、ページを拡大したときに UI アクションが 3 ドットメニューアイテムの背後にスタックされません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ディスカバリー PRB1613464 KB1444661	cmdb_sam_sw_install テーブルは、余分なレコードが削除された後でも、ディスカバリーを実行した後に複製される	重複レコードを削除してディスカバリーを実行した後でも、cmdb_sam_sw_install テーブルに重複レコードが作成されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ディスカバリー PRB1619143	MID クラスター選択用に実装された既存のビジネスルールが原因で、クラウドディスカバリー		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	の特定の MID 選択が機能しない		
ディスカバリー PRB1726066 KB1645554	vCenter クラウドプローブが、Web サーバー (http.https) がオープンであると判断されるたびにトリガーされる	以前の修正では、vCenter が 443 ポートで実行されているかどうかを確認する新しい「VMWare - vCenter Cloud」プローブが導入されました。その場合は、vCenter ディスカバリーがトリガーされます。ただし、Web サーバー (http.https) が開いていると判断されるたびに「VMWare - vCenter Cloud」プローブがトリガーされます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ディスカバリー PRB1742335	大規模なクラウド環境をディスカバリーすると、discovery_temp_results で問題が発生する	ディスカバリーステータスは完了としてマークされていますが、discovery_could_temp_results でクエリが長時間実行されているため、トランザクションはまだ処理中です。これは、「クラウドリソース数の更新」ビジネスルールが原因で発生します。	200 万件を超えるレコードを取得する多数の AWS アカウントでディスカバリーを実行します。
ディスカバリー PRB1788611 KB1703744	vCenter 拡張コンテキストの起動に失敗する	vCenter コレクターの MID サーバー拡張機能が起動せず、イベントが収集されません。	1. vCenter イベントコレクターコンテキスト 2. レコードを作成します。 3. MID サーバーと vCenter の詳細を指定します。 4. レコードを保存します 5. [開始] を選択してイベントをトリガーします。 [開始] ボタンを選択してもイベントがトリガーされないことを確認します。
ディスカバリー PRB1789497	重複する SNMP 認証情報親和性レコードが作成される	SNMP v1/v2c 認証情報を使用して SNMP デバイスに対してディスカバリーを 2 回実行すると、重複する親和性レコードが作成されます。	1. Washington DC 以降を実行しているインスタンスで、SNMP v1/v2c 認証情報を使用して SNMP デバイスに対してディスカバリーを実行します。 2. ディスカバリーが完了したら、SNMP 認証情報のリンク時にディスカバリーされたばかりのデバイスの親和性につい

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			て、dscy_credentials_affinity テーブルを確認します。 3. 同じ MID と同じ認証情報を使用して、同じデバイスに対して別のディスカバリースキャンを実行します。 4. このスキャン後に dscy_credentials_affinity テーブルを確認します。 重複する親和性レコードが作成されることを確認します。
ディスカバリー PRB1804276 KB1702685	ディスカバリーのアプリケーション依存関係マッピング (ADM) プロセス分類子がプローブ ecc_queue 出力に誤った構成アイテム (CI) を入力するため、アプリケーションからのデータがコンピューター CI でのみ更新される	ADM プローブが実行されると、一致するプロセス分類子がアプリケーションに固有のプローブをトリガーします。プローブ出力に入れる CI の指定に関連するコードは、アプリケーション CI の代わりに親コンピューター CI を配置するスクリプトインクルード ApplicationDependencyMapping 内にあります。その結果、アプリケーション CI ではなくコンピューター CI が更新されて上書きされ、アプリケーション CI は更新されません。	1. 例として使用する Linux サーバーで NGINX を開きます。 2. Vancouver インスタンスを開きます。 3. ホストをディスカバリーして NGINX CI を作成します。 4. インスタンスを Washington DC にアップグレードします。 5. 既存のアプリケーション CI からバージョン値をクリアします。 6. Linux ホストをディスカバリーします。 サンプルバージョンは NGINX CI に再入力されていないことに注意してください。
ディスカバリープローブとセンサー PRB1769606 KB1645469	Windows 以外のデバイスでは、オペレーティングシステム (OS) のソフトウェアインストールは作成されない	Windows 以外のサーバーでは、OS のソフトウェアインストールレコードは作成されません。	1. SAMP が有効になっている Windows デバイスでディスカバリーを実行します。 Windows OS 用のソフトウェアインストールレコードが作成されていることに注意してください。 2. Linux/Solaris についても同じ手順を実行します。 OS インストールレコードが作成されていないことに注意してください。
ドキュメント管理 PRB1754517	ドキュメントセクションの表内に保存された画像が歪んだり切り捨てられたりする	[ドキュメント] 関連リストから BCP レコードのテーブルセルに画像ファイルを追加すると、PDF の生成後に画像ファイルが切り捨てられ、歪みます。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ドキュメント管理サービス PRB1710424	ハンガリー語の文字を使用すると、PDF 生成が正しく機能しない	Ú 文字と Ű 文字は、生成されたドキュメントで書式設定エラーを引き起こします。	**1.** sn_bcm、sn_bcp、sn_bia、および sn_bcm_components プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョンします。 **2.** BCM ワークスペースでsn_bia_analysis レコードを開きます。 **3.** [説明] と [名前] に、Ú 文字と Ű 文字のいずれか (または両方) を追加します。文字列が文字の後にあることを確認します。 **4.** レコードを保存します。 **5. [PDF の生成 (Generate PDF)]** ボタンを選択します。 **6.** 生成済みドキュメントを開きます。 Ú 文字と Ű 文字の後で書式設定が改行されることを確認します。
ドキュメントビューアー PRB1734394 KB1647686	PDF 添付ファイルが埋め込まれたナレッジ記事を表示すると、添付された PDF のプレビューが低品質になる	ナレッジ記事で添付された PDF (「公開済み」または「レビュー中」) を表示しているときに、添付された PDF のプレビューが低品質になります。添付された PDF をビューアの外部(Adobe またはブラウザー)で表示する場合、PDF のプレビューは高品質です。この問題は、プラットフォームドキュメントビューアーで発生します。	**1.** インスタンスにログインします。 **2.** アプリケーションナビゲーターを開き、インシデント > すべてを検索します。 **3.** レコードを開きます。 **4.** 提供された PDF を添付します。 添付された PDF を表示しているときに、添付された PDF のプレビューが低品質であることに注意してください。
Dynamic Translation (動的翻訳) PRB1832033	translatorID が null として除外フレームワーク API に送信されたときに、Now Assist の出力に入力テキストが返されない		
エッジ暗号化 PRB1773542	Windows で実行されているプロキシのスケジュール済みアップグレードが失敗する	アップグレードはほぼ完了したように見えます。どのログにもエラーはありませんが、新しい Edge プロキシサービスが開始されていません。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ElasticSearch Integration PRB1711742	HA エラスティック検索を使用するインスタンスから非 HA にクラインすると、エラスティックインデックスの作成が失敗する	ユーザーに「周囲のログの作成に失敗しました」というエラーが表示され、すべてのインデックスの作成が失敗します。	1. HLA を使用して 2 つのインスタンスを要求します (1 つは HA Elastic を使用し、もう 1 つは非 HA を使用します)。 2. スタートアップ時に、周囲のログインデックスを作成する必要があります。 3. HA インスタンスを非 HA インスタンスにクローンします。 スタートアップ時に、「周囲のログの作成に失敗しました」というエラーを確認します。通常、すべてのインデックスの作成は失敗します。
メール通知 PRB1763775 KB1699112	サービスオペレーションワークスペース (SOW) でメールを作成し、「Caller (問い合わせユーザー)」の名前をコピーして [宛先 **(To)]** または **[CC]** フィールドに貼り付けると、参照フィールドのオートコンプリートが表示されない	たとえば、ユーザーが「Abraham Lincoln」という名前をコピーして貼り付けると、「Local address contains control or whitespace. (ローカルアドレスにコントロールまたは空白が含まれています。) [a-z] [A-Z] [0-9] {-} 形式の文字が許容されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
メール通知 PRB1783999	POP3 からメッセージを削除する (取得しない) ときにのみ「インスタンスメールリーダー」ジョブが停止する	インスタンスがメールを収集する場合、通常の操作ではかなりの速度でメッセージを取得します。メッセージの削除のみ (取得しない) を選択した場合、各メールリーダージョブは 20 件のメッセージのみを処理して終了し、インスタンスに次の (2 分後の) スケジュール済みメールリーダージョブを強制的に待機させます。このサイクルは、単に削除するのではなく、取得するメッセージがインスタンスで見つかるまで繰り返されます。	
メール通知	ロードパフォーマンスの低下 重大な問題管理		

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1828578	(MIM) ワークベンチメールクライアント		
労務 (ER) ケース管理 PRB1830223	HR ユーザーが HR エージェントワークスペースで 労務 (ER) ケースの添付ファイルを追加または表示できない	HR ユーザーが HR エージェントワークスペースで 労務 (ER) ケースに添付ファイルを追加しようとすると、添付ファイルが表示されなくなり、以前の添付ドキュメントをすべて表示することはできません。ユーザーが HR エージェントワークスペースでアドミンとして同じ労務 (ER) レコードを表示している場合、HR ユーザーが追加しようとしたすべての添付ファイルを表示できます。	
イベント管理 PRB1760429	マルチジョブ/ノードイベント処理が有効になっている場合、タグベースのクラスタリングエンジンで競合状態が発生すると、複数のタグクラスターが作成される	これにより、同じアラートに対して複数のタグクラスターグループが作成されます。	1. クエリジョブから [相関用ではない (not for correlation)] を設定します (プロパティを false に設定します)。 2. マルチジョブ (4)/ノードイベント処理を有効にします。 3. TBAC 定義を作成します。 4. 異なるメッセージキーを使用して複数のイベントを同時に送信します。 同じアラートを含む複数のタグクラスターグループが作成されていることを確認します。
イベント管理 PRB1815229 KB1704522	AnomalyScoreProcessor の「デバッグログ記録」はデフォルトでオンになっている	デフォルトで [デバッグログ] をオンにすると、syslog に何千もの不要なレコードが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
イベント管理 PRB1821550	「Have you tried express list...」という情報メッセージ非 em_alert テーブルにも表示される (ただし、em_alert の場合はページ内の関連リスト	「Have you tried express list...」という青いメッセージが表示されますが、[アラート] ページの関連リストには表示されないはずです。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	として表示される)		
フローエンジン PRB1752255 KB1705325	エンジン v2 で **Do the following in parallel** アクションを使用した後、フローステージの変更が機能しない	この問題は Washington DC でも確認されています。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フローエンジン PRB1813296	サブフロー参照入力は、参照ではなく JSON として入力される	グループレコードがフローを介してサブフローに渡されるたびに、「Skipping approvals due to invalid rule: ApprovesRejectsAnyG」というエラーが表示されます。サブフローへのレコードの受け渡しは一定ではなく、JSON として処理されます。これは ApprovalRules だけに限ったことではありません。	
フローエンジン PRB1814554 KB1715780	Xanadu で [カタログアイテム要求を送信] で、複数行の変数セット (MRVS) と複数行のテキスト変数で問題が見つかった	カタログアイテムに MRVS と複数行テキストフィールドが含まれている場合に [カタログアイテム要求を送信 (Submit Catalog Item Request)] を使用するフローまたはサブフローが失敗すると、次のエラーが発生する: 'com.snc.process_flow.exception.OpException Caused by: Unexpected character (\) at position 3942 (位置 3942 に予期しない文字 (\)) があります」	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1648314	結果が得られない場合に「LookUpRecord」エラーログがある	[ルックアップレコード] が null を返すと、[エラーがあっても続行する] が true の場合でもシステムログにエラーログが記録されます。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フロー (ファミリーチャネル) PRB1740676	フローデザイナー関連フローでユーザーが「セキュリティ制約により非表示になっている行数 (Number of rows hidden by security constraints)」メッセージを受信している	名前が異なるメインフロー/サブフロースナップショットが特定のサブフロー A を使用する場合、関連するフローロジックがあります。サブフロー A の場合、関連するフローのロジックは、異なる名前を持つ各スナップショットを単一のフローとしてカウントしますが、これは正しくありません。このため、フローデザイナーでは、関連フロー内のサブフロー/アクションに対して、「セキュリティ制約により非表示になっている行数 (Number of rows hidden by security constraints)」というエラーメッセージが表示されます。	1. Flow Designer (フローデザイナー) に移動します。 2. サブフローを作成して公開します。 3. フローにサブフローを追加して保存します。 4. フローの名前を変更して公開します。 5. サブフローに戻ります。 6. [関連フィールドを表示] を選択します。 7. 右上隅にある [その他のアクションメニュー] を選択します。 8. [関連フローを表示] を選択します。 1 つのフローが表示され、下部に「セキュリティ制約により非表示になっている行の数: 2 (Number of rows hidden by security constraints : 2)」というメッセージが表示されていることを確認します。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1755867	フローステージを保存すると内部サーバーエラーがスローされる	フローステージを保存すると、「アクセス不足による内部サーバーの問題」というエラーメッセージが表示されます。	1. 最新の iPaaS インスタンスにログインします。 2. 「flow_designer と action_designer」ロールのみを持つユーザーとして代理操作します。 3. 新しいフローを作成します。 4. [追加のアクション] メニューに移動します。 5. ステージを追加します。 6. [保存] を選択します。 「不十分なアクセスによる内部サーバーの問題」というエラーメッセージが表示されます。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1780076	Vancouver と Washington でフローが「要求済みキャンセル済み」ステージのアクションを実行すると、[承認] > ステータスが「キャンセル」に設定される	フローが要求アイテム (RITM) のステージを [要求キャンセル済み] に設定しても、RITM 承認は [要求済み] のままであるため、「要求アイテムのクローズ」ビジネスルールがトリガーされます。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
フロー (ファミリーチャネル) PRB1796423	フローデザイナーで、ユーザーがフローを保存した後に入力データが消える	ユーザーは、「Array.Object contains Array.Objects contains Objects contains Objects contains Objects of String」という構造のアクションをビルドします。文字列変数の値を設定しようとすると、保存後に値がクリアされます。	1. Xanadu リリースインスタンスを開きます。 2. 「Array.Object contains Array.Objects contains Objects contains Objects contains Objects of String」という構造のアクションをビルドします。 3. サブフローを作成します。 4. 作成したアクションを 2 番目のステップに追加します。 5. 文字列変数の値を設定し、サブフローを保存してみてください。 予想される動作：値が保存されます。 実際の動作：値は消去されます。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1796489	サブフローを保存した後にフロー変数の割り当てが元に戻る		1. フローデザイナーを開きます。 2. [ブールアサインのテスト (Test boolean assignment)] サブフローを開きます。 3. サブフロー入力 (苦情ケース) レコードの アクティブ フィールドをフロー変数「ケースアクティブ」にアサインしてみます。 4. サブフローを保存します。 5. フロー変数の割り当てを確認します。 サブフローを保存した後に割り当てが元に戻されたことに注意してください。
フロー (ファミリーチャネル) PRB1797470	アサイン出力とともにマルチレベルサブフローで使用すると、双方向タイプが機能しない	password2 SSD (セキュアストレージデータ) レコードは、フローが完了/終了するとすぐに削除されます。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1817432 KB1710616	フローエンジン V2 が導入された Washington DC の新しいフローでエラー評価が期待どおりに機能しない	アクションでは、REST ステップが使用され、エラー評価が構成されます。エラー評価は、REST ステップのステータスコードが 200 でない場合は、アクションステータスコード 2 をアサインし、アクションステータスメッセージを	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		REST ステップの応答本文に設定するように設定されます。ただし、実行結果では、REST ステップのステータスコードが 200 であっても、アクションステータスコードは 2、アクションステータスメッセージは null です。	
フロー (ファミリーチャネル) PRB1822604 KB1709945	あるフィールドに「=」記号が含まれていて、別のフィールドにインラインスクリプトが使用されている場合、フローアクションのフィールド値が切り捨てられる	[レコードを作成 (Create Record)] アクションに「スクリプト」タイプの列とインラインスクリプトがある場合、フローアクションでフィールドが正しく更新されません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
フォームコントローラー PRB1826786	Now Assist for Configure Management Database (CMDB) でベース入力フィールドが表示されない	ユーザーが CMDB の CI 要約スキルを有効にしようとすると、[入力を選択] セクションが空白になり、エラーがスローされます。	**[Now Assist for Admin]** > [機能] > **[CMDB]** > [詳細を表示] > **[CI** の要約] > [入力を閉じる **(Close inputs)]** に移動します。 ベース入力が空白であり、エラーがスローされることに注意してください。
GlideRecordr PRB1786468	ユーザーが「Contains」を含む条件を評価すると、トランザクションが無限ループで実行される	この問題の結果として、セッション全体が使用できなくなります。	
ガイド付きツアー PRB1784409	ガイド付きツアー API が java.lang.ArrayIndexOutOfBoundsException を返す	500：内部サーバーエラーがスローされます。	1. デモデータがインストールされている重大インシデント管理プラグインを使用してインスタンスをプロビジョンします。 2. サービスオペレーションワークスペースに移動します。 3. リストから 1 つの重大なインシデントにアクセスします。 4. [コミュニケーション] タブに移動します。 5. オプションとしてメールを含むタスクを作成します。 6. [作成] を選択します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ガイド付きツアー PRB1790101	HR エージェントワークスペースでガイド付きツアーの自動起動を停止しようとすると、「未定義」と表示される		1. HR ケース管理のエージェントワークスペースの com.sn_hr_agent_ws がインストールされていることを確認します。 2. ガイド付きツアーを作成し、次の情報を入力します。 a. 名前: provide-name b. ツアータイプ: ワークスペース c. [手動選択] を選択します d. 開始ページ：now/hr/agent/home e. [ツアーを作成] を選択します。 3. ブラウザを開きます。 4. 最初に開いている既存のタブをすべて閉じてください。 5. ブラウザのキャッシュと履歴全体をクリアします。 6. Vancouver インスタンスにログインします。 7. HR Workspace ホームページに移動します。 8. ツアーが自動的に起動するまで待ちます。 9. ツアーのポップアップが表示されたら、**[x]** ボタンを選択します。 「undefined」と表示されていることに注意してください。
Haraka (Glide) PRB1824231 KB1709920	sys_kagami_query_engine 列 decision_last_msg でエラーが発生する	Xanadu にアップグレードした後、クエリが PostgreSQL にルーティングされません。「group by」を含むクエリが Haraka にルーティングしようとしていますが、構文エラーが原因で失敗しています。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ヘルスログアナリティクス (ファミリー) PRB1825365 KB1709665	Xanadu にアップグレードするとヘルスログアナリティクスが中断する	MID サーバーディストリビューションにバンドルされた依存関係 (mid-loom.jar) がありません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
履歴セット PRB1826101	プロパティ「glide.history_set.journal_entries_from_journal_table」を有効にすると副作用が発生する	プロパティを有効にすると、pullHistoryWalker API が壊れ、sys_history_line テーブルのジャーナルフィールドの更新カウントとして「0」が設定されます。	
HTML フィールドタイプエディター PRB1782444	テンプレートで「順序付けされていないリストを閉じる」タグを使用すると、改行なしのスペース要素が HTML フィールドに追加される	テンプレートが HTML フィールドで作成され、' ' タグが含まれていると、問題が発生します。テンプレートを適用すると、HTML フィールドに ' ' が追加されます。値は次のように表示されます。	
HTML フィールドタイプエディター PRB1799918	[フォームのプレビュー] アイコンを選択すると、TinyMCE エディターが開く	UXC 生成 AI プラグインは、TinyMCE を含むフォームに UI マクロを追加します。リストからフォームをプレビューすると、UI マクロがレンダリングされ、リストの周囲で TinyMCE が初期化されます。使用しているセレクタは [リスト] ページと互換性がありません。	1. 最新バージョンの UXC 生成 AI (6.0.1) を使用してインスタンスをプロビジョンします。 2. glide.ui.html.editor.use_v4 プロパティを true に設定します。 3. 任意のリストを開きます。 4. 任意のレコードの [フォームをプレビュー] アイコンを選択します。 予想される動作：「読み取り専用」フォームポップアップが開きます。 実際の動作：TinyMCE エディターが開きます。
インスタンスクローン (ファミリー) PRB1774663	[clone_instance] ページでクローンを送信した後、ユーザーに「データベースにより一般的なデータ例外が検出されました (パラメーター 1 に値が指定されていません) (General Data Exception detected by Database (No value specified for parameter	クローンの進行状況には影響しませんが、誤った警告が発生します。	[従来のクローン要求 (Legacy clone request)] ページからクローンを送信します。 ページの上部にエラー警告が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	1.))」というアラートが表示される		
インスタンススキャン PRB1797550 KB1704250	廃止された API のスケジュール済みスキャンに無効なコンボ参照があります	スキャンは定期的に実行されるため、ユーザーにエラーが表示される場合があります：「Error log com.glide.instance_scan.ScanEngine: java.lang.IllegalArgumentException: No such scan_combo record...」	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
統合ハブ PRB1766824	非統合ハブ (IH) のアウトバウンドコールは、IH トランザクションの早い段階でフローが呼び出された場合、このフローによって送信要求が発生しない場合でも、IH 使用状況としてカウントされる		
大規模な JVM PRB1783992 KB1698970	Java 仮想マシン (JVM) がハングまたはクラッシュした後、ノードが応答しない	Washington DC のアップグレードの変更により、JVM ノードが応答しなくなり、Java Service Wrapper が JVM ノードがハングアップしたと判断します。ノードは再起動したようには見えず、メモリ不足 (OOM) エラーはログに記録されません。これにより、ノードが停止したままになり、影響を受けるインスタンスのパフォーマンスに影響が生じます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
Key Management Framework (KMF) PRB1740666	証明書がなく、キーが存在する場合、Publickeywrap 証明書と Publicsigver 証明書が再生成されない	インスタンスにアクティブなキーペア (インスタンス非対称暗号化キー (IAEK) とインスタンス署名キー (ISK)) しかなく、それに対応する証明書が存在しない場合は、IAEK と ISK に対応する証明書を再生成する	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		必要がありますが、再生成されません。	
Knowledge Management (ナレッジ管理) PRB1783762 KB1695361	glide.knowman.owner_group.override プロパティが true に設定されている場合でも、所有グループのメンバーではない作成者がナレッジベース記事を編集できなくなる	関連する条件では、ユーザーが KB 記事の作成者であるかどうか、および glide.knowman.ownership_group.override プロパティが true に設定されているかどうかが確認されないため、ACL が失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
言語と翻訳 PRB1766013	日本語の場合、ダーティ更新ダイアログが U16 で正しく翻訳されない	{HTML:displayValue} は sys_ui_message からの値なしで表示されます。日本語訳に # がありません。	1. Japanese Translations プラグインがインストールされたインスタンスをプロビジョンします。 2. U16 を有効にするには、システムプロパティ glide.ui.polaris.experience を false に変更します。 3. インシデントレコードを開きます。 4. 保存せずに説明を変更します。 5. [戻る] ボタンを選択して、ダーティ更新ダイアログをトリガーします。
リスト管理 PRB1688076 KB1585842	Vancouver で、UI ビルダーで 1 ページあたりの行数を変更すると、セキュリティの制約に関するメッセージが表示される	Tokyo または Utah で 1 ページあたりの行数を変更して更新すると、1 ページあたり 20 行にリセットされ、このエラーは表示されません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
リスト管理 PRB1770231	固定フィルターが null で、ライブリストが有効になっている場合、リストがロードされない	フィルターを適用すると [リスト] 画面がハングします。	
リスト管理 PRB1797758 KB1705540	リストビューの任意のテーブルで水平方向にスクロールすると、フィールド名がスクロールされない	水平方向にスクロールすると、上部のフィールド名は固定されますが、値は変更されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
リスト管理	構成可能ワークスペースで [列の編集] 機能が	ユーザーが初めてワークスペースを開き、再列オプションを実行した場合、ユーザー設	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1798031	期待どおりに機能しない	定は workspace.list.columnOrder.xyz. の形式で保存されます。その後、ユーザーが Chrome で新しいタブを開いて再度変更すると、設定は別の接尾辞 (workspace.list.columnOrder.abc) で保存されます。その後、ユーザーが Chrome の最初のタブに戻ってユーザー設定を更新すると、workspace.list.columnOrder.xyz に更新されます。ワークスペースは、これらのユーザー設定サフィックスの 1 つにラッチし、他のサフィックスを無視します。	
リスト管理 PRB1804211	ACL エラーが原因でリストのロードに失敗する	リストはロードされず、レコードリスト複合データブローカーの呼び出しで応答が返されます。	
リスト管理 PRB1827799	新しいタブで開くと、モジュール内のフィルター条件に追加のフィルターが表示される	フィルター条件はバックエンドの詳細を表示します。	1. モジュールを作成します。 2. [テーブル]で、[インシデント] を選択します。 3. ドット連結フィールドを追加します。 4. ユーザーおよびシステムレベルのユーザー設定レコード「glide.ui.polaris.ui16_tabs_inside_polaris」を文字列型として指定し、値を true に設定します。 5. 「ユーザーの代理操作」を参照してください。 6. モジュールで作成されたインシデントに移動します。 7. モジュールを新しいタブで開きます。 予想される動作：モジュールをクリックして新しいタブで開くときに、ドット連結フィルターのみが適用されます。 実際の動作：モジュールをクリックして新しいタブで開くと、追加のバックエンドフィルターが適用されます。追加のフィルターがいくつか適用されていることを確認します。この問題は、モジュールを新しい

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			タブで開いた場合にのみ発生します。同じタブで開いた場合、問題は発生しません。ユーザーのユーザー設定値が false に設定されている場合、問題は発生しません。
リストコントローラー PRB1789532	「パネルを開く」イベントでリストコントローラーの外部での再利用が許可されない		1. UI ビルダーでレコードリストバンドルを開きます。 2. ページにボタンを追加します。 3. イベントを [パネルを開く] リストコントローラーにバインドします。 4. イベントでは、「sysId: <sys id of first row>」のフィールドオブジェクトを追加します。 5. イベントでは、ルート「quick-edit」を追加します。 6. 保存します。 7. アプリを開きます。 8. ボタンをトリガーします。 ウィンドウが期待どおりに開きません。
Major Incident Management (重大インシデント管理) PRB1815931 KB1709324	重大インシデント管理 (MIM) スクリプトインクルードの代理操作ロジックにより、アップグレード後にイベントが失敗する	「ExecuteMIMTriggerRulesWithImpersonation」スクリプトインクルードのユーザー代理操作ロジックの結果として、システムイベントエラーが発生します。非同期処理中にこのスクリプトインクルードが呼び出されると、システムはログインしたユーザーを代理操作し、後続のイベントを「システム」ではなく個々のユーザーによって処理または更新されたものとしてマークします。その結果、これらのイベントはエラーになります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID サーバー PRB1773302 KB1646558	MID サーバー Windows サービスユーザーの権限を開始および停止すると、すべてのローカルアドミニストレーターユーザーを列挙することでセキュリ	セキュリティモニタリングツールは、Active Directory サーバーへの SAM-R クエリのユーザー列挙により、「net localgroup administrators」の実行にフラグを立てます。グループ 'net localgroup administrators' はすべ	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	ティアラートがトリガーされる	てのユーザーに使用されます。	
MID サーバー PRB1779476 KB1648678	MID サーバーダッシュボードに、一部の MID サーバーの CPU 使用率は表示されないが、メモリーは表示される	Windows MID サーバーがホストからの CPU 使用率メトリクスのフェッチに失敗し、MID サーバーダッシュボードに空白またはゼロのグラフが表示されることがあります。MID サーバーの StatusMonitor スレッドが Windows OS から CPU 使用率情報を取得できない、または取得できなくなります。これは、queue.stats/MID サーバーの XMLStats エラー訂正コード入力には含まれず、グラフの派生元であるテーブル ecc_agent_scalar_metric には入力されません。データを取得できない場合は、StatusMonitor スレッドのエージェントログにエラーが表示されます。この問題では、エージェントログにエラーは表示されず、データが欠落しています。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID サーバー PRB1788294 KB1704349	MID サーバーが「アカウント名とセキュリティ ID の間のマッピングが行われませんでした」という警告を発行する	その表現が環境構成に従って有効かどうかを確認せずに、ユーザーの可能なすべての完全修飾表現を使用してアクセス許可を付与しようとすると、特定の表現が有効でない場合、ユーザーは「アカウント名とセキュリティ ID の間のマッピングは行われませんでした」という警告を受け取ります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID サーバー PRB1791369 KB1703297	2 つの MID サーバーが同じユーザー名とパスワードの組み合わせを使用すると、MID サーバーに問題が発生し、ポッ	ユーザーに警告と MID サーバーの問題が発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	プアップ警告が表示される		
MID サーバー PRB1792071 KB1695722	MID サーバー ECCsender が XML ファイルの処理に失敗し、ファイルが切り捨てられた場合や無効な文字が含まれている場合は再試行し続ける	MID サーバー ECCsender は XML ファイルの処理に失敗し、ファイルが切り捨てられた場合、またはファイルに「#31;」などの無効な文字、制御文字、または解析不能な文字が含まれている場合は、継続的に再試行します。ファイルの名前変更が始まるとすぐに、インスタンスへの送信に失敗し続けます。インスタンスはファイルの読み取りに失敗するため、常に再試行を行い、レコードを output_error に移動します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID サーバー PRB1797811 KB1702039	ecc_agent_script_file 添付ファイルがない場合、誤解を招く FileNameCompliance InSync 添付ファイルエラーが発生する	Xfinidu は、同期されたファイルのファイル名チェックを追加しました。これにより MID サーバーの問題レコードが生成されますが、これは誤解を招く誤検出となる可能性があり、レコードに使用添付ファイルがあっても参照された添付ファイルが存在しない場合は把握が困難になります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
MID サーバー PRB1819817	デフォルトの SFTP 読み取り/書き込みバッファーを 32868 から 32768 に削減	32868 の SFTP バッファサイズの処理に環境の問題があるインポート/エクスポートのケースはほとんどありませんでした。インポート/エクスポートでは SSH 構成が公開されていないため、ユーザーはバッファーサイズを小さくできません。	
SAM の ML 正規化 PRB1663147 KB1634642	利用できないコンテンツや不一致のコンテンツに対して「SAM - 機械学習を使用したディスカバリーモデル	「SAM - 機械学習を使用したディスカバリーモデルの正規化」は、他のモデルが問題なく正規化されているにもかかわらず、一致しない/利用できないコンテンツのために断続的に失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	の正規化 (SAM - Normalize discovery models using machine learning)」ジョブが失敗する		
マルチファクター認証 (MFA) PRB1827237	「[ICenter アナリティクス] 日次データ収集 ([ICenter Analytics] Daily Data Collection)」ジョブがエラーをスローする	「[ICenter アナリティクス] 日次データ収集 ([ICenter Analytics] Daily Data Collection)」ジョブが次のエラーをスローする：「エラー WSAOFlag が有効な DataCollector のないインジケーターソース IntegrationUsers のファクトテーブルが無効です」。	
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1787356 KB1652699	プロパティ「glide.ui.next_experience.instance_tools_disabled」が false に設定され、ネクストエクスペリエンスがオフになっている場合に、一部のページがロードされない	プロパティ「glide.ui.next_experience.instance_tools_disabled」が false に設定され、ネクストエクスペリエンスがオフになっている場合、「プラグイン」、「NLU ワークベンチモデル」、「サービスオペレーションワークスペース」、「CSM 構成可能ワークスペース」などのページがロードされません。admin ロールを持つユーザーは、プラグイン (now/app-manager/home)、NLU ワークベンチモデル、サービスオペレーションワークスペース、CSM 構成可能ワークスペースのモジュールにアクセスできません。ITIL ロールを持つユーザーは、サービスオペレーションワークスペースと CSM 構成可能ワークスペースにアクセスできません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ネクストエクスペリエンス	ビジネスルールがクエリを制限するように構	ユーザーは、ネクストエクスペリエンスヘッダーにメニュー ([すべ	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
統一ナビゲーション PRB1799023	成されている場合、メニューの表示アイテム数を減らすことができる	て]、[お気に入り]、[履歴] など) がないことに気付きます。これは、「クエリ」タイプの「sys_app_application」または「sys_app_module」テーブルに対するビジネスルールがある場合に発生する可能性があります。また、メニューに関連する不適切なドメイン固有のキャッシュが原因である可能性もあります。	
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1805368 KB1703778	Xanadu のネクストエクスペリエンスナビゲーションフィルター入力ボタンと終了キーボードボタンで、ホームキーボードカーソルナビゲーションの使用が壊れる	[左]、[右]、[ホーム]、[終了]、[Shift]+[ホーム]、[シフト+終了]、[シフト]-[左]、および [シフト]-[右] では、カーソルの移動やテキストの選択は行われません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1806148	長いコンテキストピルは、検索、ヘルプ、通知、およびユーザーメニューをビューポートの外に押し出す	コンテキストメニューの非常に長いテキストが切り捨てられず、検索アイコンやその他のアイコンがはみ出します。	1. インスタンスにログインします。 2. 長いタイトルのページに移動します。 コンテキストメニューの非常に長いテキストは切り捨てられず、検索アイコンやその他のアイコンにはみ出すことに注意してください。
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション PRB1806521 KB1705141	Safari v18 でネクストエクスペリエンスメニューがぼやけている/判読できない	これは、CSS スタイルの「webkit-backdrop-filter」がページに誤って適用されていることに関連しています。ぼかしはメニューの背景に適用されるのではなく、テキストを含むメニュー全体に適用されます。	1. Safari 18.0 (20619.1.26.31.6) を使用してインスタンスを開きます。 2. トップメニューに移動します。 予想される動作：ナビゲーションは読みやすいです。 実際の動作：メニューがぼやけて判読できません。
オンコールスケジューリング PRB1819083	[オンコールスケジュール] (すべてのオンコールスケジュール) タブがロードされない	[すべてのオンコールスケジュール] タブが [ロード中] でスタックします。コンソールに「TypeError: Cannot read properties of undefined (reading	1. オンコールスケジューリングに移動します。 [すべてのオンコールスケジュール] タブが [ロード中] でスタックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		'name')...」というエラーメッセージが表示されます。	**2.** [自分のオンコールスケジュール] を選択します。 動作することを確認します。 ユーザーが [すべてのオンコールスケジュール] タブを選択しても表示は変更されず、[自分のオンコールスケジュール] タイルが表示されます。
パフォーマンスアナリティクス PRB1789424	Https _request_ 解凍において、本文を解凍した後に「Content-Encoding」ヘッダーを削除しないため、正しく機能しない		
プラットフォームアナリティクスコンポーネント API PRB1779614	インスタンスで英語以外の言語が設定されている場合、PAR ダッシュボード検索で期待した結果が得られない	ユーザーには「セキュリティ上の制約によりこのページからアイテムが削除されました」または「表示するデータがありません」というメッセージが表示されます。メッセージは、ユーザーセッションにその時点で存在する言語に翻訳されます。	**1.** 言語プラグインの 1 つがインストールされているインスタンスに移動します。 **2.** [プラットフォームアナリティクス] > [ライブラリ] > [ダッシュボード] に移動します。 **3.** [ユーザー設定] で、言語を英語に設定します。 **4.** [すべて] に移動します。 **5.** 「変更」や「インシデント」などのダッシュボード名で検索します。 **6.** [ユーザー設定] で、言語をドイツ語、またはその他のインストールされている英語以外の言語に設定します。 **7.** 「変更」や「インシデント」などのダッシュボード名で検索します。 ステップ 5 で返されたものと同じダッシュボードのセットは表示されません。いくつかのダッシュボードが表示され、他のダッシュボードを除外するメッセージが表示されます。 予想される動作：ダッシュボードの検索結果は、すべての言語で一貫している必要があります。 実際の動作：英語では期待される結果がありますが、それ以外の言語では結果に一貫性がありません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API PRB1760775	ワークスペースダッシュボードのレポートに問題がある	凡例を英語以外の言語に翻訳すると、重複する値が表示されます。	1. 「プラットフォームアナリティクスワークスペースのインストール」プラグインをインストールしたインスタンスをプロビジョンします。 2. 2 つのデータソースを含む縦棒グラフレポートを含むプラットフォームアナリティクスダッシュボードを作成します。 3. 言語をブラジルポルトガル語に変更します。
プレイブック (ファミリチャネル) PRB1781451	プレイブック定義実行条件参照が重複している場合、最初のアクティビティのみが有効		1. 3 つ以上のアクティビティを含むプレイブック定義を作成します。 2. 3 番目のアクティビティに実行条件を追加します。 3. 最初の 2 つのアクティビティを参照してください。 4. プレイブック定義を複製します。 予想される動作：複製されたプレイブック定義には無効な参照エラーが含まれていません。 実際の動作：2 番目のアクティビティ参照が無効です。
予測インテリジェンス PRB1759824	HTML フィールドには予測結果に HTML タグが含まれるため、ノイズが追加され、予測スコアが低下する	HTML タイプの入力フィールドには、機械学習のデータセットにノイズを追加する HTML タグが含まれています。機械学習では、前処理段階でこれらの HTML タグが削除されないため、予測を行うときに、HTML フィールドには予測結果の HTML タグが含まれます。	1. HTML フィールドを入力フィールドとして任意のタイプのソリューション定義に追加します。 2. ソリューションをトレーニングします。 3. 予測を行うときは、機械学習のデータセットにノイズを追加する HTML タグを HTML フィールドに含めます。
予測インテリジェンス PRB1777777 KB1702121	予測インテリジェンスからの類似性計算によりインスタンスの速度が低下する	予測インテリジェンスの類似性計算に問題があると、アラートレコードのロードが遅くなります。	1. プロパティ evt_mgmt.similarity_use_ml プロパティが true に変更します。 2. Express List レコードからアラートレコードを開きます。 開くまでに数分かかることに注意してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			3. プロパティ evt_mgmt.similarity_use_ml を false に変更します。 **4.** アラートレコードを更新します。 類似のアラートクエリには平均 35,655 ミリ秒かかります。
問題管理 PRB1762651	London から Xanadu へのアップグレードテスト中に PMMU (物理メモリ管理ユニット) の問題が見つかった	いくつかの問題があります。正しくないコードとカスタマイズの問題モデルがあります。デモデータを再マッピングする必要があります。古い情報メッセージがあります。[次へ] ボタンは、プラグインのアクティブ化を要求するときにリロードするまで表示されません。一部の問題および問題タスクの移行に失敗しました。[問題の概要] ダッシュボードは、アップグレード時に削除しないでください。	
問題管理 PRB1816736	問題タスクで [問題] フィールドが入力されない	問題レコードから問題タスクを開くと、問題タスクレコードの [問題] フィールドが空として表示されます。	**1.** インスタンスに移動します。 **2.** アクティブな問題を開きます。 **3.** [問題タスク] 関連リストタブに移動します。 **4.** 問題タスクを作成するには、[新規] ボタンを選択します。 **5.** [根本原因分析] または [全般] オプションから任意のタスクタイプを選択します。 [問題] フィールドが空の [タスク] ページが開くことを確認します。このページは自動入力されていません。
プロジェクト管理 PRB1789648	テンプレートの作成で [新規テンプレートとして保存] が失敗する	ドメインセパレーションインスタンスには、ユーザーがグローバルドメインでプロジェクトテンプレートを作成できないように制限する ACL があります (条件「ドメインはグローバルではありません」を追加します)。アドミン以外のユーザーが [新規テンプレートと	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		して保存] 関連リンクを選択してプロジェクトからテンプレートを作成しようとしたときに、ACLが失敗するためテンプレートが作成されませんでした。ユーザーとプロジェクトがグローバルドメインにありません。	
プロジェクト管理 PRB1810601	プロジェクトワークスペースの [プロジェクト] フォームから [チェックアウト] ボタンを選択すると [ページが見つかりません] が表示される		**1.** アプリケーションにログインします。 **2.** pm_project.list に移動します。 **3.** レコードを開きます。 **4.** [チェックアウト] を選択します。 「ページが見つかりません」と表示されます。
プロジェクト管理 PRB1814537	リンクをクリックした後、プロジェクトレコードの [計画立案コンソール] 関連リンクがスタックする	ユーザーはコンソールにリダイレクトされません。	**1.** プロジェクトを開きます。 **2.** 関連リンクで、[計画立案コンソール] を選択します。 ユーザーはどのコンソールにもリダイレクトされず、ページが動かないことに注意してください。
関連リスト PRB1720250 KB1639073	関係関連リストのデフォルトフィルターがワークスペースに適用されない	.	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
関連リスト PRB1780317	インラインセル編集オプションが関連リストの画面外に表示される	インライン編集ボックスは、画面の右側にある場合は右揃えにし、すべてのインライン編集アイコンを表示する必要があります。代わりに、インライン編集ボックスは、画面の右側にあるときは左揃えされ、画面の右端から消えます。	
レポート PRB1715615	カレンダー レポートで、リンクされたデータセットに順序が正しくない四半期がある	データセットに四半期 VS レポートの欠損データがある場合、レポートは 0 データの詳細を戻さないため、データが欠落しているためです。レポートは 0 件の結果を	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		返さないように設計されています -「データセット」グラフはデータの可用性ごとに整列し、四半期のシーケンスを無視します。	
レポート PRB1764936 KB1645365	多数の行を含むスケジュールされたリストのエクスポートが失敗し、エラーメッセージとともに PDF として送信される	スケジュール済みエクスポートが Excel ファイルとして設定されていても、添付ファイルが Excel ファイルではなく PDF としてエクスポートされ、エラーメッセージが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
レポート PRB1815240	サービスポータルのマルチピボットで「ERROR: An error occurred while generating chart」がスローされる	ログには、「Uncaught Error: TypeError: leftMostRowValue[key].escapeHTML is not a function」というエラーも記録されます。	1. クラシックレポートモジュールに移動します。 2. レポートを作成します。 ◦ テーブル：インシデント ◦ タイプ：マルチレベルピボットテーブル ◦ 選択した列：アサイン先グループ ◦ 選択した行：簡単な説明、番号 3. [サービスポータル] > [サービスポータル設定]に移動します。 4. [デザイナー] を選択します。 5. ページを追加します。 6. コンテナーを選択します。 7. [ウィジェット] で [レポート] を選択し、コンテナーにドラッグします。 8. 最近作成したマルチピボットチャートを選択します。 予想される動作：チャートがレンダリングされます。 実際の動作：「エラー：グラフの生成中にエラーが発生しました」と表示されます。
要求管理 PRB1793466	ビジネスルールが「Unparseable date」例外をスローする	エラーは、「java.lang.RuntimeException: could not be parsed using format string yyyy-MM-dd HH:mm:ss」というものです。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
リソース管理 PRB1784311	プロジェクトワークベンチからリソース計画の [延長の要求] ボタンを選択しようとすると、[リソース計画を拡張] ポップアップが空のまま表示される	空白のポップアップ画面が表示されます。	1. プロジェクトモジュールに移動し、任意のプロジェクトを開きます。 2. 関連リンクで、プロジェクトワークベンチのいずれかを選択します。 3. [リソース] タブで、任意のリソース計画を選択します。 4. [要求] ボタンをクリックします。 空白の画面が表示されていることを確認します。
ロールバックコンテキスト PRB1772992 KB1648911	「シャドウ」テーブルチャンクの削除にパフォーマンスの問題がある	シャドウレコードの削除に要した時間は、ログから算出できます。ユーザーが「シャドウとスナップショット」テーブルからデータを削除すると、ログステートメントが出力されます。最初に「シャドウ」テーブルレコードが削除され、次に「スナップショット」テーブルレコードが削除されます。ログステートメント間の時間は、シャドウレコードの削除にかかる時間です。「シャドウ」テーブルからレコードを削除するのに 1 分以上かかります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
スクリプトインクルード PRB1805747 KB1704606	sandbox_callable スクリプトのアップグレード移行を再構築してスキーマの変更を含める	より前のリリースでは、クライアント呼び出し可能のサンドボックス呼び出し可能機能を分離するときに、さまざまなアップグレードシナリオで問題が発生しました。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
サーバー側スクリプト PRB1786423 KB1650937	トランスパイラがスレッドごとのカスタムメモリ制限に従わないため、エラーが発生する	トランスパイラの一部のスレッドは、システムプロパティ com.glide.script.swc .memory_threshold_in_kb の値を優先せず、代わりにメモリ使用量がスレッドごとのデフォルトの制限である 16 MB を超えると例外をスローします。エラーは繰り返しログに記録され、ノードで実行されるサーバー側スクリプトの一部 (最大	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		1/4) が失敗するのを防ぎます。	
サーバー側スクリプト PRB1796259	サンドボックススクリプトの実行中に GlideElement のインスタンス化に失敗すると、ノードが停止する可能性がある	現在の GlideElement からグローバルにトラバースしようとせず、場合によってはサンドボックススコープを取得する代わりに、GlideController を再初期化するためのグローバルスコープを取得する必要があります。	サンドボックススコープを使用して GlideElement.specialReinitialize をトリガーします。
サーバー側スクリプト PRB1809279 KB1703678	Xanadu の SWC バージョンでメモリがリークする	トランスパイラは、処理するスクリプトごとに 50 バイト程度の少量のメモリをリークします。最終的に、十分なメモリがリークされ、ノード上で追加のスクリプトを実行しようとすると、トランスパイラが com.glide.script.swc.global_memory_threshold_in_kb システムプロパティで指定されたメモリ使用量の制限を超えてしまいます。この制限を超えると、「Transpilation global memory limit exceeded」エラーがログに記録され、ノードは再起動するまでサーバーサイドスクリプトを正常に処理できなくなります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
サービスカタログビルダー PRB1794710	Xanadu でカタログフィルターが機能しない	ユーザーが [要求が必要ですか？] を選択すると、カタログフィルターウィジェットがページの左側に表示されます。15 個のカテゴリが表示され、ユーザーが [その他のカタログを表示] フィルターを選択すると、さらに 15 個のカテゴリが表示されると予想されます。現在、カテゴリは [カタログフィルター] ウィジェットに表示されません。	
サービスカタログ	ローカリゼーションフレームワークはグローバルスコープ	ユーザーに「スコープ ID が異なるため、更新セットをコミットできません (Cannot commit	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB1734166	で翻訳を公開するが、アーティファクトレコードは別のスコープで作成される	update set because scope ID is different)」というエラーが表示されます。	
サービスカタログ PRB1808592	[人気のあるアイテム] ウィジェットに法務カタログアイテムが表示されない	[人気のあるアイテム] ウィジェットには、選択したカテゴリに固有の関連カタログアイテムは表示されません。カテゴリを変更すると、カタログフィルターでは関連アイテムは表示されるが、[カタログアイテム] ウィジェットは表示されないことが分かります。	
サービスポータル PRB1781293 KB1710481	com.glide.encryption.Xanadu では enable_attachment_key_ui=TRUE の動作が異なる	com.glide.encryption.enable_attachment_key_ui=FALSE の場合、問題はありません。Washington DC では、プロパティは true に設定されていますが、問題は発生しませんでした。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
サービスポータル PRB1794718	言語が英語以外の場合、ナレッジカテゴリは「{{::category.label}}」と表示される	ビルド情報: Xanadu EA 問題の説明: [Xanadu EA]: 言語が英語以外の場合、ナレッジカテゴリが {{::category.label}} と表示される	
サービスポータル PRB1803497	attachment.upload.success イベントが誤ってトリガーされ、[カタログ - 今すぐ注文] ボタンを無効にするために依存できない	複数の添付ファイルを連続してアップロードすると、すべてのバッチの完了を待機するのではなく、添付ファイルの最初のバッチのアップロードが完了した直後に「attachment.upload.success」イベントがトリガーされます。アップロードプロセスが完全に完了するまでは、添付ファイルモーダルも非表示になります。	
サービスポータル PRB1809948 KB1703663	Edge ブラウザーでオートフィル機能を使用すると、サービスポータルカタログフォームのすべての参照フィールドの検	Edge ブラウザー 129.0.2792.52+ 以降では、ユーザーがサービスポータルのサービスカタログフォームでオートフィル機能を使用して個人情報を入力すると、フォーム内のすべての参	1. Edge ブラウザー 129.0.2792.52+ で自動入力機能を有効にします。 2. サービスポータルで複数の参照フィールドを含むサービスカタログを開きます。 3. いずれかのフィールドを選択し、個人情報を自動入力で入力します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
	索がトリガーされる	照フィールドの検索がトリガーされます。これによりフォームがフリーズすることがあり、続行するには再ロードする必要があります。	予想される動作：個人情報に関連するフィールドのみが入力されます。 実際の動作：個人情報に関連するフィールドが入力されていますが、フォーム上のすべての参照フィールドにフォーカスがあり、フィールドの検索がトリガーされました。
サービスポータル PRB1823470	オートフィルが適用された後、カーソルが別のフィールドに移動する	カーソルのフォーカスが別のフィールドに移動します。また、[リストコレクター] フィールドが展開され、ドロップダウンフィールドにフォーカスが移動します。ドロップダウンフィールドに空の値が表示されます。	
サービスポートフォリオ管理 (SPM) PRB1808035 KB1705403	サービスビルダーでサービスを送信するとエラーメッセージが表示される	サービスビルダーでサービスを送信すると、「ステータスは [運用] から [廃止中]、[廃止済み]、または [使用停止] の状態にのみ移行できます (Status can only move forward to retiring or retired or obsolete from operational)」というエラーメッセージが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産管理 PRB1665612 KB1641524	alm_license で購入した権限が [整数] フィールドタイプによって制限される	ユーザーは [長整数] フィールドタイプにのみ格納できる値を持つことができ、この制限が原因で問題が発生します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産管理 PRB1731774	「ソフトウェア資産接続」ジョブが、廃止された構成アイテム (CI) のインストールレコードを作成している		
ソフトウェア資産管理 PRB1775506 KB1648325	クラシックビューのソフトウェアライフサイクルレポートが空である	Washington DC リリースの「ソフトウェアライフサイクルレポート」テーブルのレポートに空のレコードがあります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
ソフトウェア資産再利用 PRB1792829 KB1698752	SAMPPreBuiltSuitesAPI の lookupSuiteComponents 関数呼び出しで、『最大 JavaScript 呼び出し深度 1000 を超えました』エラーが発生する	スイートの親に同じ製品のスイートの子がある場合、lookupSuiteComponents() 関数が addM2MSuiteComponentProducts() を呼び出す場合があります。これも lookupSuiteComponents() を呼び出すため、無限ループになります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソフトウェア資産再利用 PRB1795844 KB1702053	ユーザーベースの再利用候補ごとに 1 つのインストールに誤ったユーザーがアサインされる	RC の作成に使用された使用状況/インストール数は前のユーザーに属しており、現在のものではないか、ユーザーに変更されていません。ユーザー集計はユーザー順に並べられません。	1. デバイス上の同じユーザーに対して単一インストール/低使用率を作成します。 2. 他のデバイス上の数人のユーザーのインストールを作成します。 3. 「ユーザーごと」の測定基準ですべてのインストールにライセンスを付与します。 4. RC ジョブを実行します。 RC が間違ったユーザーによってスタンプされていることに注意してください。
ソフトウェア資産調整 PRB1790386	AutomaticSMRCreation の「untagSoftwareModelForUnlicensedInstall」が原因でレプリケーションの遅延が発生する		
ソフトウェアエンタイトルメント PRB1787017 KB1650157	ソフトウェア資産ワークスペースで、glide.sys.date_format プロパティ値がデフォルト形式「yyyy-MM-dd」以外に設定されている場合、「総コスト」が正しく生成されない	ソフトウェア資産ワークスペースで、glide.sys.date_format プロパティ値が dd-MM-yyyy に設定されている場合、「総コスト」が正しく生成されません。エンタイトルメント総コストは、alm_license テーブルのクラシックビューでは正しく機能しますが、ワークスペースビューでは正しく機能しません。デフォルトの形式 (yyyy-MM-dd) を使用すると、ソフトウェア資産ワークスペースと alm_license テーブルの両方で総コストが計算されます。この問題の根本原因は、ベースインスタンスのクライアントスクリプト「Update	1. 「glide.sys.date_format」プロパティの値を dd-MM-yyyy に設定します。 2. [ソフトウェア資産ワークスペース] > [ライセンス操作]に移動します。 3. ライセンスタイプが「サブスクリプション」であるエンタイトルメントを開きます。 4. サブスクリプション期間を [サブスクリプション期間全体] 以外に変更してみてください。 新しい日付形式設定により、「総コスト」が正しく生成されないことに注意してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		total cost onChange subscription」です。このスクリプトでは、ワークスペースビューのソフトウェアエンタイトルメントの開始日と終了日として「yyyy-MM-dd」以外の日付形式が認識されません。	
ソフトウェアライフサイクル PRB1759420	レポートを改善するために、「フェーズ」データタイプを「文字列」から「選択肢」値に変更する	これは製品の更新です。	
ソフトウェアモデル PRB1786414	ロールがカタログレコードを読み取れない場合、sam_admin ロールが [ソフトウェアカタログに公開] リストをロードできなかった		
ソースコントロールエンジン PRB1789863 KB1652375	「アプリケーションリポジトリ」モードに変換された依存関係を持つアプリをインストールできない	ストアアプリから「アプリケーションリポジトリモード」の開発者アプリに変換された別のアプリに依存しているアプリをインストールしようとすると、失敗します。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
ソースコントロールエンジン PRB1795465	getRemoteTags にタイムアウトが指定されていない	git サーバーに到達できない場合、ジョブは無期限に停止しているように見えることがあります。ジョブは数日間実行できます。	1. スタジオでアプリを作成します。 2. ソースコントロールに正常にリンクされました。 3. AGitRepository.getRemoteTags() にブレークポイントを設定します。 4. リポジトリ (おそらく sys_repo_config 経由) を更新します。 5. ステップ 3 のブレークポイントに達したときに git サーバーが応答しないようにします。 6. ブレークポイントを再開します。
サブスクリプション管理	ua_app_usage テーブルのデータベースによって一意キー違反	利用状況アナリティクスを使用すると、「接続の実行に失敗しました」と	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
PRB831241	(重複エントリ) が検出された	いうエラーが断続的に生成されます。	
サーベイ管理 PRB1817570 KB1704997	HTML の書式設定と改行が [アセスメント] ページで機能しなくなった	ドキュメントタイトル (sys_ui_title) の HTML フォーマットと改行が正しく機能しません。その結果、[アセスメント] インスタンスページでは、説明やその他の指示がプレーンテキストではなく生の HTML コードとしてレンダリングされます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
システムインポートセット PRB1796959	JDBC データソースエラーは、「'this.fImportSourceFields is null' のため 'java.util.Map.keySet()' を呼び出すことができません (Cannot invoke 'java.util.Map.keySet()' because 'this.fImportSourceFields' is null')」など、Washington DC で始まる一般的なメッセージである	Washington DC のアップグレード以降、進捗ワーカーで、または UI でのロードを行うときに、ユーザに JDBC データソースの SQL エラーが直接表示されないようです。これは、汎用メッセージ「Cannot invoke "java.util.Map.keySet() ... this.fImportSourceFields is null」です。MID サーバーのエージェントログファイルを確認すると、存在するはずの JDBC SQL エラーがプログレスワーカーログにありません。Washington DC より前は、この種の SQL エラーはインスタンスで直接取得され、MID サーバーログを取得する必要はありませんでした。	1. 正しくない認証情報で JDBC データソースを設定します。 2. データソースの 20 レコードをテストロードする UI に「"this.fImportSourceFields" が null であるため、"java.util.Map.keySet()" を呼び出すことができません (Cannot invoke "java.util.Map.keySet()" because "this.fImportSourceFields" is null)」というエラーメッセージが表示されます。
システムインポートセット PRB1804838 KB1705523	2 バイト文字を含む新しいフィールドが、データのロード時に自動的に作成されない	データをロードするときに、ロードファイルまたはデータソースにインポートセットテーブルのフィールドと一致しないヘッダーが含まれている場合は、新しいフィールドが作成されます。Xanadu リリース以降、ヘッダーに 2 バイト文字が含まれている場合、新しいフィールドは作成されず、警告メッセージがインポートログに記録されます。これは com.glide.use_column_name_optimizer プロ	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		パティが「true」の場合でも発生します。	
テーブルアドミニストレーションとデータ管理 PRB1527645 KB1225737	駆動テーブルがタスクテーブルの TPC 子であり、task_offrow に行外フィールドがある場合、データベースビューによって null ポインタ例外がスローされる	このエラーは、次の条件が存在する場合に発生します。1. タスクの直接の子であるテーブルには、拡張モデルとして TPC があります。2. 過去のある時点で、ServiceNow は動的な行サイズエラーをワークアラウンドするために、タスクテーブルの 1 つ以上の列を行外する変更を実行しました。3. TPC テーブルのみがビューテーブルとしてデータベースビューが作成され、他のビューテーブルを結合しません。4. ビューテーブルには、デフォルトのビューフィールドは定義されていません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
テーブルアドミニストレーションとデータ管理 PRB1735107	ノードが突然停止すると、「データ管理」ジョブのステータスが正しく更新されない	DM ジョブを処理しているノードが突然停止/再起動すると、「sys_dm_delete」の「データ管理」ジョブステータスが正しく更新されません。	
テーブルアドミニストレーションとデータ管理 PRB1743783	GlideMultipleDelete の setAllowCascadeDelete メソッドはスクリプト可能ではない	ユーザーは、データをクリーンアップするときに GlideMultipleDelete を使用するように参照されます。大量のデータのクリーンアップは、データフットプリントポリシーが最近変更されたユーザーの要件です。ユーザーがデータフットプリントをより適切に管理できるようにプラットフォーム機能を有効にすることは不可欠です。	
テーブルアドミニストレーションと	インスタンスヘルススキャンテーブルチェックを実行すると、sys_storage_data レコードの	テーブルチェックが失敗し、「Rhino error: java.lang.NullPointerException」というエラーメッセージが表示されます。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
データ管理 PRB1792808	storage_table_name が空の場合、null ポインター予想エラーがスローされる		
テーブルローテーション PRB1726430	Vancouver リリースで、sys_scheduler_job_history_node と sys_scheduler_job_history のローテーションが誤って作成される	sys_s7r_job_history_node0000 テーブルにプライマリ キーがありません。	
サードパーティー製ソフトウェア PRB1793365	commons-beanutils が BEANUTILS-509 にヒットし、深刻なデフォルトスレッド競合が発生し、429 が発生する	いくつかのケースでは、これにより、すべてのスレッドが、無限ループに陥ったスレッドによって占有されていた WeakHashMap の同期ブロックに入ろうとしたため、ノードが完全に無期限にハングアップしました。	
Time Card Management (タイムカード管理) PRB1785263	マネージャーがタイムカードをコピーできない	マネージャーがいずれかのレポートのタイムカードをコピーしようとすると、「{0} タイムカードが作成されました ({0} time cards created)」と返されます。	1. インスタンスでマネージャーの代理操作を行います。 2. ユーザードロップダウンからユーザーを選択します。 3. [タイムカードをコピー **(Copy time card)]** ボタンを選択します。 4. タイムシートの日付を選択します。 5. **[OK]** を選択します。 エラーメッセージが表示されます。
UI フィールド管理 PRB1779043	glide.system.locale に値が設定されている場合、10 進数フィールドに 10 進数値を入力するとエラーが発生する		1. インスタンスにログインします。 2. [Agent Workspace] に移動します。 3. 任意のインシデントを開きます。 4. [テスト] フィールドに「123456789.09」と入力し、フィールド外を選択します。 「Could not parse 123.456.789,6 as a number」というメッセージが表示されます。この問題は、どのワークスペースでも、システムプロパティ glide.system.locale が空でない場合に再現できます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
UI フィールド管理 PRB1793495	サービスオペレーションワークスペース (SOW) の **[CI]** フィールドのパフォーマンスが低い	SOW のインシデントレコード内の **[CI]** フィールドとその参照修飾子のパフォーマンスが低下します。この問題はワークスペースでのみ発生し、プラットフォーム/ネイティブビューでは発生しません。	
UI フィールド管理 PRB1795835	キャンペーンの日付ピッカーが通常よりも低い位置で開く	キャンペーン日付ピッカー (日時選択フィールドのあるカレンダー) は、オフセットされ、通常の正しい位置よりも低い位置に配置されます。	1. 最新のコンテンツ公開とコンテンツエクスペリエンスアプリをインストールします。 2. コンテンツエクスペリエンスビルダーに移動します。 3. 日付ピッカーの [開始日時] と [終了日時] を選択します。 予想される動作：日付ピッカーが正しい位置で開きます。 実際の動作: キャンペーンビルダーで、日付ピッカーが通常よりも低い位置で開かれます。
UI フォーム管理 PRB1767288 KB1710682	sys_ux_list に [ソート] ボタンを追加すると、編集を許可する代わりに新しいレコードが開く	フィルターにソート条件があり、フィルターが新しい条件をロードまたは追加しようとすると、フィルターがロードされないか、新しいソート行が追加されない原因となるエラーがスローされます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
UI フォーム管理 PRB1783850 KB1651462	viewrule_all_cache によるメモリ使用量が多い (ワークスペースビュールール)	viewrule_all_cache は、アプリケーションノードでメモリを過剰に消費する可能性があります。これにより、メモリの競合、ガベージコレクションの増加、アプリケーションノードのパフォーマンス低下が発生する可能性があります。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
UI ポリシー PRB1725664	ユーザーのタイムゾーンが「その他」の地域に設定されている場合、日付検証が期待どおりに機能しない	プラットフォームでは、ユーザーがいるインスタンスのタイムゾーンではなく、システム (ユーザーが使用する実機) のタイムゾーンを考慮して時間計算を計算します。	

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
		エラーメッセージが表示されます。	
UI スクリプト PRB1784983 KB1649352	まったく同じ名前の重複した UI スクリプトを使用すると、ワークスペースページをロードできない	sys_ui_script テーブルに同じ API 名を持つ重複する UI スクリプトがある場合、ワークスペースページのロードに失敗します。これは、ワークスペース UI スクリプトの呼び出し方法が機能的に変更されたことが原因です。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アップグレードセンター PRB1797126 KB1704373	Xanadu で競合を解決しようとすると、[結合の保存] ボタンで ACL レコードに対して「GlideList が定義されていません」というエラーがスローされる	アップグレードでスキップされたレコードの競合を解決するときに、[結合の保存] レコードで Xanadu の ACL レコードのエラーがスローされます。エラーメッセージ「Error MessageonSubmit script error: ReferenceError: GlideList2 is not defined:」が表示され、レコードが更新されません。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。
アップグレードセンター PRB1812035	XML <sys_es_latest_script action="INSERT_OR_UPDATE"> を含むレコードが、プラグインのアップグレード中に「スキップ」としてプラグイン更新リストにリストされる	ここでは XML ファイル全体が異なっているように見えますが、ユーザーはレコードの内容だけが重要であると期待しています。	1. xml に <sys_es_latest_script action="INSERT_OR_UPDATE"> が含まれるレコードがあるアプリケーションを選択します。 2. ファイルまたは Nexus から [アプリケーションのインストール] を使用してアプリケーションをサイドロードします。 3. sys_upgrade_history に移動します。 4. 最新のレコードを選択します。 5. XML <sys_es_latest_script action="INSERT_OR_UPDATE"> を含むレコードが [適用された変更] タブにあることを確認します。 6. アプリケーションを修復します。 7. sys_upgrade_history に移動します。 8. 最新のレコードを選択します。 9. XML <sys_es_latest_script action="INSERT_OR_UPDATE"> を含むレコードは「スキップ済み」としてマークされます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			10. ログをチェックして、sys_es_latest_script アクションが原因でレコードがスキップされたことを確認します。
UX フレームワーク PRB1754230	入力値が欠落している場合、データリソースがデフォルト値を取得しない	「テーブルデータソースのデータ可視化 API」では、URL のクエリパラメーターとして「useDataCache」を定義しています。この値を null として送信すると、URL が無効としてマークされ、データリソースが無効な URL エラーをスローします。	1. UI ビルダー (UIB) の任意のページに「テーブルデータソースのデータ可視化 API」を追加します。 出力値が有効な JSON を返すことを確認します。 2. ページを保存します。 3. [ページ定義] に移動します。 4. [データ] フィールドのデータリソース JSON から「useDataCache」入力値を削除します。 5. UIB でページを再度開きます。 6. [データリソース] 構成を開きます。 予想される動作：出力が手順 1 と同じになります。 実際の動作：無効な URL エラーが表示されます。
UX フレームワーク PRB1766794	複数のタブを閉じると、既存のワークスペースタブが非機能の「詳細」ワークスペースタブにすぐに変換され、閉じることができなくなる	非アクティブなタブをすばやく閉じると、非機能の [詳細] タブが表示されます。	1. CWF または SOW ワークスペースを開きます。 2. 既存の 10 の [インシデント] タブを開きます。 3. タブをクリックしてアクティブにしますが、切り替えたままにして、最後まで読み込まないでください。 4. 新しいタブがロードされる前に、非アクティブなタブを閉じます。 5. 機能しないタブが表示されるまで、この方法でタブを閉じ続けます。 予想される動作：サブタブの詳細が閉じられます。 実際の動作：非アクティブなタブをすばやく閉じると、機能しない詳細タブが表示されます。
仮想エージェント PRB1763848	手動アカウントのリンクがアドミン以外のユーザーに失敗する	ログにエラーがあります。	1. インスタンスに移動します。 2. アドミン以外のユーザーとしてログインします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
			3. Teams で会話を開始します。 **4. [ServiceNow** へのリンク] を選択します。 トピックを選択すると、チャットが失敗します。そのユーザーのチャネルユーザープロファイルは作成されません。
仮想エージェント PRB1784826	仮想エージェントチャットがサービスポータル UI で開いているときに JavaScript コンソールエラーが表示される	キーボードショートカット API が 400 ～ 500 の範囲のコードを返すと、サービスポータル UI に JavaScript コンソールエラーが表示されます。	**1.** [チケットを追跡 **(Track your Tickets)]** を選択します。 **2.** 任意のケースをオープンします。 **3.** チャットオプションを選択して、エンゲージメントメッセンジャーで仮想アシスタントを起動します。 コンソールエラーがブラウザと JavaScript に表示されます。
仮想エージェント PRB1789855	Washington DC のアップグレード後に、仮想エージェントで複数のキーワードに一致するすべての入力でエラーがスローされる	仮想エージェントはキーワードに一致するすべてのトピックを表示するはずですが、技術的なエラーメッセージが表示されたり、ハングアップすることがあります。	
仮想エージェント Web クライアント PRB1814179	リンクを選択すると、Web クライアント内でリンクが開く	**[T&E** カード要求] を選択すると、Now Assist 仮想エージェント (NAVA) エクスペリエンスが壊れます。	
ビジュアルタスクボード PRB1765065	ChecklistItemResponder が遅すぎてプラットフォームの通常の使用を効率的にスケーリングできないため、Record Watcher キューにバックログが発生する	ChecklistItemDAO には、ACL をトリガーする関数 canRead/ canDelete があります。	チェックリストに 50+ 個のアイテムがあることを確認して ChecklistItemResponder をトリガーします。
Web UX ランタイム PRB1776097	チャットは、数秒以内に開かれると、ワークスペースで自動的に閉じられる	この問題は Washington DC で導入されました。チャットは、数秒以内に開かれると、ワークスペースで自動的に閉じられます。チャットウィン	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題	簡単な説明	説明	再現手順
KB1709413		ドウが開いた直後に閉じられ、チャットステータスが [完了してクローズ] に設定されます。	
作業指示管理 PRB1823305	作業指示テンプレートのアサイン先グループが優先されない	作業指示テンプレートを使用して特定のアサイン先グループを設定すると、グループは設定されず、別のグループがアサインされます。作業指示テンプレートで構成されている追加フィールドを適切に処理できません。その結果、作業指示テンプレートの WOT で定義されている「assignment_group」などのフィールドは正しく適用されません。	
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン PRB1759390 KB1649571	グローバル検索で、[簡単な説明] フィールドが空の場合に結果レコードが自動的に開かなくなる	ブラウザーコンソールに「Uncaught TypeError: Cannot read properties of undefined (reading 'title')...」というエラーが表示されます。	詳細については、リストの KB 記事を参照してください。

その他のすべての修正

Yokohama で修正された他のすべての PRB のリストを表示するには、「Yokohama におけるその他のすべての修正」を参照してください。

Yokohama におけるその他のすべての修正

Yokohama リリースには、重要な問題の修正が含まれています。

Yokohama は 2025 年 1 月 30 日にリリースされました。

- ビルド日: 01-22-2025_0439
- ビルドタグ: glide-yokohama-12-18-2024__patch0-01-14-2025

重要: インスタンスのアップグレード方法の詳細については、「ServiceNow アップグレード」を参照してください。

リリースサイクルの詳細については、「ServiceNow リリースサイクル」を参照してください。

注: この Now Platform メジャーファミリーリリースは、ServiceNow の規制された市場環境で使用できるようになりました。隔離された環境で利用可能なサービスの詳細については、「KB0743854」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このリリースで修正された問題のダウンロード可能でソート可能なバージョンについては、ここ をクリックしてください。

その他のすべての修正

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
[使用廃止] 従来の HR サービスデリバリ (HRSD) エージェントワークスペース	PRB1799637	[アサイン先] が HR タスクから入力されている場合、人事タスクを完了できない
アクセス制御	PRB1802864	GlideRecord.get() 呼び出しの前にある場合、GlideRecordSecure.get() の結果が変わる
アクセス制御	PRB1717880	ベースインスタンスのオブジェクト UI アクション [自分にアサイン **(Assign to me)]** が、ITSM/CMDB の詳細なロールの代わりに ITIL ロールを使用するか、または組み合わせ条件を使用する
アクセス制御	PRB1744106	グループ/ロールの割り当てを同時更新すると、継承数が正しくない
アクセス制御	PRB1773126	アクセス可能なテーブルに対して「データベース」ビューの ACL が期待どおりに機能しない
アクセス制御	PRB1839587	Xanadu 以降、REST_Endpoint タイプ ACL の現在のオブジェクトが空である
アクセス制御	PRB1797654	sc_task テーブルの [要求元 **(Requested for)]** フィールドから @mention を使用すると、Glide.ui.mentions .check_record_visibility がアクティブな場合、レコードに誤った UI メッセージが表示される
アクセス制御	PRB1801856	ACL「list_edit」がインスタンスに表示されない
アクセス制御リスト (ACL) ルール	PRB1790131	HasRightsToReadIsTrue が ACL フォームと DF フォームにない
アクティビティストリーム	PRB1832293	新しいケースの作成時にアクティビティストリームに例外が発生する
アクティビティストリーム	PRB1796571	非同期メッセージバス (AMB) メッセージの公開によって発生するオーバーヘッドが原因で、アクティビティを削除するときに [アーカイブ破棄実行] が過度に遅くなる
アクティビティストリーム	PRB1778010	SysActivityRule はワークスペースでのみ表示できるフィールドでクエリをフィルターする必要がある
アクティビティストリーム	PRB1757803	VTB アクティビティで「{0} was {1}」の日本語訳が正しくない
アクティビティストリーム	PRB1799614	検出された言語がユーザーの言語と同じである場合、アクティビティストリームの動的翻

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		訳エラー「翻訳できません。再試行してください」が発生する
アクティビティストリーム	PRB1819078	関係の変更が表示されず、アクティビティストリームのワークスペースに番号が表示される
アクティビティストリーム	PRB1793496	アクティビティで [会話全体を表示] を選択し、メール本文が空の場合、[メールコンテンツをロード中] として無限ループが表示される
アクティビティストリーム	PRB1775777	g_form.setValue() を [コメント] フィールドに適用すると、ワークスペースで期待どおりに機能しない
アクティビティストリーム	PRB1793499	構成可能ワークスペースで、複数行のケースおよびタスクアクティビティ [説明] フィールドが 1 つの長い文字列として表示される
アクティビティストリーム	PRB1778571	ワークスペースアクティビティストリームの [関係の変更] エントリにユーザー名がない
高度な作業アサイン	PRB1784714	サービスチャネルレコードが以前のバージョンに戻されると、高度な作業アサイン (AWA) レスポンダーが同期しなくなる
高度な作業アサイン	PRB1802799	[転写] フィールドの添付ファイルのエントリが重複している
高度な作業アサイン	PRB1821208	高度な作業アサイン (AWA) 受信ボックスアクション API を使用してユーザーの代わりにチャットを受け入れると、エージェント名とアバターが実際のエージェント名とアバターと一致しない
高度な作業アサイン	PRB1796013	Washington DC へのアップグレード後にキューに max_wait_time が定義されている場合、高度な作業アサイン (AWA) で非インタラクションまたは非メッセージング作業アイテムがアサインされない
高度な作業アサイン	PRB1824092	作業アイテムは、エージェントと一致しているがまだ提供されていない場合、キャパシティの再計算の合計にカウントされない
高度な作業アサイン	PRB1791870	サービスチャネル使用条件のヒントを更新
エージェントアシスト	PRB1819434	エージェントアシストの推奨事項の共通参照に結果カードが表示されない
エージェントアシスト	PRB1818474	新たにトレーニングされた類似性ソリューション定義をエージェントアシストの推奨事項での使用に選択できない
エージェントアシスト	PRB1784219	複数のフィールドがマッピングされている場合、SOW (サービスオペレーションワークスペース) エージェントアシストに適切な結果が表示されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
エージェントチャット	PRB1801904	クローズされたインタラクションに対して、inactive.interaction.conversation.history .panel.enabled を「false」にしてもの会話パネルが表示される
エージェントチャット	PRB1801087	スクリーンリーダーが仮想エージェント (VA) チャットウィンドウで新しいメッセージを読み上げない
エージェントチャット	PRB1788201	エージェントチャットとサイドバーのチャット入力テキスト領域のコピー/貼り付け、およびデバウンスの問題を解決
エージェントチャット	PRB1766118	sys_cs_conversation ステータスが障害ステータスになると、sys_cs_conversational ステータスが翻訳ステータスでスタックする
エージェントチャット	PRB1825429	エージェントチャットで積極的なメッセージフェッチを有効にした後、動的翻訳メッセージが正しく表示されない
エージェントチャット	PRB1766052	チャットタブの 1 つを閉じると、誤ったチャットの [ワークスペース] タブがハイライト表示される
エージェントチャット	PRB1797451	textAreaRef が hook-insert で正しくインスタンス化されないため、入力領域で「Enter」キーと [送信] ボタンが機能しない
エージェントチャット	PRB1802338	[会話] テーブル (sys_cs_conversation) の自動フラッシュにより、チャットウィンドウにエージェントの会話履歴を表示する際に問題が発生する
アジャイル開発	PRB1789584	DEFN1003811 では、ワーカーサブスクリプションのロールが SMV1 と SMV2 で異なる方法で計算されます
AI 検索	PRB1720477	翻訳済みのフィールドヘルパーが、インストール済み言語に対して予期しない AI 検索ドキュメントを生成する
AI 検索	PRB1774826	AI 検索 [イベントキューの更新] 書き込み可能プロパティが GenAI セマンティックテーブルのインデックス作成で無効になる
AI 検索	PRB1799201	サービスポータルのゲストユーザー検索で [提案された結果] ページが継続的にロードされる
AI 検索	PRB1797714	オートコンプリート提案が返されない
AI 検索	PRB1808879	Now Assist Q&A が Glide レコード (GR) 結果を返さない
AI 検索	PRB1756872	ユーザーが AI 検索結果アクション構成でアクション名を作成できない
AI 検索	PRB1735195	いずれかのテーブルが遅延バインディングの場合、ファセットフィールドに複合

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		table.column が設定された範囲ファセットとファセットが除外される
AI 検索	PRB1755160	Zing 検索で、レコードの SysID が [最近閲覧したアイテム] と完全一致でタイトルとして表示される
AI 検索	PRB1817875	検索プレビュー (新) ですべてのユーザーがフィルタリングされない
AI 検索	PRB1766750	UX では非同期 Genius 結果のタイムアウトを適用する必要がある
AI 検索	PRB1836358	競合状態により、v_search_genius_result テーブルと sys_variable_value テーブルで誤った deleteMultiple() クエリが生成される
AI 検索	PRB1805031	暗いバナーを使用するときに、グローバル検索アイコンの色が正しく表示されない
AI 検索	PRB1837962	クエリが「OR」モードで実行されると、ページネーションが中断される
AI 検索	PRB1795021	ais_sn_components_i18n.xml の生成時に新しい行を \n で置き換えるチェックを追加する
AI 検索	PRB1779119	グローバル検索後にインシデントまたはケースタスクを表示すると、ユーザーに赤色のバナー ACL メッセージが表示される
AI 検索	PRB1757882	AI 検索の結果が特定の単語の結果を表示するのに時間がかかる
AI 検索	PRB1785294	外部 URL を含む最近閲覧した結果の提案 (PERSONAL_CLICK 提案) がポータル内で正しい移動を行わない
AI 検索	PRB1759730	AI 検索/セマンティック検索のデータブローカー呼び出しが送信ログに追加される
AI 検索	PRB1785471	ポータルで AI 検索を使用したナレーションに関する [新しいタブで開く] リンクが複数ある (アクセシビリティの問題)
AI 検索	PRB1792436	フォームから空の ais_search_profile_ais_search_source_m2m を作成できる
AI 検索	PRB1823794	ais_datasource で valid_to が no_text_index = true とマークされている場合、検索時に例外がスローされる
AI 検索	PRB1808466	AI 検索(AI Search) が Now Mobile アプリでは「結果が見つかりません (No results found)」というメッセージが表示されるが、サービスポータルでは想定どおりに機能する
AI 検索	PRB1779622	提案された検索ポップオーバーで「添付ファイル」が翻訳されていない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
AI 検索	PRB1832346	検索結果を選択すると、パラメーター「SearchTerm」が追加され、404 エラーが発生する
AI 検索	PRB1802419	オートコンプリートの提案結果は、要求アイテム、インシデント、変更、または問題のバックエンドレコードに移動する
AI 検索	PRB1791896	Evam データリソースを検索すると、エラー「Duplicate key title (attempted merging values com.Glide.ux.runtime.data_broker.composite .model.IterableItem $Field)」が返される
AI 検索	PRB1811885	リスクインテリジェンスレポート (RIR) が言語一致に対してブーストされない
AI 検索	PRB1726217	アプリケーション管理フラグが true に設定されているカスタムワークスペースアプリケーションで、グローバル検索が 400 エラーで失敗する
AI 検索	PRB1770996	条件に特殊文字が存在すると、AI 検索ソースのプレビューリンクが壊れる
AI 検索	PRB1792826	検索プレビューリンクで、インデックス付きソースからの [新しい条件] が考慮されない
AI 検索	PRB1831427	グローバル検索で整数を使用して検索するとブラウザーの更新が機能せず、「r.trim isn't a function」エラーがスローされる
AI 検索アシスト	PRB1787918	ナレッジ記事の AI 検索結果で閲覧回数と評価のみが表示される
仮想エージェント用 AI Search	PRB1771693	「電話でのメールのセットアップ」トピックなど、自分のボットのトピックに組み込まれたビデオの読み込みが遅い
アナリティクスデータ API	PRB1778742	一部のブレークダウン要素フィルターがウィジェットに適用されない
アナリティクスデータ API	PRB1826719	カスタマーサービス管理 (CSM) ウォークアップエクスペリエンスダッシュボードの [1 時間ごとのウォークアップ] ウィジェットと [曜日別のウォークアップ] ウィジェットにデータが表示されない
アナリティクスデータ API	PRB1769933	棒グラフで、適用された同じ「グループ」に対して異なる値が表示される
アナリティクスデータ API	PRB1790714	データベースビューレポートで [グループ] が機能しない
アナリティクスデータ API	PRB1815564	プラットフォームアナリティクスはタイトル内の > 記号を正しく解釈せず、代わりに「&glt;」または「>」を表示します。
アナリティクスデータ API	PRB1794715	PAR フィルターでフェッチされたときにブレークダウン要素が繰り返しクエリされる

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アナリティクスデータ API	PRB1820588	ベンダー管理ワークスペースのパフォーマンスレポートに「エラー」が表示される
アナリティクスデータ API	PRB1725658	フィルターが、異なる参照キーを持つフィールドに対して誤ったクエリを生成する
アナリティクスエクスポート API	PRB1809223	手動エクスポートの受信者の有効なエントリがある場合にのみ [エクスポート] ボタンを有効にする
アナリティクスエクスポート API	PRB1810971	プラットフォームアナリティクスで、[埋め込みリスト] がスケジュール済みエクスポートで機能しない
アナリティクスハブ	PRB1785933	オランダ語のパフォーマンスアナリティクスハブに複数の翻訳がない
アンチウイルススキャン	PRB1734157	Glide のリリースに合わせて com.glide.snap.url を snap-v2 に更新
アンチウイルススキャン	PRB1813543	特定のファイルタイプがアンチウイルススキャンでスキャンされない (利用できない)
Application Install Engine	PRB1785858	アプリケーションのカスタマイズがインストールされている場合、カスタマイズされたレコードには「履歴」バージョンのみがあり、「現在」(sys_update_version) がない場合がある
Application Install Engine	PRB1785858	アプリケーションのカスタマイズがインストールされている場合、カスタマイズされたレコードには「履歴」バージョンのみがあり、「現在」(sys_update_version) がない場合がある
Application Install Engine	PRB1753470	ベースインスタンスに戻された後もアプリのカスタマイズに sys_claim が残る
Application Install Engine	PRB1789108	カスタマイズが存在する場合にベースアプリをアップグレードすると、カスタムとベースの選択肢が混在する
Application Install Engine	PRB1769363	ベースアプリケーションにアップグレードすると、未公開のカスタマイズが元に戻る
Application Install Engine	PRB1802004	他のノードを処理するクラスターメッセージが、アプリのインストール後に NullPointerException (NPE) をスローする
Application Install Engine	PRB1792512	sn_vul の条件付きコンテンツをロードすると、翻訳が繰り返しロードされる
Application Install Engine	PRB1776624	ホストアプリが「ui.jtemplates」のマクロをロードできないため、ネクストエクスペリエンスをオフにした状態で OpenFrame がロードされない
Application Install Engine	PRB1822879	ホストされたプラグインとアプリのカスタマイズの組み合わせの場合、既存の上位バー

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ジョンのホストアプリストアのプラグインオブジェクトは使用されない
Application Install Engine	PRB1788335	リモートアプリテーブルのエントリで [sys_code] 列に「undefined」と入力される
Application Install Engine	PRB1789812	既存のテーブルにフィールドを追加したアプリケーションをアンインストールすると、フィールドのメタデータは削除されるが、列はデータベースにドロップされない
アプリケーションマネージャー	PRB1780803	リモートアプリテーブルのエントリで [sys_code] 列に「undefined」と入力される
アプリケーションマネージャー	PRB1770423	アプリケーションの製品ページとアプリページ (更新/インストール済み) で動作が異なる
アプリケーションマネージャー	PRB1792061	アプリケーションのスケジュールされたインストール/更新が、新しいアプリケーションマネージャーと従来のアプリケーションマネージャーの両方で期待どおりに機能しない
Application Rationalization (アプリケーションの統廃合)	PRB1790822	ソースフィールドの入力として空のオブジェクトが指定されている場合、ドキュメントがロードされない
アプリケーション脆弱性対応	PRB1828326	GitHub AVI の「初回検出」と「最終検出」の日付が入れ替わる
予約	PRB1802606	予約キャンセルエラーメールにタイムゾーンが反映されない
予約	PRB1789260	予約ユーザーの予約時に技術者カレンダーの個人イベントが無視される
予約	PRB1792635	予約可能日の最終日が翌月の最初の日に当たる場合、AB モーダルは月の最初の日をロードしない
Appsee - プラットフォームインフラストラクチャ	PRB1802917	GeoIP で国/ポリシーの取得中にエラーが発生し、null ポインター例外エラーが表示される
アプリテンプレートフレームワーク	PRB1763884	同じ sys_id を持つ複数の sys_complex_object レコードを持つペイロードが正しくロードされない
アーカイブルール	PRB1789753	sys_archive_run のテーブルクリーナールールが 1 年以上前のレコードの復元に影響する
アーカイブルール	PRB1764487	関連レコードがアーカイブされるときに、sys_id ではなく表示値とともに挿入される
アーカイブルール	PRB1762255	ACL が壊れているため、アーカイブされた承認が表示されない
承認を求める - フローアクション	PRB1779799	要求アイテム (RITM) リストのステージ列に、「承認待ち」ステージの承認者として「ゲスト」が誤って表示される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
資産管理	PRB1791993	システムログに「Cannot call sendRedirect() after the response has been committed」という数百のエラーが表示される
資産管理	PRB1781337	「在庫ランナー」ジョブがエラーで失敗する
資産管理	PRB1784173	資産を展開するときに、位置情報ファイルが正しく設定されない
資産管理	PRB1789417	スコープ済みキャッシュメカニズムが原因で、Washington DC リリースのドメインセパレーションインスタンスでは資産と CI の同期が正しく機能しない可能性がある
資産管理	PRB1778297	資産管理ワークスペース内のハードウェア資産管理 (HAM) の「インシデント」表示ルールがエージェントワークスペースを対象としている
資産管理	PRB1802625	消耗品の廃止中に、関連するストックルームオプションの一部がポップアップに一度に表示されない
資産管理	PRB1822129	[資産の廃止] モーダルのサブステート選択肢の順序が、フィールドの辞書エントリで定義された順序で表示されない
資産管理	PRB1770430	Now Agent アプリからアップロードされた添付ファイルが、子テーブル (alm_hardware) ではなく親テーブル (alm_asset) にマッピングされる
資産管理	PRB1805243	メールクライアントが作成の資産ワークスペースに表示されない
非同期メッセージバス (AMB)	PRB1833926	ExecutorQueue が、「Transaction」にファイルされた大きな fCache を持つ GlideSnapShotSession をコピーすることで、大きなメモリを消費する
非同期メッセージバス (AMB)	PRB1822973	Record Watcher (RW) は、無効なレコードを検出して応答の実行に失敗し、フローが停止する可能性がある場合に例外を出力する
レコードの添付ファイル	PRB1769071	手動または REST API を介して BMP ファイルをレコードに添付しようとするとエラーが発生する
レコードの添付ファイル	PRB1801182	レコードを保存した後、添付ファイルの [ファイルの添付] フィールドの [鉛筆/編集] アイコンが消える
監査履歴	PRB1793551	HistoryChangeList Iterator によって返された null オブジェクトを処理する必要がある
監査履歴	PRB1837362	NoBroadcast() ログは、ログエクスポートサービス (LES) トピックによって消費される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
認証	PRB1764389	シングルサインオン (SSO) ログインおよびログアウト後、/log ページに移動すると「セキュリティ制約により、要求されたページにはアクセスできません (Security constraints prevent access to requested page)」と表示される
認証	PRB1756224	ユーザーがロックアウトされた後にユーザープロファイルでロック解除されると、検索に空白のページが表示される
認証	PRB1775791	customer_contact の表示ルールにより、[パスワードを設定] UI アクションにより、変更されたユーザーではなく、アドミンユーザーのパスワードのリセットが必要が変更される
認証	PRB1782128	検証プロパティが false の場合でも、「CSRF の検証に失敗しました (CSRF validation failed)」というエラーメッセージがログに記録される
認証	PRB1799507	IP アクセスが許可または拒否された理由の詳細を示すために、より適切なログ記録/診断/デバッグを提供する
認証	PRB1764318	OIDC 認証クライアントでクライアントシークレットが考慮されない
認証	PRB1753368	アップグレードケースで、REST API アクセスポリシーの優先順位付けの情報リンクから ServiceNow ステージングドキュメントサイトに移動する
認証	PRB1763499	エンゲージメントメッセンジャーでセッションタイムアウトが想定どおりに機能しない
認証	PRB1791895	明示的なロールプラグインがインストールされていて、プロパティ「Glide.security.explicit_roles.do_not_fix」= true の場合、認証後ポリシーで snc_internal ロールを必要とすると、シングルサインオン (SSO) ログインが失敗する
認証	PRB1800758	ネクストエクスペリエンスのセッションタイムアウト後にユーザーがトップナビゲーション内で再度ログインすると、URL が誤ってデコードされる
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1764100	「成功」または「失敗」ステータスを明示的に設定せずに実行される ATF (自動テストフレームワーク) ステップで、保留中のスイート結果が残り、クラウドランナーの実行がスタックする可能性がある
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1772058	ATF (自動テストフレームワーク) テストで「label_history」の変更されたレコードが生

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		成されることがあり、これによりテストの並列実行がブロックされることがある
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1769587	ATF (自動テストフレームワーク) のスケジュール済みクライアントテストランナーで、代理操作解除エラーが発生することがある
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1788452	サービスオペレーションワークスペースで ATF (自動テストフレームワーク) フィールドステータス検証が機能しない
自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1787222	サーバーエラーが無視されると、バッチ内での後続のテストの実行が妨げられるように見える
サービスカタログの自動テストフレームワーク (ATF)	PRB1687069	スクリプトインクルード「VariableQueryParser」により、自動テストフレームワーク (ATF) で **javascript:*** フィールド値の評価がスキップされる
ベースライン CMDB	PRB1789027	すべての CMDB/CSDM テーブルと列ラベルを更新すると辞書定義の現在の言い回しが反映される
キャッシュ	PRB1804575	収集 LRUCache が同期されないため、エントリ数が最大サイズを超える可能性がある
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理	PRB1768199	[申し立てと関連する申し立て] テーブルの間で名前が更新されない
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理	PRB1805956	ユーザーが UI16 および HR エージェントワークスペースで HR ケースのナレッジベース (KB) 記事を作成できない
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理	PRB1819557	HR プラグインの廃止されたエンタイトルメントコードと API の削除
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理	PRB1762562	hr_caseMyRequestFilterUtil は非アクティブな sysapproval_approver レコードに対するクエリを制限しない
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理	PRB1791894	プラットフォームアナリティクスダッシュボードのローカリゼーションが不十分 - HR マネージャー
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理	PRB1803855	ベースインスタンスの相対期間が「x 営業日午後 4 時まで」で、スクリプトに DurationCalculator が含まれている問題
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理	PRB1784071	[HR: Core スコープでサーベイを再実施] で、重複する評価指標結果レコードが作成される
HR サービスデリバリ (HRSD) 用のケースとナレッジ管理	PRB1791728	カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースに特定のケースで応答テンプレートが表示されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ケース API	PRB1784496	ロールベースのフィルターが適用されると、ケース API で誤った結果数が表示される
ケース管理	PRB1743786	「新規ケースタイプ」セレクターと「関連ファイル」が要求されたインスタンスにインストールされない
ケース管理	PRB1802936	「承認して公開」が期待どおりに機能しない
ケース管理	PRB1810610	[コンシューマー] フィールドが空で、カスタマーサービス管理 (CSM) エージェントワークスペースのケースタスクに入力できない
ケース管理	PRB1826477	ベースインスタンスの「再アサイン先カウントを設定」ビジネスルールで、誤ったトリガー条件が構成されている
ケース管理	PRB1826618	受信者リストが 1,000 ユーザーを超えるメールが送信されない
ケース管理	PRB1791957	sn_customerservice _responsibility_def の「プライマリサポートエージェント」の名前に不要なスペースが追加される
カタログクライアントスクリプト	PRB1808595	onLoad カタログクライアントスクリプトによってオプションが追加されている場合、ルックアップ選択ボックスに RITM フォームの変数エディターで選択した値が表示されない
カタログポータルページ	PRB1802926	[訪問者の登録] フォームの日時ピッカーモーダルに Tab キーからアクセスできない
変更諮問委員会 (CAB) ワークベンチ	PRB1809993	暗号化されたフィールドが CAB ワークベンチに正しく表示されない
変更管理	PRB1793295	状況モデルからの移行ステータスが構成されているが、シーケンスに従って並べられてい
変更管理	PRB1790024	レビューフローで実装後のレビュータスクを 1 つだけ追加する必要がある
変更管理	PRB1793725	標準変更テンプレートの提案プロパティ (sys_app_module) がインテリジェントソリューション構成に見つからない
変更管理	PRB1827180	「canModifyCI」変更モデル属性チェックに入力ミスがあり、初期ステータスから移行するときの変更に影響する
変更管理	PRB1816569	Washington DC から Xanadu へのアップグレード時に、標準的な変更プロパティを変更するべきではなかった
変更管理	PRB1819915	ドメイン制限により、ユーザーがいずれかの変更への読み取りアクセス権を持っていない場合、CAB ワークベンチがロード状態でスタックする

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
変更管理	PRB1810280	一部の変更リスクアセスメントが一致しなくなったため、他のリスクアセスメントを完了せずにリスク評価できるようになった
変更管理	PRB1801143	変更要求のコピーに URL の切り捨ての問題がある
変更管理	PRB1801450	変更のコピー機能が期待どおりに機能しない
変更管理	PRB1815169	標準的な変更テンプレート (std_change_record_producer) に [追加コメント] 列が表示されない
変更管理	PRB1807818	TaskUtilSNC は接続メッセージでユーザーに通知するが、ネクストエクスペリエンスインターフェイスでは接続メッセージがユーザーに表示されない
変更管理	PRB1788178	ベースインスタンスの Scheduling Assistant の変更要求のドイツ語のテキストが正しくない
変更管理	PRB1778031	標準変更テンプレート URL は、「利用可能」ユーザー基準で設定されているように制限されているユーザーに対して利用可能/表示可能
変更管理	PRB1803186	アクセント付き文字が競合カレンダーの簡単な説明に表示されない
変更管理	PRB1827022	ユーザーが「標準的な変更」テンプレート名を変更しても、自動作成された翻訳済みテキストが更新されない
変更管理 - リスクアセスメントとインテリジェンス	PRB1787948	リスクアセスメントは「キャンセル」に設定され、入力してもキャンセルされたままになる
クライアントスクリプト	PRB1760271	ワークスペースで [値の設定] が正しく機能しない
クライアントスクリプト	PRB1685901	コントローラー上のスクリプト化されたイベントハンドラーが原因でページが表示されない
クライアントスクリプト	PRB1806077	委任開発者がクライアント呼び出し可能スクリプトインクルードを作成できない
クライアントスクリプト	PRB1794520	新しく入力された **on_hold_reason** フィールドデータが重複タブに表示されない
クライアントスクリプト	PRB1787156	クライアントスクリプトフォームで、タイプが変更されてもスクリプトの自動入力が onLoad から onChange に切り替わらない
クライアントスクリプト	PRB1782733	クライアントスクリプト「SNC - default template name check」が継承されないため、混乱が生じる
クラウド暗号化	PRB1762861	「グループの変更を中止する」ビジネスルールを設定しても、通常の管理者が「クラウ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ド暗号化クォーラムコントロール承認者」グループを表示できなくなることはない
Cloud Provisioning and Governance	PRB1790534	ACL の実行が遅くならないようにスクリプトを改善する
Cloud Provisioning and Governance	PRB1797798	「sn_cmp.cloud_service_user ロール」により、itil ユーザーがサービスカタログタスクを更新できない
Cloud Provisioning and Governance	PRB1749132	AWS CreateStack status 400 エラーで「指定されたトークンの有効期限が切れています」と表示される
Cloud Provisioning and Governance	PRB1794338	クラウドイベントの DeleteStrategy と vm_instance のクラウドディスカバリーの間に不一致がある
CMDB 360	PRB1790347	ジョブ「マルチソースダッシュボードコレクション」が毎日 2 回実行される
CMDB データマネージャー	PRB1767484	[孤立 CI をクリーンアップ] ジョブが実行されても、バッチ処理中にテーブル内のすべてのレコードが検査されない
CMDB 識別および調整	PRB1772502	DbBatchProcessor が適切にリソースをクリーンアップしないため、ノードでメモリの競合が多くなる
CMDB クエリビルダー	PRB1775491	クロスサイトリクエストフォージェリ (CSRF) トークンを渡す必要があるため、クエリのエクスポート UI アクションが失敗する
CMDB クエリビルダー	PRB1830100	「動的 CI」グループでいくつかの CI が欠落している
CMDB クエリビルダー	PRB1822218	CMDB クエリビルダーでテーブルの作成が失敗する
CMDB クエリビルダー	PRB1787319	複数の保存済みクエリと関係タイプを使用すると、CMDB グループの [すべての CI を表示] の結果が不完全になる
CMDB から CSDM へのデータ同期	PRB1822499	「操作終了」ステージの使用を許可するための CMDB ベーステーブルのライフサイクルコントロールレコードがない
列レベル暗号化	PRB1766321	REST 経由の添付ファイル API は、空の encryption_context クエリパラメーターを使用して要求を送信するとファイルの暗号化を試行する
列レベル暗号化	PRB1790376	テーブル sys_mass_encryption_job の data_free の量が過剰になる
コミュニティ	PRB1793133	ユーザーは、ページ全体を占め、他のすべてのメモをカバーする画像をアクティビティストリームに追加できる
コミュニティ	PRB1831681	ゲーミフィケーションバッジの説明フィールドが言語の特殊文字をサニタイズしている

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
コミュニティ	PRB1793564	コミュニティアクティビティフィードのビデオコンテンツタイプの投稿に対して、ビデオプレビューがユーザーに表示されない
コミュニティ	PRB1830455	Sn_communities.community_user がフォーラムのメンバーシップを要求しているときにエラーが発生する
コミュニティ	PRB1819875	aria-label に「すべて」のスペースがあると、ユーザーのカスタマイズされたプロセスが失敗する
条件ビルダー	PRB1776650	レポート条件の設定時に参照フィールドにドット連結することができない
条件ビルダー	PRB1786619	クラシック UI でレポートフィルター条件フィールドが正しく配置されない
条件ビルダー	PRB1768500	スクロールバーのあるフィルターが多数あるときに、ユーザーがネクストエクスペリエンス UI のリストにフィルターを保存するために [保存] ボタンを選択しても、保存オプションが表示されない
構成管理データベース (CMDB)	PRB1827190	調整ルールタイプの明度コントラスト比が必要な 4.5:1 を下回っている
構成管理データベース (CMDB)	PRB1787231	識別および調整エンジン (IRE) が重複する CI をターゲットとし、**duplicate_of** フィールドをクリアしている
構成管理データベース (CMDB)	PRB1730677	ドメイン B/C/D の CI は、ドメイン A の下に作成された CMDB グループに追加できる
構成管理データベース (CMDB)	PRB1784870	データマネージャーで廃止ポリシーを実行した後、Xanadu でタスクが生成されない
構成管理データベース (CMDB)	PRB1784818	列ラベル cmdb_ci_network_adapter.mac_manufacturer [MAC Manufacturer] ではなく [Mac Manufacturer] になっている
構成管理データベース (CMDB)	PRB1792093	非アドミン (itil) へのフィルター条件で CMDBUtil が期待どおりに機能しない
構成管理データベース (CMDB)	PRB1580009	CIRelationByServiceCache.getRelations() が原因でメモリ消費量が多くなる
構成管理データベース (CMDB)	PRB1620855	ユーザーがインスタンス言語を日本語に変更するとエラーが表示される
構成管理データベース (CMDB)	PRB1798671	マルチソースからのペイロードの違いにより、CI の[ライフサイクル] フィールドが反転される
構成管理データベース (CMDB)	PRB1825388	健全性包含ルールがある場合、健全性グループ CI の評価値に対する Xanadu CMDB ワークスペース健全性ダッシュボードが正しくない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
構成管理データベース (CMDB)	PRB1803275	グループのサブ測定基準ページには、重複する測定基準の UI で使用できるタスク列がない
構成管理データベース (CMDB)	PRB1815246	一部の CMDB ログ記録プロパティでは、デフォルトで debug または debugVerbose が有効になっており、syslog パフォーマンスの問題が発生する
構成管理データベース (CMDB)	PRB1760552	ユーザーが $csdm_app_service ビューの [オーナー] フィールドの参照修飾子を編集できない
構成管理データベース (CMDB)	PRB1809366	Xanadu にアップグレードした後、構成管理データベース (CMDB) ワークスペースにサービスグラフコネクタ (SGC) のセントラルメニューリンクが表示されない
構成管理データベース (CMDB)	PRB1689097	「ciModel.do」ページで選択したアイテムの色のコントラストエラーが発生する
構成管理データベース (CMDB)	PRB1819137	データマネージャーがタスク割り当てのドット連結フィールドをサポートしていない
構成管理データベース (CMDB)	PRB1768662	ビジネスルール「CMDB CI の運用ステータスの同期」で、運用ステータスが誤って [運用] ではなく [非運用] に設定される
構成管理データベース (CMDB)	PRB1811948	修正中に個々の更新による CI 値が重複しないようにする
構成管理データベース (CMDB)	PRB1770891	ポリシーで [要レビュー] チェックボックスが false に設定されている間、新しく作成されたタスクは [オープン] ステータスのままになる
構成管理データベース (CMDB)	PRB1819941	「CMDB ヘルスダッシュボード - トップタスク生成 CI 計算」ジョブを削除する
構成管理データベース (CMDB)	PRB1778012	健全性スコアの包括条件を使用して getTotals を計算するときに、DBQuery の包含フィルターを検証する
構成管理データベース (CMDB)	PRB1770084	識別および調整エンジン (IRE) が、同じソース (source_native_key) に対して複数の sys_object_source レコードを作成する
構成管理データベース (CMDB)	PRB1810238	データベースに重複する関係がある場合、識別および調整エンジン (IRE) が「MULTIPLE_DEPENDENCIES」エラーをスローする
構成管理データベース (CMDB)	PRB1767284	ペイロードへのレコードの挿入中に参照を更新し、「参照元」レコードの余分な更新を回避する
コンテキスト検索	PRB1805007	ナレッジ記事の結果が、このポータルに公開されていないナレッジベースの仮想エージェントに表示される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
コンテキスト検索	PRB1779661	エンコードされたクエリに改行文字が含まれている場合、コンテキスト検索条件が失敗する
コンテキスト検索	PRB1799474	サービスポータルで、コンテキスト検索が有効になっている変数によってテキストの入力後にスペースが削除され、スペースバーを使用すると最後に入力した文字にカーソルが戻る
コンテキスト検索	PRB1805505	KB 記事のサイズが大きい場合、ナレッジ検索に関連する速度が低下する
コンテキスト検索	PRB1788670	レコードプロデューサーの [インライン結果] ウィジェットに、kb_template_known_error_article レコードまたは kb_template_faq レコードの詳細が表示されない
コンテキスト検索	PRB1793559	Washington DC の「インシデントに添付」の KB 記事の翻訳が正しくない
継続的改善管理	PRB1780068	[KPI 詳細を表示] および [スコアカードを表示] アイコンをクリックすると、パフォーマンスアナリティクスチャートが新しいタブで開く
継続的改善管理	PRB1816181	Glide.services .rest.allowed_services 内に「dex-notify-svc」サービスを追加する
契約管理	PRB1766988	契約更新フローの [更改タスクの作成 (Build renewal task)] で終了日の計算が正しくない
契約管理	PRB1806594	ハードウェア資産ワークスペースの [契約] フォームのクライアントスクリプトエラー:「(g_env) [SCRIPT:EXEC] Error while running Client Script 'Update tax and total cost currency」
契約管理	PRB1784095	契約の支払額を更新すると、[年次コスト] および [月次コスト] フィールドの通貨タイプが $ に変更される
契約管理	PRB1803637	契約単位コスト計算ビジネスルールに関するパフォーマンスの問題
Core Platform	PRB1761876	QuotaManager null ポイント例外がログに複数回出力される
Core Platform	PRB1659462	フィールドにクエリに「&」が含まれていて、ユーザーがログインしていない場合、ディープリンク URL への移動が期待どおりに機能しない
Core Platform	PRB1762254	プロセスマイニングフィールドピッカーの表示値が空である
Core Platform	PRB1779358	印刷対応バージョンのビューに、記事本文の完全なデータが表示されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
通貨管理	PRB1832803	切り捨てにより、IDR から USD への為替レートが正しく変換されない
通貨管理	PRB1793515	[通貨]フィールドの g_form.clearValue() および g_form.setValue() に関する問題
通貨管理	PRB1762554	**[FX 通貨]** フィールドにより、リストビューでドット連結または派生参照フィールドが sys_id の値「null」で壊れる
通貨管理	PRB1785272	in-ID ロケール (インドネシア) で通貨値が変換されない
通貨管理	PRB1822862	「カスタム通貨レート」テーブルのレートが空の場合、NumberFormatException が発生する
カスタムチャット チャットボットの相互運用性フレームワーク (CCCIF) メディアリソース API	PRB1780681	カスタムチャットチャットボット相互運用性フレームワーク (CCCIF) で、com.Glide.cs.upload.attachment .to.interaction sys_properties が優先される
顧客情報	PRB1793361	customer_contact テーブルの **last_name** フィールドの辞書オーバーライドを編集/削除できない
カスタマーサービス管理 (CSM) の顧客運用	PRB1779242	ビジネスルール「ドメイン - ドメインを設定 - 場所」でドメインが正しく認識されないため、cmn_location テーブルのレコードがグローバルドメインに作成される
カスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1779338	受信者リストは「参照変数」をサポートしているが、リスト変数はサポートしていない
カスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1832361	カスタマーサービス管理 (CSM) が Xanadu にインストールされている場合、[概要] ダッシュボードが表示されない
フィールドサービス管理 (FSM) のカスタマーサービス管理 (CSM)	PRB1817415	「自分のディスパッチマップ」がロードされない
データのアーカイブ	PRB1773987	参照フィールドが階層内の親テーブル用である場合、[関連を復元] が失敗する
データベースインデックス	PRB1719709	sn_cmp_order に対する遅いクエリに、discovery_status をカバーするサポートデータベースインデックスがない
データベースの永続性	PRB1736140	既定値が 0 の自動インクリメントフィールドが、初期の Utah ビルドを使用した移行後に修正されない
データベースの永続性	PRB1776634	GlideQueryString の警告では例外の詳細とスタックトレースを提供する必要がある

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
データベースの永続性	PRB1508047	DB 変更中にコピーが失敗すると、更新セットがブートストラップバッチ処理を使用できなくなり、複数のテーブルが変更される
データベースの永続性	PRB1605677	ゲートウェイデータベースのテーブルの列ビューに「タグ」を追加するとエラーがスローされる
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1699977	Glidefunction:concat() を含む [関数] フィールドで、他の言語のテーブルリストを開くとエラーが表示される
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1825857	多くの「包含」条件を含む TS クエリのクエリ生成で未使用の結合と欠落している結合
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1636284	結果がページネーションされたときに、参照フィールドに不正確なグループ数があり、重複した表示値がある
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1751743	FromItem タイプ '[SubSelect]' の解析がサポートされていない
データベースの永続性 - データアクセス	PRB1789910	「RLQuery」を介したアグリゲーションを使用して非正規化されたテーブルで結合されている場合、「Order by」列が「Group by」句に追加されない
データベースの永続性 - データ管理	PRB1801384	孤立したアーカイブ関連レコード (Archive_Map NULL) がアーカイブジョブで無視されない
データベースの永続性 - データ管理	PRB1747815	ArchiveResolver resolve() メソッドに関する問題
データベースの永続性 - データ管理	PRB1756534	圧縮のためのシャドーテーブルの使用可能化
データベースの永続性 - データ管理	PRB1757852	大文字と小文字が混在するテーブルの除外ルールで、無効な切り捨てステートメントが生成される
データベースの永続性 - データ管理	PRB1805133	ACL をオフにしないと sys_attachment/ sys_attachment_doc 孤立を削除できない
データベースの永続性 - データスケール	PRB1779767	!= ALL 演算子セットの値として「Null」を使用すると失敗する
データベースの永続性 - データスケール	PRB1688084	新しいカテゴリがセカンダリ DB (データベース) プールにマップされない
データベースの永続性 - データスケール	PRB1726762	SQLCancel は、データをストリーミングする一部のクエリを強制終了しない
データベースの永続性 - データスケール	PRB1796286	PreparedStatementWrapper からクリーナーの使用を削除
データベースの永続性 - データスケール	PRB1812306	DBLazyWriter デッドロックにより、ノードでセマフォの枯渇が発生することがある

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
データベースの永続性 - データスケール	PRB1648956	ユニオン置換で「フィールドリスト」に「不明な列 'count_of_676361911'」というエラーがスローされる
データベースの永続性 - データスケール	PRB1721884	PK のないテーブルでは、MySQL 8 でグループレプリケーションエラーが発生する
データベースの永続性 - データスケール	PRB1757535	接続をコミット/ロールバックしようとしたときに ConnectionWrapper で Null ポインター例外が発生する
データベースの永続性 - データスケール	PRB1782312	sysparm_offset+sysparm_limit パラメーターを使用した API 呼び出しは、定義された 'Order by' なしでクエリを実行するため、RaptorDB で結果が一貫して返されない
データベースの永続性 - データスケール	PRB1749770	サーバーから受信するタプル値のサイズを制限する必要がある
ソフトウェア資産管理用 Data Collection for Oracle Global Licensing and Advisory Services	PRB1652619	[グラスレポートをダウンロード] UI アクションで CVS スプレッドシートが正しくレンダリングされず、空の行が含まれる
データフィルタリング	PRB1768454	Vancouver のデータフィルタリングで、対象条件で指定された IP フィルター基準が考慮されない
宣言アクション	PRB1767497	宣言アクションがペイロード定義のランダムキーで機能しない
委託開発と展開	PRB1657555	Studio で日本語の文字を使用してアプリを作成すると、アプリ名で sn_dd__ロールのみが生成される
レコードを安全に削除する	PRB1740509	データ管理ジョブで、sys_email または sys_email_log に対する操作がロールバックのために記録されないことがユーザーに通知されない
DevOps (ファミリー)	PRB1797729	DevOps Util グローバルプラグインでの過剰なログ記録の削減
ディスカバリー	PRB1739443	ユーザーは、ディスカバリーをアクティブ化せずにサービスマッピングを使用できるが、「ヴィジビリティ」スケジュール済みジョブとリストジョブを使用できない
ディスカバリー	PRB1744428	discovery_admin ロールユーザーのディスカバリーホームまたはサービスエラー管理が壊れている
ディスカバリー	PRB1781249	子スケジュールは、親が終了/キャンセルされた後、デイジーチェーンで 2 回キックオフされる
ディスカバリー	PRB1806722	Oracle OCI ディスカバリーがセンサーエラーで失敗する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ディスカバリー	PRB1766931	操作として「ファイルを解析」を使用し、定義された解析として「JSON ファイル」を使用してディスカバリーパターンにステップを追加すると、JSON ファイルの属性値に存在する一重引用符 (') が「quta」に置き換えられる
ディスカバリー	PRB1792552	WMI および SNMP クエリのパターンは、ユーザーが [見つからない場合は終了] チェックボックスをオンにしても終了しない
ディスカバリー	PRB1833443	「put file」操作でサポートされるファイルは、MID サーバープロパティとして拡張可能である必要がある
ディスカバリー	PRB1766180	vCenter イベント収集が「Expected 1 relationship but found 2 for Provides storage for::Stored」というエラーで失敗する
ディスカバリー	PRB1817799	かなりの規模のグローバル除外 IP アドレスリストと包含リストがある場合、ディスカバリーの開始に時間がかかる
ディスカバリー	PRB1619082	スケジュール済みジョブのライセンスハードウェア数の遅さ sysauto_script_dd3716460b3320 101af90bdb35673a3a
ディスカバリー	PRB1783411	「Glide.discovery.cdu.auto_refresh_sub_accounts_and_ldcs」=「true」の GCP ディスカバリーが「スケジュール未定義のデータセンターのリフレッシュを実行」のディスカバリーステータスのループをトリガーする
ディスカバリー	PRB1780156	[認証情報をテスト] ポップアップは IP アドレスの検証を行わず、特異的でないエラーまたはイベント成功のテスト結果が返されるなど、プローブにすべての処理が許可される
ディスカバリー	PRB1785461	DeviceL3Mapping スクリプトインクルードに無効なクエリが含まれているため、レイヤー 3 IP-IP 関係が作成されない
ディスカバリー	PRB1791352	外部通信チャネル (ECC) キュー関連リストの数がディスカバリーステータスと一致しない
ディスカバリー	PRB1725762	複数ページの入力の 1 つがスキップされても、ディスカバリーはアクティブなままになる
ディスカバリー	PRB1786484	RunningProcessReconciler が冗長な更新プロセスを不在としてマークする
ディスカバリー	PRB1764921	パターン実行前の詳細にマスターアカウントの詳細がないため、追加の API 呼び出しが行われる

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ディスカバリー	PRB1821160	保持戦略に対してスクリプト化された削除戦略がトリガーされる
ディスカバリー	PRB1761883	ビルドごとのディスカバリーパフォーマンス測定基準ロールアップで複数ページが正しく処理されない
ディスカバリー	PRB1744198	ディスカバリーパターンをデバッグできない場合に「このフィールドは必須です (This field is required: cloud_cred_alias)」というエラーが表示される
ディスカバリー	PRB1794900	Oracle データベースの AWS RDS ディスカバリー中に AWS Oracle RDS ライセンスの「値」が空になる
ディスカバリー	PRB1787816	AIX サーバー os_version が UNIX - OS センサースクリプトによって正しく入力されない
ディスカバリー	PRB1814647	DiscoveryStatus ExternalDependencies.does ServiceMappingHaveWorkLeft にサービスディスカバリーの条件がない
ディスカバリー	PRB1807630	HTTPClassyProbe が不正な認証情報親和性を作成する
ディスカバリー	PRB1833735	Azure クラウドディスカバリーのスケジュールで、[ディスカバリー構成] ページでディスカバリースケジュールを作成するときに選択されたメンバーアカウントが考慮されない
ディスカバリー	PRB1808843	ディスカバリーデバイス履歴ごとに ApplicationDependency Mapping.map() が呼び出される
ディスカバリー	PRB1799862	適用可能な認証情報が acc.log クリアテキストとして記録される
ディスカバリー	PRB1789364	Washington DC のアップグレード後に [データセンターを検出] が機能しない
ディスカバリー	PRB1835802	ディスカバリーが Cisco ルーターを OID 1.3.6.1.4.1.9.1.469 のスイッチとして誤って分類している
ディスカバリー	PRB1773369	Cisco SNS 3500 シリーズ アプライアンスを IP スイッチに設定したモデル
ディスカバリー	PRB1782252	実行中のプロセスの「リッスン」の詳細をキャプチャできない ADM (ADME) 実行中の linux_netstat_command.sh を強化する
ディスカバリー	PRB1779642	ストレージサーバーの CIM プローブが wbem_delay=true の場合にトリガーされず、スケジュールに他のタイプのデバイス (スイッチ、Linux OS など) の IP がさらに存在する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ディスカバリー	PRB1614055	無停電電源装置 (UPS) ディスカバリーで、アラーム、入力、および出力の [ディスカバリーソース] と [最新のディスカバリー] が入力されない
ディスカバリー	PRB1779627	拡張 ADM (ADME) でエラーが発生する原因となるロジックを追加
ディスカバリー	PRB1761894	オーケストレーションされたパターンの実行が成功したにもかかわらず、入力 ecc_queue に「応答がキャンセルされました」というエラー文字列が表示される
ディスカバリー	PRB1833554	スケジュールに IP ネットマスクのみが含まれている場合、IP 除外が期待どおりに機能しない
ディスカバリープローブとセンサー	PRB1790391	HP-UX サーバー・オブジェクト識別子 (OID) がスイッチ/ルーターパターンを起動しようとする
ディスカバリープローブとセンサー	PRB1785994	シリアル-イーサネットデバイスであり、「ネットワークスイッチ」パターンをトリガーすべきではない
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 統一バックエンド	PRB1703041	チェックボックス値がターゲットレコードにコピーされない
ドキュメント管理	PRB1792931	アプリケーションポートフォリオ管理およびアーティファクトで、ドキュメントの共有リンクが機能しない
ドキュメント管理サービス	PRB1823978	SVG を左下隅の隣にのみ配置した場合、x と y のサイズがページ内で特定の制限を超えて大きくなると、デフォルトで 0 になるように見える
ドキュメント管理サービス	PRB1719201	PDFGeneratorUtils パラグラフは長い URL を処理できない
ドキュメントビューアー	PRB1766441	sys_ui_message テーブルの Key='download' の日本語訳では、Vancouver の半角スペースが追加されている
ドキュメントビューアー	PRB1772759	ワークスペースの [添付ファイルの削除モーダル] の UI アクションが翻訳されない
ドキュメントビューアー	PRB1799202	データベースビューをエクスポートすると空の PDF が表示される
ドキュメントビューアー	PRB1793774	ノードの再起動後に「拡張ポイントのスクリプト可能クラス DocumentPermalink を定義できませんでした (Could not define Scriptable class DocumentPermalink for extension point)」というメッセージが表示されてノードの同期に失敗する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ドキュメントビューアー	PRB1774417	ドキュメントビューアーで、同じ PDF を別のユーザーで開いてもページがリセットされない
動的スケジューリング	PRB1811377	ワークフォース最適化 (WFO) 機能を使用して動的スケジューリングでタスクをスケジュールするときのプロセスエラー
動的スケジューリング	PRB1827613	リストから作業指示テーブル (WOT) を自動アサインするときにエラーが発生する
Dynamic Translation (動的翻訳)	PRB1801958	ローカリゼーションと sys_ui_messages 構成の欠如の問題
Dynamic Translation (動的翻訳)	PRB1801796	事前トピックディスカバリートピックは検出可能にすべきではない
動的翻訳	PRB1805756	URL を含むメッセージは翻訳可能である必要がある
Dynamic Translation (動的翻訳)	PRB1825179	ローカリゼーションフレームワークの一部として設定を作成すると、ユーザーにエラーメッセージが表示される
仮想エージェント向け動的翻訳	PRB1809302	一部の NLU 仮想エージェントトピックでは、gs.getMessageLang の代わりに gs.getMessage が使用されるため、動的翻訳で翻訳が混在する
仮想エージェント向け動的翻訳	PRB1800384	仮想エージェントの動的翻訳 (DTVA) およびエージェントチャットの動的翻訳 (DTAC) が有効になっているアダプタ会話では、チャットエージェントのエージェントによって送信された画像またはリンクは、会話がクローズされるまで配信されない
メール通知	PRB1798974	影響を受けるレコードフィールドが特殊文字を含む CI を保存しないというカスタム通知に問題がある
メール通知	PRB1784027	日本語の数字は、電子メールで正常に添付されたファイルのファイル名に記号として表示される
メール通知	PRB1814755	**list-unsubscribe** フィールドが正しくエンコードされていないため、1000 文字を超える行で RFC (Remote Function Call) が中断され、送信メールの DKIM (DomainKeys Identified Mail) 署名が中断される
メール通知	PRB1800853	登録された通知の条件は OR 句をサポートしていない
メール通知	PRB1774019	ワークスペースのメールビューアーのドキュメントビューアーに、特定のファイルタイプが表示されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
メール通知	PRB1791495	受信メール処理で、「件名を無効にする」分類により「In-Reply-To」ヘッダー分類が無効になる
メール通知	PRB1769083	HR ケースのメールダイジェストでメール検証エラーが発生する
メール通知	PRB1647321	MIME タイプの制限では、メールによって追加された添付ファイルはチェックされない
メール通知	PRB1787517	通知レコードにイベント名を設定すると、[イベント] フィールドも更新される
メール通知	PRB1766694	メール返信セパレーターが HR 関連のメールで機能しない
メール通知	PRB1793964	:n パラメーターを使用する通知変数で SMS データが正しく表示されない
メール通知	PRB1782506	ワークスペースでメールを作成するときに、「発信者」メールを [受信者] または **[Cc]** フィールドにコピーして貼り付けると、「受信者の詳細の取得に問題が発生しました」というエラーが表示される
メール通知	PRB1788940	送信済みメールボックスに、[タイプ = 送信済み] であるが [ステータス = 準備完了] のメールがある
メール通知	PRB1792310	署名され暗号化された受信メールに、S/MIME プラグインで無効な署名がある
メール通知	PRB1739540	メールクライアントで EmailClientTemplate が受信者リストレコードに入力されない
メール通知	PRB1788790	メールの個人名に非 ASCII 文字が含まれている場合、メールが「送信無視」に設定される
メール通知	PRB1775851	メールクライアントで sc_task フォームの **[CC]** フィールドに sys_id がロードされる
メール通知	PRB1775442	ワークスペースメールクライアントで [クイックメッセージ] にカーソルを合わせたときにツールヒントが翻訳されない
埋め込みヘルプ	PRB1825324	ドキュメントサイトの URL が変更されたため、ベースインスタンスのプロパティのデフォルト値を変更する必要がある
従業員サービスセンター (ESC)	PRB1828671	[分類コンテンツの注文を入力 (Populate Taxonomy Content Order)] ジョブが大規模で長時間実行されるクエリを生成するため、長い履歴になる (HLL)
Employee Taxonomy Framework	PRB1766037	トピック名に特殊文字が含まれている場合、[トピック内を検索 (Search within Topic)] ページで従業員センターの結果が返されない
暗号化のサポート	PRB1788684	列レベル暗号化の自分のキーを使用する (CLE BYOK) のインポートトークンがアップ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ロードされた後、モジュールキーが生成されない
暗号化のサポート	PRB1826849	アドミンユーザーが sysauto_script テーブルのスクリプトフィールドに書き込むことができない
エンタープライズアーキテクチャ	PRB1711624	アップロードバージョンがアーキテクチャアーティファクトで機能せず、アーキテクチャアーティファクトバージョンを作成できない
イベント管理	PRB1789620	イベントルールでパーセント記号を使用すると、説明が壊れる
イベント管理	PRB1786642	「\n」(改行) のような文字は無視され、複数の連続するスペースは説明イベントペイロード属性の文字列値の 1 つに置き換えられる
イベント管理	PRB1796928	IT アラートは、例外アラートではなく例外イベントから作成または更新される
イベント管理	PRB1768681	大規模な追加情報を含むイベントを処理するための保護を追加する
イベント管理	PRB1688635	System Center Operations Manager (SCOM) が、[コンテキスト] の値を最初の 540 文字に削減する
イベント管理	PRB1794227	アラートに添付されたインシデントが実行中に削除された場合、「関連インシデントをクローズ」ビジネスルールによって空のタスクが作成される
イベント管理	PRB1786196	サービスマップに重大度が「OK」と表示されるが、実際には重大度が重大である
イベント管理	PRB1730330	アプリケーションサービスの変更要求に基づいて考えられる根本原因の計算を無効にするオプションがない
イベント管理	PRB1814491	SCOM 双方向コネクタが「failed to run 3PC java.lang.ClassCastException: class org.mozilla. javascript.Undefined can't be cast」というメッセージで失敗する
イベント管理	PRB1782165	cmdb_ci_query_based_service 上のベースインスタンスボタンが重複している
イベント管理	PRB1786266	metric_value が正しく入力されていない
イベント管理	PRB1784855	監視対象エントリが再生成されると、em_monitor_state が古くなる
イベント管理	PRB1772901	アラートに多数の子アラートがある場合、[アラート優先度] でメモリ不足エラーが発生する
Fenix (ファミリ)	PRB1803849	インスタンスにバニティ URL が設定されていると、Fenix ジョブが機能しない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
フィールド正規化	PRB1817181	結合ジョブは、任意の数の sys_ids をメモリに読み取る
Field Service Management (フィールドサービス管理 (FSM))	PRB1827771	Sm_config レコードは新しいバージョンでランダムに更新される
ファイナンシャルマネジメント	PRB1785604	CI レートカードの [CI リストを更新] に [追加されるアイテム] リストが表示されない
フローエンジン	PRB1797502	レポートが「FULL」に設定されていない場合、超過レコードは sys_flow_value に保持される
フローエンジン	PRB1792828	コンパイルされたフローの変更によるデータ漏洩と競合状態の可能性がある
フローエンジン	PRB1733404	意思決定回答を反復処理すると、ユーザーが複数回答レコードにアクセスできない
フローエンジン	PRB1820808	EventInfo は変更可能である必要があり、EventInfo パラメーターには null 値を指定できる
フローエンジン	PRB1794867	フローで MID を使用して連続 REST 呼び出しを呼び出すと「添付ファイルのメタデータの解析中にエラーが発生しました (error while parsing metadata for attachment)」が発生した
フローエンジン	PRB1761922	優先度の低いフローは、すべてのワーカーを消費し、優先度の高いフローをブロックする可能性がある
フローエンジン	PRB1773799	ディシジョンテーブルの出力で、「java.lang.Index OutOfBoundsException: Index 1 out of bounds for length 1」というエラーがスローされる
フローエンジン	PRB1713515	注文の作成率が高い場合、自動承認を有効にしても一部の注文が [確認済み] ステータスから [進行中] に移行しない
フローエンジン	PRB1817474	再試行が成功し、ステータスコードが 200 の後でもエラーメッセージが表示される
フローエンジン	PRB1812566	サブフローが MID で終了する場合、サブフロー出力がコールバックに渡されない
フローエンジン	PRB1770528	フロー入力がデータベースに保持される前に、フローを別のノードで開始できる
フローエンジン	PRB1790120	Vancouver からのアップグレード中に sys_flow_context テーブルサイズが 1 億を超える場合、フローエンジン V2 の新しい列が追加されない
フローエンジン	PRB1832181	MID サーバーから戻った後、エンジン V2 で Password2 復号化が失敗する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
フローエンジン	PRB1814015	フローデザイナーを介して、対応するテーブルフィールドにテンプレートが正しく適用されない
フローエンジン	PRB1791609	ユーザーが sys_flow_context レコードから [再起動] ボタンを選択すると、「スクリプト：未定義 (Script: undefined)」エラーメッセージが表示される
フローエンジン	PRB1794986	「テーブルクリーナーを無効にする」辞書属性が原因で、「sys_flow_context_inputs_chunk」のテーブルクリーナールールでレコードが削除されない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1783625	[For Each] の前に新しいステップが追加されても、[For Each] 内の [If] 条件のデータピルの番号が付け直されない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1813141	fd_data は [タスクを作成] アクションからオブジェクトを読み取らない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1783808	フローデザイナーの UI で、書式設定されていない JSON 文字列が message_body として使用され、「コンテンツが見つかりません - フローが見つかりません」と表示されるFlow sys_id:Inv" エラー
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1784060	「システムログ」テーブルに「Flow Designer: Credentials sys_id」というメッセージが殺到する
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1789319	ペイロードビルダーステップで XML 出力の順序が正しくない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1821838	ユーザーは、動的フローロジックの入力にスクリプト化された値を持つことはできない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1730817	MID サーバーから戻り、「条件待ち」アクションを実行すると、フローはエラー状態になる
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1806316	ユーザーを実行するフローで [詳細オプション] を選択すると、空白の画面が表示される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1828754	V26.1.3 の [レコードを更新] アクションで、レコード情報が期待どおりに表示されない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1749511	「ユーザーの検索」などの Slack アクションを追加してテンプレートを作成しようとすると、ログにエラーが発生し、アクションを保存できない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1818098	SLA タスクトリガーを含むフローが 3 回実行され、実行で 1 つの完了と 2 つのエラーが表示される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1793363	アップグレード計画を適用した後、スクリプトインクルード

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		「FlowDesignerContentFiltering」が機能しない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1794619	[テンプレート] フィールドの参照値が正しく保存されていない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1782149	アクションの実行時に「宣言されていない出力変数が発生しました」という警告メッセージが表示される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1775013	変更されたフィールドデータピル [以前の表示値] が Glide_list で想定どおりに機能しない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1787937	フローデザイナーの実行ログで、ネストされた「for」ループ内のすべての反復をユーザーが確認できない
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1769794	Xanadu でフローデザイナーの true/false 入力パラメーターが「false」に設定される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1770864	フローデザイナーでスラッシュバケットが空として表示される
フロー (ファミリーチャネル)	PRB1820918	変更タスクの完了時にフロー警告に「ランタイム値キーは null 以外である必要があります」という警告が表示される
フォームビルダー	PRB1779701	ネクストエクスペリエンスが有効になっている場合、アナリティクスフォームフィールドデコレーターアイコンがインシデントフォームで期待どおりに配置されない
フォームコントローラー	PRB1800307	エージェントワークスペースリンクは、[プロファイル] ページのボタンとして定義される
フォームコントローラー	PRB1801102	[名前またはケース番号で検索 (Search by name or case number)] コンボボックスに入力すると、スクリーンリーダーが誤った検索結果数を読み上げる
フォームコントローラー	PRB1788200	デフォルト値を持つフィールドの UI ポリシーがポータルでは正しく機能しないが、ネイティブ UI では正常に機能する
フォームデザイナー	PRB1769298	GlideModal のコンテンツ設定のサイズが大きい場合、sn_lf_comparison_ui UI ページの [翻訳を公開] ボタンがスタックする
フォームデザイナー	PRB1775459	ワークスペースのフォームのメニューフィールド検索がプラットフォームの検索と異なる
フォームデザイナー	PRB1789133	Washington DC にアップグレードすると、フォームに埋め込まれたテーブル選択ポップアップが非表示になる
GlideRecord	PRB1732507	エンコードクエリを使用すると、GlideRecord.updateMultiple() と GlideRecord.query() で異なる SQL クエリが生成される可能性がある

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
GlideRecord	PRB1775257	翻訳されたテキストフィールドを含む GlideRecord.applyEncodedQuery() により、英語以外の翻訳が sys_translated_text テーブルではなくベーステーブルに保存されることがある
GlideRecord	PRB1649954	レポート (円グラフ) インタラクティブフィルターに従うレポートに対する不規則なフィルター
GRC Platform プラグイン	PRB1817099	ポリシーレコード用に作成されたナレッジ記事で、作成者の値が「System」に設定されている
GRC Platform プラグイン	PRB1711138	監査管理に、英語以外のユーザーに対して正しくない言語属性がある
ガイド付きアプリケーションクリエーター	PRB1772070	インスタンス間を移動するとカスタムアプリケーションのロゴが壊れる
ガイド付きツアーデザイナー	PRB1763958	ネクストエクスペリエンスを有効にした後、ガイド付きツアーが [実行をクリック] ステップで失敗する
ガイド付きツアー	PRB1793649	ツアーがポータルからトリガーされず、コンソールエラーが表示される
ガイド付きツアー	PRB1675866	ツールヒントと UI メッセージが翻訳されない
ガイド付きツアー	PRB1774385	VoiceOver で [ガイド付きツアーを停止] ダイアログの名前とロールが読み上げられない
ハードウェアのサポートと信頼性	PRB1803070	キーボードショートカットに不整合がある
ヘルスログアナリティクス (ファミリー)	PRB1808558	一部のヘルスログアナリティクス (HLA) ポーラーデータ入力で、MID 用に構成されたプロキシが使用されていない
ヘルスログアナリティクス (ファミリー)	PRB1827423	Elasticsearch (ES) データ入力 (DI) の読み取りスループットが遅い
Hermes (ファミリー)	PRB1805189	KafkaConsumerRegistry の情報ログ記録 (作成/クローズ) のコストは、Splunk のコストで年間 $20K と推定されている
履歴セット	PRB1807607	ErrorLogStatsCollector と SyslogStatsCollector が JRobin データベースの警告メッセージを出力する
履歴セット	PRB1806563	修正を有効にした後でも、重複するコメントが断続的に観察される
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1750876	UI ビルダーの「日付/時刻」コンポーネントに、システムの優先言語でデータが部分的に表示されるが、ユーザーの優先言語では表示されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1764015	ユーザーが「エスケープ」を押さない限り、**Collaboration Chat** > ディスカッション情報 > 件名 のツールヒントが閉じない
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1727953	ランディングページで [ホーム] から [リスト] に移動しようとすると、ワークスペースページが固まる
Horizon コンポーネントライブラリ	PRB1741381	選択した値への完全パスが表示されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1779062	ジョブ「[ナレッジキュレーション]：ケースクラスターを生成」が実行されても、クラスター定義「ml_sn_global_cases_need_knowledge_cluster」の ML ソリューションレコードが生成されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1820502	[従業員番号] フィールドがユーザー間で HR プロファイルに同期されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1763509	sys_template 辞書の [名前] フィールドが HR スコープに移動する
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1803832	労務 (ER) ケースがクローズされると、[説明] フィールドが非表示になる
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1773812	予期しない場合にアクティビティセットがトリガーされる
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1701340	システムプロパティ「sn_hr_core.impersonateCheck」が true に設定されている場合、@mentioned ユーザーはコメントまたは作業メモにレコードを表示できない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1664859	gs.getUser.hasRole() は昇格したロールに対して false を返す
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1805904	「HRSM 向け高度な作業アサイン」アプリケーションスコープの「インタラクション」テーブルのフィールド ACL がインスタンスに存在しない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1817290	「応答」テンプレートで [クリップボードにコピー] を使用すると HTML が削除される
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1768618	チェックボックス要素を追加した後、HR エージェントワークスペースのチェックリストが更新されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1788794	「スクラッチパッド：HR サービスフィールドを表示」ビジネスルールが原因でシステムログにエラーが記録される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1773138	[対象者のケース] および [ユーザー用にオープンされたケース] 関連リストが原因で、HR ケースフォームにパフォーマンスの問題がある
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1758471	ユーザーが親ケースへのアクセス権を持っていない場合、UI アクション [作業を開始] を使用して HR タスクが [準備完了] から [WIP] に移動するときに、[アサイン先] と [アサイン先グループ] HR ケースが変更される
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1786475	ケース制限構成のユーザーのエージェントワークスペースで 労務 (ER) ケースに対して [ケースを作成] ボタンが表示されない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1806235	sn_hr_le.case_writer ユーザーがライフサイクルエンタープライズスコープを読み取ることができない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1769848	ユニバーサル要求からインシデントを作成するときに、sys_journal_field テーブルに空の [要素 **ID]** フィールドがある
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1789021	1 人のユーザーにアサインされた sysapproval_approver レコードが多数ある場合のパフォーマンスの問題
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1811105	ユーザーが非労務 (ER) ケースを参照する収容設備 [sn_hr_er_accommodation] レコードを作成できない
HR Service Delivery (HR サービスデリバリ (HRSD))	PRB1760021	sn_hr_core_case テーブルのアドミン上書きプロパティの列レベル ACL の動作に一貫性がない
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1713564	[SC カテゴリ] ウィジェットのカウント数が正しくない
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1793474	sn_hr_er から展開された辞書フィールド [制限されたアクセス / ロック中] に関連するインスタンス間の不一致
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1768769	HR エージェントワークスペースで、トリガーされていないアクティビティのプレイブックカードに現在のシステムの言語が反映されない
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1781549	HR エージェントワークスペースで HR LE ケースからメール添付ファイルを開くとキャンバスエラーが発生する
ライフサイクルイベント用の HR サービスデリバリケース管理	PRB1793794	HR ライフサイクルイベントのケースの HR エージェントは、リストを介した [アサイン先の編集] を編集できない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Adobe Sign の HR サービスデリバリ (HRSD) 統合	PRB1784154	[Adobe Sign 契約を作成して送信する (Create And Send Adobe Sign Agreement)] サブフローで、非推奨のアクションが使用されている
HTML フィールドタイプエディター	PRB1796117	コピー&ペースト機能が思うように機能しない
HTML フィールドタイプエディター	PRB1810476	クライアントスクリプトによって HTML フィールドが読み取り専用にされると、余分なスペースが表示される
HTML フィールドタイプエディター	PRB1773479	ユーザーがサービスオペレーションワークスペースの KB 記事テンプレートに画像を添付できない
識別および調整 API	PRB1798036	null ポイントエラーは PayloadDeduplicator.java で修正する必要があり、同じソースネイティブキーを持つ同じペイロード内の複数のアイテムによって引き起こされるエラーに関連するログ記録を改善する必要がある
識別および調整 API	PRB1780344	フィルターを含む調整ルールが機能しない
ID	PRB1833655	エンドポイントを取得した SCIM ユーザーにパフォーマンスの問題がある
インポートセット API	PRB1655725	ベースインスタンスのビジネスルール「インポートセットの更新完了」が不必要に実行されているようで、生成されたクエリのフィルター条件が原因で、同期インポートのパフォーマンスが低下している
受信メールアクション	PRB1790639	受信メールの HR レコードの [添付ファイルを管理] に添付ファイルが表示されない
受信メールアクション	PRB1770070	sys_attachment がユニバーサル要求のテーブル名の下に「[object GlideRecord]」を追加している
インシデント管理	PRB1779720	[依存関係ビューで開く] ボタンに role=button がない
インシデント管理	PRB1820577	Xanadu では、メールスクリプト incident_assigned_to と incident_assigned_to_you で言語翻訳が考慮されない
インシデント管理	PRB1792555	ダークテーマが有効になっている場合、ワークスペースでトリガーされたベースインスタンスのメール通知が非表示になる
インシデント管理	PRB1801533	「インシデントタスクのカスケードクローズ」ビジネスルールにより、[番号] フィールドの [incident_task] レコードがインクリメントされる
インシデント管理	PRB1806120	「動的に入力されたアプリケーションサービス」CI グループが展開される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
イノベーション管理	PRB1824475	Xanadu のアップグレードに HTML タイプのフィールドツールバーオプションがない
インストールベース管理	PRB1786211	アカウントページ (ケースビュー) の [販売済み製品] 関連リストをデフォルトのフィルター条件で更新する必要がある
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	PRB1780273	IDRProducerJob に NullPointerException (NPE) があり、カーソルの進行が妨げられ、すべてのレプリケーションが停止される
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	PRB1726801	テーブル sys_attachment または sys_attachment_doc のコンシューマーレプリケーションエントリが見つからない
インスタンススキャン	PRB1797592	継続的インテグレーション/継続的デリバリ (CICD) スポークを介してスコープ対象のアプリスキャンを実行すると、手動で実行した場合とは異なる結果が返される
インスタンススキャン	PRB1769556	[スキャンタスク] レコードの [ステータス] フィールドで、[保留中] ステータスに変更すると、フォームが非アクティブになる
インスタンスセキュリティセンター (サポートされなくなりました)	PRB1812211	Glide Encrypter が存在するにもかかわらず、スキャン検出結果にフローが入らない
統合認証	PRB1817367	KID がトークンで受信されていないが、既知の構成で利用可能な場合、認証が機能しない
統合ハブ	PRB1821284	「変換」スクリプトがエンジン v2 で実行されない
統合ハブ	PRB1780194	Washington リリースで動的オブジェクトが出力として使用されている場合、データストリームアクションが「未定義のスキーマ」で失敗する
統合ハブ	PRB1784518	「再試行」ポリシーで接続タイムアウトが再試行されない
統合ハブ	PRB1780698	Sybase データベースに JDBC ステップ接続の問題がある
統合ハブ	PRB1733045	[メッセージを投稿] アクションにフローデザイナーで Slack Webhook を使用すると、「JSONObject['value'] not found」というエラーが表示される
統合ハブ	PRB1832371	ParameterEncrypter で暗号化されたパスワードを復号化できない
統合ハブ	PRB1792336	HR タスクは、その親 HR ケースとは異なり、「完了してクローズ」ではなく「未完了でクローズ」ステータスでクローズされる

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
統合ハブ	PRB1780355	ADv2 接続レコードの [デフォルトポートを上書き] フィールド値が、PowerShell ステップのフローとアクションで取得されない
統合ハブ	PRB1775463	JDBC 要求を [テスト] ボタンから実行したときに 20 件を超えるレコードを取得すると、データストリームアクションが発生する
統合ハブ	PRB1774674	アクション出力のデータタイプが正しくないため、空の出力が返される
統合ハブ	PRB1782980	Glide_hub_flow_ engine_glideencrypter 暗号化モジュールのスクリプト側の StrictReject マップで「アクセスが拒否されました」エラーが発生する
統合ハブストリームコネクト	PRB1826240	HubKafkaProducer からのログ記録により、syslog テーブルのディスク容量が蓄積される
インタラクション管理 API	PRB1813985	インタラクションレコードで、[インシデントを作成] UI アクションですべての添付ファイルがコピーされない
インタラクティブフィルター	PRB1765505	ログには多数の RhinoEcmaError が投稿されている
インタラクティブフィルター	PRB1837354	フィルターが参照リストタイプをサポートしなくなった
インタラクティブフィルター	PRB1779331	「OR」条件を使用している場合、[複数の入力を選択] で増分検索が機能しない
インターナショナリゼーション機能	PRB1787388	Washington DC にアップグレードした後、getDisplayValueLang() が期待した結果を返さない
インターナショナリゼーション機能	PRB1773540	インスタンスがデフォルト以外の言語に設定されている場合、sys_documentation の複数形が「s」に設定される
インターナショナリゼーション機能	PRB1794234	**[CODE]** フィールドに値が入力されている類似のレコードが存在する場合に、「Gs.getMessage()」が誤ったレコードを返す
インターナショナリゼーション機能	PRB1809283	getDisplayValueLang() が sys_choice テーブルから翻訳済みレコードを返さない
投資ポータル	PRB1793722	投資ポータルの [予算] フィールドには、USD ではなく GBP で値が表示される
大規模な JVM	PRB1783344	MaxMetaspaceSize の代わりに MetaspaceSize が設定される
Key Management Framework (KMF)	PRB1681795	20K エージェントのテスト中に認証チェックの応答時間が急増する
Key Management Framework (KMF)	PRB1777352	ソースで取り消されたキーによって暗号化されたクローンデータがターゲットで適切に復号化されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Key Management Framework (KMF)	PRB1771941	Smart Operations アプリケーションの既存のスクリプトインクルードは、Key Management Framework スクリプトインクルード「sn_kmf.ScopedRevokeCertificate」へのアクセスを必要とする'
Key Management Framework (KMF)	PRB1762398	データベースビュー「sn_kmf_crypto_user_policy」が Postgres インスタンスで失敗する
Key Management Framework (KMF)	PRB1610580	ネクストエクスペリエンスのダークテーマの問題
Key Management Framework (KMF)	PRB1794818	Xanadu にアップグレードした後、Washington DC データを含む Vancouver インスタンスがオンラインにならないことがある
Key Management Framework (KMF)	PRB1798919	SYMMETRIC_ENCRYPTION の入力テキストに ':' が含まれている場合、null ポインター例外が観測される
Key Management Framework (KMF)	PRB1792500	アップグレード時に u_crypto_specification_list 参照修飾子条件が更新されない
ナレッジ管理	PRB1831035	KB に最新のカテゴリ更新が表示されない
ナレッジ管理	PRB1761530	[過去 30 日間に更新された記事] に誤った数のナレッジベース記事が表示される
ナレッジ管理	PRB1810451	[ブロックを含む記事をプレビュー] UI アクションが期待どおりに機能しない
ナレッジ管理	PRB1793096	エージェントアシストが想定どおりに添付ファイルを開かない
ナレッジ管理	PRB1796353	ナレッジベース [最新のタスク] に重複するタスクがある
ナレッジ管理	PRB1815949	スクリーンリーダーが [最も閲覧された記事] グループラベルを読み上げられない
ナレッジ管理	PRB1815536	ナレッジベースカテゴリをアクティブ化/非アクティブ化するための ACL の説明が正しくなく、CanContribute および CanRead ユーザーを含める必要がある
ナレッジ管理	PRB1799957	KB 記事が [公開済み] ステータスの場合にのみ、kb_view ページ (itil ビュー) に [コメントを追加/コメントを残す] が表示される
ナレッジ管理	PRB1758385	「差し替え記事参照の更新」ビジネスルールが再帰的に実行される
ナレッジ管理	PRB1790956	URL に sys_id が含まれている場合、記事の置換機能がバージョニングで機能しない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ナレッジ管理	PRB1770500	記事が [ドラフト/レビュー] ステータスの場合、ナレッジバージョンのドロップダウンが表示されない
ナレッジ管理	PRB1791996	TinyMCE バージョン 6 アップグレードでの空の属性の修正
ナレッジ管理	PRB1768407	[翻訳を要求] UI アクションは、バージョンが 1 より後のナレッジ記事で、同じ言語に対して複数回使用できる
ナレッジ管理	PRB1797234	ナレッジテンプレートの 2 つのセクションが同じ段落に表示されている
ナレッジ管理	PRB1786651	ユーザーはナレッジベース (KB) 記事を更新していないが、「しばらく前に更新済み」と表示される
ナレッジ管理	PRB1787754	デマンドインサイトダッシュボードの [コレクションを無視] ボタンがレコードを更新しない
ナレッジ管理	PRB1798961	Xanadu のインシデントの [デマンドインサイト] ダッシュボードが表示されない
ナレッジ管理	PRB1802359	ナレッジ管理概要ダッシュボード
ナレッジ管理	PRB1799143	Chrome ブラウザでサプライヤーポータルを使用している外部ユーザーが [ナレッジ] ページにアクセスすると、ナレッジ記事のリストと、スクリーンリーダーで読み上げられる代替テキストの書籍アイコンが表示される
ナレッジ管理	PRB1820355	URL の sysparm_article でレコード番号を使用していて、レコードが kb_knowledge の子テーブルである場合、ナレッジレコードが見つからない
ナレッジ管理	PRB1770302	カスタマーサービス管理ワークスペースで、記事の翻訳が機能しない
ナレッジ管理	PRB1805967	マネージャーに親記事へのアクセス権がない場合、[ユーザーとして表示] 機能で [記事] フォームに言語ピッカーが表示されない
ナレッジ管理	PRB1780330	kb_feedback でランティングレコードを削除しても、記事にはランティングの値が残る
Knowledge Management Advanced	PRB1746023	「記事テンプレートセレクター」を使用してプラットフォームで記事を作成すると、ナビゲーションに問題がある
KPI 詳細	PRB1824277	アナリティクスハブのターゲット構成にエラーがある
言語と翻訳	PRB1759629	「In Review」の日本語訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1745536	サービスオペレーションワークスペース ITSM アプリケーションのバージョンを 4.1.0 にアップグレードした後、[タスクをクローズ] ボタンの日本語訳が正しくない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
言語と翻訳	PRB1799672	ポータルの先行入力検索ウィジェットのツールヒント「検索を送信」および「最近の検索をクリア：」を翻訳できない
言語と翻訳	PRB1767102	タブラベルの翻訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1785458	ドイツ語の翻訳が「users」となっており、期待どおりではない
言語と翻訳	PRB1758530	フィールドラベルがドイツ語翻訳で期待どおりではない
言語と翻訳	PRB1732908	アップグレード後に「Corriger」という単語にフランス語の翻訳の問題がある
言語と翻訳	PRB1732930	アップグレード後の「Terminer」という単語にフランス語の翻訳の問題がある
言語と翻訳	PRB1730640	ドイツ語のラベル「State」の翻訳が正しくなく、「Bundesland/Kanton」と表示される
言語と翻訳	PRB1787884	アクティブ化されたドイツ語パッケージで、セッションの自動期限切れに関する翻訳エラーがある
言語と翻訳	PRB1767782	sys_ui_message テーブルの日本語訳で、「key: completed」メッセージが「完了」から「完了日時」に誤って翻訳される
言語と翻訳	PRB1790479	[アナウンスメント] テーブルでフィールドラベル「宛先」が日本語に翻訳されない
言語と翻訳	PRB1766928	「sys_mod_cont」の日本語訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1835314	カタログアイテムが英語以外で作成され、Oracle DB インスタンスでのみ英語で更新されると、sc_cat_item テーブルで検索が期待どおりに機能しない
言語と翻訳	PRB1771285	sys_ui_message テーブルの「content」のドイツ語訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1767922	ダッシュボードカレンダー要素で、「日」と「月」のドイツ語訳が指定されなくなった
言語と翻訳	PRB1791541	「Last sync with store」のドイツ語訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1791464	環境、社会、ガバナンス (ESG) ワークスペースで複数の誤訳がある
言語と翻訳	PRB1782092	タイ語では、接頭辞と接尾辞の両方に [名前の変更] ボタンに余分な角かっこがある
言語と翻訳	PRB1734668	変更要求フォームで、[許可] の [フローフォーマッター] フィールドと [状況] フィールドに異なる日本語訳が表示される
言語と翻訳	PRB1657392	「todos」のフランス語訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1769027	スウェーデン語訳のキリリア文字

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
言語と翻訳	PRB1790665	[曜日] が月曜日に設定されているときにフランス語セッションで選択を行うと、ポータルの日付ピッカー変数が不具合を起こす
言語と翻訳	PRB1773807	カタログビルダーで、[送信] ボタンの名前の選択肢がドイツ語で正しく翻訳されない
言語と翻訳	PRB1772198	「YYYY-MM-DD」メッセージがフランス語で正しく翻訳されない
言語と翻訳	PRB1777958	構成可能ワークスペースの「リスト」のノルウェー語訳がない
言語と翻訳	PRB1778076	フランス - カナダ語の「next maintenance schedule」キーの翻訳が正しくない
言語と翻訳	PRB1738398	UX リストカテゴリ (sys_ux_list_category) の「タスク」がノルウェー語の「Oppgaver」ではなく「Problemer」に誤って翻訳される
言語と翻訳	PRB1790953	異なる言語の選択肢が preferred_language sys_user の翻訳エントリに不一致がある
言語と翻訳	PRB1740940	ノルウェー語で「{0} y ago」の翻訳が正しくない
LDAP 統合	PRB1769261	LDAP エラーが agent0.log ファイルで「INFO」として報告される
ライフサイクルイベント	PRB1797927	アクティビティセットコンテキストレコードにアクセスできない場合は、条件が満たされていない場合でも、日付タイプ「トリガー」のアクティビティセットがトリガーされる
ライフサイクルイベント	PRB1816966	スクリプトインクルード hr_ActivitySet が遅いクエリをトリガーする
ライフサイクルイベント	PRB1781489	[アクティビティ] テーブルの [カタログアイテム] フィールドの参照修飾子により、レコードプロデューサーを選択できる
ライフサイクルイベント	PRB1797841	レポートを Lifecycle Events Enterprise スコープで共有することができない
ライフサイクルイベント	PRB1828561	多数のアクティビティまたはアクティビティセットがある場合、ライフサイクルイベントテスト機能でエラーが発生することがある
ライフサイクルイベント	PRB1794815	アクティビティフィールドマッピングが値が設定されていないメニューを参照すると、アクティビティセットがエラーになる
リスト管理	PRB1817887	Ctrl + A ショートカットが、Windows のフィルターで選択肢を選択するために機能しない
リスト管理	PRB1724625	キーボードの上/下キーでカーソルを移動すると、ワークスペース内の別の行の値がヒントに表示される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
リスト管理	PRB1787584	複数ソート機能がワークスペースで機能しない
リスト管理	PRB1809729	リストからデータベースビューレコードを開くと、ビューがリストと同じではない
リスト管理	PRB1831052	スクリーンリーダーがロードステータスとフィルタリングされた結果を読み上げない
リスト管理	PRB1790302	ユーザーがワークスペースで通貨を切り替えることができない
リスト管理	PRB1783350	サービスオペレーションワークスペースで、リスト内を移動するときに [セルフィルター **(Cell Filter)]** ボタンのヘッダー情報が読み上げられない
リスト管理	PRB1826163	リスト宣言アクションが [新規リスト] ページテンプレートで機能しない
リスト管理	PRB1790759	拡張可能リストの場合、GroupBy リストのフィルターを削除するとエラーが返される
リスト管理	PRB1800573	「自分の UX」リスト内のレコードにアクセスしようとすると、スコープ対象のアプリケーションで GlideTransaction が許可されない (sys_ux_my_list)
リスト管理	PRB1817332	アドミン以外のユーザーがワークスペースのリストビューからタグを削除できない
リスト管理	PRB1778664	ワークスペースリストで、問題がないにもかかわらず「行が、セキュリティ上の制約により、このリストから削除されました」というエラーがスローされる
リスト管理	PRB1818512	リスト UI アクション [タグの削除] が機能しない
リスト管理	PRB1784038	ダッシュボード > リストシンプル > ウィジェットを移動するときに、ユーザーが 5 つを超える列をリストに追加できない
リスト管理	PRB1821700	拡張可能なリストで、ユーザーがインシデントを作成できない
リスト管理	PRB1823795	ワークスペースでリストを編集するときに、[アサイン先] フィールドで任意のメールアドレスが誤って受け入れられる
リスト管理	PRB1766624	[名前を付けて保存] を使用すると、ワークスペースリストのタイトルの末尾に追加されている用語「_Copy」が翻訳されない
リスト管理	PRB1795815	合計がリストタイプのレポートで機能せず、適切に配置されていない
リスト管理	PRB1776103	列のパーソナライゼーションが機能しない
リスト管理	PRB1795793	連結の問題により、一部のターゲット言語で文法エラーが発生する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
リストエディター	PRB1708419	拡張テーブルのフィールドの cmdb_ci リストで選択リストの編集が失敗する
リストフィルター	PRB1776207	sys_filter の翻訳が 1 つの言語で止まっている
リスト検索	PRB1763145	構成可能ワークスペースのリストビューに列を追加すると、Washington DC で検索動作が [次で始まる] に変更される
リストビュー	PRB1799889	ユーザーが「クイック編集」フォームのビューを設定できない
リストビュー	PRB1805254	月トークンが「MMM」の場合、ワークスペースリストに切り捨てられた日付/時刻値が表示される
ローカリゼーションフレームワーク	PRB1792674	文字列「updated_capital」が誤って区別される
ローカリゼーションフレームワーク	PRB1833815	Xanadu で翻訳の [ソースコード] ボタンにコードが表示されず、空白になる
重大インシデント管理	PRB1780126	読み取り ACL「incident.actions_taken」が詳細ロールではなく itil ロールを使用している
重大インシデント管理	PRB1791586	サービスオペレーションワークスペース (SOW) のアップグレード後に重大なインシデントワークベンチで共同作業コミュニケーションタスクを追加すると、空の選択肢が表示される
重大インシデント管理	PRB1800008	Sn_incident_read + comm_plan_admin / Sn_incident_read+comm_plan_manager はコミュニケーションタスクを作成できないが、「共同作業」タスクを開始することはできる
重大インシデント管理	PRB1790971	解決コードの選択肢の順序/順序が正しくない
ドキュメント管理	PRB1774735	ドキュメント管理のダイアログボックスでフォーカスが想定どおりに機能しない
メトリックベース	PRB1728947	Clotho に多数のトリガーを登録すると、一部のトリガーが登録されない
メトリックインテリジェンス (ファミリ)	PRB1766872	TimeSeriesModelLearner Service.runModelComparisonJob() 中にスローされた例外により、トレーニング結果を保存できない
MID サーバー	PRB1763232	[ホストコア数] MID サーバーにコア数ではなくプロセッサ数が表示される
MID サーバー	PRB1791982	Configure.sh ではプロキシサーバーの設定は考慮されない
MID サーバー	PRB1801758	JEAUtils MID サーバースクリプトは、証明書が見つからない場合でも証明書が利用可能であることを報告する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
MID サーバー	PRB1790075	MID サーバーが config_publish 処理に失敗し、null ポインター例外が発生する
MID サーバー	PRB1796306	WMI プロトコルを使用すると、Windows インストール済みソフトウェアプローブが wmi_timeout を優先しない
MID サーバー	PRB1825232	reload_credentials イベントがフラッシュをトリガーし、ConnectionCache 内で使用中のすべての接続を閉じる
MID サーバー	PRB1813788	ecc_agent_property テーブルのロード時に MID サーバーが停止する
MID サーバー	PRB1793947	ディスカバリーのキャンセル後に SessionLimitHandler が「セッション」をリークする
MID サーバー	PRB1823815	PowerShell で MID サーバーリソース予約が機能しない
MID サーバー	PRB1799161	Windows でホストされる MID サーバーがそれ自体を検出できない
MID サーバー	PRB1771741	WinRM を介したデバイスのディスカバリーが無効な認証情報で失敗する
フィールドサービス管理 (FSM) のモバイルエクスペリエンス	PRB1817140	モバイルアプリでログインしているユーザーの言語に関係なく、メニューの選択肢にすべての値が表示される
モバイルプラットフォーム	PRB1801412	廃止された **FCM** フィールド time_to_live を使用すると、サイレントプッシュが Android デバイスに配信されない
モバイルプラットフォーム	PRB1813775	モバイル仮想エージェントで、Chathandshake にグローバルコンテキストデータの受け渡しに関する問題がある
モバイルプラットフォーム	PRB1806539	インクリメンタルモードでは、同じ画面で同じオフライン結果に対して同じインクリメンタル生成タスクが複数回連続して実行される状況が発生することがある
モバイルプラットフォーム	PRB1649489	[送信] を選択すると、[納品リストに追加] フローの sys_id に移動する
モバイルプラットフォーム	PRB1801996	スクリプト化されたオートフィル変数を含む入力フォーム画面が、モバイルの「オフライン」モードで適切にサポートされない
モバイルプラットフォーム	PRB1819193	切り捨てにより ServiceNow モバイルエージェントに「画面フィールド」が表示されない
モバイルプラットフォーム	PRB1767562	レコードコンテキストを持つモバイル URL 関数は、URL のパラメーターを再エンコードする

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
モバイルプラットフォーム	PRB1794493	オフラインキャッシュ添付ファイルドキュメントは、各添付ファイルを削除した後、sys_auto_flush ジョブによって削除されない
モバイルプラットフォーム	PRB1787462	スクリプト化された変数を使用するボタン/関数インスタンスが「オフライン」モードのときにインスタンスを停止する
モバイルプラットフォーム	PRB1811954	DocumentData が SQLlite データベースに保存されない
モバイルプラットフォーム	PRB1818461	文字列フィールドに「IS」条件を含むデータアイテム/リスト構成を含むリスト画面で、オフラインモード時に一致するレコードが表示されない
モバイルプラットフォーム	PRB1830851	操作タイプが [必須に設定] の UI ルールアクションがエージェントアプリで元に戻せない
マルチファクター認証 (MFA)	PRB1799411	ユーザーマルチファクター認証
マルチファクター認証 (MFA)	PRB1814364	Vancouver から Xanadu にクローンした後、マルチファクター認証のフローが壊れる
ネクストエクスペリエンスのお気に入りメニュー	PRB1789009	ユーザーが [お気に入りの編集] ダイアログの新しいカスタムグループにアイテムをドラッグアンドドロップできない
ネクストエクスペリエンスとヘルプの統合	PRB1823980	HTML はセマンティックタグではなく タグで要素を囲むため、アクセシビリティに影響する
ネクストエクスペリエンスとヘルプの統合	PRB1789530	複数のボタンおよびリンクコントロールにアクセス可能なラベルがない
ネクストエクスペリエンスの通知メニュー	PRB1774792	ネクストエクスペリエンス通知スタイルに問題がある
ネクストエクスペリエンスの通知メニュー	PRB1786375	[メッセージの見出し] フィールドは [sys_notification_next_experience_content] フォームでは必須ではないが、このフィールドがないと機能が機能しなくなる
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1792732	ネクストエクスペリエンスの代理操作が UI16 の代理操作よりもはるかに遅い
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1825781	[お気に入りが追加されました] ポップアップの必須フィールドが空の場合、エラーが識別されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1816636	指定された名前が不正確で [通知] ボタンのステータスがない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1798771	ドメインスコープのポップアップが開くと、スクリーンリーダーが多くの情報を読み上げる
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1832975	Xanadu にアップグレードした後、[戻る] ボタンを押すと 2 つのポップアップボックスが表示される
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1825876	Snc_external ユーザーは、[すべて]、[お気に入り]、[履歴]、[ワークスペース] などのナビゲーションメニューを固定できない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1768697	ネクストエクスペリエンスのアバターツールヒントが翻訳されていない (または翻訳できない)
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1820116	ユーザーがドメインを切り替えた後、構成済みメニューのアプリケーションが表示されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1767291	辞書エントリの上書きレコードには、ダークテーマで白色のテキストと背景がある
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1774879	「グローバル検索」、「ページのメインコンテンツ」、「ブレッドクラムナビゲーション」など、フォーカスを適用するためのネクストエクスペリエンスのキーボードショートカットが機能しない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1822620	システムのタイムゾーン sys_choice 値が更新セットから更新されない
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1779558	階層全体がオフになっている子を持つドメインが、引き続きドメインピッカーに表示される
ネクストエクスペリエンス統一ナビゲーション	PRB1827934	ネクストエクスペリエンスアプリシェルは SN_SEARCH_INPUT _WRAPPER#ITEM_SELECTED から外部 URL に移動しない
ネクストエクスペリエンスのユーザーメニュー	PRB1798238	[キーボードショートカットを有効にする] ツールヒントに、目の不自由なユーザーやキーボードのみのユーザーに対するアクセシビリティの問題がいくつか含まれている
正規化データサービス	PRB1763244	Core_company レコードは、CanonicalUpdater で実際のデータを変更せずに更新される
通知設定	PRB1744300	ネクストエクスペリエンスをオフにしてトレイ (sn-contextual-menu) を開くまで、通知バッジが表示されない
通知設定	PRB1806559	サブスクリプション通知の完全なリストがドロップダウンリストに表示されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
通知	PRB1772835	無効なユーザーが [カンファレンスコールの通知] モーダルで赤で強調表示されない
Notify と Twilio Direct の統合	PRB1792157	TimeOut 属性がダイヤルアクション (転送コール) アクションで Twilio に渡されない
Now Experience フレームワーク	PRB1794726	サービスオペレーションワークスペースで、レコードからのタグの削除が期待どおりに機能しない
Now ユーザーエクスペリエンス	PRB1761257	ポップアップメッセージの「承認」および「却下」という単語の翻訳がない
Now ユーザーエクスペリエンス	PRB1817203	**sys_app_module .window_name** フィールドに値がある場合、ユーザーはモジュールを開くことができない
オンコールスケジューリング	PRB1781438	インシデントのエスカレーションが受け入れられたときにオンコールワークフローで **[assigned_to]** フィールドが更新されない
オンコールスケジューリング	PRB1821423	グループが別のグループにエスカレートすると、オンコールメッセージ番号レコードが削除される
オンコールスケジューリング	PRB1806718	オンコールリマインダーは 4 日間のリードタイムに設定されていますが、オンコールアサインの 4 日前と 11 日前にリマインダーが送信される
オンコールスケジューリング	PRB1808531	オンコールスケジューリング中に Twilio コールが失敗した場合、作業メモにエラーが報告されない
オンコールスケジューリング	PRB1788633	[プライマリユーザー] アイコンを選択すると、オンコールスケジュールに複数のカードが開く
オンコールスケジューリング	PRB1815212	ユーザーが「スケジュール」レポートで重複メンバーを取得する
オンコールスケジューリング	PRB1805914	11 月は日次、週次、または隔週のローテーションはスキップされる
オンコールスケジューリング	PRB1814433	「リマインダーレポート」が正しくない形式で表示される
オンコールスケジューリング	PRB1791835	エスカレーションステップウィンドウの寸法が正しく表示されない
オンコールスケジューリング	PRB1807599	オンコールエスカレーションの確認が散発的に記録されない
オンコールスケジューリング	PRB1822244	cmn_rota_member のレコード数が大きい場合、OnCallCommonSNC getGroupMemberCount() がスケーリングされない
オンコールスケジューリング	PRB1822461	「オンコールスケジューリング」グループに誤ったメンバー数が表示される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Oracle 調整	PRB1788175	プロセッサ要因マッピングに、「EPYC」を含む CPU 名の Oracle コア要因エントリがない
Oracle 調整	PRB1773579	正規化されたバージョン/エディションが空の場合、Oracle 調整が失敗する
Oracle 調整	PRB1782004	パブリッシャーの結果からアクセスした場合、Oracle DB オプションの [ライセンスなしのオプション (Unlicensed options)] リストビューフィルターが正しくない
Oracle 調整	PRB1794653	Oracle per Processer ライセンスでは、値セットが大きすぎて最大整数制限 (2,147,483,647) に達する必要がある
Oracle 調整	PRB1790926	同じソフトウェア製品の 10 万台を超える installed_on デバイスを含む一部の cmdb_sam_sw_install テーブルは、利用可能な権限がある場合にライセンスなしで調整される
パスワードリセット	PRB1830139	Xanadu のアップグレード後に「サービスデスクパスワードリセット」および登録モジュールで SMS 検証が機能しない
PDF 生成	PRB1811475	com.snc.pdf.chinese_fonts.enabled をオフにすると、PDF エクスポートで特定の日本語文字が壊れる
パフォーマンスアナリティクス	PRB1807990	itil を使用してダッシュボードをユーザーと共有しようとすると、itil ロールが使用できない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1817989	Xanadu にアップグレードした後、「日次データ収集」ジョブに時間がかかる
パフォーマンスアナリティクス	PRB1814716	カレンダーレポートで、プラットフォームアナリティクスワークスペースダッシュボードに変数 (質問) が表示されない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1793513	ユーザーが特殊文字を選択すると、「ワードクラウド」ウィジェットのフィルターが機能しない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1774395	インジケーターで終了の後に開始する日付期間を設定すると、ページが分割される
パフォーマンスアナリティクス	PRB1784482	ユーザー名が 40 文字を超えるユーザーは、ダッシュボードを編集できない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1826829	式インジケーターの式にブレークダウン要素が別の言語 (pb) で表示され、変更できない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1782062	テーブルのリストビューから作成された棒グラフ/円グラフに、「このレポートは可視化に移行されました。」という情報メッセージが表示される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
パフォーマンスアナリティクス	PRB1775894	HSQL データコレクターで、スクリプトインジケーターの [個別のカウント] のスコア計算に誤りがある
パフォーマンスアナリティクス	PRB1781598	ダッシュボードグループは、ロールを持たないユーザーには表示されない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1813576	KPI 詳細の [表示 > 選択] クエリに問題がある
パフォーマンスアナリティクス	PRB1824024	Vancouver から Xanadu にアップグレードすると、プラットフォームアナリティクスの [管理] メニューが表示されない
パフォーマンスアナリティクス	PRB1769317	ホームページの廃止ツールが変換のためにページをスキップする
パフォーマンスアナリティクス	PRB1798784	アナリティクスハブの [KPI 詳細] のデフォルトの月が同じではない
パフォーマンスアナリティクスダッシュボード	PRB1781569	pa_tabs.name は更新セットの転送後に変更される
パフォーマンスアナリティクスダッシュボード	PRB1796348	Core UI アナリティクスアーティファクトのプラットフォームアナリティクスエクスペリエンスへの移行を有効にした後、Core UI ダッシュボードで home.do にリダイレクトする際に問題が発生する
パフォーマンスアナリティクスダッシュボード	PRB1807347	ダッシュボード内の小さいウィジェットでは、レポートウィジェットのタイトルが切り捨てられる
パフォーマンスアナリティクスダッシュボード	PRB1767652	ダッシュボードの参照フィールドが現在のテーマの色を優先しない
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1819922	プラットフォームアナリティクスで [最後にアクセスしたダッシュボード] 機能が機能しない
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1807150	ダッシュボードの ACL に作成者がいない場合、null ポインター例外が発生する
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1806689	ユーザーがローカリゼーションの一環として可視化タイトルを翻訳できない
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1779020	絵文字がプラットフォームアナリティクスダッシュボードのタイトルにエンコードされたテキストとして表示される
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1781006	ダッシュボード、データの可視化、およびスケジュール済みエクスポートの作成者が、元の作成者ではなく「プラットフォームアナリティクスの移行」を実行したユーザーとして設定される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1820860	プラットフォームアナリティクスダッシュボード (移行されたダッシュボード) のグラフのタイトルと日付がブラジルポルトガル語に翻訳されない
プラットフォームアナリティクスダッシュボード API	PRB1797830	ダッシュボードの可視化フィルタリングが機能しない
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1796809	プラットフォームアナリティクス (PA) フィルターが、移行されたダッシュボードの互換モードの PA ウィジェットに適用されない
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1823136	参照フィールドは、一部のフィルター構成の選択肢フィールドとして表示される
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1716392	ソートの方向をリセットすると、値の選択が適用解除される
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1788647	ユーザーが UI ビルダーでスクリプト化されたフィルターを作成できない
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1746111	システムプロパティ値「com.snc.pa.scorecards.max_breakdown_elements」を減らしているため、フィルターのデータ可視化に適用できません。
プラットフォームアナリティクスのフィルター	PRB1799486	空の領域を選択すると、フィルターポップアップウィンドウが開く
プラットフォームアナリティクス移行 API	PRB1790312	レポートが移行されると、可視化に可視化タイプの値 (移行された可視化の場合) が表示されない
プラットフォームアナリティクス移行 API	PRB1793305	個々のダッシュボードがロールバックされている場合、移行ロールバックがアクティブ化ステップで失敗する
プラットフォームアナリティクス移行 API	PRB1788955	コア UI ダッシュボードリストの [移行されたエクスペリエンスダッシュボードの削除] アクションが期待どおりに機能しない
プラットフォームアナリティクス移行 API	PRB1792035	Excel ファイルのスケジュール済みエクスポート移行は、出力では PDF になる
プラットフォームアナリティクス移行 API	PRB1794750	従来のコンポーネント「編集」が一部のウィジェットで無効になっている
プラットフォームアナリティクス移行 API	PRB1802121	com.Glide.par.coreui .migration.enabled は移行のアクティブ化をブロックしない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1820684	一部の従来のダッシュボードウィジェットが表示されない
プラットフォームアナリティクス移行API	PRB1797230	ピボットチャートの色構成が正しく移行されない
プラットフォームライセンス	PRB1772092	updateTableLicensingConfig を「アップグレード」スレッドの外部に移動
プラットフォームランタイム	PRB1799122	ParallelGC に切り替えた後、メモリ不足に関する誤検知通知がある
プラットフォームランタイム	PRB1723055	Vancouver の一部のセルフホスト環境で java.lang.ClassCastException エラーで add-user.sh が失敗する
プレイブックエクスペリエンス Core	PRB1815880	「UI メッセージ」テーブルは、プレイブックのアクティブ化中に入力される必要がある
プレイブックエクスペリエンス Core	PRB1800290	カスタムアプリケーションのグローバルスコープでプレイブックを作成すると、プレイブック UI アクションで「プロセス定義がないか、非アクティブです」というエラーがスローされる
プレイブック (ファミリチャネル)	PRB1790392	非アクティブなフィールドがドット連結データに引き続き表示される
プレイブック (ファミリチャネル)	PRB1801892	プレイブックの条件変更リストが空である
プレイブック (ファミリチャネル)	PRB1817167	アクティビティ定義のフィールドフォームフィールド (テーブル：sys_pd_activity_type_prop) の最大長が 255 に設定されているが、これは、一致するサブフローの長さである 2000 と一致しない
プレイブック (ファミリチャネル)	PRB1811034	アクティビティが 10 秒を超える明示的な期間で [遅延から開始] を使用している場合、意思決定分岐が評価されない
プレイブック (ファミリチャネル)	PRB1781302	Paris で作成され、Paris 以降に開かれたプロセスのレーン順序は -1 に設定される
プレイブック (ファミリチャネル)	PRB1834463	プロセスオートメーションデザイナーが以前のアクティビティステータスをサブフロー入力として渡すことができない
予測インテリジェンス	PRB1806671	クラスター詳細パージロジックにより、MAX_ML_CLUSTER_DETAIL_PURGE_COUNT によって削除されるレコードが少なくなる
予測インテリジェンス	PRB1821890	[クラスターの概念] タイル内で [クラスターの概念] テキストが配置されていない/表示されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ナレッジ管理の予測インテリジェンス	PRB1783818	[関連記事] ウィジェットに [ナレッジ類似記事] ソリューションのナレッジ記事が表示されない
予測インテリジェンスワークベンチ	PRB1648059	大量のデータが原因でタイムアウトが発生した
プロアクティブなアナリティクス	PRB1800161	シグナルインサイトが大きなデータセットに対して生成されない
問題管理	PRB1821400	「問題レコード」関連リストから問題タスクを作成するときにインターセプターをオフにできない
問題管理	PRB1777062	問題アクションへのリンクが重複している
プロセスマイニング	PRB1799323	トレーナーへのフィルターセットデータのアップロード中にタイムアウトが発生する
プロセスマイニング	PRB1829338	ローカリゼーションが有効になっている場合、プラットフォームからフルマイニングがトリガーされない
プロセスマイニング	PRB1782656	含まれている「findingId」を設定する保存済みフィルターにより、マイニングが失敗する
調達	PRB1774520	受領したアイテムの [すべて選択]/[すべて選択解除] が機能しない
調達	PRB1808248	発注書 (PO) は、通貨コード付きの空の値を処理することはできない
調達	PRB1812830	[PO 受領] には、すでに受領済みの輸送中の資産が表示されます
プロジェクト管理	PRB1819562	「初回」と「新規プロジェクトステータスレポート」にダークモードリストの問題がある
プロジェクト管理	PRB1789953	2 つのカスタムフィールドの [計画立案コンソール詳細列] を構成した後、投資ポータルの両方のフィールドにコスト予算値ではなく会計年度データが表示される
プロジェクト管理	PRB1786638	期間を変更するときの pm_project_task (planned_task) 終了日の計算が、GMT 以外の他のシステムタイムゾーンで正しくない
プロジェクト管理	PRB1813072	ユーザーが経費ライン内でコスト計画を作成しようとすると、「無効な更新」エラーが表示される
プロジェクト管理	PRB1783283	拡張ポイント MSProjectImportTaskFormatter の実装が複数ある場合、最上位の実装によって taskFormatter メソッドの下位のメソッドが上書きされる
プロジェクト管理	PRB1790355	投資ポータルの [プロジェクトを表示] リンクをクリックすると空白のページが表示される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
プロジェクト管理	PRB1791942	プロジェクト管理 (PM) リソース計画で、ドメインセパレーションが期待どおりに機能しない
プロジェクト管理	PRB1786998	project_manager と demand_manager から sn_spm_financial_user を削除する
プロジェクト管理	PRB1781954	UI ポリシー [ストーリーがリンクされている場合に投資/経費コストを読み取り専用としてマーク] がサービスポータルでエラーをスローする
プロジェクト管理	PRB1711919	1000 未満の値が計画立案コンソールの [メリット計画] グリッドにコピーされない
プロジェクト管理	PRB1804384	「デマンド」レコードの [事業部門] フィールドと [部門] フィールドに問題がある
プロジェクト管理	PRB1798787	[部分的なプロジェクトのコピー] UI アクションを使用してプロジェクトタスクをコピーすると、コピーされたプロジェクトタスクに誤って計算された [期間] フィールドが表示される
プロジェクト管理	PRB1770899	「デマンド」を「プロジェクト」に変換するときに [経費タイプ] フィールドが引き継がれない
プロジェクト管理	PRB1787721	プロジェクト名に (.) が含まれている場合、ファイル拡張子 (.xls) がない
プロジェクト管理	PRB1773177	「デマンド」から作成した後、[プロジェクト通貨での実績利益] フィールドでプロジェクト通貨が使用されない
プロジェクト管理	PRB1825183	コストのロールアップ時の通貨換算が正しくない
プロジェクト管理	PRB1797917	ユーザーが project_manager ロールで [新規テンプレートとして保存] 関連リンクからプロジェクトテンプレートを作成できない
プロジェクト管理	PRB1812212	プロジェクトを MS Project にエクスポートするときに [完了率]フィールドがロードされない
プロジェクト管理	PRB1768726	従来の [プロジェクトファイナンシャル] ページで、一部のウィジェットでプロジェクト通貨記号が使用されない
プロジェクトポートフォリオ管理	PRB1801674	プログラムワークベンチで、列のサイズが変更されるまで「ズームレベル」>「自動調整」が機能しない
プロジェクトポートフォリオ管理	PRB1775917	第 1 レベルの [計画立案コンソールを印刷] が壊れている
プロジェクトポートフォリオ管理	PRB1795829	GlideScriptedExtension DemandConversionFieldMap が機能しない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
関連リスト	PRB1773093	[クラシックでアクセシビリティを有効にする] がオンになっている場合、スラッシュ バケットに複数のレコードを追加できない
Remote Process Synchronization (ファミリリリース)	PRB1682672	Remote Process Synchronization の公式ドキュメントでユーザーからバグが報告されている
リモートテーブル	PRB1772531	条件を含むアグリゲートクエリが、拡張キャパシティが有効になっているリモートテーブルで機能しない
リモートテーブル	PRB1768173	ランナウェイ正規表現マッチキル操作に時間がかかる
レポートデザイナー	PRB1792138	「日」、「週」、「月」、「年」コントロールに正しくないロールが指定されている
レポートデザイナー	PRB1819673	アドミン以外としてレポートを表示すると、不要な syslog エントリが作成される可能性がある
レポート	PRB948578	レポートを使用する場合、「カレンダー」レポート機能にアクセスして「日」ビューで表示すると、現地タイムゾーンではなく GMT が使用される
レポート	PRB1745543	インタラクティブレポートでは、レポートドリルダウンに追加のレコードが表示される
レポート	PRB1770032	エンコードされたクエリを含むパラメーター化されたスクリプトインクルードで作成された単一スコアレポートの [スコア] をクリックすると、URL のエンコード文字がトリミングされるため中断する
レポート	PRB1761750	棒グラフレポートがドット連結列でグループ化されている場合、結果は正しく表示されますが、言語がブラジル系ポルトガル語の場合は、結果の棒を選択してもレコードがリストされない
レポート	PRB1782603	23:59:59 の時刻に終了するイベントは、カレンダー レポートに「終日」のイベントとして表示される
レポート	PRB1751862	タグでグループ化およびフィルタリングされたレポートの PDF エクスポートで、タグを持つ選択したすべてのテーブルレコードが表示される
レポート	PRB1732890	UI14 の単色の定義が緑ではなくオレンジ
レポート	PRB1769845	メールレポートが 2 つの添付ファイルを生成する (1 つはデータを含む添付ファイル、もう 1 つはエラーを含む添付ファイル)
レポート可視化	PRB1792399	選択したタブは、選択されていないタブと区別できる必要がある

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
レポート可視化	PRB1795711	サービスポータルで [カレンダー] レポートタイプのアイテムにマウスを合わせると、[レポート] ウィジェットにポップアップが表示されない
レポート可視化	PRB1790952	円グラフのパーセンテージがスクリーンリーダーのユーザーに認識できない
要求管理	PRB1763436	ベースインスタンス通知「要求アイテムがコメントされました (すべてのアサイニー)」で、イベント「parm 1」と「parm 2」の両方がオフになっている
要求管理	PRB1784462	RITM レコードの場合、ワークフローコンテキストが既に添付されており、カタログアイテムがフローデザイナーで更新されると、フローコンテキストがワークフローコンテキストに置き換わる
要求管理	PRB1782693	「サーベイ要求」通知が機能しない
要求管理	PRB1782333	多数の承認者がいるアイテムを承認すると、トランザクションがタイムアウトすることがある
リソース管理	PRB1797783	リソース計画ログで、プロパティ「com.snc.resource_management.allocate _more_than_24hours _per_day」を有効にした後、時間を確認/割り当てた後に「リソース計画は NaN 時間割り当てられています」と表示される
リソース管理	PRB1778886	リソース計画が割り当てワークベンチから割り当てられると、コスト計画がゼロになる
リソース管理	PRB1820666	Xanadu のアップグレード後に Glide.sys.date_format が dd-MM-yyyy の場合、リソースレポートが壊れる
リソース管理	PRB1788697	[Rate_model] 列が参照修飾子に基づいてレコードをフィルタリングしない
リソース管理	PRB1822356	「オンデマンドリソース計画」の移行後に [リソースのアサイン] 関連リストが表示されない
リソース管理	PRB1798520	「リソース計画 [actual_cost_project_currency]」の特定のフィールドのカスタム通貨で一貫性のない動作がある
リソース管理	PRB1816860	ユーザーがリソース計画の移行から「工数 0」で作成されたリソースアサインを更新できない
リソース管理	PRB1791568	ストーリーがプロジェクトから別のプロジェクトに再アサインされると、月次リソース集計の問題が発生する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
REST API フレームワーク	PRB1768591	10 万件を超える場合、[API 月次要求者統計] ジョブですべてのレコードが集計されない
制限付き発信者アクセス (RCA)	PRB1751767	「RCA の無効なソースおよびターゲットを防止」ビジネスルールにより、クリーンアップが必要な重複が大量に生成される可能性がある
制限付き発信者アクセス (RCA)	PRB1768689	更新されたソースレコードを使用して更新セットが展開された後も、RCAP が無効にならない
ロール	PRB1798228	ロール継承の不整合が原因でレコードが孤立する
ロールバックコンテキスト	PRB1706257	多数のレコードを含むロールバックで大規模な削除クエリがトリガーされ、レプリケーション遅延が発生する
ロールバックコンテキスト	PRB1844400	[期限切れのロールバックコンテキストのクリーンアップ] ジョブでメモリの問題が発生し、ノードが再起動する
Office 365 との SaaS 統合 (Glide)	PRB1784710	一括再利用候補の LMR レベルでの節減見込み額の計算
大規模アジャイルフレームワーク (SAFe)	PRB1833357	スプリントが ServicenNow ADO 連携を介して作成されない
スケジュールカレンダー	PRB1794379	次の UI スケジュールカレンダーで、スケジュールエントリの「繰り返し期限」日付への更新が保存されない
スケジュールカレンダー	PRB1802373	次の UI カレンダーでカスタムロールのスケジュールエントリを作成/編集できない
スケジュール済みジョブ	PRB1782901	[ジョブ分類] 列のカーディナリティが高いと、SchedulerThread の StackOverflowError が原因でスケジュール済みジョブが処理されないことがある
スケジュール済みジョブ	PRB1771051	再スケジューラーの再始動中にジョブが 2 回実行される
スケジュール済みジョブ	PRB1746752	グループからメンバーを削除すると、さらに複数のユーザーが追加される
スケジュール済みジョブ	PRB1792821	sys_trigger の同時更新により、ノード数が多いインスタンスで断続的な HLL スパイクが発生する
スケジュール最適化	PRB1825269	「最適化ソリューションプロセッサー」ビジネスルールトリガーを変更する
スケジュール最適化	PRB1823732	個人イベントの開始日が終了日より遅いため、SO が失敗する
スケジュール	PRB1783342	スケジュールエントリが [月の最後の平日] 設定で正しく機能しない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
スクリプトデバッガー API	PRB1764788	「script_debugger」ロールを持つユーザーが [セッションログ] タブを利用できないというドキュメントエラーが表示される
スクリプト化 Web サービス	PRB1749935	スクリプト化された Web サービスで追加の応答/要求が発生すると、「Cannot map object」および潜在的な StackOverflowError が発生する
スクリプトインクルード	PRB1785008	修正スクリプトの問題により、Xanadu にアップグレードした後に多くの RCA が無効になる
検索管理	PRB1731361	UI16 の /buildtools1 でグローバルテキスト検索が壊れている
検索管理	PRB1789281	グローバル検索を実行するときにドメイン間でキャッシュの問題が発生する
検索管理	PRB1776348	AI 検索の結果ページに翻訳された値が表示されない
検索提案	PRB1768021	AI 検索アプリケーション構成へのオートコンプリート提案タイプの再リンク付け
シークレット管理 Core	PRB1793938	シークレットを再暗号化するための ECC キューレコードが入力されない
シークレット管理 Core	PRB1756628	ID グループメンバーから UI の [すべてを含める] チェックボックスを非表示にする
Seismic フレームワーク	PRB1809377	コンソールエラーは、無効なサービスワーカー登録が原因で発生する
Seismic フレームワーク	PRB1783295	Vancouver から Washington DC にアップグレードした後、空のサービスオペレーションワークスペースインシデントフォームが表示される
Seismic フレームワーク	PRB1792811	サービスワーカーが 200 以外の Glide 要求をキャッシュしない
Seismic フレームワーク	PRB1807578	競合状態は、複数のシングルサインオンから発生する
サーバー側スクリプト	PRB1793296	スクリプトインクルードキャッシュを再構築中に、「metaObject の記述子へのアクセス中にエラーが発生しました：package_private スクリプトインクルード機能 (Error accessing descriptor for metaObject: package_private script include function)」というログメッセージが表示される
サーバー側スクリプト	PRB1821549	ScriptRuntime .evalSpecial を使用する場合、「未定義」はサポートされない
サーバー側スクリプト	PRB1773223	正規表現のタイムアウトが正しく機能しない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サーバー側スクリプト	PRB1783318	**[sandbox_callable]** フィールドがスコープ対象のアプリケーションで機能しない
サーバー側スクリプト	PRB1783385	java.lang.NullPointerException .getMessage の権限を追加
サーバー側スクリプト	PRB1808973	特定のシナリオでは、ECMAScript 2021 (ES12) モードがオンにならない
サーバー側スクリプト	PRB1777353	「for」ループでマップ反復子を使用してスクリプトをコンパイルする際に問題が発生する
サーバー側スクリプト	PRB1790567	コンパイル済みスクリプトでスコープの ModuleSupport ブレークを有効にする
サーバー側スクリプト	PRB1818172	トグルがオフになっていても、レコードが sys_es_latest_script レコードをアンロードしている
サーバー側スクリプト	PRB1782856	ビジネスルールは「モジュール」スコープで実行される
サーバー側スクリプト	PRB1767574	ES5 スコープからクロススコープで呼び出された場合、ESLatest スクリプトインクルードで **require** 関数を使用できない
サービスカタログ	PRB1809275	プラットフォームのカタログアイテムに SVG タイプの画像が表示されない
サービスカタログ	PRB1781043	[自分の要求] 画面に表示される [送信された要求] および [ドラフト] タブ項目の選択状況がスクリーンリーダーによって読み上げられない
サービスカタログ	PRB1771270	無期限に実行されるジョブに関する問題
サービスカタログ	PRB1790528	Service Catalog 注文ガイドに追加された画像が、Washington DC では引き延ばされて表示される
サービスカタログ	PRB1785302	すべてのレコードがスコープ指定されている場合、マルチターンカタログ注文エクスペリエンスでカタログクライアントスクリプトが正しく機能しない
サービスカタログ	PRB1769527	「アイテム診断」ジョブは、すべての選択肢オプションをロードしてカウントするため、実行速度が低下する
サービスカタログ	PRB1825185	カタログフォームで [カタログビルダーで編集] UI アクションを使用して値を更新したときに、カタログアイテムフォームの [分類トピック] の値が更新されない
サービスカタログ	PRB1823783	モバイル従業員サービスポータル (MESP) またはサービスポータルでカタログアイテムをレンダリングするときに、質問テキストの末尾に [ヘルプ] アイコンがない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスカタログ	PRB1751291	フランス語翻訳プラグインを使用すると、「com.Glideapp.servicecatalog .order_guide_sequencing」プラグインの選択値が変換されない
サービスカタログ	PRB1814987	フォームに参照および選択ボックス変数が多数ある場合、Now Mobile アプリケーションでのモバイル従業員サービスポータル (MESP) Web ビューの問題
サービスカタログ	PRB1793500	カタログカテゴリが増えると、サービスオペレーションワークスペースの SWP ポータルでスクロールバーが下に移動し、検索バーが非表示になる
サービスカタログ	PRB1818368	異なる変数セット内の条件 (参照変数) が itil ロールなしでは評価されない
サービスカタログ	PRB1814311	データベースビューにデータを挿入することはできませんが、ユーザーはデータベースビューのレコードプロデューサーを作成できる
サービスカタログ	PRB1788268	カタログクライアントスクリプトで g_form を使用して第 2 レベルにドット連結するとカタログが非会話型になる
サービスカタログ	PRB1777834	サービスポータルでカタログ UI ポリシーアクションのフィールドメッセージが英語以外の言語に翻訳されない
サービスカタログ	PRB1815638	sc_cat_item テーブルの [アクティブ化] ボタンと [非アクティブ化] ボタンで空のレコードを作成する
サービスカタログ	PRB1799840	UI ポリシーアクションを更新するための [値をクリアするアクションを移行 (Migrate clear value actions)] スクリプトアクションにより、アップグレード中にカタログアイテムのバージョンが増加した
サービスカタログ	PRB1811236	ウィザードを使用して新しく作成されたカタログアイテムは、カタログアイテムの作成時に定義された編集アクセス権がなくても既存のテンプレートで編集できるため、テンプレートに変更を加えると、再度公開した後にフィールドがロックされる
サービスカタログ	PRB1794884	プラットフォームのカテゴリアイテムまたは注文ガイドビューの [戻る] ボタンが [ページが見つかりません (Page not found)] にリダイレクトされる
サービスカタログ	PRB1779033	g_form.setValue() を ClientScript で使用すると、複数行変数セット (MRVS) のプラットフォームで機能しない
サービスカタログ API	PRB1782677	仮想エージェントの Now Assist で「OR」節を使用する UI ポリシーが想定どおりに機能しない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスカタログビルダー	PRB1813682	英語以外のユーザー向けのカタログアイテムが、アイテムの公開/送信時に英語ユーザーから詳細を引き継ぐ
サービスカタログビルダー	PRB1793265	カタログアイテムを直接作成するために使用される「catalog_builder_editor_blank_template」ロールを削除する必要がある
サービスカタログビルダー	PRB1756914	ビルダーを使用したカタログアイテムタスクステップの変更が期待どおりに機能しない
サービスカタログビルダー	PRB1751174	カタログビルダーで動的な動作フィルター条件を削除できない
サービスカタログビルダー	PRB1771626	同じ名前の 2 つのコンテナが分割され、1 つが変数セット内にあり、もう 1 つが通常の変数としてカタログアイテムに追加されている場合、カタログビルダーアイテムが公開されない
サービスカタログビルダー	PRB1801524	カタログビルダーの [カタログアイテムテンプレートを作成 **(Create a catalog item template)]** ボタンは、ユーザーがカタログテンプレートを作成/編集するために必要なロールを持っていない場合でも有効になる
Service Catalog コンポーネント	PRB1793214	インスタンスの日付形式を変更した後、ワークスペースの複数行の変数セットプレビューウィンドウに「無効な日付」エラーメッセージが表示される
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1791330	ServiceNow コンポーネントがアクセシビリティテストに不合格の場合、「Escape」キーを選択するとモーダルが閉じるはずである
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1786383	[人気のある最近のアイテム] ウィジェットが四半期ごとにデータをロールオーバーし、ユーザーエクスペリエンスが悪くなる
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1775964	ユーザーが [ドラフトとして保存] を選択すると、質問ではなく変数名がエラーメッセージに表示される
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1815205	サービスオペレーションワークスペースで、インタラクションレコードの [人気のあるアイテム] セクションに 6 つではなく 7 つのアイテムが表示される
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1747935	カテゴリがない場合、サービスポータルで [ウィッシュリストに追加] が機能しない
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1788024	従業員センターの [最近の人気のあるアイテム] ウィジェットでカタログアイテムのアウトライン/グリッドが重複する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスカタログポータルウィジェット	PRB1810653	[要求元] フィールドが空の場合、下書きの保存に問題がある
サービスカタログ変数	PRB1814252	MRVS 内部名が更新されても UI ポリシーアクションレコードの sys_name が更新されず、更新セットによって転送されたときに UI ポリシーが期待どおりに機能しない
サービスレベル管理	PRB1793364	[ステージの詳細] セクションのコンテンツがリストとしてマークアップされない
サービスレベル管理	PRB1830032	SLA 処理で複数の警告「WARNING *** WARNING *** Invalid query string received:xxxx: null」が生成される
サービスレベル管理	PRB1790083	CheckpointWalker ランダムアクセス walkTo (チェックポイント) を使用すると、一部のフィールド値が間違っている
サービスレベル管理	PRB1802370	ケースレコードで **[SLA** の修理] UI アクション (関連リンク) が選択されている場合、「開始」、「一時停止」、および「停止」条件が SLA 定義から削除される
サービス管理仮想エージェントトピックブロック	PRB1779505	ワークスペースで使用すると、[ナレッジと固定されたナレッジ (Knowledge and pinned)] 検索ツールが機能しない
サービスマッピング	PRB1780124	ドメインセパレーション環境でのタグベースのサービスマッピングに問題がある
サービスマッピング	PRB1824257	ProcessToProcess LBAFPProviderEnhanced が source_process=null を含む cmdb_tcp レコードで失敗する
サービスマッピング	PRB1764304	クローンテーブルと、メタデータテーブルを含むプリフィックス「automation_error」を持つすべてのテーブルを除外できる必要がある
サービスマッピング	PRB1746027	ServiceDiscoveryProbe はすべての Windows CyberArk 認証情報を反復処理するため、一時的にシステムアクセスがロックされる
サービスマッピング	PRB1791752	破壊的になる可能性のあるプロパティに厳しい制限を設ける
サービスマッピング	PRB1803746	フィールド名の最大長は 40 ですが、列名の最大長は 80 であるため、「sm_flapper_exclusion」テーブルのファイル名を切り捨てることができる
サービスマッピング	PRB1807935	「サービスモデルの自動修復」ジョブで、CMDB から削除されたレコードがモデルから削除されない
サービスマッピング	PRB1795155	再計算のレプリケーション遅延保護は、スタンバイ遅延をサポートしていない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスマッピング	PRB1794723	[プロセスと接続をリフレッシュ (Refresh processes and connections)] ですべての cmdb_running_process が存在しないものとしてマークされる (true)
サービスマッピング	PRB1785551	マップ UI で、[依存関係ビューで開く] アクションを [CI] グループから削除する必要がある
ServiceNow セキュリティセンター (ファミリリリース)	PRB1812452	重要な更新レコード「サポート終了：GlideEncrypter API」および「Password2 フィールドの 3DES 廃止を有効にする」の期日を更新する必要がある
サービスポータル	PRB1837541	「com.Glide.script.RhinoEcmaError: [RP] が定義されていません」という警告とともに大量のログが生成される
サービスポータル	PRB1782259	[自分の要求 (My Requests)] ドラフトアイテムの [削除] ボタンに名前がない
サービスポータル	PRB1784705	[チャットにスキップ (Skip to chat)] リンクが仮想エージェントチャットボタンにフォーカスを当てられない
サービスポータル	PRB1834496	ユーザーがウィジェットに値を入力できない
サービスポータル	PRB1799575	場合によっては、フィルターラベルがサービスポータルの値に変更される
サービスポータル	PRB1794691	[ビジネスサービスステータス (Business Services Status)] ウィジェットに、日本語モードと英語モードで異なる日付が表示される
サービスポータル	PRB1801407	[標準チケット会話 (Standard Ticket Conversations)] ウィジェットで、画像をドラッグアンドドロップすると重複するコメントが作成される
サービスポータル	PRB1787466	複数行の入力フィールドがない場合でも、スクリーンリーダーが添付ファイルモーダルで複数行を読み上げる
サービスポータル	PRB1823261	JAWS が、ヘッダーナビゲーションメニューのリンクとしてリストアイテムを読み上げられない
サービスポータル	PRB1801362	[HR に質問] ポータルで、[ファイルを選択] 機能がリンクのように見えるが、フォーカスがそこに移動しない
サービスポータル	PRB1810935	ドラフトアイテムを削除した後、[ドラフトアイテムを削除] ツールヒントが自動的に削除されない
サービスポータル	PRB1774213	[リスト]フィールドの [プレビュー] ボタンに「プレビューする現在の要素の前に新しいプレビューボタンが生成されました」というテ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		キストがあり、言語を英語以外に変更しても正しく翻訳されない
サービスポータル	PRB1728528	多くの場所では、[フィールドのクリア] ボタンに対するポインターのキャンセルは許可されていない
サービスポータル	PRB1771140	添付ファイルがドラフトまたはウィッシュリストに保存されていない場合、サービスポータルで必須の添付ファイルが期待どおりに機能しない
サービスポータル	PRB1785993	サービスポータル のナレッジ記事ページで、コメントを削除しても、選択されるまで黒い [削除] ポップアップボックスが表示されたままになる
サービスポータル	PRB1768976	日付ピッカーが、スクリーンリーダーによる読み上げ時に日付/時刻の更新をトリガーしないボタンの古い値を保持する
サービスポータル	PRB1735808	お知らせの「グリフ代替テキスト」が JAWS および NVDA スクリーンリーダーで読み上げられない
サービスポータル	PRB1749601	esc_knowledge_home ページ内の要素に aria の親がない
サービスポータル	PRB1789288	日付形式 E yyyy-MM-dd を使用すると、ポータルでエラーがスローされる
サービスポータル	PRB1720732	モバイルブラウザからページにアクセスすると、login_page の **[Long in <identity_provider>]** ボタンが表示されない
サービスポータル	PRB1634201	トグルスイッチの状態を示すのに色のみが使用されますが、これはアクセシビリティの問題になる
サービスポータル	PRB1789181	[クローン] ページを選択しても、ネストされた行の 2 行目以降はクローンされない
サービスポータル	PRB1828005	英語以外の翻訳を使用すると、[簡易リスト] ウィジェットのフッターが壊れる
サービスポータル	PRB1813731	onChange クライアントスクリプトが値を変更して整数フィールドにコピーした場合、ポータルから保存するときに値が保存されない
サービスポータル	PRB1376471	sp-editable-field ディレクティブは HTML フィールドタイプをサポートしていない
サービスポータル	PRB1800664	サービスポータルウィジェット HTML に余分な文字が含まれていると、自動テストフレームワーク (ATF) のスクリーンショットが空白になる
サービスポータル	PRB1778588	ポータルの「If」ページからアクセスしたときに添付ファイルをダウンロードできない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サービスポータル	PRB1799699	ポータルで「選択ボックスタイプ」変数に対して選択したオプションがリセットされる
サービスポータル	PRB1756221	新しいポータルとテーマがウィジェット CSS 依存関係で優先されない
サービスポータル	PRB1770309	スクリーンリーダーが日付ピッカー変数の誤った変数名を読み上げる
サービスポータル	PRB1791816	ポップアップメッセージが連結され、日本語などの言語で読みやすさに問題が発生する
サービスポータル	PRB1817086	必須情報フィールドのポップアップは、セクション 1.4.13 に基づく WCAG 2.2 に準拠していない
サービスポータル	PRB1716137	ユーザーの名前にカンマが含まれている場合、サーベイデザイナーでユーザーの名前が正しく表示されない
サービスポータルのお知らせ	PRB1808665	キーボードフォーカスがお知らせバナーの静的テキストに移動
サービスポータルコアウィジェット	PRB1807235	[採用] タブのキーボードとナレーションにアクセシビリティの問題がある
サービスポータルコアウィジェット	PRB1822245	機能停止に終了日がない場合、サービスステータスウィジェットには表示されない
サービスポータルコアウィジェット	PRB1798111	ユーザーがサービスポータルで外部ソースからテキストと画像をコピーして貼り付けることができない - 標準チケット
サービスポータルコアウィジェット	PRB1808916	カタログアイテムのチェックボックス変数を正しく印刷できない
サービスポータルコアウィジェット	PRB1802357	[プレビュー] フォームでボタンの単語が 2 回読み上げられる
サービスポートフォリオ管理	PRB1788988	ICatalogSecurityMask の checkAllowedExplicit() および checkDeniedExplicit() で user_id パラメーターをサポート
サービスポートフォリオ管理	PRB1807004	アプリケーションサービスに関連づけられた無関係な改善イニシアティブ
サービスポートフォリオ管理	PRB1791670	[サービス] フォームで [重み付けを編集] 関連リンクが機能しない
サービスポートフォリオ管理	PRB1823722	オファリングのサブスクライバーであるユーザーは、active = false の場合にクエリで返される
サービスポートフォリオ管理	PRB1797800	サービスとオファリングの両方が「稼働」ステータスに変更されると、既存のサービスは公開されない
セッション管理	PRB1774686	セッションが無効になり、getAttributes にアクセスしたときにキャッチされない例外が発生する可能性がある

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
セッション管理	PRB1817651	User.getUser により、セッションロックの解除中にデッドロックが発生する
セッションウィンドウのタイムアウト	PRB1778553	[セッションの有効期限が切れました] ポップアップで十字アイコンを選択してもユーザーがログアウトされず、同じページに留まり、sys_user_session の [無効化] 列がすぐに更新されない
サイドバー (ファミリリリース)	PRB1821306	ドメインセパレーションされたインスタンスに [ディスカッション] ボタンがない
サイドバー (ファミリリリース)	PRB1799644	サービスオペレーションワークスペースでサイドバーチャットモーダルを開始後、インシデントの件名データの入力に時間がかかる
自分の証明書に署名 (SYOC)	PRB1747791	名前空間とスコープにおけるプラットフォーム解決のあいまいさ
ソフトウェア資産コア会社	PRB1689224	コア会社の一意のインデックスを評価する
ソフトウェア資産データのインポート	PRB1725404	「SAMPremiumUtils.getInstalledOnRelationship」がスコープ外で呼び出される
ソフトウェア資産データのインポート	PRB1578765	エンタイトルメントのインポートが「処理中」ステータスでスタックしている間にシステムログに追加の警告およびエラーメッセージが記録される
ソフトウェア資産管理	PRB1628611	samp_entitlement_import テーブルにはすぐに利用可能な「audit = true」がないため、作業メモの更新を追跡できない
ソフトウェア資産管理	PRB1802887	[すべてのバージョンのソフトウェア製品ライフサイクル (Software product lifecycles for all versions)] リンクがソフトウェアモデルテーブルで想定どおりに機能しない
ソフトウェア資産管理	PRB1819212	単一通貨インスタンスの [節減見込み] にローカリゼーションの問題がある
ソフトウェア資産管理	PRB1627323	エンタイトルメント関連リストがグループ、サブグループ、または「使用中」のエンタイトルメントでフィルタリングされない
ソフトウェア資産管理	PRB1823587	指名ユーザータイプが空の場合、最適化が期待どおりに機能しない
ソフトウェア資産管理	PRB1818910	ソフトウェア資産管理ジョブスクリプトが、sys_choice テーブルの定義と一致しないステータス値を入力する
ソフトウェア資産管理	PRB1773201	サブスクリプションの推論では、Office 365 の直接コンポーネントのみを Microsoft 365 に推論する必要がある
ソフトウェア資産管理	PRB1779646	サブスクリプションインストールの優先度が 999 で、パフォーマンスの問題が発生する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
ソフトウェア資産管理	PRB1728221	[再利用の数] を選択しても正しいドリルダウンが開かない
ソフトウェア資産管理	PRB1822003	「削除時の重複排除のブックキーピング」ビジネスルールで、異なるバージョンまたはエディションのインストールが処理されない
ソフトウェア資産管理ライセンス付与およびコンプライアンス	PRB1807335	毎日のサブスクリプションカウントが断続的にゼロになる
Software Asset Management プラグインフレームワーク	PRB1785996	製品が削除されてもカスタム製品参照がクリーンアップされない
SAP 用ソフトウェア資産管理パブリッシャーパック	PRB1788912	「NULL」文字が原因でソフトウェア資産管理 SAP インポートジョブが失敗する
ソフトウェア資産管理ワークスペース	PRB1774425	プラットフォームアナリティクスとパブリッシャーの「結果」ページで通貨換算に問題がある
ソフトウェア資産管理ワークスペース	PRB1781351	SAM ランディングページの [サポート終了製品 (End of Life products)] ウィジェットが機能しない
ソフトウェア資産管理ワークスペース	PRB1679155	ソフトウェア資産管理 (SAM) 以前のスキャンでチェックが失敗した場合、健全性チェックウィジェットとドリルダウンに重複レコードが表示される
ソフトウェア資産の正規化	PRB1728928	提案された正規化値が正規化値と同じ場合、ユーザーにシナリオが通知されない
ソフトウェア資産の正規化	PRB1808233	「SAM - コンテンツライブラリルールを使用してディスカバリーモデルを正規化 (SAM - Normalize Discovery models using content library rules)」スケジュール済みジョブは、破損した samp_package_map レコードが 1 つでもジョブが失敗する可能性があるため、堅牢ではない
ソフトウェア資産再利用	PRB1815883	節減見込み、調整コスト、ライセンス供与過剰金額、および総支出の計算におけるローカリゼーションの問題
ソフトウェア資産再利用	PRB1778060	Vancouver からの SAMPReclamationUtil コード変更により、コーナーケースが見落とされ、ジョブが失敗する
ソフトウェア資産再利用	PRB1786501	ブラックリストに載っている再利用候補が、インストールを再利用せずに作成されクローズされる
ソフトウェア資産再利用	PRB1814389	「SG-SCCM ソフトウェア最終使用状況」および「SG-SCCM SAMP 使用状況」のスケ

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ジュール済みインポートとデータソースで、テーブル samp_sw_usage 内の古いレコードが削除されない
ソフトウェア資産調整	PRB1780888	ハイブリッドソフトウェアの LWB に節減見込みが表示されない
ソフトウェア資産調整	PRB1794331	エンタイトルメントの LMR をクリアする際のパフォーマンスの問題
ソフトウェア資産調整	PRB1779794	ユーザーごとおよびデバイスごとの測定基準のライセンスプール消費ブレークダウンが正しくない
ソフトウェア資産調整	PRB1792145	DM テーブルの「重複排除をリセット」ビジネスルールは、標準フィールドが変更された場合にのみトリガーする必要がある
ソフトウェア資産調整	PRB1808379	例外ルールがコンテンツによって非アクティブとしてマークされている場合、ダウンストリームテーブルが更新されない
ソフトウェア資産調整	PRB1791385	ignoreNonBYOLInstalls は「クラウドライセンスタイプがありません (Missing Cloud License Type)」の理由を挿入してはならない
ソフトウェア資産調整	PRB1775411	SA エンタイトルメントはスイート候補と見なすべきではない
ソフトウェア資産調整	PRB1776017	同じインストールが「ライセンスなしのインストール」と「アクションが必要なインストール」にリストされている
ソフトウェアライフサイクル	PRB1756991	ライフサイクルレポートは空のライフサイクル日付を処理できる必要がある
ソースコントロールエンジン	PRB1790669	継続的インテグレーションと継続的デリバリ (CICD) アプリのカスタマイズが、ソースコントロールにリンクされたアプリで失敗せず、誤って成功を報告する
ソースコントロールエンジン	PRB1774720	ブートストラップ XML がベースアプリケーションに存在する場合、ソースコントロールの差分にブートストラップ XML がなくても、列が削除されないようにする
ソースコントロールエンジン	PRB1829444	結合値を追加する sys_ui_message、アプリのカスタマイズのインストールが壊れる可能性がある
ソースコントロールエンジン	PRB1771610	[要求時間 **(claim_timestamp)]** フィールドに無効なエントリがあるため、sys_claim リストが壊れる
サーベイ管理	PRB1797560	サーベイの再実施時に日付タイプフィールドが更新されない場合、エラーメッセージが表示される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
サーベイ管理	PRB1788346	[ユーザーの応答を表示 **(View user's response)**] UI アクションにすべての依存応答が表示されない
サーベイ管理	PRB1779860	インスタンスからサーベイの [はじめに] モジュールにアクセスしようとすると、ユーザーがドキュメントサイトにリダイレクトされるが、「見つかりません」というメッセージが表示される
サーベイ管理	PRB1782966	[アセスメント測定基準 (Assessment Metric)] のフィールドにカーソルを合わせている間、[説明] フィールドに記載されているテキストが表示されない
サーベイ管理	PRB1781447	すぐに利用可能な NPS テンプレートを使用したサーベイの質問でラベルが正しく分割されない
シンタックスエディター	PRB1790034	シンタックスエディターマクロが確実に機能しない
シンタックスエディター API	PRB1792891	シャドーテーブルが含まれているため、完了 API の応答時間が長くなる
シンタックスエディター API	PRB1789193	GlideSysAttachment クラスのタイプ定義がない
システムアーカイブ	PRB1742225	復元されたレコードが「Glide.db.archive .max.rule.records」以上の場合、アーカイブ実行ごとにアーカイブするレコードが少なくなる
システムアーカイブ	PRB1789660	同じテーブルの複数の関連ルールを持つレコードを復元すると、少なくとも 1 つのルールが空のフィールドを指している場合に NullPointerException がスローされる
システムイベント	PRB1818627	「テキストインデックスイベントプロセスからの DML の遅延削除」ジョブが、スタンバイ DB のレプリケーション遅延の原因となっている
システムイベント	PRB1762956	イベントログテーブルドキュメントの [処理済み (Processed)] 列の名前が誤解を招く可能性がある
システムイベント	PRB1792583	sysevent テーブルローテーションレコードが削除されると、フローエンジンは ready.node ステータスの sysevent を準備完了に戻すことができない
システムイベント	PRB1725049	NowMQ v1 サイズ推定機能の改善
システムエクスポートセット	PRB1623235	ウィジェットインスタンスのリストビューに表示される内容を反映させるための PDF エクスポート画面でのメッセージング
システムエクスポートセット	PRB1792544	Log Export Service (LES) が有効になっていて、LES ソースがグローバルスコープフィル

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ターで syslog を使用して構成されている場合、Washington DC のアップグレード後に gs.log を使用すると null ポインター例外が発生する
システムインポートセット	PRB1639586	データソースの同時呼び出しが実行されると、すべてのインポートセットが削除される
システムインポートセット	PRB1808239	authentication= ActiveDirectoryPassword の JDBC 接続が正しく機能しない
システムインポートセット	PRB1736448	インポートセットが処理され、レコードが正常に挿入された場合でも、「フィールド **<column_name>** のフォーマット文字列 yyyy-MM-dd を使用して未定義をフォーマットできません (Unable to format undefined using format string yyyy-MM-dd for field)」というエラーがログに記録されます
システムインポートセット	PRB1792166	名前空間プリフィックスを持つ xlsx ファイルがロードされない
システムインポートセット	PRB1757948	変換マッピングは、翻訳された値を持つ参照フィールドをターゲットにすることはできず、英語でのみ機能する
システムスケジューラ	PRB1788785	SchedulerThread の再起動時に AssignerOTelObserver コンストラクタのインストゥルメントが再登録される
システムアップデートセット	PRB1808271	拡張された子テーブルを削除する更新セットが取得されると、拡張された親テーブルの関連リストを削除するように書き換えられる
システムアップデートセット	PRB1794841	Sys_update_set_log は、更新セットのコミット中に見つかったエラーを反映しない
システムアップデートセット	PRB1809728	システム全体の値のユーザー設定レコードを削除しても、更新セットに保存されない
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1769433	[データベース] ビューの参照フィールドが選択可能なリンクではない
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1735482	Packages.com.glide .db.ddl.Table Hybridizer.hybridize は、既に [ミディアムテキスト] フィールドにグロムされているフィールドの誤検出チェックを中止し、max_length は [ミディアムテキスト] フィールドの真の最大長を反映しない
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1828517	無効なテーブルまたは var__ テーブルをドキュメントの依存フィールドとして挿入すると SQL エラーが発生する
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1769979	データベースビューに [リスト] フィールドタイプの選択肢が正しく表示されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
テーブルアドミニストレーションとデータ管理	PRB1800174	open_nlu_predict_intent_feedback テーブルの sys_dictionary にコレクションレコードがない
テーブル API	PRB1727095	GlideElementResolver が、存在しない参照と選択肢に無効なレコード値を設定する
テーブルクリーナー	PRB1783267	テーブル sys_cluster_message が制御不能に増加する
テーブルクリーナー	PRB1792483	非ニブルテーブルクリーナーは、 [子一致] フィールドに合格した場合でもデータをクリーニングする
テーブルと列のデータディクショナリ	PRB1754043	sys_* 列を含むラベルの場合、sys_update_name が null になる
Template Management for Field Service	PRB1802776	[作業指示のコピー (Copy Work Order)] タスクテンプレートが作業指示タスクテンプレート Jelly ページで機能しない
テリトリー計画立案	PRB1777951	ディスパッチャワークスペースでタスクのアサインを解除すると、アサイン先グループが空の文字列リテラルに設定される
テリトリー計画立案	PRB1793222	エージェントまたはグループがタスク資格基準を満たしていない
テスト管理 2.0	PRB1831655	「合格」チェックマーク(緑色)は、最小コントラスト比の要件を満たしていない
テスト管理 2.0	PRB1800579	テスト実行スイートがプロジェクトのテストフェーズに表示されない
テスト管理 2.0	PRB1806757	テスト管理 2.0 のテスト実行にカーソルを合わせると [ブロック] アイコンが点滅する
テスト管理 2.0	PRB1794880	sn_test_management _test_plan (テスト管理 2.0 とともにインストールされる) からレコードを削除すると、2 つの sys_audit_delete レコードが作成される
テスト管理 2.0	PRB1798817	ステップの改行 (段落/キャリッジリターン) が使用されない
サードパーティー製ソフトウェア	PRB1792933	Washington DC の列タグには箇条書きがありますが、Vancouver の列タグにはない
タイムカード管理	PRB1823458	それぞれのタイムカードが更新されていないにもかかわらず、「タイムカードが作業時間で変更されました」というメッセージが表示される
タイムカード管理	PRB1809013	ウィジェット [timesheet-week-breakdown] でタイムシートポータルに時間が表示されない
タイムカード管理	PRB1817054	タイムカード管理のみがインストールされている場合、ユーザーがタイムカード/シートを取り消すことができない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
トランザクションログ	PRB1738233	localhost ログで、トランザクションのタイミングが正しく表示されない
トランザクション管理	PRB1780795	TransactionVTable.getSessionUser で GlideSession オブジェクトを取得して使用しようとしたときに Null ポインター例外が発生する
UI アクション	PRB1816586	[辞書レコードを表示] UI アクションでコレクションレコードが開かなくなった
UI アクション	PRB1826799	setRedirectURL() が Xanadu で機能しない
UI アクション	PRB1787504	[送信]/[保存] ボタンを 2 回クリックするだけで、ドキュメント参照 [ds_document_references] テーブルにレコードが作成される
UI アクション	PRB1821330	ナレッジ V3 kb_view で、[役に立ちましたか **=>** はい **(Was it helpful => yes)]** ボタンに Washington と Xanadu の境界線がない
UI アクション	PRB1828008	シングルサインオン (SSO) で構成された MFA ユーザーが、見つからないページに誤ってリダイレクトされる
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1791858	アラートエラーがドイツ語に翻訳されない
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1797756	[保存して閉じる] UI アクションは、タブを閉じるのではなく切り替える
UI ビルダー (ファミリチャネル)	PRB1828407	UI ビルダーでエージェントワークスペースを開いたときに、ユーザーが新しいデータ可視化を追加したり、データソースを設定したりできない
UI フィールド管理	PRB1809507	クラシックビュー (UI16) の sys_user テーブルが、サービスオペレーションワークスペース (SOW) などのワークスペースから更新されたときに電話番号形式を保持しない
UI フィールド管理	PRB1799389	フォームの [添付ファイル] タイプフィールドの問題を表示する
UI フィールド管理	PRB1795149	ドット連結フィールドでフィルタリングすると、誤ってクエリが実行され、レコードがフェッチされない
UI フィールド管理	PRB1802778	別のドット連結フィールドに依存するドット連結フィールドが更新されると、ワークスペース UI で依存フィールドが一時的に [なし] と表示されることがある
UI フィールド管理	PRB1799414	**[10** 進数]フィールドにはユーザーの国コードとシステム言語が登録されず、従来のワークスペースの小数点としてカンマの代わりにピリオドが使用される
UI フィールド管理	PRB1793631	ブラウザーによるフィールドの自動補完

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UI フィールド管理	PRB1747824	ワークスペースで、**[Glide** リスト] フィールドタイプが ref_ac_order_by 辞書属性を優先しない
UI フィールド管理	PRB1753031	[ヒューマンリソース (HR) カタログを管理 (Manage Human Resource Catalog)] ページにアクセスするとエラーが発生する
UI フィールド管理	PRB1810329	sys_translated テーブルに翻訳を追加した後でも、kb_category が変更されたときの翻訳に関する問題
UI フィールド管理	PRB1763183	構成可能ワークスペースで、詳細フィルター条件「次の値のいずれか (is one of)」で選択肢が正しく入力されないことがある
UI フィールド管理	PRB1759424	ワークスペースの一部のフィールドでフィールドデコレーターが表示されない
UI フィールド管理	PRB1578048	フォームをすばやく保存すると、**[FX** 通貨] フィールドが予期せずクリアされる
UI フィールド管理	PRB1804238	サービスオペレーションワークスペースの [電話] フィールドで、選択した番号が呼び出されない
UI フィールド管理	PRB1789011	ワークスペースの **[UTC** 時間] フィールドに文字数制限 (maxlength) が実装されない
UI フィールド管理	PRB1801223	構成可能ワークスペースで [メールの作成] ボタンを使用したときの GraphQL API - GlideGraphQL エラー
UI フィールド管理	PRB1799424	ワークスペースで [最近の選択] のソートに問題がある
UI フィールド管理	PRB1772813	**[10** 進数]フィールドに負の値を入力すると、「値を解析できませんでした (Couldn't parse the value)」というエラーが表示される
UI フィールド管理	PRB1696422	[ドメインスコープの切り替え **(Toggle Domain Scope)]** UI アクションがワークスペースで機能しない
UI フィールド管理	PRB1782462	ポリシーとコンプライアンス管理のグリッド表示の問題
UI フィールド管理	PRB1752782	フォームで showFieldMsg を使用すると、テキストがボックス内で折り返されず、ボックスの外に表示される
UI フィールド管理	PRB1740015	HTML フィールドに form タグが含まれている場合、セクションが区切られる
UI フォーム管理	PRB1823455	ワークスペースのレコードの「フォームのカスタマイズ」機能に不整合がある
UI フォーム管理	PRB1790795	モーダルボックスの [閉じる] ボタンは非表示にできない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UI フォーム管理	PRB1784568	setAbortAction sys_attachment のビジネスルールにメッセージが表示されない
UI フォーム管理	PRB1787509	暗号化の添付オプションが HR エージェントワークスペースに表示されない
UI フォーム管理	PRB1770695	g_form.setSectionDisplay がワークスペースで期待どおりに機能せず、セクションに必須フィールドが表示される
UI フォーム管理	PRB1768345	UI ポリシーに null 条件があると、サービスオペレーションワークスペースで UI ポリシーリストをロードできない
UI フォーム管理	PRB1821039	フィールドに「ignore_filter_on _new=true」属性が存在する場合のネイティブ UI とワークスペース間の関連リストの動作が一致しない
UI フォーム管理	PRB1784386	sys_user テーブルレコードの姓名が空の対象者がサービスオペレーションワークスペースに保存されない
UI フォーム管理	PRB1771929	カーソルがカードの外側にあるときにテキストを選択しようとすると、VTB カード (ポップアップ/モーダル) が予期せず閉じる
UI フォーム管理	PRB1801483	Glide.ui.scroll_ to_message_field の動作に関する問題 (フォームを下にスクロールして、フィールドエラーまたは情報メッセージを表示する)
UI フォーム管理	PRB1764123	HTML タイプフィールドに添付された画像が、ワークスペースのアクティビティフォーマッターに表示されない
UI フォーム管理	PRB1737490	Vancouver でのロールチェック後にグローバル ACL が処理を停止する
UI フォーム管理	PRB1769932	複数行の読み取り専用変数をワークスペースで展開できない
UI フォーム管理	PRB1787600	レコード変数に手動で質問を追加すると、ワークスペースのフォームが壊れ、レコードが完全にロードされない
UI フォーム管理	PRB1791019	ヘルプヒントに、glide_list フィールドに対して [必須] と 2 回表示される
UI フォーム管理	PRB1766041	インシデントフォームの解決フォームセクションがワークスペースに必須として表示されない
UI フォーム管理	PRB1798001	[ページから移動] モーダルに予期しないメッセージが表示される
UI フォーム管理	PRB1781725	特別な処理ポップアップが表示されると、[添付ファイルを移動] が機能しない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UI フォーム管理	PRB1726723	フィールド正規化ルールフォームで、拡張テーブルの [ルール] 条件に完全な条件が表示されない
UI フォーム管理	PRB1767131	ワークスペースで Tab キーをすばやく使用すると、OnChange クライアントスクリプトがトリガーされない
UI フォーム管理	PRB1797566	添付ファイル UI ビルダーコンポーネントによって発行される一部のイベントに空のペイロードがある
UI フォーム管理	PRB1799395	サービスオペレーションワークスペースのフォームでフィールドが重複する注釈
UI フォーム管理	PRB1822779	ユーザーが変更要求で影響を受ける [場所] フィールドに入力しようとしたときに、Edge の自動入力でブラウザーの保存された住所の場所が提案されると、要求が開き、画面上のすべての参照フィールドに入力しようとしてループに陥る
UI フォーム管理	PRB1810910	Xanadu で、カスタマーサービス管理 (CSM) 構成可能ワークスペースの [レコードのデフォルト] UX 画面で onChange クライアントスクリプトが 2 回実行される
UI フォーム管理	PRB1802708	M2M テーブルで参照修飾子の条件を設定すると、正しくフィルタリングされずに、すべてのアクティブなレコードが表示される
UI フォーム管理	PRB1815936	条件値がフィールド値より大きい場合、「次の値で終わる」条件を使用するワークスペース UI ポリシーが誤って true と評価される
UI フォーム管理	PRB1765759	UI ビルダーのレコードページで、タグアイコンがレンダリングされないように「no labels' = true」属性が考慮されない
UI フォーム管理	PRB1794562	VTB を介してインシデントの説明を開くと、フィールドが更新され、空白が削除される
UI フォーム管理	PRB1808174	インタラクションフォームとインシデントフォームが正しくロードされない
UI フォーム管理	PRB1754094	[メニュー] ボタンのラベルが間違っているため、混乱を招く
UI フォーム管理	PRB1738430	ワークスペースのタブの接続が失われると、更新を受信したり同期したりしない
ユニバーサル要求	PRB1823185	UR 状況マッピングが失敗する
ユニバーサル要求	PRB1798522	Safari、Edge、および Chrome ブラウザー上の iPhone からサービスポータルで「解決策を承認する」または「解決策を承認しない」ことはできない
ユニバーサル要求	PRB1789807	ユニバーサル要求ステータスマッピングで追加のコメントまたは作業メモが更新されない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
アップグレードセンター	PRB1776398	ファミリーをアップグレードしてストアアプリをアクティブ化した後、条件付きコンテンツがインストールされない
アップグレードセンター	PRB1734661	一部のレコードがビルダーインスタンスでスキップされたと報告されていますが、sys_update_xml がなく、それらのレコードはアップグレードプレビューに挿入済みとして表示される
アップグレードセンター	PRB1804085	MetadataCustomization 入力ジョブが大量の *package_inventory.csv ファイルを作成し、テラバイト単位のアプリサーバーのディスク容量を占有する
アップグレードモニター	PRB1784452	どのインデックスも使用していないアップグレードモニターで遅いクエリが観測された
プランのアップグレード	PRB1765329	[スキップされた変更 (Skipped changes)] に [アップグレード計画者による自動解決 (Auto Resolved by Upgrade plan)] コメントが表示される
利用状況アナリティクス	PRB1807002	Xanadu で特定の定義 ID の処理中にエラーが発生した
利用状況アナリティクス	PRB1806983	Xanadu で特定の定義 ID の処理中にエラーが発生した
利用状況アナリティクス	PRB1764330	Appsee UX 測定基準構成の初期化中にエンタイトルメントの確認中に「突然の検証」エラーが発生する
UXF コンポーネント	PRB1790783	[危機イベント] ページの [計画] タブでフィルタリングし、選択したアイテムのリストを追加すると、BCP 計画テーブルレコード全体が BCM ワークスペースのイベントに追加される
UX フレームワーク	PRB1792196	シングルサインオン (SSO) ユーザーに対して [セッションを延長 (Extend your session)] オプションが表示されない
UX フレームワーク	PRB1764138	「キーボードショートカット」の新機能であるランドマークフォーカス (戻る) が機能しない
UX フレームワーク	PRB1798658	カスタマーサービス管理 (CSM) 構成可能ワークスペースにメールヘッダーがあるため、[宛先] 受信者フィールドが表示されない
UX フレームワーク	PRB1688293	カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースの [インタラクション] ページで、選択したタブと表示されているタブコンテンツの間に不一致がある
UX フレームワーク	PRB1745759	タイムラインコンポーネントのツールヒントに翻訳がロードされない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UX フレームワーク	PRB1819244	sys_ux_data_broker テーブルレコードでプロパティが重複していると、ネクストエクスペリエンスページとワークスペースのページロード時に白い画面が表示される
UX フレームワーク	PRB1792042	ワークスペースに目障りな 503 エラーモーダルポップアップが表示される REST API エラー
UX フレームワーク	PRB1788948	リロード時に、サブページの依存 macroponent がレンダリングされない
UX フレームワーク	PRB1818682	UI ビルダーデータブローカーは、空のコンテキスト prop を null [タイプオブジェクト] ではなく「null」[文字列型] として送信する
UX フレームワーク	PRB1762374	[サイズ変更が有効] と [ベア] が true の場合、ビューポートモーダルコンテンツがモーダルの外側でオーバーフローし、サイズ変更アイコンが境界線に揃えられない
UX フレームワーク	PRB1804008	ブラウザーまたはセッションを閉じた後に、[新規ケースの作成 (Create New Case)] と [ロード中 (Loading)] タブが表示される
UX フレームワーク	PRB1768742	ユーザーが戦略的計画ワークスペースで添付ファイルを開いても、ワークスペースに戻る方法がない
UX フレームワーク	PRB1784434	データブローカー「Fetch EVAM Data」が数百万のデータで使用されると、クエリが 2 回実行される
UX フレームワーク	PRB1729754	構成可能ワークスペースのブラウザータブの複製で一貫した結果が得られない
UX フレームワーク	PRB1807412	Chrome ページのタイトルが正しく反映されない
UX フレームワーク	PRB1818604	カスタマーサービス管理 (CSM) ワークスペースとブラウザーのインタラクションレコード間を移動するときに表示されるビューの動作に一貫性がない
UX フレームワーク	PRB1795533	Washington DC にアップグレードした後、カレンダーのホバーポップアップが消えない
UX フレームワーク	PRB1786454	キーボードショートカットで、ランドマークのフォーカス (前後) と [ユーザーメニューを開く] が期待どおりに機能しない
UX フレームワーク	PRB1778611	「カスタマーサクセス (CS)」ワークスペースで、ケースにコメントまたは作業メモを追加すると、非表示のコンテキストサイドパネル自体が再表示される
UX フレームワーク	PRB1720237	ケースタブのプレビューが一部のケースタブで機能しない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
UX フレームワーク	PRB1814114	低い解像度で 400% に拡大すると、インスタンスが大幅に遅くなる
UX フレームワーク	PRB1822144	Xanadu にアップグレードした後、ワークスペースの日付フィールドに不正確な日付形式のエラーが表示される
UX フレームワーク	PRB1804605	サービスオペレーションワークスペースに「レコードが見つかりません」というエラーメッセージが表示される
UX フレームワーク	PRB1762431	ワークスペースで、タブコンポーネントの位置が「トップ」から「開始」に変更され、長い説明を含む複数行のテキストフィールドがある場合にタブがトリミングされる
UX フレームワーク	PRB1824580	V1 SRC 条件を最適化して、 [パラメーターマッピング] フィールドに基づいて macroponent プロパティ (入力プロパティ) を除外する
UX フレームワーク	PRB1832759	標準レコードページ (SRP) でモーダルのサイズ変更構成の有効化が機能しない
UX - 測定基準	PRB1781625	HR エージェントワークスペースの自動テストフレームワーク (ATF) テストを実行すると、ClientInteractionRepository でエラーが発生する
汎用性の高いノードおよびクラスター構成	PRB1804671	VNCC がオフの場合、SystemI_d と Node_Id が sys_cluster_state に入れ替わる
仮想エージェント	PRB1792782	HTML 出力カードを生成すると、余分な会話タスクが不必要にロードされる
仮想エージェント	PRB1795927	「OneExtend 不適切な表現フィルター」サブフローのフローエラー
仮想エージェント	PRB1818121	仮想エージェントチャットウィンドウのステータスがスクリーンリーダーユーザーに読み上げられない
仮想エージェント	PRB1767515	仮想エージェントフィードバックサーベイ測定基準定義の末尾のスペースが原因で CI アナリティクスダッシュボードで問題が発生する
仮想エージェント	PRB1775276	ユーザーが検証に失敗した二重引用符付きのテキストを入力すると、仮想エージェントのカスタムテキスト入力検証エラーが発生する
仮想エージェント	PRB1733386	会話が完了してクローズされた後でも、「会話の予測結果を更新」ビジネスルールがトリガーされる
仮想エージェント	PRB1799405	[グループ化された選択肢] ユーザー入力コンポーネントを使用してトピックが作成されると、仮想エージェントチャットのカスタムボットプロファイルが変更される

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェント	PRB1783451	API は、Content-Disposition 応答ヘッダーの各日本語文字を「?」に置き換える
仮想エージェント	PRB1784935	JTI がデフォルトで有効になっているため、OIDC トークン検証が失敗した
仮想エージェント	PRB1783965	仮想エージェントの動的翻訳が有効になっている場合、仮想エージェントの会話がすぐに終了しない
仮想エージェント	PRB1819627	Glide.cs.disable. トピックピッカーが空の場合、show_me_everything が期待どおりに機能しない
仮想エージェント	PRB1765722	Washington DC/Vancouver にアップグレードした後、仮想エージェントテーブルボット応答カードにすべてのデータが正しく表示されない
仮想エージェント	PRB1819265	英語以外のフォローアップクエリが断続的にハングアップする
仮想エージェント	PRB1776622	チャット後のサーベイは、要求者の言語ではなくエージェントの言語で表示される
仮想エージェント	PRB1766344	チャット後のサーベイ後に [インタラクションステータス] の理由が正しく設定されない
仮想エージェント	PRB1793069	クリエーターの Now Assist (NAFC) 26.1.1 バンドルのインストール中に一部の依存関係が失われる
仮想エージェント	PRB1791956	スロット入力に複数のエンティティがあると、会話がクラッシュする
仮想エージェント	PRB1812011	ドメイン固有のユーザーには、ドメインのトピックは表示されない
仮想エージェント	PRB1787170	クライアントスクリプトで変数の最大値に達すると、Now Assist の仮想エージェントが応答しない
仮想エージェント	PRB1783612	「レコードカード」アダプタカードのメッセージの文字起こし中にエラーが発生する
仮想エージェント	PRB1776548	sys_user を削除して同じ user_id で追加し直すと、仮想エージェント AMB 認証の問題が発生する可能性がある
仮想エージェント	PRB1790051	Microsoft Teams の仮想エージェントエラー
仮想エージェント	PRB1781543	仮想エージェントでサーベイが誤った値を返す
仮想エージェント	PRB1823688	ACL は、レコード条件が一致しない場合でも、フィールドレベルでの読み取りアクセスを防止する
仮想エージェント	PRB1820780	音声インタラクションリソース API は、ユーザーのメールと同じでない限り、ユーザー ID によるユーザーの検索に失敗する

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェント	PRB1806955	ライブエージェントチャット中にサニタイズされたテキストを受け入れるべきではない
仮想エージェント	PRB1718858	仮想エージェントテストケースを保存しようとしたときに「内部サーバーエラー - 500」が発生する
仮想エージェント	PRB1781835	プロバイダーチャネル「ID」の新しい Now Assist 展開チャネルレコードを作成できない
仮想エージェント	PRB1771872	コンテンツアイテム [仮想エージェントからパフォーマンスアナリティクスを使用して高度なアナリティクスを実装 (Implement advanced analytics with Performance Analytics with Virtual Agent)] にアクセスするときの URL が期限切れ
仮想エージェント	PRB1821162	音声トランスクリプト API は、音声トランスクリプトの保存 API を呼び出すと、クローズされた会話を再開する
仮想エージェント	PRB1777529	[このトピックを続行 **(Continue this topic)**] を選択してもトピックは再開されず、会話が閉じられる
仮想エージェント	PRB1781037	仮想エージェントのチャットボットをマウスを使わないと閉じることができない
仮想エージェント	PRB1800743	値に「$」文字が含まれている場合、SensitiveDataHandling のマスク解除が機能しない
仮想エージェント	PRB1803180	NowLLM 接続エイリアスを他のプロバイダーの機能定義で設定してはいけない
仮想エージェント	PRB1822221	トピック選択の後の戻りは、言語的な文ではない
仮想エージェント	PRB1782232	トピックディスカバリーで発言の長さがチェックされないため、大規模な発言が許可され、パフォーマンスが低下する
仮想エージェント	PRB1795646	チャット本文のフォントを変更しても、仮想エージェントヘッダーに表示されるカードに適用されない
仮想エージェントデザイナーレガシー	PRB1788742	人材開発ヘルパートピックが検出されない
仮想エージェントデザイナーレガシー	PRB1800264	レコードアクションユーティリティからフィールドを削除すると、仮想エージェントデザイナーがクラッシュする
仮想エージェントデザイナーレガシー	PRB1793793	NAVA トピックの実行で sys_cs_fdih_invocation テーブルの [API] 列に入力されず、ETL ジョブが失敗する
仮想エージェントデザイナーレガシー	PRB1793134	昇格された権限のないユーザーが大規模言語モデル (LLM) の sys_cs_context_profile を作成できない

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
仮想エージェントデザイナーレガシー	PRB1799111	スロット入力が一致するフィールド定義がないスロットを返すと、会話がエラーになる
仮想エージェントデザイナーレガシー	PRB1816687	ユーザーを更新する場合、仮想エージェントデザイナーのベースインスタンスの [レコードアクションユーティリティ] は安全ではない
仮想エージェントデザイナーレガシー	PRB1799095	「ウォークアップチェックイン」トピックのテスト結果を表示できない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1807451	[新しいメッセージの下/上] を無効にすると、期待どおりに機能しない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1813366	NAVA ロード中ステータスのテキストとアバターがない
仮想エージェント Web クライアント	PRB1811601	NAVA に複数の UI の問題がある
ビジュアルタスクボード	PRB1765103	[応答] タブの **[X]** ボタンが、仮想タスクボードのカードの **[X]** ボタンと重なっている
ビジュアルタスクボード	PRB1772001	レーン構成で連続していないレーンが選択されている場合、Visual Task Board のスイムレーンの並べ替えが機能しない
ビジュアルタスクボード	PRB1822106	[移動] ボタンを使用して既存のビジュアルタスクボード間でカードを移動すると、ボードが追加され、ボードにカードが追加されるにつれて、ポップアップのパフォーマンスが徐々に低下する
ビジュアルタスクボード	PRB1633785	[カード情報を表示] が複数回有効または無効になっている場合、ビジュアルタスクボード (VTB) ビュー用に構成されたフィールドが常に表示されない
ビジュアルタスクボード	PRB1658015	vtb_card* テーブルに「グループ化」条件のみが適用されているときにレポートにアクセスすると、レポートビューフィールドの ACL エラーが発生する
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1827999	ウォークアップのアクセス回数が再び表示されるように、詳細アクティビティ設定スクリプトを実装する
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1801862	バッジリーダー API が「バッジリーダーに関連付けられた場所キューが見つかりませんでした (Could not find location queue associated with badge reader)」というエラーメッセージをスローする
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1791373	ユーザーが予約をスケジュールして失敗した場合でも、システムはユーザーの予約要求に対してインタラクションを作成する
ウォークアップエクスペリエンス	PRB1805976	ユーザーがアクティビティ構成でプライマリとしてウォークアップアクセスを行うと、[自分のアイテム] ウィジェットに「リスト

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
		ビューのフェッチ中にエラーが発生しました」というエラーが表示される
ウォークアップエクスペリエンスポータル	PRB1781252	ウォークアップ日の翻訳との不一致
ウォークアップエクスペリエンスサーベイ	PRB1809389	タブレットデバイスでウォークアップサーベイのオプションが完全に表示されない
Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) 適合率	PRB1799156	「予約」フォームのアクセシビリティの問題 (デスクの予約)
Word ドキュメント API	PRB1789946	Microsoft Office Word の最新の更新後、WordDocumentAPI から破損した Word 文書が生成される
作業指示管理	PRB1820564	「グループの入力 - ディスパッチ/作業」ビジネスルールにより、未登録の外部ユーザーからのファイナンスタスクレコードの更新がトリガーされる
作業指示管理	PRB1784924	プラットフォームの wm_task.state ラベルに加えられた更新が [マイマップ] に反映されない
作業指示管理	PRB1835428	優先日時形式がディスパッチャワークスペースのタスクパネルで優先されない
作業指示管理	PRB1786639	customerservice_agent によって作業時間テーブルのすべてのレコードが表示される可能性がある
作業指示管理	PRB1798406	[アサイン先 (アサイン先グループの変更)] を更新すると、g_scratchpad.vendor_group_type が null または未定義であっても [アサイン先] がアサインされる
作業指示管理	PRB1816836	カスタマーサービス管理 (CSM) およびフィールドサービス管理 (FSM) の構成可能なディスパッチャワークスペースの人員モジュールでデータの表示に時間がかかる
作業指示管理	PRB1782808	手動更新では移動時間が更新されない
作業指示管理	PRB1781421	ワークスペースで作業指示タスクテーブルの [追加情報の要求 **(Request more information)]** ボタンが機能しない
作業指示管理	PRB1797615	[複数のスケジュールエントリでアサイン] が true で、スケジュールされた開始日が手動で編集されて保存された場合、推定終了日が計算されない
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	PRB1768649	完全一致検索結果で列の値が「なし」と表示されている

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

問題カテゴリ	問題	簡単な説明
Zing テキストインデックス作成および検索エンジン	PRB1655206	グローバル検索結果から [一致するすべてのナレッジを表示 (View all knowledge matches)] を選択した後に、knowledge.do 結果で検索グループ条件が考慮されない

ブラウザサポート

ブラウザサポートは、ユーザーインターフェイス (UI) のバージョンごとに異なります。一部の機能には追加のブラウザ要件があり、適切なドキュメントに記載されています。

注: Washington リリース以降、Internet Explorer と Edge での Internet Explorer モード はサポートされなくなりました。

各 **UI** バージョンのブラウザサポート

ブラウザ	ネクストエクスペリエンス	ワークスペース	コア **UI**	サービスポータル
Chrome	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース
Firefox と Firefox ESR	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	Firefox と Firefox ESR の最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース
Internet Explorer	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外
Microsoft Edge Chromium	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース	ブラウザの最新の公開リリースと以前の 2 つのリリース
Safari	Safari 12.0 以降	Safari 12.0 以降	Safari 12.0 以降	Safari 12.0 以降
タブレットモバイル	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象	iOS と Safari の最新バージョン Android と Chrome の最新バージョン
携帯電話 *	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外	iOS と Safari の最新バージョン Android と Chrome の最新バージョン

*携帯電話のブラウザは、デスクトップ版の UI をサポートしていません。代わりに、モバイルブラウザではモバイル UI が使用されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

Firefox

Firefox の iOS バージョンでは、ServiceNow コミュニティまたはその他の サービスポータル ページをサポートしていません。

アクセシビリティと適合性

Yokohama ファミリーリリースで完了したアクセシビリティの更新と改善に関する概要を提供します。ServiceNow® 製品のアクセシビリティ適合レポート (ACR) を作成するために使用された Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) と、それらにアクセスする場所について説明します。

リリースの特長

ネクストエクスペリエンス、構成可能なワークスペース、ビルダーの改善

プラットフォームと製品のアップグレードを活用して、WCAG 2.1 AA アクセシビリティへの準拠を強化します。このリリースでは、すべてのユーザー、特にキーボードナビゲーションや支援技術に頼っているユーザー、視覚障害のあるユーザーの使いやすさが向上しています。主な機能強化としては、ズーム機能の拡張 (400 % リフローを含む)、テキストと画像のコントラストの強化、代替テキストから画像への変更の実装、コントロールのラベル付けの改善などがあります。

- プラットフォームと製品のアップグレードには、次の構成可能なワークスペースとコンポーネントが含まれます。
  - Audit Management
  - コラボレーションワーク管理
  - コンプライアンスケース管理
  - 構成管理データベース (CMDB)
  - データ損失防止
  - Enterprise Agile Planning
  - エンタープライズ資産管理
  - プロジェクトワークスペース
  - リソース管理ワークスペース
  - セキュリティインシデントレスポンスワークスペース
  - ソフトウェア資産管理
  - 戦略的計画
  - ベンダー管理ワークスペース
  - ワークプレイスセントラルイベントプランナー
  - ワークプレイスメンテナンス管理
  - ワークプレイス移転管理
- WCAG 2.1 レベル AA をサポートするようにアップグレードされたビルダー：
  - ディシジョンテーブルビルダー
  - ワークフロースタジオでのフロー、サブフロー、およびアクション
  - テーブルビルダー
  - テーマビルダー
  - Workspace Builder

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

新機能とその他の改善点

- **Now Assist** の音声入力：Now Assist アドミンコンソールの Now Assist パネルでオプションの音声入力設定を有効にできます。この機能により、サポートされている言語でパネル内の Now Assist スキルにアクセスできる文字起こし入力オプションがユーザーに提供されます。
- ネクストエクスペリエンスのキーボードショートカットのカスタマイズ機能：ネクストエクスペリエンスで 40 以上のキーボードショートカットを活用したり、アドミンレベルまたはユーザーレベルの設定で独自のショートカットを設計したりできます。
- 分類されたネクストエクスペリエンスのキーボードショートカット：新しいカテゴリ (ページアクション、ページナビゲーション、グローバルナビゲーション、全般) を使用して、キーボードショートカットをすばやく簡単に検索できます。この組織は、運動障害のあるユーザーを含め、キーボードに頼って作業するユーザーのナビゲーションを改善します。
- 新しいネクストエクスペリエンスのキーボードショートカット：2 つの新しいネクストエクスペリエンスのキーボードショートカットを使用できます。1 つは Now Assist パネルを開閉するショートカットで、もう 1 つは Now Assist の音声入力を有効にするショートカットです。
- ドキュメントサービス：ドキュメントサービスを使用して、アクセス可能な PDF を作成し、レコードとリストからエクスポートします。
- ナレッジとサービスカタログのリッチテキストエディター **(TinyMCE)** のアップグレード：アクセシビリティチェッカーを使用して、ナレッジ記事のアクセシビリティ関連の問題を特定して解決します。
- シームレスなコンテンツアクセス、アプリケーションナビゲーション、機能の使用を妨げる可能性のある潜在的な制限を解決することで、支援技術 (AT) のユーザーのエクスペリエンスを向上させました。

ServiceNow Store と Chrome 拡張機能ストアで提供開始：

テキストアジャストニューロダイバーシティ拡張機能：ニューロダイバージェント (失読症、自閉症、ADHD など) なユーザーが、自分に合った方法で読書できるようにします。テキストアジャストニューロダイバーシティ拡張機能 (Chromium ベース) をインストールして、フォントファミリを変更し、文字、単語、段落の間隔を調整することで、Web ページのユーザーインターフェイス (UI) を変更します。この機能には、次のものが含まれます。

- Web ページの既定のフォントを異なるフォントファミリで調整する。
- Web ページ上の文字、単語、行の高さ、段落の間隔を調整する。

製品のアクセシビリティ

Voluntary Product Accessibility Template (VPAT) は、製品またはサービスのアクセシビリティを評価するために使用される、世界的に認められているレポート形式です。ServiceNow は VPAT の国際バージョンを使用して、アクセシビリティ適合レポート (ACR) を作成します。ACR は現在サポートされている ServiceNow リリースで利用できます。

利用可能なアクセシビリティ適合レポートの完全なリストについては、「Accessibility conformance reports (アクセシビリティ適合レポート)」を参照してください。

関連情報

Section508.gov

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレードの準備

各アップグレードの前に、一般的なアップグレードの情報を再確認し、実施するアップグレードに該当するアップグレード前後の重要なタスクと、ServiceNow® 製品とツールを使用してエクスペリエンスを向上する方法について理解しておく必要があります。

安全で適切なアップグレードが行えるよう、アップグレードに関する最も重要な情報をすべて 1 か所にまとめてあります。

新しい ServiceNow リリースへのアップグレード

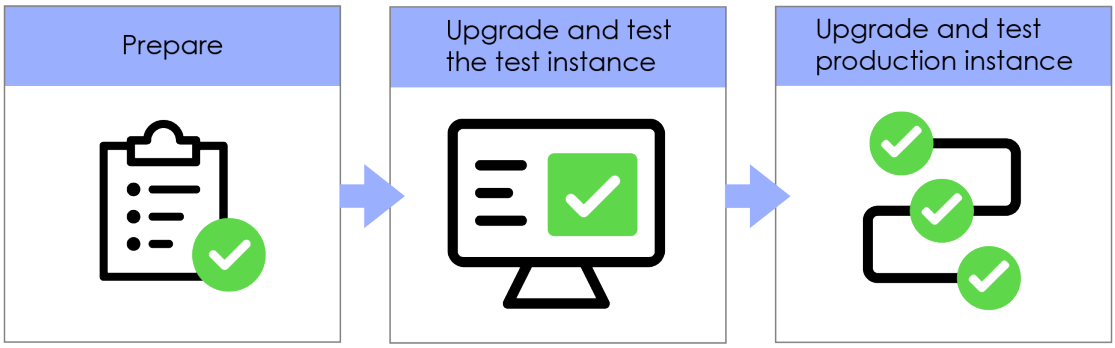
ServiceNow のアップグレード 期間、ロールバックオプション、テストなどのアップグレードに関する詳しい情報を提供します。	アップグレード前後のタスク アプリケーションと機能のアップグレード前後に完了する必要があるタスクを特定します。	アップグレード計画チェックリスト エンドツーエンドのチェックリストを使用して、アップグレードのアクティビティを計画および追跡します。
アップグレードツールとリソース アップグレードエクスペリエンスが向上する ServiceNow 製品、ツール、リソースについて説明します。	アップグレードと ServiceNow® Store ServiceNow® Store アプリケーションにアップグレードを適用する方法について説明します。	

ServiceNow アップグレード

アップグレードプロセスでは、インスタンスを新しい ServiceNow リリースバージョンに移行します。アップグレードとパッチ適用の違い、リリース定義、ロールバックとバックアップのオプション、および非本番インスタンスと本番インスタンスのアップグレードをテストする方法を理解してください。

アップグレードプロセスを開始する前に Yokohama リリースノートを読み、 アプリケーションおよび機能のアップグレードと移行のタスクを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



システムのアップグレードは重要なプロジェクトになることがあります。各 ServiceNow 機能リリースには主要な追加機能が含まれており、新機能のインスタンスに対する影響を常に考慮する必要があります。アップグレードすると、ベースシステムの一部、または既に有効になっているすべての機能に拡張が実装されます (機能がインスタンスでカスタマイズされている場合を除く)。利用可能なすべてのプラグインのリストと、それらがベースシステムでデフォルトで有効になっているかどうかについては、Yokohama プラグインのリスト を参照してください。

利用可能なソフトウェア、ツール、およびリソースに関して入念に準備し知識を備えておくことが、アップグレードの成功に役立ちます。ServiceNow が提供する資料に加えて、ServiceNowインスタンスの現在の動作状況と主要なビジネス機能のパフォーマンスレベルを理解することが重要です。アップグレードの準備、実装、テストには時間がかかることを IT部門およびビジネスユーザーに ServiceNow 理解して貰いましょう。

アップグレードプロセス中に問題が発生した場合は、 にお問い合わせください。カスタマーサービス & サポート カスタマーサービス & サポート ではあらゆるご質問や課題に対し24 時間 365 日サポートを提供します。

アップグレードに関する追加のサポートとして、ServiceNowではさまざまな本番準備サービス も提供しています。これらのサービスでは、特にインスタンスのアップグレード可能性、管理性、拡張性、パフォーマンスに関する課題に対処します。ServiceNow 認定プロフェッショナルコンサルタントがレビューを実施し、お客様の構成を ServiceNow ベストプラクティスに合致させるための推奨事項を提供します。詳細はServiceNow営業担当者にお問い合わせください。

Yokohamaのアップグレードと更新の期間

アップグレードプロセスでは、更新とアップグレードの両方の時間が大幅に短縮されます。(更新は、同一リリースファミリ内で、あるパッチまたはホットフィックスから別のパッチまたはホットフィックスにインスタンスが移動するときに発生します。アップグレードは、あるリリースファミリから別のリリースファミリにインスタンスが移動するときに発生します。通常どおり、アップグレードをテストしますが。完了までの時間が大幅に短縮されたからといって、更新やアップグレードが成功しなかったと推測しないでください。

サポートされているアップグレード

最新のリリースファミリに直接アップグレードできます。 アップグレードに複数のソフトウェアバージョンが含まれている場合は、現在のバージョンとターゲットバージョンの間のそれぞれのバージョンのリリースノートを必ず確認してください。 リリースの用語と可用性フェーズの詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「ServiceNow Release Cycle (ServiceNow リリースサイクル)[KB0547244] 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレードと更新の違い

ServiceNow ではリリースをファミリに整理しています。ファミリとは、 Yokohamaなどの主要都市にちなんで名付けられた一連のリリースです。ファミリには、パッチとホットフィックスも含まれています。たとえば、次のリリースはどちらも Orlando ファミリの一部です。

- Orlando パッチ 4
- Orlando パッチ 3 ホットフィックス 2

アップグレードとは、現在のリリースとは異なるファミリのリリースに移行することです。たとえば、London パッチ 7 から Orlando パッチ 3 への移行は、London と Orlando が異なるファミリであるためアップグレードとなります。

更新とは、あるパッチまたはホットフィックスから同じリリースファミリ内の別のパッチまたはホットフィックスに移行することです。たとえば、Orlando パッチ 1 から Orlando パッチ 3 への移行は、両方のバージョンが Orlando そのファミリの一部であるため更新となります。

どちらの場合も、ターゲットリリースは Orlando パッチ 3 です。アップグレードするか更新するかは、現在のリリースファミリーとターゲットのリリースファミリーの違いによって決まります。

機能、パッチ、ホットフィックス

各リリースファミリーには、機能、パッチ、ホットフィックスが含まれています。

機能は、お客様が実装して組織に価値を付加できる完全なソリューションを提供します。通常、新機能は機能リリースの一部としてのみ入手可能です。機能はパッチやホットフィックスでサポートされます。

タイプ	スコープ
機能	• 新機能の導入 • 既存の機能に対して使用できるすべての修正が含まれています。 • 本番重視であり、ライフサイクル全体を通じて品質と安定性を最優先しています。
パッチ	• 一連の問題を修正することで既存の機能をサポートします。 • 通常新機能は含みません。
ホットフィックス	• 機能リリースに対する特定の問題を修正することで既存の機能をサポートします。 • 特定のリリースに対する以前の修正の一部を含む場合と含まない場合があります。 • 新機能は含みません。

リリースの用語と可用性フェーズの詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「 ServiceNow Release Cycle (ServiceNow リリースサイクル)[KB0547244] 」を参照してください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ロールバックとバックアップ

アップグレードを計画するときは、ServiceNow にはユニバーサルロールバックオプションがありませんので注意してください。更新にはロールバックを使用できます (Yokohama パッチ間、Yokohama パッチからホットフィックスなど)。デフォルトでは、ロールバック期間は 10 日間です。この期間は、*glide.rollback.expiration_days* プロパティを変更することでカスタマイズできます。ロールバックを要求するには、次までご連絡ください - カスタマーサービス & サポート。

ダウンタイムやデータ喪失を招くため、バックアップから本番インスタンスを復元することは可能な限り避けてください。バックアップからの本番インスタンスの復元は、他の方法で問題を解決できない場合の最終手段です。ServiceNow は、バックアップの完了タイミングにかかわらず、インスタンスを任意の時点に復元できます。カスタマーサービス & サポート は、アップグレード後の重大な課題に対して 24 時間 365 日サポートを提供します。

> **注:** ServiceNow はオンデマンドバックアップを実行しません。インスタンスは、ServiceNowで定義されたスケジュールに従って、業務の繁忙時間帯以外の時間に毎日自動的にバックアップされます。既存のバックアップスケジュールのタイミングは調整されません。

アップグレード全体のテスト

テストは不可欠な部分で、各インスタンスのアップグレード後に実行します。インスタンスをアップグレードした後、テストと検証を行ないます。

このインスタンスの命名規則は、ServiceNow インスタンスが 3 つあることを前提としています。インスタンスが 3 つある場合は、次の順序でインスタンスをアップグレードします。

1. 開発
2. テスト
3. 本番

インスタンス数が 3 つではない場合、またはチーム開発を使用している場合、これらのインスタンスラベルは異なったものになります。一般に、本番インスタンスから最も離れたインスタンスを本番インスタンスにアップグレードします。

インスタンス	必要なテストのタイプ
開発	スモークテストを実施します。
テスト	• ServiceNow 自動テストフレームワーク (ATF) が、非本番インスタンスのテストを支援します。 • 自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。 • 追加のテスト範囲として、非本番インスタンスでユーザー受け入れテスト (UAT) を実行することもできます。
本番	UAT を実施します。 **注:** 自動テストフレームワーク (ATF) は非本番インスタンスでの使用を目的としています。本番インスタンスでは、UAT のみを実施します。

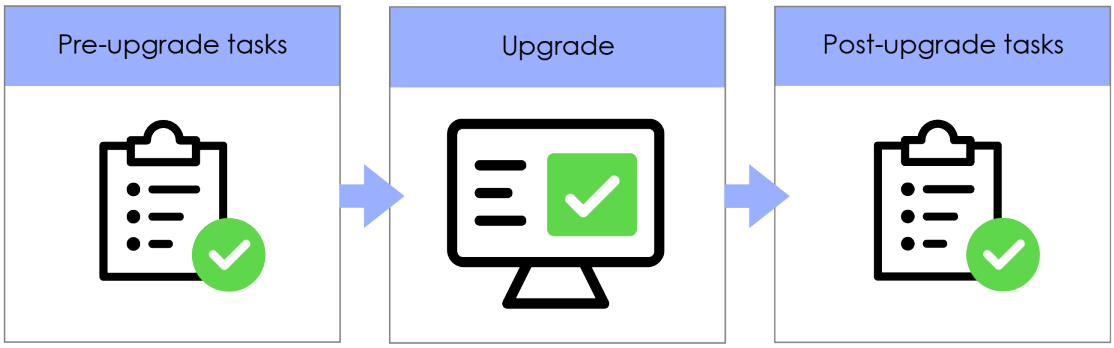
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレード後に課題が発生した場合は、課題の状況、課題の再現手順、およびカスタマイズの内容を文書化します。に連絡して カスタマーサービス & サポート して各課題のインシデントをオープンし、これらの適切な情報を提供してください。カスタマーサービス & サポート は 24 時間 365 日あらゆる質問や課題をサポートいたします。

様々な製品に関するアップグレード前後のタスク

アップグレードの準備として、さまざまなアプリケーションや機能のアップグレードおよび移行のタスクを確認します。該当する場合は、アップグレード完了前後でそれらのタスクを完了する計画を立てます。

スムーズなアップグレードのためのインスタンスの準備



Yokohama にアップグレードする前に、これらのアップグレード前後のタスクを確認し、必要に応じて完了してください。

アップグレードおよび移行のタスク

重要: 自己ホスト型のお客様のアップグレード手順の変更について詳しくは、 KB0563844 を参照してください。

製品	リリースノート	ファミリ
AI 検索	以前のリリースから *Utah* にアップグレード後に、タスク [task] テーブルとその子テーブルからレコードにインデックス付けすると、*AI* 検索が新しい自動言語検出機能を適用します。*Utah* にアップグレードする前にインデックス付けをしたタスクレコードに自動言語検出を適用するには、それらのレコードを手動で再インデックス付けする必要があります。 同様に、以前のリリースから *Utah* にアップグレードした後で、中国語テキストまたは日本語テキストの領域を持つレコードまたはドキュメントにインデックス付けをすると、*AI* 検索は中国語と日本語の新しいテキスト領域検出機能を自動的に適用します。*Utah* にアップグレードする前に、インデックス付けしたレコードやドキュメントにテキスト領域検出を適用するには、それらのレコードやドキュメントを手動で再インデックス付けする必要があります。	Utah

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	Utah の新しいインスタンスではネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索アプリケーションは自動的に有効になります。以前のリリースから *Utah* にアップグレードした場合、ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索は手動で設定および有効化できます。アプリケーションに関する詳細については、「ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索」を参照してください。	
エージェントチャットおよびサイドバー	対話型インターフェースコンソールは *Utah* リリースに含まれているため、既存のお客様はこれをインストールする必要はありません。*ServiceNow Store* からアプリとしてインストールした場合は、後続の更新はそこからインストールする必要があります。	Utah
アセスメントとサーベイ	*Utah* リリースでは、アセスメントカードとサーベイカードのボタンをすべて削除しました。自動テストフレームワーク (ATF) テストを正常に実行するには、「[サーベイを実施] ボタンをクリックする」ステップを、このステップを含むすべてのテストで「サーベイカードをクリックする」ステップに置き換える必要があります。	Utah
Cloud Provisioning and Governance	*Cloud Provisioning and Governance* を *Utah* リリースにアップグレードした後、クラウドイベント [sn_cmp_cloud_event] テーブルの指定された列からデータベースインデックスを作成します。データベースインデックスは、インスタンスの *Amazon Web Services* (*AWS*) イベント処理パフォーマンスを向上するのに役立ちます。 *Utah* リリースで *Cloud Provisioning and Governance* の使用を開始している場合、アプリケーションのインストール時にデータベースインデックスが自動的に作成されます。詳細については、「Improve AWS cloud event processing performance (AWS クラウドイベント処理パフォーマンスの改善)」を参照してください。	Utah
コンフィギュレーションコンプライアンス	• コンフィギュレーションコンプライアンスアプリケーションのデータモデル変更により、アップグレードには以前よりかなり長い時間がかかる場合があります。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 • 以前にアプリケーションを *ServiceNow Store* からダウンロードしていて新バージョンが利用可能な場合、*Now Platform* インスタンスで更新できます。 • コンフィギュレーションコンプライアンスアプリケーションのリリース済みバージョンと、*Utah* と互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow* アプリケーションについて詳しくは、HI ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリックスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」を参照してください。	Utah

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>

脆弱性対応とコンフィギュレーションコンプライアンスでサポートされているサードパーティアプリケーションの更新については、「脆弱性対応統合リリースノート」を参照してください。

コンフィギュレーションコンプライアンス の Utah へのアップグレード情報
<table>
<tr><th>バージョン</th><th>アップグレードの説明</th></tr>
<tr><td>14.7</td><td>ServiceNow ストアで Utah の認定済みです。

詳細については、以下の「Utah リリースの新機能」セクションを参照してください。</td></tr>
</table>
</td><td></td></tr>
<tr><td>カスタマーサービス管理 (CSM)</td><td>ケースタスクの拡張により、ケースタスクレコードに複数のフィールドが追加されます。Utah リリースにアップグレードすると、顧客はスクリプトを実行してアクティブなケースタスクのこれらのフィールドに入力できます。詳細については、「Cases and case tasks (ケースとケースタスク)」を参照してください。</td><td>Utah</td></tr>
<tr><td>暗号化キー管理</td><td>暗号化コンテキストは、San Diego リリース以降へのアップグレード時に、列レベル暗号化フィールド暗号化モジュールと対応するモジュールアクセスポリシーに自動的に変換されます。この機能拡張について説明するガイド付きツアーをダッシュボードから利用できます。

暗号化キー管理 report_view アクセス制御リスト (ACL) は、ダッシュボードなどでレポートを表示できるユーザーを管理するもので、Utah リリースではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Report_view access control (Report_view のアクセス制御)」を参照してください。</td><td>Utah</td></tr>
<tr><td>ハードウェア資産管理 7.0.0</td><td>既存のカスタマイズの構成を変更して、標準レコードページテンプレートと互換性を持たせる必要があります。標準レコードページテンプレートおよび構成変更の詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Work Instruction | How to Migrate existing Record Pages to Standard Record Pages (操作手順 | 既存のレコードページの標準レコードページへの移行) [KB1224040]」を参照してください。</td><td>Utah</td></tr>
<tr><td>ヘルスログアナリティクス</td><td>Health Log Analytic のバージョンが 2022 年 2 月より前の場合は、Now Support または ServiceNow 営業担当者に連絡して、ヘルスログアナリティクスアプリケーションコアコンポーネントのアップグレードを要求してください。</td><td>Utah</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
ID と認証	認証 report_view アクセス制御リスト (ACL) は、ダッシュボードなどでレポートを表示できるユーザーを管理するもので、*Utah* リリースではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Report_view access control (Report_view のアクセス制御)」を参照してください。	Utah
産業用プロセスマネージャー	Manufacturing Process Manager に同梱されている ISA サービスグラフコネクタを使用し、産業用プロセスマネージャーにアップグレードする場合は、新しい ISA 設備階層モデルエンティティに一意の名前フィールドがあることを確認してください。	Utah
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを V2 にアップグレードして *Hermes Messaging Service* を使用すると インスタンスデータレプリケーション (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上できます。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in インスタンスデータレプリケーション (IDR) (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード」を参照してください。	Utah
MID サーバー	最新の MID サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている Java Runtime Environment (JRE) の最低バージョンは 11.0.9 で推奨バージョンは 11.0.16 です。 独自の JRE をインストールしている場合、アップグレードプロセスは次のアクションを実行して、*MID* サーバーがサポートされている JRE を使用するようにします。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが `install.service-now.com` のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 1 つの実行可能ファイルパスにつき、*Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは『*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)』を参照してください。	Utah

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	MID サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
Manager Hub	Yokohama リリースにアップグレードする場合は、従業員センター の [To Do 構成] フォームでマネージャーの To Do マッピング用に作成された追加条件を、マネージャーハブ の To Do マッピングモジュールで再度作成する必要があります。	Utah
オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2	以前のリリースで オペレーショナルテクノロジーインシデント管理を使用している場合、以前に OT インシデントユーザー (ot_incident_user) ロールが割り当てられていたユーザーにオペレーショナルテクノロジーインシデント管理 v2 ロールを新たに割り当てる必要があります。詳細については、「Assign new Operational Technology Incident Management roles (新しいオペレーショナルテクノロジーインシデント管理ロールの割り当て」を参照してください。	Utah
プラットフォームセキュリティ	データプライバシー機能を使うには Vault エンタイトルメントを取得します。この機能の詳細については、「ServiceNow Vault」を参照してください。	Utah
ポートフォリオ計画	• v6.0.1 以降、アラインメントプランナーワークスペースは *SPM*標準ライセンスのポートフォリオ計画に名前が変更されます。*ServiceNow*インスタンスでのアプリケーション名がポートフォリオ計画と表示され、ワークスペースモジュール名はポートフォリオ計画ワークスペースと表示されます。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画 v6.1.1 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow*インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。	Utah
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の CSM ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客およびサービス組織の UX リストカテゴリを更新します。詳細については、「Relabel items for public sector use after	Utah

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	upgrade (アップグレード後に公共部門用のアイテムのラベルを変更する)」を参照してください。	
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	現在インストール済みの Microsoft Software Installers (MSI) (*RPA* デスクトップデザインスタジオ、アテンド型ロボット、無人ロボット) は、RPA アプリケーションをダウンロードして必ずアップグレードしてください。詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションの *Tokyo* から *Utah* へのアップグレードに遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Utah* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加 し、その値を false に設定します。 *Utah* にアップグレード後、ボットプロセス定義が新しい構造のボットプロセス構成に変わります。ただし、ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありません。ほとんどのフィールドがボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。 システムプロパティ値を更新せずに *Utah* バージョンにアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah (Utah の sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド)」を参照してください。	Utah
Service Operations Workspace for ITSM	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont) 互換性のある **SOW** バージョン **SOW-ITSM (sn_sow_itsm_cont)** / **SOW-ITOM (sn_sow_itom_cont)** 1.1.x / 21.0.y 1.2.x / 21.1.y	Utah

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	<table><tr><th>SOW-ITSM (sn_sow_itsm_cont)</th><th>SOW-ITOM (sn_sow_itom_cont)</th></tr><tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および 21.6.y</td></tr><tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr><tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr></table> ここで、x は サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) のサブバージョンで、y は サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont) のサブバージョンです。	
サービスポータル	アップグレード後に、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットのデータにゲストユーザーがアクセスできるテーブルを指定する必要があります。デフォルトでは、*Utah* パッチ 10 リリースでは、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットは、ゲストユーザーのどのテーブルからもデータにアクセスして返すことができません。アップグレード前に *glide.service_portal.widget.table_allow_list* または *glide.service_portal.widget.allow_list* システムプロパティを追加した場合、これらのプロパティの値は、*Utah* パッチ 10 リリース以降にアップグレードした後にウィジェットの公開テーブル許可リストに移行されます。詳細については、「ウィジェットセキュリティの構成」を参照してください。 さらに、フィールドレベルの読み取り ACL は、デフォルトで簡易リストウィジェットインスタンスのフィルター条件に適用されます。新しいシステムプロパティ *glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* は、簡易リストウィジェットインスタンスに対して [フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションが選択されているかどうかに関係なく、これらの ACL を適用します。[フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションを使用するには、*glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* の値を false に変更します。詳細については、「簡易リスト ウィジェット」を参照してください。	Utah
サービスポートフォリオ管理	可用性の結果の表示 は Tokyo リリースで導入されましたが後続のリリースにも適用されます。アップグレードすると、データ負荷が高いと判断されたお客様の場合、システムが長時間実行型のバックグラウンドジョブを開始し、長い時間継続する場合があります。詳しくは「KB1123644」を参照してください。	Utah

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
ソフトウェア資産管理	*Software Asset Management Foundation* プラグイン (com.snc.sams) のアップグレードについて詳しくは、「Revert Software Asset Management Customizations (ソフトウェア資産管理のカスタマイズを元に戻す)」を参照してください。 *Utah* にアップグレードすると、ソフトウェア保証の対象であり汎用バージョンのソフトウェアモデルに関連付けられている既存の無期限ライセンスエンタイトルメントが変更されます。ソフトウェア資産管理は 、これらのエンタイトルメントをバージョン固有のソフトウェアモデルに自動的に変換します。これらの変更は、*Microsoft* のライセンス条項に準拠し、*Microsoft* 製品のすべてのバージョンにソフトウェアアシュアランス特典を適用する潜在的なリスクを軽減するために行われます。詳細については、「ソフトウェアライセンスのメンテナンス」を参照してください。	Utah
戦略的計画	• v2.0.1 以降、アラインメントプランナーワークスペース は *SPM*Pro ライセンスの *Strategic Planning* に名前が変更されます。*ServiceNow* インスタンスでのアプリケーション名が戦略的計画と表示され、ワークスペースモジュール名は戦略的計画ワークスペースと表示されます。 • *Strategic Planning* アプリケーションをインストールすると、[目標] フォーム 上の [会社]、[事業部門]、[部門]、[ポートフォリオ] の各既存フィールドが、[アサインされたエンティティタイプ] と [アサインされたエンティティ] の 2 つのフィールドに統合され、既存のフィールドの値に基づいて自動的に入力されます。 • [事業部門]、[部門]、[会社]、または [ポートフォリオ] 以外のレンズエンティティ付き m2m 関係を作成した場合は、アサインされたエンティティの目標関係を移行する スケジュールジョブを実行して、目標関係 [sn_gf_goal_m2m_relationship] テーブルのデータに基づき、[目標] フォームの [アサインされたエンティティタイプ] および [アサインされたエンティティ] フィールドに入力します。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画立案 v2.1.0 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow* インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。	Utah
サプライヤーライフサイクルオペレーション	*Utah* リリースで、既存のすべてのテーブルの名前が変更されました。名前の変更の一環として、既存のテーブルの新しい名前に含まれる「supplier」という単語がすべて「slm」に変更されました。たとえば、サプライヤーケース [sn_supplier_case] はサプライヤーケース (sn_slm_case) に、サプライヤータスク [sn_supplier_task] はサプライヤータスク (sn_slm_task) に変更	Utah

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	されました。*Tokyo* リリースから *Utah* リリースにアップグレードする場合は、修正スクリプトを実行して既存のテーブルを サプライヤー共通アーキテクチャ に移行してください。詳細については、「修正スクリプトによる既存テーブルのサプライヤー共通アーキテクチャへの移行」を参照してください。	
アップグレードセンター	アップグレードセンター report_view アクセス制御リスト (ACL) は、ダッシュボードなどでレポートを表示できるユーザーを管理するもので、*Utah* リリースではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Report_view access control (Report_view のアクセス制御)」を参照してください。	Utah
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、*Utah* と互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow* アプリケーションについて詳しくは、HI ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリックスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」を参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Utah
脆弱性対応	脆弱性対応アプリケーションのデータモデル変更により、アップグレードには以前よりかなり長い時間がかかる場合があります。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 新しいバージョンへのアップグレード中は、アップグレード元のデータとバージョンに基づいてアップグレード時間が長くなる場合があります。この問題は、アップグレード中に追加されたスキーマの変更が原因です。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 *Rome* で 脆弱性対応をバージョン 18.0 にアップグレードすると、脆弱性マネージャーのワークスペースはサポートされなくなります。	Utah
AI 検索	• 以前のリリースから *Vancouver* にアップグレードすると、*AI* 検索は非タスクテーブルのインデックスを自動的に再作成して、添付ファイルの検索結果をその親レコードとともに表示できるようにしますが、タスク [task] テーブルとその子テーブルのインデックスは自動的に再作成しません。タスクレコードの添付ファイルの検索結果を親レコードとともに表示する前に、タスク [task] テーブルのインデックスを手動で再作成する必要があります。テーブルのインデックスの再作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する」を参照してください。	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	注: タスクテーブルのインデックスの再作成には時間がかかる場合があります。 • 以前のリリースから *Vancouver* にアップグレードした後、必要に応じて、ブロックおよび昇格アクションを含む結果改善ルールを含む検索プロファイルを再公開できます。これらの検索プロファイルを再公開すると、結果改善ルールが翻訳された検索結果を正しくブロックまたは昇格できない可能性がある問題が解決されます。検索プロファイルを再公開する手順については、「Publish a search profile (検索プロファイルを公開する)」を参照してください。*AI* 検索で翻訳されたコンテンツを処理する方法の詳細については、「Internationalization support for AI Search (AI 検索のインターナショナリゼーションサポート)」を参照してください。	
アセスメントとサーベイ	*Utah* より前のバージョンから *Vancouver* にアップグレードする場合は、自動テストフレームワーク (ATF) テストを更新します。*Utah* リリースでは、アセスメントカードとサーベイカードのボタンをすべて削除しました。ATF テストを正常に実行するには、このステップを含むすべてのテストについて、「サーベイの実施ボタンをクリックする」ステップを「サーベイカードをクリックする」のステップに置き換える必要があります。	Vancouver
自動テストフレームワーク (ATF)	*Now Platform*® で提供されているクイックスタートテストをコピーしカスタマイズして、構成変更後もインスタンスが動作することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	Vancouver
クラウドコスト管理	クラウドコスト管理を *Vancouver* にアップグレードする手順については、「クラウドインサイトのアップグレード」を参照してください。	Vancouver
構成管理データベース (CMDB)	アップグレード中に、調整定義マッピング [cmdb_reconciliation_definition_mapping] テーブルを再ペアレンティングする修正スクリプトが実行されます。この修正スクリプトが完了するまでの時間は、アップグレードされたインスタンスの調整ルールの数によって異なり、通常はアップグレードに数分かかります。	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	調整定義マッピング [cmdb_reconciliation_definition_mapping] テーブルを再ペアレンティングすることは、インスタンス間で調整ルールをエクスポートするときにそのテーブルのデータが更新セットによってキャプチャされるようにするために必要です。アップグレード後、調整ルールへの変更は更新セットによって完全にキャプチャされ、宛先インスタンスに適切に移植されます。	
カスタマーサービス管理 (CSM)	*Vancouver* リリースへのアップグレード後に、カスタマーサービスのタスクインテリジェンスのカテゴリ化および感情モデルの再トレーニングと再展開が必要になる場合があります。詳細については、カスタマーサービスのタスクインテリジェンスのドキュメントの「Steps to complete after upgrading to Vancouver (Vancouver にアップグレードした後に完了するステップ)」を参照してください。	Vancouver
ドキュメントインテリジェンス (DocIntel)	ドキュメントインテリジェンス *(DocIntel)* 3.0 以降には、スコープ対象のアプリケーションから *Now Platform* プラグインへの移行をサポートする更新されたスキーマが含まれています。アップグレードの詳細については、「バージョン 2.4 以前からドキュメントインテリジェンス (DocIntel) 3.0 へのアップグレード」を参照してください。	Vancouver
ゴールフレームワーク	v4.2.0 以降、[タイプ] フィールドが [マイルストーン] に設定されている既存のターゲットは、定性的ターゲットと見なされます。ゴールフレームワークをアップグレードすると、このような既存のターゲットの場合、測定単位は [はい]/[いいえ] に設定され、[基準] の値は [いいえ] に設定され、[ターゲット] の値は自動的に [はい] に設定されます。また、進捗値が 100 の場合、[実績] の値は [はい] に設定され、それ以外の場合は [いいえ] に設定されます。	Vancouver
ITOM ヴィジビリティ	*Microsoft Azure* アラート構成 アップグレード後、*Microsoft Azure* アラートサービスを構成して、アラート通知を安全な方法で *Now Platform* に転送します。詳細については、「セキュアな Webhook を使用して Microsoft Azure アラートを Now Platform に転送する」を参照してください。	Vancouver
ID と認証	認証 report_view アクセス制御リスト (ACL) は、ダッシュボードなどでレポートを表示できるユーザーを管理するもので、*Vancouver* リリースではデフォルトで有効になっています。詳細については、「Report_view access control (Report_view のアクセス制御)」を参照してください。	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
産業用プロセスマネージャー	Manufacturing Process Manager に同梱されている ISA サービスグラフコネクタを使用し、産業用プロセスマネージャーにアップグレードする場合は、新しい ISA 設備階層モデルエンティティに一意の名前フィールドがあることを確認してください。	Vancouver
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを V2 にアップグレードして *Hermes Messaging Service* を使用すると インスタンスデータレプリケーション *(IDR)* (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上します。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in Instance Data Replication (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード)」を参照してください。 インスタンスのレプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルに 1,000 万件を超えるレコードがある場合は、KB1364728 に従ってテーブルローテーションを設定します。テーブルローテーションを使用してレプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルからレコードを削除すると、このテーブルには *IDR* によってログに記録されたレプリケーションエラーのみが含まれ、レプリケートされたデータは含まれないため、安全です。	Vancouver
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 11.0.9 で、推奨バージョンは 11.0.16.1 です。 独自の JRE をインストールしている場合、アップグレードプロセスは次のアクションを実行して、*MID* サーバーがサポートされている JRE を使用するようにします。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが `install.service-now.com` のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 1 つの実行可能ファイルパスにつき、 *Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは『MID *Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)』を参照してください。	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	MID サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
Now Assist	*Now Assist* アプリケーションとプラグインのアップグレードのトラブルシューティングの詳細については、Now Assist アップグレードの問題と軽減 に関する KB 記事を参照してください。	Vancouver
注文管理	2023 年 11 月のリリース以降、注文管理アプリケーションは、電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理アプリケーションで提供される注文履行機能を含む、製品およびサービスの注文の完全なライフサイクルをサポートします。通信事業サービス管理サブスクリプションをお持ちの場合は、*ServiceNow Store* から電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理アプリケーションをインストールします。このアプリケーションは、注文管理アプリケーション、通信デモデータ、および TM Forum API REST 仕様の次の *ServiceNow* オープン API 実装をインストールします。 • 製品カタログオープン API • サービスカタログオープン API • 製品注文オープン API • サービス注文オープン API • 製品インベントリオープン API • テクニカルサービス認定オープン API カスタマーサービス管理 *(CSM)* の注文管理アプリケーションに精通している場合は、注文管理アプリケーションをインストールした後、オプションでそのインターフェイスを使用できます。詳細については、「Enable the user interface for Order Management for Customer Service Management (カスタマーサービス管理 (CSM) の注文管理のユーザーインターフェイスを有効にする) KB1554296」を参照してください。インターフェイスの変更については、「カスタマーサービス管理 (CSM) の注文管理アプリケーションの変更 (Changes to the Order Management for Customer Service Management application) KB1560237」を参照してください。 アップグレード中、注文タスク [sn_ind_tmt_orm_order_task] テーブルは、カスタマーサービス管理 *(CSM)* アプリケーションで使用される予定タスク [planned_tasks] テーブルから拡張されます。注文タスクテーブルも変更されました。注文タスクテーブルの変更に関する詳細については、「OMT Reparenting	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	data model changes (OMT 再親化データモデルの変更) KB1496935」を参照してください。 *Vancouver* リリースにアップグレードしたが、電気通信、メディア、テクノロジー向け注文管理アプリケーションのバージョン 5.2.0 を使用していない場合、製品インベントリおよび製品モデル特性を設定するための修正は利用できません。これらの変更を取得するには、現在の *Vancouver* パッチにアップグレードします。	
プラットフォームアナリティクスワークスペース	プラットフォームアナリティクスワークスペース (3.0) の *Vancouver* バージョンには、以前は *ServiceNow® Store* でのみ利用可能だったバージョン 2.1.x の更新が含まれています。	Vancouver
ポートフォリオ計画	• 古いバージョンからポートフォリオ計画 v6.1.1 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow* インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画 7.0.0 または 7.1.0 にアップグレードする場合、ポートフォリオ計画の作成または編集中にエンティティの選択ステップでエンティティリストがロードされないことがあります。この場合、[エンティティを選択] ページのリストコンポーネントにスクリプトを追加する必要があります。詳細については、KB1566418 を参照してください。	Vancouver
プロセスオートメーションデザイナー	*Vancouver* にアップグレードした後、*ServiceNow Store* でプロセスオートメーションデザイナーアプリケーションを更新します。	Vancouver
公共機関デジタルサービス	公共機関デジタルサービス v8.0 にアップグレードする前に、[提供されるサービス] テーブルのデータ、[受けたサービス] テーブルのデータ、および [提供されるサービス] テーブルから [サービス定義] テーブルへの変換によって影響を受けるその他すべてのデータ (パフォーマンスアナリティクスダッシュボードデータ、構成員またはビジネスレポートデータなど) のカスタムサービス定義を作成する必要があります。以前のリリースで作成されたカスタムサービス提供データと受けたサービスデータは、新しいリリースに自動的に移行されず、アップグレード後は、データが従来のエンティティからサービス定義テーブルに移行されるまで、アプリケーション内でアクセスできなくなります。詳細については、「提供されるサービスと受けたサービスの移行ガイダンス (Services Offered and Services Received Migration	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	Guidance) 」および 「公共機関デジタルサービスでのプレイブックのサービス定義の構成 (Configure a service definition for Playbooks in Public Sector Digital Services) 」を参照してください。 アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客およびサービス組織の UX リストカテゴリを更新します。詳細については、「Relabel items for public sector use after upgrade (アップグレード後に公共部門用のアイテムのラベルを変更する) 」を参照してください。	
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	現在インストール済みの Microsoft Software Installers (MSI) (*RPA* デスクトップデザインスタジオ、アテンド型ロボット、無人ロボット、および 無人ロボット Login Agent) は、RPA アプリケーションをダウンロードして必ずアップグレードしてください。詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード) 」を参照してください。 次のアップグレード手順は、*San Diego* または *Tokyo* から *Vancouver* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションについて、*Tokyo* からのアップグレード中、または *Vancouver* へのアップグレードの前に、遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Vancouver* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加 し、その値を false に設定します。 *Vancouver* にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。ただし、ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありません。ほとんどのフィールドがボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。 システムプロパティ値を更新せずに *Utah* バージョンにアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah (Utah の sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド) 」を参照してください。	Vancouver
セキュリティインシデントレスポンス		Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td>サービスブリッジ</td><td>新しい サービスブリッジアプリケーションのアップグレードと使用の詳細については、「サービスブリッジからの移行 (レガシー)」を参照してください。</td><td>Vancouver</td></tr>
<tr><td>Service Operations Workspace for ITSM</td><td>次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。
サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
サービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont)
互換性のある SOW バージョン<table><tr><th>SOW-ITSM (sn_sow_itsm_cont)</th><th>SOW-ITOM (sn_sow_itom_cont)</th></tr><tr><td>1.1.x</td><td>21.0.y</td></tr><tr><td>1.2.x</td><td>21.1.y</td></tr><tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および 21.6.y</td></tr><tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr><tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr><tr><td>4.0.x</td><td>24.y.y</td></tr></table>ここで、x は サービスオペレーションワークスペース ITSM Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) のサブバージョンで、y は サービスオペレーションワークスペース ITOM アプリケーション (sn_sow_itom_cont) のサブバージョンです。

アップグレードされたインスタンスに次のいずれかのカスタマイズが含まれている場合は、標準レコードページの変更を移行する必要があります。詳細については、「サービスオペレーションワークスペースの標準レコードページの構成」を参照してください。
クライアントタイプの任意のカスタム宣言アクション
任意のカスタムモーダル
カスタム水平タブまたはコンテキストサイドパネルタブの画面または画面条件
3.0 のアップグレード後は、推奨フレームワーク機能は使用できなくなり、代わりに Recommended Actions for ITSM 機能の標準バージョンのみが使用できます。</td><td>Vancouver</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
サービスポータル	アップグレード後に、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットのデータにゲストユーザーがアクセスできるテーブルを指定する必要があります。デフォルトでは、*Vancouver* パッチ 7 リリース以降では、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットは、ゲストユーザーのどのテーブルからもデータにアクセスして返すことができません。アップグレード前に *glide.service_portal.widget.table_allow_list* または *glide.service_portal.widget.allow_list* システムプロパティを追加した場合、これらのプロパティの値は、*Vancouver* パッチ 7 リリース以降にアップグレードした後にウィジェットの公開テーブル許可リストに移行されます。詳細については、「ウィジェットセキュリティの構成」を参照してください。 さらに、フィールドレベルの読み取り ACL は、デフォルトで簡易リストウィジェットインスタンスのフィルター条件に適用されます。新しいシステムプロパティ *glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* は、簡易リストウィジェットインスタンスに対して [フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションが選択されているかどうかに関係なく、これらの ACL を適用します。[フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)]** オプションを使用するには、*glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* の値を false に変更します。詳細については、「簡易リスト ウィジェット」を参照してください。	Vancouver
サービスポートフォリオ管理	可用性の結果の表示 は *Tokyo* リリースで導入されましたが後続のリリースにも適用されます。アップグレードすると、データ負荷が高いと判断されたお客様の場合、システムが長時間実行型のバックグラウンドジョブを開始し、長い時間継続する場合があります。詳細については、「KB1123644」を参照してください。	Vancouver
スキル管理	[スキルを管理] ページの URL をカスタマイズした場合は、新しいページを指すように URL を手動で更新する必要があります。新しい [スキルの管理] ページへの相対パスは次のとおりです：`https://<instance name>.service-now.com/now/nav/ui/manage-skills/params/parent-skill/2eb1c2029f100200a3bc1471367fcfe4/parent-department/221f79b7c6112284005d646b76ab978c/recursive-departments/true/recursive-skills/true/group-by/department`。既存のパスをこのパスに置き換えることができます。 **注:** parent-skill と parent-department の sys_id が、既存の URL にあるものと同じ ID であることを確認してください。	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
ソフトウェア資産管理	*Software Asset Management Foundation* プラグイン (com.snc.sams) のアップグレードについて詳しくは、「Revert Software Asset Management Customizations (ソフトウェア資産管理のカスタマイズを元に戻す)」を参照してください。 *Vancouver* にアップグレードすると、ディスカバリーマップ (DMAP) 定義の [バージョン] フィールドと [エディション] フィールドで新しい **is_empty** 値がサポートされます。既存の *Microsoft* SQL Server コンポーネント DMAP 定義の [エディション] フィールドが以前に **is_anything** に設定されていた場合、コンテンツの更新後に新しい **is_empty** 値で自動的に更新されます。	Vancouver
戦略的計画	• v2.1.0 以降、*Strategic Planning* の目標モジュールにアクセスするには、読み取りアクセスと編集アクセスにそれぞれ sn_apw_advanced.spw_goal_user_read ロールと sn_apw_advanced.spw_goal_user ロールが必要です。*Strategic Planning* をアップグレードした後、これらのロールを既存の目標ユーザーにアサインして、*Strategic Planning* で目標を管理します。 • v2.1.0 以降、[タイプ] フィールドが [マイルストーン] に設定されている既存のターゲットは、定性的ターゲットと見なされます。*Strategic Planning* をアップグレードすると、このような既存のターゲットの場合、自動的に測定単位は [はい]/[いいえ] に設定され、基準値は [いいえ] に設定され、ターゲット値は [はい] に設定されます。また、進捗値が 100 の場合、[実績] の値は [はい] に設定され、それ以外の場合は [いいえ] に設定されます。 • 古いバージョンからポートフォリオ計画立案 v2.1.0 以降にアップグレードする場合は、roadmap_editor ロールが使用されなくなるため、roadmap_editor ロールから milestone_editor ロールを削除する修正スクリプトが実行されます。この場合、*ServiceNow* インスタンスに roadmap_editor ロールを持つ多数のユーザーがいると、アップグレードが完了するまでに時間がかかることがあります。詳細については、KB1443618 を参照してください。 • 古いバージョンから *Strategic Planning* v3.0.0 または v3.4.0 にアップグレードする場合、ポートフォリオ計画の作成または編集中にエンティティの選択手順でエンティティリストがロードされないことがあります。この場合、[エンティティを選択] ページのリストコンポーネントにスクリプトを追加する必要があります。詳細については、KB1566418 を参照してください。	Vancouver
通信事業サービスオペレーション管理	統合ハブスターターパッケージは、外部トリガーとともに、*Vancouver* パッチ 1 のスターターパッケージのコンポーネントとして含まれています。顧客は、電気通信 API 通知機能を取	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	得するには、ファミリーリリースの *Vancouver* パッチ 1 を使用する必要があります。	
サードパーティリスク管理		Vancouver
仮想エージェント	*Vancouver* パッチ 7 で提供されるいくつかの機能は、最初の *Washington DC* 早期アクセスリリースでは使用できません。これらの機能は、*Washington DC* の将来のパッチリリースで利用可能になります。 入力コレクターのコントロールの変更 • ドラッグアンドドロップしてノード内の入力を並べ替えます。 • ノードが受け入れる入力のタイプ (テキスト、メール、IP アドレス、電話番号、URL、またはカスタム) を指定します。 • ノードあたりの入力の最大数は 5 です。 テキストユーザー入力コントロールで強制されるユーザープロンプトオプション [詳細プロパティ] 領域の切り替えスイッチを使用すると、トピック作成者が、LLM によって生成される応答の代わりにユーザーに表示されるメッセージを指定できます。	Vancouver
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、*Vancouver* と互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow* アプリケーションについて、詳しくは、ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」を参照してください。 • 脆弱性対応 の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Vancouver
脆弱性対応	脆弱性対応アプリケーションのデータモデル変更により、アップグレードには以前よりかなり長い時間がかかる場合があります。詳しくは、KB0856498 を参照してください。 新しいバージョンへのアップグレード中は、アップグレード元のデータとバージョンに基づいてアップグレード時間が長くなる場合があります。この問題は、アップグレード中に追加されたスキーマの変更が原因です。詳しくは、KB0856498 を参照してください。	Vancouver

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	脆弱性対応アプリケーションのバージョン 20.0 および脆弱性緊急対応アプリケーションのバージョン 2.03 以降、「脆弱性アナリストワークスペース」は「脆弱性アセスメントワークスペース」という名前に変更されています。「脆弱性アナリストワークスペース」への参照はすべて「脆弱性アセスメントワークスペース」になりました。	
AI 検索	*Washington DC* パッチ 9: • 古いリリースから *Washington DC* パッチ 9 にアップグレードしたら、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にしてください。インデックスの再作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する」または「複数のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成を実行するか、インデックス再作成を実行する」を参照してください。 *Washington DC*: • *Washington DC* にアップグレードすると、*AI* 検索で既存の Genius 結果構成が自動的に更新され、新しい *AI* 検索 Genius 結果構成フォームのフィールドを使用するようなります。この更新手順では、以下のような変更が行われます。 ◦ **[Genius** 結果の回答タイプ] フィールドの既存の値を削除します。 ◦ 必要に応じて、**[Genius** 結果のロジック] フィールドの値を、新しい *AI* 検索要求プロセッサーのフィールドと *AI* 検索応答プロセッサーのフィールドに移行します。 • インスタンスを *Washington DC* にアップグレードした後も、*AI* 検索は、以前に [検索クエリに複数の用語が含まれている場合に使用するブーリアン検索演算子] (*glide.ais.query.search_operator*) システムプロパティに設定した値を保持します。マルチターム検索に対して新たに拡張されたクエリモードを活用するには、このシステムプロパティの値を *AND then OR 2+ key terms* に設定します。*AI* 検索システムプロパティの詳細については、「AI 検索システムプロパティ」を参照してください。 • *Washington DC* 以降、ユーザー [sys_user] テーブルではデフォルトで、インデックス付きレコードは sys_updated_on の日付でソートされず、sys_created_on の日付でソートされます。この変更では、*AI* 検索のユーザーテーブルのインデックス付きソースのインデックスを再作成する必要があるため、時間がかかる可能性があります。以前のファミリーリリースから *Washington DC* にアップグレードすると、*AI* 検索ではユーザーテーブルのインデックス付きソースのインデックスが自動的に再作成されません。ユーザーレコードの最新の構成を検索可能にする必要がある場合、ユーザーテーブルのインデックス付きソースのインデックスを手動で再作成することはできますが、時間がかかる可能性があります。そうでない場合	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	は、すべてのレコードのインデックスが再作成されるまで、更新時に個々のユーザーテーブルレコードのインデックスが *AI* 検索によって再作成されます。	
自動テストフレームワーク (ATF)	*Now Platform*® で提供されているクイックスタートテストをコピーしカスタマイズして、構成変更後もインスタンスが動作することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	Washington DC
事業継続性管理	*Washington DC* リリースにアップグレードした後には、既存のビジネスインパクトアナリシス、事業継続性計画、およびイベントについて、次の重要な情報に注意する必要があります。 • ビジネスインパクトアナリシスの場合、アップグレード後に手動で追加された依存関係について、依存関係アセスメントの [ソース] 列の名前が [プライマリソース] に変更され、**BCM** ソースの名前が [手動] に変更されます。[依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを選択すると、*CMDB* 依存関係が追加されます。 • 事業継続性計画については、アップグレード後に [ソース] 列の名前が [プライマリソース] に変更されます。[依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを選択すると、*CMDB* および BIA 依存関係が追加されます。以前のリリースとの互換性を維持するために、*BCM* アドミニストレーターはソースを構成し、BIA アップストリーム依存関係と BIA ダウンストリーム依存関係のみをソースとして更新された構成に保持できます。 • イベントと演習で、[依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを選択すると、アップグレード後に *CMDB*、BIA、および事業継続性計画 (BCP) の依存関係が追加されます。以前のリリースとの互換性を維持するために、*BCM* アドミニストレーターはソースを構成し、BIA アップストリーム依存関係と BIA ダウンストリーム依存関係のみをソースとして更新された構成に保持できます。	Washington DC
構成管理データベース (CMDB)	• この列 *product_instance_id* は、新しい製品インスタンス識別子 (PID) をサポートすることを目的としてベース構成アイテム [cmdb_ci] テーブルに追加されました。これにより、既存の関連資産、CI、およびインストールベースアイテム (IBI) のルックアップとリンクが可能になります。アップグレード中の変更の影響とその影響を最小限に抑える方法の詳細については、ナレッジベースの記事「Washington リリースに対する CMDB_CI スキーマの変更のアップグレード時の	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	影響 (Upgrade impact of CMDB_CI schema changes for Washington release) [KB1534035]」を参照してください。 • *Washington DC*リリースへのアップグレード後に初めて CMDB 360 を有効にする場合、非 CMDB クラス (構成アイテム [cmdb_ci] クラスから派生していないクラス) からの CI に対する CMDB 360 データのキャプチャを有効にするには、*glide.identification_engine.multisource_non_cmdb_ci_enabled* システムプロパティを true に設定する必要があります。 • コア UI で従来のデータ認定アプリケーションを使用していた場合、CMDB ワークスペースでのデータ認定の新しい実装では、関連する定義を使用できません。*Washington DC*リリースおよび CMDB ワークスペースのバージョン 6.0 にアップグレードした後、従来のデータ認定アプリケーションで作成された定義は、CMDB ワークスペースでドラフトのデータマネージャー認定ポリシーに変換できます。詳細については、「」を参照してください。	
Core Now Platform	以前は、トランザクションがキャンセルされた場合に、特定の監査可能な操作が記録されませんでした。監査レコードがなくなるこの動作が発生するのは、レコードの変更中にプラットフォームがなんらかの操作を実行し、監査の作成前にその操作がキャンセルされるためです。しかし現在では、レコードが変更された直後に監査が作成されるため、キャンセルされたトランザクションによって、監査が記録される前に操作が中止される可能性が低くなります。この更新を容易にするために、トランザクションと同じスレッドに監査が記録されるようになりました。以前の監査はバックグラウンドスレッドで作成されていました。 この変更により、`glide.db.audit.lazy` プロパティのデフォルト値が true から false に再定義されます。理想的には、このプロパティはプロパティテーブルで定義されていません。つまり、大半のインスタンスで *Washington DC*リリースで新しいデフォルト値と動作の使用が開始されるということです。インスタンスによっては、このプロパティが値を true に設定した状態で挿入されている可能性があります。これは、これらのインスタンスがこの変更を使用して動作を監査できないことを意味します。この更新を利用するには、このプロパティを削除してください。	Washington DC
暗号化キー管理	インスタンスを *Washington DC*にアップグレードしても、*MID* サーバーをアップグレードしない場合、シークレット管理認証は失敗します。*MID* サーバーを *Washington DC*にアップグレードすることで、認証エラーを回避します。アップグレードできない場合は、認証の失敗を避けるために、*MID* サーバーが *Washington DC*にアップグレードされるまでは認証をオフにする必要があります。 MID サーバーのアップグレード詳細については、「MID サーバーのアップグレード」を参照してください。	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
エンタープライズ資産管理	*Washington DC*にアップグレードすると、エンタープライズ資産 [sn_ent_asset] テーブルで [model_component] フィールドを使用できなくなります。代わりに、資産 [alm_asset] テーブルで新しい model_component_id フィールドが使用可能になります。[ENT - Migrate to new model] コンポーネントスクリプトによって、既存の model_component フィールドデータが model_component_id フィールドに移動します。 資産の総所有コスト (TCO) については、次のアップグレードシナリオに注意してください。 • アップグレードは、すべてのエンタープライズ資産管理フロータスクに対して機能します。 • ワークフロータスクごとにタスクのレートカードが必要です。 • TCO のアップグレードにより、各タスクに対応する経費ラインの [資産] および [経費カテゴリ] フィールドにデータが入力されます。 • 経費カテゴリは、経費ラインと経費ラインのソースに基づいて入力されます。 • 既存のすべてのモデルの [TCO ベンチマークコスト] と [TCO ベンチマークしきい値] フィールドに手動で入力するか、一括インポート機能を使用して入力する必要があります。 • TCO をアップグレードすると、資産フォームの次のフィールドが入力されます。 ◦ 資産の残存有効年限の終了：作成日に残存有効年限を月単位で加算したもの。 ◦ 資産の最初の使用日：作成日。 ◦ 資産 **TCO**：資産に関連するすべての経費ラインの合計。単純な資産の場合、資産 TCO はその下の経費ラインの合計です。複合資産の場合、資産 TCO は、親資産とその子資産の経費ラインの合計です。	Washington DC
ファイナンシャルサービスオペレーションコア	*Washington DC*へのアップグレード中に、ファイナンシャルサービスオペレーションコアプラグインは次のテーブルを再ペアレンティングします。 **注:** アップグレードされたインスタンス内のレコードの数が多い場合、アップグレードの完了までに長時間かかることがあります。 • サービス定義 [sn_bom_service_definition] テーブルは、要求定義 [sn_ind_request_definition] ではなくサービス定義 [sn_case_type_selection] テーブルから拡張されます。 • 財務タスク [sn_bom_task] テーブルは、グローバルタスク [task] テーブルの代わりにカスタマーサービスタスク [sn_customerservice_task] テーブルから拡張されます。	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• ポリシー参加者 [sn_bom_policy_participant] テーブルは、販売済み製品の関連当事者 [sn_install_base_sold_product_related_party] テーブルから拡張されます。 再ペアレンティングにより、既存のアプリケーションの機能を維持したまま、*ServiceNow*® カスタマーサービス管理 *(CSM)* のメリットと高機能を活用できます。	
ハードウェア資産管理 10.0.0	*Washington DC*にアップグレードした後は、資産の総所有コスト (TCO) について、次のアップグレードシナリオに留意してください。 • アップグレードは、すべてのハードウェア資産管理フロータスクに対して機能します。 • ワークフロータスクごとにタスクのレートカードが必要です。 • TCO のアップグレードにより、各タスクに対応する経費ラインの資産および経費カテゴリフィールドにデータが入力されます。 • 経費カテゴリは、経費ラインと経費ラインのソースに基づいて入力されます。 • 既存のすべてのモデルの [TCO ベンチマークコスト] と [TCO ベンチマークしきい値] フィールドに手動で入力するか、一括インポート機能を使用して入力する必要があります。 • TCO をアップグレードすると、資産に関する次のフィールドが入力されます。 ◦ 資産の残存有効年限の終了：作成日と月単位の残存有効年限。 ◦ 資産の最初の使用日：作成日と同じ。 ◦ 資産 TCO：資産に関連するすべての経費ラインの合計。単純な資産の場合、資産 TCO はその下の経費ラインの合計です。複合資産の場合、資産 TCO は、親資産とその子資産の経費ラインの合計です。	Washington DC
ヘルスケアとライフサイエンスサービス管理 Core	*Washington DC*へのアップグレード中に、ヘルスケア販売済み製品 [sn_hcls_sold_product] 親テーブルが、次のテーブルのインストールベースアイテム [sn_install_base_item] に変更されます。 • メンバープラン [sn_hcls_member_plan] • 薬剤 [sn_hcls_medium] • 予防接種 [sn_hcls_immunization] • 登録済みプログラム [sn_hcls_enrolled_program] • 登録済みプログラムサービス [sn_hcls_enrolled_program] また、次のテーブルは親テーブルが削除されてスタンドアロンテーブルになっています。	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• 医療機関 [sn_hcls_organization] • 医療機関の所在地 [sn_hcls_location] • 施術者所在地 [sn_hcls_practitioner_facility] このように親を指定し直すことで、顧客がより広範なユースケースに組織テーブルと場所テーブルを使用できるようになります。 既存のデータは、既存の機能が影響を受けないよう、次の方法で移行されます。 **1.** sn_hcls_immunization の場所フィールドの参照が cmn_location を使用するように更新されました。 **2.** すべてのデータが、ヘルスケア販売済み製品テーブルからインストールベースアイテムテーブルに移動されます。 **3.** 影響を受けるインストールベースアイテムの行は、ヘルスケア販売済み製品の source_task の値に基づいて入力されます。 **4.** sn_hcls_enrolled_program と sn_hcls_enrolled_program_service のステータスが hcls_state からコピーされます。 **5.** すべてのデータは、医療機関、医療機関の場所、および施術者所在地のスタンドアロンテーブルに移動します。 **a.** このスクリプトにより、[医療機関] テーブルにある既存のレコードの [事業所] テーブルにレコードが作成され、1 対 1 の参照が形成されます。 **b.** サービス組織を参照するレコードは、適切な事業所への参照によって更新されます。 **c.** 施術者所在地にレコードを持つ施術者には、適切な事業所を含めて [サービス組織メンバー] テーブルにレコードが作成されます。 **d.** 医療機関の所在地のデータを含むレコードには、その医療機関の所在地の親サービス組織が含まれます。 **注:** アップグレードされたインスタンス内のレコードの数が多い場合、アップグレードの完了までに長時間かかることがあります。	
産業用プロセスマネージャー	産業用プロセスマネージャーアプリケーションは、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理およびオペレーショナルテクノロジー変更管理を含む *Operational Technology Service Management* アプリケーションと依存関係を持つようになりました。産業用プロセスマネージャーをインスタンスにインストールするには、次のいずれかの SKU が必要です。 • オペレーショナルテクノロジーヴィジビリティ SKU • *Operational Technology Service Management* SKU • 産業用プロセスマネージャーの資格を付与するカスタム SKU	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを V2 にアップグレードして *Hermes Messaging Service* を使用すると インスタンスデータレプリケーション *(IDR)* (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上します。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in Instance Data Replication (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード)」を参照してください。 アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。	Washington DC
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 11.0.9 で、推奨バージョンは 11.0.16.1 です。 独自の JRE をインストールしている場合、アップグレードプロセスは次のアクションを実行して、*MID* サーバーがサポートされている JRE を使用するようにします。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが `install.service-now.com` のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 1 つの実行可能ファイルパスにつき、*Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)」を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>• MID サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの MID サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。
• 手動での MID サーバーのアップグレード：MID サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。</td><td></td></tr>
<tr><td>クリエーターの Now Assist</td><td>ワークフロースタジオのパフォーマンスを改善するには、ServiceNow Store からこれらのバージョンのワークフロースタジオアプリケーションのいずれかをインストールします。ワークフロースタジオのアップグレードの詳細については、「ワークフロースタジオの最新バージョンへの更新」を参照してください。

フロー生成スキルのアップグレードパス
<table><tr><th>クリエーターの Now Assist は既にインストールされていますか？</th><th>アップグレードに使用するワークフロースタジオのバージョン</th></tr><tr><td>いいえ</td><td>ワークフロースタジオをバージョン 25.1.3 にアップグレード</td></tr><tr><td>はい</td><td>ワークフロースタジオをバージョン 25.0.0 にアップグレード</td></tr></table></td><td>Washington DC</td></tr>
<tr><td>Now Assist</td><td>Now Assist アプリケーションとプラグインのアップグレードのトラブルシューティングの詳細については、Now Assist アップグレードの問題と軽減 に関する KB 記事を参照してください。</td><td>Washington DC</td></tr>
<tr><td>注文管理</td><td>この Washington DC リリースで導入された新機能は、Order Management for Telecommunications, Media, and Technology の以前のリリースではサポートされていません。

Washington DC リリース以降では、製品オファリングと製品属性の特性に設定された毎月の定期料金 (MRC) と非定期料金 (NRC) は、製品オファリングデータモデルではなく、価格リストと価格明細の価格設定データモデルに保存されます。Washington DC にアップグレードした後に価格リストを使用するように価格情報をアップグレードする場合は、Now Support ナレッジベースの記事「Washington にアップグレードする電気通信、メディア、およびテクノロジーの顧客向けの Price Management プラグイン (com.sn_csm_pricing) の取り込み (Price Management Plugin (com.sn_csm_pricing) uptake for Telecommunications, Media, and Technology customers upgrading to Washington) [KB1585863]」を参照してください。</td><td>Washington DC</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	*Washington DC*リリースにアップグレードすると、修正スクリプトが自動的に実行され、未完了の注文のキャプチャを再開するために不要になった特定の電気通信リストレコードが非アクティブになります。これらのレコードの詳細と以前の注文キャプチャプロセス (必要な場合) の使用については、Now Support ナレッジベースの記事「注文キャプチャの電話会社リストの廃止 (Deprecating Telco List for Order Capture) [KB1586538]」を参照してください。 *Washington DC*にアップグレードした後、製品コンフィギュレーターの使用中に、新しい変更指示や、切断、一時停止、または再開アクションを含む注文を処理するための再構成ワークアラウンドを確認します。詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Washington で注文キャプチャ UI を使用する際の注文ライン再構成の問題 (Order line reconfiguration issues in Washington when using Order Capture UI) [KB1585976]」を参照してください。	
注文管理	この *Washington DC*リリースで導入された機能は、注文管理の以前のリリースではサポートされていません。 通信事業とメディア向け注文管理バージョン 6.0 以前からアップグレードする場合： • Washington DC リリース以降では、製品オファリングと製品属性の特性に設定された毎月の定期料金 (MRC) と非定期料金 (NRC) は、製品オファリングデータモデルではなく、価格リストと価格明細の価格設定データモデルに保存されますWashington DC にアップグレードした後に価格リストを使用するように価格情報をアップグレードする場合は、Now Support ナレッジベースの記事「Washington にアップグレードする電気通信、メディア、およびテクノロジーの顧客向けの Price Management プラグイン (com.sn_csm_pricing) の取り込み (Price Management Plugin (com.sn_csm_pricing) uptake for Telecommunications, Media, and Technology customers upgrading to Washington) [KB1585863]」を参照してください。 • リリースにアップグレードすると、修正スクリプトが自動的に実行され、未完了の注文のキャプチャを再開するために不要になった特定の電気通信リストレコードが非アクティブになります。これらのレコードの詳細と以前の注文キャプチャプロセス (必要な場合) の使用については、Now Support ナレッジベースの記事「Deprecating List for Order Capture [KB1586538] (注文キャプチャのリストの廃止)」を参照してください。 Washington DC リリースにアップグレードした後、製品コンフィギュレーターの使用中に、新しい変更指示や、切断、一時停止、または再開アクションを含む注文を処理するための再構成ワークアラウンドを確認します。詳細については、Now Support ナレッジベースの記事「Order line reconfiguration issues in Washington when using Order Capture UI [KB1585976]	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	(Washington で注文キャプチャ UI を使用する際の注文ライン再構成の問題)」を参照してください。	
パフォーマンスアナリティクス	従来の PA スコア [pa_scores] テーブルは廃止されます。PA スコアテーブルにキャプチャされたインジケータースコアがまだ存在する場合、スコアの数が 4,300 万未満であれば、そのスコアはアップグレード時に pa_scores_l1 テーブルと pa_scores_l2 テーブルに自動的に移行されます。アップグレードに追加される予想時間は約 2 時間です。詳細については、KB1294371 または「パフォーマンスアナリティクススコアの移行」を参照してください。	Washington DC
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス機能は、以前はプラットフォームアナリティクスワークスペースにありました。この機能は Core *Now Platform* の一部となり、ネクストエクスペリエンス 統一ナビゲーションからアクセスできるようになりました。コア *UI* で作成されたダッシュボード、レポート、およびパフォーマンスアナリティクスウィジェットをこの機能に移行できます。	Washington DC
ワークフロースタジオのプレイブック	*Washington DC* にアップグレードした後、ServiceNow Store のプレイブックおよびワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Washington DC
ポートフォリオ計画	v8.0.0 以降、戦略的ポートフォリオ管理 (*SPM*) Pro ライセンス機能には、戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできます。ポートフォリオ計画ワークスペースを使用して、*SPM* Pro ライセンスの機能 (目標、製品フィードバック、ハイブリッドポートフォリオ計画など) にアクセスしている場合、そのような機能にアクセスするには *Strategic Planning* をインストールする必要があります。戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできる機能の詳細については、「ポートフォリオ計画と Strategic Planning の比較」を参照してください。	Washington DC
予測インテリジェンス	*Washington DC* にアップグレードすると、新しい回帰ソリューションを作成できなくなります。既存のソリューションがある場合、そのソリューションは引き続きサポートされ、トレーニングと変更はできますが、新しいソリューションを作成することはできません。 類似性ソリューションとクラスタリングソリューションへの変更は、*Washington DC* にあるすべてのインスタンスに適用されます。	Washington DC
Proactive Service Experience Workflows	トラブルチケット通知を受信したくない顧客は、インシデントテーブルとケーステーブルに関連するビジネスルールを無効にすることができます。トラブルチケット通知のビジネスルールを無	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	効にする方法の詳細については、「トラブルチケット通知の非アクティブ化」を参照してください。	
製品カタログ管理および Pricing Management	セールスと注文管理アプリケーションの初期リリースで標準価格調整マトリクスの属性特性を使用していて、セールスと注文管理アプリケーションの 2024 年 5 月リリースにアップグレードする場合は、自動生成されたコード値の形式を修正するスケジュール済みジョブを実行する必要があります。オンデマンドで特殊文字を含む特性レコードのコードフィールドを変更するスケジュール済みジョブを実行して、文字 (a ～ z、A ～ Z)、数字 (0 ～ 9)、アンダースコア (_)、またはドル記号 ($) 以外の文字をアンダースコア (_) に置き換えます。このジョブは、コード値を、アンダースコアで開始または終了しないように、数字で始まらないように、および連続するアンダースコアを含まないように修正します。	Washington DC
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の *CSM* ラベル名に戻ります。公共部門用のこれらのアイテムに再レベル付けするには、顧客およびサービス組織の UX リストカテゴリを更新します。再ラベル付けの詳細については、[すべて] > [構成員サービス] > [管理] > [ガイド付きセットアップ]に移動し、[公共機関デジタルサービスの構成可能ワークスペース] > [ワークスペースのラベルを手動でカスタマイズ **(Customize Workspace Labels Manually)]**を選択してください。	Washington DC
ロボティックプロセスオートメーション (RPA) ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている次のいずれかの Microsoft ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード手順は、*San Diego* または *Tokyo* から *Washington DC* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションについて、*Tokyo* からのアップグレード中、または *Washington DC* へのアップグレードの前に、遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Washington DC* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change*	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>システムプロパティの値を false に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。

Washington DCにアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。

ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに Utah バージョンにアップグレードすると、テーブルは [アプリケーションファイル] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、Now Support ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah (Utah の sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド)」を参照してください。</td><td></td></tr>
<tr><td>セキュリティポスチャコントロール</td><td>セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールでサポートされるアプリケーションのインストール」を参照してください。</td><td>Washington DC</td></tr>
<tr><td>IT Service Management のサービスオペレーションワークスペース</td><td>次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。
• サービスオペレーションワークスペース ITSMApplications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont)
• サービスオペレーションワークスペース ITOMアプリケーション (sn_sow_itom_cont)

互換性のある SOW バージョン
<table><tr><th>SOW-ITSM (sn_sow_itsm_cont)</th><th>SOW-ITOM (sn_sow_itom_cont)</th></tr><tr><td>1.1.x</td><td>21.0.y</td></tr><tr><td>1.2.x</td><td>21.1.y</td></tr><tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および 21.6.y</td></tr><tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr><tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr><tr><td>3.1.x</td><td>23.y.y</td></tr><tr><td>4.x.x</td><td>24.y.y</td></tr></table></td><td>Washington DC</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	テーブルでは、x はサービスオペレーションワークスペース *ITSM* アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) のサブバージョンで、y はサービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont) のサブバージョンです。 3.0 のアップグレード後、推奨フレームワーク機能は使用できなくなります。代わりに、*Recommended Actions for ITSM* 機能の標準バージョンのみを使用できます。	
サービスポータル	アップグレード後に、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットのデータにゲストユーザーがアクセスできるテーブルを指定する必要があります。*Washington DC* リリースのデフォルトでは、テーブル入力パラメーターを受け入れる公開ウィジェットは、ゲストユーザーのテーブルにアクセスしてデータを返すことはできません。アップグレード前に *glide.service_portal.widget.table_allow_list* または *glide.service_portal.widget.allow_list* システムプロパティを追加した場合、これらのプロパティの値は、アップグレード後にウィジェットの公開テーブル許可リストに移行されます。詳細については、「ウィジェットセキュリティの構成」を参照してください。 さらに、フィールドレベルの読み取り ACL は、デフォルトで簡易リストウィジェットインスタンスのフィルター条件に適用されます。新しいシステムプロパティ *glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* は、簡易リストウィジェットインスタンスに対して [フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)**] オプションが選択されているかどうかに関係なく、これらの ACL を適用します。[フィルタークエリ用語でフィールドレベルの読み取り **ACL** を適用する **(Enforce field-level Read ACLs on Filter query terms)**] オプションを使用するには、*glide.service_portal.enable_acls_for_encoded_query_in_list* の値を false に変更します。詳細については、「簡易リスト ウィジェット」を参照してください。 ユーザーが以前に、プラットフォームの他の部分とは異なるポータルのユーザーエクスペリエンスアナリティクスのユーザーの同意設定を選択した場合、プラットフォーム用に選択された設定は *Washington DC* リリースのポータルにも使用されます。たとえば、ユーザーがポータルの追跡をオプトアウトし、*Vancouver* リリースではプラットフォームの残りの部分の追跡をオプトインした場合、ポータルのユーザーエクスペリエンスアナリティクスは *Washington DC* リリースで追跡されます。ユーザーは、ポータルのユーザープロファイルページからいつでも選択内容を更新できます。	Washington DC
ソフトウェア資産管理	*Washington DC* にアップグレードした後は、*Adobe* に関連するすべてのカスタマイズや *ServiceNow* インスタンスとの *Microsoft 365* 統合をやり直す必要があります。これらの統合	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	の機能がソフトウェア資産管理 – *SaaS* ライセンス管理ストアアプリケーションに移動されるためです。 • 影響を受けるファイルをカスタマイズした場合、アップグレードプロセスはファイルをスキップし、競合を示します。競合を手動で解決し、古い既存のファイルが削除されていることを確認する必要があります。 • 影響を受けるファイルをカスタマイズしていない場合、ファイルはアップグレードの一部として削除され、新しい sys_id を含むファイルが作成されます。	
戦略的計画	v4.0.2 以降、 戦略的ポートフォリオ管理 (*SPM*) Pro ライセンス機能には、 戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできます。ポートフォリオ計画ワークスペースを使用して、*SPM* Pro ライセンスの機能 (目標、製品フィードバック、ハイブリッドポートフォリオ計画など) にアクセスしている場合、そのような機能にアクセスするには *Strategic Planning* をインストールする必要があります。戦略的計画ワークスペースでのみアクセスできる機能の詳細については、「戦略的計画におけるポートフォリオ計画」を参照してください。 戦略的計画 v4.1.2 にアップグレードしていて、以前にパーソナライズサイドパネルを使用して [ゴール] ページのリストビューまたは階層ビューをカスタマイズしていた場合、v4.1.2 で行われたユーザーインターフェイスの拡張機能が表示されないことがあります。この場合、ユーザー設定レコードを削除する必要があります。パーソナライズサイドパネルを使用して作成したユーザー設定を削除する方法の詳細については、KB1642037 を参照してください。	Washington DC
サプライヤーライフサイクルオペレーション	*Vancouver* リリースから *Washington DC* リリースにアップグレードすると、[すべて] ナビゲーションタブの *Source-to-Pay* ワークスペースのみが表示されます。*Source-to-Pay* ワークスペースを引き続き使用することを選択した場合は、何もする必要はありません。 ただし、[ワークスペース] タブには、*Source-to-Pay* ワークスペースとサプライヤーマネージャーワークスペースの両方が表示されます。デフォルトの *Source-to-Pay* ワークスペースの代わりにサプライヤーマネージャーワークスペースを使用する場合は、*Washington DC* リリースにアップグレードした後に `fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml` 修正スクリプトを実行してください。`fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml` ファイルは *ServiceNow Store* からダウンロードできます。 *Source-to-Pay* ワークスペースを再び使用する場合は、`fixscript_migrate_workspace_to_s2p.xml` 修正スクリプトを実行します。`fixscript_migrate_workspace_to_smw.xml` ファイルは *ServiceNow Store* からダウンロードできます。修正スクリ	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	プトの実行方法の詳細については、「修正スクリプトの実行」を参照してください。 *Washington DC*にアップグレードした後、アップグレード後のすべてのタスクを確認し、必要に応じて完了する必要があります。詳細については、「Post-upgrade tasks for Supplier Lifecycle Management (サプライヤーライフサイクル管理のアップグレード後のタスク)」を参照してください。	
サードパーティリスク管理	*TPRM*にアップグレードする *VRM*ユーザーの場合、以前のリリースから *Vancouver*以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、*Utah*から *Vancouver*、*Vancouver*から *Washington DC*などのようにアップグレードすることを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 *VRM*から *TPRM*へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報」を参照してください。	Washington DC
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、*Washington DC*リリースと互換性のあるサードパーティアプリケーションや *ServiceNow*アプリケーションについて詳しくは、*Now Support*ナレッジベース記事「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」を参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Washington DC
ワークフロースタジオ	ワークフロースタジオのパフォーマンスを改善するには、*ServiceNow Store*からこれらのバージョンのワークフロースタジオアプリケーションのいずれかをインストールします。 フロー生成スキルのアップグレードパス クリエーターの *Now Assist*は既にインストールされていますか？ / アップグレードに使用するワークフロースタジオのバージョン いいえ / ワークフロースタジオをバージョン 25.1.3 にアップグレード	Washington DC

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	クリエーターの *Now Assist* は既にインストールされていますか? / アップグレードに使用するワークフロースタジオのバージョン はい / ワークフロースタジオをバージョン 25.0.0 にアップグレード	
AI 検索	*Xanadu* パッチ 3: • 古いリリースから *Xanadu* パッチ 3 にアップグレードしたら、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にしてください。インデックスの再作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する」または「複数のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成を実行するか、インデックス再作成を実行する」を参照してください。 *Xanadu*: 以前のリリースから *Xanadu* にアップグレードした後、次の手順を実行して、ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索のグローバル検索結果にダッシュボード、データ可視化、および KPI ナビゲーションタブを追加します。 1. ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索 *ServiceNow Store* アプリケーションをバージョン 4 以降に更新します。更新手順については、「ServiceNow Store アプリケーションをインストールまたは更新する」を参照してください。 2. *Now Support* ナレッジベースの「ネクストエクスペリエンス向け *AI* 検索 4.0 PAR テーブル更新セット (KB1644544)」記事で提供されている更新セットをコミットします。更新セットの詳細については、「システムアップデートセット」を参照してください。	Xanadu
買掛金オペレーション	以前のリリースからアップグレードする場合は、参照フィールドの税コード [sn_fin_tax_code] テーブルを構成する必要があります。例外エンジンは税コードを使用して請求書を検証し、必要に応じて例外を発生させます。	Xanadu
アナリティクス、インテリジェンス、レポート	アップグレードする場合は、プラットフォームアナリティクス移行センターを使用して、すべてのデータソースに対して単一の可視化セットと統合フィルターを利用できます。	Xanadu
App Engine Studio	*App Engine* 管理センター (*AEMC*) でグループをアサインする新しいプロセスにより、各インスタンスに同じバージョンのアプ	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	リケーション取り込みプラグインがインストールされていることを確認してください。	
アプリケーション脆弱性対応	• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。 • アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、サードパーティアプリケーションおよび *ServiceNow* アプリケーション (*Xanadu* リリースと互換性あり) について詳しくは、「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」の記事を *Now Support* ナレッジベースで参照してください。	Xanadu
アセスメントとサーベイ	*Utah* より前のバージョンから *Xanadu* にアップグレードする場合は、自動テストフレームワーク (ATF) テストを更新します。*Utah* リリースでは、アセスメントカードとサーベイカードのボタンをすべて削除しました。ATF テストを正常に実行するには、このステップを含むすべてのテストについて、「サーベイの実施ボタンをクリックする」ステップを「サーベイカードをクリックする」のステップに置き換える必要があります。	Xanadu
事業継続性管理	計画レコードに導入された関係テーブルは、*Update BCP dependencies snapshot* スケジュール済みジョブによって生成されます。*Xanadu* リリースにアップグレードした後は、スケジュール済みジョブが実行された後、または [依存関係を更新 **(Update dependencies)]** ボタンを手動で選択した後にのみ、これらのテーブルを表示できます。	Xanadu
CSM のケース管理	カスタマーサービスマネージャーロール [sn_customerservice_manager] には、承認者ユーザーロール [approver_user] が含まれています。承認者ユーザーロールは、承認アドミンロール [approval_admin] に置き換わります。カスタマーサービスマネージャーロールを持つユーザーは、自分にアサインされた承認要求を承認できます。	Xanadu
クラウドコスト管理 8.0.0	クラウドコスト管理 8.0 バージョンにアップグレードすると、*Amazon Web Services* (*AWS*)、*Microsoft Azure*、および *Google Cloud Platform (GCP)* サービスプロバイダーに対して、新しいタグカテゴリ **[AI** サービス] を利用できるようになります。クラウドコスト管理では、請求処理ダウンロードジョブは当月以降のみ実行されるため、AI サービスへの支出は当月分のみが含まれます。当月より前の月の請求の詳細を表示する場合は、請求処理ダウンロードジョブを手動で実行する必要があります。請求処理ダウンロードジョブが正常に実行されると、AI サービスの支出データを表示できます。	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
構成管理データベース (CMDB)	• *Xanadu* にアップグレードする前は、*CMDB* ワークスペースの管理ビューの [最近の CI アクティビティ] および [最近のアプリケーションサービスアクティビティ] タイルの [更新された CI] および [更新されたアプリケーションサービス] 傾向ラインが、システムの変更を正確に反映していない可能性がありました。*Xanadu* および *CMDB* ワークスペースのバージョン 5.5、6.2、または 7.2 にアップグレードすると、これらの傾向ラインは、更新された CI と更新されたアプリケーションサービスのより正確な検出に反映されます。 • *CMDB* ヘルス： *CMDB Health Dashboard - Relationship Compliance Processor* または *CMDB Health Dashboard - Relationship Score Calculation* ダッシュボードジョブのいずれかがアクティブな場合、*Xanadu* へのアップグレード中にそのジョブは非アクティブ化されます。アップグレードが完了したら、これらのジョブを再アクティブ化して、CI 関係のヘルスレポートを再開できます。他のすべての *CMDB* ヘルスダッシュボードジョブのアクティブ状況は保持されます。 100,000 を超える KPI または測定基準の失敗しきい値は、アップグレード中に 100,000 に設定されます。この上限は、多数の CI が指定された測定基準テストに失敗した場合に過剰な処理を避けるために適用されます。 • *Xanadu* にアップグレードすると、CI ダッシュボードのブックマークは機能しなくなります。「ページが見つかりません」というエラーメッセージが表示されます。CI の *CMDB* ヘルスレポートを表示するには、*CMDB* ワークスペースで CI フォームを開きます。 • コア *UI* の従来のアプリケーションサービスダッシュボードは、*Xanadu* リリースではサポートされていません。アップグレード後も、以前に作成したブックマークを使用して、その従来のダッシュボードに引き続きアクセスできます。代わりに、*CMDB* ワークスペースのインサイトビューにある [アプリケーションサービス] タイルから *CMDB* ワークスペースのアプリケーションサービスダッシュボードにアクセスすることもできます。 • コア *UI* の *CMDB* 統合ダッシュボードは、*Xanadu* リリースではサポートされていません。アップグレード後も、以前に作成したブックマークを使用して、その従来のダッシュボードに引き続きアクセスできます。 アップグレードされたインスタンスの従来のダッシュボードにアクセスするには、[すべて] > [セルフサービス] > [ダッシュボード]に移動し、ダッシュボードを検索します。	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
データ管理	アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが構成されているテーブルごとに、データ管理ポリシー レコードが自動的に作成されます。	Xanadu
データプライバシー	ライセンスの変更により、データディスカバリー、データディスカバリー API、データの匿名化、および データプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。	Xanadu
ワークフロースタジオのディシジョンテーブル	ワークフロースタジオはインスタンスに自動でインストールされます。ただし、ワークフロースタジオ は *ServiceNow Store* アプリケーションであるため、最新の機能を取得するには、バージョンを最新バージョンに更新する必要があります。Washington DC パッチ 3 時点では、ワークフロースタジオを更新すると、ワークフロースタジオ、プレイブック、ディシジョンビルダーなどのすべてのアプリケーション依存関係が自動的に更新されます。*ServiceNow Store* またはプラグインのリストから、ワークフロースタジオの個々のアプリケーション依存関係を表示または更新することはできなくなりました。	Xanadu
外部コンテンツコネクタ	外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアップグレードすると、既存のコネクタは、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスしたときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスを再作成します。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。	Xanadu
ワークフロースタジオのフロー、サブフロー、およびアクション	アップグレード後、以前に fd_read_operations ロールを持っていたユーザーには、実行ステータスや期間などの基本的な実行の詳細のみが表示されるようになりました。この制限により、このロールを持つユーザーは実行の詳細で機密情報を表示できなくなります。入力構成やランタイム値などのすべての実行の詳細への読み取りアクセス権を付与するには、ユーザーに新しいロール fd_read_operations_all を付与します。	Xanadu
SPM のゴールフレームワーク	*SPM* のゴールフレームワーク v2.3.0 にアップグレードした後、「**BreakdownInterval をチェックイン頻度に移行する**」スケジュール済みジョブを実行します。このスケジュール済みジョブは、[レビュー頻度] フィールドと [ブレークダウン間隔] フィールドの既存の値をターゲットレコードの [チェックイン頻度] フィールドに移行します。異なる値を持つターゲットに対してこれらの	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	値を移行する方法の詳細については、「ターゲットブレークダウンの移行」を参照してください。	
ハードウェア資産管理 11.0.0	*Xanadu* にアップグレードすると、ハードウェア資産管理のコア *UI* パフォーマンスアナリティクスダッシュボードとネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクスダッシュボードの両方を表示できます。 **注:** コア *UI* パフォーマンスアナリティクスダッシュボードを ネクストエクスペリエンス プラットフォームアナリティクスダッシュボードに移行する際、ダッシュボードの重複を避けるために、自動移行はデフォルトで無効になっています。	Xanadu
ITOM ヘルス	*ServiceNow*® *Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。	Xanadu
ITOM 最適化	*ServiceNow*® *Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。	Xanadu
ITOM ヴィジビリティ	サービスマッピングのエクスペリエンスを向上させるには、*ServiceNow*® *Store* からサービスマッピング *Plus* バージョン 1.13.0 をインストールします。 *ServiceNow*® *Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。	Xanadu
産業用プロセスマネージャー	産業用プロセスマネージャーアプリケーションは、オペレーショナルテクノロジーインシデント管理およびオペレーショナルテクノロジー変更管理を含む *Operational Technology Service Management* アプリケーションと依存関係を持つようになりました。産業用プロセスマネージャーをインスタンスにインストールするには、次のいずれかの SKU が必要です。 • オペレーショナルテクノロジーヴィジビリティ SKU • *Operational Technology Service Management* SKU • 産業用プロセスマネージャーの資格を付与するカスタム SKU	Xanadu
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件)」を参照してください。サポートされている JRE の最小バージョンは 11.0.9 で、推奨バージョンは 11.0.16.1 です。 独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を *MID* サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	• アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが `install.service-now.com` のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 実行可能ファイルパスに従って、*Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)」を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
セキュリティオペレーション向け Now Assist	アプリケーションを実装するための要件のリストについては、「セキュリティインシデントレスポンスの Now Assist のサポート情報」を参照してください。 セキュリティインシデントに対して推奨アクションスキルが機能するように、AI 検索アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで AI 検索が有効になっていることを確認するには、[すべて] > **[AI 検索]** > **[AI 検索ステータス]** に移動します。AI 検索が有効になっていないことがページに示されている場合は、サポートにお問い合わせください。	Xanadu
注文管理	*Xanadu* リリースで導入された機能は、注文管理の以前のリリースではサポートされていません。 通信事業とメディア向け注文管理バージョン 6.0 以前からアップグレードする場合： • *Washington DC* リリース以降では、製品オファリングと製品属性の特性に設定された毎月の定期料金 (MRC) と非定期料金 (NRC) は、製品オファリングデータモデルに保存されなくなりました。代わりに、MRC と NRC は、価格リストと価格明細の価格設定データモデルに保存されます。*Washington*	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	DC にアップグレードした後に価格リストを使用するように価格情報をアップグレードする場合は、*Now Support* ナレッジベースの記事「Washington にアップグレードする電気通信、メディア、およびテクノロジーの顧客向けの Price Management プラグイン (com.sn_csm_pricing) の取り込み (Price Management Plugin (com.sn_csm_pricing) uptake for Telecommunications, Media, and Technology customers upgrading to Washington) [KB1585863]」を参照してください。 • Xanadu リリースにアップグレードすると、修正スクリプトが自動的に実行され、未完了の注文のキャプチャを再開するために不要になった特定の電気通信リストレコードが非アクティブになります。これらのレコードの詳細と以前の注文キャプチャプロセスの使用については、*Now Support* ナレッジベースの記事「Deprecating Telco List for Order Capture [KB1586538] (注文キャプチャの電話会社リストの廃止)」を参照してください。 [契約開始日 **(contract start date)]** と [契約終了日 **(contract end date)]** フィールドを使用し、レコードがあるアップグレードの顧客である場合は、*Migrate data from deprecated contract fields to new fields on Order and Order Lines* スケジュール済みジョブを実行して、それらのレコードを最新のデータモデルに移行できます。このスケジュール済みジョブは、[システム定義 **(System Definitions)]** > [スケジュール済みジョブ **(Scheduled Jobs)]** に移動して手動で実行する必要があります。スケジュール済みジョブの詳細については、「スケジュール済みジョブ」を参照してください。	
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	新規顧客：プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスは、*Now Platform* で自動的に利用可能になります。直感的なインターフェイスを提供し、データをよりよく理解して活用するのに役立ちます。 アップグレードする顧客：現在コア *UI* のレスポンシブダッシュボードを使用している場合は、中断することなく引き続きアクセスできます。新機能を最大限に活用するには、プラットフォームアナリティクスエクスペリエンスへの移行を検討してください。	Xanadu
ワークフロースタジオのプレイブック	*Xanadu* にアップグレードした後、*ServiceNow Store* のプレイブックおよびワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Xanadu
製品カタログ管理および Pricing Management	価格調整に拡張ポイント *sn_csm_pricing.PricingAdjustmentsExtensionPoint* を使用している場合は、アップグレード後にデフォルトの価格プラン (2024 年 11 月リリースで導入) を変更します。構成コンポーネント価格調整マトリクスおよび標準価格調整マトリクスの価格計画ステップは適用されません。価格設定アドミンまたはマ	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ネージャーは、デフォルトの料金プランからこれらのマトリックスのステップを削除します。 **1.** [すべて] > [価格設定] > [価格マトリクス] に移動します。 **2.** 公開されているデフォルトの料金プランを選択します。 **3.** [コピー] を選択します。 **4.** 価格計画のコピーで、[価格設定計画のステップ] 関連リストに移動します。 **5.** コンフィギュレーション コンポーネント調整の適用ステップ (シーケンス 50) と コンテキスト調整の適用ステップ (シーケンス 60) の行を選択し、選択した行の [アクション] メニューで [削除] を選択します。 **6.** [更新] をクリックします。 **7.** 価格計画のコピーを公開します。	
RPA Hub	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている *Microsoft* ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード情報は、*San Diego* または *Tokyo* から *Xanadu* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数に応じて、*RPA Hub* アプリケーションの *Tokyo* 以前のリリースから *Xanadu* へのアップグレードに遅延が生じる可能性があります。 *RPA Hub* を *Xanadu* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 *Xanadu* にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに *Xanadu* にアップグレードすると、テーブルは [ア	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	プリケーションファイル (Application File)] テーブルを拡張しません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降のリリースの sys_metadata への RPA Hub テーブルの再ビルド)」を参照してください。	
セキュリティポスチャコントロール	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。	Xanadu
サービスブリッジ	• *Xanadu* リリースでリリースされるサービスブリッジ 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バージョンを使用している場合は、*Xanadu* リリースにアップグレードする前に、*Now Support* ナレッジベース記事「Service Bridge for Providers (Legacy) - Migration Utility (KB1499823) (プロバイダー向けサービスブリッジ (レガシー) - 移行ユーティリティ)」の手順に従って構成データを移行する必要があります。 • サービスブリッジのバージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「Upgrade Guide - Service Bridge for Providers and Consumers application (v2.x.x release - KB1700387) (アップグレードガイド - プロバイダーおよびコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース - KB1700387))」に記載されている手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行します。 • 不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方が *Xanadu* リリースにアップグレードするまで、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。	Xanadu
Service Operations Workspace for ITSM	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。 • サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont)	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

<table>
<tr><th>製品</th><th>リリースノート</th><th>ファミリ</th></tr>
<tr><td></td><td>互換性のあるサービスオペレーションワークスペースバージョン
<table><tr><th>Service Operations Workspace for ITSM (sn_sow_itsm_cont)</th><th>ITOMのサービスオペレーションワークスペース (sn_sow_itom_cont)</th></tr><tr><td>1.1.x</td><td>21.0.y</td></tr><tr><td>1.2.x</td><td>21.1.y</td></tr><tr><td>1.3.x</td><td>21.2.y、21.5.y、および 21.6.y</td></tr><tr><td>2.0.x</td><td>22.0.y</td></tr><tr><td>2.1.x</td><td>22.1.y および 22.y.y</td></tr><tr><td>3.1.x</td><td>23.y.y</td></tr><tr><td>4.x.x</td><td>24.y.y</td></tr><tr><td>5.0.x</td><td>24.2.y</td></tr><tr><td>5.1.0</td><td>25.2.0</td></tr><tr><td>6.1.1</td><td>26.0.12</td></tr></table></td><td></td></tr>
<tr><td>ServiceNow SDK</td><td><code>now-sdk upgrade</code> コマンドを使用して、ServiceNow SDK の最新バージョンにアップグレードします。詳細については、「ServiceNow SDK のアップグレード」を参照してください。</td><td>Xanadu</td></tr>
<tr><td>スキル管理</td><td>スキルダッシュボードは、Xanadu リリースで ネクストエクスペリエンス UI に自動的に移行されます。アップグレードすると、ネクストエクスペリエンス UI のスキルダッシュボードに自動的にアクセスできるようになります。</td><td>Xanadu</td></tr>
<tr><td>ソフトウェア資産管理</td><td>Microsoft Entra ID スポーク 4.3 バージョンにアップグレードすると、既存の Microsoft Azure AD SSO またはディレクトリ統合に対して Microsoft Azure AD - Download Group Membership ディレクトリジョブは実行されません。このディレクトリジョブは、新しい Microsoft Azure AD SSO またはディレクトリ統合用にも作成されません。代わりに、Microsoft Azure AD - Download Groups ディレクトリジョブは、Microsoft Azure AD で構成されているすべてのグループとグループメンバーシップをダウンロードします。</td><td>Xanadu</td></tr>
</table>

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
戦略的計画	*Strategic Planning* v4.3.2 にアップグレードした後、[ブレークダウン間隔をチェックイン頻度に移行 **(Migrate BreakdownInterval To Checkinfrequency)**] スケジュール済みジョブを実行します。このスケジュール済みジョブは、[レビュー頻度] フィールドと [ブレークダウン間隔] フィールドの既存の値をターゲットレコードの [チェックイン頻度] フィールドに移行します。異なる値を持つターゲットに対してこれらの値を移行する方法の詳細については、「ターゲットブレークダウンの移行」を参照してください。	Xanadu
通信ネットワークインベントリ	以前のリリースの既存ユーザーである場合は、*Xanadu* にアップグレードすると、従来の製品モデルと新しい製品モデルの両方が [ネットワークインベントリワークスペース] メニューで使用できるようになります。この問題を修正するには、従来の製品モデルのデータを現在のインスタンスの新しい製品モデルのテーブルに移行する必要があります。この手順の詳細については、「KB1695167」を参照してください。	Xanadu
サードパーティリスク管理	*TPRM* にアップグレードする *VRM* ユーザーの場合、以前のリリースから *Vancouver* 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、*Utah* から *Vancouver*、*Vancouver* から *Washington DC* などのようにアップグレードすることを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 *VRM* から *TPRM* へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報」を参照してください。	Xanadu
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、サードパーティアプリケーションおよび *ServiceNow* アプリケーション (*Xanadu* リリースと互換性あり) について詳しくは、「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」の記事を *Now Support* ナレッジベースで参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Xanadu
ワークフロースタジオ	*Washington DC* パッチ 3 では、ワークフロースタジオを更新すると、*ServiceNow*® ワークフロースタジオ、プレイブック、*ServiceNow*® ディシジョンビルダーなどのすべてのアプリケーション依存関係が自動的に更新されます。*ServiceNow*® *Store* またはプラグインのリストから、ワークフロースタジオの個々の	Xanadu

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	アプリケーション依存関係を表示または更新することはできなくなりました。	
AI 検索	古いリリースから *Yokohama* にアップグレードしたら、ナレッジ記事を含むすべてのインデックス付きソースのインデックスを再作成して、ナレッジブロックコンテンツを検索可能にしてください。インデックスの再作成の詳細については、「単一のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成またはインデックス再作成を実行する」または「複数のインデックス付きソースに対して完全なテーブルインデックス作成を実行するか、インデックス再作成を実行する」を参照してください。	Yokohama
買掛金オペレーション	以前のリリースからアップグレードする場合は、参照フィールドの税コード [sn_fin_tax_code] テーブルを構成する必要があります。例外エンジンは税コードを使用して請求書を検証し、必要に応じて例外を発生させます。	Yokohama
App Engine Studio	*App Engine* 管理センター (*AEMC*) でグループをアサインする新しいプロセスにより、各インスタンスに同じバージョンのアプリケーション取り込みプラグインがインストールされていることを確認してください。	Yokohama
アプリケーション脆弱性対応	• 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。 • アプリケーション脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、サードパーティアプリケーションおよび *ServiceNow* アプリケーション (*Xanadu* リリースと互換性あり) について詳しくは、「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」の記事を *Now Support* ナレッジベースで参照してください。	Yokohama
自動テストフレームワーク (ATF)	*Now Platform*® で提供されているクイックスタートテストをコピーしカスタマイズして、構成変更後もインスタンスが動作することを検証します。たとえば、アップグレードを適用するか、アプリケーションを開発する場合です。 カスタマイズを行っていないベースシステム上で、アプリケーションまたは機能プラグインが提供するデフォルトのデモデータを使用してテストを実行した場合にのみ、テストで合格の結果を生成できます。インスタンス固有のデータにクイックスタートテストを適用するには、クイックスタートテストをコピーしてカスタムデータを追加します。詳しくは、「Available quick start tests by application or feature (アプリケーションおよび機能別に利用可能なクイックスタートテスト)」を参照してください。	Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
データ管理	アップグレード前にアーカイブルールまたはテーブルクリーナールールが設定されているテーブルごとに、データ管理ポリシーレコードが自動的に作成されます。	Yokohama
データプライバシー	ライセンスの変更により、データディスカバリー、データディスカバリー API、データの匿名化、および データプライバシー API をエンタイトルメントなしでインストールできますが、ジョブを実行するにはエンタイトルメントが必要です。	Yokohama
DevOps 変更速度管理	新規のお客様である場合、または zBoot インスタンスを使用していて *DevOps* 変更速度管理でタイプベースのワークフロー変更要求を作成する場合は、*com.snc.change_management.change_model.type_compatibility* プロパティを追加して True に設定する必要があります。詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。	Yokohama
暗号化キー管理	• GlideEncrypter API では、NIST 800-131A Rev 2 で 2023 年以降の使用が推奨されている 3 キーの Triple Data Encryption Standard (3DES) という暗号化標準が使用されています。*Yokohama* リリースでは、将来の GlideEncrypter/3DES の完全な廃止に備えて、次の変更が行われています。 ◦ 新しい *Yokohama* インスタンスでは GlideEncrypter を使用できません。すべての基本システムスクリプトが、代替の暗号化プロセスを使用するように変更されました。 ◦ *Yokohama* インスタンスをアップグレードする場合でも 3DES を使用できますが、システムプロパティを使用して 3DES の使用を無効にすることもできます。 ◦ KB1704481 での 3DES の廃止の詳細については、こちらを参照してください。	Yokohama
外部コンテンツコネクタ	外部コンテンツコネクタアプリケーションのバージョン 2 以降、外部コンテンツコネクタはクロールされたアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を実装しています。セマンティックベクトルインデックスをサポートするバージョンにアップグレードすると、既存のコネクタは、それらのアイテムのコンテンツが変更されていない場合でも、次回クロールがアクセスしたときに、以前に取得したすべてのアイテムのインデックスを再作成します。アップグレード後できるだけ早く外部コンテンツアイテムのセマンティックベクトルインデックス作成を強制するには、実行中のクロールをすべてキャンセルしてから、キャンセルされたクロールを手動で再開します。	Yokohama
Financial Services Card Operations	*Yokohama* へのアップグレード中に、*Financial Services Card Operations* プラグインは、Card Disputes Transaction テーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] をファ	Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	イナンシャルサービスオペレーションコアのファイナンシャルタスクテーブル [sn_bom_task] に再ペアレンティングします。 親再指定により、既存のアプリケーションの機能を維持したまま、*ServiceNow*® ファイナンシャルサービスオペレーションコアのメリットと高性能を活用できます。 **注:** インスタンスでカード異議申し立てトランザクションテーブル [sn_bom_credit_card_disputes_transaction] を使用していて、そこに大量のデータが含まれている場合は、アップグレード時間が長くなる可能性があります。	
生成 AI コントローラー	生成 *AI* コントローラーは、*Now Assist* アプリケーションのインストールまたは更新時に、インストールおよび更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、このナレッジ記事 を参照して問題に対処する手順を確認してください。あるいはサポートケースを作成することもできます。	Yokohama
ITOM ヘルス	*ServiceNow*® *Store* から App Service Extension アプリをインストールして、アプリケーションサービスマッピングを拡張します。*ServiceNow Store* にアクセスし、ストアへの要求の送信に関する情報を確認します。	Yokohama
ITOM ヴィジビリティ	3DES サポートは、SSH ベースのディスカバリーまたは SSH ベースの統合を備えた *MID* サーバーでは、*MID* サーバーから完全に削除される予定です。詳細については、「Xanadu の SSH における 3DES の廃止 [KB1644950] 」を参照してください。	Yokohama
インスタンスデータレプリケーション (IDR)	レプリケーションセットを V2 にアップグレードして *Hermes Messaging Service* を使用すると インスタンスデータレプリケーション *(IDR)* (*IDR*) のパフォーマンスと処理効率を向上します。詳細については、「Upgrading legacy replication set to V2 in Instance Data Replication (インスタンスデータレプリケーション (IDR) の V2 への従来のレプリケーションセットのアップグレード) 」を参照してください。 アップグレード後に、レプリケーションペイロードエラー [idr_replication_payload_error] テーブルのログローテーションが自動的に有効になります。デフォルトでは、ログローテーションスケジュールは 7 つのシャードで構成され、シャードごとに 5 日間です。アップグレード前に作成された当該テーブルのログエントリはすべて自動的に切り捨てられます。	Yokohama
MID サーバー	最新の *MID* サーバーシステム要件については、「MID Server system requirements (MID サーバーシステム要件) 」を参照してください。サポートされている JRE バージョンは 17.0.10 以降で、推奨バージョンは 17.0.12 です。	Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	独自の JRE をインストールしている場合、サポートされている JRE を *MID* サーバーが使用することを検証するために、アップグレードプロセスでは次のアクションが実行されます。 • アップグレードの際に *MID* サーバーがサポートされていないバージョンの JRE を使用している場合、アップグレードプロセスで JRE の最低バージョンと推奨バージョンを示す警告メッセージが表示されます。 • サポートされている JRE が *MID* サーバーホストで実行されている場合、アップグレードされた *MID* サーバーはそのバージョンを使用します。 自動アップグレードを行なうには、すべての *MID* サーバーホストマシンが `install.service-now.com` のダウンロードサイトにアクセスする必要があります。詳細については、「How the System Manages *MID Server* Upgrades (システムが MID サーバーアップグレードを管理する方法)」をご確認ください。 実行可能ファイルパスに従って、*Windows MID* サーバーサービスは 1 つのみ許可されます。アップグレードした *Windows MID* サーバーに同じインストールフォルダーを指しているサービスが複数ある場合は起動できません。詳しくは「*MID Server* fails to start (MID サーバーが起動しない)」を参照してください。 *MID* サーバーのアップグレードについて詳しくは次のトピックを参照してください。 • *MID* サーバーのアップグレード前のチェック：実際にアップグレードを行なう前に、システムでの *MID* サーバーのアップグレード機能を AutoUpgrade モニターでテストする方法を説明しています。 • 手動での *MID* サーバーのアップグレード：*MID* サーバーを手動でアップグレードする方法について説明しています。	
Now Assist アナリティクス	*Now Assist* アナリティクスは、*Now Assist* アプリケーションのインストールまたは更新時に、インストールおよび更新されます。アプリケーションのインストールまたは更新で問題が発生した場合は、このナレッジ記事を参照して問題に対処する手順を確認してください。あるいはサポートケースを作成することもできます。	Yokohama
Now Assist スキルキット	*Now Assist* スキルに関連付けられている UI アクションまたはその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 *Now Assist* 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。	Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
セキュリティインシデントレスポンス向け Now Assist	バージョン 2.0.1 以降、*ServiceNow® Store* および *Now Platform®* インスタンス内のセキュリティオペレーション向け *Now Assist* アプリケーションの名前がセキュリティインシデントレスポンス向け *Now Assist* に変更されました。次の機能にアクセスするには、バージョン 2.0.1 にアップグレードする必要があります。 • *Now Assist* コンテキストメニューで解決メモを生成します。 • *Now Assist* パネルでセキュリティインシデント調査の相関インサイトを生成します。 セキュリティインシデントに対して推奨アクションスキルが機能するよう、*AI* 検索アプリケーションを有効にする必要があります。インスタンスで *AI* 検索が有効になっていることを確認するには、[すべて] > **[AI 検索]** > **[AI 検索ステータス]** に移動します。*AI* 検索が有効になっていないことがページに示されている場合は、サポートにお問い合わせください。	Yokohama
Now Assist	*Now Assist* スキルに関連付けられている UI アクションまたはその他のアイテムをカスタマイズした場合は、カスタマイズしたコードが新しいスキルリリースで更新されていることを確認してください。そうしないと、特定の機能が期待どおりに機能しない可能性があります。 *Now Assist* 製品のアップグレード中に問題が発生した場合は、「KB1637452：Now Assist (生成 AI) アプリケーションおよびプラグインの更新の問題と軽減策」を参照してください。記事を表示するにはログインする必要があります。	Yokohama
プラットフォームアナリティクスエクスペリエンス	以前にアナリティクス資産を プラットフォームアナリティクスに移行したことがある場合、互換モードであったが *Yokohama* で新たにサポートされた資産は自動的に移行されます。	Yokohama
Workflow Studio (ワークフロースタジオ) の Playbooks (プレイブック)	*Yokohama* にアップグレードした後、*ServiceNow Store* のワークフロースタジオアプリケーションを更新します。	Yokohama
公共機関デジタルサービス	アップグレード後、*CSM* 構成可能ワークスペースの特定の公共部門メニューとメニューアイテムが元の *CSM* ラベル名に戻ります。これらのアイテムのラベルを公共部門での使用に合わせて変更するには、顧客、アカウント、およびサービス組織の UX リストカテゴリレコードのラベルを更新します。再ラベル付けの詳細については、[すべて] > [構成員サービス] > [管理] > [ガイド付きセットアップ]に移動し、[公共機関デジタルサービスの構成可能	Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ワークスペース] > [ワークスペースのラベルを手動でカスタマイズ **(Customize Workspace Labels Manually)]**を選択してください。	
RPA ハブ	RPA アプリケーションをダウンロードして、現在インストールされている *Microsoft* ソフトウェアインストーラー (MSI) をアップグレードしてください。 • *RPA* デスクトップデザインスタジオ • アテンド型ロボット • 無人ロボット • 無人ロボットログインエージェント 詳細については、「Download the RPA applications from RPA Hub (RPA ハブからの RPA アプリケーションのダウンロード)」を参照してください。 次のアップグレード情報は、*San Diego* または *Tokyo* から *Yokohama* にアップグレードする場合にのみ適用されます。 アプリケーションファイルテーブル内のレコード数によっては、*RPA* ハブアプリケーションの *Tokyo* から *Yokohama* へのアップグレード時に遅延が生じる可能性があります。 *RPA* ハブを *Yokohama* にアップグレードする前に、*glide.rollback.blacklist.TableParentChange.change* システムプロパティの値を **false** に設定する必要があります。このプロパティがシステムプロパティ [sys_properties] テーブルに存在しない場合は、プロパティを追加し、その値を false に設定します。プロパティの追加方法の詳細については、「システムプロパティを追加する」を参照してください。 *Yokohama* にアップグレードすると、ボットプロセス定義は新しい構造、つまりボットプロセス構成に変更されます。 ボットプロセス構成がボットプロセスを完全に置き換えるわけではありませんが、ほとんどのフィールドはボットプロセスからボットプロセス構成に移動されます。システムプロパティ値を更新せずに *Yokohama* にアップグレードすると、対象テーブルでは「アプリケーションファイル」[sys_metadata] テーブルが拡張されません。テーブルの変更を手動で更新するには、*Now Support* ナレッジベースの記事「Restructuring RPA Hub tables to sys_metadata in Utah and beyond release (Utah 以降のリリースの sys_metadata への RPA ハブテーブルの再ビルド) [KB1223629]」を参照してください。	Yokohama
セキュリティポスチャコントロール	セキュリティポスチャコントロールの実装に必要なアプリケーションの完全なリストについては、「セキュリティポスチャコントロールのインストール」を参照してください。	Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
サービスブリッジ	• プロバイダー向けサービスブリッジとコンシューマー向けサービスブリッジを 1 つのインスタンスで使用する場合は、互換性を維持するために両方のアプリケーションを同時に同じバージョンにアップグレードする必要があります。 • サービスブリッジグローバルスクリプトインクルードは、次のプラットフォームバージョンにサービスブリッジアプリケーションをインストールすると、自動的にインストールまたは更新されます。 ◦ *Washington DC* パッチ 9 ◦ *Xanadu* パッチ 4 ◦ *Yokohama* • *Xanadu* リリースで最初にリリースされたサービスブリッジ 2.x.x は、サービスブリッジ (レガシー) バージョンの移行をサポートしていません。サービスブリッジ (レガシー) バージョンを使用している場合は、*Yokohama* リリースにアップグレードする前に、*Now Support* ナレッジベース記事「Service Bridge for Providers (Legacy) - Migration Utility (KB1499823) (プロバイダー向けサービスブリッジ (レガシー) - 移行ユーティリティ)」の手順に従って構成データを移行する必要があります。 • サービスブリッジバージョン 1.x.x からアップグレードする場合は、「アップグレードガイド - プロバイダーおよびコンシューマー向けサービスブリッジアプリケーション (v2.x.x リリース)(Upgrade Guide - Service Bridge for Providers and Consumers application (v2.x.x release)) (KB1700387)」の手順に従って、サービスブリッジアプリケーションを移行します。 • 不一致バージョンのサポートの導入により、コンシューマーとプロバイダーの両方が サービスブリッジバージョン 2.x.x にアップグレードするまで、新しいエンタイトルメントをアクティブ化できません。古いアクティブなエンタイトルメントは引き続き機能しますが、新しいエンタイトルメントはアクティブ化できません。 • プラットフォームを *Yokohama* リリースにアップグレードする前に、セールスと注文管理プラグインバージョン 1.0.4 を含むサービスブリッジバージョン 2.0.55 にアップグレードすると、新しい拒否 ACL がインストールされません。拒否 ACL を確実にインストールするには、*Yokohama* にアップグレードした後、[修復] をクリックしてサービスブリッジアプリケーションを再インストールする必要があります。	Yokohama
Service Operations Workspace for ITSM (ITSM	次のアプリケーションに互換性のあるアップグレードバージョンが存在することを確認します。	Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
のサービスオペレーションワークスペース)	• サービスオペレーションワークスペース *ITSM* Applications アプリケーション (sn_sow_itsm_cont) • サービスオペレーションワークスペース *ITOM* アプリケーション (sn_sow_itom_cont) 互換性のあるバージョンの詳細については、「ITSM のサービスオペレーションワークスペースとサービスオペレーションワークスペース ITOM のバージョン互換性」を参照してください。	
ServiceNow IDE	*ServiceNow IDE* バージョン 1.1.4 は、*Yokohama* リリースのインスタンスではデフォルトでアクティブになっています。最新の機能を使用するには、*ServiceNow IDE* バージョン 2.0 以降に更新してください。*ServiceNow IDE* の更新については、「アプリケーションマネージャーでのアプリケーションのインストール」を参照してください。	Yokohama
ServiceNow スタジオ	*ServiceNow* スタジオを *ServiceNow Store* からダウンロードする必要がなくなりました。*Now Platform* ではデフォルトで利用できます。	Yokohama
ソフトウェア資産管理	*Yokohama* リリース以降、すべての調整スクリプトインクルードがファミリリリースからソフトウェア資産管理ストアアプリケーション (com.sn_itam_samp) に移動されています。*Yokohama* にアップグレードするときに、調整スクリプトインクルードをカスタマイズした場合は、そのカスタマイズしたものを新しいスクリプトインクルードに移動する必要があります。古いスクリプトインクルードは廃止されます。 ソフトウェア資産管理 (sn_itam_samp) 2.1.0 ストアアプリケーションがインストールされた状態で *Yokohama* パッチ 1 にアップグレードする場合は、既存の *CrowdStrike* 統合プロファイルのエンタイトルメントを削除する必要があります。次に、ライセンスメトリクスに基づいて、*CrowdStrike* Falcon Endpoint Protection や *CrowdStrike* Falcon Discover などのさまざまな *CrowdStrike* 製品に対する新しいエンタイトルメントを作成します。これらのメトリクスには、*CrowdStrike* ライセンスのメトリクスグループにある予約済み時間平均センサーとセンサーサブスクリプションが含まれます。 • 既存の *CrowdStrike* プロファイルが [ドラフト] 状態である場合は、新しい統合プロファイルを作成し、既存の統合プロファイルを削除します。 • 既存の *CrowdStrike* プロファイルが [公開済み] 状態である場合は、状態が [ドラフト] に変わります。	Yokohama
通信事業ネットワークインベントリ	*Yokohama* リリースでは、プレイブックの設計とアサイン機能をサポートするために *Xanadu* プラットフォームバージョンが必要です。	Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
通信事業サービスオペレーション管理 (TSOM)	通信事業サービスオペレーション管理 TSOM をインストールすると、インターフェイスカード、スロット、サブスロット、およびネットワークインターフェイスに適用されるカスタマイズされた IRE 識別ルールが影響を受ける可能性があります。ルールをレビューおよび検証して、適切に機能することを確認する必要があります。	Yokohama
サードパーティリスク管理	*TPRM* にアップグレードする *VRM* ユーザーの場合、以前のリリースから *Vancouver* 以降にアップグレードする場合は、各アップグレードを順番に実行して、修正スクリプトが正しく実行されるようにする必要があります。これは、*Utah* から *Vancouver*、*Vancouver* から *Washington DC* などのようにアップグレードすることを意味します。スクリプトが正しい順序で実行されないと、データの不整合、機能の破損、競合が発生する可能性があります。 *VRM* から *TPRM* へのアップグレードの詳細については、「サードパーティリスク管理のアップグレード情報」を参照してください。	Yokohama
脆弱性対応統合	• 脆弱性対応アプリケーションのリリース済みバージョンと、サードパーティアプリケーションおよび *ServiceNow* アプリケーション (*Yokohama* リリースと互換性あり) について詳しくは、「Vulnerability Response Compatibility Matrix and Release Schema Changes (脆弱性対応互換性マトリクスおよびリリーススキーマの変更点) [KB0856498]」の記事を *Now Support* ナレッジベースで参照してください。 • 脆弱性対応の新機能の詳細については、「脆弱性対応リリースノート」を参照してください。	Yokohama
ITSM のワークフォース最適化	*ITSM* のワークフォース最適化にアクセスするためのセキュリティの強化 *Yokohama* リリースにアップグレードすると、*ITSM* のワークフォース最適化アプリケーションのセキュリティ強化を有効にすることができます。セキュリティ強化策を取得するには、*Now Support* に連絡して ITSM セキュリティ強化機能プラグイン (com.snc.itsm.enhanced_security) をインストールする必要があります。プラグインをインストールした後、それぞれの機能にアクセスするには、下記のロールが必要です。	Yokohama

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

(続く)

製品	リリースノート	ファミリ
	ITSM のワークフォース最適化の機能 / 各ユーザーの必須ロール スキルレビュー / • スキルレビューマネージャー (sn_wfo_skillreview.manager) • スキルレビューユーザー (sn_wfo_skillreview.user) ワークスケジューラー / • ワークスケジューラーアドミン (sn_wfo_work_sched.admin) • ワークスケジューラーマネージャー (sn_wfo_work_sched.manager) 称賛 / • 称賛アドミン (sn_applaud.admin) • 称賛ユーザー (sn_applaud.user)	

計画立案チェックリストのアップグレード

ServiceNowインスタンスのアップグレードに関連するアクティビティを計画および追跡します。すべてのタスクを完了してアップグレードを成功させるために、アップグレード計画チェックリストで指示された手順に従ってアップグレードの追跡と計画を行なってください。

インスタンスの数やカスタマイズの状態などによっては、一部のオプション手順が適切でない場合があります。**[N/A]** 列で不要なものをマークします。

ヒント: このチェックリストの PDF バージョンをダウンロードするには、ここを クリックしてください。

自己ホスト型のお客様向けの手順を完了するプロセスは異なる場合があります (インスタンスのクローンやアップグレードの要求など)。これらの違いは計画時に考慮する必要があります。

顧客名：	
本番インスタンス名：	https://[instancename].service-now.com
その他のインスタンス名	https://[instancename].service-now.com https://[instancename].service-now.com

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する				
1	対象の ServiceNow 機能リリースとパッチについては、製品とリリースのドキュメントに加えて「Yokohama リリースノート」を参照してください。 Yokohama 固有のアップグレードの考慮事項については、「様々な製品に関するアップグレード前後のタスク」を参照してください。	❑	❑	❑
フェーズ 2 - 次の計画タスクを完了します。				
2	アップグレードのスコープ内にある ServiceNow インスタンスを確認します。			
3	インスタンスのホスティングモデルを確認します。たとえば、ServiceNow クラウド、オンプレミス、オフプレミスなどです。	❑	❑	❑
4	Yokohama リリースノート およびその他のリリース資料に基づいて、アップグレード後に検証する必要がある新機能または重要な変更を決定します。	❑	❑	❑
sn_callback.callback_max_retry_attempts	新しい製品リリースで導入された機能を有効または無効にする計画を確認します。	❑	❑	❑
6	ブラウザサポートを確認して、ブラウザーの必須条件を確認します。たとえば、サポート対象のバージョンとタイプ、新しい UI バージョン向けの追加要件などです。サポート対象のブラウザーを自社の標準と比較し、ギャップを特定します。	❑	❑	❑
7	クローン作成、アップグレード、テストのプロジェクト計画を作成します。	❑	❑	❑
8	アップグレード前後で ServiceNow インスタンスの機能を検証するために必要なテスター、パワーユーザー、主要ステークホルダーのコアチームを特定します。	❑	❑	❑
9	環境のクローン作成またはアップグレードのタイミングに影響を与える変更フリーズ期間の有無を確認します。たとえば、四半期末などです。	❑	❑	❑
10	次の状況のうち、ServiceNow の非本番インスタンスに当てはまるものを確認します。			

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
	1. 本番アップグレードが完了するまで開発とテストを停止できる。 2. アップグレード、修正、およびテストアクティビティを別のインスタンスで並行して実行する間、継続的な開発 (およびテスト) のアクティビティは非本番インスタンスで続行する必要がある。 3. 本番インスタンスへの最終アップグレードが完了したら、本番インスタンスの非本番のインスタンスへの最終的なクローン作成は、本番アップグレードが完了するまで待機する。			
11	統合テストに必要な他のシステムの可用性 (主要なリソースと環境) を確認します。	❑	❑	❑
12	ServiceNow インスタンスを統合テストに使用する上で制限があるかどうかを確認します。たとえば、インターフェイスシステムを特定の ServiceNow テストインスタンスのみにアクセスするよう設定することなどです。	❑	❑	❑
13	テストのスコープとアプローチを確認します。	❑	❑	❑
14	すべてのコアインスタンス機能と統合のテストケースを含む、包括的なテスト計画を作成します。	❑	❑	❑
15	テスト中に特定された不具合を追跡する方法を確認します。	❑	❑	❑
16	以下を含む実装計画の詳細を作成します。 • 非本番インスタンスと本番インスタンスをアップグレードする順序とタイミング • クローンを作成するインスタンス • 統合テストに使用するインスタンス	❑	❑	❑
17	環境のクローン作成またはアップグレードのタイミングに影響を与える変更フリーズ期間の有無を確認します。たとえば、四半期末などです。 責任者：ServiceNow またはお客様	❑	❑	❑
18	既存の内部トレーニング資料、顧客インスタンスのナレッジベース記事、その他のサポートドキュメントを、アップグレードされたバージョンに合わせて更新する必要があるかどうかを判断します。たとえば、機能やユーザーインターフェイスの変更点などです。	❑	❑	❑

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
19	オプション： ServiceNow 構成レビュー をスケジュールします。このレビューでは、お客様の構成を ServiceNow のベストプラクティスに合わせて調整するための推奨事項を提示します。 **注:** サービス課金およびプロフェッショナルサービスの契約が必要な場合があります。	❑	❑	❑
20	本番インスタンスでシステムクローンを作成し、開発インスタンスを [ターゲットインスタンス]として選択します。 影響を受けるユーザーと内部のステークホルダーに、(本番インスタンスの） クローン作成および非本番インスタンスのアップグレードの予定日時を通知します。 **注:** 本番インスタンスをできるだけ忠実に反映するシステムでテストすることが重要です。非本番インスタンスと本番インスタンスのサイズが同じ場合は、本番監査ログと添付データを含め、除外オプションの選択を解除していることを確認します。	❑	❑	❑
フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support				
21	[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。	❑	❑	❑
22	[可能なアップグレードの配布を確認 **(Check distribution for possible upgrade)]** sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。	❑	❑	❑
23	[可能なアップグレードについてデータベースを確認 **(Check database for possible upgrade)]** sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。	❑	❑	❑
24	でアップグレードをスケジュールします。	❑	❑	❑
25	該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。	❑	❑	❑
フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う				

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
26	アップグレードモニターを使用して、インスタンスのアップグレードを監視し、開発インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。	❑	❑	❑
27	開発インスタンスのアップグレードが完了したら、アップグレードモニターでスキップされたレコードリストを処理 します。	❑	❑	❑
28	更新セットを特定します。	❑	❑	❑
29	アップグレードの前後に、開発インスタンスでスモークテストを実施します。包括的なテスト計画を使用して機能テストを実行します。	❑	❑	❑
フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する				
30	本番インスタンスでシステムクローンを作成し、開発インスタンスを [ターゲットインスタンス]として選択します。	❑	❑	❑
31	Now Support で非本番アップグレードをスケジュールし、アップグレード構成を確認します。	❑	❑	❑
32	非本番インスタンスへのアップグレードが完了したことを確認します。	❑	❑	❑
33	開発インスタンスにインストールされていたオプションのプラグインをすべてインストールします。	❑	❑	❑
34	必要なカスタムアプリケーションとアップグレード後の修正スクリプトをすべてインストールします。	❑	❑	❑
35	更新セットをインストールします。	❑	❑	❑
36	機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。	❑	❑	❑
フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する				
37	更新セットですべての非本番インスタンスの不具合が修正され検証済みであることに対する、IT およびビジネスのステークホルダーのサインオフを確認します。 責任者：お客様	❑	❑	❑

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
38	本番アップグレード後に ServiceNow インスタンスの機能検証に必要な主要ステークホルダーのコアチームを特定します。 責任者：お客様	❑	❑	❑
39	アップグレード後の Day 1 サポートの範囲を確認します。 責任者：お客様	❑	❑	❑
40	すべてのアップグレード手順、ロールと責任、コミュニケーション計画、主要な連絡先、Day 1 サポートの範囲などを含む本番アップグレード実装計画を作成します。 責任者：お客様	❑	❑	❑
41	主要なステークホルダーおよびコアチームと一緒に、実装計画のウォークスルーとサインオフをスケジュールします。 責任者：お客様	❑	❑	❑
42	組織の変更プロセスでの必要に応じて、変更レコードの承認を提出して取得します。 責任者：お客様	❑	❑	❑
43	本番アップグレードの停止や新機能などの詳細を主要なステークホルダーとエンドユーザーに送信します。 責任者：お客様	❑	❑	❑
44	アップグレードする前に、インスタンスのパフォーマンスをプロファイルします。	❑	❑	❑
45	ServiceNow パフォーマンスホームページを使用して、アップグレード前にインスタンスのパフォーマンスを文書化します。	❑	❑	❑
46	クローンで機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。	❑	❑	❑
Phase 7 - 本番環境をアップグレードする				
47	でアップグレードをスケジュールします。	❑	❑	❑
48	該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。	❑	❑	❑

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	説明	あり	いいえ	適用外
49	インスタンスのアップグレードを監視し、本番インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。	❑	❑	❑
50	更新セットおよび、アップグレード後の修正スクリプトがあれば適用します。	❑	❑	❑
51	ユーザー受け入れテスト (UAT) を実施して、インスタンスの検証およびテストを行います。本番アップグレード後にシステムが適切に作動し、主要な機能が利用可能であることをすべての主要なステークホルダーに確認します。	❑	❑	❑

アップグレードツールとリソース

アップグレードエクスペリエンスを向上する ServiceNow 製品とツールについて説明します。

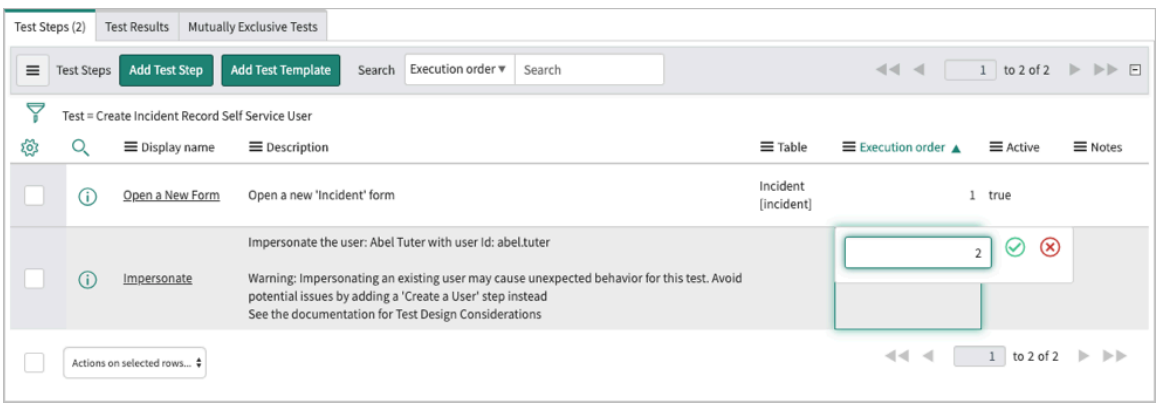
製品

これらの ServiceNow 製品を使用して、アップグレードテストの一部を自動化し、アップグレードを一元的に管理します。

自動テストフレームワーク (ATF)

自動テストフレームワーク (ATF) (ATF) では、変更を行った後にインスタンスが動作することを確認するための自動テストを作成して実行することができます。たとえば、アップグレード後、アプリケーション開発中、または更新セットを使用してインスタンス構成を展開する場合です。失敗したテストの結果を確認して、失敗の原因となった変更と、レビューする必要がある変更を特定します。

注: デフォルトでは、自動テストを実行するためのシステムプロパティは無効になっており、本番システムで誤って実行されないようになっています。データの破損や機能停止を避けるため、テストは、開発、テスト、およびその他の非本番インスタンスでのみ実行してください。

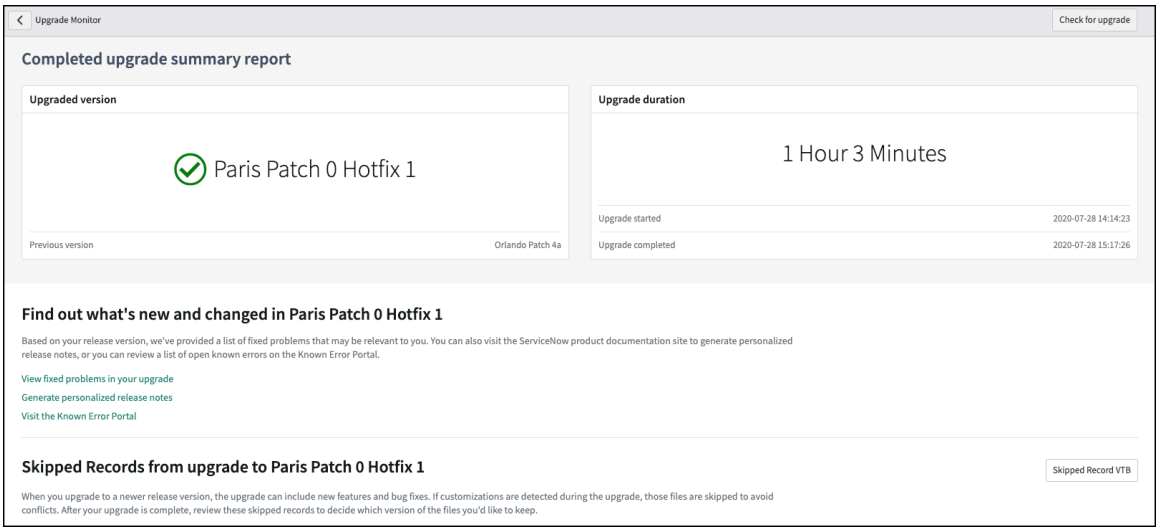


アップグレードセンター

ServiceNow® アップグレードセンター を使用して、アップグレードの計画と管理を行います。アップグレードプレビューモジュールを使用して、使用可能なさまざまなリリースバージョンを調べ、実際にインスタンスを更新しなくても更新のエクスペリエン

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

スに関するインサイトを得ることができます。また、進行中の更新のステータスを監視し、新しい更新モニターモジュールを使用して最新の更新の概要を表示することもできます。アップグレードセンター には、更新後のスキップを管理するための Visual Task Board (VTB) の更新もあります。別の更新履歴モジュールを使用すると、過去のすべての更新を表示できます。



アップグレードツール

アップグレード関連の製品に加えて、 ServiceNow のアップグレードツールも使用できます。

Now Support アップグレード支援

ServiceNow のアップグレードを自動化して最新の状態を維持します。自動化サービスを使用して、アップグレードのスケジューリングタスクの負荷を軽減します。

既知のエラーポータル

選択したパッチリリースバージョンに関する既知の問題リストを確認します。

サンプルアップグレードプロジェクト計画

計画立案チェックリストのアップグレード はアップグレード手順の概要を示します。Excel、PDF、または Microsoft Project でアップグレードの進捗状況を追跡する場合は、これらのサンプルプロジェクト計画をダウンロードして開始できます。

- PDF
- Excel
- MPP

ベストプラクティス

アップグレードの価値とベストプラクティスについては、ServiceNow Customer Success Center Web サイトを参照してください。

アップグレード価値計算機

ServiceNow のアップグレードで最新の状態を維持することの潜在的なビジネス価値を判断します。

プレイブック：迅速なアップグレードによるプラットフォームヘルスの維持

アップグレードプロセスとツールを使用してアップグレードを行い、必要に応じてベースラインシステムを変更する方法について説明します。

プラットフォームのカスタマイズによる価値とリスクの均衡

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレードの価値を最大化し、影響を最小限に抑えるために、インスタンスをカスタマイズするタイミングと方法について説明します。

プラットフォームのカスタマイズによる価値とリスクの均衡

Resources

ServiceNowCustomer Success Center

プレイブック、チェックリスト、クイックアンサーなどの処方的なコンテンツとツールを参照して、ServiceNow の実装から得られる価値を拡大できます。

エキスパートサービス

ServiceNow エキスパートとつながって、ベストプラクティスとツールを活用し最新の ServiceNow イノベーションにアップグレードする支援を受けられます。

アップグレードと ServiceNow Store

ServiceNow Store には、ServiceNow が開発およびリリースをした公式アプリケーションが揃っています。ユーザーは、インスタンスで Yokohama アプリをダウンロードしたり、アプリへのアクセスや設定を行なったりできます。Store アプリケーションのバージョンは、インスタンスを新しいリリースバージョンにアップグレードするときにアップグレードできます。

ServiceNow® Store アプリの新しいバージョンは、パッチおよびファミリリリースで定義できます。これには、インストール済みバージョンの最小バージョンやホットフィックスを定義する機能が含まれます。インスタンスにインストールしているアプリのバージョンが定義済みの最小バージョンよりも低い場合、そのアプリは必要な最小バージョンにアップグレードされます。同様に、インスタンスにインストールしているアプリのバージョンが定義済みのホットフィックスバージョンよりも低い場合、そのアプリはホットフィックスバージョンにアップグレードされます。

たとえば、リリースで 1.7.0、2.4.1、3.0.1 を定義するアプリケーションを考えてみましょう。この例ではバージョン 1.7.0 が最小バージョンです。バージョン 2.4.1 および 3.0.1 はホットフィックスバージョンになります。

インスタンスをリリースバージョンにアップグレードすると、次の動作が発生します。

最小バージョンへのアップグレード

アップグレード前にインストールしていたバージョン	アップグレード後の予想バージョン
1.0.0	1.7.0 - 最小バージョンへのアップグレード
1.3.2	1.7.0 - 最小バージョンへのアップグレード
1.7.0	1.7.0 - インスタンスが既に最小バージョンであるため、バージョンは同じままです。
1.7.2	1.7.2 - インスタンスが既に最小バージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。

ホットフィックスバージョンのアップグレード

アップグレード前にインストールしていたバージョン	アップグレード後の予想バージョン
1.8.0	1.8.0 - インスタンスが既に定義済みのホットフィックスバージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

ホットフィックスバージョンのアップグレード (続く)

アップグレード前にインストールしていたバージョン	アップグレード後の予想バージョン
2.0.0	2.4.1 - 定義済みのホットフィックスバージョンへのアップグレード
2.6.0	2.6.0 - インスタンスが既に定義済みのホットフィックスバージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。
3.0.0	3.0.1 - 定義済みのホットフィックスバージョンへのアップグレード
3.0.5	3.0.5 - インスタンスが既に定義済みのホットフィックスバージョンより先のものであったため、バージョンは同じままです。
4.0.0	4.0.0 - 4.0.0 以降にはホットフィックスバージョンが定義されていないため、バージョンは同じままです。

Yokohama リリースへのアップグレード

インスタンスのアップグレードとパッチ適用には、計画、テスト、および検証が必要です。安全で効果的なアップグレードを行うために、本番インスタンスをアップグレードする前に、リリースノートを読み、アップグレード計画を作成し、非本番インスタンスでアップグレードをテストしてください。

重要: これらのトピックには、アップグレードに関する詳細な説明が含まれています。アップグレード手順の詳細なリファレンスについては、「計画立案チェックリストのアップグレード」を参照してください。

フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する

アップグレードプロセスを開始する前に、ターゲットバージョンのリリースノートを読み、必要なアップグレードおよび移行タスクを理解することが重要です。この情報は、安全で効果的なアップグレードを計画するのに役立ちます。

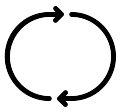
フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をする

本番アップグレードの所要時間を詳しく理解するために、非本番インスタンスで本番インスタンス (大きなテーブルと添付ファイルを含む) の完全クローンを要求します。現在のリリースバージョンとターゲットのリリースバージョンを確認してください。後で Now Support でアップグレードをスケジュールするときにその情報を使用します。

フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support

[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブと連携したアップグレードのタイミングに関す

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

	る情報を確認します。次に、Now Support でアップグレードをスケジュールします。
	フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う アップグレードモニターでアップグレードの進捗状況を追跡します。最初の非本番インスタンスのアップグレード (開発インスタンス) の場合は、アップグレードでスキップされて処理されなかったレコードのリストをアップグレードモニターを使用して処理します。次に、更新セットを特定し、機能テストを実行します。
	フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する 開発インスタンスを構成して調整した後、テストインスタンスなどの他の非本番インスタンスのアップグレードを要求します。アップグレードが完了したらすぐに、オプションのプラグインのアクティブ化、アプリケーションのインストールとアップグレード、更新セットの適用など、開発インスタンスに行われたアップグレード後の変更を適用します。
	フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する 本番環境を適切に表すようにテスト環境を構成して調整したら、本番インスタンスをアップグレードする準備をします。
	Phase 7 -本番環境をアップグレードする 開発インスタンス、非本番インスタンス、およびテストインスタンスをアップグレードした後、最後に本番インスタンスをアップグレードします。次に、アップグレードが完了したことを検証し、更新セットと修正スクリプトを適用し、アップグレード後のユーザー受け入れテスト (UAT) を実行します。

フェーズ 1 - リリースノートを読みアップグレードを計画する

アップグレードプロセスを開始する前に、ターゲットバージョンのリリースノートを読み、必要なアップグレードおよび移行タスクを理解することが重要です。この情報は、安全で効果的なアップグレードを計画するのに役立ちます。

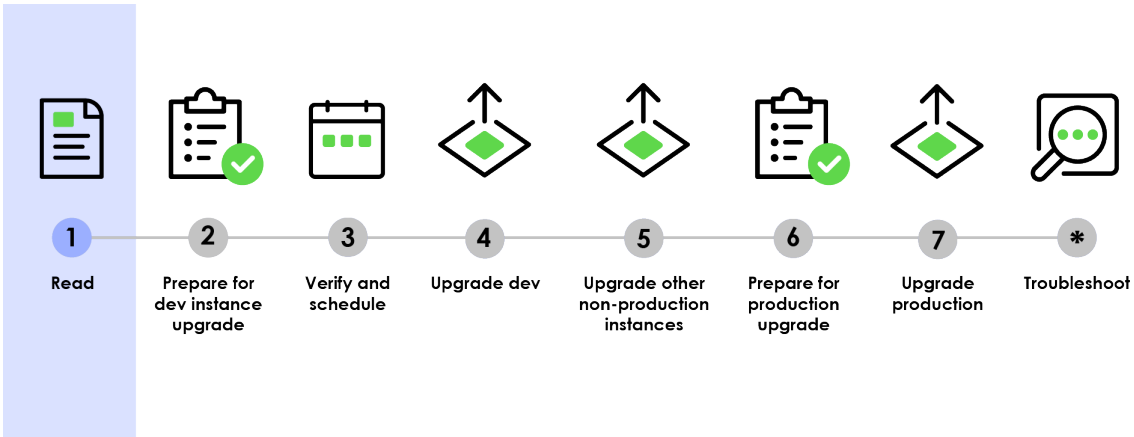
始める前に

重要: アップグレードに複数のソフトウェアバージョンが含まれている場合は、現在のバージョンとターゲットバージョンの間のそれぞれのバージョンのリリースノートを必ず確認してください。

必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて



手順

1. ターゲットバージョンのリリースノートを読みます。
   アップグレードの前後に完了する必要があるアップグレードおよび移行タスクを確認します。

   - ServiceNow はすべてのリリースのリリースノートを提供します。これらのリリースノートには、特定のバージョンで利用可能な新しい機能、注目すべき変更、修正に関する役立つ情報が記載されています。Yokohama リリースノート を確認することで、アップグレードに必要な機能が含まれているか、インスタンスに影響を与える問題を解決する修正が含まれているかを判断できます。また、リリースノートから、以前カスタマイズしたアイテムがアップグレードされているかどうかも確認できます。
   - Yokohama 固有のアップグレードの考慮事項については、「様々な製品に関するアップグレード前後のタスク」を参照してください。
   - Yokohama ファミリーへのアップグレードを検討している場合は、問題 (PRB) 修正がアップグレード計画の重要な要素になる可能性があります。 のリストを生成できます。アップグレードするリリースバージョンを決定するために、さまざまな Yokohama アップグレードシナリオで修正された問題のリストを比較してください。

2. 計画立案チェックリストのアップグレード のフェーズ 2 の準備および計画タスクを完了します。

   チェックリストには、アップグレード準備のさまざまな側面をガイドする計画タスクのリストが含まれています。スコーピング、ステークホルダーの収集、無効化および有効化する機能の特定、アップグレード全体で使用するテスト計画の作成などのタスクについてガイドが示されています。次の手順に従って、組織のすべての側面でアップグレードの準備ができていることを確認します。

3. アップグレードの準備を万端にするために、インスタンスのカスタマイズレベルを評価します。

   カスタマイズのベストプラクティスガイドラインの詳細については、Customer Success Center の Web サイト を参照してください。

複雑度スコア	カスタマイズの例
低	◦ フォームのレイアウト/デザインの変更 ◦ フォームへのフィールドや UI ポリシーの追加 ◦ 簡易カスタム統合のビルド ◦ スコープ内既存テーブル (インシデントなど) の新しいフィールドのみでの拡張

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

複雑度スコア	カスタマイズの例
低〜中	◦ スコープ内既存テーブル (インシデントなど) のスクリプトでの拡張 ◦ 既存テーブル (インシデントなど) の HR など他アプリケーションの基礎としての拡張
中	新しいスコープ対象のアプリケーションをビルド
中〜高	新しいグローバルアプリケーションのビルド
高	◦ ベースラインビジネスルールの変更 (SLA プロセスの変更など) ◦ 複雑なカスタム統合のビルド

4. すべてのコアインスタンス機能と統合 (カスタマイズを含む) のテストケースを含む、包括的なテスト計画を作成します。

   システムの機能を効率的にテストおよび評価するために、テストチームが使用する一連の詳細なテストスクリプトを作成します。各インスタンスのアップグレード全体で、このテスト計画を使用します。

インスタンス	必要なテストのタイプ
開発	スモークテストを実施します。
テスト	◦ ServiceNow 自動テストフレームワーク (ATF) が、非本番インスタンスのテストを支援します。 ◦ 自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「 クイックスタートテスト 」を参照してください。 ◦ 追加のテスト範囲として、非本番インスタンスでユーザー受け入れテスト (UAT) を実行することもできます。
本番	UAT を実施します。 注: 自動テストフレームワーク (ATF) は非本番インスタンスでの使用を目的としています。本番インスタンスでは、UAT のみを実施します。

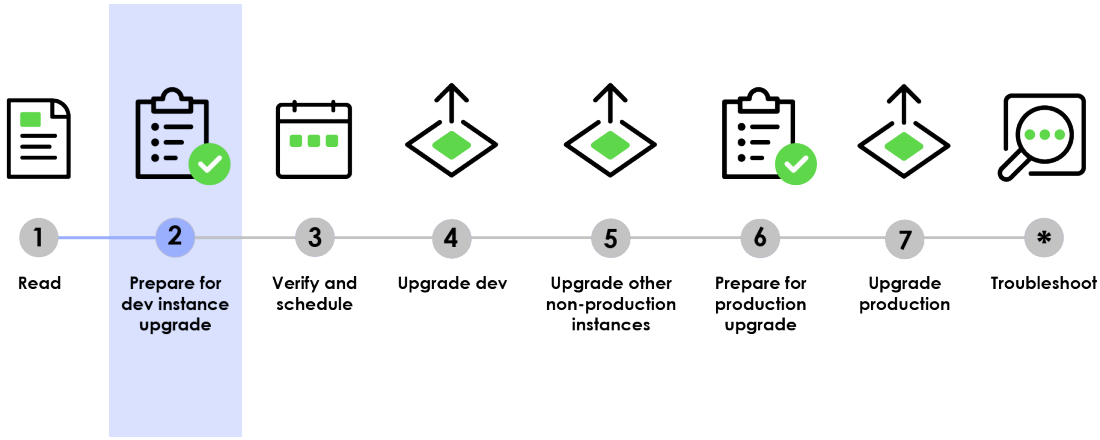
フェーズ 2 - 開発インスタンスのアップグレードの準備をする

本番アップグレードの所要時間を詳しく理解するために、非本番インスタンスで本番インスタンス (大きなテーブルと添付ファイルを含む) の完全クローンを要求します。現在のリリースバージョンとターゲットのリリースバージョンを確認してください。後で Now Support でアップグレードをスケジュールするときにその情報を使用します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて



手順

1. 本番インスタンスでシステムクローンを作成し、開発インスタンスを [ターゲットインスタンス]として選択します。

   クローンは本番環境の正確なコピーを提供するものです。クローンでアップグレードを実行すると、非本番環境で本番構成のアップグレードをシミュレートできます。詳細については、「システムクローン」を参照してください。

   > **重要:**
   >
   > 効果的にアップグレードをテストするには、本番インスタンスをできるだけ忠実に反映するシステムでテストするために、このクローンを使用します。非本番インスタンスと本番インスタンスのサイズが同じ場合は、本番クローンに本番監査ログと添付データを含めます。すべての本番データがクローンに含まれるようにするには、[クローンを要求] フォームのすべての [除外] チェックボックスをオフにしてください。非本番インスタンスで、本番インスタンスで発生する一般的なユーザーの動作を複製して、アップグレード期間の見積もりを強化します。

2. アップグレード中のパフォーマンスの期待値を設定します。

   アップグレード中、ノードがディストリビューションアップグレードを開始するため、パフォーマンスに影響を与える可能性があります。アップグレード中にすべてのノードが再起動されますが、ServiceNow インスタンスはマルチノードシステムで動作するため、マルチノードインスタンスは使用できます。このマルチノードシステムは、アップグレード中にマルチノードインスタンスで少なくとも 1 つのアクティブなノードペアが存在するように、ノードのディストリビューションアップグレードを調整します。

   アップグレード中のパフォーマンスを正確に予想できるように、非本番インスタンスと本番インスタンスのノードの違いに注意してください。1 つのノードを持つインスタンスでは、アップグレード中に短時間の停止時間が発生しますが、マルチノードインスタンスには UI 停止時間はありません。ノードとそのステータスの詳細については、[アップグレードの進捗状況] 画面を参照してください。

フェーズ 3 - アップグレード構成を確認し、開発インスタンスのアップグレードをスケジュールする - Now Support

[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。[可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブと連携したアップグレードのタイミングに関する情報を確認します。次に、Now Support でアップグレードをスケジュールします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

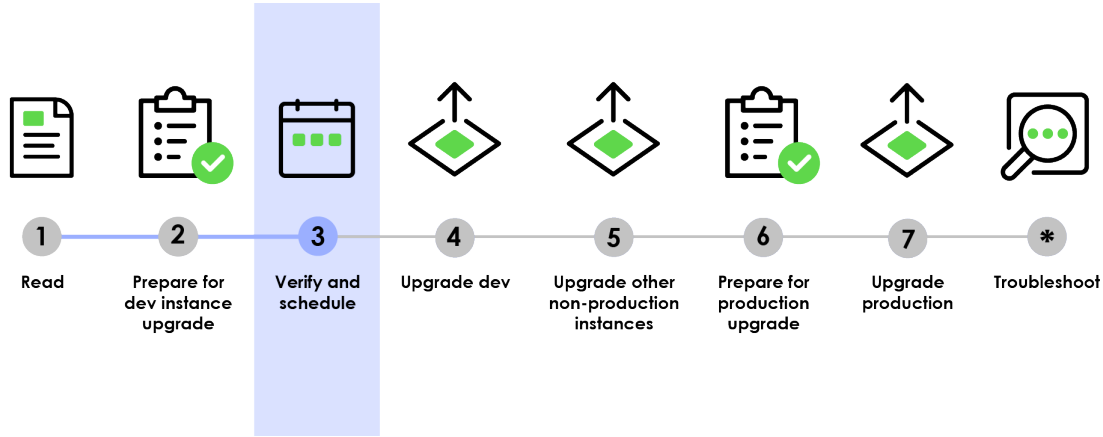
始める前に
必要なロール：admin

[可能なアップグレードの配布を確認 **(Check distribution for possible upgrade)]** および [可能なアップグレードについてデータベースを確認 **(Check database for possible upgrade)]** sys_trigger の設定を確認する必要があります。これらは、インスタンスを正しいターゲットバージョンにアップグレードするために不可欠です。

注: Paris リリース以降、[アップグレード] ジョブは [可能なアップグレードの配布を確認 (Check distribution for possible upgrade)] に名前が変更されました。また、[アップグレードスクリプトを確認 (Check Upgrade Script)] ジョブの名前は [可能なアップグレードについてデータベースを確認 (Check database for possible upgrade)] に変更されました。

sys_trigger	関数
可能なアップグレードの配布を確認 (Check distribution for possible upgrade)	• Now Support をクエリして、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブの構成によって決定される、指定された時間間隔でアップグレードが行われるかどうかを尋ねます。 • インスタンスで別のバージョンを実行する必要があるかどうかを尋ねます。実行する必要がある場合、そのバージョンのディストリビューションがダウンロードされ、インスタンスがターゲットバージョンにアップグレードされます。
可能なアップグレードについてデータベースを確認 (Check database for possible upgrade)	• ディストリビューションがアップグレードされた後に実行されます。 • データベースのアップグレードを実行します。

このタスクについて



重要: アップグレードは Now Support ではなくインスタンスからオーケストレーションされます。

Now Support は実行する必要があるバージョンのレコードを保持し、インスタンスは定期的に Now Support をクエリして割り当てられたバージョンを確認します。アップグレードの時刻を指定すると、インスタンスはその時刻にアップグレードを開始します。例：

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アクション	結果
Yokohama パッチ 8 へのアップグレードを 6 月 10 日 3:00 p.m. に実行するようにスケジュールします。	Now Support が 6 月 10 日 3:00 p.m. に Yokohama パッチ 8 を実行する必要があることを反映するようにレコードを変更します。
Now Support が、6 月 10 日のスケジュール時刻の後にインスタンスからの ping を受け取るよう待機します。	インスタンスは引き続き現在のリリースバージョンで動作し、定期的に Now Support に対して ping を実行します。
6 月 10 日のスケジュール時刻の後、Now Support がインスタンスから ping を受信します。	Now Support はインスタンスに対し、Yokohama パッチ 8 を使用する必要があることを通知します。
インスタンスは、別のバージョンを実行する必要があるという Now Support 通知を受信します。	インスタンスでアップグレードが開始されます。

Now Support でインスタンスのアップグレードをスケジュールおよび管理する方法

Now Support サービスカタログを参照して、アップグレードのスケジュール設定などのセルフサービスタスクを要求できます。

Now Support のサービスカタログを使ったプラグインやセルフサービスタスクの要求

手順

1. [可能なアップグレードの配布を確認 (*Check distribution for possible upgrade*)] スケジュール済みジョブの構成を確認して、実行頻度とタイミングを表示します。
   a. [システムスケジューラ] > [スケジュール済みジョブ] > [スケジュール済みジョブ]に移動します。
   b. リストで、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブを見つけます。
   c. [次のアクション] 列を表示して、次にジョブを実行するタイミングを判断します。
2. [可能なアップグレードの配布を確認 **(Check distribution for possible upgrade)]** sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。
   a. [システムスケジューラ] > [スケジュール済みジョブ] > [スケジュール済みジョブ]に移動します。
   b. *Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブを見つけてクリックします。
   c. [トリガータイプ] が [間隔] に設定されていることを確認します。
   d. **[Sys ID]** が [なし] に設定されていることを確認します。
3. [可能なアップグレードについてデータベースを確認 **(Check database for possible upgrade)]** sys_trigger がアップグレードに向けて適切に設定されていることを確認します。
   a. [システムスケジューラ] > [スケジュール済みジョブ] > [スケジュール済みジョブ]に移動します。
   b. *Check database for possible upgrade* スケジュール済みジョブを見つけてクリックします。
   c. [トリガータイプ] が [システム起動時に実行] に設定されていることを確認します。
4. でアップグレードをスケジュールします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. Now Support にログインします。

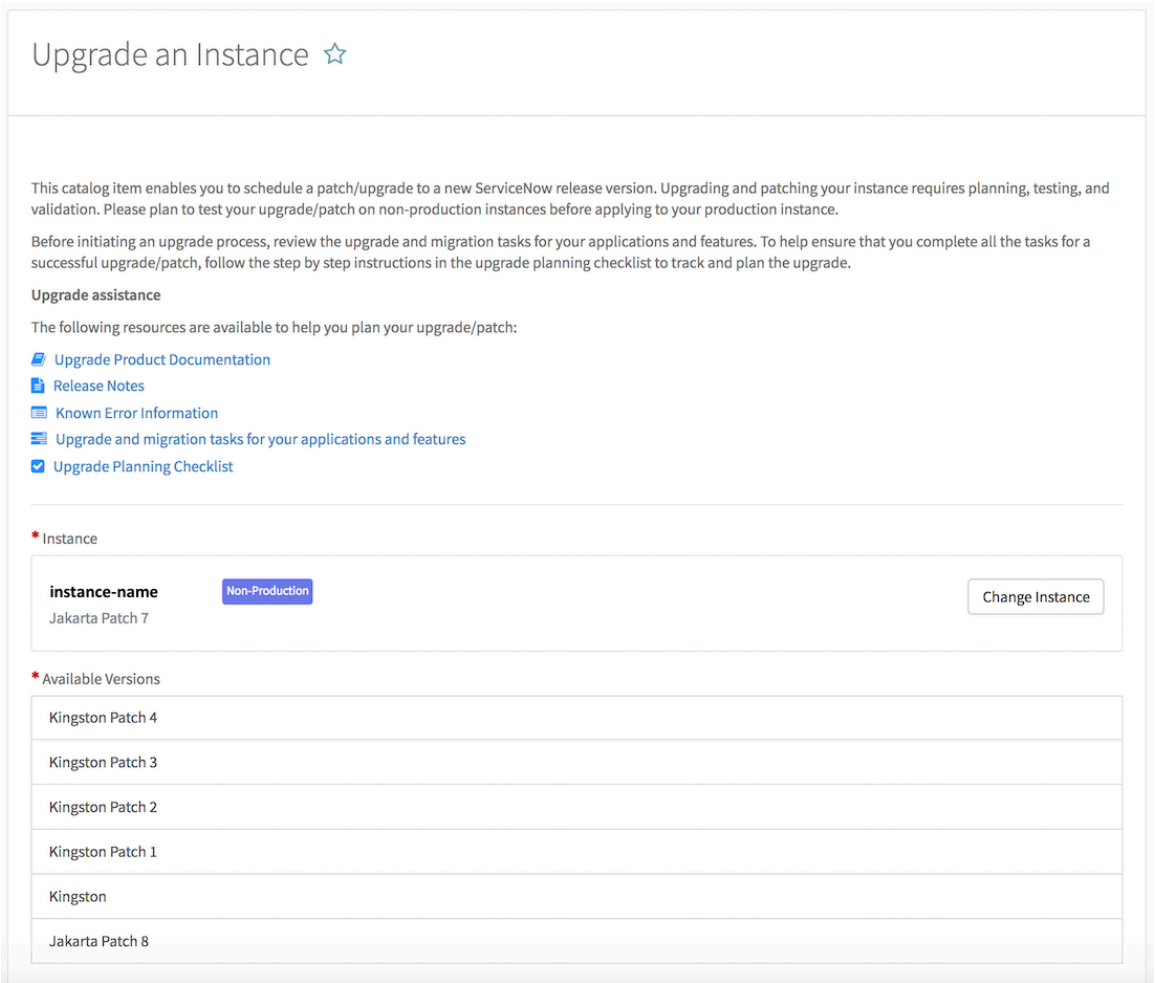
b. 左側のナビゲーションメニューで [インスタンス] をクリックします。

c. [インスタンスを管理] を選択します。

d. パートナーのみ：ユーザーメニューから、[会社の切り替え **(Switch Company)]** 機能を使用して会社を選択します。

e. アップグレードを実行またはパッチを適用するインスタンスを選択します。

f. [アクション] メニューで、[インスタンスをアップグレード **(Upgrade Instance)]** をクリックします。
[インスタンスのアップグレード] サービスカタログアイテムが開きます。アップグレードまたはパッチの適用ができるインスタンス名と、利用可能なバージョンが事前に設定されています。



g. アップグレードまたはパッチ適用の日時を指定するには、[開始日時] フィールドの横にあるカレンダーアイコンをクリックします。

h. 時計アイコンをクリックして、アップグレードまたはパッチ適用の時間を選択します。

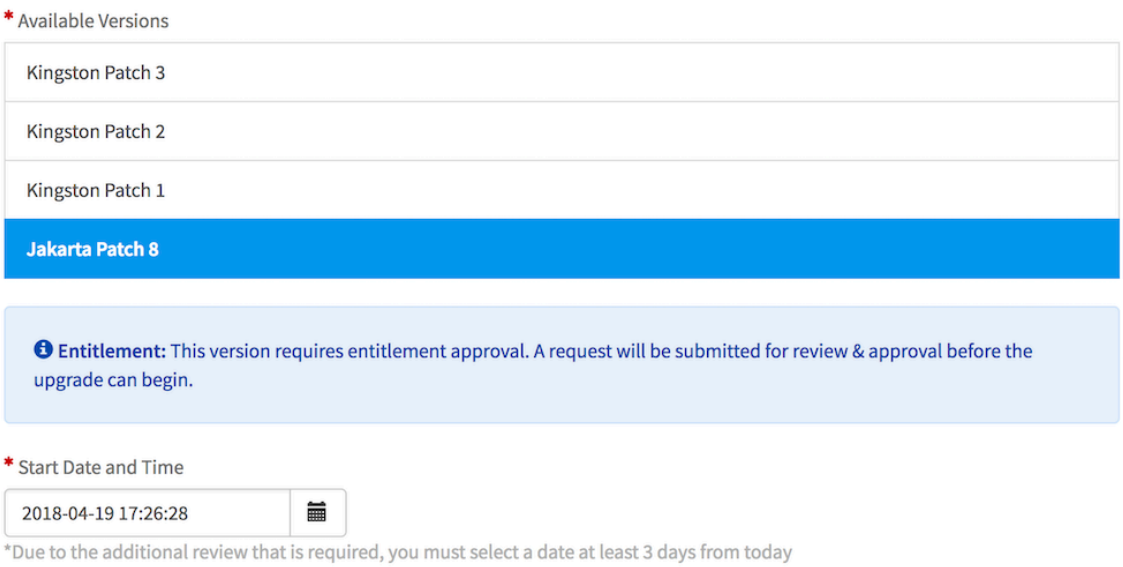
© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

> **注:** アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

i. [送信] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要ない場合は、変更要求が作成されます。

5. 該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。

a. [アクション] 列で、[スケジュール] をクリックします。
バージョンにエンタイトルメントが必要な場合は、次の画面が表示されます。



b. カレンダーアイコンをクリックし、3 日以上先の日時を指定します。

ServiceNow のエンタイトルメントアドミニストレーターが 3 日以内にエンタイトルメント要求に応答します。

> **注:** アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

c. [スケジュール] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要な場合は、エンタイトルメント要求番号が含まれています。エンタイトルメント要求番号をクリックして、要求を表示します。

d. エンタイトルメントについて質問がある場合は、エンタイトルメント要求について、送信後にコメントしてください。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

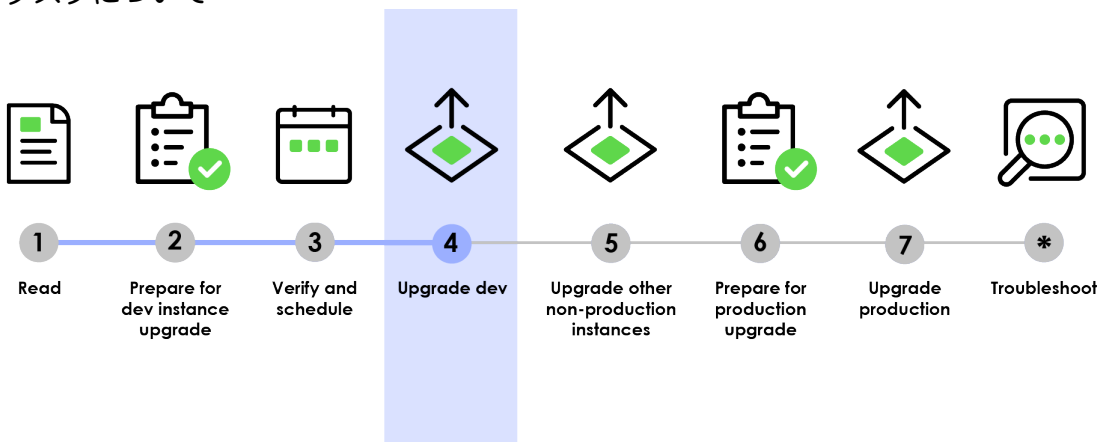
フェーズ 4 - 開発インスタンスのアップグレードを実行し検証を行う

アップグレードモニターでアップグレードの進捗状況を追跡します。最初の非本番インスタンスのアップグレード (開発インスタンス) の場合は、アップグレードでスキップされて処理されなかったレコードのリストをアップグレードモニターを使用して処理します。次に、更新セットを特定し、機能テストを実行します。

始める前に

必要なロール：admin

このタスクについて



アップグレードモニターは、個々のインスタンスのアップグレードを支援します。アップグレードの進行状況を監視し、アップグレードとカスタマイズの間の競合を解決することができます。

手順

1. アップグレードモニターを使用して、インスタンスのアップグレードを監視し、開発インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。
2. 開発インスタンスのアップグレードが完了したら、アップグレードモニターでスキップされたレコードリストを処理 します。

   スキップされたレコードリストを処理するときに、レコードのマージや復元を行ったり、個々のレコードの競合を解決したり、さらにカスタマイズしたりできます。これらの変更は、最新バージョンに反映され、現在の更新セットに反映されます。

3. 更新セットを特定します。

   後続の非本番インスタンスには、これらの更新セットが必要です。アップグレード後に対処が必要な問題がある場合は、適切な変更を行うと、現在の更新セットに反映されます。次のような更新セットを収集します。

   - スキップされた更新リストを確認中に作成された
   - 最新リリースで動作するようにカスタマイズを変更中に作成された
   - 次のアップグレードの直後に本番稼働する必要がある

   アップグレードの前にこれらの更新セットを収集すると、他のインスタンスに対するエクスポート、インポート、およびコミットのプロセスが迅速化されます。適切な更新セットが特定されたら、それらの更新セットを移動して適用するための標準的なプロセスに従います。詳細については、「システムアップデートセット 」を参照してください。

4. アップグレードの前後に、開発インスタンスでスモークテストを実施します。包括的なテスト計画を使用して機能テストを実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

アップグレード後、欠陥や、アップグレード前テスト結果からの逸脱がないかを追跡します。欠陥追跡は、根本原因の特定と修正の作成に役立ちます。修正が特定されたら、その修正を単一の更新セットにキャプチャします。結果として得られる更新セットには、本番インスタンスに適用する必要がある累積的な修正が保持されます。

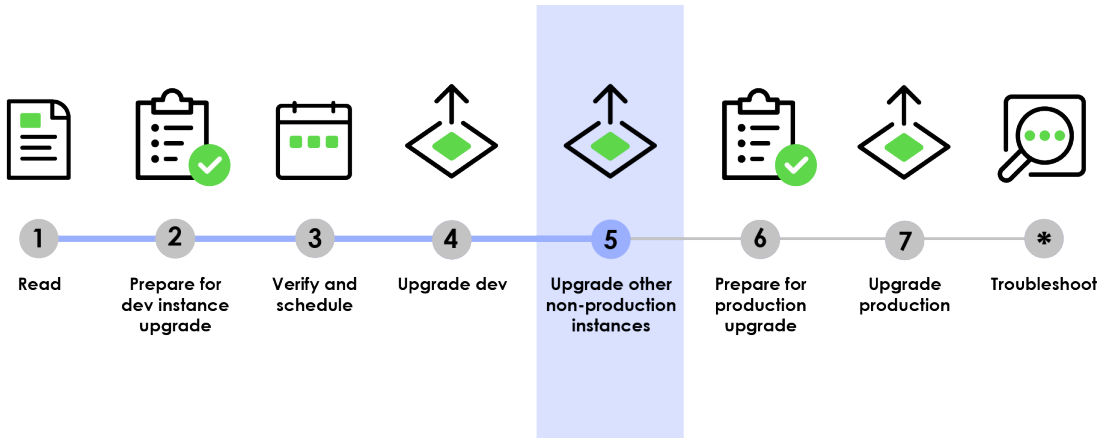
非本番インスタンスでのテストと検証を自動化するには、自動テストフレームワーク (ATF) を使用します。 自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「 クイックスタートテスト 」を参照してください。

フェーズ 5 - 該当する場合、テストインスタンスなど他の非本番インスタンスをアップグレードして検証する

開発インスタンスを構成して調整した後、テストインスタンスなどの他の非本番インスタンスのアップグレードを要求します。アップグレードが完了したらすぐに、オプションのプラグインのアクティブ化、アプリケーションのインストールとアップグレード、更新セットの適用など、開発インスタンスに行われたアップグレード後の変更を適用します。

始める前に
必要なロール：admin

このタスクについて



このインスタンスの命名規則は、ServiceNow インスタンスが 3 つあることを前提としています。インスタンスが 3 つある場合は、次の順序でインスタンスをアップグレードします。

1. 開発
2. テスト
3. 本番

インスタンス数が 3 つではない場合、またはチーム開発を使用している場合、これらのインスタンスラベルは異なったものになります。一般に、本番インスタンスから最も離れたインスタンスを本番インスタンスにアップグレードします。

開発用の更新セットをテストインスタンスに適用した後、テストインスタンス (および該当する場合は他の非本番インスタンス) で次のタスクを実行します。

手順

1. 本番インスタンスからシステムクローンを作成します。
2. Now Support で非本番アップグレードをスケジュールし、アップグレード構成を確認します。
3. 非本番インスタンスへのアップグレードが完了したことを確認します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

4. 開発インスタンスにインストールされていたオプションのプラグインをすべてインストールします。
5. 必要なカスタムアプリケーションとアップグレード後の修正スクリプトをすべてインストールします。
6. 更新セットをインストールします。
   これらの更新セットを使用して、最初の変更を後続の非本番インスタンスに移動します。
7. 機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。
   本番インスタンスで発生する一般的なユーザーアクティビティを再現します。自動テストフレームワーク (ATF) は、非本番インスタンスのテストに非常に役立ちます。自動テストフレームワーク (ATF) クイックスタートテストと製品テストスイートを使用すると、アップグレード前後のテストをすぐに開始できます。利用可能なテストとアクティブ化情報のリストについては、「クイックスタートテスト」を参照してください。 追加のテスト範囲として、ユーザー受け入れテスト (UAT) を実行することもできます。

フェーズ 6 - 本番インスタンスのアップグレードを準備する

本番環境を適切に表すようにテスト環境を構成して調整したら、本番インスタンスをアップグレードする準備をします。

始める前に
必要なロール：admin

社内のすべてのステークホルダーが最終的な本番アップグレードの準備ができるようにするには、「計画立案チェックリストのアップグレード」のフェーズ 6 で管理計画タスクを完了します。本番インスタンスをアップグレードする場合は、以下を実行します。

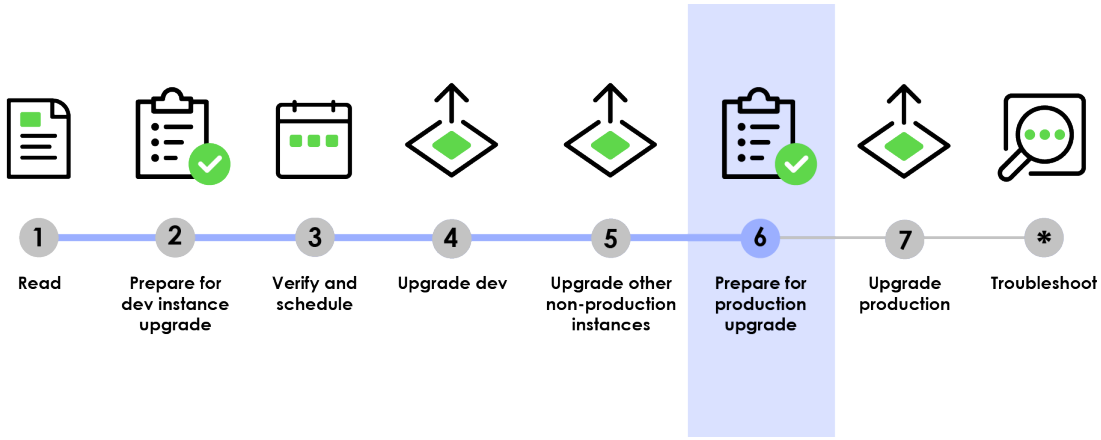
- すべての非本番インスタンスの欠陥が修正および検証され、更新セットに含まれていることを IT およびアドミンから確認します。
- 組織で確立された変更管理プロセスを使用して、アップグレードを追跡します。
- アップグレードによる変更、新機能、およびプロセスの更新について、ユーザーコミュニティと効果的にやり取りします。
- ServiceNow システムのすべてのユーザーに適したアップグレード時刻を交渉します。

  たとえば、ユーザーへの影響を最小限に抑えるために、数時間後にアップグレードをスケジュールします。*Upgrade* スケジュール済みジョブ間隔の 15 ～ 20 分前にアップグレードをスケジュールすることを忘れないでください。

- 変更時間帯にすべてのテストケースを実行し、すべての統合、主要なビジネス機能、およびシステムパフォーマンスが許容範囲内であることを確認します。変更時間帯に違反することなくエラーに対応するための時間バッファーを追加します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて



手順

1. アップグレードする前に、インスタンスのパフォーマンスをプロファイルします。

   アップグレード前のインスタンス検証では、現在の運用環境の信頼できるベンチマークが得られ、アップグレード後に発生する可能性のある問題について警告されます。たとえば、アップグレードによって特定の機能が壊れているように見えることがあります。分析により、アップグレード前でも本番インスタンスで機能が正常に動作していないことが示される場合があります。

   アップグレードを実行する前に、現在の運用環境を分析してください。具体的には、以下を確認します。

   - 主要な機能
   - 統合
   - インスタンスのパフォーマンス

2. ServiceNow パフォーマンスホームページを使用して、アップグレード前にインスタンスのパフォーマンスを文書化します。

   後で、アップグレード後の検証とテストでこの情報を比較します。ベンチマークはインスタンスごとに異なります。

   ServiceNow パフォーマンスホームページにアクセスするには、以下の手順を実行します。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

a. インスタンスにログインします。

b. インスタンスのホームページの左上にあるリストから、**[ServiceNow** パフォーマンス]を選択します。

3. クローンで機能テストを実行し、インスタンスのパフォーマンスを監視します。
本番インスタンスで発生する一般的なユーザー動作を複製します。パワーユーザーと主要なステークホルダーからなる一貫したコアチームをアサインして、アップグレード前後に ServiceNow インスタンスの重要な機能を検証します。

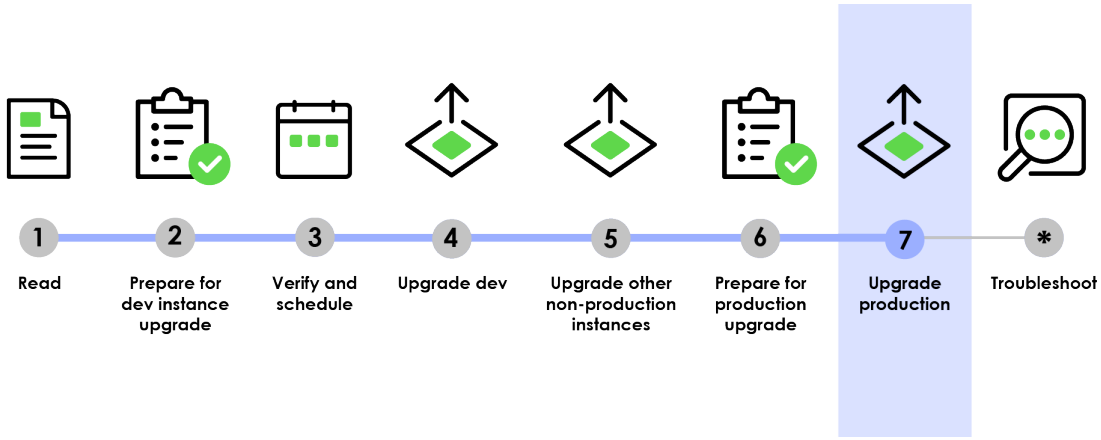
フェーズ 7 -本番環境をアップグレードする

開発インスタンス、非本番インスタンス、およびテストインスタンスをアップグレードした後、最後に本番インスタンスをアップグレードします。次に、アップグレードが完了したことを検証し、更新セットと修正スクリプトを適用し、アップグレード後のユーザー受け入れテスト (UAT) を実行します。

始める前に
必要なロール：admin

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

このタスクについて



手順

1. でアップグレードをスケジュールします。

   a. Now Support にログインします。

   b. 左側のナビゲーションメニューで [インスタンス] をクリックします。

   c. [インスタンスを管理] を選択します。

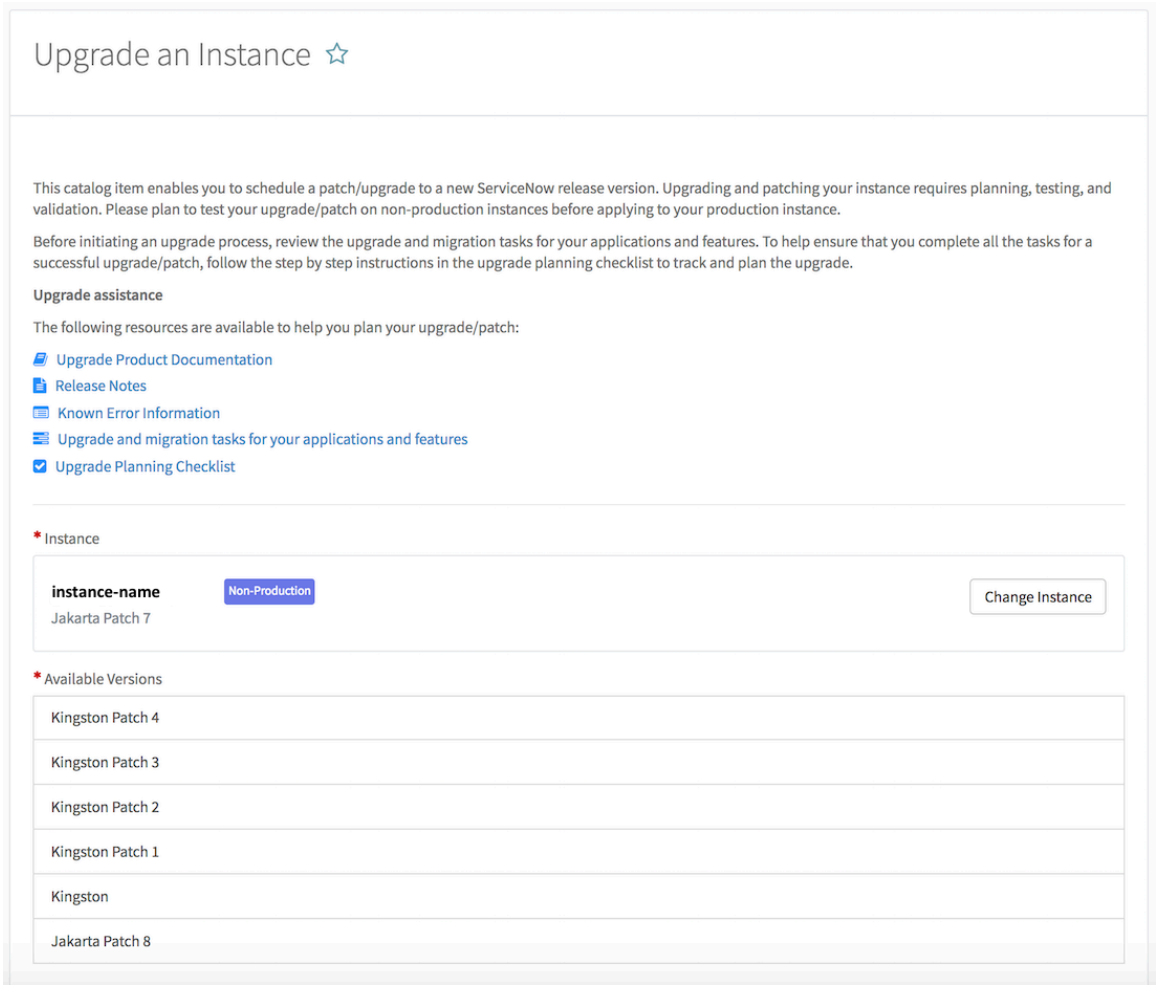
   d. パートナーのみ：ユーザーメニューから、[会社の切り替え **(Switch Company)**] 機能を使用して会社を選択します。

   e. アップグレードを実行またはパッチを適用するインスタンスを選択します。

   f. [アクション] メニューで、[インスタンスをアップグレード **(Upgrade Instance)**] をクリックします。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

[インスタンスのアップグレード] サービスカタログアイテムが開きます。アップグレードまたはパッチの適用ができるインスタンス名と、利用可能なバージョンが事前に設定されていま



す。

g. アップグレードまたはパッチ適用の日時を指定するには、[開始日時] フィールドの横にあるカレンダーアイコンをクリックします。

h. 時計アイコンをクリックして、アップグレードまたはパッチ適用の時間を選択します。

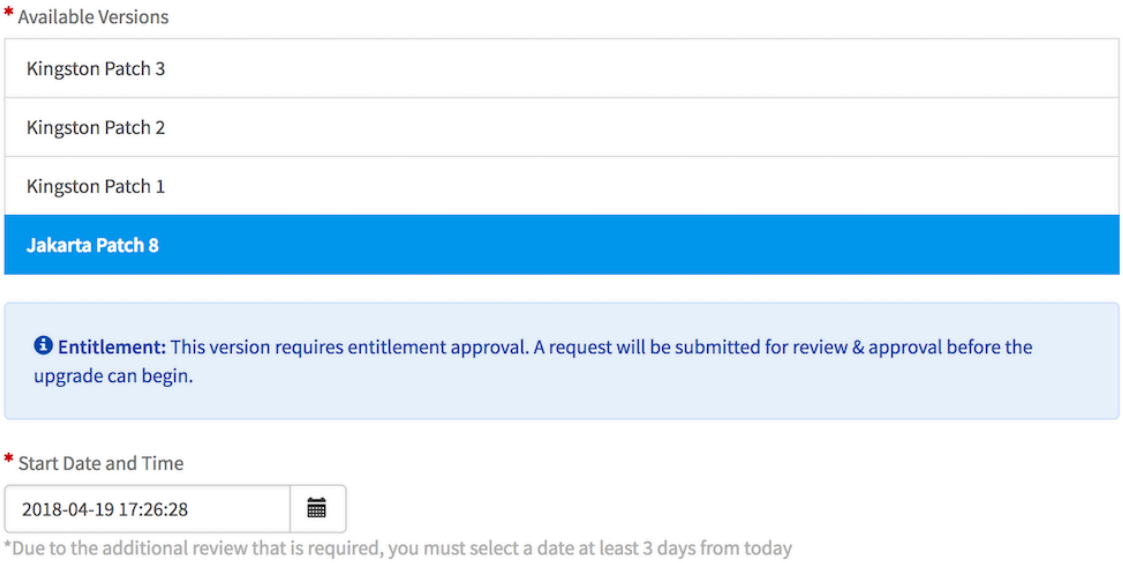
> **注:** アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

i. [送信] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要ない場合は、変更要求が作成されます。

2. 該当する場合は、バージョンエンタイトルメントを要求します。

a. [アクション] 列で、[スケジュール] をクリックします。
バージョンにエンタイトルメントが必要な場合は、次の画面が表示されます。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。



b. カレンダーアイコンをクリックし、3 日以上先の日時を指定します。

ServiceNow のエンタイトルメントアドミニストレーターが 3 日以内にエンタイトルメント要求に応答します。

> **注:** アップグレードまたはパッチの時間設定は重要です。*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される 10 ～ 15 分前にアップグレードまたはパッチを開始するように設定します。この設定により、*Check distribution for possible upgrade* スケジュール済みジョブが実行される前に、インスタンスがどのリリースバージョンであるべきかという Now Support のレコードを、アップグレードまたはパッチ要求が更新するのに十分な時間が確保されます。

c. [スケジュール] をクリックします。
確認メッセージが表示されます。エンタイトルメントが必要な場合は、エンタイトルメント要求番号が含まれています。エンタイトルメント要求番号をクリックして、要求を表示します。

d. エンタイトルメントについて質問がある場合は、エンタイトルメント要求について、送信後にコメントしてください。

3. インスタンスのアップグレードを監視し、本番インスタンスのアップグレードが完了したことを確認します。
アップグレードが完了したことを確認するには、次のように複数の方法があります。
   - [システム診断] > [アップグレードモニター]に移動します。
   - [システム診断] > [アップグレードログ]に移動し、「アップグレードが完了したことを HI に通知しています (Notifying HI that upgrade has been completed)」メッセージを見つけます。
   - [システム定義] > [システムアップグレード] に移動します。すべてのシステムアップグレードに関する情報がリストされます。
   - [システム診断] > [アップグレード履歴]に移動し、最新のアップグレードを検索します。
4. 更新セットおよび、アップグレード後の修正スクリプトがあれば適用します。
5. ユーザー受け入れテスト (UAT) を実施して、インスタンスの検証およびテストを行います。
パフォーマンスと運用情報はシステムログで確認できます。これは、ServiceNow インスタンスの内部動作を評価するための優れた情報源です。この情報を使用すると、できるだけ多くのエラーを

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。

解決できます。ログデータにアクセスするには、[システムログ] > [システムログ] > [エラー]に移動します。

注: エラーログのすべてのエラーがアップグレードの結果であるとは限りません。エラーメッセージはアップグレード前のインスタンスに存在していることが多く、これらのメッセージの多くはユーザーやパフォーマンスには影響しません。

© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved.
ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは 米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の 商標または登録商 標です。
その他の会社名と 製品名は、関連する各会社の商標である 可能性があります。